

(A) ま (上) -427 編 上上 | 上

册

吴枫

刘乾先

一九九二·北京中国友谊出版公司

主编

吴枫

刘乾先

册

中国友谊出版公司 一九九二・北京

登记证号: (京)191号

书名 中华野史大博览

作者 吴枫 刘乾先

出版 中国友谊出版公司

发行 新华书店首都发行所

印刷 艺苑胶印厂

规格 850×1168 毫米 32 开

54.625 印张 1300 千字

版次 1992 年 8 月北京第 1 版

1992年8月北京第1次印刷

印数 1-5000 册

书号 ISBN7-5057-0431-1/K·89.

定价 48.00 元

作者名单:

主编: 吳 枫 刘乾先 副主编:傅朗云 张在义

编写人员 (以姓氏笔画为序): 刘永胜 原 H 王彩云 刘乾先 琨 刘 刘胜有 何忠有 刘继延 吕朋林 张玉春 张仓礼 吴 枫 张新海 张晓光 张在益 侯占虎 邴玉喜 李成山 普惠玉 黄云鹤 曹书杰 傅朗云 傅 春 韩格平 蔡兴元

前言

在编写这部《中华野史大博览》之前,我们正着手编写大型 历史丛书《中华野史丛编》,全书按秦汉至南北朝、隋唐五代、宋、 辽、夏、金、元、明、清六段历史时期编为六辑,共选书近800种, 总字数约2000万左右。该书从确定编纂总体方案及编写细则,到 全部资料调查,历时近两年,这无疑给编写这部《中华野史大博 览》创造了较为有利的条件,《中华野史大博览》一稿能够在短短 的数月内完成,是得力于《中华野史丛编》的前期准备工作的。

所谓"野史",是就非官修"正史"而言,多为私人著述。中国古籍中的野史,不仅数量可观,体裁多样,内容也十分丰富,这类书探幽发微,搜罗了许多有关军国大事、朝野轶闻以及其它为人们所鲜知的喜闻乐见的资料,其中不乏优秀之作,具有较高的历史文献价值,因此历来为一些有识之士所重视。深入发掘和广泛传播这些宝贵的野史资料,对于弘扬中华民族文化,促进当今的社会主义精神文明建设,应该说是一件十分有意义的工作。

本书从历代野史著作中共节选出近 2000 则野史片断,每则独立成篇,每篇冠以小标题。收书范围上起秦汉,下迄清末。为满足一般文史爱好者阅读欣赏的需要,选材上力求兼顾思想性、知

识性、趣味性与可读性的统一,并对原文进行标点、分段和简要的注释。编排上则以内容为纬,以时代为经。全书内容分为八类,依次为历史故事、人物春秋、名人轶事、世风民俗、奇闻趣谈、名物制度、学海拾贝、园林游记,每类内部基本上按时代排列,某些难以断代或不宜以时代进行排列的,则酌情处理。

本书在编写过程中,曾得到东北师范大学图书馆古籍部同志 的大力支持,为我们查阅资料提供了诸多方便条件,在此我们表 示诚挚的谢意!

由于时间和水平的限制,本书在选材、编排、注释等各方面 一定会存在许多不足或问题,我们诚恳希望海内外专家及广大读 者不吝批评指正。

1991年8月 编者

中华野史大博览目录

一、历史故事

盘古传说(3)	宋玉答楚襄王 (21
太古河图姓纪(3)	持两端(21
黄帝接神 (4)	秦善用他国人(22
西王母传说(5)	徐福(22
舜当禅禹(6)	董永妻(23
少康复国(7)	陌上桑歌 (24
孔甲轶闻(8)	亡国之言(24
商汤当代夏政(8)	稼釜之怨 (24
道家老子 (9)	鸷鸟累百不如一鹗 (25
由让国到争王位 (13)	申屠嘉难邓通 (25)
墨翟智胜公输般 (14)	爱盎密害晁错 (26
蘧伯玉暗行不废礼 (16)	卓文君卖酒 (27)
计然谈治国 (16)	意不在马 (27)
渔父与船人 ·········· (20)	由马取人 (28)
颜回不仕(21)	得陇望蜀(28)

韩馥反董卓	(29)	三女后	(42)
逢纪公私分明	(29)	舟子不取举子钱	(43)
公孙瓒与袁绍	(29)	投笔从戎	(43)
袁绍设计得冀州	(31)	李表拒仕	(43)
田横与吕布	(32)	崔烈买官	(43)
高顺与吕布	(33)	铜臭	(44)
刘璋大战赵韪	(33)	箜篌引	(44)
刘备早年经历	(34)	两秋胡	(45)
张昭谏孙权罢宴	(35)	文齐不仕公孙述	(45)
庞统与刘备	(35)	李业宁死不仕公孙述 …	(46)
虎侯许褚	(35)	杨修预知曹操退兵	
黄盖二事	(36)	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	(46)
鲁肃兴兵赴江东	(36)	孔融不识时务	(46)
张辽大战孙权	(37)	刘焉起兵	(47)
文聘巧施空城计	(38)	蔡洪古今人才论	(47)
蒋干游说周瑜	(38)	贤母教子	(48)
李衡种桔	(39)	夏香救饥民	(48)
钟会五字见用	(39)	谢瞻分家戒弟	(48)
周题因暖昧而召祸	(39)	谈"丁"字	(49)
女婿谓东床	(40)	宁我负人	(49)
范坚以身护法	(40)	诸州置鼓之始	(50)
王嫱不赂画工	(41)	杨素舍妾还妻	(50)
壶关三老	(42)	隋朝亡于法乱	(51)

王远知佐唐不佐隋 (51)	张九龄与李林甫 (66)
李密与李渊 (52)	哥舒翰先斩后奏 (66)
孙伏伽以三事谏	元载笑不可测 (67)
唐高祖 (53)	白孝德独斩刘龙仙 (67)
李义琛落难遇义商 (54)	杨绾与王黻 (68)
唐太宗梦虞世南 (54)	邢君牙识才 (69)
天阵地阵人阵 (55)	马勋智擒张用诚 (70)
狄仁杰之姨 (55)	温造一宴诛人五千 (71)
文章之功(55)	于颇初识牛僧孺 (72)
辍官俸以赡军 (56)	刘禹锡与牛僧孺 (72)
引蛇出洞(57)	李回与魏谟 (73)
饮酒令之祸 (57)	意外打击 (74)
李尽忠智败唐师 (58)	令佛众务农(75)
张鹭论武周朝臣 (58)	催阵使(75)
献宝免灾(60)	武将言用兵之利 (76)
韩休为相 (61)	李克助智救雀銮 (77)
萧嵩位极知退 (62)	墨君和救主 (78)
高力士智夺王毛仲	高审思守寿春记 (79)
之宠(62)	夏侯彪贪鄙趣闻 (80)
高力士教玄宗于中達 … (63)	裴琰之判案 (80)
李白词戏杨贵妃 (64)	李抱贞焚僧救军 (81)
泰山即丈人 (65)	两莫愁 (82)
萧颖士狂慢屈势 (65)	薛能作诗 (83)

创业与守文 (84)	昭成太子误饮毒酒 (97)
脂粉钱 (84)	曹利用同契丹议和
巧审奸情 (84)	(98)
后梁太祖诛佞臣 (85)	宋真宗言太平 (99)
杜荀鹤见梁太祖 (85)	鲁宗道忠实可用 (99)
葛周以爱姬酬有功 (87)	依法办事(100)
耻为郎 (88)	丁谓以囚为舟人(100)
柴后逆旅嫁周祖 (89)	杨亿佯狂(101)
仲庭预不贪而富 (89)	张咏献文辨诬 (101)
潘美收养柴世宗子 (90)	仁术(102)
潘美侍乐宋太祖 (90)	宋真宗恶人奔竟 (103)
宋太祖以诚收吴越 (91)	宋真宗下罪己诏 (103)
曹彬攻太原而不取 (91)	李迪与丁谓争议 (104)
宋太祖保全功臣 (91)	寇准也有恣横事 (105)
宋太祖建封桩库 (92)	寇准贬徙四州 (105)
宋太祖赐造郭进宅 (92)	宋仁宋至诚纳谏 (106)
郭进取信于诬己者 (93)	宋仁宗之俭 德 (107)
宋太祖轶事 (93)	宋仁宗答嫔 御 (107)
宋太祖笔抹韩王面 (94)	宋仁宗抑制权贵 (108)
李煜之死 (94)	宋仁宗有两母······· (108)
宋太宗赐榜学士院	过在老而不知退位 (109)
(95)	北宋吴遵恪治蝗 (110)
钱若水德政 (96)	盛度的中庸之道 (110)

四贤一不肖(111)	宋神宗起用王安石(122)
苏 耆慷慨 赈灾······· (111)	以言罪人枉为大臣 (123)
不昧财物(112)	君子之量(124)
当戒官高为患(112)	独乐园吏(124)
出以公心 (113)	邢和叔翻云覆雨(125)
合龙门 (114)	王安石得赐珏带(126)
北宋何承矩经营	宋神宗论御外 (127)
瓦桥关(115)	蔡京当去不去 (127)
北宋石守道忠诚善报	包拯唾溅帝面 (128)
(115)	张天觉用人不当 (128)
狄青智取昆仓关 (116)	直言遭流放 (129)
张伯玉出知太平州	苏轼不合时宜 (130)
(117)	苏轼学《孟子》 (130)
丁度巧答仁宗 (117)	贺下不贺上 (130)
北宋明肃皇后以史	晁端彦拙于会客 (131)
为鉴(117)	以死人骨灰筑宫 (131)
陈执中不欺主 (118)	愿君共事烹身语 (132)
范 讽谏 于榻前······· (118)	善射之人马扩 (133)
王 德 用貌似宋太祖	张巨山代秦桧作自解
(119)	之奏(135)
北宋一员铁御史(119)	二帝蒙难记(135)
宋 庠受谮 而改名 (120)	间谍刘蕴古(142)
北宋英宗母子 (121)	范子夷惩玉仙观主 (144)

卖油翁答陈尧咨 ·······	(145)	两和两退失汴京	(164)
名落孙山	(145)	金太祖许还燕云	(166)
西平王教女	(145)	骨舍与粘罕	(168)
硕儒罗可	(146)	东朝廷与西朝廷	(169)
义释盗······	(146)	哭帝郎君与保正石竧	
二县令	(147)	••••••	(169)
十室之邑必有忠信	(148)	兀室智擒余睹	(171)
虚怀若谷	(149)	完颜亮覆没记······	(172)
林积拾金不昧	(149)	南山翁嫁女	(173)
糊涂考官	(150)	金熙宗嗜杀身亡	(174)
使其自新	(152)	范成大使金见闻录	(175)
义仆王达	(152)	胡沙虎之变	(179)
代人受过	(153)	朱漆睑盗陵 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(180)
健者	(154)	宋濂获罪······	(180)
除恶务尽	(155)	凯旋之盛	(181)
何谓孤寒	(155)	郑牢论戒贪	(182)
滕元发撰《盗狗赋》		酷将杀人如麻	(183)
••••••••••	(156)	栏驾	(184)
两陷燕云之由 ·········	(156)	海防兵陈瑞斩倭酋	(184)
金代女真先世	(157)	王长年智斗倭寇	(184)
一寸山河一寸金	(158)	健儿杨钿	(186)
马扩开酒店抗金	(158)	智勇抗倭一青年	(186)
马扩一进燕山府	(158)	宫婢弑君案	(187)

宫女造反与夏言被诛		李自成入京前夕	(224)
••••••	(188)	皇太极之妻说降	
毒酒毙倭	(188)	洪承畴	(225)
明神宗时献俘礼	(189)	沈百五批洪承畴颊	
仆杀酷主	(190)	••••••	(230)
保定名捕之妻	(191)	阮大铖暴死·······	(231)
工人琴师······	(192)	明南都之失	(231)
东涌侦倭	(192)	郑成功入镇江	(233)
杨涟惨祸本末	(194)	努尔哈赤败叶赫哈达	
袁崇焕立志五年复辽		••••••	(238)
***************************************	(196)	世祖自撰董妃行状	
袁崇焕被罪	(197)	***************************************	(239)
老尚书巧谕门生	(199)	苏克撒哈冤狱	(248)
崇祯欲造船航海	(199)	天道好还	(249)
崇祯禁私奄割 · · · · · · · ·	(202)	开化案	(249)
崇祯之死······	(202)	庚午哭庙之狱	(251)
吴三桂再叛	(205)	顺治丁酉江南科场案	
吳三桂借兵满州以击		***************************************	(252)
李自成······	(212)	康熙诛鳌拜	(255)
嘉定一屠	(215)	佟中丞自励	(255)
嘉定二屠	(220)	雍正蓄养密探队	(256)
嘉定三屠	(222)	雍正特务	(257)
史可法慷慨就义	(223)	马雄征孙延龄	(258)

于清端折狱 (260)	广兴周廷栋因民谣
岳钟琪先谋后战 (261)	
	•
文字之狱(262)	剖心记 ······ (279)
吴鸿锡助和顺赈饥	文宗雪林则徐冤(282)
(263)	蒲城王文恪公尸谏
俞鸿图遭腰斩惨刑	(283)
(263)	芸台治夷(285)
吕留良以文字戮尸	库兵肛门纳银 (287)
(264)	三元里义民 (290)
裘琏以文字被逮 (265)	书广东水师提督关天
吟诗杀身(266)	培死事(292)
书麻城冤狱始末 (267)	咸丰季年三奸伏诛
高宗纳银妃 (269)	(294)
王露计送粮饷 (271)	僧格林沁与英法战于
县令处决残害幼童者	大沽 (299)
(271)	林则徐之女有才略
香妃体有异香(273)	(304)
双料曹操 (274)	英人欺弱惧强 (305)
嘉庆逼奸相和珅殉葬	弟万岁兄万万岁 (305)
(275)	天诛星使(306)
仁宗平某妇冤狱 (276)	孝钦后诛肃顺之异闻
私造假印案 (278)	(307)
	毅皇后被逼死 (308)

剌马详情	(309)	色旺落尔布桑保被案	
文宗密谕	• (313)	••••••	(337)
*大审忠王	• (313)	旅顺丐儿忠于为国	
石达开老鸦漩兵败		••••••	(340)
异闻	• (314)	内监直言被诛	(341)
杨乃武被诬杀人案		观剧焚毙多人	(342)
•••••	(317)	郑孝子	(344)
书杨乃武狱	(319)	陈天听蹈海警国人	
山左诛安德海纪略		***************************************	(346)
••••••	(321)	洋行二字保沈荩全尸	
安德海之异闻	(322)	••••••••••••	(347)
王景琦之升迁	(324)	程德全横卧铁轨	(347)
盗用巡抚印	(325)	青州丐妇案	(348)
翁李之隙	(327)	刘孝铭除假鬼	(350)
绍兴师爷的妙计	(328)	主僧某	(350)
清室轶闻	(329)	徐锡麟枪杀恩铭	(352)
光绪帝之几废	(332)	汪精卫谋炸摄政王	
慈禧致疑于奕䜣	(333)	••••••	(354)
孝贞后之暴薨	(334)	秋瑾之死	(356)
光绪间党争	(335)	秋瑾冤死案	(357)
翠云娘与八国联军战		秋瑾赋诗乞书	(358)
•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	(336)	云娘	(358)
龚照玙寿联·····	(337)	蜀妇······	(359)

二、人物春秋

巢父······	(363)	卢景裕别传••••••	(379)
许由洗耳	(363)	后魏将军杨大眼	(379)
善卷不受天下	(364)	王俭	(380)
老子李耳	(364)	陶弘景	(380)
商人弦高分国难	(365)	麦铁杖	(381)
曾参辞官	(365)	娄师德	(382)
西汉淮南王传奇	(366)	孙思邈外传	(383)
匡 衡 苦学	(369)	郭子仪别传 ··············	(386)
长安巧工丁缓	(370)	王维一举为解元	(388)
赵岐	(370)	颜真卿外传	(389)
庞 德 公······	(371)	封常清与高仙芝	(392)
董卓外传	(371)	董汉勋·······	(393)
吕布·····	(372)	李光弼·······	(394)
丁奉	(375)	秦鸣鹤诊疾	(396)
赵夫人	(376)	安禄山	(396)
浔阳四隐······	(377)	萧颖士风节	(397)
张华撰《博物志》		陆存作面	(397)
	(377)	陈璠临刑赋诗	(398)
陶渊明小传	(378)	李泌外传	(399)
射灵运小传	(378)	茶神陆羽	(408)

曹因墓铭夫人书	• (408)	张君房外传	(435)
皮日休	(409)	米芾·······	(436)
卢怀慎	(410)	米芾洁癖	(437)
卢庄道······	(410)	秦少游与义倡	(438)
董晋以柔静致胜	(411)	道士讥劝吕惠卿	(441)
于休列在朝三十余年		颜几撰索酒诗	(441)
	(413)	周曼待缺······	(442)
武肃王钱镠	(413)	名医单骧	(442)
朱瑾•••••	(418)	董国度之妾	(443)
谋臣周庠	(421)	杨凝式	(445)
元膺从太子到庶人	7	张灿年三十而志于学	
*** ***	(422)		(447)
石文德貌丑才高	(424)	姚平仲传奇	(451)
邓洵美	(425)	高尚先生刘卞功	(452)
娥皇	(426)	李彦仙守陕	(453)
韩熙载······	(428)	韩世旺······	(456)
一代奇儒李之才	(429)	金太祖之死	(458)
张 泳传	(431)	金太宗之死	(458)
长安雷氏三父子	(432)	挞懒与宗盘	(458)
刘几······	(433)	谋士乌陵思谋	(460)
刘概毕生求名不仕		金代陈王兀室外传	
*** ***	(434)	•••••••	(461)
顾方为象山县令	(435)	完颜踌传	(462)

李纯甫传	(463)	书南园先生事	(523)
李师儿	(465)	朱珪小传	(526)
牙虎带••••••	(466)	方九麻子	(528)
王翛然	(467)	富勒浑	(530)
金代诗人吴彦高	(468)	松筠	(530)
左光斗事略	(469)	不利状元······	(531)
徐霞客传	(470)	插天飞	(533)
平民王朝佐	(474)	牛鉴	(535)
查氏女 ·······	(475)	侠义优伶 ······	(537)
王相尧••••••	(477)	刚毅	(539)
秦良玉 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(478)	金梅生之钻营	(540)
陈圆圆传 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(482)	胜保事类记 ······	(543)
史可法传	(486)	杨守敬传	(550)
靖南侯黄得功		大实业家叶澄衷小传	
•••••••••••••••••••••••	(492)	***************************************	(553)
侯方域魏禧传	(495)	小说家李伯元传	(555)
郑成功	(499)	画史缪太太	(556)
董小宛别传	(504)	琴工张春圃	(557)
金圣叹小传	(513)	谭嗣同传	(558)
赵勇略征吴三桂	(515)	杨锐传	(565)
徐士林传	(517)	刘光第传	(567)
尹继善传	(519)	林旭传	(569)
和珅······	(521)	管劬安之宠幸	(571)

黄履庄小传	(572)	鉴湖女侠秋瑾传	(575)
邹容传	(573)		

三、名人轶事

子产不信天道	(581)	河上公	(588)
晏子智谏齐景公	(581)	倪宽与张安世	(588)
曾参老有所成	(581)	汉武帝轶闻	(589)
田叔善导骄主	(581)	杨兴妄作	(590)
甾丘䜣勇而要离智		朱买臣赴任	(592)
•••••••••	(582)	张道陵	(592)
优旃笑诫秦王	(583)	孔安国授徒	(592)
张良拜师	(583)	汉成帝好蹴踘	(593)
李陆娱老	(584)	班固才识······	(593)
汉文帝轻言	(584)	班固裁《史记》	(593)
神童汉武帝	(585)	袁安日延千人命	(594)
金屋藏娇	(586)	郑玄饮酒三百杯	(594)
东方朔巧辩汉武帝		马融自谓不如郑玄	
***************************************	(586)	••••••••••	(594)
汉武帝暗学巫炎道术		乱世荣华不足贪也	
************************	(587)	***************************************	(595)
东方朔巧谏	(587)	曹操轶事四则	(595)
霍光赏功	(587)	曹操用人	(596)

和洽谏曹操唯才是举		范晔作史	(606)
••••••	(597)	范晔善裁旧文	(606)
周谕趣事	(597)	魏收作史	(607)
诸葛亮之志	(597)	虞世南"行秘书"	
诸葛亮择丑妇	(598)	•••••••	(607)
诸葛恪智对孙权	(598)	唐高祖试改旧观念	
曹植百步赋诗七十言			(608)
*** ***	(599)	尉迟敬德夺槊	(608)
曹植七步成诗	(599)	唐太宗罢猎	(608)
习温教子	(599)	唐太宗与《兰亭序》	
范晔其家	(600)	******************	(609)
曹章之勇	(600)	起居注	(610)
简雍戏谏刘备	(601)	唐太宗不忍杀羊	(610)
鬼谷先生	(601)	高开道命医凿骨拔矢	
王肃造寺安妻	(602)	***************************************	(611)
郭璞轶事	(602)	薛仁贵与郭子仪	(611)
王彷谈玄	(603)	娄师德戒弟 ······	(611)
韦约辞官	(604)	裴琰之处理积案	(612)
梁马台石虎阅兵	(604)	唐初四杰之一卢照邻	
石虎之扇	(604)	*** *** *** *** *** *** *** *** ***	(612)
韦宗出使傉檀	(605)	王勃作腹稿	(613)
石崇之厕	(605)	姚崇匡政	(613)
骑从	(605)	张鹭巧断二案	(614)

陈子昂一日名溢京都		韩愈和柳宗元为文旨	
	(614)	******	(622)
苏颋轶事	(615)	刘禹锡讷于为文	(623)
苏环有三才子	(615)	刘禹锡酣诗得妓	(623)
唐玄宗为文臣护短		刘禹锡二游玄都观	(623)
••••••	(616)	白居易喜用俗语	(624)
多田翁	(617)	柳公权一绝救宫人	
卢渥四兄弟同列显位		*** *** *** *** *** *** *** *** *** *** ***	(624)
***************************************	(617)	李宗闵与李德裕	(625)
李白之死	(618)	郑畋吊扬贵妃诗	(625)
安禄山见太子	(618)	韩偓荐赵崇	(626)
安禄山暴虐梨园弟子		赵凤巧谏	(626)
*** *** *** *** *** *** *** *** *** *** ***	(619)	李袭誉的遗产	(627)
史思明赋赠樱桃诗		两眼窥天一心看地	
***************************************	(619)		(627)
颜其卿巧断离婚案		当官应为民	(627)
•••••••••••	(620)	韦乾度不识牛僧孺	
杨贵妃••••••	(620)		(628)
王琚杀驴宴玄宗	(620)	王铎籴米	(628)
顾况赏识白居易	(621)	朱温三事,	(629)
扬州毡帽救裴度	(621)	姚岩杰狂傲	(630)
本命所直 ······	(622)	津渡不取举子钱	(631)
韩愈插带迎李贺	(622)	陆象先海量	(631)

李详讥讽录事	(632)	范文正公 愿 为良医	
房光庭不忘旧情	(633)	••••••	(642)
吕元 膺 一棋子认人		范仲淹巧劝滕子京	
•••••••	(633)	••••••	(643)
李光颜择婿	(634)	田元均拒干请	(643)
路群与卢弘正之交		欧阳修轶事	(644)
	(634)	高丞相谨慎 ······	(644)
韦皋重敛赏部下	(635) -	范蜀公轶事	(645)
唐家第一人	(635)	苏舜钦醉饱之过	(645)
足谷翁	(636)	狄青用兵	(645)
陆畅善变	(636)	宋仁宗与狄青	(646)
崔隐甫执法	(637)	狄青不肯去黥文	(646)
唐衞善哭	(637)	邵雍的安乐窝	(647)
南唐烈祖反征伐		祸从口出	(647)
••••••••••••	(637)	王钦若争班位	(648)
李幼清识马······	(638)	杨亿戏对寇准	(648)
贤相范质••••••	(639)	米芾恢谲好奇 ·······	(648)
宋太宗改琴曲	(640)	苏颂乞退相位	(649)
王祐不受太祖命	(640)	王安石押名字	(649)
王祐不唯心	(641)	王安石服衣 ······	(650)
范文正荒政	(641)	诗僧义了	(650)
范仲淹撤宴济丧	(642)	王安石锦帐嫁女	(651)

王安石读苏轼文章		苏东坡清谈善谑	(659)
••••••	(652)	刘庭式与皇甫颖	(660)
王安石设法卖酒	(652)	苏子美以书下酒	(660)
北宋朝臣与异闻	(652)	三苏······	(661)
宰相识人择婿	(653)	王平断案	(661)
空头五品家	(653)	远识	(662)
北宋两驸马比富	(654)	旦必读书······	(662)
范纯仁遭谪贬		梁红玉	(663)
	(654)	韩郡王荐真士	(663)
东坡等为人题书		秦桧十客	(664)
•••••••••••	(655)	吕祖谦教学者作文	
苏东坡难荆公 ··········	(655)	***************************************	(665)
苏东坡快意事	(656)	洪迈栽松······	(665)
苏东坡详考故实	(656)	坟地宜简······	(666)
苏东坡画扇	(656)	陆九渊少年下棋	(666)
苏东坡为弟子易名		钱思公珊瑚笔格	(667)
***************************************	(657)	赵抃轶闻	(667)
宣仁太后召苏轼	(657)	刘烨择续亡妻妹	(668)
换羊书·······	(658)	诚实君子晏殊	(668)
李资叹服苏轼	(658)	作诗准食肉例	(669)
· 宋哲宗赐苏试茶叶	•	忠鲠李文靖	(670)
••••••	(659)	蔡君谟得欧阳修润笔	
讹传子瞻仙去	(659)		(671)

蔡君谟品茶	(671)	杨文定居官不听	
机警少年王韶	(672)	子弟言	(683)
博闻强记赵彦若		王巡抚赈灾救民	(684)
***************************************	(673)	总督杖知府	(684)
苏翁	(673)	明武宗轶事	(685)
石学士	(675)	葬日吉凶无所谓	(691)
谢逸义救邻女 ············	(676)	惠泽乡里	(691)
王祚问寿	(677)	海瑞宦囊	(692)
赵子正书法入木十分		照章办事······	(692)
***************************************	(677)	抗倭殉国三官员	(692)
许将二事	(678)	魏忠贤出行	(693`
笔人郭纯隶	(678)	魏忠贤有机可乘	(694
义履婚约	(679)	人命重于五斗俸	(694.
孜孜不倦	(680)	使臣不收外藩礼	(695)
神明	(680)	越裔诗人	(695)
阿骨打重人才	(681)	钱牧斋富记忆力	(696)
耶律楚材博识·········	(681)	卑客尊待	(696)
马皇后怜太医	(682)	十发无一失	(696)
埋羨撤茶	(682)	明都督总兵秦良玉	
布衣任《永乐大典》		轶事	(697)
总裁	(682)	左良玉轶事	(700)
清主事	(682)	柳敬亭刻苦研习	(701)
"明日来"太守	(683)	柳敬亭说书 · · · · · · · · · · · ·	(701)

黄宗羲却荐	(702)	袁崇焕之死	(711)
戚伯屏书壁自焚	(703)	韩一良劝廉惩贪遭叱	
江南二书生	(703)		(712)
邵貳公守城就义	(704)	杨士聪圣明烛奸	(713)
华部郎完发不屈 ·······	(704)	王船山神契正蒙之说	
周延儒善应对	(704)		(713)
李定国军纪严明 ········	(705)	八大山人善书画	(714)
吴司理铁面无私	(705)	金圣叹	(714)
忘怨释罪	(706)	金圣叹愤时傲世	(715)
宰相退休无住宅	(706)	金圣叹改名字	(716)
论齿不论爵	(707)	王士禄拟改正史体	•
县令卖房度日	(707)		(717)
仙游令巧拒赠果	(707)	谋士牛金星	(717)
好司狱••••••	(708)	吴三桂之奢淫	(718)
生平受赠只一鞋	(708)	查容知吴三桂欲叛	
辞钱	(709)		(719)
顾炎武勖甥语	(709)	陈圆圆知吴三桂必败	
顾炎武自言不如人			(720)
••••••	(710)	洪承畴之降	(720)
顾炎武谓鼠勉我	(710)	怒斥洪承畴	(720)
顾炎武与王山史善		郑成功遗诗 ······	(721)
••••••••••••	(710)	福康安报恩 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(721)
傅青主广交游	(711)	杜文端不贪一钱	(722)

顾贞观救吴兆骞	(722)	鄂文端戒弟侈泰	(740)
清世祖许恩养明太子		鲁亮侪辞官不受印	
***************************************	(724)		(741)
清世祖不罪尤侗	(725)	何义门请削门生籍	
清世祖出亡为僧	(726)		(743)
朱柏庐为学主敬	(728)	喜怒不定	(744)
吴汉槎为师于塞外		为政不相师友	(745)
	(729)	雍正朝之两名人	(745)
鳌拜	(720)	孙嘉淦之胆	(746)
李二曲一再却荐	(730)	赵清献折狱	(747)
记薄留仙	(731)	张清恪禁止馈送檄	
年羹尧幼时之师	(732)		(748)
年羹尧之骄	(733)	于清端之廉俭	(748)
年羹尧之兵法	(735)	叶天士轶事	(749)
年羹尧蓄连钱	(735)	纯皇后之贤德	(752)
年羹尧之死	(736)	胡长龄以名得大魁	
兔死狗烹······	(736)		(752)
蒋衡见德知祸	(737)	章实斋为史学大宗	
群言亦须辨真伪	(738)		(753)
隆克多之无法	(738)	章实斋得史裁	(753)
万季野手定明史稿		戴震问周宋相去时代	
••••••••••••	(739)	••••••	(754)
姜宸英死于科场	(740)	戴震为本朝儒者	(754)

皇子隆重师傅 · · · · · · · · · · · · ·	(755)	朱文正身后萧条	(770)
戴简恪轶事	(755)	纪晓岚轶事	(770)
叶孟两公之清介	(756)	纪晓岚对语敏捷	(772)
方恪敏片言回天	(757)	纪晓岚之识见	(772)
入相奇缘	(758)	纪晓岚善文字游戏	
和珅之家财	(760)	***************************************	(772)
和珅之贪黩	(760)	纪晓岚诗讽谀士	(773)
和珅束手受缚	(762)	纪晓岚不谷食	(774)
管韫山折和珅 ············	(762)	纪晓岚食肉不食谷	
甘庄恪廉直	(763)		(774)
赵瓯北著廿二史劄记		纪晓岚谓古今著述	
******************************	(764)	大备	(774)
刘文正却千金	(764)	老头子	(774)
刘文正督河工除弊		宠姬难倒纪晓岚	(775)
***************************************	(765)	阿文成相度	(775)
汤斌清介	(766)	阿文成用兵	(776)
察尔奔泰善谏	(767)	阿文成移营	(777)
刘墉持躬清介	(768)	郑板桥轶事	(777)
三藩司智对高宗问		郑板桥判富室赖婚案	
•••••••	(769)	••••••••••	(778)
朱文正新年著棉袍褂		郑板桥书画要现银	
••••••	(769)	•••••••••••	(779)
朱文正不取平余	(770)		

郑板桥字自为一体		程制军纳谏言	(794)
*** ***	(780)	记黎世序轶事	(795)
郑板桥倾囊赠人	(780)	阿克当阿之奢侈	(798)
郑板桥念乳母	(780)	阿思哈养女嫁英和	
郑板桥居官治绩	(780)	••••••••••	(799)
马秋玉待郑板桥	(781)	史丙藏张苍水诗文	
袁枚乞假归娶 ·······	(782)	***************************************	(799)
袁枚爱和尚诗	(783)	谢芗泉之疏阔	(799)
袁枚有女弟子	(783)	毛西河五官并用	
袁枚有折狱才	(784)	•••••••••••	(800)
袁枚释园字	(785)	毛西河默写染肆帐册	
袁枚广交······	(785)	•••••••	(800)
金纤纤愿师袁枚	(786)	道光申斥荐淫书者	
尹文端与袁枚师生			(800)
之契····································	(787)	阮元论二道	(801)
甘庄恪平冤狱 ·········	(787)	林则徐重人才	(801)
徐明经分人以财	(789)	王相国轶事	(802)
岳青天岳起	(789)	林则徐祈雨斥下官	
刘海峰······	(790)	••••••	(803)
朱轼救舒赫德	(791)	林则徐临殁大呼	
百文敏之折狱	(791)	星斗南	(804)
海超勇盗马	(793)	林则徐办事周密	(804)
洪亮吉狂放	(793)		

文宗赐林则徐挽联	左宗棠见几而作(825)
(804)	左宗棠俊辨 (826)
词臣骄慢(805)	左宗棠絮裘木案 (826)
文宗批答(806)	曾文正夫人纺棉纱
咸丰帝躬行节俭 (807)	(827)
醇王有涵养(807)	同治帝之轶事 (827)
孙菊仙巧谏恭亲王	皇帝患淫创 (828)
(808)	段广清之折狱 (829)
礼亲王好读书 (808)	胡雪岩纵欲无度 (830)
中堂目疾 (808)	信乩误国事 (832)
洪秀全有珠帐 (809)	刘坤一泄不第之恨
李秀成感事诗 (809)	(832)
石达开重义轻财 (810)	宓知县与西太后 (833)
石达开碎碑·············· (811)	翁同龢语忤西太后
杨秀清之侈 (812)	(835)
肃顺轶事之一 (812)	西太后赞叹宋遯初
肃顺轶事之二 (815)	(836)
记徐次舟观察轶事	李莲英好为人师 (836)
(818)	李莲英之逢迎 (837)
吴廷栋清操绝俗(821)	德宗食草具 (838)
左宗棠与樊云门(821)	李文忠致谤之由 (838)
左宗棠呼出队而薨	记胡襄愍公未遇时事
(823)	(841)

吴蘭次与赵洞门	(842)	张之洞建两湖书院	
记栗朴园轶事	(843)	••••••	(865)
徐老道与康圣人	(844)	张之洞议奏改科举为	
阎文介崇俭 ·······	(846)	学堂	(866)
刚毅笑话	(848)	张之洞议在京潦倒	
继禄之轶事	(849)		(866)
铎洛岺之笑柄	(849)	赛金花轶事	(869)
李景祥不畏洋人	(850)	龚自珍有不肖子	(870)
邱逢甲谋保台湾	(851)	杨雪渔愤恚断发	(871)
简大狮爱国	(853)	邓嘉濂为义师	(871)
邓世昌阵亡黄海	(853)	刘铁云藏龟甲牛角	
杨勇恪示庞鸿书以谦		***************************************	(872)
***************************************	(854)	窦尔敦······	(873)
杨勇恪以入告事让		鄦斋政绩	(873)
守臣	(855)	洪北江要师恕罪	(874)
肃亲王开明	(855)	顾景范不取非义一钱	
刘光第却炭敬	(856)	***************************************	(875)
唐才常哭谭嗣同	(857)	吴吉人不仰竖子鼻息	
于三胜为老生中之不			(875)
桃祖	(857)	记大刀王五事	(876)
谭鑫培	(858)	大刀王五疏财尚义	
程长庚	(861)		(878)
•		袁世凯轶事	(879)

袁世凯仓皇走天津	堵文忠公得祖训	(887)
(881)	曹循吏	(887)
章太炎被杖(883)	林琴南友菜佣	(889)
汪笑侬演剧有新思想	林琴南馈米于师	(889)
(884)	徐晓秋欲救秋瑾	(889)
长牧庵惩贪虐县令	大侠霍元甲	(893)
(886)	霍元甲七世善拳	(894)
四、世	风民俗	
介之推与寒食节 (899)	男人傅粉······	(905)
火葬 (899)	汉人规戒	(905)
靴始赵武灵王(900)	印玺······	(906)
东向为尊 (901)	荆楚四时节气	(906)
汉王室善歌 (901)	三月三曲水节	(909)
汉代母后干政 (901)	山涛用人	(909)
西汉以前命字之俗	"欢字"解作妇人	
(902)	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	(910)
所谓缮修犯土溯源	王导小名((910)
(903)	元魏改姓之风((910)
雨水清明(903)	于阗风俗((911)
汉人居丧(904)	怀砖之俗((912)
焚香始于汉 (904)	留仇国之俗(912)

打球	• (913)	拨拨力国习俗	(926)
拔河	(914)	孝忆国之俗	(927)
非钱不行	(915)	南中假僧······	(927)
治病如治国	(915)	生日祝寿始	(928)
武媚娘	(916)	关节·······	(928)
绳妓 ·········	(916)	元载遣丈人	(929)
公主畏惧斗鸡侍	(917)	崔碣断王可久冤案	
张琇杀官"徇孝"		••••••	(929)
••••••	(917)	生日	(931)
赵和巧断借贷案	(918)	黄王不分	(932)
唐朝茶道	(919)	七夕用六日 ······	(932)
吐蕃丧礼	(921)	南州习俗	(932)
突厥事祆神	(921)	婚礼坐鞍	(933)
唐重牡丹	(921)	唐代秦中四时节气	
蛮夷铜鼓	(922)	••••••	(934)
官名俗称	(923)	诸蛮习俗	(935)
广南春米	(924)	北宋侈靡	(936)
容南土风······	(924)	上元张灯······	(936)
唐人善书······	(925)	饶州风俗	(937)
茶趣	(925)	北宋公主下嫁	(938)
唐人尚氏族	(925)	西羌人请赐姓包	(938)
唐俗送穷	(926)	渠阳蛮俗概览 ······	(939)
唐人重服章	(926)	谢石拆字	(940)

١

浙西谚语············ (942)	丈人(951)
男子忌双(942)	称翁姑为官家 (951)
居丧食鱼 (942)	炎凉世态 (951)
傩(943)	兰溪祝氏狱 (952)
古人多言阿字 (943)	相思病(953)
合酱(943)	荆南妖巫 (954)
小名(944)	烧全宋道人 (955)
越俗饮宴击盘 (944)	关王幞头(957)
世人之用"义"字	益都满屠(958)
(944)	西湖庵尼(959)
高丽妇人发式 (945)	妙净男道姑 (960)
高丽妇女服饰 (945)	刘元八郎(960)
高丽庭燎(946)	沈大夫磨勘(961)
唯三馆可称学士 (946)	陈俞治巫(963)
北人丧葬(946)	道士刘自虚斩鬼 (964)
高丽秉烛(946)	麦秋(965)
高丽乡饮 (947)	送老(966)
高丽浣濯 (947)	正月五月九月不上任
高丽种艺 (948)	(967)
高丽人屠宰 (948)	徐大夫谄上骄下 (967)
高丽土产(948)	巧捕盗(968)
麻胡(950)	朱通判(969)
贱庶出之子 (950)	游节妇(970)

邕州博易场 (971)	南海人卖发并卖子
曹仁杰卜术 (972)	(987)
乘鲎(973)	产翁(987)
袁州狱(974)	百越人食抱竽羹 (987)
羽扇(975)	县宰破妖术 (988)
婆衫婆裙(976)	宋代成都游赏始末
巢居(976)	(989)
一家点火十家光 (97.7)	成都四时游赏 (990)
槟榔(977)	契丹国土风俗 (993)
异味(978)	辽人衣冠 (994)
酒 (979)	金朝禁民汉服 (994)
钦州博易场 (979)	金初女真风俗 (995)
斗鸡 (981)	金人初风土 (996)
鼻饮(982)	金人男女冠服 (997)
绣面(983)	金人婚俗(998)
入寮 (983)	金人放偷 (999)
卷伴(984)	金人过盏 (999)
十妻 (985)	金人拜天 (999)
岭南女工 (985)	女真风俗 (1000)
番禺人夜失蔬圃 (985)	女真人食黄鼠 (1000)
香禺端午卖相思药	金人田猎 (1000)
(986)	蒙古饮食 (1001)
东女国之俗(986)	蒙古养马 (1001)

蒙古军政之俗 (1001)	瑶人嗜盐(1017)
蒙古燕聚舞乐 (1002)	官场势利 (1017)
蒙古妇女 (1003)	士大夫之谄媚 ······· (1017)
蒙古军装器械 (1003)	仕途炎凉 (1019)
蒙古风俗 …, (1004)	卖友换孔雀翎 (1021)
蒙古祷雨 (1004)	功夫茶 (1021)
朔望行香 (1004)	万寿节(1023)
攀附权贵 (1005)	北京灯节 (1023)
南都谚语 (1006)	女儿节 (1024)
张居正旅途 (1006)	乾隆看烟火 (1025)
明代男女发式服装	正月晦送穷故事 (1026)
(1006)	天津娘娘会 (1027)
明代家具 (1009)	跳月记(1027)
酒禁(1010)	满州嫁娶礼仪 (1029)
头脑酒 (1010)	指婚(1030)
龙舟竞渡 (1010)	满蒙汉八旗婚嫁 (1030)
火把节(1011)	黑龙江婚嫁 (1031)
西湖香市 (1011)	宁古塔婚嫁 (1032)
桑桂移风社 (1013)	山西婚嫁 (1032)
海神祠 (1014)	粤中婚嫁 (1033)
假银(1015)	哈萨克婚嫁 (1034)
好书三病 (1015)	革八旗陋俗 (1035)
吃肉(1016)	蕃俗天葬火葬 (1036)

纸钱((1036)	胥役贪索	(1054)
满洲跳神仪((1036)	皖抚司阍索门包	(1055)
跳神肉与听戏王大臣		阍人受门包	(1056)
(1038)	慈禧侈纵	(1057)
清初北京口技(1039)	慈禧滥赏	(1058)
粤人好歌(1039)	满员贪鄙	(1059)
一钱致富 (1043)	亲贵诱抢族姑	(1063)
吉林穷棒子说 (1045)	颐和园演戏	(1064)
十二属(1047)	京师宴会恶习	(1065)
养瘦马 (1047)	京师宴会八不堪	(1066)
善扑营 ()	1049)	满人宴会	(1067)
科场舞弊 ()	1049)	蒙人宴会带福还家	•
考职之大狱 (]	1051)	***************************************	(1067)
军机纳贿(]	1052)	藏人宴会	(1067)
巡抚裁缝并坐见客 … (]	1053)	绍兴酒与女儿酒	(1068)
吏部索贿 (1	1054)		

五、奇闻趣谈

彭祖传奇 (1073)	临敌易将(1075)
周穆王传奇 (1073)	秦筑长城 (1075)
女坟湖 (1074)	蛇足及其他 (1076)
二传误后世(1075)	汉高祖之剑 (1076)

东方朔答汉武帝 (1076)	巴豆杏子丸 (1088)
积忧虫(1077)	马救司马休之 (1088)
月支国进贡 (1077)	袁继谦闹鬼 (1088)
祖洲还魂草 (1079)	风生兽(1089)
聚窟洲奇闻 (1079)	谐鸣盘(1089)
扶桑 (1080)	燃石(1089)
汉财耗于边事 (1080)	虎惧狮子 (1090)
螟蛉有子 (1081)	南岳"野人"姚泓
胡孙与马流 (1081)	(1090)
汉人稀姓趣录 (1082)	鸣叫蛇 (1091)
姓名重复何其多 (1083)	三世用"之"字 (1091)
妇言所致 (1083)	以名为字 (1092)
单于朝汉 (1084)	燕脂撷趣(1092)
顾翔事母 (1084)	虎丘 (1093)
刘道强弹琴 (1084)	鸡笼山 (1093)
郭舍人投壶 (1084)	通玄寺(1094)
前史不载后史载 (1085)	沧洲见闻 (1094)
鼓瑟听琴 (1085)	皇帝之寿 (1095)
八阵图(1086)	元伯和与《梁州曲》
卓恕守约 (1086)	(1096)
山崩而钟鸣 ······· (1086)	姜师德妙语 (1096)
姜太师认父 (1087)	明皇好羯鼓 (1097)
气功治病 ······· (1087)	五角六张 (1097)

帝王宫嫔知多少 (1098)	裴玄智盗金 (1109)
一榜数宰相 (1098)	王珪的贤母良妻 (1109)
报时器 (1099)	柴绍之弟"壁龙"
却火雀等奇物 (1099)	(1110)
铃有声 (1100)	唐代宫廷杂伎 (1111)
捕猕猴之法 (1100)	润州楼趣事 (1111)
猩猩嗜酒(1101)	唐代嘉兴绳伎
狼狈(1101)	(1111)
象恶犬声 (1101)	修武县民嫁女 (1113)
犀(1102)	重本不重利 (1113)
大麻蝇 (1102)	预言(1114)
鳄鱼食鹿 (1103)	狂儒吳武陵 (1114)
乌贼鱼(1103)	汪节神力 (1115)
水母 (1103)	有其父必有其子 (1116)
牡丹渊源 (1104)	角抵人怕酱 (1116)
珠海(1105)	捉梢郭使君 (1117)
浙江涛(1105)	刘崇龟智决奸杀案
菩提树(1106)	(1118)
媚草(1106)	糊涂郭务静 (1119)
葡萄 (1107)	富商邹凤炽 (1120)
胡椒(1107)	儒士假大胆 (1120)
茄子 (1108)	孟乙打猎获囚徒 (1121)
乞儿济贫 (1108)	沈尚书悍妻 (1122)

小人之事 (1123)	越州自然(1134)
蓝采和其人 (1123)	西北与东南 (1135)
射鸟得谷(1124)	于令仪济盗成良 (1135)
谣杀斛律光 (1124)	丐者王江 ·········· (1136)
避世人与避世去处	道人气功救酒监 (1137)
(1124)	优伶箴戏(1138)
薛昌绪信仆 (1127)	许亢父子之死 (1141)
行第(1127)	交互姻缘 (1142)
黄仆射 (1128)	王从事失妻 (1143)
以舟量物(1129)	大义除奸 (1144)
虎石蛇杯(1129)	逻卒巧捕盗 (1146)
牛继马后 (1130)	薛湘潭暗察无头案
《戒杀子》文 (1130)	······ (1147)
河东狮吼 (1131)	死而复生生复死 (1148)
麻希梦养生之道 (1131)	祝震享赎表妹 (1150)
狄冰美风姿 (1131)	张鬼子戏鬼 (1152)
邢氏补颐 (1132)	谑言致祸 (1152)
以奴得名 (1132)	朱四巧胜悍贼 (1153)
州县失旧名 (1133)	湖州姜客 (1154)
茶道(1133)	陆彦回致仕 (1155)
洗又称吵锣 (1133)	建昌黑店 (1156)
赘婿为布袋 (1134)	吴约中计破财 (1157)
得意诗与失意诗 (1134)	针灸接生 (1159)

乘隙(1159)	王晦捉奸 (1170)
小道士得妻 (1160)	奇女奇妾 (1170)
因祸得福 (1161)	纯父怪癖(1171)
钱痴(1162)	退休尚书似老农 (1173)
美食者(1163)	官与法 (1173)
损人害已 (1164)	文声播海外 (1174)
克已复礼天下归仁	明初地方献大熊猫
(1164)	(1174)
孔庙位次与礼不类	不敬神佛(1174)
(1164)	二王改名 (1175)
嘉祐四真(1165)	风变得雨 (1175)
三老语(1165)	明武宗诲臣知农事
小儿听"三国" (1165)	(1176)
有缝浮屠(1166)	神枪手毙倭 (1177)
道士治病 (1166)	佛面刮金(1177)
桐江猫与鼠 (1166)	弄璋弄瓦 ······· (1177)
一郡多名 (1167)	万字 (1178)
炀王炀帝 (1167)	一字笑 (1179)
佛胸卍字(1168)	还债秀才与讨债秀才
后生可畏 (1168)	(1179)
杨之美致诗赵周臣	南京好官只一人 (1179)
(1169)	宗人入学 (1179)
苏胖(1169)	朝鲜人爱汉籍 (1180)

周才美儿媳 (1180)	漳州守为盗 (1192)
识字丢官 (1181)	百岁官场(1192)
观火不救 (1181)	何之杰诗案 (1193)
金笸箩(1181)	蒲松龄科举谈 (1195)
以恩报怨(1182)	徐冠卿以诗被诛 (1196)
公子王孙 (1182)	科举之苦况 (1196)
地广人稀之县 (1182)	伪皇孙(1199)
巧断河心树(1183)	巴延三升官记 (1200)
南征小校偶建大功	博尔奔察善谑 (1201)
(1183)	笑话三则(1202)
包德怀嫁友人女 (1184)	一夜造成之塔 (1203)
何晴岩游戏判案 (1184)	姜太公在此 (1203)
冯甦卖身于吴三桂 (1185)	武林较技 (1203)
记古铁条 (1185)	满朝皆忠臣 (1204)
浅语有味 (1187)	以水洗水 (1204)
胡迩光用铜箸 (1187)	甘凤池以拳术名 (1205)
善知识(1188)	徐星友从容对局 (1206)
淄川崖庄杀贾案 (1188)	谑吟召衅 (1207)
惠顺王与喀使角抵	一团和气 (1208)
(1189)	觞令解围之句 (1208)
一字官(1190)	弈艺趣闻 (1209)
地震(1190)	本朝文人多寿 (1211)
潏谏 (1191)	苗氏妇 (1211)

京城大水 (1212)	北人不知南事 (1232)
蒋晋郎秦娘为秦晋配	都人读亳为亳 (1232)
(1212)	八宝豆腐羹 (1233)
偷靴 (1215)	置天下人于何地 (1233)
蒜学士 (1215)	绍兴奇案 (1234)
沙氏义井 (1216)	诬妻得财 (1236)
两字探花 (1219)	徐承煜杀父骇闻 (1237)
刘宗汉讲信义 (1219)	贵女杀夫 (1237)
雪灾(1221)	虚有其表 (1239)
富刚奢侈无度 (1221)	武昌假冒光绪案 (1239)
彭芸楣考试之趣事	京师志盗五则 (1241)
(1222)	糊涂官(1244)
爆竹声中争状元 (1222)	活死人 (1245)
鸦片事件误于胥吏	郭猫儿口伎 (1246)
	维疯子治犬丧 (1247)
一步登天 (1224)	朱竹垞之骗道士 (1248)
大暑船(1224)	负债诗(1248)
今时之桃花源 (1224)	不倒翁 (1249)
文章挟制 (1226)	京官谐语 (1249)
意外总兵 (1228)	两广总督部堂庆 (1250)
龙蟠虎踞 (1229)	丐某拾金不昧 (1250)
夏徵舒是先祖 (1229)	宋道人工按摩 (1251)
糊涂曳 (1231)	某申 (1253)

明眼人一口道破	(1253)	此处禁止小便	(1265)
洋翰林不识字	(1254)	淄川无首尸案	(1266)
章铁拳杀富豪	(1254)	孙长卿折狱	(1268)
邑宰智讽秦姓状元		浑蛋	(1269)
••••••	(1255)	阳谷血衣案	(1270)
白泰官自恃其技	(1255)	龙南吴小姑被杀案	
顾退飞羊裘换书	(1256)	••••••	(1271)
捕杀毒蛇竹叶青	(1256)	青州诗扇案	(1276)
捕杀锦鳞蟒	(1258)	孙耀宗邓巧姑为生死	
孙尔异驯虎	(1260)	鸳鸯	(1277)
胡某赚狼	(1261)	有鼻之人奚罪焉	(1280)
王芝兰巧断婚姻案		犬子豺郎	(1280)
***************************************	(1262)	山市	(1281)
禽兽相争	(1263)	海市	(1282)
费孝廉陷费叟于狱	,		
••••••	(1263)		١

六、名物制度

画野分州 (1285	5) 昆仓集说	(1286)
四凶 (1285	5) 三代书同文	(1288)
文字缘起 (1285	5) 命氏命族与赐姓	(1288)
古之礼乐 (1286	移王八骏 ····································	(1289)

周世之疆域 (1290)	试卷掩名之始 (1304)
牛之为用 (1290)	唐朝斜封官 (1305)
列国城门名 (1290)	唐玄宗重试登科者
姓氏难考其源 (1291)	(1305)
景钟(1292)	杨国忠之子举明经
国玺(1293)	(1306)
汉太守地广职大 (1294)	乔彝大醉入试 (1306)
江与河 (1294)	顾非熊应试三十年
书写材料(1294)	(1307)
驸马都尉 (1295)	裴思谦中状元 (1307)
五岭辨说(1295)	制科(1307)
精舍(1296)	梨园(1309)
知县之制 (1296)	户绝事(1309)
三公官多加公字 (1297)	唐秘书省为"病坊"
妇人黛眉 (1297)	(1310)
竹木铁如意 (1297)	魏谟与韦绚 (1311)
荀勖之尺(1298)	郑余庆为铨选 (1311)
服装演变(1298)	进士与学究 (1312)
杨绾请更贡举之制	招提与兰若 (1312)
(1299)	铸钱(1313)
官府卖菜 (1300)	唐代中和节 (1313)
铨曹(1300)	雕印文字 (1314)
唐代铨选之弊 (1304)	孟蜀避唐讳 (1314)

巾箱本(1314)	狄青授权平定岭南
石勒讳胡(1314)	(1325)
父母之称(1314)	不受狄青平章事 (1326)
宋代印制(1315)	宋仁宗给嫔御加俸
石炭(1315)	(1326)
避讳(1316)	夏竦谥三改 (1327)
江海船舰(1316)	吕夷简智行罢监军议
雌黄(1318)	(1327)
牛米 (1318)	宋代修文制度 (1328)
谥法 (1318)	舍人院草制之润笔
禁天高之称 ······· (1319)	(1328)
地名异音 (1320)	宋无年号钱 (1328)
孔庙之设 (1321)	宋代任官亲属回避
幞头(1321)	(1329)
皇帝幸寺不拜佛 (1322)	改元之忌 (1329)
宋置参知政事 (1322)	丁湜科名 (1330)
宋崇文院与三库 (1323)	宋历与契丹历差一日
宋官门勘箭之仪 (1323)	(1331)
宋封孔子后 (1324)	秦羽阳宫遗址 (1331)
红丝石砚 (1324)	妇人不行跪拜礼 (1332)
福建龙凤小团茶 (1325)	范祥钞法 (1332)
洪州双井白芽茶 (1325)	张文定公得赐例 (1332)
	青州之飞桥 (1333)

并宝寺斜塔	(1333)	赫连城	(1352)
伽陀罗木古琴	(1334)	雄州北城	(1353)
后唐明宗恤吏而害民		陕西盐法	(1353)
••••••	(1334)	合祭	(1354)
南唐铜钱	(1335)	李邦直乱法	(1354)
象与制象	(1335)	不受前朝旧仪	(1355)
犀与犀角	(1337)	八蜡	(1356)
十样锦	(1340)	节度由来	(1356)
黎母山	(1340)	侍读由来	(1357)
五岭	(1340)	金线泉	(1357)
古镜	(1341)	朝日莲	(1358)
陨石	(1342)	瑞香花	(1358)
滉柱	(1342)	绵州八子	(1359)
百粤故地	(1343)	橘渡江为枳	(1359)
蛮马	(1343)	方丈	(1359)
南宋广西盐法	(1344)	百岁之呼	(1360)
秦城	(1347)	江西驿官	(1360)
端砚	(1348)	女真杖责	(1361)
铜鼓	(1349)	金代科条	(1361)
夢与藜	(1350)	金代签军	(1362)
石城堡寨	(1350)	北狄之演度	(1363)
汴京故城	(1351)	匈奴庭	(1363)
太学祭斋碑	(1352)	金人杂班	(1364)

金代田猎制度 (1364)	主试外聘 (1380)
金代刑法 (1364)	永乐大典 (1380)
金代官品(1365)	女秀才 (1381)
金代军制(1365)	内库避讳 (1381)
金代屯田 (1366)	明代亲王府制 (1381)
金代取士制度 (1367)	明代钞票(1381)
金代冠服 (1368)	铁券(1382)
金代旗帜 (1368)	明太祖与满江红船
金代仪卫制度 (1368)	(1383)
金代禘祫礼仪 (1369)	监国摄政王 (1383)
金代宫室制度 (1370)	亲王秉政之始 (1383)
金代宗庙制度 (1371)	议政王大臣 (1384)
金代京城制度 (1371)	议政王 (1384)
女真制度 (1372)	异姓王(1385)
明代内阁 (1374)	清初三殿三阁 (1385)
起居注(1374)	内阁规制 (1386)
明代兵制(1375)	大学士缘起 (1388)
明代军器 (1375)	学士缘起 (1389)
士兵 ······ (1376)	军机处(1389)
明代国家动物饲养	军机处员名任期 (1391)
(1377)	翰林院缘起 (1392)
明代学校 (1378)	清代翰林 (1393)
明初重教职 (1379)	翰林掌院 (1395)

方望溪入南书房	(1395)	八旗官学	(1411)
南书房供奉	(1396)	正音书院	(1412)
汉人世职始于雍正		武生武举	(1413)
***************************************	(1396)	堂子	(1413)
世职可并为一	(1397)	谥法 ········	(1415)
端木国瑚两得中书		皇室无骨肉情	(1417)
*** • • • • • • • • • • • • • • • • • •	(1397)	八旗及王府僚属	(1419)
国史馆职掌	(1398)	旗主旗奴三则	(1420)
一尚书二侍郎新制	•	满洲氏族八大家	(1422)
***************************************	(1399)	包衣	(1422)
武阶	(1399)	达赖喇嘛掣金瓶	(1423)
绿营武阶	(1401)	大内密封匣	(1424)
八旗之制	(1401)	玉玺	(1424)
领侍卫内大臣	(1404)	传国玉玺之伪	(1424)
御营制度	(1406)	乾隆一千八百九十七	
清代汉军初制	(1407)	年铜印	(1425)
文臣射鹿	(1407)	崇祯毁三代文物 •••••	(1425)
射布靶	(1408)	和阗玉鼠	(1426)
鹰狗处	(1408)	桃核舫	(1429)
海军衙门之创设	(1409)	核舟记	(1429)
皇帝典学	(1410)	木天封塔记	(1431)
皇子典学	(1410)	发绣	(1432)
九卿	(1411)	壶漏	(1432)

玑衡抚辰仪	(1433)	束带定制	(1439)
自鸣钟	(1433)	四团龙补褂	(1439)
淳化贴	(1434)	服饰沿革	(1440)
金圣叹破砚	(1434)	花翎蓝翎定制	(1441)
如意	(1435)	孔雀翎二则	(1441)
皇帝五辂	(1435)	外官赐花翎	(1441)
京官乘與乘车之沿革。		亲郡王赐三眼花翎	
••••••••••••••••••	(1437)	*** *** *** *** *** *** *** *** ***	(1442)
伞盖制度	(1438)	双眼花翎	(1442)
清代汉军八旗旗纛		帽头毡帽	(1443)
•••••••••••••••••••••••••	(1438)	火腿	(1443)
黄马褂定制	(1438)	烧酒	(1444)
朝服龙团	(1439)	碧萝春	(1445)
,			

七、学海拾贝

羿为射官	(1449)	孔子作《春秋》事考	
《史记》世次	(1449)	*** *** *** *** *** *** *** ***	(1451)
西极化人	(1449)	颜渊非二十九岁而卒	
杯水车薪之本	(1450)	***************************************	(1452)
瓜田不纳履	(1450)	嚏喷	(1452)
不佞	(1451)	甘罗	(1452)
孔子名考	(1451)	廿卉卅字考源	(1453)

江东 (1453)	死马医(1462)
韩信之幸 (1454)	大手笔 (1463)
诎一人之下 (1455)	阿堵(1463)
《史记》《汉书》用字	香水(1464)
(1455)	石麒麟(1464)
《过秦论》之误 (1455)	凤毛(1464)
汉武帝敕廷臣习《山	女人称儿 (1464)
海经)(1456)	宁馨儿 (1465)
苏武在匈奴 (1456)	八斗之才 (1465)
东方朔偷洒喝 (1456)	东夷器 (1465)
俗语放钱 (1457)	梁武帝堵准 (1465)
五人共一《列传》	武则天之传说 (1466)
(1457)	唐高宗家事 (1467)
北道主人 (1458)	《滕王阁序》之落霞
佛入中国 (1458)	
后汉人名辨 (1459)	王渤作《滕王阁序》
东汉呼 万岁 ······· (1459)	
东吴多埋秦器 (1460)	唐玄宗起居注 (1468)
胡笳十八拍 (1460)	取山泽与取贫人 (1469)
君子之文流于肺腑	李勉葬人埋金 (1469)
(1461)	元和二相 (1470)
管中窥豹 (1462)	唐文宗谈"苹"与
晋惠帝趣闻 (1462)	"跳脱"(1470)

贾耽著《海内华夷图》	墓志等多文过其实
(1471)	(1483)
唐代名味 (1471)	仙篆(1484)
杜暹与谢晔藏书 (1472)	正午牡丹 (1484)
颜师古注音遭遇 (1472)	养生说 (1485)
用字皆有出处 (1472)	疾风知劲草 (1485)
巴东猿鸣 (1473)	几枝箭为一发 ······· (1486)
不奇不惠定非异器	谥"灵"有两义 (1486)
(1473)	俗语有所本 (1487)
韩愈与孟郊联句 (1473)	俗语算术 (1487)
新若手未触 (1473)	"碌碌"别写 (1487)
贾岛事 迹众说不同	瞬息与须臾 (1488)
(1474)	桃花笑春风 (1488)
辨脉(1475)	作文不惮屡政 (1489)
黄白之术 (1477)	倒行逆施 (1489)
易占说(1478)	牙门 (1490)
西风则(1479)	御笔(1491)
海潮 (1479)	铸鉴(1491)
北方白虹 (1480)	甘露灭(1491)
唐人辩识伪古器 (1480)	琥珀(1492)
小议音韵学 (1481)	古人贵识其真 (1492)
黄巢之诗 (1482)	庐山三绝 (1492)
李后主亡国偈 (1483)	满城风雨近重阳 (1493)

竖子成名辨 (1493)	唐宋雕板印书 (1503)
男女相见无嫌 (1494)	五代宋刻校书 (1503)
男子称寡 (1495)	宋朝国姓当为嬴 (1504)
古代拜礼 (1495)	上海筑城之始 (1504)
鼻祖耳孙 (1496)	藏书之家 (1505)
豆粥(1496)	百家姓(1505)
山轿 (1497)	相数知治乱 (1506)
药石(1497)	明代出使琉球船 (1506)
理学小议 (1497)	明代中外民族关系
寒具(1498)	一瞥 (1507)
日本《尚书》原本	外籍进士 (1508)
(1499)	南方藏冰法 (1509)
唐子西论史 (1499)	测经纬度法 (1509)
用古文 (1500)	石棉布(1510)
长安古碑厄 ········· (1500)	石油(1510)
苏 轼为《醉 翁吟》补	李自成之死质疑 (1510)
词 ················· (1500)	一字案中之考证 (1512)
三字经(1501)	东西命名之由来 (1514)
《千家诗》之增删	官文书数目字 (1515)
······ (150 1)	自称其弟为令弟 (1516)
《白居易集》之流传	衙门之出典 (1516)
(1502)	哲孟雄之幸存 (1517)
宋人自书别号 (1502)	河中石兽 (1518)

武英殿刻书	(1519)	出洋留学生刊行杂诘	
套版印书	(15 20)	•••••	(1535)
聚珍板	(1520)	清议报	(1535)
工刻竹木扇骨	(1520)	刍言报	(1535)
指画	(1521)	热河行宫有宝藏	(1536)
蒙古弈棋	(1521)	鉴赏家必游琉璃厂	
满洲棋	(1522)	••••••	(1536)
秦腔	(1522)	伯希和盗敦煌石室	
秦腔花旦魏长生	(1523)	古物	(1536)
江湖十二脚色	(1524)	聊斋志异	(1540)
画眉杨	(1524)	吴敬梓与《儒林外史》	
高宗精赏鉴	(1525)	•••••••	(1541)
《图书集成》成书		琉球入学	(1542)
始末 ••••••	(1525)	计年读经 ······	(1544)
《红楼梦》杂说	(1526)	明日歌	(1545)
客舍偶闻	(1527)	外国封使	(1545)
野叟曝言	(1528)	食物之所忌	(1546)
孽海花	(1529)	水卒报警之法	(1547)
日报月报旬报星期报		四川天然气井	(1547)
之始	(1531)	海底大观	(1548)

八、园林游记

三齐纪胜 (1	553) 诸	葛故宅 …	••••••	(1562)
破楚门 (1	554) 大	人	•••••••	(1562)
齐门(15	554) 盘	氯石窟 …	••••••	(1562)
姑苏之台 (15	554) 湘『	中纪胜 …		(1563)
越王勾践故事 (15	554) 益/	州纪胜 …	••••••	(1564)
太湖 (15	555) 宜和	鄒纪胜		(1565)
始兴风物 (15	56) 洛阳	阳名胜 …		(1565)
秦望(15	56) 关	中纪胜 …		(1566)
南越风物 (15	57) 安城	咸纪胜 …	•••••	(1567)
辽东名实 (15	58) 吴分	兴史地 …		(1568)
未央宫与昆明池 (15	58) 浔阳	日纪胜 …		(1568)
乐 游苑 与太液池景致	慈 [£]	身山	•••••	(1569)
(15	59) 烈光	₩		(1570)
汉哀帝为董贤营府第	冬温	温夏凉	•••••	(1570)
(15	59) 剃火	州纪胜	•••••	(1570)
袁广汉园亭之侈 (15	60) 广州	N风物 ·····	•••••	(1572)
梁孝王宫室苑囿 (15	60) 白楼	£		(1573)
上林苑名果异木 (15	60) 青田]鹤	••••••	(1574)
石城 ······· (15	61) 竹中	7高士		(1574)
莲子湖 (15	61) 湘东	示苑 ·······		(1574)

观文殿(1575)	罗丛岩(1589)
清湾 (1576)	清凉寺 (1590)
番禺杂记 (1576)	虎头岩 (1591)
周遇历险记 (1577)	泗州塔院(1591)
大明寺隐语诗谜 (1578)	东京清明节 (1592)
罗浮之竹 (1578)	亭榭立名 (1593)
岭表朱槿花 (1579)	东京重阳赏菊 (1593)
洞庭山与洞庭湖 (1579)	临安街市点灯 (1594)
华清池 (1580)	西湖寒食节 (1594)
桂林得名 (1580)	杭州城名园奇苑揽胜
应天禅院 (1580)	(1593)
种梅养鹤图说 (1581)	兰与蕙 (1595)
陈州牡丹 (1582)	蕨的用途 (1596)
洛阳牡丹趣谈 (1583)	博山与罗山 (1597)
天彭小西京 (1584)	话说浙江(1597)
青州范公泉 (1585)	临安观潮(1599)
赤壁洞穴 (1585)	观潮与阅兵 (1601)
游白水记 (1586)	神泉(1602)
苏轼游龙井 (1586)	契丹国及其四邻 (1603)
苏 轼 与庞安常游沙湖	周辉使金见闻 (1606)
(1587)	出使西辽见闻 (1613)
灵岩(1587)	北行日记 (1615)
桂林岩洞 (1589)	石钟山 (1620)

飞霞洞 (1621)	狮子林 (1636)
容成洞 (1623)	灵岩山馆 ············ (1637)
中冷泉记 (1623)	京师园亭 (1638)
温泉灵泉甘泉咸泉	园明园记 (1638)
第四泉 (1626)	. 颐和园纪游 (1645)
香山寺 (1627)	千叶绿梅 (1648)
大佛殿 (1630)	附录 1:
岱庙(1630)	《中华野史大博览》
保俶塔(1631)	引书简目 (1649)
雷峰塔 (1632)	附录 2:
秋涛宫 (16333)	《中华野史大博览》
潜园 (1634)	引书要目解题 … (1657)
绣谷 (1635)	

一、历史故事

. • · ~

•

•

盘古传说

昔盘古氏之死也,头为四岳,目为日月,脂膏为江海,毛发为草木。

秦汉间俗说:盘古氏头为 东岳,腹为中岳,左臂为南岳, 右臂为北岳,足为西岳。

先儒说:盘古泣为江河,气 为风,声为雷,目瞳为电。

古说:盘古氏喜为晴,怒 为阴。

吴楚间说:盘古氏,夫妻、 阴阳之始也。

今南海有盘古氏[墓],亘 三百余里。俗云:后人追葬盘 古氏之魂也。桂林有盘古氏庙, 今人祝祀。

南海中盘古国, 今人皆盘 古为姓。

> 梁任昉《述异记》《汉魏丛 书》本

太古河图姓纪

太古者, 生民之始也。太 古之人皆寿盈易。始,三男三 女,冬聚夏散。食鸟兽虫龟草 木之实。而男女构精,以女生 为姓。始三头,谓之合雄纪,生 子三世。合雄氏没,子孙相传, 记其寿命,谓之叙命纪。 通纪 四姓, 生子二世, 男女众多。群 居连逋,从强而行,是谓连逋 纪。生子一世,通纪五姓,是 谓五姓纪。天下群居,以类相 亲。男女众多,分为九头,各 有居方,故号居方氏。没、生 子三十二世,强弱相迫,欲生 吞害。中有神人,提挺而治,故 号提挺氏。生子三十五世,通 纪七十二姓, 故号通姓氏。

有巢氏生太古之先,觉识 于天地草木虫鱼鸟兽,俾人居 巢穴。积鸟兽之肉,聚草木之 实。天下九头咸归。有巢,始 君也。动止群群相聚,而尊事 之。寿一太易①,本通姓氏之后 也。

燧人氏,有巢子也。生而神灵,教人炮食,钻木取火。天下生灵尊事之。始有日中之市,交易其物。有传教之台,有结绳之政。寿一太易,本通姓氏之后也。

伏牺氏,燧人子也。因风 而生,故风姓。末甲八太七②, 成三十二,易草木。草生月,雨 降日。河汛时,龙马负图,盖 分五色文,开五易。甲象崇山, 天皇始画八卦,皆连山名易于山, 天皇始,阴阳兵象,始明于木,君 臣民物,阴阳兵象,始明十二易草木, 草木一易,木王月,命臣潜龙 氏作甲历③。伏制牺牛,治金成 牧。④因尊事为礼仪,因龙出而 纪官,因凤来而作乐。命降龙 氏何率万民。命水龙氏平治水 土,命火龙氏炮制器用。因居 方而置城郭。天下之民号曰天 皇。太昊伏牺,有庖升龙氏,本 通姓氏之后也。

> 供名《古三坟・山坟》《汉 魏丛书》本

黄帝接神

庚申⑤,天雾三日三夜。昼 昏。帝问天老、力牧、容成曰: "于公何如?"天老曰:"臣闻之, 国安其主好文,则凤凰居之;国

① 太易:中国传说时代最长的时间计算单位。

② 未甲:六十花甲中最后一个冠"甲"的干支。

③ 甲历:以干支计算年月日的历书。

④ 九牧:九州。

⑤ 庚申:此处记年或记月,不 清楚。

乱其主好武,则风凰去之。今 凤凰翔于东郊而乐之,其鸣音 中夷,则与天相副。以是观之, 天有严教以赐帝,帝勿犯也。" 召史卜之龟,樵史曰:"臣不能 占也,其问之圣人。"帝曰: "已可天老、力牧、容成矣。"史 北面再拜曰:"龟不违圣智,故 焦。"雾既降,游于洛水之上, 见大鱼,杀五牲以醮之①,天乃 甚两七日七夜。鱼流于海,得 图书焉。龙图出河,龟书出河,龟 明庭。今塞门谷口是也。

> 佚名《竹书纪年》《汉魏丛 书》本

西王母传说

苏帝讨蚩尤之暴,威所未禁,而蚩尤幻变多方,征风召雨,吹烟喷雾,师众火迷。帝归,息太山之阿,昏然忧寝。王母遣使者,披玄狐之裘,以符

授帝,曰:"太一在前②,天一在后③,得之者胜,战则克矣。"符广三寸,长一尺,青莹如玉,丹血为文。佩符既毕,王母乃命一妇人,人首鸟身,谓帝曰:"我九天玄女也。"授帝以三宫五意阴阳之略、太一遁甲六壬步斗之术、阴符之机、灵宝五符五胜之文,遂克蚩尤于中冀,剪神农之后,诛榆罔于阪泉。天下大定。都于上谷之涿鹿。

又数年,王母遺使白虎之神,乘白鹿,集于帝庭,授以 地图。

其后虞舜摄位, 王母遣使 授舜白玉环。舜即位, 又授益 地图,遂广黄帝之九州为十二 州。王母又遣使献舜白玉琯,吹 之以和八风。

① 醮 jiào: 祷神祭礼之一。

② 太一:道家术语。

③ 天一: 道家术语。

《尚书·帝验期》曰:"王 母之国在西荒也"。

昔茅盈,字权申;王褒,字 子登;张道陵,字辅汉,及九 圣七真,凡得道授书者,皆朝 王母于昆陵之阙焉。

时叔申、道陵侍太上道君。 乘九盖之车,控飞虬之轨。越 积石之峰,济弱水之津。浮白 水,凌黑波。顾盼倏忽,诣王 母于阙下。子登清斋三月,王 母授以琼华宝曜七星经。

茅君从西城王君诣白玉龟台,朝谒王母,求长生之道,曰:"盈以不肖之躯,慕龙凤之年,欲以朝菌之脆,求积朔之期。"王母愍其勤志,告之曰:"吾君, 一一张我以玉佩、金二贵缠炼之道。上行太极,下造十方。溉月咀日入天门,名曰"玄真之经",今以授尔,宜勤修焉。"因敕西城王君,一一解释以授焉。

又周穆王时,命八骏与七 华之士,使造父为御,西登昆 仑,而宾于王母。穆王持白珪、 重锦,以为王母寿。事具《周 穆王传》。

至汉武帝元封元年(前 110)七月七日夜,降于汉宫, 语在《汉武帝传》内。此不复 载焉。

> 宋李昉等《太平广记》卷 56

舜当禅禹

舜在位十有四年,奏钟石 笙管,未罢而天大雷雨,疾风 登 屋 拔 木。桴 鼓 播 地,钟 [石] 乱行。舞人顿伏,乐正狂 走。舜乃启堵持衡而笑曰:"明 哉,天下非一人之天下也,亦 乃见于钟石笙管手?"乃存禹于 天,使行天子事也。于时和气 普应,庆云兴焉。若烟非烟,若

云非云, 郁郁纷纷, 萧索轮 囷①。百工相和,而歌卿云帝乃 倡之曰:"庆云烂兮, 红缦缦兮 日光华,旦复旦兮。"群臣咸进, 顿首曰:"明明上天,烂然星陈, 日月光华,宏于一人。"帝乃再 歌曰:"日月有常,星辰有行, 四时从经,万姓允诚,于余论 乐,配天之灵。迁于圣贤,莫 不咸听, 整手鼓之②, 轩手舞 之,精华已竭,褰裳去之。"于 是八风循通,庆云从聚,蟠龙 奋迅。于其藏蛟, 鱼踊跃于其 渊, 龟鳖咸出其穴, 迁虞而事 夏。舜乃设坛于河,依尧故事。 至于下昃,荣光休至,黄龙负 图,长三十二尺,广九尺,出 于坛畔,赤文缘错,其文言: "当禅禹!"

> 佚名《竹书纪年》《汉魏丛 书》本

少康复国

明年,后缗生少康。既长, 为仍牧正, 惎浇能戒之③。浇使 椒求之,将至仍,少康逃奔有 虞,为之庖正,以除其害。虞 思,于是妻之以二姚,而邑诸 纶,有田一成,有众一旅。能 布其德,而兆其谋,以收夏众, 抚其官职。夏之遗臣伯靡,自 有鬲氏二斟之烬以伐浞。深恃 浇皆康娱, 日忘其恶, 而不为 备。少康使汝艾谍浇。初浞娶 纯狐氏④,有子早死。其妇曰女 歧,寡居,浇强圉,往至其户, 阳有所求。女歧为之缝裳, 共 舍而宿。汝艾夜使人袭断其首, 乃女歧也。浇既多力又善走。艾

① 轮囷:屈曲貌。

② 整 (chang): 鼓声。

③ 碁 (jī):憎恨。

④ 纯狐氏:嫦娥的姓氏。

乃畋猎,放犬者兽因嗾浇颠陨, 乃斩浇以归于少康。于是夏众 灭浞,奉少康归于夏邑。诸侯 使闻之,立为天子,祀夏配天, 不失旧物。

> 佚名《竹书纪年》《汉魏丛 书》本

孔甲轶闻

刘累所畜龙,一雌死,潜 感,以乙日生汤,号天乙。丰 醢以食夏后,夏后飨之,既而 下锐上,晳而有须,勾身而扬 使求之,惧而迁于鲁阳,其后 声,长有九尺,臂有四肘,是

为范氏。

佚名《竹书纪年》《汉魏丛 书》本

商汤当代夏政

汤有七名而九征,放桀于 南巢而还,诸侯八译而来者千 八百国。奇股氏以车至,乃同 尊天乙履为天子,三让,遂即 天子之位。

为成汤。汤在毫,能修其德。伊 旁。汤乃东至于洛,观帝尧之 坛,沉壁退立。黄鱼双踴,黑 鸟随之, 止于坛上, 化为黑玉。 又有黑龟,并赤文成字,言夏 桀无道,成汤当代之。梼杌之 神见于邳山, 有神牵白狼御钩 而入。商朝金德,将盛银,自 山溢。汤将奉命放桀, 梦及天 而舐之。遂有天下商人,后改 天下之号曰殷。

> 佚名《竹书纪年》《汉魏从 书》本

道家老子

老子者,名重耳,字伯阳。 楚国苦县曲仁里人也。其母感 大流星而有娠。虽受气天然,见 于李家, 犹以李为姓。

或云,老子先天地生。

或云,天之精魄,盖神灵 之属。

或云,母怀七十二年乃生。 挚将应汤命,梦乘船过日月之 生时,剖母左腋而出。生而白 首,故谓之老子。

> 或云, 其母无夫, 老子是 母家之姓。

或云, 老子之母话至李树 下而生老子, 生而能言, 指李 树曰:"以此为我姓。"

或云, 上三皇时为玄中法 师,下三皇时为金阙帝君,伏 牺时为郁华子,神农时为九灵 子,祝融时为广寿子,黄帝时 为广成子,颛顼的为赤精子,帝 些时为禄图子,尧时为务成子, 舜时为尹寿子,夏禹时为真行 子, 殷汤时为锡则子, 文王时 为文邑先生,一云,守藏史。

或云, 在越为范蠡, 在齐 为鸱夷子,在吴为陶朱公。

皆见于群书。不出神仙正 经,未可据也。

葛稚川云:"洪以为老子若 是天之精神,当无世不出。俯

尊就卑,委逸就劳,背清潛而 入臭浊,弃天官而受人爵也。未 有天地则有道术,道术之士,何 时暂乏。是以伏牺以来,至于 三代, 显名道术, 世世有之, 何 必当是一老子也。皆由晚学之 徒,好奇尚异,苟欲推崇老子, 故有此说。其实论之,老子盖 得道之尤精者,非异类也。"

按《史记》云:老子之子 名宗, 事魏为将军, 有功, 封 于段。至宗之子汪, 汪之子言, 言之玄孙瑕, 仕于汉。瑕子解, 为胶西王太傅,家于齐。则老 子本神灵耳。

浅见道士,欲以老为神异, 使后代学者从之, 而不知此更 使不信长生之可学也,何者?若 谓老子是得道者,则人必勉力 竞慕。若谓是神灵异类,则非 可学也。

令尹喜知其非常人也,从之问 门。足蹈二五,手把十文。以

道。老子惊怪,故吐舌聃然。遂 有老聃之号。亦不然也。今按 《九变及元生十二化经》: 老子 未入关时, 固已名聃矣。老子 数易名字, 非但一聃而已。所 以尔者,按《九宫》及《三五 经》及《元辰经》云:人生各 有厄会,到其时,若易名字,以 随元气之变,则可以延年度厄。 今世有道者,亦多如此。

老子在周,乃三百余年。二 百年之中,必有厄会非一,是 以名稍多耳。欲正定老子本末, 故当以史书实录为主。并老仙 经秘文,以相参审。其他若俗 说, 多虚妄。

洪按《西升中胎》及《夏 命苞》及《珠韬玉机》、《金篇 内经》皆云:老子,黄白色,美 眉,广颡长耳,大目疎齿,方 口厚唇,额有三五达理,日角 或云,老子欲西席关,关 月悬, 身纯骨双柱, 耳有三漏 号之为老子。

夫人受命, 自有诵神远见 者, 禀气与常人不同, 应为道 主。故能为天神所济, 众仙所 从。是以所出度世之法,九丹 八石, 金醴金液, 次存玄素守 一,思神历藏,行气炼形,消 灾辟恶,治鬼养性,绝谷变化, 厌胜教戒,役使鬼魅之法。凡 九百三十卷。《符书》七十卷。 皆老子本起中篇所记者也。自 有目录。其不在此数者,皆后 之首士私所增益,非真文也。

老子恬淡无欲,专以长生 为务者。故在周虽久而名位不 迁者,盖欲和光同尘,内实自 然,道成乃去,盖仙人也。

孔子常往问礼, 先使子贡 观焉。子贡至,老子告之曰: "子之师名丘,相从三年,而后 可教焉。"孔子既见老子,老子

周文王时为守藏史,至武王时 告曰:"良贾深藏若虚,君子盛 为柱下史。时俗见其久寿,故 德若愚。去子之骄气与多欲淫 志,是皆无益于子也。"

> 孔子读书,老子见而问之 曰: "何书?"曰: "《易》也, 圣人亦读之。"老子曰:"圣人 读之可也。汝曷为读之? 其要 何说?"孔子曰:"要在仁义。" 老子曰:"蚊虻噆肤,通夕不得 眠, 今仁义惨然而汩人心, 乱 莫大焉。夫鹄不日浴而白, 乌 不日染而黑。天之自高矣,地 之自厚矣, 日月自明矣, 星辰 固自列矣,草木固有区矣。夫 子修道而趋,则以至矣,又何 用仁义。若击鼓以求亡羊平?夫 子乃乱人之性也。"

老子问孔子曰:"亦得道 乎?" 孔子曰:"求二十七年而 不得也。"老子曰:"使道可献 人,则人莫不献之其君。使道 而可进人莫不传之其子矣。然 而不可者, 无他也, 中无主而

道不可居也。"孔子曰:"丘治 《诗》《书》《礼》《乐》《易》 《春秋》,诵先王之道,明周、召 之迹,以干七十余君而不见用, 其矣人之难说也!"老子曰: "夫六艺, 先王之陈迹也, 岂其 所陈哉? 今子所修者, 皆因陈 迹也。迹者,履之出,而迹岂 异哉!"孔子归,三日不谈。子 贡怪而问之。孔子曰:"吾见人 用意如飞鸟者,吾饰意以为弓 弩射,未尝不及而加之也。人 之用意如麋鹿者, 吾饰意以为 走狗而逐之,未尝不衔而顿之 者也。人之用意如渊鱼者,吾 饰意以为钩缗而投之,未尝不 钓而制之也。至于龙,乘云气, 游太清,吾不能逐也。今见老 子,其犹龙手? 使吾张而不能 禽,舌出而不能缩,神错而不 知其所居也。"

阳子见于老子,老子告之 曰:"虎豹之文,猿猱之捷,所 以致射也。"阳子曰:敢问明王 之治?"老子曰:"明王之治,功 盖天下而似不自己,化被万物 而使民不恃。其有德而不称其 名,位乎不测而游手无有者 也。"

老子将去而西出关,以升 昆仑。关令尹喜占风气,逆知 当有神人来过,乃扫道四十里。 见老子而知是也。老子在中国, 都未有所授。知喜命应得道,乃 停关中。

老子有客徐甲,少赁于老子,约日停百钱,计欠甲七百二十万钱。甲见老子出关游行,速偿价不可得,乃倩人作辞,追关令,则言老子,而为作辞辞,追关令,如甲已随老二百余年以者。唯计甲所应得值之多,许以通辞于尹喜。得辞大惊,乃见老子。老子问甲曰:"汝久应死,吾昔赁汝,为官,卑家贫,无

有使役。故以太玄清牛符与汝, 所以至今日。汝何以言吾?吾 语汝到安息国, 固当以黄金计 值还没,汝何以不能忍。"乃使 甲张口向地, 其太玄真符立出 于地, 丹书文字如新, 甲放一 聚枯骨矣。喜知老子神人,能 复使甲生,乃为甲叩头请命,乞 为老子出钱还之。老子复以太 玄符投之,甲立更生。喜即以 钱二百万与甲,遗之而去,并 执弟子之礼。具以长生之事授 喜。喜又请教戒。老子语之五 千言。喜退而书之,名曰《道 德经》焉。尹喜行其道,亦得 仙。

汉窦太后信老子之言,孝 文帝及外戚诸窦皆不得不读。 读之皆大得其益。故文景之世, 天下谧然,而窦氏三世保其荣 宠。太子太傅陈广父子深达其 意,知功成身退之义,同日弃 官而归,散金布惠,保其清贵。 及诸隐士,其遵老子之术者,皆 外损荣华,内养生寿,无有颠 沛于险世。其洪源长流所润,洋 洋如此。岂非乾坤所定,万世 之师表哉!故庄周之徒,莫不 以老子为宗也。

晋葛洪《神仙传》

由让国到争王位

地名甄胃,水名通波,城 号阖闾,台曰姑苏。隩壤千里, 是号全吴。

昔周太王三子,长泰伯,次 仲雍,次季历。历生子昌,有 圣瑞。

太王有疾,泰伯、仲雍以 入山采药,乃奔吴,文身断发, 示不可用,以让季历。子昌立, 是为西伯,即文王也。

吴人义泰伯,归之为王。泰 伯三让弟仲雍。仲雍立,号勾 吴①。卒,葬梅里②,而仲雍立, 生季简,季简生释达,释达生 固章。固章卒,其后至寿梦,始 别筑城为宫室于平门西北二 里③。

自泰伯至寿梦,十九世。寿梦生四子:长诸樊,次余昧,次季札。季札贤,寿梦欲立之。札让不可,乃立诸樊。

季子历三年回,闻僚被杀,

乃匍匐往其坟,号哭。于是子 光谢过季子。季子曰:"苟先君 无废祀,民无废主,社稷有奉, 乃吾君子哀死事生,以待天命 耳。"

唐陆广微 《吴地记》

墨翟智胜公输般

墨子者,名翟,宋人也,仕 宋为大夫,外治经典,内修道 术,著书十篇,号为《墨子》。 世多学者,与儒家分途,务尚 俭约,颇毁孔子。

有公输般者,为楚造云梯之械以攻宋。墨子闻之,往诣楚。脚坏,裂裳裹足。七日七夜到。见公输般而说之曰:"子为云梯以攻宋,宋何罪之有?余于地而不足于民,杀所不足而

① 原注:所居地名。

② 原注:又名番丽,今横山。

③ 原注:基址见存。

争所有余,不可谓智;宋无罪 而攻之,不可谓仁;知而不争, 不可谓忠;争而不得,不可谓 强。"公输般曰:"吾不可以已, 言于王矣。"

墨子见王曰:"于今有人,舍其文轩,邻有一弊舆高而欲窃之;舍其锦绣,邻有短褐而欲窃之。此为何若人也?"王曰:"楚有之寒。"翟之鬼鹿,汇汉鲋母。"楚有大下富,宋无雉兔鲋梓,为天下富,宋无雉兔时梓,龙梁内与糟糠也;楚有杞锦绣章,宋无数丈之木,此犹锦绣章,东短褐也。臣闻大王更识哉。然公输般已为云梯,谓必取宋。"

于是见公输般。墨子解带 为城,以幞为械。公输般乃设 攻城之机,九变而墨子九拒之。 公输之攻城械尽,而墨子之守 有余也。公输般曰:"吾知所以 攻子矣,吾不言。"墨子曰: "吾知子所以攻我,我亦不言。" 王问其故。墨子曰:"公输之意, 不过杀臣,谓宋莫能守耳。然 臣之弟子禽滑厘等三百人,早 已操臣守御之器,在宋城上而 待楚寇矣。虽杀臣,不能绝也。" 楚乃止。不复攻宋。

署子年八十有二,乃叹曰: "世事已可知,荣位非常保。"将 委流俗,以从赤松子游耳。乃 入周狄山。精思道法,想像神 仙。于是数闻左右山间有诵书 声者。墨子卧后,又有人来,见 大,乃起问之曰:"君岂非山岳 之灵气乎?将度世之神仙手?愿 且少留,诲以道要。"神人曰: "知子有志好道,故来相候。子 欲何求?"墨子曰:"愿得长生, 与天地相毕耳。"于是神人授以 素书、朱英丸方、道灵教戒、五 行变化,凡二十五篇,告墨子曰:"子有仙骨,又聪明,得此便成,不复须师。"墨子拜受合作,遂得其验,乃撰集其要,以为《五行记》。

晋葛洪《神仙传》

蘧伯玉暗行不废礼

卫灵公与夫人夜坐,闻车声辚辚,至阙而止,过阙复有声。公问妇人曰:"知此为谁?"夫人曰:"知此为谁?"夫人曰:"安闻礼下公门式路马,所以广敬也。夫忠臣与孝子,不为昭昭信节,不为冥堕行。蘧伯玉,卫之贤大夫也,仁而有智,敬于事上,此其人必不以暗昧废礼。是以知之。"公使人视之,果伯玉也。

宋罗大经《鹤林玉露》卷1

计然谈治国

昔者越王勾践既得返国, 欲阴图吴,乃召计侃而问焉①, 曰:"吾欲伐吴,恐弗能取。山 林幽冥,不知利害所在。 西则 迫江,东则薄海,水属苍天,下 不知所止。交错相过,波涛浚 流,沉而复起,因复相还。浩 浩之水,潮汐既有时,动作若 惊骇,声音若雷霆,波涛援而 起,船失不能救,不知命之所 维。念楼船之苦, 涕泣不可止, 非不欲为也,时返不知所在。谋 不成而息,恐为天下咎。以敌 攻敌,未知谁负。大邦既已备, 小邑既已保,五谷既已收,野 无积庚, 廪粮则不属, 无所安 取。恐津梁之不通,劳军纤吾

① 计机即计然,春秋末年越国名士,下同。

粮道。吾闻先生明于时,交察 于道理。恐动而无功,故问其 道。"

越王曰:"善。请问其方? 吾闻先生明于治岁,万物尽长。 欲闻其治术,可以为教。倘子 明以告我,寡人弗敢忘。"

计仉对曰:"人之生无几,

必先忧积蓄以备妖祥。凡人生, 或老或张,或强或快。不早备, 生不能相葬,王其审之。必先 省赋敛,劝农桑,饥馑在问。或 水或塘,因熟积以备四方。师 出无时,未知所当。应变而动, 随物常羊。卒然有师,彼日以 弱,我日以强。得世之和,擅 世之阳。王无忽忘,慎如会稽 之饿,不可再更。王其审之。尝 言息货, 王不听, 臣故退而不 言,处于吴、楚、越之间,以 渔三邦之利,乃知天下之易反 也。臣闻君自耕,夫人自织,此 竭于庸力而不断时与智也。时 断则循,智断则惫,知此二者, 形如体,万物之情,短长逆顺, 可观而已。臣闻炎帝有天下,以 传黄帝。黄帝于是上事地,下 治地。故少昊治西方, 蚩尤佐 之, 使主金。元冥治北方, 白 辩佐之,使主水。太皋治东方, 袁何佐之, 使主水。祝融治南

方, 仆程佐之, 使主火。后土 治中央,后稷佐之, 使主土。并 有五方, 以为纲纪。是以易地 而辅, 万物之常。王审用臣之 议, 大则可王, 小则可以霸, 于 何有哉!"

越曰:"请问其要?"

计仉对曰:"太阴,三岁处 金,则穰;三岁处水,则毁;三 岁处木,则康;三岁处火,则 早。故散有时,积籴有时,领 则决万物,不过三岁而发矣。以 智论之,以决断之,以道佐之。 断长续短,一岁再倍,其次一 倍,其次而反。水则资车,旱 则资舟,物之理也。天下六岁 一穰, 六岁一康, 凡十二岁一 饥。是以民相离也。故圣人早 知天地之反,为之预备。故汤 之时,比七年旱而民不饥;禹 之时,比九年水而民不流。其 主能通习源流,以任贤使能,则 转毂千里,外货可来也。不习

则百里之内不可致也。人主所 求,其价十倍。其所择者,则 无价矣。夫人主利源流,非必 身为之也。视民之所不足及其 有余为之,命以利之而耒诸侯。 守法度,任贤使能。谏者则诛, 则邦贫兵弱;刑繁,则群臣多 空恭之礼、淫佚之行矣。夫谀 者反有德, 忠者反有刑。去刑 就德,人之情也。邦贫兵弱,致 乱,虽有圣臣,亦不谏也。务 在谀主而已矣。今夫万民有明 父母,亦如邦有明主。父母利 源流,明其法术以任贤子, 「子] 徼成其事而已, 则家富而 不衰矣;不能利源流,又不任 贤子, 贤子有谏者, 憎之, 如 此者,不习于道术也。愈信其 意而行其言,后虽有败,不自 过也。夫父子之为亲也,非得 不谏,谏而不听,家贫致乱,虽 有圣子,亦不治也,务在谀之 而已。父子不和,兄弟不调,虽

欲富也,必贫而日衰。"

越王曰:"善。子何年少, 欲富贵,莫知其乡。" 干物之长也?"

计机对曰:"人固不同。惠 种生圣, 痴种生狂。 桂实生桂, 桐实生桐。先生者未必能知,后 岁,美在。是圣人动而应之,制 生者未必不能明。是故圣主置 臣不以少长,有道者讲,无道 者退。愚者日以退,圣者日以 长。人主无私,赏者有功。"

其审也。物有妖祥手?"

计机对曰:"有。阴阳万物, 各有纪纲。日月星辰, 刑德亦 为吉凶。金、木、水、火、土 更胜,月朔更建,莫主其常。顺 之有德,逆之有殃。是故圣人 能明其刑而处其乡, 从其德而 避其衡。凡举百事,必顺天地 四时,参以阴阳。用之不审,举 事有殃。人生不卧之。顷也,欲 变天地之常,数发无道、故贫 而命不长。是圣人并苞而阴行 之,以感愚夫。众人容容,尽

越王曰:"善。请问其方?" 计仉对曰:"从寅至未,阳 也。太阴在阳岁, 德在; 在阴 其收发,当以太阴在阴而发,阴 且尽之岁,亟卖六畜贷财,以 益收五谷,以应阳之至也。阳 且尽之岁,亟发籴,以收田宅 越王曰:"善。论事若是, 牛马,积敛货财,聚棺木,以 应阴之至也。此皆十倍者也。其 次五倍。火有时而散。是故圣 人反其刑, 顺其衡, 收聚而不 散。"

> 越王曰:"善。今岁比熟, 尚有贫乞者,何也?"

计仉对曰:"是故不等。犹 同母之人、异父之子, 动作不 同术,贫富故不等。如此者积 负于人,不能救其前后。志意 侵下,作务日给,非有道术,又 无上赐,贫乞故长久。"

越王曰:"善。大夫佚同、 苦成,尝与孤议于会稽石室。孤 非其言也。今大夫言,独与孤 比,请遂受教焉。"

计机曰:"籴,石二十,则 伤农;九十,则病未。农伤则 草木不辟,末病则货不出。故 籴,高不过八十,下不过三十, 农未俱利矣。故古之治邦者,本 之。货物,官市开而至。"

越王曰:"善!"

计机方乃传其教而图之, 曰:"审金、木、水、火,别阴阳之明,用此不患无功。"

越王曰:"善。从今以来, 传后世以为教。"乃著其法,治 牧江南,七年而擒吴[王]也。

甲货之户曰"粱",为上货,价七十。乙货之户曰"黍",为中物,石六十。丙货之户曰"黍",为中物,石五十。丁货之户曰"稻、粟",令为上种,石四十。戊货之户曰"麦",为

中物,石三十。已货之户曰 "大豆",为下物,石二十。庚 货之户曰"糖",比蔬食,故无 价。辛货之户曰"果",比蔬食, 无价。壬、癸、无货。

汉袁康《越绝书》卷4

渔父与船人

伍胥自郢走吴,追者在后,至江,江上有一渔父,知胥之急,乃渡胥。既渡,解其剑曰:"此剑值百金。"以与父。父曰:"楚国之法,得伍胥者,栗五百石,爵执圭①,岂徒百金剑也?"不受。陈平亡楚,渡河,服中当有金玉宝器,目之,欲杀平。平恐,乃解衣,裸而佐剌船,船人知其无有,乃止。渔父何其

① 执主:春秋时诸侯国爵位名。以圭赐给功臣,使持圭朝见,因称执圭。

贤,船人何其无状也!

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 下

颜回不仕

颜回字子渊,鲁人也,孔子弟子。贫而乐道,退居陋巷,曲肱而寝。孔子曰:"回,来,家贫居卑,胡不仕乎?"回对曰:"不愿仕。回有郭外之田五十亩,足以给馇粥①;郭内之圃十亩,足以为丝麻。鼓宫商之音,足以自娱;习所闻于夫子,足以自乐。回何仕焉?"孔子愀然变容曰:"善哉!回之意也。"

宋玉答楚襄王

晋皇甫谧《古今高士传》

宋玉者,楚之鄢人也,故 宜城有宋玉塚。始事屈原,原 既放逐,求事楚发景差。景差 惧其胜己,言之于王,王以为

宋习凿齿《襄阳耆旧传》

持两端

事有未决,临时看势,谓之"持两端"。《史记》:信陵君之姊嫁赵平原君为夫人。秦发兵围平原君,平原君遂遣使告信陵君,令求魏王救之,王曰:"欲救赵,又恐秦国强大,不救,

① 馆 (zhān): 稠粥。

又与赵有骨肉之精。"

宋佚名《释常谈》卷中

秦善用他国人

宋洪迈《容斋随笔》卷2上 海古籍出版社1978年版

徐福

徐福,字君房,不知何许 入也。

秦始皇时,大宛中多枉死者横道,数有鸟含草覆死人面,皆登时活。有司奏闻始皇,始皇使使赍此草,以问北郭鬼谷先生,云是东海中祖洲上不死之草,生琼田中,一名养神芝,其叶似菰,生不丛,一株可活千人。始皇于是谓可索得,因遭福及童男童女各三千人,乘楼船入海,寻祖洲不返,后不知所之。

速沈羲得道, 黄老遺福为 使者, 乘白虎年, 度世君司马 生乘龙车, 侍郎薄延之乘白鹿 车, 俱来迎羲而去。由是后人 知福得道矣。

又唐开元中,有士人患半 身枯黑,御医张尚容等不能知,

其人聚族言曰: 形体如是, 宁 可久耶? 闻大海中有神仙,正 当求仙方,可愈此疾。" 宗族留 之不可,因与侍者,赍粮至登 州大海侧, 遇空舟, 乃赍所携, 挂帆随风,可行十余日,近一 孤岛。岛上有数百人,如朝谒 状,须臾至岸。岸侧有妇人洗 药,因问彼皆何者,妇人指云: "中心床坐,须鬓白者,徐君 也。"又问:"徐君是谁?"妇人 云:"君知秦始皇时徐福耶?" 曰:"知之。""此则是也。"顷 之,众各散去,某遂登岸致谒, 具语始末,求其医理。徐君曰。 "汝之疾,遇我即生。"初以美 饭哺之,器物皆奇小,某嫌其 薄。君云:"能尽此,为再飡也, 但恐不尽尔。"某连啖之,如数 瓯物致饱,而饮亦以一小器盛 酒, 饮之致醉。翌日, 以墨药 数丸令食。食讫, 痢黑计数升, 其疾乃愈。某求住奉事,徐君

云:"尔有禄位,未宜即留,当 以东风相送,无愁归路遥也。" 复与黄药一袋,云:"此药善治 一切病,凡遇疾者,可以刀圭 饮之。某还,数日至登州,以 药奏闻,时玄宗令有疾者服之, 皆愈。

唐段成式《广异记》

董 永 妻

董永父亡,无以葬,乃自 卖为奴,主知其贤,与钱千万 遣之。

永行三年丧毕,欲还诣主, 供其奴职。道逢一妇人,曰: "愿为子妻。"遂与之俱。

主谓永曰:"以钱丐君矣。" 永曰:"蒙君之恩,父丧收藏。 永虽小人,必欲服勤致力,以 报厚德。"主曰:"妇人何能?" 永曰:"能织。"主曰:"必尔者, 但令君妇为我织缣百匹。"于是 永妻为主人家织,十日而百匹 具焉。

晋干宝《搜神记》

陌上桑歌

出秦氏女子。秦氏,邯郸 人,有女名罗敷,为邑人千乘 王人妻。王氏后为赵王家令。罗 敷出采桑于陌上,赵王登台见 而悦之,因饮酒欲夺之,罗敷 行弹筝,乃作《陌上桑歌》,以 自明焉。

宋马缟《中华古今注》卷下

亡国之言

项羽夜闻汉军四面皆楚歌, 泣数行下, 歌曰:"力拔山兮气盖世, 时不利兮骓不逝, 骓不逝兮可奈何, 虞兮虞兮奈若何?"又《东坡志林》载李后主去国之词云:"二十余年家国,数千里地山河, 凡曾惯于戈?一

输釜之怨

高祖微时,尝避事,时时 与宾客过其丘嫂食①。嫂厌叔

① 丘嫂:长嫂。

与客来,阳为羹尽镣釜①,客以故去。已而视其釜中有羹,由是怨嫂。及立齐、代王,而伯子独不侯。太上皇以为言,高祖曰:"非敢忘之也,为其母不长者。"封其子信为羹颉侯。高祖号为大度,不记人过者,然不置镣釜之怨,独不畏太上皇缘此记分杯之语乎②?

宋苏轼《东坡志林》卷4华 东师大出版社1983年版

鸷鸟累百不如一鹗

九合诸侯,人皆知为管仲,不知有魏绛也;以一旦之功,加万世之功,人皆知为萧何,不知前有狐偃也。鸷鸟累百,不如一鹗,人知为祢衡③,而不知本邹阳书也④。

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 上

申屠嘉难邓通

汉文帝时,申屠嘉为丞相。 时大中大夫邓通,方隆受幸。丞 相入朝,而通居上傍,有怠慢 之礼。丞相奏事毕,因言曰: "陛下爰幸臣,则当贵之。至朝 廷之礼,不可以不肃。"上曰: "君勿言,吾私之。"罢朝,嘉 坐府中,为檄召邓通诣亟相府, 不来且斩。通恐,入言文帝,帝

① 辖(láo) 釜: 用勺刮釜的声音。

② 分杯之语:《史记·项羽本纪》,项羽欲烹高祖之父太公,高祖曰:"吾与项王'约为兄弟'吾父即汝父,必欲烹之,则幸分我一杯羹。"

③ 祢(mǐ)衡:三国时人,少有才辨,气刚傲物,被曹操召为鼓吏,后被送于刘表,被江夏太守黄祖所杀。

④ 邹阳:汉人,以文辩知名, 为梁孝王上客。

曰:"汝第往,吾令使使召若。" 通至丞相府,免冠徒跣①,顿首 谢。嘉坐自如,故不为礼。责 曰:"夫朝廷者,高皇帝之朝廷 也,通小臣,戏殿上,大不敬, 当斩。"吏令行斩之。通顿首, 首尽出血。不解。文帝度丞相 已困通,使使持节召通②而谢 丞相曰:"此吾弄臣,君释之。" 邓通既至,为文帝泣曰:"丞相 几杀臣。"

宋葛洪《涉史随笔》

爱盎密害晁错

爰盎与晁错素不相能。自 吴王所归,道逢丞相申屠嘉,下 车拜谒,愿请间者,盖欲以错 恶密启嘉,而嘉虑其以吴私事 见告,难以区处也,拒之曰: "使君所言,公事之曹,与长史 掾议,吾且奏之;即私邪,吾 不受私。"盎薄以语讥之,嘉遂 引为上客。而请间之说得行。想

从容燕侍,力陈错恶。异时嘉 奏请诛错, 未必不自盎日夜从 奏沮格,发愤而死,得非盎有 以误之乎? 盎恨嘉死, 益忿错 之所为,求其害错者而不可得。 窦婴亦与错有隙,会七国反,乃 以盎荐上。上召见盎, 问计安 出,正投其害错之机。 盎又请 间,而错意不能免矣。盎之请 间,无非言错,委蛇曲折,为 计甚密,故卒遂其所图,盎亦 可谓深矣。嘉惟不密, 反为错 所陷, 盎肯蹈故辙哉! 错计出 于嘉上,而盎计又出于错上。信 平,天下无第一手也。

宋王楙《野客丛谈》卷 4

① 跣(xiā): 光脚。

② 持节:能表明皇帝身份的证明。

卓文君卖酒

司马相如初与卓文君还成都,居贫悉懑,以所着鹔鹴裘就市人阳冒贳洒①,与文君为欢。既而文君抱颈而泣曰:"我平生富足,今乃以衣裘贳洒!"遂相与谋,于成都卖洒。相如亲着犊鼻裈涤器②,以耻王孙。王孙果以为病,乃厚给文君,文君遂为富人。

▶ 文君姣好,眉色如望远山, 脸际常若芙蓉,肌肤柔滑如脂。 十七而寡,为人放诞风流,故 悦长卿之才而越礼焉。

长卿素有消渴疾③,及还成都,悦文君之色,遂以发痼疾。乃作《美人赋》,欲以自刺,而终不能改,卒以此疾至死。文君为诔④,传于世。

晋葛洪《西京杂记》卷2中 华书局 1985 年版

意不在马

汉上官桀为未央厩令⑤, 武帝尝体不安,及愈,见马,马 多瘦,上大怒:"令以我不复见 马邪?"欲下吏,桀顿首曰: "臣闻圣体不安,日夜忧惧,意 诚不在马。"言未卒,泣数行下。 上以为忠,由是亲近,至于受 遗诏辅少主。义纵为右内史,上 幸鼎湖,病久,已而卒其幸甘

① 鶇 (sù) 鸖 (shuang) 裘; 用鹔鹴羽毛编织的衣服。鹔鹴,一种 绿色水鸟,形似雁。贳 (shi); 以物 作抵押。

② 犊鼻裈 (kūn): 齐膝的短裤。涤器。洗刷器皿。

③ 消渴疾:中医学疾名,包括糖尿病、尿崩症等,相如所患,当为前者。

④ 诔 (lěi): 一种哀悼死者的 文体。

⑤ 厩 (jiù): 马圈。厩令:掌管养马的官吏。

泉,道不治,上怒曰:"纵以我为不行此道乎?"衔之,遂坐以他事弃世①。二人者其始获罪一也,桀以一言之故超用,而纵及诛,可谓幸、不幸矣!

宋洪迈《容斋随笔》卷5上 海古籍出版社1978年版

由马取人

金日䃅没入宫,输黄门养马。武帝游宴见马,后宫满侧,日䃅等数十人牵马过殿下,莫不窃视,至日䃅,独不敢。日䃅容貌甚严,马又肥好,上奇焉,即日拜为马监,后受遗辅政。日䃅与上官桀皆因马而受知,武帝之取人,可谓明而不遗矣。

宋洪迈《容斋随笔》卷5上 海古籍出版社1978年版

得陇望蜀

岑彭引兵从光武,破天水, 与吴汉围隗嚣于西城。时公孙 述将李育将兵,教器守上郡,帝 留盖延、耿弇图之, 而车贺东 归。敕彭书曰:"两城若下,便 可将兵南击蜀虏。人苦不知足, 既平陇,复望蜀。"世言"得陇 望蜀"本此。又司马懿为曹操 主簿,从讨张鲁,言于操曰.刘 备以诈力虏刘璋,蜀人未附,而 远争江陵,此机不可失也。今 若耀威汉中, 益州震动, 进兵 临之,必瓦解。因此之势,易 为功力。圣人不能违时,亦不 失时。"操曰:"人苦无足,既 得陇右,复欲得蜀。"言意不从。

① 弃世:古代的一种酷刑。在 闹市执行死刑,并将尸体暴露在街 头。

盖用前语也。

宋赵与时《宾退录》卷 2 上 海古籍出版社 1983 年版 之。馥乃作书与绍,道卓之恶, 听其举兵。

三国魏王粲《汉末英雄记》

韩馥反董卓

韩馥字文节,颍川人,为 御史中丞董卓举为冀州牧。于 时冀州民人殷盛;兵粮优足。袁 绍之在渤骸迹耍牵丁健迹冢耍 ā 浆馥恐其兴兵, 遺数部从事 守之,不得动摇。东郡太守桥 瑁诈作京师三公,移书与州郡, 陈卓罪恶。云见逼迫无以自救, 企望义兵解国患难。馥得移,请 诸从事问曰: "今当助袁氏邪? 助董卓邪?"治中从事刘子惠 曰:"今兴兵为国,何谓袁,董?" 馥自知言短而有惭色。于惠复 言:"兵者凶事不可为首,今官 往视他州有发动者,然后和之。 冀州于他州不为弱也,他人功 未有在冀州之右者也。" 馥然

逢纪公私分明

逢纪字元图。初,绍去董卓出奔,与许攸及纪俱诣冀州,绍以纪聪达有计谋,甚亲信之,与共举事。后审配、任用与纪不睦,或有谗配于绍,绍问纪,纪称配天性烈直,古人之节,不宜疑之。绍曰:"君不恶之邪?"纪答曰:"先日所争者私情,今所陈者国事。"绍善之,卒不废配,配由是更与纪为亲善。

三国魏王粲《汉末英雄记》

公孙瓒与袁绍

公孙瓒击青州黄巾贼,大 破之,还屯广宗,改易守令,冀 州长吏无不望风响应,开门受 之。

绍自往征, 瓒合战于界桥 南二十里,瓒步兵二万余人为 方阵, 骑为两翼, 左右各五千 余匹, 白马义从为中坚, 亦分 作两校, 左射右, 右射左, 旌 旗铠甲光照天地。绍今麹义以 八百兵为先登, 强弩千张夹承 之。绍自以步兵数千结阵于后。 义久在凉州,晓习羌斗,兵皆 骁锐, 瓒见其兵少, 便放骑欲 陵蹈之。义兵皆伏楯下不动,未 至数十步,乃同时俱起,扬尘 大叫, 直前冲突, 强弩雷发, 所 中必倒。临阵斩瓒所署冀州剌 史严纲,甲首千余级。瓒军败 绩, 步骑奔走不复还营。义追 至界桥, 瓒殿兵还战桥上, 义 复破之,遂到瓒营,拔其牙门, 营中余众皆复散走。绍在后,未 到桥十数里下马发鞍, 见瓒已 破,不为警备,惟帐下强弩数 十张,大戟士百余人。自随瓒

部进骑二千余匹卒至, 便围绍 数重, 弓矢雨下。别驾从事田 主扶绍欲却入空垣,绍以兜鍪 扑地①, 曰:"大丈夫当前斗死 而入墙间, 岂可得活乎?"强弩 乃乱发, 多所杀伤, 瓒骑不知 是绍,亦稍引郤②,会麹义来 迎,乃散去。瓒每与虏战,常 乘白马, 追不虚发, 数获戎捷, 虏相告云:"当避白马。"因虏 所忌, 简其白马数千匹, 选骑 射之士号为白马义从。一日,胡 夷健者常乘白马, 瓒有健骑数 千多乘白马,告以号焉。绍既 破瓒,引军南到簿落津,方与 宾客诸将共会。闻魏郡兵反,与 黑山成于毒共覆邺城,遂杀太 守栗成, 贼十余部众数万人聚 会邺中。坐上诸客有家在邺者

① 兜鍪 (móu): 兜为胄名,鍪 为签名。形似釜而反唇,非炊具。

② 郤 (xì): 空隙、裂缝。

皆忧怖失色,或起啼泣,绍容 貌不变,自若也。

初平四年,天子使太傅马 日单䃅、太仆赵岐和解关东,岐 别诣河北,绍出迎于百里上,拜 奉帝命。岐住绍营,移书告瓒, 瓒遣使具与绍书曰:"赵太仆以 周召之德,衔命来征,宣赐朝 恩,示以和睦,旷若开云见日,何喜如之。昔贾复寇恂,亦争士卒,欲相危害,遇光武之宽,亲俱陛见,同舆共出,时人以为荣。自者边鄙得与将军共同此诚将军之眷,而瓒之幸也。" 麹义后恃功而骄恣,绍乃杀之。

三国魏王粲《汉末英雄记》

袁绍设计得冀州

袁绍字本初,汝南汝阳人 也。高祖父安为汉司徒。自安 以下,四世居三公,位由是倾 天下。绍生而父死,二公是之, 幼使为郎,弱冠除濮口追之, 有 有 人在家庐六年,礼毕隐居 浴阳,不妄通宾客,非海内知 名不得相见。又好游侠,与张 卓、何伯求、吴子卿、许子远、 任德瑜等皆为奔走之友,不应 辟命。中常侍赵忠谓诸黄门三 "袁本初坐作声价,不应呼召,而养死士,不知此儿欲何所为乎?"绍叔父隗闻之,责数绍曰: "汝且破我家。"绍于是乃起,应 大将军之命。

逢记说绍曰:"将军举大事,而即人资给,不据一洲,无以自全。"绍答曰:"冀州兵强,吾士饥乏,设不能办,无所容日。"纪曰:"可与公孙瓒相闻,导使南来击取冀州,公孙必至而馥惧矣,因使说利害为陈祸福,馥必逊让,于此之际,可据其位。"绍从其言,而瓒果来。

绍以河内朱汉为都官从 事,先时为馥所不礼,内怀怨恨,且欲邀迎绍意,擅发城郭 兵围守馥第,拔刃登屋,馥走 上楼,收得馥大儿,槌折两脚, 绍亦立收汉,杀之,馥犹忧怖, 故报绍索去。

三国魏王粲《汉末英雄记》

田横与吕布

田横既败,窜居海岛中。高 帝遣使召之,曰:"横来,大者 王, 小者乃侯耳。" 横遂与二客 诣洛阳。将至,谓客曰:"横始 与汉王俱南面称孤,今汉王为 天子,而横乃为亡虏,北面事 之,其愧固已甚矣!"即自刭①。 横不顾王侯之爵,视死如归,故 汉祖流涕称其贤, 班固以为雄 才。韩退之道出其墓下,为文 以吊曰:"自古死者非一,夫子 至今有耿光②。"其英烈凛然, 至今犹有生气也。吕布为曹操 所缚,将死之际,乃语操曰: "明公之所患,不过于布,今已 服矣。令布将骑,明公将步,天 下不足定也。"操竟杀之。布之

① 刭 (jǐng):用刀割脖子。

② 耿光:光明,光辉。

材未必在横下,而欲忍耻事仇。 故东坡诗曰:"犹胜白门穷吕 布,欲将鞍马事曹瞒。"①盖笑 之也。刘守光以燕败,为晋王 所擒,既知不免,犹呼曰:"王 将复唐室以成霸业,何不赦臣 使自效?"此又庸奴下才,无足 责者。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷4上 海占籍出版社1978年版

高顺与吕布

高顺为人清白有威严,不 饮酒,不受馈遗。所将七百余 兵号为千人,铠甲斗具皆精练 齐整,每所攻击无所不破者,名 为陷阵营。顺每谏布言:"凡破 家亡国,非无忠臣明智者也,但 患不见用耳。将军举动不肯追 思,辄喜言误,误不可数也。" 布知其忠,然不能用。布从郝 萌反后更疏顺,以魏绩有外内 之亲,悉夺顺所将兵以与绩。及 当攻战,故令顺将绩所领兵,顺 亦终无恨意。

三国魏王粲《汉末英雄记》

刘璋大战赵韪

馬死,子璋代为刺史,会 长安拜颍川扈瑁为刺史,入汉 中。荆州别驾刘阖、璋将沈弥 娄发甘宁反击璋,不胜,走入 荆州。璋使赵韪进攻荆州,屯 胸쬢,上蠢下如振反。

先是,南阳三辅人流入益 州数万家,收以为兵,名曰 "东州兵"。璋性温柔无威略,东 州人侵暴旧民,璋不能禁,致 令多阙,益州颇怨。赵韪素得 人心,璋委任之,韪因民怨谋 叛,乃厚赂荆州请和,阴结中

① 曹瞒:曹操小名为瞒,故又称其为曹瞒。

州大姓与俱起兵还击璋,蜀郡、 广汉、犍为皆应韪,璋驰入成 都,城守东州人,畏威,咸同 心并力助璋,皆殊死战,遂破 反者。进攻韪于江州,韪将庞 乐、李异反杀,韪军斩韪。

三国魏王粲《汉末英雄记》

刘备早年经历

灵帝末年,备尝在京师复 与曹公俱还沛国,募召合众。会 灵帝崩,天下大乱,备亦起军 从讨董卓。备留张飞守下邳,引 兵与袁术战于准阴石亭。

陶谦故将曹豹在下邳,张 飞欲杀之,豹众坚营自守,使 人招吕布,布取下邳,张飞败 走。备闻之,引兵还北,至下 邳,兵溃,收散卒,东取广陵。 与袁术战,又败。备军在广陵, 饥饿困败,吏士大小自相啖食, 穷饿侵逼,欲还小沛,遂使吏 请降布。布令备还州,并势击术,具刺吏车马童仆,发遣备妻子部曲家属于泗水上,祖道相乐。

建安三年春,布使人斋金 欲诣河内买马,为备兵所抄,布 由是遺中郎将高顺、北地太守 张辽等攻备。九月,遂破沛城, 备单身走,获其妻息。十月,曹 公征布,备于梁国界中与曹公 相遇,遂随公俱东征。

备在荆州数年,尝于表坐起,至厕见髀里肉生,慨然流涕,还坐,表怪问备,备曰: "吾常身不离鞍,髀肉皆消,今不复骑,髀里肉生。日月若驰,老将至矣,而功业不建,是以悲耳!"

袁绍攻公孙瓒,刘备与田楷东屯齐。曹公征徐州,徐州牧陶谦遣使告急于田楷,楷与备俱救之。时备有兵千余人及幽州鸟丸杂胡骑,又略得饥民

数千人。既到,谦以丹阳兵四 千益备,备遂去楷归谦,谦表 备为豫州刺史,屯小沛,谦病 笃,谓别驾麋竺曰:"非刘备不 能安此州也!"

三国魏王粲《汉末英雄记》

张昭谏孙权罢宴

权与武昌临钓台饮酒,大醉,权使人以水酒群臣,曰:"今日酣饮,惟醉堕台中乃当止耳。"昭正色不言,出外车中坐,权遣人呼昭还,谓曰:"为共作乐耳,公何为怒乎?"昭对曰:"昔纣为糟丘酒池,长夜之饮,当时亦以为乐,不以为恶也。"权默然,有惭色,遂罢酒。

三国魏王粲《汉末英雄记》

庞统与刘备

刘先主之得蜀也, 于涪置

酒大会。谓庞统曰:"今日可谓 乐矣。"统曰:"伐人之国,而 以为欢,非仁者之兵也。"先主 醉,怒曰:"昔武王伐纣,前 后舞,非仁者耶?卿言不悔,请 还,维复故位。先主曰:"向 之论,阿谁为失?"统曰:"君 臣俱失。"先主大笑,宴乐如初。 先主袭夺璋土,权以济业,昔 人譬之断手全躯,何乐之有?而 群等之数,其器亦有所未忧乎? 而吾于亚子辈何讥。

元陈世隆《北轩笔记》

虎侯许褚

太祖将北渡,临济河,先 渡兵,独与褚及虎士百余人留 南坼断后。超将步骑万余人来 奔太祖,军矢下如雨。褚白太 祖:"贼来多,今兵渡已尽,宜

去。"乃扶太祖上船。贼战急, 军争济船,船重欲没,褚斩攀 船者左手,举马鞍蔽太祖。船 工为流矢所中死, 褚右手并派 船,仅乃得渡。是日,微褚几 危其后,太祖与遂、超等单马 会语,左右皆不得从,唯将褚。 超负其力。阴欲前突太祖,素 闻褚勇,疑从骑是褚,乃问太 祖曰:"公有虎候者安在?"太 祖顾指褚。褚瞋目盼之,超不 敢动,乃各罢。后数日会战,大 破超等。褚身斩首级,迁武卫 中郎将。武卫之号自此始也。军 中以褚力如虎而癡,故号日 "虎侯"。

三国魏王粲《汉末英雄记》

黄盖二事

黄盖字公覆,零陵泉陵人 也。故南阳太守黄子廉之后也, 枝叶分离,自祖迁于零陵,遂 家焉。盖少孤,婴丁凶难,辛 苦备尝,然有壮志,虽处贫贼, 不自同于凡庸,常以负薪余间, 学书疏讲兵事。

赤壁之役,盖为流矢所中, 时寒堕水,为吴军人所得,不 知其盖也,置厕床中。盖自强 以一声呼韩当,当闻之曰:"此 公覆声也。"向之垂涕,解易其 衣,遂以得生。

三国魏王粲《汉末英雄记》

鲁肃兴兵赴江东

鲁肃体貌魁奇,少有壮节, 好为奇计。天下将乱,乃学击 剑骑射,招聚少年,给其衣食, 往来南山中射猎,阴相部勒,讲 武习兵。父老咸曰:"鲁氏世衰, 乃生此狂儿"。后雄杰并起,中 州扰乱,肃乃命其属曰:"中国 失纲,寇贼横暴,淮泗间非遗 种之地。吾闻江东沃野万里,民 富兵强,可以避害,宁肯相随, 俱至乐土以观时变乎?"其属皆 从命。乃使细弱在前,强壮在 后,男女三百余人。行州追骑 至,肃等徐行,勒兵持满,谓 之曰:"卿等丈夫当解大数,今 日天下兵乱,有功弗赏,不追 无罚,何为相逼乎?"又自植盾 引弓射之,矢皆洞贯。骑既嘉 肃言,且度不能制,乃相率还。

三国魏王粲《汉末英雄记》

张辽大战孙权

张辽字文远,雁门马邑人也。本聂壹之后,以避怨变姓。 少为郡吏。

大战既征孙权还,使辽与 乐进、李典等将七十余人屯合 肥。太祖征张鲁教,与护军薛 悌署函边曰:"贼至乃发。"俄 而权卒十万众围合肥,乃共发 教。教曰:"若孙权至者,张、

李将军出战,乐将军守护军,勿 得与战。"诸将皆疑。订曰: "公远征在外,比救至,彼破我 必矣。是以教指及其未合逆击 之,折其盛势以安众心,然后 可守也。成败之机,在此一战, 诸君何疑?"李典亦与辽同。干 是辽夜募敢从之士,得八百人, 椎牛飨壮士。明日大战平旦,辽 被甲持戟先蹬陷阵,杀数十人, 斩二将,大呼是名,冲垒入至 权摩下。权大惊,众不知所为, 速登高冢以长戟自守。辽叱权 下战, 权不敢动, 望见辽所将 众少, 乃聚围辽数重。辽左右 摩围直前击, 围开, 辽复将摩 下数十人得出, 余众号呼曰: "将军弃我乎?"辽复还突围,拔 出余众。权人马皆披靡, 无敢 当者。自旦战至日中,吴人夺 气,还修守备,众心乃安,诸 将成服。权守合肥十余日,城 不可拔,乃引退。辽率诸军追

击,几复获权。太祖大壮辽,拜征东将军。

三国魏王粲《汉末英雄记》

文聘巧施空城计

孙权尝自将数万众卒至,时大雨,城棚崩坏,人民散在田野,未及补治。聘闻权到,不知所施,乃思,惟莫若潜默,可以疑之。乃敕城中人,使不得见,又自卧舍中不起。权果疑之,语其部党曰:"北方以此人忠臣也,故委之以此郡。今我至而不动,此不有密图,必当有外救。"遂不敢攻而去。

三国魏王粲《汉末英雄记》

蒋干游说周瑜

程普颇以年长数陵侮瑜, 瑜折节容下,终不与校。普后 自敬服而亲重之,乃告人曰: "与周公瑾交,若饮醇醪,不觉 自醉"。时人以其谦让,服人如此。

初,曹公闻瑜年少有美才, 谓可游说动也,乃密下扬州,遣 九江蒋干往见瑜。干有仪容,以 才辩见称。独步江淮之间,莫 与为对。乃布衣葛巾, 自迁私 行诣瑜。瑜出迎之, 立谓于曰: "子翼良苦,远涉江湖,为曹氏 作说客邪?"干曰:"吾与足下 州里中间别隔,遥闻芳烈,故 来叙阔,并观雅规,而云说客, 无乃逆诈乎?"瑜曰:"吾虽不 及藥旷闻弦赏音, 足知雅曲 也。"因延干入,为设酒食。毕, 遺之曰:"适吾有密事,且出就 馆,事了别自相请。"后三日, 瑜请干与周观营中,行视仓库、 军资、器杖、讫还宴饮。示之 侍者服饰珍玩之物,因谓于曰: "丈夫处世遇知己之主,外托君 臣之义,内结骨肉之恩,言行

计从,祸福共之。假使苏、张 更生,郦叟复出,犹抚其背而 折其辞,岂足下幼生所能移 乎?"干但笑,终无所言。干还, 称瑜雅量高致,非言辞所间。中 州之士亦以此多之。

三国魏王粲《汉末英雄记》

李衡种桔

君家'。吾答云:"士患无德义,不患不富。若贵而能贫方好尔,用此何为。"吴末,衡柑成,岁得绢数千匹,家道富足。晋咸康中,其宅上枯叶犹在。

宋习凿齿《襄阳耆旧传》

钟会五字见用

司马景王命中书郎虞松作表,再呈不可意,令松更定之。 经时竭思不能改,心有形色。中书郎钟会察有忧色,问松,松以实对。会取草视,为定五字。 松悦服,以呈景王。景王曰: "不当尔耶。"松曰:"钟会也。" 王曰:"如此,可大用,真王佐才也。"卞伯玉赴中书诗曰: "跃鳞龙凤池,挥翰紫宸里。"

晋郭颁《魏晋世语》

周题因暖昧而召祸

人不可自处暖昧之地,暖

昧之地灾祸之所由生, 可不戒 哉。仆观晋王处仲作乱,刘隗 劝帝尽诛王氏,王导率群从诣 阙请罪。信周颢将入,导呼颚 谓曰:"伯仁,以百口累卿。" 颤 申救甚至。帝纳其言, 觊喜, 饮 酒至醉而出。导犹在门,又呼 **颜,**题不与言,顾左右曰:"今 年杀贼奴,取金印如斗大系 乃是羲之,遂以女妻焉。 切至,导不知救己而衔之。外 仲既得志,问导曰:"周颢南北 之望,当登三司"。导不应。又 曰:"若不三司,便应今仆。"又 不答。处仲曰:"若不尔当诛。" 又无言。觊竟至死。导后检中 书故事,见题表救己,殷勤款 至,执表涕泣,告诸子曰:"吾 虽不杀伯仁,伯仁由我而死"。 幽冥之中, 负此良友, 此题自 召祸端, 无足怪者。

宋王楙《野客从谈》卷3

女婿谓东床

女婿谓之东床。晋太尉郗 鉴遗门生求女婿干王导家。导 直入不顾。既见帝,言导忠纯, 命来使遍观之,王氏子弟咸自 矜持,唯一人于东床,坦腹而 卧,旁若无人。都太尉闻之曰: "东床坦腹者, 佳婿也"。访问

宋佚名《释常谈》卷上

范坚以身护法

晋范坚迁尚书右丞, 是时 廷尉奏殿中帐吏邵广盗官幔三 张,合布三十匹,当弃市。二 子宗云,乞没为官奴,赎父命。 尚书朱暎议:"无下人父无子者 少,一事遂行,便成永制,恐 死罪之刑,自此而驰。"坚同暎 议。时议者以广为钳徒, 二子 没入,足以惩艾,使百姓知父

> 元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷1

王嫱不赂画工

元帝后宫既多②,不得常见,乃使画工图形,案图召幸之。诸宫人皆赂画工,多者十

万,少者亦不减五万。独王嫱不肯③,遂不得见。后匈奴入朝,求美人为阏氏④。于是上案图,以昭君行。及玄,召见,貌为后宫第一,善应对,举止娴雅。帝悔之,而名籍已定,帝重信于外国,故不复更人。

乃穷案其事,画工皆弃市,籍其家资皆巨万。画工有杜陵 毛延寿,为人形,丑好老少,必 得其真;安陵陈敞,新丰刘白、 龚宽,并工为牛马飞鸟众势,人 形好丑,不逮延寿;下杜阳望 亦善画,尤善布色,樊育亦善 布色。同日弃市,京师画工,于 是差稀。

晋葛洪《西京杂记》卷2中

① 蕨 (dú): 怨言。

② 后宫:指宫内美人。

③ 王嫱 (qiáng):字昭君,西汉秭归人,元帝时被选入宫。

④ 阙(yan)氏(zhī):匈奴王的正妻,也即王后。

华书局 1985 年版

壶关三老

戾太子遭巫蠱事, 与江充 以兵相格,上怒甚,群下忧惧, 不知所出。壶关三老上书讼太 子冤甚力,谓充衔至尊之命,迫 磨太子, 造饰好诈, 群邪错谬, 是以亲戚之路,隔塞不能,太 子进则不得见上, 退则困于乱 臣,独冤结而亡告,不忍忿忿 之心,起而杀充。恐惧逋逃,子 盗父兵,以救难自免耳,臣窃 以为无邪心。其言甚当,上虽 感悟而不为罢兵,吏闱益急。太 子度不得脱,即自经。继而上 知太子惶恐无他意,而车千秋 复讼太子冤,谓子弄父兵罪当 笞,天子之子过误杀人当何罪。 上大感悟,谓曰:"父子之间, 人所难言也, 公独明其所以 然。"遂族充家,而擢千秋为丞

相。至壶关三老,竟不闻尺寸之赏。此甚与周生言霍氏事同,所谓"曲突徙薪无思泽,焦头烂额为上客"也。壶关三老班史不著姓名,荀悦《汉纪》谓令狐茂。

宋王楙《野客丛谈》卷11

三女后

王莽女为汉平帝后,自刘 氏之废,常称疾不朝会。莽敬 惮伤哀,欲嫁之,后不肯。及 莽败,后曰:"何可目以见女 家!"自投火中而死。杨坚女为 周宣帝后,知其父有异图处女 ,知其父有异图。 颇不平,形于言色;及禅位,惊 龙,后誓不许,乃止。李昪 为,是太子琏妃,昪既纂吴,封 为,张兴公主,妃闻人呼公主,则 流涕而辞。

宋洪迈《容斋随笔》卷3上

海古籍出版社 1978 年版

舟子不取举子钱

唐黄璞《闽川名上传》

投笔从戎

从文入武谓之"投笔"。汉 班超字仲叔,家贫,佣书以自 给,乃掷笔于地曰:"大丈夫当 效张骞、傅介子,立功于异域, 以取封侯万里之外,安能久事 笔砚乎?"时大将军耿康用超为 行军司马,讨西域有功,封为 定远侯。

宋佚名《释常谈》卷上

李表拒仕

李宣之子名表。宋公令寇端召表为主簿,表不乐为吏;于寺门中焚烧衣帻。端怒收表,欲杀之。陈仲举闻之,至宋公,欲请表,先过宣。宣问何故来,曰:"欲见寇令,请足下儿"。宣曰:"吾子犯罪,罪当死,如有白君,岂妄杀人,宜此还"。端追问仲举,仲举具以语之。端乃叹曰:"李宣,烈士也"。即原之。

晋周斐《汝南先贤传》

崔烈买官

灵帝卖官,廷尉崔烈入钱

五百万,以买司徒。烈子均,字 孔平,亦有时名。烈问曰:"吾 作公,天下人谓何如?"对曰: "大人少有高名,不谓不当为 公,今登其位,海内嫌其铜 臭"。烈举杖击之,均走。烈曰: "子授父挝,而是可谓孝乎?"均 曰:"舜之事父,小杖则受,大 杖而走,不陷父于不义。"烈曰: "尔以吾为瞽叟耶?"

晋司马彪《九州春秋》

铜臭

将钱买官谓之"铜臭"。后 汉崔烈有重名,灵帝时,入钱 五百万拜司徒,名誉遂灭。乃 问其子钧曰:"外人议我以为如 何?"钧对曰:"人尽嫌大夫铜 臭。"烈怒,举杖击之。钧服武 弁而走①,烈曰:"挝不受而 走②,岂为孝乎?"钧曰:"舜事 瞽叟③,小杖则受,大杖则走。" 烈惭而止。今以富者亦曰铜臭也。

宋佚名《释常谈》卷上

箜篌引

朝鲜津卒霍里子高妻丽玉 所作也④。子高晨起划船而 擢⑤,有一白首狂夫,披发提壶,乱河游而渡,其妻随而止, 不及,遂坠河水死。于是援箜 篌鼓之,作《公无渡河》,声音 凄怆,曲终自投河而死。霍里

① 服武弁:穿武弁衣服。

② 挝 (zhuā): 击、打。

③ 瞽(gǔ) 叟:舜的父亲。一作瞽瞍。

④ 朝鲜:郡古朝鲜,中国古民族之一。西周末年以前活动在今辽西地区,后迁居今辽东及朝鲜半岛北部。公元前 108 年,被西汉所灭,族民或入汉族,或入高丽族中。津卒:官府设置的专为人过河摆渡的人员。

⑤ 耀 (zhuó): 拔, 拔船。

子高还,以其声授妻丽玉,丽 玉伤之,乃引箜篌而写其声①, 闻者莫不坠泪饮泣,丽玉认其 曲传邻女丽容,名曰《箜篌 引》②。

宋马缟《中华古今注》卷下

两秋胡

杜陵秋胡者,能通《尚书》,善为古隶字,为翟公所礼,欲以兄女妻之。或曰:"秋胡已经娶而失礼,妻遂溺死,不胡已娶妻已。"驰象曰:"昔鲁人秋,可妻妻三月而游宦三年,休,还,其妻也,见而悦之,乃满宦三年,始郊。妻曰:'妾有于郊,相至郊身田也。'采秦于郊,未返。,胡惭而退,至家,问家人妻回。'行采桑于郊,未返。,既还,乃向所挑之妇也⁽¹⁾。夫妻

并惭。妻赴沂水而死。今之秋 胡,非昔之秋胡也。昔鲁有两 曾参,赵有两毛遂。南曾参杀 人见捕,人以告北曾参母。野 人毛遂坠井而死,客以告平原 君,平原君曰:'嗟乎,夭丧予矣!'既而知野人毛遂,非平原 君客也。岂得以昔之秋胡失礼,而绝婚今之秋胡哉?"

晋葛洪《西京杂记》卷6中 华书局1985年版

文齐不仕公孙述

文齐字子奇,梓潼人也。孝

① 写:同泻,抒发感情。

② 签 (kōng) 篌 (hóu): 乐器名,亦称空侯。《隋书·音乐志》谓出自西域。其形似瑟而小,七弦。箜篌引: 汉曲名,亦称《公无渡河》。

③ 镒(yì):古代的重量单位, 二十两为一镒。一说一镒为二十四 两。

④ 挑:挑逗。

平帝末以城门校尉为犍为属国,迁益州太守。造开稻田、民威赖之。公孙述时,担郡不服,述拘其妻子,许之公侯,招之不应,乃遣使由交趾贡献河北。述平,世祖嘉之,征拜镇远将军,封成义侯。南中咸为立祠。子忳有令德,为北海太守。

晋常璩《梓潼上女志》

李业宁死不仕公孙述

李业字巨遊,梓潼人也。少 执志清白,太守刘咸慕其名,召 为功曹,不诣,咸怒,欲杀之。 业径入狱,咸释之。公孙述累 聘不应,述怒遣鸿胪尹融持毒 药酒逼之。业笑曰:"名可毁, 身可杀,不可辱也。"遂饮药死。 述耻杀名士,赐钱百万。子翚 逃匿不受。建武中,察孝廉,为 遂久令。

晋常璩《梓潼士女志》

杨修预知曹操退兵

夏侯渊为黄忠所杀,操临汉中,至阳平,欲攻刘玄德,而不得进,欲守又难为功。乃出令曰:"鸡肋。"官属不听所谓,杨修便自严装。人惊问修何以知之,修曰:"鸡肋,弃之可惜,食之无所得,以比汉中,知公欲还也。"俄操回师。时人伏其几决。

晋司马彪《九州春秋》

孔融不识时务

孔融在郡八年,仅以身免。 帝初都许,融以为宜略依旧制, 定王畿,正司隶,所部为千里 之封。乃引公卿上书言其义。是 时天下草创,曹、袁之权未分, 融所建明不识时务。又天性气 爽,颇推平生之意,狎侮太祖。 太祖制酒禁,而融书啁之曰: "天有酒旗之星,地列酒泉之郡,人有旨酒之德。故尧不饮 千钟以无成其圣,且桀、纣以 色亡国,今令不禁婚姻也。"太 也少虽宽容,而人不能平。御 史大夫都后,以法免融官。 岁余拜大中大夫。虽家失势,而 宾客一大夫。虽家失势,而 宾客一大夫。虽家失势,而 宾客一大夫。明神一酒不 空,吾无忧矣。"虎贲士有貌似 禁。一:"坐上客酒酣,辄引与同 坐,曰:"虽无老成人,尚有典 刑。"其好士如此。

三国魏王粲《汉末英雄记》

刘焉起兵

刘焉起兵,不与天下讨董 卓,保州自守。犍为太守,任 岐自称将军,与从事陈超举兵 占焉,焉击破之。董卓使司徒 赵谦将兵向州说,校尉贾龙使 引兵还击焉,焉出青羌与战,故 能破杀。岐龙等皆蜀郡人。

三国魏王粲《汉末英雄记》

蔡洪古今人才论

晋蔡洪赴洛中,人问曰: "幕府初开,群公辟命,求英奇 于灰陋,拨贤俊于岩穴。君吴 楚之人,亡国之余,有何异才 而应斯举?"答曰:"夜光之珠, 不必出于盖津之河;盈尺之璧, 不必出于盖津之河;盈尺之璧, 不必采于昆仑之山。大禹生于 东夷,文王出于西羌。贤圣所 出,何必常处。昔武王伐纣,迁 顽民于洛邑,得无诸君是其苗 裔乎。"

又问洪:"吴旧姓何如?"答 曰:"吴府君,圣朝之盛佐,明 时之俊乂①;朱永长理物之宏 德,请选之高望;严仲弼九皋 之鸿鹄,空谷之白驹;顾颜先

① 乂 (yò):有才能的人。

威伯岁寒之茂松,幽夜之逸光; 陆士龙鸿鹄之徘徊, 悬鼓之待 槌。凡此诸君,以洪笔为锄来, 以纸札为良田,以玄墨为稼稹, 以义礼为丰年,以谈论为英华, 以忠怒为珍宝。著文章为锦绣, 蕴 五经为缯帛,坐谦虚为席荐, 张议意为帏幕,行仁义为室字, 循道德为墙宅者矣。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 173

贤母教子

扬子拒妻者,刘懿公女也, 字恭璞, 贞烈达理, 有四男二 女。拒早亡, 教导闺门, 动有 法则。长子元琮常出饮酒,自 舆而归。母不见十日, 因诸弟 谢过,乃数责之。曰:"夫饮食 有节,不至流湎者,礼也。汝

八音之琴瑟, 五色之章龙; 张 乃沉荒慢而无礼, 自为败首, 何 以师先诸弟?"

晋陈寿《益都耆旧传》

夏香救饥民

夏香字曼卿,永兴人也。年 上五, 县长葛君会客饮宴, 时 郡遭大旱,香进谏曰:"昔殷汤 遭旱,以六事自责,而雨泽应 澍;成王悔过,偃禾复起。自 古先圣畏惧天异, 必思过以济 民命。今始罹夭灾, 具界独甚, 未闻明达崇殷周之德,饮宴独 欢,百姓枯瘁,神祗有灵,必 不享也。百姓不足, 君孰与足? 宜当还县。"香即罢会,身捐俸 禄,以赡民饥。

晋虞预《会稽典录》

谢瞻分家戒弟

宋台始建, 谢瞻为中书侍 郎,弟晦为右卫将军。时晦权

遇已重, 瞻见其宾客辐辏, 谓 曰:"吾家素以恬退为业,不愿 干预时事,交游不过亲朋,而 汝今势倾朝野,岂家门之福 邪?"乃以篱隔门庭、曰:"吾 不忍见此。"又谓宋公宜赐降 黜,以保衰祚。晦或以朝廷密 事语瞻, 瞻故向亲旧陈说, 用 为嬉笑,以绝其言。及宋公即 位,晦以佐命功,位任益隆,瞻 愈忧惧。至是遇病不疗, 临终 遗晦书曰:"吾得启体幸全,亦 何所恨?弟思自勉励,为国为 家。"谢瞻之于兄弟,刘镇之之 于叔侄,颜延之之于父子,虽 品格不同,而教戒俱有至理,居 盛满者,不可不熟味其言。

元陈世隆《北轩笔记》

谈丁字

符坚享群臣,赋诗。妾平 子诗有"丁"字,直不曲。坚 问其故,平子曰:"臣丁至刚,不可以屈;且曲下不直之物,未足献。"遂擢上第。唐张洪靖节度卢龙,参佐韦雍辈,诟责将之曰:"天下无事,尔辈挽两石弓,不如识一'丁'字。"衔之,后遂杀雍。"丁"字一也,或以擢第;或以杀身。

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 上

宁我负人

"宁我负人,无人负我",此曹操由中之言也。沮渠罗仇, 卢水胡人也①,与其兄麹粥事 吕光。光征河南,大败。麹粥 劝罗仇反攻之,仇曰:"理如汝 言,但吾家累世忠孝,宁人负 我,无我负人。"遂为光所杀。

① 卢水胡:我国古代部族名, 东汉至十六国时匈奴部落之一,因 世居卢水而得名。

罗仇之言,可谓君子, 卒不免 死;世之小人,益以操言为信。 南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 比

诸州置鼓之始

北齐顿丘季崇,陈留公诞之子。高祖时,为兖州刺史。兖州比多劫盗,崇乃村置一楼,楼悬一鼓。盗发之处,捶鼓乱击,四面之村,始闻者复挝以为节。俄顷之间,产布百里,伏其险要,无不擒获。诸州置鼓,自此始也。世宗时,除扬州刺史。崇明察审,奸邪惮之,号曰:"卧虎"。

宋李昉等《太平广记》卷 171

杨素舍妾还妻

陈太子舍人徐德言之妻, 后主叔宝之妹,封乐昌公主,才 色冠绝。德言为太子舍人,方属时乱,恐不相保,谓其妻曰: "以君之才容,亡国必入权豪之家,斯永绝矣! 傥情缘未断,犹冀相见,宜有以信之。"乃破一镜,各执一半。约曰:"他日,必以正月望卖于都市①。我当在,即以是日访之。"

及陈亡,其妻果入越公杨 素之家,宠嬖殊厚。德言流离 辛苦,仅能至京。遂以正月望 访于都市。有苍头卖半镜者,大 高其价,人皆笑之。德言直引 至其居,予食,具言其故,出 半镜以合之。乃题诗曰:"镜与 人俱去,镜归人不归。无复嫦 娥影,空留明月辉。"陈氏得诗, 涕泫不食。

素知之,怆然改容,即召 德言,还其妻,仍厚遗之,闻

① 正月望:正月月亮圆的那一日。通常指正月十五。望:月圆日。

者无不感叹,仍与德言、陈氏偕饮,令陈氏为诗曰:"今日何 迁次,新官对旧官。笑啼俱不 敢,方验作人难。"遂与德言归 江南,竟以老终。

宋李昉等《太平广记》卷

隋朝亡于法乱

张玄素,贞观初,太宗闻 其名,召见,访以理道。

玄素曰: "臣观自古以来, 未有如隋室丧乱之甚。岂非其 君自专,其法日乱。向使君虚 受于上,臣弼违于下①,岂至于 此。且万乘之主,欲使自专庶 务,日断十事,而有五条不中 者,何况万务乎?以日断月,乃 至累年。乖缪既多,不亡何待? 陛下若近鉴危亡,日慎一日,尧 舜之道,何以加之。"

太宗深纳之。

唐刘肃《大唐新语》卷1

王远知佐唐不佐隋

道士王远知,本琅琊人也。 父昙选,除扬州刺吏。远知母, 驾部郎中厂超女也。常梦彩云、 灵凤集其身上,因而有娠。又 闻腹中声。沙门宝诰谓昙选曰: "生子当为神仙宗伯。"

远知少聪敏,博综群书。初入茅山,师事陶弘景,传其道法。及隋炀帝为晋王,镇扬州,起王清玄坛,邀远知主之。使五子相、柳顾言相次召之,远知遂来谒见,斯须而须发变白,晋王惧而遣之。少选又复其旧②。

唐高祖之龙潜,远知尝密 陈符命。武德中,秦王世民与

① 弼违:助其背谬。

② 少选:不一会。

幕属房玄龄微服以谒远知,远知迎谓曰:"此中有圣人,得非秦王手?"太宗以实告。远知曰:"方作太平天子,愿自爱也。"

太宗即位,将加重位,固请归山。贞观九年,润州茅山置太平观,并度二七人,降玺书慰勉之。后谓弟子潘师正曰:"见仙格①,以吾小时误损一童子吻,不得白日升天,今见召为少室山伯,将行在即。"翌日,沐浴加冠衣,焚香而卒。年一百二十六岁。谥曰"升玄先生"云。

佚名《谈宾录》

李密与李渊

唐高祖报李密书曰:"天生蒸人,必有司牧。当今为牧,非子而谁。老夫年余天命②,愿不及此,欣戴大弟,攀鳞附翼。唯冀早膺图箓③,以宁北庶①。宗

盟之长,属籍见客,复封于唐,斯荣足矣。殪商辛于牧野⑤,所不忍言;执子婴于咸阳,非敢闻命。"密得书甚悦,示其部下曰:"唐公见推,天下不足可定。"

后密兵败,王伯当保河阳,密以轻骑归之,谓伯当曰:"兵败矣! 久苦诸君,我今自刎,请以谢众。"伯当抱密号叫,密复曰:"诸公幸不相弃,当共归关中。密身虽愧无功,诸君必保富贵。"伯当赞其计,从入关者尚二万人。高祖遣使迎劳,相望于道。密大喜,谓其徒曰:

① 见仙格: 死以后。

② 天命:人五十岁,古代称为 知天命之年。

③ 图箓(lù):犹图谶。此指 承接天命而号令天下,即称帝。 帝 王自称其符命之书为图箓。

④ 兆庶 (shù): 犹兆民。兆, 极言其多。庶,民、百姓。

⑤ 殪 (yī):射死。

"吾虽举事不成,而恩结百姓。 山东连城数百,知吾至,尽当 归唐,比于窦触勋亦不细。岂 不以一台司见处乎!"

及至京,礼数益薄,执政者又来求财,意甚不平。寻拜光禄卿,封邢国公。未几,闻其所部将帅,皆不附世充,福复使密领本兵往黎阳,招其彼时者,以经略 E 充。 E 伯当为左武卫,亦令副密。行至桃林,高祖复征之。密惧。谋叛,伯当止密,不从。密据桃林县城,驱掠畜产,直趋南山,乘险而东,遣人使告张善相,令应接。

时史万宝留镇熊州, 遺盛 颜师率步骑数十追蹑①。至陵 浑县南七十里,彦师伏兵山谷, 密军半度,横出击之,遂斩密, 年三十七。时徐绩在黎阳,为 密坚守,高祖遣使,将密首以 招之。绩发丧行服,备君臣 p 之 礼,表请收葬,大具威仪,三 军皆缟素。葬于黎阳山南五里, 故人哭之,多有呕血者。

> 宋李昉等《太平广记》卷 189

孙伏伽以三事谏唐高祖

武德初万年县法曹孙伏伽②,上表以三事谏。其一曰:陛下贵为天子,富有天下,凡曰蒐狩,须顺四时,陛下二十日龙飞③,二十一日献鹞事者,此乃前朝之弊风,少年之事维君,此乃前朝之弊风,少年之同相同之。又闻相同之。又闻相同之。又闻相同丞张子前,长安县丞张子,是张子前,频蒙赏。但普天之流,草非王土;率土之流,草非王臣。陛下有所欲,岂此物乎?

① 蹑 (niè): 跟踪、追随。

② 法曹:基层法官。

③ 龙飞:比喻皇帝即位。

其二曰:百戏散乐,本非 正声,此谓淫风,不可不改。

其三曰:太子诸王,左右 群僚,不可不择。愿陛下纳选 贤才,以为僚友。则克崇磐石, **永固维城矣**。

高崇览之悦,赐帛百匹,遂 拜为侍书御史。

唐刘肃《大唐新语》卷1

李义琛落难遇义商

李义琛,陇西人。居干魏, 自咸阳主簿拜监察。少孤贫,唐 义琰、三从弟上德同居, 事从 姑,定省如亲焉。武德中,俱 因夜梦,忽睹其人,追怀遗美, 进士。共有一驴,赴京,次潼 关。大雨,投逆旅, 主人鄙其 贫,辞以客多,不纳。进退无 所舍, 徙倚门旁。有咸阳商客 见而引之,同舍多喑鸣。商客 曰:"此三人游学者,今无所止,可也。斋僧、造像,岂所应作?

奈何睹其狼狈?"乃引与同寐 处。数日方晴, 道开, 义琛等 议鬻驴以一醉。商客窃知, 固 止之,仍资以道粮。琛既擢第, 历任咸阳,召商客,与之抗礼。 商客不复识,但悚惧逊退。琛 语其由,乃悟,因引升堂,后 任监察。

> 宋李昉等《太平广记》卷 493

唐太宗梦虞世南

虞世南卒后,太宗夜梦见 初草创,无复生业,与再从弟 之,有若平生。翌日,下制曰, "也南奄随物化, 倏移岁序。昨 良增悲叹! 官资冥助, 申朕思 旧之情。可于其家为设五百僧 斋,并为造天尊像一躯。"夫太 宗之梦世南,盖君臣相与之诚 所致, 宜恤其子孙, 厚其恩典

形之制书,著在国史,惜哉,太 宗而有此也!

> 宋洪迈《容斋随笔》卷7上 海古籍出版社 1978 年版

天阵地阵人阵

高宗问:"兵书所云.天阵、地阵、人阵,各何谓也?"员半千越次对曰:"臣睹载籍,此事多矣。或谓:天阵,星宿孤虚也;地阵,山川向背也;人阵,望也;地阵,山川向背也;人下,从下,有若时雨,得天阵也;兵也是是兵,且耕且战,得大阵也;车乘轻利,此地阵也;卒乘轻利,将地之利,此地阵也。若用兵,使三者去一,其何以战?"高宗嗟常之,擢拜左卫曹曹也。

宋李昉等《太平广记》卷 189

** * *** ** * *

狄仁杰之姨

狄仁杰之为相也,有卢氏 堂姨居于午桥南别野。姨止有 一子,而未尝来都城亲戚家。梁 公每遇伏腊晦朔,修礼甚谨。尝 经甚雪多休暇,因候卢姨安。。 适见表弟挟弓矢,携雉兔子。 膳味进于北堂,顾揖梁公,意 甚轻简。公因启姨曰:"某今为 相,表弟有何乐从?愿悉力以 从其旨。"姨曰:"相自贵尔,有 一子不欲令其事女主。"公大惭 而退。

唐李浚《摭异记》

文章之功

武后见骆宾王为徐敬业作

檄①,读至"一杯之土未干, 六 尺之孤何在",曰:"宰相安得 失此人?"李袭吉为李克用与梁 书,朱全忠读至"毒手尊拳,交 相于幕后;金戈铁马,践蹂于 明时",叹曰:"李公僻处,有 士如此!使吾得之,傅虎以翼。 文章号令,岂可不择人?李德 裕勿以子孙之谋,而存辅车之 势,三镇凛凛,不敢结连;封 敖伤居尔体,痛在朕躬。"将士 为之感服。文章之功,省力于 长枪大剑如此。

> 南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 上

辍官俸以赡军

则天朝,豆卢钦望为丞相, 请辍京官九品以上两月日俸以 瞻军。转帖百司令拜表。群臣 俱赴拜表,而不知事由。拾遗 王求礼谓钦望曰:"群官见帖即 赴,竟不知拜何由所由。既以 辍俸供军,而明公禄厚俸优,辍 之可也。卑官贫迫,奈何不使 其知而欺夺之,岂国之柄耶?" 钦望形色而拒之。

表既奏,求礼历阶进曰: "陛下富有四海,足以储军国之 用,何藉贫官九品之俸,而钦 望欺夺之,臣窃不取。"

纳言姚璓前进曰:"泰汉皆. 有税算以赡军,求礼不识大体, 妄有争议。"

求礼曰: "秦皇汉武税天下,使空虚以事边,奈何使圣朝仿习之,姚踌言臣不识大体,不知踌言是大体耶?"

遂寝。

唐刘肃《大唐新语》卷3

① 檄(xī):古代用来征召、声讨的文书。

引蛇出洞

崔思竞,则天朝,或告其 再从兄宣谋反,付御史张行岌 按之。告者先诱藏官家 妾,而 云妾将发其谋, 宣乃杀之, 投 尸于洛水。行岌按,略无状,则 天怒,令重按,行发奏如初。则 天曰:"崔宣反状分明,汝宽纵 之。我令俊臣勘,汝毋悔。"行 岌曰:"臣推事不若俊臣,陛下 委臣,须实状。若顺旨妄族人, 岂法官所守? 臣必以为陛下试 臣尔。"则天厉色曰:"崔宣若 实杀妾,反状自然明矣,不获 妾,如何自雪?"行岌惧,逼宣 家令访妾。思竞乃于中桥南北, 多置钱帛,募居妾者,数日略 无所闻。而其家每窃议事,则 告者辄知之。思竞揣家中有同 谋者,乃佯谓宣妻曰:"须绢三 百匹,顾刺客杀告者。"而侵晨

> 宋李昉等《太平广记》卷 494

饮酒令之祸

唐龙朔年已来,百姓饮酒

① 阍 (hun): 守门人。

作令云:"子母相去离,连台拗倒。"子母"者,盏与盘也。 "连台"者,连盘拗盏倒也。及 天后水昌中,罗织事起,有宿 已十余人,于清化坊饮,为此 令,此席人进状岩之、十人皆 弃市。自后,庐陵(王)徒均 州,则"子母相去离"也。"连 台拗倒"者,则天被废,诸武 迁放之兆。

> 宋李昉等《太平广记》卷 163

李尽忠智败唐师

唐天后中,契丹李尽忠、万 荣之破营府也,以地牢囚汉浮 数百人。闻麻仁节等诸君欲至, 乃令守囚霫等给之曰①:"家口 饥寒,不能存活,求待国家兵 到,吾等即降。其囚日别与一 顿粥,引出安慰曰:"吾此无饮 时食养汝,又不忍杀汝,总放 归若何?"众皆拜伏乞命,乃绐 放去。至幽州,具说饥冻逗留。

兵士闻之,争欲先入。至 黄獐峪,贼又令老者投官军,送 遗老牛瘦马于道侧。麻仁等三 军,弃步卒,将马先争入,被 贼设伏横截,将被索塌之②,生 擒节等。死者填山谷,罕有一 遗。

> 宋李昉等《太平广记》卷 179

张鷟论武周朝臣

唐娄师德,荥阳人也。为纳言③。客问浮休子④曰:"娄纳言何如?"答曰:"纳言直而

① 霫(xí):中国古民族名。隋 唐时附契丹,后新趋融合。绐(dài):哄骗、欺骗。

② 索镉 (tà): 用索缠绕。

③ 纳言: 职官, 掌出纳王命。

① 浮休子:即张鹭,号浮休子。

温, 宽而栗。外愚而内敏, 表 晦而里明。万顷之波,浑而不 浊; 百练之质, 磨而不磷。可 谓淑人君子, 近代之名公者 焉。"客曰:"狄仁杰为纳言,何 如?"浮休子曰:"粗览经史,薄 闲文笔, 箴规切读, 有占人之 风。剪伐淫祠,有烈七之操。心 神耿直, 湟而不淄。胆气坚刚, 明而能断。晚途钱癖,和峤之 徒欤。"客曰:"凤阁侍郎李昭 德, 可谓名相平?"答曰:"李 昭德忘大而器小,气高而智薄。 假权制物, 扼险凌人。刚愎有 余,而恭宽不足。非谋身之道 也"俄伏法焉。又问:"洛阳令 来俊臣,雍容美貌,忠赤之士 乎?"答曰:"俊臣面柔心狠,行 险德薄, 巧辩似智, 巧谀似忠。 倾覆邦家, 诬陷良善, 其汪充 之徒欤。蜂虿害人,终为人所 害。" 无何, 为太仆卿, 戮于西 市。又问:"武三思可谓名王

哉?"答曰:"三思凭籍国亲,位 超衮职,貌象恭敬,心极残忍。 外示公直,内结阴谋。弄王法 以复仇,假朝权而害物。晚封 为德敬王, 乃鼎贼也。不可以 寿终。" 竟为节愍太子所杀。又 问:"中书令魏元忠,耿耿正直, 近代之名臣也。"答曰:"元忠 文武双阙,名实两字。外示贞 刚,内怀趋附。面折张食其之 党,勇若熊黑。谄事武士开之 俦, 怯同驽犬。首鼠之上, 进 朝乱败政, 莫匪斯人。附三思 之徒,斥五王之族。以吾熟察, 终不得其死。"果坐事长流思 州,忧恚而卒。又问:"中书令 李峤何如?"答曰:"李公有三 戾。性好荣迁,憎人升进。性 好文章,憎人才笔。性好食浊, 憎人受赂。亦如古者有女君,性 嗜肥鲜,禁人食肉。性爱绮罗, 断人衣锦。性好淫纵, 憎人畜 -

声色。"此亦李公之徒也。又问: "司刑卿徐有功何如?"答曰: "有功耿直之七也。明而有胆, 刚而能断。处陵夷之运,不偷 媚以取容。居版荡之朝,不逊 辞以荀免。来俊臣罗织者,有 功出之。袁智弘锻炼者,有功 宽之。蹑虎尾而不惊, 触龙鳞 而不惧。凤跱鸱枭之内,直以 全身。豹变豺狼之间,忠以远 害。若值清平之代,则张释之, 于定国岂同年而语哉!"又问: "司农卿赵履温何如?"答曰: "履温心不涉学,眼不识文。貌 恭而性狠,智小而谋大。赦担 狗盗,突忽猪贪,晨羊诱外,不 觉其死。夜蛾覆烛,不觉其毙。 头寄于颈,其能久乎。"后从事 韦氏为逆,夷其三族。又问: "郑愔为选部侍郎,何如?"答 曰:"愔猖獗小子,狡猾庸人。 浅学浮词,轻才薄德。狐蹲贵 介,雉伏权门。前托俊臣,后

附张易。折支德静之宝,舐痔 安乐之庭。鸨鸡栖于苇苕,鲿 魦游于沸鼎。既无稚量,终是 凡材。以此求荣,得死为幸。" 后果谋反伏诛。

> 宋李昉等《太平广记》卷 169

献宝免灾

姚崇为相,尝对于便殿,举 左足,不甚轻利。上曰:"卿有 足疾耶?"崇曰:"臣有心腹疾, 非足疾也。"因前奏张说罪状数 百言。上怒曰:"卿归中书, 宣与御史中丞共按其事。"而说 未之知,会吏报午后三刻,说 乘马先归,崇急呼御史中丞谓宜,说 乘马先归,崇急呼御史中谓谓之。林甫,以前诏付之。林甫,以前诏付之。林甫,以前诏付之。林甫, 曰:"说多智,是必困之,罪以 剧地。"崇曰:"丞相得罪,未 宜太通。"林甫又曰:"公必 忍,即说党无害。"林甫止将诏

付于小御史,中路以马坠告。说 未遭崇奏前旬月,家有教授书 生, 通干说传儿最宠者, 会擒 得奸状,以闻于说。说怒甚,将 究狱于京兆。书生厉声言曰: "睹色不能禁,亦人之常情。缓 急有用人乎? 公何靳 上一婢女 耶?"说奇其言而释之,兼以侍 儿与归。书生一去数月余,无 所闻知。忽一日, 直访 上说, 忧 色满面。言曰:"某感公之恩, 思有以报者久矣。今闻公为姚 相所构,外狱将具,公不知之, 危将至矣。某愿得公平生所宝 者,用计干九公主,可能立释。 之。"说因自历指己所宝者,书。 生皆云:"未足解公之难。"又 凝思久之,忽曰:"近者有鸡林 郡以夜明 为寄者。"书生曰: "吾事济矣。"因请说手札数行, 肯以情言。遂急趋出,逮夜,始 及九公主第。书生具以说事言, 兼用夜明簾为贽,且谓主曰: "上独不念在东宫时,思必始终 恩加于张丞相乎,而今反用谗 耶。"明早,公主上谒,具为奏 之。上感动,因急命高力上就 御史台宣前所按事,并宜罢之。 书生亦不复再见矣。

> 宋李昉等《太平广记》卷 493

韩休为相

唐元宗以韩休为门下侍郎,同平章事。休为人峭直,不干荣利。及为相,甚允时望。上式宫中宴乐,及后苑游猎,如有过差,辄谓左右曰:"韩休知否?"言终,谏疏已至。上常临镜,默默不乐。左右曰:"韩休为相,陛下殊瘦,何不逐之。"上叹声,天下必思。,天下必思。,既退,天下必服。,既退,等功安。吾用韩休,为社稷耳,

非为身也。"

宋葛洪《涉史随笔》

萧嵩位极知退

萧嵩为相,引韩休同列,及 在相位,稍与嵩不协,嵩因乞 骸骨。〕。上慰嵩曰:"朕未厌 卿,卿何庸去乎?"嵩俯伏曰: "臣待罪室相,爵位已极。幸陛 下未厌臣,得以乞身。 如陛下 厌臣,臣首领不薄迹耍牵工健 迹冢耍ā浆又安得自涤!"因弱 涕②。上为之动容曰:"卿言切 矣。朕思之未决。卿归私第,至 夕当有使,如无使, 旦日官如 常朝谒。"及日暮,命力上诏嵩 曰:"朕惜卿,欲固留。而君臣 终始, 贵全大义, 亦国家之美 事也, 今除卿右丞相。"是日, 荆州始进黄柑、上以素罗帕包 其二,以赐之。

宋李昉等《太平广记》卷

164

高力士智夺王毛仲之宠

王毛仲本高丽人,玄宗在 藩邸,与李宜得服勤左右,帝 皆爱之,每侍宴,与姜皎同塌, 坐于帝前。既而贵倨恃内,益 为不法,帝常优容之。每遣中 官问讯③,毛仲爱命之后.稍不 如意,必恣其凌辱,而后遣还。 高力士、杨思勖忌之颇深,而 未尝敢言于帝。

毛仲妻李氏既诞育三日, 帝命力士赐以酒食金帛甚厚, 仍命其子为五品官。力士既还, 帝曰:"毛仲喜否?复有何词。" 力士曰:"出其儿以示臣,熟眄

① 骸骨:指辞官。

② 殒(yǔn)涕,落泪。殒,通"陨"。

⁽³⁾ 中宫:皇后居处为中宫。又 指代为皇后。

褓中曰: '此儿岂不消三品官!'"帝大怒曰:"往诛韦氏,此贼尚持两端,避事不入,我 未尝言之。今敢以赤子恨我 邪!"由是恩义益衰。

帝自先天在位后十五年, 至开府者唯四人:后父王仁皎、 姚崇、宋璟、王毛仲而已。

宋李昉等《太平广记》卷

高力士救玄宗于中逵

玄宗为太上皇,在兴庆宫居。久雨初晴,幸勤政楼,楼下市人及街中往来者,喜且泫然曰①:"不期今日再得见太平天子!"传呼万岁,声动天地。

时肃宗不豫^②,李国辅诬 奏云:"此皆九仙媛、高力士、 陈玄礼之异谋也。"下矫诏迁太 上皇于西内·给其扈从部曲,不 过者竭三、二十人,及中凌③。 攒刃曜日,辅国统之。太上皇惊,欲坠马数四,赖左右扶持乃上。高力士跃马而前,历声曰:"五十年太平天子,李辅国为出臣,不宜无礼。李辅国下马。"辅国不觉失辔而下。宣太上皇诸国令兵上韬刃于鞘。宣太上皇万浮迹要。健"一时拜舞。力士又臣,"太上皇,可以西,与兵士等时太上皇,平安到西内。

辅国领众既退,太上皇泣 持力士后曰:"微将军①,阿瞒 已为兵死鬼矣!"既而九仙媛、 力上、玄礼,长流远恶处。此

① 泫(xuàn)然:伤心流泪貌。

② 豫:出游,特指帝王秋日出巡。指肃宗没有与太上皇一起出游。

③ 中達:纵横交错的道路的中心。引伸为中途。

① 微:如果不是、如果没有。

皆辅国之娇诏也。时肃宗大 渐①,辅国专朝,意西之复有变 故也。

宋李昉等《太平广记》卷

李白词戏杨贵妃

台月下逢。一枝红艳露凝香,云 雨巫山枉断肠。借问汉宫谁得 似?可怜飞燕倚新妆。名花倾 国两相欢,长得君王带笑看。解 释春风无限恨,沉香亭北倚阑 干。" 龟年遂以词进上, 命梨园 弟子约略调抚丝竹,遂促。虽 年以歌太真妃,持颇梨七宝,杯 酌西凉州蒲萄酒,笑领意甚厚。 上因调玉笛以倚曲, 每曲遍将 换,则迟其声以媚之。太真饮 罢, 饰绣巾重拜上意。 龟年常 话于五王,独忆以歌得自与者, 无出于此,抑亦一时之极致耳。 上自是顾李翰林尤异于他学 士, 高力士终以脱乌皮六缝为 深耻。异曰,太真妃重吟前词, 力士戏曰:"始谓妃子怨李白深 入骨髓,何拳拳如是?"太真妃

① 病势加剧。

② 醒 (chéng): 喝醉了神志不清。

因惊早:"何翰林学士能辱人如斯?"力上曰:"以飞燕指妃子,是贱之甚矣。"太真颇深然之。上尝欲命李白官,卒为宫中所捏而止。

唐李浚《摭异记》

泰山即丈人

丈人谓之泰山。玄宗开元十三年,封禅于泰山,张说为封禅使。说女婿郑镒本是九品官,旧例封禅后,自三公以下皆转迁一阶一级,唯郑镒是封禅使女婿,骤迁至五品兼赐绯服①。因大酺②,次玄宗见镒官位腾跳,怪而问之,镒无词以对,优人黄幡绰奏曰:"此乃泰山之力也。"因此,以丈人为泰山。

宋佚名《释常谈》卷上

萧颖士狂慢屈势

萧颖上开元二十三年及第,恃才傲物,曼无与比。常自携一壶逐胜郊野,偶憩于逆旅,独酌独吟③。会有风雨聚至,有紫衣老人领一小僮,颇幸无处。额士见之散冗,颇肆陵偏。逡巡④,风定雨霁,车马卒至,老人上马,呵殿而去。额士仓忙觇之⑤,左右曰:"吏部王尚书。"颖士常造门,未之面,极惊愕。

明日, 具长笺造门谢。丘

① 绯 (fei) 服: 绯, 红色。唐制:文武官员三品以上服紫,四品深绯, 五品浅绯。

② 大酺 (pú): 古代帝王为示 欢庆特许举行的大会饮。

③ 憩 (qì):休息。

④ 逡 (qūn) 巡: 很快。

⑤ 觇 (chān): 儉视。

命引至庑下①, 坐责之。且曰: 来。岂知泥滓贱, 只见玉堂开。 "所恨与子无亲属!" 当庭训之 耳。顷曰:"子负文学之名,踞 忽如此。止于一第平。"颖士终 扬州功曹。

> 宋李昉等《太平广记》卷 179

张九龄与李林甫

张九龄在相位, 有謇谔匪 功之诚②。玄宗既在位年深,稍 怠庶政,每见帝,无不极言得 失。李林甫时方同列,闻帝意, 阴欲中之。

时欲加朔方节度使牛仙客 实封, 九龄因称其不可, 其不 叶帝旨③。他日,林甫请见,屡 陈九龄颇怀诽谤。于时方秋,帝 命高力士持白羽扇以赐、将寄 意焉。九龄惶恐,因作赋以献, 又为《归燕诗》以贻林甫。其 诗曰:"海燕何微眇,乘春亦暂

绣户时双入, 华轩目几回。无 心与物意, 鹰隼莫相猜。" 林甫 览之,知其必退, 恚怒稍解①

九龄 洎裴耀卿 罢免之日, 自中书至月华门,将就班列,二 人鞠躬卑逊,林甫处其中,抑 扬自得。观者窃谓"一雕挟两 兔"。俄而诏、张、裴为左右仆 射, 哭知政事。林甫视其诏, 大 怒曰:"犹为左右丞相邪!"二 人趋就本班,林甫目送之。公 卿已下视之,不觉股栗。

> 宋李昉等《太平广记》卷 188

歌舒翰先斩后奏

天宝中, 歌舒翰为安西节

① 丘: 王尚书名。

② 謇谔 (jian ě): 正直敢言 貌。

³ 叶: 是"协"的古字, 合也。

① 素 (hui). 怨恨。

> 宋李昉等《太平广记》卷 495

元载笑不可测

鱼朝恩于国子监高坐讲《易》,尽言鼎卦,以挫元载、王缙。是日,百官皆在,缙不堪其辱,载怡然。朝恩退曰:"怒者常情,笑者不可测也。"

宋李昉等《太平广记》卷 177

白孝德独斩刘龙仙

唐白孝德,为李光弼偏将。 史思明攻河阳, 使骁将刘龙仙 率骑五千,临城挑战。龙仙捷 勇自恃,举足加马鬣上①,谩骂 光弼。光弼登城望之,顾诸将 曰:"孰可取者?"仆固怀恩请 行。光弼曰:"非大将所为,历 选其次。"左右曰:"孝德可。" 光弼召孝德前,问曰:"可平?" 曰:"可。"光弼问所加几何人 而可,曰:"独往则可,加人多 不可。"光弼曰:"壮哉!"终问 所欲,对曰:"愿备五十骑于军 门, 候入而继进, 及请大众鼓 噪以假气,他无用也。光弼抚 其背以遺之。

① 鬣(liè): 兽类颈上的长毛。

孝德挟二矛,策马截流而 渡, 半济, 怀恩贺曰: "克矣。" 光弼曰:"未及,何知其克?"怀 恩曰: "观其揽跋便僻,可万 全。"龙仙始见其独来,其易 之①,足不降鬣,稍近欲动,孝 德摇手止之, 若使其不动, 龙 仙不之测,又止龙仙,孝德曰: "侍中使予致词,非他也。"龙 仙去三十步, 与之言。 褒骂如 初②。孝德伺便,因瞋目曰③: "贼识我平?"龙仙曰:"何也?" 曰:"国之大将白孝德。" 龙仙 曰:"是猪狗乎!"发声虓然④, 执矛前突,城上鼓噪,五上骑 亦继进。龙仙矢不及发,环走 堤上, 孝德逐之, 斩首提之归。 宋李昉等《太平广记》卷

木学叻 寺《太平』记》(

192

杨绾与王黻

唐大历十二年,杨绾为相,

① 易:轻视。

② 袤 (xiè): 轻慢。

③ 瞋 (chen): 发怒时睁大眼睛。

④ 虓 (xiao): 猛虎怒吼。

⑤ 驺(zōu)从:占代贵族骑 马的侍从。

⑥ 冗: 多余,累赘。

⑦ 虽蔡氏之盛:指蔡京父子。

⁸ 敛衽 (rèn): 衽,衣袖、衣襟,比喻收敛的意思。

⑨ 应举:科举,唐宋时乡试称 应举。

初政,特新俗悟主,邀誉以取 权尔。凡有请于上,所降指挥, 必乞不候复奏,而用度悉由中 出,尚恐朝廷与有司之执法也。 既置司之后,非为无所畏惮,而 所须悉责办于此,加之竭天下 民力,营九州以弊中国①,岂特 视绾如天渊②,盖将深愧于李 林甫矣③,悲夫!

宋吴垌《五總志》

邢君牙识才

贞元初,邢君牙为陇右临 洮节度,进上刘师老、许尧佐 往谒焉。二客方坐,一人仪形 甚异,头大足短,衣麻衣而入, 都不待宾司引报,直入见君牙, 拱手于额曰:"进士张汾不敢 拜。"君牙从戎多年,殊不以为 怪,乃揖汾坐,曾不顾尧佐、师 老。俄而有吏过案,宴设司欠 失钱物,君牙阅历簿书,有五

十余千散落, 为所由隐漏。君 牙大怒, 方今分折去处。汾乃 拂衣而起曰:"日奉辞。"牙谢 曰:"某适有公事,略须决遣, 未有所失于君子, 不知遽告辞 何也?" 汾对曰:"汾在京之日, 每闻京西有邢君牙,上柱天,下 柱地, 今日干汾前, 与设吏论 牙三五十千钱,此汉争中。"君 牙甚怪,便放设吏,与汾相亲。 汾谓君牙曰:"某在京应举,每 年常用二千贯文,皆出往还。剑 南韦二十三,徐州张十三。一 是之内,客有数等,上至给舍, 即须法味;中至补遗,即须煮 鸡豚或生或脍。"既而指师老、 尧佐云:"如举子此公之徒,远

① 弊:通蔽,蒙蔽的意思。

② 天渊:指天上地下,差别极大。

③ 李林甫:唐代大臣,任礼部 尚书。在职十九年,权势极盛,政事 败坏。

相访,即曆胡而已,何不如此耶?"尧佐矍然,逡巡,二客告辞而退,君牙各赠五缣。张汾 洒扫内厅安置,留连月余,赠 五百缣。汾却至武功,尧佐方卧病在馆,汾都不相揖。后二年及第,又不肯选,遂患腰脚疾。武元衡镇西川,哀其龙种,奏充安抚巡官。乃摄广都县令,一年而殂。

宋李昉等《太平广记》卷 496

马勋智擒张用诚

唐德宗欲幸梁洋,严振遣 兵五千至周厔以俟南幸①。其 将张用诚阴谋叛背,输款于李 怀光。朝廷忧之。会梁州将马 勋至,上临轩与之谋②。勋曰: "臣请计日至山南,取节度符召 之,即不受召,臣当斩其首以 复命。"上喜曰:"几日当至?" 勋克日时而奏^③,上勉劳而遣 之。

助既得振符,乃与壮士五 十人偕行出骆谷。用诚以为未 知其叛,以数反骑迓勋①。勋与 俱之传合⑤,用诚左右森然。勋 曰:"天寒且休。"军士左右。勋 乃令人多焚其草,以为 容,出怀中符示之曰:"大大自背 束其手而擒之。不虞用诚之,者 求其手而擒之。不虞用诚之方 水之,。则乃听勋⑦,勋左右遣 承其臂,刀不甚下,微伤勋首。 遂格杀其子,而仆用诚于地,令

① 周厔(zhōu zhì):县名,在 陕西。

② 临轩:古时皇帝不坐正殿 而在殿前平台上接见巨属,称临轩。

③ 克:约定、限定。

④ 迓 (yà): 迎接。

⑤ 传舍:驿舍。

⑥ 虞:意料,想到。

⑦ 斫 (zhuó): 砍、削、击。

壮士跨其腹,以刃拟其喉曰①: "声则死之。"勋驰就其军。营 士已被甲执兵。勋大言曰:"汝 等父母妻孥皆在梁州,弃之从 人反逆,将欲灭汝族耶!大夫 使我取张用诚,不问汝辈。乃 何为乎?"众訾伏②。

于是缚用诚,遣用洋州,振 杖杀之,拔其二使,总其众。勋 以药自封其首,来复命,愆约 半日③。

> 宋李昉等《太平广记》卷 192

温造一宴诛人五千

宪宗之代,戎羯乱华①,四 方征师,以静边患。诏下南梁, 起甲士五千人,令赴阙下。将 起,帅人作叛,逐其帅。又惧 朝廷讨伐,因团集拒命者岁余。

宪宗深以为患,择帅者久 之,京兆尹温造请行。宪宗问 其兵储所费,温曰:"不请寸兵 尺刃而行。"至其界,梁人觇其 所来⑤,止一儒生,皆相贺曰: "朝廷必不问其罪,复何患乎!" 温但宣诏:敕安存,至则一无 所问。然梁帅负过,出入者皆 不舍器杖,温亦不诫之。

他日,球场中设乐,三军 下士,并任执带弓剑赴之。遂 令于长廊之下就食,坐筵®之 前,临阶南北两行,悬长索二 条,命军人各于面前索上,挂

① 拟:比划,用兵器作杀人状。

② 耆 (zhé): 恐惧。

③ 愆 (qiān): 差错、差失。

④ 羯(jie):中国古代北方一个少数民族。东晋时曾建立后赵政权。

⑤ 觇 (chan): 侦察。

⑥ 筵(yán): 竹席。古人席地 而坐,用筵为作具。后专指洒席。此 为动词,吃洒席。

其弓剑而食。逡巡〕,行酒至, 鼓噪一声,两头齐抨其索,则 弓剑去地三丈余矣。军人大乱, 无以施其勇,然后阖户而斩 之②,五千余人,更无噍类③。 其间有百姓随亲情及替人有赴 设来者甚多,并玉石一概矣。南 梁人自系累世不敢复叛。

> 宋李昉等《太平广记》卷 190

于颇初识牛僧孺

丞相牛僧孺应举时,知于 颇奇俊④,特诣襄阳求知。住数 日,两见,以游客遇之,牛怒 而去。去后,忽召客将问曰: "累日前有牛秀才发未?"曰: "是去。""何以赠之?"曰:"与 钱五百。""受乎?"曰:"掷于 庭而去。"于大恨,谓宾佐曰: "某事繁,总盖有阙遗者。"立 命小将,斋绢五百匹,书一函, 追之。曰:"未出界,即领来,如已出界,即以书付。"小将界外追及,牛不折书,揖回。

宋李昉等《太平广记》卷 496

刘禹锡与牛僧孺

牛僧孺赴举之秋,每为同 袍见忽。尝投贽于补缺刘禹锡, 对客展卷,飞笔涂窜其文,且 曰:"必先辈期至失。"虽拜谢 砻砺⑤,终为怏怏。历三十余 岁,刘转汝州,僧孺镇汉南,枉 道驻旌。信宿酒酣,直笔以诗 喻之。刘承诗意,才悟往年改 牛文卷,因戒子减佐、承雍等

① 逡 (qun) 巡: 犹言顷刻。

② 阖 (hé):关闭。

③ 无噍(jiàn)类: 犹言没有 一个活着的人。噍, 嚼、吃东西。

④ 颇 (dí): 人名。

⑤ 砻 (lóng):去指稻壳的器 具。砺 (lì):磨刀石。

曰:"吾立成人之志,岂料为非? 况汉南尚书,高识远量,罕有 其比。昔主父偃家, 为孙弘所 夷, 嵇叔夜身死钟会之口。是 以魏武戒其子云: '吾大忿怒, 小过失,慎勿学焉。'汝辈修进, 守中为上也。"僧孺诗曰:"粉 署为郎四十春,向来名辈更无 人。休论世上升沉事, 目阅鐏 前见在身。珠玉会应成咳唾,山 川犹觉露精神。莫嫌恃酒轻言 语,会把文章谒后尘。"禹锡诗 云:"昔年曾忝汉朝臣,晚岁空 余老病身。初见相如成赋日,后 为丞相扫门人。追思往事咨嗟 久,幸喜清光语笑频。犹有当 时旧冠待公三日拂埃尘。"牛吟 和诗,前意稍解曰:"三日之事, 何敢当焉?"于是移宴竟夕,方 整前驱。

> 宋李昉等《太平广记》卷 497

李回与魏谟

太和初,李回任京兆府参 军, 片试, 不送魏誓①, 酱深衔 之。会昌中,回为刑部侍郎,誓 为御史中丞,常与次对官三数 人, 候对于阁门。誊曰:"某顷 岁府解, 蒙明公不送, 何事今 日同集于此?"回应声曰:"经 怀愤恚。后回谪剌建州, 聋大 拜,回有启状, 誊悉不纳。既 而回怒 一衙官,决杖勒停。建 州衙官,能庇徭役,求隶籍者, 所费不下数十万。 其人不恚于 杖, 止恨停废耳。因亡命至京 师,投时相诉冤,诸相皆不问。 会亭午, 憩于槐阴, 颜色憔悴。 旁人察其有故,私诘之,其人 具述本志,于是海之曰:"建阳

① 酱 (mó): 人名。

相公素与中书相公有隙,子盍 诣之?"言乞,见魏导骑自中书 而下,其人常怀文状,即如所 诲,望尘而拜。导从问之,对 曰:"建州百姓诉冤。"魏闻之, 倒持麈尾①,敲鞍子令止。及览 状,所论事二十余件,第一件,取同姓子女入宅,于是为魏极 力锻成大狱。时李已量移邓州 刺史,行次九江,遇御史朝 对,却回建阳。竟坐败抚州司 马,终于败所。

> 宋李昉等《太平广记》卷 498

意外打击

冯宿,文宗朝,扬历中外, 甚有美誉,垂入相者数矣。又 能曲事北司权贵,咸得其欢心 焉。一日晚际,中尉封一合送 与之。开之,有乌巾二顶,暨 甲煎面药之属。时班行结中贵 者,将大拜,则必先溃此以为

信。冯大喜,遂以先呈相国杨 嗣复,盖常佐其嘉也。冯又性 好华楚鲜洁,自夕达曙,重衣 数袭。选骏足数匹,鞍鞯照地, 无与比。冯以既有的信,即不 官序班, 欲穷极称惬之事, 遂 修容易服而入。至幕次, 吏报 有按,则伪为不知。比就,果 有按, 谒者捧麻, 必相也。将 宣,则谒者向殿,执敕罄折,朗 呼所除拜大傣之姓名。既而大 呼曰:"萧仿"。冯乃惊仆干地, 扶而归第,得疾而卒。盖其夕 拟状,将付学士院之时,文宗 谓近臣曰:"冯宿之为人,似非 沉静, 萧仿方判盐铁, 朕察之, 颇得大臣之体。"遂以易之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 498

① 麈(zhù):古书上指鹿一类的动物,尾巴可以做拂尘。

② 鞫 (ju): 审问。

令佛众务农

唐武宗即位,独愤怒曰: "穷吾天下者,佛也。"始去其 山台野邑四万所,冠其徒几至 十万人。至会昌五年,始命西 京留佛寺四,僧唯十人,东京 二寺。节度观察同华汝三十四 治所,得留一寺,僧准西京数。 其余刺史州不得有专出四, 御 史里行以督之。御史驲未出①, 开天下寺至于屋基耕而刓 之②。凡除寺四千六百,僧尼笄 冠二十六万五百③, 其奴婢至 上五万。良人枝附为使今者,倍 **笄冠之数。良田数壬顷、奴嫂** 日率以百亩编入农籍,其余贱 取民直,为于有司寺材,州县 得恣新其公字传舍。后二年,宣 宗即位,诏曰:"佛尚不杀而仁, 目来中国久,亦可助以为治。灭 下率兴三寺, 用齿衰男女为其

徒,各止三十人。两京倍其数 四五焉。著为定令,以徇其习, 且使后世不得复加也。"

宋赵德麟《侯鲭录》卷2

催阵使

会昌中,王师讨昭义,久 未成功。贼之游兵,往往散出 山下,剽掠邢洛怀孟。又发轻 卒数千,伪为群羊,散漫山谷, 以昭官军。官军自远见之,乃 分头掩捕。因不成列,且无备 焉,于是短兵接斗,踩践相乘, 凡数十里,王师大败。是月,东 都及境上诸州,闻之大震,咸 加备戒严。都统王宰、石雄等, 皆坚壁自守。武宗坐朝不怡,召 宰臣李德裕等谓之曰:"王案、

① 驲(yì):古代驿站用的马。

② 剂 (wán): 挖。

③ 笄(ji):古代女子满十五岁 谓之笄

石雄,不与朕杀贼,频遣中使 促之,尚闻逗挠依违,岂可使 贼党坐至东都耶?卿今日可为 朕晚归,别与制置军前事宜奏 来。"时宰相陈夷行、郑肃,拱 默听命。德裕归中书,即召御 史中水李回, 具言上意。曰: ♥中丞必一行, 责戌帅, 早见成 功, 慎无违也。"回刻时受命, 于是具名以闻。曰:"今欲以御 史中丞李回为催阵使。"帝曰: "可。"即日,李自银台戒路,有 邸吏五十导从。至于河中,缓 辔以进,俟王宰等至河中界迎 侯,乃行。广帅至翼城东,道 左执兵,如外府列校迎候仪。回 立马,受起居寒温之礼。二帅 复前进数步, 罄折致词。回掉 鞭,亦不甚顾之。礼成,二帅 旁行,俯首俟命。回于马上历 声曰:"今日当直令史安在?"群 吏跃马听命。回曰:"责破贼限 状来。"二帅鞠躬流汗,而请以

六十日破贼,过约,请行军中令。于是二帅大惧,率亲军而鼓之,士卒齐进。凡'五十八日,攻拔潞城,枭刘稹首以献。功成,回复命。后六十日,由御史中丞拜中书侍郎平章事。

宋李昉等《太平广记》卷 498

武将言用兵之利

苏东坡言:少时与父并弟,同读富韩公《使北语录》,至于说大辽国主云:"用兵则士马物故,国家受其害;爵赏日加,人臣享其利。故凡北朝之臣劝用兵者,乃自为计,非为北朝计也。"三人皆叹其言明白,切中事机。老苏谓二子曰:"古人有此意不?"坡对曰:"严安亦有此意,但不明白。"老苏笑以为然。

煋观《三国志·顾雍传》:

孙权时,治边诸将各欲立功自效,多陈便宜,有所掩袭。权以访雍,雍曰:"兵法戒于小利,此等所陈,欲邀功各而为其身,非为国也。"

又读《通鉴》:唐武德五年,突厥犯边,郑元玮诣颉利说之曰:唐与突厥,风俗不同,突厥虽得唐地,不能居也,今掳掠所得,皆入国人,于可汗何有?不如旋师,复修和好,可无跋涉之劳,坐受金币,又皆入可汗府库。孰与弃昆仲积年之欢①,而结子孙无究之怨乎。"颉利悦,引兵还。

开元六年,吐蕃求和,忠 王友、皇甫惟明,求奏事,从 容言和亲之利,明皇未然。惟 明力言:"边境有事,则将吏得 以因缘,盗匿官物,妄述功状, 以取勋爵,此皆奸臣之利,非 国家之福。"乃许其和。盖皆祖 述严安之意也。后苏东坡载其 说于《郑公神道碑》之首。 宋周辉《清波杂志》卷1

李克助智救崔銮

① 昆仲:兄弟。

② 维 (shī): 一种粗绸子。

③ 裨 (bì): 益处。

宋李昉等《太平广记》卷 500

墨君和救主

真定墨君和,幼名三旺。世代寒贱,以屠宰为业。母怀妊之时,曾梦胡僧携一孺子,面色光黑,授之曰:"与尔为子,他日必大得力。"既生之,眉目稜岸,肌肤若铁。年十五、六,赵王镕初即位,曾见之,悦而问曰:"此中何得昆仑儿也?"问其姓,与形质相应,即呼为黑昆仑。因以皂衣赐之。

是时,常山县邑屡为并州 中军的侵掠,赵之将卒疲于战 敌,告急于燕王李匡威,"率师 五万来救之,并人攻陷数城。" 燕王闻之,躬领百万骑,径与 晋师战于元氏,晋师败绩。赵 王感燕王之德,椎牛酾洒①,大 犒于稿城,辇金二十万以谢之。

燕王归国, 比及境上, 为

其弟匡俦所拒。赵人以其有德 于我,遂营东圃以居之。燕主 自以失国,又见赵主之方幼,乃 图之。遂从下矣上伏甲②,俟赵 王旦至,即使擒之。赵王请曰: "某承先代基构,主此山河,每 被邻寇侵渔,困于守备。赖大 王武略,累挫戒锋:获保宗 桃③,实资恩力;顾惟幼懦,夙 有卑诚:望不忽忽,可伸交让。 愿与大王同归衙署, 即军府不 必拒违。"燕王以为然,遂于赵 王并辔而进。俄有大风并黑云 起干城上,俄而大雨,雷电震 击。至东角门内,有勇士袒臂 旁来,拳殴燕之介士④,即挟负 赵主,逾垣而走,遂得归公府。 王问其姓名,君和恐其难记,但

① **酾** (shī): 滤酒, 即造酒。

② 原注:明钞年作"遂矣伏兵","矣"疑为"以"。

③ 宗桃: 宗庙。

④ 介士:甲士、武士。

言曰: "砚中之物。" 王心志 之①。

左右军士,既见主免难,遂逐燕王。燕王退走于东圃,赵人围而杀之。明日,赵王素服哭于庭,兼令具以礼敛②,仍使告于燕主。匡俦忿其兄之见杀,即举全师伐赵之东鄙③,将释其愤气,而致十疑之书。赵王遗记室张泽,以事实答之。其略曰:"营中将士,或可追呼;天上雷霆,何人计会……",词不多载。

赵王既免燕王之难,召墨生以千金赏之,兼赐上第一区^①,良田万亩,仍恕其十死,授光禄大夫。终赵王之世,四十年间,享其富贵。当时闾里,有生子或颜貌黑丑者,多云:"无陋,安知他日不及黑昆仑耶!"

宋李昉等《太平广记》卷 192

高审思守寿春记

① 志;记、记住。

② 敛 (Jiàn): 装殓。

③ 鄙:边疆。

④ 上第:上等的位宅。

⑤ **儆**(jing):让人自己觉悟而不犯过错。

南唐钓矶闲客《钓矶立谈》

夏侯彪贪鄙趣闻

益州新昌县令夏侯彪之初 下车,问里正曰:"鸡卵一钱几颗?"曰:"三颗。"彪之乃遣取 十千钱买三万颗,谓里正曰: "未须要,且寄母鸡抱之,遂成三万头鸡,经数月长成,令县吏与我卖,一鸡三十钱,半年之间,成三十万。"又问竹筍一钱几茎,曰五茎,又取十千钱付之,买得五万茎,谓里正曰:"吾未须要筍,且向林中养之,至秋竹成,一茎十钱,成五十万。"其贪鄙不道皆类此。

唐张鹭《朝野佥载》

裴琰之判案

裴琰之作同州司户,年才 弱冠,但以行乐为事,略不为 案牍。刺史谯国公李崇义怪之, 而问户佐,佐曰:"司户达官儿 郎,恐不问书判"。既数日,崇 义谓琰之曰:"同州事物固系, 司户尤甚,公何不别求官,无 为滞此司也?"琰之唯诺。复数

① 胎 (yí): 直视, 惊呆。

日,曹事委积,诸窃议以为琰 之不知书,但遨游耳。他日,崇 义召之,历色形言,将奏免之。 琰之出谓其佐曰:"文案儿何?" 对曰:"遽者二百余①, 琰之曰: "有何多,如此逼人?"命每案 后连纸千张,仍命五六人以供 研墨点笔,左右免唯而已。 琰 之不之听, 语主案者, 略言事 意,倚柱而断之。词理纵横,文 华粲烂,手不停缀,落纸如飞。 **倾州官僚观者如堵墙,惊叹之** 声不已也。案达干崇义, 崇义 初曰:"司部解邪?"判户佐曰: "司户太高手笔仍未之奇也。" 比四五十案,词彩弥精,崇义 悚怍, 召琰之, 降阶谢曰: "公 之词翰若此,何忍藏锋,成鄙 夫之过?"是日名动一州,数日 闻于京邑, 寻擢雄州司户。

佚名《御史台记》

李抱贞焚僧救军

李抱贞镇潞州,军资匮缺, 计无所为。有老僧,大为郡人 信服,抱贞因请之曰:"假和尚 之道,以济军中,可平?"僧曰: "无不可。"抱贞曰:"但言择日 鞠场焚身, 谋当于使宅凿一地 道通连,俟火作,即潜以相出。" 僧喜从之,遂陈状声言。抱贞 命于鞫场积薪贮油,因为七日 道场,昼夜香灯,梵呗杂作。抱 贞亦引僧入地道,使之不疑。僧 乃升坛执炉,对众说法。抱贞 率监军僚属及将吏,膜拜其下, 以俸入擅施, 堆干其傍。由是 七女骈填,舍财亿计。满七日, 遂送柴积,灌油发焰,击钟念 佛。抱贞密已遣人填塞地道,俄 顷之际,僧薪并灰。数日,籍

① 遽 (jù);急速。

所得货财,辇入军资库。别求 所谓舍利者数十粒,造塔贮焉。

> 宋李昉等《太平广记》卷 495

两莫愁

莫愁者, 郢州石城人, 今 **郢有莫愁村**,画工传其貌,好 事者写寄四远。《唐书·乐志》 曰:"莫愁乐者,出于石城乐, 石城有女子名莫愁,善歌谣。" 古词曰:"莫愁在何处? 莫愁石 城西, 艇子打两桨, 催送莫愁 来"者是也。李义山诗曰:"海 外徒闻更九州, 他生未卜此生 休。空传虎旅鸣宵柝①, 无复鸡 人送晓筹②。此日六军同驻马, 他时七夕笑牵牛③。如何四纪 为天子,不及卢家有莫愁?"此 莫愁者洛阳人。梁武帝《河中 之歌》曰:"河中之水向东流, 洛阳女儿名莫愁。莫愁十三能

织绮,十四采桑南陌头,十五嫁为卢家妇,十六生儿似阿侯①。卢家兰室桂为梁,中有邻金苏合香,头头金钗十二行,足下丝履五文章,珊瑚挂镜烂生光,平头奴子擎履箱。人生富贵何所望,恨不早嫁东家王",莫详是也。卢氏之盛如此,以。专"不早嫁东家王",莫详其为一人"不是"。一人"不是"。一人"不是"。一人"不是"。一人"是"。一人"是"。一人"是"。一人"是"。一人"是"。一个"是",一个"是"。一个"是",是"是"。一个"是",是一个"是"。一个"是",是"是",是"是"。一个"是"。一个"是"。一个是,是一个是,是一个是一个是,是一个是一个是,是一个是,是一个是一个是,是一个是,是一个是,是一个

宋洪迈《容斋三笔》卷 11 上海古籍出版社 1978 年 版

① 柝(tuò):巡夜打更用的梆子。

② 鸡人:古代报晓之官。

③ 牵牛:星名。即河鼓。俗称牛郎星。

① 阿侯:如诗中所言,传为莫 愁子名。唐代以后,于诗中泛指少 年。

薛能作诗

薛能者,晚唐诗人,格调 不能高,而妄自尊大。其《海 棠诗序》云:"蜀海棠有闻,而 诗无闻, 杜子美于斯, 兴象不 出,没而有怀。天之厚余,谨 不敢让,风雅尽在蜀矣,吾其 庶几。"然其语不过曰:"青苔 浮落处,暮柳间开时。 带醉游 人插,连阴彼叟移。晨前清露 湿, 晏后恶风吹。香少传何许, 妍多画半遗"而已。又有《荔 枝诗序》曰:"杜工部老居西蜀, 不赋是诗,岂有意而不及与?白 尚书曾有是作,兴旨卑泥,与 无诗同。予遂为之题,不愧不 负,将来作者,以其荔枝首唱, 愚其庶几。"然其语不过曰: "颗如松子色如樱,未识蹉跎欲 半生。岁杪监州曾见树,时新 入坐久闻名"而已。又有《折

杨柳》十首,叙曰:"此曲盛传, 为词者其众, 文人才子, 各衒 其能, 莫不条似舞腰, 叶如眉 翠,出口皆然,颇为陈熟。能 专于诗律,不爱随人,搜难抉 新,誓脱常态,难欲勿伐,知 音者其舍诸?"然其词不过曰: : "华清高树出离宫,南陌柔条带 暖风。谁见轻阴是良夜, 瀑泉 声畔月明中。""洛桥晴影覆江 船, 羌笛秋声湿寒烟。间想习 池公宴罢,水蒲风絮夕阳天"而 已。别有《柳枝词》五首,最 后一章曰:"刘白苏台总近时, 当初章句是谁推。纤腰舞尽春 杨柳,未有侬家一首诗。"自注 云:"刘、白二尚书,继为苏州 刺史,皆赋《杨柳枝词》, 世多 传唱,虽有才语,但文字太僻, 宫商不高耳。"能之大言如此, 但稍推杜陵,视划、白以下蔑 如也。今读其诗,正堪一笑。刘 之词曰:"城外春风吹洒旗,行

人挥袂日西时。长安陌上无穷树,唯有垂杨管别离。"白之词云:"红板江桥清洒旗,馆娃宫暖日斜西。可怜雨歇东风定,万树干条各自垂。"其风流气概,岂能所可仿佛哉!

宋洪迈《容斋随笔》卷7上 海古籍出版社1978年版

创业与守文

自三代而下,创业守文之 君,兼之者唯唐太宗。汉之文 景、武宣,皆不及也。其后永 徽有贞观风,见《张说传》;开 元有贞观风,见《姚崇传》;建 中有贞观风,见《李吉甫传》。 惜乎三君皆不克终,遂使太宗 独称盛焉。

> 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 上

脂粉钱

湖南观察使有夫人脂粉钱 者,自颜杲卿妻始之也。柳州 刺史亦有此钱,是一军将为刺 史妻致,不亦谬乎?

> 宋李昉等《太平广记》卷 497

巧审奸情

李傑为河南尹,有寡告其 子不孝,其子不能自理,但云: "得罪于母,死甘分。"傑察其 状,非不孝子也。谓寡妇曰: "汝寡居,惟有一子,今告之罪, 至死,得无悔乎?"寡妇曰: "子无赖,不顺母,宁复惜之。" 傑曰:"审如此,可买棺木来, 取儿尸。"因使人俟其后。寡妇 既出,谓道士曰:"事了然。"俄 将棺至,傑冀其悔,再三喻之。 寡妇执意如初。道上立于门外,密令擒之。一问,承伏曰:"某与寡妇有私,常为儿所制,故欲除之。" 傑乃杖杀道士及寡妇,并以向棺盛之。

唐刘肃《大唐新语》卷4

后梁太祖诛佞臣

梁祖既有移龟鼎鼎志,求 宾席直言骨鲠之士。一日,忽 出大梁门外数十里,憩于高柳 树下①。树可数围,柯干甚 大②,可庇五六十人,游客亦与 坐。

梁祖独语曰:"好大柳树。"徐遍视宾客,注目久之。坐客各名避席对曰:"好柳树。"梁祖又曰:"此好柳树,好作车头。"末坐五、六人起对:"好作车头。"梁祖顾恭翔等,起对曰:"虽好柳树,作车头须是夹赖树。"梁祖勃然,厉声言曰:

"这一队措大③,爱顺口弄人。柳树岂可作车头?车头须是夹榆木。便顺我,也道柳树好作车头。我见人说,秦时指鹿为马,有甚难事。"顾左右曰:"更待甚?"须臾,健儿五七十人,悉擒言"柳树好作车头"者,数以谀佞之罪,当面扑杀之。

梁祖虽起于群盗,安忍雄猜^④,甚于古昔。至于刚猛英断,以权数御物,遂成兴王之业,岂偶然哉!

宋张齐贤《洛阳搢绅旧闻 录》卷1

杜荀鹤见梁太祖

梁祖之初,兼四镇也。英

① 憩 (qì): 休息。

② 柯干: 枝干。

③ 措大:指贫寒失意的读书人,即对儒士的不敬称。

④ 雄猜:心雄而多疑忌。

威刚很,视之若乳虎。左右小 有忤其旨①,立杀之。梁之职 吏,每日光与家人辞诀而入,归 必相贺。宾客对之,不寒而栗。

进士杜荀鹤,以所业投之, 且乞一见。掌客以事闻之梁祖, 梁祖默无所报。荀鹤住大梁数 月。先是,凡有求谒梁祖,如 已通姓各而未得见者,虽逾年, 困踬于逆旅中②,寒饿殊甚,立 者留之不令私去。不尔,即公 人辈及祸矣。荀鹤逐日诣客 次③。

一日,梁祖在便殿,谓左 右曰:"杜荀鹤何在?"左右以 见在客次为对。未见,间有驰 骑至者,梁祖见之,至已午间 方退。梁祖遽起归宅。荀鹤谓 掌客者曰:"某饥甚,欲告归。" 公人辈为设食,且曰:"乞命。 若大王出,要见秀才,言已归 馆舍,即某等求死不暇④。至未 申间,梁祖果出,复坐于便殿, 令取骰子来⑤。既至,梁祖掷,意有所卜。掷且久,卒不惬旨。 怒甚。屡顾左右,左右怖惧,缩 颈重足,若蹈汤火。须臾,梁 祖取骰子在手,大呼曰:"杜荀 鹤!"掷之,六只俱赤,乃连声 命"屈秀才。"

荀鹤为主客者引入,令趋骤至阶陛下。梁祖言曰:"秀才不合趋阶。"荀鹤声"喏。"恐惧流汗,再拜叙谢讫,命坐。荀鹤惨悴战栗,神不主体。梁祖徐曰:"知秀才久矣。"荀鹤欲降陛释谢,梁祖曰:"不可。"于

① 忤 (wǔ): 违反,抵触。

② 围踬(zhì):窘迫,受挫。逆 旅:客舍。

④ 求死不暇;求死都没时间。 暇,空闲。引申为时间。

⑤ 骰(tóu)子:又称色子,一种赌具。

是再拜复坐。梁祖顾视陛下,谓 左右曰:"似有雨点下。"令视 之,实雨也。然仰首视之,天 无片云,雨点甚大,沾陛檐有 声。梁祖自起熟视之,复坐,谓 杜曰:"秀才曾见无云雨否?"荀 鹤答言未曾见。梁祖笑曰:"此 所谓无云而雨,谓之天泣,不 知是何详也。"又大笑,命左右: "将纸笔来,请杜秀才题一篇 《无云雨诗》。"

杜始对梁祖坐,身如在燃炭之上,忧悸殊甚。复令赋《无云雨诗》,杜不敢辞。即令坐上赋诗,杜立成一绝献之。梁祖览之大喜,立召宾席共饮,极欢而散。且曰:"来日特为杜秀才开一筵。"复拜谢而退。杜绝句云:"同是乾坤事不同,雨丝飞洒日轮中。若教阴阳都相似,争表梁王造化功。"由是,大获见知。

杜既归,惊惧成疾,水泻

数十度。气貌赢绝,几不能起。 客司守之,供侍汤药,若事慈 父母。明晨,再有主客者督之, 且曰:"大王欲见秀才,请速上 马。"杜不获已,巾栉上马。比 至,凡促召者五、七辈。杜困 顿无力,忧恐,趋进迟缓。梁 祖自起大声曰:"杜秀才'争表 梁王造化功'。"杜顿志其病,趋 步如飞,连拜叙谢数四。自是, 梁祖特设宾馆,赐之衣服、钱 物,待之甚厚。

> 宋张齐贤《洛阳搢绅旧闻 记》卷1

葛周以爱姬酬有功

梁葛侍中周,镇兖之日尝游从此亭。公有厅头甲,年壮未婿,有神彩,善骑射,胆力过人。偶因白事,葛公召入。时诸姬妾并侍左右,内有一爱姬,乃国色也,专宠得意,常在公

侧。甲窥见爱姬,目之不已。葛 公有所顾问,至于再三,甲方 流眄于殊色①,竟忘其对答,公 但俯首而已。既罢,公微哂 之②。或有告甲者,甲方惧。但 云"神思迷惑",亦不计忆公所 处分事。数日之间,虑有不测 之罪。公知其忧甚,以温言接 之。

未几,有诏命公出征,拒 席师于河上。时与敌决战,交 锋数日,敌军坚阵不动。日暮, 军士饥渴,殆无人色。公乃召 甲谓之曰:"汝能陷此阵否?"甲 曰:"诺"。既揽辔超乘,与数 十骑驰赴敌军,斩首数十级。大 军继之,唐师大败。

葛公凯旋,乃谓爱姬曰: "(甲)大立战功,宜有酬赏, 以汝妻之。"爱姬泣涕辞命。公 勉之曰:"为人之妻,可不愈于 为人之妾耶!"令具饰资妆,其 值数千缗。召甲告之曰:"汝立 功于河上。吾知汝未婚,今以 某妻,兼署列职。此女即所目 也。"甲固称:"死罪,不敢承 命。公坚与之,乃受。

噫! 古有绝缨、盗马之臣, 岂逾于此。葛公为梁名将,威 名著于敌中。河北谚曰:"山东 一条葛,无事莫撩拨"云。

> 宋李昉等《太平大广记》卷 177

耻为郎

世祖选丁邯为郎,邯讬疾不就,诏问:"实病着为郎乎?"对曰:"臣实不病,耻以孝廉为令史耳!"世祖怒,使虎贲杖之数十³,诏问:"欲为郎否?"对曰:"能杀臣者陛下,不能为郎

① 眄 (miàn, miān), 斜着眼睛看。

② 哂 (shěn); 讥笑。

③ 虎贲:勇士的通称。

者臣也。"诏出不为郎。

后周余知古《诸公故事》

柴后逆旅嫁周祖

周高祖柴后,魏成安人,父 曰柴三礼,本后唐庄宗之嫔御 也。庄宗没,明宗遣归其家,行 至河上,父母讶之。会大风雨, 止于逆旅。数日,有一丈夫冒 雨走过其门,衣弊破裂,不能 自庇。后见之惊曰:"此何人 耶?"逆旅主人曰:"此马铺卒 吏郭雀儿者也。"后诏与语,异 之,谓父母曰:"此贵人,我当 嫁之。"父母恚曰①:"汝帝王左 右人, 归当嫁节度使, 奈何嫁 此乞人?"后曰:"我久在宫中, 颇识贵人,此人贵不可言,不 可失也。橐中装分半与父母,我 取其半。"父母知不可夺,遂成 婚于逆旅中。所谓郭雀川,则 周祖也。

宋苏辙《龙川别志》卷上

仲庭预不贪而富

旧蜀嘉王召一经业孝廉仲 庭预, 令教授诸子。庭预虽通 坟典,常厄饥寒。至门下,亦 未甚礼。时方凝寒, 王以旧火 炉送学院。庭预方独坐太息,以 筋拨灰。俄灰中得一双金火筋, 遂求谒见王。王曰:"贫穷之士 见吾,必有所求。"命告庭预曰: "见为制衣?"庭预白曰:"非斯 意。"嘉王素乐神仙,多采方术, 恐其别有所长,勉强而见。庭 预遽出金火筋,陈其本末。王 曰:"吾家失此物已十年。吾子 得之,还以相示,真有古人之 风。"赠钱十万,衣一袭,米寿 三十石。竟以宾介相遇,礼待 甚厚,荐授荣州录事参军。

宋李昉等《太平广记》卷

① 恚 (huì): 怨恨。

165

潘美收养柴世宗子

太祖皇帝初入宫, 见宫嫔 抱一小儿,间之,目:"世宗子 也。"时范质与赵善、潘美侍侧, 太祖顾问普等, 普等曰: "去 之"。潘美与一帅在后不语。太 祖召问之,美不敢答。太祖曰: "即人之位,杀人之子,朕不忍 为也"。美曰: 臣与陛下北面事 世宗,劝陛下杀之即负世宗,劝 陛下不杀则陛下必致疑"。太宗 白:"与尔为侄,世宗子不为尔 索。近臣如此,天下何缘太平? 子也"。美遂持归。

其后,太祖亦不问,美亦 不复言。后终刺史,名惟吉,潘 夙之祖也。美本无兄弟,其后 惟吉历任供三代, 止云以美为 父而不言祖。余得之于其家人。

宋王巩《随手杂录》

潘美侍乐宋太祖

太祖无事,常召潘美辈禁 中议政,或与之纵饮,至今宫 女解衣, 无复君臣之礼。一日 美入,而太宗冠带不乐,久之 不语。美皇恐, 趋拜殿下请罪。 太祖曰:"非尔也,上来语尔。 前朝民间积欠甚多,早来三司 乞因赦蠲效①。适问二府,二府 请督索。朕谓三司主国财,乃 要蠲放; 二府主德政, 却要督 朕所以不乐。"美赞曰:"陛下 用心如此,何缘不太平!"遂解 颜如常时。

宋王巩《随手杂录》

① **蠲** (iuan):除去,免除。

宋太祖以诚收吴越

吴越钱俶初来朝,将归,朝 臣上疏请留句遗者数十人。太 祖皆不纳,曰:"无虑。俶若不 欲归我,必不肯来,放去适可 结其心"。

及俶辞,力陈愿奉藩之意。 太祖曰:"尽我一世,尽你一世。"仍出御封一匣付之,曰: 到国开视,道中句发也。俶载 之而归,日焚香拜之。既至钱 塘,发视,乃群臣请留章疏。俶 览之泣下曰:"官家独许我归, 我何可负恩?"及太宗即位,以 尽"一世"之言,遂谋纳上。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 4 中华书局 1984 年版

曹彬攻太原而不取

曹彬、潘美伐太原将下,曹

麾兵少却,潘力争进兵,曹终不许。既归至京,潘询曹何故退兵不进,曹徐语曰:"上尝亲征不能下,下之则吾辈速死。"既入对,太祖诘之,曹曰:"陛下神武圣智,且不能下,臣等安能必取?"帝颔之而已。

宋王巩《随手杂录》

宋太祖保全功臣

太祖登极数年,石守信等 犹典禁卫,赵忠献屡请于上授 以他任。上乃曲燕守信等①,道 旧其欢,从容曰:"朕与卿等义 均手足,岂有他耶,而言者累 及之。卿等各自择善地,出就 藩镇,租赋之入,奉养甚厚,优 游卒岁,不亦乐乎!朕有数女, 与卿结亲,庶无间耳。"皆感称 谢。

① 曲燕:同"曲宴",犹言私宴,多指宫中之宴。

于是,诸帅归镇,或有至 二十余年者,常富贵荣宠,极 于一时。前代之保全功臣,无 以过也。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷1 中华书局 1981 年版

宋太祖建封桩库

太祖讨平诸国,收其府藏 贮之别府,曰:"封桩库",每 岁用之余,皆入焉。尝语近臣 曰:"石晋割幽燕诸郡以归契 丹①,朕悯八州之民陷夷虏。俟 所蓄满五百万缗②,遣使北虏, 以赎山后诸郡;如不我从③即 散府财募战士,以图攻取。"

会上晏驾④ 乃寝⑤。后改 曰"左藏库",今为"内藏库"。 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷

1 中华书局 1981 年版

宋太祖赐造郭进宅

郭进守雄州,太祖令有司造第于御街之东,欲以赐之,使尽用瓯瓦⑥。有司言:"非亲王、公主,例不应用"。太祖大怒曰:"进为我捍契丹十余年,使我不忧西山,岂不可比我儿女?"卒用之,宅成以赐。

进屡辞,乃敢受。太平兴 国中,始别剔进宅。或以为因 展修相国寺,并入寺基也。

① 石晋: 五代后晋, 皇室姓石, 故称石晋, 以与南北朝以前的两晋相区别。

② 俟(sì): 待,等待。缗(mín): 钱币单位。古代一千文钱为~~缗。

③ 我从:从我。

④ 晏驾:皇帝死称。

⑤ 寝:停止,中断。

⑥ 顾(tóng): 又作甋。筒瓦, 用于宫殿亭榭等。常行屋宅不得用。

宋太祖轶事

宋叶梦得《石林燕语》卷3 中华书局 1984 年版

郭进取信于诬己者

郭进为西山巡检,有告其 阴通河东刘继元将有异志者, 太祖大怒,以其诬害忠臣,命 缚其人予进,使自处置。进得 而不杀,谓曰:"尔能为我取继 元一城一寨,不止赎尔死,当 请赏尔一官。"

岁余,其人诱其一城来降。 进具其事送之于朝,请赏以官。 太祖曰:"尔诬我忠良,此才可 赎死尔,赏不可得也!"命以其 人还进,进复请曰:"使臣失信, 则不能用人矣。"太祖于是赏以 一官。君臣之间盖如此。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记丛刊》版

太祖时,以李汉超为关南 巡检使捍北虏,与兵三千而己。 然其齐州赋税最多,乃以为齐 州防御使,悉与一州之赋,俾 之养士①。

① 俾(bǐ), 使。

也,以爱汝女则取之,得之必 不使失所,与其嫁村夫,孰若 处汉超家富贵?"于是百姓皆感 悦而去。

太祖使人语汉超曰:"汝须 钱何不告我,而取于民?"乃赐 以银数百两,曰:"汝自还之, 使其感汝也。"汉超感泣,誓以 死报。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记从刊》版

宋太祖笔抹韩王面

卢相多逊,素与赵韩王不协,韩王为枢密使,卢为翰林学士。一日,偶同奏事,上初改元乾德,因言此号从古未有,韩王从旁称赞。卢曰:"此伪蜀时号也。"帝大惊,遂命检史,视之果然。遂怒,以笔抹韩王面,言曰:"汝争得如他多识!"韩王经宿不敢洗面。翌日奏对,

帝方命洗去。

自是隙益深,以及于祸①。 多逊《宋崖谢表》末云:"班超 生入玉门,非敢望也;子牟心 存魏阙,何日忘之?"天下闻而 哀焉。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷7 中华书局1984年《唐宋史 料笔记丛刊》版

李煜之死

徐铉归朝,为左散骑常侍, 迁给事中。太宗一日问:"曾见李煜否?"铉对以:"臣安敢私 见之!"上曰:"卿第往,但言 朕令卿往相见可矣。"铉遂径往 其居,望门下马,但一老卒守 门。徐言:"愿见太尉。"卒曰:

① 以及于祸:太平兴国七年,秦王赵延美得罪,赵普(韩王)奏卢 多逊因与其交结,遂削夺官爵,并家 属配流崖州(海南岛南部)。

有旨不得与人接, 岂可见也!" 铉云:"我乃奉旨来见。" 老卒 往报。徐入立庭下久之。老卒 遂入取旧椅子相对。铉遥望见, 谓卒曰:"但正衙一椅足矣。"顷 间,李主纱帽道服而出。铉方 拜,而李主遽下阶引其手以上。 铉告辞宾主之礼, 主曰:"今日 岂有此理?"徐引椅,少偏乃敢 坐。后主相持大哭, 乃坐默不 言。忽长吁叹曰:"当时悔杀了 潘佑、李平。"铉既去,乃有旨 再对, 询后主何言。铉不敢隐, 遂有秦王赐牵机药之事。牵机 药者, 服之前却数十回, 头足 相就,如牵机状也。又后主在 赐第,因七夕命故妓作乐,声 闻于外,太宗闻之大怒,又传 "小楼昨夜又东风"及"一江春 水向东流"之句,并坐之,遂 被祸云。

> 宋王铚《默记》卷上中华书 局 1981 年版

宋太宗赐榜学士院

学士院正厅曰"玉堂",盖道家之名。初,李肇《翰林志》末言:居翰院者,皆谓"凌玉清,溯紫屑",岂止于"登瀛洲"哉!也曰"登玉堂"焉。自是遂以"玉堂"为学士院之称,而不为榜①。

太宗时,苏易简为学士,上尝语曰:"'玉堂'之设,但虚传其说,终未有正名。"乃以红罗飞白"玉堂之署"四字赐之②。易简即扃锸置堂上③。每学士上事,始得一开视,最为翰林盛事。

① 不为榜:没有题写字样或 匾额。

② 飞白:字体的一种,此指用 飞白体写成。

③ 局鍋 (jiōng jué): 加在门窗 或箱箧上的锁。此指把太宗题写的 红罗用箱箧装锁上。

绍圣间,蔡鲁公为承旨,始 奏乞摹,就杭州刻榜揭之。以 避英庙讳,去下二字,止曰: "玉堂"云。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷7 中华书局1984年《唐宋史 料笔记丛刊》版

钱若水德政

① 赎铜:中国古代法律允许 罪犯用财物抵销刑罚,这里指赎金。

② 鞫 (ju): 审问罪犯。

③ 元谋:元凶。

④ 榜楚:榜通榜(péng)捶打。 该词为受不了捶打的刑罚。

⑤ 一旦:指一日。

⑥ 破械纵之:打开刑具放人。

"微使君之赐①,则某族灭。"知 州曰:"推官之赐,非我也。"其 人趋诣若水厅事, 若水闭门拒 之,曰:"知州自求得之,我何 与焉。"其人不得入,绕墙而哭, 倾家资以饭僧,为若水祈福。知 州以若水雪冤死者数人、欲为 之论奏其功,若水固辞曰:"若 水但求狱事正,人不冤死耳。论 功, 非本心也。目朝延若以此 为若水功, 当置录事于何地 耶?"知州叹服曰:"如此尤不 可及矣。"录事诣若水,叩头愧 谢。若水曰:"狱情难知,偶有 过误,何谢也。"于是,远近翕 然称之②。未几,太宗闻之,骤 加进播③, 自幕职, 半年中为知 制诰, 二年中为枢密副使。

宋李元纲《厚德录》卷1

昭成太子误饮毒酒

太宗长子楚王元佐既病

① 微:小,没有的意思。

② **翕**(xī)然:形容言论、行 为一致。

③ 擢 (zhuó): 提拔,提升官职。

④ 青宫:太子居东宫,东方色 为青,故称太子宫为东宫。青宫之 立:意即立为太子。

⑤ 嬖 (bì): 宠爱。

失马仆于地,扶策以归而卒。太宗极哀恸,命王继恩及御史武元颖鞠治①倾刻狱就,擒张及造酒注子人凡数辈,即以冬至日脔钉于东华门外②赠王为太子,府僚吕端、陈载俱贬官。而张去华已去官,旋以它事贬云。去华之孙景山言,亲见其详。今《国史》载此事多微词,惟言上闻之,停册礼,命毁张之坟墓而已。

宋王铚《默记》卷上中华书 局 1981 年版

曹利用同契丹议和

景德中,契丹南牧。真宗 用寇莱公计,亲御六军渡河,兵 始交而毙其贵将。契丹有求和 意,朝廷知之,使供奉官曹利 用使于兵间。利用见虏母于军 中与蕃将韩德让偶在 车上, 坐利用车下,馈之食,共议和

事。利用许之岁遗银绢三十万 疋两。利用之行也,面请所遗 虏者,上曰:"必不得已,虽百 万亦可。"及还,上在帷宫,主 进食,未之见,使内侍向所遗。 利用曰:"此机事,当面奏。"上 复使问之,曰:"姑言其略。"利 用终不肯言,而以三指加颊。内 侍入曰:三指加颊,岂非三百 万乎? 上失声曰:"太多!"既 而曰:"姑了事亦可耳。"帷宫 浅薄,利用具闻其语。既对,上 亟问之,利用再三称罪,曰: "臣许之银绢过多。"上曰:"几 何?"曰:"三十万。"上不觉喜 甚,由此利用被赏尤厚。然当 时朝论皆以三十万为过厚,惟 宰相毕士安曰:"不如此,虏所 愿不满,和事恐不能久。"众未 以为然也。然自景德至今,将

① 鞠:通"鞫"。审讯,审问。

② 脔 (luán): 碎割。

百年,自古汉蕃和好所未常有, 毕公之言得之矣。

宋苏辙《龙川别志》卷上

宋真宗言太平

真宗皇帝因元夕御楼观 灯, 见都人熙熙, 举酒顾宰执 曰:"祖宗创业艰难,朕今获睹 太平,与卿等同庆。"宰执称贺 皆饮釂① 李文靖沆,终觞不 怪②。明日王文正旦问其所以, 且曰:"上昨日宣劝快甚,公不 肯少有将顺,何也?"文靖曰: 太平二字, 尝恐谀佞之臣以之 藉口于干进,今人主自用此夸 耀, 臣下则忠鲠何由以进? 既 谓太平则求祥瑞,而封禅之说 进, 若必为之, 则耗帑藏而轻 民力,万而有一惠,生于意外, 则何以支? 吾沆老矣, 兹事必 不亲见,参政他日当之矣。"其 后四方奏祥瑞无虚日, 东封西

祀,讲求典礼,纷然不可遏。王 公追思其言,叹曰:"李文靖, 真圣人也。"求文靖画像置于书 室中而日拜之。予屡见前辈说 此,询于两家子孙,其言皆同。

宋石介进《朝圣政录》

鲁宗道忠实可用

仁宗在东宫③鲁肃简公为 谕德④,其居在宋门外,俗谓之 浴堂巷,有酒肆在其侧,号 "仁和",酒有名于京师。公往 往易服微行,饮于其中。

一日,真宗急召公,将有 所问。使者及门而公不在,移 时乃自仁和肆中饮归。中使遽

① 酮: (jiào): 酒饮尽也。

② 觞(shang): 古代喝酒用的 器具。

③ 东宫:皇太子居所称东宫, 此指仁宗为太子时。

④ 谕德:官名,主管对太子的 讽谏规劝。

先入白,乃与公约曰:"上若怪 公来迟,当托何事以对?幸先 见教,冀不异同。""公曰:"但 以实告。"中使曰:"然则当罪。" 公曰:"饮酒人之常情,欺君臣 子之大罪也。"中使嗟叹而去。 真宗果问, 使者具如公对。真 宗问曰:"何故私入酒家?"公 谢曰:"臣家贫无器皿,酒肆百 物具备,宾至如归,适有乡里 亲客自远来,遂与之饮。然臣 既易服,市人亦无识臣者。"真 宗笑曰:"卿为宫臣,恐为御史 所弹。"然自此奇公,以为忠实 可大用。晚年每为章献明肃太 后言群臣可大用者数人,公其 一也。其后章献皆用之。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记丛刊》版

依法办事

高氏之隶有安静者, 尝得

三班借职。旧法,戚里仆隶,虽有官不得改。安静援曹氏例乞改官。三省进呈,欲许之。太后曰:"当如何?"对曰:"旧例可与。"太皇太后曰:"此非例也。"对曰:"此非例而何?"曰:"昔神宗临御,以慈圣故,特为彼人改官,则孝慈之意也。今吾在此,而为家仆改官,其义安在?依法而已。"众皆服,称善。辙退,书之《时政记》。

宋苏辙《龙川志略》卷6中 华书局1982年版

丁谓以囚为舟人

真宗幸澶渊,丁晋公以郓、 齐、濮安抚使知郓州。虏既入 塞①,河北居民惊奔渡河,欲避 于京东者,日数千人,舟人邀 阻不时济②。丁闻之,亟取狱中

① 虏: 指契丹人。

② 邀:邀取财务。

死囚数人以为舟人,悉斩于河 上。于是,晓夕并渡,不三日 皆尽。

既渡,复择民之少壮者,分 画地分,各使执旗帜、鸣金鼓 于河上,夜则传更点、申号令, 连数百里。虏人莫测,讫帅退, 境内晏然。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 10 中华书局 1984 年《唐 宋史料笔记丛刊》版

杨亿.佯狂

杨文公以文章擅天下,然 性特刚劲寡合。有恶之者,以 事谮之。

大年在学上院,忽夜召见于一小阁,深在禁中。既见,赐茶,从容顾问,久之,出文稿数箧,以示大年,云:"卿识朕书迹乎?皆朕自起草,未尝命臣下代作也。"大年惶恐不知所对,顿首再拜而出。乃知必为

人所谮矣。由是佯狂, 奔于阳 翟。

真宗好文,初待大年眷顾 无比,晚年恩礼渐衰,亦由此 也。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记丛刊》版

张泳献文辨诬

忠定公为御史中丞,一日 于行香所,宰相张齐贤呼参知 政事温仲舒为"乡弟",及它语 尤鄙。公以非所宜言,失大臣 体,遂弹奏之。

齐贤深以为恨,后于上前 短公曰:"张泳本无文,凡有章 奏,皆婚家王禹偁代为之。"禹 偁前在翰林,作《齐贤罢相麻 词》,其辞丑诋。及再入中书, 禹偁也再知制诰,故两中伤之。

公闻,自辩曰:"臣苦心文 学,缙绅莫不知。今齐贤以臣 假手于人,是掩上之明,诬臣 之罪也。"上曰:"卿平生著述 几多?可进来。"公遂以所著进。 上阅于龙图阁,未竟,赐坐,曰: "今日署甚。"顾黄门于御几取 常所执红绡金龙扇赐公,且称 文善。公起再释,乃纳扇于 几①。上曰:"便以赐卿,美今 日献文事也。"

> 宋王關之《渑水燕谈录》卷 2 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记丛刊》版

仁 术

秘书监侍讲傅尧俞,始召 赴资善堂对迩英阁,尧俞致谢。 上遣人宣召答曰:"卿以博学, 参预经筵,宜尊所闻,以辅不 逮。"尧俞讲毕,曲谢。上复遣 人宣谕:"卿讲义渊博,多所发 挥,良深嘉叹。"是日,上读 《亡朝宝训》,至"天禧中有二 人犯罪,法当死。真宗皇帝恻

然怜之曰:'此等安知法?杀之 则不忍,舍之无以励众。'乃使 人持夫, 笞而遣之, 以斩讫奏。 又祀汾阴日,见一羊掷道左。怪 问之,曰:今日尚食杀其羔②, 真宗惨然不乐, 自是不杀羊 羔。" 资政殿学士韩维读毕,因 奏言:"此特真宗皇帝小善耳。 然推其心以及天下,则仁不可 胜用也。真宗自澶渊之役却狄 之后,十九年不言兵,而天下 富,其源盖出于此。昔孟子论 齐王不忍杀觳觫之牛③,以为 是心足以王。今恩足以及禽兽, 而功不及于百姓,岂不能哉?盖 不为耳! 外人皆云皇帝陛下仁 孝发于天性,每行见昆虫蝼蚁, 违而过之,且敕左右勿践履,此 亦仁术也。臣愿陛下推此心以

① 纳:上纳,上交。

② 尚食:官名,掌膳羞之事。

③ **觳觫:**(húsù): 因恐惧而发抖。

及百姓,则天下幸甚!"

轼时为右史,奏曰:"臣今 月十五日,侍迩英阁,切见资 政殿学士韩维因读《三朝宝 训》至真宗皇帝好生恶杀,因 论皇帝陛下在宫中不忍践履虫 蚁。其言深切,可以推明圣德, 益增福寿。臣泰备位右史,谨 书其事于册,又录一本上进。意 望陛下采览,无忘此心,以广 好生之德。臣不胜大愿。"

> 宋苏轼《东坡志林》卷2华 东师大出版社1983年版

宋真宗恶人奔竟

真宗尝谕宰臣一外补郎官,称其才行甚美,俟罢郡还朝,与除监司。及还,帝又语及之。

执政拟奏,将以次日上之。 晚归里第①,其人来谒。明日, 只以名荐奏,上默然不许。察 所以, 乃知已为伺察密报矣。

终真宗朝,其人不复进用。 真宗恶人奔竟如此。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 1 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记从刊》版

宋真宗下罪己诏·

宫禁火灾,真宗惊惶,语 王文正公旦曰:"两朝所积,朕 不敢妄费,一朝殆尽,诚可惜 也。"公对曰:"陛下富有天下, 财帛不足忧,所虑者政令赏罚 有所不当。臣备位宰相,天实 如此,臣当免罢。"继上表持罪, 上乃降诏罪已,许中外上言非天 灾,乃王官失于火禁,请置狱。 上出其状,当斩决者数百人。初 大灾,陛下降诏罪已,臣上言

① 里第:府宅。

待罪,今行此刑,恐不副前诏, 有违天意。果欲行刑,愿罪臣 以名无罪状。上欣然听纳,免 死者数百辈。

宋李元纲《厚德录》卷2

李迪与丁谓争议

留。及出,道过学士院,问院 吏今日学谁直。曰:"刘学士 筠。"谓呼筠出,口传圣旨令谓 复相,可草麻③。筠曰:"命相 必面得旨, 今日必有宣召, 麻 乃可为也。"谓无如之何。它目 再奏事,复少留,退过学士院, 复问谁直。曰:"钱学士惟演。" 谓复以圣旨语之。惟演即从。谓 即复相,乃逐李公及其党,正 人为之一空。将草李公责词,时 宋宣献知制诰当直,请其罪名, 谓曰:"《春秋》无将,汉法不 道,皆其事也。"宋不得已从之。 词既成, 谓犹嫌其不切, 多所 改定,其言上前争议曰:"罹此 震惊,遂至沉顿。"谓所定也。 及谓贬朱崖、宋犹掌词命、即 为之词曰:"无将之戒,深著于

① 嬖 (bì) 臣:宠臣。

② 札子: 古时的公文。

③ 草麻:在麻布上书写诏书。

鲁经;不道之诛,难逃于汉法。" 天下快之。

宋苏辙《龙川别志》卷上

寇准也有恣横事

真宗晚年得风疾, 自疑不 起,尝枕宦者周怀正股,与之 谋,欲命太子监国。怀正,东 宫官也。出与寇准谋之。遂议 立太子,废刘氏,黜丁谓等。使 杨亿草具诏书, 亿私语 其妻弟 张演曰:"数日之后,事当一 新。"稍浅,丁谓夜乘妇人车与 曹利用谋之,诛怀正,黜准,召 亿至中书。亿惧,便液俱下,面 无人色。谓素重亿,无意害之。 徐曰:"谓当改官, 烦公为作一 好麻耳①。"亿乃稍安。准初为 此谋,欲遣使四方,宣示风指, 诛异己者, 使杨亿为诏书, 遣 其婿王曙出使。曙知其不可,力 止之, 意其必有祸败, 藏其诏

书草,使其妻缝置夹衣中。及 刘后既没,朝廷方欲理准旧勋, 曙出其书,文字磨灭,殆不可 复识,由此赠亿礼部尚书,谥 曰"文"李淑为之辞,其略曰: "自昔天僖之末,政渐宫闱,能 协元臣,议尊储极。"盖准为人 忠亮自信,固无异心,然使之 得志,必有恣横失众之事,未 必不为国之祸也。

宋苏辙《龙川别志》卷上

寂准贬徙四州

寇忠愍公之贬也,初以列卿知安州,既而又贬衡州副使, 又贬道州别驾^②,遂贬雷州司户^③。

① 作一好麻:以麻织成布,用 来书写诏书。

② 别驾:官名,即通判。

③ 司户:官名,为郡之佐吏,主管民户。

时丁晋公与冯相在中书, 丁当秉笔,初欲贬崖州①,而丁 忽自疑,语冯曰:"崖州再涉鲸 波,如何?"冯唯唯而已。丁乃 徐拟雷州。及丁之贬也,冯遂 拟崖州。当时好事者相语曰: "若见雷州寇司户,人生何处不 相逢。"比丁之南也②,寇复移 道州,寇闻丁当来,遣人以蒸 羊逆于境上,而收其僮仆,杜 门不放出,闻者以为得体。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记丛刊》版

宋仁宗至诚纳谏

仁宗皇帝至诚纳谏,自古帝王无可比者。一日朝退,至寝殿不脱御袍,去幞头③,曰:"头痒甚矣!"急唤梳头者来。及内夫人至,方理发次,见御怀中有文字,问曰:"官家是何文字①?"帝曰:"乃台谏章疏

也⑤。"问所言何事?曰:"霖淫 久,恐阴盛之罚,嫔御太多,宜 少裁减。"掌梳头者曰:"两府 两制,家中,各有歌舞,官 不同。官家 根底剩有一两人,则言阴盛须 待减去,只教渠辈取快活⑥。" 又问曰:"所言必行乎?"曰: "台谏之言,岂敢不行。"又曰: "若果行,请以奴奴为首。"盖 恃帝宠也。

帝起,遂呼老中贵及夫人 掌宫籍者,携籍过后苑。有旨

① 崖州:在今海南岛。

② 比丁之南:到丁晋公南下 崖州的时候。比,及、到。

③ 幞(fú)头:占代男子用于束发的头巾。

④ 官家:宋朝皇帝称为官家。

⑤ 台谏:唐、宋时,掌纠弹之 御史为台官;掌谏言的给事中、谏大 夫为谏官,统称台谏。

⑥ 渠.他。

戒阍者云①:虽皇后不得过此门来。良久,降指挥自某人以下三十人,尽放出宫,房卧所有,各随身不得隐落。仍取内东门出尽。文字回奏,时迫进腾,慈圣虑帝御匕箸后时②,慈圣遗之。既而奏到,帝方就食。终食,慈圣云:"掌梳头者,是官家常所嬖爱①,奈何作第一名遗之?"帝曰:"此人劝我拒谏,岂宜置左右。"

慈圣由是密戒嫔侍:勿妄 言,无预外事,汝见掌梳头者 乎!官家不容也。

宋朱弁《曲洧田闻》卷1

宋仁宗之俭德

仁宗俭德, 殆本天性, 尤 好服浣濯之衣⑤。当未明求衣 之时⑥, 嫔御私易新衣以进,闻 其声辄推去之。遇浣濯随破随 补,将遍⑦,犹不肯易。左右指以相告,或以为笑,不恤也。当时不唯仕行六宫,凡命妇入见,皆以盛饰为耻。风动四方,民日以富,比之崇俭诏,屡挂墙壁,而汰侈不少衰,盖有间也。

宋仁宗答嫔御

宋朱弁《曲洧旧闻》卷1

宋官制载:嫔御久不得迁, 屡有干请,上答以无典故,朝 延不肯行。或对曰:"圣人出口 为敕,谁敢不从?"上笑曰: "汝不信,试为降旨政府。"政 府奏无法,上收以示嫔御曰:

① 阍 (hu):旧指看门人。

② 匕: 古指饭勺。

③ 稽 (jī): 延缓迟误。

④ 嬖: (bì): 宠幸。

⑤ 浣濯 (huànzhuó): 洗。

⑥ 未明:天未亮。

⑦ 遍:全。这里指衣服全坏了。

"凡事必与大臣佥议,方为诏 敕。"或有只请御笔进官者,上 取彩笺书某宫某氏特转某官, 众忻谢而退。至给俸时,各出 御书请增俸,有司不用,退还。 复诉于上前,上笑曰: "果如 是。"诸嫔对上毁其御书曰: "元来使不得。"上笑而遣之。时 咸服仁宗之圣断。

> 元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷 2

宋仁宗抑制权贵

仁宗朝,流内铨引改京官 人李师锡①,上览其荐者三十 余人②,问其族系,乃知使相王 德用甥婿。上曰:"保任之法③, 欲以尽天下之才。今但荐势要, 使孤寒何以进?"止与师锡循 资。

后翰林学士胡宿子宗尧磨 勘,以保官亦令循资。 帝之照见物情,抑权势,进 孤寒,圣矣。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 1 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记从刊》版

宋仁宗有两母

仁庙圣诞乃李淑妃也^①, 谥章懿太后,晏殊撰碑,薨时 上幼,章献养为已子,虽上亦 不知也。及即位,章献称制^⑤。 而杨太妃病革^⑥,上问疾,杨密

① 流内:随唐九品以上的职官称流内,十品以下的官职官称流外。铨引:铨选引用。

② 荐者:推荐,举荐。

③ 保任之法:被保任的人如 有罪,举主按所住罪二等处分。

④ 仁庙:即宋仁宗赵祯。李淑妃:他书皆作李宸妃。生仁宗,章献刘太后取为己子,遂于民间衍出"狸猫换太子"的故事。

⑤ 称制:行使皇帝权力。

⑥ 病革:病危将死。

语其事,上大恸①即见执政欲行服②,章献难之,众无敢言,独吕夷简不去,进曰:"陛下万岁后,独不念刘氏乎?"于是持心丧③,然宫中稍有异说。章献崩,即日遣人发李太后棺验之,形色如生,鬓发郁然①,无少异。上于是存抚诸刘,晏殊撰《神道碑》,不白其事,上不悦,后升祔二后赦文⑤,孙扑当笔,上览之感涕,孙遂参大政。

宋孙升《谈圃》卷七

过在老而不知退位

天圣末,欧阳文忠公文章 三冠多士,国学补试国学解®, 礼部奏登甲科。为西京留守推 官,府严钱思公、通判谢希深 皆当世伟人,侍优异。

公与尹师鲁、梅圣俞、杨

子聪、张太素、张尧夫、王凡 道为七友,以文章道义相切 勵⑦。率尝赋诗饮酒,间以谈 戏,相得尤乐。凡洛中山水园 庭、塔庙佳处,莫不游览。思 公恐其废职事,欲因微戒之。

一日府会,语及寇莱公,思公曰:"诸公知莱公所以取祸否?由晚节奢纵,宴饮过度耳。"文忠遽曰:"宴饮小过,不足以招祸。莱公之责,由老不知退尔。"坐客为之耸然,时思公年

① 恸 (tòng): 极度悲伤。

② 行服:服丧,守丧。

③ 心丧: 古代儿子对父母, 弟子对老师守丧, 不穿丧服, 只在心中悼念, 谓之心丧。

① 郁然:浓盛的样子。

⑤ 祔:(fù)祭名,新死者与祖先合享之祭。升祔二后赦文;发布祔祭二位太后的赦文。

⑥ 解(jiè):发送,解送。举进士者,由各地解送入试。

⑦ 切劚: 犹言琢磨、切磋。

已七十。

宋王網之《渑水燕淡录》卷 4 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记从刊》版

· 北宋吴遵恪治蝗

明道末, 天下蝗灾。知通 州吴遵路,乘民未饥,募富者 得钱几万贯, 分遣衙校航海籴 米于苏秀, 使物价不增。又使 民采薪刍①,官为收买,以其值 籴官米。至冬大雪,即以原价 易薪刍与民。官不伤财、民日 蒙利。又建蓬茅屋百间,以处 流移②。出俸钱,置荐席盐 蔬③,日与饭,参俵①。有疾者, 给药以治之。其愿归者, 具舟 续食,还之本土。是岁,诸郡 率多转死,唯通民安堵⑤,不知 其凶岁也。故其民爱之若父母。 明年, 范文正公安抚淮浙, 上 公治状,颁下诸郡。熙宁中,命 官于通,距公之治逾四十年,而

民犹咏称不已。

宋李元纲《厚德录》卷2

盛度的中庸之道

景祐中,王沂公曾、吕许 公夷简为相,宋绶、盛度、蔡 齐为参知政事。沂公素喜蔡文 忠,吕公喜宋公垂,惟盛文肃 不得志于二公。晚年王、吕相 失⑥,交章奏退。

一日,盛文肃致斋于中书, 仁宗召问曰:"王曾、吕夷简乞 出甚坚,其意安在;"文肃对曰: "二人腹心之事,臣亦不能知。 但陛下各询以谁可为代者,即

① 刍 (chú): 喂牲畜的草。

② 流移:指难民。

③ 荐:草。

④ 俵 (biào): 按人按份分发。

⑤ 堵:墙。唯通民安堵,意思 是唯有通州的百姓把灾害隔在墙 外,平安无事。

⑥ 相失: 不合。

其情可察矣。"

仁宗果以此问沂公,公以 文忠荐。一日,又问许公,公 以公垂荐。仁宗察其朋堂,于 是四人者俱罢政事,而文肃独 留焉。

> 宋欧阳修《归田录》1 中华 书局 1981 年《唐宋史料笔 记从刊》版

四贤一不肖

景祐中,范文正公知开封府^①,忠亮谠直,言无回避,左右不便,因言公:"离间大臣,自结朋党,"仍落天章阁待制,黜知饶州。

余靖安道上疏论救²,以 朋党坐贬。尹洙师鲁言³³:"靖 与仲淹交浅,臣与仲淹义兼师 友,当从坐。"贬监郢州税。欧 阳永叔贻书^①,责司谏高若讷 不能辨其非辜,若讷大怒,缴 其书,降授夷陵县令。永叔复 与师鲁书云:"五六十年来,此辈沈默畏慎布在世间,忽见吾辈作此事,下至灶间老婢亦为惊怪。"

时蔡君谟为《四贤一不 肖》诗布在都下,人争传写,鬻 书者市之,颇获厚利。虏使至, 密室以还。张中庸奉使过幽州, 馆中有书君谟诗在壁上,四贤: 希文、安道、师鲁、永叔,一 不肖,谓若纳也。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 2 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记从刊》版

苏耆慷慨赈灾

苏兵部耆,充陕西转运。景

① 范文正公:范仲淹,谥文正。

② 余靖:姓余名靖,字安道。

③ 师鲁: 尹洙,字师鲁。

④ 贻书:传书。

宋李元纲《厚德录》卷3

不昧财物

京师人,有以金银缯锦实二箧⑤,讬付于其相知,数年而死。彼人归诣其子。子曰:"我父平日未尝一言及此,且无契券之验,殆长者之误也。"其人

曰:"我躬受之尔父,岂待券契? 与汝必予闻哉。"两人相推,无 敢当。其人遂持以白于官。时 包孝肃公尹京,验究其实,断 于其子。世俗之说,皆谓今人 无复良心,惟日有利耳!闻是 二人之风,可以释一世之疑。 朱李元纲《厚德术》卷2

当戒官高为患

上纳后礼毕,三省具景祐 元年十二月慈圣入宫故事,章 献、章懿、章惠三家近亲李用 和、刘从广、杨景宗改官移镇 故事,今高氏、向氏、朱氏皆 合以故事加恩。太皇太后曰:

① 殍 (piǎo): 饿死的人。

② 赈 (zhèn); 救济。

③ 斛 (hú):量器名,古以十 斗为一斛,后改五斗为一斛。

④ 奇赢:积财蓄货,指多余的财物。

⑤ 缯 (zēng): 纺织品总称。

"吾辈人家,所患高官,不患官 小, 罢之可也。"对曰:"本不 谓官小当迁,朝廷旧典不可阙 耳①。"太皇太后曰:"昔章献垂 帘,郭后受策,初无此例。景 宗等恩命,盖童惠受尊号未久, 族人未有官高者, 仁宗欲优其 家故耳。非垂帘之比也。"对曰: "太皇太后虽以高氏故,欲深自 抑畏,其如故事何?"太皇太后 曰:"外家恩泽,方欲裁损,又 可增长乎?"对曰:"此盛德之 事,敢不奉诏,当备录付史官 耳。"先是,内降圣旨,皇城使、 带御器械朱伯材加谣郡刺史。 三省奏:皇帝纳后不远,旧例, 两宫及太妃阁皆当推恩亲 族②,今若先推恩伯材,恐成重 复,乞且留俟。诏可。至是宣 谕纳后,既不加恩外家。今温 国长公主将下嫁, 旧例每当进 秩,而太妃名位已隆,无可复 加,可推与朱伯材。对曰:"如

> 宋苏辙《龙川志略》卷 6 中 华书局 1982 年版

出以公心

张文懿罢相,由范文正弹也。文懿复相,一日,仁宗语

① 阙 (què): 同缺。

② 阁 (hé): 全。

宋李元纲《厚德录》卷 4

合龙门

庆历中河决北都商胡,久 之未塞。三司度支副使郭申锡 亲往董作①。凡塞河决,垂合, 中间一埽②,谓之"合龙门",功 全在此。是时屡塞不合。时合 龙埽,长六十步。有水工高超 者献议,以为埽身太长,人力 不能压, 埽不至水底, 故河流 不断,而绳缆多绝。今当以六 十步为三节。每节埽长二十步。 中间以索连属之: 先下第一节, 待其至底穴,压第二第三。旧 工争之,以为不可,云:二十 步埽不能断漏,徒用三节,所 费当倍,而决不塞。超谓之曰: 第一埽, 水信不断, 然势必杀 半; 压第二埽, 止用半力, 水 纵未断,不过小漏耳;第三节 乃平地施工,足以尽人力处置。 三节既定,即下两节自为浊泥 所淤,不烦人工。申锡主前议, 不听超说。是时贾魏公帅北门, 独以超之言为然,阴遣数千人

① 董: 监督管理。

② 埽 (sào):用秫秸、芦苇、树枝、石头等捆成圆柱形的东西。用来防护堤岸决口。

于下流收漉流埽①。即定而埽 果流,而河决愈甚。申锡坐谪, 卒用超计,商胡方定。

宋沈括《梦溪笔谈》卷11

北宋何承矩经营瓦桥关

瓦桥关,北与辽人为邻,素 无关河为阻。往岁六字使何承 矩守瓦桥②、始议因陂泽之地 潴水为塞③,欲自相视,恐其谋 泄。日会僚佐,泛舡置酒④,赏 蓼花;作蓼花吟数十篇,今座 客属和,画以为图。传至京师, 人莫谕其意。自此始雍诸淀⑤。 庆历中,内侍杨怀敏复踵为之。 至熙宁中, 又开徐庄、柳庄等 泺,皆以徐、鲍、沙、唐等河, 叫猴、鸡距、五眼等泉为之源, 东合滹沲、漳、淇、易、白等 水并大河。于是自保州西北沉 远泺,东尽沧州泥枯海口,凡 八百里,悉为潴潦, 阔者有及

六十里者。至今倚为藩篱。或谓侵蚀民田,岁失边聚之入。此殊不然。深、冀、沧、瀛间,唯大河、滹沲、漳水所淤,方为美田。淤淚不至处,悉是斥卤,不可种艺:异日唯是聚集游民,刮碱煮盐,颇于监禁,时为寇盗。自为潴泺,奸盐遂少;而鱼蟹菰苇之利⑥,人亦赖之。

宋沈括《梦溪笔谈》卷13

北宋石守道忠诚善报

徂徕先生石守道,少以进 士登甲科,好为古文章,虽在 下位,不忘天下之忧,其言以

① 漉流埽:经过河水过滤了的埽。

② 六宅使:宋朝武官职。

③ 潴 (zhū): 积水之地。

④ 舡 (qiāng): 同船。

⑤ 壅: (yōng): 堵塞。

⑥ 菰(gů):多年生草木植物, 嫩茎可作菜用,俗名茭白。

排斥佛老、诛贬奸邪为己任。

庆历中,天子罢二相,进 用韩魏公、富韩公、范文正公, 增置谏官,锐意求治。先生喜 曰:"吾官为博士,《雅》《颂》 吾职也。"乃作《庆历圣德诗》 五百言,所以别白邪正甚详。太 山孙明复见之,曰:"子祸起 矣。"由是谤论喧然·奸人嫉妒, 相与挤之,欲其死而后己。不 幸先生病卒。有以媾祸中伤大 臣者①,指先生之事曰:"石某 诈死,北走胡矣。"请惭棺以 验②。朝延知其诬,不发棺。

欧阳文忠公哭先生以诗日:"当子病方革,谤辞正腾喧, 众人皆欲杀,圣主独保全。己埋犹不信,仅免断其棺。"先生 没后,妻子流落寒饿,魏公分 俸买田以给之。所谓大臣,乃 先生尝荐朝者;奸人,即先生 诗所斥者也。元祐中,执政荐 先生之直,即诏官其子。 宋王國之《渑水燕谈录》卷 3 中华书局 1981 年版

狄青智取昆仑关

狄青为枢密副史,宣抚广 西。时侬智高守昆仑关,青至 宾州。值上元节,令大张灯烛。 首夜宴将佐,次夜宴从军官,三 夜飨军校③。首夜乐饮彻晓,次 夜二鼓时,青忽称疾,暂起, 内,久之,使人谕孙元规,令 暂主席行酒。少服药乃出。使 人劝劳座客。至晓,各未敢退。 忽有驰报者云:是夜三鼓,青 已夺昆仑关。

宋沈括《梦溪笔谈》卷13

① **媾:通"构"**,罗织罪名以 害人。

② 斵(zhuó) 棺:砍开棺木。

③ 飨(xiǎng);用酒食款待客人。

张伯玉出知太平州

张伯玉,皇祐间为侍御史, 时陈恭公当国①,伯玉首言天 下未治,未得真相故也,由是 恭公。仁宗时眷恭公厚,不得 已出伯玉知太平州,然惜其去, 密使小黄门谕旨劳之曰:"闻卿 贫,无虑,朕当为卿治装。"

翌日②,中旨三司赐钱五万,恭公犹执以为无例,上曰: "吾业已许之矣。"卒赐之。祖 宗爱惜财用如此,又见所以奖 励言官之意也。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷1 中华书局 1984 年版

丁度巧答仁宗

丁文简公度,为学士累年,以元昊叛^③,仁宗因问:"用人 守资格与擢材能,孰先?"丁言: "承平无事则守资格,缓急有大事大疑,则先材能。"盖自视久次①,且时方用兵,故不以为嫌。

孙甫知谏院,遽论以为自谋。杜祁公时为相,孙其客也,丁意杜公为辩直而不甚力。及杜公罢,丁时当制,辞云:"颇彰朋比之风"⑤,有为而言之也。丁自是亦相继擢枢密副使。

宋叶梦得《石林燕语》卷7 中华书局 1984 年版

北宋明肃皇后以史为鉴

祖宗平谮乱,凡诸国瑰宝 珍奇之物,皆藏于奉宸库。自

① 陈恭公:陈执中为相八年, 卒谥"恭"。当国:掌理朝政,即宰相。

② 翌(yì)日:明日,第二天。

③ 元昊:即夏景宗李元昊。

④ 久次:长时间没有晋升。

⑤ 朋比:依附勾结。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷1

陈执中不欺主

世传,陈执中作相,有婿求差遺,执中曰:"官职是国家的,非卧房笼箧中物,婿安得有之!"竟不与。故仁宗朝,谏官累言执中不学无术,非宰相

器,而仁宗注意愈坚。其后,谏官面论其非曰:"陛下所以眷执中不替者,得非以执中尝于先朝,乞立陛下为太子耶?且先帝止二子,而周王已薨,立嗣非陛下而谁?执中何足贵。"仁宗曰:"非为是。但执中不欺朕耳。"

然则有臣事主,宜以不欺 为先。

宋吴处厚《青箱杂记》卷2

范讽谏于榻前

范讽知开封府。日有富民自陈为子娶妇③,已三日矣。禁中有指挥令入见,今半月无消息。讽曰:"汝不妄乎④?如实有兹事,可只在此等候也。"讽

① 春秋:指年岁。

② 帑藏: 国库所藏。

③ 自陈: 自述。

① 妄: 胡说。

即乞对①,具以民言闻奏,且 曰:"陛下不迩声色,中外共,而 豈宜有此。况民好既成礼,而 豈宜有此。况民天下。"仁宗。"仁宗。"仁宗。 "皇后,以示天下。"仁宗。"公司,近有进一女,变自,形犹为见也。" 认为归性,无为见也。" 以此,愿游归陛下也。面授的,是,不知,唯一之矣。"仁宗及以,以自,和,以为此,,不以为难也。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷1

王德用貌似宋太祖

王武恭公德用,貌奇伟,色如深墨,当时谓之"黑王相公"。宅在都城西北隅,善抚士卒,得军情,以其貌异,所过

闾里皆聚观。

苏议甫为翰林学士,尝密疏之,有"宅枕乾罔,貌类艺祖"之语②,仁宗为留中不出③。孔道辅为中丞,继以为言,遂罢枢密使,知隋州。谢宾客,虽郡官不与之接,在家亦不与家人语。如是逾年,起知曹州,始复语人。以为善处谤也。

宋叶梦得《石林燕语》卷7 中华书局 1984 年版

北宋一员铁御史

东坡手泽载④: 贾昌朝,结

① 乞对;要求面呈。

② 艺祖:语出《尚书·舜典》、 后代用以指开国皇帝。宋人常称宋 太祖赵匡胤为"艺祖"。

③ 留中:皇帝把臣下的章奏 留于禁中,不交议也不批答。

④ 手泽: 古代称先人或前辈的遗墨、遗物为手泽。

连温成皇后乳媪贾婆婆。谏官 论其奸, 吴春卿欲得其实而不 可。近侍有进对者曰:"近日台 谏言事①,虚实相半,如贾姑姑 事,宁有是哉?"仁宗默然久之, 曰:"贾氏实荐昌朝。"吴先大 父②,事仁庙朝为御史③,尝言 大臣未报,复上意云,"陛下若 以臣为然,乞上方斩马刀①,断 好臣之头,悬之两观⑤,以谢天 下;或以为不然,则断臣之头, 悬之乌府®,以谢奸臣。"上既 用其言, 黜二大臣。复大书铁 御史三字以赐之, 观其听言如 是。则以贾氏事实语臣下,真 盛德事也。惜平家藏谏草及朝 延案牍,悉罹于兵火矣⑦。

宋吴埛《五總志》1

宋庠受谮而改名

宋郑公初名郊,字伯庠,与 其弟(祁)自布衣时名动天下, 号为"二宋"。其为知制诰,仁 宗骤加奖眷,便欲大用。

有忌其先进者谮之®,谓 其"姓符国号,名应郊天。"又 曰:"郊者交也,交者替代之名 也。'宋交',其名不详。"仁宗 遽名改之。公怏怏不获已⑨,乃 改为"庠",字公序。

① 台谏:唐宋时,以掌纠弹之 御史为台官,以掌建言之给事中、谏 议大夫为谏官,统称台谏,亦谓三 台。

② 大父:指祖父或外祖父。

③ 仁庙朝:即仁宗朝。

④ 斩马刀:即斩马剑,亦称尚 方宝剑。

⑤ 两观:指宫门外的两座高台,是悬挂宫廷法令之处。

⑥ 乌府:指御史的府第。

⑦ 罹 (lí): 遭遇、遭受。

⁸ 谮 (zèn): 说坏话诬陷别人。

⑨ 怏怏:郁郁不乐。

公后践 二府 二十余年①, 以司空致仕,兼享福寿以终。而 谮者竟不见用以卒,可以为小 人之戒也。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记从刊》版。

北宋英宗母子

以为妇。"兹圣从之,后卒成婚。 英宗在藩邸, 恭俭好学, 礼下 师友, 甚得名誉。嘉祐末, 仁 宗不豫,大臣议选立宗室子。仁 宗勉从众议,立为皇子。然左 右近习多不乐者。帝忧惧,辞 避者久之。及仁宗晏驾,帝即 位,以忧得心疾。大臣议请慈 圣垂帘。帝疾甚,时有不逊语, 后不乐。大臣有不预立皇子者, 阴进废立之计,惟宰相韩琦确 然不变,参政知事欧阳修深助 其议。尝奏事帘前, 兹圣鸣咽 流涕, 具道不逊状。琦曰:"此 病故耳。病己,必不尔。子病, 母可不容之乎?慈圣意不怿②, 曰:"皇亲辈皆笑太后欲于旧窝 中寻兔儿。"闻者惊惧,皆退数 步立,独琦不动,曰:"太后不

① 二府:宋以掌管军事的枢密院和掌管政务的中书省,并称为"二府"。

② 怿 (yì): 喜欢。

要胡思乱量。"少间,修乃进曰: 大悟,自是不复言太后短矣。熙 德, 著于天下。妇人之性, 鲜 不妒忌者,温成之宠,太后处 之裕如,今母子之间而反不能 忍耶?"太后曰:"得诸君知此, 善矣。"修曰:"此事何独臣等 知之,中外莫不知也。"太后意 稍和,修复进曰:"仁宗在位岁 久,德泽在人,人所信服,故 ··日晏驾,天下禀成遗令,奉 戴嗣君,无一人敢异同者。今 太后一妇人, 臣等五六措大 耳①,举足造事,非仁宗遗意, 天下孰肯听从?"太后默然久之 曰: "太后待我无恩。" 公曰: "自古圣帝明王不为少矣,然独 称尧为大孝,岂其余尽不孝也? 父母慈爱而子孝,此常事。不 足道;唯父母不慈,而子不失。 孝,乃可称耳。今但陛下事之 未至耳,父母岂有不慈善?"帝

"太后事仁宗数十年,仁圣之 宁中,欧公退居颍上,辙往见 之,闻言及此,公曰:"古所谓 社稷臣, 韩公近之。昔上在颍 邸,方人情疑二,公招记室王 陶,使之密劝王倾身奉事慈圣。 王用其言,执家人礼,至亲奉 几筵,进饮食。慈圣由是归心, 而大计始定。"

宋苏辙《龙川别志》卷下

宋神宗起用王安石

神宗初即位,犹未见群臣, 王乐道、韩持国维等,以宫僚 而罢。后数日,独见英宗,帝 先入,慰于殿西廊。既退,独 留维,问:"王安石今在甚处?" 维对"在金陵"。上曰:"朕召 之肯来乎?"维言:"安石盖有 志经世, 非甘老于山林者。若 陛下以礼致之,安得不来。"上

① 措:安置。

曰:"卿可先作书与安石,道朕此意,行即召矣。"维曰:"若是,则安石必不来。"上问何故,曰:"安石平日每欲以道进退,若陛下始欲用之,而先使人以私书道意,安肯遽就?然安石子雱见在京师,数来臣家,臣当自以陛下之意语之,彼必能达。"上曰:"善。"于是,荆公始知上待遇眷属之意。

宋叶梦得《石林燕语》卷7 中华书局 1984 年版

以言罪人枉为大臣

熙宁初,议新法,中外惶 骇。韩魏公有文字到朝延,裕 陵之意稍疑。介甫怒,在告不 出。曾鲁公以魏公文字,向执 政诸公曰:"此事如何?"请献 赵公曰:"莫须待介甫参告否!" 鲁公默然。是夜,密遣其子孝 宽,报介甫:且速出参政,若

不出则事未可知。是参政虽在 朝、终做一事不得也。介甫明 日入对,辩论不己。魏公之奏 不行。其后鲁公致政,孝宽遂 骤用。前辈知熙丰事本末者,尝 谓予言,当此时人心倚魏公为 重,而介甫亦以此去就,微鲁 公之助①,则必去无疑。既久, 则羽翼已成, 裕陵虽亦悔, 而 新法恪不能改。以用新法讲而 为之游说者众乜。东坡曾与子 由论清献,子由曰:"清献异同 之迹, 必不肯与介甫为地。孝 宽之进,他人之子弟不与,可 以明其不助。"东坡曰:"当时 阿谁教汝鬼擘口②,子由无语。 蔡新州将贬,晁美叔谓入曰: "计较平生事, 杀却理亦宜, 但 不以言语罪人,况尝为大臣平。

① 微:暗地里,隐蔽地。

② 鬼擘口: 不光明正大地张 仟口。

今日长此风,者,他日虽欲悔 之,无及也。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷8

君子之量

韩魏公知北都,有中外亲献玉盏一只。云耕者入坏塚而得,表里无纤瑕可指,真绝宝也。公以百金答之。尤为宝玩,乃开醇召漕使显官。特设一桌,覆以绣衣,致玉盏其上。且将用之酒遍劝坐客。俄为吏将误触台倒①,玉盏俱碎,坐客皆愕然。吏将伏地待罪。公神色自然。吏将伏地待罪。公神色有时。"谓吏将曰:"汝误也,作故也,何罪之有?"公之量,宽大重厚如此。

宋彭乘《墨客挥军》卷7

独乐园吏

司马温公昔在西都, 每复

① 俄:不一会儿。

② 复被: 返回之意。

③ 投壶: 古代宴会的一种礼制,也是一种游戏,方法是以盛酒的壶口为目标,以矢投入,多寡分胜负。

冷淘:一种冷面食。

③ 襕浪:在这里作浪费时光 解。

以突过郑玄奴婢矣①。国初刘 张②,性绝机巧,尝结真珠鞍勒 为戏龙之状,献太祖,太祖以 示上方官工,皆悉叹服,上曰: "若移此心以勤民政,不亦善 乎!"噫,伟哉!圣主之言可以 为万世法,使臣子佩服铭篆③。 凡事事者不忘此语,则谄谀巧 官之徙,何由进。

宋吴埛《丘终志》

邢和叔翻云覆雨

邢恕字和叔,吕申公、司 马温公,皆荐其才可用。子居 实,字惇夫,年未二十,文学 早就,议论如老成人。黄鲁直 诸公,皆与之为忘年友,所谓 元城小邢是也。元祐更张新政 之初,不本于人情者。和叔兄 申公密启曰:"今日更张,虽出 于帝韩④,然子改父法。上春秋 鼎盛⑤,相公不自为他日地 乎®?"申公不答。未几,复以此撼摇温公。温公曰:"他日之事,甚岂不知!顾为赵氏虑,当如此耳。"和叔忿然曰:"赵民忠"和叔忿然曰:"赵民己不危乎!"温公曰:"赵民己不危乎!"温如其言不行,赵氏岂不危乎氏,如我是中,道哉!"和叔圣中,道哉!"和叔圣中,道哉!"和叔圣中,之公有废立之意,而己独逆之,等不完直,不听纳其说。然是中,之,然而是是,不明祖之,等。蔡元度乘虚助之。等子厚入其言,酝酿已成,密令

① 郑玄·东汉经学家,有弟子 数百干人。

② 铢 (chang): 人名。

③ 铭篆: 铭为铭刻, 篆为镌刻, 比喻铭刻于心。

④ 帘帏:本意为帏帐,本文意 指宫内。

⑤ 春秋: 年龄。

⑥ 地:指地位。

⑦ 忿 (fèn): 愤怒。

⑧ 患 (huì): 怨恨。

觇者于高氏南北二第①, 机察 其出入。哲宗将御后殿施行之, 钦成知之而不能遏。以闻钦圣, 钦圣曰:"事急矣。"乃同激车 驾问曰:"常时不曾御后殿,今 必有大事也。"哲宗亦不隐。钦 圣曰:"大臣既有异谋,必上累 娘娘, 且官家即位后, 饮食起 居,尽在娘娘阁,未尝顷刻相 离也, 使娘娘果怀此心, 当时 何所不可, 乃与外廷谋乎?" 哲 宗始大悟,怀中探一小册子,以 授钦圣。遂降指挥不御后殿,其 事遂寝。然申、温二公犹追贬 也。惇夫是时已早世矣。鲁直 诗曰:"鲁中狂士邢尚书,自言 扶目上天衢②, 惇夫若在镌此 老③不令平地生丘墟。"正谓此 也。建中靖国间, 钦圣降出小 册子,和叔放归田里。曾子开 行词头,其略云:使光公蓍被 凶悖之名,蒙窜斥之罪①,欺天 误国, 职汝之由。矧汝于后二

人⑤,实门下士,借重引誉,恩义非轻,一旦翻然,反为仇敌,挤之下石,孰谓虚言。子厚于滴所,闻之惶惧,于谢表中自叙云:极力以遏绝,徐王觊觎之谤,一意以推尊,宣仁保佑之功,岂唯密尽于空言,固亦显存于实状。反复诡诈,掠虚美者他人,憨直拙疎,敛众怨于一己,所谓欲盖而弥彰也。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷6

王安石得赐玉带

熙宁中,收复熙河,百官 班贺,神宗特解所系带赐王荆 公,且使服以入贺。荆公力辞, 久不从,上待服而后进班。不

① 觇 (chān): 窥视、观测。

② 衡 (qú): 大路。

③ 镌 (juān); 雕刻。

④ 窜:放逐、驱逐。

⑤ 矧 (shen): 况且。

得己受诏① 次日即释去。

宋叶梦得《石林燕语》卷7 . . 中华书局 1984 年《唐宋史 料笔记丛刊》版

宋神宗论御外

刘晦叔昱言:阿李国本不 当立,因私其国母而得立,其 大臣温稽心常不协,密遗腹心 诣王文郁,乞内附 文郁请于 朝,神宗曰:"此欲我为渠援 耳²,但善加慰抚而己,"亦以 夷狄攻夷狄之道也,边臣老将, 叹服睿算。于是终元丰置而不 论。

绍圣初,孙路以为可纳,章 子厚除路漕陕西, 经营之。晦 叔亦漕陕西, 将西行, 问安厚 卿 李邦直。厚卿曰:"先帝不 纳, 岂无深意耶?"邦直曰: "路好官职。"一至于此, 既至 永兴,但见路与鍾传对锅一月, 一目传谓晦叔曰:"此事决难 为,得之易,守之难也。"其后, 鍾传被召,其言不可。子厚亦 意缓。后鍾传坐冒赏贬,遂复 构成其议。

宋王巩《甲申杂记》

蔡京当去不去

蔡京持禄固位,能忍辱,古今大臣中少见有比者。自丙成 罢相,则密求游从,不肯去都城。未逾年,果再入。至庚寅, 又因星变去位。台谏论不已③。 仅能使在外任便居住。京又欲 留连南京,闻张天觉除中书侍郎年,乃皇遽东下于姑苏。因朱

① 受诏;接受皇帝的诏赐,指接受神宗所赐玉带而系之。

② 渠:他

③ 台谏: 唐、宋时掌纠弹之御 史为台官; 掌谏言的给事中、谏议大 夫为谏官, 统称为台谏。

① 除:授拜官职。

冲内连贯珰①,人人与为地,抚 向络绎。至壬辰春召还,第声 · 和间,王黼当轴①, 京势少衰, 黼之徒恐不为己利, 百方欲去 之。然京终不肯去。于是始遣 童贯,并令蔡攸同往取表。京 以攸被旨俱来,乃置酒留贯饮, 他亦预焉。京以事出不意, 莫 知所为。酒方行,自陈曰:"某 衰老官去,而不忍遽乞身,以 上恩未报,此心二公所知也。" 时左右闻京并呼攸为公⑤,无 不窃笑者。其后大臣有当去不 去者,往往遣使取表,自京始。 宋朱弁《曲洧旧闻》卷7

包拯唾溅帝面

张尧佐除宣微使③,以延 论未谐,遂止。久之,上以温 成故,欲申前命。一日将御朝, 温成送至殿门,抚背曰:"官家

今日不要忘了官微使。"上日, "得得。"既降旨,包拯乞对,大 艳光宠②,迈于平昔远矣③。宣 陈其不可。反复数百言,音吐 愤激, 唾溅帝面。帝卒而哭 之⑦。温成遣小黄门次第探伺, 知拯犯颜切直,迎拜谢过。帝 举袖拭面曰:"中丞向前说话, 直唾我面, 汝只管要官微使官 微使,汝岂不知包拯是御史中 水平!

宋朱弁《曲泊旧闻》卷1

张天觉用人不当

蔡京所建明事,凡心所欲 必为。而畏人不从者, 多托元

① 珰 (dang):汉代武官帽子 上的装饰;后指官宦。

② 第: 宅邸。

③ 迈:跨越,超过。

轴:中心,本文指宰相。 **(1**)

攸:即蔡攸,蔡京长子。 $(\overline{5})$

除:授、拜。 (6)

⑦ 卒: 最终。

丰末命,或言裕陵有意而未行。 以此胁持上下,人无敢议者。张 天觉为相,欲稍蠲罢以便人①, 乃置政典局,以范镗等为参详 官,讨论其事。闻陈莹中著 《尊尧集》, 专为先政也。天觉 奏乞取其书,复召惠卿。惠卿 既至而卒。郑居中辈,恐天觉 得志,不为己利也。知刘嗣明 与辟雍司业魏宪相友善也,今 嗣明与之俱来,相见,许以立 螭②。宪,镗子婿也,宪归见镗, 论天觉孤危。丈人盍谋所以自 安者, 镗入其言。宪草札子③。 其大略言:成汤得伊尹, 桓公 得管仲,自古未见有君而无臣, 独能成一代勋业者。今陈瓘作 《尊尧集》,皆力诋王安石,果 如瓘所论, 岂不上累先朝知人 之明乎?镗请对如宪言。有旨 令催促瓘急速缮写, 赴局投纳, 俟其书至, 立焚之。天觉由是 求去甚力。天觉既去,而蔡京

父子皆召矣。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷6

直言遷流放

元符庚辰,蔡京出④,韩师 璞当轴⑤。下诏求言,其略曰: "言之当者,朕有厚赏;言之不 当,朕不加罪。朕言唯信,无 虑后悔。"于是四海之士,莫不 慷慨论蔡京之失。时忠宣在永 州,闻之,惊曰:"师璞果能办 此乎?"未久,京复相,举言者 窜岭外,善类于是尽矣!

宋范公偁《过庭录》

① 蠲 (juan): 免除。

② 螭(chi):一种无角兽,印章上的文饰。

③ 札子: 古代公文。

① 出:免官。

⑤ 当轴:官居要职,主持政事。

苏轼不合时宜

东坡一日退朝,食罢扪腹徐行,顾谓侍儿曰:"汝辈且道是中有何物?"一婢遽曰:"都是文章。"坡不以为然;又一人曰:"满腹都是识见。"坡亦未以为当;至朝云乃曰:"学士一肚皮不合时宜。"坡捧腹笑。

宋费衮《梁溪漫志》

苏轼学《孟子》

曾旼过泗州,谓余曰:某 罢扬州教授时, 子瞻守扬, 某 往见吕吉甫真州, 吉甫问曰: "轼何如人也?"旼[1:"聪明人 也。"吉甫怒, 历声曰:"尧聪 明耶, 舜聪明耶, 大禹之聪明 耶。"旼曰:"非三者之聪明,亦 是聪明也。"曰:"所学如何?" 旼曰:"学《孟子》。"愈怒, 愕 然而立,曰:"是何言欤?" 旼曰:孟子以民为重,社稷次之。 此其所以知学孟子也。"吉甫默 然久之。

宋王巩《随手杂录》

贺下不贺上

贺下不贺上,此天下通语。 士人历官一任,得外无官谤,中 无所愧于心,释肩而去,如大 热远行,虽未到家,得清凉。况 舍,一解衣矣濯,已足乐漱。况 于致仕而归,脱冠佩,访林泉, 顾平生一无可恨者,其乐人故, 原平生一无可恨者,其乐人故, 见其欲释位归田,可谓切矣。他 人或苟以藉口,公发于至情,如 切者之念食也,顾势有未可退之 节三,至欲以得罪病而去。 进者之戒! 宋苏试《东坡志林》卷2华 东师大出版社1983年版

晁端彦拙于会客

晁端彦美叔,一日会贾易及东坡。贾时台谏①,盖尝劾坡于朝,晁亦忘其事,遂同会。酒酣,坡言曰:"某昨日造朝②,有一人乘酒卧东衢③,略不相避,某颇怒之,因命左右曰:'擒而绷之!'酒者曰:'尔又口不是台谏,只有胡绷乱蹦。"易应声曰:"谁教尔辨?!"坡公终席不乐,美叔终身自悔拙于会客。

宋范公偁《过庭录》

以死人骨灰筑宫

政和四年,有旨修西内①, 命京西转运司董其役⑤。转运 使王某坐科扰⑥,为河南尹蔡 安持劾罢,起微猷阁待制宋君 于服中,以为都转运使,免判 常程文书,专以修宫室为职。

宋锐于立事,数以语督同列曰:"速成之,骸赏可立得也⑦。转运判官孙贶,独以役大不可成,戏答曰:"公闻狐婿虎之说乎?'狐有女,择婿得虎焉。成礼之夕,傧者祝之曰:'愿早生五男二女。'狐拱立曰:'五男二女非敢望,但早放却臊命为幸耳⑧。'今日之事,止类此也。"宋不乐,贶即引疾罢去。

① 台谏:宋两官名。台有侍御 史,殿中侍御史,监察御史,专主纠 劾官吏;谏有谏议大夫、拾遗等职, 掌侍从规谏。

② 造朝:上朝,到朝庭去。

③ 衢 (qú): 大街。东衢: 东 街。

④ 西内:洛阳的宫殿。西:西 京洛阳。

⁵⁾ 董:督察。

⑥ 坐科扰:因贪多而获罪。

⑦ 酞赏:厚赏,大赏。

⑧ 臊命:暗以"臊"谐"躁", 指急躁的命令。

凡宫城广袤十六里,创立 御廊四百四十间,殿字丹漆之 饰猥多①,率以趣办②。需牛骨 和灰,不能给。洛城外二十里, 有千人冢数十丘,干官韩生献 计曰:"是皆无主朽骴③,发出 焚之,其骨不可胜用矣,自王 遭时已用此。"宋然之。管干官 或州刺史郭涟容,佐使臣彭玘 十数人,皆幸集事,举无异词。 宋以功除显谟阁学士,召为殿 中监而卒。

宋洪迈《夷坚志》 乙志卷7

愿君共事烹身语

十月抵州,过界,时粘罕、 兀室皆在应州,略论大概。

次日,粘罕以铁骑二百,令 兀室权充接伴。良嗣与某各携 一从人,余悉留粘罕军。连夜 行五程,抵奉圣州,见阿骨打。 路经蔚州县邑,悉无人烟,人

皆逃避。既是阿骨打受国书御 笔,次日令皇叔蒲结奴、相温 并二太子斡离不者,就一毡帐 中约说话,皆令人通译,云: "前次遺曷鲁大迪乌议割还燕 地,贵朝不遣聘使,乃是断绝。 今来难海上之约。但皇帝知赵 皇诚心,不忍绝好。燕京候平 定了日,或与或不与,临时商 量。今西京却已平定,奉还贵 朝,可差军马交割。"良嗣愕然, 失词答云:"原议割还燕地,若 燕京不得,即西京亦不要。"斡 离不云:"燕京为未了,且言临 时商量:西京是已了,割还贵 朝,却言不要,不成刚强与得!" 次日复召议事,相温云:"皇帝 有旨, 昨所谕西京事, 更休理 会。海上之约,亦是贵朝自断

① 猥 (wěi) 多; 众多, 丛杂。

② 趣:急促,马上。

③ 骴 (cì): 死人骨。

绝, 日看赵皇面, 特许与燕京 六州二十四县。如贵朝军马先 入燕,则本朝军马借路归国,仍 要在燕系官钱物: 若贵期不能 入燕,待本朝打了与去。"是时, 虏人闻杨可世、高一贵、郭药 师已入燕, 故有此语, 以为他 时争竞之端。

良嗣云:"钱物则不较,但 借路事恐难从。"相温云:"待 遺人同去南朝商量。"遂起。良 嗣归,有喜色,作诗云:

朔风吹雪下鸡山, 蜡暗穹 庐夜色寒。

闻道燕然好消息, 晓来驿 骑报平安。

某顾良嗣小器。

不知安危。继和诗云:

未见燕铭勒故山,耳闻殊 议骨毛寒!

愿君共事烹身语,易取皇 家万世安。

差李靖充大使,王永昌充副使, 撒卢母充计议, 却于二国信使 中留一员, 随军马入燕地, 把 定关隘, 本朝借路时, 要得分 辨。"良嗣汗流不能对。某附耳 云:"龙图燕人,不为女真所畏, 若不能免,某请为留,官安方 寸。"良嗣徐对曰:"自来无例 摘留使人。"相温云:"此皇帝 意。" 近晚,阿骨打召,辞云: "二使人谁留?"良嗣复答以无 例。阿骨打云: "行军非引例 处。"某应曰:"若必欲留,愿 令大使归报,某请留。"遂辞。 次日,良嗣与李靖等行,持书 诣阙。

南宋马扩《茅斋自叙》

善射之人马扩

阿骨打一日集众酋豪,出 荒漠打围射猎。粘罕与某并辔, 次日入朝辞,相温云:"已 令译者相谓曰:"我闻南朝人只

会文章,不会武艺,果如何?" 某答以南朝大国, 文武常分两 精晓兵务者,初不一概言也。" 粘罕云:"闻教谕兵书及第,莫 联会弓马否?"某答以我举进约云:"有兽起,则射之。" 士,取在义策,弓矢特其挟色 耳。粘罕遂取己所配弓授某曰: "且烦走马开弓,愿见南人射弓 手段。"某遂策马开弓,作射物 状。粘罕愕然。

马行积雪中,虽晴不消。至 晚,阿骨打召某云:"闻南使会 开弓,来日随我射一物如何?" 仆答以武举射生非所长,容试 射之,或有得。

翌日,阿骨打设一虎皮,坐 雪上, 授仆弓矢各一。其弓以 皮为弦。指一雪碛,使某射之。 再中其端。阿骨打笑曰:"射得 煞好,南朝射者尽若是平?"仆 答以措大弓箭软弱不堪,如在 京,则有子弟所长,入柢候诸。

班, 直天下禁军诸路大事, 艺 人及沿边敢效用弓箭手保甲, 阶。然而武有兼深文墨,文有 彼乃武艺精强之人,如某特其 小小者耳。良久,阿骨打上马, 令大迪乌授某弓一,射生箭一,

> 行二里许,一黄猹跃起,阿 骨打传令云:"诸军未许射,令 南使先射。"某跃马驰逐,引弓 一发殪之。自阿骨打而下皆称 善。

是晚, 粘罕言, 见皇帝说, 射得煞好, 南使射中, 和我心 上快活。

次日还馆,大迪乌见先君, 语其喜。

次日,阿骨打遭其弟诏瓦 郎君赍貂裘、锦袍、屈带等七 件,云南使能弛射,皇帝赐。粘 罕父撒垓相公者云:"南使射生 得中,名听甚远,可立一显名, 今后唤作'也力麻立',译云 '善射之人'也。"

南宋马扩《茅斋自叙》

张巨山代秦桧作自解之奏

秦桧之当国,决意讲和,虏 俄背盟,秦不知所措。张巨山 时为司勋郎,为代作自解之奏, 略曰:"伊尹告成汤,'德无常 师,主善为师'。臣前赞议和, 今请伐虏,是皆主善为师。如 其不济,则'陈力就列,不能 者止',当遵孔圣之训。"秦大 喜,擢巨山为右史,而不知所 引皆误也。时秘书省寓法慧寺, 或大书于门云:"周任为孔圣, 太甲作成汤。"秦大怒,疑出干 馆职,相继斥去。然《史记》载 伊尹作《咸有一德》于成汤之 时,则司马子长已误矣。蔡邕 引《致运恐泥》,"《新唐书》传 引"以能问于不能",皆以为孔 子之言,亦非。

> 宋赵与时《宾退录》卷4上 海占籍出版社1983年版

二帝蒙难记

天辅十五年,宋绍兴二年 岁壬子。或见帝在街衢间行。内 一老叟自称亦是京师人。与上 皇话旧云:"灭城陷日,为贼所 虏,流移至此。"见上皇相对泣 下。又言正月元旦, 鏊山风景 午门外金盏赐酒,相持大哭。偶 城中主者年老胡官, 走马过其 前怒曰:"安可放他干是外。"乃 以鞭鞭太上,少帝亦笞十余下。 老叟惶惧,亦遭耻辱。遂令左 右,复牵二帝入一小室,闭门。 自此不容出入,无敢复到街衢。 或日,监者阿计替曰:"今日城 主老胡官已死, 可再出游, 不 妨纵步。"人民无敢与帝语者, 亦无敢复馈食者。问其前日老 叟,则云死矣。至人静处,阿 计替于怀中取出片纸, 上书绍 兴二字示帝曰:"且喜渐平以淮

为界矣。"帝曰:"绍兴者何?" 阿计替曰:"南朝新改年号。"又 曰:"闻之相杀尚未上分定,恐 南朝不能复河南、河北之地 矣。"帝曰:"我在此思之,惟 乞死矣,何暇更论他事。"或日, 五国城新到同知名爪欧, 自北 京来, 乃一少胡, 列侍妾数人 坐庭中。引二帝于庭下诘之。赐 酒肉曰:"此地去北京稍远,可 以保护你。"自屏后呼其妻出拜 二帝曰:"此女汝家人也。"妇 人出拜,己衣胡服,二帝不能 识。乃曰:"记得父是官家弟, 不知为何王。"自此,稍得其夫 妇相顾, 颇缓拘禁。或日, 有 牌使到五国城, 宣金国皇帝敕 旨曰:"赵氏皇后,已废为庶人, 赐死。"爪欧妻赵氏及统国不律 介妻,俱是庶人亲妹,并令赐 死。爪欧夫妇拜命讫, 妇人泣 下如雨。其夫亦泣下。牌使遺 人以棒敲杀之,取其首而去。爪

欧大哭数日不止。自此, 复拘 执如前,又戒阿计替善监视。但 不知废后之由。或日,阿计替 得所闻事白帝曰:"先是南朝肃 王女为郎主妻,因妒忌杀之。又 以荆王女为妃,生二男一女,今 已立为后。因在宫中与金主共 奕棋,言语犯之,金主厉声曰: '休道吾敢杀赵后也。'后泣下 而起,衣寇待罪。金主怒不已, 送入外罗院,即宫禁囚所也。有 内侍雄喝利者, 谮后有私于 人①,又有怨言,又与韦夫人密 语殿内, 言讫泣下。又每月朔 望②,焚香南面再拜,似此言二 十余事,金主遂大怒,赐死外 罗院。从至与后族属为北京官 妻者十人,并赐死,故及爪欧 之妻也。"自赵后之死,上皇因

① **潛** (zèn): 说坏话诬陷别人。

② 朔望:夏历每月初一叫朔;十五称望。

拘系目急,又虑朝夕不保,乃 绞衣成缞①, 经梁柱间, 欲自 尽。少帝觉之,持下,泣曰: "不可如此,且臣不孝,使君父 至此。若陛下求死,臣何容干 世,为万世罪人矣。"监者或知 之,以汤来饮,自此不能食者 数目。既闲惫,虽便溺之往,少 帝必从行。况室中止可容二人, 邻近则护卫者所居。监者阿计 替曰:"幸自保重,以宽容见 慰。"终不能食,日卧室中土几 上。阿计替屡以不云木煎汤饮 之。……上皇服之稍定。或日, 天气凝冱②,大雨雹,大者如鸡 子,小者如弹丸,入地数寸,百 鸟皆死,人避之不及,亦有伤 者。是日,阿计替有疾,语不 出口, 昏默困卧。少帝忧之, 令 监者求不云木,帝自煎汤。有 木浮于面,如旋床不止。帝自 持今阿计替服之。是夜,出汗 如雨,遂无余疾。

是岁,金主赐到布帛等,但 冬月极寒,必居土坑中以避寒 气。天辅十六年春正月,金主 生辰不赐酒肉,云郎主有疾免 宴,或云郎主已归天,或云王 孙即位,流闻不一。元宵亦不 放灯。后一日大雪, 俄顷雪止。 又日蚀, 天地晦暗, 经夕然后 复。或日, 天气大和, 阿计替 曰:"今日寒食节,全国惟祭祀 先祖,烧纸钱埋肉脯游赏外,各 在水际。我为主者所戒,不敢 引二帝出外观之者,恐惧得罪 也。"是日,城中大火,屋宇焚 炀皆尽③,死者六千余人,护卫 人亡大半。阿计替左臂亦糜烂, 头发亦焦。帝所居室烧及大半。 帝与太上, 因火势甚盛, 手折 其窗, 窗折身亦有伤, 衣服皆

① 绞衣成缞 (cuī): 将衣服撕成条作上吊用的绳。

② 冱 (hù): 冻,闭塞。

③ 场: (yáng): 溶化, 火旺。

焦。二帝相谓曰:"初见火起时 言愿死于火中,及火至窗前,如 有人掖而出,并不计折窗之 事。" ……

或日,阿计替曰:"今日乃 十月一日也,我从二帝,已七 年矣,何时复还北京,得见父 母。今天渐寒,衣食又无,大 火之后,为之奈何?"闻有拳差 同知, 乃一壮胡人, 到官坐于 庭上,引二帝于庭下,呼阿计 替曰:"朝廷今汝监视叔某父 子,已七、八年矣,前日大火, 莫是有人生事, 如此 職好公 事①! 呼左右鞭背三十。阿计替 呼叫不已。自此,阿计替不复 亲近二帝。

天辅十七年,宋绍兴四年 岁甲寅,或日,金主生辰已过, 尽白衣,以布缠头,且白帝曰: "金帝已归天矣。"命左右及市

民并二帝,并以白布缠头,且 云, 二月十八日已归天, 立太 子完颜亶为君,即位,改元天 春, 有赦到此, 汝亦得稍缓。

或日,有人走报主者云,岐 山到来,请出城迎接。良久,岐 山至, 坐庭上, 二帝自窗内望 之。有人立室前曰"此完颜亮 也。"良久,使人引二帝至庭下, 面责曰:"汝南朝人无道, 劳我 师徒, 连年不息。杀尽江南人, 尽取江南地,却来与你理会。" 未晚,呼左右且牵去,牢固防 护。或日,有众人称今朝十月 一日,上皇感伤谓少帝曰:"不 见天日,已八年矣。视此身恐 去死不远, 难已复归中原。汝 值壮年,可勉强以祖宗基业为 念, 思雪父母之耻。汝与九哥 例有酒肉。数日,有胡人数辈, 兄弟二人共之。"言讫, 二帝并

⁽¹⁾ 啟 (shài): 同晒。

行步不前,终日伏上榻而已。

或日,春深,草木不甚萌 茂。有一使到官府中, 呼二帝 于庭下,宣言:北国皇帝新即 位,已收得康王在燕京。命曰。 赵某父子, 更移他往均州, 即 日发行。次日出城,时百姓皆 在城外,阿计替曰:"往均州又 二百余里,路极险恶。……"约 行六十里, 日色已晚, 路不可 辨。狐狸悲啸林麓间,微风细 雨,不类人世。随行三十余人, 皆有斥责语,但不甚明晓耳。

或目,行至一城,甚茺索。 及官府,阿计替问随行人曰: "汝众人中有五国城中人否?" 时有三人,令前行,至庭下。 ……俄而胡官坐庭上,引见二 帝。言语皆不可晓。少顷,帝 出,巡行街衢,似有疎放之意,

泣下不止。自此,上皇又耳聩,饮食亦有可意者。其居民言语, 皆不可晓。惟有三人,是五国 城中随行至此地者,常以彼处 言语释之。

或目,有人持食一器曰: "此是均州所产稻米也。"视之, 硬如麦,内有双仁。嚼破食之, 腹痛泻泄,久而方定。上皇食 之, 手足软弱, 不可行步执物。 ……二帝在均州,经夏及冬,上 皇疾甚,不食已旬日。不复有 药,彼中疾者取茶肭子啖之①, 即愈。少帝取以啖上皇,上皇 云若, 吐出不及下咽, 而喉间 已成疮疾。又为从行人移至湿 地, 因此大困。天春三年, 宋 绍兴六年岁丙辰正月旦,彼此 相贺。……或日,少帝自土坑 中顾视上皇,则僵踞死矣。少 帝哽咽,不胜大恸。阿计替勉

① 荼肭 (nà): 药。

帝曰:"可就此中埋藏之。"问 之则云此中无瘗地, 死者必以 大烧, 尸及半烬, 以杖之投州 石坑中。由是此水可作灯油也。 语未已,护人随白官府,引彼 土人, 径入土坑中, 以木贯上 皇而去。少帝号泣从之。直至 一石坑前,架尸于旁,用茶肭 及野患焚之, 焦烂及半, 复以 水灭之,以木贯其尸,曳行弃。 坑中, 直至坑底。少帝止之不。 可,但掷于地,大哭而已。已 而,少帝亦欲投坑中,左右抢 其裾止之曰:"古来有生人投死 于中,此水顿清,不可作油。" 争力挽之。究其月日, 天眷三 年三月初六,即宋绍兴六年也。 上皇崩时,年五十四岁。

.....

先是上皇尸投坑中事毕, 阿计替与众人促行甚速。或日, 有牌使至州,引帝至庭下,乃 宣圣旨曰:"天水郡公赵某,此

间已死, 其子天水侯可特与移 往源昌州听命。"少帝闻之大 哭。阿计替曰:"且喜!"帝曰: "何喜?"阿计替曰:"此地去源 昌州六百里,却是南地,去北 京稍近。此乃郎主知太上死,故 将大王移入内地也。"来日起发 自均州,往西南去。随行人比 来时又死及半,止有十三人。内 人死亦焚弃坑中,此行少帝与 阿计替、随行人共十五人而已。 帝日日哭泣,衣裾破敝,随行 人及帝皆如鬼形。所行之地,悉 平坦易行,非昔日往来之比矣。 亦有人物居息路旁,闲花野草, 颇堪寓日。……阿计替曰:"今 路已近南,稍稍可行。间问人 言,此去北京为正路,大王勉 之。"帝曰:"千辛万苦,父母 妻子俱死,独在何为?倘北国 皇帝恩造,早赐诛戮,亦犹生 耳。"阿计替曰:"幸我随行,若 他人,则大王真不免一死矣。"

帝曰:"所苦者上皇非崩其地,投弃坑中,不幸之大。"阿计替曰:"勿思可也。"其路间亦时有胡人来往。或日,登一小山坡。引颈南望,尘埃竟天。帝曰:"吾见此精神已祈,前在云州五国城,两三次惊怛不已①。"左右曰:"此北国同知出猎也。"……又行六七日,始达源昌州。

或日,入城,见其邑甚壮。其同知乃是阿骨打从兄,名赤黎喝。阿计替引帝入城,至庭下见之。少帝见其人紫衲金带,左右则三十余人,面颜莹南,如妇女,证来辛苦。"帝唯唯。又曰:"闻汝父母皆死,故北百曰:"汝父母皆死,故北百曰:"以怀酒脔肉赐帝。②"帝与众人同食于庑下③。食毕,召帝至前问曰:"汝年若干?而头的如?"帝曰:"某年三十六,跋

涉数千里外,安得而不头白 乎!"时帝髭才长数寸。赤黎喝 云: 北国皇帝太祖在日, 与契 丹不足虏并之,岂敢望南宋。而 你国中贼人,不顺天命,妄与 吾家结边窜, 奸邪斗喋, 以至 于此, 而国遂不可解矣。今皇 帝是侄孙,此间有兵万余,镇 守此地。汝旦安心。"令引帝出, 居一室。其中有床褥。其日夕 所食,虽粗粝,却与前不同。仍 与阿计替同宿。阿计替曰:"赖 得同知见大王甚喜,且安心,恐 别有南迁之理。"时天春三年四 月二十八日也。凡在源昌州居 止,经年余至于春四年终而止。

宋辛弃疾《窃愤录》

① 怛 (dá): 忧伤悲苦。

② 脔(luán): 切成小块的肉。

③ 庑(wǔ):古代正房对面和两侧的房子。

间谍刘蕴古

刘蕴古,燕人也。逆亮将 南寇①, 使之伪降以觇国②, 而 无以得吾柄,乃以首饰贩鬻③, 往来寿春, 颇言两国事, 见淮 贾,辄流涕曰:"予何见天日 耶!"因纵谈亮国虚实,以昭朝 廷④,自诡苟见用,取中原,灭 大金,直易事耳。边臣不疑,密 以名闻,时兵衅已启,诏许引 接。至行都,首言其二弟在北, 皆登巍科,惟已两荐礼部而未 第,因谋南归,以成功名。当 国者讦之,遂授迪公郎、浙江 帅司,准备差遣,时绍兴三十 一年九月癸已也。蕴古犹不厌 意,日强聒于朝⑤,辩舌泉涌, 廷臣咸奇之。会喜诛⑥,未得间 以北,继改京秩为鄂倅⑦。

兴隆初元三月, 濠梁奏北

方游手万余人®,应募欲以营田,蕴古闻而有请,愿得自将以与虏角,毋使徒老耒耜间⑨。左揆陈文正、参预张忠定、同知辛简穆咸是之,次相史文惠独不可,曰:"是必奸人,来为虏间,国家提防稍密,不得施其伎,欲姑以此万人,藉手反国耳。"诸公杂然谓逆诈,文惠

① 亮:名完颜亮,金人,金太祖阿骨打庶长子宗斡之子,曾多次领兵攻南宋。

② 觇 (chán): 指偷偷地看。

③ 鬻 (yù): 卖。

④ 腎 (dàn): 用利益引诱人。

⑤ 聒 (guō): 声音嘈杂的意思。

⑥ 会亮诛:宋绍兴三十一年十一月,亮举兵攻扬州,在瓜州渡,因兵变被杀。

⑦ 改京秩为鄂倅(cuì): 秩为官爵、俸禄; 倅为副职。意思是从京官降为鄂地的副职。

⑧ 游手:无业游民。

① 耒耜(lěnsì) 古代原始农具,泛指种地务农。

顾行首吏召之曰:"俟,其来, 尝可见也。"相与坐堂中,俟久 之,至,文惠迎谓曰:"昔樊哙 欲以十万众,横行匈奴中,议 者犹以为可斩,子得万乌合,何 能为?"蕴古素谓庙议咸许其来 也①, 意得甚, 卒闻此语, 大骇 失色,遽曰:"某意无他,此万 人家口皆不来,必不为吾用。不 如乘其未定,挟去为一拍,事 幸成, 犹不可知耳。" 文惠顾诸 公曰:"已得之,通判之言是矣。 此万人固不留, 独不知通判感 眷,今在何所?"时蕴古家在幽、 燕,自知失言,内愒不得对②。 比茶瓯至,战灼不复能执,几 堕地, 遂退。诸公犹不然, 然

既逾月,张忠献奏改倅太平州,往来都督府,禀议军事。后数载,蕴古私使其仆骆昂北归,有告者,及搜所遣家询,则皆刺朝延机事也。乃伏其诛。于

是始服文惠之先识焉。初,吴 山有伍员祠,瞰阛阓③,都人敬 事之。有富民损资为扁额,金 碧其侈。蕴古始至, 辄乞灵焉, 妄谓有心诺, 辍俸易牌, 而刻 其官位姓名干旁。市人皆惊, 曰:"以新易旧,恶其不华耳。 易之而不如其旧, 其意果何 在?"有右武大夫魏仲昌者,独 曰:"是不难晓,他人之归正者, 侥幸官爵金帛而已, 蕴古则真 细作也④。夫谍之入境,不止一 人,榜其名,所以示踵至者,欲 其知己至耳。"闻者怃然不 信⑤,后卒如言。余尝谓纳降非 上策,见于前录,吴畏斋启、文

① 庙议:朝廷议事。

② 偈 (kài); 急。

③ 阛阓(huánhuì): 侧指市垣; 侧指都市的外门。整个城市的意思。

④ 细作:间谍。

⑤ 怃 (wǔ) 然: 失意的样子。

惠之谋国,可以言智矣。仲昌 一武弁,乃能逆见奸人之情,其 才亦有足称者,今世殆不多见 也。

宋岳珂《桯史》卷10

范子夷惩玉仙观主

"此熟踪也, 尔辈安得不知? 我 外日去官,则不能治汝矣。"各 痛笞之。观主在旁色变, 自是 不复敢出。旬日, 事稍缓, 会 陈州报魏国夫人病危, 子夷求 告奔问。观主意其不复来,始 肆出入。未久,魏国安,公复 往, 道中益知其实, 目以告者, 遂竟入观中。值主出,命吏开 其箧,得一小簿,记盗典所失 物及金玉非一,遂就擒之。观 主立伏曰:"某今遭遇明公。"即 命扃其观门考验②,文案立具, 径申朝廷及所属,盖惧其有诬 诉也。主司得之,怒甚,寻奉 旨玉仙观主持,特贷③,命权 脊,配沙门岛,时人莫不欣快。

宋范公偁《过庭录》

① 倨 (jù): 傲慢。

② 扃 (jiōng): 上闩, 关门、

③ 贷:宽恕,宽免。

卖油翁答陈尧咨

陈康肃公(尧咨)善谢,当 世无双,公亦以此自矜①。尝射 于家圃,有卖油翁释担而立,睨 之久而不去②。见其发矢十中 八、九,但微颔之③。康肃问曰: "汝亦知射乎?吾射不亦精乎?" 翁曰:"无他,但手熟尔。"康 肃忿然曰:"尔安敢轻吾射!"翁 曰:"以我酌油知之。"乃取一 胡芦置于地,以钱覆其口,徐 以杓酌油沥之,自钱孔入而钱 不湿,因曰:"我亦无他,惟手 熟尔。"

康肃笑而遣之。此与庄生 所谓"解牛"、"断轮"者何异④。 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记丛刊》版

名落孙山

吴人孙山,滑稽才子也。赴举他郡,乡人 以子偕住。乡人子失意,山缀榜末,先归,乡人问其子得失,山曰:"解名尽处是孙山,贤郎更在孙山外。" 宋范公保《过庭录》

西平王教女

崔刑部枢夫人,太尉西平 王女也。西平王生日,中堂大 宴。方食,有小婢附崔氏女耳 语久之。崔女颔之而去,有顷

① 自矜:自傲。

② 睨 (nì): 斜看。

③ 微额:轻轻地点头。

④ 解牛:《庄子・养生主》庖丁解牛的故事。断(zhuó)轮:《庄子・天道》轮人断轮的故事。皆喻经验丰富,技艺高超熟练。

复至。王问曰:"何事?"女对 曰:"大家昨夜小不安适,使人 往候。"王掷箸怒曰:"我不幸 有此女,大奇事。汝为人妇,岂 人阿家体候不安,不检点汤药, 而与父作生日?吾有此女,何 用作生日为!"遽遣乘檐子归, 身亦续至崔氏家问疾,且拜谢 教训子女不至。姻族闻之,无 不愧赧。故李夫人妇德克备,治 家整肃,贵贱皆不许时世妆梳。 勋臣之家,特数西平礼法。

宋彭乘《墨客挥犀》卷7

硕儒罗可 '

罗可,沙阳之硕儒也。性 度宽宏,词学赡丽,尝予乡荐。 见黜于礼部,遂概然不复有进 取意,以疎放自适,乡人共以 师礼事焉。人有窃刈其园中蔬 者①,可适见,因蹑足伏草间避 之,以俟其去。又有攘杀其鸡 者②,可乃携壶就之。其人惭悚服罪,可执其手曰:"与子幸问里闾③,不能烹鸡以待子,我诚自愧。乃设席呼其妻孥环坐④,尽醉而归。终不以语人。人由是相戒无犯。年六十七岁而卒。所为诗赋,多播人口,尝作百韵雪诗,其间有:"斜侵潘岳鬓,横上马良眉⑤。"

宋彭乘《墨客挥犀》卷10

义释盗

曹州于令仪者,市井人也。 长厚不忤物⑥。晚年家颇丰富。

① 刈(yì): 割。

② 擦: 抢夺。

③ 闾(lú): 里巷,古代二十 五家为一闾。

④ 孥: 儿女。

⑤ 潘岳:西晋文学家,长于诗赋;马良:三国人,从刘备为将。

⑥ 忤(wǔ)物:与人不和,触 犯人。

一夕,盗入其家,诸子擒之,乃 邻舍子也。令仪曰:"尔素寡过, 何苦而为盗耶?"迫于贫耳,问 其所欲,曰:"得十千,足以资 衣食。"如其欲与之,既去,复 呼之。盗大惧。语之曰:"尔贫 甚,负十千以归,恐为逻者所 诘。"留之至明使去。盗大感愧, 卒为良民。乡里称君为善士。君 择子侄之秀者,起学堂,延名 儒以掖之①。子伋,侄傑傚继登 进士第,今为曹南令族②。

宋李元纲《厚德录》卷2

二县令

江南有国日③,有县令钟 离君,与邻县令许君,结姻。钟 离女将出适④,买一婢以从嫁。 一日,其婢执箕帚治地⑤,至堂 前,熟视地之窳处⑥,侧然泪 下。钟离君适见,怪问之。婢 泣曰:"幼时,我父于此穴地为 毬窝^①,道我戏剧。岁久矣,而 窳处未改也。"钟离君惊曰: "而父何人?"婢曰:"我父,乃 两政前县令也,身死家破,我 遂落民间,而更卖为婢。"钟离 君遽呼牙侩问之⑧,复咨于老 吏,具得其实。是时,许令子 纳采有日,钟离君遽以书抵许 氏,而止其子。且曰:"吾买得 前令之女,吾特怜而悲之,义 不可久辱。当辍⑨ 吾女之奁

① 被 (yè). 原指用手搀扶别人,引申为扶助、提拔之意。

② 令族:美好的,有名望的家族。

③ 江南有国日:指南宋。

④ 适:出嫁。

⑤ 治:这里指扫地。

⑥ 窳 (wā): 洼地、坑。

⑦ 毬:即球。

⑧ 牙侩 (yákuài);旧时买卖 双方的中间人。

⑨ 辍 (chuò): 中止、停止。

筐①,先求婿以嫁前令之女也。
更俟一年,别为吾女营办嫁资,以归君子可乎?"许君答书曰:
"遽伯玉耻独为君子②,君何自专仁义。愿以前令之女,配吾子。然后君别求良配,以嫁君女。"于是,前令之女卒归许氏。此等事,前辈之所常行,今则不复得而见矣。

宋李元纲《厚德录》卷1

十室之邑必有忠信

兖州有民家妇,姓贺氏,里 人谓之贺织女。父母以农为业, 其夫则负担兴贩,往来州郡。贺 初为妇,未浃旬③,其夫出外经 求④。每一出,数年方归,归则 数日复出。不闻一钱济其母,给 其妻,家贫无赖,闾巷呼为不 孝之子。所得锥刀之利⑤,别于 他处,供给小妻。贺知之。每 夫还,但以欣然承事,饮食漱

① 奁 (lián):嫁妆;篚 (fěi):圆形竹筐。

ルη 医。 ② 遽伯玉: 人名, 春秋时人。

③ 狭 (jiā) 旬: 十天, 一旬。

④ 经: 古来南北道路为经。

⑤ 锥刀:小刀,比喻细小微 末。

⑥ 干: 关心。

⑦ 姑:指婆母。

穷贱之门,口不知忠信之言,耳不闻礼义之训,而能如此,虽 古之淑哲①,无以过也。故曰: "十室之邑,必有忠信。"斯言 不谬矣。书之以备鉴戒。

宋李元纲《厚德录》卷2

虚怀若谷

公言李流相,秉钧日②,有 在士扣马献书,历诋其短。李 逊谢曰:"俟归家当得详览。"狂 生遂发训怒,随公马后肆言曰: "居大位,不能康济天下,又 能引退,久妨贤路,宁不愧于 心乎?"但于马上踧踖上未赐 允。"终无忤色④。公言以唯 之罪加于人⑤,最为暗昧。万 主辈,则令终身被其恶名,至 使君臣父子之间,难施面目。言 之得无讱乎⑥!

宋李元纲《厚德录》卷 4

林积拾金不珠

林积,剑南人。少时入京师,至蔡州,息旅邸。既卧,觉床第间有物逆其背。揭席视之,见一布囊,其中有锦囊,又其中,则锦囊实以北珠数百颗。明日,询主人曰:"前夕何人宿此?"主人以告,乃巨商也。林语之:"此吾故人,脱复至⑦,幸来上庠相访⑧。"又揭其名于案,曰:"某年某月日,剑浦林

① 淑哲:古淑义为老实人,后 义为贤德的女人。该词为女哲人。

② 钩:国政事。秉钩日,即处理、执掌国政的日子。

③ 踧踖(cùjí): 恭敬而局促不安。

④ 忤 (wù): 抵触,不顺从。

⑤ 帷簿:原义指帷幕帐蓬,引 申为不光明正大之意思。

⑥ 讱 (rèn): 言不易出,说话 谨慎。

⑦ 脱复:离开又回来。

图 庠 (xiáng): 古代学校。

宋李元纲《厚德录》卷4

糊涂考官

胡给事既新贡院,嗣岁庚 子适大比,乃侈其事,命供帐 考校官③,悉倍前规。鹄袍入 试④, 茗卒馈浆, 公庖继肉, 坐 案宽洁, 执事恪敬, 阅词于 于⑤,以鬯于文⑥,士论大惬。 会初场赋题出《孟子》,"舜闻 善若决江河"而以"闻善而行 沛然莫御"为韵。士既就案矣。 蜀俗敬长而尚先达,每在广场, 不废请益焉。晡后⑦,忽一老儒 括礼部韵示诸生,谓沛字惟十 四泰有之,一为颠沛,一为稀 邑,注无沛决之义,惟它有需 字,乃从雨为可疑。众曰:"是。" 哄然叩帘请。出题者偶假寐,有

① 假,借。

② 牒 (dié): 公文、证件。

③ 供帐:宋代考场,置有帷帐,供考官使用。

④ 鹄(hú)袍:白袍,考生穿的服装。

⑤ 间间于于:间间,为和颜悦 色状;于于,是往前走。

⑥ 鬯(chàng): 古时祭祀用的一种香酒,用郁金香合玉米酿成,本文作香酒解。

⑦ 晡(bū): 申时,下午三时至五时。

少年出酬之,漫不经意, 會 曰①:"礼部韵注义既非,增一 两头无害也。"揖而退。如言以 登于卷。坐远于帘者,或不闻 之, 乃仍用前字。于是试者用 霈沛各半。明日, 将试《论 语》,籍籍传②,凡用沛字者皆 窘,复叩帘,出题者初不知昨 夕之对,应曰:"如字。"廷中 大喧,浸不可制③,噪而入,曰: "试官误我三年利害不细。" 帘 前闱木如拱,皆折。或入干房, 执考校者一人殴之。考校者惶 遽,急曰:"有雨头也得,无雨 头也得。"或又咎其误, 曰: "第二场更不敢也。" 盖一时祈 脱之辞。移时稍定, 试司申鼓 噪场屋; 胡以不称于礼遇也, 怒,物色为首者,尽系狱,韦 布益不平④。

既拆号⑤,例宴主司以劳还,毕三爵⑥,优伶序进⑦。有 僑服立于前者一人,旁揖之,相 与诧博治®,辨古今,岸然不相下。因各求挑试所诵,忆其一,问汉四百载,名宰相凡几? 儒服以萧曹而下枚数之,无遗,群优咸赞其能。乃曰:"汉相吾言之矣,敢问唐三百载名将帅问人也?"旁揖者亦诎指英、卫,以及季叶,曰:"张巡、许远、田万春。"儒服奋起争曰:"巡、正是也,万春之姓,历考史牒,未有以雷为田者。"揖者不服,

① 亶(dǎn): 本文作疲惫解。

② 籍籍: 纷扰、纵横交错。

③ 浸 (jìn): 本文作逐渐解。

④ 韦布:原义为韦带布衣,本 文指考生,古代平民称为布衣。

⑤ 拆号:考生答卷的地方,试 后拆掉。

⑥ 三爵: 爵为酒杯,即酒过三巡。

⑦ 优伶:优是俳优;伶为乐 人,合称优伶。

⑧ 相与诧(chà)博洽:诧,夸耀;博洽,知识广博,互相夸耀自己的知识。

宋岳珂《桯史》卷10

使其自新

许昌士人张孝基,娶同里 富人女。富人只一子,不肖,斥 逐之。富人病且死,尽以家财 付孝基。孝基与治后事如礼。久 之,其子丐于途,孝基见之,测 然谓曰:"汝能灌园乎?"答曰: "如得灌园以就食,何幸!"孝 基使灌园。其子稍自力,孝基 怪之,复谓曰:"汝能管库乎?" 答曰:"得灌园,已出望外,况 管库乎?又何幸也。"孝基使管 库。其子颇驯谨,无他过。孝 基徐察之,知其能自新,不复 有故态,遂以其父所委财产归 之。

宋李元纲《厚德录》卷1

义仆王达

王达者, 屯田郎中李昙仆 夫也。事昙久, 昙亲信之。既 而去昙, 应募为兵, 以选入捧 日营, 凡十余年。会昙以子学

① 袒裼 (xī): 裼,指脱去上衣,露出里边的衣服或身体的一部份。

② 凡(shì):门轴;堂前阶石的两端。

妖术妄言事, 父子械系御史台 狱,上怒甚,狱急。昙平生执 友, 无一敢饷问之者①。达旦夕 守台门不离,给饮食,候信问 者,四十余日。昙贬恩州别驾, 仍即时监防山城, 诸子皆流岭 南,达追哭送之。防者遏之,达 曰:"我主人也,岂不得送之 平?" 具, 河朔人, 不习岭南水 土,其家人皆辞去,曰:"我不 能从君之死乡也。"数日, 昙感 愤自缢死。旁无家人, 达使母 守县尸, 出为之治丧事。朝夕 哭,如亲父子,见者皆为流涕。 殡县于城南佛舍, 然后去。鸣 呼,达贱隶也,知非有古忠臣 烈士之行,又非矫迹求今名以 取禄仕也。独能发于天性至诚, 不顾罪戾②,以敕其故主之急, 终始无倦如此,岂不贤哉!嗟 乎,彼所得于县,不过一饭一 衣而已, 今世之士大夫, 因人 之力,或致位卿相,已而故人

临不测之患,屏手侧足,戾目 窥之,犹惧其祸之延及己也,若 畏猛火远避去。又或从而挤之 以自脱,敢望其忧恤振敕耶也。 彼虽巍然衣冠,类君子哉,稽 其行事③,则此仆夫必羞之。

宋李元纲《厚德录》卷1

代人受过

司门郎中王缮,潍州人,治 三传春秋中第^①,再调沂州录 事参军。时鲁简肃公宗道,方 为司户参军。家贫,食口众,禄 俸不给,每贷于王,犹不足,则 又恳王予贷俸钱。鲁御下严,库 吏深怨之,诉鲁私贷缗钱⑤。州

① 饷 (xiǎng): 用酒食款待。

② 戾 (lì): 罪过。

③ 稽: 查考。

④ 三传春秋:即春秋三传,即 公羊传、谷梁传、左传。

⑤ 缗 (mín): 古代穿钱的绳子,后泛指钱。

并劾王。王谕鲁曰: "第归罪 某①, 君无承也。"鲁曰:"某贫 不给,以干于公②,过实自某, 公何辜焉!"王曰:"某碌碌经 生③, 仁无他志, 荀仰倭入, 以 养妻子,得罪无害。矧以官物 贷人④,过不及免,君年少有志 节,明爽方正,实公辅器⑤,无 以轻过, 辄累远业, 并得罪何。 益?"卒明鲁不知,而独受私贷 之罪。鲁深愧射不自容, 王处 之裕如,无慊恨色⑥。由是,沉 困铨管二十余年。晚用荐者,引 对吏部, 状其功过。 奏内有鲁 姓名。时鲁已参大政、立侍殿 中, 仁庙目鲁曰⑦:"岂卿耶?" 鲁遽称谢,且具陈其实。仁庙 叹曰:"长者也。"先是有私过 者, 例改次等, 由是得不降等。 诏改大理寺丞, 仕至省郎, 累 典名郡。晚年田园丰腆图, 子孙 蕃衍⑨,寿八十九卒。亦庇贤为 善之报也。

宋李元纲《厚德录》卷2

健 者

蒋堂待郎为淮南转远史 日,属县例致贺冬至书;皆投 书即还。有一县令投书人,独 不肯去,须索回书。左右谕之, 皆不听,以至呵逐,亦不去。曰: "宁得罪,不得书不敢回邑。"时 苏子美在坐,颇骇怪,曰:"皂

① 第:这里第的含义是对上司的尊称,是敬词。

② 干: 求、取。

③ 经生:古代泛指儒生。

④ 矧(shěn):文言中的连词, 意况,况且。

⑤ 辅器: 比喻辅佐皇帝的大 臣。

⑥ 慊 (qiǎn): 憾、恨。

⑦ 仁庙:指宋仁宗皇帝,古代皇帝死后,祀在宗庙里,故有庙号之谓。

⑧ 腆 (tiǎn): 丰厚的意思。

⑨ 蕃:茂盛繁多。

隶如野狠,其令可知。"蒋曰: "不然,此必健者,能使人不敢 慢其命如此。"乃为一简答之, 方去。子美归吴中,月佘得蒋 书,曰:"县令果健者。"遂延 誉,后卒为名臣,或云;天章 阁侍制杜祀也。

宋彭乘《墨客挥犀》卷3

除恶务尽

宋彭乘《墨客挥犀》卷3

何谓孤寒

张相升为御史,数上封章, 论及两府②。仁庙固谓曰③: "卿本孤寒,何故屡言近臣?"公 奏曰:"臣安得谓之孤寒?臣自 布衣,不数年致身清近,曳朱 腰金。如陛下乃孤寒也。"帝曰: "何为孤寒?"曰:"陛下内无贤 相,外无名将,官冗而失黜 陟①,兵多而少教习,孤立朝延 之上,此所以孤寒也。"帝喜而 优容之,延侍皆为之惧。自此 名重朝野。

宋彭乘《墨客挥犀》卷1

① 舁 (yú): 抬。

② 两府:汉代称函相、御史为 两府,后沿用下来。到宋代称中书 省、枢密院为两府。

③ 仁庙,即仁宗皇帝。

④ 黜陟(chùzhì):草除想往上 爬的官吏。

滕元发撰《盗狗赋》

滕达道未遇时,于诸生交 学于僧舍,主僧出、诸生夜盗 詹犬而烹之。事闻有司,欲治 其罪,滕公为丐免守①,守素闻 其能赋,因谕之曰:"如能解介 《盗犬赋》,则将释之!"滕公即 口占辞曰:"僧既无状,党蜂帐沿 同,彻蓝宇之肥犬②,克绛帐沿 晨羞③。搏饭引来犹掉续貂之 尾,持刀击去难回顾兔之 头①。"守大笔,即置不问。

宋费衮《梁溪漫志》

两陷燕云之由

先是辽主天祚数起燕云之 人,去辽东、长春等路计贼。自 累战之败,多为金人掳之,不 得西归乡里。及金人于宣和五 年驱燕山,士庶多有归中京、辽 水者,云:"我与中国约,同取 燕云,中国得其地,我得其人。" 故被掳失业之夫,皆归怨于朝 延。及金人已立汉儿刘彦宗、时 立爱以为相,二人皆燕人也。以 坟垄田园亲戚之故,愈劝贼人 寇契丹。由臣降金人者,如实 睹、帝里特离、不槁里铎刺、乙 信阿鲁毛特可、三宝奴、九歌、 马丘、耶律晖、萧庆、王汭、扬 天吉、萧廷圭之徒,已得用事。 又二太子之妻余辇公主,乃辽

① 丐: 乞求, 请求。丐免: 乞 求宽免。守: 官名。郡一级的最高长官。

② 蓝:佛寺。伽蓝的省称。蓝 字:佛寺大院。

③ 绛帐:后汉马融常坐高堂, 施绛纱帐,前授生徒,后列女乐。后 因用绛帐作为师长或讲座的代称。

④ 顾兔:兔亦作菟。《楚辞·天问》:"厥利为何?而顾兔在腹。"注:"言月中有菟,何所贪利,居月之腹而顾望乎?"后借以指月。

主天祚之女; 粘罕之妻萧氏, 乃 辽主天祚元妃。各因间可入内 外, 劝贼南寇, 阴报朝廷助兵 败辽之隙。

乃四来番汉,乌合之众,蚁 聚蜂起,纷纭未制,猖獗之气 正锐,犬马之力未疲,虏掠之 路方起,贪婪之心未厌。上下 汹汹,皆欲入寇。

是时,贼方以聚众为急,知 附己者本非义合,诚为虏劫,若 遽止之,必生变乱。又燕云陷 贼之人,皆欲乘之西归乡里,贼 知势不可遏。故陷贼之人,驱 率犬羊。假以平州张觉为名,叛 盟入寇。

南宋张汇《金节要》

金代女真先世

女真始祖掯浦,出自新罗, 李堇,生货摆北之止祖,迥然 奔至阿触胡,无所归,遂依完 超群,由是契丹拜为宁江军节 颜,因而氏焉。六十未娶。是 度使,呼曰太师。生五子,长

时茜豪以强凌弱,无有制度。指 浦劈木为克,如文契约。教入 举债生息, 勤于耕种者遂至巨 富。若遇盗窃鸡豚狗马者,以 桎梏拘械,用柳条笞杖,外赔 偿七倍。法令严峻,果断不私。 由是远近皆服,号为神明。有 邻寨鼻察异酋长,姓结徒姑丹, 小名圣者货,有室女年四十余, 尚未婚。遂以牛马财用农具嫁 之于措浦。后女真众酋结盟,推 为首领。生讹辣鲁,继其父业。 **讹辣鲁生佯海,佯海生随阔,自** 幼习射采生, 而善骑射猎, 教 人烧炭炼铁, 邻木为器, 制造 舟车,种植五谷,建造屋宇。稍 有上古之风。由是邻近每有不 平,皆诣所请。遂号勃革,臣 伏契丹。生三子,长曰兀列,次 曰失侣,幼曰乌熟。「乌熟〕为 **孛堇**,生货摆北之止祖,迥然 超群,由是契丹拜为宁江军节

口刻, 次幼姑孙, 次幼里堂, 次浦辣叔,次杨割太师, 劾里 **孛**生长子兀啰末。第三子兀古 达, 乃太祖——大圣武元皇帝 祖。

南宋苗耀《神麓记》

一寸山河一寸金

时女真既得契丹, 故大臣 皆言:"南朝自来畏怯。"又见 刘延庆败走, 左企尝上阿骨打 诗云:"君王莫听捐燕议,一寸 山河一寸金。"故有败盟之意 焉。

南宋马扩(茅斋自叙》

马扩开酒店抗金

初,翰离不给田与马扩,令 耕神瞻养也。久之,马扩白耕 田不即得食,愿为酒肆以自活。

往来之人,复与山寨通耗问。因 寒食日, 伪随大姓送丧, 携亲 的十三人,复奔诣五马山寨。诸 寨闻之喜跃,复推马充为首。是 时, 传闻信王在金人寨中, 隐 于民间,自称姓梁,为人点茶。 马扩一夕率兵劫金人寨, 夺迎 以归,遂准奉信王为首。时两 河忠义, 闻风响应, 变旗榜者 约数十万人。

> 南宋徐梦莘《三朝北盟会 编》炎兴下

马扩一进燕山府

宣抚司使张宝等持书入 燕,燕王得书,执二人斩之,知 游说不行, 于是募某借阁门官 赞舍人以往。监行以三事白童 贯:一乞戒将士,勿使求取珍 宝, 逸相献遗, 用严军律; 二 请勿妄杀降人,用安燕人之心: 斡离不从之。马扩欲因此亲结 三愿审理事势,乘机举用,勿

以使人为念。唐俭小善,古人 所行。某一介之微,得尽忠节, 敬利于国,死无所惜。时皆伟 之。士卒愿偕行者一十五人。

五月十八日晚,过白沟,食 时,至虏界新城县。差到契丹 汉儿官一员引伴。须臾,有父 老数百人填佣驿外, 询使人何 处来? 仆遂出榜读之, 众皆惊 愕。有汉儿刘宗吉者, 自后窃 出相谓云:"使人今夕当宿涿 州。宗吉,涿州人也。见隶白 沟军中, 愿得敕书副本, 携示 诸人,他日南师入境,愿先开 门以献。今夕复当密至绎中。" 遂携二副本往。晚抵涿州,入 小使驿,只接如国信礼。夜久, 忽刘宗吉自壁衣出,云:"今燕 京诸处皆无军马, 止是四军大 王有部曲三百余骑曾历战阵, 其余有马军六七百,皆富豪儿 郎,不识战斗。今在白沟北岸 下寨结草,人相间夜饮昼睡,马

亦散放。若南军乘劫之,但闻军声,必自溃走。"宗吉欲以此事往见童宣抚,少立功绩。恐南军不察见害。若得一文信,庶得必达。仆筹虑久之,乃作一书上童贯,且以贯所赠新履一只为信。使宗吉去。

明日, 燕京差到汉儿官牛 稔充接伴使。 达燕京门外, 复 遣四方馆使萧奥、礼部郎中张 觉充馆伴,馆净垢寺。次日,有 殿前指挥使姚璠、枢密承使旨 萧夔、都官乙信来伴食。因请 所持榜,云:"内府官欲借看。" 仆云:"宣抚司令见九大王亲 纳,不敢先以示人。"持难久之, 众持榜去。既暮,诸人亲来云: "书榜中语言,大段狂悖,多是 指斥。不通商量,安敢过呈?今 复纳回。" 仆笑而书之, 谓诸人 曰:"贯朝不度德量力,不审天 时人事,。此何等时,而较此闲 事耶?"萧夔曰:"南朝礼义之

国,今不顾盟好,辄先举兵,兵 贵有名,不知兵戈缘何至此?" 仆答曰:"朝廷命将出师,使人 不能尽知。但略闻北朝兴兵累 年,并不相报。天祚皇帝播迁, 不发赴难之师,乃篡立于燕京。 邻国义均兄弟, 今来问天祚阜 帝车驾所在。又闻已削隐为湘 阴王,事出非常。兴师问罪,访 寻边主存亡,举合礼经,何谓 无名?"夔云:"国不可一日无 主,本朝缘天祚失道奔窜,宗 社颠危,臣民推载,册立今上。 事与贵朝殊无干涉,何至问罪! 况自古有之。唐明皇奔蜀,肃 宗即位于灵武,但期中兴,岂 不与此事体一同? 南朝官念邻 国久和之义,假借兵力,共除 大难。今乃乘衅攘夺民土,岂 所望大国哉!"仆曰:"明皇幸 蜀,太子监国即位,乃册明皇 为太上皇,祸乱既定,迎不明。 皇,肃宗亲步控马。此则君臣

父子之道尽矣。贵朝初非委托 自立,又贬削湘阴之号,何可 少望古人。况假师求救,当在 志诚。包胥泣秦,孔明趋吴,皆 竭诚意,则邻国不相应耶?贵 朝泷于矫饰,未尝形一言,使 本朝虽有哀救之心,无所施设。 今大兵压境,止在旦夕,祸福 存亡,贵朝君臣自裁可也。"诸 人唯唯而退。

次夕,云门下侍郎李处温 自外来,未见见书榜,但借观 之。次早,姚璠来云:"已议定 来日欲令宣朝赞见。若对上,且 委屈. 庶易酬答。"迨暮,数人 者复集,互发言云:"南朝徒, 兵众,不思天理,不训人情,师 无斗心。昨日种师道发杨可, 一军过白沟,本朝小小迎击,南 朝望尘退走。若非惜自来和好, 已直入雄洲矣!既一面遣使,又 一面进兵,却容易退走,是何 颜面?自此以往,如何可休?兼

宣赞受刘宗吉之约,其人已陈 首。"即探怀取所付书履,作色 云:"官赞却如何归得!" 仆徐 答曰:"某之此来,非寻常礼貌 之使,每切畏谨,惟恐为两国 生事。今此乃招纳使入刘宗吉 献诚款,安得不受?大军之来, 初得朝旨不许杀戮一人,昨日 必是立旗招安,为贵朝人马袭 取。万一宣抚司申取朝廷降一 付荡指挥,少俟西军毕集,恐 非燕民之福。"萧夔愕然曰: "南朝遺宣赞来作死间耶?不谓 南朝弃十大夫之命如草芥也?" 仆答曰:"某之此来,本以一己 之命易全燕之命,悟则同生,不 悟则同死也,又岂以徒归为志? 且兵家用间,最为下策。水能 载舟,亦能覆舟,或用间以成 功,或用间以兵败;或彼强我 、弱,或彼我势均,固有用间以 离折其势者。如目今贵朝事势 兵力,自视南朝十分有一否?百 分有一否? 千分有一否? 若非念自邻国契好,即分兵数项,整阵齐入,不识贵朝何以御之?何在使人矫陈祸福为死间耶?"夔等唯唯而去,曰:"少间,析津府自有行遗。"仆因相送,且笑谓之曰:"某此奉待行遗,只不可错了,一旦使燕人尽成血肉,则甚幸!"自是馆伴者凡三日不至。

二十六日晚,忽萧奥、张 觉押赆赂锦绮衣、袄并从人银 绢等物来,云:"来日发宣赞回 程。"仆辞以未见九大王及未得 回书不敢受赆。奥云:"李门下 传圣旨,有故事支赐请留。"差 秘书王介懦、都官王仲孙赍回 书同往雄州宣抚司。

二十七日,同王介懦来,起 宿涿州,次见走马者数辈,皆 夺到南军枪、鞍、马者。又有 兵卒往来。介懦云:"两朝太平 已久,载白之老,不识兵革。今

1

一旦见此凶危之事,宁不恻怆? 南朝每谓燕人思汉,殊不思自 割属契丹已近二百年, 岂无君 臣父子之情?" 仆答曰:"兴废 殆非人力。今者女真逼燕,燕 人如在鼎镬,皇帝念故疆旧民, 不忍坐视,是以兴师援救。若 论父子之情,谁本为嫡父耶?知 有养父,而不知有嫡父,是亦 不孝也。"介懦笑而不答。食时, 至新城,介懦云:"恐见四军, 更不婉顺, 此行危降, 不易至 此。无犯虎狼之怒,则事济而 身全。" 仆曰:"四军不正女真 侵轶之患,而于一介使人,手 无寸刃,何足伸威?若言不及 理,某有死耳?敢忘全燕安危 存亡大计哉?"仆窃料四军以昨 日王师小衄,故有留使人之意。 密使人访之,昨日之战,王师 北来耶,惟复燕人南攻也? 既 而云:"燕师乘隙攻掠。" 仆曰: "留滯一日耳,无害也。"

四军令大石林牙来相见 云:"南北通好百年,何为举兵 侵掠地土?"仆曰:"朝廷缘女 真海上累遣使人献还燕地,每 以温言答之,不敢从信。近又 得其文牒, 具言已据山后, 如 南朝不要燕地,则渠国自取之, 朝廷不得不发兵救燕。"林牙作 色曰:"河西家累次上表,欲与 兴兵夹攻南朝。本朝每将章表 封与南朝,不肯见利忘义, 听 用间谍。贵朝才得女真一言,即 便举兵!"仆答以夏国虽累行不 逊之言, 然数十年间, 何尝侵 得南朝寸土;女真所言,实有 **应验,本朝不惟救应燕地,亦** 欲自固边隅。林牙又云:"君为 使人,何得为刘宗吉结约?"仆 云:"贵朝诸公,深曾理论,顾 乃招纳使耳。"林牙又云:"以 两国和好,不留使人,食罢可 行。为传语童贯,欲和则仍旧; 不欲和,请出兵见阵。"

仆即归。过白沟,至种师 道营,仆独扣辕门,有统制官 杨维忠来,迎入,见师道,略 语燕中事。仆因语种曰:"凡军 必居高阳,以利战道。今公营 东、西、北皆逼林木,恐贼趁 风声而来:兼白昼眺望,亦费 目力,盍以迁之。"即而师道果 移营。介儒行,问曰:"南迁何 也?"仆绐曰:"此更戌耳。"

晚抵雄州,入小使驿。仆见童贯,幕府官属,环拥于后。贯,幕府官属,环拥于后。贯调燕中事宜,仆具以所闻刘宗吉者对。幕属往往顿足抵掌,切齿盛。盖诸公方以契丹为复盛。如仆所言,直易耳。又当时种师道、杨可世皆失利于自沟,方奏削雄州帅和诜、实中直言燕中之虚实机宜。田类路仆直言燕中之虚实机宜。王麟者,厉声言其可斩。贯因挥幕属退,独谓仆曰:"事尚在,但勿与诸人言。"仆趋出,

幕府诸公遮路交口诮责。贾评曰:"吾曹不合不予教之耳!"仆曰:"吾曹不合不予教之耳!"仆曰:"国家乘时复燕,要在因险固而用燕人,水为北塞藩篱。方燕人主心,且思南归;而东之精锐,不满千骑。耶律淳裔之,而女真已平山后。事势逼蹙、实见如此,所以对太师尽言之,不晓诸公恶言此何也?且仆捐家爱,入不测之虏,实以国家安危存亡所系。又肯从诸公教语,不对以实,致误军国大事乎?"众甚不乐。

时宣抚司议讼种师道退军 雄州,师道力陈兵可进,不可 退,邻敌在迩,退必掩袭。宣 抚司遣参谋刘铪往谕之,师道 复不得已,退,果为燕兵所袭, 伤折甚从。军既入雄州,皆上 城。价儒望见问之,仆绐曰: "此陕西六路军马方到耳。"宣 抚司委刘铪,贾评、王麟、李 子奇、于景、李宗振等,携金

4. 茶具往驿中说话,宾主皆谈 旧好。云已奏禀朝廷,且欲仍 旧,但未得报。介儒云:"燕人 久属大辽,各安乡土,贵朝以 兵扰之,决皆死战,干两地生 灵非便。"仲孙云:"谚语有之, '一马不备二鞍,一女不嫁二 夫。'"为人臣岂事二主?燕中 士大夫岂不念此?" 仆答曰: "燕人先嫁契丹,今恐須嫁女真 耳。"二人相顾大笑。

后二日,以客礼见童贯毕, 南宋马扩《茅斋自叙》

两和两银失汴京

靖康之初,金人初寇京城。 时在内则城高池深。兵食兼足: 在外则诸路勤王之师雾合云 集,四方忠义之士,虽素不予 军籍,亦皆横身扼腕,自备器 甲,效命先登,图报国家二百

年之德泽者。朝廷以干下之势, 当一乌合深入之寂, 亦未足为 虑也。复苟纾目前之急,不顾 日后之患, 许割地以议和, 贼 既得志去,官军随之北行。若 用种师道"夹河三战"之策,则 贼众无焦类矣。

时以亲王、宦臣在贼中,使 命络绎道路,约束诸路,不得 少有所犯。贼至内丘,有数骑 辄犯官军,已毙数人,官军束 手,不敢擅动。内有一卒,不 作报书,以铁骑送介儒等归。 胜其愤,辄击杀一贼。适会使 命在军,目睹其事。马忠恐使 命回告朝廷,遂斩其卒以徇。且 传首于贼。自后贼时以数骑,张 弓注矢,戏犯官军,官军避之, 贼以为笑。以至与贼马尾相继, 随之出寨,无敢谁何者。由此 勤王之师莫不解体。故彼贼不 逾半年,复敢入寇。至百雉戒 来,而天下勤王之师,无向战 之心者,失于和之一也。

至京城之陷也, 若御驾亲 当贼。空国突围而出, 亦足以 ---破贼矣。何哉?军民虽非愿战, 然陷之死地而后生,置之亡地 而后存。故韩信背水以破赵,田 出城,但收兵屯于旧城,一如 家计寨,然后遣使卑辞厚币,许 割地以退兵。且曰:"舍此则有 死战而无生降之理。"兼外城初 失,我军必有缒城得脱者,但 有一二人得脱,则四方勒王之 师定相传播,无不知京师已陷, 御驾已出,或御驾退保旧城。如 是则勤王诸帅孰不奋身赴难, 争先救主也。彼贼虽有破城之 势,然内有决死之敌,外有必 救之兵,内外受敌,苟不释去, 则与我和,此自然之理也。

或曰,城既破矣,岂有整 阵而战,突围而出,及退守旧 城耶?臣曰,不然。盖京城与

边城之异也。边城郡邑,其内 征,率军民整阵而出,亦足以 守城之军,不若攻城之贼之盛 也。所恃以为命者,惟城池而 已矣。而京城待卫之兵,守陴 之土,不下十万,而粘罕、窝 里唱孛堇两路之兵,共无六万。 单凿地以击燕是也。设若不能 至于城破,其势非不足以拒敌 也,何必渊圣速出见贼耶?譬 若御驾亲征, 遇贼于路, 则亦 无城池可依,便当弃六军,以一 单骑入贼阵, 愿议和耶? 而城 陷三日之间,渊圣已幸贼营,不 惟城为贼陷,又且自无其朝廷 也。由是在内军民,在外勤王 之师,已成失国之人矣。孰有 御敌之心哉?此失之于和二也。

> 至建炎三年春, 粘罕之犯 扬州也,时御营之师必有十万, 而粘罕只有五六千骑。自建炎 二年九月离云中,下太行,攻 **澶、濮山东诸州郡,以至**犯扬 州,可见疲劳之其矣。此强驽 飚风之末,不足畏也。兼是时

河北州郡尚有未陷者, 山东州 郡十陷二三。人心未安,粮道 未集, 寇盗蜂起, 而不顾后患, 投身深入我境,又可见无知之 甚也。如若我师乘其远来新至, 行列未定而击之亦可也。或则 深池坚壁, 拒而勿战, 以挫其 锐,以泪其意, 日多方出奇激 其出掠者。彼万里孤军,后无 委积, 忌干相持, 利干速战。不 惟粮运不继,又且野不能掠。以 此制之,贼遁必矣。俟其既遁, 袭而击之,舍而纵之,皆可也。 而乃望风之际,车驾渡江,六 师自溃,为贼乘之,席卷而夫。 此失于退之一也。

至是,兀术之寇江南也,朝 廷岂不知虏所利者骑也,我所 利者舟师与步兵也。江淮之地, 骑得以为利乎?此皆骑之危地 也,舟师步兵之利地也。兀术 有知,岂肯置身于此耶?时若 御驾亲征,诸路进讨,兀术之 头,必献于阙下矣。而夏望风之际,车驾泛海,朝廷自散,为贼乘之,得志而去。此失于退之二也。

几此四者,非虏之善,乃 我靖康之两和,建炎之两退所 致也。

南宋张汇《金节要》

金太祖许还燕云

先是正月初八日,以使事 出京,未朝见问,李靖先索国 书、并御前札日副本去。

次日,阿骨打委兀室、杨 璞到馆,屏去左右,议事,兀 室云:"割还燕地讲好事,主上 已许,难以爽信。前日龙图 即良嗣、武仲到来,所以议课 程税赋,今贵朝御笔,岁添十 万匹两,无一大县之数,岂能 成合。"良嗣等相与言:"海上 所议尽还燕民燕地,是以岁输

旧与契丹银绢。今贵朝已将平、 滦、营三州更不在议, 又要起 燕京职官、富户、官民、 [匠, 而本朝又添十万匹两,亦非少 也。" 兀室等复云:"原初海上 之约,燕地人户合归南朝,燕 中客人合归北朝; 两下进兵夹 攻契丹,即军马不得过关。盖 欲南朝乘本朝兵势,就近自取。 今贵朝不能自取, 直候本国取 了与去,使贵朝坐享地土之利, 有何不便。兼课程税出在地土, 非动贵朝物,何苦吝惜。原约 燕地燕北人合归北朝, 如郭药 师常胜军多是燕北人, 药师亦 是铁州人。恐贵朝要此常胜军 使唤,帮不欲请,所以将些小 取官相。若贵朝不欲、只发请 郭药师等军还乡, 亦得如平、 滦、营三州本不属燕京所管,非 奉圣州已许事,不须道也。"良 嗣折难久之,兀室等语言益刚, 良嗣遂交出御札二纸, 具道主

上圣意,欲得相就和好也。兀 室等俱有喜色云:"只今便去进 呈。"至晚,李靖来云:"夜来 收得贵朝流星马报字, 却是与 龙图、官赞者,何故便改京作 燕山府? 皇帝已议定, 更不须 理会课程税赋多寡, 估定价折 作绫绵、罗绸、木锦、隔织、绵 丝、木绵、截竹、香草、药材、 细果等物,已具目子。如贵朝 辄有分毫议减,即便不成和好。 兼涿、易州并常胜军并旧属契 丹燕京所管,自合归还。且请 贵朝兵马退却出城。皇帝已约 日亲去巡边。"良嗣等以理折 对。兀室云:"事已决定,更无 移改, 清使、副安排。来日朝 见,即便朝辞,本朝更不差回 使也。"次日,就营朝辞,是日 已至契丹纳跋行帐前,列契丹 旧阁门,官吏皆是朝服,引唱 舞蹈,不作朝见仪礼。每入帐 门谓之上殿。阿骨打云:"我已

言定岁添一百万贯,一字不依, 更休来商量。便请发常胜军来, 及出涿、易州兵马,后来别讲 通和礼数。我欲二月初十日巡 边,使人疾出,应期复来·不 得碍我举军。"良嗣云:"此去 京师三十程,正月已终,何以 往还。臣等欲只至雄州入递缴 奏,等候回降却来,庶可相及。" 阿骨打从允。

次晚南还到雄州,作语录 入递待报。

南宋马扩《茅斋自叙》

骨舍与粘罕

一日,骨舍呼仲熊至其寨 此二人不行。至于与中,问曰:"闻得你读得书多, 又专之。粘罕总大约今问你两事:一则问韩信用兵, 舍年长于粘罕,约五人才高下;二则问刘伯升、孙 罕庚申生,自少,兄弟策何以成功?"仲熊曰:"韩信 甚重之。与二太子颇才亦不高,故必设计,使不假 二太子以贵,粘罕、作谋,无与为敌。惟其才不高, 自高,不肯相下云。

故必设计,然后能取胜。如水上沙囊、木罂背水阵之类是也。 刘伯升、孙策虽天资英勇,然 器轻,无人君之体,所以无成。 骨舍闻说,大喜,亲屈膝劝仲 熊饮酒。又以宣政殿学士角宿 弥字极烈官诰一通授仲熊。仲 熊又力辞,又义不听事,不敢 受。

南宋马扩《茅斋自叙》

东朝廷与西朝廷

东路斡离不建枢密院于燕山,以刘彦宗主院事;西路粘罕建枢密院于云中,以时立爱主院事。虏人呼为"东朝廷""西朝廷"。

南宋张汇《金节要》

哭啼郎君与保正石竧

时撤离喝阵于高原①,娄室、黑蜂率众先战,官军御之,贼少却。撒离喝恐惧至于嚎哭。 无何,贼势复振,官军离绩。由 是贼中目撒离喝为哭啼郎君。

① 高原:古地名,今山西境内。

粘罕从其说。遗庆裔自云中由 燕山、河间越旧河之南,首至 豫所隶景州,会吏民于州治,谕 以求贤建国之意。郡人莫敢言 之,皆曰:"愿听所举,某等不 知贤者。"庆裔徐露意,以为刘 豫。郡人迎合虏情,惧豫权势、 又豫适景人也,故共载之。庆 裔喜曰:"尔与朝廷帅府之意正 相合耳!"遂令列状举之。

庆裔至德、博、东平,一依景州之例。既至东平,则分递诸郡,以取愿状。归至云中,具陈诸州郡共载刘豫之意。及持放吏民愿状于粘罕。复令庆裔驰问刘豫可否。豫阳辞之。又且推知太原张孝纯。庆裔归报粘罕。又遗庆裔谕豫曰:"载尔者河南万姓,推孝纯者惟尔一人。难以一人之情而阻万性之愿,尔可就位,我当遗孝纯辅尔。"豫诺之。

粘罕于是令右监军兀室驰

禀于虏主吴乞买,从之。

故豫得僭位,或谓本邓州 叛臣张刚中献策于庆裔,庆裔 以三班奉职酬之,复以其说为 己见献于粘罕。非也。金人入 寇山东,指以邦昌为名,不易 官制风俗者,其议素以定矣。不 然,挞懒岂敢擅许于人耶?刘 豫揣意求于虏,庆裔怀私属于 豫,其所由来渐矣。非自刚中 始也。然刚中之罪,岂胜诛哉?

充持将相之权,据长江之 险,官军数万,其势非不能拒 敌也,而望风屈膝于穹庐之甚耶? 又间精至初围太原,有保正石 竧起寨于西山,保寨村民。金 人攻之,往往为竧败去。及多 邀金人出掠者,由是粘罕遣大 军擒而破之,竧已保守八月矣。 粘罕既得竧,命钉之子于车。刺 刃于股,将欲支解之,竧殊不 屈。粘罕异之,徐谓竧曰:"尔

噫,里正之役,非将相之 在也;乌合之众,非士卒之练 也;斩木揭竿,非兵甲之坚利 也;山寨之固,非长江之险也; 八月之久,非望风之速也;钉 之于车,刺刃于股,非帷幄之 优游也。充处是而降贼,竧外 是而不屈,则忠义之上,叛逆 之失,所操亦何远也!充闻竧 之风,岂不愧欤?

南宋张汇《金节要》

兀室智擒余睹

兀室猎居庸关之东,憩于山上①,遥见二驰递者,相遇于道,立马交谈,久而分去。兀室疑之。命数骑追一人至,诘

曰: "尔何人也?" 曰: "余睹使 者,以军诣燕山槁里统军司。" 悟室曰:"尔话相遇者,彼何人 也?"曰:"彼乃槁里统军使之 余睹者。"兀室曰:"尔等适立 马话及何事?"曰:"问候。"悟 室曰: "非也,问候之语无许 久。"又曰:"叙家事。"兀室曰: "家事故非立马叙。"又曰:"叙 往事。" 兀室曰:"往事亦非立 马叙。"驰者词穷而赭,又目战 栗不已。 兀室察其言色,兼素 疑余睹、槁里皆契丹反复之徒, 因以诈折之曰:"我知尔二人为 余睹辈议者,近有密告余睹、槁 里反期,于今日各有使至,我 故来此伺之。果得尔辈, 夫何 隐焉!"驰者实余睹议反者也。 彼谓兀室果知,故不敢隐。余 睹之叛由是败。

粘罕自燕山今兀室至云

① 憩 (qì): 休息。

中,余睹已走。兀室尽诛余睹 残觉,及擅杀粘罕次室萧氏。回 至燕山,请罪于粘罕曰:"萧氏 本契丹之元妃也,与兄实乃仇 雠①,实不得已而从之。彼素忍 死以事兄者,将有待于今日也。 今既见事无成,恐或不利于兄。 且兄横行天下,万夫莫当,而 此人帷幄之间,可以寸刃害兄 此人帷幄之间,可以寸刃害兄 大不测矣。事当预防。况今至 此,某以爱兄之故,已擅杀之。" 粘罕起而谢之,既而泣下。

噫! 禽兽同心若是,宜手 能成功也。兀室犴猾多类此。粘 罕之下,诸酋不及也。

南宋张汇《金节耍》

完颜亮覆没记

亮初谋南侵也,用梁恪、王 光道、马钦、郭安国等为谋,主 尽刷在国番汉军五十余万,分 五路,经河中府,渡大庆关入 陕西,经孟津渡者,为御营中军,亮统至汝洛。经河北西路卫州张家渡者,往汉上。经浚州通利军渡者前来徐、宿。经河山东入胶西者皆大汉军。使合喜孛堇总番军往熙河德顺,欲先军巴蜀。任宣徽使刘萼统统大军十余万,至光化扼江陵。差高景山统大军自胶西登战船,陈兵于海。亮自提大兵直至淮阳,要一举而下。

先以采石难渡,定要渡瓜洲,如违制,来日皆从军法。众军恐惧,惟以待死,计无所出。劝农使契丹阿列等谋。十一月二十六日夜分,以御营谋军弓弩持满向内,喧哗声近御帐,亮惊问:"莫非南军至乎?"王光道秉烛引亮出帐。未即言间,众谓曰:"君违天,虐民,杀母,

① 雠 (chóu): 同等。

戮亲族"。'灭大臣,举国愁 痛',惟君一人。南朝无罪,背 约犯边, 生造衅端, 不容谏诤, 恶逆不道,人神共怒,言能脱 乎!"亮见不免,谓曰:"汝等 焚其尸。时年四十。王光道、梁 恪、马钦、郭安国等皆遇害。就 遺驿使走至汴,杀皇后徒姑丹 氏、太子光英,其惠妃、德妃、 昭容、婉容、昭仪、淑仪十六 位御嫔皆放归宗。

亮简宗庙, 废祭祀, 弃法 律,逐功臣,治宫室,饰台榭, 内淫乱,犯亲戚,轻百姓,攻 战,侵边境,虐生灵,是至致 此。

谥法"违天虐物曰炀",遂 谥海陵炀王,后曰幽皇后,息 日殇太子。

南宋苗耀《神麓记》

南山翁嫁女

余高祖南山翁,金国初,辟 进士, 举词赋状元也, 故为一 代词学宗雅。好成就后进,见 杀我,顺南乎?归国乎?"声言 其文辄能断其后中第否,当时 立 "归国"! 众箭皆发,射死, 名士大夫,多出门下,学者至 今皆师尊之。四子,长西岩,次 龙泉,同年擢第。二女,长姑 及笄,将适人,一时贵显者争 求之,翁皆不许。张御史景仁, 时在布衣,以所业诣翁,翁嘉 嘉奖之。俄翁为有司取士,张 赋甚佳,为邻坐者剽之,尽坐 同而黜。已而翁知其然,遽以 长姑嫁焉,家人辈皆愠,翁不 恤也。后三年, 翁复为有司御 试,张擢别试魁,骤历清华,以 文章擅当世。位至翰林学士、河 南尹、御史大夫。尝使宋,有 风节,赫然为名臣。世皆以翁 有知人之鉴也。后翁墓表,具 载其事云。次姑,适襄王元节,

亦名进士,能诗博学,尝为密 州节度判官。迄今士大夫嫁女, 多谈翁之事也。

金刘祁《归潜志》卷8

金熙宗嗜杀身亡

皇统九年四月初,太白蚀 月,太史言不利于君,将有大 臣作乱。又有旋风从北向南吹, ,染练腾空,万民望之,上青下 赤,落在内廷祥 殿之侧。继 而风雷大作,有龙自殿而出。入 绕壁幕地衣,众人皆见,东昏 震悸,遂大赦天下。翰林学士 承旨张钧作赦文,称"乃者龙 潜我宫"之句,由是东昏大怒 曰:"龙奈我何!"将张钧杖之 `数百,截去手足,差而斩之。东 昏不道,自此始也。每日窥觇 左右近侍, 不辨亲疏, 惟有少 不如意, 恣情逞欲, 手自刃之, 亲杀兵部尚书赛居常、保卫将

军八斤、广武宿直将军特赛、定 远昨王长胜马及其弟冀州节度 使查辣子侄皆族诛之。又手刃 邓王子阿木、辅国兄弟二人。又 手刃皇后裴摩申氏,并诸妃嫔, 以放归宗者数辈,皆赐死干家。 大臣战栗待死,每旦入朝,与 亲戚相别而行。驸马都尉唐古 卞,率平章政事歧国王亮,廉 访参政萧王仲武, 太常大卿乌 达,宿直将军干诸,尚厩局使 高景山,寝殿小底兴国奴同谋, 因醉熟睡,先盗去帝侧弓刀,祚 称 宣命, 夜 召亮等 直入 雪 仪 殿 就醉轼帝,时年三十一。是夜 有护卫将军忽突者,元不豫谋, 潜见此辈入寝殿,欲行大义,其 时东侧裸体跃起, 取旁昏弓刀 不获,其时忽突先以所执枪刺 东昏于壁,众乃同时相前乱刀 斫而杀之。遂闭殿门,兴国奴 传旨,敛取护卫弓刀,皆不知 其详。然后屏出敷德殿门, 诈

称前帝宣召大臣等, 左丞相宗 贤夜半入内,遂乱刀砍杀, 凡 男子并诛之。亦召右丞相曹国 王阿鲁孛山,至则缢杀之。遂 立亮,改号天德。迟明朝诸大 臣,布告天下以失道,废 为 东昏王。

南宋苗耀《神麓记》

范成大使金见闻录

乾道六年(1170)闰五月 戊子,成大被命以资政殿大学 士、崇信军节度使为奉使大金 国信使副。六月甲子出国门。八 月戊午渡淮。遣尚书兵都郎门。八 中 田彦皋、行侍御史完颜德温为 接伴使副,皆带银牌。蕃法,出 使者必带牌,有金、银、木之 别。上有蕃书"淮敕急递"字 及阿骨打花押。宣差者所至,视 三品,朝旨者,视五品。

庚申,过虞姬墓,墓在路

左,双石门,出蘩草间,往来 观者成蹊。

甲子,至南京,改为归德府。过雷万春墓,环以小墙,额曰:"忠孝雷公之墓"。西门处南望有宋玉台及张巡、许远庙,世称双庙。睢阳人又谓之双王庙。

丙寅过雍丘县,二十里过空桑,世传伊尹生于此。一里过伊尹墓,道左有砖堠石刻云:"汤相伊尹之墓"。过陈留县,县有。留侯庙。西门外十里孟庄,有孟姜女庙。

丁卯过东御园,即宜春苑 也。颓垣荒草而已。二里至东 京,虏改为南京,入新宋门,即 朝阳门也,虏改曰弘仁门。弥 望悉荒墟。入旧宋门,即丽景 门也,虏改为宾曜门。过大相 国寺,倾帘缺壁,无复旧观。横 入东御廊门,绝北驰道。出西 御廊门,过交钞所。交钞所者,

本无钱,惟炀王亳尝一铸正隆 钱,绝不多。余悉用中国旧钱。 又不欲留钱干灌南,故仿中国 楮币, 于沛京置局造官会, 谓 之交钞。拟见钱行使而阴收铜 钱,悉运而北,过河即用,见 钱不用钞。钞文曰:"南京交钞 所淮户部符尚书省批降检会。" 昨奏南京置局印造一贯至二 贯,例交钞,许人纳钱给钞。河 南路官私作,见钱流转。若赴 库支给,即时给付,每贯输工 墨钱五十文。赏钱三百千。前 后有户部管当、令史干当、官 交钞库使副书押。四围画云鹤 为饰焉。入都亭驿, 歇汜旧京, 自城破后,创痍不复。炀王亮 徙居燕山,始以为南都,独崇 饰宫阙,比旧加壮丽。民间荒 残自若。新城内大抵皆墟,至 有犁为田处。旧城内,市肆皆 苟完而已。四望时见楼阁峥嵘, 皆旧宫、观、寺宇,无不颓毁。

民亦习其欲,态度嗜好与之俱 化。最甚者衣装之制,尽为虏 矣。自过淮以北皆然,而金师 尤甚。惟妇人之服不甚改,而 戴冠者甚少。多绾髻。贵人家 即用诛珑璁冒之,谓之方髻。

庚午出驿,循东御廊,百 七十余间,有面,西棱星门大 街,进东出旧景灵,东宫也。过 棱门,侧望端门,旧宣德楼也, 虏改为承天门。五门如画。两 傍左右升龙门,东至西角楼,转 东逾匙头街, 御廊对阜城, 俱 东出,廊可二百许间。过左掖 门,至皇城东角楼,廊亦如画。 出樊楼街,转土市马行街,出 旧封门,即安远门也。虏改为 玄武门。门西金水河,旧交城 曲江之处。河中卧石礧磈皆艮 岳所溃。过药市桥街,蕃衍宅, 龙德宫, 撷芳、撷景二园, 楼 观俱存。撷芳中喜春堂犹岿然, 所谓八滴水阁者。使属官吏望

者皆殒涕,不自禁也。今以为 上林胜宫。过清辉桥,过新封 丘门,旧景阳门也。虏改为柔 远馆。

壬申过伏道,有扁鹊墓,墓 上有幡竿。人传云,四傍土可 以为药。或于土中得小圆黑褐 色,不可以治病。伏道艾医家 最跚之。十里即汤阴县也。

 "魏侍中黄钺大尉录尚书事渤 海高公輟墓"概字飞雀。事不 见于史。

甲戌过台城镇,故城延袤 数十里,城中有灵台坡陁。邯 郸入春时倾城出祭赵王歌舞台 上。城傍有廉颇、蔺相如墓。三 十里至邯郸县墙外居民以长竿 磔白犬悬其首,别一竿缚茅浸 洒揭于上,云女,人用以祭天 祷病。

甲子过河六十里至柏乡县,县人云:沙河直东有尧山县,古尧山,尧葬焉,有放勋庙。

乙酉过良乡县,是日大风, 几拨木,接伴吏云:"此谓之信 风。使人远来,此风先报使入 城也。"

丙戌止燕山城外燕宾馆。 宴毕,与馆伴使副并写行柳堤 缘城过新石桥,中以杈子隔道, 左边过桥入丰宜门,即外城门 也。过石玉桥,石色如玉,桥 上分三道,皆以阑楯隔之。雕 刻极工。中为御路,亦阑以杈 子。两傍有小亭,亭中有碑,曰 龙津桥,桥入宣阳门,金书额。 两头有有四角亭,即侠门路也。 楼下分三门,中门为御路,常 阖,皆画龙。两傍门通行,皆 画凤。入门北望,其阙由西御 郎首转西至会同馆。

戊子早入见,上马出馆。复 循西御郎至横道,至东御郎首 转北循帘行几二百间,郎分三 节,每节一门。路东出第一站, 通街。第二门通球场。第三门 能大庙,庙中有楼。将至宫城, 郎即东转,又百许间。其西亦 有三门,但不知所通何处,望 之皆民居。东西郎中驰道甚阔, 两傍有沟,沟上植柳。两郎屋 脊皆覆以青琉璃瓦。宫阙门户 即纯用之。骣道之北即端门,

十一间, 曰应天之门, 旧尝名 通天, 亦开。两挟有楼, 如左 右升龙之制。东西两角楼,每 楼次中有甲士。东西御廊循帘 名列甲士。东立者红茸甲、金 缠杆枪,黄旗画青龙:西立者 碧茸甲,金缠杆枪,白旗画黄 龙。直至殿下皆然。惟立于门 下者, 皂袍、持经知。殿两阶 立仪物、幢节之属, 如道士醮 坛威仪之类。使人由殿下东行, 上东队, 却转南, 由露台北行 入殿。虏主幞头、红袍、玉带, 坐七宝榻,背有龙水大屏风,四 壁峦幕皆红乡龙, 拱斗皆有乡 衣,两楹间各有焚香大金狮,銮 地铺佛毡,满一殿。两傍金带 金鱼者各十四五人,相对列立, 遥望前后大殿屋崛起处甚多, 制度不经工巧,无遗力,所谓 穷奢极侈者也。

南宋范成大《揽辔录》

胡沙虎之变

吃石烈执中,小字胡沙虎。 世宗时,为护卫,得幸于章宗。 为人凶悍鸷横,为举朝所恶。且 莅官不法①。台谏屡有言,上常 右之。每曰:"汝辈无他事,何 止言胡沙虎也?斯人止是跋扈 耳。"孟参政铸,时为御史中丞, 对曰:"圣世岂能容有跋扈之 臣?"上无以应。然屡斥屡召, 恩宠不衰。

卫王即位,北方兵起,命 执中为帅,大败于古北口,北 兵由此犯燕都。卫王疏其罪,除 名为民。未几复起。为四门都 提控,仍令参议省事。执中既 得兵柄,遂有废立心。时驸马 都尉南平,卫王心腹也判大兴 府。执中一旦勒兵,言增平谋 反,杀之于街。即旨宫,斩关 以入,车载卫王还第,自号监 国元帅,坐都堂,百官无敢言 者。时完颜元奴,以参政,将 兵数万,备北边。执中惧其见 讨,使其家人好召之。元妃迟 疑,久竟赴阙,执中执而诛之,遂缢卫王死。时丰王判彰德府, 即迎入,立,是为宣宗。上论 谓元奴不入都,执中必不敢弑 逆,政如行甫嵩之就董卓征也, 庸人无断,至误国家如此。

宣宗以执中为太师、尚书令、泽王,进退百官自恣,有震主之威,宣宗拱手而已。术虎高琪者,时为西南路招讨使,将兵,执中命出都,与北兵战。高琪败归,见执中,执中将诛之,已而释之,复命提兵以出。又败,高琪惧诛,号令军士,将顺众心,诛执中,众皆诺,夕入执中第,被甲胃,露刃以前。

① 莅(lì), 到。

执中方濯足,见大骇,走入卧内。高琪军士追杀之。明日拜 正追杀之。明日拜 正追杀之。明日拜 政事。高琪既为相,复跋 宣守甚惮之。然其为人颇谦,官 是增之。然其为人颇谦官。子,然尽是,多害其敌。不变,多害其敌。并不敬,之法,当退避,命亲兵擒下狱,论杀之。

卫王初即位,改元大安,历四年,改元崇庆,历二年,又改元至宁,人谓"三元",大崇至矣,俄有胡沙虎之变。

金刘祁《归潜志》卷10

朱漆脸盗陵

赵太祖山陵,金之末年,河南朱漆脸等发掘,取其宝器。又

欲取其玉带,重不可得,用以 绳穿其背,扎于自己坐而秤起 之,带始可解,为口中物喷于 脸上,洗之不去,人因呼朱漆 脸。后货带于汴,识者知为陵 寝中物,败露皆杖石。

> 元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷 2

宋濂获罪

洪武十年,宋学土濂,乞老归,帝亲饯之,敕其孙慎辅行。濂顿首辞,且要曰①:"臣性命未毕蓬土②,请岁觐陛阶③。"既归,每就帝庆节称贺

① 要 (yāo):约定。

② 未毕蓬土:指未死之前。蓬 土,蓬篙土堆之间(指草野墓葬之地)。

③ 岁觐(jǐn)陛阶:每年来宫 殿朝见一次。

如约①, 帝念旧, 恋恋多情深。

十三年,失朝^②,帝召其子中书舍人璲、孙殿廷礼仪司序班慎^③,问之,对曰:"不幸有旦夕之忧^①,惟陛下哀矜其罪!"帝微使人瞰之^⑤,无恙,大怒,下璲、慎狱。诏御史,就诛濂,没其家。

见。谪居茂州,而竟杀璲慎。 明徐祯清《剪胜野闻》

凯旋之盛

永乐廿一年北征,也先土 千来降。赐名金忠,封忠勇王, 随入京。十一月戊寅朔,驾次

- ① 帝庆节:皇帝的生日。
- ② 失朝:指宋濂没有如约朝见。
- ③ 璲(suì): 宋璲, 朱濂的儿子。慎: 宋慎, 宋濂的孙子。
 - ① 旦夕之忧:指病危。
 - ⑤ 微:暗中。瞰(kàn):窥察。
 - ⑥ 先是:指宋濂未退职前。
 - ⑦ 戆 (gàng): 愚而刚直。
- ⑧ 有:又,再。宥(yòu):宽赦。
- ⑨ 不知所出:不知用什么办法救宋濂。
 - ⑩ 衣履:穿着衣服和鞋。
- ① 舄(xì): 古代的一种复底鞋。
- ⑫ 溥 (pǔ) 为作福佑之: 广做佛事祈求保佑他。

怀来,在京诸司遣官迎见。辛 已, 驾入居庸关。边军、京军 左抵宣府黄花镇,右抵涿州,凡 三百里布满极目。是日天气清 明。上服衮龙金绣袍,乘玉花 龙马, 五被五哨军四十万疏队 左右夹护。时上已年六十四岁 矣,按辔徐行,威容如神。金 鼓旌旄,喧阗焜耀①,连百百十 里外。中外文武群臣皆盛服,暨 缁黄耆耋②,四夷朝贡使,骈跽 道左③。驾至,欢呼万岁,声震 天地。忠勇王在后,顾谓所亲 曰:"今日真从天上行也!"次 龙虎台,赐文武大臣及忠勇王 宴。明日入京,群臣毕贺。以 前莫如唐太宗为秦王时,破擒 窦建德、王世充。自披黄金甲, 齐王元吉、李世勣二十五将随 其后。铁骑万匹,甲士四万,前 后鼓吹,以俘入城。此亦自古 帝王英雄之快也。

明朱国祯《涌幢小品》卷1

郑牢论戒贪

广西总帅府一郑牢者,老 隶也,性鲠直敢言。都督韩观 威严不可犯,亦知牢。观每醉 后杀人,牢度有不可杀者,辄 不杀,留俟其醒④,白以不敢杀 之故,以是观尤德之⑤。

观卒,山忠毅公云继任,公 固廉正贤者,下车首延高年耆 德,询边事。有以郑牢言者,云

① 喧阗(tián)焜(hùn)耀: 此指喧闹之声及鲜灿之貌。

② 缁(zī) 黄耆耋(qídié);僧 道及老年人。

③ 跽(jì):双膝着地、上身挺直的跪姿。

④ 俟(sì):等待。

⑤ 德:感激。

进之曰①:"世谓为将者不计 贪②, 别广西素尚货利③, 我亦 可贪否?"牢曰:"大人初到, 如 一洁新白袍, 有一沾污, 如 他点墨, 终不可湔也①。"公又 曰:"人云土夷馈送, 苟不纳之, 彼必疑且忿, 奈何?"牢言: "居官黩货⑤, 则朝廷有重法, 乃不畏朝廷, 反畏蛮 户耶?"公 亦笑纳之。公镇广西逾十年, 廉 操终始不渝, 固不由牢, 而牢 亦可尚云⑥。

明叶盛《水东日记》

酷将杀人如麻

都督韩公观,提督两广。初入境,生员来迎。观素不识生员,见其中衫异常,缚斩之。左右曰:"此生员也!"观不听,曰:"生员亦贼耳。"朝廷闻之,喜曰:"韩观善应变,使其闻生员而止,则军令不行矣,岂不损

威?"

韩杀人甚多,御史欲劾之。 一日,观召御史饮,以人皮为 坐褥,耳目口鼻显然,发散垂 褥首,披椅后。骰上⑦,设一人 首,观以筋取二目食之,曰: "他禽兽目皆不可食,唯人目甚 美。"观前席坐,每拿人至,命 斩之,不回首视。已而血流满 庭。观曰:"此辈与禽兽不异, 斩之如杀虎豹耳。"御史战栗失 措曰:"公神人也。"竟不能劾。

明朱国祯《涌幢小品》卷9

① 进之:让郑牢进见。

② "世谓"句:常言说,对于 做将军的不要考虑他是否贪婪,只 看他能否打仗。

③ 矧 (shěn): 况且。尚: 崇 尚。

④ 湔 (qiān): 洗。

⑤ 黩货:贪财。

⑥ 亦可尚云:也有值得**尊**重的。

⑦ 骰 (xiáo): 荤菜。

拦驾

嘉靖十八年二月,'圣驾将 南狩。有军人孙堂,由西阙已 入,至午门,从御路中桥至奉 天门下,登金台坐之。而守 官吏,莫有知者。及天明,莫有知者。及天明, 莫有知者。及天明,堂 上咱叫,方觉,捕之。堂 沿途搭盖蒂殿,累死军民大锦之 卫,严刑根究。谓堂实病枉,当 以擅入御座者律狡,及诸门役 防范不密之罪。报可,而上终 不为动,盖内断已久矣。

明朱国祯《浦幢小品》卷5

海防兵陈瑞斩倭酋

三月初七日①,倭寇五千 余人,突至上海。董佥事率兵 战浦东陆氏围。兵溺死者浦中 六百六十六人,亦一异数。倭 酉有红衣乘白马者,持双刀冲锋甚锐,海防兵陈瑞,挺身独斗,竟斩之,贼始惧而退。瑞口衔所斩首,截浦而泅,城上观者,咸咤其勇。董佥事立署为千长。

明范濂《云间据目抄》卷3

王长年智斗倭寇

古称操舟者为"长年"。王 长年,闽人,失其名。自少有 胆勇,渔海上。嘉靖己未,倭 薄会城大掠②,长年为贼得,挟 入舟。舟中贼五十余人,同执 者男妇十余人,财物珍奇甚众。

贼舟数百艘,同日扬帆泛 海去。长年既被执,时时阳为

① 三月初七日:明嘉靖乙卯(1553)年三月初七日。

② 倭(wō):古代对日本的称呼。薄:迫近。会城:今福建省福州。

好语媚贼¹、酋长亲信之;又业已入舟,则尽解诸执者缚、不为防,长年乘间谓同执者曰:"若等郎归乎?能从吾计,且与若归②。"皆泣曰:"幸甚!计安出?"长年曰:"贼舟还,将抵国,不吾备,今幸东北风利,诚能醉贼,夺其刀,尽杀之,因捩舵饱帆归③,此不可失也。"皆曰:"善!"

会舟夜碇海中①,相与定 计,令诸妇女劝贼洒。贼度近 家⑤,喜甚。诸妇更为媚歌唱, 迭劝,贼叫跳欢喜,饮大醉,卧 相枕藉。妇人收其刀以出。长 年手巨斧,余人执刀,尽斫五 十余贼,断缆发舟。旁舟贼觉, 追之。我舟人持磁器杂物奋击, 毙一酋。长年故善舟,追不及。 日夜乘风举舰,行抵岸。长年 既尽割贼级,因私驾其后,别 藏之。挟金帛,并诸男妇登岸。

将归,官军见之,尽夺其

级与金。长年秃而黄须,类夷人,并缚诣镇将所,妄言捕得贼,零舟首虏,生口具在⑥,请得上功幕府⑦。镇将大喜,将斩长年,并上功。镇将,故州人也⑧。长年急,乃作乡语,历言杀贼奔归状。镇将嗜曰⑨:"若言斩贼级,岂有验乎?"长年探怀中藏舌示之。镇将验贼首,皆无舌。诸军乃大骇服。事上幕

⁽i) 阳:表面。

② 且: 将。与: 助。

③ 捩 (liè): 掉转。饱帆: 乘风鼓帆。

① 碇 (dìng):停船时抛入水中的石块,用途如锚。这里作动词用。

⑤ 度 (duó): 揣测。

⑥ 生口:活捉的人。

② 幕府:明代称地方的督抚 衙门。

⑧ 故州:原本是同一州的人,即同乡。

⑨ 嗜 (zè): 大喊。

府。中丞某,召至军门复按①,皆实。用长年为裨将,谢不欲。则赐洒。鼓吹乘马,绕示诸营三日,予金帛遣归。并遣诸男妇。而论罪官军欲夺其功者。长年今尚在,老矣,益秃,贫甚,犹操渔舟。

明朱国祯《涌幢小品》

健儿杨钿

明范濂《云间据目抄》卷2

智勇抗倭一青年

嘉靖丙辰,倭寇淮扬。李 克斋遂为督抚。子见罗材,时 上春官,年方二十余,适在署 中。见围攻势急,援兵未至,自 于父,匹马散服出门。召淮 以内诸豪问计,发漕司库金,和 陈庑下⑤,明赏格,令诸家缒 出⑥。募通泰河上敢死士三千, 缒入,乘雨后奋击,大破之,斩 首五千。诸将追蹙,尽奸之。克 斋以此晋南大司马。见罗驰归, 不显其功。沈睛峰在围中亲见,

① 复按:复察。

② 丙辰:明嘉靖丙辰(1556) 年。

③ 槊:长矛。

④ 庙食:立庙祭祀。

⑤ 庑 (wú): 廊房。

⑥ 缒 (zhuì): 用绳子拴住从 高处吊下。

笔于书, 当不诬也。

1 明朱国祯《浦幢小品》卷 30

宫婢弑君案

嘉靖壬寅年①,宫婢相结 行弑, 用绳系上喉, 翻布塞上 口,以数人踞上腹绞之,已垂 绝矣②。幸诸婢不谙绾结之 法③, 绳股缓不收, 户外闻咯咯 声, 孝列皇后率众人解之①, 立 赴诸行弑者赴法。时上乍苏,未 省人事,一时处分,尽出孝烈, 其中不无平日所憎, 乘机滥入 者⑤。又,宁嫔王氏②,首谋弑 逆。端妃曹氏⑦,时虽不与,然 始亦有谋,俱载《实录》中8。 故老相传:曹妃为上所嬖⑨,孝 烈妒而窜入之,实不与逆谋。然 而宫禁事秘, 莫能明也。今 《实录》所载姓名, 程是一二。 偶得当时底录,录其姓名,并 刑部奉旨于后⑩。曹端妃不列

名疏①,想正法禁中矣。曹氏本端嫔,因生皇第一女,以十四年进封端妃,是夜上寝于端妃所。宫婢张金莲,报变于中宫,盖先同谋,事露始告耳。

- ① 嘉靖壬寅年:明世宗嘉靖 二十一年(1542年)。
 - ② 垂绝: 将近气绝。
- ③ 谙 (an): 熟 悉。绾(wǎn)结:系结。
- ④ 孝烈皇后:世宗皇后,姓 方,谥孝烈。
- ⑤ "其中"二句:指其中有孝 烈皇后平日所妒恨的妃嫔宫女,被 孝烈皇后乘机滥入谋逆名单加以处 决的。
- ⑥ 宁嫔:嫔是宫廷女官名,"宁"是封号。
- ① 端妃: 妃是皇帝的妾,"端"为封号。
- ⑧ 实录:指《世宗实录》。皇帝的编年大事纪叫实录。
 - ⑨ 襞 (bì): 宠爱。
- ⑩ 本文后附"弑逆宫婢"的姓 名和刑部奉旨查办的公文,从略。
 - ① 疏: 指刑部的奏疏。

明沈德符《万历野获编》

宫女造反与夏言被诛

人知夏言西市之戮①,由 干严嵩,而不知实始于立后。世 宗既废张后,属意于方妃而意 莫决, 密问干言。言曰: "臣请 为陛下贺。失天圆而地方者 也。"世宗喜,遂立方妃为后。

世宗待宫人严,宫人怨,谋 弑逆。千寅某夕②,所幸曹妃及 大至,官兵屡败。南兵书张经, 宁嫔王氏侍寝。寝熟,宫婢杨 金英、张金莲等以组缢上项③, 钗股刺其囊。组误为死结,不 殊④。金莲恐,走告后,后驰至, 解帝组,帝乃苏。趣捕金英讯 之,辞首王宁嫔⑤,且曰:"曹 妃虽不与,亦知是谋。"时上病 悸不能语,后以上命曹妃及金 英等十余人磔干市⑥, 并收斩 其族属。

上愈:曰:"曹妃我所爱, 岂敢生此心?"冤之。上德后之 (1554) 年。

功, 追封其父为侯。然终念曹 妃之冤,恨后之妒,而并追当 日误听夏言之言,欲杀之。至 二十六年冬,宫中火,中官请 救皇后,上不应,后焚死。言 亦伏诛。

清褚人获《坚瓠广集》卷4

囊洒毙倭

三十三年甲寅⑦, 江南倭

① 夏言:嘉靖前期的首辅。

② 壬寅: 嘉靖二十一(1542) 年。

③ 组,丝带。

④ 殊:死。不殊指嘉靖阜(明 世宗)没被勤死。

⑤ 辞:口供,供词。

⑥ 磔 (zhé), 裂肢之刑。

⑦ 三十三年:明嘉靖三十三

带部务,总督军务!。公为巡按空。方至嘉禾,城自武塘将逼城。公出酒百余瓮、米五十包,毒之,封包如故。载以二小舟,授数健儿,赍冠服文牒³,若镐兵者。贼见逐之,健儿浮水塘,原为粮、见冠服文牒,信为犒兵也,呼类欢饮且醉,复作饭,食之。一时流血暴死七八百。余贼知中计,遂相戒勿食民间。未漓饥困,毙者益众,遂解去。

明朱国初《浦幢小品》卷30

明神宗时献俘礼

神庙二十七年已亥四月廿四日,献倭俘礼成。大司寇肖 田日,献倭俘礼成。大司寇肖 岳峰大亨,领左右侍郎出班奏 事,长身伟貌,烨烨有威心,上 御午楼。朝暾正耀^河,肖跪御 道,两侍郎夹之,首仅及肘。致 词先述官衔名姓及左右侍郎,

次年庚子冬十二月献俘

① 南兵书:南京兵部尚书。明 以南京为留都,故设有类似北京的 中央机构。带部务,总督军务:负责 部里的工作,又直接指挥作战。

② 公:指胡襄懋,明嘉靖时人,平倭功著,官至左都御史,后中 谗死。

③ 赍 (lài):赐予。

① 烨 (yè) 烨: 光彩的样子。

⑤ 暾 (tun): 初升的太阳。

⑥ 磔 (zhé); 车裂之刑。

礼,亦如之,而塞甚。百官噤 栗。馆友庄冲面最白,侵而 红①;余面赭②,几面而黑。或 嘲曰:"云长作翼德脸也。"宣 毕,囚大呼称枉。每囚一镣肘 外,覆以朱衣朱巾,名曰"罩 甲"。一官押之,十人叉而扶且 推之,出西长安门。夹道观者, 无虑百万。车拥毂枳③。大司寇 督至西市,仅二十里,日晡方 达④。比行刑⑤,近昏黑矣。

明朱国祯《涌幢小品》卷1

仆杀酷主

已卯五月初八日®,礼部 侍郎董传策为家人盗杀。传策 少奇敏,弱冠举进士,授国子 监学博。与吴时来,翀抗疏勃 分宜相公⑦,谪戍广西,直声海 内。会世宗殂落®,遗诏起言 官,传策由原官历升南京礼部 侍郎。以乡人张云纳贿事,坐 诬回籍,怏快不得志。奈性气 刚戾®,待下严酷,而苍头亦乘 机为聚敛计。有垂死杖下者,辄 假传策命,扛至富民家诬诈之。 乡人包从道不能堪,集仇家二 百余人讼上官。上官念传策益 臣,始置勿究。而传策益 好。后家鸷毒日甚即。于是必 好郭道士等十余人,自度必 于传策之手,不若先杀之死, 是夜,直入寝所,传策觉, 是夜,如辈以火帚逼之出, 用 刀斧乱砍之。诘旦^②,有司蔽城

年。

① 侵:渐渐。

② 赭 (zhě): 土红色。

③ 枳 (zhǐ): 碰伤。

④ 晡 (bū): 傍晚。

⑤ 比: 等到。

⑥ 已卯:明万历已卯(1579)

⑦ 翀 (chong): 人名。

⑧ 殂 (cú) 落: 死。

⑨ 戾(lì): 凶暴。

⑩ 怿 (yì): 喜悦。

[·] ① 鸷 (zhì): 凶猛。

⑫ 诘 (jié) 旦:第二天早晨。

门,索诸奴下狱。逾年,剐于 市①。

明范濂《云间据目抄》卷3

保定名捕之妻

《见只编》载:金坛王伯 弢,万历丙午计偕^②,至德州, 见道旁捕快与州解相噪。问之, 云放马贼昼劫上供银,追之则 死箭,不追则死官刑。各相向 呼天泣。然贼马尘起,犹目力 可望也。

忽有夫妇二骑从北来。诸 捕咸相庆曰:"保定名捕至矣!" 诸捕控名捕马,问从何来,名 捕言进香泰山耳。然名捕病甚, 俯首鞍上。其妻一短小妇人,以 皂罗覆、手抱婴儿。诸捕告之 故,哀乞相助。名捕曰:"娘 大?"曰:"五人。"曰:"余病 矣。"妇摇手对不 大。吾妇往足矣。"妇摇手对不 耐烦。名捕嗔骂曰:"懒媳妇, 今日不出手,只会火炕上搏老 公乎?"妇面发赤,便下马抱儿 与夫,更束马肚,结缚裙靴,攘 臂抽刀③,长三尺许,光若镜。 夫言:"将我箭去。"妻曰:"吾 弹故自胜箭。"言未讫,身已在 马上,绝尘而去。诸捕皆奔马 随之。

须臾追及贼骑。妇大呼贼 曰:"我保定名捕某妻,为此官 银,故来相索,宜急置,无尝 我丸也!"贼言:"丈夫平平,牝 猪敢尔?"贼发五弓射妇,妇拟 弹弓拨箭,箭悉落地。急发一 弹,杀一人。四人拔刀拟妇,妇 接战挥斥如意,复斫杀一人④。 三人惧,稍却。妇曰:"急置银, 异两尸去⑤。俱死无益也。"三

① 剐 (guǎ): 碎割人体之刑。

② 计偕:举人赴会试。

③ 攘臂: 捋起袖子, 露出胳膊。

① 斫 (zhuó): (用刀斧) 砍。

⑤ 舁 (yú): 抬。

人下马乞命。置银,以二尸缚 马上而逸。

俟诸捕至,舁银而还。此 妇犹旖旎寻常①,善刀藏之②, 下马拜诸捕曰:"妮子着力不 健,纵此三虏,要是裙钗伎俩 耳③。"州守为治酒宴,劳五日 而去。

清褚人获《坚瓠广集》卷3

工人琴师

有琴,即老人所贻,今以献公。" 果良琴也。詹乃从竟学④,一时 琴师莫能及。

> 清王士祯《池北偶谈》卷 20

东涌侦倭

万历四十四年,闽抚台黄 与参遣义民董伯起出海探倭。

五月十七日,舵手馆头施七回言,伯起同李进、叶贵、傅盛三人,十六夜自馆头开洋,十七天明至竿塘,一更至横山,十八早至东涌。一路兵船躲各岙⑤,皆不见。遂上东涌山四望,只倭船一只,泊山后南风

① 旖旎 (yǐnǐ): 娇柔。

② 善刀:擦拭刀。

③ 要:总,总之。裙钗:代指 妇女。

④ 竟学:学完,学会。

⑤ 岙 (ào): 山深奥处,常用作地名。

香,一泊布袋香。二香相连。篷 樯俱卸,但掠定海白忲船,藏 南查隐处。伯起即将海道红票, 埋藏山上,并拗天妃判官手为 证。忽见南查船张帆来。施七 曰:"此非好船,好船不起帆赶 我也。"李进曰:"今勿走,走 则铳打立尽。"

老实说,不杀汝。"众未应。倭 以刀恐之者数。众栗栗相视。伯 起知不免,大声曰:"我说亦死, 不说亦死。我等是军门海道差 来,闻汝造船三百只,我军门 海道已备有战船五百只,汝来 则战。汝等若是好船,何故久 泊此地? 今日杀我也由汝,不 杀我也由汝。汝杀我,兵船即 至矣。"于是群倭齐拍手,喃喃 且吐舌。通事曰:"他琅砂矶, 国王差往鸡笼,①风既不便,归 去恐得罪,欲将你首军一人,去 回报国王免罪,决不害汝。"即 间谁是首军。众指伯起。首军 者,彼处老爹之称也。遂呼伯 起过船。伯起奋而过曰:"我今 拼命报国矣。"即索网巾于倭, 得之,又索衣,首军以番衣予 之,不受,从叶贵等借衫递与 之。倭首军陪伯起食饭。此十

① 鸡笼:即基隆。

八晚事也。

十九亭午,带所掠船并我船,送至台山外。伯起为请放,即放各船归。

倭船大可丈八,内有乌四 匹,铜铁满舱,皮箱甚多。叫 我人去看。说:"汝中国人生有一国人,我们是有一人,我们是一个人,我们是一个人。"说你国简易,说中国人。一个人,说不可以不可以不会。"们是不会,你是不写。倭即写"日本人有情",倭又抹却"有"字,仍写"无"字。

七又言①,倭人与吾人亦 无甚异,但喜弄刀,或以刀作 铳,眇视而声之,无刻不然。

此差原系方舆。與荐伯起 自代;傅盛等三人,皆方舆所 遺。三人归,而伯起不返,可 怜。明年三月,以计绐之²,送 归。得为海上裨将。 明朱国祯《涌幢小品》卷 30

杨涟惨祸本末

杨涟,字文儒,号大洪,应 山人。万历三十四年进上,授 常熟县尹。赠太子太保,谥忠 节。公初为县令,迁户、礼。兵 垣给谏,历事三朝。以移宫一 事为群小所忌③,庚申冬告归。 癸亥起用,升礼科,历都御史。 见魏忠贤、客氏专擅,遂声用 一日,东户四年甲子六权 惊怖累日④,既乃大泣于上前, 云:"外边有人计害奴婢,且谤

① 七:即前文说的施七。

② 绐 (dài);骗。

③ 移宫一事: 指明光宗驾崩后,宠姬李选侍留居乾清宫,欲千朝政,杨涟、左光斗等人强迫她迁出一事。

① 珰 (dang);此指宦官。

皇爷。"上云:"前日有科道官 沈参立枷事,你如何说?"忠贤 知上意叵测,遂匿涟疏不进。

首辅叶素善兴, 调停为 "姑不究"之旨: 南北台省交章 劾忠贤,悉留中不报。越几日, 二更许, 忠贤手封墨敕, 不由 阁票①, 竟送该科, 削涟等为 民。时值苦暑, 钮锁铁铛, 惨 如炮烙。都城士民数万,拥道 攀号,争欲磔官旗而夺公②。公 四向叩头,告以君臣大义,始 得解散。及至都城, 竟下镇 抚③。许显纯问:"你如何首倡 移宫?"公答云:"我只见乾清 宫之当静, 皇上之当尊, 旧宫 人当避新天子, 九卿科道俱有 公疏。至于宫内处得相安不相 安,与我论移宫者不相干。"又 问云"你如何陷皇上不孝?将 刑具过来!"公答云:"有天日 在上,此地明心堂,不要改作 昧心处。"又问大计事①,公答

云:"大计时我在家,我在京时 未遇大计。如今考选诸人现在, 何不拿来对审?"又问熊廷弼赃 事,公答云:"辽阳未败时我尚 豫上参疏, 岂既失广宁而反为 营脱? 试问廷弼原招曾改轻半 字否?"又叫:"加起刑来!"公 云:"加甚么刑,如今有死而 已!"许显纯密承珰意,异刑酷 拷, 肉绽骨裂, 坐赃二万, 五 日一比⑤,髓血飞溅,死而复 甦。许显纯意将头面乱打, 齿 颊尽脱;钢针作刷,遍体扫烂 如丝。公骂不绝口。复以铜锤 击胸,肋骨寸断,仍加铁钉贯 顶,立刻致死。时七月二十四

① 阁票:经由内阁加签传旨。

② 磔 (zhé): 撕裂。

③ 镇抚:此指锦衣卫的官衙。

① 大计:重要的谋画,此指杨 涟等人拥立熹宗即位事。杨涟公元 1620 年冬辞官归乡, 熹宗公元 1621 年即位,故杨涟称自己"未遇大计"。

⑤ 比:此指拷打。

日也。是夕,白虹亘天。挨延 七日,始得领埋之旨。随行舁 榇①,田尔耕又复使人劫去。亦 炎蒸暴,蛆蝇填集,止存血衣 数片,残骨几根,以恶鸣木殓 之。老仆比赃身死②,三岁幼弟 惊死,亲戚朋友填满囹圄,家 赀产业席卷扫卖完赃。至崇祯 元年始得赠谥,子荫国子监生。 请计六章《明季北略》卷2

袁崇焕立志五年复辽

廷推袁崇焕为宁锦督师。 崇焕赴任陛见,上召问曰:"建 部跳梁③,十载于兹,封疆沦 陷,辽民涂炭。卿万里赴召,忠 勇可嘉,所有平辽方略,可具 实奏来。"崇焕奏:"所有方略, 已具疏中。臣今受皇上特达之 知,愿假以便宜,五年而建部 可平,全辽可复矣。"上曰: "五年复辽,便是方略,朕不 封侯之赏,卿其努力以解天下

倒悬之苦,卿子孙亦受其福。" 崇焕谢恩归班。上暂退少憩。给 事许誉卿面叩五年之略。崇焕 言:"聊慰圣心耳。"誉卿言: "上英明,岂可漫对。异日按期 责功, 奈何?"崇焕抚然自失。 顷之上出,崇焕即奏,"东建四 十年蓄聚,此局原不易结。但 皇上留心封疆,宵旰于上①,臣 何敢言难。此五年之中,须事 事应手,首先钱粮。"上即谕户 部署部事右侍郎王家祯著力措 办, 毋致不充于用。崇焕又请 器械,谓:"东建蓄谋已久,器 械犀利,马匹调习。今后解访 弓甲等项,亦须精利。"上即谕 工部署部事左侍郎张维枢,今 后所解各项,须铸定监造司官 及匠作姓名,若有脆薄不堪者,

① 昇榇 (yúchèn): 抬棺。

② 比:追征。

③ 跳梁:跋扈。

① 旰 (gàn): 晚。

俟查究治。崇焕又奏:"王年之 中, 事变不一, 必须吏兵两部 俱应臣手, 所当用之人即与选 授,所不当用者,勿致滥推。" 上即召吏部尚书王永光, 兵部 尚书王在晋,谕以崇焕意。焕 又奏:"以臣之力,制全订而有 余, 调众口而不足。一出国便 成万里,忌功妒能,夫岂无人。 即凛凛于皇上法度,不以权掣 臣之手噜,亦能以意见乱臣之 方略。"上起立伫听者久之,寻 谕:"条对方略井井,不必谦逊, 朕自有主持。"阁臣刘鸿训等俱 奏:"请假崇焕便官,赐之尚方, 至如王之臣满桂尚方, 应行撤 回,以一事权。"上深然之,命 拟谕来看。

> 清留云居士《明季稗史初 编》卷1

袁崇焕被罪

袁崇焕以道臣治宁远。未

几,东人又大举深入①。前此, 东人所攻必破,无不望风溃者。 宁远孤城外悬,忽闻东人警,举 朝大骇,以为必不可守。崇焕 泣血誓守,啖草以励众曰②: "荀能同心死守,我为牛羊以 报,是所甘也!"众感其意,为 取西洋大炮,置之城头,为坚 守计。东人至,数里而近,一 望无际,众皆惧,谓一至城下, 便不可敌。欲发炮击之,而未 有习者。惟崇焕一庖人③,尝闻 西人之发炮而无害也, 姑试为 点放。炮一发,而数里之外东 人狂奔不止, 其被击杀者数百 人。于是, 东人惧, 不敢以大 队薄城④,而城中亦以炮为可 恃,大小间发,杀东人无算,东 人遂罢归。

① 东人:指金兵。

② 啖 (dàn) 草: 吃草。

③ 庖 (páo) 人: 厨师。

④ 薄城:迫近城池。

崇焕军威大振,擢为抚 台①。大帅满桂亦受优擢。中国 之敢议战守,实自此始也。崇 焕旋又与王总督及大帅满桂不 合。朝议曲调之,终不讲。东 人又犯锦州,至宁远城外,丧 不得志而去。会东人有大丧,别 皇帝登极,磔魏珰后③,凡珰所 皇帝登极,磔魏珰后③,凡珰所 以大司马经略辽事。上虚已委 用之。召对之日,慰劳倍至。

未几,东人阑入遵化①。督臣刘策、大司马王洽,具不识边事,仓皇无以应敌。东人长驱薄都城,急召崇焕入卫,宣大各镇兵亦先后至。崇焕固以灭东人自任,一旦纵敌至此,唯死战庶足赎罪⑤。乃与敌相值辄避去。

第力请率兵入城休养[®], 上不许,已深疑崇焕矣。都中 人又喧言崇焕导敌入犯,上益 切齿,乃召崇焕入,即下诏狱,而擢满桂为武经略,以祖大寿、熙云龙辈俱为统帅。边兵素感 崇焕,桂与大寿又互相疑,之 寿辄率兵归宁远,远兵大旁。则 用孙承宗言,置大寿擅归不忠良。大寿之母亦以忠有不叛去。满桂合各擒,兵与敌战,桂战没,云龙谷擒,兵大溃,几歼焉,幸东人得流,几歼焉,幸东人得。 归, 诛王洽。

清留云居士《明季稗史初编》卷 15

① 摧 (zhuó): 提升。

② 珰 (dāng): 宦官。

③ 磔 (zhé): 分尸。

阑:擅自闯入。

⑤ 庶:差不多。

⑥ 第: 只。

⑦ 磔(zhé):古代酷刑,即分 尸。

老尚书巧谕门生

国朝尚书刘南垣公, 请老 家居。有直指使者,以饮食苗 求属吏,郡县患之。公曰:"此 吾门生, 当开谕之。"俟其来, 款之,曰:"老夫欲设席,恐妨 公务,特留此一饭。但老妻他 往,无人治具,家常便饭能对 食乎?" 直指以师命,不敢辞。 自朝过午,饭尚未出,直指饥 其。比食至①, 唯脱粟饭, 豆腐 一器而已。各食三碗, 直指觉 过饱。少顷, 佳肴美酝, 罗列 盈前。不能下著②。 公强之,对 曰:"已饱甚不能也。" 公笑曰: "可见饮食原无精粗,饥时易为 食,饱时难为味,时使然耳。" 直指然其训。后不敢以盘餐责 人。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷9

崇祯欲造船航海

① 比:等到。

② 著:通"筋",筷子。

③ 北兵:清军。阑入:入侵。

④ 首揆:首相。票拟:首相于 奏疏上代皇帝拟定的批示。

矣。

然起工估计,仍是工部职 掌,造船三千,每船价值计银 二千两,共应支销钱粮六百万。 工部于估计疏曰:"臣部现今库 藏如洗,分任船费亦须三百万, 计无所措, 事又在必行, 日夕 筹躇。有河南、开封等府,积 欠臣部料价银七百几十万,合 无将此一项听臣那借①,即日 马上差人,再限刻起解,以为 造船之费可也。"时开封河堤为 流贼所决,城郭现在水底。上 又允之,急移咨兵部,促三百 万以需起工之用。兵部则曰: "用兵所需,臣部安敢推委?但 造船三百万, 非捻指可就。况 当此库藏如洗, 歼解阻绝, 巧 妇安能为无米之炊? 臣杳凤阳 等府,欠臣部马价银八十余万, 催其陆续先解,以应工部造船 支费。此现在钱粮,无烦设处 者也。"上又允之。

工部初意,实欲向兵部措 银几万,为起工搭厂规模,不 谓兵部正移空文一纸,竟同本 部之游戏浮词。乃乞怜于户部, 大司农曰:"现今山东路梗,则 有庚癸之虞②,自救事王 人有庚癸之虞②,自以勤王四 集,冏藏与厩肆皆空。乃告 于东西江米巷绸布二商,令银 票于留都④,苏、杭官库兑银, 应者及百而止,人有千余,数 不上半万也。亦以零星而上。

时已为闰十一月中,北兵则入山东,连破兖、青二府,州县小城,在所不计。造船之价银,两奉旨,其事则究归工部。工部恐为建议者参其泄泄从

① 合无: 莫如。那: 挪。

② 庚癸:此指告贷借粮。

③ 冏 (jiǒng)卿:官名,即太 仆寺卿。

④ 留都: 指明朝旧都南京。

事①,乃为脱壳之谋,以神其变化,上一疏曰:"造船之费,两 部虽经掰画,奈令九门昼闭,正 商裹足,油钉板木无从置买,匠 作舵手亦无从觅雇,而行兵之 事又刻不容缓,如之奈何? 为今之计,臣部适差监船厂,合无令定 带往厂中,则物料现备,匠正 处拥,商贾凑集,可以计已空 营也。"上又允之。

时为十二月初也。此事已 实责在朱正色一身,正色若非 金蝉,宁不畏军法从事? 谁知 正色之计更妙,谈之侃侃,听 之凿凿,其疏言曰:"造船攻心, 省臣妙算;同仇之恨,人所同 心。但臣所督造者,由闸运粮 腹里之船,非乘风破浪航海一 切。就海与腹里,板木不同, 切铁不同,式样不同, 根, 反, 大师手 操驾作用不同。今欲为此,必 须资材于闽、广,营造于海涯, 专敕彼处两抚计日完工,即从 海上驾往而北,以動大事②。因 材因地理,势之必然,臣非敢 为膜外视也。"疏上,准移敕两 广督台与福建开府矣。

旧例,省臣上疏,不逾五日落旨;部覆省臣疏,大约十日落旨;部覆省臣疏,大约十日内。至部属奏章,则候旨一月也。朱正色之旨,得之于十六年二月初旬,都察院请教是。至是为二月终矣。至是,为二月被报,先极赞科臣之策之之。等持据料理,极欲起工建造,但今北兵已出,海宫至遗,造船之说,不必议可也。奉圣旨:"是。"

清计六奇《明季北略》卷

① 泄泄 (yì): 弛缓的样子。

② 勒 (xiāng): 通 "襄", 成。

18

崇祯禁私奄割

上谕礼部,朕览《会典》自 宫禁例一款,民间有四五子以 上,许以一子报官奋割①,有司 造册送部院,收补日选用。敢 有私自净身者,本身及下手之 人处斩,全家发烟瘅地面充军。 两邻歇家不举者,治罪。我祖 宗好生德意,真至周密,故立 法严明。近来无知小民, 希图 财利,私行奋割,童稚不堪,多 至殒命, 违禁戕生, 深可痛恨。 自今以往,且不收选。尔部可 宣布朕命, 多列榜文。谕到之 日为始,敢有犯者,按法正罪。 仍许诸色人等,当时首告本地 方官司奏闻。邻右歇家不举,从 重治罪。有司知而不禁,并行 究处。倘有强奄他人, 希图诬 赖的,讯明反坐,决不徇纵。布

告中外, 恪行遵守②。

清留云居士《明季稗史初 编》卷1

崇祯之死

十七日③,上召文武各官。 上泣下,诸臣亦相向泣,束手 无计。上书御案,有文臣个个 可杀语,密示近侍,随即抹去。 是日,襄城伯李国祯领京营兵 出城,立营城下,数万人一时 溃散。夜漏半,曹化淳开广宁 门迎贼入④,守城勋卫皆逃。御

① 奄割: 男子割去睾丸。旧时 入宫做太监的人必先奄割。奄,同 "阉 (yǎn)。

② 恪 (kè): 谨慎。

③ 十七日:指崇祯十七年(公 元 1644 年)三月十七日

④ 贼:指闯王李自成军。反动统治阶级诬蔑农民起义军为"贼",诬蔑起义军首领闯王李自成为"逆闯"。

史王章, 贼呼之降, 不应, 遂 杀于城上。给事中光时亨即长 跪迎降。贼军师宋献策占十八 无雨,则京城不可破,有雨则 一攻即下。至是日黄沙障天,忽 而凄风苦雨良久,冰雹雷电交 至,时贼已屯西城下,火炮飞 入城中,西城竟日无人敢行。近 暮,定武桥南火起,始知外城 已陷。阉走告上①,上曰:"京 营兵何在? 李国祯练兵何在?" 阄曰:"皇爷安得有兵? 京营兵 皆散,今唯有劝皇爷走耳。"先 是十五夜,上复召巩永固,问 以前策,永固对曰:"贼前尚远, 人皆畏贼, 六龙南幸, 从者必 多。今贼已逼近,人心瓦解,从 行者臣,不敢误陛下也。"上颔 之,及是夜,叛阉杜勋至城下, 呼王相尧缒城入讲,或欲留 之?"勋曰:"我家万岁爷爷威 势盛强,不反命者, 立屠京师 矣。"遂纵去。一鼓,上召新乐

侯刘文炳及巩永固, 今速带家 丁护驾。二臣曰:"臣等何敢私 蓄家丁,所有家人,岂能当贼。" 上亟退, 召太监王承恩入, 密 语移时,急令出部署丁为巡南 计。又别传 谕至内阁,命成 国公朱纯臣提内外诸军夹辅东 宫,留守京师。已而呼酒与周 后、袁妃同坐痛饮,慷慨诀绝。 妃先起行,上拔剑砍之毙。后 急返坤宁宫自缢。上视之曰: "好好!"坤仪公主在旁哭不已。 上叱之曰:"汝奈何生我家?"亦 刃之。公主以手仰格,臂断,闷 绝干地。上又今太子定王出辟 民间,尽去本等冠带,戒谕今 后慎毋露帝皇家形迹, 时承恩 复命。上即微服杂内阉出东华 门, 至朝阳门, 托言王太监奉 旨出城,守者请以天明请验。扈

① 阉 (yān): 看守宫门的太 监。

十九日丁未,阴云四合,城 外烟焰障天。宣武门守门太监 王相尧领内丁千人开门迎贼。 伪将刘宗敏整军入,军容甚肃。 张缙彦守正阳门,朱纯臣守朝 阳门,一时俱开,二臣迎门拜 贼。贼登城,杀兵部侍郎王家 彦于城楼,刑部侍郎孟兆祥死 于城门下。兆祥子进上孟章明, 同母何氏、妻王氏,自杀于寓。尚衣太监何亲见公主仆地未起,曰:"贼已将入,恐公主遭其辱,且至周府中避之。"乃负之出,宫人魏氏太呼曰:"贼入大内,我辈必遭所污,有志者早为自计。"遂跃入御河死。顷者从死二百余人。群贼入城,取道演象所,群象皆泪下如雨。

殉难者,大学士范景文 井死。户部尚书倪元璐从容自 益。左都御史李邦华自缢。左都御史李邦华自缢。左副都御史李郎御史庙郎, 大理诗中。左副都御史唐龙邦继、 大理诗卿凌入仆寺丞明是, 大理诗明之, 大理诗明之, 大理诗明之, 大理诗明之, 大理诗明之, 大理诗明之, 大理诗明之, 大明之, 大明之,

新乐侯刘文炳集男妇共十 六人,登楼自焚。其弟刘文耀 同祖母瀛国太夫人投井死,时 年九十余。彰武侯扬崇善自缢。 惠安伯张庆臻,合门自焚。宣 城伯卫时春率妻孥,同投大井 中,无一存者。都督周镜自尽。 驸马巩永固公主柩尚在堂,同 子女四人坐堂中,纵火自焚。

> 清留云居上《明季稗史初 编》卷8

吴三桂再叛

康熙十一年秋,上以三桂 逆谋渐著,欲先发制之,以其

① 跣 (xiǎn): 赤脚。

② 舄(xì):古代一种复底鞋。

乞师入关,有功社稷,不欲显 正其罪,特召三桂移镇关东,予 以世职,盖欲销其逆志,以功 名善终也。

诏至云南,全藩震动,反 谋益急。然巩举兵滇蜀, 所在 阻隘,不能全进。谋至中原,据 腹心,以至指臂长驱北向,可 以逞志。乃拜受诏命, 待使者 益谨,而阴部勒将吏。使始不 知狡谋,乃日以上命促之,督 责过深,颇凌辱其将吏。始请 改期,继请缓行,皆持不可。三 桂欲反,恐其下不从,乃设宴 大会诸将。酒三行,起而叹曰: "老夫与诸君, 共事垂三十年, 今四海升平, 无所用吾辈, 行 且远矣,未知圣意所在,且尽 今日欢,与诸君叙故,未识异 日复相见否。"诸将闻言皆泣 下。时有十三太保者,皆藩下 都统佐领官,三桂寄其心簪①, 令将强兵护藩府,至是皆喻意,

约期待变。越两日,使者促益 急。三桂下教会诸将曰:"行期 迫矣,朝廷之严谴,不可逃也。 若使臣之驱策,老夫不意至此。 诸君行矣, 毋使徒受使臣辱 也。"诸将怒曰:"行即行耳,何 相逼为?"三桂复慰之曰:"朝 命也,诚不可缓。但向者,诸 君得处此土以有其家,以享富 贵,伊谁之赐?愿君思之。"诸 将皆稽首曰:②: 激殿下之福。" 曰:"非也。"诸将曰:"然则君 上之恩?"曰:"是已,未尽然 也。昔我受先朝厚恩,待罪东 陲,值闯贼构乱③,召卫神京。 计不能两全, 乃乞师本朝以复 君父大仇。继平滇蜀,得栖息

① 心膂 (lǔ): 指亲信得力的 人。

② 稽(jī)首:古时一种跪拜 礼。叩头到地。

③ 闯贼:指闯王李自成。称 "贼"是对农民起义军的诬蔑。

于此。今日之富贵,皆先朝余 荫耳。故君之陵寝在焉, 可无 别乎?" 先是辛丑冬, 三桂兵临 阿瓦, 檄取永历以归, 缢使贵 阳府治, 殓其遗骸, 槁葬府城 外①, 故云尔。诸将皆拜听命, 于是卜日谒陵。先期,复集诸 将谓之曰:"别故君,当以故君 之衣服见。"指其首曰:"我先 朝曾有此冠乎?"指其身曰: "我先朝曾有此衣平?老臣月易 服以祭,诸君其预图之。"诸将 皆曰:"诺。"乃下令三军,择 其曰启行,趣使臣先发②。至 日,各具汉官威仪③,集陵下。 三桂易方巾素服,酬酒山呼,再 拜恸哭,伏地不能起。三军皆 哭,声震如雷,人怀异志,盖 至是三桂之反谋成矣。

将行,复下教属将吏曰: "老夫耄矣④,行且戍边,唯是 戍伍之事,不可以不习。明晨 当于郊外大阅。后期者. 按以 军法。"向晓,鸣鼓角,整队伍, 军容肃然。三桂披甲上马,扬 鞭疾驰,发三矢皆中的。长枪 大剑,画甲雕戈,罗列左右。每 驰马一回,即于马上接一器运 之。风驰雨骤,英武绝人,其 意欲以力诎众心也⑤。

癸丑冬,三桂就道。命前队先行,自拥大军殿后⑥。日行三十里,行数日,即称疾不起,抚臣驱之急,使者日三四辈至榻前,词益峻,色益厉。三桂坚卧不起,诸将数来问疾,劝进药饵,不听,故以言激之曰:"吾疾在心,岂药石所能愈乎?

① 槁葬:暂时草草埋葬。

② 趣 (cù): 催促。

③ 汉官威仪:汉朝官吏的服饰制度。此指吴三桂及其将吏穿戴明朝的服饰。

④ 耄 (mào): 老。古称七十岁的人为耄。

⑤ 诎 (gu): 屈服。

⑥ 殿:行军走在最后。

想曩者披坚执锐①,身经百战, 开拓疆字, 有大勋于王室, 竟 皇帝不以老臣 为不肖, 锡之藩 封②,载在盟府③。今抚臣一外 吏,相凌乃尔,一旦入国门付 廷尉,我岂有生路耶!"诸将闻 言,果忿忿而出,军士惠甲路 刃, 矢在弦, 马塞道, 风动尘 生,日色惨淡,居民皆骇走。袭 执抚臣杀之,持其首见三桂。三 桂顿足失声,以头抢地曰:"尔 辈杀我, 尔辈杀我。我三百口 死 不 旋 踵,即 尔 辈 亦 且 族 矣④。"诸将大呼曰:"唯有反 耳! 反耳!"三桂大喜, 霍然而 起,即部署诸将,囚执二使,以 抚首祭旗纛⑤。其妻闻变,哭而 出曰:"杀吾儿矣!"以长子尚 主,留京为质故也。三桂不顾, 传檄四方。前队在荆楚者,皆 举兵反。奉使笔帖式王新命⑥, 乘间得脱,疾驰五昼夜至京师, 赴兵部告变。至则以手抱柱,目

上视,气厥不能出一语。堂吏见状,知有异,急以汤灌之,半日始甦,乃大言曰:"三桂反矣,抚臣被杀,使臣见执矣。"举朝震动。

贵州提督李本深,张献忠 勇将也,从孙可望入京,后镇 黔中,阴与三桂往来。至是遂 从之反,发兵守险,声势甚大。 贵抚曹申吉,以片纸书三桂反 本深作乱内之函,插双羽,驰 告川湖总督蔡毓荣,所在戒严。 陕西提督王辅臣闻三桂反,即

① 曩 (nǎng): 以往, 从前。

② 锡: 赐。

③ 盟府:古代掌管盟约的官府。古时受封必有约书,这种约书收藏在盟府。

④ 族:灭族。

⑤ 纛 (dào): 古时军队或仪仗 队的大旗。

⑧ 笔帖式:官名。清代在各衙署中设置的掌理翻译满、汉章奏文书的低级官员。

欲举兵为应,因宁羌告警,以 请饷不给激怒军士,即回秦州, 据平凉以叛。诱降我巩昌游击 袁成栋、协防阶文岷洮、参将 潘瑀、临洮游击曾文耀、兰州 游击董正已, 遣赵陈两伪总兵 进屯巩昌,攻陷河东诸州郡。三 桂以辅臣为伪镇西大将军,陕 西总镇王屏藩,与辅臣俱受伪 谕伪印,密相联结,闻辅臣叛, 遂据守城监,发兵以应吴逆入 秦之师, 为西道主。三桂以屏 藩为伪将军。时有欲求先朝后 以系人望者:有欲疾行渡河,全 师北向:或劝下九江扼长淮,以 绝南北运道;或劝据关中巴蜀, 寒般函以自固。三桂皆拒弗从。 甫至湖南,遽僭大号①,改常德 府治为行宫,易黄瓦不及,以 漆黝之②,筑坛衡山下,告即位 于上帝,建国大周,改元利用, 复于山下结蓆厂万间,为受朝 之地,文武以次称贺。舞蹈未

毕,大风忽起,蔗厂卷入云中, 俄而骤雨如注。逆党草草卒事。 识者早知其不克终矣。

干是三桂以其婚胡国柱为 伪亲军金吾卫大将军、武英殿 大学士,与其将李本深攻陷湖 南诸郡,规图讲取:以其侄吴 之茂为伪西蜀大将,与屏藩、辅 臣合兵破甘肃, 下临巩, 驻师 陇右, 谋据关中, 与我定西大 将军多罗贝勒、巡抚华善、靖 逆将军张勇、提督王进宝相持 于武关。三关诸将,惟屏藩最 善用兵,每出偏师绝粮道,断 驿站,以隔燕秦音耗,散布流 言,煽动三秦,我军数为所困。 以其侄吴世宾为伪亲军金吾卫 大将军,率兵下广东,降我嗣 定南王孙延龄、广西提督马雄。

① 遽(jù):急。僭(jiàn):超越本分。僭大号,僭用帝王的尊号。

② 黝(yǒu): 淡黑色。此指涂 上淡黑色。

三桂封延龄伪临江王,授雄伪 东路都总官,以其将马承荫率 兵广东,降我平南王尚之信,俾 仍掌藩事①。授藩下都统王国 栋为伪辅翼将军,协守广东。复 遣使至福建,招靖南王耿精忠; 至台湾,招郑成功子经,使各 起兵,侵扰闽粤,以分我军势。 精忠、经皆通款于三桂。

其时,本朝之大将军镇守 岳州。与吴逆相持者,为川湖 总督蔡毓荣;将绿旗兵与督臣 协守三楚者,为江南水师提臣 杨捷;统满兵与提臣为犄角 退吴师者,为大将军赖塔; 场民师者,为大将军联者,为 大将军公图海;总统诸师、拥 重兵为南北声援者,顺承郡王 也。

当三桂起滇南,窥荆楚,李本深应于黔,精忠叛于闽,之信、延龄扰于粤,巴蜀施破,鄂岳告急。王辅臣据平固,下陇

右,王屏藩出阳平关,图凤翔。 人心摇摇, 当官无固守志, 天 下事几不可问矣。幸天夺其魄, 逼洞庭而不即渡, 得剑南而不 能守, 仅徘徊衡湘间。此乃天 命,非人力也。又三桂初发难 时,洛邑顽民,犹思禄父,故 讹言煽动, 所在响应。 耿尚二 王及台湾郑氏,皆通使往来。及 闻其南面自尊②,建号改元,设 官制历,由是天下解体,角材 而至者,皆思有以诎之矣。自 癸丑军兴, 滇蜀之间, 屡岁不 登,米一石价五六两,盐价三 四百钱一斤。军需孔殷③,则加 税田亩地厂,额征亩至五六钱。 征催严迫,怨声皿起,故所破 州县,旋得旋失。加税不足,又 于云南丽江等处,凿山开矿,采

① 俾(bǐ): 使。

② 南面:古代以面南为尊位,故称居帝王之位为南面。

③ 孔殷:甚多。

取金银, 日役苗夷万人, 土司 多忿怨。而三桂穷极奢欲,爱 妄陈圆圆,自收京时仍觅得之, 携之入蜀入滇,宠专房,昼夜 声色自娱,不理军务,协从之 众, 日引领以望王师之至。十 六年丁已, 大兵定浙东, 下八 闽,入两粤,精忠、之信旋皆 反正,延龄为马雄所轧,谋复 背吴,事泄被杀,郑氏亦退屯 岛中。闽粤既定,三桂之势益 孤。王师无东顾忧, 遂并力西 向。王辅臣据守平凉,与张勇 等相持三载。辅臣承伪旨,屡 以王爵饵勇①, 遣伪守备陈旺 赍伪谕伪印并吴之茂密书至, 勇即遭子云翼从口外入京奏 闻,与陕西提臣王进宝、孙思 克进攻益力,河东州郡,渐次 恢复。辅臣势蹙,遂率平凉、庆 阳、固原诸郡州以降。大军乘 势谋取汉中兴安,分路五路,屡 有杀获。三桂渐老素, 援秦之

师不继,所得州县,以次仍失。 屏藩、之茂据阳平关为平凉声 援。辅臣既降,屏藩、之茂益 弱,屡为大军所挫,后战败自 刎死,之茂遁入成都。奉省荡 平,王师遂由陇入蜀,夏国相 同李本深规取楚地,与我督兵 提臣满师等军,隔洞庭湖扎营, 湖巾飞矢雨砲,昼夜不息,国 相等不能进取尺土,士气渐沮。 顺承郡王遗书三桂,三桂不砲。

明年戊午,王师四集湖南,故土奄然归定。时三桂已退守成都。李深见势不支,谋复归顺。大将军公图海遣使谕以威福,遂降,国相西遁。三桂抗命,藉命苗兵为助。所为标枪,发无不中。得数十苗兵,扼降而守,百万之众,莫可谁何。至是皆遁归。胡国柱为逆藩额驸,有纨袴习,每出师,一切服用

① 饵 (ěr): 利诱。

玩好、奇花怪石、棐几湘帘、茶 铛博具,悉载以行,军垒未定, 先为经营, 日以诗酒自娱, 不 以军事为意。及王师压境,国 势日逼。国柱密谋急归顺,有 谋士争之曰:"王以大任属将 军,将军足一动,则黔中断左 臂,滇南援绝,荆楚解体,王 之全局俱败。且将军今日降,明 日诛矣。与其降之死, 不若力 战死。"国柱意已决,不听。马 宝亦力争不得,乃驰告三桂。值 中秋,三桂方拥歌姬与所嬖陈 圆圆临轩玩月,忽国柱变闻,大 呼曰: "吾事去矣。"即气噎, 仆 地遽绝。左右姬妾, 莫不惶骇。 急救之,不复甦矣。三桂死,夏 国相等扶其孙世璠于板前嗣 立,筑园寝于成都,皆僭谕制。 后大兵破蜀,发其塚,粉骨为 尘, 无余骼焉。

三桂构逆凡五年, 卒七十 有五。 清留云居士《明季稗史初 编》卷 261

吴三桂借兵满州以击李自成

① 流寇起:指李自成领导的农民起义军称"流寇"是统治阶级对起义军的诬蔑。

② 遄 (chuán): 疾速。

遺副将杨坤、游击郭云龙赴满 三桂受恩深厚, 悯斯民之罹难,

世祖乃遣睿亲王统师至宁 远,三桂遗睿亲王书曰:"三桂 初蒙先帝拔擢,以蚊负之身,荷 辽东总兵重任, モン威望, 素 所深慕。但春秋之义, 交不越 境,是以未敢通名。人臣之谊, 谅王亦知之。 今我国以宁远右 偏孤立之故,令三桂弃宁远而 镇山海, 思欲坚守东陲, 而巩 固京师也。不意流寂逆天犯阙, 以彼狗偷乌合之众,何能成事? 但京城人心不固, 好党开门纳 款,先帝不幸,九庙灰烬。今 贼首僭称尊号,掠掳妇女财帛, 罪恶已极,诚赤眉、绿林、黄 巢、禄山之流, 天人共愤, 众 志已离,其败可立而待也。我 国积德累仁, 讴思未泯②, 各省 宗室如晋文公、汉光武之中兴 者容或有之,远近已起义兵,羽 檄交驰, 山左江北, 密如星布。

京东地小, 兵力未集, 特汶血 求助。我国与北朝通好二百余 年, 今无故而遭国难, 北朝应 恻然念之,而乱臣贼子,亦非 北朝所宜容也。夫除暴翦恶,大 顺也; 拯危扶颠, 大义也; 出 民水火,大仁也;兴灭继绝,大 名也; 取威定霸, 大功也。况 流贼所聚,金帛子女不可胜数, 义兵一至, 皆为王有, 此又大 利也。王以盖世英雄,值此推 枯拉朽之会,诚难再得之时也。 乞念亡国孤臣忠义之言,谏选 精兵,直入中协西协,三桂自 率所部, 合兵以抵都门, 灭流 寇于宫庭, 示大义于中国, 则 我朝之报北朝者岂惟财帛?将

⁽I) 顺治甲申:即公元 1644 年。

⁽²⁾ 泯 (nǐn): 灭。

裂地以酬。不敢食言。"

王得书, 乃命汉军赍红衣 炮①,往山海关进发。及师次拉。 搭拉,复三桂书云:"向欲与明 修好,屡行致书,若今日,则 不复出此, 唯有底定国家, 与 民休息而已。余闻流寇攻陷京 师,明主惨亡,不胜发指,用 是率仁义之师,期灭此贼,出 民水火,及伯遣使致书,深为 喜悦,遂统兵前进。夫伯思报 主恩,不共流贼戴天,诚忠臣 之义也。伯虽向与我为敌,今 勿因前故为疑。昔管仲射桓公 中钩②,后用为仲父,伯若率众 来归,必封以故土,进爵藩王, 一则国仇得报,二则身家可保, 世享富贵,如山河之永也。"

三桂得书,感之,乃从大 兵与自成大战于一片石,败之, 追奔四十里。自成遂杀襄于永 平,屠其家属于京师,即夕弃 都遁,三桂与阿济格追杀至山 西乃还,而世祖已入都即位矣, 三桂遂降。

盖王于五月至京师,明文 武诸臣皆出迎五里外,下令禁 兵入民家,百姓安堵。旋遣屯 齐喀,和托等迎世祖。九月,世 祖自盛京至通州,王率诸王贝 勒文武大臣迓之入京③,十月 朔、即皇帝位。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年12月中华书局版

① 赍 (iī), 带着。

② 管仲射桓公中钩:春秋时期,于乾时之役,管仲射齐桓公,射中桓公的带钩。后来由鲍叔牙推荐,齐桓公不计前仇,用管仲为相,帮助桓公建立霸业。

③ 迓 (yà): 迎接。

嘉定一屠

七月初一日①, 会兵砖桥 东,不下十余万人,排挤拥塞, 纷呶如聚蚊, 多话为累。清兵 每战必分左右翼。乡兵不识阵 势,呼为蟹螯阵。每发挑战,多 不过十余骑,皆散落不集一处。 诸乡兵遥见兵出,拥挤益甚,手 臂相摩戛, 轧轧作声。淳耀闻 事急,呼其僚壻诸牛徐文蔚,慰 勉之, 使率西门镇乡兵疾驰赴 救,拜而送之。杭家村、安亭 镇一小聚落也,亦集众赴义,独 揭一红旗在前。诸乡兵因言红 旗者宜作前锋。执旗者,杭文 若也。其人曾习举子业,少年 锐气,率尔独出。其降人毛玉 佩,挥斩马刀,直前乱砍,杀 骑兵二人。战良久,复杀一人。 将夺其马,清兵攒稍剌之②,玉 佩、文若并死于阵。西门阵乡

兵冯满、庞瑞、许臣等犹奋死 血战,大呼并力,卒无应者,乃 曳兵反走。徐文蔚被杀。清兵 乘胜直前,走者不知所为,相 蹈藉而死,抉眼流肠,不计其 数。前阻大河,欲退无路,数 兵竟投戈赴水。时正溽署③,数 暴雨,河水骤涨,尸骸乱下,如 望无际。成栋大陈兵仗,踞,肆 兵所架高台,麾兵入镇,肆 天际。高台,麾兵入镇,肆 居戮,共杀一千七十三人,掳 去妇女无算,选美妇室女数十

① 七月初一日:指清顺至二年(公元1645年)阴历七月一日。 1645年6月,清军下江南,江南人民奋起反抗。嘉定(今属上海市)人民组织乡兵,在侯峒曾领导下,守城护敌。七月四日,清兵攻破城池,大肆屠杀,死难两万余人。七月二十六至二十七日,清兵再次大肆屠杀。八月十六日清兵又大肆屠杀。后姓。历史上称为"嘉定三屠"。

② 稍 (shuò):长矛。

③ 溽暑:又湿又热,指盛夏的气候。

人,置官氏宅。虑有逃逸,悉 去衣裙,淫盅毒虐①,不可名 状。分部括取金帛,满载往娄 东。城中犹讹传乡兵大捷,户 派煮酒饭若干,以犒胜兵。顷 之闻贩,悉括城中老幼,驱使 上城,连日夜莫敢交睫。于西 东南北荒落处,各设层台一座, 集众守之。因所获奸细,藏诗 迷于衣领间,有"女墙无树不 栖鸾"之句,疑于此处有内应 也。是日东关外传入成栋榜文, 有"开门降, 誓不杀一人"之 语,或谓大势已去,诸公官为 十万生灵计。淳耀拂然,推案 痛哭。峒曾、锡眉等,亦悲不 自胜,取榜共裂之。急遣人焚 沿城一带民居。烟焰张天,累 日夜不息。于烈日中督促民夫, 搬运砖石置城上,莫敢暂休。视 城外,一望旷荡,乡兵无一置 者。每近黄昏,风景惨淡,鬼 声啾啾。城中掩泪相视,共知'

必死矣。

嘉定本泥城。嘉隆间,倭 奴屡攻不能克。自邑令杨旦筑 砖城,最称完固。清兵发大炮 冲之,颓落不过数版,乃多舁

① 淫蛊毒虐: 极端凶狠残暴。

② 韬 (tāo): 掩藏。

③ 蹉跌 (cuōdiē): 失误。

板扉至东北城下①,以御矢石, 使数十人伏其下, 穿大穴, 腰 间各系长绳,有死者即牵去,复 用壮丁补之, 穴遂透。诸生马 元调侯元演元洁等,督民夫急 用金汁灰瓶尽力防御陷处。下 巨木寨之,清兵乃佯攻东门,潜 遺卒至北门,欲从水塞入,城 中复连下大石,不能克。是夕, 有赤气起于北方,俄变成黑,其 长亘天。守陴者喧传有神人披 发仗剑, 立马云雾中, 皆曰玄 武神也,望空罗拜曰:"神人相 助,我属无患矣。"然瞰城下兵 益众,攻益力,举炮益繁,终 夜震撼, 地裂天崩, 炮硝铅屑 落城中屋上, 簌簌如雨。婴儿 妇女,狼奔鼠窜,虽至穷苦,必 以一簪一珥系肘间, 曰:"此买 命钱也。"

挨至初四日,五更大雨,守 城百姓露立三昼夜,两眼浥 烂②,瞢腾欲仆③,复遇暴雨,

举体沾湿,食饮几绝,不能自 支,渐有去者。时当事者与诸 孝廉青衿,悉仗剑立雨中。见 守城者将散,大惊,分投劝勉, 然不能禁矣。清兵见守城者渐 弛,攻愈急。多缚软梯至城下, 一将以大桌覆其面,蹑梯而上, 势如飞鸟。城上砖石如雨、悉 中桌上,一跃而登,遂至断东 关,纵兵大入。峒曾犹坐城楼, 指麾自若。二子侍, 遽呼曰: "事急矣,何以为计?"答曰: "有死而已,复何言?所恨者枉 送一城百姓耳。"语未竟,守陴 者过而大呼城已破。峒曾急呼 二子去,不从,复大声呵之,走 数步复还。峒曾怒叱曰:"我死 国事,分也。祖母在,若辈应 代我奉事, 恋我何为?" 二子恸

① 舁 (yú): 抬。

② 浥 (yì): 湿润。

③ 膏 (méng) 腾, 朦胧迷糊。

哭而去。至孩儿桥,皆被杀。峒 曾溺盲家池,不死,立水中,叹 曰:"人死亦大难事!"回顾见 -伍目,乃其兵宪时隶也,随 峒曾在城,因使抑其首,冀得 速死。隶泣不从,固命之,乃 两手抑其首入水,啾啾有声,复 不死,为清兵引出斩之。竞夺 其首,献之成栋,枭示四门。一 日复悬门左旗竿上, 大署, 逆 官侯峒曾首级示众。初六日,清 兵弃城去, 绳绝堕地, 眼鼻已 溃,须发犹赫然可辨。国子生 朱熙识之, 急捧归, 箧送厂头 里。觅尸身不得,其仆哭于路 曰:"主君殉难时,下体著黄纱 裤用绿丝带结袜。"有童子知 之,指其处,验之良是,得就 木,若有神助云。

方城破时,西门尚未有兵。城中男妇悉西走,街路俱有乱 石阻塞,颠顿得达,号哭求启 关。淳耀坚握锁钥不应。其同

榜进士王泰际适至, 为百姓请 命, 语甚哀恳, 不从。复以年 谊动之,淳耀大怒曰:"若欲献 城,请自为之。我顷刻死人,不 顾年谊矣。"泰际急走南门,缒 城逸去①。俄闻城破, 方听启 关。城门为巨石堵塞,仅容一. 人往来。然鼠窜而出者,尚数 十人。及清兵至,悉从屋上奔 驰,通行无碍。难民在下者,反 阻绝不得路,悉投河死,水为 不流。淳耀兄弟知事不可为,方 下城, 遇其纪纲仆, 急问: "我 父安在?"谬应曰:"死乱兵矣。" 淳耀痛哭仆地不能起。时大雨 泞甚,渊耀自控一马至,趋淳 耀共乘。至一庵, 乃平日与其 同年友陈俶读书处也。主僧号 无等者尚在,献茶,啜茶毕,谕 僧无等曰:"大师急避,某兄弟

① 缒城:把人系在绳上从城墙上放下去。

从此辞矣。"因启键户取笔书云:"遗臣黄淳耀于弘光元年七月四日,自裁于西城僧舍。鸣呼!进不能宣力皇朝,退不能洁身自隐,读书寡益,学道无成,耿耿不灭,此心而已!异日寇氛复靖,中华上庶再见天日,论其世者,尚知予心。"书罢,顾视渊耀,已赫然梁间矣。淳耀仰屋而叹,遂缢其侧。

城之被破,在东关北偏第一铺,成栋尚在东关外小武当庙中,辰刻乃开关入,下令屠城。约闻一炮,兵丁遂得肆其杀戮。家至户到,小街僻巷,无不穷搜,乱苇丛棘,必用枪搅,知无人,然后已。丁兵每遇一人,辄牵之,,就后已。其人悉取,其人悉取,其人悉取,,至物尽则杀,故僵尸满路,,至物尽则杀,故僵尸满路,皆伤痕遍体,此屡砍使然,非一人所致也。予邻人偶匿丛案

中得免,亲见杀人情状。初吹一刀,大呼都爷饶命,至第二刀,其声渐微已,后虽乱砍,寂然不动,刀声制然,遍于远近,乞命之声,嘈杂如市,所杀不可计数。其悬梁者,投井者,断肢者,血面者,被砍未死手足犹动者,骨肉狼籍,弥望皆是。投河死者,亦不下数千人。

三日后,自西关至葛隆镇, 浮尸满河,舟行无下篙处。白 膏浮于水面,盆起数分。妇女 寝陋者,一见辄杀。大家闺彦 及民家妇女,有美色者,皆生 掳,白昼于街坊当众奸淫,髦 不知愧。有不从者,用长钉钉 其两手于板,仍逼淫之。嘉定 风俗,雅重妇节,惨死者无数。 然乱军中姓氏不闻矣。

初六日,成栋枸集民船,装载金帛子女及牛马羊豕等物, 三百余艘往娄东。财物木棉,悉 委弃不取。 始络绎入城。见室家零落,里 井萧然, 无不放声大哭。

十四日,城内外喧传明大 将左良玉已复南都,清将李成 栋等俱遁归杨州。或云成栋悉 辇金宝置高邮州, 俟秋高后复 谋大举。今崑嘉虽被戮,清兵 业已解散。尔时人心惶惶, 听 不根语,莫敢宁居。

> 清留云居士《明季稗史初 编》卷 13

嘉定二屠

二十三日, 江东朱瑛自称 游击将军,率五十人入具,行 牌督百姓守城,莫有应。诸生 张有光自郡归,从众剃发。过 察院前,见门启,偶入间观,朱 瑛立使人缚之。叱使北面跪,数 其罪, 戮之于市。民间竞传明 兵至, 瑛出西门, 就护国寺给

初十日后 , 士民幸脱者, 已经剃发者免死牌, 百姓争取 之。葛隆镇、外冈、马六杨家 行等镇,乡兵复聚,遇剃发者 辄乱杀。因沿路烧劫, 烟焰四 起。远近闻风,护发益坚。

> 有徐元吉者, 明吴淞所诸 生徐鸣鹿之子,向为本镇中军。 成栋使署坐营把总事。嘉定破, 每丁一名,勒令纳纳衣五领,铜 锡器五件,积资巨万。以剃发 为名, 日出行劫, 割人腹, 啖 人心肝,动以百计,虽遇亲戚 朋友无所择。其父鸣鹿, 素长 厚,每闻元吉杀人,辄仰天大 号。元吉怒,毒杀滋甚。与朱 香、曹寿、赵五、哈伯章等分 部杀掠,数十里内,草木尽毁。 时兵中无主,积尸成丘。唯三 四僧人,于被焚处,撤取屋木, 积尸焚之。民间炊烟断绝。

忽娄东浦嶂率兵至。有郭 元者,街市细民也。不胜愤,登 城数之曰:"浦六,我嘉定、太

仓一水之隔。嘉定被屠,未出 十日, 汝人面兽心, 公然来作 贼,剥取煨烬①。狗鼠不食汝 余,汝速去!不去,将磔汝于 市②!"嶂掩面反走,归诉成栋 曰: "嘉定恃其嚣顽,将复叛 矣。"成栋怒。二十四日, 遣娄 东降将万国昌等率兵至葛隆 镇, 屯织女庙。本镇刘敖、王 宪等, 集众得千余人, 椎牛共 盟③, 誓不反顾。因会合外冈镇 乡兵, 扎营薛市门桥, 吹角鸣 锣,连发大炮,挺刃奋呼,乘 锐疾战。清兵少却,乡兵奋死 追击,且战且行。有清将一,失 其姓氏,身长八尺余,面色如 铁,乘马压阵偶失队,乡兵朱 干道旁登溷④, 适清将单骑讨 其前,不意中突出抱之,因堕 河中。清将仓卒拔刀,未及出 鞘,朱六用两手紧束之,疾呼 * 求救。乡兵闻唤声甚急,反视, 见朱六正与清将相搏,溅水如

涛山浪屋。大笑,争下水擒之, 立刻枭斩,首级大几如五升 槃⑤。复鼓众急追,及于南马 头,复大战,共斩首七十二级。 乡兵欢声动地,以为此后不敢 正眼觑葛隆镇矣,遂稍懈散。

二十六日五更,清兵大至。 乡兵未集,惟孙小溪父子四人 守南桥。小溪被杀,清兵入镇, 居人尚未起,肆行屠戮,流血 没踝⑥。乘胜屠外冈镇。二十七 日,浦嶂等知外冈、葛隆二镇 已破,道路无梗,且嘉定初被 屠,虽有存者,势不胜抗。然 不剿绝,后必有变,因力劝成 栋再屠其城。是日,逢嶂者,都

① 煨烬 (weijin): 灰烬。

② 磔 (zhé): 古代酷刑,即分 尸。

③ 椎 (zhuǐ) 牛: 杀牛。

④ 溷 (hùn):厕所。

⑤ 槃 (pán): 承盘。

⑧ 踝 (huái):小腿与足的交接部分。

念本娄东人,距嘉定不四十里, 与嘉人士素通声气,非刑杀无 以示威。于是, 邑诸牛朱衷恂 以留发故, 枭首东门。诸牛娄 复闻, 嶂友也, 于南门外被缚, 尚呼嶂字曰:"浦君屏,我好友, 释我当厚报。"语未脱口,并其 妻子及娣及外甥,悉斩首,娄 氏血脉遂绝。遗民重足而立。嶂 乃安意肆志,发兵入村落打粮。 乡里男妇,悉用乱草蒙头,伏 水中以避害, 盖数十里无宁居 者。嶂日夜与其兵丁共分财帛, 并括取木棉器物,满载娄东。干 是,邑中贫富悉尽。未逾年,清 部院廉知嶂罪,下郡狱,受笞 无数②,旋伏诛。鸣呼,孰谓天 道远哉?

清留云居士《明季稗史初编》卷13

嘉定三屠

八月十六日,把总吴之蕃 起兵江东,被获,死之。

之蕃于江东起兵,至吴项桥登岸。嘉猷闻报,聚老营兵游泣曰:"汝曹闻之蕃前日语耶③?猝有不利④,我与汝皆碎骨矣。"老营兵踊跃用命。先遣人焚之蕃舟。之蕃兵皆乌合,见火起,一时溃散。之蕃连杀数人不能定,呼天哭曰:"我父子

① 龆龀(tiáo chèn): 指童年。 龆,同"髫"。

② 笞 (chī): 古代刑罚, 用竹板或荆条打人脊背或臀腿。

③ 之蕃前日语:指吴之蕃听到手下百户哈伯章、冯嘉猷投降清兵后,说:"奴辈皆世职,降何容易?俟大明兵得汝,定当抉汝眼,剖汝腹,抽汝筋,凿汝骨,今日且莫喜也!"。

④ 猝 (cù): 突然。

并死王事, 分也, 所恨心力殚 尽,得起义师,未战而溃,我 目弗瞑矣!"于是挺枪欲赴斗 死。居民汪三素与相识,以好 言诱之,阴谋窜取。之蕃素抗 直不疑,与同行至水旁,三忽 推之堕水, 为所擒。嘉猷兵呼 之蕃及其父祖名大骂,以所得 首级悬其项, 困辱万端。嘉猷 大陈鼓吹,取花红羊酒犒得胜 兵,即于其地缚之蕃,推入陷 车, 竞指骂曰: "吴之蕃之父, 本吴淞牧儿, 侥幸得一官, 何 足指数,敢作此事,岂非没福!" 之蕃大笑,骂曰:"奴辈自谓得 福,我惧灭门不久乃是祸。"徐 元吉瞋目顾之。之蕃复骂曰: "我朝廷世臣,父子忠节。汝曹 逆贼,狗彘所不食①,何敢以面 目向人?"元吉以粪秽寒其口。 之蕃唾而大骂,解郡城杀之。远 近始剃发称大清顺民云。

是役也,城内外死者两万

余人。予目击冤酷,不忍无记, 事非灼见,不敢增饰一语,间 涉风闻,亦必寻访耆旧,众口 相符,然后笔之于简。后有吊 占之士,哭冤魂于凄风惨月之 下者,庶几得以考信也夫。

清留云居士《明季稗史初编》卷13

史可法慷慨就义

顺治二年乙酉四月②,江都围急③,督相史忠烈公知事不可为④,集诸将而语之曰: "吾誓与城为殉,然仓惶中不可

① 狗彘 (zhì):猪狗。

② 顺治:清世祖年号。乙酉: 指 1645 年。

③ 江都:现在今江苏扬州市。 围:被清兵围困。当时史可法孤守扬 州,坚持十日。

④ 督相史忠烈公:指史可法。 因他以宰相身分督师,故称"督相"。 忠烈,史可法死后谥号。

> 清全祖望《鲒埼亭集·梅 花岭记》

李自成人京前夕

崇祯末年,北京人有只图 今日,不过明朝之意。贫富贵 贱,各自为心。每云:"流贼到

明叶六奇《明季北略》

① 谱:续进家谱。

② 和硕豫亲王:清太祖努尔哈赤的儿子,名多铎。和硕,"部落"或"旗"的意思,满语。

③ 午未之间:指壬午和癸未 之间,时为崇祯十五年和十六年之 间。

④ 内帑 (tǎng):皇帝私人的 银库。

皇太极之妻说降洪承畴

孝庄文皇后者,清太宗皇 太极之妻,世祖福临母也。有 殊色,资质秾艳,气体芳馥,见 者无不魂消。父母牧羊于伯都 纳,群牧涎其女艳,争以善草 地相让,以故所牧蕃息冠全伯。

宠压一寨。女之乍至也,皇太极方据地胡坐,纵酒大嚼,见女张手曰:"来,妮子坐此。"女低首弄带不语,亦不前。诸帝膝。女羞晕双颊,色如雨后海棠,绝欲高,皇太极乐甚。酒阑,寿极华丽。女知不免,始婉转陈词。自言出身微贱,不足偶至尊。今蒙赏及蒲柳⑤,获采葑菲⑥,固

① 扈从: 随从护驾。

② 佥 (qiān): 皆,都

③ 反:返回。

④ 寺人: 宫中供使令的小臣。

⑤ 蒲柳:植物名,即水杨。因 其早凋,常用来比喻衰弱的体质,也 用以比喻低贱。此处用后一比喻义。

⑧ 葑(fēng)菲:蔓菁与蒿一类的野菜。《诗·邶风·谷风》:"采 葑采菲,无以下体。"下体,指根和 茎。葑、菲的叶和根、茎都可食,但 根、茎有时味苦。诗经的原意是指采 者不应以根、茎味苦而连叶也抛弃,后来遂用作有一德而可取的谦词。

非所望。但虑天威不测,一旦色哀,恩移情替,使女萝无抚,秋扇见捐①,此身渺渺,其何以堪?皇太极东自河,女始明,好。然是,引谕山有余太极,归,然。解衣,极甚欢爱。皇太极飘间,然。然明,自不是常人。此事为此身。此是夜无复再邀顾的者之,不仅妖艳尤态,不仅妖艳尤态,有足多之,有是多者。。

崇祯九年四月,皇太极称帝改元,建国号曰:"清",立 女为后。于是牧羊贱女,正位 中宫,母临全国矣。皇太极四 寇明边,所获玉帛锦绣,夥如 山积。驼车橐载④,相望于道, 累月不绝。每行赏赉,后将士 而先后宫,而军士卒无变志,盖 胡后明眸善睐,一顾倾城,实

① 秋扇见捐: 秋天的扇子被抛弃。斑璟稑《怨歌行》:"常恐秋节至,凉风夺炎热,弃捐箧笥中,恩情中道绝。"是说秋凉后,扇即弃置不用。后来遂用以比喻妇女被遗弃。

② 便佞 (pián nìng): 善于以言辞取悦于人。

③ 多:推崇,赞美。

④ 橐 (tuó): 口袋。

势若飙风骤雨,承畴军士皆奔窜。自杏山迤南沿海至塔山,赴海死者,不可胜计。明师败绩,承畴被困。明年二月,副将夏承德献城降,松山遂陷,皇太极获承畴以归。

洪承畴者,中原才士,久 历行阵,负知兵名。中原之形 势,风俗掌故,均了了于胸。皇 太极久欲蚕食幽燕,并吞华夏。 于是遺宾客辩士,百计说之降, 承畴心弗动也。绝粒引吭, 誓 以死殉。皇太极嘉其忠烈、愈 欲降之,令于国中曰:"有能出 奇谋降洪经略者, 受上赏。" 当 是时贝勒、将军、宾客、说士、 文武以千计,瞪目摇首, 卒无 画一策,舒主患者。承畴有狎 仆曰金升, 习主性最悉, 献计 清帝曰:"我主人赋性沉毅,爵 禄刀锯,弗足动厥志①。惟颇喜 女色,粉白黛绿,满贮金屋,后 宫如夫人,盖不止六人也。荀

饰丽姝, 婉辞相劝, 或足稍动 厥心乎。"皇太极于是大索国 中,千红万紫,群萃禁门,遍 阅蛮花, 无一当意者。喟然而 吁,入宫长叹。胡后进曰:"国 主虎长百蛮②,威凌华夏。入宫 发叹,忧何深也?"皇太极曰: "尔女子焉知国事?"胡后笑曰: "察哈内附,朝鲜已平,锦州松 山, 名城迭克, 长城而外, 悉 属我矣。惟禹域块土③,未隶版 图,国主之意,其在斯乎?"阜 太极瞿然曰:"卿诚敏慧,悉我 心曲。经略洪承畴,中邦杰士, 我甚爱其才。盖欲有事中原,非 罗彼都人士为鹰犬, 何足展吾 骥足,而渠矢志不降④,奈何?" 胡后曰:曷不动以利禄,威以

① 厥:相当于"其"。

② 长 (zhǎng) 百蛮: 做百蛮 的主管者。

③ 禹域:指中原一带。

④ 渠:相当于"其"。

刀锯?"皇太极摇首曰:"否否!" 乃以金升之言,并选择未当事 告。胡后悄然以思,有间,颗 以目视皇太极, 两颊晕红, 似 有所陈白。皇太极曰:"爱卿亦 有奇谋秘计,利吾国平?"胡后 秋波莹莹,未遑答奏,一若此 中有难言之隐者。皇太极意殊 不忍, 拥之怀中, 低语曰: "苟 利社稷,一切便官从卿。"胡后 附皇太极耳絮语良久,语秘莫 闻。但见皇太极作色曰:"朕贵 为国主,乃为一顶绿头巾压杀 耶!"胡后徐曰:"主子勿怒妾, 妾岂自谋,为国计耳! 听否由 主,妾弗强也。"皇太极寻思半 响, 怃然曰: "无已, 从卿矣。 好自为之,毋令后人齿冷!"

于是胡后艳装盛服,屏从 人,至囚所。见承畴闭目危坐, 道貌岸然,凛乎若不可犯也。悄 问曰:"此位是中朝洪经略否?" 语音清脆,宛似九啭黄莺。吹

气如兰, 芬芳沁鼻。承畴冥心 待死, 闻娇声顿触素好, 自不 觉目之张也。胡后曰:"先生, 尔 竟欲殉节乎?"承畴惊问: "尔何人?尔何由知我?尔之来, 奉何人命?有何事?"胡后笑曰: "我非食人者,何事恐怖!且先 生矢志殉国,至怖事亦无过一 死,何恐为?"言时嫣然微笑, 眉态撩人。承畴曰:"吾非怯死 者! 卿来殊孟浪, 独不许一询 芳躅乎①?"胡后曰:"先生且弗 问妾,此来实挟一片菩提心,欲 拯救先生,脱离此苦海。"承畴 曰:"欲说我降乎!我心匪石, 不可转也,请闭口无多谈!"胡 后曰:"先生勿轻视我,我虽女 子,颇识大义。以先生一意死 节, 忠贯日月, 义薄云天。凡 有血气,宜无不敬爱,而谓我

① **芳躅** (zhuó): 行踪。躅,足迹。

忍夺先生志耶?"承畴曰:"虽 然, 子来必有所为。"胡后曰: "先生绝粒不食,非绝意求死 平? 然而绝粒者, 非经七、八 日不能气绝。当将死未死之顷, 饿火中烧,心绪潮涌,头昏目 眩,其苦楚有百倍于死者。妾 心慈善,忍令先生受此苦乎!因 手前猛毒汤药一带,来敬先生。 先生所求者, 死耳! 绝粒而死, 与服毒而死, 固无其殊异。先 生而畏死则已,先生而不畏死, 请尽此壶。"言次捧壶以进。承 畴此时身不自主,连呼好好。接 壶狂吸,流急气促,不禁大吐。 药沫飞溅,胡后衣襟尽泾①。承 畴自惭孟浪,冰霜老脸,不禁 飞上红云。胡后谈笑自若,出 绣帕徐徐拂拭。谓承畴曰:"先 生如是,不能死矣,似先生禄 寿犹未尽也。"承畴急曰:"是 何言?我立志已决,不死不休!" 接壶狂饮,霎时倾尽。胡后笑

曷胜饮佩。然而,妾还有一言 相渎,去家万里,身丧异邦,逝 者已矣。其如深闺少妇, 秋月 春风,梦想为劳,此境此情,其 何以堪? 多情如先生, 乃忍恝 置若是②!"承畴被胡后勾起心 事,中怀酸楚,泪涌如泉。叹 曰:"事到临头,何能复顾。"因 吟唐人旧句曰:"可怜无定河边 骨, 犹是春闺梦里人。" 胡后知 渠心已少动,因复挑之曰:"决 志殉国,在先生自谓忠贞不贰, 无愧臣节。由我观之, 殊不值 识者一笑也。"承畴曰:"子言 何为? 岂降将军反足称识时俊 杰乎?" 胡后曰:"先生中朝柱 石,国家栋梁,栋折榱崩,国 于何托? 为先生计,自官忍辱

① 泾:水径直涌流。

② 恝(jiá)置:淡然置之,不加理会。恝,不放在心上。

一时, 渐图恢复, 方不负明帝 重托。不知务此, 徒效匹夫匹 妇,自经沟渎①,于国家究有何 补?虽然,士各有志,我言赘 矣。先生既已服毒,其少安毋 躁。"言次微笑,若不胜揶揄 者②。承畴既醉其貌,又服其 识,中心憧憧,莫知所之。胡 后又曰:"先生身后,亦有遗语 诏家人否?我二人既然相遇, 青 鸟之职③,后死者责也。愿先生 语我!"承畴闻言大戚, 泪出如 珠。胡后手绣帕代为揩拭。且 曰: "先生勿悲! 污矣先生之 袍。"脂香粉气,馥馥袋人,承 畴心不觉大动,潜引其臂,亦 不甚拒。觉肤滑如脂,柔若无 骨。斯时也,几自忘身为楚囚 矣。是夜联床共话,引臂作枕, 洛甫巫山,其乐无极。次日,而 大明国经略大臣, 竟与胡后连 袂朝清帝矣。盖所谓毒药者,老 山参汁也。

承畴既降清,擘画朝政,部 署军事,谋之无不尽,行之无 不藏。卒赖其力,得以兼并诸 夏,统一寰宇。凌烟高阁上,宜 绘美人图。孝庄后荏席之功④, 可泯乎哉?

> 《清代野史》第8辑巴蜀书 社1987年版

沈百五批洪承畴颊

明末,崇明有沈百五者,名 廷扬,号五梅,家甚富,曾遇 洪承畴于馆舍。是时洪年十二、 三,相貌不凡。沈以为非常人, 见其穷困,延之至家,并延其 父为西席⑤,即课承畴,故承畴

① 自经: 自杀。

② 揶榆(yé yú),戏弄。

③ 青鸟:传说中西王母的使者。后遂以传信的使者为"青鸟"。

④ 荏 (rěn) 席: 卧席。

⑤ 西席:旧时称家庭塾师或 幕友为"西席"。

感德, 尝呼沈为伯父。后承畴 已贵,适山东、河南流贼横行, 淮河粮运辄阻,当事者咸束手, 于是洪荐百五。百五乃尽散家 财,不请帑藏,运米数千艘,由 海道送京。思陵召见, 授户部 山东清吏司郎中,加光禄寺卿。 不数年,承畴已降清朝,百五 独不肯, 脱身走海, 尚图结榜, 为清兵所获。洪往谕降, 百五 故作不识认曰:"吾眼已瞎,汝 为谁?"洪曰:"小侄承畴也,伯 父岂忘之耶?"百五大呼曰: "洪公受国厚恩, 殉节久矣, 尔 何人斯? 欲陷我干不义平!"乃 **揪洪衣襟,大批其颊①。洪笑** 曰:"钟鼎山林,各有天性,不 可强也。"遂被执,至于江宁, 戮淮清桥下。妾张氏, 收其尸, 尽鬻衣装,葬之虎丘东麓,庐 墓二十年而死②。初,百五结援 时,有死士五百人;沈死后,哭 声震天,一时同殉,殆有惨干

齐之田横云。

《清代野史》第8辑巴蜀书社 1987年版

阮大铖暴死

阮大铖降清时,清兵方下 浙东,俨然以抚建巡抚为掌握 中物。随军南行,至仙霞关,暴 死。其仆下岭求官不得。时值 天气炎热,三日后,乃得门扉 一扇,募土人舁下山^③,则尸骸 悉溃烂虫出矣,草草薄殓。不 知埋骨何地。无子绝祀。

> 《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

明南都之失

福王正位南都, 时马士英

① 批:用手击打。

② 庐墓:在墓旁搭盖小屋居住,守护坟墓。

③ 舁 (yù): 抬。

用事,不与马党者皆不得有为,填职而已。时兵部尚书杨维垣、翰林学士何应瑞、兵科给事刘邦弼、吏部尚书张捷、刑部尚书高倬五人,亦与群臣循故事,且一时以为都城安磐石也。

乙酉四月,御史黄澍草檄 清君侧,指贵阳为名①,以左良 玉兵东下,次九江,都城岌岌。 议屯兵逆左,请靖南侯黄得功 驻芜湖。自清兵陷扬州,而左 兵亦留不下,士英又以长江之 险未可疾渡,谋处堂之乐。五 月初九日,京口失守,即日清 兵疾至丹阳。

先是,从李贼受伪官者分为六等,请托日继,案不定。独 光时享先帝时常力疏无南 迁②,及寇陷京师,时享复从李 乞官;而周钟为贼草禅诏,有 "独夫授首,万姓归心"之句, 于是同日斩西市。诏谕如有缓 急阻驾者死,盖久无固守之意

用事,不与马党者皆不得有为,矣。至是丹阳报急,阁臣马士填职而已。时兵部尚书杨维垣、英与其所私劝上奔杭州以避其翰林学士何应瑞、兵科给事刘锋。

① 贵阳:指贵阳人马士英。

② 光时亨:明崇祯时任刑科 给事中,上疏反对帝都南迁。先帝: 指崇祯皇帝。

③ 扈跸: 随从侍驾。

天王庙, 行指杭州。

十一日, 忻城伯赵之龙与 大学士王铎、蔡奕琛、钱谦益 等合词恭迎清兵。清兵已至句 容矣, 犹恐伪降, 逡巡不即进。 迎者极嵩呼①,清豫藩曰:"必 忻城独来。"之龙乃夜出,小服 如罪人, 伏谒道左, 云: "天子 已遁,殿廷虚无备。"于是,系 忻城为信。十三日,入通济门, 果不设守,乃任用之龙等。杨 维垣、何应瑞、刘邦弼、张捷、 高倬五人,既不及从驾,城破 之日, 惧为所逼, 各先自缢死。 维垣向为魏逆珰忠贤之党②。 士大夫不齿。钱谦益有积望,为 东林贤者所皈向。乃生死相反 如此,物论之不足凭也。

清査继佐《国寿录・便记》

郑成功人镇江

郑成功,原名森,芝龙第

四子也。隆武养以为嗣,赐国 姓, 改名成功。顺治丙戌, 芝 龙降清, 羁置北京。成功率众 入海,驻思明洲。丁酉,闻芝 龙被杀,遂引舟师抵浙。八月 十八,袭温、台四郡,马信等 降,江南大震,将沿江数百里 港门填塞,以通马路。成功驻 台,数月忽去。戊戌,谋入南, 启行发炮, 飓风大作, 坏舟千 计, 乃还。顺治十六年已亥五 月十三日,成功率兵十万入南, 被甲能战者三万而已; 余俱火 兵。有一甲卒,即有五火卒随 之, 俱以布裹首, 赤足, 刀长 六尺,或长枪团牌。廿九日经 江阴。六月初一至初三, 蔽江 而上。初八至丹徒。十三泊巫 山祭天。诸舟环集,旗盖袍服 俱用红,望之如火。十日祭地

① 嵩.高

② 珰 (dāng): 指宦官。

及山河江海诸神,色俱用黑,望之如墨。十五,先以吉服祭太祖,次以缟服祭先帝,色俱用白,望之如茶。祭毕,大呼高皇帝者三,将士及诸军俱泣下。

镇江至瓜洲江面十里,清 朝守臣用巨木筑长坝、截断江 流,广三丈,以泥覆平,可驰 马。左右木栅有穴可射, 炮石 盘铳, 星列江心。用围尺大索 牵接木坝两端,以拒海舟,凡 费金钱百万。坝始成,被潮水 涌涨, 立刻冲断。南京部院郎 廷佐亲出祭江, 坝复成, 设兵 严守。操江蒋国柱,字君砥,满 洲人: 总兵管效忠, 字怀赤, 抚 州籍,满洲人,与镇江副总高 谦字吉斋者,协守镇江。又于 谈家洲伏兵二千,列炮下上。新 操江朱衣助六月十三到任,守 瓜洲。

十五日,海舟二千三百号 泊焦山。先遣四舟,外蒙白絮,

内载乌泥, 止操舵数人, 扬帆 而上。清兵望见,大发炮石。海 舟近坝,从容复下。清兵注射, 炮声昼夜不绝,有如轰雷,可 闻三百里。凡发炮五百,不伤 一艘。海舟既上复下,循环数 次,一以诱清炮矢,二以水兵 藏内, 近坝即入水砍断。十六 日, 度炮将尽, 悉舟过镇江, 莫 有遏者。十七日,上瓜洲,从 后寨杀入。清兵出御,盖东门 外有高岸, 清骑布列, 郑兵立 两旁水田中斫马足,大败之。朱 衣助方坐北门察院, 发令旗求 救淮抚亢得时,忽左右曰:"老 爷,不好了,海贼至矣!"语未 卒,两人趋至,挟朱去见成功, 抚以善言,已而脱之。郑将刘 某乘东门之胜, 直追入瓜洲城 大杀,将沿江炮移向谈家洲击 之,清兵立扎不定。有海兵二 十,忽自江中浮上,持长刀乱 斫。洲上兵走,海舟泊至,以

千人追杀,清师二千俱尽。复 移洲泡击镇江。

镇江告急于南京,南京发 洪承畴摩下罗将军铁骑千人赴 援。其兵铁甲如雪,大言曰: "这些海贼不够吾杀!"欲入江 剿绝。时苏、常四郡兵方畏敌 如虎,见京军欲居前队,其喜。 常州王总镇、无锡守备张科、江 阴守备施某、与罗将军、管提 督等兵共九队,凡万五千人,而 马居半。罗兵第一队, 管兵第 二队。苏、常四府拈阄,常州 王兵第八队, 无锡、江阴两营 从之。京军骄躁,急欲与战。而 海舟忽上忽下,见清军驻南,则 泊于北,清军驻北,则泊王南, 佯为畏避以诱之。清兵随走三 日夜不息,露立江边,甚疲。时 既酷署,又连日多雨,热后经 雨,雨过复热,热气熏蒸,甲 内尤不可忍。且大署, 聚立如 林,不敢出声,渴甚,多饮马

蹄遗矢①。马走两日夜,俱张口喘息。城中百姓送饭江边,兵谢之曰:"多劳汝等,吾辈不下咽矣。"继以炒米送出,亦不能食。兵曰:"吾为兵已久,昔日曾作流贼。凡临阵时必先啜牛粉,盖用小牛炙干研末,佩于身间,临阵吃少许即不饥。今为将者不知此,且雨热劳饿,不食已两日矣。"

时郑兵前队长枪,次阵团牌②,第三阵倭铳③。每一队五十人,前有五色旗一面领之。有滚被二人,滚被者,用一大棉被,厚二寸,一人执之,双手有刀。如箭至,即张被遮后人。箭过,即卷被持刀滚进,斫人马足。又有团牌二人。五十人

① 遗矢:此指马尿。

② 团牌: 圆形的盾牌。

③ 倭铳 (wō chòng);旧时火器,靠点燃火药发射铁砂或弹丸,因常为日本海盗所用,故名。

内,此四人者俱吃双粮。更有 挨牌遮箭。前一队五色旗,第 二队蜈蚣旗,第三队狼烟,第 四队铳,第五队大刀。后有一 人藏鼓,头上插有一旗。如鼓 声缓则兵行亦缓,鼓声急则兵 行亦急。然多步卒,清军甚轻 之。

递打一刀,故刚铦特甚①。清军云:"海贼利害,一刀杀为六段。"众问故,兵曰:"三人驰骑走,贼以刀齐腰削去,俱断,非六段乎?"然是时郑兵虽勇,而清骑不遽退者,以管效忠立于次队,欲斩反却者耳。

① 铦 (xiān): 锐利。

将见其勇健绝伦,欲生擒之,故 免,年四十二矣。败走银山,追 兵至,乃走山上。久之冲下,郑 兵不动,俱铁甲胄,钱面头子, 止露两足,用长刀砍骑,锐不 可当。射中其足,则拔箭更战, 清兵遂大败。

廿二日,效忠遥语郑曰: "从来止有马上皇帝,岂有水中 皇帝乎? 上来决战!" 顷之,有 两舟渡兵二千,结营干杨篷山 之菜园。效忠麾下勇将王大厅 率兵出战,郑将周都督立阵前 高声问曰:"汝得非管效忠乎? 何不速降!" 王不应, 即发一矢 中其趾。周方拔矢, 已连中其 趾者三矣。周怒,持刀直前砍 杀王,冲入阵。时郑将列一阵, 效忠望见,谓麾下曰:"此八卦 阵也,生门向江,官从此攻入。" 开门而出。及入,即变为长蛇 阵,击首尾应,击尾首应,遂 被围。效忠见不利,向执旗官

手中取旗,自荷而返,兵见之 俱退走。郑兵追杀,效忠部下 仅存三百人。效忠驰至城濠,郑 兵飞走亦随至矣,诸军皆散。

效忠初出兵四千,止存百四十人,叹曰:"吾自满洲入中国,好各十有七战,未有此二阵死战者!"常州王镇兵三百,存此七人。高谦五百兵,存三十七人。高谦五百兵,存以忠走南京。而蒋国柱走丹阳,台、西东路追至,闭门不纳。馁甚,只以张至常州,已夜半矣。呼城门,已夜半矣。呼城门,已疾甚,其下太守赵琪,琪不信,曰:"斯时宁有都爷至耶?"令王总镇出城面之,始启入。国柱疲甚,不俟卧具即寝于门。

镇江守将高谦与太守戴可立列炮城上,郑将马信驰城下大呼曰:"速速献城,迟则屠矣! 今外兵已杀尽,汝等不信,请观扬篷山。"守者大惧。有民棍

郝十应曰①:"俟议定出降,明 午廿三日会信。"乃去。时高谦、 戴可立与乡宦笪重光、杨鼎、陈 于鼎、王纪等俱在城上商之,纪 齿爵俱尊,对可立曰:"老公祖 亦随机可也。"可立泣一夜,撤 守城兵。次日,率二十人及百 姓五十人出城, 行至桥上, 各 将满帽投河中, 截辫发入见成 功。成功问曰:"汝是戴太守 乎?"曰:"然。"仍命为太守。 又与百姓曰: "若等苦十六年 矣。"郝十曰:"镇江须有兵守 方好,不然,恐后日兵去,百 姓不好。"成功怒,叱缚之,已 而得释。镇江城共三千七百垛, 成功发三千七百人登守, 旗帜 五色, 纷耀夺目。

成功服葛布箭衣,有暗龙 二条,边帽红靴。从者二人,织 锦暗龙纱衣,一人须发皓白。张 紫盖,有兵五百拥卫前后。成 功封福建延平王,军中称王爷。 廿四日,舟中送纱帽三顶入城,高谦挂"破口将军"印,银五百两,鼓吹引导,前有旗一面,书曰"赏功";戴可立三百两;知县任体坤二百两。廿五日,诸官入见俱去辫,兵民解发,悉戴网巾骔帽。下午,市肆俱大开。廿十六日,赏赉从征将士。廿十七日促装。廿八日启行往南京,留兵四千守镇江城。

清计六奇《明季南略》卷 16

努尔哈赤败叶赫哈达

太祖击败叶赫、哈达于古 呼山一役^②,时九部合兵,分三

① 民棍:指乡间的游民无赖。

② 太祖:清太祖爱新觉罗努尔哈赤。叶赫:明代海西女真四部之一,分布于叶赫河(今辽宁开原北)。哈达:明代海西女真四部之一,分布于哈达河畔(今辽宁开原南)。

路来侵,乃遣武理堪往侦,由 东路行百里许,度岭,见敌兵。

太祖闻叶赫兵来时已夜 半,恐昏夜出军致惊国人,传 语诸将,旦日启行,遂就寝甚 酣。妃富察氏呼上觉,谓曰: "九国兵来攻,何反酣寝,岂方 寸乱耶?抑惧之耶?"太祖曰: "我果惧,安能酣寝?吾若负彼, 天必厌之,安得不惧?今我顺 天必厌之,安得不惧?今我顺 天命,安疆土、彼不我悦,纠 九国之兵以戕害无辜,天必不 佑也!"安寝如故。

次日,祝告堂子以行,果 获大捷,斩级四千,获马三千 匹,铠甲千副。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

世祖自撰董妃行状

世谓世祖之董妃氏,为如 &明冒辟疆之妾董小宛,而世 祖自撰董妃行状,则谓其为满人。

其文如下:顺治十七年八 月壬寅①,孝献庄和至德宣仁 温惠端敬皇后崩。鸣呼!内治 虚贤,赞襄失助,永言淑德,推 痛无穷。唯后制行纯备,足重 范后世,顾壶仪邃密②,非朕为 表著,曷由知之③。是用汇其平 生懿行④,次之为状。

后董氏,满洲人也。父内 大臣鄂硕,以积勋封至伯,殁 赠侯爵,谥刚毅。后幼颖慧过 人,及长娴女工,修谨自饬,进 止有序,有母仪之度,姻党称 之。年十八,以德选入掖庭^⑤,

① 顺治十七年:即公元 1660 年。

② 顾壶仪邃密:但宫中的仪式严密。

③ 曷 (hé):怎么。

① 懿行:美好的德行。

⑤ 掖庭:后宫。

婉静循礼,声誉日闻,为圣皇 太后所嘉与。于顺治十三年八 月, 朕恭承懿命, 立为贤妃。九 月,复进秩册为皇贵妃。后性 孝敬知大体,其下上下,能谦 抑惠爱,不以贵自矜①。事皇太 后, 奉养甚至, 何颜色如子女, 左右趋走, 无异女侍。皇太后 良安之,自非后在侧,不乐也。 朕时因事幸南苑,及适他所,皇 太后或少违豫②,以后在,定省 承欢若联躬、联用少释虑,治 外务。即阜太后亦曰:"后事我 讵异帝耶!"故凡出入必偕。朕 前奉皇太后幸汤泉,后以疾弗 从,皇太后则曰:"若独不能强 起一往,以慰我心乎?"因再四 勉之,盖日不忍去后如此。其 事朕如父,事今后亦如母,晨 夕候兴居,视饮食,服御曲体 罔不悉。③即朕返跸晏④,后必 迎问寒署,或意少乱,则曰: "陛下归目晚,体得无倦耶?" 趣

令具餐,躬进之。居恒设食⑤, 未尝不敬奉勉食,至饫乃已⑥。 或命之共餐,即又曰:"陛下厚 念妾幸甚,然孰若与诸大臣,使 得奉上色笑,以沾宠惠乎?"朕 故频与诸大臣共食。

朕值庆典,举数觞,后必 频教诫侍者:"若善侍上,寝室 无过燠⑦。"已复中夜慽慽起 曰⑧:"渠宁足恃耶!"更趋朕寝 所伺候,心始安,然后退。朕 每省封事,抵夜分,后未尝不 侍侧。诸曹章有但循往例待报 者,朕寓目已,置之。后辄曰:

① 自矜 (jin): 自夸。

② 违豫:不愉快。

③ 罔:无,没有。

④ 跸(bì):指帝王出行的车驾。

⑤ 恒: 经常。

⑥ 饫 (yù): 饱。

⑦ 燠 (yù): 暖。

⑧ 城城 (qiān): 不安。

"此讵非几务①,陛下遽置之 耶?" 朕曰:"无庸,故事耳。" 后复谏曰:"此虽奉行成法,顾 安知无时变需更张,或目有他 故官洞瞩者,陛下奈何忽之。祖 宗贻业良重,即身虽劳,恐未 可已也。"及朕令后同阅,即复 起谢曰:"妾闻妇无外事,岂敢 以女子干国政,唯陛下裁察。" 固辞不可。一日, 朕览廷献疏 至应决者,握笔犹豫未忍下,后 起问曰:"是疏安所云,致轸陛 下心乃尔②?"朕谕之曰:"此秋 决, 疏中十余人, 俟朕报可, 即 置法矣。"后闻之泣下, 曰: "诸辟皆愚无知③,且非陛下一 一亲献者,妾度陛下心,即亲 献, 犹以不得情是惧, 矧但所 司审虑④,岂尽无冤耶?陛下官 敬慎求可矜宥者全活之⑤,以 称好生之仁耶。"自是于刑曹爱 书⑥,朕一经详览意,后必勉朕 再阅,曰:"民命至重,死不可

复生陛下幸留意参稽之。不然,彼将奚赖耶⑦?"且每曰:"与其失入,毋宁失出。"以宽大谏朕如朕心,故重辟获全大狱未减者甚众。或有更令复谳者⑧,亦多出后规劝之力。嗟夫!朕日御万机,借后内助,故得安意综理,今复何恃耶?宁有协朕意如后者耶?

诸大臣有偶干罪戾者⑨, 朕或不乐,后询其故,谏曰: "斯事良非妾所敢预,然以妾 愚,谓诸大臣即有过,皆为国 事,非其身谋。陛下霁威详

① 讵 (jù): 岂, 怎么。

② 轸: 悲痛。

③ 诸辟:大臣。

④ 矧 (shěn): 况且。

⑤ 矜宥(jīn yòu):怜悯宽容。

⑥ 爰:于是。

⑦ 奚 (xi): 什么。

⑧ 谳 (yàn): 审判定案。

⑨ 干罪戾:犯罪。

① 霁威:停止龙威。

察^①,以服其心,不则诸大臣弗服,即何以服天下之心乎?"鸣呼! 乃心在邦国,系臣民,如后岂可多得哉! 后尝因朕免视朝,请曰:"妾未谙朝仪何若。" 朕谕以只南面受群臣拜舞耳,非听政也。后进曰:"陛下以非听政,故罢视朝。然群臣舍是日,容更获觐天颜耶? 愿陛下毋倦勤罢。"于是,因后语频视朝。

后每当朕日讲后,必询所讲,且曰:"幸为妾言之。"朕与言章句大义,后辄喜;间有遗忘不能悉,后辄谏曰:"妾阿圣贤之道,备于载籍,陛下服膺默识之,始有神政治;所以之,始有神政治;严阴,后必谏曰:"陛下借祖宗鸿业,讲武事,安不忘战,甚善。然马足安足恃,以万邦附下危之身,轻于驰骋,妾深为陛下危之。"盖后之深识远虑,所关者

切。故值朕骑或偶蹶,辄忪然 于色也①。

后自入宫掖数年, 行已谦 和,不唯能敬承皇太后,即至 朕保姆,往来晋接以礼,亦无 敢慢。其御诸嫔嫱,宽仁下逮, 曾乏纤芥忌嫉意,善则奏称之, 有过则隐之,不以闻。于脱所 悦,后亦抚恤如子,虽饮食之 微有甘毳者,必使均尝之,意 乃适。宫闱眷属,小大无异视, 长者媪呼之,少者姊视之,不 以非礼加人,亦不少有谇诟②。 故凡见者, 蔑不欢悦③, 蔼然相 亲。值朕或谴责女侍宫监之获 罪者,必为拜请曰:"此曹愚蠢, 安知上意,陛下幸毋怒。是琐 琐者,亦有微长,昔不干某事 曾效力乎? 且冥行干戾,藏获

① 忪然:惊惧的样子。

② 谇诟 (suì gòu): 责骂。

③ 蔑:无。

之常也①。"更委曲引喻,俟朕 意解乃止。

后天性慈惠,凡朕所赐赉, 必推施群下, 无所惜。封皇贵, 妃有年,乃绝无储蓄。崩逝后, 诸含殓具,皆皇太后所预治者, 视他宫侍亦无少差别,均被赐 予,故今宫中人哀痛甚笃,至 欲身殉者数人。

① 藏获:古代对奴婢的贱称。

② 抆泪:擦拭眼泪。

③ **廑** (jǐn): 仅, 只。

④ 曩 (nǎng): 从前,往昔。

⑤ 谯 (qiáo) 让: 谴责。

⑥ 周姜后脱簪待罪事:周宣 王娶齐侯女姜氏为后,姜后有贤德, 宣王曾有时晚起,妾后认为是自己 没尽到责任,便去掉簪珥到后宫待 罪,宣王于是从此勤于朝政。

引咎自责而已。"后之恭谨迁善如此。

后性至节俭,衣饰绝去华 采①,即簪珥之属,不用金玉, 唯以骨角者充饰。所诵《四 书"及《易》,已卒业。习书未 久, 天资敏慧, 遂精书法。后 素不信佛, 朕时以内典禅宗谕 之,且为解《心经》奥义,由 是崇敬三宝,栖心禅学,参一 口气不来向何处安身立命语, 每见朕,即举之,朕笑而不答。 后以久抱疾,参究未能纯一,后 又举前语, 朕一语答之, 遂有 省。自婴疾后②,但凭几倚榻, 曾未偃卧。及疾渐危, 犹究前 说,不废提持。故崩时言动不 乱,端坐呼佛号,嘘气而化,颜 貌安整, 俨如平时。鸣呼! 足 见后信佛法究心禅教之诚也。

先是,后初病时,恒日: "皇太后眷吾极笃,脱不幸,病 终不瘳③,皇太后必深哀戚,吾

何以当之!"故遇皇太后使来问 安否,后必对曰:"今日少安。" 一日, 朕偶值之, 问曰: "若今 疾已笃,何以云安也。"后曰: "恶可以妾病遗皇太后忧。我 死,乃可闻之耳。" 洎疾甚弥 留①, 朕及今皇后诸妃嫔眷属 环视之,后曰:"吾体殊委屯, 始将不起⑤。顾此中澄定·亦无 所苦,独念以卑微之身,荷皇 太后暨陛下高厚恩,不及酬万 一。妾没后,陛下圣明,必爱 念祖宗大业,且皇太后在上,或 不至过恸,然亦宜节哀自爱。唯 皇太后慈衷肫切⑥,必深伤悼, 奈何? 思及此,妾即死,心亦 弗安耳。"既复谓朕曰:"妾亡,

① 采:通"彩"。

② 婴疾:疾病缠身。

③ 廖 (chōu): 病愈。

④ 洎(jì):到。

⑤ 殆 (dài): 大概。

⑥ 肫 (chún) 切: 诚挚恳切。

事今后克尽谦敬,以母称之,今后亦视后如娣。十四年冬,住南苑,皇太后圣体违和,后朝夕奉侍废寝食,朕为皇太后祷于上帝坛,旋宫者再,今后曾无一语奉询,亦未曾遗使问候,是以朕以今后有违孝道,谕令群臣议之,然未令后知也。后后闻之,长跪顿首固请曰:

"陛下之责皇后,是也。然妾度 皇后斯何时, 有不憔悴忧念者 耶?特以一时未及思,故失询 问耳。陛下若遽废皇后, 妾必 不敢生。陛下幸垂察皇后心,俾 妾仍视息世间,即万无废皇后 也。" 前岁今后寝病濒危, 朕躬 为扶持供养,今后宫中侍御尚 得乘间少休, 后则五昼夜目不 交睫, 且时为诵书史, 或常谭 以解之③。及离侧出寝门,即悲 泣曰:"上委我候视,倘疾终不 痊, 奈何?"凡后事, 咸躬为蒇 治①, 略无倦容。今年春, 永寿 宫始有疾,后亦躬视扶持,三 昼夜忘寝兴, 其所以殷殷慰解 悲忧, 预为治备, 皆如待今后 者。后所制衣物,今犹在也。悼 妃毙时,后哭之日:"韶年入宫,

① 赙:以财物助人。

② 癯 (qù):瘦。

③ 谭:同"谈"。

④ 蒇 (chǎn)治:办完办好。

胡不于上久效力,遂遽夭丧耶?"悲哀甚切,逾于伦等。其爱念他妃嫔,举此类也。故今后及诸妃嫔皆哀痛曰:"与存无用之躯,孰若存此贤淑,克承上意者耶!吾辈曷不先后逝耶?今虽存,于上奚益耶?"

追思夙好,感怀旧泽,皆 绝荤诵经,以为非此不足为报 云。后尝育承泽王女二人,安 王女一人于宫中,朝夕鞠抚,慈 爱不啻所生①, 兹三公主擗踊 哀毁②, 人不忍闻见。宫中庶 务,暴皆擗经理,尽心检核,罔 不当,虽未晋后名,实后职也。 第以今后在,故不及正位耳。自 后崩后,内政从集,待命干朕, 用是愈念后,悲感不能自止。因 叹朕伉俪之缘,殊为不偶。前 废后容止, 足称佳丽, 亦极巧 慧, 乃处心弗端, 且嫉甚, 见 貌少妍者即憎恶,欲置之死。虽 朕举动, 靡不猜防, 朕故别居,

不与接见。 目朕素慕简朴,废 后则擗嗜奢侈,凡诸服御,莫 不以珠玉绮绣缀饰, 无益暴 殄③,少不知惜。当膳时,有一 器非金者,辄怫然不悦④。废后 之行若是, 朕含忍久之, 郁慊 成疾⑤。皇太后见朕容渐瘁,良 悉所由,谕朕裁酌,故朕承慈 命废之。及废,宫中人无一念 之者,则废后所行,久不称众 意可知矣。今后秉心淳朴,顾 又乏长才。洎得后才德兼备,足 毗内政⑥,诸朕志, 日奉事皇太 后恪共妇道,皇太后爱其贤,若 获环宝, 朕怀亦得舒, 夙疾良 已。

① **黄** (chì): 止。

② 擗(pǐ)踊:捶胸顿足。哀 毀:因过度悲痛而损害健康。

③ 暴殄 (tiǎn): 残害灭绝。

④ 怫然:忿怒的样子。

⑤ 郁慊 (qiàn): 忧愁怨恨。

⑥ 毗 (pí): 辅助。

故后崩,皇太后哀痛曰: "吾子之喜耦,即吾女也。吾冀 以若两人永偕娱我老, 兹后长 往矣!孰能如后事我耶?孰能 顺吾意者耶?即有语,孰与语 耶?孰与筹耶?"欲慰勉朕,即 又曰:"吾哀已释矣,帝其毋过 伤。"然至今,泪实未尝少止也。 见今后及妃嫔哭后之恸,谕曰: "若辈勿深哀,曷少自慰。"乃 一时未有应者, 皇太后泫然泪 下①。朕曰:"若皆无心者平,胡 意无一语耶?"盖追惜后之淑 德,为诸人所难及,故每曰: "诸妃嫔可勿来,重伤我心。"干 此益见念后之至也。

抑朕反复思后所关之重, 更有不忍言而又不能自止者。 皇太后雅性修洁,虽寻常起居 细节,亦必肃然不肯苟且,如 朕为皇太后亲子,凡孝养之事, 于理更有何忌,但以朕乃男子, 故当有引嫌不能亲及者,故唯

恃后敬奉,能体皇太后。即皇 太后千秋万岁后,诸大事俱后 经治是赖, 今一朝崩逝, 后脱 遇此,朕可一一预及之乎?将 必付之不堪委托之人。念至于 兹, 朕五中摧痛, 益不能不伤 痛无已矣。后持躬谨属恪,翼 赞内治, 殚竭心力, 无微不饬, 于诸务孜孜焉罔弗周详。且虑 父兄之有不率,故忧劳成疾。上 则皇太后兹怀轸恻, 今后悲悼 逾常,下则六宫号慕,天下臣 民莫不感痛。 唯朕一人, 抚今 追昔,虽不言哀,哀自至矣。鸣 呼! 是皆后实行, 一辞无所增 饰,非以后崩逝故,过于轸惜 为虚语。后美素著,笔不胜书, 朕于伤悼中不能尽忆,特摄其 大略状之, 俾懿德昭垂, 朕怀 亦用少展云尔。

清徐珂《清稗类钞》1984

① 泫然:伤心流泪的样子。

年中华书局版

苏克撒哈冤狱

苏克撒哈以材辩受知九 王,见事中变,尽发九王阴谋 以自免,世祖大委任之。四辅 同受顾命,苏克撒哈才出三人 上,往往独断。见汉员之杰出 者,必折节下交,既入其门,即 诘之。木札积箱,朝臣皆其党 矣。鳌拜不能平,卒以计倾之。

摄政王多尔兖初入都,圈 地授八旗,九王镶白旗下多善 地,摄政王既殂①,御前正黄旗 下有言分地不如镶白旗者,拜 煽之。苏克撒哈,镶白旗人也, 闻之,不敢言,言者滋多。 其一节,诏遣户部尚书苏纳海 地,诏遣户部尚牛录科道部 少。正黄旗下原得善地者,惟 于迁移,群言勘地之扰,流闻禁中。上朝太皇太后,太皇太后,太皇太后,太皇太后,太皇太后切责四辅圈地扰民事,将中止。明日,直隶总督朱昌炸、巡抚王登联均请罢圈地。拜大惊,疑克撒哈结党通宫掖,乃构陷之。以二十四大罪赐自尽,珠其四子十二孙,妇女婴孩无一免者。克撒哈妻闻难作,取简中木札焚之,曰:"无遣祸举朝也。"

当昌炸疏未上时,先以草 视纳海,拜闻之,则纳海,昌 炸、登联三人并赐死。纳海系 刑部,披甲二人直入,立其侧。 纳海笑曰:"我知之矣。我大臣 也,固有体。"取酒酣饮,呼家 布裀于地②,解衣复衾卧③,顾 二卒,令缢之。二卒取带,曰:

① 殂 (cú): 死。

② 裀 (yīn): 褥子。

③ 衾 (qīn): 被子。

"是未能绝我。"取弓弦缢之,乃 绝。昌炸哭泣徘徊,不能自引 决,四卒抱之就猝①,登联亦死 之。此顺治辛丑事也。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

天道好还

已,病死。戊午,诸王贝勒讨贼,驻军曲靖。赖将军采耿精忠,自福建进征粤西,亦由四川黄草坝直薄省城,俘三桂孙,伪洪化斩之,滇南大定。金陵郡为章有诗云:擒人即是人擒处,谁道天公不好还。

清钱泳《履园丛话》卷1

开化案

顺治间,山左张公立山宰 开化,有木子雄者,以图财害 命,拟大辟^③,已定案待决矣。 适张丁艰卸事^④,暑任者为钱 塘县丞王某。交待时,张缺库

① 绰(cuì):彩色带子,此处 为用彩色带子将其缢死。

② 康熙癸丑: 即公元 1673 年。

③ 大辟:死刑。

④ 丁艰:旧制,父母死后,子 女要在家守丧三年,不做官,不婚 娶,不赴宴,不应考,称丁艰。

项百余金未清,正在措置间,而 王索之急, 且欲封其行李。张 豐衣裘, 售簪珥以足之, 始得 回籍。去数月,部文下,木子 雄依拟正法。王时在暑事,遂 为监斩官。张后服阕赴补,得 江西铅山令。到任未几, 有河 口镇民为窃贼拒捕伤脑死、张 饬捕役严缉,遂获正凶。到案 时,张视其貌若素识者,听其 声,绝类开化土音,问其姓名 为李雄。疑而盘诘之,即从前 图财谋命之木子雄也。张大惊, 曰:"汝已正法矣,何为尚在?" 子雄仰视, 识其即从前之承审 官,因不敢隐,具言昔处斩时 正在黑夜, 刀适中颈骨, 身虽 仆而首不殊, 颈痛几死。比醒 则四周绝无一人,因力挣绑索 断,逾城而遁。逃至江西,改 姓为李,作偷儿以度朝夕。今 又以拒捕破案,死复何言。张 验其脑后,刀痕宛然。 询之监

斩者,即暑事之王丞。念及前 怨,遂以子雄昔日刑后脱逃,今 **护捕杀人事诵详上宪。江西**巡 抚移咨浙江查之。浙抚大骇,行 提昔日监斩及用刑之人,至省 严鞫①。时王丞已升今江南,离 任至浙。讯得开化县中,向未 戮人, 无善于行刑者。当夜子 雄正法时, 刀砍而仆, 疑其已 死,遂用芦席掩覆之,俟天晓 然后收殓。讵次日, 尸已不见, 不敢声扬,竟以业以处斩具报。 不料其逃至江西, 复因他案败 露,及于前事也。抚台又容提 子雄至浙,令其亲族认识之,果 是。复再三研讯司刑之人,并 无贿纵情弊,案遂以定。子雄 仍解回江西结后案,而王丞与 用刑之人,咸莸重谴焉。昔客 粤西, 闻临挂令郑公万年道其 事。郑为衢州西安人,与开化

① 鞠 (jū): 审讯。

邻,故备知也。

清凉道人《听雨轩笔记》卷

庚午哭庙之狱

庚午哭庙大狱①, 吴下名 士骈首就戮者一十八人, 曰金 人瑞 (圣叹)、曰倪用宾、曰沈 瑯, 曰顾伟业、曰张韩、曰来 献琪、日丁观生、日朱时若、目 朱章培、曰周江、曰姚刚、曰 徐玠、曰叶琪、曰薛尔张、曰 丁子伟、曰王仲儒、曰唐尧治、 曰冯郅。家族财产,籍没入官, 同时株连军流禁锢者无算。初 明之亡也, 吴下讲学立社之风 犹盛,各立门户,互相推排。金 圣叹以惊才艳藻,交游其间,调 和之力推多,其名尤著。 所至 倾倒一时, 遇贵人嬉笑怒骂以 为快,故及于祸。当是狱初起 也,若某某大臣故假哭庙事,剪

除之,以为悖逆莫大于此,骈 而戮之,人当无异言。先是,各 省抚按率官绅设位哭临, 市禁 婚乐,妇孺屏息。爵愈崇者,尤 必备极其哀,诚重之也。苏亦 举行哭临大典,当事战兢惕厉, 礼有弗备,明法随之。然当此 所谓人神乏主, 亿兆靡依之 际②,亦罔敢颠越弗恭者。而圣 叹即以是时, 率诸牛抢入进揭 帖,继至者千余人,群声雷动。 盖以吴县非刑, 预征课税, 鸣 于抚臣,因民愤也。哭临者大 骇,命械之,众议哗然。金干 狱中,上书千余言,为民请命, 说多指斥一切。抚臣朱某,密 疏县奏,以敢于哀诏初临之下, 集众千万,上惊先帝之灵,似 此目无法纪,恐摇动人心等说, 命大臣讯狱于江苏。诸人不分

① 狱:案件。

② 靡依:无依靠。

首从,凌迟处死,没其家孥财 产,一时气夺。吴下讲学立社 之风,于是乎绝。

> - 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

顺治丁酉江南科场案

明白,将人犯拿解刑部,方拱 乾着明白回奏。"十二月乙亥, 少詹事方拱乾回奏:"臣籍江 南,与主考方猷从未同宗,故 臣子章钺不在回避之例,有丁 亥、已酉、甲午三科齿录可据。" 下所司查议。

戊戌二月庚午,御史上官 铉劾奏江南省同考官舒城县知 县龚勋,出闱后被诸生所辱,事 涉可疑。又中式举人程度渊喷 有烦言,情弊昭著,以厘夙 奸②。得旨:"着严察逮讯。"丙 申,礼部议复:"御史上官铉奏 江南新榜举人喷有烦言③,应 照京闱事例④,请皇上钦定试

① 顺治丁酉:即公元 1657 年。

② 厘 (lí): 治理、整理。

③ 喷(zé):争辩,此处指许 多人说不满意的话。

④ 闱 (wěi): 古代宫室的旁门,此处为科举考场。

期,亲加复试,以核真伪。至 直省士子云集,闱务不便久 稽^①,其江南新科举人,应停止 会试。"从之。

三月庚戌,上东复试工酉 科江南举人。戊午, 谕礼部: "前因了酉江南中试举人情弊 多端,物议沸腾,屡见参奏,朕 是以亲加复试。今取得吴珂鸣, 三次试卷, 文理独优, 特准同 今科会试中式 体殿试。其汪 溥勋等七十四名,仍准做举人。 史继佚、詹有望、潘之彪、黄 枢、秦广之、陈遡潢、许允芳、 张允昌、何亮功、何炳、马振 飞、朱扶上、万世俊、黄中、董 粤固、韩揆策、谢金章、许凤、 杨大鲲、周篆、沈鹏举、史奭 等亦准作举人,罚停会试〔科。 方域、林大节、杨廷章、张文 运、汪席、陈珍、华廷樾、顾 元龄、刘师汉、夏允光、程牧、 孙弓、安叶甲、孙长发等上四

名,文理不通,俱着革去举人。"

上一月辛酉, 刑部审实江 南乡试作弊一案, 正主考方猷 拟斩,副主考钱开宗拟绞,同 考官叶楚槐等拟责遣尚阳堡, 举人方章钺俱革去举人。得旨: "方猷、钱开宗差出典试,经朕 面渝,务令简拔真才,严绝弊 窦, 辄敢违朕面谕, 纳贿作弊, 大为可恶。如此背旨之人,若 不重加惩治,何以警戒将来!方 猷、钱开宗俱着正法, 妻子家 产籍没入官。叶楚槐、周霖、张 晋、刘延桂、田俊民、郝唯训、 商显仁、朱祥光、文银灿、雷 振声、李上林、朱建寅、王熙 如、李大升、朱菇、王国桢、龚 勋俱着即处绞, 妻子家产籍没 入官。已死卢铸鼎,妻子家产 亦籍没入官。方章钺、张明荐、 伍成礼、姚其章、吴兰友、庄

① 稽 (ji): 停留。

允堡、吴兆骞、钱威俱着责四 十杖,家产籍没入官,父母兄 弟妻子并流宁古塔。程度渊在 逃,责令总督郎廷佐、亢得时 等速行严缉获解,如不缉获,伊 等受贿作弊是实。尔部承问此 案,徇庇迟至经年,且将此重 情问拟甚轻,是何意见?作速 回奏。余如议。"

先是,刑部诸臣遵旨回奏 江南乡试作弊一案,耽延情由, 下吏部议。至十二月丁亥,吏 部议:"尚书图海、白元谦,侍 郎吴喇禅、杜立德,郎中安 护、胡悉宁,员外郎马海, 事周明新等谳狱。,分别罚 俸。"得旨:"图海等本当依议, 姑从宽免革职,着革去少保、太 子太保并所加之级。其无加级 者,着降一级留任。"

已亥三月戊子,再复试丁 酉科江南举人。

盖顺治丁西江南乡闱发榜 后,众大选,好事者为诗为文, 为《万金记传奇》及杂剧,以 方字去一点为万,钱字去一边 旁为金,指二主考姓,备极行 贿通贿状而丑诋之。流布禁中, 世祖震怒,遂有是狱。两主司 撤棘归里时,道过毗陵金阊,土 子随舟唾骂,至欲投砖掷甓。桐 城方某,冠族也,祸先发,于 是,连逮十八房官及两主司。总 督郎某又采访举子之显有情弊 者八人,上之干朝,其八人即 于京师就缉,同主司严讯。凡 南北举子皆另复试,北场为先。 上亲御前殿,士子数里外携笔 砚,冰雪僵冻,立丹墀下①,顷 刻成数艺,兵番杂沓以旁逻之, 如是者三试而后已, 榜发, 黜

① 丹墀 (chí): 墀,台阶上的空地,又称台阶。丹墀,红色台阶。

数人①。南闱复试最后,皆不得与会试,所复一如前,亦黜数十余人,而最后一二十人,复停三科,其解首则竟为进土。是役也,师生牵连就逮,或就立械,或于数千里外锒铛提锁,家产籍没,妻子流离。更波及二三大臣,皆居闲者,亦血肉狼籍,长流万里矣。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

康熙诛鳌拜

鳌拜在清世祖时,即入枢 垣。有膂力②,尝挽强弓,以铁 矢贯正阳门上,待卫十余人拔 之不能出,亦可知其大概矣。康 熙帝初膺大宝,鳌恃其荣宠,尝 乎为小孩子。鳌时掌握兵权,诸 朝贵半属门生故吏。惧其有他 志,因加意防之。密选健童百 十,在宫中习拳棒。及逾年,无 不一能当十者。康熙喜,而诛 鳌拜之心遂决。诛鳌日,康熙 帝在南书房,召鳌进讲。鳌入, 内侍以椅之折足者令其坐。而 以一内侍持其后。命赐茗,先 以碗煮于水,令极热、持之炙 手,砰然坠地。持椅之内侍乘 其势而推之,乃仆于地。康熙 帝呼曰:"鳌拜大不敬!"健儿 悉起擒之,交部论如律。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

佟中丞自励

佟中丞凤彩巡抚河南,年已老,每日王鼓燃烛治文书,或坐倦假寐③,少顷辄矍然起,自呼其名曰."佟某,汝为朝廷大臣,封疆之重,皆汝肩之,奈

① 黜 (chù): 降职或罢免。

② 膂 (lǚ) 力: 体力。

③ 假寐:不脱衣冠而睡。

何老不任事若此!"辄以手批颊数四①,侍者为之悚然。中丞在豫,如论罢修河夫役,协济柳梢,及调剂西征大兵,秋毫无犯。豫人感其德者,犹绘像祀之。

《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

雍正蓄养密探队

康熙诞生皇嗣甚多②。故 当雍正在外邸时,恒与商贾杂 处,以深自韬晦③,江湖间奇材 异能之士,皆阴蓄之,以备他 日之用。及登大宝④,各省皆置 秘密侦探队。吏民一举一动必 以闻。吏则溺职有诛⑤,民则偶 语有罚,朝野肃然,不敢相欺 诈。盖皆得力于此辈之飞檐走 壁,故使在下无遁情也。

新简某省巡抚某中丞^⑥,颇有政声。暮夜视事已毕,在

上房与夫人辈斗小牌为戏,即俗所谓接龙者。未及数次,忽失去么六牌一张,遍觅不得,亦遂听之。无何,廷寄至⑦,着来京,毋庸开缺⑧,中丞即入都陛见⑨。召对一次,略无所问,召回任供职,殊不解被召之由。及

- ① 批颊:打嘴巴。批,击打。
- ② 皇嗣:皇子。
- ③ 韬晦:收敛锋芒,隐藏才能行迹。
 - ④ 登大宝:登帝位。
 - ⑤ 溺职:失职。
 - ⑥ 简:选拔。
- ⑦ 廷寄:清代制度,朝廷给地方高级官员的谕旨,不由内阁明寄,而是由军机处密封,交兵部捷报处寄往各地。用军机处印封,上书"军机大臣字寄某官开拆",或"传谕某官开拆"。
- ⑧ 开缺、旧指官吏因不能留任,免除其所任职务,待另选人接替。
- ⑨ 陛见:清代制度,各省高级官员,奉召入京谒见皇帝,奏对事件,接受旨意。

陛辞,叩头而出,雍正特意呼之使返,徐探怀出一物.予之曰:"几乎忘却,此卿家物也,可携去。"视之,么六牌一张也。大惊失色,流汗沾衣,趋出。由是衾影必慎,卒以功名终。

清李伯元《南亭笔记》卷1 上海占藉书店 1983 年版

雍正特务

雅政初,上因允禩辈深蓄 谋逆①,倾危社稷,故设缇 骑②,逻察之人四出侦诇③,凡 闾阎细故,无不上达。

有引见人买新冠者①,路逢人问之,告其故。次日入朝,免冠谢恩,上笑曰:"慎勿污汝新帽也!"

王殿元云锦于元旦同戚友 为叶子戏^⑤,忽失一叶。次日趋 朝,上问夜间何以为欢,王以 实对。上笑曰:"不欺暗室,真 状元郎。"因袖中出叶示之,即 王夜间所失叶。

王制府士俊出都,张文和 公荐一健仆,供役甚谨。后王 将陛见,其仆预辞去^⑥。王问何 故?仆曰:"汝数年无不咎⑦,吾 亦入京面圣,以为汝 先容 地^⑧。"始知为侍卫某,上遣以

- ① 允禩(si):康熙第八子。因不满于雍正用阴谋手段夺取了帝位,自己也想继承皇位,被雍正杀害。
- ② 堤(tí)骑:原为朝廷贵官的前导或随从骑士,明清时常为皇帝的特务。
 - ③ 诇 (xiòng): 刺探。
- ④ 引见人:出仕前由皇帝召 见的官员。
- ⑤ 殿元: 状元。叶子戏: 一种 纸牌。
- ⑥ 予辞去: 指预先辞掉职务 离开。
 - ⑦ 咎:过错。
- ⑧ 以为汝先容:以此为你先 安排容身之地,即先为你在皇帝面 前说好话。

侦王劣迹也。故人怀畏惧, 罔 敢肆意为也①。

清昭梿《啸亭杂录》

马雄征孙延龄

孙延龄,定南王孔有德婿也。孔殉粤西难,女四贞年十二,乳媪携之遁民间,得免。顺治癸已②,将军线国安收复桂林,四贞归京师,诏令入宫为太后养女。既长,适延龄,孔在时所字也③。

康熙甲辰①,延龄出镇衡州,授和硕额驸,封四贞为和硕格格。丁未六月,移桂林,以王永年、孟一茂、戴良臣为此。 孟沙斯 居为明靖江王府,既居之,恕者为明靖江王府,既居之,视军事,学围祺、鼓琴、临池拓等。古帖、挟弹丸张罾罢取鱼岭年为乐⑤。王、孟心易延龄年

少^⑥,以妇贵,无大材略,不屑 为之下。而延龄亦骄纵,数傲 侮王、孟,遂有隙。

癸丑二月,永年为兵校所 讼,延龄因言永不法,命四贞 赴京奏闻,而永年亦遣人入京, 阻四贞于河南,不得进,仍返 粤,延龄由是益憾永年⑦。时巡 抚马文毅公雄镇具奏将军都统 互讦事,圣祖遣大臣出勘两造, 延龄内不自安。甲寅正月,吴 三桂叛,延龄遂诱王,孟十二 人至府,尽杀之,而遗人纳款 于三桂,蓄发易冠,发兵反,囚

① 罔: 无。

② 顺治癸巳:即公元 1653 年。

③ 字:女子许配人家。

① 康熙甲辰:即公元 1664 年。

⑤ 罾罢 (zēnggǔ): 一种用竹 竿或木棍做支架的方形鱼网。

⑥ 易:轻慢,看不起。

⑦ 憾:恨。

文毅,杀浔州知府刘浩、知县 到钦邻、周岱生等以应之。提 督马雄驻柳州,亦武于三桂,然 好交持两端。延龄使人逼其另 好孩持两端。延龄使人逼其兄 是之攻雄,难其兄 动。七月,遣总兵侯德攻雄,为 雄所败,雄亦为流矢中颊,是 以愈不臣,难所处上表三自铸 以愈不臣,不用其印札,自身者 与善地,兵饷不以时给,军士 不服。

丙辰,军士念线国安旧恩, 鼓课,奉其三公子主。而三公 子约束军士颇严,复鼓课,囚 三公子,迎延龄。时延龄夫妇 逃匿小民孙七家,军士迹至,以 二舆从,延龄疑惧,不敢出。四 贞曰:"出亦死,不出亦死。"乃 匿延龄别室,而自出见军士,谓 曰:"尔曹杀我夫女易耳,独不 念先王乎?"军士环列叩首,具 陈奉迎意。四贞察其无他,呼延龄出,延龄不敢坐舆,请以一舆异其妇②,而挽舆而行。既入府,延龄惭,不能视事,谓四贞曰:"吾之复得生也,以卿故。军士念定南王威德,重卿,卿其握权视事,吾愿为闲人矣。"四贞遂戎服,击鼓升堂,理军务。

丁已,三公子以前流广州, 逃亡柳州,说马雄征延龄。延 龄闻雄兵至,疑城中有内应,籍 诸仇家男女老幼,夜,尽驱至 滩水旁,每十口一举刃、推置 水中,至明而毕,江赤,水相 大中,至明而毕,江赤,相持 数月,无胜败,乃引去。遂致 书三桂,谮延龄阳奉命③,内不 可恃。三桂固怒其不称臣,至

① 學(lì). 骂。

② 舁 (yú): 抬。

③ 膏 (zèn): 说别人的坏话。

是益信。十月,遺其兄子伪将 军吴世琮至桂林,绐延龄①。延 龄不知雄之谮已,郊迎世琮,伏 卒断其首于乌上,函送雄所。四 贞率残兵遁归京师,朝廷以 南王无子,命四贞奉 E祀、以 善终。或谓三桂既杀延龄,并 及其子,拘四贞入滇,迨云南 平②,四贞始归京师。延龄死十 余日,雄亦病死。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年12月中华书局版

于清端折狱

康熙辛酉③, 永宁于清端 公成龙督两江,按部至高邮。适 巨绅家将嫁女,奁具甚富④,夜 被偷儿席卷而去,刺史无术。清 端传令诸门闭,止留一门,放 行人出入,吏目守之,严搜装 载。又出示谕. 阖城户口⑤,各 归第宅,候次日查点搜掘,务 得脏物所在。乃阴嘱吏目曰: "设有城门中出入至再者,捉 之。"过午,得二人,一身之外 无行装,曰:"此真盗也。"二 人诡辩不已。令解衣搜之,见 袍内着女衣二袭,皆奁物也。盖 恐次日大搜,急于移置,而物 多难携,故密着之而屡出也。

清端初为邑宰时,至邻邑, 旦经郭外,见二人以床舁病人, 覆大被,枕露发,簪凤钗一股, 侧眠床上,有三四健男夹随之。 时更番以乎拥被,令压身底,似 恐风入者。少顷,息肩路侧,又 使二人更相为荷。清端过,遣 隶回问之,云是妹疾垂危,将

① 绐 (dài): 欺骗。

② 迨 (dài): 等到。

③ 康熙辛酉:即公元 1681 年。

④ 奁(lián): 女子梳妆用的镜 匣, 本文指所有嫁妆。

⑤ 阖 (he): 关闭。

送归夫家。清端行二三里,又 遣隶问视其所入何村。隶尾之, 至一村舍,两男子迎之入,还 白清端。清端洵其邑宰:"城中 得无有劫盗否?"宰云:"无之。" 时功令严,上下讳盗,故即被 盗贼劫杀,亦隐忍不敢言。清 端就馆舍,令仆访之,果有富 室被强寇闯入, 炮烙死矣。乃 唤其子来, 诘其状, 子固不承。 清端曰:"我已代捕,巨寇在此, 非有他也。"子乃顿首哀乞,求 为死者雪恨。乃往见邑室, 差 健役四鼓离城, 直至村舍。捕 八人,一鞫尽伏罪①。诘病妇何 人,盗供是夜同在勾栏②,故与 妓女合谋,置金床上,令抱卧, 至窝顿处, 始瓜分。人皆服清 端之神。或问所以能知之故,则 曰:"此甚易解,但人不关心耳。 岂有少妇在床, 而容人入手于 衾底者? 旦易肩而行, 势甚重, 交手护之,则知其中之有物矣。

若病妇昏愦而至,必有妇人倚门而迎,今止见男子,并不惊问一言,是以确知其为盗也。" 清徐珂《清稗类钞》1984

岳钟琪先谋后战

岳钟琪, 字东美, 号容斋, 甘肃兰州人。著有《薛园》、《蛩吟》二集。身长七尺, 骈肩善射③, 饮食兼人。性严毅, 善 将兵。每登坛, 将弁股栗, 部 伍整肃, 无敢华。士卒疾苦, 必 躬自拊循, 以故人争效命焉。

康熙已亥,西藏达哇蓝占 巴等叛,从征至察木多,侦知 有准噶尔使者在其地,诱各番 酋守三巴桥,遏官军④。三巴桥

① 鞫:审讯。

勾栏, 妓院。

③ 骈肩: 双肩。

④ 遏 (è):阻止。

者,进藏第一险也。乃选能番 语者衣番服,驰至落笼宗,擒 其使者五人,杀六人,诸番以 为神,相与匍伏降,无梗道者。 番中有黑喇嘛者,号万人敌,岳 以计手擒之,遂下喇哩。

雍正癸卯,青海罗卜藏丹 津宬西宁, 抚远大将军年羹尧 奏授岳参赞大臣,飞檄行调。岳 沿途相机剿抚,自松潘至西宁, 五千余里,烽烟肃清,青海为 之夺气。年命征尔格弄寺喇嘛。 于华里、华里有山甚险,其下 五保环峙, 寂无人声, 岳曰: "是有伏也。" 遣骑搜之,堡内 贼果起。岳以三千人分为三,追 杀贼万余。甲辰,出寒,抵喀 喇乌苏,斩贼千余。尾追一昼 夜,乘胜前进。路见野兽奔逸, 岳曰:"此前途有放卡贼也。"蓐 食疾驰①,果擒百余,自此罗党 探信者为断。

岳之用兵,尝谋定后战。定

西藏,平青海,率以谋略为先。 有邸在京师正阳门外,其建筑 悉按奇门法布置,居者动之,则 灾患立至,固可想见其规划也。 请徐珂《清稗类钞》1984

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

文字之狱

新会梁任公辑《近世中国 秘史》,于康雍乾三朝文字之 狱,言之綦详,而不及桐城 潜虚及吾乡王氏《字贯》两事。 戴名名世,字潜虚,安徵桐城 人,年五十,始登康熙四十八 年己丑科进士,以一甲二名其 编修,一时文名籍甚。p 其诛 也,为与弟子倪生一书也。书 论修史之例,谓清当以未 年为定鼎之始,顺治虽入关十

① 蓐 (rù): 草席。

八年,其时三藩未平①,明祀未绝,若循蜀汉之例,则顺治不得为正统也云云。为仇家所许②,遂罹惨祸。今《南山集》中不戴此文,盖《南山集》为前清禁书中一种也。至吾邑王氏《字贯》一书,亦全家被祸,著者斩,家属遗戍。其书因《康熙字典》之陋,乃增损而纠正之,坐是得罪。书尚未刻,闻其稿尚存。周文甫茂才道章云:曾见钞本。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

吴鸿锡助和顺赈饥

康熙癸未③,山东大饥,朝廷遣官往赈和顺与焉。吴鸿锡曰:"此仁人君子尽心时也。"从以往,分赈武城。廪未发④,鸿锡即以私钱市米,因逐户稽册,先量给之。念居民有僻远不能

至县者,度四乡中地,得南鲁 集为散赈所。又惧民饥久,不 胜食,日为蒸饼万,计人给饼 二。然饥肠骤饱有毙者,或言 先饮萝卜汤则无患,亟为汤,遂 日活无算。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

俞鸿图遭腰斩惨刑

雍正间,俞鸿图督学闽中, 关防颇严,操守亦慎。每扃试 之日,戒其仆从分值内外,毋 得擅自出入,将以绝传递之弊。

① 三藩:清初分封吴三桂为平西王,守云南;尚可喜为平南王,守广东;耿继茂为靖南王,守福建;称为"三藩"。

② 讦:攻击别人的短处或揭 发别人的阴私。

③ 康熙癸未: 康熙 42 年, 即 1703 年。

④ 廪:指仓库储藏的米。

乃其仆作奸犯科,每传递之文, 即贴在命背后补褂之上, 仆役 轻往揭取,授之试士,而俞不 觉也。久之考取益滥, 远近大 哗,为言路所弹劾。廷命侍讲 学士邹升恒往代其任,并令将 俞腰斩, 邹即监斩官。而邹与 俞本儿女姻亲,以慑于天威,不 敢漏泄。俞仓猝受刑,及卦市, 方知之。刽子手于腰斩之犯,向 索规费,得费则可令其速死,不 得则故令其迟死。俞既斩为两 段,在地乱滚,且以手自染其 血,连书七"惨"字。其宛转 求死之状,令人目不忍睹。邹 据实奏陈,上亦为之恻然,遂 命封刀。自此除腰斩之刑,盖 自命始也。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

吕留良以文字戮尸

吕留良, 字庄生, 又名光

纶,字用晦,号晚村,石门人。 八岁善属文,与张履祥等发明 程朱之学,尝揭一联于堂楹云: "囊无半卷书,唯有虞廷十六 字;目空天下士,只让尼山一 个人。"为诸生十余年。明亡, 忽自以为淮府仪宾之后,追入 明代,以发抒种族思想,著为 书,暂不仕。郡守以隐逸荐之, 乃削发为僧,康熙辛酉卒。雍 正时,以曾静文字狱之牵涉,被 戮尸,著述均毁。

先是,湖南人曾静遣其徒 张熙投书于川陕总督岳钟琪, 劝以同谋举事。钟琪以闻,诏 刑部侍郎杭奕禄、副都统海兰 至湖南,会同巡抚王国栋,提 曾静质讯。静投案,供称:"因 应试州城,得见留良评选时文, 内有论夷夏之防及井田封建等 语,又与留良之徒严鸿逵,沈 在宽等往来投契"等语。于是, 即将静、熙提解来京,并命浙 江总督李卫,查留良、鸿逵、在 宽家藏书籍,所获日记等书,并 案内人犯,一并拿解赴部,命 内阁九卿等先将静研讯。

世宗怒,以留良之罪尚在 静之上,谕:"将留良及现在子 孙嫡亲兄弟子侄照何定例治罪 之处,著九卿翰詹科道会议。各 省督抚提督两司,秉公各抒已 见评核,定议具奏。"旋将留良、 鸿逵及留良之子葆中皆剉尸枭 示,子孙遣戍,妇女入官。在 宽凌迟处死,而静、熙则免罪 释放。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

袭琏以文字被逮

雅正时,有裘琏者,慈溪 人,明平波伯兆锦之孙。父永 明,诸生,散家财买敢死士从 鲁王于台州、绍兴间,得授提

督九门禁旅军务, 同知左军都 督。顺治丙戌,殉难于钱塘。时 琏生三岁,少孤力学,天才卓 绝, 黄梨洲尤器重之, 与姜宸 英、郑梁二人齐名。琏少即知 名,昆山徐乾学奉命纂修《一 统志》、访上于梨洲,梨洲以琏 荐。越十五日而成《三楚志》, 人咸惊其工日速,遂与徐氏及 高上奇诸人交。圣祖南巡,献 赋,命近侍记名。然年近七十 矣,始获举于乡。圣祖见琏名, 谓近侍曰:"裘琏中矣。"翌年, 成进士,三甲第一,特赐传胪, 与二甲第一名同, 异数也。旋 改庶吉士,乞身归。上幸热河, 欲琏扈从, 问院长何在, 以具 词乞身对,帝曰:"伊固逾七十 矣。"遂允其请。

世祖性多疑,既即位,罗 织诸王之宾客。雍正已酉,昆 山三徐以事罢职,士奇并获谴。 是年冬, 琏被逮入京,时年八

时狱犹未解也。三徐与高之获 罪或谓其党干诸王之故,至干 琏,相传亦因三徐与高。或谓 琏少时家居,曾作《拟张良招 四皓书》, 其辞曰:"戚夫人嬖 生赵王,帝以母故,欲立其子, 佯曰'如意类我。'吕后恐, 使 建城候泽劫留侯计, 留侯为言 四皓, 命太子为书, 卑词厚礼 以往。太子曰:'噫,吾为书, 惧自伐以旌君过也。'于是,以 安车四乘, 白璧十双, 缯帛累 百,衣冠各一袭,为留侯书以 招四皓曰:上高先生名久矣,知 先生之不可强致也,每与良等 言,叹慕不少忘。今上春秋高, 多病, 戚夫人日夜抱赵王啼弄 上前,而后太子累月不得见,则 是骊姬复溺于晋, 而褒姒复煽 于周也, 岂不殆哉! 顾知君莫 如臣,上非尽惑于爱也,非中 于谗也,非忘天下以徇儿女也,

十五矣,明年六月,卒于京师, 心懦太子而慧赵王,以为能蒙 吾业也。然则欲定太子, 莫若 翼太子,欲翼太子,莫若贤太 子。贤之奈何? 今上所心重而 不能致者,独有四先生耳,先 生何以为太子计? 夫救人患之 为仁,定社稷之为勋,扶纲常 伦叙之为贤,成所败安所危之 为智。良试念之,良何有于先 生? 上与太子何与先生? 汉天 下亦何与于先生? ……" 琏之 书具载集中, 当时颇多传诵之 者。或摭其词以入告,谓此书 乃讽圣祖易储,为太子允祁作, 而琏祸作矣,然实诬也。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

吟诗杀身

世宗尝微服游于市①,就

① 微服:即便服。

一书肆翻阅书籍,时微风拂拂,吹书页上下不已。一书生见状,即高吟曰:"清风不识字,何必来翻书。"世宗以为讥讽也。旋下诏杀之。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

书麻城冤狱始末

同范,虎而冠也^①。乃清褫同范^⑤,缉杨氏。

先是,杨氏为王祖儿养媳。祖儿死,与其侄冯大奸。避如松殴,匿大家月余。大母忠祸,欲告官。大惧,告五荣。五荣告同范。同范利其色,曰:"我生局心。藏之,谁敢。如故。而以复壁中,而以埋其之。"。故意,难浅,为大爬噉。以循其不补。。"与武神、大人。而之不良。"与五、大人。而之,以为人。"与五、大人。而之,以为人。"与五、大人。而之,以为人。"与五、大人。而之,以为人。"与五、大人。而为,以为人。"与五、大人。而为,以为人。"与其不为人。而为,以为人。"与其不为人。"与其不为人。"与其不为人。"与其一个,为人。

① 赚 (xián): 怀恨。

② 亡 (wú) 何: 不久。

③ 首:出首告发罪行。

④ 虎而冠:谓凶暴似虎之人。

⑤ 褫(chǐ): 褫革,此指剥夺 杨同范的生员资格。

⑥ 墐、掩埋。僮、奴婢。

⑦ 爬噉(dàn):发掘而盗取死 者衣物。

使报女尸, 李不可。

越二日, 汤往, 尸朽不可 辨, 殁而置揭焉①。同范、E荣 率其党数十人哄干场。事闻,总 督迈柱委广济令高仁杰重检。 高,试用令也,觊觎汤缺②,所 用仵作薛某又受同范金, 意报 女尸, 肋有重伤。 五荣等遂诬 如松杀妻, 应求受贿, 刑书李 献宗舞文, 仵作李荣妄报。总 督信之, 劾应求, 专委高鞫③。 高掠如松等,两踝骨见,犹无 辞。乃烙铁索,使跽,肉烟起, 焦灼有声。虽应求不免,皆不 胜其毒,皆诬服。李荣死杖下。 然尸故男也,无发,无脚指骨, 无血裙裤, 逼如松取呈。

如松瞀乱④,妄指认抵拦。 初掘一冢,得朽木数十片,再 掘,并木无有,或长髯巨靴,不 知是何男子。最后得尸,足弓 鞋,官吏大喜。再视,骷髅上 髼鬈白发⑤,又惊弃之。麻城无

署黄州府蒋嘉年,廉其诈, 不肯转。召他县仵作再检,皆 曰"男也"。高仁杰大惧,诡详 尸骨被换,求再讯。俄而山水 暴发,并尸冲没,不复检。总 督近柱竟以如松杀妻、官吏受 赃,拟斩绞奏。麻城民咸知其

① 揭:标识。

② **觊觎**(jìyú): 非分的希望或 企图。

③ 鞫 (jù): 审讯犯人。

④ 瞀 (mào) 乱:精神错乱。

⑤ **\$\$** (sān): 下垂的样子。

⑥ 星星:指其中的白发。

⑦ 刓 (wán): 削刻。

⑧ 瘗 (yì): 埋葬。

冤,道路汹汹。然卒不得杨氏, 事无由明。

县令陈鼎,海宁孝廉也,久 知此狱冤,苦不得间。闻,即 白巡抚吴应棻。吴命白总督。总 督故迈柱,闻之以为大愚,色 忿然,无所发怒,姑令拘杨氏。 陈阴念拘杨氏稍缓,或泄漏,必 匿他处,且杀之灭口,狱仍不 具也。乃伪访同范家畜娼,乃 身率快手直入,毁其壁,果得 杨氏。麻城人数万欢呼,随之 至公堂。召如松认妻,妻不意 其夫状焦烂至此,直前抱如松 颈大恸曰:"吾累汝,吾累汝!" 堂下民皆雨泣。五荣、同范等 叩头乞命,无一言。时雍正十 七年七月二十四日也。

吴应棻以状奏,越十日,而原决勾决之。旨下,迈柱不得已,奏案有他故,请缓决。杨同范揣知总督意护前,乃诱杨氏具状,称身本娼,非如松妻,且自伏窝娼罪。迈复据情奏天子。召吴、迈两人具内用,特简户部尚书史贻直督湖广,委两省官会讯,一切皆如陈鼎议。乃复应求官,诛同范、五荣等。

清袁枚《虞初续志》卷10

高宗纳银妃

银妃, 山东青州人, 乳名

珠儿。父某,诸生,年五十六, 生银妃。未二年而父死,母以 家贫,不及卒养,乃送与同里 黄氏为义女,故笄后尚承黄姓。

黄故望族,加以珠儿有艳名,媒约遂相属于道,黄氏悉婉谢之。珠儿尝语所亲曰:"所贵美女者,当屏绝男子耳。明珠白璧,岂可使有瑕玷哉!"于是,艳名益著。

回鲁,诏之曰:"已有密旨至济南矣。"黄返,则居宅一新,又有良田美池,簿录万数,文武官皆郊迎请圣安。黄至是遂以富称于乡。

珠儿初入宫,礼节未谙,夜 阑②,辄背灯暗泣。或以奏闻, 特旨慰之。某夜,偶以事忤,高 宗大愤,径出,宫人皆为之危。 少选,复来昵之。越数年,征 回部,获香妃。香妃初入,适 望妃同宫,居未久,香妃选。 宫,高宗时幸之,有所赐,亦 任于银妃。香妃死,高宗大空 宫,而弃银妃若敝履矣。然 此实道路之传会,未可信也。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

① 志:记。

② 阑 (lán): 夜深。

王露计送粮饷

乾隆间林爽文反台湾, 庄 大甲附之,围诸罗城。日久,军 饷断绝, 文报不通。总兵柴大 纪遣人伪作乞丐装,中藏血书, 乞粮于将军常青。台湾具知具 王露曰:"流寇满地,恐途中为 所劫,请先请其赝者①:如得 达,即以真继之。"遂装砖砾十、 车,封缄其固;又用牛车若干 辆装草柴,上加糠秕,覆以芦 席。时有二人立门外遥觇②,门 役疑为奸细,执送王露。问之, 二人曰:"吾等皆诸罗人民,因 城中粮尽,故遺来探听。"王露 乃伪叱门役曰:"汝何故妄执良 民?"因呼二人至后堂,谕之曰: "诸罗绝粮久,余稔知之③。独 路梗解送不易④,奈何?今将先 送伪物,赚贼劫去,过二三日 然后再送真物。请速归,语城

中,努力固守,无以乏食为忧。"二人叩谢而去。次日黎明,拨老别役二名,谕之曰:"尔等先以伪银米试之。途中倘遇贼劫去,当重责;若能解到,则舍其。"二人唯唯去。至中途,死阻。亦不追。夫役疾驱,直银米也。夫役共讶之,不解其故。造野城。验封开视,则皆真战米也。夫役共讶之,不解其故。盖王露于中途潜易之。诸罗既得粮,分与兵民,守御益力。

《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

县令处决残害幼童者

乾隆时,长沙市中有二人, 牵一犬,较常犬稍大,前两足

① 赝 (yàn): 假。

② 觇 (chān): 偷看。

③ 稔 (rèn): 熟悉。

④ 梗:阻寒。

趾较犬趾爪长,后足如熊,有 尾而小,耳鼻皆如人,绝不类 犬,而遍体皆犬毛也。能作人 言,唱各种小曲,无不按节。观 者如堵,争施钱以求一曲。

具令荆某涂遇之, 命役引 归,托言太夫人欲观,将厚赠 之。至则先令犬入内衙讯之,顾 犬曰:"汝人乎,犬乎?"对曰: "我亦不自知为人也,犬也。" 曰:"若何与偕?"对曰:"我亦 不自知也。"因诘以二人平素所 习业,曰:"日则牵我出就市, 晚归即纳于桶,莫审其所为。一 日,因雨未出,彼饲我于船,得 出桶。见二人启箱、箱有木人 数十,眼目手足悉能自动。其 船板下卧一老人,生死与否,我 亦不知。"荆拘二人鞫之①,初 不承,旋命烧铁针剌入鬼哭穴, 极刑讯之,始言此犬乃以三岁 幼孩作成, 先用药烂其皮, 使 尽脱,次用狗毛烧灰,和药敷

之, 内服以药, 使创平复, 则 体牛犬毛,而尾出,俨然犬也。 此法十不得一活,若成一犬,便 、可获利终身。所杀小儿无数,乃 成此犬。问木人何用, 曰:"拐 得儿,令自择木人,得跛者、瞎 者、断肢者,悉如状以为之,令 之作丐求钱。"荆得状,即率役 籍其船,于船上得老人皮,自 背裂开,中实以草。问何用,曰: "此九十以外老人皮也,最不易 得。若得而干之为屑,和药弹 人身,其人魂来供役。觅数十 年,近甫得之。又以皮湿未能 作屑, 乃即败露, 此无也, 天 也! 今但求速死耳。"

荆大怒,乃命人械击之,牵 之至市曹,暴其罪而榜死之②, 观者称快。久之,大亦饿毙。

清徐珂《清禅类钞》中华书

① 鞫 (jū):审讯。

② 榜 (béng): 笞打。

局 1984 年版

香妃体有异香

回王某妃以体有异香,号香妃,国色也。高宗久闻其美,乾隆戊寅,尝于征回之役,召见将军兆惠,令穷其异。兆惠知指①,已卯,回疆平,果生得之。

悦之也。于其所居楼外,仿西 域式建清真寺及市肆,使如见 故土焉。

太后闻其事,为高宗危,戒 勿往西苑,曰:"彼终不自屈, 何杀之! 否则放还乡里耳。"高 宗不听。某年,冬至郊天③,太 后知高宗之方先期赴斋宫也, 召妃至慈宁宫,锸宫门④ 戒左 右曰:"虽帝至,不得纳。"语 妃曰:"汝不屈志,当何焉?"妃 曰:"死耳。"太后曰:"今赐汝 死,可平!" 妃再拜谢曰:"妾 以志在复仇,不欲徒死,今得 从故主于地下,感且不朽。"时 高宗已得报, 亟命驾归, 诣慈 宁宫,则宫门已下键,乃痛哭 门外。须臾,门启,高宗入,妃 已气绝,而异香不散,而犹含

① 恉同"旨"。皇帝的想法。

② 衵 (nì) 衣: 贴身的衣服。

③ 郊天:到外面去祭天。

④ 锅宫门: 锁住宫中的门。

笑也。后以妃礼葬之。

祥符周星誉藏有香妃小影,作满妆,姿态可人。高宗戍装佩剑,纠纠有威猛之风。香妃手持箭三枝,似欲授之于高宗者。盖所绘为塞外行猎之景也。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

双料曹操

道光时,朱勋为陕西巡抚, 贪婪冠诸疆臣,而阴狡特甚,虽 仇家莫能尽其脏证。后以渭南 柳家案褫职①,民间莫不快之。

朱在乾隆时,以县丞待缺陕西,娶妻某氏,已数年矣。伉俪之间,并无乖舛②。一日逢衙参期,同僚谈及闻按察使有女甥,现方择婿,苟有年少未娶者,倘得预东床选③,有此奥援④,富贵不难立致也。朱忽心

动,归即愁叹,语其妻曰:"适 闻岳母病危,奈何?"妻请归 省⑤,朱遗仆送之。密以六百金 与仆,谓曰:"人与金皆为若有, 南北任所之,第不再至陕省为 我累,足矣!"仆大喜,竟如所 嘱而行。朱于妻去后,即托宫 病没,浼客为媒⑥,娶按察甥⑦, 又得按察之奥援,展转汲引⑧, 又得接察之奥援,展转汲引⑧, 凡要差美缺,悉为所据。一帆 风顺,直上扶摇,不十年竟至 封疆大吏。时称为"双料曹

① 褫 (chǐ) 职: 革除官职。

② 乖舛 (chuǎn): 不和谐。

③ 东床:指女婿。

④ 奥援:旧指暗中支持、帮助的力量,多用于官场。奥,深而不露。

⑤ 省 (xǐng): 探亲。

⑥ 浼 (měi): 请托。

⑦ 营:营画。翰(wò):旋转, 此指办事圆滑,善于调整调整各方面关系。

⑧ 汲引:提拔引荐。

操"。同治间有某官者,以巧佞 遽跻显要,而胸无点墨,鄙俗 不文,人号为"半截严嵩",诚 天然妙对也。

《清朝野史大观》第3册卷7上海书店1981年版

嘉庆逼奸相和珅殉葬

曰:"太上皇有知人之明,陛下有容人之量。"嘉庆笑曰:"好个'容人之量',你候著罢。"和战栗辞归,汗流浃背,重棉为湿。

① 登遐:登仙。用于帝王死亡的讳称。

② 箭衣:古代射士穿的衣服。

既而语和曰:"皇考待汝如何?" 和鸣咽曰:"先帝恩典,天高地 厚,奴才没齿不忘。"嘉庆曰: "皇考弃天下时, 遣诏以汝为 殉,汝前云誓以死报朕躬,犹 忆之否? 皇考待汝不薄, 死以 身殉,义不容辞。汝今日之死, 不过略报涓埃, 荀得其所, 死 可无憾。"因出遺诏示之。和大 骇,泪坠如断绠,跪奏"家有 老母, 奴才死, 母无牛理。奴 才死不足惜,如老母何?"嘉庆 笑曰:"言犹在耳,忠岂忘心, 汝今日云云,负皇考甚矣。"言 已,纵之使去。和危疑惨怕,遂 成心疾。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

仁宗平某妇冤狱

嘉庆丙子,畿辅某邑有某 甲者,以窝赌为生,为暴于一

邑。某乙亦博徒也,素畏甲。一 日,甲乙偶语,忽一少妇过其 旁, 甲睨而艳之, 问乙曰:"此 谁家妇?"乙曰:"吾妻也,适 自母家回耳。"甲因戏语之曰: "尔乃有此妇耶?老子今夕当往 汝家一宿。"即以钱二千授之。 乙受钱,有难色,附甲耳语曰: "妻性刚,恐不易服,当先归与 婉商之。"甲笑诺。乙归家,未 及言,妻即怒叱曰:"尔不事正 业,而日与强暴为伍,今之耽 耽视我者①,岂人类耶!不速绝 之,祸无日矣。"乙气慑,竟不 敢言,奔告甲,请姑缓。甲不 可, 曰: "老子岂施钱赈贫者 耶!"更与钱二千,促之归,曰: "不得当,毋相见也。" 乙私庆 得钱可从博,携以归,告妻曰: "今日博胜矣。" 妻以乙每博未 尝不负, 今安得有此, 苦诘乙

① 耽耽:注视的样子。

钱所自来, 乙不承, 而词色惭 沮不自胜, 妻益疑, 度其钱必 自甲得来, 忆日间耽视事, 则 大怒。乃阴怀匕首自卫, 袒衣 上下, 皆以针线缝纫甚固, 事 讫, 乃闭门假寐, 以观其变。

夜将半,忽闻叩门声,乙 故语妻,谓将起溲,遂起,出 门去, 妻急起, 尾其后。 乙启 户, 见甲小语曰: "床上卧者是 也, 尔第伪为吾者, 事毕即出, 慎勿与言。"方二人小语时,妻 已伏户后,备闻之,即出匕首 以俟。乙手牵甲袂入户,妻以 为前行者必甲也,以匕首力刺 之,乙大呼倒地,甲急遁去。妇 知其误也,乃大哭。比邻惊起, 见乙死于地,而妇挟利刃,疑 为有奸,鸣之官。官诘妇,妇 以实告。乃捕甲至,则曰:"戏 语诚有之。然谑耳,未尝往其 家也。"甲故与吏役交结,多为 之道地者,官信之,竟释甲而

施妇严刑。妇备受毒楚,然终 矢口不移,官竟以因奸谋杀定 案,奸夫获日另结,而置妇极 刑。

事闻于朝,决有日矣,仁 宗慨然叹曰:"好人诚难做乎!" 刑部堂官不解,请其故。仁宗 曰:"是烈妇也, 奈何刑之? 甲 欲强奸, 乙殆卖奸①, 甲不强则 乙不卖, 乙不卖则妇不杀, 妇 之杀甲,非杀乙也。乙之死,虽 妇杀之, 实甲杀之。不诛甲而 诛乙之妇,可谓平乎? 且未得 奸夫主名,而即坐人以极刑,何 以风示天下, 使妇女知保全名 节之可贵耶?宜以刑妇者刑甲, 而旌妇以彰其烈,庶足蔽甲之 辜而服乙之心。"尚书侍郎皆骇 汗伏地,不敢仰视者久之,遂 遵旨改谳②。

① 殆 (dài): 几乎、差不多。

② 谳 (yàn): 审判定案。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

私造假印案

嘉庆己已冬①, 工部有书 吏王书常者,私镌假印②,冒支 国帑③。其干饮派岁修工程,皆 假担大员名姓, 重复向户曹支 领④, 每岁耗银至数十余万两。 久之,为工头某告发,始置书 常于法,大吏降黜有差⑤。夫水 曹支领银两⑥, 必须诸司空答 押毕①,关知户曹,度支大员复。 加查核®,然后发帑,定例本为 详慎。乃诸部曹夤缘为奸⑨,伺 大员谈笑会饭时,将稿文雁行 斜进,诸大员不复寓目⑩,仰视 屋梁,手画大诺而已。更有倩 幕友代画者①。其习已久,故使 奸蠢胥吏得以肆其奸志。 睇夫 于照常供职之事, 尚复泄杏若 此⑫,又安望其兴利除弊,致吾

民于熙皞之世也哉^⑬? 宜夫我 皇上屡降明论之告诫也。

清昭梿《啸亭杂录》

广兴周廷栋因民谣获罪

"周全天下事,广积世间

- ① 嘉庆己巳:即清嘉庆十四年(1809年)。
 - ② 镌 (juān):刻。
 - ③ 国帑 (tǎng): 国库公款。
- ④ 户曹:户部管理财政的机构。
- ⑤ "大吏"句:失职的大员或降职,或革职,轻重不等。差,等级。
- ⑥ 水曹:管理工程财务的官员。
 - ⑦ 司空: 工部尚书的别称。
- ⑧ 度支大员:户部专门审查 财政开支的官员。
- ⑨ 夤 (yín) 缘: 互相攀附勾结。
 - ① 寓目:过目。
 - ① 倩:请求。
 - ⑫ 泄沓:马虎随便。
 - ⑬ 熙梿 (hào):繁盛光明。

财",此嘉庆间山东民谣。缘内 务府大臣广兴、左都御史周廷 栋奉命往山东审案,广兴黩货 营私①,周廷栋为之隐饰,众怨 繁兴,谤书腾播,此十字遂达 天听②。谳鞫得实③,奉旨广兴 伏法,廷栋屏斥不复用。后之 乘传四方者①,无谓人言不足 恤⑤ 也。

> 《清朝野史大观》第3册卷 8上海书店1981年版

剖心记

即墨李荣轩大令毓昌,查 山阳县振务⑥,被鸩死⑦,昭雪 后得旨赠荫⑧。《国朝先正事 略》已为之传,惟限于史体,琐 屑之事多不备载,偶搜得手抄 此案全卷以归,撮其崖略云⑨。

初,淮阳水灾,振务既已, 例委员赴各属查勘^⑩。时即墨 李公荣轩,适以榜下知县分江 宁候补,即奉委查山阳县,携 仆三人首途^①。既抵山阳,就邑 中之善缘庵暂住。旋遍赴各乡, 查得浮开振户无数^②,一一笔 录存之,将为禀揭地也。

公三仆, 曰李祥, 曰顾祥, 曰马连升。李最狡黠, 得公笔 记状, 潜告其友包祥。包祥者, 山阳令王伸汉之仆也。包得李 言, 即以告王令。王令惧, 谋

① 黩货:贪污。

② 达天听:指传到皇帝耳中。

③ 谳鞫 (yànjú): 审讯。

③ 乘传四方者:泛指朝廷命官。乘传,古代驿站用四匹马拉的车。

⑤ 恤:畏惧。

[●] 振.赈济。

⑦ 鸩死:用毒酒害死。

⑧ 荫:子孙后代因先世有功而得官。

⑨ 崖略: 概略。崖,边际。

⑩ 例:按成例或规定进行。

① 首途: 启程。

⑫ 浮开;虚报。

所以止之①,出巨贿,令包因李 以进公②。公怒,拒绝之。王令 益惧,因包招李至,与商。李 曰:"小人能为力,而不能为谋, 苟谋定有所指挥, 小人当效奔 走也。"王令喜,援以谋,贿而 遭之。他日,公勾当事峻将 行③, 王令置酒祖饯④。醉归, 退而索茗不得⑤,良久,李始以 一瓯至,公嗅之有异味,置之。 之,颓然遂倒。李之受王令谋 也, 归而商于顾、马, 顾、马 皆首肯,于是群小起而谋公矣。 适所进鸩也,李见公倒,呼顾、 马至,烛之,血溢七窍。复悬 绳梁间,举公起,缢之。及明, 伪为仓皇状, 奔县署请验。王 令至,验为缢死,赠棺殓之。此 嘉庆十三年十一月初七日事 也。

越十有二日,公叔父泰清 自籍至,知公已死,谒王令问

死状,令以缢对,问遗仆,曰: "主死仆散,事理之常,吾已荐 之他往矣。"谋归其丧,令慨然 馈百金,曰:"归宜即营葬事, 死以入土为安也。"

泰清持丧归,置棺中堂。公 夫人林,贤而慧,无子。公出 后即依泰清居,至是一恸几绝, 思以身殉……。一日,偶检公 所遗行箧⑥,甫启视,即见蓝表 羊裘一袭⑦,摺皱狼藉,一若仓 卒所置也者。提出抖之,觉襟 袖有痕而色异,非油非酒,试 濯以水,水色赤,吮而嗅之,其

① 谋所以止之;谋划阻止李公的办法。

② 因:凭借。

③ 勾当:处理。

④ 祖饯:古代出行时祭祀路神叫"祖",后因称设宴送行为"祖 饯"。

⑤ 茗:茶。

[®] 箧 (qiè): 小箱子。

⑦ 袭: 套。

臭腥, 审为血也。大骇, 持奔 泰清曰,"吾夫其冤也!此物奚 而至哉?"泰清审之,确,曰. "冤则似矣,然犹未足以为证。" 问:"若何?"曰:"必启棺验之, 始可信也。"夫人曰:"苟得明 其冤,虽启棺何伤!"干是剖棺, 棺剖而尸见, 犹未腐也, 面涂 石灰,胸际置小铜镜并符箓等。 启视心腹指尖,皆作青黑色:濯 去石灰,面色亦然。双拳紧握。 夫人大恸曰:"天平!谁杀吾夫 者? 吾暫雪此冤!"泰清曰: "毋然。家尚有男子,此非妇女 事, 伸冤吾任之可也。" 乃入都 控于都察院。

事闻得旨, 此案著交山东 巡抚吉纶提到李毓昌尸棺,派 明干大员详加检验具奏,所有 原告李泰清,著该部照例带往 备质。风声所播,山阳王令早 有所闻,已驰贿济南, 遍赂上 下矣。检验之日,为六月十二, , 伤的更役。喝 (hè):大声呼喊。

暑气逼人, 而尸犹不腐。巡抚 以次众官咸集,以水银洗刷, 遍 体青黑, 毒伤显然。官犹以为 未信,必令蒸检,盖将以难尸 亲也。尸亲以大冤所在、茹痛 从之①,及蒸毕,剔括而验其 骨,则两肋两锁子黑如墨,众 官相视愕然, 忤作犹不喝报②。 方伯某颇严正, 睹此状知为钱 神作用,乃斥忤作,欲杖杖之, 始报委系被毒身死。东抚既复 命,旨提各犯入京,交刑部讯 **问,冤始大雪。特旨李祥、顾** 祥、马连升,均凌迟处死。李 祥一犯,尤为此案渠魁,著派 刑部司官一员将该犯解赴山 东, 饬令沿途地方官多派兵役 防护。到山东后, 交该抚转饬 登州府知府押至李毓昌坟前,

① 茹痛:含痛。

② 忤作:旧时官署中检验死

先行刑夹一次,再行处死,仍 摘心致祭,以泄幽恨。一时人 心称快焉。此案除三犯外,包 祥、王令均斩决。淮安府王觳 绞决: 江督铁保、同知林永升 均革职,戍乌鲁木齐; 苏抚汪 口章革职;宁藩司杨、护苏臬 司胡克家,均革职留河工效力: 其余佐贰杂职,获徒流杖责者 八人。惟教谕童家璘,杳无受 贿分赃,亦无浮冒,得旨送部 引见,以知县用。既惩创凶顽, 复奖励廉洁,虽片善不遗,此 则晚近所罕觏者也①。案既定, 复特旨赠李公知府,赐其嗣子 李希佐举人,一体会试。公叔 泰清本武庠生②,亦赐举人。御 制悯忠诗三十韵,勒石墓表以 旌之。悯忠诗不录。

> 《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

文宗雪林则徐冤

道光未叶,穆彰阿为满首 揆③,掌机务,实主五口通商之 约。鸦片之为害甚大,世人无 不知之,宣宗于林则徐之焚毁 鸦片,亦念其忠,特以穆作梗, 故林不免于罪而言和。

道光壬寅,大学士王鼎方 自东河查勘回,闻和议,痛哭 争之,不能得,以忧死。其病 剧时,召门下士至卧榻前,伏 枕流涕,授遗折数千言,力排 和议之非,卒为穆所尼④,不得 上。王殁,祁骞藻亦力争⑤,然

① 觏 (gòu): 遇到。

② 庠(xiáng)生:明清称府、州、县学的生员为"庠生"。

③ 揆(kuí):旧称总揽政务的 人。

④ 尼:阻止。

⑤ 雾 (jun):《康熙字典》解释为"才隽",这里是人名用字。

及文宗嗣位,颁示誊黄①, 为林则徐雪冤,而著穆彰阿之 罪。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

蒲城王文恪公尸谏

道光中,林文忠公则徐以 钦差大臣驰赴广东查禁鸦片 烟,与英吉利兵船相持海上,宣 庙倚任甚至②。既而中变,命大

学士直隶总督琦善驰往杳办, 严劾林公, 革职遣戍新疆, 尽 撤守备,与英吉利讲和,于是 舆论哗然,皆骂琦善之误国。及 宰相穆彰阿之访贤, 而惜林公 之不用也。其后河决祥符③,上 命大学士蒲城王文恪公鼎临寨 决口,亦命林公赴工效力。蒲 城一见林公倾诚结纳, 且言还 朝必力荐之。及大工合龙④,朝 命林公仍往新疆。蒲城还朝,力 荐林公之贤,上不听。是时蒲 城与穆相同为军机大臣, 每相 见,则厉声诟骂,穆相笑而避 之;或两人同时召见,复于上 前盛气诘责之, 斥为秦桧、严

① 眷黄:旧时皇帝下诏书,受诏者用黄纸誊写颁行下属,叫誊黄。

② 宜庙:此指朝廷。

③ 祥符: 地名,在今河南省开 封市境。

④ 合龙: 修复堤坝或筑围堰 时最后留下的缺口叫"龙口", 封口 截流叫"合龙"。

嵩,穆相默然不与辩。上笑视 蒲城曰:"卿醉矣。"命太监扶 之出。明日,复廷谏甚若,上 怒拂衣而起。蒲城牵裾①,终不 获伸其说,归而欲仿史鱼尸谏 保,入视贤良祠,孙三人皆俟 之义②,其夕自缢薨。

是时新城陈孚恩为军机意 京,性机警,最为穆相所宠任。 方早朝,军机大臣惟蒲城不到, 孚恩心知其故,乃驾而出,急 诣蒲城之宅。其家方抢攘无 措③,尸犹未解下,盖凡大臣自 缢,例必奏闻验视,然后敢解 也。孚恩至,命其家人急解之。 检衣带中得其遗疏,其大旨皆 劾穆相而荐林公也。孚恩谓公 子编修某曰:"上方怒甚,不愿 再闻此言。若奏之则尊公恤典 必不可得,而子亦终身废弃。子 而犹欲仕于朝也④,不如屏此 勿奏,且可为尊公邀优旨。子 其图之⑤!"会张文毅公芾亦 至。文毅故穆相最亲厚之门生,

而亦蒲城同乡且门生也。相与 共劝编修,编修从之。孚恩代 为改草溃疏,以暴疾闻。上震 悼,命成郡王奠茶酒,晋赠太 及岁时带领引见⑥, 饰终之礼 隆焉。

孚恩袖蒲城原疏以去,返 至枢垣呈穆相。穆相大喜,于 是推毂孚恩⑦, 不十年至兵部 尚书军机大臣。而张公亦于数 年间,由翰林跻卿贰。惟编修

① 牵裾,即"牵拘",指受制 约。

② 史鱼:春秋时卫国的大夫, 以正直敢谏著名。

③ 抢 (qiāng) 攘:纷乱的样 子。

④ 而:如果。

⑤ 子其图之, 您还是考虑一 下吧!

⑥ 俟(sì). 等待。

⑦ 椎毂 (gǔ): 推车前进。比 喻推荐人才。

以不能成父志,为蒲城诸门生 及陕甘同乡所鄙弃,亦自愧恨, 遂终身不复出。

蒲城薨未几,而林公召还, 复为陕西巡抚。世俗皆言自蒲 城薨后,宣庙常闻空中呼林公 姓名,故不久赐还。此说虽未 尽然,亦足见人心所归仰云。

《清朝野史大观》第3册卷7上海书店1981年版

芸台治夷

英夷初至中国,未尝不驯 谨。自道光二十年以后,始逐 渐骄肆。名为恭顺,实全无恭 顺之心。

尝与芸台师谈及往事①,师深为扼腕②,曰:"尚记得嘉庆二十二年,我为两广总督时,首以严驭夷商洋商为务③。盖洋商受英夷之利益,英夷即仗洋商之庇护,因此愈加傲黠不

驯④。我每遇事裁抑之。时英船 在黄埔,与民争水,用鸟抢击 死民人。我严饬洋商必得可能。 为登船,而此犯即被刀刀。 对死。又咈嗒国夷人⑥,打变 对死。又咈嗒回夷人则侧。 我立获凶犯,照他击 以后,我饮洋商向之。 ,我觉光初,山,用枪车 以后,我的洋商的声言:'只 班勒取凶手',大班的声言:'只 联合,我令不能行于彼。' 旋饬传谕兵头,兵头亦诡称夷

① 芸台:即阮元,字伯元,号 芸台。

② 扼腕:用力握腕。形容激动 愤慨。

③ 洋商:中国人与外国商人做生意的人。

④ 黠 (xiá): 狡滑。

⑤ 饬 (chì): 命令。

⑧ 咈喃哂国:即法兰西国,法国。

⑦ 大班:外国商船处理商务 的头领。

人亦有被民伤重欲死者多人, 欲以相抵。我察其诡许、传谕 大班: '如不献出凶手,即封仓 停止贸易。'大班又称:'实不 能献出凶手, 无可如何, 情愿 停贸易。'时兵船已诡避在外 洋,将匝月①,我持之益坚。大 班乃率各夷人全下黄埔大船, 禀称:'无可如何,只好全帮回 国,不做买卖。'我发印谕言: '尔愿回,即回! 天朝并不重尔 等货税。'于是英国大船二十余 号,收拾篷桅,作为出口之势。 仍上禀云:'大人即许回国,何 以炮台上又设兵炮?'我又加印 谕言:'虎门炮台,本是终年常 设,并非此时待尔等出口,欲 加轰击。且天朝示人以大公,岂 有许尔等回国,复行迫击之 事。'于是各船不得已而出口。 复又旋转在外洋校椅湾,停泊 多时,而其兵船遂真远遁矣。未 几,大班又禀'兵船不知何时

远遁,我等实愧无能。大人如 准入口贸易,固是恩典。否则 亦只好回国'等语。而洋商亦 代为禀求。并令大班寄禀回 国②, 告之国王, 下次货船来 粤, 定将凶犯缚来, 方准入口, 否则不准。大班亦同此禀求,我 始应允。直至三年春③,始照旧 开舱通货。此事冬末春初,凡 夷商人等皆惶惶, 言关税必由 此大缺,且恐别滋事端。城中 各官,亦有缓颊者④。我一人力 持,以谓国体为重,货税为轻, 索凶理长,断不可受其欺胁。并 饬其以后兵船不许复来, 非是 护货,适以害货等印谕。及四 五年, 货船来粤, 禀称前此犯 事兵船不敢回国,委不知向何

① 匝 (zā) 月: 满一个月。

② 禀:下级给上级的报告。

③ 三年:道光三年。

④ 缓颊:代为求情,请求宽恕。

处逃散,无从寻获。而四、丘、 六年间,此种兵船、亦实不复 至。我对众曰:'此所谓可欺以 其方也①。'自我去粤后,兵船 复来,门人卢厚山亦仿我此意 行之。时有褒嘉之旨云。'玩 则惩之③,服则舍之,尚合机 宜,不失国体也。'闻此后惟林 少穆督部亦守此法①,而情事 顿殊,为之慨然而已。"

清梁章钜《浪迹从谈》

库兵肛门纳银

予初至京师,闻光景卿户部言户部银库库兵事,不禁狂嚎⑤,窃以景卿之言为大甚,及目睹始知之。户部各差,以银库郎中为最优。三年一任,任满,贪者可余二十万,至廉者亦能十万;其下司库书役人等,无不肥美。皆满缺,无一汉人也。其中尤以库兵一项为诸役

冠,亦三年更替,亦皆满人,虽 有汉人,亦必冒名。役满,人 可余三四万金不等。每届点派 时,行贿于满尚书及尚书左右, 一兵须费六七千金。贿托既定, 然后满尚书坐大堂,如演稽 引。一兵出,必有拳师数人围 护之,恐人劫也。盖无力行贿 之兵以及地棍等屬集数十人于 大堂阶下①,见兵出,即乘其不 备劫之去,囚于家,并不加害,

① 可欺以方:语出《孟子·万章》。意思是,对于君子,可以用合乎情理的方法欺骗也。

② 褒嘉:表扬、嘉勉。

③ 玩:玩忽。指洋人无视中国法律。

① 林少穆: 林则徐, 字少穆。

⑤ 噱 (jué): 大笑。

⑥ 稽颡:一种跪拜礼。屈膝下拜,以额触地,表示极度的悲痛和感谢。

⑦ 麇集:群集。

或三日,或五七日,必使误卯 期而后释。盖一误卯,即须另 点矣。被劫者必多方关说,赠 以数千金始已。景濂为户尚时, 正点派间,忽一兵为人劫去,景 孰视若无睹,不敢发一言也。即 退堂, 传日谕明日重点, 盖为 被劫者转圜地也。每三年一次、 仅四十人。既上卯,则逢开库 日即入库服搬运之役矣。每月 开库堂期九次,又有加班堂期 多少不等,计月总有十四五次, 或收或放, 出入累千万。每一 兵月不过轮班三四期,每期出 入库内外者,多则七八次,少 亦三四次。每次夹带即以五十 两计, 若四次亦二百矣; 月轮 三期,亦六百矣,而况决不止 此也。库兵入库,无论寒暑,皆 裸体,由堂官公案前鱼贯入。入 库后, 内有官制之衣裤, 取而 著之。搬运力乏,可出而稍憩, 出则仍赤身至公案前,两臂平

张,露两胁,胯亦微蹭,更开 口作声如鹅鸣然。然后至彼等 休憩室焉。所盗之银,则藏肛 门中而出。闻此中高手, 每次 能夹江西圆锭十杖,则百金矣。 予转饷入户部时, 见库门前一 矢地,有小屋一间,表糊工整, 门户严密, 距窗二尺, 皆以木 棚围之。初以为必堂司官休息 **地,而孰知不然,乃库兵脱衣** 卸赃之地,故四围以木棚护之, 防人近窗窥伺也。为数既多,其 运出法更巧。盖京师甚嚣尘土, 每逢库期,必备清水洗尘。库 兵乃置夹底水桶,藏银于中,俟 堂官散后, 从容挑桶而出。祁 文恪世长暑户尚时,忽见一桶 底脱而银出,不能不问,随即 锁拿库兵数人,将于次日奏参 严讯。人谓之曰:"尔将兴大狱 平? 尔不顾身家性命平? 无论 大狱不可兴,即若辈皆亡命徒, 拚出一人认死罪,而半夜刺公,

予尝见库兵赤身对堂官时,阴茎随身而摇动,不禁大噱。窃以为国家事事讲体统,此则成何体统?无怿外人闻之,图于新闻以为笑柄也。前清财政之紊乱,即户部银库可见。库款出入,但有大数而已,无一定确数也。若询以今日放出若

干,应存若干,则张口结舌不能对也。

① 嫪毐 (làoǎi):战国末年秦国宦官,做宦官前,为吕布韦门下舍人,吕布韦荐于太后,买通主管宫刑者,只拨去须眉,以侍太后,与太后私通,极得宠幸,权势很大。

② 鞘:用以贮银以便运转的 木筒,称饷鞘。

剔矣。

若领饷之费,更甚于解饷。 予曾代北洋绥巩军领饷一次, 计十一万有奇,纳费千八百金。 库书允发山西宝银五万,俗谓 之凹山西,盖西银为天下冠,每 一宝中有黄金钱许,若不与此 千六百金,则潮色低银尽以付 尔矣。库书之权如此。 唇故曰 清之亡,亡于内政之不修,不 亡于新政之不善也。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

三元里义民

诸君读历史,亦知吾国有 鸦片之战乎?亦知此时有数万 义民崛起于广州之三元里中, 奋其空拳以与敌人斗乎?

当道光二十一年三月,政府以敌氛日炽,钦差琦善、将军奕山皆丧师误国,乃起林则

徐干废籍,命以四品京堂驰赴 广东会办军务①。方是时,敌舰 已连破虎门各隘及东西各炮 台, 扼猎得沙及大黄滘两咽喉, 以为久守计。而吾国除湘兵以 外, 所募于福建香山、东莞等 外水勇均未集,军械亦不足。提 督杨芳以兵无胜算,不欲浪战。 乃奕山或于随吊之言,一意孤 行, 據下四月朔日之夜半②, 分 三路进攻。战至天明,洋兵火 集,乘风纵火,延及广州城,我 兵败走。越三日, 敌又约诘朝 大战③。至期,洋兵环攻地东西 南三面。于是天字炮台及泥城 四方炮台皆失守,守台兵望几 争窜, 陨崖坠石死者无虑数百 人④。 阖城军民,遂如坐阱中,

① 京堂:清代对某些高级官员的敬称。

② 朔日:农历的每月初一。

③ 诘朝:第二天早晨。

④ 无虑:大概。

而听阱上之下石,束手无策,可 谓惨矣。

然粤民夙以义勇闻。当战 衅初开之际,已大起团练,传 檄远近,不支官饷,亦不受官 约, 自愿与敌人一胜负,而 争民一胜负,而 其所 发达、至是,闻败报,则其愤怒, 成跃跃欲试。而洋兵既得胜,又 日肆淫掠。粤民目眦俱裂①,一 呼而集者千人。十二日和议成。 十三日,洋兵由四方炮台回至 泥城,沿途复纵淫掠。

于是,三元里乡民乃愤起报复,各举其农器,以与快枪利刃相决战。洋兵出不意,反戈相向。乡民冒死前进,呼声动天地,咸欲灭此朝食②。洋兵见不敌,欲夺路出,顾已四日尺,突围者屡,终不能得一生路,而洋兵之死者已二百,渠帅伯麦霞毕亦殁于阵③。并夺

获其调兵令符、黄金宝敕、及双响手枪无数。

① 目眦(zì)俱裂:因盛怒而使眼眶尽裂。

② 灭此朝食:消灭了敌人再吃早饭,形容斗志坚决,要立即消灭敌人。

③ 渠帅:魁首,此指洋兵指挥官。

④ 尼 (nǐ): 阻止。

治四月初四日, 敌舰方屬 集虎门,新安县武举人庾体群 以火船三队, 自穿鼻洋夜半出 发,乘潮以攻之,毁其一舰。佛 山义勇亦截击于 □炮台,据上 风纵 嘉烟以眯之, 歼杀数十,又 破其赴援之杉板大船一艘。事 后洋官乃出示自解, 言百姓此 次刁抗,蒙吾国(指彼国)官 宪宽容,后毋再犯。粤民愤甚, 回檄诟之曰:"尔自谓船炮无不 敌,何不于林制府任内攻犯广 东①?尔前日被围时,何不能力 战自拔,而求救于首府②?此次 由奸相(指奕山)受尔笼络,主 款撤防,致尔得乘虚深入。倘 再犯内河,我百姓若不云集十 万众,各出草筏,沉沙石,整 枪炮,截尔首尾,火尔船舰,歼 而丑类者,我等即非中华大国 之人民。"是时南海、番禺二县 团勇三万六千,昼夜演练。洋 人侦知内河有备,竟不敢报复,

向厦门遁去。

清孙剑秋载《虞初广志》卷

5

书广东水师提督关天培死事

关天培,山阳人,起家行伍, 游升苏松总兵③。

道光十四年,英国兵船驶 至黄浦河。水师提督李增阶坐 疏防落职④,以关调补。当是 时,洋烟流毒遍天下,侍郎黄 爵滋发其事,清廷命林则徐为 钦差大臣。林威望素著,至,与 关尤协力,拘英船头目,获烟 土二万二百余箱焚之。

二十一年四月, 英兵轮突

① 林制府:指林则徐,因其曾任湖广总督而名。

② 首府:指知府余保纯。

[.] ③ 洊 (jian) 升: 一次又一次 提升。

④ 坐疏防:因疏于防守获罪。

入浙江,陷定海,分溯大洋上 天津,诡投书乞和。直隶总督 琦善驰赴广东,林则徐以罪去, 于是和义兴,海防撤矣。广东 边海门户,曰香港、虎门。香 港去省少远,虎门海道曲折近 省,外列十台,最外大角、沙 角二台,屹为东南屏蔽。

台,卯至未杀伤过当,而身受 数十创,血满衣甲尽湿,呼仆 孙长庆使去。长庆哭曰:"奴事 主数十年, 今有急, 义不使主 死而已独全。"手持关衣不放, 关怒拔刀,逐之曰:"吾上负天 子,下负老母,死犹晚,不去, 今斩汝矣。"投之印,长庆号而 走。及山半,回顾关已仆干地。 急送印大府,又至台求关尸。英 人严兵守台, 乃乞通事吴某以 情告。吴为请,英人义许之。入 求尸,铍交于胸②,遍索不得, 卒诣关所立处,举他尸数十乃 得之,半体焦焉。鲁一同为关 家传③,兹从摘录。鲁传末论 曰:"甚矣,虎门之败也! 悲夫! 可为流涕矣。方公之经营十台, 累战皆捷,而衅发于定海,诈

① 掩:乘人不备而进袭。

② 铍 (pi): 一种武器名。

③ 传:作传。

成于天津,夷不为无谋,要岂夷能死公哉①?诗曰②:'谁生厉阶③,至今为梗,厉有阶矣。 长庆义士,诚感犬羊。知感恩为一日之报,异哉!"

《清朝野史大观》第3册卷7上海书店1987年版

咸丰季年三奸伏诛

怡亲王载垣、郑亲王端华,皆于咸丰初年袭爵,俱官宗人府宗正,领侍卫大臣。而端华同母弟肃顺,方为户部郎中,好为所不为户部郎中,好为妖邪游,惟酒食鹰犬是聚克克。五年夏,官军既之北犯者。五年夏,官军既之北犯者。北犯者。北部,是一世,以声色或圣聪,之时,是一个人。军机大臣皆拱手听和人人臣皆拱手听命,伴有而已。惟军机大臣大学士柏

葰, 资望既深, 性颇鲠直, 不 其迁就,三奸畏而恶之。戊午 科场之狱, 竟置柏相大辟。盖 三奸以全力罗织之,欲以树咸。 于是朝臣震悚,权势益张矣。肃 顺又借铸钱局一事,兴大狱,户 部司员皆褫职逮问, 京师自搢 绅以致商店④,被其株累破家 者其多,皆怨肃顺次骨。肃顺 恃宠而骄,陵轹同列⑤。是时周 文勤公以户部尚书协办大学 士,而肃顺亦为户部尚书,同 坐堂皇判牍。一日, 周相已画 诺矣,肃顺佯问曰:"是谁之诺 也?"司员答曰:"周中堂之诺 也。"肃顺骂曰:"唉」若辈愦 惯者流,但能多食长安米耳,焉

① 死公: 使公死。

② 诗曰:下引诗句见《诗·大 雅·桑柔》。

③ 厉:祸患。阶:根源。

④ 搢绅:高官。

⑤ 陵轹:欺压。

知公事!"因将司员拟稿尽加红 勒帛焉①,并加红勒帛于周相 画诺之上。累次如此, 周相默 然忍受, 弗敢校也。诸大臣亦 往往受其凌辱,元不饮恨干心, 而唯诺唯谨。惟大学上翁文端 公,引疾乞退以避之。 上年七 月,英吉利、法兰西兵船犯大 沽,陷东西炮台,入天津,逼 通州, 焚圆明园。肃顺方以协 办大学士兼步兵统领,与载垣、 端华同劝上举木兰秋狝之 典②,巡幸热河,热河行宫本湫 隘③,内外禁防不甚严,三奸益 得出入自便,导上误情声色,实 为希宠揽权之计。迨和议成,英 法兵退至天津, 留京王大臣疏 请回跸④,上将从之,为三奸所 尼,屡下诏改行期。十一年秋 七月,上不豫,十六日上疾大 渐, 召载垣等, 及军机大臣至 御榻前,受遗诏立皇太子,是 日辰刻,文宗显皇帝崩。三奸

辄矫遗诏与御前大臣额附景 寿、军机大臣兵部尚书穆荫、吏 部左侍郎匡源、署礼部右侍郎 杜翰、太仆少卿焦佑瀛等共八 人, 自署为赞襄政务大臣, 又 擅遏禁留京王大臣恭亲王等不 得奔丧。自是诏旨皆出三奸之 意,口授军机处行之,多未进 呈御览,中外惶惶。八月十日, 御史董元醇疏言:"皇上冲龄, 天步方艰,军国事重,暂清皇 太后垂帘听决,并派近支亲王 一二人辅政,以系人心。" 三奸 不悦。明日,上奉皇太后召见 赞襄王大臣,命即照董元醇所 奏行。三奸勃然抗论,以为不

① 红勒帛:用红笔涂抹别人的文章称红勒帛。

② 木兰秋狝:清康熙,雍正诸朝,皇帝常于每年秋率王公等在木兰围猎习武,称木兰秋狝。木兰,围场名,在今河北围场县。

③ 秋隘: 低洼狭小。

④ 跸:皇帝的车驾。

可, 退复以本朝元太后垂帘故 事,令军机处拟旨驳还。然恭 亲王遂得于此时奔热河, 叩谒 梓宫①。端华等颇不以近支视 之,以为赞襄政务之权在我,彼 虽近支,何足轻重。盖之奸中, 肃顺尤专横狂躁,端华之所为, 皆肃顺使之。而载垣又为端华 ´ 所使,二王皆庸愦无能,其揽 权窃柄,一以肃顺为主谋云。恭 亲王先见三奸, 卑逊甚, 肃顺 颇蔑视之,以为彼何能,不足 畏也。两宫皇太后欲召见恭王, 三奸力阻之。侍郎杜翰言干众, 谓叔嫂当避嫌疑,且先帝宾天, 皇太后居丧,尤不宜召见亲王。 肃顺拊掌称善,曰:"真不愧杜 文正公之子矣!"然究迫于公 论,太后召见恭亲王之意亦其 决,太监数辈传旨出宫,恭亲 王乃请端华同进见。端华目视 肃顺,肃顺笑曰:"老六,汝与 两宫叔嫂耳,何必我辈陪哉!"

王乃得一人独进见。两宫皆涕 拉而道三奸之侵侮,因密商诛 三奸之策,并召鸿胪寺少卿曹 毓英,密拟拿问各旨,以备到 京即发,而三奸不知也。次日, 王即请回京,以释三奸之忌。兼 程而行,州县备尖宿处,皆不 敢轻居,惧三奸之行剌也。及 抵京,密甚,无一人知者。先 是载垣等自陈职事殷繁, 实难 兼顾, 意在彰其劳勋, 诏即罢 其所管火器健锐营,外示优礼, 实布其兵柄矣。两宫俟恭亲王 行后,即下回銮京师之旨,三 奸力阻之,谓皇上一孺子耳,京 师何等空虚,如必回銮,臣等 不敢赞一辞。两宫曰:"回京后, 设有意外,不与汝等相干。"立 命备车驾,三奸又力阻,两宫 不允,乃议以九月二十三日,派

① 梓宫:皇帝、皇后所用的棺材。

肃顺护送梓宫回京。上恭送登 舆后, 先奉两宫间道旋跸, 载 垣、端华皆扈从。于是大学十 贾祯、周祖培,户部尚书沈兆 霖,刑部尚书赵光合疏,称: "我朝圣圣相承,从无太后垂帘 听政之典。前因御史董元醇条 奏,特降谕旨甚晰,臣等复有 何议。唯是权不可下移,移则 日赞,礼不可稍渝,渝者弊生。 我皇上冲龄践祚、钦奉先帝遗 命,派怡亲王载垣等八人赞襄 政务。两月以来,用人行政皆 经该王大臣等议定,乃佐助而 非主持也。若事无巨细,皆恁 该王大臣之意先行议定,然后 进呈皇上一览而行,是名为佐 助而实为主持,日久相因,能 无后患? 今日之赞襄大臣,即 昔日之军机大臣,向来军机大 臣事事先面奉谕旨,辨驳可否, 悉经钦定始行。拟旨进呈,其 有不合圣意者, 硃批改正, 此

太阿之柄不可假人之义也。为 今之计,正宜皇太后敷宫中之 德化,操出治之权威,使臣工 有所禀承,不居垂帘之虚名,而 收听政之实效。"会钦差大臣侍 郎胜保亦奏请近支亲王辅政, 以防权奸之专擅。十月朔,车 驾至京师。将至之日,诸大臣 皆循例郊迎,两宫涕泣,缕述 三奸欺藐之状,周祖培奏曰: "何不重治其罪?"皇太后曰: "彼为赞襄王大臣,可径予治罪 乎?"祖培对曰:"皇太后可降 旨, 先令解任, 再予拿问。"太 后曰:"善。"乃诏解赞襄王大 臣八人之任,以恭亲王奕䜣为 议政王,从民望也。垂帘典礼, 今在廷大小臣工集议以闻。先 召见议政王大臣, 上南面稍东 席地坐,两宫亦南面稍北坐。皇 太后面谕三奸跋扈诸不法状, 且泣下。上顾曰:"阿婆奴辈如 此负恩,即斫头可也,请勿悲。"

遂与王大臣密定计,即另派大 学士桂良,户部尚书沈兆霖、户 部左侍郎文祥、右侍郎宝鉴、鸿 胪寺少卿曹毓英为军机大臣。 初二日, 恭亲王率周祖培、文 祥等入朝待命。载垣等已先至, 尚未知解任之信,盖三奸解任 之旨及召见王大臣等,已在初 一日申酉间特命办事处勿知会 怡郑二王,故二王皆不知,然 已微有所闻。见恭王等,则大 言曰:"外廷臣子何得擅入?"王 答以有诏,复以不应召见呵止 王,王逊谢却立宫门外。俄,诏 下,命恭亲王将载垣、端华、肃 顺革去爵职,拿交宗人府,会 同大学士、六部、九卿、翰詹 科道严行议罪,王捧诏官示,载 垣、端华厉声曰:"我辈未入, 诏从何来?"王命擒出,复呵曰: "谁敢者!"已有侍卫数人来,褫 二人冠带, 拥出隆宗门, 尚顾 索肩舆与从人,告曰已驱散矣,

遂踉跄拥入宗人府幽之。肃顺 方护送梓宫次于密云,逮者至, 门已闭,乃毁外户而入。闻肃 顺在卧室咆哮骂詈, 又毁其寝 门,见肃顺方拥二妾入于床,遂 械至, 亦系宗人府。隶顺瞋目 叱端华载垣曰:"若早从吾言, 何至有今日!"二人曰:"事已 至此,复何言!"载垣亦咎端华 曰: "吾之罪名,皆听汝言成 之。"故论者谓三凶之罪,肃顺 尤甚,端华次之,载垣又次之。 盖肃顺之鹫悍,过于二人,自 付护送梓宫,仅迟数日至京,不 至有变。然使俟肃顺至而图之,, 彼耳目既广, 布置渐密, 则措 手较难矣。 唯车驾至京,而即 日下诏,办理神速,中外人情 所不料, 尤有疾雷不及掩耳之 势云。廷议既上,请均照大逆 例,凌迟处死。初六日,诏下, 派肃亲王华封、刑部上书绵森, 迅即往宗人府空室传旨,令载

等尤甚,亟应凌迟处死,以伸 国法而快人心。唯朕心究有所 未忍者,著加恩改为斩立决,即 派睿亲王仁寿刑部右侍郎载龄 前往监视行刑。是日,载垣、端 华自尽。肃顺以科埸、钞票两 案,无辜受害者尤多,都市人 闻其将杀肃顺,交口称快,其 怨家皆驾车载酒, 驰赴西市观 之。肃顺身肥面白,以大丧故, 白袍布靴,反接置牛车上。过 骡马市大街,儿童欢呼曰:"肃 顺亦有今日乎!"或拾瓦砾泥上 掷之,顷之,面目遂模糊,不 可辨。云将行刑,肃顺肆口大 骂,其悖逆之声,皆为人臣子 者所不忍闻。又不肯跪, 刽子 以大铁柄敲之,盖两胫已折矣, 遂斩之。初九日甲子昧爽,穆 宗毅皇帝御正殿即位,礼成,大 赦。以明年为同治元年,上母 后皇太后尊号曰慈安皇太后,

垣、端华自尽。至肃顺较载垣 圣母皇太后尊号曰慈禧皇太 等尤甚,亟应凌迟处死,以伸 后,垂帘听政。

清薛福成《庸庵笔记》卷1

僧格林沁与英法战于大沽

一 咸丰丁已冬十一月①,英 人、法人据广州,执总督叶名 琛。其注意在改约章,索偿款, 增商埠,自谓据城为质,必可 如其所请也。总督黄宗汉退驻 惠州,既不激励兵练,筹克会 城,又不与英使会议立约退师 事,英使额尔金久不得我要领, 乃纠法、美二国,驶兵船北上。

戊午夏四月,骤至大洁海口,大洁绿营兵见敌船,即惊溃。英、法兵踞南北岩炮台,直隶总督谭廷襄、提督张殿元等皆以疏防获罪。敌兵以大小轮

① 咸丰丁巳:即公元 1857 年。

船七,暨舢板船驶入内河,直薄天津。

秋七月,僧移军海口,筑 大沽北塘营炮台,购巨炮,分 布要害。檄州县伐大木,输之 海堧①,植从桩水底,以御汽 船。奏请调吉林、黑龙江、察 哈尔及蒙古两盟马队,前后赴 军者可五千骑。己未春三月朔, 怡亲王载垣赴天津,察勘海防。

桂良等在上海与额尔金商定税 则, 额遣其弟卜鲁士率兵船北 驶,声言将入京换约,桂良等 告以大沽设防,当进自北塘。夏 五月庚寅,卜鲁士至拦江沙外。 壬辰, 遣其兵船闯入大沽海口, 先觇形势②, 僧故蠃师以张 之③。癸已, 兵船十七艘驶进鸡 心滩,用炸炮摧断铁链。甲午, 鼓轮直进,毁我防具,树红旗 促战。直隶总督恒福派员持天 津道照会,告以桂已由上海驰 还, 请移驻北塘口外, 静候换 约, 否则暂令换约官数人, 由 北塘至天津。英人不受照会,开 炮击炮台,分遣步队登岸。僧 督军鏖战,戒炮台同时开炮,沉 毁数船,击杀登岸敌兵数百,生 擒二人,英领队官伤股而殒。兵

① 堧 (ruán): 海边地。

② 觇 (chān): 窥视。

③ 羸 (léi):瘦弱。

轮入内河者皆中炮,不能驶,唯 一艘遁至拦江沙外。

当英兵开战时,美使华若翰由北塘登岸,诣京师,呈递国书,款以优礼,换约而返。华洋巨商知英人耻其败挫,必兴师报复,惧妨互市也,自议集捐白金二百万两输偿英饷,沮其再举⑥。于是英使、法使牒通

商大臣何桂清, 谓若事事尊戊 午原约,即罢兵。桂清入告,得 旨:"卜鲁士辄率兵船,毁我海 口防具,首先背约。损兵折将, 实由自取,并非我国失信。所 有戊午议和条款,概作罢论。若 彼自知悔悟,必干前议条款内, 择道光年间曾有之事无碍大体 者,通融办理。令其有以回报 本国, 仍在上海定议, 不行率 行北来。倘再有兵船驶入拦江 沙,必痛加攻剿,毋贻后悔。" 是时以廷议获胜之后,欲改前 约, 冀英、法二国或就范围也。 然犹申戒疆臣,不得见敌辄先 开炮, 致碍和局。

① 狃 (niǔ): 习以为常。

② 愕胎(èchì):惊讶地直眼看着。

③ 蔑, 无

④ 悦 (táng): 惊慌的样子。

⑤ 捍:保卫。

⑥ 沮 (jǔ):阻止。

北塘用币百余万金, 仅成 南北三炮台。会有言宜纵寂登 岸击之者,僧心韪其说①。旋奉 旨撤北塘之备,退就大沽营城, 移其巨炮,置大沽南北岸炮台, 营城距北塘陆路三十七里, 水 路七十里, 议者谓御寇不于藩 垣而于堂奥, 失计已甚。北塘 绅士御史陈鸿翊密疏争于朝, 不听。翰林院编修郭嵩焘时在 幕府,力争之。僧狃于大沽之 捷,谓:"彼以船来,不能多携 马队。俟其登岸,以劲骑蹙 之②,可必胜。洋兵伎俩,我所 深知,何足惧哉!"嵩焘以议论 不合,遂辞去。

庚申夏, 英将额尔金、法 将噶罗率轮船帆船凡百艘入 寇,复至大沽口, 诇我设备③, 严惩前败,不敢阑入①。徐窥北 塘之驰防也, 六月丁丑, 英、法 马步队各挽炮车登岸, 先据炮 台, 官军犹意其来换约, 不之

御也。大吏派员持照会,请其 使臣入都换约, 不应。僧整军 以出,所部马队已调赴他军,不 满五千,合京旗步队几万人。英 军马步可一万, 法军八千。壬 午, 敌船由北塘进内港, 我军 驰往扼之。适潮缩,船不能动, 高悬白旗,示欲议和状。我军 信之,不敢纵击。比潮长,敌 兵出不意,薄我师,我师被挫。 敌兵由北而南,将逼大沽,抵 新河,我军御之。敌兵先以七 百人出战,僧瞰其寡也,麾劲 骑驰之⑤,敌兵退。乘势蹴 之⑥, 敌兵各执一枪, 精利无 前,数十步外,即不能进。俄 而七百人为一字阵, 每人相去

① 韪 (wéi): 是, 肯定。

② 蹙 (cù): 使其收敛。

③ 诇 (xiòng): 刺探。

④ 阑入:擅自闯入。

⑤ 麾 (huī): 指挥。

⑥ 蹴 (cù): 踏。

数十步,阵长数里,渐围渐迫, 我军不能退。突围欲出,敌兵 发枪无不中,我军纷纷由马上 颠陨。戊子,败绩于新河。收 合马队,出者七人而已。退保 儿沽,英、法军张甚,出全队 攻军粮城,又攻副都统德兴阿 之营于新河,皆陷之。

有特旨,非汝畏葸②,若不念大局,只了一身之计,殊负朕心。握管凄怆③,谆谆特谕,汝其懔遵。" 王辰,特派侍郎文俊、武备院卿恒祺驰往北塘海口,伴送英、法二国使臣入都换约。

① 倏 (shū): 极快地,忽然。

② 蒽 (xǐ): 害怕,畏惧。

③ 凄怆: 悲伤。

① 蒸 (biao): 迅速。

通州。八月戊辰,光禄寺卿胜 保率偏师邀战于八里桥,胜保 红顶黄褂,骋而督战,瑞麟军 宵溃,僧军朝阳门外。

己巳,文宗以秋狝巡幸热河,敌兵纵火燔圆明园①。甲申,僧军亦溃。闻恭亲王在长新店,与瑞麟等皆往从之。英、法按军郭外,欲邀壬和议。恭用恒祺居间排解,往复关说甚若,浃两旬,和约始定。九月壬寅,暨英人、法人平。

当是时,曾文正公国藩督师祁门,胡文忠公林翼驻军太湖,进剿粤寇,相持甚急。闻变,合疏奏请于两人中简派一人,率精兵万人入援。会和议成,不果行。英、法军以海口封冻为虞②,皆于初冬退去。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

林则徐之女有才略

咸丰间,侯官沈文肃公以 名翰林, 出守江西广信府。时 值粤西群盗蔓延江西各郡。而 广信全城之功, 林夫人之力为 多。林夫人者,即林文忠公之 女也。兼资文武。沈公不时公 出,时军书旁午、外间文书均 由夫人一手批答,代拆代行。某 年月日, 贼大股将围广信。时 沈公偕廉侍郎兆纶, 出城招募 等饷,正在百里内外。夫人情 急,乃刺指血,致书求援师干 浙将饶镇军。时饶公以浙军驻 守玉山,距广信甚近。得林夫 人书,又念本为林公旧属,踌 躇之间,忽天降大雨,饶公即 乘机统军, 顺流而下, 直至广

① 燔 (fān): 焚烧。

② 虞:料想。

募等饷事毕,亦回广信,与饶 公之果毅云。 镇军筹善后事官。后来贼亦未 能再至。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍 书店 1983 年版

英人欺弱惧强

咸丰七年,叶名琛督粤,为 英人所持。英人据守广东省城 者数年。迨庚申和约既定,次 年英人交还省城,督抚司道仍 驻佛山,不敢入城,英人常目 笑之。谓两国既和,断不复存 恶意。中国大员何怯也? 然是 时上下议论,皆谓一入省城,必 受洋人挟制,特复如叶相之事。 劳文毅公由桂抚调抚广东,兼 署两广总督, 乃内决于心, 独 备仪从,呵殿入城。城外万人 夹观,将军、都统、司道、府 县皆从之。洋人既觉其无所惧,

信,贼乃解围远遁。时沈公招 诸事稍稍就范。议者咸称文毅

清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

弟万岁兄万万岁

天王抵武昌,急欲渡江,直 捣北京。东王主张先下南京,效 朱明建国故事, 立定根基, 再 行北伐。时届秋冬,将士亦惮 北言严寒,故决东下。自太平 定都金陵, 东王日骄横, 欲自 称万岁,时原呼东王为九千岁, 北王韦昌辉为六千岁。某日,天 王诏见东王曰:"闻弟欲称万 岁,何以处我?"东王答曰: "弟为万岁,兄为万万岁。"天 王默然。天王复恃以此语告北 王。一日, 殿上议事, 北王问 东王曰:"闻兄有不臣之心,自 称万岁?"东王闻言,积威凌北 王,北王即抽刀屠东王之腹。干

是东、北两府将十万相残杀,北 王亦死于乱。闻金田起义,本 属两派合成,广东派宗天主教, 广西派则三合会。天主派东王 杨秀清为领袖,三合会派天德 王洪大全为领袖,两人皆足智 多谋,众望所归之人也。而洪 大全名望尤高出杨秀清。大全, 湖南南路人,秀清忌之,又惧 三合会势大,出湖南战长沙时, 计置大全干险地,为清兵所擒, 解北京,凌迟处死。解官即著 《目耕斋》之丁守存也。东王独 揽朝权,藉其教义,支配三合 会。西、南、北、翼诸王, 皆 洪门会党,向对东王积怨已深, 故北王借故杀之。翼王石达开 知事无可为,别图事业,率将 士去,皆三合会派也。此后天 国全赖忠王李秀成、英王陈玉 成支持。英王为湖北麻城人。

刘禺生《世载堂杂忆》

天诛星使

咸丰季年,胡林翼治军武 昌,不媚朝贵。有中以蜚语者, 上遺钱宝青香办。钱挟大欲而 来,以为所参情节甚重,必可 满欲。及至鄂,胡照例待之,绝 不使人关说。钱探之,胡曰: "就地筹饷,就地练兵,不费国 库一文,不调经制一卒①,请星 使确查可也。"钱大恨,遂怀一 网打尽之计。一日者,送供给 委员至行辕,见星使员皆阜阜, 问何故,皆曰:"大人昨晚灯下 写复奏,至今房门不开,而案 上灯光仍闪烁, 我辈不敢叩门 也。"候至午,仍无动静,乃报 胡。胡率司、道、府、具皆至, 命叩门,不应,三叩仍不应,命

① 经制:朝廷统辖的军队,即 清代的绿营兵。

斧以入。大骇,则见钱伏案死,一奏摺尚未书毕,喷血满纸。亟取出人,更大骇,盖直诬而满组之,更大骇,盖直诬而以免责,监查取出,将割据湘汉而自死。明:"天有眼!"不自,是不自,是不自,是不自,是不是是一个人,以明廷不信其绝。一个人,以明廷不信其绝。一个人,以明廷不信其绝。一个人,以明廷不信,是是一个人,以明廷不信,是是一个人,以明廷不信,是是一个人,以明廷不信,是一个人,以明廷不信,是一个人,以明廷不信,是一个人,以明廷不信,是一个人,以明廷不信,是一个人,以明廷不信,是一个人,以明廷不信,是一个人,以明廷不会。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

孝饮后诛肃顺之异闻

肃顺之伏法,孝钦后欲以 灭其口耳。初,孝钦入宫,拨 充宫苑女侍,地曰桐阴深处者, 即其给役所也。天性敏慧,喜 歌,以少从其父惠敏宦南中久, 善南曲。

一日,文宗微步至苑林,闻有曼声度南歙者①,寻声而往,因得见,遂幸之。有机智,遇事辄先意承旨,深嬖之②。未几,生穆宗,进封为妃。迨贵,渐怙宠而肆骄,久之,不能制。适粤寇难发,文宗忧勤国是,丛脞万端③,乃得以弄权宫掖。文宗浸知之,渐恶其为人。

肃顺者,才略声华为宗室冠,文宗素倚重之。孝钦知文宗素倚重之。孝钦知文宗且疏己,隐冀得肃顺以自援。而肃则以谂知后之往事④,良轻后,后因是衔之。一日,文宗于宫沼为春日泛舟之戏,后自陈寓南方久,习操舟之技,乃

① 歈 (yú): 歌。

② 嬖 (bì): 宠爱。

③ 丛脞 (cǒngcuò):细碎,烦琐。

④ 谂 (shěn):同"审"。

亲理篙楫以侍。讵文宗立未 定①,而后篙遽下②,舟为之 侧,文宗颠坠水,创其足,文 宗乃深憾后。会又有间后者,以 那拉将覆满州咀咒之说进,文 宗乃拟致之死,尝谓肃曰:"朕 不日将效汉武帝之于钩弋夫人 故事③,卿谓何如?"肃噤龂④, 不敢置一辞。后闻之,愈啣肃。

热河之狩,变起仓卒,文宗忧愤,乃迁怒于后。病渐竺,自为遣诏曰:"朕死,必杀西后以殉,毋使覆我宗。"急召肃,将使受顾命,行遗诏事。

有李莲英者,后之梳头监也,工按摩术,因进技于上,窥枕角,得遗诏,亟诉后。后乃泣吁于醇王之福晋,福晋曰:"此乱命也,当为若已之。"立戒车,驰赴行在。及入宫,文宗已崩,搜衾枕,获遗诏,就残烛爇之⑤,灰甫烬而肃已至。肃入,知已崩,询监以时,监

懵然不能对®,回首御榻侧,见后拥穆宗立。转以询后,后解襟端所系时表,直前授肃,厉声曰:"若自省之!"未几,肃退,后乃密谋醇王,置肃于法。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

毅皇后被逼死

慈禧好观剧,毅皇后每陪侍,见演淫秽剧,则回首面壁不欲观。慈禧累谕之,不从,已恨之,谓有意形已之短。后美而端重,见人不甚有笑容,穆

① 讵 (jù): 岂、怎么。

② 遽 (jù);急,仓猝。

③ 钩弋夫人故事:汉武帝欲 将弗陵立为太子,以吕后为鉴,杀其 母钩弋夫人,即赵倢仟。

④ 噤鮒 (jìnxiè): 牙齿相磨擦 打战。

⑤ 爇 (ruò): 焚烧。

⑥ 懵 (méng): 无知、糊涂。

宗亦雅重之,每欲亲近,后见 上则微笑以迎, 慈禧即加以狐 媚惑主之罪。左右有劝后昵慈 禧者,否则恐有不利。后曰: "敬则可, 昵则不可, 我乃奉天 地祖宗之命,由大清门迎入者, 非轻易能动摇也。"有谗言于慈 禧,更切齿痛恨,由是有死亡 之心矣。然后无失德, 事事按 礼,知不欲帝近己,则亦远帝, 慈禧无隙可乘。 会穆宗病, 慈 禧往视, 或见后未侍疾, 则大 骂妊婢无夫妇情。后曰:"未奉 懿旨,不敢擅专。"兹禧语塞, 更恨之。及帝弥留之际,后不 待召哭而往,问有遗旨否,且 手为拭脓血。帝力疾书一纸与 之,尚未阅竞,忽慈禧至,见 后 悲惨,手拭帝秽,大骂曰: "妖婢,此时尔犹狐媚,必欲死 尔夫耶?皇帝与尔何物,可与 我!"后不敢匿。慈禧阅讫、冷 笑曰:"尔竟敢如此大胆!"立

焚之。或曰言继续事也。顺手 批其颊无数①。慈禧手戴金指 甲,致后面血痕缕缕,帝为缓 颊②,慈禧乃斥令退,不得使之 送终也。须臾帝崩,故后以片 纸请命于父,父批一死字,殉 节之志遂决。慈禧之残忍淫凶 无人理如此。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

刺马详情

马新贻字谷山,山东荷泽 人,世为天方教。由进士分发 安徽即用知县。咸丰间,皖北 一带粤捻交江,马以署合肥县 失守革职,带罪立功,唐中丞 委办庐州各乡团练。一日与捻 战而败,被擒,擒之者即张汶 祥也。文祥本有反正意,优礼

① 批:用手击打。

② 缓颊: 婉言劝解。

马, 目引同类曹二虎、石锦标 与马深相结纳,四人结为兄弟。 与马约、纵之归,请求大府招 降其众。马归为中丞言,允之, 张曹石三人遂皆投诚大府。乃 檄马选降众设山字二营,令马 统之,张、曹、石皆为营哨官 矣。至同治四年, 乔勤悫抚皖 时,马已荐升至安徽布政使,驻 省城,兼营务处。抵任后,山 字营遣散,张、曹、石皆随之 藩司任,各得差委,其相得也。 无何, 曹二虎眷属至, 遂居藩 署内。时张已微窥马意渐薄,大 有不屑同群之意,劝曹勿接眷, 曹不听。曹妻既居署中,不得 不谒见马夫人。马见曹妻,艳 之, 竟诱以通。又以曹在家, 不 能畅所欲为,遂使曹频出短差, 皆优美。久之,丑声四播,汶 祥知之以告,曹不信。继闻人 言啧啧,乃大怒,欲杀妻。汶 祥止之曰:"杀奸须双,若止杀

妻,须抵偿,不如因而赠之,以 全交情。"曹首肯,乘间言于马。 马大怒, 谓污蔑大僚, 痛加申 斥。曹出语张,张曰:"祸不远 矣,不如远引为是。"曹不能决。 忽一日,马檄曹卦寿春镇署请 领军火,时寿春镇总兵为徐歡, 字心泉,怀宁人也。乔勤震大 营驻寿州南关外,徐为总营务 处。曹得檄甚喜,欣然就道。汶 祥谓锦标曰:"曹某此去,途中 恐有不测,我与若须送之。"盖 防其中途被刺也。于是三人同 行,至寿州,无他变。石笑之, 谓张多疑,张亦爽然若失。及 投文镇辕谒见,忽中军官持令 箭下,喝绑通匪贼曹二虎。曹 大惊,方欲致辩,徐总兵亦戎 装出,曹大声呼冤。徐曰:"马 大人委尔动身后,即有人告尔 通捻,欲以军火接济捻匪。已 有文来,令即以军法从事,无 多言。"遂引至市曹斩之。张跌

足大恸,谓石曰:"此仇必报, 我与尔须任之。"石沉吟,张又 曰:"尔非朋友,我一人任之可 也。"曹既死,张、石收其尸藁 葬讫,遂分道去,不知何往。至 九年,李庆翱为山西臬司,统 领水陆各军防河,驻军河津县。 石锦标为李之先锋官、已保至 参将矣。一日,委石稽杳沿河 水师各营,凡十一营营官,公 宴石于河上。忽有大令至,调 石回, 谓有江督关文逮石至两 江对案云云。盖张汶祥之难作 矣。时马新贻方督两江,督署 尚未重建,借首府署驻节。署 旁有箭道,每月课将弁于此。马 被刺之日,正在阅课,甫下座, 忽有一递呈呼冤者, 汶祥乘此 突出刺之,入马左肋,刀未拔 出,伤口亦无血。方喧嚷间,马 回首见张曰:"是尔耶!"复回 顾左右曰:"不要难为他。"遂 倒地, 舁回卧室遂死。张既刺

马,矗立不少动。时众兵方执 呼冤者拷讯, 汶祥大呼曰: "毋 冤他人! 刺马者我也。我愿已 遂,我决不逃。"于是司道府县 闻风皆至,藩司梅启照命发交 上元县收禁。时首府为孙锦云, 上元县令张开祁,江宁令萧某, 即干上元署中同讯、余等皆在 展后窃听。 汶祥上堂,原原本 本如数家珍,两令相对胎腭①, 莫敢录供通详。次日, 商于梅 启照,梅曰:"不便直叙,须令 改供浙江海盗挟仇报复。"张不 肯, 其后种种酷刑, 皆逼令改 供,非无供也。张又云:"自曹 被杀后, 我暗中随马数年, 以 精钢制匕首二,用毒药淬之。每 夜人静,叠牛皮四五层,以刃 贯之, 初不能入, 二年, 五层 牛皮一刃而洞穿矣。"盖防其冬 日著重裘也。马为浙抚时,曾

① 眙腭:惊视。

一遇于城隍山,护从甚众,不 谑而虐矣。马死后数日,署中 于护督,以海盗入告。护督者, 谨为查办大臣。郑未来之先,朝 命漕督张之万就近查办,张不 敢问, 托故回任, 乃改命郑也。 相传张奉命后,自淮来宁,一 日舟泊瓜州, 欲登岸如厕, 以 小队二百持械围护之,时人传 为笑谈。郑至江宁,张之供仍 如在上元时,一字不改。郑无 如何,乃徇众官之请,以海盗 挟仇定案。司官有颜姓者,于 谳定后①,弃官而归,郑亦引疾 去。其年为同治九年庚午乡试 之年。马死之日在七月下旬,正 上下江学使录遗极忙时也。次 日,上江学使殷兆镛考负监场, 相率请示如何领题,殷沉吟曰: "不用领题,不用领题。"又次 日补考,题为"份人乎",盖皆

能下手,至今乃遂志耳。梅言 一妾自缢,并未棺敛,密埋于 后园中,即曹妻也。时上海戏 将军魁玉也。奏入,朝命郑敦 园编出《刺马传》全本,皖抚 英翰闻之, 亟函请上海道涂宗 瀛出示禁止,并为马请祠请谥, 铺张马之功,几与曾胡埒、裕 庚手笔也。英与马同官安徽,有 休戚相关之谊云。厥后乔勤焘 有七律咏其事,未二句云:"群 公章奏分明在,不及歌场独写 真。"案既定,决张汶祥于金陵 之小营,马四亲自监斩。马四 者,新贻之弟,浙江候补知县 也。定制一刀一钩, 命刽子以 钩钩肉而碎割之,自辰至未始 割毕,剖腹挖心而致祭焉,汶 祥始终未一号也。子一,阉割 发黑龙江为奴,石锦标亦革职 题为"若刺褐夫",诸生哗然, 遣戌。案既结,马四后至浙江, 为众指摘,上官亦不礼之,郁

① 献:议罪。

郁死。新贻葬数年,河决荷泽, 墓为水所塌, 无子。天之报施 固不爽耶!

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷下

文宗密谕

清文宗在热河,临危之际, 密授朱谕一纸与慈安后, 谓某 如恃子为帝,骄纵不法,卿即 可按祖宗家法治之。及文宗崩, 慈安以之亦慈禧,殆警之也。而 慈禧栗栗危惧,先意承志,以 事慈安,几于无微不至。如是 者数年,慈安以为其心无他矣。 日者慈安婴小疾,数日,太医 进方不甚效,遂不服药,竟愈。 忽见慈禧左臂缠帛, 诧之, 慈 禧曰:"前日参汁中曾割臂肉一 片同煎,聊尽心耳。"慈安大伤 感, 泣而言曰: "吾不料汝竟如 民聚集数十,以因器毙萧兵,夺 此好人,先皇帝何为尚疑汝

哉?"遂取密谕面慈禧焚之。嗣 是日渐放肆, 语多不逊, 事事 专权,不与慈安协商。慈安始 大悔、然已无及矣。光绪二年 春夏间,京师忽传慈禧大病。不 数日,闻死者乃慈安,而慈禧 愈矣。或曰:"慈禧命太医院以 不对症之药致死之。"丧仪其草 草,二十七日后一律除孝。慈 禧竟不持服, 大臣进御者仍常 服。国母之丧如此,诚亘古未 有也! 予时在京师, 主光侍御 宅,故知之。

> 清梁淳坐观老人编述《四 朝野记》卷上

大审忠王

金陵城破,忠王李秀成用 己马供幼主出走, 自匿西城角 民家。萧孚泗兵搜索莸之,人 回之。大队至,乃再莸,解大

营。曾国藩闻之曰:"李秀成是 真能爱民者,兵败一身,百姓 尚为之效死。"用囚车解入大 营,将抵营门,门内外穿黄马 褂者百余人,皆跪地大呼王爷, 盖若辈皆秀成旧部,投降官军, 立功至提督、总兵者。曾曰: "是人不早除,军中将生大变。" 即高坐大审忠王。忠王身穿黄 地上①,面前备矮桌一张。忠王 曰: "不必问,拿纸笔来,我写 亲供。"大审三次,忠王亲写口 供数万言。 闻忠王口供, 多经 文案删改②,乃上奏处决。有人 谓忠王请降,实无其事。廷寄 至,军中鼓噪,有劫走忠王谣 言,忠王乃于黑夜中被暗杀。忠 王家属于城破时皆逃匿民间, 百姓隐不告人。忠王有妹,正 在青年,百姓认为己女,为之 择婿出嫁。旧部某提督曾随忠 王者,每年暗地送钱,此即王

壬秋所看之皇姑也。

刘禺生《世载堂杂忆》

石达开老鸦漩兵败异闻

曲江宓若琳·豪迈士也,生 平足迹遍天下。乙卯之春,余 晤之于皖江旅次。年七十余矣, 而神明不衰,筋力犹少壮。尝 见其晓起及夜眠之先,必作五 禽之戏③,盖善于卫生者也。曾 佐翼王幕④,老鸦漩之败,实从 翼王脱于虎口,为言其艰难始 未甚悉,并言翼王义女四姑娘 事,爰录之以志英雄儿女之畸

① 趺坐:双足交叠而坐。

② 文案:官府中草拟文稿人员。

③ 五禽之戏:古代一种体育治疗法。其法仿效动物姿态,展手伸足,俯身仰首,用以健身。

④ 翼王:太平天国领袖石达 开,封翼王。

节焉①。宓之言曰:

四姑娘者,桂阳韩氏女也。 名宝英,父一老贡生。宝英生 而聪慧,三岁父授以唐人诗,琅 琅上口。七岁解吟咏, 乡里称 女神童。十四岁而洪杨之军 起②,湘桂之间,遂为战场。两 军而外,复有无数土寇窃发其 间, 当时流离荼毒之苦, 有不 可胜言者。韩氏一家, 仓皇出 走,不幸与土寇遇,尽殒于兵。 宝英匿草间, 亦被执, 将迫以 行,而翼王师至,遽舍之去③。 宝英稽首王马前,慷慨陈家难, 声泪俱下。并详陈土寇根株, 乞 为剿除,以靖乡里。翼王大感 动,使偏将以千人掩土寂山 中④, 悉浮之, 使宝英自辨其 仇,而后屠之以祭。更今县棺 木殡敛其父母兄嫂,使三百人 任土工, 半日而冢成。宝英感 恩,愿委身事王。王不可曰: "吾戎马中人也,兵以义动,若

自犯之,所部必有因缘为口实者,非所以两全也。无已⑤,其以父女称,而留军中,俟他日择婿可乎?"宝英敬诺。于是为王义女,行四,称四姑娘云。

四姑娘为王掌文告,敏捷 无匹。每军书旁午⑥,四姑娘中 坐踞案,运三寸不律如风⑦。左 右几二⑧,各一书生伺焉。四姑娘手写而口左右授,三牍并成⑨,顷刻千言,文不加点。翼 王平时,颇以文事自诩,至是

① 爰:于是。畸:通"奇"。

② 洪杨:指洪秀全、杨秀清所 领导的太平天国运动。

③ 遽 (jù): 舍之去: 指土寇 急忙撇下宝英逃跑。遽, 急忙地。

④ 掩:乘其不备而袭取。

⑤ 无已:不止。指对方坚持要做某件事。

⑥ 旁 (bàng) 午: 纷繁错杂。

⑦ 不律:笔。

⑧ 几 (ji):矮桌。

⑨ 牍:公文。

亦深叹不及也。翼王自金陵不得于当权者而出走,独四姑娘以治军书故从之,故翼王家人皆及于韦氏之难①,独四姑娘免焉。'

上饶马监生贫极无聊、入 翼王军中,人极朴诚。然小楷 以外无他长,惟貌似翼王,非 观其气字,不能辨也。四姑娘 一日告翼王愿嫁马生。翼王笑 曰:"此腐儒,何所为而赏识之 耶? 吾军中不乏文武材士! 属 以军中仓猝,不暇议婚嫁,若 何不早言,欲选婿奚难者,而 必此人耶?"四姑娘曰:"父言 如是, 然儿意有在, 父他日或 知之耳。"翼王亦不更诘,即下 嫁焉。马生始愿不及此, 斯时 惊喜以外,别无他言。夫妇二 人,仍为翼王治军书如故。年 余,四姑娘生一女。

翼王将入蜀, 赂土司为声. 援,四姑娘闻之谏曰:"夷性反

复,恐不足恃。日蜀道岩险,进 退不易,钟、邓之功,不可幸 也。"翼王曰:"是言吾亦知之, 特以穷年用兵, 胜败得失, 从 无定局。近来朝廷于我猜忌既 深,而君臣亦自疑阳,恐非佳 事。吾以为从彼偕亡,不如别 树一帜,冀获一逞。吾闻蜀西 藏卫,外险而内腴,地广而民 懦, 吾倘得据之, 亦一扶余也。 今并力疾走,过城不攻,不过 一月, 泸雅之隘, 皆为我有。敌 兵虽至,庸有及哉②?"同时诸 将,亦多谏阻者,翼王皆不听, 遂入蜀。初战颇利,已而入险, 士司果背约,相持于紫打地。翼 王所部不悉涂谷,首尾被截,翼 王犹力战溃围,走老鸦旋,从 者才二千人。清军合土司军三

① "故翼王"句:指太平军发生内乱,北王韦昌辉杀戮石达开全家事。

② 庸:难道。

万余急围之,翼王度不支,谓 四姑娘曰:"不从汝言,今果困 矣。"将自刎,左右急持之。四 姑娘谓马生曰:"王平日厚吾侪 将何所为①?宁至今日,自惜身 命耶!"马生方躇踌,四姑娘曰: "咄,庸奴!尚恋恋妻孥耶!"时 手中抱儿,立投阶下,呱呱一 声, 儿碎其首。马大错愕, 顾 四姑娘刃自陷其喉, 犹咽其将 断之声曰:"谏与王易②!"马始 悟,从王入帐后。少顷军中传 呼王以众降清矣。其实王已偕 心腹数人变服遁去, 宓亦当时 众中之一也。王既脱走,入邛 雅山中,欲收集所部,图再举。 闻马及军中健将数人, 皆为清 殪③, 余众溃散, 不可复合。

《清代野史》第8辑巴蜀书社 1987年版

杨乃武被诬杀人案

同治时,余杭有葛品连者,

早岁丧父,母健而勤,率品连 设肆市豆腐。品连娶毕氏,有 姿首,肤莹洁,体轻盈,人因 以小白菜呼之。

① 吾侪(chǎi):我们。侪,辈。

② 与王易: 意思是替翼王死。

③ 殪 (yì):杀死。

通奸谋杀罪控乃武,谓其中砒 毒也。锡彤先入其子之言矣,信 之,及验尸,指甲有青色,谓 为受毒之证,收乃武与毕,严 鞫之①,迫以刑,谓其因奸同 谋,遂诬服。锡彤询以砒奚所 购,乃武漫言购自某药肆者,因 逮肆主质之,肆主坚不承,于 是,案久不决。

刑幕某,与肆主同绍兴人,承锡彤子意,婉商于肆主曰:"仅待子一言,即可结案,何固执为?"遂授肆主以辞意,乃供称某日乃武至,言将砒置食物中以杀鼠,故来购,乃武邑绅也,信而售之,不意其非杀鼠,竟杀人。锡彤录其辞,详大吏,府司复审,以证确,故无异议,主为谋杀亲夫,毕当凌迟,乃武为谋杀亲,毕当凌迟,乃武为谋杀亲,许当凌迟,乃武免,具词人都,诉之于都察院,而给中王书瑞亦据以上闻。光绪乙亥四月,奉旨,命浙学胡

侍郎瑞澜提集全案人证卷宗, 秉公严讯。胡檄宁波守边保诚 鞫之,讯数次,卒照原议复奏, 谓乃武因奸起意,令毕将品连 毒毙,供证佥同,案遂定。然 乃武所画亲供之押,实为屈打 成招四字也。

① 鞠 (ju): 审讯。

复在城杀人,此冤证也。同善 曰:"案乃若此,君等可控之都 察院, 仆备官秋曹, 当相助也。" 旋经汪树屏等遺报, 控之于都 察院。十二月,奉旨提交刑部 审讯,案遂复活,全案人证由 刑部提京复审。部牍至浙,锡 彤自解品连尸棺入, 及验, 则 指无青色, 检验者谓南方气较 热,初验时,死者指甲青色,当 系发变, 非服毒之证, 实为因 病身死。继讯某肆主,肆主直 供刑幕教唆语不稍讳。

初,瑞澜传集人证之至省 复审也,肆主不欲往,锡彤子 给以资,始就道,然肆务因以 衰败,及牵连至京,肆遂闭,恨 锡彤子及刑幕刺骨,故直言以 发其覆。证人证物,既皆子虚, 申饬。于是,原审复审官自浙 抚杨石泉、制府昌浚及瑞澜以 下,皆降革有差,锡彤发往黑

龙江效力赎罪,不准收赎,锡 彤子投海死。乃武虽释,而足 骨以受极刑故,遂不良于行。家 计亦困,乃至沪卖文以自给,毕 则披剃为尼,宣统辛亥尚存。

或曰,翻案之原动力乃某 公使偶在总理衙门座次告王大 臣曰:"贵国人断案,大率如杨 乃武之狱。"当道闻之,至局蹐 不安①,遂翻案也。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

书杨乃武狱

浙江上虞县有土娼葛毕氏 者, 葛品莲之妻也。 艳名噪一 时,县令刘某之子昵焉。邑诸 生杨乃武亦昵焉。杨固虎而冠 案遂平反。丁丑二月,奉严旨 者,邑人皆畏之,刘之子更嫉 之。杨欲娶葛为妾, 葛曰:"俟

① 局蹐 (jí): 畏缩不安。

尔今科中式则从尔。"榜发,杨 果隽,谓葛曰:"今可如愿矣。" 葛曰:"前言戏之耳,吾有夫在, 不能自主也。"杨曰:"是何仿!" 正言间, 刘子至, 闻杨语, 返 身去。杨闻有人来,亦去。次 日而葛夫中毒死矣,报官请验, 县令遣典史携仵作往①, 草草 验讫。闻杨有纳妾语,即逮杨。 讯不承, 令怒, 详革举人, 刑 讯终不服,遂系杨、葛干狱。延 至四年之久,每更一官,杨必 具瓣状。皆不盲杨, 然又无左 证,而刘令子又死福星轮船之 难。浙之大吏将以杨定谳抵 罪②,而坐葛以谋死亲夫矣。会 有某国公使在总署宣言: 贵国 刑狱,不过如杨乃武案含糊了 结耳。恭亲王闻之, 立命提全 案到京,发刑部严讯。原审之 刘令、葛品莲之尸棺, 皆提至 京。及开棺检验,见尸有白须, 且以丝棉包裹, 两手指甲皆修

洁,既不类窭人子③,又非少 年,又无毒毙痕亦。讯刘,刘 亦无从置对,盖始终未见尸也。 于是刘遺戍,杨葛皆释放,案 遂结。此案到京之日,刑部暑。 中观者如堵墙,几无插足地。陆 确斋比部, 江西司司员也, 亦 往观。据云, 葛氏肥白, 颇有 风致云。葛出后,削发为尼,杨 则不知所之。或云:"当刘子闻 杨语时,即潜以毒置葛品莲茶 瓯中,品莲饮之致死。"或又云: "刘子常携毒,备觊便毒杨者。" 未知孰是。要之利子之死于海, 似有天道。杨虽非佳士,此案 似非所为。又闻杨每干供词画 押时,以屈打成招四字编为花 押书之。吾以为杨有隐匿,冥 冥中特借此以惩之耳。

① 仵作:官署中检验死伤的 吏役。

② 定谳:定案。

③ 窭人子:贫穷人家的子弟。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷下

山左诛安德海纪略

赵君得报,默不语,扃户 作稿,驰报中丞。时东抚为平 远丁公葆桢,亟檄沿途牧守,到 即截留,无令逗越。赵君得檄已不及,而东昌知府程君绳武尾其后而行,至济宁,知州王锡龄亦如之。将顺流南下矣,会水涸,道梗不能舟,改道遵陆,而南游之意亦倦,折而北,将登泰山。泰山知县何安泰因诓以入省。丁公令馆伴羁留,而抗疏请诛之。

奏至, 王大臣咸以祖制宦官无擅出国门者,矫制罪大。且三足乌旗, 慈驾所建, 非人臣所当御,请诛之,以伸邦宪。两宫可其奏,遂于某日诛安监于济南市,其徒十四人骈首并戮,中外传以为快。方何之馆伴也,

① 赪 (chēng): 红色。

② 斩然:整齐严肃的样子。

③ 诞漫:放纵、散慢。跌宕: 行为无检束。

④ 采办:此指考察。守土:指 地方官吏。

⑤ 调 (xiòng): 探视。

日与之纵饮遨游为乐,亦阴惧 不胜,常密请于中丞,幸业已 入告,势不能中止。

忆丁卯、戊辰间余在京师, 安监势方炽,建大第,厚载 门①,出入无节,朝士有趋附之 者。性好鹰犬禽鸟娼优百戏之 属,尝走车于天桥,衣装诡异, 骑从甚都②,观者填街巷。总宪 武陟毛公将擒治之,稍戢,而 官内务府者,事之尤谨。常怒 一郎,会监工,使曝赤日中以 困之,必附己而后已,其作威 福如此。

清朱采载《虞初支志》卷4

安得海之异闻

安得海,直隶南皮人。以 柔媚得西太后欢,语无不纳,厥 后遂干预政事③,纳贿招权,肆 无忌弹。穆宗年渐长④,知其所 为多暧昧事,乃告东朝⑤。东朝 性忠厚,密令缓发。穆宗独不 愿,故安得海乐极生悲,而有 在济南伏法之事。

先是西太后将命安得海出 都,问之穆宗。穆宗阳为赞成, 阴以白东朝,谓安得海必出都 门,出都门一步即可斩,特遣 肯下此辣手者⑥。东朝以程宗 ,在西太后为唐武 第二⑦,他日九泉之下,亦欲求 有肝胆之人,惟山东巡抚了墓 ,就有明而大喜,急 求东朝密告丁葆桢俟机诛安得

① 载:装饰。

② 都: 华美。

③ 厥:相当于"其"。

④ 穆宗:爱新觉罗载淳,同治皇帝。

⑤ 东朝:指文宗(咸丰皇帝) 嫡后钮祜禄氏,谥孝贞。

⑥ 特: 只是。

⑦ 武曌 (zhào): 武则天。

海。

丁葆桢既闻密旨,即密嘱 德州知州赵新曰:"传闻安得海 将过山东,如见有不法事,一 面擒捕,一面禀闻。"赵新,能 吏也,更事既多①,计较利害亦 颇熟。及安得海过境时,欲勿 禀则惧为丁公所怒: 欲显禀则 恐不能去之,反撄其祸②。因与 幕客商用夹单密禀③,意谓丁 葆桢如不参奏,则夹单非例行 公事可比,既不存卷,安得海 断不之知:若意参奏,则为祸 为福,丁葆桢自当之,与地方 官无与焉。及丁葆桢疏既上,西 太后知之,大惶骇,顾事既如 此, 乃忍痛与东朝同召恭邸及 军机内务府大臣议之, 皆力请 就地正法,以符祖制。然犹留 中两日未下,醇王复诤之。始 有谕云:"丁葆桢奏太监在外招 摇煽惑一摺,据德州知州赵新 **禀称,有安姓太监坐太平船两**

① 更: 经历。

② 櫻 (yīng): 触。

③ 夹单:清代官吏向上司书 面报告,叫手本。如所述不便写在手 本中或与公事无关的,可以另行帖 写,夹在手本第一摺内,叫作夹单, 也叫夹片。

④ 饬 (chì): 命令。

⑤ 曷胜:怎能禁得起。

《清朝野史大观》第3册卷7上海书店1981年版

王景琦之升迁

《聆风簃杂缀》云,请穆 宗御极时②,春秧鼎盛,好微服 冶游③;然微行时从者仅一、二 内臣,若无便给之士^④,为其狎 邪侣^⑤,未能曲尽游兴。

① 毋庸:不用。

② 御极:指皇帝即位。

③ 微服:隐瞒身分便装出行。 冶游:野游。冶,通"野"。

④ 便 (bián): 能说会道。给 (jǐ): 敏捷。

⑤ 狎 (xiá): 亲近。

⑥ 盍 (hé):何不。

⑦ 喧阗 (tián): 喧闹。

轮车停楼下。恭王从容下车,入 与客耳语,久之,客始微颔,怏 怏从之去。客登车,恭王为之 跨辕,游龙流水,顷刻已渺。太 史与某部郎皆心惊不已,知遇 上也。

不数日,上谕下,二人皆不次晋秩。①。某部郎以枉道为耻②,辞不拜;太史则数迁至侍郎、宏德殿行走。所以蛊惑上者,无所不至,上竟以此得痼疾不起③。所谓出痘者,医官饰词也。

及薨,人有撰挽联讽其事者云:"宏德殿,宣德楼,德业无疆,且喜词人工词曲;进春方,献春策,春光有限,可怜天子出天花。"王后为陈六舟弹劾革职,永不叙用。

《清朝野史大观》第 3 册卷 7 上海书店 1981 年版

盗用巡抚印

同治中叶,湘南盗,用巡抚 印文一狱,几动摇大局,幸知 县某精细,未酿大祸。

先是长沙有名妓廖玳梅 者,色艺冠一时;省绅某,位 尊而多金,昵之,欲纳为妾,廖 不允。有外县绅某者,亦昵之, 其人家亦不贫,且年少,美丰 资,廖久属意矣。外县绅每逢 省中课书院必至,至时宿廖所, 而屏省绅于门外。省绅颇衔 之①。

一日,外县知县某忽奉巡 抚密札一通,谓该县绅士某某

① 不次晋秩:指不按寻常次 第破格晋升官阶。秩,官职的品级。

② 枉:曲,不正。

③ 痼(gù)疾:久治不愈的病。

① 衔:心含怨恨。

等六人勾结发逆余党①,拟在 省城作乱,已侦获同党多人,供 证确凿, 即将某某等六人密拿 正法云云。今得此札大惊异,盖 此六人皆邑中清白公正之士, 其中皆举人五贡之类, 目家皆 殷实,文名籍甚②,何致有悖逆 举动,遂商之刑幕。幕将院村, 阅数过,拍案曰:"此文伪也! 焉有督抚印文而无鉴印官衔名 者乎③?公须亲赴省垣,密商布 政,取进止。"令乃行,遏布政 以情告。布政亦细阅抚札不能 决,语令曰:"尔明日毋出面, 俟我上院询明后再商办法④。" 次早, 布政入见巡抚, 密问曰: "如某县某孝廉某拔贡者,非公 书院门生耶?"中丞曰:"然。是 皆高才生,累列首选, 吾其刮 目者,岂有所于求耶⑤?"布政 曰:"否。闻公欲杀此数人,何 也?"中丞大惊曰:"何来此言, 孰诳尔耶?"布政曰:"有据在。"

乃出印文授之。中丞面色如土, 颤声答曰:"印则是也,我何尝 为此?"布政乃述其由。中丞益 骇,曰:"是不可不究。"因严 鞫署中男女仆婢等。有夫人小 婢曰:"某日有某卖婆来,似曾 向夫人乞印文焚疏事。"

亟逮卖婆至®,初不承;继 将用刑,乃哭曰:"是省绅某贿 我求夫人者。"立命逮某绅,一 讯而服。盖省绅欲娶廖,廖意 终不属,省绅曰:"尔属意者,如目前暴卒,则奈何?"廖曰: "某若死,则嫁尔。"省绅乃出 此毒计,思假县令手而杀之也。 彼五人亦因公事与省绅龃龉, 结怨甚深,拟一并除之以为快。

① 发逆:指太平天国军队。

② 籍甚:又叫"藉甚",盛大。

③ 衔名:官吏阶位。

④ 俟 (sì): 等待。

⑤ 干 (gān): 求取。

⑥ 亟 (jī):急忙。

于是案乃大白。廖逃至外县,追 捕监禁;卖婆与省绅皆拟斩;中 丞夫人吞金死;中丞告病去;布 政升巡抚;某令则调署大缺以 酬之。中丞刘琨,云南人。布 政李桓,江西人。

《清朝野史大规》第3册卷7上海书店1981年版

翁李之隙

李文忠之督畿辅也①,凡 有造船购械之举,政府必多方 阻挠,或再四请,仅十准一二, 动辄以帑绌为言②。其甚者,或 且谓文忠受外人愚,重价购窳 败之船械而不之察。③。故文忠 至刘丹庭书,有云:"弟之地位, 似唐之使相④。然无使相之权, 亦徒唤奈何而已!"

① 畿辅:清代直隶省又称畿辅。

② 帑 (tǎng) 绌:国库不足。

③ 窳(yǔ)败:器物粗劣残破。

④ 使相:唐代中期以后,凡节度使加上同平章事官衔的称使相, 是将加相名。清也用以称呼兼大学 士的总督。

楚之坚甲利兵为言,顽固乖谬, 忠犹幸不为岳忠武第二也①。 不达时务, 众口一词, 亦不可 解。至因优伶杨三之死, 而为 联语云:"杨三已死无苏丑;李 二先生是汉奸。"昌言无忌,不 辨是非如此。所以梁鼎芬以劾 文忠革职,同年故旧皆以为荣, 演剧开筵,公饯其行,至比之 杨忠愍参严嵩,其无意识之举 动,真堪发笑。可见当时朝十 之昧于时局,绝无开通思想也。

甲午之役, 文忠已许给小 村寿太郎银百万,令其退兵,小 村已允。及小村入京,文忠不 料其觐见时,对上言之,上大 怒。翁又怂恿谓文忠卖国,附 翁者又谓日本小国何足畏。翁 听门生故旧言,一意主战,台 湾之割,二万万兵费之赔,皆 翁一人之力也。文忠愤激时对 人曰:"小钱不花花大钱,我亦

士无不右翁而左李, 无不以李 无法。"鸣呼! 自古大将尽忠报 为浪费,动辄以可使制挺挞秦 国,未有不为群小所忌者,文

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

绍兴师爷的妙计

曾国荃为两江总督时,江 西奉新许仙屏振祎为江宁藩 司,国藩已逝,许故国藩大营 门生也。国荃与振祎交恶,两 方门客, 多造蜚语, 致国荃必 去振祎以快意,乃具摺特参振 祎。向例:总督奏参之司,廷 议无不准者。况国荃为有大功 之重臣,被参者更难幸免。摺 稿拟就,尚未拜发,事闻于振 祎, 亟求第于藩暑聘理刑钱之 绍兴师爷某。某曰:"事已急, 非可以言解,只能以情动也。"

① 岳忠武:宋代岳飞。

爰与许定计, 讯购金陵大府第 一所,一面日夜动工修葺,为 书院式:一面会集当地绅眷,及 国藩门下在南京者,设立文正 书院,教诲诸士,俾不忘国藩 功德学行,即所以报先师干万 一。即日书院落成,行上额开 院礼,恭清国荃莅临。国荃以 乃兄之故,又因地方耆宿及国 藩门下多人均参与其事, 虽怨 许, 义不能不至。当日群请国。 荃上书院匾额,振祎自为对联, 悬国藩遗像左右,并伏地痛哭, 情极哀挚。联曰:"瞻拜我唯余 涕泪, 牛平公本爱湖山。" 国荃 在场, 亦为之 堕泪太息。礼毕, 振祎曰:"予受先师教诲知遇之 恩,毕牛难报,先师已矣,愿 两江人士,不望先师功德在民, 刻志求学,继先师之学行。制 军为先师介弟①,见制军,如见 先师也。"国荃归,罢拟参稿。 有以谗言讲者,国荃曰:"振祎

虽不理于人口,参之,使我对 先兄有凄歉之意。"此段公案, 鹤亭前辈曾亲见之,谓绍兴师 爷真能出奇计以拯人之厄也。

刘禺生《世载堂杂忆》

清室轶闻

清隆裕后之丧也,内外人 士,皆表哀悼崇敬之意,此亦 亡朝史中所未有也。记者历访 通习清宫中情事者,汇志于左, 其所言,敢保证八九皆实也。

清隆裕后为西太后之内侄 女,西太后自以由西后出身,故 必欲以家人为德宗后。德宗最 先已有专宠珍妃,又颇不属意 于后,顾以西后强迫指定,遂 勉奉之。末路之帝王,其家庭 悲惨之运命,乃至非普通寻常 人家所有。德宗既不见悦于西

① 制军: 总督。

后,自戊戌变政后,囚置瀛台,身同俘虏。隆裕既非其所悦,一日盛怒,乃至亲将其发簪掷碎,簪盖乾隆时遗物。隆裕乃以苦游于西后,西后亦无多语,但令移居已之别室。自此一事后,隆裕盖与光绪隔置,其年月虽不可考,盖终帝之身亦十年矣。

之镶配而出。初意但以为宫中 太监不知其为谁某也,翌日,此 导引之人来访,谓昨镶牙其善, 今已无苦, 命我予君以一荷包 及四两银子。医谢而受之。至 又翌日,忽另有一人仓皇来访, 谓汝某日曾入宫镶牙信乎?导 引者我兄也,今已以此获祸,被 扑杀矣,尸骸掷露,无钱买棺, 如何如何,言已痛哭。医乃知 牙痛者即为光绪皇帝,乃系被 西后打脱,后又怒此监私引医 人,为之已痛,故扑杀之也。又 一日光绪往请西后安,后方食 汤圆,问汝已食乎?不敢云已 食,则谨跪对曰:"尚未。"后 即赐食若干枚,问已饱乎?不 敢云已饱,亦谨对曰:"尚未。" 乃更赐食。如此者数四,腹胀 不能尽食, 乃尽以私匿之于袖 口中。归而汤圆满袖,淋漓满 于其身。乃命太监换小衫,而 其私服尽为西后搜去,此时乃

无衫可换,因忍其狼籍而着之。 后由监展转以外间小衫进,乃 得易衣。溥伦曾有一次见西后, 时亦遇后进食,所受之窘如光 绪帝,归而腹满气塞,大病四 十余日而后愈。盖西后极饕餮, 若赐食不食,则震怒矣。黑暗 专制之下之帝子王孙,其被荼 毒有如此者。

光绪既被西后之虐禁,不得与臣工交语,其近支王公,亦无敢私谒者。帝乃久瘖思语,秘置一小箱于南书房中,私与其弟醇王书,令彼此以书面交换。通信钥匙,则二人各一。外人不得开之。其书面大抵言外间琐屑事,以此笔谈而已。此事后亦为西后所知,怒而禁止。此后并此笔谈之自由,亦剥削矣。

光绪逝时,有人见其病室 中陈列极陋,睡一大床,安置 北京泥土火炉,裱糊之壁纸破 裂霉烂,盖下等百姓家所居也。 西后崩时,即指定立隆裕 为太后,其遗诏中有军国大事, 摄政王当秉承后意办理之语, 故中间曾有垂帘复活之说,然 实并无其事。但隆裕颇以摄政 所为不当,诏令入宫申斥,则 颇有之,其语亦秘不可闻矣。盖 隆裕尚非有野心者也。

> 清 E 无生《述庵秘录》载于 《清代野史》1987 年巴蜀 书社版

光绪帝之几废

载湉之立也,实以慈禧独 断。其母福晋,慈禧女弟,至 相得,继颇疑之,福晋常引为 煘。

载湉既长,奕䜣时械之,谓一家百口,皆老佛爷之赐,载 湉戆直如故①。上书房总师付 翁同和,亦频以民间疾苦外交 之事诱勉载湉。载湉尝言我不 能为亡国之君,语侵慈禧,而 废立之说兴焉。时坤宫与载湉 弗睦,频以谗间达慈禧,故事 机益迫。 1

甲午清兵溃,军舰被掳。吴 大微、魏光焘督师关外,刘坤 一督师关内。李鸿章议约多丧 失,几定约焉。翰林学士文廷 式习闻宫中诸事,知内忧外患 交乘,国将覆,往见坤一,请 力争约款。坤一未会意,谓弱 国无权利可言。廷式请屏左右, 以废立之说相告。且谓宫中蓄 谋久,荣禄以疆臣督兵不应恫 之,慈禧有所作,每询疆臣等

① 戆直 (zhuàng): 刚直。

意思若何,是宫中滋忌者疆臣。 疆臣资高负宿望者今唯公。某 知争约必不成,俾内廷龂龂争 约①,知废立之难实行,则曲突 度秦之效见焉②。刊一嘱廷式 代起草,而废立之谋因止。

次年,又有立溥隽为大阿 哥之事。先是将废立事询荣禄, 荣禄谓须探外人暨疆臣意见。 乃命李鸿章探外使,而法使首 弗允。电询刘坤一,复称君臣 之分已定,中外之口宜防,扶 危定倾,责任公等。而废立之 事遂不成。

> 清王无生《述庵秘录》载于 《清代野史》1987年巴蜀 书社版

慈禧致疑于奕䜣

慈禧与奕䜣福晋为女弟, 自解释钩弋语后,尤亲厚。载 淳死,立载湉为后,所以报也。

然慈禧常致疑奕䜣夫妇。 载湉御极,非奉诏弗与一面,奕 䜣妻常饮泣,自叹以为恨。载 湉大婚数稔③,无嗣息,屡有离 间者,言醇邸有古柏④,长干被 阴数亩, 堪舆言王气, 当更出 皇帝。慈禧一日驺从往经邸,奕 近跽迎⑤。后问:"闻尔宅有老· 柏,信乎?"奕䜣曰:"诺。"后 谷至树下,徘徊瞻望,良久始 去。越数日复至,又如之。谓 奕䜣曰:"吾园中构巨殿,中梁 无佳材, 此柏修直可数丈, 用 以为梁,诚美选矣。"奕䜣叩首 曰:"唯太后命。"乃具酒张宴 树下,命工师伐之。未半,树

① 断断 (yín): 争辩的样子。

② 曲突:防患于未然。

③ 稔 (rěn): 年。

④ 醇邸:指醇亲王奕䜣的王府。

⁵ **處迎**(jì):为**跪**迎。**跽**,长 跪。

崩出飞蛇数十,其一坠后前。后惊, 罢酒, 乘舆还宫, 数日弗 视朝。

奕䜣病亟,直督李鸿章荐 医往视,奕䜣弗与诊脉。诏医 曰:"君归致言少荃(李鸿章), 予病弗起矣。太后顾念予, 行御医诊视数次,药饵医单,悉 内廷颁出,予无延医权,而 日深。"旋泫然问曰①:"有壮盛 男子,多所娶而不育者曷故?" 医惊问王谓谁,奕䜣枕畔精竖 擘指曰:"今上。"于是,知载 湉水无嗣续信矣。

奕诉病,后往视,必携载 湉,暮必携载湉偕返。载湉归, 必怒杖内监,击宫中什具几罄。 人多讥载湉失狂,不知实有以 致之。专制之灭等人如此。

> 清王无生《述庵秘录》载 F 《清代野史》1987年巴蜀 书社版

孝贞后之暴薨

光绪庚寅冬,慈禧病,御 医诊无效,诏行省督抚进良医。 直督李鸿章,江督刘坤一,鄂 督李瀚章,皆有进。

① 泫然:伤心流泪的样子。

出议丧事。曩① 时后妃薨,即 传戚属入内瞻视后小敛,历朝 以为常。孝贞薨,椒房无预其 事者,众叹为创闻。

时有伶工金某者,得慈禧宠,出入宫闼。慈禧疾久未愈,孝贞往候,至见慈禧与伶卧榻上,孝贞痛数责之。慈禧跽谢②,逐金伶出宫,寻赐死。孝贞故喜小食,薨日,慈禧以糕饼进御,逾数时薨。慈禧亡,金家人备述之如此。

清王无生《述庵秘录》载于《清代野史》1987年巴蜀 书社版

光绪间党争

自粤寇平而郭筠仙侍郎嵩 焘使欧西,驰书亲友,称许西 国文明,为世大诟。李文忠公 鸿章取魏默深师夷长技以制夷。 之说,盛倡洋务,张文襄公之

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

① 曩 (nǎng): 从前。

② 跽谢 (jì): 跽,长跪,挺着 上身两腿跪着。

翠云娘与八国联军战

翠云娘,山左产,年十七 八,貌殊可人。双趺纤小①,而 腾跃上下可丈许。幼业卖解,随 父流转江湖,行踪遍南北。意 气骄甚,谓所见男子无当至上狗人。 会技,其父为人诬陷,被当至上狗人 不是,其父为人诬陷,有所陈,遂 被用房。女随往,有所陈,遂 被用房,严禁华人有所陈,遂 被后,在胜其苦。罚锾③,乃往往 不免冤诬人,吾每为之暴, 此!"自此,遂有仇外意。

光绪庚子^④,义和团起。女喜,请于父,往投之,盖即团中所谓红灯照者,⑤。女得得隶某大师兄麾下,甚见信任,赐以翠云娘名号,书之旗帜而赐之。所至,恒揭以行。自是妆

束顿易,周身绫绵,衣履一碧,而貌益艳丽。女日见团中无纪律,行事类盗贼,颇忧之,然独力亦莫能挽。

寻八国联军长驱入京师,团众逃无踪,女愤甚,激励其部下,人威愿效死,遂与联军巷战竟日,洋兵死伤者多,女部兵亦伤亡略尽,乃耸身登屋逸去。其后团中领佐大半为岸人向导,或为仆役,且借兵之势,劫夺抢杀,无恶不为。女慨然曰:"吾误与若辈共事,事胡能成?然此耻不可不一滴也⑥!"乃约会饮于某处,众素

① 趺(fū);同"跗",脚背。

② 矢 (shǐ): 通 "誓"。

③ 锾(huán):古代重量单位, 也是货币单位。

④ 光绪庚子:即公元 1900年。

⑤ 红灯照者:义和团运动中 女青年的组织。

⑥ 湔 (jiān): 洗。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

龚照玙寿联

前清甲午之役,龚照玙弃旅顺而逃,其罪与卫达三等,后 卫被诛,龚运动得法,得久羁狱。种。庚子拳匪乱②,遂动,说。和议战③,复大加马为其,然。和以成③,复大加马为其,为两定宴客三日。此为,乃两定宴者,素与龚有阳。乃明之。"请见教,实愿闻之。"时里,"弟近看新书数本,始知国民也,则国土地之存亡,应负一分之 责任。请问六哥前年将弟之旅顺送向何处去也?今日能见还乎?"龚大窘,狂呼逐客。二日晨,其门首忽有联云:"称六六日晨,其门首忽有联云:"称六六日衰后,六数适相逢。曾听得张陆先生,大踏步闯进门来,叶雪还旅顺;坐三年监,赚得三代三品封典,三生愿已足。最可怜达三故友,小钱头不如咱酒,冤沉三字赴黄泉。"龚愤甚,大索数日,不得其人。

《清朝野史大观》第 3 册卷 8 上海书店 1981 年版

色旺落尔布桑保被案

光绪时,蒙古科尔沁图什

① 辖(huō):用刀解剖东西的 声音。

② 拳匪:对义和团的污称。

③ 和议成:指1901年清政府 与列强签定《辛丑条约》。

业图亲王色旺落尔布桑保者, 为哲里木盟盟长,奢淫贪虐,役 使蒙民,土木繁兴,备极壮丽。 广购珍玩服御,花木奇石,远 者求之闽粤,近亦辇自京师。蒙 民皆自备资斧以供役,偶损失, 必责赔,或处死刑。尝以小过 答人至死,需索不遂,缚其人, 置暗室,令瘐毙以为快①。好渔 色,多内宠,其嫡福晋拉什曼 都克久失宠,三福晋擅专房,多 预外事,拉什曼都克以是尤怨 色旺落尔布桑保矣。

光绪庚子八月,扎萨克图 旗说抚匪首王洛虎、刚保、森保等复叛,杀掠各盟旗。色旺落尔布桑保大惧,急募壮丁自卫。辛丑三月,以欠饷久不给,卫兵哗变。台吉额力登乌卓勒等久蓄异志,至是,遂招集散兵,作乱于贝勒海毕。色旺落尔布桑保与近侍夜走鄂尔图庙,乱党追及之,色旺落尔布

桑保不得已,暂改过自新,书 手谕,令近侍西郎阿持示乱党。 乱党裂书,大呼曰:"此时悔过, 无及矣,宜速自决。"色旺落尔 布桑保遂引带自决。护印协理 台吉以色旺落尔布桑保暴, 告帮办盟务札赉特王,且上盟 长印信。五月,札赉特王呈理 藩部代奏,得旨权补盟长。 他旺落尔布桑保无后,以喇嘛 业西巴丹承继,议定尚未行也。

时已革副盟长扎萨克图王 乌泰方避乱黑龙江省城,闻变, 思复得盟长,且嫉札赉特王之 仓卒出己上也。即疏陈乱状,并 擅以己意推举盟长奏事之权。 疏入,德宗始知色旺落尔布桑 保非考终。十二月,派兵部尚 书裕德驰驿前往查办,哲盟盟 长由达尔汉王暂署。

① 瘐(yǔ)毙:罪犯在狱中病死。

壬寅二月,裕德至奉天,以 乱党花里亚荪等实逼其自缢, 罪有主名,分条其奏。事下刑 部、理藩部速议,磔花里亚荪, 斩花连,托克托,呼约木加卜 三人,从犯论罪有差,福晋协 理台吉及札赉特王均原情免 议。十二月,奉天将军复奏,以 业喜海顺承袭王爵图旗,事略 定。未几,而丹赞尼玛争袭之 案又起。

晋意旨,擢显秩,握重权,蒙 民益不平。隆懃以案已奏结,不 容更有变,而蒙民势众,又不 可容其纷扰,乃属其事于盟长 札赉特王,札赉特王以强力制 之,众愈怨。协里台吉又嗾使 福晋携业海喜顺至京,诉于理 藩院,复籍没与丹赞尼玛连名 呈控者数之家,民怒愈甚,遂 纠众醵财①,资丹赞尼玛入都 控告。

两午十二月,奉天将军奏 革丹赞尼玛台吉。丁未正月,丹 赞尼玛与其台吉十人皆为步军 统领捕获,奏交理藩院审讯,而 丹赞尼玛之子妇噶吉玛复为其 翁讼冤。同时复有人奏参丹赞 尼玛威逼亲藩,遂奉旨一并交 奉天将军讯办。丹赞尼玛既被 捕,其家属遂与俄人多必索夫 订借款项讼费,订明摊派牲畜

① 酵 (jù): 聚集, 凑。

一千匹以偿。然牲畜籍没者既 不可得, 其未籍没者亦被禁不 得出境。乃谋聚众强取, 怨毒 相寻, 俶扰日甚①。 协理台吉等 既声称丹赞尼玛连结俄人谋寇 蒙境, 俄人复照会官府追索牲 畜,于是盗贼交涉,逆案争继, 乃混合而为一。俄人至奉天防 营拿获丹赞尼玛长子必利图及 从人七,搜其身,仅上枪七枝, 铅弹三十六粒,而翼长某徇部 下邀功之请, 澽指为逆匪, 请 予骈诛②。东三省总督以为此 皆奉旨饬拿之犯,不应含混就 地正法, 批交奉天府讯办。久 之,始讯明丹赞尼玛争袭妄控 及强取牲畜擅缚蒙员情事,唯 谋叛事实无佐证,判决丹赞尼 玛与必利图均监禁十五年。其 俄人交涉,别由交涉司议结。奏 闻,如议。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

旅顺丐儿忠于为国

光绪甲午,日人占辽东,驻 重兵于旅顺。日兵某常出游,一 日, 偶于僻巷中遇一丐儿向之 行乞。日兵解华语。见其辞令 敏捷,欲挈以去,儿欣然从之。 至日营,军士咸与之嬉,儿亦 善伺人意。无何,营中痢疾盛 行,军士悉传染,死亡者踵相 接, 丐儿亦奄卧床第间, 气息 仅属。一日,忽振衣而起,独 游营中,至后营,觑无人在,探 手胸次,出纸包一,疾趋至水 缸列处,包启,即有末屑倾入 水中。既竟, 乃手攀缸口, 目 注缸水而微笑, 语曰:"此一包 药屑,胜逾十万横磨③。国仇已

① 俶扰 (chù): 开始打扰。

② 骈 (pián), 原意为并列, 此为一块之意。

③ 横磨:指兵士。

报,虽死亦甘。"语至此,气促 而喘。忽闻喝叱一声,回视之, 则一军官怒目相向曰:"汝胆诚 不细。" 丐儿睨军官而笑, 复频 耸其肩,状至从容,军官不语, 牵儿去。日将某亲鞫之①,儿慷 慨陈曰:"汝等以予为何如人 乎? 实言之, 予非丐儿, 家富 甚,何至行乞,所以乞者, 诳 汝等耳。幸天从吾愿,竟得入 汝营中。予预蓄泻药甚多, 汝 等所饮所食, 俱经予手。予为 国杀敌,早拼一死。所恨者,药 屑犹馀,未杀尽汝等耳,予言 尽于此。"询其姓名籍贯及有无 唆使,儿大笑曰:"汝等真庸夫, 何问为? 予无名, 旅顺一丐儿 也。"固诘之,勃然怒曰:"杀 则杀耳,呶呶不休,殊惹人厌。" 日将命部下锢禁之,徐探其实。 儿乘人不意,以首撞柱而死。事 后数年,渐有人谓儿为旅顺某 富商之幼子, 愤日人横暴, 背

父母出此。不吐姓字者,实恐 株连父母也。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

内监直言被诛

光绪二十二年二月十六 日②,杀奏事处太监寇进于莱 市。太监有兄在琉璃厂松竹斋 纸店为伙③,予询其故,寇曰: "余递违例上奏,条陈十事:请 止演戏,请废颐和园,请革李鸿 章职,请续修战备与日本战,不 管职,请续修战备与日本战,不 伦不类者十条。奏上,慈禧 有指使,嗣见其文理不通,且 多别体字,乃信之。即亲讯之 曰:'尔不知祖制,内监不准言

① 鞫之:审问他。

② 光绪二十二年:即公元 1896年。

③ 伙:伙计、雇工。

政事乎?'曰:'知之,忽事有 '尔知此为死罪乎?'曰:'知之, 拚死而上也。'慈禧太息曰: '既如此,不怪我太忍心矣。'即 命交刑部照例办理。至菜市,脱 一碧玉搬指赠刽手云:'费心从 速。'又以佩玉一、金表一、赠 同事内监之来送者,从容就死, 神色不变。年甫十八也。" 慈禧 本甚爱此人, 所以亲讯者, 冀 其乞哀而生之也。而孰知其至 死不变,强矫哉! 此真所谓北 方之强欤?至其所为,亦不免 受小说及腐儒之激刺,其言或 中肯,或背谬,皆无足责,君 子嘉其忠直焉而已。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

观剧焚毙多人

广州酬神演剧,妇女杂

逻①, 列棚以观, 曰看台, 又曰 缓急,不敢拘成例也。'慈禧曰: 子台。市廛无赖,混迹其间,斜 睨窃探, 恣意品评, 以为笑乐, 其有攫其钗钏者。道光乙巳四 月二十日,城中九曜坊演剧,设 台干学政署前,席棚鳞次。一 子台中人以吸水烟溃火, 遂尔 燎原, 致焚毙男女一千四百余 人。

> 是日也, 两关有王姓者, 家 小康,翁娼夙忠厚,仅一子,已 授室矣。忽告翁媪,欲入城观 剧,嘱其妇某氏为之栉发,妇 于辫顶分四缕辫焉。甫出门,遇 友约往佛山镇置货, 初犹以他 故辞,不欲往,强之,乃偕行。 比灾作,则是子已在佛山镇,而 翁媪不知也, 闻戏场火发, 亟 率妇往视,则烈焰烬余,有尸 似其子者,哭而敛之,招灵设

① 杂逻 (gà): 多而杂乱的样 子。

魂于家。其妇自往视,至毕葬, 竟不哭。翁媪皆恶,呵之,谓 其无夫妻情。妇第顺受,不与 辩。未几,其子与友自佛山归, 翁媪愕然,称其妇智,因诘其 何以确知非夫也。如言当日系 四缕辫发,谛审灰烬,发痕乃 三缕,故不敢哭。然究不知夫 之所往,疑虑莫释,晨夕泪痕 浸渍枕席间,亦不敢言耳。

途,又约毙百余人。使当时东 辕门不闭,则南出书坊街,东 出九曜坊,所全活者当不鲜也。

清徐珂《清稗类抄》中华书

① 蠹 (dù): 蛀虫。此指挥霍 国家钱财的人。

② 梦魇(yǎn):梦中遇惊险事 而呻吟、惊叫。

局 1984 年版

郑 孝 子

郑孝子立本,萧人,父相德,坐事戌西域①。立本稍长,知痛哭,废寝食。及年十八,辞母寻父。家故贫,誓以丐往。母初止之,不听,临行哭而戒之曰:"汝父左手小指缺一节,中有横纹,幸而相见,以止为验也。"

历半年,行抵库车,查军籍无父名。流寓数月,未知所往。边徼人稀地广,又无可乞食者,困甚。

会军将高魁元,闻立本操中土音,问之,具以告。魁元惊曰:"汝父我友也。曩昔戍乌鲁木齐之绥来县②,虽然③,别八年矣。去此三千里,中隔雪山,往大不易也。"馈赀而别④。

立本即知父耗,心益急。时

张格尔余党未靖,官道梗塞,乃 裹粮走小路。攀崖越岭,误入 深山,前临陡涧,深不见底,立 本旁皇无策。忽有兽自南来,大 如象,疾行自南张,黄光闪,因东 步作金声,瞥然北去⑤,因然行, 转折至天明,乃回库车之路。, 铁道旁⑥,气息仅属⑦,惟呼入 时之时,问而怜之曰:"我转饷吗 野过,问而怜之曰:"我转饷回。 是官赵弁者,从回,即赴绥来,当携汝行。道路 即赴绥来,当,往亦不识也。"托 立本于回务主事奇氏家,奇礼

① 坐事:因事被判罪。

② 曩 (něng) 昔: 从前。

③ 虽然:虽然如此。

④ 赀 (zī): 资财。

⑤ 瞥 (piē) 然: 匆匆地在眼前掠过的样子。

⑥ 惝(tǎng)恍:迷迷糊糊。

⑦ 气息仅属:指气息微弱,下气刚刚接上上气。属,连接。

⑧ 巇 (xī): 危险。

遇之。

居渝年, 赵不至, 亦无他 伴,乃复潜去。行入戈壁中,绝 水。时夏日酷烈, 掬路旁马溺 饮之而呕①,呕而复饮,如是数 日, 惫极而仆。适番众骑马过, 抚之未绝,负至泉饮之,逾时 始苏,又以饼饵食之。复起行 数十里, 见天山雪水, 汹汹迎 来。自念有进死,无退生,褰 裳涉之②,寒若层冰,中挟砂石 如碗如拳,击胫骨痛不可忍。良 久得岸,始达土鲁番大道。由 是历蒙古塔,白洋河,至乌鲁 木齐, 急奔绥来县访问, 则父 已病殁数年矣。立本长号讨市, 恸不欲生, 濒死者再。

先时相德抵戍, 西人筵请教读, 隶门者颇多, 卒之日, 共营葬焉。及闻立本至, 告以墓所, 争筵致之。立本既告, 患病二年, 同门轮视不少怠, 以故得不死。他日启墓, 门人悉

会。中国人流寓西域者③,咸来 设祭。祭毕开棺,体肤悉化,惟 左手独存,缺指横纹宛然,远 近骇异,以为天留只手,以待 孝子辨认也。立本益哀哭不能 止。众上其事于都统,沿途具 夫役,给驿马,护孝子负骨以 归。时鸦片战争之前四岁也。盖 往返二万余里,时历八年。

立本抵家拜母,相持悲泣。 葬之日,父老士女,奔走往观, 咸呼为郑孝子云。

按清代孝子寻亲,若益都 冷秀才升之远走龙州,昆山曹 君起凤之跋涉酉阳,难哉不多 觏已④!然或资历有余,犹有赖 焉。郑孝子乞食绝域,备历茶 苦,卒能辨认指节以归,至诚

① 掬 (jū): 双手捧取。

② 褰 (qiān): 揭起。

③ 中国:指中原一带。

④ 觏 (gòu): 遇见。

感神。信夫! 世之日侍庭闱①, 而奉养疏略者, 岂不痛哉!

> (清代野史)第8辑巴蜀书 社1987年版

陈天听蹈海警国人

陈天听,福建人,卒业东 京法正大学。与其同侪数十人, 乘博丸返国,舟发神户,因就 其侪纵谈中国大局。有闽商某 者, 历举日本窥闽之迹, 述干 陈前,陈则大愤,就众讨论救 亡策。众皆曰:'此国际交涉, 权在政府,我辈手无斧柯,无 能为也。"陈闻而愤甚,即语于 众:"吾今业成返国,将焉所用, 顾能眼瞪瞪视他族入侵吾国 乎?"语罢,奋然出登甲板,已 决死志。适遇朝鲜人某,又相 与论日本县韩事,陈益唏唬慷 慨眦裂。值日本人某,闲闲然 立船首, 睨视陈与朝鲜人谈话。

① 庭闱(wéi):父母居住的地方,借以称父母。

② 揶揄 (yéyú): 侮弄。

③ 戟手:徒手屈肘如戟形。

④ 僬侥 (jiāojiǎo): 古代传说中的矮人。

⑤ 怅 (chāng): 怅鬼。古代迷信传说,人被虎吃死后,鬼魂为虎服役,虎到外寻食,怅必跟随前往。成语称助暴为虐为"为虎作伥"。

⑥ 赍 (jī): 带着。

胞无忘敌寇,而急绸缪牖户①。"乃跃身入海以死。同船之学生五十六人,闻变,急趋,群集资要船主停机。下小艇觅其尸,海天冥冥,杳不可得。

清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

洋行二字保沈荩全尸

沈荩拿交刑部之后,讯无口供, 军机大臣密奉懿旨,立毙杖下, 当由刑部特选大板,责至二百, 血肉俱尽,而喉间尚有气丝出 入,承审官恐不能复命,复以 绳勒之始绝。外间谣传正法者, 误也。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

程德全横卧铁轨

程德全雪楼以同知需次黑龙江,佐交涉使办理帝俄交涉。俄修北满铁路,火车开入中国,未知会黑龙江官吏,省吏愕然。程德全具朝衣朝冠,横卧轨道,俄火车乃停止开入,此事遍传北京。定兴鹿大军机传霖,顽固人也,曰:"如此为国捐躯之臣,朝廷能不大用乎?"乃单摺

① 绸缪:缠绵。

② 饬 (chì): 命令。

具奏,特保大用。德全入京,特 旨召见。德全川人,四川同乡 公宴,时有人曰:"此种天外飞 来机会,以同知召见,大为可 惜,所得亦不过知府、道员任 用,不如捐道员入见①,至少可 以二三品特旨任用。"川人乃集 资为德全加捐分省补用道。召 见后, 西太后亲笔: 程德全著 以副都统任用。不一二月,黑 龙江巡抚出缺,特旨补黑龙江 巡抚矣。辛亥事起,程为江苏 巡抚,召集全省文武官吏,议 战守之策,文武官吏皆公服而 入,程则便衣而出。左孝同为 臬司, 责程极严历, 有军官持 枪而言曰:"今日之事,唯响应 共和能定之。"全场混乱。明日 宣布独立矣。盖事前与张謇、应 德闳、赵凤昌有默契也。 民元 见雪楼,谈及黑龙江事,曰: "不过兴之所至耳。"

刘禺生《世载堂杂忆》

青州丐妇案

青州丐妇某氏有姿色,夫 王五性情鹜暴^②,日卧破庙中, 命其妻行乞市上,以供己饮食, 归必验其所乞之多少。所乞少 则置其游惰^③; 所乞多则又疑 其不贞。少不当意,即鞭挞随 之,妇顺受无怨言。

时有土豪某瞰妇美,一日,命仆至庙中招妇去。妇不知何意,恐夫见疑,遂偕夫同往。既至,见土豪堂中坐,笑谓妇曰:"来何迟耶?"即命妇歌。歌已,豪大赞赏,赐金帛若干。旋与仆耳语良久,仆引丐出外。豪嘻笑语妇曰:"以汝之美,何患无佳偶,况彼朝夕鞭挞汝,汝

① 捐:纳钱买官。

② 鹭(ào) 暴: 狂暴。

③ 署(lì):骂。

岂愿随此无情郎终身? 宜别图 良策,幸毋自误。"妇正色曰: "妾闻女子从一而终,不闻其 他。今主人遇妾厚。赐妾金帛, 妾甚感激, 主人有他命, 敢不 唯命是听? 若命妾别图, 决不 从也!"豪曰:"汝不能别图,吾 已为汝图之。"因起立招妇曰: "来。"妇心知有变,随豪出,至 马厩后,豪指曰:"汝试视之。" 妇趋视大惊, 盖豪已短带缢王 死。妇知不能敌, 伪作怒容, 抚 尸骂曰:"薄倖奴,吾日受汝鞭 筝足矣。苍苍者天,亦有今日, 诚孽报也!"又顾豪曰:"君苟 爱妾, 乞假尽土而埋之。妾之 愿,亦君之德也。"豪喜,遂出 外度旷地,命一仆监守妇。妇 语仆曰:"汝知吾意愿否?"仆 问云何,妇曰:"吾乃丐妻耳, 日则出外行乞,夜则卧草地上, 今一旦骤为富家妇,起居饮食, 不能习惯,反觉皇皇无所措。若

得如尔者事之,吾愿毕矣。"仆 云:"有主人在, 奈何?"妇曰: "吾有一策,特虑尔未必从耳。" 仆向天设誓。妇云:"尔急以主 人杀人首之官,主人必下狱,吾 等即席卷远遁, 赴他乡作一小 贸易,岂不胜于佣仆万万乎?" 仆听其言,遂赴县庭首告。豪 返,而隶役已至门矣。豪既被 执, 妇亦随往至署。令严讯之。 豪见妇在侧,知不能讳,遂承 所以杀王状。令论豪抵罪。狱 具,妇忽至令前大骂豪曰:"贼 奴,汝今知罪乎?吾清白女子, 岂肯以身事仇。顷之所以诳汝 者,因夫仇未报耳! 今仇复矣, 将从吾夫于泉下矣。" 言已, 出 刀自刎死。堂上下观者,咸咋 舌, 称烈女子云。

> 《清朝野史大观》第5册卷 12上海书店1981年版

刘孝铭除假鬼

勇士刘孝铭,名纯,保定 人。 生有膂力, 两手能举重六 百斤,人咸以勇士目之。喜游 侠, 习拳勇, 北方之鬻拳艺者 过其地,必适馆授餐,助以资 斧①,以是挥霍颇巨。会父母相 继没,刘变产以资远游。一日, 行山中, 日暮而未遇村落, 幸 月色皎洁得辨路。孑身行里许, 见一古刹,破壁颓垣,门户荒 芜,似久无人踪者。刘入,乃 以巨石掩门,殿中尘埃堆积,刘 就殿和衣寐。未几,闻拨门声, 知有异,忽划然一声,墙角崩 陷,于月光中见有巨鬼立墙外。 时微云蔽月,面目不可辨,惟 目光闪闪, 直视刘面。鬼望刘 猛扑,刘急以棒击之,呀然仆 地, 趋视之, 赤发青面, 狰狞 可怖,口吐鲜血不止。刘知为 非鬼,因复击之使毙。

天新明,刘遂行,未五里,有村焉,腹饥,入食店。店主人讶之,谓刘曰:"山中多怪,夜来亦有所遇否?"刘一一告之。主人大喜,以告村人,为置酒款之。盖村中有盗某,常假作鬼状,匿山中,遇孤行旅客则威吓之,以谋取财物,人有因此而殒其生者也。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

主僧某

蒋文恪公季子元枢,天姿 明敏,早登贤书^②, 济历至台湾

① 资斧:即资财。后称盘缠、 旅费。

② 登贤书:原指登上记载贤能之人的名册,后指乡试考中。

太守①。其地远隔重洋,为盗匪 出没之所。有一大刹主僧某②, 行踪颇不善,而与当事往还,与 蒋尤为莫逆,结生死交。一日, 蒋得闽督八百里密札, 命其立 拿此僧,不得,祸且不测。盖 访此僧为数十年洋盗渠魁也。 蒋即招之至署, 盘桓数日, 欲 言又止者屡矣。僧曰:"窥公大 有心事。丈夫行为, 当落落大 方,何为效儿女子嗫嚅哉③?" 蒋曰: "不然。此事行之于君, 大不利;不行,又于我不利。故 踌躇耳!"遂出札示之。僧默然 良久, 曰: "吾与公有前世缘, 故一见如故。若不株连大众,则 吾为公死; 否则虽竭台湾十万 之众,亦不能近吾也。"蒋曰: "上司只索君一人, 余无所问, 放心可耳!"僧使人招其徒至, 命将后楼所藏册籍取来。其徒 率众辇至,半日始毕,堆置满 庭。取视之,皆兵马粮饷器械

船只之数。遂命一火焚之。告 蒋曰:"吾杀人如麻,一死分也, 但须好为棺殓。吾所住禅房三 间,墙壁皆金银砌成,即以耳,有 以来好官不过多得钱耳,有 此巨。辈之甘心。"遂慨 然就缚。蒋亲送至省。大吏 张就缚。蒋亲魁不讳。问其色自 不置一词。加以三木⑥,神色目 有状貌魁伟踪迹诡秘变, 有状貌轻伟踪迹诡被变, 有大貌轻, 有大貌变, 有大貌变, 有一黑面长 阿。.符决时, 又有一黑面长

① 洊(jiàn):一次又一次(被提升)。

② 主僧:主持寺院的和尚。

③ 嗫嚅 (nièrú): 欲言又止的 样子。

④ 解组:解下印绶,辞去官职。组,印绶。

⑤ 聂政:古代刺客名。

⑥ 三木:古代加在犯人颈、 手、足上的刑具。

者,怒目而立。僧呼之前曰: "昨在狱中,再三劝汝等改恶从 善, 勿得妄动。今如此行径, 意 欲何为? 可谏退,弗谓吾不能 斩汝也!"其人忽不见。僧即引 颈就戮。决后,当事研讯狱吏: "何得放人出入?"众曰:"此僧 有神勇, 无论大索巨锁, 虽绷 以犀革①, 手一动, 即纷纷脱 落。惟哀求其勿累众人而已,至 此等重犯, 奚敢放入探视, 实 不知从何处飞入也。"蒋回至台 湾,得白金数百万,即挂冠而 归。别构居第于常熟之北门中, 筑园亭,极其豪侈。不久病殁, 后嗣不振, 所居已易主矣。

> 《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

徐锡麟枪杀恩铭

徐锡麟,字伯荪,淅江绍 兴府山阴县人。少有大志,胆

识讨人。癸卯科以廪生中副 车②。以科举缚人甚烈,更入学 堂,为山阴县学校长,绍兴府 学监督, 又为大通师范学堂明 远女学堂创办人。后与富绅许 某同出洋游学。至德国入警察 学堂,半年卒业;又至日本,于 日本语言文字略知一二。见中 国政治废驰,官吏委靡不振,故 其革命思想怦然欲动, 其父梅 生尝切戒之,而锡麟不顾也。迨 返国后,捐道员③,候补安徽, 拜谒皖抚恩铭,纵谈军政,为 恩所倚重。徐又为湘抚俞廉三 表侄,乞俞作书说项④,即委充 陆军小学堂总办。丙午二月改 委巡警学堂会办,兼办学堂事 务。与党人时通信件,军火均

① 绷 (bēng): 缠绕。

② 副车:清代称乡试的副榜 贡生。

③ 捐:花钱买官。

④ 说项:说情。

由大通等处潜运。恩抚得信早, 旋即出示,有大批军火来皖,饬 属严切查拿①。而江督在上海 所获之党人叶某, 又将同党人 名录呈,并谓多蝟集干皖,而 为首者乃徐锡麟,但举其别名 言之。江督即电恩铭严密侦探。 时徐为警察长,故皖抚特激请 协商。徐阳诺之而阴畏之,恐 一旦事露且有不测,故欲先发 制人也。会丁未五月间,巡警 学堂各学生已届三月毕业之 期,照章应由抚院亲临考试,以 便拨充站岗,徐遂定二十八日 举行毕业式,以杀恩抚为下手 之方,寻戮皖省之满员②,此外 文武可以不鞭而驱,不策而驰。 事定即溯江直下南京, 而后徐 定大计。适恩抚以二十八日须 祝幕府章君太夫人寿,改期二 十六日,徐力言为期太促,赶 办不及。恩铭传顾松问之,顾 以一切齐备对,遂定期。徐计

为之破,衔顾甚深③。又恩抚平 时因公出署,恒在下午二点钟, 而是日独于上午八点钟到,徐 疑谋泄; 乃设盛宴于花厅, 预 埋炸药于地下, 请各官宴毕阅 操,而孰意恩抚有先阅操后设 宴之命,徐更急促不安。至已 初先考内场功课, 恩抚率司道 入第三进礼堂,徐此时身穿军 服在礼堂阶上,学生等列队迎。 先由官绅行鞠躬礼, 恩抚答礼 毕,学生正拟行礼时,徐突上 掷炸弹于地,未触发;徐友马 子畦赶击一枪,中恩抚右手,马 行刺神色仓皇,手颤不能再试。 徐即在靴统内掏出六响快枪两 枝,握左右手,轮向恩抚轰击, **计中八枪,第一中手,第二中** 唇,第三中腰际及两腿,最后

① 饬 (chì): 命令。

② **寻:紧接着。满**员:满族官员。

③ 衔:含怨。

由尾闾洞穿小腹,遂外地。时 文巡捕陆永颐、武巡捕车德文, 以身遮护, 陆则登时毙, 车亦 身受重伤。道员巢风仪腿受一 枪,首府龚镇湘背受一枪,收 支委员顾松因不从指使, 亦为 击死。旋经藩司冯梦华等,命 **戈什将恩抚背负轿中**,抬回抚 署。恩抚犹能大呼, 务将徐锡 麟拿获、收禁司监、并谓巡警 学堂全体毫不干涉,毋滋疑畏。 一面伤今关闭城门,派兵巡逻 拿捕,加调各营以保大局。复 称腹中痛其,谏请西医起弹。及 西医至,谓弹入脏腑,非剖腹 不救。恩抚时已不能言,惟以 手指腹,催其速剖而已。乃一 剖再剖,均不见弹之所在。(或 谓此弹已经药水制讨见血即 化), 恩抚竟坐是气绝。

> 《清朝野史大观》第3册卷 8上海书店1981年版

汪精卫谋炸摄政王

汪兆铭,字精卫,广东之 番禺县人。二十岁前,研究国 学。二十一岁即自备资斧留学 日本①,肄习法政。入同盟会, 佐理革命事业有效;旋举为议 员,任民报撰述。二十三岁后, 偕孙中山、黄克强、胡汉民等 游历本部各方,为革命运动。次 往南洋群岛组织同盟分会,先 后归国起义多次,事泄致败。

清宣统二年三月,决计入 北京谋暗杀摄政王。中山、克 强劝止不听,且谓如阻我行,我 愿蹈海死,大丈夫死则死矣,安 能学社会儿女态,一计而再计 耶。其决谋有如此,克强为之 感动,并约以佐助。汪乃偕同 志友六七人至京,在地安门小

① 资斧: 旅费。

什剎海附近开设同生昭相馆, 为掩饰柄止计。一面密购军火, 一面贿交苏拉, 邸内重要之地, 暗埋猛烈性之炸药、盖受贿埋 置也。药线将通,方谋燃炸,不 意谋泄。警厅派恩陆二区长,内 警服而效民装, 伪为照相, 埋 暗警十余人于屋之前后,身带 手枪,乘机将汪之同志黄树中 抱执,搜获盛弹之七响枪一支。 乃饬警大肆搜索①,得摺一 扣②,知汪在西南园小胡同居 住,乃往将汪拘获解厅。厅中 待遇亦颇文明, 予茶命坐, 问 讯和平。汪亦直供不讳,索笔 书招,千言立就。招中历叙某 年渡日留学,某年入同盟会,某 年与于钦州之役,嗣以某年某 处某事失败, 乃激而实行暗杀 等语。问同党几人, 识人几许, 则曰:"宪政编查馆中人皆吾所 识, 今不相认耳。"转问黄, 黄 则云不知。问官因激以友谊曰:

"汪君不免, 君何忍独存?" 黄 乃大哭, 直前夺笔书招。汪亦 夺笔,执手而言曰:"君实不知 情,何敢诬认!"黄仍哭曰: "一切皆我,何干君事!"当时 羡者誉为美谈,而实情遂尽皆 吐露矣。汪黄经问官定为主谋, 法拟定为死刑。时载沣摄政,鉴 于党祸日夕相寻,恐益于其 怒③,乃作解怨之举,博宽大之 名,肃邸又从事曲成,遂饬法 部以扰害治安定拟, 判决汪黄 皆处以无期徒刑, 加重改为永 远禁锢。一时,中外人士皆称 对待此国事犯处理之得官,然 实满清开国二百数十年未有之 举也。虽铐镣羁身, 汪处之泰 然,时读阳明诸集④,吟咏自

① 饬 (chì): 命令。

② 一扣: 文书一套叫一扣。

③ 干:触犯。

④ 阳明:指明代王阳明,理学家。

解。会民国肇兴,党人皆释,遂 于清末造宣统三年九月十六日 同黄出狱,拟留京别有作用,嗣 克强力招回沪,任议和代表。

> 《清朝野史大观》第3册卷 8 上海书店 1981 年版

秋瑾之死

梅生及徐所开之天生绸庄并伙 友人等, 网拿无遗。又复肆其 株连手段, 带兵至徐办之大通 学校查抄。学生年幼胆微,见 大兵陡至, 莫知所措。贵福不 问情形,遂命开枪,致毙二人, 伤七人。秋瑾方任校务,亦被 拘。教员程毅及学生等六人亦 获至。又多方购觅秋瑾所撰之 檄文两篇,贵福据以邀功,旋 与山阴、会稽两县严密提讯,以 无通匪之供据,不得偿激功之 目的,乃迫令跪火炼火砖,惨 不忍睹。程毅瀕死而复苏者数 次。秋瑾书仅"秋雨秋风悉杀 人"七字而已,旋即被杀,亡 年仅三十有三也。瑾既被杀,暴 尸道路,虽亲族无敢收其尸。嗣 石门徐寄尘、桐城吴芝瑛二女

① **翕**(xì)然:和谐一致的样子。

士,卜地西湖西泠桥畔①,筑石 葬之。题其墓曰:鉴湖女侠秋 瑾之墓。逾年,满御史常徽奏 请平秋瑾墓,而治徐、吴二女 士罪。张曾敫恶贵擅专不究,仅 密令秋瑾之从弟出首自请迁葬 而已。

> 《清朝野史大观》第5册卷 12 上海书店 1981 年版

秋瑾冤死案

山阴秋女士瑾之死,为绍 兴守贵福所杀也,桐城吴芝瑛 女士经纪其丧,芝瑛确访其事, 而知为冤。

盖秋自被逮后,即入山阴狱,次日夜深,正商明禁婆为解刑具,具纸笔作书,忽闻叩门声急,禁婆隔门与语,答以复审之事,趣禁婆速启门②。门辟③,灯光烛天,兵士列队,如临大敌。禁婆入见秋,战栗不

能出一言,秋曰:"汝勿怖,待 我出门往观。"及狱门,知有变, 语兵士曰:"汝暂息灯,容我凝 神片刻,有语问具官。"及见今, 询以:"予犯何罪至此?欲一见 贵福,死无憾。"令曰:"吾极 知汝冤,无回天力,奈何? 目 事已至此,见贵福胡为者?"秋 乃与令三事,一请作书别亲友, -临刑不能脱衣带, 一不得枭 首示众。今许以后二事, 秋谢 之,即有兵士前后被之行,秋 斥曰:"吾固能行,何被为?"及 至轩亭口, 秋从容语刑人曰. "且住,容我一望,有无亲友来 别我。"乃张目四顾,复闭目曰: "可矣。"遂就义。时光绪丁未 六月下旬也①。

① 卜地:选择地方。

② 趣 (cù): 催促。

③ 辟 (pì): 打开。

④ 光绪丁未:即公元 1907 年。

秋为贵之义女,嫁湘人某。 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

秋瑾赋诗乞书

光绪壬寅,秋瑾初至京师, 寓南横街圆通观斜对一小宅, 终日蛰居,非其所亲,见之辄 敛避。后徙南半截胡同,与吴 这英女士结邻,始阅新书、 新 军、旋改男装,寄其子于谢 涤泉部横街时,尝以煮硾笺索 陈梅生太史书直条①,媵以一 绝云:"殷雷久耳右军名,问字 无由到讲庭。愿乞一行辉素壁, 闺中曾读换鹅经②。"

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

云 娘

密云汪参将,广陵人也。有

仆王忠,常往来酒肆李家,久 之相善,李以女云娘归焉,年 十八矣。

汪解任,将还维杨,呼忠谋备舆具并所以载云者。云曰: "主之行李甚壮,取道河北,征途不靖,请效军人装,执弓矢以戒不虞。可乎?"汪闻而异之,召云娘至,授以五石弓,折之如断梗,凡易数弓,悉不称意。顾谓忠曰:"须取我家弓来。"遂腰箙插矢③,乘骏马以从。

是岁在已卯,群盗塞路。行至一荒原,云纵马而前,遥见十余骑,拥尘突至,飞矢拂云袖。云挥袖矢落。又一矢到,云随手承之,即彀而发,骑骇反奔,中项仆地。又于箙中出矢,

① 煮硾笺:一种纸张。

② 换鹅经:即换鹅帖。王羲之尝见山阴道士有群鹅,求之。山阴道士要羲之书黄庭经以换。

③ 箙 (fú): 箭筒。

毙一骑,余皆散遁。由是参将 抵家,无寸箸之失。

云貌殊艳,参将子一见心 动,欲狎之。云曰:"妾下走陋 质。不意为公子怜,然有忠在, 何忍及此?无若遣忠而纳以礼, 我乃从。"公子喜过望。遂厚给 忠。云指示令去。公子治吉席 将为小星催妆①。云忽易戎服, 掣所出佩刀,出立堂上, 责公 子曰:"尔家忝建高牙②,不能 出奇报国,偶遇萑苻③, 荥焉胆 栗④。妾以一妇人,奋卫长途, 迄于安吉,所以报公子者至矣。 乃恣行不义, 玷我贞素耶?" 澽 以刀拟公子,目前且却曰⑤: "有追我者,我即断其头,如河 北盗矣!"公子惊悚丧魄⑥,云 娘行及门,门外已有碧衫奴控 马以待。遂驰去,永不复返。

清钮琇《觚勝》卷3

蜀妇

蜀中多养鸭,鸭以亿万计。 村设篷,篷中人合东西南北为 队,多至百余人。

一村,有妇人居与篷距数 武⑦。夫出外作小负贩,夕有客 来寄宿,拒之。客曰:"我携三 百金,暮无依,不得已求托一 席地。虽户外无妨也。"如曰: "我孤身,如子户外亦不便留。

① 小星:妾,这里指云娘。

② 忝(tiǎn):辱设。牙:牙旗, 高级武官的标志。这句是说你家有 愧于当高级武官。

③ 萑苻 (huánfú): 芦苇茂密 的泽地,代强盗聚没之处。

④ 荥 (nǐ) 焉: 劣弱的样子。

⑤ 且前且却:向前逼几步,又 向后几步。

⑥ 悚 (sŏng): 怕。

⑦ 武:三尺为武。

客盍赴鸭篷求栖止①?"客如言去。至二更,闻篷中呼救甚惨。 妇度篷中人谋客资,宜速救。因 纵火自焚其室。村邻咸来,妇 曰:"且无顾我,速往鸭篷救 人!"至,则已支解付鸭食之, 仅余一股矣。缚送官,分首从 问拟。官畀妇百金②,俾复葺 室,悬额旌之③。

外史氏曰:"不纳客,节也, 闻声思救客,智也;甘舍所居 救人,勇也。呼吸之间,男子 意尚不及,妇乃出此,亦足称 雄矣。

清佚名《蝶阶外史》卷3

① 盍 (hé):何不。

② 畀 (bì): 给予。

③ 旌:表彰。

二、人 物 春 秋



巢 父

巢父者,尧时隐人也。山居不营世利,年老以树为巢,而寝其上,故时人号曰"巢父"。尧之让许由也,由以告巢父,巢父曰:"汝何不隐汝形,藏汝光?若非吾友也。"击其膺而下之。由怅然不自得,乃过清冷之水洗其耳,拭其目,曰:"向闻贪言,负吾之友矣。"遂去,终身不相见。

晋皇甫谧《古今高上传》

许由洗耳

许由字武仲,阳城槐里人也。为人据义履方,邪席不坐,邪膳不食,后隐于市泽之中。尧让天下于许由,曰:"日月出矣,而爝火不息①。其于光也,不亦难乎?时雨降矣,而犹浸灌其

余泽也,不亦劳乎? 夫子立而 天下治, 而我犹尸之, 吾自视 缺然,请致天下。"许由曰: "子治天下,天下既已治矣,而 我犹代子, 吾将为名乎? 名者 实之宾也, 吾将为宾平? 鹪鹩 巢于深林不过一枝, 偃鼠饮河 不过满腹。归休乎, 君子无所 用天下,为庖人虽不治庖,尸 祝不越樽俎而代之矣。"不受而 逃去。啮缺遇许由曰:"子将奚 之?"曰:"将逃尧。"曰:"奚 谓邪。"曰:"夫尧知贤人之利 天下也,而不知其贼天下也。夫 唯外乎? 贤者知之矣。" 由于是 **遁耕于中丘,颍水之阳,箕山** 召为九州长,由不欲闻之,洗 耳于颍水滨, 时其友巢父牵犊 欲饮之,见由洗耳,问其故,对 曰: "尧欲召我为九州长,恶闻

① 爝 (jué):火炬、火把。

其声,是故洗耳。"巢父曰: "子若处高岸深谷,人道不通, 谁能见子?子故浮游,欲闻求 其名誉,污吾犊口。"牵犊上流 饮之。许由没,葬箕山之巅,亦 名许由山,在阳城之南十余里。 尧因就其墓,号曰"箕山公神。" 以配食五岳,世世奉祀,至今 不绝也。

晋皇甫谧《古今高上传》

善卷不受天下

 何益乎? 予立于宇宙之中,冬 衣皮毛,夏衣缔葛,春耕种,形 足以劳动,秋收敛,身足以休 食,日出而作,日入而息,逍 遥于天地之间,而心意自得,吾 何以天下为哉? 悲夫,子之不 知余也。"遂不受,去入深山, 莫知其处。

晋皇甫谧《古今高七传》

老子李耳

老子李耳字伯阳,陈人也。 生于殷时,为周柱下史,好养精气,贵接而不施。转为守藏 史,积八十余年。《史记》云二 百余年,时称为隐君子,谥吕 明。仲尼至周见老子,知其圣 人,乃师之。后周被西关, 青牛车去入大秦。过西关,袭 传之。已而老子果至,乃独强使 著书,作《道德经》五千余言, 为道家之宗。以其年老,故号 其书为《老子》。

晋皇甫谧《古今高士传》

商人弦高分国难

弦高者,郑人也。郑穆公 时,高见郑为秦晋所逼,乃隐 不仕, 为商人。及晋文公之返 国也,与秦穆公伐郑围其都,郑 人私与秦盟, 而晋师退。秦又 与大夫祀于等三人戌郑。居三 平,晋文公卒,襄公初立,秦 穆公方强,使百里西乞白乙帅 师袭郑。过周反滑,郑人不知, 时高将市于周, 遇之, 谓其友 蹇曰:"师行数千里,又数经诸 侯之地,其势必袭郑。凡袭国 者,以无备也,示以知其情也, 必不敢进矣。"于是乃矫郑伯之 命,以十二牛犒秦师,目使人 告郑为备。祀于亡奔齐,孟明 等反至都, 晋人要击, 大破秦

师。郑于是赖高而存,郑穆公 以存国之赏赏高,而高辞曰: "诈而得赏,则郑国之政废矣, 为国而无信,是败俗也,赏 人而败国俗,智者不为也。"遂 以其属徙东夷,终身不返。

晋皇甫谧《古今高士传》

曾參辞官

曾参字子舆,南武城人也。 不仕而游居于卫,缊袍无表,颜 色肿脍,手足胼胝,三日不举 火,十年不制衣,正冠而缨绝, 捉衿而肘见,纳履而踵决,曳 纵而歌:"天子不得臣,诸侯不 得友。"鲁哀公贤之,致邑焉, 参辞不受。曰:"吾闻受人者常 畏人,与人者常骄人,纵君不 我骄,我岂无畏乎?"终不受。 后卒于鲁。

晋皇甫谧《占今高士传》

西汉淮南王传奇

汉淮南王刘安者,汉高帝之孙也。其父厉王长①,得罪徙蜀,道死②。文帝哀之,而裂其地,尽以封长子。故安得封淮南王。

时诸王子贵侈,莫不以声 色;游猎、犬马为事。唯安独 折节下士,笃好儒学,兼占候 方术,养士数千人,皆天下俊 士。作内书二十二篇,又中篇 八章,言神仙、黄白之事,名 为《鸿宝》。《万毕》三章,论 变化之道。凡十万言。

武帝以安辩博有才,属为 诸父,甚重尊之,特诏及报书, 常使司马相如等共定章。乃遣 使,召安入朝,尝诏使为《离 骚经》,旦受诏,食时便成,奏 之。 安每宴见,谈说得失,及献诸赋颂,晨入夜出。

乃天下道书及方术之士, 不远千里, 卑辞重币请致之。于 是乃有八公诣门,皆须眉皓白。 门吏皆密以白王。王以阍人,自 以意难问之曰:"我王上欲求延 年长生不老之道,中欲得博物 精义入妙之大儒,下欲得勇敢 武力扛鼎暴虎横行之壮士。今 先生年已耆矣,似无驻衰之术, 又无贲育之气,岂能究于三坟 五典八索九丘, 勾深致远, 穷 理尽性乎? 三者皆乏, 余不敢 通。"八公笑曰:"我闻王尊礼 贤士, 吐握不倦。苟有一介之 善, 莫不毕至。古人贵九九之 好, 养鸣吠之技③ 诚欲市马骨 以致骐骥,师郭生以招群英。吾

① 长,刘长。

② 道死:死于道上。

③ 鸣吠之技:学会鸡鸣犬吠 的本领。

年虽鄙陋,不合所求,故远致 其身,目欲一见王,虽使无益, 亦岂有损,何以年老而逆见嫌 耶?王必若见年少则谓之有道, 皓首则谓之庸叟,恐非发石采 玉,探渊索珠之谓也。薄吾老, 今则少矣。"言未竟,八公皆变 为童子,年可十四、五,角髻 青丝, 色如桃花。门吏大惊, 走 以白王。王闻之, 足不履, 跣 而迎登思仙之台,张锦帐象床, 烧百和之香,进金玉之几,执 弟子之礼,北面叩首而言曰, "安以凡才①,少好道德。羁巢 世务②, 沉沦流俗, 不能遣 累③。负笈山林,然夙夜饥渴, 思愿神明。沐浴滓浊,精诚浅 薄。怀情不畅,邈若云汉。不 期厚幸, 道君降屈。是安禄命 当蒙拔擢, 喜惧屏营, 不知所 措。唯愿道君哀而教之④,则螟 蛉假翼于鸿鹄,可冲天矣!"八 童子乃复为老人,告王曰:"余

虽复浅识,备为先学,闻王好 士,故来相从,未审王意有何 所欲?吾一人能坐致风雨,立 起云雾,划土为江河,撮土为 山岳;一人能崩高山,塞深泉, 收束虎豹, 召至蛟龙, 使役鬼 神;一人能分形易貌,坐存立 亡,隐蔽六军,白日为暝;一 人能乘云步虚, 越海凌波, 出 入无间,呼吸千里;一人能入 火不灼,入水不濡, 办中⑤, 冬 冻不寒,夏曝不汗;一人能千 变万化,恣意所为,禽兽草木, 万物立成,移山驻流,行宫易 室;一人能煎泥成金,凝铅为 银,水炼八石,飞腾流珠,乘

① 安: 刘安, 下同。

② 羁巢:意即系住,如《淮南子·氾论训》有"乌鹊之巢可俯而探也,禽兽可羁而从也"句。

③ 遺累:排遺罗累。

④ 哀:可怜。

⑤ 劢 (chuāng), 兵器之一。

云驾龙,浮于太清之上,在王 所欲。"安乃日夕朝拜,供进洒 脯,各试其向所言。千变万化, 种种异术,无有不效。

遂授《玉丹经》三十六卷, 药成,未及服,而太子迁好剑, 自以人莫及也。于时郎中雷被, 召与之戏,而被误中迁,迁大 怒,被怖,恐为迁所杀,乃求 击匈奴以赎罪。安闻不听,被 大惧,乃上书于天子云:"汉法, 诸侯壅阏不与击匈奴,其罪入 死,安合当诛。"武帝素重王, 不咎,但削安二县耳。

安怒被,被恐死,与伍被 素为交亲。伍被曾以奸私得罪 于安,安怒之未发。二人恐为 安所诛,乃共诬告,称安谋反。 天子使宗王持节治之。八公谓 安曰:"可以去矣,此乃是天之 发遣王。王若无此事,日复一 日,未能去世也。"八公使安登 山大祭,埋金地中,即白日升 天。八公与安所踏山上石,皆陷成迹,至今人马迹犹存。

八公告安曰: "夫有藉之 人,被人诬告者,其诬人当即 死灭,伍被等今当复诛矣。"于 是宗以失安所在,推问云: "王 仙去矣。"天子怅然。乃讽使迁 尉张汤,奏伍被云为划计,乃 诛二被九族。一如八公之言也。 汉史秘之。不言安得神仙之道, 恐二世人主当废万机,而竟求 于安道,乃言安得罪后自杀,非 得仙也。

按左吴记云,安临去,欲诛二被,八公谏曰:"不可,仙去不欲害行虫①,况于人乎。"安乃止。又问八公曰:"可得将素所交亲俱至彼,便遣还否?"公曰:"何不得尔,但不得过五人。"安即以左吴、王眷、傅生

① 虫(huì),极小的各种爬行动物和昆虫。

等五人至玄洲便遺还。吴记县 说云:安未得上天,遇诸仙伯, 安少习尊贵,稀为卑下之礼,坐 起不恭, 语声高亮, 或误称寡 人。于是仙伯主者奏安云,不 敬,应斥清夫。八分为之谢讨, 乃见赦, 谪守都厕三年, 后为 散仙人,不得处职,但得不死 而已。武帝闻左吴等随王仙去 更还, 乃诏之, 亲问其由, 吴 具以对,帝大懊恨, 乃叹曰: "使朕得准南王者,视天下如脱 屣耳。"遂便招募贤士,亦冀遇 八公,不能得,而为公孙卿、栾 大等所欺。意犹不已, 庶获甚 真者。以安仙去分明,方知天 下实有神仙也。

时人传八公安临去时,余 药器置在中庭。鸡犬舐啄之,尽 得升天。故鸡鸣天上,犬吠云 中也。

晋葛洪《神仙传》

匡衡苦学

匡衡字稚圭,勤学而无烛。 邻舍有烛而不逮, 衡乃穿壁引 其光,以书映光而读之。邑人 大姓文不识,家富多书,衡乃 与其佣作,而不求偿。主人怪, 问衡, 衡曰: "愿得主人书遍读 之。"主人感叹,资给以书,遂 成大学。衡能说《诗》,时人为 之语曰:"无说《诗》,匡鼎来。 匡说《诗》,解人颐①。"鼎,衡 小名也。时人畏服之如是,闻 者皆解赜欢笑②。 衡邑人有言 《诗》者, 衡从之, 与语质疑, 邑人挫服③,倒屣而去④。衡追 之,曰:"先生留听,更理前论。" 邑人曰:"穷矣。"遂去不反。

晋葛洪《西京杂记》卷2中

① 解人颐:使人开颜欢笑。

② 赜 (zé):精微,深奥。

③ 挫服:折服。

④ 屣 (xǐ): 鞋。

华书局 1985 年版

长安巧工丁缓

长安巧工厂缓者,为常满 灯①,七龙五凤,杂以芙蓉莲藕 之奇。又作卧褥香炉,一名被 中香炉。本出房风,其法后绝, 至缓始更为之。为机环转运四 周,而炉体常平,可置之被褥, 故以为名。又作九层博山香炉, 镂为奇禽怪兽,穷诸灵异,皆 自然运动。又作七轮扇,连七 轮,大皆径丈,相连续,一人 运之,满堂寒颤。

> 晋葛洪《西京杂记》卷1中 华书局 1985 年版

赵岐

后汉赵岐,字邠卿,初名 嘉,少负节概。妻马氏,外戚 家马融儿女也,岐鄙融,不与 相见。仕州郡,以廉直见惮。年

三十,以重疾卧蓐七年,尝敕 兄子曰:"丈夫生世,退无箕山 之操,进无伊吕之勋,天下与 我,复何言哉?我死,可立一 圆石墓前,刻曰:'汉有逸人, 姓赵名嘉,有志无时,命也奈 何。'"后疾愈,京兆尹延笃,引 为功曹。与京兆尹唐玹以怨谤 有郄②,收岐家属宗亲,陷以重 法,尽杀之。岐逃难,匿迹卖 饼北海市中。时安丘孙嵩,年 二十余,见岐密问曰:"子似非 卖饼者,倘有重怨,或亡命平? 我北海孙宾石也, 阖门百口, 势 能相济。"岐素闻其名, 具以实 告。嵩即迎归,白母曰:"出门 得一死友。"上堂飨之极欢。日 **匿之復壁中,数年。尝作《戹** 屯歌》二十三章。后诸唐死灭,

① 常满灯:一种灯名。

② 都 (xì):同"郤"。缝隙、 裂痕。

得赦,拜并州剌史,复罹党锢。献帝时拜议郎。兴平中,自乘 牛车,往说刘表,令将兵卫朝 廷。时孙嵩亦寓表所,不为礼, 岐力荐为青州剌史。时曹操为 司空,举岐自代,乃拜太常。年 九十余,建安六年卒,自为寿 藏,图季札、子产、晏婴、叔 向,四像居宾,自画像为主,其 雅志如此。著书甚多,亦汉末 一奇士也。

元陈世隆《北轩笔记》

庞德公

后汉庞德公襄阳人,居岘山之南。未尝入城府,躬耕田里,夫妻相待如宾,琴书自娱,睹其貌者,肃如也。荆州牧刘表数延请,不能请,乃自往候之。诸葛孔明每至公家,独拜公于床下,公殊不令止。司马德操尝造公,值公渡沔,止先

人墓。操径入堂上,呼德公,妻子使作黍。徐元直向言,有客即来就公谈论,妻子皆奔走供设。德操少德公十岁,以兄事之,呼作庞公也。人乃谓公是德公名,非也。后遂携其妻子,登鹿门山,托言采药,因不知所在。从子统。

宋习凿齿《襄阳耆旧传》

董卓外传

董卓父君雅,由微官为颍 川纶氏尉,有三子,长子擢,字 孟高,早卒;次即卓,卓弟旻, 字叔颍。

卓数讨羌胡,前后百余战。 卓欲震威,侍御史扰龙宗诣卓, 白事不解剑,立挝杀之,京师 震动。发何苗棺出其尸,枝解 节弃于道旁,又收苗母舞阳君 杀之,弃尸于苑枳落中,不复 收敛。卓侍妾怀抱中子皆封候, 弄以金紫。孙女名白,时尚未

笋, 封为渭阳君, 干郿城东起 坛,纵广二丈余,高五六尺,使 白乘轩,金华青盖,车都尉、中 郎将、刺史、二千石在郿者,各 今乘轩簪笔,为白导从之坛上, 使兄子璜为使者授印绶。时有 谣言曰:"千里草何青青,十日 卜犹不生。"又作董逃之歌,又 有道士书布为吕字。以示卓,卓 不知其为吕布也。卓当入会,陈 列步骑,自营至宫朝服,导引 行其中,马踬不前,卓心怪,欲 止, 布劝使行乃衷甲而入。卓 既死, 当时日月清净, 微风不 起, 旻璜等及守族老弱悉在郿 皆还,为其群下所斫射。卓母 年九十,走至坞门,曰:"乞脱 我死。"即斩首。袁氏门生故吏 改殡,诸袁死于郿者,敛聚董 氏尸于其侧而焚之, 暴卓尸于 市。卓素肥,膏流浸地,草为 之丹,守尸吏瞑以为炷致卓脐 中,以为灯,光明达旦,如是

积日。后卓故部曲收所烧者灰,并以一棺,棺之葬于郿。卓坞中金有二三万斤,银八九万斤,珠玉锦绮奇玩杂物皆山崇阜积,不可知数。

魏王粲《汉末英雄记》

吕布

郭汜在城北,布开城门,将 兵就汜,言且却兵,但身决胜 负,汜、布乃独共对战,布以 矛刺中汜,汜后骑遂前救汜, 汜、布遂各两罢。

布自以有功于袁氏,轻傲 绍下诸将,以为擅相署置不足 贵也。布求还洛,绍假布领司 隶校尉,外言当遣,内欲杀布。 布明日当发,绍遣甲士二十人 辞以送布,布使止于帐侧,伪 使人于帐中鼓筝,绍兵卧,布 无何出帐去,而兵不觉。夜半 兵起,乱斫布床被,谓为已死。 明日绍讯问,知布尚在,乃闭城门,布遂引去。

布见备其敬之,谓备曰: "我与卿同边地人也。" 布见关 东起兵欲杀董卓, 布杀卓, 东 出关东, 诸将无安布者, 皆欲 杀布耳。请备于帐中, 坐妇床 上, 令妇向拜酌酒饮食, 名备 为弟。备见布语言无常, 外然 之而内不说。布初入徐州,书 与袁术,术报书曰:"告董卓作 乱,破坏王室,祸害术门户,术 举兵关东,未能屠裂卓,将军 诛卓,送其头首为术扫灭仇耻, 使术明目于当世, 死生不愧其 功,一也; 昔将金元休向兖州 甫诣封部,为曹操逆所拒破,流 离进走,几至灭亡。将军破兖 州, 术复明目于遐迩, 其功二 也; 术生年以来, 不闻天下有 刘备,备乃举兵与术对战,术 **凭将军灭灵,得以破备,其功** 三也。将军有三大功在术,术

虽不敏,奉以生死。将军连年 攻战,军粮苦少,今送米二千 万斛,迎逢道路,非直此止当 骆驿,致若兵器战具它所乏少, 大小唯命。"布得书大喜,遂造 下邳。

初天子在河东有手笔版 书, 召布来迎。布军无蓄积, 不 能自致。 遺使上书朝廷,以布 为平东将军,封平陶侯。使人 于山阳界二失文字,太祖又手 书,厚加慰劳。布说起迎天子, 当平定天下意,并诏书购捕公 孙瓒、袁术、韩暹、杨奉等。 布 大喜,复遺使上书于天子曰: "臣本当迎大驾,知曹操忠孝, 奉迎都许,臣前与操交兵,今 操保传陛下,臣为外将,欲以 兵自随,恐有嫌疑,是以待罪 徐州,进退未敢自宁。"答太祖 曰:"布获罪之人,分为诛首, 手命慰劳, 厚见褒奖, 重见购 捕袁术等诏书, 布当以命为

效。"太祖更遺奉车都尉王则为 使者斋诏书。又封平东将军印 绶来拜布,太祖又手书与布曰: "山阳屯送将军所失大封,国家 无好金,孤自取家好金,更相 为作印。国家无紫绶,自取所 带紫绶以籍心将军所使不良。 袁术称天子,将军止之,而使 不通章朝廷,信将军使复重上 以相明忠诚。"布乃遺登奉章谢 恩,并以一好绶答太祖。

术自将步骑五千扬兵淮上,布 骑皆下水北大咍笑之。而还时 有东海萧建为琅邪相,治莒,保 城自守, 不与布通。布与建书 曰: "天下举兵本以诛董卓耳, 布杀卓,来诣关东,欲求兵两 迎大驾,光复洛京,诸将自还 相攻, 莫肯念国。布五原人也, 去徐州五千余里, 乃在天西北 角,今不来共争天东南之地。莒 与下邳相去不远,宜当共通,君 如自遂以为郡,郡作帝县,具 自王也。昔乐毅攻齐,呼吸下 齐七十余城,唯莒、即墨二城 不下, 所以然者, 中有田单故 也。布虽非乐毅, 君亦非田单, 可取布书与智者详共议之。"建 得书即遣主簿斋笺上礼,贡良 马五匹。建寻为臧霸所袭破,得 建资实。布闻之,自将兵骑向 莒。高顺谏曰:"将军躬杀董卓, 威震夷狄,端坐顾盼,远近自 然畏服,不宜轻自出军。如或

不捷, 损名非小。" 布不从, 霸 畏布, 引还。暴果登城拒守, 布 不能拔, 引还下邳。霸后复与 布和。

布遣许汜、王楷告急于术, 术曰:"布不与我女,理自当败, 何为复来相闻邪?" 汜、楷曰: "明上今虽救布为自败耳。布 破,明上亦破也。"术时僭号, 故呼为明上。术乃严兵为布作 声援。布恐术为女不至,故不 遗兵救也,以绵缠女身,缚著 马上,夜自送女出与术,与太 祖守兵相触,格射不得过,复 还城。布欲令陈宫、高顺守城, 自将骑断太祖粮道,布妻谓曰: "将军自出断曹公粮道是也。 宫、顺素不和,将军一出,宫、 顺必不同心共城守也,如有**蹉** 跌,将军当于何自立乎?愿将 军谛计之,无为宫等所误也。妾 昔在长安已为将军所弃, 赖得 庞舒私藏妾身耳, 今不须顾妾

也。"布得妻言,愁闷不能自决。 布谓太祖曰:"布待诸将厚也, 诸将临急皆叛布耳。"太祖曰: "卿背妻爱诸将,妇何以为厚?" 布默然。

魏王粲《汉末英雄记》

丁奉

奉曰:"今诸将军行缓,若敌据 便地,则难与争锋矣。"乃辟诸 军使下道,帅部下三千人径进。 时北风,奉举帆。二日至,遂 据徐塘。天寒雪,敌诸将置酒 高会。奉见其前部兵少,相谓 曰:"取封侯爵赏,正在今日。" 乃使兵解铠者胄,持短兵。敌 人从而笑焉,不为设备,奉纵 兵斫之,大破敌前屯,会据等 至,魏军遂溃。

魏王粲《汉未英雄记》

赵夫人

吴主赵夫人,赵达之妹也,善画。巧妙无双,能于指间,以彩丝织为云龙虬凤之锦。大则盈尺,小则方寸,宫中谓之机绝。孙权常叹魏、蜀未夷、军旅之隙,思得善画者,使图作山川地势军阵之像,达乃进其妹。权使写九州江湖方岳之势,

夫人曰:"丹青之色,其易歇灭, 不可久宝:妾能刺绣,列万国 于方帛之上,写以五岳河海城 邑行阵之形。"乃进于吴主,时 人谓之针绝。虽棘刺木猴,云 梯飞鸢,无过此丽也。权居昭 阳宫, 倦署, 乃褰紫绡之帷①, 夫人曰:"此不足贵也。"权使 夫人指其意思焉,答曰:"妾欲 穷虑尽思,能使下绢帷而清风 自入。视外无有蔽碍,列侍者 飘然自凉, 若驭风而行也。"权 称善。夫人乃析发,以神胶续 之,神胶出郁夷国,接弓弩之 断弦者, 百断百续, 乃织为罗 殼②,累月而成,裁之为幔,内 外视之,飘飘如烟气轻动,而 房内自凉。时权尚在军旅,常 以此幔自随,以为征幕,舒之 则广纵数丈,卷之则可于枕中,

① 褰 (qiān): 揭起, 撩起。

② 榖 (hú):有绉纹的纱。

时人谓之丝绝。故吴有"三绝",四海无俦其妙 。后有贪宠求媚者,言夫人多耀于人主,因而致退黜。虽见疑坠,犹存录其巧工。及吴亡,不知所在。

前秦王嘉《抬遗记 中华书 局 1981 年版

浔阳四隐

晋.翟庄,字祖休,汤之子,以孝友著名。守父操州、致礼命,并不就。庄子矫,亦高节,家居无事,好种竹,辟种竹,辟至,叹曰:"吾焉能易吾种竹竹也,以从事于笼鸟益鱼之节。"竟不就。矫子法赐,节概尤佳,武帝以散骑郎之,容知之就聘,乃正色曰:"吾家不位四世矣,使白璧点污,可乎?"亦不从之。祖父子孙皆有行义,世称浔阳四隐。

晋邓德明《南索记》

张华撰《博物志》

晋张华, 生性聪慧, 好观 奇异图纬之学。捃拾天下溃逸, 自书契之始,考验神怪,及世 间里间所说,撰《博物志》四 百卷。奏武帝,帝曰:"卿才十 倍万代,博识无论,记事采言, 多所浮妄,宜删剪无据,以见 成文。昔仲尼删《诗》、《书》, 不及鬼神幽昧之事,不言怪力 乱神。今见卿此《志》、惊所未 闻,异所未见,将繁于耳目也。 可更芟截浮疑②,分为上卷。" 即于御前赐青铁砚、此砚是干 阗国所献,铸为砚;又赐麟角 管,此辽西国所献也;侧理纸 万番,南越所献也,汉言陟厘, 陟厘与侧理相论。南人认海苔

① 俦 (chóu): 同类, 一样.

② 芟 (shāni): 除掉, 删除。

为纸,其理纵横斜侧①,因为名焉。

前秦王嘉《拾遗记》中华书 局 1981 年版

陶渊明小传

陶潜字渊明,晋大司马侃 之曾孙。少怀高尚,著《五柳 先生传》以自况,时人以为实 录。初为建威将军,谓亲朋曰: "聊欲弦歌,为三经之资。"执 事者闻之,以为彭泽今。郡遣 督邮至县,吏白应束带见之,潜 叹曰:"吾不能为五斗米折腰, 拳拳事乡里小儿耶。"解印去 县,乃赋《归去来》。及宋受禅, 自以晋世宰辅之后, 耻复屈身 异代,居浔阳柴桑,与周续之、 刘遗民并不应辟命。世号"浔 阳三隐。"尝言,夏日虚闲,高 卧北窗之下,清风枫至,自谓 "羲皇上。"人性不解音,畜素

琴一张,弦徽不具,每朋酒之会,则抚而扣之曰:"但食琴中趣,何劳弦上声。"常往来庐山,使一门生二儿舁蓝舆以行。②时远法师与诸贤结莲社以书招渊明,渊明曰:"若许饮则往。"许之,遂造焉。忽攒眉而去。③宋元嘉四年卒,世号"靖节先生"。

晋佚名《莲社高贤传》

谢灵运小传

谢灵运祖玄,有功晋室,灵运为康乐公主孙,袭封康乐公。 文章为江左第一。尝着木屐,上山则去前齿,下山则去后齿,寻 山陟岭,必造幽峻。至庐山一

① 理:纸的纹理。

② 舁 (yú): 抬。

③ 攒 (cuán): 聚在一起。

见运公,①肃然心伏,乃即寺筑台,翻涅槃经,凿池植白莲。时远公诸贤同修净土之业,因号"白莲社。"灵运尝求入社,远公以其心杂而止之。

晋佚名《莲社高贤传》

卢景裕别传

范阳卢景裕,太常静之子,司空同之犹子②。少好闲默,驰骋经史,守道恭素,不以荣利居心,时号居士焉。初,头生一丛白毛,数之四十九茎。故偏好《老》、《易》,为注解,至四十九而卒,故小字白头。性端谨,虽在暗室,必矜庄自持,盛署之月,初不露袒;妻子相对,有若严宾。历位中书侍郎。

宋李昉等《太平广记》卷202 引《谈薮》

后魏将军杨大眼

后魏杨大眼,武都氐难当之孙③少有胆气,跳定如飞。高祖南伐,李冲典选征官,大眼 求焉。冲不许。大眼曰:"尚书不见知,为尚书出一技。"便以绳长三丈,系髻而走,绳直叹。朱马驰不及。见者莫不惊如矢,马驰不及。见者莫不惊对。此者。"遂用为军主,稍迁辅国将军。王肃初归国也,谓大眼曰:"在南闻君之名,以为眼如

① 远公: 东晋高僧慧远(334——416)俗姓贾,雁门楼烦(今山西宁武附近)人,381年人庐山与刘遗民等123人结社,掘池植白莲,故名"白莲社"。

② 犹子: 侄子。

③ 氐(dī):中国古代西部的一个民族。晋时曾建立过前秦、后凉、后汉等政权。

车轮。今见,乃不异人眼。"大眼曰:"若旗鼓相望,瞋眸奋发①,足使君亡魂丧胆,何必大如车轮。"当代推其骁果,以为张、关不过也。

宋李昉等《太平广记》卷191引《谈薮》

王 俭

齐王俭字仲宝,金紫僧绰之子,侍中雲首之孙。少孤,幼有伟璋器,四、五岁,与凡童有异。尝为五言诗曰:"稷契匡虞夏,伊吕翼商周。抚已愧前哲,敛衽归山丘。"放论者以宰相许之。

后为吏部尚书,有客姓谭, 诣俭求官。俭曰:"齐桓灭谭, 那得有汝。"答曰:"谭子奔莒, 所以有仆。"俭赏之。

帝常幸乐游宴,群臣奉乐。帝曰:"好音乐,孰与朕同?"对

曰:"沐浴皇风,并沾比屋,亦既在齐,不知肉味。"帝称: "善"。

位尝集才学之士,累物而丽之,谓之"丽事"。"丽事"自此始。诸客皆穷,惟庐江何宪为胜,乃赏以五色花簟白团扇。宪坐簟执扇,意气自得。秣陵令王擒后至,操笔便成,事既焕美,词复华丽。擒乃命左右抽簟制篇,登车而去。俭笑曰:"所谓大力负之而趋。"

宋李昉等《太平广记》卷 173 引《谈薮》

陶弘景

丹阳陶弘景幼而惠,博通 经史,睹葛洪《神仙传》,便有 志于养生。每言仰视青云白日, 不认为远。初为宜都王侍读,后

① 瞋 (chén): 发怒时睁大眼睛。

迁奉朝请,永明中,谢职隐茅山。山是金陵洞穴,周回一百五十里,名曰华阳洞天,有三五十里,名曰华阳洞天,山,皆以时号茅山,,皆居。人间之玄晏,难以之有,故归之玄晏,难以之有。惟爱林泉,尤其。"我读外书未满了卷②,以高祖赋,千里而有?"弘景,乃当小出,曰:"山中何所有?"弘景,乃当小山中何所有?"弘景,乃当小山中何所有?"弘景,乃当小山中何所有?"弘景,乃当小山中何所有。"高祖赏之。增持寄君。"高祖赏之。

宋李昉等《太平广记》卷 202 引《谈薮》

麦 铁 杖

麦铁杖,韶州翁源人也。有 勇力,日行五百里。初仕陈朝, 常执伞随驾。夜后,多潜往丹 阳郡行盗,及明,却趁仗下执役,往回三百余里。人无觉者。 后丹阳频奏盗贼踪由,后主疑之,而惜其材力,舍而不问。

陈亡入隋,委质于杨素。素将平江南诸郡,使铁杖夜泗水过扬子江,为巡逻者所捕,差人防守,送于姑苏。到庱亭③,遇夜,伺守者寐熟,窃其兵刃,尽杀守者走回,乃口衔二首级。携剑复浮渡大江,深为杨素奖用。后官至本郡太守。今南海多麦氏,皆其后也。

宋李昉等《太平广记》卷 191 引《岭表录异》

① 禀道伏膺: 禀守道理牢记 在心。

② 外书:亦作外典。佛教徒称 佛经以外的典籍为外书或外典。与 "内书"相对。

③ 庱 (chěng) 亭: 古时在丹阳县东四十七里。

娄 师 徳

纳言娄师德,郑州人。为 兵部尚书,使并州,接境诸县 令随之。日高至驿,恐人烦扰 驿家,令就厅同食。尚书饭户 而细,诸人饭黑而粗。呼驿?" 将恐,对曰:"避逅浙米不得, 死罪。"尚书曰:"卒客无卒主 人,亦复何损。"遂换取粗饭食 之。

检校营田,往梁州。先有 乡人姓娄者,为屯官,犯赃,都 督许钦明欲决杀令众。乡人谒 尚书,欲之。尚书曰:"犯国法, 师德当家儿子,亦不能舍,何 况渠①。"明日宴会,都督与尚 书曰:"犯国法俱坐。"尚书曰: "闻有一人犯国法,云是师德乡 里,师德实不识。但与其父为 小儿时共牧牛耳。都督莫以师 德宽国家法。"都督遂令脱枷 至,尚书切责之曰:"汝辞父娘, 求觅官职,不能谨洁,知复奈 何"。将一碟馅饼与之曰②: "噇③,却作个饱死鬼去。"都督 从此舍之。

后为纳言平章事,又检校 屯田,行有日矣,谘执事早出。 娄先足疾,待马未来,于光政 门外横木上坐。须臾,有一县 令不知其纳言也,因诉身名,遂 与之并坐。令有一丁,远觇之, 走告曰:"纳言也。"令大惊,起 曰:"死罪!"纳言曰:"人有不 相识,法有何死罪。"令因诉弃不 相识,法有何死罪。"令因诉秦解。 某夜书表状亦得。"纳言曰: "道是夜书表状,何故白日里不

① 渠:第三人称代词,他。

② 链 (dui) 蒸饼的别称。

③ 噇 (chuāng): 吃喝无度。

识宰相。"令大惭曰:"愿纳言 莫说向宰相,纳言南无佛不 说!"公左右皆说。

使至灵州,果驿上食讫,索马。判官谘意象,浆水亦需得,全不祗承。纳言曰:"师德已上马,与公料理。"往呼驿不得已上马;"判官与纳言何别,不拜性,对驿长惶怖,大与供给?索杖来。"驿长惶怖,大少一顿,不拜快。若向你州县道,你即不行,如好事,徒即不行,在一个。"且放却。驿将跪拜流汗官时。"与公踬顿之矣②。众所子以加也。"其行事皆此类。浮休子曰:"司马徽、刘宽,无以加也。"

李昭德为内史,师德为纳言,相随八朝。娄体肥行缓,李 屡顾待,不即至,乃发怒曰: "可耐杀人田舍汉。"娄闻之,乃 笑曰:"师德不是田舍汉,更阿 谁是。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 176 引《国史异纂》

孙思邈外传

孙思邈,雍州华原人也。七 岁就学,日诵千余言。弱冠,善 谈庄老及百家说,亦好释典。洛

① 涴 (wò): 污肟, 弄脏。

② 踬(zhǐ)顿,意为事不利, 没办好。踬,被绊倒。顿,倒下。

州总管独孤信,见而叹曰:"此圣童也!但恨其器大识小,难为用也。"

后周宣帝时,思邈以王室 多故,遂隐居太白山。

隋文帝辅政,征为国子博士,称疾不起。常谓所亲曰: "过是五十年,当有圣人出,吾 方助之以济人。"

及唐太宗即位,召诣京师. 嗟其容色甚少,谓曰:"故知有 道者诚可尊重,羡门、广成岂 虚言哉。"将授以爵位,固辞不 受。唐显庆四年,高宗召见,拜 谏议大夫,又固辞不受。上元 元年,辞疾请归,特赐良马及 鄱阳公主邑司以居焉。当时名 士如宋之问、孟诜、卢照邻等, 皆执师弟之礼以事焉。

思邈尝从幸九成宫,照邻 病,留在其宅。时庭前有大梨 树,照邻为之赋。其序曰:"癸 酉之岁,余卧疾长安光德坊之 时照邻有盛名,而染恶疾。 嗟禀受之不同,昧遐天之殊致。 因问思邈曰:"名医愈疾,其道 如何?"对曰:"吾闻善言天者, 必质于人;善言人者,必本于 人。天有四时五行,寒署迭代。 其转运也,和而为雨,怒而为 风,凝而为霜雪,张而为虹蜺。 此天地常数也。人有四肢五体, 一觉一寐,呼吸吐纳,循而为

往来,流而为荣卫,彰而为气 色,发而为音声,此人之常数 也。阳用其精,阴用其形,天 之所同也。及其失也, 蒸则生 热,否则生寒,结而为疣赘,陷 而为痈疽,奔而为喘乏,竭而 为焦枯。诊发乎面,变动乎形。 推此以及天地,则亦如之。故 五纬盈缩,星辰失度,日月错 行, 慧孛流飞, 此天地之危疹 也。寒暑不明,此天地之蒸否 也。石立土踊,此天地之疣赘 也。山崩地陷,此天之痈疽也。 奔风暴雨,此天地之喘乏也。雨 泽不时,川源涸竭,此天地之 焦枯也。良医导之以药石, 救 之以针剂。圣人和之以道德,辅 之以政事。故体有可愈之疾,天 地有可消之灾。"又曰:"胆欲 大而心欲心,智欲圆而行欲方。 《诗》曰:'如临深渊,如履薄 冰',谓小心也;'赳赳武夫,公

回,不为义东',行之方也; '行机而作,不俟终日',智之 圆也。其父学也,颖出如是。其 道术也,不可胜纪焉。"

初,魏征等受诏修齐、梁、周、隋等五代史,恐有遗漏,屡 访于思邈,口以传授,有如目 睹。

东台侍郎孙处约,尝将其 五子倾、儆、俊、侑、佺,以 谒思邈。思邈曰:"俊当先贵, 侑当晚达,佺最居重位,祸在 执兵。"后皆如其言。

在 大子詹事卢前卿,自幼时泽不时,川源涸竭,此天地之 请问人伦之事,思邈曰:"汝后焦枯也。良医导之以药石,救 五十年,位登方伯,吾孙当为之以针剂。圣人和之以道德,辅 属吏。可自保也。"齐卿后为徐之以政事。故体有可愈之疾,天 州刺史,思邈孙溥果为徐州萧地有可消之灾。"又曰:"胆欲 县丞。思邈初谓齐卿言时,溥大而心欲心,智欲圆而行欲方。 犹未生,而预知其事。凡诸异次,曰:'如临深渊,如履薄 迹,多如此焉。永淳元年冰',谓小心也;'赳赳武夫,公 (682) 卒。遗令薄葬,不藏冥侯干城',谓大胆也;'不为利 器,不奠生牢。经月余,颜色

不改。举尸就木,空衣而已。时 人异之。自注《老子》、《庄 子》,撰《千金方》三十卷、 《福禄论》三十卷、《摄生真 箓》、《枕中素书》、《会三教 论》各一卷。

> 宋李昉等《太平广记》卷 21 据《仙传拾费》及《宣 室志》。

郭子仪别传

郭子仪为中书令,观容使 鱼朝恩请游章敬寺。子仪许之, 丞相意其不相得,使吏讽请君 无往, 吏自中书驰告郭公: "军容将不利于公。"亦告诸书。 须臾,朝恩使至,子仪将行,士 衷甲请从者三百人。子仪答时: "我大臣也,彼非密旨,安敢害 我!若天子之命,尔曹胡为?" 独与童仆十数人赴之。朝恩候 之,惊曰:"何车骑之省也?"子 仪以所闻对,且曰:"恐劳思虑 耳。"朝恩抚胸捧手,鸣咽挥涕 曰:"非公长者,得无疑乎!"

子仪有功高不赏之惧,中 贵人害其功,遂使盗于华州,掘 公之先人坟墓。公裨将李怀光 等怒,欲求物捕其党。及公入 奏,对扬之日,但号泣自罪,因 奏曰:"臣领师徒出外征伐,动 经岁年。害人之兄、杀人之父 多矣。其有节夫义士,刃臣于 腹中者众。今构隳辱①,宜当其 辜。但臣为国之心,虽死无悔。" 由是中外翕然莫测②。

公子弘广,常于亲仁里大 启其第,里巷负贩之人,上至 公子簪缨之士,出入不问。或 云:"王夫人赵氏爱女,方妆梳 对镜,往往公麾下将吏出镇去, 及郎吏,皆被召,令汲水持

① 隳 (huī): 毁坏。

② 翕(xì)然:一致的样子。

③ 帨 (shuì): 佩巾。

永泰元年,仆固怀恩卒。诸 蕃犯京畿,子仪统御之,至泾 阳而虏已合,子仪率甲士二千 出入。虏见而问曰:"此何人 也?"报曰:"郭令公。"回纥曰: "令公在乎?怀恩谓吾:天可汗 已弃四海,令公殂谢,中国无 主,故某来。今令公在,天可

子仪长六尺,貌秀杰。于 灵武加平章事,封汾阳王,加 中书令,图形凌烟阁,加号尚

① 扃 (jiōng):上闩、关门。

② 齑 (jī) 粉: 细粉、碎屑。喻 粉身啐骨。齑; 切碎的姜、葱、蒜等。

③ 噬 (shì): 咬。

父,配飨代宗庙庭①。有子八 人,婿七人,皆重官。子暖,尚 升平公主。诸孙数千人。每诸 生问安,颔之而已。事上诚 荩②,临下宽厚。每降城下邑, 所至之处必得志。前后连罹幸 臣程元振③、鱼朝恩等,谮毁百 端。时方握强兵,或临阵戒敌, 诏命征之,未尝以危亡回顾。亦 遇天幸,竟免患难。

田承嗣方跋扈,狠傲无礼。 子仪尝遗使至魏州,承嗣辄望 拜,指其膝谓使者曰:"此膝不 屈于人若干岁矣,今为公拜。" 麾下老将若李怀光数十人,皆 王侯重贵,子仪麾指进退如仆 隶焉。始光弼齐名,虽威略不 见,而宽厚得人过之。

岁八官俸二十四万,私利 不预焉。其宅在亲仁里,居其 地四分之一,通永巷,家人三 千,相出八者,不知其居。代 宗不名,呼为"大臣"。天下以 其身存亡为安危者,殆二十年。 校中书令考二十四年,权倾天 下而朝不忌,功盖一代而主不 疑,侈穷人欲而君子不罪①。富 贵寿考,繁衍安泰,终始人伦 之盛无缺焉。卒年八十五。

> 宋李昉等《太平广记》卷 176 引《谭实录》

王维一举为解元

王维右丞,年未弱冠,文章得名。性闲音律,妙能琵琶。游历诸贵之间,尤为岐王之所重。时进士张九皋声称籍甚,客有出八公主之门者,为其地,公主以词牒京兆试官,令以九皋为解头。维方将应举,言于岐王,仍求庇借。岐王曰:"贵主

① 飨 (xiǎng): 通"享"。

② 荩 (jìn): 忠。

③ 罹 (lì): 遭遇。

① 侈 (chǐ): 放纵。

之强不可力争,吾为子画焉。子 之旧诗清越者可录十篇,琵琶 新声之怨切者可度一曲,后五 日至吾。"维即依命,如期而至。 岐王谓曰:"子以文士请竭贵 主,何门可见哉。子能如吾之 教乎?"维曰:"谨奉命。"岐王 乃出锦绣衣服,鲜华奇异,遗 维衣之,仍令赍琵琶,同至公 主之第。

岐王八曰:"承贵主出内, 故携酒乐奉宴。"即令张筵,诸 伶旅进。维年纱洁白,风姿都 美,立于行。公主顾之,谓岐 王曰:"斯何人哉?"答曰:"知 音者也。"即令独奉新曲,声调 哀切,满坐动容。公主自询曰: "此曲何名?"维起曰:"号《郁 轮袍》。"公主大奇之。岐王因 曰:"此生非止音律,至于词学, 无出其右。"公主尤异之,则曰: "子有所为文乎?"维则出献怀 中诗卷,呈公主。公主既读,惊

> 宋李昉等《太平广记》卷 179 引《集异记》

颜真卿外传

颜真卿字清臣,琅琊临沂 人也。北齐黄门侍郎之推五代 孙。幼而勤学,举进士,累登

甲科。真卿年十八九时,卧疾 百余日, 医不能愈。有道士讨。 其家,自称北山君,出丹砂粟 许救之。顷刻即愈,谓之曰: "子有清简之名,已志金台,可 以度世,上补仙官。不宜自沉 于名官之海。若不能摆脱尘网, 去世之日,可以尔之形镞神阴 景,然后得道也。"复以丹一粒 授之,戒之曰:"抗节辅主,勤 俭致身。百年外,吾期尔王伊 洛之间矣。"

真卿亦自负才器,将俟大 用,而吟阅之暇,常留心仙道。 既中科第,四命为监察御史,充 河西陇右军城覆屯交兵使。五 原有冤狱,久不决,真卿至,辨 之。天时方旱,狱决乃雨,郡 人呼为"御史雨"。

河东有郑延祚者,母卒二 十九年,殡于僧舍壖垣地,真 卿劾奏之。兄弟三十年不齿,天

外郎。

扬国忠怒其不附已, 出为 平原太守。安禄山逆节颇著。真 卿迁以霖雨,修城浚壕,阴料 丁壮,实储廪。佯命父士泛舟, 饮酒赋诗。禄山密侦之,以为 书生,不足虞也。

无几,禄山反,河溯尽陷, 唯平原城有备焉, 乃使司兵参 军驰奏, 玄宗喜曰: "河北二十 四郡, 唯真卿一人而已, 朕恨 未识其形状耳。"

禄山既陷洛阳、杀留守李 憕,以其首招降河北。真卿恐 摇人心,杀其使者,乃谓诸将 曰:"我识李憕此首非真也。"久 之,为冠饰,以草续肢体,棺 而葬之。

禄山以兵守土门,真卿兄 杲卿为常山太守,共破土门,十 七郡同日归顺,推真卿为帅,得 兵二十万,横绝燕赵。诏加户 下耸听,迁殿中侍御史武部员 部侍郎平原太守。时清河郡客

李專谒于军前,真卿与之经略, 共破禄山党二万余人于堂邑。 肃宗幸灵武,诏授工部尚书御 史大夫。真卿间道朝于凤翔,拜 宪部尚书,寻加御史大夫,复 拜升州浙西节度使,征为刑部 尚书。又为李辅国所谮,贬蓬 州长史。

代宗嗣位,拜利州刺史,入 为户部侍郎,荆南节度使,寻 除右臣,封鲁郡公。

宰相元宰,私树朋党,惧 朝臣言其长短,奏令百官凡欲 论事,皆先白长官,长官白宰 相,然后上闻。真卿奏疏极言 之乃止。后因摄祭太庙,以祭 器不修,言于朝。元载以为诽 谤时政,贬峡州别驾,复为抚 州、湖州刺史。

元载伏诛,拜刑部尚书。代 宗崩,为礼仪使。又以高祖以 下七圣,谥号繁多,上议请取 初谥为定,为宰相杨炎所忌,不 行。改太子少傅,潜夺其权。又 改太子太傅。

希烈因宴其党,召真卿坐观之,使倡优游朝政以为戏① 真卿怒曰:"相公人臣也,奈何使小辈如此。"遂起。希烈使人问仪制于真卿,答曰:"老夫耄矣,曾掌国礼,所记者诸侯朝觐礼耳。"其后希烈使积薪庭

① 蕨 (dū): 诽谤。

中,以油沃之,令人谓曰:"不能屈节,当须自烧。"真卿投身 赴火,其逆党救之。真卿乃自 作遗表、墓志、祭文,示以必 死。贼党使缢之,兴元元年八 月三日也。年七十七。朝廷闻 之,缀朝五日,谥文忠公。

真卿四朝重德,正直敢言, 老而弥壮,为卢杞所排,身殃 于贼,天下冤之。

> 宋李昉等《太平御览》卷 32 据《仙传拾遗》及《戎 幕闲谭》、《玉堂闲话》

封常清与高仙芝

封常清细瘦目数①,脚短 而跛。高仙芝为夫蒙灵察都知 兵马使,常清为仙芝嫌②。会达 奚部落皆叛,自黑山北向,西 趋碎叶,使仙芝以骑二千邀截 之。常清于幕中潜作捷书,仙 芝所欲言,无不周悉,仙芝异 之。军回,仙芝见判官刘眺、独 孤峻等,遂问曰:"前者捷书,何人所作?副大使何得有此人?"仙芝曰:"即僚人封常清也。见在门外。"眺等揖仙芝,命常清进坐与语,如旧相识。后仙芝为安西节度使,奏常清为节度判官。仙芝每出征讨,常令常清知留后事。

常清有才学,果决。仙芝 乳母子郑德诠已为假郎将,威 望动三军。德诠见常清出其门, 素易之③,走马突常清而去。常 清至使院,命左右密引至厅,绝 数重门,皆随后闭之。常清起自细微, 后起谓之曰:"常清起自细微, 预中丞嫌,中丞再不纳,郎将 岂不知乎?今中丞过厅,以常 清为留后使,郎将何得无礼,对 中使相凌。"因叱之,命勒回,

① 颣 (lèi): 丝上的疙瘩。引伸为毛病、缺点。

② 嫌 (qiàn): 侍从。

③ 易: 轻视。

即杖六十,面仆地曳出。仙芝 妻及乳母,于门外号哭叔之。不 得,后仙芝见常清,遂无一言, 常清亦不之谢。

后充安西节度使。天宝十 四年,朝于华清宫。玄宗问以 凶逆之事,"计将安出?"常清 乃大言以慰玄宗之意曰:"臣请 挑马棰渡河①, 计日取逆胡首, 悬于阙下。玄宗忧而壮其言。至 东都,旬朔②,召募六万。频战 不利,遂与仙芝退守潼关。仙 芝副荣王琬领五万人进,十二 月十日至陕州,十一日常清败 于东京,十三日禄山入东京。常 清奔至陕州,以贼锋不可当,乃 烧太原仓, 引兵退趋潼关, 缮 修守具。贼至潼关,不能入,仙 芝之力。乃削常清官爵,今白 衣于仙芝军效力。

监军边令诚每事干之, 仙 芝多不从。令诚入奏事, 具言 奔败之状。玄宗怒, 遗令诚斩 之。常清临刑上表。既刑,陈 其尸于蓬蒢之上③。令诚谓仙 芝曰:"大夫亦有恩命。"仙芝 遽下至常清所刑处,仙芝曰: "我退,罪也,死不敢辞。然还 也。"谓令诚曰:"上是天, 是地,兵士皆在,岂不知以 。"谓令诚曰:"上是不知乎?" 兵士子曰:"枉。"其声殷地。 位至著,我引拔子,代我为节 度。今日又与子同死于此,岂 命也乎!"遂斩之。

宋李昉等《太平广记》卷189引《谭实录》

董 汉 勋

[唐乾符四年 (877)] 秋

① 棰 (chuí); 鞭子。

② 旬朔:十天或一月。

③ 蘧 (qú) 蒢: 用苇或竹编的 粗席。

八月晦,青土贼王仙芝数万人 奄至。时承平之代,郡国悉无 武备。是日,郡选锐卒五百人, **今勇将爨洪**主之。出郡东二十 里苦慕店,尽为贼所擒,唯一 骑走至郡,郡人大惊,遂闭门 登陴, 部分固守。 「龙城镇将 董〕汉勋以五百人据北门。九 月朔旦,贼至合围,一鼓而陷 南门,执太守王镣。汉勋于北 门,乘城苦战。中矢者皆应弦 饮羽, 所杀数十人, 矢尽, 贼 已入。汉勋运剑,复杀数十人, **剑既折,乃抽屋椽击之,又杀** 数十人。日上饥疲,为兵所殪, 贼帅亦嗟异焉。

唐皇甫枚《三水小牍》

李 光 弼

李光弼讨史思明,师于野 水渡。既夕还军,留其卒一千 人,谓雍颢曰:"贼将高晖、李 日越、喻文景,皆万人敌也,思

光弼又尝伏军守河阳,与 史思明相持经年。思明有战马 千匹,每日洗马于河阳,以示 其多。光弼乃于诸营获牝马五 百匹,待思明马至水际,尽驱

① 塞:填塞,充满。引伸为满足。

出之。有驹絷于城中①,群牝嘶鸣,无复间断。思明战马,悉浮渡河,光弼尽驱入营。

光弼又尝在河阳, 闻史思 明已过河,远回趋东京,至,谓 留守韦陟曰:"贼乘我军之败, 难与争锋。洛城无粮,又不可 守。公计若何?"陟曰:"加兵 陝明,退守潼关。"此盖兵家常 • 势,非用奇之策也。不若移军 河阳, 北阻泽潞, 据三城以抗 之。胜即擒之,败即自守。表 里相应, 使贼不敢西侵。此则 猿臂之势也。"思明至偃师,光 弼悉令将士赴河阳, 独以麾下 五百余骑为殿军,当石桥路,秉 烛徐行。贼不敢逼, 乙夜达 城②。迟明,思明悉众来攻,诸 将决死而战, 杀贼万余众, 生 擒八十人,器械粮储万计,擒 其大将徐璜、王李秦③。思明大 惧,退筑城以相拒。

光弼将战,谓左右口:"凡

战危事,胜负击之。光弼位为 三公,不可死于贼手。事之不 捷,暂投于河。"适城上见河稍 远,恐或急事难至,遂置剑于 靴中,有必死之志。及是战胜, 于城西西望拜舞,三军感动。

移镇临淮,舁疾而行④,径 赴泗州。光弼之未至河南也,田 神功平刘展后,逗留于杨府;尚 衡、殷仲卿相攻于兖、郓,来 瑱旅拒而还襄阳。朝廷患之。及 光弼至徐州,史朝义退走。田 神功遽归河南。尚衡、殷仲卿、 来瑱,皆惧其威名,相继赴关。 吐蕃将犯上都,手诏追光弼率 众赴长安。光弼与程元振不

① 絷 (zhí): 索。

② 乙夜:二更时,夜十时许。

③ 原注曰:《新唐书》卷一百三十六《李光弼传》作"徐璜玉、李秦授"。

④ 舁 (yú): 抬。

叶①,观天下之变,迁延不至。 初光弼用师严整,天下服其威名,凡所号令,诸将不敢仰视。 及其有田神功等诸军,皆不受 其制,因此不得志。愧耻成疾, 薨死徐州②。年五十七。其母衰 老庄宅,使鱼朝恩吊问。

> 宋李昉等《太平广记》卷 179 引《谭实录》

秦鸣鹤诊疾

唐高宗苦风眩,头目不能视,召侍医秦鸣鹤诊之。秦曰:"风毒上攻,若刺头出少血,愈矣。"天后自廉中怒曰:"此可斩也!天子头上,岂是出血处耶?"鸣鹤叩头请命,上曰:"医人议疾,理不加罪,且吾头重闷,殆不能忍,出血未必不佳,朕意决矣!"命刺之。鸣鹤刺百会及脑产出血。上曰:"吾眼明矣!"言未毕,后自廉中顶

礼以射之曰:"此天赐我师也。" 躬负缯宝以遗之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 218 引《谭宾录》

安 禄 山

玄宗幸爱安禄山,呼禄山 为子。尝于便殿与杨妃同宴坐, 禄山每就见,不拜玄宗而拜杨 妃。因顾问曰:"此胡不拜我而 拜妃子,意何在也?"禄山对云: "臣胡家,只知有母,不知有父 故也。"笑而舍之。禄山丰肥大 腹,帝尝问曰:"此胡腹中何物? 其大乃尔!"禄山应声对曰: "臣腹中更无他物,唯赤心耳!" 以其言诚,而益亲善之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 238 引《开天传信记》

① 叶 (xié): 合洽。

② 薨 (hong) 死。古代侯王之 死称薨。

萧颍士风节

萧颖士为唐名人,后之学 者但称其才华而已,至以答楚 童奴为之讨①。予反复考之,盖 有风节识量之上也。为集贤校 理,宰相李林甫欲见之,颖士 不诣,林甫怒其不下己。后召 诣史馆,又不屈,愈见疾,至 免官更调河南参军。安禄山宠 恣,颖士阴语柳并曰:"胡人负 宠而骄, 乱不久矣。东京其先 陷乎!"即讬疾去。禄山反,往 见河南采访使郭纳,言御守计, 纳不用。叹曰:"肉食者以儿戏 御剧贼②, 难矣哉!"闻封常陈 兵东京,往观之,不宿而还,身 走山南, 节度使源洧欲退保江 陵,颖士说曰:"襄阳乃天下喉 襟,一日不守,则大事去矣。公 何遽轻土地,取天下笑乎?"洧

乃按甲不出。洧卒,往客金陵, 永王璘召之,不见。刘展反,围 雍丘,副大使李承式遗兵往救, 大宴宾客,陈女乐。颖士曰: "天子暴露,岂臣下尽欢时邪! 夫投兵不测,乃使观听华丽③, 谁致其死哉?"弗纳。颖士之言 论操持如此,今所称之者浅矣。 李太白,天下上也,特以坠永 王乱中,为终身累。颖士,永 王召而不见,则过之焉。

> 宋洪迈《容斋五笔》卷3上 海古籍出版社1978年版

陆存作面

陆存者, 愚儒也, 衰白之 后。方调授汝州郏城令, 时乾

① 笞楚:用荆务抽打人的背 部或臀部。

② 剧:厉害,严重。剧贼:不 好对付的大盗。特指安禄山而言。

③ 华丽:美而多采。这里指音 乐的美妙及舞女服饰用具等。

符丁酉岁也。是秋, E仙芝党与起自海沂,来攻郡,途经郏城。存微服将遁,为贼所虏①。其酋问曰:"汝何等人也?"存绐之曰②:"某庖人也。"乃命溲面煎油作食所谓超麸者③,移时不成,贼酋怒曰:"这汉谩语④,把剑来!"存惧,急撮面两手速,拍曰:"祖祖父父,世业世业。"众大笑,释之。

唐皇甫枚《三水小牍》卷下 中华书局 1958 年版

陈璠临刑赋诗

陈璠者,沛中之卒徒也,与 故徐帅时浦少结军中兄弟之 好⑤。及浦为支详所任,璠亦累 迁右职。黄巢之乱,支辟简劲 卒五千人⑥,命浦总之而西,璠 为次将。浦自许昌趋洛下,璠 以千人反平阴,浦乃矫称支命 追兵回,于是引师与璠合屠平 阴,掠圃田而下及沛。支虑其变,郊劳⑦,及解甲,盛设厚赂之。浦乃令其亲讽支曰:"军的不安,民望见迫,且请公公。"支力不能制,乃率其多出居大彭馆⑨,浦惠及,为不能制自。"支出居大彭馆⑨,,书惠及沛人,有不杀之,将贻后有。"浦不杀之,将贻后有。"浦不可,诸之曰:"请支行李归阙下!"支以为诚也。翌日,

① 贼:作者对王仙芝义军的 诬蔑之称。

② 绐 (dài): 哄骗, 欺骗。

④ 谩语:说谎。

⑤ 徐时浦:《唐书》作"时 溥"。

⑥ 辟:征召。简:选拔,选择。

⑦ 郊劳:到郊外迎接、慰劳。

⑧ 厌:满足。

⑨ 孥 (nú); 妻子、儿子的通称。

遂发,璠伏甲于七里庭,至则 少长皆杀之,沛人莫不流涕。其 后浦受朝命, 乃表璠为宿州太 守。璠性残酷喜杀,复厚敛淫 刑,百姓嗟怨,五年中资贿山 积①。浦恶之,乃命都将张友代 瑶, 瑶怒不受命。友至, 处别 第以俟璠出, 璠夜率毛俊五百 余人用友②,迟明,友自领骁果 百余人突之,璠溃,与十余骑 走出数十里, 从骑皆亡, 璠弃 其马,微服乞食于野,野人有 识之者, 执以送郡。 友系之往 白浦,浦命斩之于郡。璠本粗 悍,而朴不知书,临刑忽索笔, 赋诗曰:"积玉堆金官又崇,祸 来倏忽变成空。五年荣贵今何 在? 不异南柯一梦中。" 时以为 "鬼"代作也。

> 唐皇甫牧《三水小牍》卷下 中华书局 1958 年版

李泌外传

李泌字长源,赵郡中山人 也。六代祖弼,唐太师。父承 休,唐吴房令。休娶汝南周氏。

初,周氏尚幼,有异僧僧伽泗上来,见而奇之。且曰: "此女后当归李氏,而生三子,其最小者,慎勿以紫衣衣之,当起家金紫,为帝王师。及周氏既娠泌,凡三周年,方寤而生。泌生而发至于眉。先是周每产,必累日困惫,唯娩泌独无恙。由是小字为"顺"。

泌幼而聪敏,书一览必能 诵。六、七岁学属文。开元十 六年,玄宗御楼大酺,夜于楼 下置高座,召三教讲论。泌姑 子员婌,年九岁,潜求姑备儒

① 山积:堆积的象山一样。

② 毛俊:才俊之士。文中喻指武芝超群的亲兵。

服,夜升高座,词辨锋起,谭 者皆屈。玄宗奇之。召入楼中, 问姓名,乃曰:"半千之孙,宜 其若是。"因问外更有奇童如儿 者乎?对曰:"舅子顺,年七岁, 能赋敏捷。"问其宅居所在,命 中人潜伺于门,抱之以入。戒 勿令其家知。

抱于怀,抚其头,命果饵啗之,遂送忠王院,两月方归。仍赐衣物及䌽数十,且谕其家曰:"年小,恐于儿有损,未能与官。当至其子均、,如国器也。"由张说邀至其宅,令其子均、,此相,始,贯至军师友,情义甚狎。张心,一见皆倾心爱重。贺知章以此难,以为重。贺知章以为。张庭珪、韦虚心为重。贺知章以为,此难,以为明明相。"张说曰:"昨者上欲官之,某言未可,盖惜之,待其成器耳。"

当其为儿童时,身轻,能 于屏风上立、薰笼上行。道者 云:"年十五必白日升天。"父 母保惜,亲族怜爱,闻之,皆 若有甚厄也。一旦空中有异香 之气,及音乐之声,李公之血 属,必迎骂之。至其年八月十 五日,笙歌在室,时有彩云挂 于庭树。李公之亲爱,乃多捣 蒜齑至数斛①,伺其异音奇香至,潜令人登屋,以巨杓飏浓蒜泼之,香乐遂散,自此更不复至。

后二年,赋《长歌行》曰: "天覆吾,地载吾,天地生吾有 意无? 不然绝粒升天衢, 不然 鸣珂游帝都,焉能不贵复不去, 空作昂藏一丈夫。一丈夫兮一 丈夫,平生志气是良图。请君 看取百年事, 业就偏舟泛五 湖。"诗成,传写之者莫不称赏。 张九龄见,独戒之曰:"早得美 名,必有所折。官尽韬晦,斯 尽善焉。藏器于身,古人所重, 况童子耶! 但当为诗,以赏风 景、咏古贤,勿自扬己为妙。" 泌泣谢之。尔后为文, 不复自 言。九龄尤喜其有心,言前途 不可量也。又尝以直言规讽九 龄, 九龄感之, 遂呼小友。

九龄出荆州,邀至郡经年,就于东都肄业,遂游衡山、嵩

山,因遇神仙桓真人、羡门子、安期先生,降之羽车幢节,流云神光照灼山谷。将曙乃去,仍授以长生、羽化、服饵之道,且戒之曰:"太上有命,以国祚中危,朝廷多难,宜以文武之道,佐佑人主,功及生灵,然后可登真脱屣耳。"自是多绝粒咽气,修黄光谷神之要。

及归京师,宁王延于第,玉 真公主以弟呼之,待加敬异,常 赋诗,必播于王公乐章。及丁 父忧,绝食柴毁。服阕,复游 嵩、华、终南,不顾名禄。

天宝十载,玄宗访召入内, 献《明堂九鼎议》,应制作《皇 唐圣祚文》,多讲道谈经。

肃宗为太子,敕与太子、诸 王为布衣交。为杨国忠所忌,以 其所作《感遇诗》谤议时政,构 而陷之,诏于蕲春郡安置。

① 齑 (jī): 此处指蒜沫。

天宝十二载,母周亡,归 家。太子、诸王皆使吊祭。寻 禄山陷潼关。玄宗、肃宗分道 巡狩。泌尝窃赋诗,有匡复意。

號王巨为河洛节度使,使 人求泌于崇、少间。会肃宗手 札至,號王备车马送至灵武。肃 宗延于卧内,动静顾问,规划 大计,遂复两都。泌与上寝则 对榻,出则联镳。

代宗时为广平王,领天下 兵马元帅,诏授侍谋军国天下 兵马元帅府行军长史,判行军 事,仍于禁中安置。

崔圆、房琯自蜀至,册肃宗为皇帝,并赐泌手诏、衣、马、枕、被等。既立大功,而幸臣李辅国害其能,将不利之。因表乞游衡岳。优诏许之,给以三品禄俸。

山居累年,夜为寇所害,投 之深谷中。及明,乃攀缘他径 而出。为槁叶所藉,略无所损。

初,肃宗之在灵武也,常 忧诸将李、郭等,皆已为三公 宰相,崇重既报,虑收复后无 以复为赏也。 泌对曰: "前代爵 以报功,官以任能。自尧、舜 以至三代,皆所不易。今收复 后,若赏以茅士,不过二三百 户一小州,岂难制乎!"肃宗曰: "甚善。"因曰:"若臣之所愿, 则特与他人异。"肃宗曰:"何 也?" 泌曰:"臣绝粒无家,禄 位与茅士, 皆非所欲。为陛下 帷幄运筹, 收京师后, 但枕天 子膝睡一觉,使有司奏客星犯 帝座,一动天文足矣。"肃宗大 笑。及南幸挟风,每顿,必令 泌领元帅兵先发, 清行宫, 收 管钥,奏报,然后肃宗至。至 保定郡, 泌稍懈, 先于本院寐, 肃宗来入院,不令人惊之,登 床,捧泌首置于膝,良久方觉。 上曰:"天子膝已枕矣。克复之 期当在何时? 可促偿之。" 泌據

起高谢恩,肃宗持之许久,因对曰:"是行也,以臣观之,假 九庙之灵,乘一人之威,当如 郡名,必保定矣。"

既达扶风,旬日而西域、 河、陇之师皆会,江淮庸调亦 相继而至。肃宗大悦。

又肃宗尝夜坐, 召颖王等 三弟,同于地炉剧毡上食,以 泌多绝粒,肃宗每自为烧二梨 以赐泌。时颖王恃恩固求,肃 宗不与,曰:"汝饱食肉,先生 绝粒,何乃争此耶!"颖王曰: "臣等试大家心,何乃偏耶。不 然,三弟共乞一颗。"肃宗亦不 许,别命他果以赐之。王等又 曰: "臣等以大家自烧故乞, 他 果何用。"因曰:"先生恩渥如 此, 臣等请联句, 以为他年故 事。"颖王曰:"先生年几许?颜 色似童儿。"其次,信王曰: "夜抱九仙骨,朝披一品衣。"其 次,益王曰:"不食千鍾粟,唯

餐两颗梨。"既而三王请成之, 肃宗因曰:"天生此间气,助我 化无极。"泌起谢。肃宗又不许, 曰:"汝之居山也, 栖遁幽林, 不交人事,居内也,密谋匡救, 动合玄机, 社稷之镇也。" 泌恩 渥隆异,故元载、辅国之辈,嫉 之若仇。代宗即位,累有颁锡, 中使旁午干道,别号天柱峰中 岳先生,赐朝天玉简。已而征 入翰林, 元载奏以朝散大夫检 校秘书少监,为江西观察判官。 载伏诛, 追复京师, 又为常衮 所嫉,除楚州刺史。未行,改 丰、朗二州团练使,兼御史中 丞,又改授杭州。所致称理。光 元初,征赴行在,迁左散骑常 侍, 寻除陕府长史, 充陕虢防 御使。陈、许戍卒三千, 自京 西逃归,至陕州界, 泌潜师险 隘,尽破之。又升三门陆运一 十八里, 漕未元砥柱之患, 大 济京师。

二年六月,就拜中书侍郎 平童事,加崇文馆大学上,修 屣也,斯言验矣。" 国史, 封邺侯。时顺宗在春宫, 妃萧氏母郜国公主,交通于外, 上疑其有他志。连坐贬黜者数 宗意乃解,颇有谠正之风。

五年春, 德宗以二月一日 为中和节, 泌奏今有司上《农 书》,献穑、稑之种、王公戚里 上春服,士庶乃各相问讯。泌 又作中和酒,祭勾芒神,以祈 年谷,至今行之。

泌旷达敏辨,好大言。自 出入中禁,累为权臣所挤,恒 由智免。终以言论纵横,上悟 圣主,以跻相位。是岁三月薨。 赠太子太傅。是月中使林远,于 蓝关逆旅遇泌,单骑常服,言 暂往衡山。话四朝之重遇,惨 然久之而别。远到长安, 方闻 其薨。

"先生自言,当匡佐四圣而复脱

沁自丁家艰, 无复名宦之 冀。服气修道,周游名山,指 南岳张先生受录,德宗追谥张 人,皇储危惧,泌周旋陈奏,德 为玄和先生。又与明瓒禅师游, 著《明心论》。明瓒释徒谓之颇 残。泌尝读书衡岳寺, 异其所 为, 曰:"非凡人也。"听其中 宵唱梵,响彻山林。泌颇知音, 能辨休戚,谓嫩残经音,先凄 怆而后喜悦, 必谪堕之人, 时 将去矣。候中宵,潜往谒之,嫩 残命坐,拨火出芋以谒之,谓 泌曰:"慎勿多言,领取十年宰 相。"泌拜而退。

天宝八载,在表兄郑叔则 家,已绝粒多岁,身轻,能自 屏风上引指使气,吹烛可灭。每 导引,骨节皆珊然有声,时人 谓之"镆子骨"。在郑家时,忽 两日冥然,不知人事。既寤,见 德宗闻之,尤加怆意,曰: 身自顶踊出三二寸,傍有灵仙,

挥手动目,如相勉助者,如自足及顶,乃念言:"大事未毕,复有庭闱之恋,愿终家事。"于是在傍者皆见一人,仪状甚巨,衣冠如帝王者,前有妇人,礼服而跪,如帝王者责曰:"情之未得,因欲令来,使劳灵仙之重。"跪者对曰:"不然。且教伊近天子。"于是乃寤。后二岁,为玄宗所召。

后常有隐者八人,容服甚 异,来过郑家,数自言仙法严 备,事无不至,临去叹曰:"俗 缘竟未尽,可惜心与骨耳。"泌 求随去,曰:"不可,姑与他为 却宰相耳。"出门不复见,因作 《八公诗》叙之。

复有隐者,携一男六七岁 来过,云:"有过,须南行,旬 月当还,缘此男有痢疾,既同 是道者,愿且寄之。"又留一函 曰: "若疾不起,望以此瘗 之。"①既许,乃问男曰:"不骄 留此得乎?"曰:"可。"遂去。 泌求药疗之,终不愈,八九日 而殂。即以函盛,瘗庭中薔薇 架下,累月,其人竟不回,试 发函视之,有一黑石,天然中 方,上有字如锥画;云:"神真 炼形年未足,化为我子功相续, 丞相瘗之刻玄玉,仙路何长死 何促。"

泌每访隐选异,采怪木蟠枝,持以隐居,号曰:"养和",人至今效而为之,乃作《养和》篇,以献肃宗。

泌去三四载,二圣登遐,代 宗践祚,乃诏追至阙,舍于蓬 莱殿延喜阁,由给事以上及方 镇除降,代宗必令商量。军国 大事,亦皆泌参决。因语及建 宁王灵武之功,请加赠太子,代 宗感悼久之,云:"吾弟之功, 非先生则世人不知,岂止赠太

① 瘗 (yì): 埋葬。

先是建宁王倓有艰难定策 之功,于代宗为弟,人或谮于 肃宗,云有图嗣害兄之心,遂 遇害。及肃宗追悟倓无罪,泌 虑复及诸王,因事言曰:"昔高 宗有子八人,皇祖睿宗最幼,武 后生者,自为行第,故皇祖第 四。长曰'孝敬皇帝',监国而

时玄宗有诏,只要剑南一道自奉,未议北回。泌请肃宗奉表,请归东宫。次作《功臣表》述马嵬、灵武之事,请上皇还京。初,肃宗表至,玄宗徘徊未决。及《年臣表》至,乃

① 粫 (ér): 灵车。

② 辅 (chú): 灵车。

大喜曰:"吾方得为天子父!"下 诰定行日,且曰:"必李泌也。" 肃宗召泌,且泣且喜曰:"上皇 已下诰还京,皆卿力也。"

又天宝末,员外郎窦庭芝 分司洛邑,常敬事卜者葫芦牛, 每言吉凶, 无不中者。一旦凌 晨, 生至窭门, 颇其嗟叹, 庭 芝请问,良久乃言:"君家大祸 将成!"举家啼泣,请问求生之 路。生曰:"若非遇中黄君,但 见鬼谷子,亦可无患矣。" 生乃 具述形貌服饰, 仍戒以浃旬求 之。于是与昆弟群从奴仆,晓 夕求访, 殆遍洛下。时泌居干。 河清,因省亲友,策蹇入洛,至 中桥,遇京尹避道,所乘骡忽 惊轶而走,经入庭芝所居,与 仆者共造其门。车马罗列将出, 忽见泌,皆惊愕而退。俄有人 云:"分司窭员外宅, 所失骡收 在马厩,请客入座,主人当愿 修谒。"泌不得已就其厅,庭芝

既出,降阶载拜,延请殷勤,遂 至信宿。至于妻子, 咸备家人 之礼,数日告去。赠遗殊厚,但 云:"遭遇之辰,愿以一家奉 托。"时泌居于河清,信使旁午 于道。庭芝初与泌相值, 葫芦 生适在其家,云:"既遇斯人, 无复忧矣。"及朱泚构逆,庭芝 方廉察陕西,车驾出幸奉天,遂 于贼庭归款。銮舆反正, 德宗 首令诛之。时泌自南岳征还行 在,便为宰相,因第臣僚罪状, 遂请庭芝减死, 德宗意不解, 云:"卿以为宁王姻懿耶?宁王 以庭芝妹为妃,以此论之,尤 为不可。然莫有他事, 俾其全 否?卿但言之。"于是俱以前闻, 由是特原其罪。泌始奏、上密 遭中使乘传,于陕问之,庭芝 录奏其事。德宗曰:"言中黄君, 盖指朕耶。未知呼卿为鬼谷子, 何也?"或曰, 泌先茔在河清谷 前鬼谷,恐以此言之也。

兴元四年二月,德宗谓泌 曰:"朕即位以来,宰相皆须姑 息,不得与其较量理道。自用 卿以来,方豁朕意,是乃天授 卿于朕耳。虽夷吾骐骥,傅说 霖雨,何可以及兹。"

其军谋相业,载如国史。事 迹始终,具《邺侯传》。泌有集 二十卷,行于世。

> 宋李昉等《太平广记》卷 38 引《邺侯外传》

茶神陆羽

太子文学陆鸿新,名羽,其 生不知何许人。竟陵龙盖寺僧 姓陆,于堤上得一初生儿,收 育之,遂以陆为姓。及长,聪 俊多闻,学赡辞逸,恢谐谈辩, 若东方曼倩之俦①。鸿渐性嗜 茶,始创煎茶法,至今鬻茶之 家②,陶为其像,置于锡器之 间,云宜茶足利。至太和,复 州有一老僧,云是陆僧弟子,常 讽歌云:"不羡黄金垒,不羡白 玉杯,不羡朝入省,不羡暮入 台,唯羡西江水,曾向晋陵城 下来。"鸿渐又撰《茶经》二卷, 行于代,今为鸿渐形者,因目 为茶神;有交易则茶祭之,无 以釜汤沃之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 201 引《传载》

曹因墓铭夫人书

庆元三年,信州上饶尉陈 庄发土得唐碑,乃妇人为夫所 作。其文曰:"君姓曹,名因, 字鄙夫,世为鄱阳人。祖、父 皆仕唐高祖之朝,惟公三举不 第,居家以礼义自守。及卒于 长安之道,朝廷公卿、乡邻耆

① 东方曼倩:东方朔字曼倩。 俦 (chóu): 同类。

② 鬻 (yù): 卖。

旧,无不太息。惟予独不然。谓其马曰:'家有南亩,足以养其亲;室有遗文,足以训其子。肖形天地间,范围阴阳内,死生聚散,特世态耳,何忧喜之也。好遇,为女人载①,恩义有夺,故赠之铭曰:'其生也天,其死也天,苟达此理,哀复何言!'"予信,故世上饶隶饶州,其后分为信,故曹君为鄱阳人。妇人能文,故理如此,惜其不传,故书之,以裨图志之缺。

宋洪迈《容斋五笔》卷2上 海古籍出版社 1978 年版

皮日休

咸通中,进士皮日休上书 两通,其一,请以孟子为学科。 其略云:"臣闻圣人之道,不过 乎经,经之降者,不过乎史,史 之降者,不过乎子。子不异道 者,孟子也。舍是而诸子,必 斥乎经史,圣人之贼也。文多 不载,请废庄列之书,以孟子 ,请废庄列之书,以者,称配 可以之。"其二,请以韩愈配道, 不过乎求用,用于生前,则为 时可知也。"又云:"孟子,荀卿, 其略曰:"臣闻圣人之则一 时可知也。"又云:"孟子,荀卿, 其知之道旷矣,能嗣其美者,其 唯韩俞乎。"

日休字袭美,襄阳竟陵人。 幼攻文,隐于鹿门山,号醉吟 先生。初至场中,礼部侍郎郑 愚以其貌不扬,戏之曰:"子之 才学甚富,其如一日何?"对曰: "侍郎不可以一日而废二日。" 谓不以人废言也,举子咸推伏 之。官至国子博士,寓苏州,与 陆龟蒙为文友,著《文薮》十

① 归:嫁与。

卷,《皮子》三卷,人多传之。 为钱判官。

> 宋李昉等《太平广记》卷 499 引《北梦琐言》

卢怀慎

唐卢怀慎, 清慎贞素, 不 营资产,器用屋室,皆极俭陋。 既贵,妻孥尚不免饥寒①。而于 故人亲戚,散施甚厚。 为黄门 侍郎,在东都掌选事,奉身之 具,才一布囊耳。后为黄门监, 兼吏部尚书,卧病既久,宗璟、 卢从常相访焉,怀慎卧于弊箦 单席,门无帘箔,每风雨至,则 以席蔽焉。常器重璟及从愿,见 之甚喜,留连永日,命设食,有 蒸豆两瓯,菜数茎而已,此外 翛然无办②。因持二人手谓曰: "二公当出入为藩辅,圣上求理 甚切,然享国岁久,近者销倦 于勤, 当有小人乘此而进, 君

其志之。"不数日而终。疾既笃,因手疏荐宗璟、卢从愿、李杰、李朝隐。上览其表,益悼惜。既殁,家无留储,唯苍头自鬻③,以给丧事。上因校猎于城南,望墟落间,环堵卑陋,其家若有所营,因驰使问焉。还白:"怀慎大祥,方设斋会"。上因为罢猎,悯其贫匮,即以缣帛赠之。

宋李昉等《太平广记》卷 165 引《明皇杂录》

卢庄道

卢庄道,范阳人也。天下 称为名家,聪慧敏悟,冠于今 古。父彦与高士廉有田。庄道 少孤,年十二造士廉。廉以故 人子引令坐。会有上书者,庄

① 拏 (nú): 儿子。

② 脩(xiāo);无拘无束。自由随便之貌。

③ 苍头:家奴。鬻 (yù): 卖。

道窃窥览,谓土廉曰:"此文庄 道所作。"士谦怪谓曰:"后生 句妄言。"为轻薄之行,请诵之, 果通。复请倒诵,又通。士廉 称叹久之。乃跪谢曰:"此文实 非庄道所作,向傍窥而记耳。" 士谦取他文及案牍,令读之。一 览而倒诵,交呈示作撰文章。

士廉县以闻,太宗召见,策试擢第。年十六授河池尉。满二岁,制举擢甲科。召见,太宗曰:"此是朕聪明小几邪。"特授长安尉。

太宗将省囚徒,庄道年才二十。县令以幼年,惧不举,将以他尉代之,庄道不从。时系四百余人,俱预书状。庄道但闻暇,不之省也。令丞等忧惧,屡以为言,庄道从容自若。翌日,太宗召囚,庄道乃徐书状以进。引诸囚入,庄道对御评其罪轻重,留系月日,应对如神。太宗惊叹,即日拜监察御

史。

宋李昉等《太平广记》卷 174 引《御史台记》

董晋以柔静致胜

董晋与窦参同列,时政事 决在窦参,晋但奉诏唯诺而已。 既而窦参骄盈犯上,德宗渐恶 之。参讽晋奏①:给事中窦申为 吏部侍郎,上正色曰:"岂不是 窦参遣卿奏也?"晋不敢隐讳。 上因问参过失,晋具奏之。旬 日,参贬官。晋累上表辞官,罢 相,授兵部尚书,寻除东都留 守。会汴州节度李万荣疾甚,其 子乃为乱,以晋为汴州节度使。

时晋既授命,唯将判官、侍 从数十人,都不召集兵马。既 至郑,宣武将吏都无至者。晋 将吏及郑州官吏皆惧,共劝晋

① 讽:用含蓄的话暗示,劝告。"参讽晋秦";窦参暗示董晋奏。

云:"都虞侯邓惟恭合来迎候, 承万荣疾甚,遂总领军事。今相公到此,尚不使人迎候,其 情状岂可料耶?恐须且回避,以 候事势。"晋曰:"某奉诏为汴 州节度使,准敕赴任,何可妄 为逞留。"人皆忧其不测,晋独 恬然。来至汴州数十里,邓惟 恭方来迎候,晋俾其不下马①。 既入,仍委惟恭以军众。惟恭 探晋何如事体,而莫测浅深。

初万荣既逐刘士宁,代为节度使,委兵于惟恭。及疾甚,李乃归朝廷,惟恭自以当便当代居其位,故不遣侯吏,以疑惧晋心,冀其不敢进,不虞晋之速至留以近,方迎,然心常怏怏。惟恭以骄盈慢法,潜图不轨,配流岭南。朝廷恐晋柔懦,寻以汝州刺史陆长源为晋行军司马。

晋宽厚,谦恭简俭,每事 因循多可,兵粗安。长源性滋

> 宋李昉等《太平广记》卷 177 引《谭宾录》

① 俾(bǐ):斜视,有轻视意。 此为不满意。

② 虞 (yú): 意料、预料。

③ 脔(luán): 切成小块的肉。

于休烈在朝三十余年

于休烈,至性真悫,机鉴敏悟。肃宗践祚①,休烈自中都赴行在,拜给事中,迁太常少卿,知礼仪使。中原荡覆,文物未备,休烈献《五代论》,肃宗甚嘉之,迁工部。在朝凡三十余年,历掌清要,家无担担于一次。而亲贤下士,推毂后进②,虽位重年高,曾无倦色。驾好书籍,手不释卷。

宋李昉等《太平广记》卷 134 引《谈实录》

武肃王钱镠

武肃王姓钱③,名镠,字具 美,杭州临安人也。唐大中六 年二月十有六日,生于邑临水 里。里中有大木,镠幼时常与 群儿戏木下。镠坐大石上,指 挥群儿为队伍,号令颇有法,群 儿皆敬惮之。

镠善射与槊④,骁勇绝伦, 略通图纬诸书⑤。邑中山有石, 径二尺七寸,其光如镜,镠游此,顾其形服冕旒如王者状,甚 秘之。乾符二年,浙西镇遏使 王郢作乱,石镜将董昌募乡兵 讨贼,表镠偏将,击郢破之,镠 时年二十四岁也。

广明元年,杭州始建八都: 余杭陈晟,于潛吴文举,监官

① 践祚:皇帝登位。

② 推毂(gǔ):喻助人成事,推 荐人才。此可理解为提携。

③ 武肃王:五代十国时,为吴越王,称雄一方,但未尝改元称帝, 一直事唐。

④ 槊 (shuò): 古代兵器,长柄矛。

⑤ 图纬:图,指古书藉《河图》; 纬,指六经诸《纬》及《孝经纬》,以占验术为主要内容。

徐及,新城杜稜,唐山饶景,富 阳文禹,龙泉凌文举,各聚数 千人以卫乡里, 而临安则为董 昌,而镠为副焉。既而高骈召 昌与镠俱至广陵, 骈视镠谓左 右曰:"此人他日爵禄,必过于 我。"是时,天下大乱,昌乃团 练八都兵,以镠统之。中和二 年秋七月,浙东观察使刘汉宏 与昌有隙①, 遣弟汉宥、马军都 虞候辛约屯兵西陵,以图浙西, 镠率八都兵往讨。冬十月,汉 宏又遺登高镇将王镇将兵七万 屯江干,镠率儒童镇将徐靖、浙 江都游奕使阮结,衔枚宵济,复 大破之,镇走诸暨,获汉宏所 署伪敕二百余道。是月, 唐帝 诏镠兼侍御史。

光启二年春正月,镠谓董 昌曰:"除恶务去根本,不尔当 为后患。愿以全师讨汉宏。"即 日,以诸都兵马使阮结守梅市, 监阵使钱爽守双童,遏后使骆

闭守平水,降将使章可周、唐 晟、王公备等守兰头, 江海游 奕使崔则守羊石。辛亥, 镠出 平水城,及夜,率奇兵开道五 百里。癸丑,破朱褒等干曹娥 埭。甲寅, 进屯丰山, 施实坚 等执汉宏右直将张师及降。丙 辰,进拔越州,汉宏走台州。辛 酉, 戮汉宏妻母弟侄及其党史 惠、史侃、都虞候蔡约于军门。 冬十二月,台州刺史杜雄执送 汉宏至,命斩于会稽市。汉宏 斥刑者曰:"吾廉察也,非汝辈 可杀!吾常梦手捧金钱,杀吾 者钱公也。"乃请镠亲刃焉。未 几, 唐授镠检校尚书。是岁, 唐 加镠检校户部尚书。

大顺元年秋八月,唐加镠 吴兴郡开国男。闰九月,镠命 筑新城,环包氏山洎秦望山而

① 隙(xì): 裂缝, 不合。

迴①,凡五十余里,皆穿林驾险 而版筑焉②。镠常亲劳役徒,因 自运一甓③,役徒无不毕力。冬十二月,唐遣使高品赐官诰,加 镠检校司空、同平章事。二年春二月,进封镠开国公,食邑一千户④。

威武军节度使董昌反。

率诸兵至城下,俟大王改过。苟不见听,则天子赫怒,羽林黄头^⑤,济江而袭大王之城,非惟大王有累卵之危,实乡党生灵偕归鼎爨矣^⑥。"昌以钱二百万犒军,执应智等送军前,自将待罪。镠遂诛应智等而还,复表其事。六月,唐授镠检校太傅、彭城郡王、浙江东道招讨制置两浙盐铁发运等使。

天宝三年春二月,湖州刺 史高沣导吴将李简、陈璋等入

① 洎(jì):及,到。

② 版筑:用板子夹土筑墙

③ 甓 (pì): 砖。

④ 食邑:卿大夫的封地。

⑤ 奄 (yǎn): 覆盖。

⑥ 兵柄:兵权。

⑦ 自贻伊戚:忧患、悲哀。

⑧ 旋踵:转足之间,形容迅速。

⑨ 羽林黄头:羽林,皇帝身边 的近卫军;黄头,鸟名,体黄,善头。 形容士兵争头不休。

⑩ 鼎爨:食器与炉灶。

其境,都将盛师友、沈行思城不纳,王遣子傅璙济师御之,吴人挟澧而遁。八月,始筑捍海石塘,塘外植滉柱十余行①,以折水势。先是,江涛汹涌,板筑不时就,王于迭雪楼架强弩五百以射潮,既而涛头趋西陵,潮为顿敛,遂定其基,以铁组贯幢干②,用石健之③,而塘成。建候潮、通江等城门,又置龙山、浙江两闸以遏江潮入河。

冬十月戍寅,王亲巡衣锦军,有邻媪年九十余携壶浆迎王,曰:"钱婆留宁馨富贵④。"王下车拜之。王置酒高会父老,男妇八十岁以上者金尊⑤,王执爵上寿,制《还乡歌》曰:"三节还乡兮君。功臣道上兮列旌旗,父老远来兮相追随。家山乡眷兮会时稀,今朝设宴兮觥散飞,斗牛无孛兮

民无期[®],吴越一王兮驷马 归。"时父老不能解,王复高揭 吴音为歌,举座赓之^⑨,叫笑振 席。

宝正四年春二月,唐授王 子傅瓘杭越等州大都督长史, 增食邑,实封中吴军节度使;王 子傅璙增食邑五百户,实封一 百户,静海军节度使;王子傅

① 滉(hù)柱:护堤防潮的木桩。

② 以铁组 (gēng): 组,粗绳子;幢,刻有经文咒语石柱。

③ 槤 (jiàn): 门一关插的木条,横为关,竖为键。

④ 钱婆留:钱䜣生时,其父欲不留,祖母强留之,因此钱䜣小名谓婆留。

⑤ 金尊:对老年人的敬称。

⑥ 同上。

⑦ 三节:节指时期,五年一反复。

⑧ 斗牛无字: 斗牛是二十八宿中的斗宿、牛宿: 字, 慧星。

⑨ 廣:继续。

球兼中出令,余如故。

长兴三年春正月,唐升楚 州为顺化军,以王子明州刺史 傅珦领节度使。三月已酉,夜 大雪,王寝疾,谓将吏曰:"吾 疾必不起,诸儿愚懦,不足任 后事。吾死,公等自择之!"众 将泣下,皆曰:"两镇令公仁孝 有功,孰不爱戴!"王乃悉出印 钥授于傅瓘,曰:"诸将许尔 矣。"又曰:"子孙善事中国,勿 以易姓废事大之礼。" 庚戍 薨①,年八十一。在位四十一 年。

唐主闻讣,废朝七日,诏曰:"天下兵马大元帅、尚书令、吴越国王钱镠,本朝元老,当代勋贤,位已极于人臣,名素高于简册。赠典既无其官爵,易名宜示其优崇。"即令所司谥帝郡之。仍以王礼葬,诏工部侍郎杨凝式为碑文。应顺元年春正月壬午,葬安国县衣锦乡茅

山之原,是年建庙于东府③。

王历事四朝,累加定乱定 国启圣昌运同德守道诩戴郊臣、天下兵马都元帅、开府处 同三司、尚父、尚书令、兼越国王,尚父、上住国、民政王,以为是越国王,是越国王,以为是,以为者,皆署而后请知者。王居处务期节俭,衣衾杂用部移。常为,故等未数曲,被决入会,被以为我为长夜之时,"闻者以为我为长夜之时,"少在军中,夜未尝寝⑤,倦极则

① 薨 (hōng), 古指帝王、诸 候或重之死。

② 谥(shì): 封建时代, 最高统治者或有特殊贡献与地位的人死后追加的封号。

③ 东府:宰相居所,本文指扬州,五代时称会稽。

④ 青缯(zēng):青,黑色;缯, 丝织品的总称。

⑤ 欹 (yì): 汉词, 赞美。

就圆木小枕,或枕大铃寐,辄 欹而寤①名曰"警枕"。粉盘一 卧内,有所记则书盘中。又时 弹铜丸干楼墙之外,以警值更 者。一夕,微行,叩北城门,吏 不肯启关, 曰: "大王来亦不可 启。"明日,召吏厚赐之。稍暇, 则命诸子孙讽诵诗赋,或以所 制诗赐丞相、将吏,亦间能书 写、画墨竹,然不以呫哔废正 务②。又幼时倜傥有大度,志气 雄傑, 机谋深远, 每处众中而 神采有余。居家庭,极尽人子 礼,纯孝本于天性。开国后遇 春秋荐享③,必鸣咽流涕曰: "今日贵盛,由积善所致,但恨 祖母不能见耳!"

是时,中原多事,西川王 氏称蜀,广陵杨氏称吴,南海 刘氏称汉,长溪王氏称闽,皆 窃大号,或通姻戚,或达聘好, 咸以龙衣、玉册劝王自帝,王 笑曰:"此儿辈自坐炉炭之中, 又踞吾于一邪④!"却之不纳, 而诸国主亦无不以父兄事之。

> 清吳任臣《卜国春秋》卷 78

朱 瑾

朱瑾,宋州下邑人,唐天 平节度使宣之从父弟也。瑾少 从宣居郓州,补军校,倜傥有 大志。兖州节度使齐克让爱其 为人,以女妻之。瑾行亲迎,乃 选壮士为舆夫,伏兵于舆中,夜 至兖,兵发,遂虏克让,自称 留后⑤。唐僖宗即拜瑾泰宁军 节度使。

① 欹 (yī): 叹词, 赞美。

② 呫哔 (chèbì): 絮絮叨叨。

③ 荐享:祭祀,敬献祭品。

④ 踞 (jù): 蹲、坐。

⑤ 留后:官职名。唐末,藩镇 势大,皇帝力不能治,因此,节度使 多有子侄或亲信留后,亦有叛将自 立为留后。

瑾与盲又破秦宗权干汴 州,朱全忠责瑾诱官武军卒以 归, 遣朱珍攻瑾, 取曹州, 又 攻濮州,而全忠自攻官于郓。瑾 兄弟往来相救,凡十余年,大 小数十战,与全忠屡相胜败。全 忠得宣将贺环、何怀宝及瑾兄 琼,乃将琼等至兖城下,告瑾 曰:"汝兄败矣,今琼等已降, 不如早自归。"瑾伪曰:"诺。" 乃遺牙将胡规持书币诣军门请 降。全忠悦,自就延寿门与瑾 语。瑾曰:"愿得琼来,送符印。" 全忠信之, 遺客将刘捍送琼至。 瑾伏壮于董怀进桥下, 单骑迎 琼,挥手语捍曰:"请琼独来。" 琼前,怀进突出擒之,遂闭门, 责琼先降,斩之,掷其首城外。 全忠度不可下,遂留兵围之而 去。

瑾婴城自守①,而宣亦败 于郓州,乃乞师于河东。史俨 以骑兵五千救之。全忠已破宣 还,急取兖。瑾城中食尽,与 承嗣等掠食丰、沛间。汴兵掩 至,瑾将康怀贞等以城降。瑾 引麾下兵走沂州。沂州刺史尹 处宾不纳;次走海州,汴兵急 追之,遂同承嗣、俨奔太祖②。 淮南人壮之,呼其小字为朱愍 哥。

太祖闻瑾来,大喜,逆之高邮③,解玉带赠之,表瑾领武宁军节度使④,以为行军副使。而瑾妻竟为全忠所得,后为尼。时我兵多淮人⑤,淮人轻弱,不任战,得瑾劲骑,而兵益振。是岁,汴将葛从周、庞师古攻寿州,太祖用瑾大破其兵于清口,

① 婴城:环城固守。

② 太祖:指五代十国时的吴 太祖,吴太祖姓杨,名行密,庐州合 肥人,初名行愍,位传四代。

③ 逆:迎接。

④ 表:奏章。

⑤ 我兵:指太祖之兵。

古。累表瑾行营副都统,领 1 军节度使,同中书门下平 章惠。

大礼薨①,烈祖及高祖相 继立, 皆少年, 徐温与其子知 训专政, 長瑾, 欲除之。瑾亦 时时谋杀知训,常以月旦遣爱 妾候知训②,知训强通之。妾归 自诉, 瑾殊不平, 屡劝高祖诛 徐氏以去国患,高祖不能为。既 而知训恶瑾位加己上, 以泗州 建静淮军, 出瑾为节度使, 瑾 益恨之。将行,召之夜饮。明 日,知训过瑾谢,瑾复置酒自 捧觞,命宠妓以歌侑酒③,且献 所爱马为寿,知训喜。 瑾延之 升堂,呼其妻出拜,知训方答 拜,瑾以笏击踣之④,伏兵自户 突出,杀之。初,瑾以二恶马 系庭中,知训入而释马,使相 踢鸣, 故外人莫闻其变。瑾携 其首驰示高祖曰:"今日为吴除 患矣!"高祖惧,以衣掩面曰:

"舅自为之⑤,此事非吾敢知!" 遽起入内。瑾忿然曰:"婢子⑥! 不足与成大事。"以知训首击 柱,提剑而出,府门已阖,因 逾垣,折其足。瑾顾路穷,大 呼曰:"吾为万人去害,而一身 死之!"遂自刎。

徐知诰在润州⑦,闻乱,以 兵取广陵,族瑾家®。瑾妻陶氏 临刑而泣,其妾曰:"何为泣乎?

② 月旦:农历每月初一。

③ 侑 (yò): 劝。

④ 瑾以笏(hù)击踣(bó)之: 笏古代大臣朝见皇帝时用的手板, 上可记事,以玉、象牙、竹制成;踣, 跌倒。

⑤ 舅自为之: 瑾与太祖夫人同姓朱,故高祖呼为舅。

⑥ 婢子:女奴,用以讽刺高祖。

⑦ 徐知诰:即徐温。

⑧ 族:刑之父母妻子谓族,亦谓族诛。

清吴任臣《十国春秋》卷8

谋臣周庠

周庠,故唐龙州司仓也。高祖为利州刺史②,庠以客从。时杨守亮镇山南西道,屡召高祖,高祖惧不往,谋于庠,庠曰:"唐祚将终③,藩镇互相吞噬,

公勇而有谋,得士卒心,立大 功者,非公而谁?然葭萌四战 之地①,难以久安。阆州地僻人 富,杨茂实,陈、田之腹心,不 修职贡,若表其罪,兴兵讨之, 可一战擒也。"高祖从其言,卒 逐茂实而据之,守亮不能制。

已而高祖与陈敬瑄相攻, 以成都尚强⑤退无所掠,欲罢 兵,庠以为不可,且曰:"邛州 城堑完固,食支数年,足据以 为根本。"高祖乃使庠草表,请 讨敬瑄以赎罪,因求邛州,得 报可。居无何,唐僖宗命韦昭 度讨敬瑄,三年不能克,朝议 以息兵便。高祖见罢兵制书,

① 瘗 (yì): 埋葬。

② 高祖:五代十国时,前蜀开 国君主。姓王,名建,许州舞阳人。

③ 祚 (zuò): 指皇位。

④ 葭萌: 指远人、远民。

⑤ 尚强:尚,远;强,强大。 指成都路途遥远而又不易攻取。

曰:"大功垂成,奈何弃之?"庠逐劝高祖请韦公还朝,独取成都而有之,则两川不足平。由是昭度东还,而高祖得奄有两川①,庠之谋为多。累官御史中丞。武成三年,拜中书侍郎、同平章事。后主践阼②,内给事王廷绍等用事,庠切谏不听。俄进司徒、同平章事,领武平军节度使,未几,病卒。

子,仁矩,官附马都尉,粗 有才藻,而庸劣特甚。国亡 后③,与贫丐者伍,令一人先道 爵里于市肆间④,有哀之者,日 获钱数百,相与饮啖为乐⑤,成 都人皆嗟叹之。

> 清吴任臣《十国春秋》卷 40

元膺从太子到庶人

元膺字昌美,高祖第二 子[®],贵妃张氏所生也。初名宗 懿。起家秘书少监,封遂王。已 而立为皇太子。未几更名元坦。 水平中,得铜牌于什邡,高祖 以为符谶⑦,又命改名曰膺。 元膺为人猪喙龅齿®,蛇跟 色,目视不正,性猜忍。颇抱 时,能射钱中孔。常自抱不 球掷马上,驰而射之,无不 当为太子时,年方十有七岁,判 六军,倒天武神机营,而 所置官属,号为贵重。高祖 元膺年少任大,命道士广成先

① 奄:覆蓄、拥有。

② 践阼(zuò): 天子登位称践 阼。

③ 国亡后:指前蜀灭亡。

④ 爵:古时饮酒的器具。

⑤ 啖 (dàn): 吃。

⑥ 高祖:姓王、名建。十国时 前蜀的开国君主。

⑦ 符**谶**:指迷信说法中将来 要应验的一种于言。

⑧ 猪喙 (huì) 榔 (bao) 齿:猪嘴龅牙。

生杜光庭为之师,且属其选纯 静有德者侍东宫。光庭荐名儒 许寂、徐简夫二人。元膺未常 与交言,日与乐工群小嬉戏无 度。

内枢密使唐道袭者,高祖 之嬖臣也①, 元膺心易之, 屡谑 于朝。高祖惧其不相能, 乃出 道袭为兴元节度使。已而道袭 罢归,复典机要,元膺廷疏其 过失, 高祖殊不悦。 会七夕前 一日,元膺召诸王大臣置酒,道 袭亦在坐。间而王宗翰及潘峭、 毛文锡不至, 元膺怒曰: "集王 不来, 峭与文锡教之耳。" 集王 谓宗翰也②。大昌军师徐瑶、常 谦素为元膺所亲信,酒行,屡 目道袭,道袭惧而走。明日,元 膺入白高祖:"峭、文锡离间诸 王。"高祖怒,命贬逐峭与文锡。 顷之,元膺出而道袭入,高祖 以其事告之,道袭曰:"太子谋 作乱,欲召诸王诸将,以兵锢

之③,然后举事尔。"高祖疑之。 道袭请召屯营军入卫。元膺初 不为备,闻召兵,以为将诛己, 乃与伶官安悉香、军将喻全殊 率天武兵自卫,捕峭、文锡至, 挝之几死④,囚诸东宫。又捕成 都尹潘峤,囚诸得贤门。

明日,徐瑶、常谦与怀胜 军使严璘等协谋,以所部兵挟 元膺以逐道袭,元膺介马麾 兵⑤,过王宗贺之门⑥,召与同 进。宗贺曰:"兵起无名,不敢 奉命。"由是元膺攻道袭于清风 楼。道袭帅屯兵拒战,中流矢, 逐至城西见杀。高祖乃遣王宗 侃、宗贺、宗黯等发兵讨为乱 者。瑶战死,兵皆溃去,谦与

① 嬖 (bì): 宠。

② 宗翰:高祖姐子,封集王。

③ 镅 (gù): 守卫。

④ 挝 (zhua): 敲、打。

⑤ 介:依赖、凭藉。

[·] ⑥ 宗贺:亦高祖义子。

元膺匿跃龙池舰中。明日出丐食,国人识之,以告,高祖遣宗翰往招谕之,未至,而元膺同谦己为卫士所杀。高祖疑宗翰杀之,大恸不己。会张格呈慰谕军民榜,读至"不行斧钺之诛,将误社稷之计"收涕曰:"朕何敢以私害公。"追废元膺为庶人。宗翰奏诛手刃太子者,元膺左右坐死数十人。

清吴任臣《十国春秋》卷 38

石文德貌丑才高

石文德,连州人。形质寝陋短小①。酷好学,博览坟史②,经目不忘。常读范晔《后汉书》,摘其瑕璺数百条辨驳之③,识者谓《史通》不能过也。素不善草隶诗律,一日,得晋帖数纸,及阅殷璠诗选,极力墓仿,久之迥出俦辈④,遂工于

诗。遨游湘、汉间, 无所知名。

文昭王时⑤, 僦屋长沙⑥, 累献诗丐用, 王以貌寝, 故不加礼,文德用是颇穷悴⑦。会有南宅王子者, 素重士,延至门下。王怒甚,欲庭辱文德而逐之。未几,值端午宴集,文德赋《艾虎》长篇,学士刘昭禹见之,大为称许,力言于王,王亦未之奇也。秦国夫人薨⑧,天策学士辈各撰挽词以进,文德亦献十余章,其一云:"月沉湘

① 寝陋:形容相貌丑陋不堪。

② 坟史:坟,指《三坟》,传说是我国古代最早的著作,是伏羲、神农、皇帝所作;史,泛经史。

③ 璺(wèn):本指陶器上的裂纹,引申为追问到底。

④ 俦:同辈之人。

⑤ 文昭王:名希范,十国时楚 国武穆王第四子,后袭王位。

⑥ 僦 (jiù):租赁。

⑦ 穷悴:异常艰难。

⑧ 薨 (hōng): 古代君王及王 公贵族死称薨。

浦冷, 花谢汉宫秋。" 王得诗, 大惊曰:"文德负此才,吾但以 貌而忽之,乃不如南宫小儿却 能知人邪!"遂品为挽歌第一, 承制授水部员外郎,甚亲重之, 名其乡曰"儒林"。他日会燕长 春堂①,王出玉杯赏赋诗者,李 宏皋诗先成,得之;文德继进, 加美焉,王复赍以玉蟾滴,由 是诸学士多疾其能。寻中谗出 为融州刺史。

时文昭王营建征讨无虚 日,征诸州梗皮铠②,动至千万 计。文德上书切谏,几触王怒, 赖刘昭禹力救获免。无何卒。文 德性刚介,不苟合。晚年尤喜 著述,撰《大唐新纂》十三卷, 事颇可采,世以多闻许之。

> 清吴任臣《十国春秋》卷 73

邓洵美

邓洵美,连州人,有敏才, 工诗赋。时湖南朱昂号博学,一时士无当意者,独逊洵美,以 为不如。天福中,与孟宾于并 为李若虚所荐,入洛阳,登晋 进士第。后还乡,上笺周行逢, 署馆驿巡官。

洵美貌寝而背伛③,时谓之邓驮。又性迂僻,不为同事者所喜,于是行逢礼遇渐薄,虽处府僚,而时忧空乏。同年生王博、李昉为中朝显官,博闻洵美不得志,贻以诗曰:"采衣

① 燕: 饮宴。

② 梗(gěng):植物的枝或茎。

③ 貌寝:相貌丑。

我已登黄阁①,白社君犹困故 庐②。"行逢稍优给之。未几,昉 为给事中,来楚,相见话旧,不 觉悲泣,因与唱和,款留竟日。 行逢疑其泄已阴事,贬为易俗 场官③,已而使诈为山贼,突入 官舍杀之。闻者无不痛惜。

洵美晚娶无子,有三女,颇 .贫瘁。澧陵人卢氏闻洵美名,怜 而迎之归,妻于儒家。

先是, 江南太常丞陈度有 薛孤延《闻雷赋》, 雅为时彦所 推尚④, 而洵美集中亦有此作, 语句皆同, 首末小异, 竟未定 谁氏之笔。

> 清吴任臣《十国春秋》卷 75

娥皇

昭惠国后周氏⑤,小字娥皇,司徒宗之女。十九岁归皇宫,通书史,善歌舞,尤工琵

琶,尝为寿元宗前^⑥。元宗叹其 工,以烧槽琵琶赐之^⑦,盖元宗 宝惜之器也。

后于采戏、奕棋,靡不妙绝⑧。元宗幸南都,诏音存问,以令妇称⑨。后主嗣位,册立为国后,宠嬖专房⑩。创为高鬠纤裳及首翘鬓朵之妆,人皆效之。常雪夜酣燕⑪,举杯请后主起

- ① 黄阁:宰相官署。
- ② 白社:社指古代基层行政 单位,白社为无官回乡。
- ③ 易俗场官: 换成平常的小官。
- ④ 时彦:当时的社会贤俊或 名流。
- ⑤ 昭惠国后周氏:即南唐后主李煜之后,周氏死后谥昭惠。
- ⑥ 元宗:名璟,南唐烈祖长子,继南唐皇位二十年。
- ⑦ 烧槽:烧指焙制;槽指琵琶 架弦的格子。
 - ⑧ 靡 (mǐ):没有。
 - ⑨ 妇:儿媳,"子之妻曰妇"。
 - ⑩ 宠嬖 (bì): 宠幸、宠爱。
 - ① 燕:宴饮。

舞,后主曰:"汝能创为新声, 则可矣。"后即命笺缀谱①, 喉 无滞音,笔无思。俄顷谱成,所 谓"激醉舞破"也②,又有"恨 来迟破"③ 亦后所制。故唐盛 时,《霓裳羽衣》最为大曲,刮 离之后④,绝不复传;后得残 谱,以琵琶奏之,于是开元、天 宝之遗音,复传于世。内史舍 人徐铉闻之于国工曹生, 铉亦 知音,问曰:"法曲终则缓,此 声乃反急,何也?"曹生曰: "旧谱实缓,宫中有人易之,非 吉兆也。"后主以后好音律,因 亦耽嗜⑤,废政事。监察御史张 宪切谏,赐帛三十匹,以旌敢 言⑥,然不为辍也⑦。

未几,后卧疾,后主朝暮 视食,药非亲尝不进,服不解 体者累夕。后疾已革®,犹不 乱,谓后主曰:"婢子多幸,托 质君门,窃冒华宠十载矣。女 子之荣,莫过于此。所不足者, 子殇身殁^⑨,无以报德。"亲取元宗所赐琵琶及平时约臂玉环^⑩,为后主别,又作书请薄葬。越三日,沐浴妆泽,自内含玉^⑪,殂于瑶光殿之西室,时乾德二年十一月甲戍也。年二十有九。葬懿陵,曰昭惠。

后主哀苦伤神,扶杖而起, 自制诔^⑫,刻之石,与后所爱金

- ③ 恨来迟破:同④。
- ④ 乱离:指唐末及五代。
- ⑤ 耽(dān):沉溺,喜欢过度。
- ⑥ 旌 (jīng): 表扬。
- ⑦ 辍 (chuò):停止
- ⑧ 革 (jí): 危急。
- ⑨ 殇 (shāng): 没到成年就死 去了。
 - ⑩ 约:缠缚。
- ① 含玉:古代贵族丧礼,人死 后把玉含在口里,叫含玉。
- ② 诔 (lěi): 指叙述死者生前 事迹并表示哀悼的文章。

① 缀(zhuì); 缀字成文,即作文。

② 邀醉箅破:曲调名,今不传。

屑檀琵琶问葬。又作书燔之①, 自称"鳏夫王"②,其辞数千言, 皆极酸楚。

> 清吴任臣《土国春秋》卷 18

韩熙载

昌黎韩熙载,字叔言。慷慨有才学,尝著书号格言,传于世。家故富豪,颇好侈忧③,不为烈祖所礼。元宗爱其词章,且东宫旧僚也,故骤见任用。在朝廷挺谅直,不为权势所喜,至诬以纵酒,黜为和州司马。其实熙载酒量涓滴而已。久之复入纶披,诰令典雅,有元和风采。江表碑碣大手笔,咸出其手。

初,熙载自以羁旅被遇,思 展布支体,以报主人。内念报 国之意, 英急于人材,于是大 开门馆, 延纳隽彦,凡占一伎

一能之上,无不加意收采,唯 恐不及。虽久病疲苓④,亦不废 接对。至诚奖进后辈, 乃其天 性,每得一文笔,手自缮写,展 转爱玩,至其纸生毛,犹不忍 遽舍。后房蓄声妓,皆天下妙 绝, 弹丝吹竹, 清歌艳舞之观, 所以娱侑宾客者,皆曲臻其极。 是以一时豪杰,如萧俨、江文 蔚、常梦锡、冯延已、冯延鲁、 徐铉、徐锴、潘佑、舒雅、张 洎之徒,举集其门。熙载又长 于剧谈,与相反复论难,多深 切当世之务,故 、 发每有表疏 论列,闻听翕然,以为当惬。后 主即位,适会朱元反叛,颇有 疑北客之意,唯待熙载不衰。又 熙载曾将命大朝,留不得遣,有

① 燔 (tán): 烧、祭奠。

② 鳏 (guan): 指老而丧偶之 男子。

③ 忲 (tài): 奢侈。

④ 茶(nié):疲倦,精神不振。

诗题馆中曰:"我本江北人,去 作江南客。还至江北时,举目 无相识。清风吹我寒,明月为 谁白。不如归去来, 江南有人 忆。"时宰见而悯之,为白夭子 遺还。以此之故,嫌疑不及。然 熙载内亦不自安,因弥事荒宴, 殆于废日,俸禄之数,不得充 其用。及身没之日,后主痛惜 曰:"天夺吾良臣何速也?"遂 不爰立,顾左右曰:"今将赠熙 载以平章事,前代尝有此例 否?"或对曰:"刘穆之赠开府 仪同三司,即其例也。"后主即 日出手书诏,赠以平章事,追 谥曰文靖, 葬干梅岭冈谢安墓 侧。江南人臣, 恩礼少有其比。 南唐钓矶闻客 钓矶立谈》

一代奇儒李之才

康节邵先生之学受于李挺 之,而今世少知挺之者。晁以

道(说之)尝为作传曰:"李之 才,字挺之,青社人①。天圣八 年,同进士出身。为人朴且率, 自信, 无少矫厉。师河南穆伯 长。伯长性卞严寡合,虽挺之 亦频在诃怒中。挺之事先生益 谨。尝与参校柳文者累月,卒 能受《易》。时苏子美亦从伯长 学《易》,其专授受者惟挺之。 伯长之《易》,受之种徵君明逸, 种徵君受之希夷先生陈图南, 其源流为最远。究观三才象数 变通,非若晚出尚辞以自名者。 挺之初为卫州获嘉县主簿,权 共城令。所谓康节先生邵尧夫 者,时居母忧于苏门山百源之 上, 布裘菜食, 且躬爨以养其 父②。挺之叩门上谒,劳苦之゛ 曰: '好学笃志果何似?" 康节

① 青社:一般泛指齐地,也即 今山东东北及山东半岛环渤海沿 岸。

② 爨 (cuàn): 烧火作饭。

曰: 简策迹外, 未有适也。'挺 之曰:'君非迹简策者,其如物 理之学何?'他目则又曰。'物 理之学,学矣;不有性命之学 乎?'康节谨再拜,悉受业。于 书,则先视之以陆淳《春秋》, 意欲以《春秋》表仪《五经》: 既可语《五经》大旨,则授 《易》而终焉。世所谓康节先生 之《易》者,实受之挺之。挺 之器大,难乎识者,栖迟久不 调。或惜之,则曰'宜少贬以 荣进。'友人石曼卿独曰:'时 不足以容君, 君盍不弃之隐 去!'再调孟州司法参军。时范 忠献公守孟,亦莫之知也。忠 献初建节钺守延安①,送者不 用故事,出境外:挺之独别近 郊。或病之,谢曰:'故事也。' 居顷之,忠献责安陆,挺之沿 檄见之洛阳。前日远境之客,无 一人来者。忠献于是平恨知挺 之之晚。友人尹师鲁以书荐挺

之于叶舍人道卿, 因石曼卿致 之曰:'孟州司法参军李之才, 年三十九,能为古文章,语直 意谚,不肆不窘,固足以蹈及 前辈, 非洙所敢品目。而安于 卑位,颇无仕进意,人罕能知 之。其才又达世务, 使少用干 世,必过人远甚。幸其贫无 赀②,不能决其归心,知之者当 共成之。'曼卿报师鲁曰:'今 之业文好古之士至鲜,且不张, 苟遗若人,其学益衰矣。是师 鲁当尽心成之者也。延年素不 喜屈谒贵仕,以挺之书,凡四 五至道卿之门,通焉而后已。道 卿且乐荐之,以是不悔。'挺之 遂得应铨新格,保任五人,改 大理寺丞,为缑氏令。未行,会 曼卿与龙图阁直学士吴遵路调

١

① 建节:执持符节。节:符节, 古代使臣执此以示徵信。钺(yuè) 守:镇守。

② 赀 (zī):同"资"。财产。

兵河东,辟挺之泽州佥署判官。 干是泽人刘仲更从挺之受历 法, 世称"刘仲更之历", 远出 古今、上有扬雄、张衡之所未 喻者, 实受之挺之。在泽, 转 殿中水。丁母忧, 甫除丧, 暴 卒于怀州守舍。时友人尹子渐 守怀也。实庆历五年二月。子 渐哭挺之过哀, 感疾, 不渝月 亦卒。挺之葬青社。后十有二 年,一子以疾卒。又二十有四 年,有侄君翁乞康节表其墓曰: '求于天下,得闻道之君子李公 以师焉。'"以道此传,颇能道 其出处之详。然康节尝曰:"今 世知道者,独予及李挺之二人 而已。"则此传亦岂足以尽挺之 哉!

> 宋赵与时《宾退录》卷2上 海占籍出版社 1983 年版

张泳传

张忠定公泳,为一代传人, 而治蜀之绩尤为超卓, 然《实 录》所载,了不及之,但云 "出知益州,就加兵部郎中,入 为户部。后马知节自益徙延,难 其代,朝廷以泳前在蜀,寇攘 之后,安集有劳,为政明肃,远 民便之,故特命再任"而已;国 史本传略同,而增书"促招安 使上官正出兵"一事。皆诋其 知陈州营产业,且与周渭、梁 鼎辈五人同传, 殊失之也。韩 魏公作公《神道碑》云:"公以 魁奇豪杰之才,逢时自奋,智 略神出,勋业赫赫,震暴当世, 诚一世伟人。"道州所刻帖,有 公与潭牧书一纸,王荆公跋其 后云:"忠定公殁久矣,而士大 **夫至今称之**,岂不以刚毅正直

有劳于世若公者少欤?"文潞公云:"予尝守蜀,睹忠定之像, 遗爰在民,钦服已甚。"黄诗云:"公风烈如此,而不至于宰相,然有忠定之才,而无宰相之位, 于公何损?有宰相之位,而无忠定之才,于宰相何益?公虽老死,安肯以此易彼哉!"观四人之言,史氏发潜德之幽光,为有负矣。

宋洪迈《容斋三笔》卷5上 海占籍出版社1978年版

长安雷氏三父子

雷德骧,长安人。太祖时, 久居谏诤之任,有直名,与赵 普有隙。时普以勋旧作相,宠 遇方渥①。骧问请对,言普专 权,用堂吏纳赂。由是忤旨,贬 商州司户。

岁余,其子有邻,挝登闻 鼓诉冤②,鞫得其实③,堂吏李 可度除名,余党皆杖脊,黥配远州①,出普知河阳,召德骧复旧官,擢有邻守校书郎。后普复入相,德骧恳乞致仕,太宗勉之日:"朕终保卿,必不为普所挤。"有邻性亦刚鲠,有父风。太宗面谕有邻:"朕欲用汝父为相何如?"有邻对曰:"臣父有才略而无度量,非宰相器。"乃止。

有邻弟有终,亦有才。平 蜀寇最有功,为官徽使薨。德 骧、有终,父子二人,常并命 为江南二路转运使,当世荣之。 王禹偁赠诗二首,其一曰:"江 南江北接王畿,漕运帆樯去似 飞。父子有才同富国,君王无

① 方渥:正厚。

② 挝 (zhuá): 敲打, 击。

③ 鞫 (ju): 审讯、审问。

④ 黥 (qíng)配:在面额刺字后发配。黥,古代在犯人面额刺字后又涂上墨的一种刑法。...

事免宵衣。屏除奸吏魂应丧,养 活疲民肉渐肥。还有文场受恩 客,望尘情抱倍依依。"其二曰: "当时词气压朱去,老作皇家谏 诤臣。章疏罢对无事日,朝廷 犹指直言人。题石野馆光泉石, 讲易秋堂动鬼神。棘寺下僚叨 末路,齐心唯祝秉鸿钧。"盖禹 偁常出德骧门,而德骧深于 《易》,酷嗜吟咏故也。

有终有将略,自平蜀后,人 为立祠。又尝以私财犒士,贫 不能足,贷钱以给。比捐馆舍 时①,犹逋三万缗,真宗特书帑 偿之。故魏野哭有终诗曰:"圣 代贤臣丧,何人不惨颜?新祠 人祭祀,旧债帝填还。卤簿尘 侵暗②,铬旌泪洒班。功名谁复 继,敕葬向家山。"

宋吴处厚《青箱杂记》卷1

刘 几

刘秘监几,字伯寿。磊落 有气节,善饮酒,洞晓音律。知 保州。方春,大集宾客,饮至 夜分,忽告外有卒谋为变者。几 不问,益令折花,劝坐客尽戴, 益酒行,密令人分捕。有顷,皆 擒至。几遂极饮达旦,人皆服 之,号"戴花刘使"。

几本进士,元丰间换文 资③,以中大夫致仕居洛中。平 时,刘挟女奴五、七辈,载酒 持被囊,往来嵩、少间④。初不 为定所,遇得意处即解囊藉地,

① 比捐馆舍: 到死时。

② 卤簿:古时帝王外出时前后的仪仗。汉以后,后妃、王公、大臣皆有卤簿,各有定制,非为天子所专用。

③ 换文资:改换为文职官吏

④ 嵩:嵩山。少:少林寺。

倾壶引满,旋度新声自为辞,使 女奴共歌之,醉则就卧不去,虽 暴露不顾也。

尝召至京师议大乐,旦以 朝服趋局,暮则易布裔,徙步 市廛间①,或娼优所集处②,率 以为常。神宗亦不之贵。

其自度曲,有《戴花正音 集》行于世,人少有得其声者。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 10 中华书局 1984 年《唐 宋史料笔记从刊》本

刘概毕生求名不仕

刘孟节先生概,青州寿光 人。少师种放,笃古好学,酷 嗜山水,而天姿绝俗,与世相 龃龉^③,故久不仕。晚得一名, 亦不去为吏。

庆历中,朝廷以海上岠嵎 山地震逾年不止,遣使访遗逸。 安抚使以先生名闻,诏命之官, 先生亦不受。 青之南有冶原, 昔欧治 子④ 铸剑之地, 山奇水清, 旁 无人烟, 丛筠古木, 气象幽绝。 富韩公之镇青也, 知先生久欲 居其间, 为筑室泉上, 为诗 序以饯之曰: "先生已归隐, 山 东人物空。"且言: "先生有志 于名, 不克施于时, 其道与日月雷霆相震耀。"其 后, 欲荐之朝廷, 先生恳祈, 亦 不敢强, 以成其名。

先生少时,多寓居龙兴僧 舍之西轩,往往凭栏静立,怀 想世事,吁晞独语⑤,或以手拍

① 市廛 (chǎn): 商店集中的 地方。

② 娼优:从事歌舞的艺人。

③ 龃龆 (jǔ yǔ): 喻抵触,不 合。

④ 欧冶子:春秋时人,善铸剑。曾越王铸五剑,为楚王作三剑。

⑤ 吁晞 (xu xi): 忧愁哀叹。

栏干。尝有诗曰:"读书误我四 十年,几回醉把栏干拍。"司马 温公《诗话》所载者是也。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 4 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记丛刊》本

顾方为象山县令

丹阳顾方,笃行君子也。皇 祐末,登进士第,再调明州象 山县令。视事之初,召邑中父 老,询问民间利害及境内士民 善恶。善者,访而亲劝之,使 参恶。等者,喻而戒之,使自 修。又建学舍,率其子弟之秀 者教之。暇日,亲为讲说,掖 诱使进于善。逾年,岂大化服。

俄而方病,邑民相率出钱 诣塔庙祈祷者,数千百人,为 脔股者①,十三人,方竟不 起②。百里之内,号泣思慕,如 失父母,与立祠,以岁时祀方。

余观近世为县者, 娄以簿

书期会为急务,鲜有能及教化者,而方独以仁义教治其民,使 民之爱慕如此。

丹阳钱君倚、昆陵胡完夫皆为方记其事而刻石祠中,士 大夫以诗颂遗美者不可胜纪。 顾予贱,不得列其事于史官,传 为循恨,每以为恨。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 3 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记丛刊》本

张君房外传

张君房字允方,宴陆人,仁 至祠部郎中、集贤校理,年八 十余卒。平生喜著书,如《云 笈七笺》、《乘异记》、《丽情 集》、《科名分定录》、《潮说》、 《脞说》之类甚众。知杭州钱塘, 多刊作大字版携归,印行于世。

① **脔** (luǎn) 股:割大腿肉。

② 不起:指人已死。

君房同年白稹者,有俊声①,亦 以文名世,蚤卒②,有《文集》 行于世。常轻君房为人, 君房 心衔之③。及作《乘异记》,载 白稹死,其友行舟,梦稹曰: "我死罚为龟,汝来日舟过,当 见我矣。"如其言,行舟见人聚 视,而乌、鹊噪于岸,倚舟问 之,乃渔人网得大龟。其友买 而放之于江中。《乘异记》既行, 君房一日朝退,出东华门外,忽 有少年拽君房下马奋击, 冠巾 毁裂,流血被体,几至委顿①。 乃白稹之子也,问:"吾父安有 是事? 必死而后已!" 观者为释 解,且令君房毁其版,君房哀 祈如约,乃得去。

> 宋王铚《默记》卷下中华书 局 1981 年版

米 芾

米元章为书学博士,一日

上幸后苑,春物韶美,仪卫严整,遂召芾至,出乌丝栏一轴,宣语曰:"知卿能大书,为朕竟此轴。"芾拜舞讫,即绾袖舐笔⑤,伸卷,神韵可观,大书二十言以进曰:"目眩九光开,云蒸步起雷。不知天近远,亲见玉皇来。"上大喜,锡赉甚渥⑥。又一日,上与蔡京论书艮岳⑦,复召芾至,令书一大屏,顾左

① 俊:才智出众。

② 蚤:通"早"。

③ 衔:藏在心中。衔之:对白 稹怀恨在心。

④ 委顿:疲乏狼狈。

⑤ 绾 (wǎn): 系。绾袖: 挽 袖。

⑥ 赉 (lài): 赏赐。渥 (wò):厚,丰厚。

⑦ 艮岳:宋徽宗政和七年于东京汴梁(今河南开封)景龙山侧筑土山,以象余杭之凤凰山,广求天下奇花异木、珍禽异兽及佳果文竹等为之。最高峰九十尺。以在都城之艮方(东北方),故名艮岳。

右宣取笔研,而上指御案间端 研①,使就用之。芾书成,即捧 研跪请曰:"此研经赐臣芾濡 染,不堪复以进御、取进止。" 上大笑,因以赐之。芾蹈舞纵 谢,即抱负趋出,余墨霑渍袍 袖,而喜见颜色。上顾蔡京曰: "颠名不虚得也。"京奏曰:"芾 人品诚高,所谓不可无一,不 可有二者也。"

> 宋何薳《春緒纪闻》卷7中 华书局 1983 年版

米芾洁癖

米芾元章,或云其母本产 媪②,出入禁中,以劳补其子为 殿侍,后登进士第。善书,尤 工临模,人有古帖,假去③,率 多为其模易真本。至于纸素破 污,皆能为之,卒莫辨也。有 好洁之癖,任太常博土,奉祠 太庙,乃洗去祭服藻火④,而坐

① 端研:即端砚。以广东德庆 县端溪产石所制之砚。为砚中名品。 唐宋以来最为世人宝重。

② 产鰛 (ǎo):奶母。

③ 假:借。

④ 藻火:水藻及火焰之形,古 入用作服饰。

⑤ 刺:名帖,相当于后来的名片。

哥哥耳。"大观中,至礼部员外郎知淮阳军卒。

宋庄绰《鸡肋编》卷上中华 书局 1983 年版

秦少游与义倡

义倡者,长沙人也,不知 其姓氏、家世。倡籍①.善讴, 尤喜秦少游乐府,得一篇,辄 手笔口咏不置。

久之,少游坐钩党南迁。道 长沙,访潭土风俗,妓籍中可 与言者。或言倡,遂住焉。少 游初以潭去京数千里,其俗山 僚夷陋,虽闻倡名,意甚易之。 及见,观其姿容既美,而所居 复潇洒可的意,以为非唯自湖 外来所未有,虽京洛间亦不易 得。

坐语间,顾见几上文一编, 就视之,且曰《奏学士词》,因 取竟阅,皆己平日所作者。环

视无他文。少游窃怪之,故问 曰:"秦学士何人也?若何自得 其词之多?"倡不知其少游也, 即具道所以。少游曰:"能歌 乎?"曰:"素所习也。"少游愈 益怪,曰:"乐府名家,毋虑数 百,若何独爱此乎?不惟爱之, 而又习之歌之。若诚爱秦学士 者,彼秦学士亦尝遇若平?"曰: "妾僻陋在此,彼秦学十京师贵 人也, 焉得至此! 藉今至此, 岂 顾妾哉!"少游乃戏曰:"若爱 秦学士,徒悦其词尔,若使亲 见容貌,未必然也。"倡叹曰: "嗟乎」 使得见秦学士,虽为三 妾御,死复何恨!"少游察其语 诚,因谓曰:"若欲见秦学士, 即我是也。以朝命贬黜,因道 而来此尔。"倡大惊,色若不怪

① 倡籍:乐部所辖官妓的名籍。

者①,稍稍引退,入谓母媪。

有顷, 媪出, 设位, 坐少 游于堂, 倡冠帔立阶下, 北面 拜。少游起日避, 娼被之坐以 受。拜已,张具筵饮,虚左席②, 示不敢抗。母子左右持觞,酒 一行,率歌少游一阕以侑之③。 卒饮甚欢,比夜乃罢①,止步游 宿, 衾枕席褥必躬设。夜分寝 定⑤, 倡乃寝。先平明起, 饰冠 帔,奉沃區⑥,立帐外以待。少 游感其意,为留数日。倡不敢 以燕惰见,愈加敬礼。将别,嘱 曰:"妾不肖之身,幸待左右。 今学士以王命不可久留, 妾又 不敢从行,恐重以为累,唯誓 洁身以报。他日北归,幸一过 妾,妾愿毕矣!"少游许之。

一别数年,少游竟死于 • 藤^⑦。倡虽处风尘中,为人婉娩 有气节^⑧。既与少游约,因闭门 谢客,独与媪处。官府有召,辞 不获^⑨,然后往,誓不以此身负 少游也。一日,昼寝寤,惊泣曰:"自吾与秦学士别,未尝见梦,今梦来别,非吉兆也。秦其死乎?"亟遣仆顺途觇之。数日得报,秦果死矣。乃谓媪曰:"吾昔以此身许秦学士,今不时以死故背之。"遂衰服以赴。行数百里,遇于旅馆。将入,临时入。临人之三周,举声一人。而绝。左右惊救,已死矣。湖南人至今传之,以为奇事。

京口人钟明将之⑩,常州

① 怿 (yì): 喜悦。

② 虚左席:左席空出不坐,以 示地位卑贱。

③ 侑 (yòu): 劝饮、食。

④ 比:等到。

⑤ 夜分:夜半,夜深。

⑥ 沃瓶 (yī): 盥洗的器具。

⑦ 藤:藤州,属广西南南路

⑧ 婉娩:柔顺的样子。

⑨ 辞不获:推辞不过。

⑩ 钟明将之: 钟将之, 字明。

校官,以闻于郡守李次山结①, 既为作传,又系赞曰:"倡慕少 游之才,而卒践其言,以身事 之而归死焉。不以存亡间,可 谓义倡矣。世之言倡者,徒曰 下流不足道,呜呼! 今夫士之 洁其身以许人,能不负其死而 不愧干倡者,几人哉! 倡虽处 贱而节义若此,然其处朝廷,处 乡里, 处亲识僚友之际, 而士 君子其称者乃有愧焉,则倡之 义,岂可薄邪!《诗》曰:'采 葑采菲,无以下体② 余闻李使 君结言,其先大夫往持节湖湘 间,至长沙,闻倡之事而叹异 之, 惜其姓氏不传云。" 复书长 句于后云:"洞庭之南潇湘浦, 佳人娟娟隔秋渚。门前冠盖但 如云,玉貌当谁为主?风流学 士淮海英,解作多情断肠句。流 传往往过湖岭,未见谁知心已 赴。举首却在天一方,南北中 原数千里。自怜容华能几时,相

见河清不可俟。北来迁客古藤 州, 度湘独吊长沙傅。天涯流 落行路难,暂解征鞍聊一顾。横 波不作常人看, 邂逅乃慰平生 慕。兰堂置酒罗馐珍,明烛烧 膏为延仁。清歌宛转绕梁尘,博 山空潆散烟雾。雕床头账芙蓉 铸,上有鸳鸯合欢被。红颜深 夜承燕娱,玉笋清晨奉巾屦。匆 匆不尽新知乐,惟有此身为君 许。但说恩情有重来,何期一 别岁将暮。午忱孤眠魂梦惊,梦 君来别如平生。与君已别复何 别,此别无乃非吉征。万里海 风掀雪浪,魂招不归竟长往。效 死君前君不知,向来宿约无期 爽。君不见二妃追舜号苍梧,恨 染湘竹终不枯。无情湘水自东 注,至今斑笋盈江隅。屈原

① 李次山结:李结,字次山。

② 采葑:二语出《邶风·谷风》,喻丈夫不能只重妻之貌而轻其 德。

《九歌》岂不好,煎胶续弦千古 无。我今试作《义倡传》,尚使 风期后来见!"

宋洪迈《夷坚志》补卷2

道士讥劝吕惠卿

吕惠卿吉甫,自负高才,久排摈在外①,大观中,始召至京师,为太一宫使。时率八十岁矣!视宰辅贵臣皆晚进出已见众客,意气颇自得。一日延见兄众客,竟气逝简易。吕视之正见众客,礼数简易。吕视之正明,礼数简易。吕视之。"吕顾空中有纸鸢④,即使赋之。谓贵,时便赋在去。"吕道士扰儿童仰面看。莫为丝多便高放,也防风紧却收难。"吕明大师在。

宋庄绰《鸡肋编》卷下中华 书局 1983 年版

颜几撰索酒诗

① 摈:除。排摈:排除在外,不入列。

② 皆晚进出己下者: 都是自己的晚辈或学生。

③ 宗人:皇室。

④ 纸鸢 (yuān):即风筝。上 面饰以鸢鸟的形象。

⑤ 醺 (xūn): 醉。

⑥ 罍 (léi): 酒器。

日醉卧西湖寺中,起题壁间云: "白日尊中短,青山枕上高。"不数日而终。

> 宋何蘧《春猪纪闻》卷7中 华书局 1983 年版

周曼待缺

道,宣教请后,有无限威仪。先 自不相知。取奉著,划地胡挥。 甚时得归京里去?两省八座,横 行正任,却会婢卑。"令观周所 为,则曾词摹写,已大奈富贵 矣。

> 宋庄绰《鸡肋编》卷上中华 书局 1983 年版

名医单骧

蜀人单骧者,举进士不第,顾以医闻。其术虽本于《难经》、《素问》,而别出新意,往往巧发奇中,然未能十全也。仁宗皇帝不豫,诏孙兆与骧入侍。有间,赏赉不赀①;已而大新,二子皆坐诛。赖皇太后仁圣,察其非罪,坐废数年。今骧为朝官,而兆已死矣。予来黄册,邻邑人宠安常者,亦以医闻。其

① 赏赉(lài)不赀(zī):赉, 赏赐;赀,计算。

术大类骧,而加之以针,术绝妙。然患聋,自不能愈,而愈人之病如神。此古人所以寄论於目睫也耶?骧、安常皆不以贿谢为急,又颇博物通古今。此所以过人也。元丰五年三月,予偶患左手肿,安常一针而愈,聊为记之。

宋苏轼《东坡志林》卷3 华 东师范大学出版社 1983 年版

董国度之妾

董国度字元卿,饶州德兴 人。宣和六年,登进士第,调 莱州胶水县主薄。会北边动兵, 留家于乡,独处官下。中原陷, 不得归,弃官走村落,颇与逆 旅主人相往来。怜其羁穷①,为 买一妾,不知何许人也,性慧 解,有姿色。见董贫,则以治 生为已任。罄家所有,买磨驴 七八头,麦数十斛②,每得面, 自骑驴八城鬻之③,至晚负钱 以归,率数日一出④。如是三 年,获利愈益多,有田宅矣。

董与母妻隔窩滋久,洧息 杳不通,居闲戚戚⑤,意绪终不 聊赖。妾数问故,董嬖爰已 甚⑥,不复隐,为言:"我故南 官也,一家皆处乡里。身独漂 泊,茫无还期,每一深念,几 心折欲死。"妾曰:"如是,何 不早告我?我有兄,喜为人谋 事,旦夕且至,清为君筹之。"

旬日,果有估客^⑦,长身而 虬髯,骑大马,驱车十余乘过 门,妾曰:"吾兄也。"出迎拜, 使董相见,叙姻连。留饮至夜。

① 羁 (jī): 在外作客。

② 斛 (hū): 十斗为一斛。

[·] ③ 鬻 (yù): 卖。

④ 率:通常

⑤ 戚戚:怦然心动的样子。

⑥ 嬖 (bì): 宠爱。

⑦ 估客:往来贩运的行商。

妾始言前日事以属客。是时虏下令①:宋官亡命,许自言,匿不自言而被首者,死。董业已漏泄,又疑两人欲图己,大悔惧,乃抵曰②:"无之。"客奋髯怒且笑曰:"以女弟托质数年,相与如骨肉,故冒禁欲告身南归,而见疑若此!脱中道有变,且累我当取君告身与我以为信③。不然,天明缚君告官矣!"董益惧,自分必死,探囊中文书悉与之。终夕涕泣,一听客。

客去,明日控一马来,曰: "行矣。"董呼妾与俱,妾曰: "适有故,须少留,明年当相寻。 吾手制衲袍以赠君,君谨服之,惟吾兄马首所向④。若返国,兄或举数十万钱为馈,宜勿取。如不可却,则举袍示之。彼尝受我思,今送君归,未足以报德,当复护我去。万一受其献,则彼责塞,无复顾我矣。善守此袍,毋失去也。"董愕然,怪其 语不伦, 肯虑邻里觉, 即挥涕 上马疾驰。

① 虏:代指全国。

② 抵:抵赖。

③ 告身: 授官的文书。犹委任状。

④ 惟吾兄马首所向:意为一切听我兄指挥。

⑤ 麾:通"挥",指挥。

⑥ 旗亭:酒楼。

董至家,母妻与二子俱无恙,取袍示家人,俾缝绽处黄色隐然①,拆视之,满中皆箔金也。既诣阙自理,得添差宜兴慰。逾年,客果以妾至。

秦丞相与董有同陷虏之 旧、为追叙向来岁月,改京 秩^②,干办诸军审计。才数月, 卒。秦令其母汪氏哀诉于朝,自 宣教郎特赠朝奉郎、而官其子 仲堪者。时绍兴十年五月云。范 致能说。

宋洪迈《夷坚志》 乙志卷1

杨凝式

杨少师凝武,正史有传。博 总经籍,能文工书,其笔力健, 自成一家体。襟量恢廓③,居常 自负。既不登大用,多佯狂以 自秽。

在洛,多游僧寺道观,遇 水石松竹清凉幽胜之地,必道

遥畅适,吟咏忘归。故寺观墙 壁之上, 笔迹多满, 僧道护而 宝之。院僧有少师未题咏之处, 必先粉饰其壁, 洁其下, 俟其 至。若入院,见其壁上光洁可 爱,即箕踞顾视④,似若发狂, 引笔挥洒,且吟且书,笔与神 会,书其壁尽方罢,略无倦怠 之色。游客睹之,无不叹赏。故 冯瀛王次子少,尝于寺壁题留 曰:"少师真迹满僧居,只恐钟 王也不如⑤。为报远公容爱惜, 此书书后更无书。"进士安鸿渐 题云:"端溪石砚官城管,王屋 松烟紫兔毫,更得孤卿老书札, 人间无比五般高。"

① 俾 (pì): 俾倪,同"睥睨",侧目窥察。

② 京秋: 京官

③ 恢廓:宽宏大度。

④ 箕踞:伸足而坐。

⑤ 钟:钟繇,三国时魏国大书 法家。王:王羲之,东晋书法家。

石晋时①,张相从恩,自南 院宣徽使官才检校司徒, 权西 京留守。到洛城后未久,少师 自东京得假往洛阳, 夜宿中牟 县。时申未间,飞蝗蔽日,自 东京而至。又明日,至郑州,是 晚,飞蝗小至。次日,蒙阳飞 蝗亦至。蒙阳适有乘传往洛中 者,少师附书并一绝,先次赠 洛阳居守张公。略曰:"押领蝗 虫向洛京,合消居守远相迎"云 云。及到洛数日,少师寄师上 张相云:"南院司徒镇洛京,未 经三月政声成。四方群后皆如 此,端坐庸夫见太平。"张公知 其贫,赠遗甚厚。

杨之居,在府衙西门咫尺, 寻常人入府,篮舆在前^②,牵马 在后,少师策杖冠褐,数十步 后徐行随之。见者笑而不测之。 此佯狂之一也。

常近冬,居家未挟纩^③,少 师安然不之问。一旦,故旧自

寻常每出,上马至大门外,

① 石晋时:五代后晋时。后晋皇帝石姓,故称"石晋",以与两晋司马氏相区别。

② 篮舆: 竹轿。

前驱者请所访,杨与一老仆语 曰:"今日好向东游广爱寺。"老 仆曰:"不如西游石壁寺。"少 师曰:"且游广爱寺。"鞭马欲 东。老仆曰:"且向西游石壁 寺。"少师徐曰:"且游石壁寺。" 闻者窃笑之。此皆佯狂之事也。

有谈歌妇人扬芒罗,善合生杂嘲,辨慧有才思。当时罕与比者。少师以侄女呼之,每令讴唱,言词捷给,声韵清楚,真秦青韩娥之俦也。少师以侄女呼之,盖念其聪俊也。

时僧公辨,能俗讲,有文章,敏于应对。若祀祝之辞,随 其名位高下,对之立成千字,皆 如宿构。少师尤重之。云辨 好五月讲,少师诣讲院,与 公辨对坐,歌者在侧,忽有大 蜘蛛于檐前垂丝而下,正对少 师于僧前。公辨笑谓歌者曰: "试嘲此蜘蛛,如嘲得着.奉绢 两匹。"歌者更不待思虑,应声

> 宋张齐贤《洛阳播绅旧闻 记》卷1

张灿年三十而志于学

赠大监张公讳灿,本农家, 年三十余未知书。忽有同里举 人相遇,即公之姻表尔。因问 之曰:"某可学乎?"举人曰: "岂有年长立矣^①,尚未识一字,安可更从学乎!"张公不悦,愤志欲寻师学。

张公所居直南一、二里,临 官路,有店数十户。一日,有 儒士过之,暂憩于店中②。张公 前揖释之,儒十起答释,坐与 语,张公颇恭恪③,问儒上曰。 "某年长,以恨未尝知书。志欲 从师受业,可平?"儒上曰: "观子志性, 荀能勤苦读书十 年,必有成。"张公曰:"昼夜 不息,五年可乎?"儒上惊喜曰: "若如此有志,何忧不成。"再 三劝勉之。公拜谢之,乞为弟 子,延请归庄,具馔食、留之 数宿。泛告其父母, 乞五年假, 愿随此儒士出入读书。父虽田 家,素长者,闻子言切,遂许 之。.

与儒士偕往, 五年不知信 耗, 父母忧之。一旦归, 已儒 服矣。盖昼夜勤苦, 能通大小 经,皆精圣人阃奥①,尤善书 札,有体法。又数年,善词赋 诗篇,乡党推伏,四远称之,遂 成通儒焉。晚居绛台,同人日 造其门,声价藉甚⑤。

会绛州牧长纪网中⑥,多 私受富人赂遗,挠其狱市者⑦。 郡人苦之,郡主亦知之,未能 去。适有郡长故人衔命过其郡 者,客亦闻之。郡长与过客密 谋之,且惧朝廷知之。过客曰: "莫如请一正真人居宾席,即郡 事必治,主之左右亦悛改矣。" 郡长屡访之,未得其人。或有

① 年长立:年令过三十岁。 立,而立之年,三十岁为而立之年。

② 暂憩 (qì): 暂时休息。

③ 恭恪:恭敬而谨慎。

④ 阃(kǔn) 奥:内室深隐之年。引申指隐微深奥的境界。

⑤ 藉甚:同"籍甚",盛大。

⑥ 纪网:指仆人。

⑦ 狱市:狱,诉讼。市,交易 买卖。

言大监之名者,郡主曰:"闻之 久矣。"即以简牒、衣物、鞍马 请之。大监但以书启致谢, 托 以读书, 因患肺疾, 惧不任事 为辞。郡主讶之之曰:"张秀才 贫乏如是,某已简牒、服玩、鞍 马请之,礼亦厚矣。忽尔见拒, 托病必有所谓。"命亲识私诘 之。大监曰:"郡主真良牧,但 左右非才,玷污之尔。某若受 其请,欲求尽去左右之不良者。 虑不能行且忧反为此辈所卖, 则某之道不行必矣。"郡主闻 之,愈更嗟赏,使谓之曰:"秀 才但受礼命,某皆可行之。"寻 奏署绛州防御椎官, 朝廷可其 奏,向来所为不法者,尽逐之, 杜绝请托,狱讼无私。行之期 年, 翕然称治①。

明宗知之,就转防御判官。 盖瀛王冯公,谙其操履尔②。至 汉祖既位之初,为上堂戎判。

汉祖在北京时,大聚甲兵,

禁牛皮不得私贸易及民间盗用 之,如有牛死,即时官纳其皮。 其有犯者甚众。及即大位,三 司举行请禁天下牛皮, 其立法 与河东时同。天下若之。会上 堂民犯牛皮者二十余人,狱成,, 罪俱当死。大监时为判官,独 执曰:"主上钦明,三司不合如 此请。二十来人死尚闲③,况天 下犯者皆衔冤而死乎? 目主上 在河东大聚甲兵,须藉牛皮,严 禁之可也,今为天下君,何少 牛皮? 立法至于此乎?"遂封奏 之。时三司使方用事执政之地, 除冯瀛王外,皆恶之曰:"岂有 州郡使敢非朝廷诏敕",力言干 汉祖。汉祖亦怒曰:"昭义一判 官,是何为作敢如是?其犯牛 皮者,依敕俱死。"大监以其非

① 翕 (xi) 然:一致的样子。

② 谙(án): 熟悉。操履: 操行, 节操和品行。

③ 尚闲:尚可安静无事。

毁诏敕,亦死。敕未下,独瀛 王非时请见。汉祖出,瀛王曰: 谏官。无何,授监察御史。 "陛下在河东时,断牛皮可也。" 今既有天下, 牛皮不合禁。陛 昭义叛官以卑位,食陛下禄,居 陛下官,不惜躯命敢执而奉之, 可赏不可杀。臣当辅弼之任,使 此敕枉害天下人性命,臣不能 稽首再拜。又曰:"张灿不合加 罪,望宽敕赦之。"汉祖久之曰: "已行之矣。"冯瀛曰:"敕未 下。"汉祖遽曰:"与赦之。"冯 曰: "欲勒停可平①?"上曰: "可。"由是,改其敕,记其略 曰:三司邦计,国法攸依。强 灿体事未明,执理乖当,官停 见职。犯牛皮者贷命放之②。 大监听命,拜讫,闻敕云:"执 理乘当",尚曰:"中书自不能 执,若一一教外道判官执,则 焉用彼相乎!"未久,朝廷知之,

且爱其直,敢言事,欲用之为

初授监察御吏词云:"前件 官,澄之不清,挠之不浊"。捧 下赤子枉杀之,亦足为陛下惜。 敕牒官告,遍诣时宰,谓之呈 官告,冯瀛王于官告上改一字 云:"澄之必清",用堂印。印 之,聚厅,屈见之,冯曰:"此 官已清白,岂合言澄之不清 早奏,使陛下至之。臣罪当诛。" 乎。"由是,清白之名遍朝野。

> 后转殿中待御史,持留宪 于西京③。辞中执宪刘公④,刘 不为之礼。大监至西京,知刘 中丞母在外,不迎侍,遂弹奏 之。时宰范鲁公讳质,素重刘, 召至中书, 以弹奏示之。刘掩 面惨容曰:"若朝廷行之,某诚 名教之罪人尔。为之奈何?"复

① 勒停:强令停止。

② 贷命: 饶命。

③ 留宪:留守西京的长官。

④ 中执宪:又称"中执法",即 御史中承。

拉而告曰:"某之慈母,性爱宽静,居第且不便此中水土,坚意用不便此中水土,皆身便。前拜告,皆弗听,是某者。"范曰:"有人与素相厚者,是人与素相厚者,以告之。若奏章再来,则无及矣。"刘惶恐,亲厚者来,则无及矣。"刘惶恐,亲厚者,则无及矣。"刘惶恐,亲厚者,则无及矣。"刘惶恐,亲厚者,则无及矣。"刘惶恐,亲厚。也是,所弹事中寝焉①。大监曰:"安有教化之地,泄人弹辞使来相告?然吾老矣。"遂有山林长往之心焉。

病久之,奏乞长假,众亦 惮其直②,不敢起用。岁余,终 于玉泉之别墅。既殁,无财可 无营葬事。其正真清苦也如是。

> 宋张齐贤(洛阳搢绅旧闻 纪)卷5

姚平仲传奇。

姚平仲字希晏, 世为西陲 大将。幼孤,从父古养为子。年

十八,与夏人战臧底河,斩获 其众,贼莫能枝梧③。官抚使童 贯召与语,平仲负气不少屈,贯 不悦,抑其赏。然关中豪杰皆 推之,号小太尉。睦州盗起,徽 宗遗贯讨贼。贯虽恶平仲,心 服其沈勇④,复取以行。及贼 平,平仲功冠军,乃见贯曰: "平仲不愿得常,愿一见上耳!" 贯愈忌之。他将王渊、刘光世, 皆得召见,平仲独不与。钦宗 在东宫知其名,及即位,金人 入寂,都城受围。平仲适在京 师,得召对福宁殿,厚赐金帛, 许以殊赏。于是平仲请出死士 斫营⑤,擒虏帅以献。及出,连 破两寨,而虏已夜徙去。平仲

① 中寝:中止。

② 惮 (dàn): 畏惧,害怕。

③ 枝梧:本指斜而相抵的支柱,引申为抗拒、抵触。

④ 沈勇:深沈而果敢。

⑤ 死士:敢死之士。

功不成,遂乘青骡亡命,一昼 夜驰七百五十里,抵邓州,始 得食。入武关,至长安,欲隐 华山,顾以为浅。奔蜀,至青 城山上清宫,人莫识也。留一 日,复入大面山,行二百七十 余里, 度采药者莫能至, 乃解 纵所乘骡,得石穴以居。朝廷 数下诏物色求之, 弗得也。乾 道、淳熙之间始出, 至丈人观 道院,自言如此。时年八十余, 紫髯郁然,长数尺,面奕奕有 光。行不择崖堑荆棘, 其谏若 奔马。亦时为人作草书, 颇奇 伟。然密不言得道之由云。此 陆放翁所作《平仲小传》也。

> 宋赵与时《宾退录》卷8上 海古籍出版社1983年版

高尚先生刘卞功

刘卞功,字子民,滨州安 定人。弱不好弄,六岁误触瓮

碎①,家人更谯之②,神色自 若。曰:"俟钉校者来,当全之。" 复谯其妄。曰:"人破尚可修, 矧瓮邪③!"语未绝,钉校者至, 相与料理,顷之如新。自是筑 环堵干家后圃,不语不出者三 十余年,或食或不食。徽庙闻 其名④,数敕郡县津致,间驰近 侍召之。对曰:"吾有严愿,不 出此门。"上知不可夺,赐号 "高尚先生"。王子裳侍郎其外 兄也, 尝问以修行之术, 书云: "非道亦非律,又非虚空禅。独 守一亩宅,惟耕已心田。"又云: "以手扪胸,欲心清净;以手上 下, 欲气升降。"每云:"常人 以嗜欲杀身,以货财杀子孙,以 政事杀民,以学校杀天下后世。

① 瓮(wèng): 一种盛水、酒等物的陶器。

② 谯 (jiǎo): 责备,责怪。

③ 矧 (shěn): 况且。

① 徽庙:宋徽宗赵佶。

吾无是四者,岂不快哉!"靖康 之亦,不知所终。

> 宋赵与时《宾退录》卷1上 海占籍出版社 1983年版

李彦仙守陕

靖康夷虏之祸,忠义之上,死于守城,而得书史传者,如汾州之张克戬,隆德之张確、怀之霍安国、代之史抗、建宁寨之杨震、振武之朱昭是已。唯建炎以来,士之得其死者盖不少。兹读王灼所作《李彦仙》传,虽尝具表上进,然虑实隶,正史未曾采用,谨识于此。

彦仙字少严,本名孝忠,其 先宁州人也,后徙于巩。幼有 大志,喜谈兵,习骑射,所历 山川形势必识之。尚气,谨然 诺①,非豪侠不交。金人南侵, 郡县募勤王军,彦仙散家资,得 三千人,入援京师。虏围太原,

李纲为盲抚使, 彦佩上书切 诋②,有司逮捕急,乃易今名, 弃官亡命。顷之,复从种师中, 师中败死, 仙走陕州。守将李 弥大问北事, 条对详复, 使扼 般、渑间。金人再围汴,陕西 范致虚总六路兵进援,仙请曰: "般、渑险隘,难于立军,前却 即众溃矣。官分道并讲, 伺空 以出。且留半军于陕,为善后 计。"致虚曰:"如子言乃逗挠 也③。"仙曰:"兵轻而分,正可 速达。"不从,争益牢④,致虚 怒, 罢其职。既而败绩, 卒无 功。建炎元年四月,金人屠陕 州,经制使王瓊度不能支,引

① 谨然诺: 谨守诺言不失信。

② 诋: 底毁, 反对。

③ 逗挠:曲行而观望。古代军 法术语。将帅坐此罪当斩。

① 争益牢:分歧不可调解,愈 争愈烈。

部曲夫①,官吏逃逸。仙为石壕 尉,独如平时,归者绳属②,即 徙老稚入土花砦、三觜、石柱、 大通诸山,拔武锐者分主之,自 营三觜。谕众曰:"虏实易与③, 今得地利,若辈坚守足矣。"少 日虏复据陕, 分军来攻, 有健 酋升前阜谩骂④,仙单骑冲击, 挟之以归,始料众,正部伍。虏 数万雨三觜, 仙激战, 伏精兵 后崦⑤,掩杀万计,夺马三百, 虏解去。京、洛间多争附者,势 益雄张,未阅月,破虏五十余 壁⑥。初,虏再入陕,官其土人, 俾招复业者,人给符别之。仙 阴纵麾下往,约日内应。二年 三月,引兵直州南,城中火起, 虏方备南壁,而水军自新店,夜 顺流薄城东北蒙泉坡龙堂沟以 入⑦, 表里夹攻, 僵尸相籍, 遂 复陕。始,河东之人倡义拒虏, 仙约胡夜叉者为助, 假以沿河 提举, 意不满, 叛趋南原。仙

诱致杀之,夺五千众。邵隆、邵云本其党,欲为复仇,仙因客镌说,遂来归。乘胜渡河,栅中条诸山。浦、解至太原皆、水乃分遣隆、云等取安邑、之,满几拔,会援至,然异陕。。是至人,就异陕西长、大宫、水,,以东独陕西、,。此次,,。

① 曲去:暗地里逃跑。

② 缁 (qiǎng): 穿钱的绳子。 缁属: 连续不断。

③ 易与:容易对付。

④ 阜:隆起的小山丘。**缦:**即"漫"。

⑤ 崦 (yan): 当地的山名。

⑥ 壁:原意为军营的围墙。文中指军营。

⑦ 薄: 迫近, 靠近。

⑧ 畀 (bì):给与。

⑨ 陴 (pí):城上的矮墙。

农耕作。家素留巩,尽取至官, 曰:"吾父母妻子同城存亡矣!" 闻者感悦,各有固志。十二月, 金 鸟鲁撒拔 围陕, 仙背城鏖 斗七日,虏伤甚跳奔。三年,娄 宿孛堇自绛移屯蒲、解, 谍知 之,设伏下诸谷,鼓噪横空,俘 馘十八②,娄宿仅以身免。制置 使王庶檄使轻军掎角,次虞乡, 虏以万甲逆石钟谷口,终日战, 斩级二千,迁武功大夫,宁州 观察使,河、解、同,耀制置 使。时河东土豪密附,期王师 来为应。仙益治军,欲请干朝, 乞诏陕西诸路各助步骑二万。 会张浚经略处置川、陕、弗之 许。十二月,娄宿众十万复围 陕, 仙夜使人隧地, 焚其攻具, 营部嚣乱,纵兵乘之,虏稍退。 四年正月,益生兵傅垒,尽夜 进攻,鹅车、天桥、火车、冲 车丛进③,仙随机拒敌,又为金

堑、蒐军①、缮铠,广屯田、训 汁炮①,火药所及,糜烂无遗,农耕作。家素留巩、尽取至官、 而围不解。日凭堞须外援、浚口:"吾父母妻子同城存亡矣!" 为遣军,虏先阻雍,不得进,则 令泾原曲端出鄜坊绕虏后,端 索嫉仙声绩逾已,幸其败,端 全事乌鲁撤拔围陕,仙背城鏖 茶嫉仙声绩逾已,幸其败,诡 光不行。丁巳,城陷,仙挟亲 宿字堇自绛移屯蒲、解,谍知 无术,误出 下来,要用汝富贵为!"虏惜其 新级二壬,迁武功大夫,宁州 汗水,发再为富贵为!"虏惜其

① 蒐(sōu)军:整治军队,以 壮军势。

② 馘(guó):战争中割取敌人 左耳以计功曰馘。文中指俘获的敌 酋或军官。

③ 鹅车、天桥、火车、冲车: 都是金兵用作攻城的武器。

④ 金汁炮:也即金光炮。炮弹 出膛闪耀金光射向敌方。

⑤ 猥:刺猥。喻身体中箭极 多。

⑥ 不殊,不死。

才,必欲降之,城将破,先令 军中, 生致者予万金。仙平时 弊衣同士卒,及是杂群伍中死, 虏不能察。其为人,面少和色, 有犯令,虽亲属不贷。诸将败 事,或有他过,其外屯者,辄 封筆①,遺帐下往,皆裸就答, 不敢出一词。当是时,同、华、 长安尽为敌薮,陕斗绝一隅,初 无朝家素定约束,中立孤军日 与虏确②,但诵忠义,感励其 众。每拜君赐,暨取敌金资,悉 均之,毛铢不入己。以是精兵 三万,大小二百战,皆乐为用。 军事独裁决,至郡政必问法所 底, 阖境称治。浚承制赠彰武 军节度使, 建庙商州。

郡云者,龙门人。城破被 执,娄宿欲命以千户长,肆骂 不屈,乃钉之木架上,置解州 东门外。恶少抚其背涅文③,戏 曰:"可鞘吾佩刀。"云怒,偃 架扑之①。后五日斫解之,至抉 眼摘肝,骂不绝,喉断乃已。初 行刑,将剸刃⑤,云叱之,失刀 而毙,其忠勇盖如此。

> 宋洪迈《容斋五笔》卷6上 海古籍出版社1978年版

韩世旺

临川王椿者,平甫之孙⑥, 待制斿之子。绍兴初为临安幕官,能弧矢⑦。将官韩世旺,蕲 王兄也⑧,家本西州,固谙此 技,而不以自名,为王所轻,每

② 确:角胜负。

③ 涅文:用黑汁在背上涂纹。

① 偃: 向后倒。

⑤ 剸 (tuán): 割。剸刃: 用 刀割肉。

⑥ 平甫:王安国,字平甫。王 安石弟。

⑦ 弧矢:弓箭。

⑧ 蕲 (qí) 王: 韩世忠, 死后 封蕲王。

对客侮之, 韩不与较。

吕丞相都督江淮,辟王为僚。王收拾赀装,贮一簏(1)。逢韩于教场,适诸将置宴席,因留之。韩忽言:"今当与君别,能以弓矢角胜负、赌簏中物乎?"王恃其技,即应曰:"诺。"且指坐间数客为证。各分箭一把,王引弓先发,其四中的,其八皆在垛内,无一不中。 E意欣然自得,坐客无不敛衽称赞②。

韩逡巡起应曰③:"我军旅中人,若以十二箭争胜负则为武,愿止以两箭决之。"众咸不晓其语。韩使虞候持筵上金钱立垛前,一发中钱孔心,再发破等①。满坐呼噪。开簏取物,得金六百两。

王惭悔气,不终席而归。秦中枵空⑤,莫知所出。次日,谒 韩所厚善者,托往解谢, 丐还 元金。韩笑曰:"我本不须彼物, 正以文官口强,常时受他侮薄不少,故聊窘挫之。他必能作启事®,但以一篇谢过,便悉返之。更须直说,不要逞文章,恐其见骂。"王如戒立作启,大略云:"幸自识得三两个难字,何须射他五六斗软弓?不识便宜,搦人赌赛⑦。抛球打论⑧,虽是有输有赢;破白伤财,其奈著肠著肚。"他皆类此。韩读之大嘉,即日归其所获。 E外孙刘模说。

宋洪迈《夷坚志》卷10

① 麓 (lù): 竹箱。

② 致衽 (rèn);整理衣襟,有示恭敬。

③ 逡 (qun)巡:倾刻、马上。

④ 筈 (kuò): 箭的末端。

⑤ 橐 (tuó) 中:口袋里。枵 (xiao);空心大树,引申为空虚。

⑥ 启事:书牍的一种。

⑦ 搦 (nuò): 挑逗,招惹。

金太祖之死

契丹咸雍四年岁在戊申, 至辽国天庆三年甲午岁,年四十七。于宁江府拜天,册立改元,称帝号。侍中韩企先,训 名曰旻,改[元]收国。三年, 天辅六年,共在位九年。创业 艰难,未尝少息。至燕京,入 内见大殿摇动,出于城东柴村, 建寨不旬日,病殂,年五十五。 以白矾大盐腌,归阿触胡御寨 葬之,后迁于坟山,号曰泰陵。

南宋苗耀《神麓记》

金太宗之死

吴乞买先患中风疾①,手足无力,半身不遂。约又一年,至天会三年乙卯,岁正旦,近侍扶掖而行,早见佛自东方随日出而现,从者皆视而瞻礼。吴乞买问:"汝等见甚?"皆云见

佛像在日傍云间。言末讫,吴 乞买昏困。再病中风,僵仆,殂 于明德宫,时年六十一。宗干、 宗维传大行皇帝自旨,急诏谙 版字极烈喝啰②,即帝位于柩 前,谥曰太宗文烈皇帝,葬之 坟山,号曰豫陵。

南宋苗耀《神麓记》

挞懒与宗盘

初,挞懒为元帅,宗盘为 上相,二人据内外之权,共图 不轨。兀术既平宗盘之难,驰 至燕山,以图挞懒。除鲁国王 挞懒为燕京行台左丞相签书, 杜充为京行台右丞相。命初下, 挞懒谓使者曰:"我开国之功臣 也,何罪而使我与降奴杜充为 伍耶?"不受命,遂叛。初欲南

① 吴乞买:金太宗名,姓完颜氏。

② 喝啰:金熙宗小名。

归朝廷,不克:既而北走,至 都监狱不也追而获之, 下祁州 元帅府狱。至九月十一日伏诛。

挞懒临刑尝谓兀术曰:"我 开国起义之功臣也, 尔与我之 功,固有间矣。今小酋在上,听 任谗邪,杀戮股肱,我恨图之, 晚也。我死之后, 祸必及尔, 请 速图之,无效我辈。" 兀术俯首 无言。

金人之陷山东,多挞懒之 力也。挞懒久居潍州,回易屯 田,遍于诸郡,每认山东以为 己有。其立刘豫也,深有悔吝。 山东之意。

挞懒画山东、河北图献于 虏主曰:"河北素号富庶,然名 藩巨邑, 膏腴之地, 盐铁桑麻 之利,复尽在旧河之南。我初 与中国议,以河为界。尔今新 河且非我决,彼人自决之以与 我也。岂可弃之;今新河为界, 寇河南者,盖挞懒时与皇甫伯、

则可外御敌国,内扼叛亡,多 沙漠儒州望云凉甸, 兀室遣右 有利吾国矣!"时吴乞买为虏 主, 粘罕之徒用事, 不得行之。 以挞懒请再四, 姑取清州, 聊 慰挞懒之意而已。后粘罕、吴 乞买既死, 挞懒专权, 遂力主 议以取山东。诸酋谋之: 若独 取山东,恐惊豫贼之心,或至 生事,不若废豫以取之也。豫 之废也,不惟积怨于诸酋,又 且山东为累尔。以是可见挞懒 本心止有意于山东。既得山东, 则遂其意矣。而河南之地欲守 之,则兵连祸结,卒无休息。欲 付于人,以修豫之故事,则知 后者必鉴豫之得失,不无二心。 于是割河南之地以归朝廷。朝 廷之得河南,缘挞懒之力也。不 然,则割地何不以旧河为界。斯 可见矣。

> 其后中心府拘国信使王伦 干馆,会诸路蕃军将欲叛盟,复

宗盘之徒阴谋叛逆,欲起兵,假 以复寇河南为名尔。

绍兴元年,挞懒避暑于蔚 州麻田大岭,下今诸隐藏被掳 逃者,家长罪犯死,产业、人 口半没官而半充赏及四邻之 家,共追赏钱三百万贯,发诸 蕃军。诣分诸路搜捕被掳亡者。 诸蕃为利所诱, 荀禺村民, 便 行凌虐。捶掠之下,间或得之。 苟非亡者,则曰:"尔当为我指 尔村或邻村所匿亡者一人,以 易尔身。"其人不得已而言之。 诸每得一亡者,则驱所匿之家, 拘收人口、财物,以及四邻,生 民无辜,立成星散。被害之甚, 不啻兵火。或各持梃聚集相保。 蕃军所至, 遂或斗敌。由是所 讨捕戮,积尸狼藉,州县囹圄, 为之一盈。

此令初下,始自蔚州,次 及易州、安肃、广信、保州、北 平、中山、祁州、庆源、信德

之境。黎元穷蹙,群起为盗。往往相宰耕牛,自焚舍庐,相率 上山,及三万余众,搜捕遂止。 此挞懒将反,故民为乱,而藉 以起兵也。

南宋张汇《金节要》

谋士乌陵思谋

粘罕死后,有乌陵思谋者, 本北辽合苏款①。女真居辽地, 俗呼熟女真,陕西熟户番之类 也。女真乌陵之姓者最为微贱, 小名撒卢母,本无名字。女践, 初起时,思谋方负柴,为粘罕 所掳,粘罕嘉其为人,遂以有 第石窟马之乳母妻之,命为相 提点。思谋奸狡多虑,善于周 身,女真中素称辨慧,机心。宣 和间,往来随奉,使作计议。使

① 合苏款:熟女真。

议燕地税赋及举兵南侵等事,皆予其谋,为用事之人。后以门下被掳人洛阳进士吴鼎、苏同立名曰"思谋",字仲远。粘罕以思谋忠,累充奉使有劳,令枢密院白身差权太原府少尹。至是粘罕死,思谋赴丧。

自粘罕死,穹庐内乱。太 行啸聚蜂起。思谋每夜展转无 寐,或披衣而坐,喟然而四: "可惜官人备历艰阻,以取天 下,而今为数小子坏之,我未 知其死所矣?"改官职,授宁远 大将军,迁沁南军节度使,知 怀州。太行义士破怀州万善镇, 思谋率兵民保城,集父老谕, 思谋率兵民保城,集父老谕, 思谋"尔等各抚谕子弟,无得扇 摇。南朝军来,吾开门纳王师。" 其奸诈如此。兀术凡军国大事, 皆容问之。

南宋张汇《金节要》

金代陈王兀室外传

兀室与国同姓完颜氏,母 妊三十个月生,名曰兀室①。长 而身长七尺余,音如巨钟,面 貌长而黄色,少须髯,常闭目 坐,怒睁如环。创撰女真文山。 动静礼法,军旅之事,暗合孙 吴。自谓不在张良、陈平之下。

初,兀术往祁州元帅府,朝 辞既毕,众官饯于燕都檀州门 里兀术甲第,夜阑酒酣,皆各 归。惟兀室独留,嗜酒,啮兀 术首曰:"尔鼠辈,岂容我啮哉? 汝之军马,能有几何?天下之 兵,皆我兵也!"言语相及,兀 术佯醉如厕,急走骑告秦国王 宗干云:"兄援我!"秦国王与 兀室从来胶漆,及谋鲁宋之后,

① 兀室:一作固新,即女真语"三十。

情转相好,遂言语遮护之曰: "兀室实有洒,岂可信哉?"兀 术出。次早,以辞皇后为名, 注 告皇后如前。后曰:"叔目行, 容款奏帝尔!" 兀术遂行。后具 以此情白东昏①, 使兀术亲弟 燕京留守纪王阿鲁追兀术,至 良乡及之。回, 兀术密奏。帝 曰:"朕欲诛老贼久矣, 奈秦国 王方便援之至此, 自山后沿路 险阻,如今朕居上善好处,自 作捺钵,凡我骨肉不附已者必 诬而夫之, 自任其腹心于要务 之要,此奸诈之萌,惟尊叔自 裁之!"是夜, 诈称有密诏入兀 室所居第宅,执而数之,赐死。 同男卧鲁南、撒瀛虎、盱 铁、 哥滋四子遇害, 右丞萧庆并子 男亦被诛。

南宋苗耀《神麓记》

完颜铸传

密国公畴字仲宝②,世宗 之孙,越王允常之子也。幼有 俊才,能诗工书,自号樗轩居 士。

宣宗南渡,亲王皆有门禁, 公以开府仪同三司,奉朝请家 居,止以讲诵吟咏为乐,时时 潜与士大夫唱酬,然不敢彰露。 正大大唱酬,然不敢彰露。 正大间,余入南京,因访僧仁 上人,会公至,相见欣然。其 举止谈笑,真一老儒,殊无骄 贵之态。后因造其第,一室萧 然,琴书满案。诸子环侍,无 俗谈,可谓贤公子矣。乃出其 所藏书画数十轴,皆世间罕见

① 东昏: 金熙宗完颜 被完颜亮刺死, 贬封东昏王。

② 密国公玮:金世宗之孙,故姓完颜。

五子,幼日守禧,字庆之。 年少亦有俊才,作诗与字画亦 可喜。状貌白皙,丰神秀彻如 仙人。公特钟爱,尝会予,指 其书画曰:"将以付斯人。"公 薨,崔立之变,皇族皆聚于禁 中,将北迁。庆之病死,年未 三十。公平生诗文甚多,晚自 刊其诗三百首,乐府一百首,号

金刘祁《归潜志》卷1

李纯甫传

薨,崔立之变,皇族皆聚于禁 李翰林纯甫,字之纯,宏 中,将北迁。庆之病死,年未 州襄阴人。祖安上,尝魁西京

① 谾 (lóng): 大长谷。

进士。父采仲文, 卒于益都府 治中。公幼颖悟,异常儿。初 为词赋学,后读《左氏春秋》, 大爱之,遂更为经义学。谕冠, 擢高第,名声烨然。为文法庄 周、左氏,故其词雄奇简占,后 进宗之, 文风由此一变。又喜 谈兵,慨然有经世志。泰和南 征,两上疏,策其胜负。章宗 容异,给送军中,后多如所料。 宰执奇其文, 荐入翰林。及北 兵起,又上疏论事,不报。官 宗南渡, 再入翰林。时丞相术 虎高琪擅权,擢为左司都事。公 审其必败,以母老辞去。俄而 高琪诛死, 识者智之。再入翰 林,连知贡举。正大末,由取 人逾新格,出倅坊州①,未赴, 改京兆府判官,卒于南京,年 四十七。

公为人聪敏,于学无所不通。少自负其才,谓功名可俯拾。作矮柏赋,以诸葛孔明、王

景略自期。由小官上万言书,援 宋为证, 其切。当路者以迂阔 见抑, 士论惜之。中年度其道 不行,益纵酒自放,无仕进意。 得官未尝成考,旋即归隐。居 闲, 与禅僧士子游, 惟以文酒 为事。啸歌袒裼②,出礼法外, 或饥数月不醒。人有酒见招,不 择贵贱,必往,往辄醉。虽沉 醉,亦未尝废著书,至于谈笑 怒骂, 灿然皆成文理。天资喜 士,后进有一善,极口称推,一 时名士,皆由公显于世。又与 之拍肩尔汝, 忘年齿相欢, 教 育抚摩, 恩若亲戚, 故士大夫 归府,号为当世龙门。尝自作 屏山居士传,末云。雅喜推借 后进,如周嗣明、张毂、李经、 王权、雷阔、余先子姓名、宋

① 倅 (cuì): 副; 副职。

② 袒裼 (xī): 脱去上衣,露出身体的一部分。

九嘉,皆以兄呼。而居土使酒 玩世,人忤其意,辄谩骂之,皆 其志趣也。其自赞曰:"躯干短 小,而芥视九州:形容寝陃,而 蚁虱公侯:语言蹇吃,而连环 可解;笔札讹废,而挽回万年。 宁为时所弃,不为名所囚,是 何人也耶?吾所学者净名庄周, 晚自类其文,凡论性理,及关 佛老二家者,号内稿。其余应 物文字,如碑志诗赋,号外稿。 盖拟庄子内外篇。又解《楞严 金刚经》、《老子》、《庄子》,又 有《中庸集解》、《鸣道集解》, 号为中国心学。西方文教,数 十万言。尝曰自庄周后,惟王 绩、元结、郑厚与吾, 此其所 学也。每酒酣,历历论天下事, 或谈儒释异同,虽环而攻之,莫 能屈,世岂复有此俊杰人哉! 金刘祁《归潜志》卷1

李师儿

晋参政持国,由经童入什, 得幸于章宗, 擢为执政, 一时 权势赫然。而张仲淹诸人游其 门、附以进用、时号"胥门十 垫"。泰和南征,宋人传檄,有 云经童作相, 监女为妃, 皆指 罪章宗。监女者, 元妃李氏, 其 家因罪,没入宫为奴婢,属监 户李氏。少给事太后, 童宗见 而悦之,及即位,大被宠嬖专 房,拜为元妃,势敌正后。其 兄喜儿,少尝为盗,夤缘至官 徽使①。弟帖哥,至近侍局使, 一家权势薰天。士大夫好进者, 往往趋附。南京李按察师,中 山李翰林著,皆与妃家结为亲, 独李怀州晏致辞不肯。后章宗

① **夤**(yí)**缘:攀附**上升。比喻拉扰关系,向上巴结。

崩,无子,元妃等与宰相撤谏 定策,立卫王。王世宗子,章 宗叔也。王既立,撒速欲专其 功,媒孽李氏罪恶①,以为尝为 厌胜事。卫王下诏,赐元妃死, 且废为庶人, 使天下止呼其小 字李师儿,其母王坐诛,兄喜 儿、弟帖哥皆窜北边,李氏一 族灰灭矣。当其盛时,不减唐 开元杨贵妃,然止于奢纵,不 能害政蠶民也。世言李氏姿色 不其丽, 性慧颖, 能迎合人主 意,以此幸于童宗。初不知书, 后见上好文,遂能作字,知文 意。妇人女子,变化有此哉! 金刘祁《归潜志》卷10

牙虎带

南渡之后,为将帅者,多 出于世家,皆膏粱乳臭子。若 完颜白撒,止以能打球称。又 完颜讹可,亦以能打球,号杖

子元帅。又完颜定奴,号二脆 羹。有以忮忍②,号火燎元帅 者。又纥石烈牙虎带,号卢鼓 椎,好用鼓椎击人也。其人本 出亲军,颇勇悍,镇宿泗数年, 屡破宋兵,有威,好结小人心。 然跋扈不受朝廷制,尝入朝,诣 都堂诋毁, 宰执亦不敢言。而 人主倚其镇东,亦优容之也。尤 不喜文士,僚属有长裾者,辄 取刀截去。又喜凌侮使者,凡 朝廷遣使者来,必以酒食困之。 或辞以不饮, 因并食不给, 使 饿而去。张用章尝以司农少卿、 行户部,过宿,见焉。牙虎带 召饮,张辞以有寒疾,牙虎带 曰:"此易治耳。"趣命左右持 **艾炷来,当宴令人拉张卧,**澽 爇艾干腹③。张不能争, 遂炙数

① 孽 (niè): 邪恶。

② 忮 (zhì): 嫉妒。

③ 爇 (ruò): 点燃、焚烧。

十。又因会宴,诸将并妻皆在 座。时共食猪肉馒头,有一将 妻,言案不食猪肉,牙虎带趣 左右易之。须臾食讫,问曰: "尔食何肉?" 其人对曰:"蒙相 公易以羊肉,甚美。" 牙虎带笑 曰:"不食猪肉而食人肉,何也? 尔所食非羊,人也。"其人大呕, 疾病数日。又御史大夫合住,因 事过宿,牙虎带馆之酒肉,使 妓歌于前。及夜因使其妓侍寝, 迟明将发,令妓征钱。合住愕 然, 牙虎带困强发其箧笥①, 取 缯帛,悉、以付妓,曰:"岂有 官使人,而不与钱者平?"合住 无以对而去。故司农御史,皆 不敢入其境,避之。又宿州有 营妓数人, 皆其所喜者, 时时 使一妓佩银符, 屡往州郡取赋 赂②, 州将夫人皆远迎, 号"省 差",行首厚赠之。其暴横若此。 及康锡伯禄为御史,上章言其 事,且曰:"朝廷容之,适所以

害之,欲保全其人,宜加裁制。" 然朝廷竟不能治其罪。后北兵 入境,移镇京兆,军败召还,道 病死。在东方时,卢鼓椎之名 满民间,儿啼亦可怖,大概如 呼"麻胡"云。

金刘祁《归潜志》卷6

王翛然

金朝士大夫以政事最著名者, 曰王翛然, 尝同知咸平府, 摄府事。时辽东路, 多世袭猛安谋克居焉, 其人皆女直功臣子, 骛亢奢纵,③不法, 公思有以治之。会郡民负一世袭猛安谋者钱, 贫不能偿, 猛安者大怒, 率家僮辈,强入其家,牵其牛以去。民因讼于官。公得

① 筍(sì):盛饭或盛衣物的方形竹器。

② 赇 (qiú): 贿赂。

③ 骜 (ào):同"傲"。

其情,令一吏呼猛安者,其猛 安者盛陈骑从以来,公朝服,召 至厅事前, 诘其事, 趋左右械 系之,乃以强盗论,杖杀于市, 一路悚然。后知大兴府,素察 、僧徒, 多游贵戚家。作过, 乃 下令,午后僧不得出寺,街中 不得见一僧。有一长老犯禁,公 械之。长老者,素为贵戚所重。 皇姑某国公主,使人诣公请焉, 公曰:"奉主命。"即令出,立 召僧, 杖一百死。自是京辇肃 清,人莫敢犯。世宗深见知,故 公得行其志也。公为人恬淡简 尽,颇留意养生,每食必以时, 过午则不食也。临终斋沐而逝, 于死生了然。其为吏之名,至 今人云,过宋包拯远甚。

金刘祁《归潜志》卷8

金代诗人吴彦高

先翰林尝谈国初宇文太学

叔通,主文盟时,吴深州彦高 视字文为后进,字文止呼为小 吴。因会饮,酒间有一妇人,宋 宗室子,流落,诸公感叹,皆 作乐章一阕。字文作《念奴 娇》,有"宗室家姬,陈王幼女, 曾嫁钦慈族。干戈浩荡,事随 天地翻覆"之语。次及彦高,作 《人月圆》词云:"南朝千古伤 心事, 犹唱后庭花。旧时王谢, 堂前燕子,飞向谁家。偶然相 见, 仙肌胜雪, 云鬓堆鸦。江 州司马,青衫泪湿,同是天涯。" 宇文览之大惊,自是人乞词,辄 曰:"当诣彦高也。"彦高词集, 篇数虽不多,皆精微尽善。虽 多用前人诗句,其剪裁点缀若 天成, 真奇作也。先人尝云, "诗不宜用前人语",若《天乐 章》,则剪截古人语,亦无害, 但要能使用尔。如彦高《人月 圆》,半是古人句,其思致含蓄 其远,不露圭角,不尤胜于字

文自作者哉。

金刘祁《归潜志》卷8

左光斗事略

左光斗,字共之,号沧屿,桐城人。万历三十五年丁未进士,授中书舍人,选入西台。及考选命下,进中丞。熹宗初,郑贵妃、李选侍皆请后封,公子,郑宁阳随上《移宫序封,公子,为宫序至。时赵帝是为家安,而群小错愕①,乃借势于魏忠贤,附进《百官图》,某宜告驱,某宜后击,某宜正射,花宣借攻,布置已定。

时公已草《忠贤广微三十 二新罪》,欲上,竟为家奴福生 泄露,矫旨削夺,公归。通籍 十八年②,橐如洗③。自分为权 奸所忌,万无生理,苦无计以

公至京,下镇抚拷讯[®],身 无完肤,坐赃二万^⑦。卒之夜,

① 错愕:仓卒惊惧。

② 通籍:此指做官。

③ 橐 (tuó) 如洗. 指清廉而 无余资。橐,口袋。

④ 珰 (dāṇg): 指宦官。

⑤ 缇(tí)骑:逮捕犯人的官吏的通称,此指明朝的锦衣卫校尉。

⑥ 镇抚:此指锦衣卫的官衙。

⑦ 坐赃二万:定罪贪赃二万。

长虹亘天、里中星陽、光灼灼、 大如斗。三日尸出,肢骸穿裂, 面目如生。是举也, 兄光零累 明万险几死,诸牛就系者十二 人。赤族之讹①,一日数十惊。 变产完赃,不满千余。合亲兄 弟辈入产,不满万余。株连同 堂同宗以及三族十族, 无一免 林, 浙西径山、天目, 浙东五 者。图图填满,流离载道,始 、充二万之数。思庙登极,②诛逆 珰,下诏优恤,初赠右都御史, 荫一子入监, 予祭葬。再赠太 子少保,予三代诰命。士民合 请庙祀以风世, 吴中诸当事捐 助有差。

清计六奇《明季北略》卷2

徐霞客传

徐霞客者,名宏祖,江阴 梧塍里人也。高祖经③,与宫寅 同举,除名。寅常以倪云休面

卷偿博进三千④,手迹犹在其 家。霞客牛里社⑤, 寄情郁然, 元对山水⑥,力耕奉母,践更徭 死、母夫人哭死、弟光先、光、、役,餍餍如笼鸟之触隅⑦,每思 扬去。年三十,母遣之出游。每 岁三时出游,秋冬觐省⑧,以为 常。东南佳山水,如东西洞庭、 阳羡、京口、金陵、吴兴、武 泄、四明、天台、雁荡、南海、 落迦, 皆几案衣带间物耳。有 再三至,有数至,无仅一至者。

> 其行也,从一奴,或一僧, 一杖,一袱被,不治装。不裹

① 赤族:杀戮全家族。

② 思庙:指崇祯皇帝。

高祖: 祖父的祖父。 \mathfrak{B}

① 博进:赌博所输的财物。

里社: 此指乡村。

③ 无对山水:沉默凝视青山 碧水。元, 玄。

⑦ 蹙蹙 (cù): 局促,不舒展。

拜见母亲。

游雁荡还,过陈木叔小寒山。木叔问曾造雁山绝顶否?霞客唯唯。质明已失其所在⑥。十日而返,曰:"吾取间道,扪萝上龙湫⑦,三十里,有荡焉,雁所家也。攀绝磴上十数里,正德间白云、云外两僧团瓢尚在。复上二十余里,其颠罡风逼人⑧。有麋鹿数百群,围绕而宿,三宿而始下。"其与人争奇

逐胜, 欲赌身命, 皆此类也。

已而游黄山、白岳、九华、 匡庐。入闽,登武夷,泛九鲤 湖。入楚,谒元岳。北游齐、鲁、 燕、冀、嵩、洛,上华山,下 青柯坪。心动趣归,则其母正 属疾,啮指相望也。母丧服

① 箐 (jīng):细竹名。

② 悬度绠汲:指悬空度险就 象井中的吊桶一样摆荡不定。绠,汲 水器上的绳索。

③ 木客:传说中的一种山中 怪兽,形颇似人,脚爪如钩。王孙: 猴子的别称。貗(jué)父:大猴。

④ **儚** (méng) **儚粥** (yù) 粥; 神态迟钝、面容谦恭的样子。

⑤ 本句是说,一生不曾在钻研、雕琢古文辞下功夫。语本扬雄《法言・寡见》:"今之学也……乡其 鑿帨。"擊,大带。帨,佩巾。

⑥ 质明:天刚亮的时候。

⑦ 扪:握,持。萝:萝藤,多 年生蔓草。龙湫:雁荡山上的潭名。

⑧ 罡 (gāng) 风: 高空的风。

⑨ 服阕(què):古人把服丧期 满解除丧服称为服阕。

图^⑨,益放志远游。访黄石斋于 闽,穷闽山之胜,皆非闽人所 知。登罗浮,谒曹溪,归而追 石斋于黄山。往复万里,如步 武耳①。由终南背走峨眉,从野 人采药,栖宿岩穴中,八日不 火食。抵峨眉,属奢酋阻兵②, 乃返。只身戴釜③,访恒山于塞 外,尽历九边阨寨。

归,过予山中,剧谈四游四极,九州九府,经纬分合,历历如指掌。谓昔人志星官舆地,多承袭傅会,江河二经,山川两戒,自纪载以来,多囿于中国一隅。欲为昆仑海外之游,穷流沙而后返。小舟如叶,大雨淋湿,要之登陆④,不肯,曰:"譬如涧泉暴注,撞击肩背,良足肤耳。"

两子九月,辞家西迈。僧 静闻愿登鸡足,礼迦叶,请从 焉。遇盗于湘江,闻被创死,函 其骨,负之以行。泛洞庭,上 衡岳,穷七十二峰,再登峨眉, 北抵岷山,极于松潘,又南过 大渡河,至黎雅,登瓦屋、晒 经诸山。复寻金沙江,极于犁 牛徼外。由金沙南泛澜沧,由 澜沧北寻盘江,大约在西南诸 夷竟,而贵竹滇南之观,亦几 尽矣。过丽江,憩点苍鸡足,瘗 静闻骨于迦叶道场⑤,从宿愿 也。

由鸡足而西,出玉门关数 千里,至昆仑山,穷星宿海,去 中夏三万四千三百里。登半山, 风吹衣欲堕,望见外方黄金宝 塔。又数千里,至西番,参大

① 步武:古以六尺为步,半步为武,比喻相距甚近。

② 奢酋阻兵:指明熹宗时奢 崇明作乱四川,兵围成都事。

③ 戴釜:指自备炊具。

④ 要 (yāo): 邀。

⑤ 瘗 (yì): 埋葬。道场: 佛 教诵经礼拜修身成道的地方。

宝法王。鸣沙以外,咸称夸国①,如述庐阿耨诸名,由旬不能悉。《西域志》称沙河阻远,望人马积骨为标识,鬼魅热风,无得免者。玄奘法师受诸魔折,具载本传。霞客信宿往返,如适莽苍,还至峨眉山下。托估客附所得奇树虬根以归②,并以《溯江纪源》一编寓予。

皆订补桑《经》郦注④,及汉宋 诸儒疏解《禹贡》所未及。予 撮其大略如此。

霞客还滇南,足不良行,修《鸡足山志》,三月而毕。丽江木太守侍'猴粮⑤,具笋舆以归⑥。病甚,语问疾者曰:"汉张骞凿空⑦,未睹昆仑。唐玄奘、元耶律楚材衔人主之命,乃得西游。吾以老布衣,孤筇双屦⑧,穷河沙,上昆仑,历西域,题名绝国,与三人而为四,死不恨矣。"

① 夸 (yí) 国: 夷国。

② 估客: 贩货的行商。虬(qiú)根:盘卷奇伟的树根。

③ 《禹贡》:《尚书》中的篇名。

④ 桑《经》:指汉代桑钦撰写的《水经》。郦注:指北魏郦道元为《水经》作的注释。

⑤ 倂 (zhì);储备。

⑥ 笋 (sùn) 舆: 竹轿。

⑦ 凿空:拓开通道。

⁸ 第 (gióng): 竹杖。

清王思任载《虞初新志》卷

1

平民王朝佐

王朝佐,清源人,负贩为 生。

万历已亥,中常侍马堂推 清源④,横甚。诸亡命无赖从者 数百人。白昼手锒铛通衢⑤,睨 良家子富有力者⑥,籍其业之 半⑦。佣夫里妇,负斗粟尺布往 贸易者,直搤而夺之⑧。少谁 何⑨,辄以违禁论,髡为城 旦⑩,没入田僮。有能告者,以 十之三畀之。于是中家以上大 率破,远近萧然罢市矣。

朝佐,庸者也,不胜愤,凌 晨,仗马箠挝中使门^①,清见。 州民欢呼,荷担随以万数。堂 惧,不敢出,则令戟士乘墉发

① 支缀:不连贯。

② 间关: 道路崎岖展转而行。

③ 颂 (róng) 系: 有罪入狱而 未加刑具。

① 推 (què): 专权。

⑤ 锒铛(láng dāng);铁锁链, 是一种刑具。

⑥ 睨 (nì): 斜看, 窥视。

⑦ 籍:没收。

⑧ 益 (è), 握住。

⑨ 少谁何:稍一诘问。

① 马箠 (chuí): 马鞭。

强弩①,伤数人。众益沸。朝佐 攘臂大呼,破户而入,纵火焚 其署。堂有心腹王炀者②,负而 趋以免。毙其党三十七人,检 视之,皆郡国诸偷,臂上黥墨 犹新也。御史某,惧失中使欢, 隐其情,以格斗闻。上怒,王 炀以救不早逮系,下朝佐御史 治。

时欲尽录诸胁从者,朝佐 曰:"死吾分耳,吾实为首,奈 何诛及他姓?"时郡守李士登争 之力,欲曲赦;而郡人副使傅 光宅疏于朝,力攻御史,皆不 能得。狱具弃市③,临刑倔强, 挺颈待刃。时七月二十有六日 也,天地昼晦,观者数千人,无 不叹息泣下。

朝佐无子,有母及妻,郡 大夫厚恤之。清源渚大贾心德 朝佐,岁时僧遗不绝,而中使 始顿耻①。故州民益思朝佐不 監③,立祠祀之。 明朱国祯《涌幢小品》卷9

查氏女

万历间,倭寇之乱,缘日本国王正妃卒,王思中华女子艳丽,遗将入寇,沿海掳掠。至盐官州,猝不及备,官吏弃城逃窜。有查氏女者,年已离。有查氏女者,年已寓。有查氏女者,年已寓。至,众父兄同众奔避,母:"女儿是弱,不能追随,途中虑有牵顺,保晋于祸,遂中虑有牵顺,保晋于祸,恐亦不致遽,以兄泣舍而去。女平行,父兄泣舍而去。女平

① 婧 (yōng): 高墙。

② 王炀 (yáng): 人名。

③ 狱具:判决。弃市:死刑。

① 戢 (jì); 收敛。

⑤ 不置:不止,不停。

⑥ 及瓜:本义为任职期满,此 指待嫁。

⑦ 遽 (jù):急,突然。

阅《本草》,见有药名闹杨花者, 服之即死, 调时可醒, 预己市 得,遂密缝上下衣,研药为末, 以俟。闻寇入城,遽吞之毙。倭 入室,见女颜色如生,抚之温 软,冀可救活, 日容貌倾城, 不 忍舍去负之入舟。逾时而苏,见 身卧海舶,诸女环泣,细询之, 知同被难者。女慰之曰:"毋徒 怖恐能从吾谋,似可脱难。"诸 女密商之,女授以计。缘倭将 为王觅妃, 故无敢犯诸女。及 舟抵日本,倭将见美女无羔,欢 欣鼓舞,以献国王。王见查氏 女,遂其欲,命通事告以册立 正妃之意。女曰:"我中华人, 愿与中华女子为伍。王若能尽 出本国宫女, 而以同来诸女为 宫人,则唯王所命。"王以其娇 弱女子,何能为,喜允之。命 扶入宫;开合欢宴。女同诸女 酌酒劝王,密以前药入酒,王 遽吞之,不觉眩晕,意谓醉矣,

拥女入大内,欲褫其衣①。正支 吾间, 王瞠目流涎而倒, 不知 人事。女搜得兵符,唤诸女同 出外廷,传通事谕倭将曰:"王 问悉我家有径寸珠,能定飓风, 命我去取,作镇国之宝。尔诸 将速备巨舟偕往。"倭将验兵 符,信之,遣一旅同诸女扬帆 西归。次日,王不视朝,主弟 潜入大内探之,见王僵卧于寝, 弑之自立。世子怒,各兴其党, 互相攻击, 其国大乱, 故无追 者。女至盐官城下,已有警备, 命通事唤城上长官,女告以故, 官狐疑未决。女即回, 先以酒 犒倭将等曰:"尔等其各饱餐以 待。"众皆药,醉饱而倒,报官 并戮之。诸女归,官不发一矢 而得倭将首级,遂报大捷,旌 查女之门②,而各官晋秩有差。

① 褫 (chǐ): 脱衣。

② 旌:表彰。

梦厅曰:"奇伟者女,无耻者官。寇至则逃窜,寇退则警备。始终雌伏可也,奈何冒查女之功,而膺爵赏!吾见其衣冠楚楚,与拜受巾帼等耳。或曰:雌飞自然雄伏,造化若循常理,焉有此奇闻。

请吴芗厅《客窗闲话》卷1

王相尧

王相尧,字师舜,号容斋。公生而岐嶷①,音吐若钟。早岁即为陆文裕公所器,补博士,名鹊起②。已入赀为上舍③。公于书无所不窥,尤究心国朝典故及濂洛关闽之学④。时分宜为祭酒⑤,叩公经济,迎刃而解。故于诸生中,绝怜爱之。

一日,选从比部郎^⑥,恤刑河南。公举欧阳崇公语"我与死者求生,求生不得,我与死者两无憾",以微讽比部。时有

一用斧杀人事,公潜以"用"字改"甩"字,曰:"姑易一字,以全一命乎?"其仁厚如此。

嘉靖癸丑岛夷内讧⑦,上海议筑城。巨室以廛价高,多梗议。公独奋然先撤屋输地于官。城完,公破产居多,囊赀亦罄。公遂绝间进取,辟一舍,题曰"容斋",日箕踞吟咏其中。常曰:"我无他过人,独于人无所不容。事至物来,理恕情遣,讧侮宁及我哉?"人以是服公度量。

公学博行高, 乃以数奇屡

① 岐嶷 (qí nì):原形容山势 高峻,后引申为幼年聪慧。

② 鹊起:因势奋起。

③ 已:不久。赀(zī):同"资"。

④ 濂洛关闽之学:宋代理学。

⑤ 分宜:严嵩。

⑥ 比部郎:刑部司官。

⑦ 岛夷:这里指日本,因倭寇侵扰明东南沿海地区,故称。

蹶①。当分宜柄国,或劝公往 谒、美官可立得也。公愀然 曰②:"士固有命,吾岂以于谒 取荣耶?"后世庙登遐③,覃恩 宇内④,部使者列上公行,例授 衙河南光州判,从公恤刑惠政 故也。

> 寿考而终,海上称为耆硕。 明范濂《云间据目抄》卷1

獉 浅 玉

女帅秦良玉,石柱土司所属人也。生而警敏,多机智,父母皆爱怜之。有兄,莽夫也。良玉五六岁时,邻人被窃.多方构之,不得,与其父咨嗟叹息。良玉曰:"无事多求,此必米具所为也。"邻曰:"何以知之?"玉曰:"我本不识具,日者潜窥汝室,彼者以我为幼,不之避,倏又一人来,呼曰:'米具。汝何为耶?',具即与耳语而去。是

夜被偷,非具而何?"缉之,果 得。

及笄时,土俗皆自择夫,春 秋之际,纵少男女于山野,唱 歌求配。有马生者,土司。年及冠,无父母昆季,美 西好是香,之。玉一见, 一里。父母为,也。"等后 一里。父母为,也。""事不是道。""事不是道。""事不是道。""事不是道。""我是 一样,我们。""我们不够者。我们不会问。是一样,我们不会问。我们是一样。""我们不会的人。""话。"有什么一样,我们不会的人。""话。"有一样,我们是一样。"话。"有一样,他们是一样。"我们是一样,他们是一样。""我们是一样,他们是一样。""我们是一样,他们是一样,他们是一样。""我们是一样,他们是一样的是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是一样,他们也是他们也是一样,他们也是他们是他们也是他们也是一样,他们也是他们也是他们也是他们是他们也是他们也是

① 数奇 (ji): 坎坷, 不顺利。 蹶: (政治上的) 跌落, 挫折。

② 愀 (qiǎo) 然: 脸色改变的 样子。

③ 登遐:死(讳称)。

④ 覃恩:广施恩泽。

以治身心则有余,非我辈救时 之策也。曷求富强之学,以成 我愿。"生乃购备韬铃武略及三 农致富等书数十种闭户论讲。 年余,玉曰:"得之矣!"乃出 门,遍历荒山,得无主之地数 十顷, 归而尽有所有, 皆易钱, 不足,乞贷父兄亲族以益之。使 生置芋粟, 一名包谷, 此贱而 易成之物,遍撒山地。玉乃日 游里闾,结好众徭妇,得其爱 戴心,谓之曰:"本年当大旱, 救荒之计, 我已密布山间, 将 「来成熟时,可以周济汝等,但 须为我照料耳。"众妇皆悦,为 之挟刀巡逻。秀实时、争为收 割,不失一茎。时果夏秋无雨, 禾苗枯槁, 唯此独茂。 生乃计 口授徭妇粟,欢呼拜谢而去。尚 余千钟, 粜之, 得千余金, 偿 债之外, 犹称小康。次年, 徭 妇皆来请种愿为耕耘。玉曰: "今年应涝,惟稷独成。"购种

遍播之。夏秋果大雨,诸各皆湮没,稷高丈余,不畏水,又 莸丰收。仍分给酬劳外,剩数 千钟,粜之,大富。起厦屋,居 之。他寨官民皆乏食,流为盗 贼,而石柱赖以无恙。

言?"玉曰:"富者盗之饵。且 邻寨饥寒,有不觊觎我者①?我 司官素懦弱,又不知训练,猝 遭强暴,鲜不倾覆!是则可忧` 也。君速购铜铁木石,觅巧匠, 我将仿诸葛制连弩, 傅以见血 封喉之药,作救急计也。"干是 做劲弩千张,伏垣外,夜则埋 机当路。凡藏粟帛之处,半穴 其地做窖,中布铁蒺藜,亦傅 毒药,上以板覆之。内室财帛 皆露,板皆作机,自行无碍,人 踏之,触机翻转,颠入窖,着 蒺藜, 立死。布置方罢, 而邻 寨果生心矣,使数十人行窃,知 生家富, 先攻其室, 为连弩射 死者半。破宅门入,皆奔仓库, 颠入窖死者又十之六七。仅剩 十数贼,邻人救至,咸缚之送 司。于是邻寨借以为词,遍激 各寨,群起而攻之。土司驱市 人而战,大败,遂杀土司,寨 民大恐。公议良玉之夫系土司

宗族,应袭职。众曰:"不如其 妻。" 群入生家, 坚请良玉堂土 司印,以御寇。玉曰:"御侮之 道,须众齐心,如臂指之加使, 乃克有功。若人各一心, 前车 可鉴,是死我矣。君辈能听我 号令否?"众皆曰:"凡我寨民, 所得以温饱者,皆出夫人之赐, 谁不愿为效命! 如有异志, 众 共戮之。"良玉察其情切,乃出 视事。先点千人,各予连弩一 张,一发十矢,命其兄统领,射 退乌合之师。于是略其地方三 百余里,料其民得十万余众。立 为大寨,居中,以亲信者同住。 环作小寨,居其民,择其强壮 者, 训以兵法, 坐作进退, 井 井有条。寨外掘长沟围匝,壕 中皆置毒蒺藜,上覆机板,并 如居室法,外伏毒弩。寨之四

① 觊觎(jì yú): 非分的冀望或希图。

隅,树长木,木颠以辘轳悬作 屋,穴孔向外,以老花近视二 镜叠作筒,安孔中,即千里镜 也,能睹百里外人马,使能书 者居其上,以长绳悬铃达内营, 名曰天观,一有所见,即书条, 摇铃报信。又掘地三四丈,埋 甕, 使耳听者卧其上, 能闻百 十里人言马嘶, 亦以铃索达内 营,名曰地听,一有所闻,亦 如前录报。再远,则广布细作, 故远近巨细,无不周知。又作 连翔阵,人各执喷筒,以毒药 煮细沙,晾透,纳筒中,每伍 间弩手一排护之。战必抢上风, 顺风扬沙,入人目,即迷疼不 可开,弩手枪手继之,是杀瞽 目也,故易胜。时败去之贼,复 邀洞獠大举而来。先驱牛羊驼 马在前,土车随之。至寨前,触 弩机,中箭者,畜牲耳。箭尽, 即以死畜并土车填壕,一拥而 入。则良玉已遁, 遗有粮食甚

广,众皆以为得计,居之不疑。 未几,寨中地震,火炮直冲,顷 刻寨地皆陷,粮食中火箭火球 竟发, 烟焰迷空, 死者数千人, 余贼争奔出寨,则围兵四合,众 皆请降。良玉审其为恶者诛之, 肋从者释缚, 赏以口粮, 曰: "去留任汝。" 咸感德畏威,皆 曰:"愿从夫人,虽死不去。"又 益数千人,万寨咸服。乃教以 屯田富强之法,遂雄据一方。生 大悦,曰:"方贼之劫寨,卿何 预知之?"曰:"得天观地听力 也。贼来时,畜牲在前,土车 在后,早已见闻得报。我知此 法,前寨必破,故退伏于外,而 以地雷火炮伏寨中。彼见寨中 多粮食, 谅必停留, 不知中留 火箭火球等物也。彼方住歇,我 使人由地道燃火线轰击,贼已 胆裂,外又促之,进退不得,有 不降哉!今以降人居外屯田,有 益无损,是以日见富强。"生曰:

"今富贵全矣,卿诚天神也。"良玉曰:"富不过百万,贵不过土司,卑卑者何足道哉。行将建大功于国家,膺天朝之高爵厚禄,力吐英雄之气耳,君姑待之。"此前明崇祯间事也。

请吴芗厅《客窗闲话》卷3

陈圆圆传

圆圆,陈姓,玉峰歌妓也, 声甲天下之声,色甲天下之色。 崇祯癸未岁,总兵吴三桂慕其 名,赍千金往聘之①,已先为田 畹所得。时圆圆以不得事吴怏 怏也,而吴更甚。田畹者,怀 宗妃之父也,年耄矣。圆圆 流水高山之曲以歌之,畹每击 节,不知其悼知音之希也②。

甲申春,流氛大炽③,怀宗 宵旰忧之④,废寝食。妃谋所以 解帝忧者于父,畹进圆圆。圆 圆扫眉而入⑤,冀邀一顾,帝穆

① 赍 (jī):携带。

② 希:稀少。

③ 流氛:李自成起义军的声势。

④ 旰 (gàn): 晚。

⑤ 扫眉:画眉。

然也,旋命之归畹第。时闯师 格珀畿辅矣, 帝急召三桂对平 台,锡莽玉①,赐上方,托重寄, 命守山海关。三柱亦慷慨受命, 以忠贞自许也。而寇深矣,长 安富贵家胥阜皇②。畹忧其,语 圆圆,圆圆曰:"当世乱而公无 所依,祸必至。曷不缔交于吴 将军, 庶缓急有藉乎?" 畹曰: "斯何时,吾欲与之缱绻③,不 暇也。"圆圆曰:"吴慕分家歌 舞有时矣,公鉴于石尉④,不借 人看。设玉石焚时, 能坚闭金 谷耶⑤? 盍以此请, 当必来, 无 却顾。"畹然之,遂躬讶吴观家 乐®。吴欲之而故却也,强而 可。至则戎服临筵, 俨然有不 可犯之色。畹陈列益盛,礼益 恭。酒甫行,吴即欲去。畹屡 易席,至邃室,出群姬调丝竹, 皆殊秀。一淡妆者,统诸美而 先众音,情艳意娇,三柱不觉 其神移心荡也。 遷命解皮服,,

易轻裘,顾谓畹曰:"此非所谓圆圆耶?洵足倾人城矣⑦!公宁勿畏而拥此耶?"畹不知所答,命圆圆行酒。圆圆至席,吴语曰:"卿乐甚?"圆圆小语曰:"红拂尚不乐越公⑧,别不迨越公者耶⑨?"趺颔之⑩。酣饮间,警报踵至,吴似不欲行者,而不得不行。畹前席曰:"设寇圆属、克等何?"吴遽曰:"能以圆圆见赠,吾当保公家,先于保国

① 锡: 赏赐。

② 长安,此指北京。胥,皆。

③ 缱绻(qiǎn quǎn): 缠绵,此 指拉关系,套近乎。

④ 石尉:晋人石崇。

⑤ 金谷:石崇所修金谷园,多 蓄珍宝美女,奢逾王公。

⑥ 迓:迎。

⑦ 洵:诚然,实在。

⑧ 红拂:隋朝杨素的侍婢。越公:隋朝越国公杨素。红拂不愿侍奉杨素,夜奔李靖。

⑨ 矧 (shěn): 况且。迨: 及。

① 颔:点头。

也。"畹勉许之,吴即命圆圆拜辞畹,择细马驮之去^①,畹爽然无如何也。

帝促三桂出关,三桂父督 理御营名骧者,恐帝闻其子载 圆圆事,留府第,勿令往。三 桂去,而闯贼旋拔城矣。怀宗 死社稷。李自成据宫掖,宫人 死者半, 逸者半。自成询内监 曰: "上苑三千,何无一国色 耶?"内监曰:"先帝屏声色,鲜 佳丽。有一圆圆者,绝世所希, 田畹进帝而帝却之。今闻畹赠 三桂,三桂留之其父吴骧第中 矣。"是时骧方降闯,闯即向骧 索圆圆,且籍其家,而命其作 书以招子也。骧俱从命,讲圆 圆。自成惊月喜,遽命歌,奏 吴歈②,自成蹙额曰:"何貌甚 佳而音殊不可耐也。"即命群姬 唱西调,操阮筝琥珀,己拍掌 以和之。繁音激楚, 热耳酸心。 顾圆圆曰:"此乐何如?"圆圆

曰:"此曲只应天上有,非南鄙之人所能及也。"自成甚嬖之③,随遣使以银四万两犒三桂军。

① 细马: 小马。

② 歈 (yú): 歌。

③ 嬖:宠幸。

以殉国难。何乃隐忍偷生,训以非义,既无孝宽御寇之才①,复愧平原骂贼之勇②。父既不能为忠臣,儿安能为孝子乎?儿与父决。不早图贼,虽置父鼎俎旁以诱三桂③,不顾也。"随效秦庭之泣④,乞王师以剿巨寇,先败之于一片石。

是时也, 闯胆已落, 一鼓

可来。三桂复京师,急觅圆圆。 既得,相与抱持,喜泣交集,不 待圆为闯致说,自以为法或 追穷,听其纵逸而不复问以为关。 。 受王封,建苏台,营郿则每 大风之章即则。圆圆十年发扬蹈后之容, 发剑起舞,作发扬蹈后之容。 圆圆即捧觞为寿,以为其神故 贯。 圆即捧觞为寿,以为其神故 专,之宠数十年如一日。其蓄 ,作,明结天下士,相

① 孝宽:北周韦孝宽,善用兵,屡御强敌。

② 平原:东汉平原人祢衡,多 才尚气,曾痛骂曹操。

③ 鼎:古代烹饪器,容积较大,多用来煮肉。俎(zǔ):割牲用的砧板。

④ 秦庭之泣:指春秋时楚国 大夫申包胥哭于秦庭求兵救楚事。

⑤ 发扬蹈厉:指挥剑奋起,顿 足示勇的舞蹈动作,多用以表现精 神振奋,意气风发的情志。

传曰多出于同梦之谋,而世之 不知者。

清陆次云载《虞初新志》卷

史可法传

史可法字道邻,北京锦衣 卫籍,河南祥符人。登戊辰进 士,河南祥符人。登戊辰进 士,初授陕西凤翔府推官, 中部主事,转安庆道。援庐、桐 之间,与流寇张忠相持,多 战胜,加巡抚衔。三年,转 级胜,加延抚衔。三年,转 级十条城长令,朱 位置。以十条城长令,朱 边上等语。或有上明者, 京 次,而 之。 以十条城长令,大约 由 以上等语。或有上可法书, 京 次,亦像, 亦像, 亦成,亦是, 亦成,而已。

崇祯十三年,清兵深入内 地,可法御之庙湾河口,预埋 火器于河北待之。清人畏可法 素望,退去。寻得升南京兵部尚书,李贼致书盛推许。明年,战于南阳夏镇之间,贼退遁。北都既陷,先帝殉社稷,可法与姜阳广等欲拥立潞王。适马士英以福藩至②,前议不果。遂正位南都,以定策勋进内阁大学士兼兵部尚书。设四镇于江北,靖南侯黄得功屯扬州,兴平侯高杰屯河南,东平侯刘泽清屯淮上,广昌伯刘良佐屯仪真北,备战守。

时与同官马士英不合。士 英专谀佞,自宠荣,货滥无远志,道主于淫溺③。可法自请出驻扬州,以联络诸镇。时诸镇 骄,不肯属可法。靖南先之,三 镇乃听调。然率多不奉命,高 杰至欲擅屯扬州自便。可法力

① 束脩:此指礼品。

② 福藩: 指明福王朱由崧。

③ 道:诱导。

不足以制之,但以诚感。所日 议恢复兵北出,逡巡未有应也。 可法军中自奉俭,与下卒同衣 食,轻赏赉,每以忠义相激劝。 军饷至,辄散给不宿①,幕中尝 无百金贮。

甲申四月初九日, 史可程 (系可法弟)为清所任,致书可 法,招之归清,可法不应。十 一月,清摄政王复遗书于可法, 意以故君未葬,新君不得即位。 且曰君父之仇不共戴天,《春 秋》之义有贼必讨。又云南州 诸君子,每有大事辄相筑舍②, 昔宋人议论未守,兵已渡江,可 为殷鉴云云。书函题史圣人启。 可法答书曰:"南国得接好音, 随遺使问讯吴将军。未敢遽诵 左右, 非委隆谊于草莽也, 诚 明大夫无私交之义。今倥偬之 际,忽捧琬琰之章③,真不啻从 天之降也④。讽读再三,殷殷至 意, 若以逆成尚稽天讨, 烦贵

国忧,某且愧且感。左右不察,谓中国臣民偷安江左,竟忘君父之仇,敬为大国一详陈之。我大行皇帝敬天法祖⑤,勤政爰民,真尧舜主也。以庸臣误国,致有三月十九日之事。某待罪南枢⑥,救援无及,师次淮上,凶问遂成。地折天崩,山枯海泣。嗟呼!人孰无君。虽肆某于市朝⑦,以为泄泄之戒⑧,亦奚足谢先皇帝于地下哉!尔时

① 不宿:指不过夜。

② 筑舍:"筑室道谋"一语的 省略,谓在路旁造房舍,却向行人请 教。喻人多口杂,意见不一终不成 事。

④ 不啻 (chì): 不异于。

⑤ 大行皇帝: 具有崇高德行的皇帝, 此指崇祯皇帝。

⑥ 南枢:南明政权的朝廷中枢,时史可法任兵部尚书。

⑦ 肆:执行死刑后陈尸示众。

⑧ 泄泄 (yì): 闲散驰缓。

南中臣民哀恸如丧考妣,无不 拊膺切齿, 欲悉南中之甲立翦 凶仇。而二三老成谓国破君亡, 宗社为重,权与迎立今上,系 中外之心。今上非他,神宗之 孙,光宗犹子①,而大行皇帝之 兄也。名正言顺,天与人归。五 月朔日,驾临南都,万姓欢呼 夹道, 声闻数里。群臣劝讲, 今 上悲不自胜, 让再让三, 仅允 监国。迨臣民伏阙屡请,始以 十五日正位南都。从前凤集河 清②瑞应非一。即告庙之日③, 紫气如盖④,祝文升雪,万目共 瞻,欢传盛事,大江涌楠梓教 十万根,助修宫殿,是岂非天 意哉? 越数日,遂命某视师江 北,刻日西征。忽传我大将军 吴三桂借兵贵国,破走逆成。大 国入都,为我先皇帝后发丧成 礼,扫清宫阙,抚戢群黎⑤,且 免剃发之令,示不忘本朝。此 等举动振古铄今,凡为大明臣

子,无不长跪北望,顶礼加额[®],岂但如明谕所云'感恩图报'已乎?谨于八月薄治筐篚^⑦,遣使犒师,兼欲请命鸿裁,联兵西讨。是以王师既发,须次江淮[®],乃辱明诲,引《春秋》大义来相诘责。然此又为列国君薨,世子应立,有贼不

① 犹子:兄弟之子。

② 凤集河清:凤凰飞集,黄河水清,古人认为是吉祥的征兆。

③ 告庙之日:指福王登基祭告祖先的盛典之日。

④ 紫气如盖:紫色的祥瑞光 气象伞盖一样出现在天空,古人视 为帝王出现的先兆。

⑤ 戢(jí):聚集。群黎:平民百姓。

⑥ 顶礼: 跪地以头承尊者的脚, 本为佛教徒的最敬礼, 后多用于书面语中表示敬意。加额: 以手加额, 表示庆幸。

⑦ 筐籠:竹器名,方形为箧, 圆形为篚,古人多用筐篚承装敬献 的食品。

⁸ 须: 侍。次: 驻扎。

- ① 青宫:太子的东宫。崇祯皇帝自杀后,太子出奔,存亡莫测。
- ② 紫阳:宋人朱熹。《纲目》: 指朱喜所著《资治通鉴纲目》。
- ③ 莽:指西汉末年的王莽,曾 纂帝位,建立新朝。
- ④ 光武:指光武帝刘秀,为东汉的开国君主。
- ⑤ 丕:指魏文帝曹丕。山阳: 指汉献帝刘协。公元 220 年,曹丕废 汉献帝,建立曹魏政权,贬刘协为山 阳公。
- ⑥ 昭烈:指三国时蜀主刘备, 死后谥曰昭烈皇帝。践祚:登基称 帝。
- ⑦ 怀:指晋怀帝司马炽。愍(mǐn):指晋愍帝司马邺。二人为西晋的末代君主。晋元:指晋元帝司马睿,为东晋的开国君主。嗣基:继承皇位。
- ⑧ 徽:指宋徽宗赵佶。钦:指宋钦宗赵桓。蒙尘:指靖康元年(公元1126年),金兵攻开封,俘虏徽、钦二帝事。
- ⑨ 宋高:指宋高宗赵构,为南宋的开国君主。缵统:承续帝业。
- ⑩ 玄宗:指唐玄宗李隆基。幸蜀:指安史之乱时,唐玄宗奔四川事。

子即位灵武①,议者疵之,未尝 不以行权,幸其光复旧物也。本 朝传世十六, 正统相承, 自治 冠带之族,继绝存亡,仁恩咸 被。贵国昔在先朝,凤唐封号, 载在盟府,宁不闻乎? 今痛心 本朝之难, 驱除乱逆, 可谓大 义深著干《春秋》矣。皆契丹 和宋②,止岁输以金缯;回纥助 唐③,不私其土地。况大国笃念 世好, 兵以义动, 万代瞻仰, 在 此一举。若乃乘我难,窥此幅 员④,为德不卒,是以义始而以 利终,为贼人所窃笑也, 贵国 岂其然?往者先帝轸念潢池⑤, 不忍尽戮,剿抚互用,贻误至 今。今上天纵英明,刻以复仇 为念。庙堂之上,和衷体国:甲 胄之士,击楫枕戈;忠义民兵, 愿为国死。窃以为天殄逆闯,当 不越于斯时也。语云:'树德务 滋,除恶务尽⑥。今逆成未服天 诛, 谍知已卷西秦, 方图报复。

不特本朝不共戴天之仇,抑贵国除恶未尽之忧也。伏乞坚同仇之义,全终始之德,合师进讨,问罪秦中,共枭逆成之头,以泄敷天之愤⑦。则贵国义闻,炤耀《春秋》。本朝图报,唯力是视。从此两国世通盟好,传之无穷,不亦千载一时哉!至

① 太子:指唐玄宗的太子李亨。唐玄宗奔蜀后,李亨在宁夏灵武县自立为帝,是为唐肃宗。

② 契丹:古代民族名,宋时国 号为辽。和宋:指公元1004年,辽、 宋在澶州议和事。按和约,宋每年给 辽银十万两,绢二十万匹。

③ 回纥(hé):古代民族名。安 史之乱期间,曾两次派兵协助唐政 府军作战,不曾提出领土要求。

④ 幅员:指国土。

⑤ 轸念:深切思念。潢池:池塘。此用《汉书·龚遂传》"赤子盗弄陛下之兵于潢池中耳"语,喻崇祯皇帝认为李自成不是有意作乱。

⑥ 语见《尚书·泰督》,《泰 智》尽字作本。

⑦ 敷天: 普天。

于牛耳之盟①,则本朝使臣久 已在道,不日抵燕,奉盘盂从 事矣。某北望陵庙,无涕可挥, 身蹈大戮,罪应万死。所以不 即从先帝者,实为社稷之故。 《传》曰:"竭股肱之力,继之 以忠贞。'某处今日,鞠躬致命, 克尽臣节,所以报也。惟大国 实昭鉴之。"

廿二日, 清兵抵西门。不

攻城,但曰:"吾假道渡江,秋 毫无所犯。"令军中凡取火,就 民居外持火具立,俟得火即行。 法不得一语。附城数十里百姓 安之,无怖惧。可法既密使人 之黄得功, 使驰救, 又治神炮 西门, 腕清兵大队至, 辄击杀 数千人于一二十里之外。清兵 怒,还炮击城。楼圮辄修,固 守待援。越三日, 喧传黄兵救 至。登城望旌旗,皆是兵,头 裹衣甲皆非清制, 步骑半, 约 可七八百人。有南人声呼关云: 得功且继至。时城中危惧,闻 有救,欢声如雷。守者未及白 可法,辄开关纵入城。则挺兵 杀,尽弃其头裹,然后知清兵 伪为黄者也。

先是,可法移文呼救黄得

① 牛耳之盟:古时诸侯会盟时,割牛耳取血,各方分别饮牛血为暂。

② 逆战:迎战。

功者, 半道为清人所得。话高 后二千之往泰州者,半道降清。 清皆令弃盔甲兵器,空手去。而 以其装代为黄兵, 故守关者不 疑,得以入。可法欲巷战,兵 散, 左右从者百余人耳。即欲 死,左右曰:"天下事尚可为, 公死, 无有议及朱家公举 者①。"强被诃法出北门。可法 不肯, 坐参将张弘家, 自刎死。 清兵屠旧城,男子无少长皆死, 妇女尽缚归营。今日,"有守新 城者,如法。"新城门开,得不 屠。清乃收可法尸,具奏厚葬 之。嗣三吴兵起②,咸曰可法尚 在, 竞借其声相慰奋云。可法 年仅四十二岁,早失偶,不娶, 无子。

清查继佐《国寿录》卷2

靖南侯黄得功

黄得功,号虎山,谥忠烈。

1

① 朱家公:指朱氏明王朝的 皇帝及诸王。

② 嗣:继而。三吴:此指以苏 州市为中心的江南一带,时江南各 地纷纷起兵抗清,而以江阴、嘉定两 地最为突出。

③ 骄蹇 (jiǎn): 傲慢不顺。

④ 乃心王室:指黄得功忠于朝廷。语本《书·康王之诰》"虽尔身在外,乃心罔不在王室"。

时御史黄澍与左梦庚等率 兵东下,称清君侧。朝廷命得 功及总兵方国安、文臣阮大铖、 朱大典等,并内官数人,咸统 众屯芜湖。帝既入得功营,得 功痛愤。十三日,令士卒蓐 食①,还救京城。过太平,闻满 兵是日已得京城。不得已,复 还芜湖。时广昌伯刘良佐率兵 二万,屯上新河,纵兵淫掠,居 民苦之。满兵既至,驻天坛,百 姓往诉之。豫王遣兵五十往谕 降,良佐遂以兵降,所统二万 人各拔腰刀,互割顶发,一刻 皆头如雪。良佐遂为满人前驱, 趋芜湖。时芜湖诸营兵尚二十 余万。

十四日,诸文武相与谋奔 杭州。以督臣朱大典、总兵方 国安皆浙人,于是,议命二人 率所部先发引道。都督杜弘域, 杜松侄孙也,令护帝驾,得功 率所断后。时弘域兵已先行 三十里,弘域与帝未行,得已 至②,弘域亟护帝入芜城。得功 不被甲,服葛箭衣,单骑过芜 城北门。城上人指云:前二里

① 蓐(rù)食:早晨提前开饭。

② 俄:不久。

许即满兵。得功跃马挥鞭,直 前击满兵,无不披靡,尽掷所 戴胡笠于地,缨缕纷然,遭击 死者数十百人。

得功逐满兵,过赭山,刘 良佐从山上呼"黄大哥",得功 识其音,举首视之。良佐谓得 功当顺时屈节,图富贵,且去 笠以秃顶示得功。得功曰:"吾起行伍,为公侯,明朝于我不薄,反面事仇,尔能之,吾不能。"张天禄在良佐后,潜射得功,中咽。得功拔矢,血如注。得功愤,遂自刎死。(一云:射得功乃满人善射者,非天禄也。)

1

钱子曰: 敌渡江,南朝烈 死事者,文臣唯史公一人,武 臣唯黄公一人。史公周旋险阻, 出入戎马锋镝间,卒尽忠以明 其报,汉武侯、宋文信国不是 过也。黄公骁勇绝人,有平刘 超功,每耻与高、刘并封。又 策高杰心祸国②,几为所袭杀, 与李西平策怀光同。迨其后,与 弘主相依,患难之中见君臣焉, 功不伟哉!而卒以死殉。呜呼,

① 筑: 捣击。

② 策:献策,此指黄得功向弘 光帝进言。

两公诚当代之人哉! 清钱肃润《南忠纪》

侯方域魏禧传

侯方域,字朝宗,商邱人。 祖执蒲,官太常卿。父恂、崇 祯间官户部尚书。方域既世家 子, 幼从其父宦京师, 习知中 朝事,而于君子小人门户始终 之故尤熟悉。喜结纳名士,与 贵池吴应箕、宜兴陈贞慧最善。 阮大铖者,故魏奄义儿①,屏居 金陵②,谋复用。诸名士共为 檄,数大铖罪,应箕、贞慧主 之。铖愧且恚③,然无可如何。 诇知方域与二人者相善也④, 私念得交侯生,因侯生以交子 二人,事当已。 乃属其客阳交 欢方域。方域觉之, 谢客, 不 与通。

时大铖家有伶一部^⑤,以 声伎擅名,能歌,所演剧号 《燕子笺》者。又值诸名士以试 事集金陵,朝宗置酒高会,趣 征阮伶⑥。大铖心窃喜,立遣伶 往,而令他奴诇之。方度曲,四 座称善,奴走告,大铖之所 产,大铖,这一个 。语稍及大铖,遂戟手骂。 不绝口⑧。大铖闻之,乃故年,而恨三人者尤刺骨。后数年,有 和城骤柄⑨,用兴状,应其亡命,方域夜出,走渡扬 子,依镇帅高杰得免。

① 魏奄: 指明朝官官魏忠贤。

② 屏 (bǐng) 居: 隐居。

③ 恚 (huì): 恨。

④ 诇 (xiòng): 刺探。

⑤ 伶:戏班。

⑥ 趣:急。

⑦ 箕踞:此指傲慢不敬的神态。叫呶 (náo):喧哗叫闹。

⑧ 戟手:用食指和中指指点。 置(li): 骂。

⑨ 骤柄:迅速执掌权柄。

方域傥荡,任侠使气,好 大言。遇人不肯平面视,然一 语合, 辄吐出肺肝, 誉之不容 口。援友之厄,能不恡千金①, 然亦喜睚眥报复②。居乡时,抨 文网③。崇祯末,剧寇李自成围 汴急,诏侯恂出,督师援汴。方 域进曰:"大人受命讨贼,庙堂 议论牵制,奏请不应,征调难 集。愿破文法,以赐剑首诛一 甲科、令守, 而晋师、许定国 师噪④, 当斩以徇军。事办威 立,疾驱渡河,就左良玉干寨 阳,约陕督孙公傅庭犄角于秦, 贼乃可图也。"恂叱曰:"是跋 扈也! 小子多言。" 辄遣归。方 域既负才名,以明经累举于 乡⑤, 辄报罢。寻邑邑致疾, 卒 年三十有七,是岁顺治十一年 也。

明季古文辞,自嘉、隆诸 子貌为秦汉⑥,稍不厌众望,后 乃争矫之。而矫之者变逾下,明 文极敝以迄于亡。朝宗始倡韩、欧之学于举世不为之日,遂以古文雄视一世。末年游吴下,将刻集。集中文未脱稿者,一夕补缀立就,人益奇之。既没,而文章乃大著。初陈贞慧就建,入诏狱⑦,锻炼久之⑧,会大铖败,脱归,后十余年,卒于家。王师下金陵,吴应箕谋起兵,被执不屈,死。方域著有《壮悔堂文》十卷,诗六卷,遗稿一卷,版行。

魏禧稍后出,其文章与方域并名于时。魏禧字叔子,一

① 怪 (lin): 吝惜。

② 睚眥:此指小忿小怨。

③ 扦 (hàn): 触犯。

④ 噪:嘈杂而不守军纪。

⑤ 明经:明代参贡生的敬称。

⑥ 嘉、隆诸子:指嘉靖、隆庆年间明代文坛的前七子和后七子。

⑦ 诏狱:奉诏令而关押犯人的牢狱。

⑧ 锻炼:蒙受罪名遭受酷刑。

字冰叔,赣之宁都人。其生以 天启甲子,后方域六岁,然不 相识。方域既早殁,而禧名继 起,与之埒①,故世或称侯魏 云。

禧年十一补邑弟子员,试 辄冠其曹。后十年,会甲申之 变,愍帝死社稷,禧闻号恸,从 博士后,日哭临县廷。居则愤 惋叱咤,如不欲生。谋从曾给 事应遴倡义复仇,不果。己乃 谢弃诸生服,隐居教授。禧负 才略,善掰画理势②,终干微 髭③,目光奕奕射人。每事前决 成败,悬策而后验者,卜常七 八。

方流贼之炽也。承平久,人 不知乱,且谓寇远猝难及。禧 独忧甚,移家翠微峰居焉。翠 微峰距宁都西十里,四面削起 百余丈,中径,圻自山根至顶 若斧劈然④。缘圻凿蹬,道梯而 登,出其上,穴如瓮口,因置 闸为守望。士友稍稍依之,而 彭士望、林确斋亦至。士望南 昌人,字躬菴,遭乱,喜结客, 立义声公卿间,与禧立谈定交, 遂偕林,挈妻子来家翠微。林 故南昌宗室子,变姓名为林确 斋,世所称易堂诸子也。其后 数年,宁都中寇被屠掠,而翠 微独完。

禧既谢诸生,益肆力为古 文辞,授徒穷山,弟子著籍者 常数十人。喜读史,尤好《左 氏传》及苏洵。其为文主识议, 凌厉雄健,不屑屑抚拟,如世 之貌似大家者。遇忠孝节烈事, 则益感慨激昂,摹画淋漓,故 其所为《新乐侯刘文炳传》及 姜采、江天一诸传尤工。

① 埒 (liè): 等同。

② 掰画: 筹谋策划。理势: 分析形势。

③ 终于:全身。

④ 圻 (yín): 边际。

年四十,乃出游,涉江逾 淮,游吴越,思益交天下非常 之人。闻有隐逸十, 不惮千里 造访。干吴门交徐枋、金俊明, 西陵交汪风,乍浦交李天植,常 熟交顾祖禹,毗陵交恽日初、杨 瑀,方外交药地槁木,皆遗民 也。康熙十七年,诏中外举博 学宏词, 禧亦在举中, 被征, 以 疾辞。郡太守、县令更督趣就 道,不得已, 舁疾至南昌就医 药①。抚军某疑其诈,以板扉舁 之。至门, 禧絮被蒙头, 卧称 病笃, 乃放归。后二年, 封维 扬故人约, 舟至仪真, 暴心气 病,一夕卒,年五十七。著有 文集二十二卷,诗集八卷,《左 传经世》若干卷。兄详字善伯, 弟礼字和公,并有集行世。

论曰:侯方域、魏禧,操 行不同,予论次两家文,乃合 传之。方域才气蹶弛,似陈亮, 其遭大狱濒死亦似之。然亮犹 登第,一夕而卒。而方域竞夭诸生,悲夫!明宣德中周文襄忧荐龚翊为太仓学官②,翊辞不就,语人曰:"吾仕无害于义,恐负金川门一恸耳。"而禧之论,以谓翊一门卒,非有知已之恩,国士之责也。既已更立之期,身逢贤圣之主,而皎然不肯少污其志③,贤已。呜呼!禧傥自谓与④

清邵长蘅载《虞初续志》卷 3

① 舁 (yú): 举,抬。

② 袭翊:又作龚诩,曾任金川门的守卒,燕兵杀来,翊放声恸哭使 其离去。巡抚周忱欲推荐龚翊做官, 翊不应,终身隐居。

③ 皎 (jiào) 然: 洁净的样子。

④ 傥:或许。

郑成功

朱成功者,郑芝龙之子也①,毋为倭女。初名森,弘光时入南京太学②,闻钱谦益名,执贽为弟子。谦益字之曰"大木",丰采掩映,奕奕耀人。隆武帝立,年才二十一,入朝,上奇之,赐今姓名,俾统禁旅③,以驸马礼行事,封忠孝伯。

初,芝龙之为盗也,所居 为泉州之东石,其地滨海。有 李习者,往来日本,以商舶为 事,芝龙以父事之。习授芝龙 万金寄妻子。会习死,芝龙干 没之④。遂召募无赖,为盗于海 中。久之,而所得不赀⑤。崇花 中,受巡抚沈犹龙招抚。芝龙 野日本长崎王族女。凡为日本 赘婿者,例不得归,惟芝龙本 赘婿者,例不得归,惟芝龙本 其妻还东石,第宅纵横数里,遂 为入闽富人。犹龙母生日,进 珊瑚树高丈许,饰以珠龙金 盘⑥,观者艳之。芝龙从者掣生 犀黄金为甲⑦,每出则百人如 一人焉。时南安有荀憨,惠亡, 有刘香老,皆称富强。憨先亡, 战于五虎门外之定海所。芝龙 力不敌香。弟芝虎勇甚,望见 香乘大舰,指挥兵士。芝虎兵器 随之,遂徒手而博,相持入海,

① 郑芝龙:明清之际福建南安人,初在海上起兵,明朝授都督同知官职。1645年,拥唐王在福州建立南明隆武政权。次年清兵入闽,不战而降,被迁往北方,后被清朝杀害。

② 弘光: 南明福王年号, 即公 元 1645 年。

③ 俾(bǐ): 使。

④ 干没:侵吞他人财物。

⑤ 不赀 (zí): 不可计量。

⑥ 金盎(àng):腹大口小的金 制盛器。

⑦ 犀 (xī): 指犀牛皮。

俱死。芝龙既并其众,威震全 闽。江右邹维琏嗣为巡抚,欲 抑之,而势弥焰。弘光帝立,封 南安伯,及劝进唐蕃御极改元 隆武,晋封平国公。北兵入福 州,芝龙退屯安海,楼船尚五 六百艘,乃为洪承畴所诱,必 欲降附,诸将多不从。成功痛 哭而谏,芝龙不从,单骑北去。

四年戊子大统历, 用文渊阁印 印之。戊子闰三月,同安安溪 以下皆下, 以吏部主事叶翼云 署同安事。五月, 围南安县, 不 克而返。八月,同安破。叶翼 云及镇将邱进、金裕皆死之。知 永历帝驻跸广西之肇庆, 遣光 禄寺卿陈士京入朝。己丑,士 京还自行在,封成功为延平王, 始称永历三年。六月, 漳浦守 将纳款。庚寅,成功南下。辛 卯二月,泉州侦厦门单薄,袭 破之,曾樱自缢,诸绅咸避干 浯峙①,成功自南返泉州,袭者 始退。十二月, 攻漳浦, 知县 某出降。壬辰正月,海澄守将 赫文兴举城降, 围长泰县, 北 督陈锦来援,败之。二月,复 平和诏安南靖三县, 进围潼浦 县府。七月七日, 陈锦为其内

① 浯(wú) 峙:指福建金门岛。

史李进忠等五人所刺,以其首 来降。八月,刑部侍郎王虞石 至自五指山, 言隆武在彼为僧, 继而遺使至厦门,一时故臣皆 不能决。九月,北师金帅援漳 岛, 师失利。癸巳二月, 五指 山复遣使来存问诸臣,言降武 帝令离五指,驻平远县。将起 兵,故臣乃具公疏,请敕验视, 卒不可得。五月, 金帅以万骑 攻海澄, 遇伏大败。六月, 岛 师南下,会潮州守将郝尚文反 正,以定海李孟贵署太守事。其 属县潮阳惠来相抗,成功赴剿。 甲午四月,清朝割漳泉惠潮四 郡地,令岛师剃发,不受,潮 州复陷。十一月,发水陆师,应 西宁王李定国于粤东。十二月 朔,复漳州府。漳属十县,降 者九,独龙岩不下。十二月,泉 属七县降者六。乙未正月,破 仙游, 攻半月。四月, 援粤之 师失利,统军者黄梧降级。五

月,祭旗,大演陆师,戈甲耀 日,集搢绅观之。六月,祭海, 大演水师。九月,南征,破揭 阳澄海普宁三县,命浚揭城,毁 澄普。十一月, 舟山巴臣兴举 城降,发师已三月,阻风,至 是已抵城下。十六日,北师再 遭议和。 丙申正月十一日, 始 颁永历十年大统历,以前年有 戎事也。台州北将马信弃其城, 纳降于舟山。二月,降将马信 冯用张洪德俱抵厦门谒成功。 五月十日, 粤师失利归, 暂其 将苏茂。闰五月, 改厦门为思 明州。六月二十四日, 黄梧以 海澄叛,知县王士元从之,部 将康雄不从,断其手,得坠城 出。七月五日,以勇忠侯陈某 为守思明州。成功帅师北伐,夺 闽安镇, 斩北将胡希孔, 生擒 百七十余人。二十二日,战于 南台, 夺桥。又明日, 战于桥 北,再胜。二十八日,战于软

场, 夺马二十五匹, 擒延平参 将张礼。八月四日,复连江。二 十六日,舟山陷,总制陈雪之、 英义伯阮骏俱赴海死。丁酉十 二月, 岛上火药局灾。戊戌正 月,行在以玺书通问。二月,松 江徐孚远汛海由交趾入安隆。 交趾要其行礼,不听,不得讨, 遂返厦门。后厦门破,孚远遁 迹,为北帅吴六奇所藏,完发 以死海外。生一子, 扶榇归故 里,未葬,子以死。成功会师 浙海,以少司马张煌言为监军 北伐。抵羊山,羊山故有龙祠, 海舶过者,致祭必以生羊,即 放于山上, 久而孳乳日蕃, 见 人了不畏避,军士竞逐之。天 朗波平,怪风猝至,海舶自相 冲击, 义阳王某死焉。于是返 旆①。已亥五月,全师北指,张 煌言以所部义从前驱入江。煌 言兵抵瓜洲城下。明日,成功 至,北师出御,满汉死者千余。

乘胜逼其城,成功南渡攻镇江, 煌言溯长江,未至仪徵五十里, 吏民迎降。六月二十八日, 煌 言抵观音门,成功已下镇,水 师毕至,军声大震。七月,哨 卒七人,掠江浦,取之。五日, 芜湖以降书至。成功谓煌言: "芜城,上游门户,倘留都不能 旦夕下,则江楚之援兵日至,挖 扼要害,非公不可。"七日,煌 言至芜湖, 传檄郡邑, 江之南 北, 相率来归。郡则太平、宁 国、池州、徽州,县则当涂、芜 湖、繁昌、宣城、宁国、南宁、 南陵、太平、旌德、贵池、铜 陵、东流、建德、石埭、青阳、 泾县、巢县、含山、舒城、庐 江、高淳、溧阳、建平,州则 广德、无为、和阳,凡得郡四、 州三、县二十四, 而下流之常 镇属县,亦皆待时而为降计。其

① 旆 (pèi). 指旌旗。

成功之败而归也,以厦门 单弱。方谋所向,中途遇红夷 船④,其通事乃南安人也,谓成 功曰:"公何不取台湾,公家之 故土也。有台湾则不患无饷 矣。"台湾者,海中荒岛也。崇 祯间,熊文灿抚闽,值大旱,文 灿向芝龙谋之,芝龙曰:"公第 听候所为。"文灿曰:"诺。"乃

① 邊邊 (huáng jù): 惊惧慌张。

② 樵苏:打柴割草,以充燃料。

③ 质民:安顿百姓。

④ 红夷:明时对荷兰人的称谓。

⑤ 厥田唯上上:指台湾土地、肥沃,都是上等土质。

⑥ 遄 (chuán): 迅速。

涨,竟以海舶渡之,直抵城下。 城中红夷不过千余人,其余皆 郑氏所迁之民也。以火炮攻城, 城坚不受砲。湾民导之曰:"城 外高山有水,自下而上,统于 城濠,贯城而过。城中无井泉, 所饮唯此一水。若塞其流源,三 日而告变矣。从之。红夷乞降, 遂以大舶迁国,成功王其地。辛 丑,以疾卒。子锦嗣。

清留云居士《明季稗史初编》卷 21

董小宛别传

向闻耆旧啧啧谈董妃事 实,为满清开国第一艳史。近 年来诸家笔记,皆能历举其佐 证。如某氏诗说,以吴梅村之 《清凉山赞佛诗》为线索,尤风 雅足征信。若条举其事,则罗 掞东氏、陈石遗氏所录颇详。

初,江南既定,汉降臣洪

承畴为两江总督, 颇悬物色之 赏,军士竞献美姬以媚主帅。洪 氏熟闻江南佳丽地,秦淮一波, 红桥片石, 其香艳沁人, 魂楚 至是, 尤慕寇白门、马湘兰、李 香君、顾横波等盛名, 求之俱 不得。既而董小宛其切,知冒 为四公子之一,未可轻动。摩 下健儿佟某者, 亦攀鳞附翼之 一也,揣知洪意,乃自荐曰: "小人闻冒某挈妾居邗沟之西 郭地①,名绿杨树,虽坰野而境 幽胜,附近多茶寮酒馆,亦颇 繁华。兵燹后,纵稍衰,然私 贩鹾贾及无赖亡命本伙, 冒氏 辄以财役使之。私贩戴之如官 长,保护亦其力。虽然渠等皆 易犯法网,以隙授人。苟率大 兵进讨,不思无辞也。"洪喜甚, 旋引人密室,与谋曰:"冒得人 心,未可轻动,勿孟浪焉可。"

① 邗沟 (hán): 古运河名。

佟唯唯去。数日, 意报董小宛 来矣。洪召入诘曰:"子劫之耶? 其何能速?"佟曰:"予堂堂正 正,以大兵加之,又故纵其主 人,而收其妻孥耳。"洪曰: "奈何?"佟曰:"适私贩滋事于 瓜州埠,据供知巢穴在绿杨树。 予即声言须捕其渠魁,以兵直 岛冒宅。众曰:'误矣,彼冒公 子,文人也。奚渠魁为?'予曰: '不知为冒公子,但知有巨 憝①,强娶良家女,匿居于此 耳。今有人告官。庇匪既犯法 网, 劫女更干官刑。 予奉命来 征剿,安得有误?'于是众知法 恐累及,逡巡散去。予乃遗人 使冒遁去,而收家属。既出,宣 言于众曰:'巨憝已逃, 幸所劫 之女尚在,可将去也。? 冒流寓 此未久,人莫知其所由获,故 不敢有言。予遂得与俱来。"洪 其悦,命董入,则掩袂娇啼,历 诉冤苦, 且言逮逋之误。盖董

初闻佟之言,以为偶误也。洪 佯慰之曰:"幸勿自苦,子夫与 逆案有关。事得白,则且送子 归耳。"董曰:"然则容儿作书 寄去耶?嘱彼至此,自辨何如?" 洪曰:"否,否。予本怜才,故 特级之去耳。不然, 皇皇明讼, 辑捕名犯,予安能庇之? 今以 美人为质者,掩外间耳目也。子 姑留此, 吾当为求昭雪。"不得 已谢焉。洪遂锢之于内庭,以 衣饰玩好名花精器娱其意。董 渐悟洪之奸诈,日以泪痕洗面。 无何,洪被酒之夜,召董入侍。 董涕泗被面, 誓不肯行。婢媪 电之入室,则席地以坐,向北 呼冒哭。洪自起慰之,不解。洪 怒,命闭之后面一小阁中,从 此笯鸾囚凤②,不啻文信国之 在燕京矣。年余,洪氏入都,仍

① 憝 (duì): 奸恶。

② 笯 (nú): 鸟笼。

命载之后车。行抵淮关,忽有 莽男子夜袭钿车, 欲行黄衫客 古押衙故事。惊卫兵,大哗扰, 逾时始定。董依然尚在,盖夫 者他一姬及之董之侍儿名扣扣 者是也。洪闻益加防闲。及抵 都中, 董觅死屡, 洪恒嘱美姬 婉劝之。知其未绝意干冒,恐 有人为之诵声气,特遣人侦察 之,果得巢民之书。前书略言 将于清江浦劫子归事, 并嘱其 为己守贞,以函往而作答者。后 书由言图劫不成, 吾已贿满御 史劾秦洪强占民女不法, 若上 闻,当必可遗子,吾乃令人北 来迎护焉。

此书盖洪之心腹饰为失 庞,常与董周旋,因而窃得之 以示洪者。洪大惊曰:"计毒哉! 吾虽不畏彼,然上满人,常疑 汉人不忠。设事发,吾则矣。吾 当先发制人。"即日饰董献入宫 庭,且绳其美及己之忠爱。世

视得董,大悦之。顾董仍求死 不辍①。世祖乃命一嫔入伴焉, 婢婉顺其意,徐图挽回。嫔南 人,问董所苦。董告之。嫔曰: "若然,则洪氏,子仇也, 誓所 必报。欲报之,非得天子势力 不可。今上于子矜宠甚矣②,有 所求当必听,则洪氏可倒,而 若夫可全。否则, 尔之密函在 洪手。洪且死若夫,上意厌子, 必仍遗若返洪氏。是若图不死 干虎,终死于狼也。等死耳,与 其受制洪氏手,而且死己,夫 孰若得借万乘之力以厌洪,而 夫又得全。妾观若诚慧心殊绝 人也,奈何勿幪懂③,反与万乘 抗? 且子即日飞去则已,不飞 焉。"董闻言心动。盖董于将入

① 辍 (cuò): 停。

② 矜宠 (jin): 怜惜宠爱。

③ **幪懂(mēng): 幪,遮盖,这** 里糊涂。

宫一日前复得冒书, 言洪嗾其 党,日夜谋杀己,绝卿望。今 吾上下营救,宁令卿得入宫,不 愿服此丑恶之汉奸, 卿意如何 云云。故董闻女伴言而深思,谓 诚如冒言,入宫即可以报洪。吾 既办一死,忍辱亦何害? 且吾 苟不顺上意,是与夫同尽也,吾 忍乎? 夫年衰老,不能胜此罗 织之苦,吾当自污以纾夫难①。 遂慨然曰:"吾始以为万乘之 尊,视人如草芥,必无情之可 言。今乃知万乘亦非必无情者, 吾亦悔之。"女伴喜,以告世祖。 世祖固好董甚,立以宝舆迎之, 恩宠有加, 誓不相负, 恍如长 生殿前之私誓焉。于是,董得 以淑妃之号, 为昭阳殿里第一 人矣。

当董被佟捕虏时,虽未坠禄珠之楼,却痛甚章台之柳。冒巢民方谓洪罗织,将兴大狱,不敢复归水绘园。又以洪之嘱己

远遁, 非其本意, 疑己之门客 纳贿所为,于是流离奔窜,有 棘地荆天之慨。是时巢民尚有 一姬曰蔡女萝,吴门旧家女,因 贫而衒鬻②,乃自请干父,愿择 所婿,得冒甚喜,冒亦悦之如 董姬也。盖以冒病数月, 董姬 衣不解带,食不甘味以侍之。既 而嬴惫,冒疾少瘥以为怜,急 觅一姬代其劳,得蔡如左右手, 董亦相昵如姊妹。被劫祸起,董 仓皇就道,顾蔡而泣曰:"妹速 易男服,从主公去。吾当以一 身了之。行者居者, 各尽其道 可也。公疾新愈, 幸妹善事之, 感如身受,勿以我为念也。"女 萝泣应之,遂易装从巢民西泛 采石,由鸠兹漫游黄山,流寓 徽、歙间。诸名士以诗酒相招,

① 纾 (shu);解除。

② 衒鬻 (xuàn yù); 炫耀卖 弄。

为之挑闷。巢民心不忘董姬,出 赏金募干仆至金陵,探洪举动, 每事必报。至洪强协董姬充下 陈,巢民东向失声曰:"吾负姬 矣!早知此獠用声东击西之计, 吾荀以他婢易之,事或可已。今 若此, 吾将往讼之!" 奋然欲向 金陵,女萝止之曰:"此非宛姊 之意也。彼降臣, 豺狼耳。既 能诬君,宁不能杀君? 自罗于 网,以重宛姊之痕,果何为哉?" 巢民愀然曰①:"然则奈何?"女 萝支颐若有的思,良久曰:"君 生平以财役人,能得人死力,独 无昆仑女其人者平?"巢民悟, 乃潜归水绘园, 密召其党之健 儿曰冯小五者, 语以所 苦。小 五曰:"予受公豢养久矣。董姬 之来, 予又受其葬母之惠。方 思捐顶踵以报。今有急难,敢 不从诸?"巢民纳其女妻于家中 而遣之曰:"我,尔身也。幸毋 后顾忧。"于是,小五入金陵。

适洪以内召入都,家属车已发。 小五设盛馔,遍延其党宴饮,客 多为督署侍卫亲信者,率皆与 小五有布衣昆季欢。酒半酣,小 五蟹磨而叹,则从皆起曰:"小 五数载不至金陵, 一旦衔杯聚 欢,正当欢乐谐畅,奈何郁郁? 即有所患,吾兄弟岂容不臂助? 盍吐实情?"小五乃诉冒辟疆 事,且曰:"吾亦知兄弟辈食人 之禄,忠人之事,万不敢教人 叛立。然妾是庶人不乐宋玉,董 姬亦是可怜。弟愿念此下情,指 导幽囚处所,取其人以归。余 悉不敢有所惊也。众许吾否?" 从皆应曰:"诺。此事本亦非主 公之恶闻, 佟某为之也。冯兄 但劫人去。今在某某所,弟等 决不相挠也。"小五大喜,席将 散,忽一人仓皇入告曰:"大帅 有命,今晚九时启行。是时署

[·] ① 愀 (qiǎo):指表情凄怆。

中行李已动,速去速去,勿误期!"众相率奔出。独一李三者,与小五最契,执其手与之别曰: "子但往候于秣陵关下,吾必以 美人车数相告。荀为水绘园上 客,他日遇雉皋,幸勿挥故人 于门外也。"小五称谢至再,遂 散。

卫以拥护之, 无隙可乘。窥第 十七车,仿佛赌丽影焉。小五 夜间行劫,约其党以待。无何, 洪忽命以眷属车寄将军营中, 而自以轻骑兼程进行, 李三遂 不得与小五通声气。小五守消 息不至,疑李三有变,急探之, 知前队已行, 乃更以金钱啖其 从者②,略知其内容,则董姬已 易第九车矣。于是,朝夕注从 车中举动,护兵多北方健儿,防 卫不稍懈。至清江浦,小五急 不可复耐,曰:"今日不举动, 得毋以怯懦贻笑耶!"及夜,探 得逆旅第九车所在,挟刃竟入, 直取衾中一姬一婢,裹而缚之, 背忽触守门, 厖厖惊吠③, 畴足 至痛。小五急逾垣遁。逻卫闻

① 骊龙(lí): 黑色的龙,"探骊龙之珠"是指董小宛被看守得非常严。

② 啖 (dàn): 引诱、利诱。

③ 厖厖 (páng): 大石。

吠声, 集视, 见黑影出入, 哗 声大起。而姬颇在衾中呼号,小 五语之曰:"吾来救尔,愿勿 声!"姬婢果皆寂然,小五因得 返其党人秘密处所。出姬视之, 不觉诧曰:"奈何非董姬?"而 婢确系侍董姬之扣扣。扣扣先 本与董居第九车,忽董姬有寒 疾, 须久卧, 而病卧之安车蒲 轮,则在最后之三十车。此等 变迁,皆系总管某宠仆所主。董 虽因病求医,例亦无妨,在本 伏处出干人之愿,尽可诵融,唯 须纳贿于总管。董姬独夷然不 悄献纳,故总管愤甚,欲故隔 离其主仆以劳顿之, 乃留婢本 车,而以董姬配入病卧车中。又 第九车既空一人,例须另补一 人,乃得女记室而无宠于洪者 主之,俟董姬病愈对调,故是 夜第九车适非董姬而误耳。小 五大懊丧,即日欲往追之,其 党止之曰:"昨晚惊卫兵,今夜

必倍戒严,徒死无益。不如缓之,或转可达目的也。"小五不信,托女记室及婢于其党,令送之归雉皋,而自追洪氏车。过山东境,无如午则塞窗排刃,夜则环舍干撖①,防范之严,有逾盗贼。而小五之党悉未从,孤掌难鸣,势难下手。且夜已难入,以为难下,是把握,设若再误,非独大之,则洪氏车已自津入都矣。

辇载之下②,更难着力,冒 辟疆之手书亦至,谓"前误取 之姬,亦士人女,金姓,家昆 山,为满兵所居,转献洪氏,已 二年矣,常有不自得之意。今 得无意中遇救,感恩图报,愿 从予不去。蔡姬亦劝之。后闻

① 掫 (zōu): 巡夜大更。

② 辇毂 (niǎn gǔ): 古代用人 拉着走的车子。

其家已无人,不得已遂留不去。 其人善画工诗,才德仅亚于董 姬,亦奇事也。顾终念董姬不 已。近日入都,尚能得一隙下 手地耶?好为之,若金钱则予 取予求,不汝瑕疵也。"小五读 至此,扼腕曰:"为虺勿催①,为 蛇将若何?都中第宅深邃,兵 卫森严,业从蛇入壑矣②。予无 蜀吾丁之力,得毋负人之托 耶!"既而党人官御史者谓小五 曰:"子以状来,吾为子劾洪。 洪畏,则纵董出矣。"小五以问 冒,冒以为然。将行矣,洪氏 忽饰董姬出庭前而命之曰:"吾 送尔归江南, 愿之乎?" 董稽首 曰:"得见儿夫,死日不朽。"遂 登车。及入掖庭室,知非其地, 顾问侍婢,大骇曰:"吾死矣, 乃为老奸所卖, 苟迟三日, 独 不出险乎!"遂佯病不听选。先 是小五承冒命,贿通洪氏仆娼, 已递二书与董姬,故姬知小五

之谋,且约三日后实行也。岂 知霹雳一声,相距愈远。洪氏 之计固毒,而董姬之演成入宫 艳史,亦若有命存焉。

洪之送董姬入掖庭^③,本 为借刀杀人之计,如何瞒之送 祢正平也^④。万不料天子多情, 贮以金屋,董姬亦化刚为柔,居 作入彀之英雄焉^⑤。洪闻之,心 大不平,乃思间宠倾董之策,而 以太后为傀儡。初,太后饰 媪自污以诱降,事莫不闻,虽 太宗不以为忤^⑥。其后洪仍塌 显宗不以为忤^⑥。其后洪仍塌 是大后有所顾忌,纵迹始稍 疏。旋睿邸薨逝,世祖亦亲此 太后召洪还,即洪挈董俱北之

① 虺 (huǐ): 毒蛇、毒虫。

② 壑 (hè): 深沟。

③ 掖庭:皇宫。

④ 祢 (ní): 随行的神主。

⑤ 入彀 (góu):入圈套。

⑥ 忤 (wù): 逆,不顺从。

日也。至是因与太后燕见而说 之曰: "乃今嗣王亲政未几,又 复惑溺汉姬,到废常朝时日。老 臣不忍见大业之隳坏①,屡劝 主上节欲爱身。"太后悚然问: "幼主所宠何人?卿胡不早言?" 洪乃告以董妃事, 而掩其由己 讲献一事。太后大怒曰:"彼为 开国主, 甫亲政而昵汉女, 失 德甚矣!"乃立命召世祖入宫, 诘责备至,且嘱即日遣之出。世 祖不敢言,饮泣奉命而已。清 初入关,后宫中例奉喇嘛,因 建寺于西山玉泉胜处,谓之玉 泉寺。凡宫人有罪谴谪,悉令 寄寺学佛,如比丘尼。 董妃遂 以太后命,逼居西山玉泉寺,封 为悟真菩萨, 置之西山绝顶庵 中。董姬乃披缁入道②,斩断情 根,亦殊不悲。然世祖爱恋甚 垫。

先是世祖曾以围猎为名, 挟**董妃游**西山,许以必为春阳

之晚,而无秋扇之捐?设有变, 朕视弃天下真若蔽屣耳。董妃 亟谢之曰:"陛下身膺大统,关 系宗庙社稷至重,安能遽事方 外之乐乎? 且太后春秋高,不 可以此撄其怒③、幸三思之!" 世祖流连终无归志。如是者几 半月。是夜, 董妃忽失所在。世 祖疑彼自以绝帝意,促之回銮 耳。因遍索山上下庵舍及岩穴 无所见。怆然流涕,欲不复归。 会太后闻之, 遣中官内臣促驾 云: "不返者, 太后且自来。" 帝 不得已, 谓庵尼曰: "董妃必复 来,子但言朕意已忏悔,幸复 至西山居住,勿恝然也④。龙华 会里相见,正复不远。但此三 年中,尚须望彼指撕,勿令朕

① 隳 (hui): 毁坏。

② 缁 (zi); 黑色。

③ 撄 (ying): 触犯。

遂迷本性。"帝遂归。

《清代野史》第 4 辑 1987 年巴蜀书社版

金圣叹小传

、 吴郡金喟字圣叹,少有才名,性放诞,出词罔忌①。初补博士子弟员②,以岁试文怪诞被黜③。明年科试,易名人瑞就童子试④,文宗拔置第一⑤,仍复儒冠。尝谓世有才子书六,盖《离骚》、《庄子》、《史记》、《杜诗》及施氏《水浒传》、王实甫《西厢记》也。遍加评语,批论透辟,识见精到,谓为金批,盛行吴下。

顺治庚子"哭庙案"®,金与焉⑦。闻是狱之兴,为知吴县事山西任某以非刑预征课税®,生员薛尔张等因民愤,鸣钟击鼓,入文庙哭泣,诸生不期而至者百余人。时适清顺帝

哀诏至苏^⑨,设幕府堂^⑩,抚按 率官绅哭临^⑪。诸生旋造府堂

- ① 罔忌: 无所忌讳。
- ② 博士子弟员:明清时生员(秀才)的别称。
- ③ 岁试:明清时每年都要对生员考试一次,以督其上进,称为"岁试"。
- ④ **童子试**:取得生员资格的 考试。
- ⑤ 文宗:明清时称提学、学政 等考官为"文宗"。
- ⑥ 顺治庚子;即顺治十七年。 据史料记载,"哭庙案"在顺治十八 年。
 - ⑦ 与:参与。
- ⑧ "闻是"句:听说这次狱案, 是因为吴县知县山西人任某,用法 律规定以外的刑罚预征赋税引起 的。任某,吴县知县任维初。
- ⑨ 顺帝哀诏至苏:顺帝驾崩的诏书传到苏州。
- ① 设幕府堂:在巡抚的大堂 设帐哀悼。
- ① 抚按:巡抚。后文又称"抚臣"、"抚院"。当时吴郡巡抚为朱国治。

进揭帖①,而继至及观者复有 千余人。群声雷动,置逐任 令②。抚臣大骇,命执之。即获 诸生倪用宾等十一人,余皆星 散。

旋有教授程邑参任令六 款③,而金人瑞《十弗见》之 讪④,又阴指抚臣。抚院朱性素 刻忌,必欲杀金等而后快。遂 以"恃符抗纳"⑤,任令比追⑥, 读曹积傍⑦, 致当哀诏初临日, 集众千百,上惊先帝之灵。但 邑令命官®,民称父母,该生等 擅敢于哭临之际,声言杠打,似 此目无法纪,深恐摇动人心"等 语,密疏具奏。既上⑨,发钦差 大臣赴江宁公审,狱成奏覆: "倪用宾等于遗诏方到,鸣钟击 鼓,纠党千人,倡乱讦告⑩,拟 不分首从斩决①,妻子财产入 宫。"于是,同死者十八人,为 倪用宾、沈玥、顾伟业、张韩、 来献琪、丁观生、朱时若、朱

章培、周江、姚刚、徐玠、叶 琪、薛尔张、丁子伟、金人瑞、 王仲儒、唐尧治、冯郅也。

呜呼,专制国官吏之淫威, 文网之严密,文人苟非韬晦自 全^⑫,鲜有不遭杀身之惨祸者, 况放诞不羁之金圣叹哉?

- ② 署 (lì): 骂。
- ③ 参: 揭发。
- ④ 《十弗见》: 金圣叹用幽默 讽刺的笔法写的揭发任知县和朱巡 抚的文章。讪(shàn): 讥笑。
- ⑤ 特符抗纳:依仗秀才的凭证抗拒纳税。符,凭证。
 - ⑥ 比迫:按规定追征。
 - ⑦ 遽 (jù):遂,于是就。
- ⑧ 但:疑为"且"之误字。邑 令命官:县令是朝廷命官。
- ⑨ 既上:指奏疏已经上达皇帝。
 - ⑩ 讦 (jié): 攻击别人阴私。
 - ① 首从: 首犯和从犯。
- ⑫ 韬晦:收敛锋芒,隐藏行迹。

① 进揭帖:呈上揭发任知县的讼件。

当人瑞在狱时,付书与妻 曰:"杀头,至痛也;籍没,至 惨也;而圣叹以无意得之,不 亦异乎!"

> 《清朝野史大观》第 5 册卷 11 上海书店 1981 年版

赵勇略征吴三桂

赵勇略良栋,宁夏人。年 二十四以武勇受知于陕甘总督 孟乔芳。从英王征陕,授潼关 游击,再随大学士洪承畴征云 南,迁副将。康熙元年,平西 王昊三桂奇奏推广罗镇总兵。 公知三桂必反,以疾辞。三桂 大怒,欲劾诛之①,总兵沈应时 巽词以解免②。随入阙,补天津 总兵官。

十三年,三桂叛,陕西大震,宁姜,惠安兵变,杀经略、提督,仁皇帝命公征之。议者 疑公陕人不可信,公请留家口 于都,而己率劲兵前往,上许之。时官兵败散, 屯堡荒废, 公沿路晓示,招兵归原汛③, 劾贪墨④, 募健儿⑤, 军威大振。斩首逆熊虎等四人宁夏平。上疏奏蜀为滇、黔门户, 若不先恢复, 则滇、黔路不通, 请乘胜进兵。上许之。

公率兵抵密树关,遇贼,败之,擒其将徐成龙,遂取徽县。 过高山深箐数十重⑥,昼夜兼行,抵白水坝,时康熙之十八 年除夕也。坝为川江上流,与 昭化唇齿⑦,俗号铁门槛。贼防 守尤力,沿江立营,为石囤木

① 劾 (hé) 诛:揭发罪状,加以惩办。

⁽惩办。 ② 巽 (xùn) 词: 恭顺的言词。

③ 原讯:原来驻防之地

④ 劾贪墨:惩办贪官吏。

⑤ 募:征召。

⑥ 箐 (qīn):树木丛生的山谷。

⑦ 唇齿:形容地势相连。

栅设炮。公下令曰:"元旦渡江 大吉, 违者斩。"黎明, 公骑孱 马①, 率摩下五千人, 横刀渡 江。江浅,为万马腾簸②,波涛 尽立,呼声震天。贼连发炮,伤 数十人, 无敢回顾者, 贼大惊 曰:"此老将军令如山,不可抗 也!"方格斗,天忽风,吹马如 吹舟,顷刻抵岸,斩贼将郭景 仪等,获旗帜器械马匹无算,余 贼奔窜。追之,再胜于石峡沟, 十日而克成都。公入城, 秋臺 无犯, 收金银印二百六十, 伪 劄千③,奏缴之。上大喜,手诏 褒美,加勇略将军,兵部尚书, 总督云贵。公密奏滇, 黔倚蜀 为捍蔽, 今蜀已得, 而吴三桂 又新死, 官乘机速进。上许之。

当是时,王师征滇,贝子 彰泰自贵州进兵滇池,将军赖 塔自广西进兵黄草坝,满、汉 兵十万余,围城九月未下。米 斗四金,月需米六万石。公至

军,即向贝子陈三策,其一称 我兵匝围太远, 自归化寺至碧 鸡山东西七十余里,呼调不灵, 官掘里壕相攻逼。其一称欲取 内城, 先破外护, 使贼匹马不 可出,方可招降。其一降者宜 分别收养,不宜尽发满洲为奴。 贝子不悦,以满洲语相驳诘,而 公又不斛, 瞠目牴牾。幸公已 奏闻,诏下悉如公策,贝子不 得已与兵二千攻得胜桥。公望 见桥头炮台甚密,白昼攻,所 伤必多,乃伏马兵于南坝两岸, 分步兵为三队, 营壕墙, 墙上 多架交枪、子母炮,身披厚绵, 持大刀督阵。 夜二鼓攻桥, 贼 尽出死战,广帅郭壮图亲搏战。 三进壕墙, 下下三起应之, 列 炬如星,枪炮雨下,贼败走。公

① 孱 (chán):弱。

② 为:被。腾簸:激扬。

③ 割:同"札",信函文件。

夺桥, 追至三市街再败之, 天 犹未明也。平旦入东南二门,郭 壮图自焚,三桂孙世 自杀,余 贼尽降,云南平。公本秦人,性 戆,取蜀时见罪于将军吴丹。丹 为明珠侄,珠心怵之,乃授意 兵部,故抑公功。公复不平,屡 上疏争,珠主使其党人御史龚 翔麟劾以大不敬,宜坐斩。上 优容之, 命乞骸归里。上征噶 尔丹时,复兴其邸,问方略以 行。叙公功,封一等子。尝谕 侍臣曰:"赵良栋果良将,惟性 褊狭①,与人每多龃龉②。朕不 用,实保全功臣也。"放归数年 卒, 谥襄忠。乾隆中, 纯皇帝 念其功,加封其嗣赵曰泌为一 等勇略伯云。

清昭梿《啸亭杂录》卷9

徐士林传

徐士丞讳士林, 山东文登

人。父农也。公幼闻邻儿读书声,乐之,跪太母前曰:"愿送儿置村塾中。"许之。遂中康熙癸巳进士,累迁到福建汀漳道。

漳俗斗杀,人捕之辄聚众据山。或请用兵,公曰:"无庸。"命壮士分扼要隘三日,度其食且尽,遗人深入,怵以对言,难以好言,难以,难到,而为首者某也。"如其言,仇大呼时:"为首者某也。"如疾,证者。所有,诏夺情,不起,服阕入无据,诏夺情,不起,服阕入无据。而说"归"曰:"星人大"问:"军人大"时:"军人大"问:"工献纳者,但以用人?"曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献纳者,以曰:"工献,

① 褊 (biǎn)狭:狭隘性急而不知变通。

② 龃龉 (jǔ yǔ): 意见不合。

③ 丁父忧:遭父之丧。

① 纯皇帝: 乾隆皇帝。

虽敏非才: 昧是非者, 虽廉实 蠹。"上深然之。寻迁江苏巡抚。 公干要路不通一刺①, 而干乡 会师门嵯峨不忘, 曰:"此人生 遇合之始也。"治狱如神,有宿 松民孀田氏, 事姑孝, 兄某利 其产, 逼嫁之, 与群匪篡焉②。 妇刎于途, 诬以坠水。公坐堂 上,见黑衣女子啾啾如有诉③, 召兄某质之,则毛发析洒④,口 吐实情。公深愧以鬼道设教,而 满庭胥吏皆有见闻,不能掩也。 凡谳⑤,决宪于辕垣⑥,绝人影 射⑦。守令来谒,命判试其才, 教曰:"深文伤和,姑息养好, 戒之哉! 夫律例犹医书《本 草》也,不善用药者杀人,不 善用律者亦如之。"

性廉信而绝不自矜。尝贺 长至节,天寒裘秃,按察使包 括以貂借公,公披之如忘,涕 唾交挥。家人耳语曰:"此包公 衣也!"公大惭谢过。少顷,论 公事快,挥洒如故。听论饥,家 人供角黍®,且判且啖,少顷髭 颐尽赤⑨,盖误硃为饴糖⑩,笔 筋交下不能复辨也。晚坐白木 榻,一灯荧荧然,手披目览,虽 除夕元辰勿辍。幕下客怜之,治 具邀公⑪,公猛噉,不问是何膳 饮。其平素精神寤寐、偃仰唾 涕,知爱民忧国,惟日不足而 已。故于服食居处,人以是供,

① 要路:指有权势人物。不通一刺:不前往拜谒。

② 篡 (cuàn): 夺取。

③ 此句意思是说,让一个黑 衣女子露面,装成鬼样,发出啾啾的 声音,如泣如诉。

④ 析酒:翘起松散。

⑤ 谳 (yàn): 议罪。

⑥ 辕垣:指官署。

⑦ 绝人影射:指杜绝私人的请谒干挠。

⑧ 角黍: 糉子。

⁹ 颐:面颊。

⑩ 硃:书写用红色颜料。

① 治具:备置饭食。

公以是受,不容心于丰,亦不 容心于俭也。

抚吴未逾年,以疾乞归养, 舟次于淮安卒。其遗疏云:"愿 皇上除弊政毋示纷更,广视听 而中有独断,爱民勿使之骄,用 人先求其直。"章上,人以比朱 文端公云。上悼惜,赐祀贤良 祠,年五十八。

清昭梿《啸亭杂录》卷7

尹继善传

尹文端公继善,字元长,姓章佳氏,世居盛京①。其父文恪公泰罢祭酒家居。宪皇居藩邸时②,命祭三陵,天会雨③,因宿于公家。与文恪公语,奇之,问:"有子仕乎?"曰"第五子举京兆。"曰:"当令我见。"及公试礼部,将谒雍邸,而宪皇已践祚④,乃中止。公亦登雍正元年进士,引见,上喜曰:"汝

即尹泰子耶!果大器也。"选入翰林。未逾年,即授广东按察使。甫抵任⑤,迁副总河。未半年,迁江苏巡抚,去释褐六载耳。

公白皙少须眉,丰颐大口[®],声清扬远闻。著体红瘢如硃砂鲜。目秀而慈,长寸许。年三十余即任封疆^⑦,遇事镜烛犀刻[®],八面莹澈[®],而和颜接物,虽素不善者,亦必寒喧周旋之。

① 盛京:满族人称入关前的 旧都为盛京,即今沈阳市。

② 宪皇:雍正皇帝。藩邸:王府。

③ 会雨:起上下雨。

④ 践祚 (zuò): 皇帝登位。

⑤ 甫: 刚刚。

⑥ 颐:面颊。

⑦ 封疆:明清时称总督、巡抚 等官职为封疆。

⑧ 镜烛犀刻:明达严正。

⑨ 莹澈:光明坦荡。

其督南河也,上命开天然 坝,公不可①。适浙督李敏达公卫入觐,过清江,传旨严饬②,且云:"卫已奏明,黄水小开固无妨。"公复奏:"李卫不闻河 身之深浅,而但闻河浅坝开,宣流太过,则湖水弱,难以称 黄之强。"方草奏时,幕中客齐为公危,有治装求去者,公无,有治装求去者,公无,有治装求去者,公无,有治装求去者,公无,有治装求去者,公无,有治装求去者,公无,所以不知。宪皇帝喜曰:"卿有定见,所以太子太保。

纯皇帝登极,公屡任中外, 先后督两江几三十年。民相与 父驯子伏,每闻公来,老幼奔 呼相贺。公亦视江南为故乡,渡 黄河则心开。不侵官,不骄俗, 不蓄怨,不通苞苴④,严肃慊 从⑤,所莅肃然⑥。将有张施, 必集监司下属曰:"我意如此, 诸君必驳我,我解说再驳之,使 万无可驳而后可行,勿因总督 语有所因循也。"以故公行鲜有败事。所理大狱,雍正间卢鲁生伪称不为,乾隆间卢鲁生伪称等案,皆降之。为等案,皆带之。公者。此是,不安数一人,人皆对。此是帝,不安数一人,人为者,不安,而尤长秦抚,不安,而尤长秦抚,不安,不少,而为,不少其人,不少其人,不少,不少,然臣不少,有好,宜学处多,然臣不学其动,不少其

① 不可:不同意。

② 饬:整治。

③ 但:只。

④ 苞苴:原指包裹鱼肉的草包,转指馈赠的礼物。

⑤ 嫌 (qiàn) 从: 侍从。

⑥ 所莅 (lì): 所到之处。

⑦ 部居:处理。别白:清楚合 理。

⑧ 娆 (rǎo): 纷乱。

⑨ 干云:形容志趣高雅。

愎也①。"其敏捷也若此。公貌 类佛而不喜佛法。闻人才后进 则倾衿推毂②,提训孳孳③,如 袁简斋太史、刘绳庵相国、秦 洞泉状元,皆公所提唱者也。后 拜文华殿大学士,仍督江省。次 年召还。临行时,吏民环送悲 号,公不觉凄怆伤怀,过村桥 野寺,必流连小住,慰劳送者。 其再督江时,吴民有"吉甫 来天有眼"之谚云。年八十余, 卒于位。其家三代宰辅,世人 荣之。

清昭梿《啸亭杂录》卷7

和 珅

和珅,籍隶满洲正红旗,以 官学生至銮仪卫当差,为异御 轿者。会高宗将出,仓猝黄盖 不得。高宗云:"是谁之过欤?" 各员瞠目相向,不知所措。和 珅应曰:"典守者不得辞其责。" 高宗见其仪度俊雅,声音清脆, 乃曰:"若辈中安得有此解人?" 问其出身,则官学生也。

和珅虽学问浅薄,而四子、《五经》则尚能记忆。于舁轿行走时,高宗详为询问,凡所答,俱不谬,遂派总管仪仗,升为侍卫,擢副都统,寻迁侍郎,在军机大臣上行走,专宠用事。旋由尚书授大学士。盖自乾隆四十二三年以后,向用益专,其子丰绅殷德复偕尚公主,而权势愈熏灼矣④。

和珅性贪黩,征求货贿,皇皇如不及⑤。各省督抚、司道, 畏其倾陷,不敢不辇货权门,以

① 愎 (bì): 固执已见。

② 倾襟:推诚相见。推毂(gǔ):推荐人才。

③ 提训孳孳:谆谆教诲。

④ 熏灼 (xun zhuó); 气焰逼人。

⑤ 皇皇:忽忙的样子。

嘉庆四年春,高宗殂③,和 珅被言路广兴王愈孙等列款纠 参。越五日,即夺职下狱。又 十日,赐自尽。厥后查抄家 产④,由定亲王绵恩奏呈,查出 朝珠一挂。仁宗阅之,谓正珠。 朝珠,为乘舆服用珍物,岂臣 下所应收藏?深为骇异。据奏 称曾询之和珅家人,供称和珅

未几,广兴由给事中擢左 副都史,旌其纠勘和珅之功也。 《清代野史》第4辑1987 年巴蜀书社版

① 川楚教徒之变:指清嘉庆 元年(1796)至十年(1805)的四川、 湖北等地白莲教大起义。

② 奖叙:奖励和晋升官职。

③ 殂 (cú): 死亡。

④ 厥 (jué): 其。

书南园先生事

先生姓钱氏, 讳沣, 字东 注,号南园,云南昆明人。其 先有名铸者,本籍浙江,为钱 武肃王后。明成化间,以游幕 至滇南。会司理监太监钱能出 镇云南,以其同姓,欲引附,铸 耻之,避居迤西。后能去,仍 还昆明。八传而至拙叟公,生 五子,先生其长也。少颖异,刻 励为学。中乾隆三十七年进士, 授庶吉士,散馆为翰林检讨。饱 读中秘书, 文名藉甚, 充国史 馆纂修官。四十五年,充广西 副主考。其明年冬, 擢江南道 御史,稽查通仓事务。适是年 二月,逆回犯兰州,而甘肃冒 赈事发,狱已成矣。诛窜者几 百人,而独不及陕西巡抚毕沅。 先生奏言:"冒赈折捐、周皆由 王亶望骫法营私①, 但杳亶望 为藩司时,毕沅曾两署陕甘总

督,近在同城,岂竟毫无闻见! 诚使早发其奸,则布恶不至如 此之其,即陷于刑辟者,亦不 至如此之多也。臣虽不敢必其 利令智昏, 甘受所饵, 唯是膽 徇回护,不便举发,其非大臣 居心之道:"奏入,上是之,夺 **沅爵三级。先是台谏衙门自李** 漱芳左迁后,无人敢言事者。居 无何,复劾山东巡抚国泰,吏 事废驰,借纳贡名,贪婪无厌, 官民苦之。所属州县, 亏空累 累,奏请按问。日言嗣后愿皇 上勿受贡物,俾天下督抚无以 藉口。上览奏,即命军机处传 讯。沣对曰:"御史例得封闻言 事,臣有见闻,不敢不告也。已 而有旨,随同军机大臣和珅、刘 墉、诺穆清等前往杳讯。是时 和珅柄国,国泰素奔走其门下 者,人皆为先生危。及抵山东

境,而和已早授意下国泰弥锋, 辄以危言动先生。先生曰:"且 到山东再看。"唯塘深知其弊, 常与先生密商。比到省盘库,则 和珅先言不用全数弹兑,第抽 盘数十封,无短绌可也。和澽 起回馆舍, 先生请封库。次日, 彻底拆封①,则多系圆丝杂色 银,是借诸商铺户以充数者。因 诘问库吏,得其实,遂出告示 召诸商来领,大呼曰:"迟来即 封贮入官矣!"于是商贾皆纷纷 具领,库藏为之一空。复改道 易马,往盘他处,亦然,案遂 定。而和珅亦无如何也。于是 国泰与藩司于易简俱拿交刑部 治以罪。上嘉之,以注敢言,擢 通政司参议。三十八年四月,晋 太常少卿, 转诵政司副使。上 常石对便殿,其言秘,外人无 有知者。唯总管国子监事务尚 书刘墉知之,遂官言干诸生曰: "钱南园已将科场舞弊事面奏

矣,诸君慎自爱也。"是年八月 以本官出为湖南学政。到任后, 绝干谒,不受陋规,衡文取士, 一乘至公,士子莫不感服。迨 岁科期满,有旨留任。适丁母 忧,星夜出城,宿于旅舍。即 委员赍印交巡抚,而于次早启 行。各官有追送赙仪者②,俱拒 不受。未几,又丁拙叟公忧。生 先在籍,闭户读礼,绝迹公门, 每日唯自课子第读书而已。

五十八年,服阕北上。先 是督学湖南时,适荆州水灾城 圯,而孝感有活埋人命之案,又 有匿丧应试,并出首违碍书籍 诸事者。先生适在丁忧急归之 际,遂将诸事移交巡抚浦霖查 办。而浦霖属辞参奏,以为诸 事皆已所发也。上贵以钱沣近

① 広:同"底"。

② 赙仪:向办丧事的人家送的礼。

在邻省,不行查奏,奉部议革 职留任。上曰:"沣为官尚知持 正,著加恩以复奉。"旨授湖广 道御史。时军机大臣和珅与阿 文成公桂议论不和, 办事不同 一处。虑开朋党之祸,先生上 疏曰:"军机大臣应同在分所办 事, 互商可否, 此定礼也。今 唯阿桂在军机处,或在内右门, 或在南书房,或在造办处,一 切咨事书稿司员,皆趋走多岐, 将来必生事端。况内右门近接 禁寝,向来有养心殿带领引见 之例, 所以皇上加恩大臣, 不 令与百官露立,是以设庐,许 得暂止。每日清早,于未辨色 之先,一大臣入,各司官亦随 入,一大臣出,各司官亦随出。 为日既久,不能不与内监狎熟。 万一有如从前高云从之事,虽 立正刑辟,而所结已多,防微 杜渐,理宜改正。请皇上饬诸 大臣,悉照旧章,同止军机处。

其圆明园办事,亦同一体,以昭画一之规。"上览奏,遂切责诸大臣,谓钱沣所奏甚是,即命在军机章京上行走。当时阿文成桂以下,咸称为南园先生,不以名也。唯和珅频加诘究,欲穷以难处之事,卒不能屈,转资商確耳。

六十年乙卯, 扈跸濂阳①, 九月还京, 偶感风寒, 遂病卒, 年五十六。是年冬, 浦霖以福 建巡抚任内事, 伏法京师。越 四年已未正月, 和珅亦赐死别 部狱中, 惜先生不及见也。初, 先生提学湖南时, 巡抚为吴的, 先生提学湖南时, 巡抚为吴的, 称为知己。适耀卒, 几无以治 丧,先生亟典质二百金为赙,而 率诸生俱白衣冠,步行往吊,遂 俯伏恸哭曰: "公生平不名一

① 扈跸:随从皇帝的车驾。 跸,帝王的车驾。

钱,愿公受之毋却也。"其风义 如此。

清钱泳《履园丛话》卷5

朱珪小传

今上亲政之后,宽仁厚德, 不嗜杀人,皆由朱文正公于藩 邸时辅导之功良多。

公讳珪,大兴人。年八岁, 既操觚为文①,文体屈聱苍 古②,与兄竹君学士筠齐名。年 十九登进士,为乾隆戊辰科。时 大丽连绵三日,盖即为公霖和 北也。纯皇帝深重其品,刘文 正公复荐于朝,曰:"北直之士 多椎鲁少③,而珪、筠兄弟与纪 昀、翁方纲等皆学问渊博,实 应昌期而生者。"上曰:"纪、翁 文士,未足与数,朱珪不惟文 好,品亦端方。"

数年外擢山西布政使。时 抚军为黄检,文襄公之孙也,少

公以清介持躬,自俸廉外, 毫不沾取。余业师吴修圃驷为 公所取士,尝谒见公,时夏日 酷热,公饲吴以瓜,亦必计价 付县隶,其不苟也如此。

① 操觚(gü)为文:执笔作文。 觚:古代写字用的木板。

② 屈聱(áo):话不顺溜,难以读懂。

③ 推鲁:鲁钝。

④ 嘉猷:好方策。

⑤ 时趋: 赶时髦,迎合形势。

公经学醇粹①,爱惜人才, 所保荐如荆道乾、王秉韬等,其 后皆为名臣。掌己未、乙丑二 春闱②,所取张惠言、鲍桂星、 陈超曾、汤金钊、孙厚相、孙 尔准、谢崧等皆一时承老士。尝 于闽读,大呼曰:"山尊在土。" 因披衣叩曰:"山尊在此!" 因披衣叩曰:"其佳处在某处, 老夫眼方倦,不能执笔,可 代为之书,此吴山尊文也。"榜 发果然,其赏鉴也若此。

故其薨日,上甚零悼,亲 临奠醊^③,世共惜之,以为刘文 正公后一人而已。

然性纯厚,易为人欺诈。有 贪吏某知公嗜好,故为衣服蓝 缕状以谒公,竟日谈,毕安贫 之论,公深信之。其人以罪遣 戍,及赦归,公掌诠日,力为 超雪^④,欲复其官。彭文勤公元 瑞言其贪状,公艴然⑤曰:"若 其人者,可谓忠于朝,友于家, 为今世之闵、颜⑥,安可辱之以 贪名也?"又取文尚引据经 典⑦,故士子多为溢袭獭祭之 学⑧,文凤为之一变。

素嗜许氏《说文》,所著诗文皆用古法书之,使人不复辨识。晚年酷嗜仙佛,尝持斋茹素,学导引长生之术,以致疽发于背。时对空设位,谈笑酬倡⑨,作诡诞不经之语,有李邺侯之风。余尝与共宿郊坛,时

① 醇,义同"纯"。

② 春闱 (wéi): 春试。闱: 考场。

③ 莫醊 (zhuì): 祭奠。

④ 超雪:开脱洗清。

⑤ 艴 (fú) 然: 生气的样子。

⑥ 闵、颜:孔子的贤弟子闵子 骞和颜渊。

⑦ 尚:崇尚。

⑧ 獭(tǎ)祭;獭捕得鱼陈列 水边,犹如祭祀。后来称罗列典故、 堆砌成文为獭祭。

⁹ 酬倡:以文字相唱和。

鲍双五病剧,余向公惋惜。公 岸然曰:"彼禄命方长,安得骤 死?"若实有先知者。然双五果 病愈,致位通显,则公之仙伎 亦未易窥测也。

清昭梿《啸亭杂录》卷4

方九麻子

而勤谨谦抑如故,更重之。方 无事不出署, 偶出, 必购旧皮 箱归,以为常。数年积皮箱百 数十具。人问之,答曰:"南方 革货甚名贵,北货值贱而物坚, 虽费舟车费, 莸利犹倍蓰也。" 皆服其心计。忽一日谓制府曰: "我离家三年矣,将归省老母, 乞假数月。"制府允之, 月厚赆 之。方于是雇大车十余辆,实 其籍加锁焉,亦不知中藏何物 也。先是制府尊人恪敏公出塞 省亲也,每岁徒步往返数千里, 道必经沙河县之伽蓝寺。寺即 在大道旁, 距保定百余里。一 年大风雪, 冻饿僵寺门外。方 丈僧梦有虎卧寺前,惊起,集 徒众持械往视,则一死人也。衣 履不类丐,抚之体尚温,舁入 数之甦,更为粥糜药饵以养之。 询知为孝子也,更赠裘与金焉。 数日病已,将行,谓僧曰:"我 若得富贵,必大兴尔寺,俾为

通省冠。"及公受特达知,不十 年官直隶总督,加太子少保。公 讳观承,世所称老宫保是也。公 乃捐万金修寺, 于是合省官民 布施无算。寺僧又善营运,有 良田数千顷,跨三邑界,下院 数十处,京师永兴寺亦下院之 一也,富果为通省冠矣。九麻 子夙知之,是日驱车出,将抵 寺,日已西。谒方丈,谓受制 府命, 护衣笥还故里, 距驿尚、 远不得达,求假一宿,僧许之。 乃积笥于僧之密室, 更命沙弥 备浴器,更命购皮纸数十张,面 糊一器。方以浴盆置密室中,以 皮纸严封其窗隙。僧大异之,谓 时正炎暑,何不惮烦乃耳。及 入浴, 僧窃窥, 则见其坐浴盆 中,作恨恨声曰:"皆是尔作怪, 致名播全省无立足地。"随语随 拔其腿之毫毛。僧白之方丈,方 丈曰:"是矣,无疑也。"盖数 月前,有大盗号飞毛腿者,入

京劫某邸,得赃甚巨。上命步 军统领悬重赏购之,期必莸,遍 通都大邑皆悬有赏格,事颇急。 至是僧乃密报具, 官遣兵和役 掩捕之。方至县, 自陈如告僧 语,官不信,系方狱,遣人至 保定侦虚实,信。乃大恐,延 方上坐, 盛筵请罪, 且厚贿之, 属勿为制府知。方曰:"可,但 笥存僧寺三日矣, 保无有遗亡 者,须辇至县署验之。"官去然。 笥至, 启之, 则残破之袈裟经 典,以及木鱼钟磐之属。再启, 三启,亦如之。方怒曰:"此必 僧易之矣。岂有迢迢数千里,而 赍此归哉! 且督署中,安得有 是物哉?"掷清单出,命寺僧如 数以偿。僧大惊愕,无以办。再 三请,官命罚五万金,俾方成 行焉。方归为富人以终,不复 为冯妇矣。后制府知之,叹曰: "其才可爱, 其心不可测也, 今 而后不敢遽信人矣!"后数十

年,有插天飞事。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷中

富 勒 浑

世皆称世人无廉耻,恒为 劫盗以掠人物,或为娼妇以诱 人财,盖由八旗生计日蹙使然 耳。观礼亲王《啸亭杂录》云: "近日王室蕃衍,入仕者少,食 指繁多,每患贫窭①,为不法之 事,累见奏牍。"嘻!宗室犹如 此,而非宗室者更可知矣。然 未有始为显宦,终为乞丐者有 之,自富勒辉始。

富勒浑,旗人也,乾、嘉之际,任某省制府时,僮仆侍服饰饮食玩好之物,日费不资。及和 败,穷窭不堪,至乞食市上。王公贵人,皆严绝之。唯大兴朱文正公珪戒阍人勿却②,每旬日必一至,文正辄手

持青蚨二百赠之③。一日,制军 又至,适书室无人,遂窃取小 镜怀之而出。值室之仆遍索不 得,乃问他仆,他仆喧言制军 倾实来此。文正命勿索,且戒 勿声,如再至者,唯伺候侍茶, 毋令独在室中而已。或曰:"人 生实难,古人奢侈逾度,势穷 则死。"若富勒浑之寿,不如其 速死也,尚苟延残喘何为哉?

《清代野史》第4辑1987年巴蜀书社版

松筠

松筠,亦有清一代满大臣 中群雏之鹤也。抗直可风,不 阿权势,事当言者,虽鼎镬当

① 窭 (jù): 贫穷。

② 阍(hūn): 宫门, 本文指看门人。

③ 青蚨 (fú): 古代用做铜钱的别名。

前①,无所畏。又好使酒,醉后奏事,益无所避忌。故筠撤大学士,夺宫保衔,收回黄马褂,销去紫禁城骑马,不准穿貂褂,革尚书职,降本旗骁骑校,至再至三。兔起鹘落,升沉无定,几如串戏徘优。亦政治中,及前清康、雍、乾间,不多之事也。

行,地可让耶?又乾隆时,劾 骁骑校溺职。上怒,开其副都 御史,即以骁骑尉降补。筠亦 尽职。三月迁去。旋升内阁学 士,兼副都统,赏黄马褂云。

松筠字法仿右军,善书虎字, 劲拔有势, 几超右军鹅字而上之。京有故明杨继盛先生之松筠庵, 乃有清一代台谏会议所, 其亦秉杨忠愍先生抗直不徇亲故之遗意乎?

《清代野史》第3辑1987 年巴蜀节社版

不利状元

前清一代状元之最不利 者,莫过于龙汝言矣。始也革 职永不叙用,继也特赏内阁中 书以终。然其先遭际之奇,眷

① 鼎镬 (huò):古代的一种酷刑。

② 驰 (chí): 放松。

顾之湿①,可指日望枚卜也②。

初,龙未第时,馆某都统 家。适逢仁宗万寿,都统倩龙 作祝词备小贡③,龙乃集康熙、 乾隆两朝御制诗百韵以进。上 大喜, 召见某都统奖之。都统 不敢隐,以龙名对。仁宗曰: "南方士子往往不屑读先皇诗, 此人熟读如此, 具见其爱君之 诚。"立赏举人,一体会试。次 年春围下第④, 总裁复命, 召见 时,大受申斥,谓今科用墨不 住。及出,密询近侍太监曰: "今科围墨甚佳,何以不恢上 不便明言耳。"于是朝臣咸识 之。

次科,即嘉庆十九年甲戌, 主司入场,即将龙取中。上见 题名录,大喜。及殿试⑤,即以 一甲一名拟进,上私拆弥封视 之,乃无言,仍封之。胪唱曰⑥, 上喜曰:"朕所赏果不谬也。"甫 释褐⑦,即派南书房行走,实录 馆纂修等差,赏赉稠叠,举朝 羡之。

龙妻素悍,龙幼孤而贫,赖妻父卵翼之,故惧内。一日与妻反目,避居友家,数日不归。适馆吏送《高宗实录》请校,龙妻受而置之。越日吏来取,妻与之,龙始终不知也。忽一日,

① 渥:浓厚。

② 杖卜:选大臣为大学士,入内阁办事为杖卜。

③ 倩(qìng):请求、央求。小 贡:每当皇上寿辰及令节,凡一二品 大臣,及内廷翰林皆有小贡,皆诗词 序颂之类,缮小册呈进。不过借以联 络上下之情。

④、春围:明清会试在春季举 行,故称春闱,闱是考场的意思。

⑤ 殿试:皇帝对会试录取的 贡生在殿廷上亲发策问的考试。

⑥ 胪唱:殿试之后,皇帝传旨 召新考中的进士,依次唱名传呼,叫 胪唱,也叫胪传。

⑦ 释褐:脱去布衣(平民服装)而换上官服,即做官之意。

革职之旨下,大骇。始知高宗 纯皇帝纯字,馆吏误书作绝,龙 虽未寓目,而恭校黄笼则龙名, 也。仁旨知,惟良久, 乃事疏忽其罪状,亦不变部门。" 我甚受大行非常和思②,规正分为, 强世宗升退③,龙以为廷旧员, 兼受大行非常知遇②,例准哭 临,衰心,特赏内阁中书。 之、大灾,未几卒。龙,安微人也。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

插天飞

插天飞者,名亦不传,亦 方族也,才更胜于九麻子矣。其 貌方颐广颡,美须髯,望如天 神。学问赅治,熟谙宫廷掌故。

有徒党数十人, 周流各省, 专 伺察地方大吏以取财。有河南 巡抚某,以事撄上怒③,将罪 之,未发也。忽喧传有操北音 者数十人来, 债居城外某巨寺, 终日闭门禁出入,惟晨开片刻 通樵汲而已。数日来合城文武 皆皇骇, 祥符县令遭干役终日 伺之。一日薄暮,有人出,似 阉状④,手提壶将行沽。役尾之 至肆,与语不答。提壶返,悄 悄掩门入。次日又遇之,役代 给直,初不肯,继见肆主终不 受,乃向役谢。役更邀之饮,询 之,阉曰:"吾主今上大阿哥也。 因尔巡抚子某某等案得贿枉 法,故命密访。如得实,圣怒 不可测也。尔慎勿泄,否则我 无命矣。"役唯唯, 亟走报, 皆

① 升遐:帝王死去称升遐。

② 大行:初死的皇帝称大行。

③ 撄:触犯。

④ 阉:宦官。

皇惧失色, 计惟有重贿以息事 耳。次日,自巡抚以下皆具衣 冠往谒, 车骑喧寺外。叩门不 应,但闻敲扑声,呼号声,久 之寂然。门忽启,有二人如校 尉者,以筐舁一尸出,血肉模 糊。役见之,即昨日洁酒之内 监也。皆大惧, 惊惊然报名膝 行而进。插天飞则黄马褂珊瑚 冠孔雀翎,如侍卫大臣状,指 台坐少年谓众官曰:"爷在此, 可行礼。"少年欠伸小语,众不 闻,则代宣曰:"明日回京也。" 皆唯唯。至暮,巡抚括黄色万 两密遣之。次日黎明,众官祖 道于城外①,忽掷一纸裹与巡 抚,命回署启阅。归视之,乃 以巨幅大书"领谢"二字,始 嗒然知遇骗②。道光间, 漕河两 督皆驻节清江浦, 有山东巡抚 署河督者,抵任有日矣。忽有 老者衣冠谒漕督,谓是新河督 之封翁。接见畅谈京朝事,皆

源源本本。既而曰:"我先小儿 一日行,计渠亦应到矣③。顷见 某占董肆有古玉数事甚佳。立 价三千金, 立索不欠, 故来挪 借,俟小儿一到即奉还。"漕督 立命异三千金出。正酬酢间,忽 报新河督至。老者笑曰:"渠亦 应到矣。"河督入,见一老翁冠 服极品, 傲然踞上坐, 不为礼, 不知何谁,不敢问。老者捻须 微笑曰:"尔来甚善。尔等当有 公事,我暂退。"漕督送之出。 返,河督问曰:"彼何人,何倨 傲若是?"漕督大诧曰:"非公 封翁耶?"河督曰:"家君病废 在京,几曾出都门者?是骗也!" 急命捕之,已不知所往,但见 绿肩舆一乘,红伞一柄,掷河 干而已。他说部记此者微有脱

① 祖道:为出行者祭祀路神, 并饮宴送行。

② 嗒然:灰心丧气的样子。

③ 渠:他。

误, 目不知为方氏插天飞也。久 之,案累累,京外交缉。逻者 遇于苏州,侦知居专诸巷逆旅, 乃会同地方官捕之。兵役数十 人, 围其居, 将缚之。方曰: "姑缓我,我罪不致死。诸君来, 岂可空劳? 我床下有制钱五百 缗①,冬裘尚十余箭,不如请诸 君分之,免为他人得也。"立命 置酒徵歌舞,数十人皆醉饱,分 其裘各数袭,皆披于身,又各 携钱十余缗围腰际,挟方行。时 正深秋,诸人裹重裘挟钱缗,重 累汗下,几不能步。至歧涂,方 乘其不备、奔而逸。诸兵役喘 息不属,不能迫也,遂不知所 往。论者以九麻子视插天飞,诚 所谓小巫见大巫矣。具此奇才, 而仅以骗术称雄, 不亦大可惜 哉!

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷中

牛 鉴

牛鉴于道光戊戌(十八年)五月以服阕为江苏布政使,己亥(十九年)六月擢河南巡抚,辛丑(二十一年)九月又升两江总督,二三年间,官阶叠晋,势位崇隆,而其贪财误国之罪亦于是时始。

盖英人义律,以要索香港不成,于南洋船海岸一带,己大肆骚扰,陷广东之虎门,而关天培等阵亡,陷浙江之定海,而葛云飞等阵亡。所恃者长江下游之宝山,或能善为筹防,聊以固我圉耳②。乃至壬寅(二十二年)四月,驻守吴淞口之淞江提督陈化成闻乍浦失守,江

① 制钱:按朝廷定制由官炉 所铸的铜钱,以别于前朝旧钱和本 朝的私炉钱。缗:成串的钱,一千文 为一缗。

② 圉 (yǔ): 边疆。

浙骚然,飞告生鉴,请益兵,以 资严备。时牛鉴驻师上海,答 言有河南、徐州、江宁兵三千, 籐牌八百,陈提督遂恃以无恐。 迨五月初旬, 英舰由外洋探水 而入, 牛鉴方自沪至淞, 见之, 作惊疑状。陈提督亟慰藉曰: "毋恐,外洋所恃,不过枪炮。 某经历海洋五十年,此身在炮 弹中入死生者屡矣。今日火攻, 颇有把握,愿以身当之。苟得 挫锋, 援兵一鼓而进。英兵不 足平也。"牛鉴意稍定。次日, 英舰果入口,陈提督摩令开炮, 首击沉其火药舰一,又中其象 鼻头桅之战舰三, 毙其兵凡三 百余。英舰势却,绕出小沙背。 适牛鉴统兵赴较场,军士皆呼 跃,战益奋。须臾,英司今官 由桅顶瞭见牛鉴舆,突飞炮注 攻,逐其左右队而击之。徐州 兵先**溃**,河南参将陈平川遂以 籐牌八百拥牛鉴回城。牛鉴弃

英兵既陷吴淞,乘胜溯长 江而上,复陷京口①,驻防旗人 无男女少长皆被屠,遂逼金陵 之下关。此六月间事也。时牛 鉴方自沪逃回,沿江告警,一 日数惊。牛鉴不谋江上之守,危 假言以胁朝廷。观其奏词谓形

① 京口: 今之镇江。

势万分危急,呼吸即成事端。既 云:"铺张钟山架炮之事,又言事若 欤? 不成,即遣人前挖高家堰。道 贤听之语,不知传自何人,而任 备,糜意指称,以效腐鼠之吓①。牛鉴 法,而之罪,上通于天矣。迨白门和 贪者。议既成,耆英、伊里布皆署名,独牛鉴屏不与,其故不可深长 思耶?

云:"贪人败类", 殆牛鉴之谓 欤?

厥后文宗但责其毫无准备,糜饷劳师,褫其职②,置之法,而不及于贿,故后无知其贪者。

《清代野史》第4辑 1987 年巴蜀书社版

侠义优伶

咸丰季年,京伶胖巧玲者, 江苏泰州人,年十七八,姓梅, 面如银盆,肌肤细白为若辈冠。 不甚妩媚,而落落大方,喜结 交文人,好谈史事,《纲鉴会 纂》及《易知录》等书不去手。 桐城方朝觐字子观,已未会试 入京,一见器之,自是无日不 见,非巧玲则食不甘,卧不安

① 腐鼠之吓:比喻庸俗之人 用自认为悚人听闻之言吓人。

② 褫 (chi):剥夺。

也。其年方之妻弟光熙亦赴会 试,同往前门内西城根试馆。方 则风雨无阻,日必往巧玲处,虽 无大糜费, 然条子酒饭之费亦 不免。寒士所携无多, 试资尽 赋梅花矣①。不足,则以长生库 为后盾②。始巧玲以为贵公子, 继乃知为寒畯, 又知其衣服皆 磬③,遂力阻其游,不听,然思 有以报之。会试入场后, 巧玲 驱车至试馆觅方,方仆大骂曰: "我主身家性命,送了一半与免 子了, 尔来何为?" 巧珍曰: "尔无秽言詈我,我来为尔主 计。闻尔主衣服皆入质库,然 否?" 仆悻悻曰:"尚何言? 都 为你!"巧玲曰:"质券何在?" 仆曰:"尔贪心不足,尚思攫其 当票耶?"巧玲曰:"非也,趁 尔主人此时入场尔将当票检 齐,携空箱随我往可也。"于是 以四百金全赎之,送其仆返试 馆而别。次日方出闱, 仆告之,

感激至于涕零。及启笥,则更 大骇,除衣服外,更一函盛零 星银券二百两。腾以一书云: "留为旅费。如报捷后,一切费 用, 当再为设法。场事毕, 务 须用心写殿试策,俟馆选后再 相见。此时若来, 当以闲门羹 相待,勿怪也。"方阅竟,涕不 可抑。同试者皆咄咄称怪事,即 其仆亦眙腭不知所云④,第云: "真耶?真耶?真有此好兔子 耶?"方大怒曰:"如此仗义,虽 朋友犹难,尔尚呼为兔子耶?" 场事毕,方造访,果不见。无 如何,遂闭户定课程,日作楷 书数百家而已。榜发中式。日

① 赋梅花:唐代宋璟作《梅花赋》,轻便富艳。此言主人尽作些花草调情之诗。

② 长生库: 当铺。

③ 磬:通罄,尽,空。

① 胎腭(chìè);惊讶。腭,当 是"愕"字之误。

未暮, 巧玲盛服至, 跪拜称贺。 复致二百金, 谓方曰: "明日谒 座师、房师及一切常号,已代 为预备矣。"方不肯受,巧玲曰: "尔不受,是侮我也,侮我当绝 交。"乃受之。方仆一见巧玲, 大叩其头,口称:"梅老爷,小 的该死, 小的以先把尔当个坏 兔子, 那晓得你比老爷们还大 方。"巧玲闻之,笑与怒莫知所 可也。及馆选, 巧玲又以二百 金为贺,方曰:"今真不能再领 矣。 目既入词林, 吾乡有公费 可用,不必再费尔资。"始罢。 孰知馆选后未匝月即病故。巧 玲闻之,白衣冠来吊,抚棺痛 哭声,复致二百金为赙①,且为 之持服二十七日。人问之曰: "尔之官亦多矣,何独于方加 厚?"巧玲曰:"我之客皆以优 伶待我,虽与我厚,狎侮不免。 惟方谓我不似优伶,且谓我如 能读书应试, 当不在人下。相

交半年,未尝出一狎语,我平 生第一知已也。不此之报,而 谁报哉?"从此胖巧玲之名震京 师,王公大人皆以得接一谈为 幸。遂积资数十万,设商业无 数,温饱以终。子乳名大锁者, 京师胡琴第一也。谭鑫培登台, 非大锁胡琴不能唱,月俸至三 百金,亦奇矣哉! 方之仆名方 小,族人之为农者,乡愚也,故 出言无状如是。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

刚毅

刚毅一生,外任封疆,内 入军机,主眷优隆,一时罕见, 卒以拳乱之事,列入罪魁。其 行事为世人所知,予故不传,独 志其轶事焉。

① 赙:给办丧事人家送的礼钱。

自甲午战后,赔款大增,财政奇绌。荣禄一意练兵,苦军须之无所出也,密奏派刚毅赴两江、两湖、两广、闽、浙等大肆搜括,除常款外,无公私悉取之,岁得千数百万,海内骚然。

虽然此犹托为公家所取者 耳,而饱入私囊者,乃不可胜 数。盖回京师时,箱笼等物至 数千件。道旁观者皆曰:"此中 悉累累黄白物也。"其贪鄙无耻 盖如此。

方由京南下也,正在戊戌 政变后。是时各省所设公私学 堂,皆由热心兴学者组织而成。 唯刚毅以仇视康梁之故,凡见 学中有迹近新党者,务摧锄之, 不遗余力。车辙所至,弦诵寂 然,豪杰为之夺气。其顽固不 化又如此。

尤可笑者,张之洞时任江 督,刚毅至,南皮延入花厅。升 座,与谈论。刚毅方口若悬河, 吐其胸中之腐气,而南皮已鼾 声大作矣。在春秋高者类如此, 而刚毅以为侮已也,誓报之。故 复命时,备言南皮老惫不任事 状,盖犹谦颇 "三遗矢"之意 耳。由是罢南皮江督职,又不 令赴鄂督任。盖恩眷之衰者凡 几年。

《清代野史》第4辑1987年巴蜀书社版

金梅生之钻营

金安请字梅生,浙之嘉兴 人。少游幕于南河,由佐杂起 家,游升至两淮盐运使。工诗 古文词,尤长于理财。声色服 玩宫室之奉,穷奢极侈。当咸 丰季年,江南全省沦陷,仅江 北十余州县地。金以运使驻泰 州,督办后路粮台,设厘捐以

供南北防军①,岁有赢余。所用 综核之员,其最著者曰杜文澜, 浙江秀水人,后官江苏布政:曰 宗源瀚, 江苏上元人, 后官浙 江杭嘉湖道; 曰许道身, 浙之 杭州人,其时知泰州,后亦为 道员。当其开办之初,传所派 重要各员于内室, 询其月需若 干金始不绌,或曰多,或曰少, 金额之。次曰受檄,则皆如其 言而倍之,且谓之曰:"诸君但 计日用, 未计有意外事, 今得 此,并意外事亦足矣。若此外 更有一文染指者,军法从事!" 众情踊跃,故以一隅之地,而 供数万大军,无哗饷之虞,不 可谓非人才也。金思大展骥足, 包举一切,非入政府不可。于 是辇金入都,首结交助贝勒,即 后来之庆亲王奕劻也。其时,助 年甫弱冠,初入政界,为之运 动各当道,皆允保荐,内用京 卿。军机中惟文祥不受其贿。一

日,文宗顾谓大臣曰:"金安清 究竟可内用否?"众人皆极力揄 扬,文宗未及答,继向文祥曰: "尔以为何如?"祥曰:"小有才 具,心术不端。"文宗曰:"心 术不端,如何要得!"遂罢。未 几,遂有漕督吴棠密参营私舞 弊四十余款,奉旨革职查抄。此 同治元年春间事,予时年十三, 负笈于泰州② 借居某宅。居停 同寅王姓者,同巷居。忽一日 夜半闻扣门声, 甫拔关, 则见 夫役数十人, 异皮箱数十具入, 云是金宅寄存者。盖查抄之信 至矣,尚未发表耳。王姓者,亦 金之爪牙也,如是者不下二十 余处。及旨到查抄,空宅而已, 其机警如此。旋奉旨革职,永 不叙用, 递解回籍, 交地方官

① 厘捐:清末于水陆要監分设卡局,以抽取行商货物税,大致昭物货值抽若干厘。故称厘捐。

② 负笈:背笈游学。笈:书箱。

严加管束。金则一肩行李,径 往本籍县署投宿,县令大异之。 金曰:"我奉旨交尔管束者,若 不往署,何得谓严?"令知其无 赖,岁致千金始免。乃游说于 湘淮诸大帅,求复用。 遏曾文 正七次,不得见。人问之,文 正曰:"我不敢见也。此人口若 悬河,江南财政,了如指掌,一 见必为所动,不如用其言不用 其人为妙。"同沼壬申,增淮南 票盐八十票,从金说也。曾忠 襄抚浙时,金往说之,大为所 惑. 专摺奏保请起用, 大受申 斥。文正闻之叹曰:"老九几为 其所累。"久之郁郁死。金性淫 荡,妇女微有姿,无不被污者。 凡亲党之寡女孤女就养于彼 者,皆不能全其节。臣门如市, 杂宾满堂,河工盐商之恶习,兼 而有之。在泰州督饷时,军书 旁午①,四面楚歌,金之宅无日 不歌舞燕会也。同治癸亥,胜

保逮问簿录时,有奁具首饰百 余事,皆有平安清吉四字,或 小篆,或八分。譬如镜函四角, 包以黄金,则凿此四字以饰之。 冯鲁川先生时在胜幕, 见之不 解。嗣有人谓曰:"此皆金梅生 所献,安请其名也,即所谓欲 使贱名常达钧听之意。"始恍 然。其工于媚术如此。然其古 文胎息腐迁,诗词则揣摩唐宋, 即笔记小说皆卓然成家。惜乎 不以文章气节取功名,而以侧 媚巧佞博富贵, 其心术人品与 其文大相径庭, 此圣人所以必 听其言而观其行欤? 杜宗许三 人者,惟宗能俭约,不尚声色。 杜与许亦竞为姬妾狗马之奉 者。及曾文正东下,制羊裘灰 布袍,以为见文正之用。许尝 谓人曰:"吾脱羊皮胎已二十 年,不图今日复用之。"盖文正

① 旁午:交错,纷繁。

东征以来,力戒华侈,减衣缩食,以裕军饷,故曾军中无服绸缎者。迨金陵攻克后,始睹黼黻文章之盛①。金著述甚多,凡署名金坡废吏者,皆其手笔。拟之古人,迨数收,范蔚宗之流亚欤?

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

胜保事类记

胜保字克斋,满洲厢蓝旗人,以乙榜任国子监助教,转翰林开坊荐至侍郎,尚书衔太子少保而终。其居官事迹,载在国史,不必记,记其由皖豫入陕琐事,皆闻之先君子者②,先君子以咸丰十一年冬入胜保颍州戒幕,相比至河南至陕西,相比至河南上。前后十六月中,所见甚多,颇足记也。

豫有邢家寨者, 附捻党者 也。塞主邢万钧,曾掳胜保弟 恩保而污辱之。至是恩保为翼 长, 颍州围解, 乘胜攻克刑家 寒, 捕邢万钧, 并捕其妻妾子 女。恩保令兵士于白昼污而斩 之。又制一刀,铭曰斩邢万钧 之刀,用以磔之而泄忿焉。及 胜获罪, 恩亦遣戍黑龙江。久 之无以为生, 遂入马贼党, 为 将军铭安捕斩之。有张龙者,宿 州人,亦捻首也。其妻曰刘三 姑娘,美而勇。常披红锦袍,插 双雉尾,乘骏马舞双刀,人莫 敢敌。张龙有外宠, 刘衔之次 骨。胜知之,使人诱刘以为义 女。刘感胜,遂刺杀龙以众降。 胜又虑人之多言也,以刘配部 将某。胜败, 刘复暗结苗沛霖 图举事,为蒙城知县尹春霖所

① 黼黻 (fǔ fú): 华丽的词藻。

② 先君子: 亡父。

杀,并其夫斩之。苗沛霖者,凤阳诸生,性阴鸷剽悍,有兵略。以团练保卫功,荐至布政使衔四川川北道巴图鲁。又暗通粤党洪秀全,封为泰王。夜郎自大,目无余子,独服膺胜保,执弟子礼甚恭。

伪英王陈玉成自安庆为曾 忠襄所败,全军皆没,穷无所 归,走凤阳投苗。苗居而不见, 使其侄天庆缚献于胜。时胜驻 军于河陕之交, 得陈大喜, 克 日亲讯, 盛设军卫。陈立而不 跪,大笑曰:"尔乃我手中败将, 尚靦然高坐以讯我乎?"因历举 与胜交绥事。胜大惭,命囚之。 铺张入奏, 冀行献俘大典, 以 矜其功。批答反斥其妄,并命 就地正法。大失所望,遂切齿 于曾氏矣。陈之囚也, 有精舍 三椽, 陈设皆备, 环以木栅, 兵 守之。先君子与冯鲁川、裕朗 西皆往见,貌极秀美,长不渝

中人,二目下皆有黑点,此四 眼狗之称所由来也。吐属极风 雅,熟读历代兵史,侃侃而谈, 旁若无人。裕举贼中悍将以绳 之,则曰:"皆非将才,惟冯云 山、石达开差可耳。我死,我 朝不振矣。"无一语及私。迨伏 诛,所上供词,皆裕手笔,非 真也。陈妻绝艳,胜纳之,宠 专房,随军次焉。

胜性豪侈,声色狗马皆酷嗜,生平慕年羹尧之为人,故收局亦如之。胜每食必方丈①,每肴必二器。食之甘,则曰:"以此赐文案者②。"盖仿上方赐食之体也。然唯文案得与,他不得焉。一日者,先君子报谒某于他所,忽奉胜召,遂亟归。胜曰:"大帅之文案,犹皇上之

① 方丈:一丈见方,形容肴馔丰盛。

② 文案:官府中草拟文稿和 管理档案的人员。

军机,至尊贵,至机密,不得与他员相往来者,尔何报竭之有?"胜豪于饮,每食必传文案一人侍宴。初,先君子与冯裕皆饮,先君子子不能饮,遂命冯裕以为常。一日,遂命冯裕以为常。一日,遂命冯裕以为常。一日,遂命冯裕以为常。一日,遂命冯裕以为常。诸县,遂令午食韭黄甚佳,晚飧时与诸君共尝之。"及就坐,询韭黄,则弃其余于临潼矣。大怒,追击黄,则有人大骇,飞马往回二百余里,取以进。其奢侈如此。

冯鲁川,山西进士,由刑部郎简放庐州知府,出京赴任,道由河南,胜奏留军中司章奏。冯,端人也①,高尚澹泊,不趋时习。一日与胜言论不翕,决然舍去,恐面辞不得,留书别之。胜阅书大惊,亟命材官赍狐裘一袭,白金二百,飞马追冯还。戒之曰:"如冯不还,尔杀无赦。"并手书致冯,略曰:

"计此书达左右时,公度韩侯怜矣。此即'雪拥蓝关马不前',昔退之咨嗟太息之地也。公于军事虽非所长,然品望学一公子。"云子以去秦军群伦也。"云云,冯得书即返,胜大慰。先君子私询于冯曰:"胜虽跋扈恣睢,然能重斯文,言亦出于至诚,可感也。"

胜之奏章往往自属草,动 辄曰:"先皇帝曾奖臣以'忠勇 性诚,亦心报国。'"盖指咸丰 间与英人战八里桥事也。又曰: "古语所云:阃以外将军治之, 非朝廷所能遥制。"又曰:"汉 周亚夫壁细抑时,军中但闻将 军令,不闻天子诏。"此三语时 时用之,意以为太后妇人,同 治幼稚,恐其牵制耳,而不知

① 端人:正派人。

致死之由,即伏于此矣。至西 安日,入行台,甫下舆,而冠 上珊瑚珠忽不见,遍觅不得,识 者已知为不祥矣。及事败余年, 有人于地肆上以钱四百购之, 可诧也、入陕后,各省督抚交 章劾胜,有幼其贪财好色者,有 劾其按兵不动者, 有劾其军中 降众杂出,漫无纪律者。唯河。 南巡抚严树森一疏最刻毒, 略 曰:"回捻癣疥之患,粤寇亦不 过肢体之患,唯胜保为腹心大 患。观其平日奏意,不臣之心。 已可概见。至其冒功领饷,渔 色害民, 犹其余事。"云云, 相。 传为桐城方宗诚手笔。以是慈 **禧震怒,立下逮问旨,而狱成** 矣。初胜之至陕也,军机处有 密书至,属其日内切勿上言触 怒,因廷议将以陕抚、甘督,择 一简任①, 俾专力于西北军事。 胜得书,示文案诸员曰:"姑妄 听之。"逾数日无耗,又曰:

胜之为钦差大臣也,与河、 陕两省巡抚皆朱笔札文,文案 诸员尝谏之,胜曰:"尔辈何知! 钦差大臣者,即昔之大将军也。 大将军与督抚例用札,不以品 级论也。"在陕日,有驻防副都 统高福者,出言顶撞,胜大怒,

① 简任:但任。

呼杖,高福曰:"等二品耳,何 得杖我?"胜曰:"我钦差大臣 也,以军法且可斩,何止杖?" 立命杖二百,逐之出。后之劾 疏,高福亦其一也。又有德楞 额者,初帮办陕西军务,亦副 都统也。胜至, 劾去, 降参领, 俾统一军壁黄河岸,德亦衔之。 逮问之旨,密交多隆阿自赍,即 代胜为钦差大臣者。至之日,胜 方置酒高会, 宾客满座。有谍 者报曰:"灞桥南忽增营垒三十 余座,不知谁何。"盖桥之北为 回兵所据也。须臾又报曰:"来 者闻将军多隆阿也。"胜绰髯沉 吟曰:"岂朝廷命多耒受节制 乎?若则,则不待营垒成,即 当入城进谒矣。姑饮酒,且听 之。"有登城见望者,而连城十 余里, 刁斗森严①, 灯火相属, 寂无人声。归尔相谓曰:"事不 妙矣。"有潜行整装待发者。甫 黎明,忽报多将军至。将军下

马, 昂然入中门, 手举黄封, 高 呼曰:"胜保接旨!"胜失色,即 设香案跪听官读。读毕,并问 曰: "胜保遵旨否?" 胜对曰: "遵旨。"多即命取关防至,验 毕,交一弁捧之,谓从官曰: "奉旨杳抄,除文武僚属外,皆 发封记薄。"胜再三恳,多曰: "与尔八驼行李,其余皆簿录 之。"当即摘去珊瑚顶孔雀翎, 易素服待罪,遺兵百人守之。凡 多军矣。所不去者,幕中四人 耳:一行君子,一冯鲁川,一 裕朗西,一丁友笙也。鲁川尚 作谐语曰:"诸君不观降者乎, 明日皆将傲我矣。"胜于此骄容 尽敛, 凄然无色。平日庖人四 十八人, 仅存其二, 红旗小队 二百,并旗械皆不见,材官之

① 刁斗:行军用具,用铜制成的白小铃,如宫中的传夜铃。

便捷者皆亡去。所存者老仆三 人,圉人二,皆胜官翰林时旧 役也。是晚即闻炮声隆隆,彻 夜不息。

次日黎明,人报灞桥克复, 回垒皆扫平矣,即胜四十余日 所不能攻克者也。逾数日, 文 案旧员杨某,头衔一新,欣欣 然谓先君子曰:"克复灞桥,保 案已得知府衔直隶州矣。公等 不入多军,真愚也。"一笑置之。 不数日,胜就道,例以铁索缠 舆枉示锁拿意。甫至河, 德楞 额截其辎重侍妾而去。胜诉干 多,始返其辎重,而留有侍妾。 谓人曰:"此陈玉成贼妇也,不 得随行。"胜亦无如何。四者, 送至山西蒲州府,洒泪而别,胜 犹人赠百金为舟车资也。于是 四人遂分道矣,冯鲁川往安徵 赴任,裕朗西往江北宝应省亲, 丁友笙住河南,先君子由清江 至泰州,携予返上海。胜至京,

系刑部狱,奉旨严讯,犹桀骜不驯。讯其河南奸淫案,答曰: "有之,河南李棠阶、商城周祖培两家妇人无老幼皆淫之。"周大怒,其后赐帛之命,皆周成之也。是时周值枢府,李掌刑部。死之曰,周监刑,胜曰: "胜保临刑呼冤,请代奏。"周曰:"圣意难回。"遂死之。

胜有章二:一曰我战则克; 一曰十五入泮宫①,二十入词 林②,三十为大将,皆平生得意 事也。当庚申年,文宗北狩,泮 兵入京,和议成,议建总理治理, 八以治外交事,大宴各国洋使 于礼部堂上。英使巴夏理首座, 酒酣,胜笑谓巴曰:"今日和议 已成,暂约已定,然两军完未 分胜负也。今将与君会猎于郊 外,胜负无于国事,第请与君

① 泮宫:生员入学为入泮。

② 词林:翰林的通称。

之士戏耳,可乎?"巴大恐,乞 恭亲王和解之。胜大笑曰:"彼 惧我矣。"盖是时胜奉命总统各 省援兵,位诸将帅上,当时援 师至者十三万,故巴恐也。八 里桥一战,胜平生最得意事也。 时洋兵麇集,僧忠亲王战不利, 大沽失守, 近逼北塘。八里桥 者, 距北通州八里, 洋兵欺我 无人,长驱而入。至桥,胜扼 之,炮弹破马腹,颌受微伤,易 马与战, 卒败洋兵。 厥后和议 易成,未受大累,未始非胜一 战之力也。当时胜裹创入见,故 文宗奖之曰:"忠勇性成,赤心 报国。"岂知此二语,即长其傲, 速其死哉!当洋兵之焚圆明园 也,珠玉珍宝皆掠去,独书画 古玩弃而不顾。有土寇二百余, 掠所余而遁。至中途,遇胜,聚 而歼旃,尽得其所有。簿录京 宅时,并其第皆赐兆公焉。兆 公者,慈禧姊子,于穆宗为中

予随先君子在皖南时,有 扬州人冯继昌者,曾在胜军为 文案小吏,后为皖北牧令。谓 一日奉使至宿州,见旅舍有执 泛扫役者,貌酷类胜,面亦半 青色,密访之,知其母少时曾 一度侍胜寝,盖过境时,地方 官所进之士妓也,而贵种沦为

下贱矣。故世之疵胜者, 皆谓 胜有应得之罪。惟曾文正有言: 胜克斋有克复保卫之功, 无失 **地丧师之讨,虽有私罪而无死** 罪。人皆服其公允云。考胜所 部,惟雷正绾一军二千人为官 兵,其余则苗沛霖万人,宋景 诗八百人,长枪会也。又山东 大刀会千人,合之不满万之五 千人。苗军之饷,沛霖自称报 效者, 雷军则就饷干陕者。其 余则或有或无,不能按时按数 也。即如先君子在戎幕时, 文 牍所载皆号称月二百金,实则 月仅得六七十金耳。盖各路协 饷皆积欠,间有来者,必先尽 胜挥霍,挥霍所余,乃归军用 耳。一日者方至同州,雷军后 至,猝遇贼伏,未及备,遂大 败,死伤枕籍。雷正绾痛哭入, 求发恤赏,胜无以应。须臾负 伤者累累舁至辕门下,彻夜呻

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷下

杨守敬传

求发恤赏,胜无以应。须臾负 杨守敬,字惺吾,湖北宜 伤者累累舁至辕门下,彻夜呻 都人。同治壬戍举于乡,选黄 吟,无过而问者。先君子谓人 州府儒学教授。官舍与东坡雪 堂邻,自号邻苏。光绪初年,随 香山何如璋使日本。时日本维 新伊始,唾弃旧家书,所有善 本,守敬贱价得之殆尽,满载 海舶归。黄州有屋数十间,满载 栋焉。久之,日人乃大悔。 四十年,其国岩崎文库以日长 十一万八千圆,购归安陆氏彦 十一万十万卷有奇归。岛田 大龙、东 行《商宋楼藏书源流考》,犹述 守敬事,以为聊足报复云。

守敬治旧地理,早著《历代地理沿革图》、《隋书地理志考证》行世。晚成《禹贡本义》、《水经注要删》、《水经注要删》、《水经注要删》、《水经注要删》、《海经注图》、《晦明轩稿》,以为自来诸、《禹贡》者,若胡渭、徐文靖、程瑶田、焦循、成蓉镜、丁晏诸家,于黑水、三危、九江、莫得要归;实则两黑水、两三危、两九江、四三江、三沮水、两潭水等,皆异地同名,并

不相涉,必沟而通之,致南北 混淆,古今杂揉矣。

生平敝精力①,为《水经注疏》一书,举全、赵、戴诸家谬误,摧陷廓清②,无所于让。方年六十余,时常汲汲顾日景③,虑不得上寿,不及成书。请其友人陈衍以"子平法"算之④,衍谓可至耄耋⑤,且曰:"群躯干修伟,丰髯,声如洪钟,神似画像毛西河、冒巢氏两先生,于相法亦当大寿。"则大喜。后十余年,与衍相见京都,则,或此《水经注疏》稿本相质⑥,

① 敝:尽。

② 推陷廓清: 攻破敌阵并加以扫荡,比喻破除陈言谬说。

③ 汲汲:急切的样子。

④ 子平法:一种占卜算命术, 以人的出生年月日时八字,配以干 支,来推算附会人的寿夭吉凶。

⑤ 耄耋 (mào dié): 高寿的老人。

⑥ 质:请评定。

曰:"吾书幸以成,多弟子熊生 助属稿,山东刻工廉,已半付 写之矣。"

辛亥,武昌兵事起③,避地 上海。上海寓公多卖字画为活, 乱后市者希④,独守敬曾一月 售至一千四百银圆,皆日本人 之求之也。张之洞总督湖广,聘 主两湖书院勤存、存古两学堂 讲席,充通志局编纂,奏保内阁中书,京师礼学馆礼为顾问。湖北巡抚端方喜搜求金石,非经守敬与义州李葆恂审定,则不敢信。端方移抚江苏,守敬子某以知县往需次⑤,亏累巨万。适守敬部选安微霍山县知县,至欲垂老赴官,以廉奉代偿之,不且鬻藏书,衍及其弟子陈毅力阻之,乃止。

旅食上海,日益困,乃勉 为参政院参政,重听不良于 行⑥,自言耗国家养老之费而 已。用不足,刻书无资,谋以 书鬻政府,方辇来京师未成,忽

① 景抚:影摹。上石:指石印。

② 手民:以手艺为业的人,此指刻工。

③ 指 1911 年辛刻革命中的 武昌起义事。

④ 市者: 买主。

⑤ 需次:指候补的官吏等待依次补缺。

⑥ 重听:耳聋。

无疾卒,年七十有六。

陈衍曰:同光以来,熟目录板本之学者,有桐城萧穆、江阴缪荃孙。精金石考证之学者, 荃孙、葆恂、守敬兼之。至地理之学,其所独擅尔。守敬治旧地理,新化邹代钧治新地理, 分教两湖书院,楚有材矣。

清陈衍载《虞初近志》卷7

大实业家叶澄衷小传

近世我国弛海禁,沿海编氓①,因与外人通市而暴起赀财者②,不一而足。然或攻剽椎埋③,或弄法买奸,宗强战财强,受凌孤弱,类皆鄙琐战战战,受凌孤弱,类皆鄙琐战,高至巨方。处慷慨好义,而实手自掉扁舟以治生,而实者起,高至巨万。以慷慨好义,清刻⑤,矜已诺⑥。此犹是古之共败者也。

叶氏名成忠,字澄衷,先 世居浙东之慈溪县,后迁镇海 沈郎桥,遂家居焉。父名志禹, 世为甿之邱氓⑦。成忠生六岁 而孤⑧,母洪氏抚诸幼弱,居一 椽篷屋,刻苦仅以自给。成忠 九岁始就学,未几,仍以家贫 故从母兄耕。年十一就佣邻里, 居三年,主妇遇之无状⑨,成忠 慨然曰:"我以母故忍受此辱,

① 编氓:编入户籍的普通百姓。

② 赀 (zī) 财: 资财。

③ 攻剽 (piào): 抢劫。椎 (chuí) 埋:杀人而埋之,一说盗掘坟墓。此指杀人掠取财货。

④ 宗强:尊崇强者,此指以强者为后台。比周:结党营私。

⑤ 清刻:清廉刻苦。

⑥ 矜已诺:指对已许下的诺言付诸实行。矜,庄重。

⑦ 甿(méng):农民。邱氓:普通乡民。

⑧ 孤:幼而丧父叫"孤"。

⑨ 遇之无状:对待他无礼。

然丈夫宁饿死沟壑也。"遂辞去,欲从乡人往上海。临行无资斧①,母乃指田中秋禾为抵,始得成行。

至上海时,海禁大开,帆船轮舶,鏖集于沪渎②。成忠自黎明至幕掉一扁舟,往来江中,就番舶以贸有无。外人见其诚笃敦谨,亦乐与交易,故常获利独厚。

① 资斧:旅费。

② **屬** (jūn) 集: 群集。 读(dú): 大川。

③ 肫(zhūn)肫:诚恳的样子。

④ 闹(yín)间:和悦而能直言的样子。

⑤ **德色**:有恩于人而表现出的神色。

⑥ 鄙 (dǎng): 乡里。

⑦ 罔:无。佽 (cì):帮助。

饥寒。至各直省有水旱之灾,则 必出钜资以助赈济。封疆大吏 高其义,尝请于朝,屡邀宠锡, 并传知嘉奖。

光绪已亥年十月在沪病 笃。召其子七人曰:"吾昔日受 惠者、各号友竭诚助吾任事者, 汝曹皆当厚待勿替①,以继吾 志。"卒年六十。

> 《清朝野史大观》第3册卷 8上海书店1981年版

小说家李伯元传

武进李宝嘉,字伯元,一称南亭亭长。凤抱大志,俯仰不凡。怀匡救之才,而沪于趋附,故当世无知者。遂以痛哭流涕之笔,写嬉笑怒骂之文。创为《游戏报》,为我国报界 一别裁,踵起而效颦者无虑十数家②,均望尘不及也。君笑曰:"一何步趋而活变哉!"又别为

一格,创《繁华报》。

① 替:变更。

② 踵起:跟随而起。效颦(píng):指不善效仿而效仿。无虑:大约。

③ 使: 假如。

④ 滿(jué)谏: 劝谏时不直言过失,隐约其辞,使人自悟。

⑤ 梦梦:形容昏愦。

人所撰之小说,假君名以出版者,其见重于社会可想矣。使天假之年①,其著作又何止于等身也。乃以愤世嫉俗之故,年仅四十,即郁郁以终。

鸣呼! 君之才何必以小说 传哉,而竟以小说传! 君之不 幸,小说界之大幸也。

君生于同治丁卯四月十八 日,卒于光绪丙午三月十四日。 卒后逾七阅月,其后死吴友沃 尧为之传。

> 《清朝野史大观》第5册卷 -11上海书店1981年版

画史缪太太

光绪中叶以后,慈禧忽怡 情翰墨,学绘花卉,又学作擘 窠大字②,常书福、寿等字以赐 嬖幸大臣等③,思得一二代笔 妇人不可得,乃降旨各省督抚 觅之。会四川有官眷缪氏者,云

① 使天假之年: 假如上天给予他寿命。

② 擘(bò)窠:写碑文划界大 书叫擘窠,后泛指大字。

③ **嬖幸:帝王所宠爱狎昵的** 人。

④ 孝廉:明清时称举人为孝 廉。

⑤ 清客:旧时在富贵人家帮 闲凑趣的门客。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

琴工张春圃

琉璃厂有琴工张春圃者, 为人赣直而朴野,以弹琴为上 大夫所赏。慈禧欲学琴,闻其

名,召入宫,授琴焉。据云:授 琴之外,似是寝殿,正屋七大 间。慈禧华开极西一间,距西 厢房甚近。弹琴处,即在西厢 房。张于宣召时,即与内临约, 不能跪弹,必须坐弹始成声,皆 许之,故不使之面慈禧也。设 琴七八具,金徽玉轸①,极其富 丽。张取弹皆不合节,盖饰虽 美而材则劣也。旋闻慈禧云: "可将我平日所用者,付彼弹 之。"内监以授张,一落指,觉 声甚清越,连声赞曰:"好琴! 好琴!"慈禧闻之,即命曰: "既他说好,即叫其弹吧。"于 是竭其所长,似闻隐隐有赞美 声。阕终,稍憩,忽见有若乳 母服饰者数人,携一童子来,衣 服极华美,约十岁上下,见琴,

① 徽:七弦琴琴面十三个指示音节的标志。轸:琴瑟箜篌等腹下转动弦的木柱。

即以指拨其徽,或抽其轸,以 为戏。张阻之曰:"此老佛爷之 物,动不得!"童臘目视,旁一 妇即责张曰:"你知道他是谁? 老佛爷事事都依他,你敢拦他, 你不打算要脑袋了?"更一妇人 以目止之, 遂不言。张是日出 宫后, 更宣召, 出宁死不敢入 矣。此春圃亲为人言者。春圃 为人狷介有志节①,以贫为厂 肆用,而琴法甚工,用是驰名 于公卿间。当慈禧之召也,命 内监传语曰:"你好好用心供 奉,将来为汝纳一官,在内务 府差遭,不患不富贵也!"自见 童子后,绝迹不入宫,同辈问 之,张曰:"此等龌龊富贵,吾 不羡也。"肃王隆善在日,亦闻 其名,召之至邸弹琴,月俸三 十金, 早来晚归以为常。张觉 束缚不自由,亟欲摆脱而无策。 一日暮雨,王曰:"尔勿归肆, 即宿府中可也。"张不肯,王留

之再,张曰:"肆主不知,将以 我为宿娼也。"王大怒,逐之出, 从此不复召,张颇欣欣以为得 计焉。一子不能世其业,有姊 寡居,张迎养于家,事之唯谨。 姊善儿医,亦工善,光稷辅侍 御女公子曾延之教琴,午后来, 一弹即归,并茶饭皆不沾唇也, 其狷介如此。张后以贫死。嗟 乎!不慕富贵,不趋势利,贤 于士大夫远矣,吾故表而出之。

> 清榮溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

谭嗣同传

谭君,字复生,又号壮飞, 湖南浏阳县人。少倜傥有大志, 淹通群籍,能文章,好任侠,善 剑术。父继洵,官湖北巡抚。幼 丧母,为父妾所虐,备极孤孽

① 狷介: 洁身自好, 不肯同流 合污。

苦①。故操心危,虑患深,而德慧术智日增长焉。弱冠从军新疆,游巡抚刘公锦棠幕府。刘大奇其才,将荐之于朝。会刘以养亲去官,不果。自是十年,来往于直隶、新疆、甘肃、陕西、河南、湖南、湖北、江苏、安徽、浙江、台湾各省,察视风土,物色豪杰。然终以巡抚君拘谨,不许远游,未能尽其四方之志也。

自甲午战事后,益发愤提倡新学,首在浏阳设一学会,集同志讲求磨厉②,实为湖南全省新学之起点焉。时南先生方倡强学会于北京及上海③,天海湖上海,游京市上海,游京市先生适归广东,而先生适归广东,而先生适归广东,在京师强学会,始与君相见。语理,则感动大喜跃,自称私淑弟

子④, 自是学识更日益进。时和 议初定, 人人怀国耻, 士气称 振起, 君则激昂慷慨, 大声疾 呼,海内有志之士睹其丰采,闻 其言论, 知其为非常人矣。

以父命,就官为候补知府,需次金陵者一年⑤。闭户养心读书,冥探孔、佛之精奥,会通群哲之心法,衍绎南海之宗旨,成《仁学》一书。又时时至上海与同志商量学术,讨论天下事,未尝与俗吏一相接。君常自谓作吏一年,无异入山。时陈公宝箴为湖南巡抚,其子三立辅之,慨然以湖南开化为适任。丁酉六月,黄君遵宪适拜

① 孤孽:孤儿。

② 讲求磨房:讲习新学,磨炼意志。

③ 南海先生:指康有为。

④ 私淑弟子:未得身受其教 而宗仰其人者的自称。

⑤ 需次:指候补的官吏等待依次补缺。

于是,湖南倡办之事,若 内河小轮船也,商办矿务也,湘 粤铁路也,时务学堂也,武备 学堂也,保卫局也,南学会也, 皆君所倡论掰画者③,而以会之所倡论掰画者③,而愈, 管会最为盛业。设会之意,将 合声讲爱国之理,求救亡之法,而 先从湖南一省办起,盖实兼 会与地方议会之规模焉。地方 有事,公议而行,此议会之意 也。每七日大集众而讲学,演 说万国大势及政学原理,此学 会之意也。于是,君实为学长, 任演说之事。每会集者千数百 人,君慷慨论天下事,闻者无 不感动,故湖南全省风气大开, 君之功居多。

今年四月^④,定国是之诏既下,君以学士徐公致靖荐,被征,适大病不能行。至七月我,乃扶病入觐⑤,奏对称旨⑥,皇上超擢四品卿衔军机章京,

① 蹈厉奋发: 丰为顿足奋身的舞蹈动作,此喻精神振奋,意气风发的情志。本文作于戊戍变法失败的当年,为避免有关人士惨遭西太后的杀戮,作者将文中的部分人名隐去。

② 桑梓:喻故乡。

③ 掰画:筹谋策划。

④ 今年:指清光绪二十四年, 公元 1898 年。

⑤ 觐 (jìn): 朝见君主。

⑥ 称 (chèn) 旨:符合皇帝旨意。

与杨锐、林旭、刘光第同参预 新政,时号为军机四卿。参秀,犹唐宋之参知政事,犹唐宋之参知政事康先 皇上欲大用也。皇上欲大用其,不敢行其。 要相之职也。皇上有所进生,不敢行其,,是自四不,是上有所进生有,所谓有所生生,然后是明著之于所进生,然后是明本生之。而是是,大改革矣。而此是自己,未及十日,而变已起。

初,君之始入京也,与言 皇上无权西后阻挠之事,君不 之信。及七月二十七日,皇上 欲开懋勤殿设顾问官,命君拟 旨。先遣内侍捧历朝圣训授君, 传上言谓康熙、乾隆、咸丰三 朝,有开懋勤殿故事,今查出 引入上谕中,盖将以二十八日 亲往颐和园请命西后云。君退 朝,乃告同人曰:"今而知皇上 之真无权矣。"至二十八日,京 朝人咸知懋勤殿之事,以为今 日谕旨将下,而卒不下,于益 知西后与帝之不相容矣。二十 九日,皇上召见杨锐,遂赐衣 带诏①,有"朕位几不保,命康 与四卿及同志速设法筹救"之 语。君与康先生捧诏恸哭!而 皇上手无寸柄。无所为计。

时诸将之中,惟袁世凯久 使朝鲜,讲中外之故,力主变 法。君密奏请皇上结以恩遇,冀 缓急或可救助,词极激切。八 月初一日,上召见袁世凯,特 赏侍郎。初二日,复召见。初 三日夕,君径造袁所寓之法华 寺②,直诘袁曰:"君谓皇上如 何人也?"袁曰:"旷代之圣主 也!"君曰:"天津阅兵之阴谋, 君知之乎?"袁曰:"然,固有

① 衣带诏:藏在衣带里的密诏。

② 造:至。

所闻。"君乃直出密诏示之曰: "今日可以救我圣主者,惟在足 下,足下欲救则救之。"又以手 自抚其颈曰:"若不欲救,请至 颐和园首仆而杀仆①,可以得 富贵也。"袁正色厉声曰:"君 以袁某为何如人哉?!圣主乃吾。 辈所共事之主, 仆与足下同受 非常之遇, 救护之责非独足下。 若有所教,仆周愿闻也。"君曰, "荣禄密谋,全在天津阅兵之 举。足下及董聂三军皆受荣所 制节,将挟兵力以行大事,虽 然,董聂不足道也,天下健者 惟有足下。若变起,足下以一 军敌彼二军,保护圣主,复大 权,清君侧,肃宫廷,指挥若 定,不世之业也。"袁曰:"若 皇上于阅兵时,疾驰入仆营,传 号令以诛奸贼,则仆必能从诸 君子之后,竭死力以补救。"君 曰:"荣禄遇足下素厚,足下何 以待之?"袁笑而不言。袁幕府

某曰: "荣贼并非推心待慰帅 者②。昔某公欲增慰帅兵,荣 曰:'汉人未可假大兵权。'盖 向来不过笼络耳。即如前年胡 景桂参劾慰帅一事, 胡乃荣之 私人,荣遣其劾帅,而己奋办 昭雪之以市恩。既而胡即放宁 夏知府,旋升宁夏道,此乃荣 贼心计险极巧极之处, 慰帅岂 不知之。" 君乃曰:"荣禄固操、 莽之才③,绝世之雄,待之恐不 易易?" 袁怒目视曰:"若皇上 在什营,则诛荣禄如杀一狗 耳。"因相与言救主之条理甚 详。袁曰:"今营中枪弹火药皆 在荣贼之手, 而营哨各官亦多 属旧人。事急矣, 既定策, 则 **仆须急归营,更选将官,而设** 法备贮弹药,则可也。"乃丁宁

① 首:出首告发罪行。

② 慰帅:指袁世凯。袁世凯字 慰亭,故名。

③ 操、莽:指曹操、王莽。

而去①。时八月初三夜,漏三下 矣②。

至初五日, 袁复召见。至 初六日, 变遂发。时余方访君 寓,对坐榻上,有所掰画,而 抄捕南海馆(康先生所居也)之 报忽至, 旋闻垂帘之谕。君从 容语余曰:"昔欲救皇上,既无 可救。今欲救先生,亦无可救。 吾已无事可办,惟待死期耳。虽 然,天下事知其不可而为之。足 下试入日本使馆, 遏伊藤氏, 请 致电上海领事而救先生焉。"余 是夕宿干日本使馆。君意日不 出门,以待捕者。捕者既不至, 则于其明日入日本使馆与余相 见,劝东游,且所携著书及诗 文辞稿本数册,家书一箧托焉, 曰: "不有行者, 无以图将来; 不有死者,无以酬圣主。今南 海之生死未可卜。程婴、杵 白③,月照西乡,吾与足下分任 之。"遂相与一握而别。

初七、八、九三日,君复 与侠士谋救皇上,事卒不成。初 十日,遂被逮。被逮之前一日, 日本志士数辈苦劝君东游,君 不听。再四强之,君曰:"各国 变法,无不从流血而成。今中 国未闻有因变法而流血者,此 国之所以不昌也。有之,请自 嗣同始。"卒不去,故及于难。 君既系狱,题一诗于狱壁曰:

"望门投宿思张俭④,忍死 须臾待杜根⑤。我自横刀向天

① 丁宁:叮嘱。

② 漏三下: 计时的漏刻已过三刻。

③ 程要、杵臼:春秋时的两位 义士,二人与赵朔为友,为保护赵氏 孤儿而相继身亡。

④ 张俭:东汉人,曾上疏劾斥 内侍宦官侯览,以义勇闻名。

⑤ 杜根:东汉时人,不畏权 贵,上疏斥贵执掌朝政的邓太后,受 到重责。

笑,去留肝胆两昆仑①。"

盖念南海也。以八月十三 日斩于市,春秋三十有三。就 义之日,观者万人,君慷慨,神 气不少变。时军机大臣刚毅监 斩,君呼刚前曰:"吾有一事!" 刚去不听,乃从容就戮,呜呼, 烈矣!

君资性绝特,于学无所不窥,而以日新为宗旨,故其以日新为宗旨,故其以日新为宗人,则对亲己从人则则为者己,则以考辞之相见。明为古之。明为主。一种,以为者辞之,以为者。是,以为者。此为者。此为者。此为者,以为者。此为,以为者。此为,以为者。

则大服。又闻华严"性海"之说①,而悟世界无量,现身无量,死人无我,无去无往,无据无往,无好更无他事之理。闻相宗"识浪"之说⑤,而悟众生根器无量,故说法无理,即益大服。自是溪然贯通,能不为一,能符一法为万,在事之勇猛亦益加。作官金陵之一年,日夜冥搜乱,金陵有居士杨文会者,

① 两昆仑:喻出逃在外的康有为、梁启超等人和在京就义的谭嗣同、杨锐等人。

② 泰西:泛指欧州。天算:天文学。格致:泛指从西方传入的声、光、电、化等自然科学。

③ 耶氏:指耶稣,为基督教所信奉的救世主。

④ 华严:指华严宗,中国佛教 宗派名。性海之说:佛教称真如的理 性深广如海的学说。

⑤ 相宗:中国佛教宗派名。

博览教乘①,熟于佛故,以流通 经典为己任。君时时与之游,因 得遍窥三藏②,所得日益精深。

其学术宗旨,大端见于 《仁学》之外,又散见于与友人 论学书中。所著书,《仁学》之 外尚有《寥天一阁文》二卷, 《莽苍苍斋诗》二卷,《远遗堂 集外文》一卷,《兴算学议》一 卷,已刻《思纬吉凶台短书》一 卷,《壮飞楼治事》十篇,《秋 雨年华馆从脞书》四卷,《剑经 衍葛》一卷,《印录》一卷,并 《仁学》皆藏于余处。又《政 论》数十篇,见于《湘报》者, 及与师友论学论事书数十篇, 辑之,为《谭浏阳遗集》若干 卷。其《仁学》一书, 先择其 稍平易者,附印《清议报》中, 公诸世焉。君平生一无嗜好,持 躬严整,面棱棱有秋肃之气。无

子女,妻李闰,为中国女学会倡办董事。

清梁启超载《虞初近志》卷 。

杨锐传

杨锐字叔峤,又字纯叔,四 川绵竹县人。性笃谨,不妄言 邪视,好词章。张公之洞督。 四川,君时尚少,为张所拔识, 因受业为弟子,张爱其谨密,甚 相亲信。光绪十五年,以举人 授内阁中书。张出任封疆③,将 二十年,而君供职京僚。张有 子在京师,而京师事不托之子 而托之君。张于京师消息,一 切藉君,有所考察,皆托之君。

① 教乘:此指佛教经典。

② 三藏:佛教经典共分经、律、论三大类,故又称三藏。

③ 封疆:明清时称总督、巡抚 等为封疆大吏、封疆大臣。

书电络绎,盖为张第一亲厚之弟子,特举其经济特科,而君之旅费亦张所供养也。

君鲠直尚名节, 最慕汉党 锢、明东林之行谊①。自乙未和 议以后②,乃益慷慨谈时务。时 南海先生在京师③, 讨从极密。 南海与志士倡设强学会、君起 而和之甚力。其年十月, 御史 杨崇伊承某大臣意旨、劾强学 会,遂下诏封禁。会中志士愤 激, 连署争之。向例, 凡连署 之书,其名次皆以衙门为先后。 君官内阁,当首署,而会员中 □君□□亦同官内阁④,争首 署。君曰:"我于本衙门为前 辈。"乃先焉。当时会既被禁, 京师哗然, 渭将兴大狱, 君乃 奋然率诸人以抗争之,亦可谓 不畏强御矣。

丁酉冬,胶变起⑤,康先生 至京师上书。君乃日与谋,极 称之于给事高君变会,高君之 疏荐康先生,君之力也。今年二月,康先生倡保国会于京师,君与刘君光第皆为会员。又自开蜀学会于四川会馆,集贳巨万⑥,规模仓卒而成,以此益为守旧者所嫉忌。

张公之洞累欲荐之,以门 人避嫌,乃告湖湖南巡抚陈公 宝箴荐之。召见,加四品卿衔,

① 党镯:东汉丰年,宦官擅权,大在夫李膺等数百名文人学士谋除宦官,反遭迫害,史称"党镯"事件。东林:指明末以顾宪成、高攀龙为首的东林书院的一批文人,他们因反对宦官魏忠贤而惨遭迫害。行谊:品行与道义。

② 乙未和议:指1895年中日签订关于结束甲午战争的不平等的《马关条约》事。

③ 南海先生:指康有为。

④ 本文作于戊戌变法失败的 当年,为避免西太后残戮志士,作者 将人名隐去。

⑤ 胶变:指 1897 年 11 月德 国派舰队强占中国胶州湾事。

⑥ 贳 (shì); 筹借。

充军机章京,与谭、刘、林同参预新政。拜命之日,皇上新以黄厘缄一硃谕授四人,命竭力赞襄新政①,无得瞻顾。凡有奏折,皆经四卿属草。于是,军机大臣嫉妒之,势不两立。七月下旬,宫中变态已作,上于二十九日召见君,赐以东带诏②,乃言位将不保,命康先生与四人同设法救护者也。

君久居京师,最审朝局,又 习闻宫廷之事,知二十年来之 国脉皆断丧于西后之手③,愤 懑不自禁,义气形于词色。故 与御史朱一新、安维曾疏 有助史朱一新、安维曾疏 可之。朱者曾疏请西后勿揽改权, 医李群英,因忤后为 也;安者曾疏请西后勿揽改者曾 请皇上自收大权,因忤后革职 驱逐者也。君习与诸君游,武 是最合,久有裁抑吕、武 志④,至是奉诏与诸同志谋卫 上变,遂被逮授命。

君博学,长于诗,尝辑注《晋书》,极闳博,于京师诸名士中称尊宿焉⑤。然谦抑自持,与人言恂恂如不出口⑥,绝无名士轻薄之风,君子重之。

清梁启超载《虞初近志》卷

5

刘光第传

刘君字裴村,四川富顺县 入。性端重敦笃,不苟言笑。志

① 赞襄: 赞助辅佐。

② 衣带诏:藏于衣带里的密诏。

③ 断 (zhuó) 丧: 摧残败亡。

④ 吕、武:指吕后和武则天, 此喻西太后。

⑤ 尊宿:对前辈有重望的人的敬称。

⑥ 恂恂:谦逊恭谨。

节崭然①,博学能文诗,善书 法。诗在韩、杜之间,书学鲁 公②,气骨森竦严整,肖其为 人。弱冠后成进士,授刑部主 事,治事精严。光绪二十年以 亲丧去官,教授乡里,提倡实 学,蜀人化之。官京师,闭户 读书,不与时流所谓名士通,故 人鲜知者。

僚皆往贺,君不贺。谓时事艰难,吾辈拜爵于朝,当劬王事⑤,岂有暇奔走媚事权贵哉? 其气节严厉如此。

七月二十六日,有湖南守旧党曾廉上书请杀南海先生及余,深文罗织,谓为叛逆。皇上恐西后见之,将有不测之怒,乃将其折交裕禄命转交谭君驳语云:"臣嗣同以康、梁之忠。若曾嗣之言属实,臣嗣同在二班,乃并署名曰:"臣光第亦请先坐罪。""谭君大敬而惊之!君曰:"即微皇上之命⑦,亦当救志

① 崭然:高店。

② 鲁公:唐朝鲁郡公颜真卿。

③ 南海先生:指康有为。

④ 谭君:指谭嗣同。

⑤ 劬 (qú): 勤劳。

⑥ 坐罪: 获罪。

⑦ 微:无。

士,况有君命耶? 仆不让君独 为君子也。"于是,谭君亦大服 君。

变既作,四卿同被逮下狱①,未经讯鞫②。故事:提犯自东门出则宥③,出西门则死。十三日,使者提君等六人自西门出,同人未知生死。君久于刑部,诸囚狱故事④,太息曰:"吾属死,正气尽。"闻者莫不挥泪!君既就义,其嗣子赴市曹,伏尸痛哭一日夜以死。君家贫,坚苦刻厉,诗文甚富,就义后未知其稿所在。

· 清梁启超载《虞初近志》卷

林旭传

林君字噉谷,福建侯官县 人,南海先生之弟子也⑤。自童 龀颖绝秀出⑥,负意气,天才特 达,如竹箭标举⑦,干云而上。 冠岁[®],乡试冠全省。读其文, 奥雅奇伟,莫不惊之。长老名 宿皆折节为忘年交[®],故所友 皆一时闻人。其于词诗骈散文 皆天授,文如汉魏人,诗如宋 人,波澜老成,褒奥深称[®],流 行京师,名动一时。

① 四卿: 指参预光绪新政的 杨锐、林旭、刘光第、谭嗣同四位军 机章京。

② 讯鞫 (jū): 审问犯人。

③ 宥 (yǒu): 饶恕。

④ 谙 (ān): 熟悉。

⑤ 南海先生: 指康有为。

⑥ 童齔(chèn):儿童换牙,一般男孩八岁换牙。

⑦ 标举:高射。

⑧ 冠岁:古代男子二十岁举行冠礼,因称二十岁为冠岁。

⑨ 名宿:知名学者。折节:降低身份。忘年交:不拘年令辈分而交友。

⑩ 瓌 (gui): 奇特。秾:繁盛 美艳。

乙未,割辽、台①。君方应 试春官②,乃发愤上书,请拒和 议,盖意志已倜傥矣③。既而官 内阁中书。盖闻南海之学,慕 之。谒南海,闻所论政教宗旨, 大心折,遂受业焉。先是,胶 警初报④,事变綦急⑤。南海先 生以为振厉士气, 乃保国之基 础,欲令各省志士各为学会,以 相讲求,则声气易通,讲求易 熟,于京师先倡粤学会、蜀学 会、闽学会、浙学会、陕学会 等,而杨君锐实为蜀学会之领 袖。君遍谒乡先达鼓之⑥,一日 而成,以正月初十开大会于福 建会馆,闽中名士皆集,而君 实为闽学会之领袖焉。及开保 国会, 君为会中倡始董事, 提 倡最力。

初,荣禄尝为福州将军,雅 好闽人,而君又沈文肃公之孙 婿,才名藉甚,故荣颇欲罗致 之。五月,荣既至天津,乃招

① 指 1895 年《马关条约》中 割让台湾及辽东半岛给日本事。

② 春宫:指礼部春季的会试。

③ 倜傥:卓越豪迈。

④ 胶警:指1897年德国舰队 强占胶州湾事。綦(qí):极。

⑤ 綦 (qí): 极。

⑥ 先达:前辈。鼓之:鼓动宣传。

⑦ 怵 (xù): 利诱。

多,上谕多由君所拟。初二日, 皇上赐康先生密谕,令速出京, 亦交君传出,盖深信之也。

既奉密谕,谭君等距踊呼 号①。时袁世凯方在京,谋出密 诏示之,激其义愤,而君不谓 然。作一小诗代简致之谭等曰: "伏蒲泣血知何用,慷慨何曾报 主恩?愿为公歌千里草②,本初 健者莫轻言③。"盖指东汉何进 之事也。及变起同被捕,十三 日斩于市。临刑呼监斩吏,问 罪名,吏不顾而去,君神色不 稍变云。

著有《晚翠轩诗集》若干卷,长短句及杂文若干卷。妻沈静仪,沈文肃公葆桢之孙女,得报,痛哭不欲生,将亲入都收遗骸,为家人所劝禁,乃仰药以殉。

清梁启超载《虞初近志》卷 5

管劬安之宠幸

① 距踊:奔走

② 千里草:指董卓,东汉末年 奉何进之召入京而专朝政,此以董 卓喻袁世凯。

③ 本初:东汉袁绍的字。

馆首领,时入宫禁。目以江南 淫靡之曲, 为慈禧奏之, 此则 北人为有生以来所未闻也。后 大喜讨望, 常赉无算, 命近侍 为之置家室, 赏居庐于东华门 外①。劬安亦誓愿鞠弓尽瘁以 报,不南归矣。十余年来,积 资数十万,置商业于京师,及 老留须,遂不恒入宫。当其盛 时,宫中园中随驾往来无虚日, 后常以吾儿呼之,外人遂讹传 为慈禧干儿,其实非也。光绪 季年,京师江苏同乡设画会,劬 安在会中,无锡吴观岱曾见之, 美须髯,疏眉朗目,颇有风致, 今人想见张绪当年②。

> 清梁溪坐观老人编述《清 代野纪》卷上

黄履庄小传

黄子履庄,少聪颖,读书 不数过即能背诵,尤喜出新意 作诸技巧。

七八岁时,尝背塾师,暗 窃匠氏刀锥,凿木人长寸许。置 案上,能自行走,手足皆自动, 观者异以为神。

十岁外,闻泰西几何比例 轮棙机轴之学③,而其巧因以 益进。尝作小物自怡,见者多 竟出重价求购。体素病,不耐 人事,恶剧嬲④,因竟不作,于 是所制始不可多得。所制双可 是所制始不可多得。所制可 小车一辆,长三尺余,约可 一人,不烦推挽,能自行;行 住,以手挽轴旁曲拐,则复行 如初。随往随挽,日足行人如 里。作木狗,置门侧,卷卧如

① 居庐:住房。

② 张绪:南齐吴郡人,字思曼,官至国子祭酒,风姿清雅。武帝置蜀柳于灵和殿前,曾曰:"此柳风流可爱,似张绪当年。

③ 泰西:极西,泛指欧洲、美洲各国。棙(lì):机钮。

④ 嬲 (niǎo): 纠缠。

常,惟人入户触机,则立吠不 止,吠之声与真无二,虽黠者 不能辨其为真与伪也①。作木 鸟,置竹笼中,能自跳舞飞鸣, 鸣如画眉, 凄越可听。作水器, 以水置器中,水从下上射如线, 高五六尺,移时不断。所作之 奇俱如此,不能悉载。有怪其 奇者,疑必有异书,或有异传, 叩其从来②,亦竟无师传,但 曰:"予何足奇!天地人物,皆 奇器也。动者如天,静者如地, 灵明者如人, 赜者如万物③, 何 莫非奇? 然皆不能自奇, 必有 一至奇而不自奇者以为源,而 且为之主宰,如画之有师,土 木之有匠氏也。"黄子固自有其 独悟, 非一物一事求而学之者 所可及也。

> 《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

邹容传

邹容,字威丹,四川巴人。 父某,行商陇蜀间,略知书。容 少慧敏,年十二,诵九经、《史 记》、《汉书》,皆上口。父以科 甲期之,容弗欲,时喜雕刻。父 怒,辄榜笞④,至流血,然愈重 爱容。稍长,从成都吕翼文学。 与人言,指天画地,非尧舜,薄 周孔,无所避。翼文惧,摈之。

父令就日本学,时年十七 矣。与同学钮永建规设中国协 会⑤,未就。学二岁,陆军学生 监督姚甲有奸私事,容偕五人 入其邸中,榜颊数十,持剪刀

① 黠 (xiá): 机伶。

② 叩: 询问。

③ 赜 (zé): 幽深难见。

④ 榜 (péng): 鞭打。

⑤ 规设:筹建

断其辫发。事觉,潜归上海,与章炳麟见于爱国学社。是时,社生多习英吉利语,容调之曰①:"诸君堪为贾人耳②。"社生皆怒,欲殴之。广州大驵冯镜如③,故入英吉利籍,方设国民议政厅于上海,招容。容诘镜如曰:"若,英吉利人。此国民者,中国民耶?英吉利国民耶?"镜如惭,事中寝。

容既明习国史,学于翼文,复通晓《说文》部居,疾异族如仇雠,乃草《革命军》以接满州。自念语过浅露,就炳麟求修饰。炳麟曰:"感恒民,当如是。"序而刻之。会虏遣江苏候补道俞明震察检革命党郡,将逮爱国学社教习吴朓。朓战忌容、炳麟,又幸脱祸④,直诣明震缓朓,朓逸。遂按名捕容、炳麟。

容在狱,日就炳麟说经,亦

时时讲佛典。炳麟以《因明入正理论》授之曰:"学此,可以解三年之忧矣!"明年,狱决,容、炳麟皆罚作。西人遇囚无状,容不少,为查饭不饱。,太遗常,内热搜膏⑦。炳麟谓公,为秦不嗜声色,又未惩忿。。"子素而髓自出,宜惩忿。"明年正月,疾果发。体温温。"明年正月,疾果发。体烦冤。大热,但欲寐,又懊忱烦冤。大热,但欲寐,处语惊人。比不得卧。夜半,独语惊人。比

① 调 (tiáo): 嘲笑。

② 贾人: 商人。

③ 驵(zǎng):市场的经纪人。

④ 幸:希望。

⑤ 诣:拜见。自归:犹自首。

⑥ 啖 (dàn): 吃。麦饭: 麦做的饭食。

⑦ 洩膏:遗精。

⑧ 惩忿:戒止愤怒。

⑨ 病温:病于温病。温病为中 医病名,泛指各种热病。

⑩ 懊侬烦冤:烦躁不安。

旦, 皆不省。炳麟知其病少阴 也,念得中工①,进黄连、阿胶、 鸡子黄汤,病日已矣。则告狱 卒长,请自为持脉,疏汤药,弗 许;请召日本医,弗许。病四 十日,二月二十九日夜半,卒 于狱中,年二十一矣!

诘朝②,日加已③,炳麟往 抚其尸,目不瞑。内外哗言西 医受贿,下毒药杀之,疑不能 明。然西医视狱囚至微贱,凡 病,皆令安坐待命,勿与药。狱 囚五百,岁瘐死者④,率百六十 人⑤。容疾始发而医不知其剧, 比日久病态已著,顾予以熟疾 常药,亦下毒之次也。

清章炳麟载《虞初近志》卷

7

鉴湖女俠秋瑾传

秋瑾,字璿卿,浙江绍兴 人也。家世仕官,故君生于闽。 稍长,读书通大义,娴于词令, 工诗文词,著作甚美。又好 《剑侠传》,习骑马,善饮酒,慕 朱家、郭解之为人^⑥,明媚倜 傥,俨然花木兰、秦良玉之伦 也。

旋客游湘潭,湘有富绅王 氏,方为子求婚,闻其贤,聘 之,因适王氏⑦,为王廷钧妇。 生男女各一,男曰沅德,女曰 灿芝。而廷钧纳资为郎,偕君 入京师,因得识其夫同官廉泉 妻桐城吴夫人芝瑛,文采昭曜, 盛极一时,见者咸惊以为珊瑚 玉树之齐辉而并美也。时天下

① 中工:中医。

② 诘朝:第二天早晨。

③ 日加已:太阳已经很高了。

④ 痍 (yǔ) 死, 囚犯因受刑、 冻饿、生病而死在狱中。

⑤ 率:大概。

⑥ 朱家、郭解:二人为汉代著名的游侠。

⑦ 适:嫁。

丧乱,内外交哄,而中朝政治 日益窳败①,士习民风奢侈逾 度,竞为靡靡,几忘国势之日 落,而深仇大耻之亟宜报也,因 日夜戚戚。至甲辰夏,遽脱所 御章服及裳佩之属,悉赠诸芝 瑛,而东赴日本留学焉。

会孙中山先生方创同盟会 于江户,以君抱负弘远,首邀 之入会。自是君更字竞雄,号 鉴湖女侠,日以物色人材为明 志。江浙志士之与君相识者,咸 因君介绍,而同盟会乃大扩而已 对之长,隆誉日起。留东学子 慕君者众,每大会集,辄邀, 与俱。君亦负奇磊落,往会,郑 落长, 多所陈说。其词之者 将不感动愧赧而继之以泣也。

当是时,留东学生日益多, 其议论咸慷慨激烈,以革命为 归。清廷患之甚,阴嗾日本止

明年丁未,归绍兴,主明 道女学,及大通体育会。体育 会者,徐锡麟之所创,而君为

① 窳 (yù) 败:恶劣败坏。

② 嗾 (sǒu): 唆使。

③ 许异姓骨肉:谓秋瑾与女学的学生情同异姓骨肉。

④ 烬裂:燃烧爆炸。

⑤ 韪 (wěi): 称誉。

之主持者也。时徐方在皖图大 举,故君亦往来吴越间,以为 之备。因日部署其众,得数千 人,悉编定之为八军, 曰光复 汉族,大振国权,统名之曰光 复军。每军自大将、副将、行 军正副参谋,以迄中左中军、中 左右佐尉各职,咸设置之如制。 又为军服,自大将以至佐尉,均 黑色,对襟短衣,白布包头,并 加胸带(如西洋悬柱宝星之斜 胸带),以色为等差,黄色居首, 白次之,红又次之,浅蓝又次 之。兵士则于白月中书其隶之 军字以为别(例如光字军兵士 书光是也)。肩章于白月中书中 左右等字及号数以为别。旗帜 尚白,中标"汉"字,黑色;纛 旗则书"复汉",黄地黑字,并 文书敕令铃记之属,咸规定之 无所遗。别熔金为约指二十八 枚①,铸诗其上,曰:"黄河源 溯浙江潮,卫我中华汉族豪。莫

使满胡留片甲,轩辕神胄是天 骄。"颁诸魁杰②,以为口号。于 是,以徐锡麟为光复军首领,君 为协领,而张恭等为分统云。

五月练成,乃招选得壮士 三十二人,编定为敢死队,以 周华昌、俞炜、叶颂清率之赴 杭州。华昌又别召部下二百人 驻江干,伺动静为内应。而皖 事遽败,金华一军亦稍泄漏,君 虽痛甚,然业已无如之何。乃 益示镇定,戒勿惊扰,遂密遣 其众他去,而己独居大通学校 以俟之。

郡人有胡道南者,夙与君 忤,至是竟输其情于绍兴知府 贵福。贵福者,虏人也。闻之, 急星夜渡江,至杭州,白诸巡 抚张曾敭。曾敭以询汤寿潜、张 美翊,曰:"信"遂遣兵捕之,

① 约指:戒指。

② 魁杰:各方负责人。

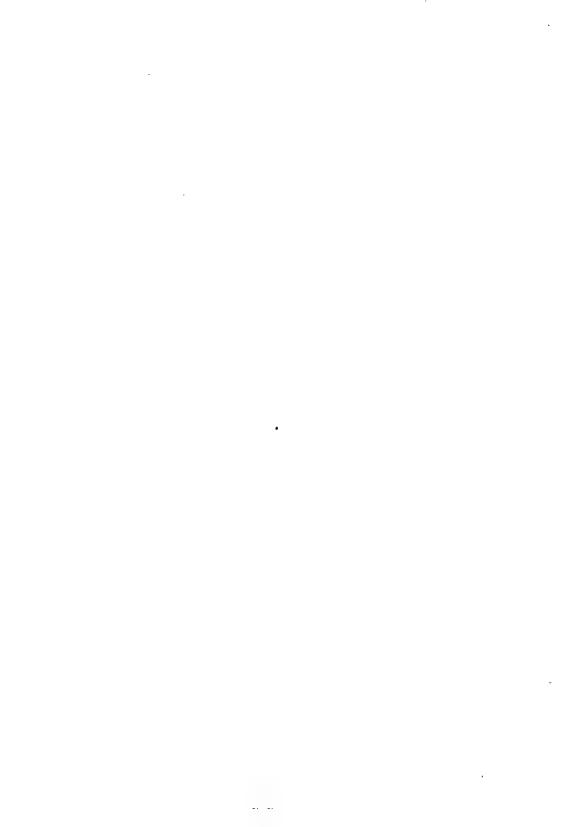
君用不免。逾日,杀之古轩亭 已,悲夫! 口,时六月六日黎明也。有见 之者,谓初终无所供,惟于刑 庭书"秋雨秋风愁杀人"句而

清陈去病载《虞初近志》卷 10

三、名 人 轶 事

.

ħ



子产不信天道

昭公十七年冬,有星孛于大辰,郑裨灶言于子产曰:"宋、卫、陈、郑将同日火,若我用瓘翚玉瓒①,郑必不火。"子产弗与。明年五月壬午,宋、卫、陈、郑以。神灶曰:"不用,游皆火。神灶曰:"不用,人道迩,从后,从道迩,从道迩,从道迩,从后,大道?"遂不与。郑不复,处。二十四年五月乙未朔,日有食之。梓慎曰:"将旱。"秋八月旱。梓慎之占有差,裨灶之言有不中。

元盛如梓《庶裔老学杂谭》 卷 1

晏子智谏齐景公

齐景公时,有一人犯众怒, 令支解,曰:"有敢救者,诛。" 晏子遂左手提犯者头,右手执 刀,仰问曰:"自古圣贤明君, 支解人从何处始?"公遽曰: "舍之。寡人过也。"

> 宋季昉等《太平广记》卷 164

曾参老有所成

曾子年七十,文学始就,乃 能著书。孔子曰:"参也鲁!"盖 少时止以孝显,未如晚节之该 洽也。

宋宋祁《宋景文公笔记》

田叔善导骄主

辅导骄主,亦是难事,不可面折其过,正使自愧为佳耳。 仆观田叔之相鲁,何其温良而 乐易也。田叔不独可以相诸侯, 使之居天子之左右,雍容顺旨,

① 睪 (jiǎ): 酒 具。瓘 (guàn): 一种玉。

可以转祸而为福,反恶而为善。 叔之相鲁,至官之初,民以王 取其财物,自言者百余人。叔王 取其集率二十人,答言主?"鲁 王朝之大惭,发中府钱,使之。 张王自使人人。"鲁 王朝之大惭,发中的钱,使之。"鲁 任之。叔曰:"王自使人。"鲁 任之。"鲁 任之。"鲁 任之。"鲁 任,,是王为恶相为善中,,至至 任,相就馆。叔常暴露,独何 会?"王以故不大出游。其委由 规正,大率如此。不伤为善相 新主也。

宋王楙《野客丛书》卷4

舀丘䜣勇而要离智

周世,东河之上,有勇士 甾丘䜣,以勇闻于天下。…… 眇其左目①,要离闻而往见之, 丘䜣出送有丧者,要离往见丘

> 要离归,谓人曰:"甾丘沂 天下勇士也,今日我辱之于众 人之中,必来杀我。暮无闭门, 寝无门户。"丘沂至夜半果, 拔剑柱颈曰:"子有死罪三:辱 我于众人之中,死罪一也;暮 无闭门,死罪二也;寝不门户, 死罪三也。"要离曰:"子待 死罪三也。"要高曰:"子待 不当也,拔剑不剌,二不肖也, 对先词后,三不肖也。子能杀 我自后,三不肖也。子能杀 我自言:"嘻,天下所不若者, 唯此子耳。"

> > 宋李昉等《太平广记》卷 197

① 眇 (miā): 瞎了一只眼睛。

优旃笑诚秦王

秦优旃善为笑言,然合于 道。始皇尝议欲大苑囿,东至 函谷,西至陈仓。优蔚曰:"善! 多纵禽兽于其中,寇贼从东方 来,令麋鹿触之足矣。"始皇乃 止。乃二世主,欲漆其城,优 旃曰:"善!虽百姓愁费,然大 佳哉!漆城荡荡,寇来不能上。 即欲漆之,极易,难为荫室。" 二世笑之而止。

优旃侍始皇立于殿上,秦 法重,非有诏不得辄移足。时 天寒雨甚,武士被楯①,立于庭 中。优旃欲救之,戏曰:"被楯 郎,汝虽长,雨中立。我虽短, 殿上幸无湿。"始皇闻之,乃令 徙立于庑下。

> 宋李昉等《太平广记》卷 · 164

张良拜师

① 被楯:持盾于头上。楯,通"盾"。

② 履, 鞋。

③ 目子房:目示子房。

④ 倦色:畏难情绪。

⑤ 纳之:穿上鞋。

⑥ 期,约定时间。

子房读其书,能应机权变, 佐汉祖定天下。后人谓其书为 《黄石公书》。

佚名《仙传拾遗》

李陆娱老

士大夫晚年不问家事,自 适其适,非其胸中能摆脱世累, 未易及此。仆读陆贾、李迁哲 二传。深喜其得娱老之趣。陆 贾为太中大夫,而归家好畤,出 橐中装分与五子①,令各生产。 贾常带百金宝剑,乘安车驷马, 从歌鼓瑟侍者十人。与诸子约, 过女,女给人马酒食之费,极 则十日而更,所死家,得宝剑 车骑侍从者。一岁中以往来过, 他客率不过,再过,数击鲜,毋

久溷女为也。李迁哲为刺史归, 妾媵至有百数,男女六十九人, 缘汉十里间,第宅相次。姬媵 有子者,分处其中,各有仆侍 婢阍人守护。迁哲每鸣笳导从, 往来其间,纵酒欢宴,尽平生 之乐。子孙参见,或忘其名,披 籍以审之。二公临老,能自享 如此,是非高见邪?

宋王楙《野客丛书》卷9

汉文帝轻言

文帝虽天资仁厚,然失于 轻言,赏罚之命,往往出于一 时,而不加审细。所以当时之 人,卒能救止,不至丽于有过 之地。季布为河东守,人或言 其贤,则召以为御史大夫;又 或言其使酒,则罢归故郡。贾 谊通诸家之书,廷尉言其能,则

① 囊 (tuó): 袋子。

召以为博士;绛灌言其擅权,则 弃之长沙。周勃以大臣之重,或 者言其反,则下廷尉;太后言 其不反,则赦之。太仓令或言 其过, 遽下腐刑。缇萦言妾父 廉平,则恕之。孟舒魏尚守云 中,皆有能称,稍有所闻,则 下吏削爵:一闻田叔冯唐之言, 遂复其故职。至于以口钝而责 上林尉,以辩给而迁啬夫,以 犯跸而欲致其死①, 以盗环而 欲致之族,是皆出于一时之喜 怒,而赖张廷尉之救止也。文 帝轻于赏刑,往往如此,正自 其轻信之过。向非有以救之,能 无损于文帝之仁乎?

宋王楙《野客从书》卷14

神童汉武帝

汉孝武皇帝,景帝子也。未 生之时,景帝梦一赤彘从云中 下,直入崇芳阁,景帝觉而坐

阁下,果有赤龙如雾,来蔽户 牖。宫内嫔御,望阁上有丹霞, 蓊蔚而起。霞灭, 见赤龙盘旋 栋间。景帝召占者姚翁以问之。 翁曰:"吉祥也,此图必生命世 之人。攘夷狄而获嘉瑞,为刘 宗盛主也。然亦大妖。"景帝使 **王夫人移居崇芳阁,欲以顺姚** 翁之言也。乃改崇芳阁为猗兰 殿。旬余,景帝梦神女捧日以 授王夫人,夫人吞之,十四月 而生武帝。景帝曰:"吾梦赤气 化为赤龙,占者以为吉,可名 之'吉'。至三岁,景帝抱干膝 上,抚念之,知其心藏洞彻,试 问: "儿乐为天子否?" 对曰: "由天不由儿。愿每日居宫垣, 在陛下前戏弄,亦不敢逸豫,以 失子道。"景帝闻而愕然,加敬 而训之。他日复抱之几前,试

① 跸(bì): 帝王出行时, 开路清道, 禁止通行。

问:"儿悦习何书,为朕言之。" 乃诵伏牺以来群圣所录、阴阳 诊候及龙图龟册数万言,无一 字遗落。至七岁,圣彻过人,景 帝令改名"彻"。及即位,好神 仙之道,常祷祈名山大川五岳, 以求神仙。

汉班固《汉武帝内传》

金屋藏娇

太白云:"汉帝重阿娇, 贮之黄金屋。"见《汉武故事》。武帝四岁,长主抑著膝上,问曰: "阿娇好否?"好!若得阿娇为妇,当作黄金屋贮之。"乃定婚。 南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷

东方朔巧辩汉武帝

汉武帝见画伯夷、叔齐形象,问东方朔,"是何人?"朔曰:"古之愚夫。"帝曰:"夫伯

夷、叔齐,天下廉士,何谓愚邪?"朔对曰:"臣闻贤者居世,与之推移,不凝滞于物。彼何不升其堂、饮其浆,泛之如水中之凫,与彼徂游。天子毂下,可以隐居,何自苦于首阳!"上谓然而叹。

又汉武游上林,见一好树, 问东方朔。朔曰:"名善哉。"帝 阴使人落其树。后数岁,复问 朔,朔曰:"名为瞿所。"帝曰: "朔欺久矣。名与前不同何也?" 朔曰:"夫大为马,小为驹;长 为鸡,小为雏;大为牛,小为 犊;人生为儿,长为老。且昔 为善哉,今为瞿所,长少死生, 万物败成,岂有定哉。"帝乃大 笑。

> 宋李昉等《太平广记》卷 173

汉武帝暗学巫炎道术

巫炎字子都,北海人也,汉 驸马都尉。

武帝出,见子都于渭桥,其 头上郁郁紫气,高丈余。帝召 问之:"君年几何?所得何术? 而有异气乎!"对曰:"臣年已 百三十八岁,亦无所得。"将行, 诏东方朔,使相此君有何道术。 朔对曰:"此君有阴阳之术。"武 帝屏左右而问之。子都对曰: "臣年六十五时,苦腰痛脚冷, 不能自温,口乾舌苦,渗涕出, 百节四肢疼痛,又痺不能久立。 得此道以来,七十三年,今有 此二十六人,身体虽勇, 无所 疾患。气力乃如壮时,无所忧 患。"帝曰:"卿不仁,有道而 不闻于朕,非忠臣也。"子都对 曰:"臣诚知此道为真,然阴阳 之事、宫中之利,臣子之所难 言,又行之皆逆人情,能为之 者少,故不敢以闻。"帝曰: "勿谢,戏君耳。"遂受其法。

晋葛洪《神仙传》

东方朔巧谏

武帝欲杀乳母,乳母告急于东方朔,朔曰:"帝忍而愎,旁人言之,益死之速耳。汝临去,但屡顾我,我当设奇以激之。"乳母如言,朔在帝侧曰:"汝宜速去,帝今已大,岂念汝乳哺时恩邪?"帝怆然,遂舍之。

晋葛洪《西京杂记》卷2中 华书局1985年版

霍光赏功

汉武帝外事四夷,出爵劝 赏,凡将士有军功,无问贵贱, 未有不封侯者。及昭帝时,大 鸿胪田广明平益州夷,斩首捕 虏三万,但赐爵关内侯。盖霍 光为政,务与民休息,故不欲 求边功。益州之师,不得已耳, 与唐宋璟抑郝灵佺斩默啜之意 同。然数年之后,以范明友击 乌桓,傅介子刺楼兰,皆即侯 之,则为非是,盖明友,光女 婿也!

> 宋洪迈《容斋随笔》卷9上 海占籍出版社 1978年版

河上公

河上公者,莫知其姓字。汉文帝时,公结草为庵于河之滨。帝读《老子经》,颇好之。敕诸王及大臣皆诵之。有所不解数事,时人莫能道之。闻时皆称河上公解《老子经》义旨,乃使赍所不决之事以问,公曰:"道尊德贵,非可遥问也。"帝即幸其庵,躬问之。帝曰:"普天之下,莫非王上;率土之宾,

莫非王臣。域中四大,王居其一。子虽有道,犹朕民也。不能自屈,何乃高乎?"公即抚掌坐跃,冉冉在虚空中,去地数丈。俯仰而答曰:"余上不至天,中不累人,下不居地,何民臣之有?"帝乃下车,稽首曰:"朕以不德,忝统先业,才小任大,忧于不堪。虽治世事而心敬道,直以暗昧,多所不了。唯愿道君有以教之。"公乃授《素书》二卷。

晋葛洪《神仙传》

倪宽与张安世

《汉史》有当书之事①,本 传不载者。武帝时,儿宽有重 罪系②,按道侯韩说谏曰:"前

① 《汉史》指《汉书》。

② 儿 (ní);姓。

吾丘寿王死①,陛下至今恨之②;今杀宽,后将复大恨矣!"上感其言,遂贳之③。宣帝时,张安世尝不快上④,上欲诛之,赵充国以为安世本持橐簪笔事孝武帝数十年⑤,见谓忠谨,正事全度之。安世用是得免。二事不为安世传,而于刘人之安世传,而于义之。岂非以二人之救贤臣于垂死,而不于说传书之,以扬某善,为可惜也。

宋洪迈《容斋续笔》卷9上 海占籍出版社 1978 年版

汉武帝轶闻

汉武帝冢中先有一玉箱、 一玉杖,此是西胡康渠王所献, 帝甚爱之,故入梓宫中。其后 四年,有人于扶风市中买得此 二物,帝时左右侍人,有识此 物,是先帝所珍玩者,因认以 告。有司诘之。买者乃商人也, 从关外来,宿廛市。其日,见 一人于北车巷中卖此二物,青 布三十匹,钱九万,即售交度 实不知卖箱、杖主姓名,事实 如此,有司以闻,商人放还,诏 以二物付太庙。

又帝崩时, 遣诏以杂经三 十卷,常读玩之,使随身敛,到 元康二年,河东功曹李友,入 上党抱犊山采药,于岩石中得 此经,盛以金箱。卷后题东观 臣姓名,记月日,武帝时也。河 东太守张纯,以经箱奏进,帝

① 吾丘寿王:赵人,字子赣, 坐事被诛。

② 恨:遗憾。

③ 贳 (shì): 赦免, 宽大。

④ 不快上:原注"所为不可上意"。也即皇帝对其所作所为不满意。

⑤ 持橐簪笔:古代书史小吏, 手持囊橐,插笔于头颈,侍立于帝王 大臣左右,以备随时记事。

问武帝时左右侍臣,有典书中郎冉登,见经及箱,流涕对曰: "此孝武皇帝殡殓时物也,臣当时以著梓宫中,不知何缘得出。"宣帝大怆然惊愕,以经付孝武帝庙中。

按《九都龙真经》云:得仙之下者皆先死,过大阴中炼尸骸,度地户,然后乃得尸解去也。且先敛经、杖,乃忽显出,货于市中;经见山室,自非神变幽妙,孰能如此者乎?

杨兴妄作

前汉杨兴无传,见于他传者,班班可考。观其为人,倾险反覆,不安分守,站摭出为小人妄作之戒①。《匡衡传》曰:"史高以外属领尚书事,萧望之为副。高与望之有隙,长安令杨兴说高曰:'将军以亲戚辅

政,贵重无二,然众庶论议,令 问休誉,不专在将军者,彼诚 有所间也。富贵在身, 而列士 不誉,是有狐白之裘而反衣之 也。平原文学匡衡,材智有余, 经学绝伦, 但以无阶朝延, 故 随牒远方。将军诚召置幕府,学 流干世。'高然其言,辟衡为议 曹吏, 荐衡于上为郎中, 迁给 事中。"《刘向传》曰:"恭显疾 周堪用事,而上内重堪,患众 口浸润,无所取信。时长安今 杨兴,以材能幸,尝称誉堪。上 欲以为助,乃问兴曰:"朝臣断 断不可光禄勋何邪? 兴谓上疑 堪,因顺指曰:'堪非独不可于 朝廷, 自州里亦不可。臣见众 人, 闻堪前与刘更生等谋毁骨 肉,以为当诛,故臣前言堪不 可诛者,为国思也。'上曰:

① 摭 (zhí): 拾取, 摘取。

"此何罪而诛?'兴曰:'可赐爵, 勿令与事,此最策之得也。'上 于是疑之。"《贾捐之传》曰: "石显用事,捐之数短显,以故 不得官。而长安今杨兴新以材 能得幸,捐之欲得召见,谓兴 曰: '京兆尹缺,使我得见言, 君 菌 京 兆 尹 可 立 得。'兴曰。 "县官尝言兴瘉薛大夫君房,胜 充宗远甚。'捐之复短石显,兴 曰:'显鼎贵,上信用之,今欲 进, 弟从我计, 即得入矣'。捐 之即与兴共为荐显奏曰:'窃见 石显本山东名族,有礼义之家, 持正六年,未尝有过,官赐爵 关内侯,引其兄弟,以为诸 曹'。又荐兴曰:'窃见长安令 兴,事父母有曾子之孝, 事师 有颜闵之材,荣名闻于四方,为 长安令, 吏发敬响, 道路皆称 其能。观其下笔属文则董仲舒, 进谈则东方生,置之争臣则汲 直,用之介胄则冠军侯,施之

治民则赵广汉,抱公绝私则 尹 翁归。兴兼此六人而有之,守 道坚固, 执义不回, 临大节而 不可夺,国之良臣也,可试守 京兆尹'。石显闻知,白之上, 乃下兴、捐之狱,捐之弃市,兴 髠钳为城旦。' 夫兴以一令之 微,而冒昧如此,略无忌惮,当 是之时,不特兴也。如华阴守 丞上封事, 荐朱云可为御史大 夫,是亦肆其妄。观黄霸为丞 相, 荐史高可太尉, 如此? 盖 值元帝威权不振之际, 此曹敢 肆其妄,观黄霸为丞相,荐史 高可太尉,宣帝大怒,至使尚 书责问谓侍中高朕所自亲, 君 何越职而举,免冠谢罪,数日 乃决。日宰相荐贤,职也、官 帝尚且责其越职,况下僚平?使 此曹当宣帝之时, 无所容其妄 矣。

宋王楙《野客丛书》卷2

朱买臣赴任

朱买臣为会稽太守,怀章 绶还至舍亭①,而国人未知也。 所知钱勃,见其暴露②,乃劳之 曰:"得无罢乎③?"遗与纨扇。 买臣至郡,引为上客,寻迁为 橡史。

> 晋葛洪《西京杂记》卷2中 华书局 1985 年版

张道陵

张道陵者,沛国人也。本 太学书生,博通五经。晚乃叹 曰:"此无益于年命。"遂学长 生之道。得黄帝九鼎丹法,欲 合之,用药皆糜贵钱帛。陵 素贫,欲治生,营田牧蓄,非 己所长,乃不就。闻蜀人多年 厚,易可教化,且多名山。著作 道书二十四篇。

晋葛洪《神仙传》

.....

孔安国授徒

安国为人沉重,尤宝惜道要,不肯轻传。其奉事者五、六年,审其为人志性,乃传之。

有陈伯者,安乐人也,求 事安国,安国以为弟子。留三 年,知其执信,乃谓之曰:"吾 亦少更勤苦,寻求道术,无所 不至,遂不能得神丹八石登天 之法,唯受地仙之方,适可以 不死。而昔事海滨渔父,渔父 者,故越相范蠡也,乃易姓名 隐,以避凶世。哀我有志,授 我秘方服饵之法,以得度世。"

晋葛洪《神仙传》

① 章绶:章,太守印章。绶, 系印的丝带。

② 暴露: 衣服穿得少, 受阳光 灼射。

③ 罢 (pí): 通 "疲"。

汉成帝好蹴踘

成帝好蹴踘①,群臣以蹴 踘为劳体,非至尊所宜。帝曰: "腾好之,可择似而不劳者奏 之。"家君作弹棋以献,帝大悦, 赐青羔裘、紫丝履②,服以朝 觐。

> 晋葛洪《西京杂记》卷2中 华书局1985年版

班固才识

班固才识不逮司马迁远甚。于《高祖纪》见之,《史记》第云:"高祖姓刘氏,母媪。"盖司马,汉臣,不敢斥其君名。班固为《汉书》,尽用司马迁旧文,却云:高祖讳邦,字季。"意谓补其遗缺,不知害义。至于世系却当推究,反不书,只于赞略曰:"降及于周,在秦作刘涉,魏而东,遂为丰公,丰

公盖太上皇父。"太公讳,合言之,亦从略,可见才识下于司马矣。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 6上海古曲文学出版社 1957年版

班固裁《史记》

班孟坚裁《史记》冗语极简健,亦有所改字不若迁者,陆贾谓五子曰:与汝约,过汝,汝给人马酒食,极欲十日,而对。说者谓贾所死之子。说者谓贾所死之子乘安。说者谓贾所死之子乘安车驷马,从歌鼓瑟,侍者十人,军驷马,从歌鼓瑟,侍者十人,军"会,谓其子云云,何待死而后与?以迁史考之,乃"徙"字,谓十日后贾徙别之

① 蹴踘(cùjū):古代军中习武之戏。类似今之足球赛。

② 履 (lǚ): 鞋。

子,或过他客去,则以所携之 无义味。

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷

袁安日延千人命

汉袁安为楚相, 会楚王坐 事, 平相牵引, 拘系者千余人。 毒楚横暴,囚皆自诬,历三年 而狱不决, 坐掠幽而死者百余 人。天用炎旱,赤地千里。安 授拜,即控辔而行。既到,决 狱事,人人具录辞状,本非首 谋,为王所引,应时理谐。一 日之中,延千人之命。其时甘 雨滂滹,岁大丰稔。

> 宋李昉等《太平广记》卷 171

郑玄饮酒三百杯

郑玄在徐州,孔文举时为

北海相,欲其返郡,敦请恳侧, 物与之尔。若作"死"字,恐 使人继踵。又教曰:"郑公久游 南夏, 今艰难稍平, 傥有归来 之思, 无寓人于室, 毁伤其藩 垣林木,必缮治墙宇以俟还。" 及归,融告僚属:昔周人尊师, 谓之尚父。今可咸曰郑君,不 得称名也。"袁绍一见玄,叹曰: "吾本谓郑君东州名儒,今乃是 天下长者。 夫以布衣雄世, 斯 岂徒然哉。"及去,绍饯之城东, 必欲玄醉, 会者三百人, 皆使 离席行觞, 自旦及幕, 付玄可 饮三百余杯, 而温克之容, 终 日无愈。

> 宋李昉等《太平广记》卷 164

马融白谓不如郑玄

郑玄在马融门下, 融尝不 解"割裂书"七事,而玄思其 五,别令卢子斡思其二。融告

幹曰:"孔子谓子贡,'回也,闻 一知十,吾与汝弗如也',今我 与子,可谓是矣。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 169

乱世荣华不足贪也

左慈字元放,庐江人也。明《五经》,兼通星气。见汉祚将衰,天下乱起,乃叹曰:"值此衰乱,官高者危,财多者死。当世荣华,不足贪也。"乃学道。尤明六甲,能役使鬼神,坐百室中《九丹金液经》,能变化而召室中《九丹金液经》,能变化而召室中,使人守视,断谷期年,乃出之,颜色如故。

晋葛洪《神仙传》

曹操轶事四则

魏武少时,尝与袁绍好为

游侠。观人新婚,因潜入主人园中,夜叫呼云:"有偷儿至!" 庐中人皆出观,帝乃抽人刃劫新妇。与绍还出,失道,坠枳棘中①。绍不能动,帝复大叫,"偷儿今在此。"绍惶迫自掷出,俱免。

魏武又尝云:"人欲危己,己辄心动。"因语所亲小人曰: "汝怀刃密来,我心必动,便戮 汝,汝但勿言,当后相报。"待 者信焉,遂斩之。谋逆者挫气 矣。

又袁绍年少时,曾夜遺人 以剑掷魏武,少下不著^②,帝揆 其后来必高^③,因帖卧床上,剑 果高。

魏武又云:"我眠中不可妄

① 枳 (zhǐ) 棘:多刺的树。

② 少下:稍微往下了一点。

③ 揆(kuí):度量、考察。引伸为推测, 估量。

近,近辄斫人①,亦不自觉。"左右宜慎之。后乃佯冻,所幸小人窃以被覆之,因便斫杀。自尔莫敢近者。

宋李昉等《太平广记》卷 190

曹操用人

而边境肃清。扬州陷于孙权,独 有九江一郡, 付之刘馥而恩化 大行。冯翊闲于鄜盗③、付之郑 浑而民安寂灭。代郡三单干,恃 力骄恣, 裴潜单车之郡, 而单 于詟服④。方得汉中,命杜袭督 留事,而百姓自乐,出徙于洛、 邺者,至八万口。方得马超之 兵,闻当发徙,惊骇欲变,命 赵俨为护军,而相率还降,致 于东方者亦二万口。凡此十者, 其为利岂不大哉!张辽走孙权 于合肥,郭淮拒蜀军于阳平,徐 晃却关羽于樊,皆以少制众,分 方面忧。操无敌于建安之时,非 幸也。

① 研(xhuó): 砍人、削人,即 杀人。

② 芟 (shān): 除去。

③ 鄜盗:鄜州的强盗。鄜;春 秋时为白翟国,后置鄜州,地当今陕 西富县。

④ 聋 (zhé): 恐惧。

宋洪迈《容斋随笔》卷12 上海古籍出版社1978年版

和洽谏曹操唯才是举

和洽言于操曰: "天下之 人,才德各殊,不可以一节取 也。俭素过中,自以处身则可。 以此格物,所失或多。今朝廷 之议,吏有著新衣乘好车者,谓 之不清,形容不饰。衣裘敝坏 者,谓之廉洁。至令士大夫或 污辱其衣,藏其舆服,朝府大 吏,或自挈壶飱,以入官寺。夫 立教观俗,贵处中庸,为可继 也。今崇一概难堪之行,以捡 殊涂,勉而为之,必有疲瘁,而 或容隐伪矣。"操善之,下今。 "不必廉才而后可用。二三子佐 我明扬仄陋,惟才是举。"和洽 此议,极合中道。观其不就刘 表,特从操辟,以伸此议,亦 可谓知所事者。

元陈世隆《北轩笔记》

周瑜輝事

士流会音乐,谓之周郎。《吴志》:周瑜字公瑾,妙于音律,每有筵宴,所奏音乐小有误失,瑜必举目瞪视,时人曰:"曲有误,周郎顾。"初,孙权兄名策与瑜同征夏侯,获乔公二女,策与瑜各纳一人。策谓瑜曰:"乔氏虽至流离,得吾二人采纳,可谓佳婿矣。"吴国因此呼瑜为周郎也。

宋佚名《释常谈》卷上

诸葛亮之志

亮在荆州,以建安初与颍 川石广元、徐元直、汝南孟公 威等俱游学,三人务于精熟,而 亮独观其大略。每晨夜从容,常 抱膝长啸而谓三人曰:"卿三人 仕进,可到刺史、郡守也。"三 人问其所至,亮但笑而不言。后 公威思乡里,欲北归,亮谓之 曰:"中国饶士,丈夫遨游,何 必故乡邪!"

三国魏王粲《汉末英雄记》

诸葛亮择丑妇

黄承彦高爽开朗,为沔南名士。谓孔明曰:"闻君择妇,身有丑女,黄头黑面,才堪相配。"孔明许,即载送之,时人以为笑乐。乡里为之谚曰:"莫作孔明择妇,正得阿承丑妇。" 宋习赏故《襄阳春旧传》

诸葛恪智对孙权

孙权暂巡狩武昌,语群臣 曰:"在后好共辅导太子,太子 有益,诸君厚赏。如其无益,必 有重责。"张昭、薛综并未能对。 诸葛恪曰:"今太子精微特达, 比青盖来旋,太子圣睿之姿,必 闻一知十, 岂为诸臣虚当受赏。"

孙权尝问恪,"君何如丞 相?"恪曰:"臣胜之。"权曰: "丞相受遗辅政, 富国刑清, 虽 伊尹格干皇天,周公光干四表, 无以远过, 且为君叔, 何宜言 胜之邪!"恪对曰:"实如陛下 明诏。但至于仕于污君,甘于 伪主, 誾干天命, 则不如臣从 容清泰之朝, 赞扬天下之君 也。"权复问恪、君何如步陷?" 恪答曰: 臣不如之。 又问: "何如朱然?"亦曰:"不如之。" 又问:"何如陆逊?"亦曰:"不 如之。"权曰:"君不如此三人, 而言胜叔者何?"恪曰:"不敢 期陛下。小国之有君,不如诸 夏之亡。是以胜也。"

曹植百步赋诗七十言

魏文帝尝与陈思王植同辇 出游,逢见两牛在墙间斗,一 牛不如,坠井而死。诏今赋死 牛诗,不得道是牛,亦不得云 是井,不得言其斗,不得言其 死走马百步,令成四十言,步 尽不成,加斩刑。子建策马而 驰,既揽笔赋曰:"两肉齐道行, 头上戴横骨, 行至 方土头, 峍 起相唐突。二敌不俱刚,一肉 卧土窟。非是力不如,盛意不 得泄。"赋成,步犹未竟,重作 三十言自愍诗云:"煮豆持作 羹,漉豉取作汁。萁在釜下然, 豆向釜中泣。本自同根生,相 煎何太急。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 173

曹植七步成诗

文章敏捷谓之"七步之 才"。陈思王名子建。魏文帝亲 弟也,有大才,文帝嫉之,令 作诗,限七步内须成。子建诗 曰:"煮豆燃豆萁,豆在釜中泣, 本是同根生,相煎何太急!" 朱佚名《释常谈》卷中

习温教子

习温识度广大,历长沙、武 昌太守、选曹尚书、广州刺史, 从容朝位三十年,不立名迹,不 结权豪,饮酒一石乃醉。有别 业,任洛上,每休沫,常宴其 中。长子宇,执法郎,曾取急 趋车乘道,从甚盛。温怒杖责 之曰:"吾闻生于乱世,贵而能 贫始可以亡患,况复以侈靡竞 乎?" 宋习凿齿《襄阳耆旧传》

范晔其家

范晔,泰之子也。家世文 学,父祖扬历,并皆珍异。妓 妾不胜珠翠,其母则居止单陋, 弟子冬无被,父单布衣。至声临刑,家人悉至,晔见妻见妓 老人。而晔兄妻见妓妻, 见母游流连,是为不忠书》,名可 也。带文伯之丧,削其语下, 有出涕,内人皆行哭,据其正 ,有以为必多旷于礼,据其罪。 不哭。晔之诛不足以塞其罪。

> 元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷1

曹章之勇

魏任城王章,武帝子也。少而刚毅,学阴阳纬侯之术,诵

《六韬》《洪范》之书数千言。武 帝谋伐吴,问章,取其利师之 决。王善左右谢、好击剑,百 步中于悬发。

乐闻国献彪虎,文如锦斑。 以铁为槛,饶勇之徒莫敢轻视。 章曳虎尾以绕臂,虎弭无声 矣①。莫不付其神勇。时南越献 白象子,在帝前,手顿其鼻,象 伏不动。文帝铸万钧锺,置崇 华殿前,欲徙之,力士百人引 之不动,章乃负之而趋。

四方闻其勇,皆寝兵自固。 帝曰:"以王权武,吞并吴、蜀, 如鸱衔腐鼠耳。章薨②,如汉东 平王葬礼。

① 弭 (mǐ): 安抚, 安定。引伸为顺服。

简雅戏谏刘备

蜀简雍,少与先主有旧,随 从周旋,为昭德将军。时天旱 禁酒,酿者刑。吏于人家索得 酿具,论者欲令与造酒者同罚。 雍从先主游观,见一男子路中 行,告先主曰:"彼人欲淫,何 以不缚?"先主曰:"卿何以知 之?"雍对曰:"彼有媱具①,与 欲酿何殊。"先主大笑,而原舍 酿者罪。

> 宋李昉等《太平广记》卷 164

鬼谷先生

鬼谷先生,晋平公时人,隐 居鬼谷,因为其号。先生姓王 名利,亦居清溪山中。苏秦、张 仪从之,学纵横之术。二子欲 驰骛诸侯之国,以智诈相倾夺, 不可化以至道。 夫至道玄微,非下才得造 次而传。先生痛其道废绝,数 对苏、张涕泣,然终不能悟。苏、 张学成别去。先生与一只履,化 为犬,北引二子,即日至秦矣。

先生凝神守一,朴而不露。 在人间数百岁,后不知所之。

秦皇时,大宛中多枉死者横道,有鸟含草以覆人面,遂活。有司上闻,始皇遣使赍草以间先生。先生曰:"巨海之中有十洲,曰:祖洲、瀛洲、玄洲、炎洲、长洲、沅洲、流洲、光生洲、凤麟洲、聚窟洲。此草是祖洲不死草也,生在琼田中,亦名养神芝。其叶似菰,不丛生,一株可活千人耳。"

佚名《仙传拾遗》

① 媱(yáo)具:戏乐、游玩的器物。

王肃造寺安妻

后魏尚书令王肃字恭懿, 琅邪人。肃,齐维州刺史奂之 子, 赡学多通, 才辞美茂, 为 齐秘书丞。太和十八年, 北归 后魏。时高祖新营洛邑,凡所 造制,肃博识旧事,大有裨益。 高祖甚重之,掌呼曰"王生。" 肃在江南之日,聘谢氏女为妻。 及至京师,复尚公主。其后谢 氏入道为尼, 亦来奔肃。见肃 尚主,谢作五言诗以赠之。其 诗曰:"本为薄七蚕,今作机上 丝。得络逐胜去,颇意缠绵时。" 公主代肃答谢云:"针是贯线 物,目中恒任丝。得帛缝新去, 何能纳故时?"肃甚怅恨,遂造 正觉寺以憇之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 493

郭璞轶事

郭璞字景纯,河东人也,周 识博闻,有出世之道鉴。天文 地理,龟书龙图,爻象谶纬,安 墓卜宅,莫不穷微。善测人鬼 之情状。李弘范翰林明道论,景 纯善于遥寄。缀文之士,皆同 宗之。

晋中兴,王道受其成旨,以 建国社稷。璞尽规矩制度。仰 范太微星辰,俯则河洛黄图。夫 帝王之作,必有天人之助者矣。

王敦镇南州,欲谋大逆,乃 召璞为佐。时明帝年十五。一 夕集朝士,问太史:"王敦果得 天下邪?"史臣曰:"王敦至天 子,非能得天下。"明帝遂单骑 微行,直入姑熟城。敦正与璞 食,璞久之不白敦,敦惊曰: "吾今同议定大计,卿何不即

言?"璞曰:"向见日月星辰之 精灵, 五岳四海之神祇, 皆为 道从翌卫,下官震悸失守,不 即得白将军。"敦使闻,谓是小 奚戏马, 检定非也。遭三十骑 追不及。敦曰:"吾昨夜梦在石 头城外江中,扶犁而耕。"占之, 璞曰:"大江扶犁耕,亦自不成 反,反亦无所成。"敦怒,谓璞 曰:"卿命尽几何?"璞曰:"下 官命尽今日!"敦诛璞。江水暴 上市,璞尸出城南坑,见璞家 载棺器及送终之具,已在坑侧。 两松树间上有鹊巢,璞逆报家 书所言也。谓伍伯曰:"吾年十 三时,于栅塘脱胞与汝,吾命 应在汝手中,可用吾刀。" 伍伯 感昔念惠,含涕行法。庭后三 日,南州市人见璞货其平生服 饰,与相识共语, 1 但一人。敦 不信, 开棺无尸。

璞得冰解之道,今为水仙 伯,注《山海经》、《夏小正》、 《尔雅》、《方言》,著《游仙诗》、《江赋》、《卜繇》、《客傲》、《洞林》云。《晋书》有传。

王衍谈玄

夷甫容貌整丽,妙于谈玄,恒捉白玉柄廛尾与手①,都无分别。王戍云:"太尉神姿,高彻如瑶林琼树,自然是风尘外物。"王公目太尉岩岩清峙,壁立千仞,王敦称太尉处众人中,似珠玉在瓦石间。

石勒见夷甫,谓长史孔苌曰:"吾行天下多矣,未尝见如此人,当可活不?"苌曰:"彼晋三公,不为我用。"勒曰:"虽要然,不可加锋刃也。"夜使推墙杀之。

佚名《八王故事》

① 麈尾 (zhùwěi): 指尘。

韦约辞官

韦约字季明,司徒刘恺甚敬重之,谓曰:"君以轻于去就, 大位不跻,今岁垂尽选御实,实欲烦君。"约曰:"犬马齿尽,既 无膂力,又无考课,所以踌躇。 恋慕者以明公礼遇隆崇,未能 自割。"因称素有风疾眩冒,不 堪久坐。遂徒跣趋出,公追不 及。

晋赵岐《三辅决录》

梁马台石虎阅兵

赵王虎建武六年造梁马台,在城西,漳水之南约次为基。虎常于此台简练骑卒、虎牙、宿卫、蛇云黑腾,稍骑五千人①,每月朔晦,阅马于此台,乃于漳水之南,张帜鸣鼓,列骑星罗。虎乃登台射铎笥一

发②,五千骑一时奔走,从漳水 之南齐走至于台下。队督以已 皆班。赉。虎又射一箭,骑五 千又齐走于漳水之北。其五千 流散攒促,若数万人皆骑,以 漆稍从事,故以黑矟为号。季 龙又常以女弟一千人为卤簿, 皆着紫纶巾,熟锦袍,金银缕 带,五文织成靴,游台上。

晋陆翻《邺中记》

石虎之扇

石季龙作云母五明金薄莫 难扇,薄打纯金,如蝉翼,二 面采漆画列仙、奇鸟、异兽。其 五明方中辟方,三寸或五寸,随 扇大小。云母贴其中,细缕缝 其际,虽掩尽而彩色明澈,看 之如金可取,故名莫难也。季 龙出时,以扇挟乘舆。

① 稍 (shòu): 长予。

② 酵 (xiào): 髀也。

晋陆翻《邺中记》

韦宗出使傉檀

姚兴遣尚书郎韦宗,使于 傉檀。与宗论六国纵横、三家 战争之事,远言天命废兴,近 陈人事成败,机变无穷,辞至 清辩。宗出而叹曰:"命世大才, 经纶名教者,不必华宗夏上,拨 烦理乱,亦未必《八索》、《九 丘》,五经之外,冠冕之表,复 自有人。"

> 元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷1

石崇之厕

石崇厕常有十余侍婢列, 皆佳丽,藻烯置甲,煎沉香,无 不异备。又与新衣,客多不能 着。王敦为将军,少年既脱故 衣着新衣。婢谓曰:"此客必能 作贼。"世说王大将军敦。敦初 上主厕,见漆箱中盛乾,本以塞鼻,王谓上厕,下果食,遂至尽。既还,婢擎金藻盘盛水,琉璃澡澡豆,敦目厕,著水中而饮之,谓之乾饮。群婢掩口而笑之。

晋裴启《裴启语林》

骑 从

王导谓王敦曰:"王仁德未著,而史位忧轻,兄名已振,宜有以共相匡举。"会三月三日,中宗出禊①,乘肩辇,敦、导并骑从纪瞻,使人觇之。既闻敦、导骑从,乃大惊,自出拜于道左。中宗从容谓导曰:"卿,吾之萧何也。"

晋何法盛《晋中兴书》

① 楔(xì):每年春、秋二季 在水边举行祭祀,以消除"妖邪"的 一种迷信活动。

范晔作史

范晔在狱中,与诸甥侄书 曰:"吾既造《后汉》,详观古 今著述及评论, 殆少可意者。班 氏最有高名,既任情无例,不 可甲乙,唯志可推耳。博赡可 不及之,整理未必愧也。吾杂 传论,皆有精意深旨。至于 《循吏》以下及六夷序论, 笔势 纵放, 实天下之奇作。其中合 者,往往不减《过秦篇》。尝共 比方班氏所作, 非但不愧之而 已。赞自是吾文之杰思, 殆无 一字空设,奇变不穷。同合异 体,乃自不知所以称之。此书 行,故应有赏音者。自古体大 而思精,未有此也。"晔之高自 夸诩如此。至以谓过班固,固 岂可过哉? 晔所著序论。了无 可取,列传如邓禹、窦融、马

援、班超、郭泰诸篇者,盖亦有数也。人苦不自知,可发千载一笑!

宋洪迈《容斋随笔》卷 15 上海古籍出版社 1978 年版

范晔善裁旧文

《战国策》,陈轸言:"楚人有两妻, 逃其长者①, 长者詈之②; 谜其少者, 少者许之。居无几何, 有两妻者死, 客谓逃者曰:汝取长者乎, 少者乎?"曰:"取长者。"客曰:"长者詈汝,少者和汝,汝何为取长者?"曰:"居彼人之所,则欲其许我也, 今为我妻,则欲其詈人。"后汉《冯衍传》,记有挑其邻人之妻者③,挑其长者,长者骂

① 洮 (tiǎo); 逗引,诱惑。

② 詈 (lì): 骂, 责备。

③ 挑:挑逗,引诱。

之; 挑其少者,少者报之。后 其夫死,而取其长者。或谓之 曰:"非骂尔者耶?"曰:"在人 欲其报我,在我欲其骂人。"!范 晔所记,比《战国策》语简而 意足,大抵班、范善删裁前人 之文,得体要法。

> 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 上

魏收作史

魏收作元魏一朝史,修史诸人,多被书录,饰以美言,例有怨者,多没其善。每言:"何物小子,敢共魏收作色,举之则使上天,接之当使入地。"改入口喧然,称为"秽史"。诸家子孙,前后投诉,云移其云。其中,或云不见记录,或云军,即位,或云不见记录,或云军。其书今存,即位,数为冗谬。其自

序云:"汉初,魏无知封高良侯, 子均,均子恢,恢子彦,彦子 歆,歆子悦,悦子子建,子建 子收。"无知于收,为七代祖, 而世之相去七百余年。其妄如 是,则其述他人世系与夫事业, 可知矣!

> 宋洪迈《容斋三笔》卷 2 上 海古籍出版社 1978 年版

虞世南"行秘书"

太宗尝出行,有司请载副书以从。帝曰:"不须。虞世南在,经行秘书也。"太宗称世南博闻、德行、书翰、词藻、忠直,一人而兼是五善。太宗闻世南薨,哭之恸曰:"石渠、东观之中,无复人矣。"世南之事 现之中,无复人矣。"世南之事 可为文用者,号为《北堂行于 也为文用者,号为《北堂行于代。

164

唐高祖试改旧观念

高相即位,以舞胡安叱奴 为散骑待郎。礼部尚书李纲谏 曰:"臣按《周礼》,韵工乐胥, 不得参士伍。虽复才如子野,妙 等师襄,皆终身继代,不改其 业。故魏武帝欲使弥衡击鼓,乃 解朝衣露体而击之。问其故,对 曰:"不敢以先王法服而为伶人 衣也。惟齐高纬封曹妙达为王, 授安马钩为开府。有国家者,俱 为殷鉴。今天下新定, 开太平 之运,起义功臣,行常未遍。高 才硕学, 犹满草菜, 而先令舞 胡致位五品,鸣玉曳组,趋驰 廊庙。固非创业规模, 贻厥子 孙之道。"

高祖竟不能从。

唐刘肃《大唐新语》卷2

尉迟敬德夺槊

尉迟敬德善夺槊,齐王元 吉亦善用槊。高祖于显德殿前 试之,谓敬德曰:"闻卿善夺 槊。"令元吉执槊去刃。敬德曰: "虽加刃,亦不能害。"于是加 刃。顷刻之际,敬德三夺之。元 吉大惭。

宋李昉等《太平广记》卷

唐太宗罢猎

太宗射猛兽于苑内,有群 豕突出林中,太宗引弓射之,四 发殪四豕,有一雄,豕直立冲 马。吏部尚书唐俭下马搏之,太 宗技剑断豕,顾而笑曰:"天策 长史,不见长将击贼耶?何惧 之甚!"

俭对曰:"汉祖以马上得

之,不以马上理之。陛下以神 武定四方,岂复逞雄心于一 兽。"

> 太宗善之,因命罢猎。 唐刘肃《大唐新语》卷1

唐太宗与《兰亭序》

因隋乱,以石函藏之本院,兵 火之余,求之不得。"上密遣使 人搜访,但得智永千文而归。既 而辩才证疾还山, 上乃夜祝于 天,是夜,梦守殿神告以此贴 尚存。遂令西台御史萧翼持梁 元帝画山水图、大今书《般若 心经》为饵,赚取以讲。翼至 越,舍干静林坊客舍,著纱帽、 大袖布衫,往谒辩才,且诳以 愿从师出家,遂留同处,乃取 山水图并《心经》以遗之。辩 才曰:"此两种料上方亦无之, 去岁上出兰亭模本, 唯老僧知 其伪,试将真迹睨秀才,如何?" 翼见之,佯为轻易,目云:"此 亦模本尔。"辩才曰:"叶公好 龙,见真龙而惧,以子方之,顾

① 莫:通"暮"。

② 楔(xì):每年春、秋两季, 古人在水边举行祭祀以消除"妖邪",名之曰"楔"。

③ 浮屠氏:和尚的异称。

不虚也。"一日辩才持钵城中, 携翼以往。翼潜归寺中,给守 房童子以和尚令取净巾,遂窃 兰亭及山水、《心经》复回客舍, 方易服,报观察使,至后亭召 辩才,出诏示之。辩才惊骇,举 身仆地,久之方甦。翼日即销 阙投进,上焚香授之,百僚称 贺。拜翼献书侯,赐宅一区,钱 币有差。及赐辩才米十斛,二 十万钱。上于内殿学书,不舍 昼夜,既成,书以赐欧阳询等。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 6 上海占典文学出版社 1957年版

起居注

贞观中,太宗谓褚遂良曰: "卿知《起居注》记何事? 大抵 人君得观之否?"

遂良对曰:"今之起居,古 之左右史。书人君言事,且记 善恶,以为检戒,庶乎人主不 为非法,不闻帝王躬自观史。"

太宗曰:"朕有不善,卿必 记之耶?"

遂良曰:"守道不如守官, 臣职当裁笔,君举必记。"

刘洎进曰:"设令遂良不 记,天下之人皆记之矣。"

唐刘肃《大唐新语》卷3

唐太宗不忍杀羊

唐太宗问光禄卿韦某:"须 无脂肥羊充药"。韦不知所从 得,乃就侍中郝处俊宅问之。俊 曰:"上好生,必不为此事。"乃 进状自奏:"其无脂肥羊肉,须 五十口肥羊,一一对前杀之,其 羊怖惧,破脂并入肉中,取最 后一羊,则极肥而无脂也。"上 不忍为,乃止,赏处俊之博识 也。

高开道命医凿骨拔矢

隋末,高开道被箭,镞入骨。命一医工拔之,不得。开道问之,云:"畏王痛。"开道斩之。更命一医,云:"我能拔之",以一小斧子,当刺下疮际,用小棒打入骨一寸,以钳拔之,开道饮啖自若①。赐医工绢三百匹。后为其将张金树所杀。

宋李昉等《太平广记》卷 191

薛仁贵与郭子仪

高宗时,薛仁贵击突厥兀珍于云州。问曰:"唐将为谁?"曰:"薛仁贵。"突厥曰:"吾闻薛将军流象州死矣,安得复生?"仁贵脱兜鍪见之②,突厥失色,下马罗拜,遁去。永泰中,郭子仪出入阵中,回纥怪问,报曰:"郭令公。"惊曰:

"令公存乎?仆固怀恩言令公即世,故吾从以来云云,今诚存,我得见乎?"子仪免胄见其大酋,皆下马拜。以是知威望宿将,国之长城……。

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 下

娄师德戒弟

天后朝,宰相娄师德温恭谨慎,未尝与人有毫发之隙。弟授代州刺史,戒曰:"吾甚忧汝与人相竞。"弟曰:"人唾面,亦自拭之而去。"师德曰:"只此不了。凡人唾汝面,其人怒也,试之,是逆其心,何不待其自干?"而其保身远害,皆类于此也。

① 啖 (dàn), 吃或给人吃。

② 兜鍪 (móu): 头盔

裴琰之处理积案

裴琰之作同州司户,年才 弱冠,但以行乐为事,略不为 案牍。刺史谯国公李崇义怪之 而以,恐人在曰:"司户佐。佐曰:"司户佐。佐曰:"司户佐。佐曰:"既数日,崇 义谓形之曰:"同州事物固,死 以谓尤甚。公何不别求京官,无 为滞此司也!"琰之唯诺。复数 日,曹季积,诸窃议,他日, 张义召之,厉色形言,将奏免 之。

琰之出,谓其佐曰:"文案 几何?"对曰:"遽者二百余。" 琰之曰:"有何多,如此逼人!" 命每案后连纸十张,仍命五六 人以供研墨点笔。左右勉唯而 已。琰之不之听,语主案者略 曰事意,倚柱而断之,词理纵 横,文华灿烂,手不停缀,落 纸如飞。倾州官僚,观者如堵墙,惊叹之声不已也。

案达于崇义。崇义初曰: "司户解判邪?"户佐曰:"司户 太高手笔!"仍未之奇也。比四 五十案,词彩弥精。崇义悚作。 召琰之,降阶谢曰:"公之词翰 若此,何忍藏锋!成鄙夫之过。" 是日,名动一州。数日,闻于 京邑。寻擢授雄州司户。

> 宋李昉等《太平广记》卷 174

唐初四杰之一卢照邻

唐卢照邻字升之,范阳人。 弱冠,拜邓王府典签。王府书 记,一以委之。

王有书十二车,照邻总披览,略能记忆。后为益州新都县尉,秩满,婆娑于蜀中,放旷诗酒。故世称"王、杨、卢、骆"。照邻闻之曰:"喜居王后,

耻居骆前。"

时杨之为文,好以古人姓 名连用,如:"张平子之略谈, 陆士衡之所记,潘安仁宜其陋 矣.仲长统何足知之",号为点 鬼簿。骆宾王文好以数对,如 "秦地重关一百二,汉家离宫三 十六",时人号为算博士。如卢 生之为文,时人莫能评其得失, 惜哉。

> 宋李昉等《太平广记》卷 198

王勃作腹稿

唐王勃每为碑颂, 先磨墨数升, 引被覆面而卧, 忽起, 一笔书之, 初不点窜。时人谓之腹稿。

宋李昉等《太平广记》卷 198

姚崇匡政

姚崇以拒太平公主, 出为 申州刺史,玄宗深德之。太平 既诛, 征为同州刺史。素与张 说不叶,说讽赵彦昭弹之,玄 宗不纳。俄校猎于渭滨,密召 会于行所,玄宗谓曰:"卿颇知 猎乎?"崇对曰:"此臣少所习 也。臣年三十,居泽中以呼鹰 逐兔为乐, 犹不知书, 张璟谓 臣曰:'君当位极人臣,无自弃 也。尔来折节读书以至将相'。 臣少为猎师,老而犹能。"玄宗 大悦与之偕马臂鹰迟速在手, 动必称旨。玄宗欢甚、乐则割 鲜,闲则咨以政事,备陈古今 理乱之本,上之可行者必委曲 言之。玄宗心益开, 听之亶亶

忘倦①,军国之务咸访于崇。崇 罢冗职,修旧章,内外有叙。又 请无赦宥、无度僧、无数迁吏、 无任功臣以政,玄宗悉从之,而 天下大理。

唐刘肃《大唐新语》卷3

张鹭巧断二案

张鹭为河阳县尉日,有构架人吕元②,伪作仓督冯忱书,盗粜仓粟。忱不认书,元乃坚执,不能定,鹭取吕元告牒,括两头,唯留一字,问:"是汝书,即注是字,不是,即注非字。"元乃注曰:"非"。去括,即是元牒。且决五下。又括诈冯是元牒。且决五下。又括诈冯比书上一字,以问之。注曰:"是"。去括,乃诈书也。元连项赤,叩头伏罪。

又有一客, 驴缰断, 并鞍 失, 三日访不获。告县。鹭推 勘急。夜放驴出, 而藏其鞍, 可 值五千钱。 \$\frac{1}{3} \text{5} : "此可知也。" \$\frac{1}{3} \text{6} \text{7} \text{7} \text{7} \text{7} \text{8} \text{7} \text{7} \text{7} \text{7} \text{8} \text{7} \text{8} \text{7} \text{8} \text{7} \text{7} \text{8} \text{8} \text{7} \text{8} \text{8} \text{7} \text{8} \text{8} \text{7} \text{8} \text{8} \text{8} \text{7} \text{8} \text

宋李昉等《太平广记》卷 171

陈子昂一日名溢京都

陈子昂蜀射洪人,十年居京师,不为人知。时东市有卖胡琴者,其价百万。日有豪贵传视,无辨者。子昂突出于众,谓左右:可辇千缗市之。众咸惊归曰:"何用之?"答曰:"京时时。"或有好事者曰:"可得此乐。"或有好事者曰:"可得上,指其第处,并具有酒,明里,指其第处,并具有酒,明日专候。不唯众君子荣顾,且各宜邀召闻名者齐赴,乃幸遇

① **曺**曺(wěiwěi): 勤勉不倦的样子。

② 构架人:建造房子的工匠。

也。"

来晨,集者凡百余人,皆 当时重誉之士。子昂大张宴席, 具珍羞。食毕,起捧胡琴,当 前语曰:"蜀人陈子昂有文百 轴,驰走京毂,碌碌尘土,不 为人所知。此乐贱工之役,岂 愚留心哉!"遂举而弃之,舁文 轴两案①,遍赠会者。会既散, 一日之内,声华溢都。

时武攸宜为建安王,辟为 记室。后拜拾遗,归觐②,为段 简所害。

> 宋李昉等《太平广记》卷 179

苏颋轶事

苏环初未知名,常处身于马厩中,与佣保杂作。一日,有客诣环,候厅事。颋拥彗趋厅,遗堕文书。客取视之,乃《泳昆仑》诗也。其词云:"指头十

颋墨,耳朵两张匙。"客心异之。 久而环出,与客淹留。客笑语 之余,因泳其诗,并言形貌、问 环何人,"非足下宗族庶孽邪?" 环备言其事。客惊贺之,请环 加礼收举,"必苏氏之令子也。" 环自是稍亲之。

适有献环兔,悬于厩庑之下。环乃召颋咏之。颋立呈诗曰:"兔子死阑殚,持来挂竹竿。试将明镜照,何异月中看。"环大惊奇,骤加顾礼。由是学问日新,文章盖代。

宋李昉等《太平广记》卷 175

苏环有三才子

苏颋聪悟过人,日诵数千 言。虽记览如神,而父环训励 严至,常令衣青布襦,伏于床

① 舁 (yú): 抬。

② 觐 (jìn): 朝见帝王。

下,出其胫受槚楚。及壮而文学该博,冠于一时,性疏俊嗜酒。

及玄宗既平内难,将欲草 制书, 其难其人。顾谓环曰: "谁可为诏? 试为思之。" 环曰: "臣不知其他,臣男颋甚敏捷。 可备指使。然嗜酒,幸免沾醉, 足以了其事。"玄宗遽命召来。 至时宿酲未解①, 粗备拜舞, 尝 醉呕殿下,命中人扶卧于御前, 玄宗亲为举衾以覆之。既醒,授 简笔, 立成, 才藻纵横, 词理 典赡。玄宗大喜,抚其背曰: "知子莫若父,有如此邪!"由 是器重,已注意于大用矣。韦 嗣立释中书令,环署官告,颋 为之辞, 薛稷书, 时人谓之三 绝。

颇才能言。有京兆尹过环, 命颋咏"尹"字。乃曰:"丑虽 有足,甲不全身,见君无口,知 伊少人。"环与东明观道士周彦 云素相往来,周时欲为师建立碑碣,谓环曰:"成某志,不过烦相君诸子:五郎文、六郎书,七郎致石。"环大笑,口不言而心服其公。环子, 颋第五, 诜第六, 冰第七。诜善八分书。

宋李昉等《太平广记》卷 174

唐玄宗为文臣护短

玄宗尝器重苏颋,欲倚以为相,礼遇顾问,与群臣特异。欲命相前一日,上秘密,不欲令左右知。迨夜艾,乃令草诏。访于侍臣曰:"外庭直宿谁?"遂命秉烛召来。至则中书舍人萧嵩,上即以颋姓名授嵩,令草制书。既成,其词曰:"国之瑰宝。"上寻绎三四,谓嵩曰:"旆,瑰之子,朕不欲斥其父名,

① 醒 (chéng): 酒醉醒后神志 不清,有如患病的感觉。

卿为刊削之。"上仍命撤帐中屏 风与嵩,嵩惭惧流汗,笔不能 下者久之。上以嵩杼思移时,必 当精密,不觉前席以观,唯改 曰:"国之珍宝。"他无更易。嵩 既退,上掷其草于地曰:"虚有 其表耳。"左右失笑,上闻,遽 起掩其口,曰:"嵩虽才艺非长, 人臣之贵,亦无与比,前言戏 耳。"其默识神览,皆此类也。

> 宋李昉等《太平广记》卷 495

多田翁

玄宗命宇文融为括田使。 融方恣睢,稍不附己者,必加 诬谮。密奏以为卢从愿广置田 园,有地数百顷。帝素器重,亦 倚为相者数矣。而又族望宦婚, 鼎盛于一时,故帝亦重言其罪。 但目从愿为多田翁。从愿少家 相州,应明经,常从五举,制 策三等,授夏县尉。自前明经 至吏部侍郎,才十年,自吏部 员外至侍郎,只七个月。

> 宋李昉等《太平广记》卷 495

卢渥四兄弟同列显位

唐左丞相卢渥,轩冕之盛, 近代无比,伯仲四人咸居显 列①。

乾符初,母忧服阙,渥自 前中书舍人拜陕府观察使。又 旬日,其弟绍自前长安令除给 事中。又旬日,弟沅自前集贤 校理除左拾遗。又旬日,弟诏 自畿尉迁监察御史。诏书叠至, 士族荣之。及赴任陕郊,答祖 宴②,遮于行路,洛城为之一 空。都人观者架肩击彀,盛于

① 伯仲:兄弟。

② 祖宴:送别饯行之宴。

清明洒扫之日。自临都驿以至于行,凡五十里,连翩不绝。有白须传卒,鸣指叹曰:"老人为驿吏垂五十年,阅事多矣,而未曾见祖送之盛有如此者。"时士流窃语,以此日在家者为耻。

渥有题嘉祥驿诗曰:"交亲荣饯洛城空,善戏戒装上将同。 星使自天丹诏下,雕鞍照地数程中,马嘶静谷声遍响,施映晴山色更红。"到后定知人易化,满街棠树有遗风。"诗版后为易定帅王存尚书碎之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 200

李白之死

世俗多言李太白在当涂采石,因醉泛舟于江,见月影,俯而取之,遂溺死,故其地有捉月台。予按:李阳冰作《太白草堂集序》云:阳冰试弦歌于

当涂,公疾亟,草稿万卷,手 集未修,枕上授简,俾为序。" 又李华作《太白墓志》亦云: "赋临终歌而卒。"乃知俗传良 不足信,盖与谓杜子美因食白 酒牛炙而死者同也。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷3上 海古籍出版社1978年版

安禄山见太子

玄宗命皇太子与安禄山相见,安禄不拜。因奏曰:"臣胡人,不闻国法,不知太子是何官?"玄宗曰:"是储君。朕万岁后,代朕君汝者。"安禄曰:"臣愚,比者只知有陛下,不知有太子。"左右令拜,安禄乃拜。玄宗嘉其志诚,尤怜之。

安禄山暴虐梨园弟子

天宝末,群贼陷两京,大 掠文武朝臣,及黄门宫庭、乐 **L骑士**, 每获数百人, 以兵杖 严卫,送干洛阳。至有逃干山 谷者, 而卒能罗捕追胁, 授以 冠带。禄山尤致意乐工,求访 颇切。于旬日, 获梨园弟子数 百人。群贼因相与大会干凝碧 池, 宴伪官数十人, 大陈御库 珍宝,罗列于前后。乐既作,梨 园旧人不觉歔欷,相对泣下。群 逆露刃持满以胁之, 而悲不能 己。有乐工雷海青者,投乐器 于地, 西向恸哭。逆党乃缚海 清于戏马殿, 支解以示众, 闻 之者莫不伤痛。王维时为贼拘 于菩提佛寺中,闻之,赋诗曰: "万户伤心生野烟,百官何日更 朝天? 秋槐叶洛空宫里, 凝碧

池头秦管结。"

宋李昉等《太平广记》卷 495

史思明赋赠樱桃诗

颜真卿巧断离婚案

颜真卿为抚州刺史,邑人 有杨志坚者嗜学而居贫,乡人 未之知也。其妻以资给不充,索 书求离。志坚以诗送之曰:"当 年立志早从师,今日翻成鬓有 丝。落托自知求事晚, 蹉跎甘 道出身迟。金钗任意撩新发,鸾 镜从他别画眉。此去便同行路 客,相逢即是下山时。"其妻持, 诗, 诣州公牒, 以求别适。真 卿判其牍曰:"杨志坚早亲儒 教,颇负诗名。心虽慕于高科, 身未沾干寸禄。愚妻睹其未遇, 曾不少留。靡追冀缺之妻,赞 成好事: 专学买臣之妇, 厌弃 良人。污辱乡闾,伤败风教,若 无惩诫,孰遏浮嚣?妻可笞二 十,任自改嫁。杨志坚秀才,饷 粟帛,乃署随军。"四远闻之,

无不悦服。自是江表妇人,无 敢弃其夫者。

> 宋李昉等《太平广记》卷 495

杨贵妃

杨太真妃,本寿王琄妃也, 元宗纳之,为寿王别取韦诏训 女。李义山《骊山诗》云:"骊 岫飞泉泛暖香,九龙呵护玉莲 房,平明每幸长生殿,不从金 舆唯寿王。"

> 南宋朱翌《猗觉祭杂记》卷 上

王琚杀驴宴玄宗

玄宗在藩邸时,每游戏于城南韦、杜之间,尝因逐狡兔,意乐忘返。与其徒十数人,饥倦甚,因休息村中大树之下。适有书生,延帝过其家,其家甚贫,止村妻一驴而已。帝坐未

久,书生杀驴煮秫,备膳馔,酒 肉滂沛。帝顾而甚奇之,及与 语,磊落不凡,问其姓,乃王 琚也。自是帝每游韦、杜间,必 过琚家。琚所语议,合帝意,帝 日益亲善。及韦氏专制,帝 甚,独密言于琚,琚曰:"乱则 杀之,又何亲也?"帝遂纳琚之 谋,戡定内难。累拜琚为中书 侍郎,实预配飨焉。

宋李昉等《太平广记》卷

顾况赏识白居易

尚书白居易应举,初至京 以诗谒著作顾况。况睹姓名,熟 视白公曰:"米价方贵,居亦弗 易。"乃披卷,首篇曰:"离离 原上草,一岁一枯荣。野火烧 不尽,春风吹又生。"却嗟赏曰: "道得个语,居即易矣。"因为 之延誉,声名大振。

宋李昉等《太平广记》卷

170

扬州毡帽救裴度

故中书令、晋国公裴度,自 进士及第,博学鸿词制策三科, 官途二十余载,从事浙右,为 河南掾。至宪宗朝.声闻隆赫, 历官三署,拜御史中丞,上意 推重,人情翕然①。明年夏六 相重,人情翕然①。明年夏六 相重,东平帅李师道包藏不轨,畏 朝廷忠臣,有贼杀宰辅意,密 遣人由京师靖安东门禁街,密 相国武元衡,仍暗中传声大呼 云:"往驿坊,取中丞裴某头。"

是时,京师始重扬州毡帽。前一日,广陵师献公新样者一枚,公玩而服之。将朝,烛下既栉②,乃取其盖张焉,导马出坊之东门,贼奄至,唱杀甚厉,贼遂挥刀中帽,坠马。贼为公

① 翕(xì)然:一致的样子。

② 栉: 梳头。

已丧元矣,掠地求其坠颇急。骖 乘王义遽回亁年,以身蔽公,贼 知公全,再以刀击义,断臂且 死。度赖帽子决厚,经刀处,微 伤如线数寸,旬余如产常。及 升台衮,讨准酉,立大勋,出 入六朝,登庸授减,门馆僚吏, 云布四方。其始终遐永也如此。

宋李昉等《太平广记》卷 173

本命所直

之为相, 独不知耶。

南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 下

韩愈插带迎李贺

李贺以歌诗谒吏部,韩愈时为国子博士分司。时送客出归,极困,门人呈卷,解带旋读之。首篇《雁门太守行》云:"黑云压城城欲摧,甲光向日金鳞开",却插带,急命邀之。

宋李昉等《太平广记》卷 170

韩愈和柳宗元为文之旨

韩退之自言:作为文章,上 规姚、姒、《盘》、《诰》、《春 秋》、《易》、《诗》、《左氏》、 《庄》、《骚》、太史、子云、相

① 鞚 (kòng): 带嚼子的马笼头。

如,闳其中而肆其外。柳子厚自言:每为文章,本之《书》、《礼》、《诗》、《春秋》、《易》,参之《教梁氏》以厉其气,参之《孟》、《荀》以畅其支,参之《后》、《老》以肆其端,参之《《国语》以博其趣,参之《离骚》以致其幽,参之太史公以著其洁。此韩、柳为文之旨,要学者宜思之。

宋洪迈《容斋随笔/卷7上 海占籍出版社1978年版

刘禹锡讷干为文

刘禹锡博通子史百家,作《证类本草》,而讷于为文,时贤颇于此鄙之。尝作诗曰:"风定落花深一寸,日高啼鸟度千声。"又云:"晚莺林外千声转,芳草阶前一尺长。"欧公谓忽作人言。

宋范公偁《过庭录》

刘禹锡酣诗得妓

刘尚书禹锡罢和州·为主 客郎中。集贤学上李绅罢镇在 京,慕刘名,尝邀至第中,厚 设饮馔。酒酣,命妙妓歌以送 之。刘于座上赋诗曰:"鬖鬌梳 头宫样妆①,春风一曲杜韦娘。 司空见惯浑闲事,断尽江南剌 史肠。"李因以妓赠之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 177

刘禹锡二游玄都观

刘禹锡自屯田员外左迁朗州司马,凡十年,始征还。方春,作《赠看花诸君子》诗曰:"紫陌红尘拂面来,无人不道看花回。玄都观里桃千树,尽是刘郎去后栽。"其诗当日传于都

① 饕饕(wòduǒ):发髻(jì)名。

下,有嫉其名者,白于执政。又 诬其有怨愤。他见日,时宰与 坐,慰甚厚,既辞,即曰:"近 者新诗,未免其累,奈何?"不 数日, 出为连州刺史。禹锡自 叙云:"贞元二十一年春,予为 屯田员外时,此观未有花。是 岁出牧连州,到荆南,又贬朗 州司马,居十年,诏至京师。人 人皆言,有道士手植仙桃,满 观盛如红霞。遂有前篇,以志 一时之事耳。"旋又出牧,干连 州,至十四年始为主客郎中,重 游玄都,荡然无复一树,唯兔 葵燕麦, 动摇于春风耳。因再 题二十八字,以俟后游,时太 和二年三月也。诗曰:"百亩庭 中半是苔,桃花净尽菜花开。种 桃道士今何在, 前度刘郎今独 来。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 498

白居易喜用俗语

"亲家翁"、"开素"、"鹊填河"皆俗语,白乐天用俗语为多,赠皇甫郎中亲家翁诗:"晚接嘉姻不失亲",又云:"月终斋满谁开素,须记奇章置一筵",又云:"秃似鹊填河。" 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷

柳公权一绝救宫人

柳公权,武宗朝在内庭。上 尝怒一宫嫔久之,既而复召,谓 公权曰:"朕怪此人。然若得学 士一篇,当释然矣。"目御前蜀 笺数十幅授之。公权略不仁思,而成一绝曰:"不分前时忤主 恩,已甘寂寞守长门。今朝却得君王顾,重入椒房拭泪痕。"上大悦,锡锦采二百匹,令宫人上前拜谢之。

174

李宗闵与李德裕

李德裕在维扬, 李宗闵在 湖州,拜宾客分司。德裕大惧, 遗专使,厚致信好,宗闵不受, 取路江西而过。非久, 德裕入 相, 过洛, 宗闵忧惧, 多方求 厚善者致书,乞一见。欲以解 纷,复书曰:"怨则不怨,见则 无端。"

初,德裕与宗闵早相善,在 中外,交致势力。及位高,稍 稍相倾。及宗闵在位,德裕为 兵部尚书, 自得岐路, 必当大 用,宗闵多方沮之。及邠公杜 **惊入朝,即宗闵之党也,时为** 京兆尹。一日, 诣宗闵, 值宗 闵深念。杜曰:"何念之深也? 答曰:"君揣我何念?""杜曰: 后才士经过,赋咏以道其幽怨 "得非大戎乎?"曰:"是也。然 何以相救?"曰:"某则有策,顾

相公必不能用耳。"曰:"请言 之。"杜曰:"大戎有词学,而 不由科第, 若与知举, 则必喜 矣。"宗闵默然,良久曰:"更 思其次。"曰:"更有一官,亦 可平其慊①。"宗闵曰:"何官?" 曰:"御史大夫。"曰:"此即得 也。"邠公再三与约,乃驰诣曰: "适宗相有意旨,令某传达。"遂 言亚相之拜。 德裕惊喜, 双泪 遽落,曰:"此大门官也,小子 岂敢当此荐拔?" 寄谢重叠, 杜 还报,宗闵复与杨虞卿议之,竟 为所隳, 终致后祸。

> 宋李昉等《太平广记》卷 498

郑畋吊杨贵妃诗

马嵬佛堂,杨妃缢所。迩

① 慊 (qiàn): 恨、憾。

者,不可胜纪。皆以"翠翘香钿、,委于尘泥,红凄碧怨,令人伤悲。"虽调苦词清,无逃此意也。

丞相郑畋为风翔从事日, 题诗曰:"肃宗回马杨妃死,云 雨虽亡日月新。终是圣朝天子 事,景阳宫井又何人?"观者以 为真辅国之句。

> 宋李昉等《太平广记》卷 199

韩偓荐赵崇

韩偓,天复初入翰林。其 年冬,车驾幸凤翔,偓有扈从 之功。返正初,帝面许用偓为 相,偓奏云:"陛下运契中兴, 当须用重德,镇风俗。臣座主 右仆射赵崇,可以副陛下是选。 乞回臣之命授崇,天下幸甚。" 帝甚嘉叹。翼日,制用崇。暨 兵部侍郎王赞为相,时染太祖

> 宋李昉等《太平广记》卷 500

赵凤巧谏

宪宗迎佛骨于凤翔,退之 谏甚切,卒不从,退之被斥海 上。懿宗咸通中,又往迎之,或 言宪宗尝为此,俄不祥;懿宗 曰:"使朕生见之,死不恨。"李 尉苦谏亦不听,见《尉传》。后 唐有僧得佛 F 西域,明宗以示 大臣,赵风曰:"臣产佛牙,水 火不能伤,请验其真伪。"以斧 斫之,应乎而碎。先是宫中施 物已数千,凤碎之乃止,见 《凤传》。明宗之好,已不灭于 宪、懿、而赵凤之策,乃省力 于韩、李。仁宗时,孔道辅击 蛇,亦用风策。

南宋朱型《猗觉祭杂记》卷

李袭誉遗产

李袭誉。江淮俗尚商贾,不事农业。及誉为扬州,引雷陂水。又筑句城塘,以灌溉田八百余顷。袭誉性严整,在职庄肃,素好读书,手不释卷。居家以俭约自处。所得俸禄,散给宗亲。余资写书数万卷。每谓子孙曰:"吾不好货财,以至贫乏。京城有赐田一十顷,耕

之可以充实;河南有桑千株,事 之可以充衣; 所写得书,可以 求官。吾殁之后,尔曹勤此三 事,可以无求于人矣。"时论尤 善之。

唐刘肃《大唐新语》卷3

两眼窥天一心看地

司农卿姜师度,明干川途,善于沟洫。尝于蓟北,约魏帝旧渠,傍海新创,号曰平虏渠,以避海难,馈运利焉。时太史令傅孝忠,明于玄象,京师为之语曰:"傅孝忠两眼窥天,姜师度一心看地。言其思穿凿之利也。

唐刘肃《大唐新语》卷4

当官应为民

韦景骏为肥乡令,县界漳水,连年泛滥。景骏审其地势,增筑堤防,遂无水患,至今赖

焉。时河大饥,景骏躬自巡抚 贫弱。人吏立碑,以纪其德。

肥乡人有母子相告者,景 骏谓之曰:"吾少孤,每见人养 亲,自痛终天无分。汝幸在温 情之地,何得如此。锡类不行, 令之罪也。"因泪下呜咽,乃取 《孝经》与之,令其习读。于是 母子感悟,各请改悔。

迁赵州长史,路由肥乡,人 吏惊喜,竞耒犒饯,留连弥日。 有童幼数人,年甫十岁,亦在 其中。景骏谓之曰:"计吾北去, 此时汝辈未生。既无旧思,何 殷勤之甚也。咸对曰:"比闻长 老传说,县中廨宇、学堂、馆 舍、堤桥,并是明公遗迹。将 谓古人,不意得瞻睹,不觉欣 恋倍于常也。

唐刘肃《大唐新语》卷4

韦乾度不识牛僧孺

韦乾度为殿中侍御史,分司东都。牛僧孺以制科敕首,除伊阙尉,台参。乾度不知僧孺授官之本,问何邑出身,僧孺对曰:"进士。"又曰:"安得入畿?"僧孺对曰:"某制策连捷,忝为敕头。"僧孺心甚有所讶,归以告韩愈。愈曰:"公诚小生,韦殿中固当不知。愈及第十有余年,猖狂之名,已满天下,韦殿中尚不知之,子何怪焉?"

宋李昉等《太平广记》卷 497

王铎籴米

故相晋国公王铎为丞郎时,李骈判度支。每年江淮运 米至京,水陆脚钱,斗计七百。 京国米价,每斗四十。议欲令 江淮不运米,但每斗纳钱七百。 铎曰:"非计也。若于京国籴米, 必耗京国之食。若运米实关中, 自江淮至京,兼济无限贫民 也。"时籴米之制业已行,竟无 敢沮其议者。都下官籴,米果 大贵。未经旬,而度支请罢,以 民无至者故也。于是识者,乃 服铎之察事矣。铎卒以此大用。 朱李昉等《太平广记》卷

朱温三事

499

义理所在,虽盗贼凶悖之人,亦有不能违者。刘仁恭为卢龙节度使,其子守文守沧州,朱全忠引兵攻之,城中食尽,使人说以早降。守文应之曰:"仆与幽州,父子也,梁王方以大义服天下,若子叛父而来,将安用之?"全忠愧其辞直,为之缓攻;其后还师,悉焚诸营资

① 囷 (qūn):圆形的谷仓。

② 不次:不按寻常的次序。擢(zhuó): 提拔, 升迁。

③ 鸱枭(chīxiāo): 鸱为猛禽, 传说枭食其母,古人以为皆恶鸟,遂 以其喻奸邪恶人。

④ 瑞麦:多穗的麦。因其少见,古人多以为祥瑞之兆。

⑤ 怿 (yì): 喜悦。

其善也。

宋洪迈《容斋续笔》卷6上 海占籍出版社 1978 年版

姚岩杰狂傲

姚岩杰,梁公元崇之裔孙也。童丱聪悟绝伦①,弱冠博通坟典,慕班固、司马迁为文。时称大儒。常以诗文放逸汇左,尤肆凌忽前达,旁若无人。

唐乾符中,颜标典鄱阳郡, 鞠场出宇初构,请岩杰纪其事。 文成. 灿然千余言。标欲刊去 一"两"字,岩杰大怒。标不 能容,时已勒石,遂命覆啤于 地,磨去其文。岩杰以一篇纪 之曰:"为报颜公识我公,我心 唯只与天和。眼前俗物关情少, 醉后青出入梦多。田子莫嫌弹 铁恨,宁生休唱饭牛歌。圣朝 若为苍生计,也合公车到薜 萝。"

卢肇牧歙州,岩杰在婺源, 先以著述寄肇。肇知其使酒,以 手书褒美,赠以束帛。辞云: "兵火之后,郡中凋弊,无以迎 逢大贤。"岩杰复以长笺激之。 肇不得以, 讶至郡斋, 待如公 卿礼。既而日肆傲睨,轻视于 肇。肇常以篇咏资于岩杰曰: "明日照巴天"。岩杰大笑曰: "明月照一天, 奈何独言巴天 耶。" 肇渐不得意。无何,会干 江亭,时蒯希逸在席,卢请目 前一事为酒令,尾有乐器之名。 肇令曰:"远满鱼舟,不阔尺 八。"岩杰遽饮酒一器,凭栏呕 哕。须臾,即席,还令曰:"凭 栏一呕,已觉空喉。"其侮慢居 傲如此。

> 宋李昉等《太平广记》卷 200

津渡不取举子钱

周匡字几本,漳州人。唐 元和十二年,王播榜下进士及 第。时以歌诗著名。

初周以家贫,徒步应举,落魄风尘,怀剌不遇①。路经钱塘江,乏僦船之资②,久不得济。乃于公馆题诗云:"万里茫茫天堑摇,秦皇底事不安桥。钱塘江口无钱过,又阴西陵两信潮。"郡牧出见之,乃罪津吏。至今天下津渡,尚传此诗讽诵。舟子不敢取举选人钱者,自此始也。

宋李昉等《太平广记》卷 199

陆象先海量

冯翊之东窟谷,有隐士赵 存者,元和十四年,寿逾九十, 服精术之药,体甚轻健。自云:

"父讳君乘,亦享瑕寿,尝事兖 公陆象先, 言兖公之量, 固非 凡可以测度。兖公崇信内典,弟 景融窃非曰:'家兄溺此教,何 利乎?'象先曰:'若果无冥道 津梁,百岁之后,吾固当与汝 等。万一有罪福, 吾则分数胜 汝。'及为冯翊太守,参军等多 名族子弟,以象先性仁厚,于 是与府寮共约戏赌。一人曰: '我能旋笏于厅前,硬努眼眶, 衡揖使君,唱喏而出,可乎?' 众皆曰:"诚如是,甘输酒食一 席。'其人便为之,象先视之如 不见。又一参军曰:'尔所为全 易,吾能干使君厅前,墨涂其 面,着碧衫子*作神舞一曲,慢 趋而出。'群寮皆曰:'不可,诚 敢如此,吾辈当敛俸钱五千,为 所输之费。'其二参军便为之,

① 怀刺:怀藏名片。刺,名片。

② 僦 (jiù): 雇。

象先亦如不见, 皆寨所赌, 以 为戏笑。其第三参军又曰:'尔 之所为绝易,吾能于使君厅前, 作女人梳桩,学新嫁女拜舅姑 四拜,则如之何?'众曰:'如 此不可,仁者一怒,必遭叱辱, 倘敢为之,吾辈愿出俸钱十千, 充所输之费。'其第三参军,遂 施粉黛,高髻笄钗,女人衣,疾 入,深拜四拜。象先又不以为 怪。景融大怒曰:"家兄为三辅 刺史, 今乃成天下笑具, 象先 徐语景融曰:'是渠参军儿等笑 具,我岂为笑哉!'初,房琯尝 尉冯翊,象先下孔目官党芬,于 广衢相遇,避马迟,琯拽芬下, 决脊数十下。芬近之,象先曰: '汝何处人?' 芬曰:'冯翊人。' 又问:'房琯何处官人?'芬曰: '冯翊尉。'象先曰:'冯翊尉决 冯翊百姓,告我何也?' 琯又入 见,诉其事,请去官,象先曰: 机衡,父颖,代传儒素。详有 '如党芬所犯,打亦得,不打亦

得。官人打了,去亦得,不去 亦得。'后数年, 琯为弘农湖城 令,移摄闵乡。值象先自江东 征入,次闵乡。日中遇琯,留 迨至昏黑, 琯不敢言。忽谓琯 曰:'携衾稠来,可以宵话。'琯 从之,竟不交一言。到阙日,荐 琯为监察御史。景融又曰:'比 年房琯在冯翊,兄全不知之,今 别四五年,因途次会,不交一 词,到阙荐为监察御史,何哉?' 公曰:'汝不自解。房琯为人, 百事不欠, 只欠不言, 今则不 言矣,是以为用之。'班行间大 伏其量矣。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 496

李详讥讽录事

李详字审己,赵郡人。祖 才华胆气,放荡不羁。解褐盐

亭尉,详在盐亭,因考,为录事参军所挤。关谓刺史曰:"录事传 曹之权,当要害之地,为 其妄褒贬耳。若使详秉笔,亦有其词。"刺史曰:"公试论录事考状。"遂授笔,详即书录事考曰:"怯断大按,好勾小稽,自隐不清,言他总浊。阶前两竞。斗困方休。狱里囚徒,非赦不出。"天下以为谈笑之最焉。

> 宋李昉等《太平广记》卷 493

房光庭不忘旧情

房光庭为尚书郎,故人薛昭流放,而投光庭,光庭匿之。既败,御史陆遗逸逼之急,光庭惧,乃见时宰。时宰曰:"公郎官,何为匿此人?"曰:"光庭与薛昭有旧,以途穷而归光庭,且所犯非大故,得不纳之

耶?若擒以送宫,居庙堂者,复何以待光庭?"时宰义之。乃出为慈州刺史,无他累。光庭尝送亲故之葬,出鼎门,际晚且饥,会鬻糕饼者,与同行数人食之。素不持钱,无以酬值,鬻者还,此庭曰:"与你官衔,我后台御史也,可随取值。"时人赏其放逸。

宋李昉等《太平广记》卷 494

吕元膺一棋子认人

吕元膺为东都留守,常于 处士对棋。棋次,有文簿堆拥, 元膺方秉笔阅览。棋侣谓吕必 不顾局矣,因私易一子以自胜。 吕辄已窥之,而棋侣不悟。翼 日,吕请棋处士他适,内外人 莫测,棋者亦不安,乃以東帛 赆之①。如是十年许,吕寝疾将 亟,儿侄列前,吕曰:"游处交 友尔宜精择。吾为东都留守,有 一棋者云云,吾以他事俾去。易 一棋子,亦未足介意,但心迹 可畏,亟言之,即虚其忧慢,终 不言,又恐汝辈灭裂于知闻。" 言毕,惆然长逝。

宋李昉等《太平广记》卷

李光颜择婿

李光颜有大功于时,位望通显。有女未适人,幕客谓其必选嘉婿,因从容,乃懿誉一郑秀才,词学门阀,入韵风流,冀光颜以子妻之。他日又言之,光颜乃谢幕客曰:"光颜一健儿也,遭逢多难,偶立微功,岂可妄求名族,以掇流言者乎?某自己选得嘉婿,诸贤未知。"乃召一典客小吏,指之曰:"此为

某女之匹也。"即擢升近职,仍 分财而资之。从事闻之,咸以 为惬当矣。按光颜居鼎盛文朝, 虑弓藏之祸,事当远害,理在 避嫌,岂敢结强宗,固隳本志 者欤?与夫必取国高,求婚王 谢者,不其远哉!

> 宋李昉等《太平广记》卷 497

路群与卢弘正之交

中书舍人路群与给事中卢 弘正,性相异而相善。路清瘦 古淡,未尝言市朝;卢魁梧富 贵,未尝言山水。路日谋高卧, 有制草,则就宅视之;卢未尝 请告,有客旅,则就省谒之。虽 所好不同,而相亲至。一日都 下大雪,路在假,卢将晏入,道 过新昌第,路方于南垣茅亭,肆

① 赆 (jin): 临别时赠送的财物。

目山雪, 鹿巾鹤氅, 抅火命觞, 以赏嘉致。闻卢至,大喜曰: "话我愿兮。"亟命迎入。卢金 紫华焕, 意气轩昂, 路道服而 坐,情趣孤洁。路口:"卢六、 卢六,曾莫顾我,何也?"卢曰: "月限向满,家食相仍,日诣相 庭,以图外任。"路色惨曰: "驾肩权门,何至于是,且有定 分,徒劳尔形。家酿稍醇,能 一醉否?"卢曰:"省有急事,俟 吾决之。"路又呼侍儿门:"卢 六欲去,特早来药糜分二器,我 与卢六同食。"卢振声曰:"不 可。"路曰:"何也?"卢曰: "今旦饭冷,目欲遐征,家馔已 食炮炙矣。"时人闻之,以为路 之高雅,卢之俊迈,名尽其性。 宋李昉等《太平广记》卷

194

韦皋重敛赏部下

韦皋在西川,凡军士将吏有婚嫁,则以熟锦衣给其夫氏,以银泥衣给其女氏,各给钱一万。死丧称是,训练称是。内附者富赡之,远游者将迎之。极其赋敛,坐有余力。以故军府盛而黎甿重困。及晚年为日进,终致刘癖之乱,天下饥之。

宋李昉等《太平广记》卷 496

唐家第一人

卢杞为相,令李揆入蕃,揆对德宗曰:"臣不惮远,恐死于道路,不达君命。"帝侧然悯之,谓卢曰:"李揆莫老无。"杞曰:"和戏之使,且须谙练朝廷事,非揆不可。且使揆去,则群臣少于揆年者;不敢辞远使矣。"

揆既至蕃,蕃长曰:"闻唐家有第一人李揆,公是否?"揆曰: "非也,他那李揆,争肯到此? 恐为拘留,以谩之也。"揆门地第一,文学第一,官职第一。揆致仕归东都,司徒杜佑罢淮海,入洛见之。言及第一之说,揆曰:"若道门户,门户有所自,承余裕也,官职遭遇耳。今形骸凋悴,看即下世,一切为空,何第一之有!"

> 宋李昉等《太平广记》卷 496

足谷翁

相国韦宙善治生,江陵府东有别业,良田美产,最号膏腴。积稻如坻,皆为带穗。咸通初,授岭南节度使,懿宗以番禺珠翠之地,垂贪泉之戒。宙从容奏曰:"江陵庄积谷,尚有七千堆,固无所贪矣。"帝曰:

"此所谓足谷翁也。"

宋李昉等《太平广记》卷 499

陆畅善变

李白尝为蜀道难歌曰:"蜀道难,难于上青天。"白以剌严武也。后陆畅复为蜀道易曰:"蜀道易,易于履平地。"初畅受知于皋也。初畅受知事,是一个人,皋大喜,赠罗八百匹。及韦薨,朝廷欲罪,复阅先所进兵器,刻定秦二字。不相与者,因欲有成罪名。畅上疏理之云:"臣秦者成罪名。则造所进兵器,定秦者匠名也。"由是得释。

宋李昉等《太平广记》卷 496

崔隐甫执法

梨园弟子有胡维善吹笛, 尤承恩。尝犯洛阳令崔隐甫,已 而走入禁中。玄宗非时,讬以 他事;召隐甫对,胡维在侧。指 曰:"就卿乞此。得否?"隐甫 对曰:"陛下此言,是轻臣而重 乐人也,臣请休官。"再拜而去。 玄宗遽曰:"朕与卿戏也。"遂 令曳出,至门外,立杖杀之。俄 而复敕释,已死矣。乃赐隐甫 绢百匹。

> 宋李昉等《太平广记》卷 495

唐衢善哭

进士唐衢有文学,老而无 成。善哭,每发一声,音调哀 切。遇人事有可伤者,衢辄哭 之,闻者涕泣。尝游太原,遇 享军,酒酣乃哭,满坐不乐,主 人为之罢晏。

> 宋李昉等《太平广记》卷 497

南唐烈祖反征伐

烈祖每言百姓, 皆父母所 生,安用争城广地,使之肝脑 异处,膏涂草野,是以执吴朝 之政,仅将一纪,才一拒越师, 所谓不得已而用之。及受禅年, 两江土宇, 比诸侯最广。兵力 雄盛,气可以吞噬。谋臣桀将, 方有建立功名之意,一日内宴 中坐有诏曰:"知足不辱,道祖 之至戒,革廓则裂,前哲之元 龟。予嘉与一二卿士大夫共服 斯箴,讨伐之议,愿勿复关自 也。"其后钱塘大火,宫室器械, 为之一空。宋齐邱乘间进言口. "夫越,与我唇齿之国也,我有 大施,而越人背之, 虔刘我边

陲,污浊我原泉,股不附髀,终 非我用。今天实弃之, 我师晨 出而暮践其庭,愿勿失机,为 后世忧。"烈祖愀然①,久之曰: "疆域虽分, 生齿理一, 人各为 主,其心未离。横生屠戮,朕 所弗忍,且救灾睦邻,治古之 道。朕誓以后世子孙付之干天, 不愿以力营也。大司徒其勿复 以为言。"干是特命行人,厚遗 之金粟缯绮,盖车相望于道焉。 暮年先理治命,引元宗而告之 曰:"德昌宫凡积器缗帛七百余 万, 吾弃代后, 汝善和邻好, 以 安宗祏为意②,不宜袭隋炀帝 之迹, 恃食阴兵, 以自取亡覆 也。"于时中外寝兵、耕织岁滋, 文物彬焕,渐有中朝之风采。

南唐钓矶闲客《钓矶立谈》

李幼清识马

唐兴元有知马者, 日李幼

① 愀然 (qiǎorán): 形容神色 变得严肃或不愉快。

② 柖(shí):古代宗庙中藏神 主白石室。

③ 结缫(sao)交络(lào);缫络用丝或线编织的马具。

① 颐 (yí) 颊、腮。

⑤ 挝 (xhuà): 马鞭子。

⑥ 弩 (nú): 跑不快的劣马。

秣不适①,蹄啮蹂奋,蹇双唐 突②、志性郁塞,终不得伸,久 无所赖,发而狂躁,则无不为 也。"既晡③,观者少间,乃别 市一新络头。幼清自侍。徐 一新络头。幼清自侍。 "尔才性不为人知,马 耳引首,幼清自负其知。乃 为汝易是缫结秽杂之物。"马 耳引首,别其槽栈,异其气秣, 数日而神气稍变,逾月而大变。 志性如君子,步骤如俊人,嘶 如龙,颜如风,乃天下之骏乘 也。

宋赵德麟《侯鲭录》卷 4

贤相范质

周显德中,以太祖在殿前点检,功业日隆,而谦下愈甚, 老将大校多归心者,虽宰相王 溥亦阴效诚款。今淮南都园,则 溥所献也。惟范质忠于周室,初 无所附。及世宗晏驾,北边奏

契丹入寇。太祖以兵出拒之,行 至陈桥, 军变, 既入城, 韩通 以亲卫战于阙下, 败死。太祖 登正阳门望诚中, 诸军未有归 者,乃脱甲诣政事堂。时早朝 不退而闻乱。质下殿执溥手曰: "仓猝遣将,吾侪之罪也④。"爪 入溥手, 几出血。溥无语。既 入见太祖,质曰:"先帝养太尉 如子, 今身未冷, 奈何如此?" 太祖性仁厚,流涕被面。然质 知事不可遏,曰:"事已尔,无 太仓卒,自古帝王有禅让之礼, 今可行也。"因具陈之,且曰: "太尉既以礼受禅,则事太后当 如母,养少主当如子,慎勿负 先帝旧恩。"太祖挥涕许诺,然 后率百官成礼。由此太祖深敬

① 刍秣 (chúmò); 草料。

② 蹇 (jia): 跛足。

多 晡 (bu): 申时,午后三时至五时。

④ 侪(chái):同辈人、同类人。

重质,仍以为相者累年。终质 之世,太后、少主皆无恙。故 太祖、太宗每言贤相,必以质 为首。

宋苏辙《龙川别志》卷上 ·

宋太宗改琴曲

 吟清风远。"又一本云:"非云非烟瑶池宴。片片碧桃,零落黄金殿,暇须半卷。天香散。春云和孤竹清婉,入霄汉。红颜醉态,烂漫金舆转。霓旌影乱,箫声远。"此篇胜前篇也。

宋惠洪《冷斋夜话》辑佚 17条

王祐不受太祖命

太祖与符彦卿有旧,常推 其善用兵,知大名十余年。有 告谋叛者,亟徙之凤翔,而以 王晋公祐为代,且委以密其事。 戒曰:"得实,吾当以赵普所居 命汝②。"面授旨,径使上道。

祐到,察知其妄,数月无 所闻。驿召面问,因力为辩曰:

① 署 (yú): 通與,作车、轿 解。

② 赵普所居:赵普所有的官职。赵普时为权臣,位居宰相。

"臣请以百口保之。"太祖不乐, 徒祐知襄州,彦卿竟无他。

祐后创居第于曹门外,手植三槐于庭曰:"吾虽不为赵普,后世子孙必有登三公者。"已而,魏公果为太保。欧阳文忠作《王魏公神道碑》,略载此语,而《国史》本传不书。余尝亲见其家子弟言之。

宋叶梦得《石林燕语》卷7 中华书局 1984 年版

王祐不唯心

太祖疑大名符彦卿跋扈,命知制诰王祐往察之。谓曰: "汝能为吾办此,当任汝在赵普 之右。"祐还,言彦卿但恃旧骄 恣耳,实无异心,臣请以百口 保之。上怒,贬祐华州行军司 马。将行,植三槐于第中便坐 曰:"吾中子他日必位三台①。" 贬十二年,乃得还京师。祐曾 孙克云:"王太尉不置国宅。曰: '子孙当各念自立,何必田宅? 置之,徒使争财为不义耳。'" 宋吴曾《能改斋漫录》卷

范文正荒政

皇祐二年,吴中大饥,殍 殣枕路②,是时范文正领浙西, 发粟及募民存饷,为术甚备。吴 人喜竞渡③,好为佛事。希文乃 纵民竞渡,太守日出宴于湖上, 自春至夏,居民空苍出游。又 召诸佛寺主首谕之曰:"饥岁工 价至贱,可以大兴土木之役。" 于是诸寺工作鼎兴。又新敖仓 吏舍④,日役千夫。监司奏劾:

① 三台:汉代对尚书、御史、 谒者称三台,尚书为中台,御史为宪 台,谒者为外台。

② 殍殣 (piǎojìn): 饿死的人。

③ 竞渡:赛船。

④ 敖仓:粮库。

杭州不恤荒政,嬉游不节,及公私兴造,伤耗民力。文正乃自条叙:所以宴游及兴造,皆欲以发有余之财,以惠贫者;贸易、饮食、工技、服力之人,仰食于公私者,日无虑数万人;荒政之施,莫此为大。是岁两游唯杭州晏然①,民不流徒,皆文正之惠也。岁饥发司农之粟,募民兴利,近岁遂著为令。既已性饥,因之以成就民利:此先王之美泽也。

宋沈括《梦溪笔谈》卷 11

范仲淹撤宴济丧

范文正公守邠州,暇日率僚属登楼置酒,未举觞,见缞绖数人营理葬具者②,公亟令询之,乃寓居士人卒于邠,将出殡近郊,赗敛棺槨③,皆所未具。公怃然④,即彻宴席,厚赒给之,使毕其事。坐客感叹有

泣下者。

宋王阚之《渑水燕谈录》卷 2 中华书局 1981 年版

范文正公愿为良医

范文正公徽时,尝诣灵祠 求祷,曰:"他时得为相乎?"不 许。复祷之曰:"不然,愿为良 医。"亦不许。既而叹曰:"夫 不能利泽生民,非大丈夫平生 之志。"他日,有人谓公曰: "大丈夫之志于相,理则当然。 良医之技,君何愿焉? 无乃失

① 晏然:太平安乐。

② 缞绖 (cuidié): 丧服。缞, 用麻布制成,按于胸前。绖丧服中的 麻带。

③ 赗(fèng)敛:办丧事需要的财物。赗,送财物给人办丧事。因死者为"寓居士人",所以财物皆要别人赠送。

⁽⁴⁾ 怃(wǔ) 然: 茫然自失的 样子。

于卑也?"公曰:"嗟乎,岂为 是哉。古人有云:'常善敕人, 故无弃人;常善敕物,故无弃 物。'且大丈夫之于学也,固欲 遇下之君,得行其道。思天 下匹妇有不被其泽者,若 已推而内之沟中,能及小大生 民者,固惟相为然。既不可得 矣,夫能行敕人利物之心者,以 好君亲之疾,下以敕贫民之厄, 中以保身长年。在下而能入小 大生发者,舍夫良医,是未之 有也。"

宋吴曾《能改斋漫录》卷

范仲淹巧劝滕子京

滕子京负大才,为众忌嫉。 自庆帅谪巴陵,愤郁颇见辞色, 文正与之同年。友善、爱其才, 恐后贻祸; 然滕豪迈自负, 罕 受人言。正患无隙以规之,子 京忽以书抵文正,求《岳阳楼 记》。故记中云:"不以物喜,不 以己悲;先天下之忧而忧,后 天下之乐而乐。"其意盖有在 矣。戊辰①十月,因观《岳阳楼 记》,遂言及此耳。

宋范公偁《过庭录》

田元均拒干请

京师诸司库务,皆由三司举宫监当^②,而权贵之家子弟亲戚,因缘请托,不可胜数,为 三司使者常以为患。

田元均为人宽厚长者,其 在三司,深厌干请者③,虽不能 从,然不欲峻拒之,每温颜强 笑以遗之。尝谓人曰:"作三司

① 戊辰——即天圣戊辰, 1028年

② 监当:担任。

③ 干请:有所求而请托于人。

使数年,强笑多矣,直笑得面似靴皮。"士大夫闻者传以为 笑,然皆服其德量也。

> 宋欧阳修《归田录》卷2中 华书局1981年版

欧阳修轶事

钱思公虽生长富贵,而少所嗜好。在西洛时①,尝语群僚属云:"平生惟好读书,坐则读经史,卧则读小说,上厕则阅小辞。盖未尝顷刻释卷也。"

谢希深亦言:"宋公重同在 史院,每走厕必挟书以往,讽 诵之声琅然闻于远近。"其笃学 如此。

余因谓希深曰:"余平生所 坐文章,多在三上:乃马上,枕 上,厕上也。"盖惟此可以属思 尔。

> 宋欧阳修《归田录》卷2中 华书局 1981年版

高丞相谨慎

高丞相岩夫,自南渡执政, 在中书十余年, 无正言直谏闻 于外, 清论鄙之。公性勤慎密, 以此为人主见知。每朝入待漏 院,必先百官至,有人云,高 丞相方秉烛至院中,忽一朝士, 朝服立于前,公不识之,问曰: "卿为谁?"其人曰:"我欧阳修 也。尔为谁?"公曰:"吾丞相 也, 卿岂不识邪?"其人曰: "修不识丞相,丞相亦不识修。" 朝野相传以为笑。又为三司使 时,主行钞法。及出支军粮,颇 靳惜,且折支他物,军民号不 支。及薨,人又云,丞相死,既 焚,其声犹不支也。"嗟乎,士 大夫得志,可不慎欤? 一有失 众心, 其讥诮如此, 可畏也夫。

金刈祁《归潜志》卷9

① 西洛:西京洛阳。

范蜀公轶事

李方叔言:范蜀公将薨,数 日,须发皆变苍,郁然如画也。 公平生虚心养乞,数尽神往,而 血气不衰,故发于外耶? 然范 氏多四乳① 固于人异,公又立 德如此,其化也必不与万物同 尽。盖有不可知者也。元符四 年四月五日。

> 宋苏轼《东坡志林》卷3华 东师大出版社1983年版

苏舜钦醉饱之过

苏子美有逸才,词气俊伟, 飘然有超世之格。庆历中,监 奏邸,承旧例以拆卖故纸钱祠神,因以其余享宾客。

言事者欲因子美以累一二 大臣,弹甚急。宦者操文符捕 人送狱,皆一时名士。都下为 之纷骇,左右无敢解救者,独 韩魏公从容言于仁宗曰:"舜钦 一醉饱之过,止可薄治之,何 至如此。"帝悔见于色。魏公之 仁厚爱贤,实可尚矣。

> 宋王骃之《渑水燕谈录》卷 4 中华书局 1981 年版

狄青用兵

秋青善用兵,多智数,为 一时所伏。其出师讨醊智高也, 既行,燕犒士卒于琼林苑中,将 士皆列坐。酒既行,青自起巡 而问之曰:"儿郎若肯随青者, 任其愿同去。若有父母侍养,及 家私幼小,畏怯不愿去者,便 请于此处自言。若大军一起之 后,敢有退避者,惟有剑耳!"

① 范氏多四乳: 范氏,即范镇,宋代成都人,著名谏官,以银青光禄大夫仕终,封蜀郡公。据其兄说:"吾兄异于人,体有四乳……"

于是三军之士感泣自励,至岭 外,无一人敢有怠惰者。

> 宋王铚《默记》卷1中华书 局1981年版

宋仁宗与狄青

狄武襄状貌奇伟,初隶拱 圣籍中①,为延州指挥使。范文 正公一见,知其后必为名将,授 以《左氏春秋》。遂折节读书②, 自春秋、战国至秦汉用兵成败, 贯通如出掌中。与尹师鲁尤善, 师鲁与论兵法,终不能屈③。连 立战功,骤至泾原经略招讨副 使。

仁宗闻其名,欲召见,会 寇入平凉,诏图形以进。于是, 天下始耸然畏慕之。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 9 中华书局 1984 年版

狄青不肯去黥文

狄武襄起行伍,位近臣,不 肯去其黥文④,时特以酒濯面, 使其文显,士卒亦多誉之。或 云:"其家数有光怪,且姓合谶 书",欧阳文忠、刘原甫皆屡为 之言。独范景仁为谏官,人有 讽之者,景仁谢曰:"此唐太宗 所以杀李君羡,上安忍为也。" 然武襄亦竟出知陈州。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷7 中华书局 1984 年版

① 拱圣:内侍。

② 折节:强自克制,指发愤、努力。

③ 屈 (jué); 穷尽。

① 黥文:古代刑法之一,用刀 刺刻犯人的面额,再涂上墨,也称 "墨刑"。

之美!

宋马永卿《懒真子》卷3

邵雍的安乐窝

洛中邵康节先生, 术数既 高,而心术亦自讨人, 所居有 丰窭瓮牖①。丰窭者,墙上凿 门,上锐下方,如圭之状,瓮 牖者,以败瓮口安于室之东西, 用赤白纸糊之,象日月也,其 所居谓之"安乐窝"。先生以春 秋天色温凉之时,乘安车驾黄 生,出游于诸公家。诸公者欲 其来,各置安乐窝一所。先生 将至其家,无老少、妇女、良 贱,咸迓于门②,迎入窝,争前 问劳, 且听先生之言。凡其家 妇姑妯娌婢妾,有争竞《经》时 不能决者,自陈于前,先生逐 一为分别之,人人皆得其欢心。 于是酒肴竞进,厌饮数日③。徐 游一家,月余乃归。非独见其 心术之妙, 亦可想见洛中土风

祸从口出

① 牖 (yǒu): 窗户。

② 迓 (yà): 迎接。

③ 厌:饱。

容别日款会。"子文不终席而退,良久怃然曰:"所谓口乃祸门。"此事即传于时。外日,子文谒一当位而不相识,问之,答曰:"此乃李家作调笑者。"

宋范公偁《过庭录》

王钦若争班位

王冀公(钦若)罢参知政事,而真宗眷遇之意未衰,特 置资政殿学士以宠之。

时寇莱公在中书,定其班位依杂学士,在翰林学士下。冀公因诉于上曰:"臣自学士拜参知政事,今无罪而罢,班反在下,是贬也。"真宗为特加"大学士",班在翰林学士上。其宠遇如此。

宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年版

杨亿戏对寇准

寇莱公在中书,与同列戏云:"水底日为天上日",未有对,而会杨大年适来白事,因请其对,大年应声曰:"眼中人是面前人。"一坐称为得对。

宋欧阳修《归田录》卷2中 华书局1981年版

米芾诙谲好奇

米芾诙谲好奇① 在真州, 尝谒蔡太保攸于舟中,攸出所 藏右军《王略贴》示之②。芾惊 叹,求以他画换易,攸意以为 难。芾曰:"公若不见从,某不 复生,即投此江死矣。"因大呼,

① 诙谲 (jué): 诙谐怪异。

② 右军:王羲之,晋大书法 家。

据船弦欲坠。攸遽与之。

知无为军,初入州廨①,见 立石颇奇,喜曰:"此足以当吾 拜。"遂命左右取袍笏拜之,每 呼曰:"石丈。"言事者闻而论 之,朝延亦传以为笑。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 10 中华书局 1984 年版

苏颂乞退相位

苏魏公为宰相,因争贾易 复官事,持之未决,御史杨畏 论苏故稽诏令②。苏即上马乞 退,请致士。

吕微仲语苏:"可见上辩之,何遽去?"苏曰:"宰相一有人言,便为不当物望,岂可更辩曲直?"宣仁力留之,不从。乃罢以为集喜观使。

自熙宁以来,宰相未有去 位而留京师者,盖异恩也。

宋叶梦得《石林燕语》卷

10 中华书局 1984 年版

王安石押名字

唐初人未有押字③,但草书其名以为私记,故号"花书"。韦陟"五云体"是也。余见唐诰书名④,未见一楷字。今人押名,或多押名,犹是此意。

王荆公押"石"字,初横 一画,左引脚,中为一圈。公 性急,作圈多不圆,往往窝匾, 而收横画又多带过。常有密议 公押"歹"字者,公知之,加 意作圈。一日,书《杨蟠差遗 敕》,作圈复不圆,乃以浓墨涂 去,旁别作一圈,盖欲矫言者,

① 廨(xiè):官署,官吏办公 处所。

② 故稽诏:故意稽留皇帝的 诏命。稽,停留、托延。

③ 押字:在公文上签字。

④ 唐诰书名:唐朝知制诰签名。

杨氏至今藏此敕。

宋叶梦得《石林燕语》卷 4 中华书局 1984 年版

王安石服衣

王荆公性不善缘饰,经岁不洗沐,衣服虽弊,亦不浣濯①。与吴冲卿同为群牧判官,时韩持国在馆中,三数人尤厚善,无日不过从②。因相约:每一两月,即相率洗沐,定力院家③,各更出新衣,为荆公番④,号"折洗"。王介甫云:出浴见新辄服之,亦不问所从来也。

曾子先持母丧过金陵,公 往吊之。登舟,顾所服红衣。适 一虞候挟笏在旁,公顾之,即 解易其皂带入吊。既出,复易 之而去。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 10 中华书局 1984 年版

诗僧义了

① 浣 (huàn, 旧读 huǎn) 濯: 浣濯。

② 过从:来往,交往。

③ 定力:院家:指定力役和管出入收发的仆人。

④ 番: 替换。

甫不敢仰视,仅书一绝云:"茫 茫黄出塞,漠漠白连汀,鸟去 风平豪①,潮回日射星。"公赏 昧之,因目功甫,功甫乃袖所 作,亦复称叹。僧始厉声谓功 甫:"山僧不学,殊无思致,但 未觉'鸟飞不尽暮天碧,海歌 忽断芦花风'为工耳。"功甫殊 病之②,竟无以报也。

骆宾王未显时,庸作于杭州大寺,终日执役,至夜方休。因凭栏而立,时月色如画,一老僧苦吟不已,继以永可,因问想是?"僧云:"我作梵天,天香一,遂以是,"僧云:"我中落,武中,遂以是成之,"僧云:"尔何人?而敢言诗?"然亦不能时:"我没足成之,"僧示不能时:"我一个个僧再述前句,即应声曰:"楼观沧海日,门听浙江潮。"僧大奇之,乃知命世之人,虽溷

迹尘埃③,而胸中突兀权奇,遇 事辄见, 殆不能隐也。

宋吴坰《五總志》

王安石锦帐嫁女

王介甫以次女适蘩卞,吴 国夫人吴时骤贵人爱此女,乃 以天下乐锦为帐,未成礼而华 侈之声已闻于外。神宗一日问 介甫云:"卿大儒之家,用锦帐 嫁女。"甫谔然无以对,归问之, 果然,乃舍之开宝寺福胜阁下 为佛帐。明日再对,惶惧谢罪 而已。

宋曾纾《南游说旧》

① **篆**:原义为书法的一种体,亦作刻解,这里指纹理的意思。

② 病:不满的意思。

③ 溷(hùn):混乱,亦作厕所 解。

宋王楙《野客丛书》卷6

王安石读苏轼文章

《冷斋夜话》载,王荆公 居钟山,一日,干客处得东坡 《宝相藏记》,展诵于风檐之下, 喜见须眉。曰:"子瞻,人中龙 也。然有一字未稳。" 客请愿闻 之,公曰:"日胜日贫,不若日 胜日负。"东坡闻之,拊掌大笑, 以为知言。又《潘子真诗话》载, 东坡作表忠观碑, 荆公寘坐 隅①。有客问曰:"相公亦喜斯 人之作?"公曰:"斯绝似西汉。" 坐客叹誉不已。公笑曰:"西汉 谁文可拟?"坐客或比司马相 如、杨雄之流。公曰:"相如赋 子虚大人及谕蜀文封禅书耳。 雄所著《太玄》、《法言》以准 易,未见其叙事曲赡若此。直 须与子长驰骋上下,如楚汉以 来诸侯年表。"

王安石设法卖酒

装局取物,俗语谓之设法。 受者非惠,与者如弃,谓之白 著。王安石新法既行,散青苗 钱于设厅,而置酒肆于谯门。民 持钱出者,诱之使饮。又恐其 不顾也,则令妓女,坐肆作乐, 以蛊惑之。小民无知,争竟斗 殴,则又差兵校列枷杖以弹厌 之,名曰设法卖酒。此设法之 名所由始也。

元陈世隆《北轩笔记》

北宋朝臣与异闻

王右丞正中口吃,遇奏对则如流。欧阳文忠近视,常时读书甚艰,惟使人读而听之。在政府数掉,每进文字,亦如常

① 寅 (zhì): 放置。

人,不以为异。贵人真自有相 也。

余为郎官时,尝遇视朔过 殿,有御史为巡使者,法当独 立于殿庭之南,北向以察百官 失议。其人久在学校,素矜慎。 始引就位,辄无故仆地,既掖 而起,又仆,如是者三。上遥 望以为疾作,亟命卫士数人扶 出。逮至殿门,步行如常,问 之,曰:"自不能晓,但觉足弱 耳。"其人官后亦不显,亦其相 然也。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 10 中华书局 1984 年版

宰相识人择婿

王沂公初就殿试时,固已有盛名。李文靖公沆为相,适求婿,语其夫人曰:"吾得婿矣!"乃举公姓名曰:"此人今次不第,后亦当为公辅。"

是时,吕文穆公家亦求姻 于沂公。公闻文靖言,曰:"李 公知我。"遂从李氏,唱名果得 第一。

晏元献公尝属范文正公择 婿,久之,文正言有二人,一 富高,一张为善。公曰:"二人 孰优?"曰:"富君器业尤远大。" 遂纳富,即富公也,时犹未改 名。以宰相得宰相①,衣冠以为 盛事②。为善,亦安道旧名。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 9 中华书局 1984 年版

空头五品家

白履忠博涉文史,隐居梁 城,王志愔、杨瑒皆荐之,寻 请还乡,授朝散大夫。乡人谓

① 以宰相得宰相:"以宰相的 地位又选择到了宰相。即王、富后皆 入相。

② 衣冠:士大夫。

履忠曰:"吾子家贫,竟不沾一 斗米,一匹帛,虽得五品,止 是空名,何益于实也?"履忠欣 然曰:"往岁契丹入寇,家家尽 署排门夫。履忠特以读少书籍, 县司放免,至今惶愧。虽不得 禄赐,且是五品家,终身高卧, 免有徭役,不易得之也。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 494

北宋两驸马比富

仁宗朝,驸马柴公宗庆,与 驸马李公遵勘连袂①。柴主贤 而李亦贤,柴主欲与李主角富 贵。李先诣柴第②,柴之夫妇盛 饰以为胜,左右皆草草。次及 柴主之过李第,李之夫妇道装 而已,左右皆盛饰。徐出二子 示曰:"予所有者,二子耳。"柴 颇自愧,士论高之。后柴无子, 所识俸缗数屋③,未尝施用。及 柴薨,悉上送官。

宋吴曾《能改斋漫录》卷 12

范纯仁遭谪贬

忠宣守陈州,党锢祸起,尽 窜善类。忠宣以救蔡新州,为 论持正,独免。时年已七十,亲 识皆劝止之曰:"公年七十,中 外亦不责望,得幸免,何自苦 如是?"公笑曰:"我受国厚恩, 备位宰辅,合沥血恳陈,万一 感回上意,所济非细;若忤旨 窜谪,盖亦分也。"遂自草奏章, 命诸子缄封,外人无知者。章 上,即为行计。未久,谪隋州,

① 连袂(mèn): 袂为袖子,连 袂比喻二人同娶一家姊妹,意为联 襟。

② 诣(yì):到某人所在的地方,用于自己所敬重的人。

③ 缗(mín):原指古代穿钱用的绳子,后指铜钱。

分子舍寄食许、苏二郡,骨肉 离别,哭声众不能忍闻,忠宣 盖怡然白若也。继安置永州,魏 国夫人尝曰:"吾非有仇于章相 公,何使我至此?"忠宣每答之 以命①,至道中,夜失舟,骨肉 狼狈野宿,忠宣笑谓魏国曰: "此亦章相公耶!"

宋范公偁《过庭录》

东坡等为人题书

东坡先生、山谷道人、秦 太虚七丈每为人乞书,酒酣笔 倦,坡则多作枯木拳石,以寒 人意;山谷则书禅句;秦七文 则书鬼诗。余家收山谷所书禅 句几三十余首,有云:"牵驴饮 江水,鼻吹波浪起。岸上蹄踏 路,水中嘴对嘴。"与"自是钓 鱼船上客,偶除须鬓著袈裟。佛 祖位中留不住,夜来依旧宿芦 花。"此二诗,人间计有数十百 纸矣。"百花桥下木兰舟,破月 冲烟任意流。金玉满堂何所恋, 争如年少去来休。"又"溘尔一 气散,去讬万鬼邻。四大不自 保,况复满堂亲。膏血汗厚上, 化作丘中尘。空床横白骨,奄 忽千岁人。"秦七丈屡书此二 诗,余所藏大字、小字各有二 本。

> 宋何薳《春渚纪闻》卷7中 华书局 1983 年版

苏东坡难荆公

王荆公在熙宁中,作《字说》,行之天下。东坡在馆,一日因见而及之,曰:"丞相赜微 育穷②,制作某不敢知,独恐每

① 答之以命:回答说这是命中注定。

② 赜(zé)微育(yǎo)穷:赜,深奥;育,深远。全句意为学识湿博到极点了。

每牵附, 学者承风, 有不胜其 **凿者①。姑以犇、驫二字言** 之②, 牛之体壮王鹿, 鹿之行谏 于牛,今积三为字而义皆反之, 何也?"荆公无以答,迄不为变。 令秦与叔党诸人检视而后出。 党伐之论,干是浸闿③,黄冈之 贬④,盖不特坐诗祸也。

宋岳珂《桯史》卷2

苏东坡快意事

先生尝谓刘贵文与先子 曰:"某平生无快意事,惟作文 章, 意之所到, 则笔力曲折, 无 不尽意。"自谓世间乐事无逾此 者。

> 宋何薳《春渚纪闻》卷6中 华书局 1983 年版

苏东坡详考故实

秦少章言,公尝言观书之 乐,夜常以三鼓为率,虽大醉 归亦必披展至倦而寝。然自出

诏狱之后,不复观一字矣。某 于钱塘从公学二年,未尝见公 特观一书也。然每有赋咏及著 撰所用故实,虽目前烂熟事,必

> 宋何薳《春渚纪闻》卷6中 华书局 1983 年版

苏东坡画扇

先生临钱塘日⑤,有陈诉 负绫绢钱二万不偿者。公呼至 询之,云:"某家以制扇为业, 适父死,而又自今春以来,连 雨天寒,所制不售,非故负之 也。"公熟视久之,曰:"姑取 汝所制扇来, 吾当为汝发市

1

① 觜 (zuò), 明确、直字。

走; 龘, 为粗大。

③ 阄 (kǎi): 开、欢乐。

④ 黄冈之贬:黄冈指湖北黄 冈, 苏轼获罪被贬于此地。

⑤ 钱塘,今浙江杭州市。

也。"须臾扇至,公取白团夹绢二十扇,就判笔作行书草圣及枯木竹石,顷刻而尽。即以付之曰:"出外速偿所负也。"其人抱扇泣谢而出。始逾府门,而好事者争以千钱取一扇,所持立尽,后至而不得者,至懊恨不胜而去。遂尽偿所逋①,一郡称嗟,至有泣下者。

宋何蓮《春渚纪闻》卷6中 华书局 1983年版

苏东坡为弟子易名

李方叔初名豸,从东坡游, 东坡曰:"《五经》中无公名, 独左氏曰:"庶有豸乎?"乃音 直氏切,故后人以为虫豸之豸。 又《周礼》供具:绣,亦音治, 乃牛鼻绳也。独《玉篇》有此 豸字,非《五经》不可用,今 宜易名曰荐。"秦少游见而嘲之 曰:"昔为有脚之狐乎?今作无 头之箭乎?" 豸以况狐; 荐以况 箭。方叔仓卒无以答之, 终身 以为恨。

宋马永卿《懒真子》卷2

宣仁太后召苏轼

子瞻为学士,一日,锁院 召至内东门小殿,时子瞻半醒,命以新水漱口解酒,已而入对, 授以除目②:吕公著司空平章 军国事,吕大防、范纯仁左、右 小事要问以至位是。"有 一事要问为翰林,宣仁曰③:"有 一事要瞻曰:"汝州团练副林 一事子瞻曰:"汝州团练副林子官?"曰:"何以至此?"子瞻 学士。"曰:"何以至此?"不瞻 惊曰:"遭遇陛下。"曰:"不是 者自官家。曰:亦不关官家

① 逋 (bū): 欠交, 拖欠。

② 除目: 犹任免名单。

③ 宣仁:宣仁太皇太后。

宋王巩《随手杂录》

换羊书

鲁直戏东坡曰:"昔王右军字,为换鹅书,韩宗儒性饕餮^②,每得公一帖,于殿帅姚麟许换羊肉十数斤,可名二丈书,

为换羊书矣! 坡大笑。"一日, 公在翰苑,以圣节制撰纷冗,宗 儒日作数简,以图报书,使人 立庭下,督索甚急。公笑谓曰: "传语本官,今日断屠。"

. 宋赵德麟《侯鲭录》卷1

李资叹服苏轼

天下之公论,虽仇怨不能 夺也。李承之奉事知南京,尝 谓余曰:"昨在侍从班,时李定 资深鞫苏子瞻狱③,虽同列不 敢辄启问。一日,资深于崇政 殿司,忽谓诸人曰:"苏轼诚奇 才也。"众莫敢对。已而曰: "虽二三十年所作文字、诗句, 引证经传,随问既答,无一字

① 官家:指当朝皇帝。

② 饕餮(taotiè):传说中是一种凶恶贪食野兽,比喻贪吃之人。

③ 深鞫 (jū): 认真周密地审问。

差舛。诚天下之奇才也!"叹息 不已。

宋王巩《甲申杂记》

宋哲宗赐苏轼茶叶

子瞻自杭召归,过宋,语 余曰:"在杭时,一日中使至, 既行,送之望湖楼上,迟迟不 去。时与监司同席,已以。" "某未行,监司莫可先归。" "某未行,监司莫可先归。" "某未行,密语子瞻曰:"某山。" 了来,某辞太后殿,复到官。 处,引某至一柜子旁,出此一 角,密语曰:"赐与苏轼,不得 令人知。"遂出所赐,乃茶地一 斤,封题皆御笔。

子瞻具札子,附进称谢。至 宋,语余曰:"且教子曲伏事娘娘。我小使头出来自家门打一解。"哲宗眷遇如此。复为大臣 谗逐,至贬海岛命矣。 宋王巩《随手札录》

讹传子瞻仙去

东坡在惠州,尽和渊明诗。时鲁直在黔南,闻之,作偈曰: "子瞻谪海南,时宰欲杀之。饱吃惠州饭,细和渊明诗。渊明千载人,子瞻百世士。出处近伤耳,久之,天下盛传子瞻已和去矣。后七年,北归时,章人去矣。后七年,北归时,章人相方贬雷州。东坡至南昌,太守尚尔游戏人间耶。"东坡三,为迴反耳。"宋惠洪《冷斋夜话》卷7

苏东坡清谈善谑

子瞻文章议论,独出当世, 风格高迈,真谪仙人也。至于 书画,亦精绝。故其简笔才落 手,即为人藏去,有得真迹者, 重于珠玉。

子瞻虽才行高世而遇人温厚,有片善可取者,辄与之倾尽城府,论辨唱酬,间以谈谑。以是尤为士大夫所爱。

间遭金人媒孽①,谪居黄州。有陈处士者,携纸笔求书于子瞻,会客方鼓琴,遂书曰:"或对一贵人弹琴者,无阴声不,发,贵人怪之曰:'岂弦慢邪?'对曰:'弦也不慢。'"子瞻之清谈善谑,皆此类也。

宋王阚之《渑水燕谈录》卷 4 中华书局 1981 年版

刘庭式与皇甫颖

东坡记齐人刘庭式未及第时,议娶其乡人之女,既成约 而未纳币也②。庭式及第,其女 以疾,两目皆盲,女家躬耕,贫 甚,不敢复言。或劝纳其幼女,庭式笑曰:"吾心已许之矣。虽

官,岂负吾初心哉。"卒娶官女, 与之偕老。予偶读唐摭言载孙 泰,山阳人,少师皇甫颍,守 操颇有古贤之风。泰妻即姨女 也。先是,姨老。以二女为讬, 曰:"其长幼损一目,汝可娶其 女弟。"姨卒,泰娶其姊。或诘 之,泰曰:"其人有废疾,非泰 何适?"皆服泰之义。乃知古人 已先刘庭式为之矣。

> 宋吴曾《能改斋漫录》卷 14

苏子美以书下酒

苏子美豪放不羁,好饮酒。 在外舅杜祁公家,每夕读书,以 一斗为率。公深以为疑,使子 弟密觇之。闻子美读《汉书· 张良传》,至良与客狙击秦始

① 立人:小人。媒孽(niè);喻构陷诬害,酿成其罪。

② 纳币: 聘礼。

皇,误中副车,遽抚掌曰:"惜乎!击之不中。"遂满引一大臼。 又读至良曰:"始臣起下邳,与 上会于留,此天以授陛下。"又 抚案曰:"君臣相见,其难如此。"复举一大臼。公闻之,大 笑曰:"有如此下酒物,一斗不 为多也。"

元陆友仁《砚北杂志》卷下

三苏

眉山苏洵,少不喜学,壮 岁犹不知书。年二十七,始发 愤读书,举进士,又举茂才,皆 不中,曰:"此未足为吾学也。" 焚其文,闭户读书五、六年,乃 大究《六经》、百家书说。

嘉祐初,与二子轼、辙至 京师,欧阳文忠公献其书于朝, 士大夫争持其文,二子举进士 亦在高等。于是,父子名动京 师,而苏氏文章擅天下,目其 文曰"三苏"。盖洵为老苏。轼 为大苏,辙为小苏也。

> 宋王嵎之《渑水燕谈录》卷 4 中华书局 1984 年版

王平断案

① 褫 (chǐ): 剥夺。

② 掾 (yuàn): 属员。

数日,河南移逃卒至,详勘之, 乃是杀女子者;田旁家得活。后 因众见,州将谢曰:"微司理, 向几误杀人。"

宋吴曾《能改斋漫录》卷

远识

待制唐公肃,雅有远识。先 与丁晋公司举进士,剧相善①。 居水相街。一日,与晋公宅相对。一日,相对。一日,朝廷自金陵召晋公,将 度召晋公之。,唐遂徙居州北其由②,唐遂徙居州北其由。至 (谓之之。),唐李畋往下,权附;之。",明之入时,事涉(以为,,晋公黜岭外,李复为,,至 唐李等皇之流。勋多而德,,以家庶僚⑤。若太祖朝,赵守 令、吕丞相居其上,则丁之用 不私,位不危矣。"朝士莫不服 唐之远识。

宋吴曾《能改斋漫录》卷

旦必读书

12

旦起,须先读书三、五卷, 正其用心处,然后可及他事。暮 夜见烛,亦复然。若遇无事,终 日不离几案,苟能如此,一生 永不会向下,作下等人。如见 他事,自然不妄。吾二年来,目

① 剧:意为特别,或越来越 ...。

② 畋 (tián): 打猎。

③ 期: - 周年、一整年。

④ 三事:一般指三件事,据文 而昇:一说为"六府三事";一说为 官名,即"三事大夫";一说为司徒、 司马、司空。

⑤ 冢 (zhǒng):指隆起的坟墓。亦指大。

力极昏,看小字甚难。然盛夏 帐中亦须读书至极困乃事,往 在睡亦不美,况昼日乎。若有未了事,往 是便治俗事,或冗或默闲坐,是 是便治俗事,或冗或默闲坐复更思学的,如此不流入流俗是更思学的,如此不流入流俗况复更。 是学问,如此不济入流俗况复更。 是学问,如此不并有。况复友,惟意所欲,有一如此,近二、丧身破家者,此不待吾言。知之则庶免矣。

宋叶梦得《石林家训》

梁红玉

韩蕲王之夫人,京口娼也, 尝五更入府侍候贺朔①,忽于 庙柱下见一虎蹲卧,鼻息齁齁 然②。惊骇亟走出,不敢言。已 而人至者众,复往视之,乃一 卒也,因蹴之起③,问其姓名为 韩世忠。心异之,密告其母,谓: "此卒定非凡人,乃邀至其家, 具酒食,卜夜尽欢,深相结纳, 资以金帛,约为夫妇。

蕲王后立殊功,为中兴名 将,遂封两国夫人,蕲王尝邀 兀术于黄天荡,凡成擒矣,一 夕凿河遁去。夫人奏疏言世忠 失机纵敌,乞加罪责,举朝为 之动色。其明智英伟如此。

宋罗大经《鹤林玉露》卷2

韩郡王荐真士

绍兴中,韩郡王既解枢柄, 逍遥家居,常项一字巾,跨骏 骡,周游湖山之间,才以私童 吏四五人自随。

时李如晦晦叔自楚州幕官

① 侍候贺朔:等待天明时朝贺。朔,平旦,天明时。

② 齁 (hóu) 齁, 鼻息声。

③ 蹴 (cù): 踢,踩。

来改秩①,而失一举将②,忧挠 无汁。当春日,同邸诸人相率 天竺,李辞以意绪无聊赖,皆 曰:"正官适野散闷可也。"强 挽之行。各假僦鞍马③。

进避。李奔至冷泉亭, 衣衫沾 湿, 愁坐长叹。遇韩王亦来, 相 顾揖, 矜其憔悴可怜之状, 作 秦音发问曰:"官人有何事萦 心,而悒怏若此④?"李虽不识。 韩,但见姿貌魁异,颇起敬,乃 告以实。韩曰:"所欠文字,不 是职司否?"答曰:"常员也。" "韩世忠却有得一纸,明日当相 赠。"命小吏详问姓名、阶位, 仍询居止处。李巽谢感泣⑤。

明日, 一吏持举牍授之 曰:、郡王送来,仍助以钱三百 千。"李遂升京秩⑥。修笺诣韩 府,欲展门生之礼,不复见。

宋洪迈《夷坚志》甲志卷1

秦桧十客

秦太师十客:施全刺客,郭 如运逐客, 吴益娇客, 朱希真 上客,曹泳食客,曹冠门客,康 过九里松, 值暴雨, 众悉 伯可狎客, 又有庄客, 以及词 客,汤鹏举恶客。施全乃殿前 司军校,不愤和议,以斩马刀 營干街旁①,俟秦舆过害之⑧, 赖直伞兵执住伏诛。郭,临安 人, 登科, 以少俊选为孙婿, 秦 每夕必留三杯。郭多出久,至 中夜或它宿,留门以俟。秦尝 以佩刀分遗子婿,一日宴集,皆

⁽¹⁾ 迁移位职。

举将:举主,推举的人。 2

假僦 (jiù): 借用或租赁。 (3)

悒 (yì) 快: 郁闷不乐的样 (4) 子。

巽(xùn) 谢:辞谢。巽, (5) 同逊。

⁽⁶⁾ 升京秩:升迁于京都职。

鬻 (yù): 卖。

舆 (yú): 车。 (8)

佩之,而郭已遗人矣。秦大怒, 适会其夜出, 今门者无纳, 遂 罢亲。吴常之,宜兴人,门荫①, 为人纯谨,遂令继郭, 改秩为 临安倅,骤得次对。秦薨,以 无实历,不得亲民,荫补不行。 后得一子,官晚,还其致仕遗 表恩。朱希真,洛人,以遗逸 召,既致仕复出,多记中原事, 秦喜之。秦薨复归嘉禾。曹泳, 戚里,与其子喜为姻家,颇有 才,用事为户部侍郎,后安置 新州。曹婺之, 东阳人, 登甲 科,为秦门客,不一岁躐进奉 常簿中书检正②。秦既败,追其 科甲,复还上舍,后再登第,难 于入差遗,,有为之地者,得金 幕荆门军。康伯可, 捷干歌诗 及应用文, 为教坊应制, 秦每 宴集,必使为乐语词曲。汤,金 坛人,本亦出秦门,既薨,攻 之不遗余力。余二人则志之矣。 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷

10 上海古典文学出版社 1957 年版

吕祖谦教学者作文

东莱先生吕伯恭,尝教学 者作文之法,先看《精骑》,后 看《春秋》,权衡片然,笔力雄 朴,格致老成,每每出人一头 地。

宋子俞子《萤雪从说》卷下

洪迈栽松

白乐天《栽松诗》云:"小松未盈尺,心爱手自移。苍然涧底色,云湿烟霏霏,栽植我年晚,长成君性迟。如何过四十,种此数寸枝?得见成阴

① 荫:庇荫·我国古代,子孙 因先代官爵而受到封常。

② **躐**(liè):越过,超过;这 里有升迁之意。

③ 阴:通"荫"。

否③? 人生七十稀。" 予治圃于 乡里,乾道已丑岁①,正年四十 七矣。自伯兄山居手移稺松数 十本②,其高仅四五寸,植之云 壑石上,拥土以为固,不能保 其必活也。过二十年,蔚然成 林,皆有干霄之势,偶阅白公 集,感而书之。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷3 上 海占籍出版社 1978 年版

坟地宜简

古者植木冢上以识其处 耳。吾家自先称太傅以上,冢 松多不过数十株。初葬宦章,比 上世差为茂蔚,亦止数亩耳。左 丞归葬之后,积以岁月,林樾 渐盛,遂至连山弥谷,纷然争 讼,重为门户之羞,不幸孙曾, 遂有剪伐贸易金币,坐视则不 可,禁止则纷然争讼,重为门 户之辱,其害又甚于厚葬。吾 死后,草木毋过数十木,不可陷后人于不孝,戒之!戒之! 南宋陆游《绪训》

陆九渊少年下棋

宋罗大经《鹤林 E露》卷 1

① 乾道己丑---1169年。

② 稺 (zhì):同"稚"。稺松: 幼小的松树。本:颗。

钱思公珊瑚笔格

钱思公生长富贵,而性俭约,闺门用度①,为法甚谨,子弟辈非时不能辄取一钱②。

公有一珊瑚笔格平生尤所 珍惜,常置之几案。子弟有欲 钱者,辄窃而藏之,公即帐然 自失,乃榜于家庭,以钱十千 赎之。居一、二日,子弟佯为 求得以献,公欣然以十千赐之。 他日有欲钱者,又窃去。一岁 中率五、七如此,公终不悟也。

余官西都,在公幕亲见之, 每与同僚叹公之纯德也。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年《唐宋史料 笔记丛刊》版

赵抃轶闻

赵清献为御史³,力攻陈 恭公。范蜀公知谏院,独救之。 清献遂并劾蜀公堂宰相,怀其 私恩。蜀公复论御史以阴事诬 人,是妄加人以死罪,请下召 斩之,以示天下。

熙宁初,蜀公以时论不合 求致仕,或欲遂谪之,清献不 从。或曰④:"彼不尝欲斩公者 耶?"清献曰:"吾方论国事,何 暇恤私怨。"

方蜀公辩恭公时,世因不 以为过,至清献之言,闻者尤 叹服云。

宋叶梦得《石林燕语》卷7中华书局1981年《唐宋史料笔记丛刊》版

① 闺门用度:子女使用财钱。

② 非时:平时。

③ 赵清献:即赵抃字阅道。人称"铁面御史"。神宗即位,除参知政事。卒谥清献。

④ 或曰:"有的人(对清献)说。

刘烨择续亡妻妹

龙图刘公烨, 未第前娶赵 尚书晃之长女,早亡,而赵氏 犹有二妹,皆未适人,既而,刘 公登科, 晃已揖馆, 夫人复欲 妻之, 使媒妇诵意。刘公曰: "若是武有之德,则不敢为姻, 如言禹别之州,则庶可从命," 盖刘公不欲七姨为匹,意欲九 姨议姻故也。夫人诘之曰:"谚 云:'薄饼从上揭',郎才及第, 岂得便简点人家女?"刘公曰: "非敢有择,但七姨骨相寒薄, 非某之对,九姨乃宜匹。"遂娶 九姨,后生七子,皆至大官。七 姨后适关生,竟不第,落泊寒 馁,暮年,刘公养之终身。

宋吴处厚《青箱杂记》卷4

诚实君子晏殊

晏元献公为童子时,张文节荐之于朝廷,召至阙下。适值御试进士,便命公就试。公一见试题,曰:"臣十日前已作此赋,有赋草尚在,乞别命题。"上极爱其不隐。

及为馆职,时天下无事,许 臣僚择胜燕饮。当时侍从文馆 士大夫各为燕集,以至市楼酒 肆,往往皆供帐为游息之地。公 是时贫甚,不能出,独家居,与 昆弟讲习。一日,选东宫官,忽 自中批除晏殊①,执政莫喻所 因。次日进复,上谕之曰:"近 闻馆阁臣僚,无不嬉游燕赏,弥 日继夕,唯殊杜门与兄弟读书, 如此谨厚,正可为东宫官。"

① 除:指封建时代任命官员。

公既受命,得对,上面谕除授之意。公语言质野①,则曰:"臣非不乐燕游者,直以贫无可为之具;臣若有钱亦须往。但无钱不能出耳。"上益嘉其诚实,知事君体,眷注日深。仁宗朝,卒至太用。

宋沈括《梦溪笔谈》卷9

作诗准食肉例

陈瑩中谪通州,夜读《洛 浦录》,乃大有所悟。敛目长息 曰:"此句唯觉范可解,然渠在 海外,吾无定光佛手,何能招 之。"又曰:"吾甥李郁光祖者, 觉范所爱,当呼来,授以此句。 觉范倘有生还之幸,而吾以去 死不远,恐隔生,则托光祖授 之,如太阳直掇付远录公耳。" 于是光祖自邵武跰足至通,尝 中熟视弥月,曰:"非寄附所可, 姑置之。"明年,予还自朱崖,

馆于高安大愚。瑩中自台州载 其家来澄浦, 讨九江庐山, 因 家焉。督予兼程来,予以三日 至湓城。 尝中曰:"自此公可禁 作诗,无益于事。"予曰:"敬 奉教。然予儿时好食肉, 母使 持斋,予叩头乞先饫食肉一 日②,母许之。今亦当准食肉 例, 先吟两诗, 喜吾两人死而 复生,如何?" 登中许之。予诗 曰:"雁荡天台看得足,尽搬儿 女寄蓬窗。径来漳水谋二顷,偶 爱庐山家九江。名节逼真如醉 白, 生涯领略似襄庞。向来万 事都休理, 目听楼钟一夜撞。" "与公灵鹫曾听法③。游戏人间 知几生。夏口甕中藏画像,孤 山月下认歌声。翳消已觉华无 蒂, 矿尽方知珠自明。数抹夕

① 质野:指真诚实在。

② 饫 (yù): 饱。

③ **鹫** (jiù): 鹰一类的鸟,大型猛禽。

阳残雨外,一番飞絮满江城。" 尝中喜而谓曰:"此诗如岐下猪肉也,虽美,无多食。"后三年,予客漳水,见尝中侄胜柔自九江来,出诗示于曰:"仁者虽逢思有常,平居慎勿示何妨。争先世路机关恶,近后语言滋味长。可口物多终作疾,快心事过必为伤。与其病后求良药,不若病前能自防。"予谓胜柔曰:"公痴叔诗如食鲥鱼,唯恐遭骨刺耳。与岐下猪肉,不可同日而语也。"

宋惠洪《冷斋夜话》卷10

忠鲠李文靖

真宗皇帝,因元夕御楼观灯,见都人熙熙,举酒属宰执曰:"祖宗创业艰难,朕今获睹太平,与卿等同庆。"宰执称贺,皆饮酹①。独李文靖沆·终觞不铎②。明日,牛行王相,同其所

以, 目目, "上昨日盲劝欢甚, 公不肯少有将顺,何也?"文靖 曰:"太平二字,尝恐谀佞之臣 以之藉口于进。今人主自用此 夸耀臣下,则忠鲠何由以进!既 谓太平,则求祥瑞而封禅之说 进。若必为之,则耗帑藏而轻 民力③。万而有一患生意表,则 何以支梧④?流老矣,兹事必不 亲见,政他日当之矣。"其后, 四方奏祥瑞无虑日。东封西祀, 讲求典礼,纷然不可遏。王公 追思其言,叹曰:"李文靖真圣 人也。"求文靖画像,置于书室 中而日拜之。予屡见前辈说此, **询于两家子孙**,具言皆同。

① 酹(léi):原指把酒洒在地上,表示祭奠,后来也指表示祝愿或发誓。

② 怿 (yì): 高兴。

③ 帑 (tǎng): 旧指国库里的 钱财。

④ 梧:同苷。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷1

萘君谟得欧阳修润笔

蔡君谟既为余书《集古录 目序》刻石,其字尤精劲,为 世所珍,余以鼠须票尾笔、铜 绿笔格、大小龙茶、惠山泉等 物为润笔。君谟大笑,以为太 清而不俗。

后月余,有人遗余以清泉香饼一箧者,君谟闻之叹曰: "香饼来迟,使我润笔独无此一种佳物。"兹又可笑也。清泉, 地名;香饼,石炭也,用以焚香,一饼之火,可终日不灭。

> 宋欧阳修《归田录》卷2中 华书局1981年《唐宋史料 笔记丛刊》版

蔡君谟品茶

蔡君谟善别茶,后人莫及。 建安能仁院有茶,生石缝间, 寺

僧采造得茶入饼,号石岩白。以 四饼溃君谟, 以四饼密溃人走 京师,遗王内翰禹玉。岁余,君 谟被召还阙①,访禹玉。禹玉命 子弟干茶笥中②, 洗取茶之精 品者,碾待君谟③。君谟捧瓯未 尝,辄曰:"此茶极似能仁石岩 白,公何从得之?"禹玉未信, 索茶帖验之乃服。王荆公为小 学士时, 尝访君谟, 君谟闻公 至,喜其,自取绝品茶,亲滌 器烹点,以待公,冀公称常。公 于夹袋中取消风散一撮,投茶 瓯中并食之, 君谟失色。公徐 曰:"大好茶味。"君谟大笑,且 叹公之真率也。

宋彭乘《墨客挥犀》卷 4

① 阙(què):泛指帝王居住的 所在,京都。

② 笥 (sì): 方形竹器。

③ 碾:将茶碎待客。

机警少年王韶

神宗朝,王襄敏韶在京师, 会元夕张灯,金吾弛夜①,家人 皆步出,将帷观焉。幼子家,第 十三,方能言,珠帽襐服②,冯 肩以从③。至宣德门,上方御 楼, 芗云绿鳌④, 箫吹雷动, 士 女仰视,喧拥阗咽⑤,转盼己失 所在。驺驭皆恇扰不知所为⑥。 家人不复至帷次,狼狈归,未 敢白请捕。襄敏讶其反之亟,问 知其为南陔也,曰:"他子当遂, 若吾十三,必能自归。"怡然不 复求, 咸叵测。居旬日, 风有 犊车至第,有中大人下官旨,抱 南陔以出诸车,家人惊喜,迎 拜天语。既定,问南陔以所之。 乃知是夕也,奸人利其服装,自 襄敏第中已窃迹其后。既负而 趋,南陔觉负已者之异也,亟

① 金吾:仪杖用的棒子,引申为警卫。

② 襐 (tuàn): 衣服边缘上的 装饰。

③ 冯 (píng): 倚、靠。

④ 芗 (xiāng): 香气。

⑤ 阗 (tián): 声音很大。

⑥ 驺(zōu): 掌马的官,泛指车夫。

⑦ 内家:宫里的人。

⑧ 桃 (xiǎn): 古代车上的帷幔。

⑨ 鞠:抚育、鞠养。

警见于幼年者,已如此。南陔, 家自号,政和间有文声,敢为 不诎①,充其幼者也。余在南徐,与其孙遇游,传其事。

宋岳珂《桯史》卷1

博闻强记赵彦若

元丰间,三韩人使在四明 唱和,诗奏到御前。其诗序有: 惭非白雪之词,辄效青唇之唱之句。神宗问青唇事,近臣皆不知,因荐元考。元考对在某小说中,然君臣间难言也,容臣写本上进。本入,上览之。只是夫妇相酬答言语。因问大臣:"赵彦若何以不肯面对?"或对曰:"彦若素纯谨,僚友不曾见其堕容,在君父前,宜其恭谨如此也。"上嘉叹焉。

宋朱弁《曲涫旧闻》卷2

苏 翁

苏翁者,初不知其何许人。 绍兴兵火末,来豫章东湖南岸, 结庐独居。待邻居,有恩礼,无 良贱老稚^④,皆不失其欢心。故 人爱且敬之。称曰苏翁。犹祖

① 诎 (qū): 屈。

② 伐: 自夸。

③ 渠:他。

① 老稚:老幼。

翁妇翁云:"身长七尺,美须髦, 寡言笑, 布褐草履, 终岁不易, 未尝疾病,筋力数倍于人,食 啖与人亦倍①。巨重长柄②,略 与身等。披荆棘,转瓦砾,辟 废地为圃,或区或架,或篱目 **墋③**, 应四时蔬菜, 不使一缺。 艺植耘芟①,皆有法度。灌注培 壅⑤, 时刻不差。虽降暑极寒, 上木焦灼,草木冻死,圃中根 菱芽甲⑥,滋郁畅茂,以故蔬不 绝圃, 味视它圃蔬为最胜, 市 鬻者利倍而售速⑦, 每先期输 值⑧,不二价,而人无异辞。昼 尔治圃, 宵而织屦⑨。屦坚韧, 革舄可穿⑩,屦不可败。织未脱 手,人争贸之以馈远,号曰: "苏公屦"。薪米不至匮乏,目 有余羡,喜周急人,有贷假①, 随力所及应之。负偿一不经意, 闭门高卧,或危坐终日,人莫 测识。"

先是高宗南渡, 急贤如饥

渴。时张公浚为相,驰书函金 币,且移书属豫章漕及帅曰: "余乡人苏云卿,管乐流⑫,亚 遁迹湖海有年矣,近闻灌园东 湖。其高风伟节,非折简所能 屈⑬,幸亲造其庐,为我必致 之。"漕帅密谕物色,彼人曰: "此有灌园苏翁者,无云卿也。" 漕帅即相与变服为游客,入其

① 啖 (dàn): 吃、喂。

② **臿** (chā): 挖土"的工具, 铁锹。

③ 堘 (chéng): 田间的土埂子。

④ 芟 (yù): 割草。

⑤ **壅** (yóng): 把土或肥料培 在植物的根上。

⑥ 荄 (gai); 草根。

⑦ 鬻 (yù): 卖。

⑧ 输值:出价。

⑨ 屦 (jù): 古代用麻、葛编织的鞋。

⑩ 舄(xì): 鞋。

① 假:借。

⑫ 管乐:即管仲、乐毅。

③ 折简:书信。

圃, 翁运锄不顾。二客前揖与 语。翁良久问客何来? 乃延入 室, 土锉竹几①, 辉光溢然。地 无纤尘,案上留西汉书一册。二 客神融意消,恍若自失,默计 曰:"此为苏云卿也必矣!"既 而汲泉煮茗, 意稍款接。客遂 叩曰:"翁仙里何地?"徐曰广 汉。客曰:"张德远,广汉人, 翁当识之。"曰识之。客遂泛问 张公世系材器,翁历历陈叙,且 曰: "不知张今何官?" 盖其初 不料张公使其访己而欲致之 也。二客遂笑谓翁曰:"某等备 乏漕帅,实非游者,张公今秉 相权,令某等造庐以礼致公,共 济大业。"出书函金币干其案 上。翁色遽变,喉中隐隐有声, 似怨张公暴己者。至是始知翁 广汉人,即云卿是已。然终不 知云卿其字耶。继旌旗填委②, 坚请翁同载以归。再三谢,不 可,许诘朝上渴。越夕,遗丰

迎伺,则扃户阒然③,从他径排因入④,惟书币留案上,俨然如昨日,室空而人不得见矣!形迹辽绝,莫知所终。此兴隆士宋自适,字正父,所记苏翁本末如此。宋后得翁遗址.面揖湖山,平地数十亩,仍筑小庵,以寄仰高之思。章泉先生为名之曰:灌园庵。

宋张世南《游宦纪闻》卷3

石学士

石曼卿隐于酒,谪仙之流 也,善戏谑。尝出报慈寺,驭 者失控,马惊,曼卿堕地。从 者惊遽,扶掖据鞍,市人聚观,

① 锉:手工锉刀。

② 填委: 纷集、堆积。

③ 则扃(jiǒng)户阒然:扃, 从外面把门户闩上:阕,形容寂然无 声的往子。

① 闼 (tà):推门而入。

意其必大诟怒。曼卿徐着一鞭,谓驭者曰:"赖我石学士也,若 瓦学士,顾不破碎乎。"

宋惠洪《冷斋夜话》卷8

谢逸义救邻女

谢逸记曾鲁公布衣游京 师,舍于市侧。旁舍泣声其悲, 诘朝过而问之。旁舍生意惨怆, 欲言而色愧。公曰:"若第言之。 或遇仁人, 戚感动心, 兔若于 难。不然,继以血,无益也。" 旁舍生顾视左右, 欷歔久之, 曰:"仆顷官于某,以某事而用 官钱若干。吏督之日急,视其 家无以偿之。乃谋于妻,以女 鬻于商人,得钱四十万。行与 父母诀,此所以泣之悲也。"公 曰:"商人转徙不常,且无义。 爱驰色衰,则弃为沟中瘠矣①。 吾士人也, 孰若与我?" 旁舍生 跽曰②:"不意君之厚贶小人如

> 宋吴曾《能改斋漫录》卷 12

① 瘠 (jí): 此指身体瘦弱。

② 跽(jì): 双膝着地, 上身挺直。

③ 贶 (kuàng): 赠、赐。

王祚问寿

祚居富贵久,奉养奢侈,所 不足者未知年寿尔①。一日,居 洛阳里第,闻有卜者,令人呼 之, 乃瞽者也②。密问老兵云: "何人呼我?"答曰:"王相公父 也③。贵极富溢,所不知者寿 也。今以告汝,俟出,当厚以 卦钱相酬也。"既见, 祚令布封, 成:又推命,大惊曰:"此命惟 有寿也。" 祚喜问曰:"能至七 十否?" 瞽者笑曰:"更向上。" 答以至八九十否,又大笑曰: "更向上。"答曰: "能至百岁 乎?"又叹息曰:"此命至少亦 须一百三四十岁也。" 祚大喜 曰:"其间莫有疾病否?"曰: "并无。"固问之,其人又细数 之曰:"俱无,只是近一百二十 岁之年,春夏间微若藏腑,寻

便安愈矣。" 祚喜,回顾子孙在后侍立者曰:"孙儿辈切记上, 是年且莫教我吃冷汤水。"

> 宋王铚《默记》卷上中华书 局 1981 年版

赵子正书法人木十分

宗室赵子正监永静军,耽酒嗜书札,而喜人奉己。有过客执觚而前④,正遇赵于案间挥翰自得,客自旁视再三,而叹美其妙。赵举首视之,曰:"汝亦知书耶!"客曰:"小人亦尝留心字画,切观太保之书,虽王右军复有不及者⑤。"赵诟之曰:"汝玩我耶!"曰:"某尝观

① 未知年寿:不知能活到多 大岁数。

② 瞽者: 盲人。

③ 王相公: 祚子王浦, 官至礼 部尚书, 进位司空, 封祁国公。

④ 觚 (gǔ): 一种酒器。

⑤ 王右军:王羲之。

《法书》云,王书一字入木八分, 今太保之书, 一落笔则入木十 皆赏其机中,为之绝倒。赵亦 笑而遣之。

> 宋何薳《春渚纪闻》卷5中 华书局 1983 年版

许将二事

许将冲元,以前执正知大 名府,以刚略称。时同官曹蒙, 街命察访, 蔑视郡具, 威今甚 严。至大名府,见冲元,当厅 下轿。冲元出,见其倨甚①,复 入,呼法司曰:"不知前执政作 守监司,得当厅下轿否?"法司 令白曹曰:"请就宾次,以全国 体。"曹失措而退,许接武迎之, 谓曰:"在将无称,此乃朝廷礼 耳,公不可以人而轻国也。"曹 气慑无语, 更不问一毫事, 居

缩数日而去。

冲元察御僚属甚严,一日 分,岂不为过于右军耶!"坐人 宾佐过庭,一都监曳皮鞋而前, 许问曰:"公何得此鞋?"都监 以为美意,云:某衙一卒能造, 枢密或须之否? 许作色曰:"某 非无此,但不敢对同官着耳。" 都监皇恐失措。坐间数十客,莫 不名视其足。

宋范公偁《过庭录》

笔人郭纯隶

许昌笔人郭纯隶,业其精, 远人多求之。所入日限五千,数 足,不论早暮,闭肆出游,恣 其所之,尽洒始回,虽寒暑不 失。一日大雨, 先子至西湖, 见 郭夫妇,并酩酊笑歌而来。因 谓曰:"何不家居饮酌为安乎? 郭笑曰:"家中非无酒,但饮之

① 倨 (iù). 傲慢。

不佳耳。"识者或伟之。 ^{宋范公偁《过庭录》}

义履婚约

永福邑东有岳宫,乃吴太 博经创。大门内,建三清殿。上 梁日,邑中诸寓公咸在。吴以 书梁俪语①, 首逊给事黄公龟 年,公即领略,立解手帕,濡 墨作字云:"风雨云车, 俪百顺 钩陈之卫②;金枝玉叶,拱万令 宸极之尊③。"词语铿润,笔法 高古。太博初见公, 略不经思, 复疑帛书非法,①,既而双 美⑤,吴始大喜心服。归语家人 子侄辈曰:"吾邦山川之秀,有 如此公者,操行过人数等,不 独词翰可敬,其未第时,最贫, 素自处淡如。应乡贡,引保日, 有考官某具尉,居帘内,见公 丰姿秀发,惊喜曰:'有如此奇 男子,安得出我门下。'既而预

荐,尉喜甚,约妻以女®。及中等第日,尉已捐馆⑦。其妻挈累扶榇⑧,相遇于中途。黄哭之恸,命逆旅主人达情⑨,请遂初约。夫人曰:'往事尚忍言之哉!无禄县尉清贫,死无余资,吾携百指,扶护而归,衣衾斥卖殆尽,方以不达乡井为虑,那

① 俪:对偶句,多用于诗词歌赋及对联之中。

② 钩陈:钩为钓,研究的意思;陈亦为沉。指研究考证一种幽深穷奥的道理。

③ 宸极:北斗星,喻君位。

④ 非法:不规范。

⑤ 双美:指上下联对仗工整, 完美无缺。

⑥ 约妻以女:告诉妻子将女 儿许与黄公。

⑦ 捐馆:死在任所。

⑧ 挈累扶榇:累,指脱累,文中指留下的儿女,榇,棺木。

⑨ 逆旅:客店。

可复议脔先辈事①。况黄甲少年②,当结好鼎族,吾且行矣,善为我辞。"黄垂涕曰:'鸣呼,吾许人以诺,死而负之,吾许人以诺,死而负之,吾,不念死者言,入不念死者言,入不念死者。"遂吾志,入于,以为,而之。"遂曰,此以为,。公登从秦①,,以为为,以为者,以为省者。"。

宋张世南《游宦纪闻》卷 4

孜孜不倦

舒王性酷嗜书,虽寝食间, 手不释卷。昼或宴居默坐,研究经旨。知常州,对客语,未 尝有笔容。一日,大会宾佐,倡 优在庭,公忽大笑,人颇怪之。 乃共呼优人厚遗之。曰:"汝之艺,能使太守开颜,其可赏也。" 有一人窃疑公笑不由此,因乘间启公,公曰:"畴日席上⑤,偶 思咸常二卦⑥,豁悟微旨,自喜 有得,故不觉发笑耳。

宋彭乘《墨客挥犀》卷4

神明

曾鲁公以侍读守郑州,时 文潞公自长安召入中书。过郑, 方在宴席,俄报潞公失去银盆。 曾即曰:"郡人敢尔,必三日可

① 脔 (luán):原指切成小块的肉,本文指细小的意思。

② 黄甲少年:甲即登科,指黄公少年登科。

③ 赍(jī):把东西送给别人。

④ 橐(tuó):原指装东西的口袋,古文用来装笔墨,引申为有造就。

⑤ 畴 (chóu): 从前。

⑥ 咸常:《易经》中卦名。

获。若公之从者自为,则今日 必擒。"公未以为然。逡巡果捕 至,乃从者也。潞公惊,因谓 曰:"君知即获,何也?"曾曰: "所至者捕盗者,从人单露,必 须易败。"潞公以为神明,遂引 复翰林。尹开封,至大用。相 三朝,位侍中令,守太傅、使 相,致仕。

> 宋吴曾《能改斋漫录》卷 12

阿骨打重人才

阿骨打弄兵之始,成败未保,惟恐失人。苟得归者,莫不待之如亲,用之不疑。乐则同处,苦则先登,攻守之计,进退之礼,人人可得而陈之。故利之至小,害之至微,无不闻焉。尤得作乱之策者,恣其掳掠,不夺其所得。故贪婪轻生之徒,闻风四起。多杀守将,据

郡邑,胁军伍以拥贼。以至渤海酋长挞不也、高永昌,契丹副都统耶律章奴、耶律余睹,亦率众而归之。于是贼势如大厦已仆,洪流已决,莫能御焉。

南宋张汇《金节要》

耶律楚材博识

耶律楚材善博物。尝扈从 西征,其记西域事甚多。如云 八普城西瓜,大者重五十斤,可 以容狐,北印度土人不识雪;岁 二月麦;盛夏置锡器于沙中,寻 即镕铄;马粪坠地,为之沸溢, 及角端等事,皆古今传记所不 载也。

元陆友仁《砚北杂志》卷下

马皇后怜太医

马皇后病剧①,不肯服药。 上强之,终不肯,曰:"死生有命,虽扁鹊何益?吾服药而不瘳②,陛下宁不以爱妾之故而杀此诸医乎?不忍其无罪而就死地也。"上曰:"第服之③,纵万一无效,吾当为汝贷之耳④。"后终不服药而崩。

> 明郑瑄《昨非庵日纂》卷 11

埋嚢撤茶

王琎,洪武初,以儒士历宁波知府。堂馔用鱼肉⑤,命埋之。号埋羹太守。有给事来谒,具茶。给事为客居间,公大呼:"撤去!"给事惭而退。又号撤茶太守。

明朱国祯《涌罐小品》卷 13

布衣任《永乐大典》总裁

明修《永乐大典》,以武进 布衣陈济为总裁,真千古仅事。 天子不嫌其布衣,而畀之纂述 之任⑥;诸大臣词臣不以其布 衣轧已,而安处其后,使展其 能。济以布衣,使君相忘已听 之;天下能文之士,不闻有异 议,皆不可及已。

清张尔歧《蒿庵闲话》卷1

清主事

张随,字子贞,山西芮城 人,永乐丁酉解元。授户部主

① 马皇后:指明太祖朱元璋的妻子。

② 瘳 (chou):病愈。

③ 第: 但, 只管。

④ 贷: 宽免。

⑤ 堂馔 (zhuàn): 公餐。

⑥ 畀 (bì):付与。

事,极清苦。宣庙微行至其家,见其躬汲水①,内子舂米,甚嘉叹。后坐法,上曰:"此清主事也。勿问。"改工部。以疾归。三十余年,茅屋村居,不异寒士。或曰:"张巡之后②巡,两城人,有墓在焉。有东张、南张二村。史曰巡南阳人,盖自两而迁,死节后,土人怜,具衣冠以葬。

明朱国祯《浦幢小品》卷 13

"明日来"太守

明宣正间,松江太守赵豫,居官慈惠。每见讼者,则谕之曰:"明日来。"始皆笑之,遂有"松江太守明日来"之谣。不知讼者乘一时之忿,经宿气平,或众为劝解,因而获息者甚多。比之钩 钜致 人而 自 名 英察者③,其所存何啻霄壤①!

清褚人人获《坚瓠续集》卷

4

杨文定居官不听子弟言

明耿定向《先进遗风》云: "杨文定公溥执政时,其子自乡来省⑤,公问曰:'一路守令闻孰贤?'对曰:'儿道出江陵⑥, 其令殊不贤。'公曰:'云何?' 曰:'即待儿苟简甚矣⑰。'乃天台范理也⑧。文定默识之⑨,即 荐升德安府知府,甚有惠政。"

- ④ 啻 (chì): 止。
- ⑤ 省 (xǐng): 省亲。
- ⑥ 道出:路过。
- ⑦ 苟简:草率,轻忽。
- ⑧ 天台: 地名,今属浙江省。 范理: 人名,江陵县令。
 - ⑨ 识 (zhì):记住。

① 躬:亲自。

② 张巡:唐开元时真源令,安禄山叛乱时,巡守城数月,城陷被杀。

③ 钩钜:用南回诱引的办法问询。

夫居方位者①,以趋奉者之勤惰疏密②,张我威福,其子弟之借之父兄之势,以吓当路③,而父兄即听子弟之言,以借耳目①。文定不私其子,反以此重其人。所以励官方者在此⑤,所以垂家法者亦在此。呜呼,贤矣!

清梁绍 E《两般秋雨庵随 筆》

王巡抚赈灾救民

国朝王竑,巡抚两淮。诸郡岁饥,死者相枕藉。竑尽救荒之术。既而诸道流民猝至,竑 擅发官储赈之,近者饲以粥,远 者散以米。流徙者给米为粮,被 鬻者赎还其家。择医四十人,空 庚六十楹⑥,处流民之病者。死 者给以棺,为丛冢葬之。有所 委任,必至诚诫谕,人为尽力。 或述其行事为《救荒录》,世传 焉。先是,淮上大饥,帝于棕 轿上阅疏,惊曰:"百姓饥死奈 何?"后得竑擅赈疏,大言曰: "好御史!不然,饥死我百姓 矣。"

明郑瑄《昨非庵日纂》卷

总督杖知府

朱公英总督两广,继韩襄毅之后,一切以简静治之,民以大和。又荐陈白沙,皆贤者事。

① 居方位者:担当一方重位的官员。

② 趋奉者:指趋资附势的人。

③ 当路:此指地方官员。

④ 以借耳目: 意为"当作自己的耳目。"

⑤ 励官方者: 鼓励地方官的 办法。

⑥ 庚 (yǔ): 露天的谷仓。六十楹 (yíng): 六十间。

其杖广州知府林橙,亦奇事。橙,甫田人,天顺丁未进士,知广州。性豪侈。暑日易纱衣数袭①。享茗,罐不再用,以纱一幅封其口,用毕即弃去。烛大如椽,使童子执之,动即与杖。阅讼,以己意出入。纵吏为奸。英杖之,启其裙裤,皆纱制。英叹曰:"民力竭矣。"即逐去。民皆称快。

明朱国祯《洧幢小品》卷

明武宗轶事

明武宗皇帝,亦一代英主 也。惟好嬉戏,有亏帝德,即 其颠倒予夺数事,虽正史所不 录,闻之故老,堪资谈柄,条 列于后。

戊辰科庶常散馆, 例在内 迁扃试,时诸词林呈艺^②。有闽 人林吉士者, 好书古字, 如以

秋为烁之类, 帝怪之, 问所自 出, 林历举以对。帝书咊字使 认, 林不识, 帝曰: "秋可作烁, 和独不可作咊平?汝读书少,未 称词林之职, 著回籍, 勤读三 年再来就试。"林谢恩出。同乡 戚友咸知其为帝所逐, 皆不之 礼。林本寒士,欲归则无腰 缠③,欲留则无资斧④,欲就教 读则为都人轻薄,无延之者。无 奈,在正阳门外卖字为活,已 逾年矣。幸其书法之佳, 耸动 -时。值帝微行,过其肆,见 观者环堵,啧啧称羡,不知是 何异事,挨入人从。见一生少 年生,据案挥毫,得意疾书,法 并钟王, 句亦典雅。帝心羡之。 缘当时一面,久则遗望。遂入 问曰:"吾观汝写作具佳,当天

① 袭:一套衣服叫袭。

② 词林:翰林的通称。

③ 腰缠: 随身携带的钱财。

④ 资斧:行旅之费。

文明之际,何不应试? 甘为贱 业耶?"林举首见帝,魁岸不凡, 揖之就坐,对曰:"我闽人林某, 忝居词林。"帝曰:"词林清华, 不合行同市侩,有玷官箴?"林 曰:"去岁散馆时,因不识御笔, 奉旨回籍读书。"帝曰:"既奉 谕旨,何不回籍?"林曰:"我 实起于单寒, 旅资无措, 不得 已为此营生也。"帝曰:"读书 人本色,何不就馆?"林曰: "人皆知我为逐臣,无敢延者。" 帝曰:"吾荐汝邻省作一幕宾, 不愈此耶?"林感悦揖谢,问帝 爵里,以便往拜。帝曰:"毋庸, 明日汝仍于此候信。"飘然而 去。诸客皆为林贺曰:"此必王 孙公子,必有好音。"欢喜而散。 次日,有内监赍黄封一函、白 金百两, 与林曰: "昨日有官人 嘱我致阁下,其照封面行事,不 可窃开,自取其祸。此银以佐 车马之需。"言毕竟走,亦不道。

姓名来历。林观封面大书"亲 投山东巡抚开拆", 欣然闭肆, 雇车马,携旧仆,驰抵山左。时 巡抚左虚係方伯权护。林就寓 更衣, 偕仆往拜。唯时风宪崇 隆,官吏严肃,刺不易投达①, 三日犹未得见方伯。林躁曰: "我有都出密信,须亲投者,奈 何阻我?"吏始为通达。司阍者 唤林入②,见其行装暗淡,疑为 抽丰之客,洋洋摇首曰③:"吾 主摄通省总纲,公事繁冗,何 暇接见同年故旧耶?若有书札, 我为代投,回寓听信可也。"林 无可如何,出黄封,交之而归, 闷甚。未几,寓主狂奔而入,望 林叩首无算,曰:"不知宪驾, 亵渎舆从,罪该万死。"林愤然

① 刺: 名片。

② 司阍:守门人。

③ 抽丰:找关系走门路向人求取财物。

曰:"主人何揶揄我宏涂耶①?" 寓主曰:"小人焉敢。"正分辩 间, 阐呼驺鸣炮之声, 中军旗 牌巡捕等官带同吏役、长跪请。 安毕, 佥曰:"奉方伯命, 请钦 使入署。"林如登云雾,不知所 谓, 寻被拥入八座。仪仗山列, 车骑云从, 直入巡抚厅事, 方 伯公服趋迎。林下舆, 见庭设 香案, 所投之黄封, 高供其上。 方伯跪请圣安毕,向林揖曰: "请天使宣读圣旨。" 林开封读 曰:"山东巡按缺出,即着林某 署理。"方知所遇者帝也、望阙 九叩首,拜印任事。 左伯三提 称庆,并道有失远迎之愆,退 居藩邸。林于是表谢圣恩,请 陛见训示。未几,批回云:"朕 看尔人才去得,故有是命,尔 其谨慎从公, 毋忝厥职, 三年 后来京复命可也。" 林居东任 满,回京见帝,帝曰:"如今读 书有资矣。以编修用, 仍入翰

苑,读书三年,以观后效。"

帝入枢院, 见在公之卿相 方朝餐,见帝皆起。帝曰:"卿 等食讫,来闲话可也。"遂就密 室坐。于是卿相饭毕咸集,帝 悉命坐,问曰:"卿等所食,知 米之来历之不易平? 朕在储宫 时, 意谓五谷若草莽, 听其自 生自长而已。今巡幸乎田野,察 农夫之艰难, 方知古人云"谁 知盘中餐, 粒粒皆辛苦。" 诚不 谬也。卿等所居,南北殊方,风 俗各异,其若何播种,若何耕 耨, 若何收获, 各举所知, 以 广朕闻。时公卿中多起自田间 者,悉数闻以对。惟尚书何某 系世胄,不知所云。帝微哂曰: "饮食尚不知本原,何以理国? 尔职居何部,日司何事,得毋 旷废耶?"尚书惶恐,叩首曰: "臣职吏部,甫自部署来,见单

① 揶揄 (yé yú): 戏弄。

居此?"吏曰:"吾浙右人,此 部柱名吏也。封篆后,官与同 事俱有宅可归,是时团聚妻孥, 饮合家欢矣。吾想如许案券,设 有不虞,贻误不小,是以守此, 不敢离也。"帝曰:"汝好,明 日再见。"遂起去, 吏犹执烛导 道。元旦,朝见千官,帝问吏 部尚书曰:"昨在卿署守者何 人,即召入见朕。"尚书遣郎官 立唤小吏, 当陛举首见帝, 不 禁战栗。帝曰:"无恐。汝能小 心职守, 勤慎可嘉。汝等应役 满,得何议叙①?"吏曰:"五年 无过,以从九品归选耳。"帝曰: "汝欲何为?"吏曰:"小人所愿 者,太湖司巡检,闻是缺,前 经本部尚书署理,鼓吹鸣炮,体 面非常,但小人未满役,不合 例耳。"帝笑曰:"朕命汝去,何 用例为。" 吏欢欣鼓舞, 叠呼万 岁,帝特命尚书予凭赴任。

宸濠之叛,御驾亲征,舟

泊清河, 帝登岸微行。入茶建, 闻人言下江因兵差,截夺客船, 横行索诈,稍不如愿,即毁货, 嗟怨不绝。帝买小舟,变服似 商人,以一卫士、一小监, 沂 流直下。至扬关,有关舫甚巨, 巡船数十,虎役百辈,拦截客 舟,帝亦在内。逐舟搜索,云 供兵差之需,客皆哀祈献缗②, 至帝舟,帝僵卧舱中,不之理。 虎役拥帝登官舫, 见一官凭几 危坐,从役森列。叱帝曰:"汝 何人!敢抗皇差!不畏官刑耶!" 帝微哂之。官怒, 叱摔帝行杖, 幸卫士勇猛,挥拳挡护,众不 能近。官益怒,曰:"是必江洋 盗魁。"命拿舟子至,褫衣鞭 战。③。喝令指帝为盗,帝怒,探

① 议叙·清制.官员有功而交 吏部核议,以定功赏的等级,称为议 叙。

② 缗:成串的钱。

③ 褫 (chǐ):剥去衣服。

怀出玉碑,命内监立召大员至。 值苏扬巡按接奉帝命,怆惶奔 赴。官见巡按到,至船头跪迎, 正欲诉盘获大盗缘由,巡按见 帝立舱中,俯伏请罪。帝无言, 惟指挥卫士夺此官纱帽,与舟 子戴之曰:"以酬汝痛。"方命 巡案提此官去,追赃问罪,论 大辟。①。失察之上官,皆获严 谴,而客舟至此安行矣。

帝在宣化,有女子李凤姐者,年十四五,有殊姿,其父设酒肆,以凤姐当垆之,是时又没适在外,帝微行过之,见其区,不禁迷眩。入肆结约,国色无双,不禁迷眩。入财婚,国人,为妇惊喊,即掩其口曰:"朕之。凤姐惊喊,即掩其口曰:"朕至。"先是凤姐恒身变出脚,实处于地,帝大悦。时在宣传,任帝阖户解褐狎之。。如红眼,实处子也,帝大悦。时

李父闻喊趋救,门已闭矣,惟 闻宝钗声颤,佩玉锵鸣,其女 气促音嘶,若不胜强暴者。急 奔告弁兵,蜂拥而入,见帝拔 关出, 兵士伏谒。叱令将凤姐 归豹房③,爵其父三品卿,赐黄 金千两,欲封凤姐为嫔妃,命 其自择。风姐固辞,曰:"臣妾 福薄命微,不应贵显,恐于身 不利。今以贱躯事至尊,曷荣 幸之至,伏愿陛下早回宫阙,以 万几为念,则臣妾心安,较爵 赏犹荣矣。"帝颔之。因睹凤姐 玄衣玄裳, 益显娇媚, 故不张 易宫装。风姐恒于枕畔筵前,委 婉屡劝,帝乃择日还京,与凤 姐并舆齐驱。至居庸关,风雷

① 大辟:死刑。

② 当垆:卖酒。垆,放酒坛的土墩。

③ 豹房:明武宗正德二年诏 造豹房,在西华门外,不听政,昼夜 淫乐。正德十六年,武宗死于豹房。

交作, 凤娟睹关口所凿四大天 王怒目生动, 眩晕坠马。帝亲 扶之,疾忙外退, 驻跸行宫①, 视凤姐伏枕泣,曰:"臣妾自知 福薄,不能侍宫禁,请帝速回。" 帝曰:"若是,朕忍弃天下,不 忍弃爱卿,决不归矣。"凤姐一 恸而绝,帝哀怜甚,命葬关山 之上,宠以殊礼,用黄土封莹, 一夜尽变白, 其阴灵犹不敢受 也。帝追念其言,奋然曰:"小 女子尚知以社稷为重,安忍背 之。"遂还宫。正史载帝在豹房, 百官交章劝谏,皆不纳,畴知 一微弱女子、力能回天。书所 云高明柔克,此功不可泯也。至 今过关隘者, 遥指白壤, 艳谈 其事。

清吴芗仟《客窗闲话》卷1

葬日吉凶无所谓

大兴刘公机,父卒于任。公

时为学宫弟子,徒步往护丧归。遂卜葬。族人泥阴阳家言,各以生年与葬期相值,久不克葬。公独曰:"愿以某生年所值学葬父。"于是力葬之。后公官至大司马,赠宫保。则葬日吉凶,真无谓矣。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷 18

惠泽乡里

杨廷每宦游归,则为乡人 建一惠局。初归,通水利,灌 涸田万顷,乡人德之,号为 "学士堰"。再归,损建牌坊费, 以修县城。城成贼至,全活数 万。后归置义田于城西北,以 赡族人,盖三归而修创利业三 焉。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷3

① 跸:帝王的车驾。

海瑞宦囊

都御史刚峰海公①,卒于 官舍,同乡宦南京者惟户部苏 民怀一人。苏检点其宦囊,竹 笼中俸金八两,葛布一端②,旧 衣数件而已。如此都御史那可 多得!王司寇凤州评之云:"不 怕死,不爱钱,不立党。"此九 字断尽海公生平,即千万言谀 之,能加于此评乎!

明周晖《金陵琐事》

照章办事

徐文贞为浙督学33,有二生争贡④,华堂下,公阅卷自若。已而有二生逊贡, 华堂下,公所卷自若。顷之,召谓曰:"我不欲人争,亦不使人让。诸生未读教条乎⑤?连我也在教条里,作不得主,诸生但照教条行事而已。"由是让者争者皆

自息。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷

抗倭殉国三官员

五月初七日⑥,倭贼千余,从太平寺竹家桥奄至⑦,市民溃散,恣其掠取。粮船泊浦上者,悉被毁。十二日,贼复入寇,北自海口,南自周浦,共三百余舸。指挥武尚文、县丞宋鳌统兵举战。倭伏兵四起,武

- ① 刚峰:即海瑞,字汝贤,号 刚峰。
 - ② 端:二丈。
- ③ 徐文贞:徐阶,嘉靖后期任首辅。文贞是他的谥号。
- ④ 贡: 贡生, 科举时代从地方 选拔优秀生员(秀才)到京师国子监 学习的叫贡生。
 - ⑤ 教条:法令,规章。
- ⑥ 五月初七日:嘉靖癸丑(1553)年五月初七日。
 - ⑦ 奄 (yǎn): 突然。

尚文战死于西蔓笠桥,宋鳌战 死于县桥。杀伤民兵甚众,纵 火焚荡,邑里为空。二十七日,贼复至县市,镇抚吴贤接战,死 之。后三官死难者,皆停柩于 妙严寺。总督杨宜、巡抚曹邦 甫、按院周如斗,亲临其棺祭 奠,哭甚哀。

明范濂《云间据目抄》卷3

魏忠贤出行

逆贤生于戊辰年正月晦日①。自元宵节后,送寿礼者,做法事祝延签字者②,每早乾清宫两丹墀几满绿。将至正日④,绶带挤击挨摩之声,绥带挤击挨摩腿足雷,将东东带腿足雷,将东东带腿足雷,将东东带腿是雷。从来盈满新口,自下水,而从来盈满数口,即震居咫尺⑦,了不畏也。⑧。

凡出外之日,先期十数日, 吃治储偫于停骖之所^⑤, 赍发 赏赐银钱^⑥ 络绎不绝。小民户 设香案,插杨柳枝花朵,焚香 跪接。冠盖车马,缤纷奔赴,若 电若雷,尘埃障天,而声闻于 野。有狂奔死者,有挤蹈死者, 燕京若干大都^⑥,人马雇赁殆

① 晦日: 阴历每月最后一天。

② 祝延:祝寿。

③ 丹墀(chí): 古代宫殿前的 石阶以红色涂饰,故称"丹墀"。墀, 台阶。

④ 正日:指生日那一日。

⑤ 绶带;系官印的丝带。

⑥ 殷訇 (hōng): 形容大的声音。

⑦ 宸 (chén) 居; 天子所居之宫。

[®] 了:全然。·

⑨ 庀 (pǐ) 治: 准备,安排。储符 (zhì):储备。停骖之所:歇马的地方。指途中临时休息的地点。

印 若干: 偌大, 这么大。

尽,凡达官、戏子、蹴踘、厨 役、打茶、牢役、赶马、抬杠 之人①,其数不止数万。

明刘若愚《酌中志》

魏忠贤有机可乘

有老宫监言, 明熹宗在宫

中,好手制小楼阁,斧斤不去手,雕镂精绝。魏忠贤每伺帝制作酣时,辄以诸部章奏进。帝麾之曰⑥:"汝好生看,勿欺我。"故阉权日重,而帝不之悟。

人命重干五斗俸

费县王左海雅量先生,万 历甲辰进士,知长治县。时县 有死于途者,众疑少年某所为, 执而讯之,即诬服。已以当死

① 蹴踘(cù ju):占代的一种 踢球运动。这里泛指杂技演员。

② 亲炙(zhì): 亲承教诲。此 指逢迎。

③ 怒马:肥壮而气盛的马。

① 鸣镝 (dí):即响箭,用来发号施令。

⑤ 轼:轿前横木。

⑥ 麾:同"挥"。

移谳臬司矣①。复获杀人者,左 右言前既以某抵法白臬司,此 当纵舍不治,以竟前狱②。不 然,恐以失听获遗不细。先生 曰:"奈何自爱其五斗而使无罪 者衔冤就死地?为速县移珍,吾 宁以不明甘白简耳①。"遂 语,立出前少年,而以真盗抵 法。中丞、直指愈以为贤多,交 章荐之。后以御史按辽左告归。

清张尔岐/蒿庵闲话》卷1

使臣不收外藩礼

显皇帝即位,刘璟以侍讲颁诏交南⑥。诏既读,宴毕即行,王致金珠犀象珍玩甚多,刘悉不顾。复令陪臣要于路⑦,刘示以《初入关诗》云:"咫尺天威誓肃将, 十心端不愧苍苍, 归装若有关南物, 一任关神降百衲。"

明郑瑄《昨井庵门襄》卷2

越裔诗人

江邑邓钦文,字征父,别 号薇山,先世自交阯来归[®],邓 其赐姓也。诗仿唐,婉丽清新; 善小楷行书,深得赵文敏笔法; 画能写意,尤工花卉。同邑观 察沈建南、大参季连汇,皆重 之,而尤与大司马刘公应谷相

- ② 竟: 完结。
- ③ 移:移文。
- ① 白简:御史的奏章,此指被 勃。
- ⑤ 中丞、直指:都是省级的主要官吏。
- ② 交南:即今越南。当时是明的藩属。交,交趾的省称。南:因其地在中国之南,故称。
 - ⑦ 要:通"邀"。
- ⑧ 交阯 (zhǐ):亦作"交趾", 地当今越南北部、中部。

① 移谳(xiàn)臬司:这里指 县级定死罪后提交省级核准。谳,审 判定罪。臬(niè)司,即按察使,掌 一省司法。

友善,自宦游以至致政①,四十年,无一日不与俱。有《纪游》、《倚竹》二编,友人吴㧑谦选得若干首,寿之梓②,总名《邓山人诗集》。

明李介立《天香阁随笔》卷

钱牧斋富记忆力

钱牧斋尚书谦益富记忆 力,幼尝与人举《四书》语 "口"字最多者以角胜负。或举 "人知之亦嚣嚣,人不知亦嚣 嚣"二句,得十八"口"字,钱 举"讴歌者不讴歌益,而讴歌 启"得十九"口"字,遂获胜。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

卑客尊待

武定袁熙字化中先生, 熹 庙时, 以御史劾魏珰哒, 下狱 死。方其初第,所识一老诸生与一豪胥同时请见①。先生令门者分别延入。豪胥先揖,令升阶,不交一语,送至阶下径返。乃延老诸生,走迎,握手道故,流连移日,送门外,候跨蹇去乃返⑤。即此一节,以见风规矣。

清张尔岐《蒿庵闲话》卷1

十发无一失

予邑顾公讳言,为南昌守, 宴刘大将军廷。酒酣,问刘: "闻公袖箭命中而发,何其妙 也?"刘言:"此应急之枝耳。" 公欲见之,请一发为公乐。因

① 致政: 犹致仕,退休。

② 寿之梓:刻版印刷。

③ 魏珰(dang):魏忠贤。珰: 宦官。

① 豪胥:专横的小官吏。

⑤ 蹇 (jiǎn): 跛足。这里指瘸腿驴。

移坐前轩,使人挂一铜环丁坐 后数十步。刘左手持杯,右手 发矢,向后掷之,矢矢贯铜环 而出,十发无一失者。昔肖摩 诃善钯①,齐西域胡并大刀十 余人出战,摩诃钯中之,遂大 败齐军。公之袖箭,盖占之遗 制也。

明李介立《天香阁随笔》卷

明都督总兵秦良玉轶事

1

明都督总兵秦良玉者,奇 女子也。其征播、征蜀、征辽、 征奢崇明,复重庆、屡败张献 忠、罗汝才,平红崖、观音寺, 青山墩诸大巢,蜀威底定。征 播之役,一日连破金筑等七寨, 为南川路功第一,累近至都督 总兵。及张献忠范直长。王献 新诗保十三蓝,抚臣郡捷春不 听。又请尽起溪洞兵、悬给廪 (②,捷春与陈上奇皆不许,献忠遂长驱大进,全蜀遂馅,《明史》已大书特书之矣。然玉之始末,未得而详。余宦蜀年久,尝求其佚事而不得。道光庚戌,余权新都篆③,广文刘石溪言尝见《石砫志》及《马氏家乘》于陈鹤亭处,因述所闻,得梗概焉。

玉生于忠州之鸣玉溪,字贞素。年方毁齿①,聪慧绝伦。父葵,岁页生。兄弟三人,尤钟爱之。幼课以章句,长通经史,晓大义。当万历时,盗贼蜂起。葵知天下必乱,以兵法部勒子弟⑤,且与玉曰:"汝虽

① 钗(xiàn): 短矛, 小投枪。

① 践齿:换牙,女孩一般七岁 换牙。

⑤ 部勒, 明导演习。

弱女子, 盍亦刁兵, 无徒为寇 鱼肉。"玉欣然,与兄邦屏、弟 邦翰、民屏同习骑射击刺之术。 葵又授以韬略。学成, 而玉尤 精其法。葵尝语诸子曰:"惜不 冠耳,汝兄弟皆不及也。"玉曰: "锦伞锦车, 曷尝冠哉! 使儿得 掌兵柄, 夫人城、娘子军不足 道也。"葵益奇之。缘是, 问名 者皆未肯轻许①。

败之。督臣李化龙匿不以闻。玉 口不言功,而白杆兵由是名闻 天下。

千乘以论开矿事, 忤内监 邱乘云, 逮云安狱瘐死⑤。子祥 麟未仕, 玉奉命袭职,遂知裙 钗,易冠带。家将文指挥白氏、祥麟妇张风仪暨左右侍婢, 皆 男装雄服,随玉征战。 餐点时候, 是白杆兵, 遣客, 是一种, 以其金帛犒赏三军, 变成 数 一种, 以其金帛犒赏三军, 变成 数 一种, 以其金帛犒赏三军, 使 技成都。 适四州布政使朱燮, 被决明吕公车, 会玉兵至, 斩 获无算, 崇明大败遁去, 围遂

① 问名者: 求之人。

② 委禽:致送聘婚的礼物。

③ 于归:古时称女子出嫁为于归。

④ 韬:掩藏。

⑥ 赍 (jī); 带着。

解。玉旋复重庆,蜀平。玉之奉命援辽也,杏山之战,洪承畴败绩,刘继全军覆没,玉独宗师还。初,玉入都。上召见。赐一品服,御制诗三章褒美之,有"世间不少奇男子,谁肯沙场万里行"之句,朝野荣之。都人闻白杆兵至,聚观进如堵,马不能前。玉驭军严,秋毫无犯,至今京都虎坊桥西迤北,都人呼为四川营,以玉得名也。

与城存亡,愿大人勿以儿为念。 玉批其旁曰:"好,好!真吾儿。" 其书今尚存。

玉既罢职闲居,甲申之变,闻帝殉节煤山,衰经望阙大恸①,气绝者再。时献贼屠蜀,独不敢犯石砫。避难其境者皆藉保全。每闻惨杀状,辄痛愤不胜,叹当道失策。以顺治五年戊子疾卒于家,年七十有五。明永历四年也,葬城东之回龙山。

将卒,戒祥麟子万年曰: "今蜀惟石砫完,以我在故也。 我死,寇必至。城东南万寿山 险阻可守,吾已预庤糗粮军备 于此之,有警,可率军民守之, 勿以资寇。逾二年,贼将潭宏 等果大至,焚掠一空。万年遵

① 衰经(cut dié):此指穿着丧服。

② 序 (zhi): 储备。糗 (qiù) 粮: 粮食。

遗命,先率军民保守万寿山。幸粮足,贼屡攻不克。顺治十六年,王师平蜀,遂率众纳款,赐敕,印如前明故事。

清何日愈载《虞初广 志》卷 10

左良玉轶事

决,问生曰:"妻,枕边人。体 中有暗记否,当能知之。"生日: "曾记吾妻左乳下有黑子一 颗。"良玉即命妇解襟露乳,验 之果实。良玉大怒, 鞭妇数百, 囚之。谓生曰:"大丈夫何患无 妻。彼既不愿为汝执箕帚,胡 事强为? 且天下多美妇人, 何 必是比⑥。"于军中检一年可十 八之美妇畀生⑦,生泣拜而出。 行四里许,数一骑飞至图,赠牛 以囊。启视之,男女首级各一, 血迹淋淋,目犹微动,盖一为 其妻,一为掠其妻之兵,始悉 二犯均为良玉所斩也。生大惊 泣谢,一时称为快事云。

① 诣 (yì):到。

② 綦 (qí); 极。

③ 俄:不久。

① 质:问。

⑤ 诘:盘问。巅末: 幺 だ

⑥ 比:亲近。

⑦ 畀 (bì);给予。

⑧ 数 (xu): 忽然。

清阙名载《虞初广志》卷 13

柳敬亭刻苦研习

柳敬亭者,扬之泰州人,本 姓曹。年十五, 犷悍无赖, 犯 法当死, 变姓柳, 之盱眙市中 为人说书①,已能倾动其市人。 久之, 过江, 云间有儒生莫后 光见之②, 曰:"此子机变, 可 使以其技鸣。" 于是谓之曰: "说书虽小技,然必勾性情③, 习方俗,如优孟摇头而歌①,而 后可以得志。"敬亭退而凝神定 气, 简练揣摩, 期月而诣莫 生⑤。生曰:"子之说,能使人 欢哈唱噱矣⑥。"又期月, 生曰: "子之说,能使人慷慨涕泣矣。" 又期月,生喟然曰⑦,"子言未 发而哀乐具乎其前, 使人之性 情不能自主,盖进乎技矣。"由 是之扬,之杭,之金陵,名达

于缙绅间。华堂旅会,闲亭独 坐,争延之使奏其技,无不当 于心称善也。

> 明黄宗羲《南雷文定前集 ·柳敬亭传》

柳敬亭说书

南京柳麻子®,黧黑,满面 疱瘤^⑨,悠悠忽忽,上木形

- ① 盱眙 (xū yí): 县名。在江 苏省南部。
 - ② 云间:松江府别称。
- ③ 勾性情: 勾画出人物的性格特征。
- ① 优孟:春秋时楚国著名优 伶,以模仿死去的宰相孙叔敖维妙 维肖而著称。
 - ⑤ 期月:一整月。
- ⑥ 欢咍 (hāi): 欢快。嗢噱 (wà jué): 大笑不止。
 - ⑦ 喟(kuì)然: 叹息的样子。
 - ⑧ 柳麻子:柳敬亭,明代人。
 - ⑨ 癗 (lěi): 外皮小包。
- (1)¹ 土木形骸:形骸如土偶木偶。

骸^①。善说书,一日说书一回, 定价一两。十日前先送书帕下 定①,常不得空。南京一时有两 行情人^②, 王月生、柳麻子是 也。

余听其说景阳冈武松打虎 白文,与本传大异。其描写刻 画,微入毫发,然又找截干 净③,并不唠叨嘞夬①。声如巨 钟,说至筋节处⑤,叱咤叫喊, 汹汹崩屋。武松到店洁酒,店 内无人, 蓦地一吼, 店中空缸 空甓皆瓮瓮有声。闲中著色⑥, 细微至此。主人必屏息静坐倾 耳听之,彼方掉舌掌;稍见下人 咕哔耳语®,听者欠身有倦色, 辄不言,故不得强。每至丙夜, 拭桌剪灯,素瓷静递等,款款言 之。其疾徐轻重,吞吐抑扬,入 情入理,入筋入骨,摘世上说 书之耳,而使之谛听,不怕其 蜡舌死也[®]。

柳麻子貌奇丑, 然口角波

俏,眼目流利,衣服恬静,直 与王月生同其婉娈^①,故其行 情正等。

明张岱《陶庵梦忆》

黄宗羲却荐

余姚黄梨洲,名宗羲,闻 翰林院掌院学士叶方蔼将荐

- ① 书帕:明代官场行贿,表面 上赠送新刻图书,用绢帛包装,内裹 以金银,称为"书帕"。此指说书定 金。下定:定下说书时间和节目。
 - ② 行情人: 挣大价钱的红人。
- ③ 找:指回叙或补叙。截:指 中间休息或收场时的收束。

 - ⑤ 筋节:关键。
- ⑥ 闲中着色;在情节细微处, 渲染夸张。
 - ② 掉舌, 开口说。掉, 摇动。
 - 8. 贴哔 (chè bì); 低声絮语。
- 9 素瓷静递:斯文地递送淡雅的瓷茶具。
 - 创 据 (zé): 哎。
 - ① 婉娈 (luán): 美好。

已,寓书拒之,叶不从。门人陈锡嘏知之,大惊,诣叶曰:"公如是,是将使吾师为杀身之选山也。"叶愕然,乃又以老病奏闻。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局畈

戚伯屏书壁自焚

产邑戚伯屏勋,崇祯朝中书舍人。闰六月初、大兵将至少,公亟急妻子出城。。人劝公出,曰:"吾为王臣,义当死。"不去。及城破,公书壁云:"不敢效古人之忠贞,但愿冠带见先人于地下",书毕,兴火自焚死。□□毁③,独所书壁巍然峙立,墨汁淋漓,书法遒劲如平时③。

明李介立(天香阁随笔》卷

2

江南二书生

癸未科,文运剥蚀尽矣。独 吴江吴日生,英伟浩翰;嘉定 黄蕴生,博大严正。然二公是, 芳异其文,其识见亦异。是是 有为二公地者,二公弃之不解, 策马出都。未几变作。口。后大 兵下江南,蕴生城守死,后 上, 世二公,砥柱三百年文运,非 仅一科生色也。

明李介立《天香阁随笔》卷

① 大兵:清兵。

② 原缺二字, 当是"官解"、 "宅室"之类。

③ 遒 (qiú); 有力,

⁽i) 变作:指1644年李自成起义[•]军攻入北京,明亡。

邵贰公守城就义

邵贰公,徽人,贾吾邑,有 胆勇善射。大兵入境,慨然率 吾邑人,直抵夏港。发二矢,连 毙二人。回顾无一人在者,因 返走。后欲以兵法部署予邑人, 群噪而下之狱,城守事急,出 之。并力堵御,大有功焉。城 破被获,不屈而死。

明李介立《天香阁随笔》卷

1

华部郎完发不屈

无锡华凤超,以部郎家居。 大兵下江南,即闭门不出,已 七年矣。其从子婚①,偶一登 堂,鬓发宛然②,为奸人所首。 抚院下县捕之,时传闻甚哄,子 侄劝其薙发以免祸③,不听。县 官捧檄至,劝其少薙,即可报 命,又不听。方巾便服①,随至 姑苏。抚院姓周,虽暴,颇讶重之,传令薙发相见,出缨帽□□并薙具至客馆⑤,终不听。衙卒拥之,胁之跪,不可,击碎其膝,下之狱,解北死。其从子闻一恸死。媳痛夫,亦自经死。

明李介立《天香阁随笔》卷 1

周延儒善应对

周延儒之承上眷也最深, 其应对敏绝。凡上怒时,莫能 挽回,惟周谈言微中。如黄道 周之狱,人皆以为必不可救,周

① 从子: 侄。

② 鬓发:因带冠,故只露出鬓发。清代剃鬓无发。

③ 薙 (tì); 同"剃"。

① 方巾便服:是明代缙绅、土 大夫家居的常服。

⑤ 缨帽:清代的官帽。"缨帽"下原文缺二字。

自能微讽挽之,已得减戌归矣。 上偶言及岳武穆事,叹曰:"安 得将如岳飞者而用之?"周进 曰:"岳自是名将,然其破女真 事,史笔多虚张。即如道周之 为人,传之史册,不免曰:'其 不用也,天下惜之。'"上默然。 逋还宫①,即传旨还以原官矣。 此周所长,不可没也。

清留云居士《明季稗史初编》卷 15

李定国军纪严明

明春,子至楚长沙,人皆言定国兵律极严。驻师半载,居民不知有兵入市输买。定国所将,半为罗倮瑶佬②,虽其土官,极难钤束③,何定国御之有法也。予又闻癸已定国复攻桂林。广南出象,古以之战,定国以之攻城。桂林城门,为象坐开,城中惶急,以火御之,城

得不破。军营城下①,营中寂然 无声。明日铳三声,师尽撤矣, 城中犹不知。二日发马往探,始 知在象州歇焉。纪律如此,可 称节制之师。故能以三万之众, 出入两广,长驱千里。

明李介立《天香阁随笔》卷

1

吴司理铁面无私

常郡司理吴兆坐,闽人也。 冷面慈肠,信心而行,绝无顾 忌。每出人罪,虽上司严驳,十 驳十上,必出之而后已。江邑 巨富金姓者,为巡方访拿,发 府会审。府公众言之曰:"金某 恶迹多端,罪难末减。"公抗首

① 逋 (bū): 等到。拖延。

③ 钤 (qián): **车辖**,引申为 管束。

① 营:安营,扎营。

> 明李介立《天香阁随笔》卷 1

忘恕释罪

金诚,字诚之,籍广州右 卫,读书社学。指使麻张最无 赖,诟曰:"军余乃感效儒生 耶?"褫其衣①,薙草烈日中②,稍缓,挞之。诚泣曰:"读书冀显扬,今亏体辱亲矣。"张愈怒,逮其父,窘辱之。父子相视不敢言。行贿乃免。永乐丁酉,诚领解首③,明年进土,为邢部主事。张坐杀人,逮至。望见诚,一步九顿。诚笑迎之,言于堂官,释其罪。张造诚,诚执礼如平时。张感泣,以女妻其子。诚致朴人,以寿终。

明朱国桢《涌幢小品》卷3

宰相退休无住宅

杜正献公自布衣至为相, 衣服饮食无所加,虽妻子亦有 常节。家故饶财,诸父析产,公 以所得悉与昆弟之贫者,俸禄

① 褫 (chí): 夺去穿戴。

② 薙 (tì) 草:割草。

③ 解(jiè)首:乡试第一名。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷3

论齿不论爵

国朝湛甘泉、霍渭厓,在南部尚书,同时府学训导邓德昌,乃二公同社友。相见只论齿不论爵,或途中相遇,亦不回避,且策一蹇驴②,与之并行。后邓死,二公制朋友之服,经纪其丧。京中文武官,无有不吊者。如此高风,叮于今人中求平?

明郑瑄《昨非庵日纂》卷6

县令卖房度日

国朝汪汝达令黄岩。损俸 筑城,寇至而民不惊。历官二 十余年,清操皎然³。去浙之 日,属吏致罚锾³,曰:"此例 所应得。"汝达惊曰:"居官自常俸之外,尚有应得者耶?"竟不受。家甚贫,至无以供朝夕,举栖身数椽鬻之。黄岩士民知其贫,醵八十金闻于官⑤,邮致之,适遇病卒,遂以为殓。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷2

仙游令巧拒赠果

闽贾郁仙游令,有邑客遗果,辞之。客曰:"某家新果,人众未知。"郁曰:"君有弟子否?"曰:"昆弟三人,豚犬数辈⑥。"郁曰:"古人畏四知。今君兄知弟知子知,携来者知,是倍于古人也。"客惭而退。

① 赒 (zhōu): 救济。

② 蹇 (jiǎn): 跛足。

③ 皎 (jiào): 洁净。

① 罚锾 (huán): 赎罪纳金。

⑤ 醵(jù):集众人之钱,犹 今之捐款,集资。

⑥ 豚犬:谦称自己的儿子。

明郑瑄《昨非庵门纂》卷2

明郑瑄《昨非庵日纂》卷3

好司狱

孙一谦为南都司狱。故 事①, 重囚米日一升: 室为狱卒 盗夫,饭以不给。又散时强弱 不均,至有不得食者。囚初入 狱,狱卒驱秽地索钱,不得钱, 不与燥地,不通饮食。而官因 以为市。一谦一切严禁,手创 一秤,秤米计饭。日以卯巳时 持秤按籍以次分给,食其均。见 囚衣敝, 时为浣补。视轻系之 尤其饿者,予囚饭之半,囚得 不死。狱卒无敢横率一钱者②。 每曹郎视狱, 问囚有苦欲言者 平,皆对曰:"幸甚! 孙君衣食 我。"谦满三载,转灵山吏目。 王司寇世贞赠以诗曰:"青山白 马帝城西,祖道无人日欲低。犹 有若庐方亩地③,赭衣能作数 行啼①。盖纪实也。

生平受赠只一鞋

国朝李远菴,居官清苦,常 俸外不取一毫。郑淡泉乃公得 意门生也,宦南京数年,岁时 只寒温而已。一旦侍坐最久,有 一布鞋在袖,逡巡不敢出。菴 问袖中何物,郑曰晓之妻,手 制一布鞋送老师。远菴遂取而 着之。生平受人物、仅此而已。

明郑琯《昨 作庵日纂》卷2

① 故事:旧例,按原来制度规定。

② 横 (hèng): 肆意。率: 聚 敛。

③ 若庐:汉代掌狱官名,这里 指明代的司狱。

① 赭衣:赭红色的囚衣,这里 指囚犯。

明朱国祯《補幢小品》卷 17

辞钱

张真,绛人,以贾之上郡。 有僧行乞,辍所食食之①,再乞 再食之,三乞三食之。同人笑, 以为此细事,宁足博高名?真 曰:"吾食有余而彼不足,损有 会补不足,天道也。"僧因附耳 语:"极知公长者,尝掘地得钱 如囷窌②,不晓所从来,以畀 公③。"固辞。僧谢曰:"奈何以 小人之心,度君子之腹?"久之, 钱主迹盗④,多所连染,真独得 免。

尝贷里人杨氏子百金。杨 氏子病殆矣⑤,举子母还之,辞 曰:"余藐焉畴依⑥?持此何 为?"不听,内诸其箧而去⑦。

南游云间,晨泻盥水于地,水入壁隙中,如注。发视之,有 钱一罂[®],遽掩之。

顾炎武勖甥语

亭林先生常勖其甥⑨。徐 立齐相国曰:"有体国经野之 心,而后可以登山临水;有济 世安民之略,而后可以考古论 今。此正先生自道其抱负。一 部《郡国利病书》⑩,胥在是

① 辍 (chuò):停下。

② 图窗 (qun jiào): 仓和客。

③ 畀 (bì): 给与。

④ 迹:追踪。

⑤ 殆 (🏚i): 危险。

⑥ 藐焉:弱小的样子。畴:谁。 藐焉畴依为反问,意为因弱小而无 所依恃。

⑦ 内:纳,装进。

⑧ 罂(yīng):大肚小口的瓶。

⑨ 亭林:即顾炎武,字宁人, 号亭林。勖(xù):勉励。

⑩ 《郡国利病书》: 顾炎武的一部著作。

矣^①。自汉以下, 堪当此语者, 始无几人!"

清叶廷琯/购陂渔话》卷1

顾炎武自言不如人

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

顾炎武谓鼠勉我

顾亭林居家恒服布衣,附身者无寸缕之丝。当著《音学五书》时,《诗本音》卷二稿再为鼠啮,再为謄录,略无愠色。有劝其翻瓦倒壁一尽***类者,顾曰:"鼠啮我稿,实勉我也。不然,好好搁置,焉能五易其稿耶?"

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

顾炎武与王山史善

顾亭林为明大儒, 既鼎革^①, 历游名山大川, 尝有英雄

① 胥:皆,全都。

② 探赜:探讨深刻的地方。赜通颐,原指下巴。

③ 宅心:居心,存于心中。

① 鼎革:国家灭亡。

自喜不可一世之志,而蛟龙泥蟠,终制蝼蚁。晚年与陕人王山史善,山史为构书院以居之。山史,名宏撰,华阴人。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

傅青主广交游

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

袁崇焕之死

本朝自攻抚顺后,明人望 风而溃,无敢撄其锋者,惟明 巡抚袁崇焕固守宁远,攻之则 是殊然曰①。何戆归 乃敢阻我兵力②?"因罢兵心。 故文皇深蓄大仇,必欲甘。 故文皇深蓄大仇,必欲抵燕,之 是深蓄大仇,是既抵燕,之 是不是心,之。 是是人援,自恃,此于帐中。 "令 日上退兵乃袁巡抚意,不口。明 上退兵乃袁巡抚意,不归。明 上退兵乃之磔崇焕。举 朝无以为枉者,殊不知中帝之

① 拂然:忿怒的样子。拂:通"怫"

② 戆 (gàng) 儿: 愣头愣脑的 小子。

③ 甘心于袁: 指杀了袁崇焕以妥恨。

间也。

清昭梿《啸亭杂录》卷1

韩一良劝廉惩贪遭叱

给事中韩一良有劝廉惩贪 疏,深当圣意,因召对,出此 疏复阅良久,命一良高声朗诵。 甫读毕①,取疏付阁臣阅。刘鸿 训奏:"弊有两端,有交际,有 纳贿。"上问:"何谓交际?"鸿 训奏:"交际,如亲友问遗类, 情有可原:纳贿则希荣求宠,便 不可以数计矣。"上曰:"朕阅 一良所奏,大破情面,忠鲠可 嘉, 当破格擢用, 可加右念都 御史。"吏部尚书王永光承旨, 因奏:"科臣露草,必有所指。 乞皇上命科臣摘其尤者重处一 二,以为贪官之戒。"上召一良, 指疏内"开之有源,导之有 流"等语,著据实具奏来。一 良对:"臣今未敢深言,俟插辽

平复之后具奏。若纳贿等事,臣 疏中原说风闻,不曾知名。"上 意怒曰:"难道一人不知? 據有 此疏②,限五日县奏。"一良回 奏:"参周应秋、阎鸣泰、张翼 明、褚泰初。"后复召对。上曰: "周应秋等自有公论,张翼明己。 下部听勘, 俱无用尔参。"又取 一良前疏, 反复展视, 御音朗 诵至:臣素不爱钱而钱自至,据 臣两月内辞却书帕,己五百余 金。以臣绝无交际之人而有此 金,他可知矣。读至此,击节 感叹,厉声问一良:"此五百金 何人所馈?"一良对:"臣有交 际簿在。"上固问之,一良始终 以风闻对。上遂震怒,谓其以 风闻寒责也。上即谕阁臣曰: "韩一良前后矛盾。他前疏明明 有人,今乃以周应秋等寒责。都

① 甫: 才。

② 遽 (jù): 匆忙。

御史不是轻易做的,要有实功, 方许实授。"刘鸿训等合词奏 请:"臣不为皇上惜此官,但为 皇上惜此言。"上愠色曰:"分 明替他说话。他既不知其人,如 何轻奏?岂有纸上说一说,便 与他一个都御史。"召一良面叱 曰:"韩一良所奏疏,前后自相 矛盾,显是肺肠大换,本当拿 问,念系言官,姑饶这遭。

> 清留云居士《明季稗史初 编》卷1

杨士聪圣明烛奸

士聪圣明烛奸疏既下卫, 内指田惟嘉家人田少峰过付事 甚伙。卫役初提颜裁缝等,惟 嘉举家大惊,闻其奴有仰药自 尽者,未知即少峰否也。然少 峰究竟不出,而惟嘉之金珠,己 捆载入卫帅吴孟明家矣。已而 卫招上,止招卢以岑升主事,用 清留云居士《明季稗史初编》卷5

王船山神契正蒙之说

王夫之, 衡阳人, 明举人,

① 鞫 (ju): 审讯。

世人以其居石船山,故称之为船山先生,杜门著书,神契张载《正蒙》之说,演为《思问录》内外二篇。康熙时,以吴三桂叛,兵至湘,乃又逃之深山。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

八大山人善书画

驴汉,即八大山人。山人 有仙才,善书画,题跋多奇致, 不甚可解,书法有晋、唐风格。 画之所长者,擅山水、花鸟、竹 木,笔情纵恣,不泥成法,而 时有逸气,所谓拙规矩于方圆, 鄙精妍于采绘者也。襟怀落落, 慷慨啸歌,世目以狂。即逢知 己,十日五日,尽其技。山人, 江西人,朱姓,名耷,明宗室 也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

金圣叹

金圣叹先生名采,字若采, 吴县诸生。为人倜傥高奇,俯 视一切,好饮酒,善衡文。评 书议论,皆发前人所未发。时 有以讲学闻者, 先生辄起直排 之。于所居贯华堂,设高坐,召 待讲经。经名"圣自觉三昧"。 稿本自携自阅,秘不示人。每 升座开讲,声音洪亮,顾盼伟 然。凡一切经史子集、笺书训 诂,与夫释道内外诸典,以及 稗官野史、九彝八蛮之所记载, 无不供其齿颊,纵横颠倒,一 以贯之,毫无剩义。座下缁白 四众,摩顶膜拜,叹未曾有。先 生则抚掌自豪。虽向时讲学者 闻之,攒眉浩叹不顾也。生平 与王断山交最善。断山固侠者 流,一日以三千金与先生曰: "君以此权子母,母后仍归我,

子则为君助灯火可乎?"先人应 诺。甫越月,已挥霍殆尽。乃 语新山曰:"此物在君,话增守 财奴名, 吾已为君遣之矣。" 新 山一笑置之、鼎革后、绝意什 进, 更名人瑞, 字圣叹, 除朋 友谈笑外,帷兀坐贯华堂中,读 书著为务。或问"圣叹"二字 何意,先生曰:"《论语》有两 喟然叹曰: 在颜渊为叹圣, 在 与点则为圣叹。予其为点之流 亚欤!"所评离骚、南华、史记、 杜诗、西厢、水浒、以次序定 为"六才子书",另出手眼。尤 喜讲《易》,乾坤两卦,多至十 万余言。其余评论尚多,兹行 世者, 独西厢、水浒、唐诗制 义、唱经堂杂评诸刻本。传先 生解杜诗时, 自言有人从梦中 语云,诸经皆可说,惟不可说 "古诗十九首",先生遂以为戒。 后因醉纵谈"青青河畔草"一 章,未几遂罗祸。临刑叹曰:

"斫头是苦事,不意于无意中得之。" 先生没,效先生所评书,如长洲毛序始、徐而庵,武进吴见思、许庶庵为最著,至今学者称焉。

清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

金圣叹愤时傲世

先生又名喟,旧姓张名采。 为文倜傥有奇气①,少补博士 弟子员。后应岁试,学使视其 父,不能句读,以为诡众,褫 之②。来年冒金氏子名科试,一 变为委靡庸腐趋时之调,学使 大悦,拨冠童军,遂再入邑庠。 而金人瑞之名,仍而不易矣。盖 圣叹愤时傲世,意以天下事无 不可以戏出之,不独于其名其 文变动不居也。尝大言曰:"天

① 倜傥(tì tǎng):洒脱不拘。

② 褫 (chí):剥夺。

下为才子书六,而世人不知。" 所谓六者,一庄、二骚、三马 史、四杜律、五施水浒、六王 西厢也。其放诞如此。然遇理 所不可事,则又慷慨激昂,不 计利害, 直前蹈之, 似非全无 心肝者。以是而得杀身之祸,亦 可哀已。圣叹之狱,具见无名 上所撰《辛丑纪闻》。 顺治十八 年之事, 唯其临危寄家书, 有 云:杀头,痛也:籍没,至惨 也。而圣叹以无意得之,不亦 异乎!"寥寥数语, 悲抑之情见 于言外。论者谓圣叹以公愤讼 贪吏任维初,词连抚臣朱国治, 以是而死,死出干义,又复何 憾? 所可惜者, 以卓茕不群之 士①,竟死于昏庸冗蹋之夫,即 谓天不忌才,安可得耶? 生平 遗稿散佚,仅存者若制举文及 西厢、水浒批本,已盛行于世, 其余庄骚马杜等集, 犹未卒业 机。

清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

金圣叹改名字

金圣叹原名采,字若采,吴 县人。好饮酒。尝于所居贯华 堂中设高座,召徒讲经,经史 子集,纵横颠倒,一以贯之。

与王斫山最善。一日,斫山以三千金畀之②,曰:"君可以此权子母,后日母仍归我,以子金助君膏火资。"越月,罄矣③,乃语斫山曰:"此物留君家,君适为守财虏,吾已为君尽之矣。"斫山一笑置之。

及入国朝,绝意仕进,更 名人瑞,字曰圣叹。或问以改 字之意,则曰:"《论语》有两 喟然叹曰,在颜渊为叹圣,在

① 茕 (qióng): 孤单无依。

② 界 (bì): 给与。

③ 罄 (pìng): 尽。

曾点为圣叹,予其为点之流亚 欤!"

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

王士禄拟改正史体

新城王上禄,文简公士祯之兄弟行也。尝病二十一史冗驳乘舛①,《三国志》并列为非,谓宜废陈氏而用谢承《季天、孙、梁、大师、为世家,去宋、齐、梁、陈、魏、北齐、周七书,而用李延寿何、北二史,其宋、,后之十二史,其宋、明正史体,复省太宗,后之十二史,以"中公诗说》并为传,李维正史体,复省太宗,与"持"。以"中公诗说",以之,皆误也。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

谋士牛金星

卢氏牛金星者,两子举人,以按臣纠劾除名③。与邑医尚纲善。纲为贼得,以医亲幸,介金星于自成。星大言曰:"若有饮终为贼,则无所事我;若有大志,则无所事我;若有大志,则无所事我,当从我言。"因为画策,禁淫惊,据中原,收人心云云。是惊,据中原,收人心云云。是惊,张中与谋议。无何④,私归窃妻子,宗人执自成百⑤,坐斩,后得减死。闻自成大喜,往见,自成大喜,伪

① 冗驳乘舛:太长,太乱,记载多错误。乘(shèng),春秋时晋史名,因以为记载的通称。

② 不果:没有得到预想的结果。

③ 纠劾 (hé): 审查检举。

① 无何:不久。

⑤ 宗人:同族的人。首官:向 官府投案自首。

署弘文馆学士。倡言大军所至, 百姓给复一年①,军上额饷外, 预给三月。所出伪示,有"杀 一人如杀我父,淫一人如淫我 母"之语,于是人心煽动,望 风瓦解,皆金星之谋也。至垣 冀传檄,有云:"君非其暗,孤 立而焬灶恒多②。臣尽行私比 周而公忠绝少^③。贿通宫府,朝 廷之威福日移。利擅宗绅①, 闾 阎之脂膏立尽⑤。公卿皆肉食 纨袴⑥,而倚为腹心:宦官悉盼 糠犬豚⑦,而借其耳目。狱囚累 累, 士无报礼之心; 征敛重重, 人有偕亡之恨",云云。金星复 疏达通政略云:"臣自面书生, 甫得一第8,有何偾事9?而按 臣信谗,必欲杀臣,无家可归。 自成初所过焚掠,自臣入军,谕 以仁义,师之所过,城郭晏然, 仓库不改。皇上诚能翻然改弦, 别用一番贤能,臣犹得挈皇上 固有土地,未散之人民,全而

归之皇上。是皇上负臣,臣不 负皇上也。"疏入,廷臣震骇。 时贼僭号^⑩,秦晋诸士绅,显然 为用,至以公书入长安,指斥 朝廷,诵贼功德,毫无忌惮,毫 无廉耻,真异变也。

明遗民《谀闻续笔》清佚名

吴三桂之奢淫

吴三桂之宠姬, 人无不知 为陈圆圆也。然圆圆外又有所

① 给复:免除赋税或劳役。

② 焬 (yàng) 灶:在灶前烤火,喻隔断君民关系的当权奸臣。

③ 比周:互相勾结。

宗绅:皇戚贵族。

⑤ 间阎:泛指平民。

⑥ 纨(wán) 袴:指只知享 乐的贵族子弟。

⑦ 龁 (hé): 食。豚: 猪。

⑧ 甫: 才, 刚刚。

⑨ 债 (fèn): 败坏。

⑩ 僭号:指李自成建立"大顺"政权,称帝。

谓连儿者,年十七,留侍三桂, 三桂宠之逾常。连姿容婉丽,尝 夏日侍三桂游荷塘,练裳缟袂, 执白扇立九曲桥上,遥而望之, 疑为出水芙蓉也。三桂败,连 儿为赵良栋部将所得,不逾年 即死。绝命词中有"君王不得 见,妾命薄如烟"之句,丽质 清才,犹非圆圆所可及已。

苍翠之色互相辉映。厕身其中, 殆无异蓬壶阆苑矣③。

> 《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

查容知吴三桂欲叛

吴三桂之未叛也,幕有查容,敬礼倍至。查察其有异志,久欲去之。一日,与晏,伪为醉后失仪状,不告而出。濒行,题一诗于壁,有"将军有酒能投辖④,壮士闻鸡已出关"句。三桂亟遣材官往追,查策骑直前,提材官掷之于地曰:"乃公

① 憧憧 (chông chōng): 往来 摇曳的样子。

② 擘窠 (bò ke): 原指篆刻印章时划分界格,以排匀排。此指分格写的大字。擘,划分。窠,框格。

③ 蓬壶:传说中的海中仙山。 阆(láng) 苑:传说中的神仙住处。

④ 投辖:比喻主人留客的殷勤。辖,车轴的键,去辖则车不能行。

终不为汝留也。"材官归报,三 桂大怒,遣人杀之,微服间道 乃免。容,字渐江,一字韬荒, 海宁人。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

陈园园知吴三桂必败

平西王吴三桂之妾陈园园, 逆知三桂必败, 出家峨眉山①。其妆阁在云南五华山华国寺后, 曾留影一帧而去。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

洪承畴之降

文皇之收服洪文襄, …… 闻范家宰建丰言,洪被擒时,文 皇命先文肃公往说,洪漫骂不 已。文肃以善言抚之,因与谈 论今占事,时有梁间积尘落洪 襟袖间,洪屡拂拭之。文肃遽 辞归,奏文皇曰:"承畴不死矣! 其敝衣犹爱惜如此,况其身邪?"后文襄果降,如公所料云。 清昭梿《喇亭杂录》卷8

怒斥洪承畴

云南水历朝丁酉科举人江 彧,才望士也。洪经略入滇②, 或将随公车北会试,谒见经略, 经略不许,云崇祯朝举人许会 试,永历朝举人不许会试。或 曰:"若以大清龙飞之日计,则 自天命元年始,将万历、泰昌、 天启、崇祯四朝举人,皆将不 许。若曰崇祯固中国之主也,永

① 峨眉山:在四川省嘉定府峨眉县

② 洪经略:即洪承畴,明末蓟 辽总督,兵败被俘,降清,任七省经 略。

历先帝,圣子神孙①,两南半壁,固大明之江山也,奈何所取之士有异于崇祯之朝乎?吾知之矣,崇祯先帝,曾为公设御祭九坛②,固公之固恩人。其所以取士得为举人,许其会试,所以报也。永历先帝,公之仇也,所取之士亦仇也。其不许会试宜也。"公怒,命扶出③。清刘献廷《广阳尔记》卷4

郑成功遗诗

明季郑成功氏,明末汉种中一奇男子也。虽事之成不如其志,然当神州陆沈之后①,犹得据海南一片土,其所建树,亦足以表白于天下矣。近有人见其手书诗一律,诗字皆佳绝。良稀世之宝也。其诗曰:"破屋荒畦趁水湾⑤,行人见省鸟声闲,偶迷沙路曾来处,始踏苔岩常望山。樵户秋深知露冷,僧扉

心静任云关。霜林犹爱新红好, 更入风泉乱壑间。"嗟乎!英雄 所留剩之遗迹,一鳞一爪,无 不可珍,况其发自性灵,而形 之声律,见于文字者乎?

> 《清代野史》第8辑巴蜀书 社1987年版

福康安报恩

福文襄官侍卫时,随军进征,中暑仆地,其侪无过问者。 四川营兵王庆,独奇其貌,觅 凉水饮之,负行百余里,始达 大营。未几督蜀,忽忆其人,令

① 圣子神孙: 永历帝朱由榔是万历帝的孙子,崇祯帝的堂弟,故称是圣子神孙。

② 设御祭:由于当时通讯手段的限制,崇祯帝以为洪承畴死节,故为设御祭。

③ 扶出:拉出。

① 陆沈:比喻国土沦丧。

⑤ 畦 (qi); 田陇,长条田块。

于行伍中物色之。旋知为重庆 马兵,年六十余,已退伍家居。 亟飞檄招至。其人惶恐诣辕,福 迎谒维谨,呼曰:"恩人",为 具盛馔,并述往事。其人恍然, 知为十年前被救之中暑侍卫。 顾老无宦情,濒去赆以千金①, 驰檄川东地方官,为置腴田三 百亩,广屋一廛报之②。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书占 1983 年版

杜文端不贪一钱

宝坻杜文端公立德尝入对,既出,世祖顾左右曰:"尔等识此人乎?此新授刑部尚书杜立德也,不贪一钱,亦不妄杀一人。"圣祖尝论左右阁臣,谓如杜立德者,真不愧古大臣。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

顾贞观救吴兆骞

无锡顾贞观与吴江吴兆 骞,以文章齐各当世,相友善。 吴中顺天乡试南元③,会是科 为言者所纠,特旨通榜殿廷复 试,吴因病曳白除名④,遣戍塞 外。时顾亦客京师,临歧,执 手泣曰:"汉槎往矣。子年方三 十,幸而至五十不死,则此二 十年中,吾必捐踵顶救吾汉槎 也。"

顾以 [填词与明珠子侍卫或成德订交,遂客明家。一日, 念吴不已,谱《金缕曲》二阕

① 赆 (jìn): 赠人礼物。

② 廛 (chán): 市房。

③ 南元:清代顺天乡试,无论何省人均可应试,惟第一名解元例属直隶籍,第二名则必属南方各省,故称南元。

④ 曳白:白纸上只字未写。后 因称考试时交白卷为"曳白"。又科 举时代誊写试卷跳页也叫"曳白"。

以代札。其一云:"季子平安否? 便归来、平生万事,那堪回首。 行路悠悠谁慰藉, 母老家贫子 幼。记不起、从前杯酒。魑魅 搏人应见惯, 总输他复雨翻云 手。冰与雪,周旋久。泪痕莫 滴牛衣诱。数天涯,依然骨肉, 几家能够? 比似颜多薄命, 更 不如今还有。只绝塞, 若寒难 受。廿载包胥成一诺① 盼鸟头 马角终相救。置此札,兄怀袖?" 其二云:"我亦飘零久。十年来, 深恩负尽,死生师友。夙昔齐 名非黍窃,只看杜陵穷叟。曾 不减,夜郎僝僽。②薄命长辞知 己别,问人生到此凄凉否?千 万恨, 为兄剖。兄生辛未吾丁 丑, 共此时、冰霜摧折, 早衰 **蒲柳。词赋而今须少作,留取** 心魂相守。但愿得,河清人寿。 归日急翻行戍稿,把空名料理 传身后。言不尽, 观顿首?"成 德,字容若,后改名性德。

城书既发,置其草于几,成见之,欢曰:"此河梁生别诗也③,弟当成先生之志。"言子父,为尽道地④,明日:"汝明日邀顾至内斋,吾亲语时之。"越日,顾入见,明后意之。"越日,顾入见,明与先生真逆,老夫愿一效棉薄。但先生,素不饮酒,今日能为君友事。今日能为君友请安者,老夫必有以极为强力。

① 包胥:楚国贵族。原名申包胥,又称王孙包胥。楚昭王十年(公元前506年)吴用子胥计攻破楚国,他到秦求救,在宫庭痛哭七日夜,终使秦发兵救楚。

② 僝僽:憔悴。

③ 河梁:桥。后用为送别之词。

① 道地:代人事先疏通,以留余地。

命。"顾径前请安,不稍逡巡①, 明改客谢曰:"老夫聊相戏耳, 不图先生血性热肠 至于此, 请放怀以待。"未几,吴果以明 力,得赐环归,归固不知其情, 顾亦不言也。"二人后以小隙失 睦,绝往来,而吴诋顾尤甚。明 知之, 亟具酒召矣。吴至, 即 前日见顾之内斋也,榜其左楹 曰:"顾某为吴某饮酒处。"榜 其右楹曰:"顾某为吴某屈膝 处。"吴见之大愕,及询得实, 请顾相见,长跪言曰:"生死骨 肉之恩,而以口舌之争喜之②, 兆骞非人类矣。"乃大哭。明命 进酒以饮二人,二人之交谊自 此益密。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

清世祖许恩养明太子

李自成既去燕西走,摄政

王多尔衮亟命吴三桂与英亲王 阿济格合军追击,而己则以明 太子手敕,赚之入都。

时太子已自三桂军中逸 出, 匿故内官杨玉外舍。越数 月, 见京师大局稍定, 玉乃为 太子易服,送之故嘉定伯周奎 府中。奎, 烈后父, 太子外大 父也。奎侄铎引太子入见故长 平公主,兄妹相对泣。奎具酒 食以献,举家行君臣礼。薄暮, 太子哭别而去。数日复至,公 方赠以锦袍。后又至,奎留宿, 教太子自诡姓刘, 为书生, 以 免祸及,否则即向官府究论。太 子不从, 奎遂以闻。捕下三法 司,刑部主事钱凤览勘问,传 讯内侍旧臣,花园内监常进节、 指挥官李时荫佥言此真太子, 故司礼王德化亦谓为真。观者

① 逡巡:徘徊。

② 辜之:背叛他。

数千,皆应声呼真太子。

及廷勘,太子言宫中事甚 悉,再召故锦衣官尝侍卫东宫 者十人证之,十人同声对曰: "真也。"独故贵妃袁氏及故晋 王执以为非是,遂下太子、玉、 讲节、时荫、德化及锦衣官十 人于狱。凤览上疏力争曰:"前 太子, 危地也, 何所觊觎而假 之?"① 于是凤览亦被逮下狱。 时京师商民皆具疏请释故太 子。又有宛平杨时茂者上疏,请 将时茂身肉剁为泥,骨砂成粉, 以赎故太子。顺天府民人杨博 等亦疏请留故太子以奉明祀。 疏上,悉留中。而故太子已先 一夜绞杀于狱中, 凤览暨玉等 十五人翌日同弃市②,时顺治 甲申十二月辛已日也。仍令内 院传论中外, 有以真明太子来 告者,太子必加恩养,来告之 亦予优赏。

清徐珂《清稗类钞》1986

年中华书局版

清世祖不罪尤侗

① 觊觎:非分的希望或企图。

② 弃市:杀头,抛弃尸首于 市。

③ 消渴疾:中医学病名。因口渴、易饥、尿多、消瘦,故名。按其症状不同,分为上中下三消。

目发皇,楚太子无劳谢客。谨启。"圣祖得书,见"赠之芍药"及"月宫""台洞"等句,以为大不敬,言于世祖,将加罪焉。世祖笑曰:"文人之文,兴到笔随,岂能有所顾忌!尤何乃胜国遗逸,杀之不祥。"圣祖默然。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

清世祖出亡为僧

玉琳禅师,与木陈上人齐名,皆顺、康间具善知识者,二人均尝承世祖召,谈禅宫掖。顺治庚子秋冬间,玉琳复奉诏入都,盖世祖秋狝热河,①马上忽若有悟,因遗人驰驿召玉琳。玉琳趋行在,世祖见之甚欢,参悟之际,机锋契合。一日世祖忽谓玉琳曰:"朕念释迦、达摩皆以王子之尊出家求道,自时

厥后,夐绝无继。② 朕欲奋起,远绍前徽③师以为何如?"玉琳皇恐对曰:"释迦、达摩,不过遐陬小国王子④岂足比我国之大,万乘之主!且陛下一念之坚,生生世世,为天下人主,护持佛法,其功德无量,尤不在成佛作祖下也。"世祖颔之。翌年,而有出走之事,盖其机已早动矣。

或曰,峨嵋山高峰,明季 有老僧,结茅庵居焉。终岁不 下山,不食不饮,惟默坐蒲团, 一小徒从之。徒日下山,买米 作炊,如是者十余年。一日,僧 谓曰:"汝善居此,我明日行 矣。"徒不忍师去,牵衣大哭。。

① 狝 (xiǎn): 古代秋天出猎的名称。

② **复** (xiòng): 通"迥"。远也。

③ 前徽:前人的美德。

① 遐陬:遥远的角落。

僧曰:"汝勿然。"袖中出画一 轴, 僧像也, 口鼻耳目悉具, 惟 无眉,曰:"我去后,越上二年, 汝下山寻我, 见人, 辄出画示 之。有为汝画眉者,我也。"遂 去。既而张献忠入川,杀戮殆 尽, 徒潜于山, 得免, 厥后世 祖入关,徒乃下山,遍觅天下 不得,展转十余年,乞食都中。 会世祖出猎郊外,徒不知为帝, 遽言所以。侍卫欲执送有司,世 祖上之,命出画观,诧曰,"此 人何无眉?"援笔添之。徒痛哭, 伏地称师, 具道僧嘱。世祖恍 然悟,寻与徒遁之普陀深岩中 云。

或曰,圣祖六巡江南,盖 探访世祖踪迹也。

或曰,世祖有妃,为冒辟 疆之姬人董小宛。世祖悼妃之 薨,厌弃人世,誓入山学佛,因 出亡至京西五十里之天台寺为 僧,以吴梅村有清凉山赞佛诗, 隐用双成故事为证,且愤太后 之下嫁摄政王也。今寺有蜡制 僧装之世祖像,戴宝冠,披黄 龙袍,大如人体,其面目骨格 与大内所藏世祖画像略同。像 左有碑,镌"天地不朽"四字。 圣祖屡幸天台寺,或锡扁额,或 锡金帛,可知此寺实为世祖遁 迹之所也。

或曰,杭州西湖罗汉堂塑像中,有一黄盖黄袍者,即世祖像,为圣祖南巡时所塑。且世祖出家,王大臣亦皆知之。当初出宫时,曾谓鳌拜曰:"他日新君践祚,朕必归而观礼也。"或曰,世祖出走之际,亲书遗诏,以常御玉班指镇于案。遗诏以十事自罪,谓不足以君临天下也。

或曰,世祖以顺治辛丑正 月初一日出走,而忌辰迟至初 七日者,以初一日出走后,仍 密令四出寻觅,至初七,卒不 可得, 乃发丧。

或曰,某家藏有钦天监刊 刻之顺治二十五六年时宪书。 殆以世祖出亡,颁布国中之时, 宪书虽用康熙年号,而宫中犹 用顺治年年号者,示不忍改元 之意也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

朱柏庐为学主敬

朱致一,名用纯,江苏昆山人。父集璜,诸生,贞太学,大兵下江东,城陷不屈死。致一惊焉,慕王衰攀柏之义①,乃自号曰柏庐,隐居味道,以出行,以主敬为程。其学确守程、朱,知兴程。长进,而一以主敬为程。长别行治法与为通家友,② 屡以帮问法与为通家友,② 屡以帮问学,答之曰:"窃观吾兄酬应人伦,微喜谐谑。谐谑虽无损大节,要非君子所宜为。何者?

① 攀柏:《晋书·王裒传》: "裒痛父非命,庐于墓侧。旦夕常至 墓所拜哭,攀柏悲号。泣著树,树为 之枯。"

② 通家:世交,姻亲。《宋书·颜延之传》:"妹适东莞刘宪之,穆 之子也。穆子既与延之通家,又闻其 美将任之。先欲相见,延之不往也。"

② 忽:不注意;不重视。如:
 忽略;忽视。

忽人之心,毕竟起于不自修,未 见自修之至而犹恐忽人者也。 此'允恭克让'所以为尧之 德,①'温恭允塞'所以为舜之 德也。"②

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

吴汉槎为师于塞外

转以为苦,卒以此致肺疾而终。 临殁时,语其子曰:"吾欲与汝 射雉白山之麓,钓尺鲤松花江, 挈归供镨,手采庭下篱边新磨 菰,付汝母作羹,以佐晚餐,岂 可得耶?"味其词意,若转不忘 塞外之乐也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

鰲 拜

康熙初,满大臣擅权专横, 以鳌拜为最。鳌氏本与内大臣

① 允恭克让:得到别人的同意和恭敬,事事能够让人。

② 温恭允塞:自己处理事情 温和恭敬,能得到别人的允许和接 受。

③ 脩脯:亦作"脯脩"、干肉, 旧时教学的酬金。

④ **侘傺无聊:** 失意的、无所依 靠的样子。

⑤ 溽暑:又湿又热,指盛夏的 气候。

索尼、苏克萨哈、遏必降同为 顾命四大臣, 意气凌轹, 人多 畏之。引其党班布尔善为大学 士,阿思哈为吏部尚书,马迩 赛为户部尚书, 噶褚哈为兵部 尚书,济世为工部尚书。四大 臣中,索尼老病,遏必降避其 凶焰,惟苏克萨哈以额驸子,① 入侍禁廷,承眷辅政,论世多 与鳌迁,积以成仇。会鳌行圈 地之令,旗民均不便, 鳌矫诏 遣贝子屯齐,②大学士苏纳海, 会同直隶总督朱昌诈、巡抚王 登联理其事。苏纳海等言:"旗 地待换,民地待圈,所在失业, 请停业。" 鳌遂坐以阻挠纷更, 均论死。苏克萨哈恐其迫己也, 奏请往守先帝陵寝,中有"如 线余息,得以生全。"二语,鳌 拟旨诘责,与其党班布尔善等, 诬以怨望, 构罪二十四款, 与 其子内大臣查克旦磔死。③ 清 帝知鳌与苏克萨哈有隙,不许。

鳌攘臂上前,强奏不休,坐如 议。④八年,鳌拿问拘禁,班布 尔善等俱立斩。按鳌氏当时威 权无匹,六部尚书,几尽党羽, 至一日间杀数大臣。在殿攘臂, 其不臣之状显著,其逆迹亦未 成也,幸矣。

> 侯官占灵后人**薑**斋《清外 史》

李二曲一再却荐

李颙,字中孚,陕西周至 人,学者称二曲先生。康熙癸 丑,陕督以隐逸荐,书八上,皆 以病为解。戊午,部臣以真儒 荐之,乃固称疾笃,至就卧于

① 额附:官名。皇后女儿、妃 嫔女儿及亲王女儿的丈夫均称额 附。

② 贝子: 爵位名, 位亲王、郡王之下。

③ 磔 (zhé): 酷刑,即分尸。

④ 坐:论罪。

床,使人昇之至行省,以示不起。及圣祖西巡,将召见,闻之,曰:"吾其死矣。"遂遣其子进所著《四书反身录》,圣御书"关中大儒"四字赐之。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

记蒲留仙

蒲留仙先生《聊斋志异》, 用笔精简,寓意处全无迹相,盖 脱胎于诸子,非仅抗手于左史、 龙门也。①

相传先生居乡里,落拓无偶②,性尤怪僻。为村中童子师,食贫自给,不求于人。作此书时,每临晨携一大瓷罂③中存苦茗,①具淡巴菇一包,⑤置行人大道旁,下陈芦衬,坐于上,烟茗置身畔。见行者过,必强执与语,搜奇说异,随人所知。渴则饮以茗,或奉以烟,

必令畅谈乃已。偶闻一事,归 而粉饰之,如是二十余寒暑,此 书方告蒇® 故笔法超绝。王阮 亭闻其名特访之,避不见,三 访皆然。先生尝曰:"此人虽风 雅,终有贵家气,田夫不惯作 缘也。"其高致如此。既而渔洋 欲以三千金售其稿代刊之,执 不可。又话人数请,先生鉴其 诚,令急足持稿往。⑦阮亭一夜 读竟,略加数评,使者仍持归。

① 左史:即《左传》。龙门:《史记·太史公自序》:"迁生于龙门,耕牧河山之阳。"后因以龙门为司马迁的别称。这里指司马迁的《史记》。

② 落拓:性情放浪,不拘小节。

③ 罂 (yīng):盛酒器,小口大腹。

④ 茗:茶。

⑤ 淡巴菇:烟草。据西班牙名 又译为"淡巴"。

⑥ 蕨 (chǎn): 完成。

⑦ 急足:急行传送信件的人。

时人服先生之高品,为落落^① 难合云。

> 《清朝野史大观》第5册卷 11 上海书店 1981 年版

年養尧幼时之师

年羹尧, 西征大将也。幼 傲岸异常儿,不肯读书。年搏 师,师遁去者三,以故人相戒 毋为年家儿师也。羹尧父忧之, 乃揭榜募师,久之无至者。一 日,有老者年近耳顺矣,②突造 谒羹尧父曰:闻公子缺师傅,愿 充其选也。" 羹尧父曰: "先生 美意,然儿不肖,师搏去者三 矣。"老者曰:"固闻之,然请 试之。"乃择日命拜师。沿俗成 礼毕,羹尧又自去。翌日,启 学又不来,顾在花园中运土泥, 植草木,老者又不命也。如是 者三阅月,老者无聊,闭户姑 取胡琴弹之,成声,忽羹尧破

门入内,请曰:"先生,我愿学 此也!"老者曰:"尔去玩乐也, 学此何为?"年不肯去,曰: "先生,我愿学此也!"固请之, 老者乃教之。不日成声, 学不 竟又去。一日,老者又取胡笳 吹之,有律,年又破门入曰: "先生,我愿学此!"老者曰: "此非尔可学也! 学之, 决不成 律也。"年曰:"先生,我愿学 此也! 先生试教之。" 老者又教 之。又不日成声,学未竟又去。 如是者累日矣, 年未尝往老者 读一日书也。一日,老者又闭 户戏习拳棒,忽年自牖窥之,③ 大喜,破门跃入曰:"先生,此 最好,我愿学也!"老者曰:

① 落落:形容孤独不群的样子。

② 耳顺:《论语·为政》:"六十而耳顺。"后世遂以"耳顺"为60岁的代称。

③ 牖 (yǒu): 窗。

"闻汝多力能斗,汝试为我召众 仆,与一斗,我观之。"年喜曰: "好,好!"遂召健仆十六人,人 执棍棒。年曰:"先生观之,吾 力健否?"举棍一挥,十六人齐 仰天倒。于是老者曰:"汝力健, 然敢与我一斗耶?"年曰:"何 不敢! 第吾胜, ①莫谓年家儿又 搏一师也!"老者曰:"且莫虑。" 两者遂斗。年忽疾呼曰:"先生 何往?"老者乃于其项背应曰: "我在兹。"则老者果以头枕年 颈上,年未知也。于是年曰: "先生,此必教我也!"老者曰: "尔顾玩去,学此何用也?"跪 而请曰:"先生必教我,我愿学 也!"老者曰:"固欲学耶?"年 曰:"固欲学也。"老者曰:"起, 起!"遂于床中出一卷书,授年, 曰:"汝固欲学耶,则读之。"年 曰:"吾欲学搏也,读此何为?" 老者曰:"搏,一人敌耳;读此, 则万人敌也。"年曰:"恶有

是!②先生欺我。此一卷纸,吾 以拇足指跌之可丈外矣,安有 万人敌也?"老者曰:"然则汝 不能学矣,汝去玩乐也。"年不 得己,乃曰:"吾即读此。"自 是书声朗闻斋外,邻人都知 年家儿读书也。三年,老者乃 辞其父曰:"公子可矣。老夫亦 更无所教,请辞去。"馈以千金, 老者不受,曰:"若公子异日成 就,岂千金值耶!老夫以傅技 无人,故不远千里也。"竟去。

> 《清朝野史大观》第3卷5 上海书店1981年版

年羹尧之骄

年大将军羹尧, 受宪皇帝

① 第: 只是。

② 恶 (wù): 哪里。

知遇,① 以平青海功,封一等 公,② 金黄服饰,三眼花翎,③ 四团 龙补①。其子年富,封一等 男; 其家奴魏之耀, 赏四品顶 戴,实为近世所无。年既承天 眷⑤,日渐骄迈,入京日,公卿 跪接于广宁门外,年策马过,豪 不动容。王公有下马问候者,年 颔之而已。至御前,箕坐无人 臣礼。⑥上皆优容之,⑦而年犹 不悟。至书"夕惕朝乾"为 "朝惕夕乾",语意干指斥,⑧, 故上决意诛之。籍没日,其家 蓄妇女旧包头数箧,⑨ 云欲作 绵甲者。又有刀剑无算。印命其 交将印干岳威信时, 年识三日 始付出。或云其幕客有劝其反 叛者,年默然久之,夜观天象, 浩然长叹曰:"事不谐矣!①"始 改就臣节。其降为杭州驻防防 御时,日坐涌金门侧,鬻薪卖 菜者皆不敢出其门,曰:"年大 将军在也。"其余威尚如此,实

近日勋臣所未有也。

清昭梿《啸亭杂录》卷9

- ① 宪皇帝:康熙皇帝玄烨。
- ② 公:爵位之一,下文"男" 也为爵位名。
- ③ 三眼花翎:花翎为孔雀翎 毛。清代官员的冠饰,有三眼、双眼、 单眼之分,是受朝恩大小的标志。
- ① 四团龙补:参见本书"四团 龙补褂"条。
 - ⑤ 天眷:指皇帝的器重。
- ⑥ 箕坐:坐时叉开两腿对着 人,是很无礼的坐态。
 - ⑦ 优容:宽容。
- ⑧ 夕惕朝乾:疑当为"朝乾夕 惕",原文有误。《易·乾》"君子终日 乾乾,夕惕若厉,无咎。",是说君子 整天健强振作,直到夜间还时时警 惕慎行,这样即使而临危险也可免 遭咎害。若将"朝乾夕惕"写成"朝 惕夕乾",与原意有违,雍正帝怀疑 是影射自己先隐忍而后夺权登位之 事。
 - ⑨ 箧 (qiè): 箱子。
 - ⑩ 无算:多得数不清。
 - ① 不谐:不顺利,不能成功。

年養尧之兵法

年羹尧征青海日,营次,忽传令云:"明日进兵,各人携板一片,草一束!"军中不解其故。比次日,遇塌子沟,①令各将束草掷入,上铺板片,师行无阻。盖番人方倚此为险,不意大兵骤至也。遂破其巢穴。

又年征西藏时,一夜漏三下,② 忽闻疾风西来,俄顷即寂。年急呼某参将,领飞骑三百,往西南密林中搜贼,果尽歼焉。人问其故,年曰:"一霎而绝,非风也,是飞鸟振羽声也。夜半而鸟出,必有惊之者。此去西南十里,有丛林密树,宿鸟必多,意必贼来潜伏,故鸟群惊起也。"其兵法之灵变,实不愧一时名将。

《清代野史》第8辑巴蜀书 社1987年版

年羹尧蓄连钱

> 清徐珂《清稗类钞》1984 · 年中华书局版

① 塌子沟:淤泥深坑。此为满语。

② 漏:古代滴水计时的器具。

年羹尧之死

雍正乙巳, 川陕总督太保 年羹尧以日月合璧五星连珠奏 贺,奉旨:"此本字体潦草,目 将朝乾夕惕写作夕惕朝乾、年 羹尧非粗心办事之人, 直不欲 以朝乾夕惕归之于朕耳。年羹 尧既不以此四字许朕,则渠青 海之功,亦在朕许与不许之间。 今降旨诘责, 年羹尧必推托患 病他人代书。夫臣子事君,必 诚必敬,陈奏本章,即他人代 为,乌有不寓目之理? 观此,年 羹尧自恃己功,显露不臣之迹, 其乖谬之处, 断非无心。着将 原本发还,令其明白回奏。"议 政王大臣旋奏:"年羹尧反逆不 道, 欺罔贪残, 弹章如邱山之 积,罪迹逾溪壑之深。臣等公 拟大逆罪五, 欺罔罪久, 僭越

罪十六,狂悖罪十三,专擅罪 六,贪婪罪十八,侵蚀罪十五, 残忍罪四,忌刻罪六,共犯九 十二大罪,请立正典型,以伸 国法。"奉旨:"年羹尧令自裁, 其父遐龄,弟希尧免死,子富 立斩,馀子十五岁以上发极边 充军,产入官。"

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

兔死狗烹

年羹尧之刚愎骄恣,固不学无术,然清廷以细故褫之,亦欲清廷以细故褫之,亦欲加之罪,何患无词也。至调任杭州将军,清廷欲先解其兵权,以便诛僇。年亦知,故不入京,又不到任,奏称在江南半途,静候纶音。君臣相疑,至此已成凶隙。唯清廷杀之,又斩其子,十五岁以上之子,又发极边充军,未免过甚。兹将

当时犯罪之由录之, 见清世宗 猜忌功臣之惨。雍正五年,川 陕总督太保年羹尧,以日月合 壁五星联珠奏贺,①旨:"此本 内字体潦草, 且将"朝乾夕 惕"写作"夕惕朝乾",② 年羹 尧非粗心办事之人,直不欲将 "朝乾夕惕" 归之于朕耳! 年羹 尧既不以此四字许朕,则渠青 海之功,亦在朕许与不许之间。 今降旨诘责,年羹尧必推托患 病,他人代书。夫臣子事君,必 诚必敬, 陈奏本章, 即他人代 写, 乌有不寓目之理? 观此, 年 羹尧自恃己功,显露不臣之迹, 其乖谬之处, 断非元心, 着原 本发回,令其明白回奏!"嗣议 政王大臣题奏,年羹尧反逆不 道, 欺罔贪残, 弹章如邱山之 积,罪迹逾溪壑之深,臣等公 拟大逆罪五, 欺罔罪九, 僭越 罪六,狂悖罪十三,专擅罪六, 贪婪罪十八,侵蚀罪十五,残

忍罪四,忌刻罪六,共犯九十 二大罪,请立正典刑,以伸国 法。旨:"年羹尧令自裁,其父 遐龄,弟希尧免死,子年富立 斩,余子十五岁以上,极边充 军,产入官。"

> 侯官占灵后人 蘆斎《清外 史》

蒋衡见德知祸

方年(羹尧)镇西安时,广求天下才士,厚养幕中。有蒋孝廉衡,应聘往。年甚爱其才,曰:"下科状头当属君。"盖年

① 日月合璧五星连珠:一种天体运行现象。日月合璧,指日月同升,出现于阴历的朔日。五星连珠,也叫五星聚,我国占代用以表示水、金、火、木、土五行星出现在天空同一方的现象。这两种现象不常发生,所以古人认为它是国家的祥瑞。

② 朝乾夕惕:终日勤勉谨慎。 不敢怠懈。

声势赫濯,① 试官皆不敢违故 也。蒋见其威福自用,骄奢已 极,告同舍生曰:"年德不胜威, 祸必至,吾侪不可久居此。"友 不听。蒋伪作疾发,辞归。年 赆以千金,②蒋辞不受,百金乃 受。归未逾时,年以事诛,幕 中皆罗其难。年素侈用,不及 五百金者,不登簿。蒋故辞千 金而受百。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

群言亦须辨真伪

康熙二十三年,两江总督 于清端公成龙,喜微服潜行,察 疑狱,求民隐。然奸人造言散 布,以倾怨家,或反失实,属 吏虽灼知而不敢言也。有布衣 程姓者,进见直言,且指自击 一二事为证。公悚然曰:"微子 言,吾安知人心刁诈若此耶!"

陈恪勤公鹏年守吴,亦喜微行。 有金狮巷富室汪姓两子, 以暖 昧事杀其师,贿通上下衙门,以 疑案结局。唯公不可利诱, 汪 遂重贿左近茶坊酒肆脚夫渡船 诸人,嘱其咸称冤枉。公察之, 众口如一,遂不深究。又刘家 浜富家乳妪,携一小孩,看稍 懈,忽不见。杀死城干,剥去 金珠衣服,缉凶无著。公夜出 查访, 遇醉汉曰: "此沈某杀 也。"次日,拿沈审问,沈极口 称冤。其实并无此事,略加刑 即释焉。孔子曰:"众好之,必 察焉;众恶之,必察焉。"善夫! 清钱泳《履园丛话》卷1

隆克多之无法

当清圣祖之弥留也, 受顾

① 赫濯 (zhuó): 显耀。

② 赆 (jìn): 赠人礼物。

命者,①唯隆克多一人承旨。世 宗嗣位,因与隆克多有此感情, 颇青眼。降由是挟势弄权, 无 论内外大臣,均婪索赃物。差 家人王五、牛伦,陆续索取揆 叙古玩银十四万两,满保、赵 世显、甘国宝、程光珠、张基 仁、姚让、年羹尧等金一千八 百两,银八万余两。又将行文 查问事隐匿,又私抄玉牒存家 中。②种种不法,经郡飞锡保议 奏,隆克多不敬罪五,欺罔罪 四,紊乱朝纲罪三,好党罪六, 不法罪七, 贪得罪十六。拟斩 立决,妻子入辛者库,③产没 官。旨隆克多免死监禁、子岳 兴阿革职。

> 侯官古灵后人**莨**斋《清外 史》

万季野手定明史稿

有明以来,谈道统者扬己

① 顾命:皇帝的遗诏。

② 玉牒:帝王族谱。

③ 辛者:罪人。

① 万季野: 万斯同 (1638 1702)清史学家。字季野,学者称石园先生,浙江鄞县人。黄宗羲的学生。康熙 17 年 (1678 年)被荐博学鸿儒,力辞不就。次年到北京,参加修撰《明史》,不署衔,不受俸,前后 19 年。

⑤ 庋 (guǐ): 置放; 收藏。

布衣参史局,不署衔,不受俸 为请,许之。遂手定《明史 稿》五百卷。时季野老矣,两 目尽废, 而胸罗全史, 信口衍 达,为徐门下士,才思捷敏,昼 则征逐朋酒,夕则晋接津要,① 夜半始归静室中。季野踞高足 床上坐,亮工就炕几前执笔,随 问随答,如瓶泻水。亮 [据纸 疾书,笔不停辍,十行并下,略 无罅漏。②虫稿之成,虽经数十 人手,而季野、亮工实尸之。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局

姜宸英死于科场

姜宸英为清朝大占文家, 因观书籍,遂就纳兰明珠之馆。 曹雪芹所撰《石头记》, 谓妙玉 以诵经而为贾府栊翠庵庵主, 即所以影射姜者。姜后以科场

案瘐死圜扉, 犹妙玉以清净女 儿身而遭盗劫, 作者其有余痛 存平。

某年,姜与李某同典顺天 说,贯穿成章。时钱亮工尚未 乡试。榜放后,落第者造为蜚 语,传播宫闱。顺治闻之大怒, 下姜于狱, 当时所传诵者, 只 一联云:"老姜全无辣气,小李 大有甜头。"

> 十二字置姜死地,则洪昉 思之"可怜一夜长生殿,断送 功名到白头",以此较之,尚云 幸事。

> > 清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

鄂文端戒弟侈泰

鄂文端公当国时, 其弟鄂

① 津要:亦作"要津"。水陆 冲要之地,比喻重要的职位。

② 罅漏:空隙和漏洞。

尔奇亦位跻正卿。①一日,公退朝过尔奇书斋,见陈设都丽,宾从豪雄,甫掀帘,②不入而去。 尔奇急诣兄问故。公庭立,责之曰:"汝记我兄弟无屋居祠堂时耶?今偶得志,而侈泰若是,吾知祸不旋踵矣。③尔奇跪泣谢罪,始已。……然卒为李已刻奏,以侈败,世方服公先见也。

《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

鲁亮侪辞官不受印

鲁字亮侪, 奇男子也。田文镜督河南严,提、镇、司、道以下受署惟谨,①无游目视者。鲁效力麾下。一日,命摘中牟李令印,⑤即摄中牟。宣鲁为微行,章大布之衣,草冠,驱驴入境。父老数百扶而道苦之,再拜,问讯曰:"闻有鲁公来代兵

令,客在开封知否?"鲁谩曰⁽⁸⁾: "若问云何⁽⁹⁾?"曰:"吾令贤,不忍其去故也。"又数里见儒衣冠者,簇簇然谋曰⁽¹⁾:"好官去可惜!何鲁公来,盍诉之⁽¹⁾?"或摇手曰:"咄⁽²⁾!田督有令,虽十鲁公奚能为?且鲁方取其官而代之,宁肯舍己从人耶?"鲁

① 跻 (jī): 登上。

② 甫: 刚刚。

③ 旋踵:旋转脚根,形容时间短暂。

④ 提、镇、司、道:提台、镇台、两司、道员,皆为清时官名。受署:接受部署。

⑤ 摘中牟李令印:摘取中牟李县令的官印。即革除李县令官职。

⑥ 摄:代理。

⑦ 微行:隐藏身分便装出行。

⑧ 谩 (mán): 含糊蒙混。

^{9.} 若问云何:你们问这是什么意思?

① 簇簇然:聚集在一起的样子。

îr 盍 (he): 何不。

¹² 咄 (duó): 呵叱声。

心敬之而无言。至县, 见李貌 温温奇雅,揖鲁入,曰:"印待· 公久矣。"鲁拱手曰:"观公状 貌被服, 非豪纵者, 且贤称噪 于士民, 甫下车而库 亏①, 何 耶?"李曰:"某滇南万里外人 也,别母游京师上年,得中牟, 借俸迎母。母至被劾,命也。" 言未毕, 泣。鲁曰:"吾暍甚②, 具汤浴我③。" 径诣别室, 且浴 且思, 意不能无动。良久, 击 盆水誓曰:"依凡而行者,非夫 也!"具衣冠,辞李。李大惊曰: "公何之?"曰:"之省。"与之 印,不受。强之曰:"毋累公。" 鲁掷印铿然,厉声曰:"君非知 鲁亮侪者!"竟怒马驰去。合邑 上民焚香送之。

至省,先谒两司, ,告之故。皆曰:"汝病丧心耶?以若所为,他督抚犹不可,况田公耶!"明早诣辕,则两司先在。名纸未投,合辕传呼鲁令入。田

公南向坐,面铁色,盛气迎之。旁列司、道,下文武十余人。睨鲁曰⑤:"汝不理县事而来,何也?"曰:"有所启⑥。"曰:"印何在?"曰:"李令。"田公于统,左右顾,曰:"李令。"田公于东,宁有是耶?"皆曰:"无之教公下笑,方有是耶?"皆曰:"无之教公下,对有狂悖之员,请公下,对有狂悖之员,请之弊,以惩余官。"鲁免冠,前,邻下后之。

① 甫:刚刚。下车:上任。

② 暍 (yè): 受暴热, 伤暑。

③ 汤:热水。

④ 谒:拜见。两司:布政使司和按察使司,合称两司。

⑤ 睨 (nì): 斜视。

⑥ 启:陈述。

⑦ 教敕 (chì): 教导和告诫。 亡素: 不经常。

⁸⁾ 裕:即鲁亮侪。亮侪为字, 名之裕。

一寒士,以求官故来河南,得 官中牟,喜甚,恨不连夜排衙 视事。不意入境时,李今之民 心如是, 士心如是, 见其人知 亏帑故又如是①。若明公已知 其然而令裕往, 裕沽名誉空手 归,裕之罪也;若明公未知其 然而令裕往, 裕归陈明, 请公 意旨,庶不负大君子爱才之心, 与圣上孝治天下之意。公若以 为无可哀怜,则裕再往,取印 未迟。不然,公辕外官数十,皆 求印不得者也。裕何人,敢逆 公意耶?"田公默然。两司目之 退② 鲁不谢,走出。至屋霤 外③,田公变色,下陛呼曰: "来!"鲁入,跪。又招曰:"前!" 取所戴珊瑚冠,覆鲁头,叹曰: "奇男子!此冠宜汝戴也。微 汝④,吾几误劾贤员。但疏去 矣⑤, 奈何?"鲁曰:"几日?"曰: "五日。快马不能追也!"鲁曰: "公有恩,裕能追之。裕少时能

日行三百里。公果欲追疏,请赐契箭一枝,以为信。"公许之。遂行五日,而疏还。中牟令竟无恙。以此鲁名闻天下。

清 袁枚《小仓山房文集· 书鲁亮侪事》

何义门请削门生籍

长洲何焯,字义门,康熙时拔贡,赐举人、进士,侍皇八子读。时尚书徐乾学、祭酒翁叔元方号召海内新进,何以数其门。会设太子讲官,以汤斌、尹泰、鄂棻、舒淑、黄与坚任之。汤荐候补道耿介。适朝廷下诏求言,灵台郎董汉臣上书指斥时事,下九卿议。执

① 帑 (tǎng): 库藏的金帛。

② 目之退:使眼色让他退下。

③ 霤 (lìu):屋檐滴水之处。

① 微: 若非, 假如不是。

^{5.} 疏:此指弹劾李县令的奏章。

政惶恐,与同列囚服待罪,汤 宣言于殿廷曰:"重言虽妄,无 死罪。大臣不言,小臣言之,吾 辈当自省。"明珠入告,以汤当 会议时,有"惭对汉臣"语,传 旨诘问。汤具疏引罪,耿亦以 疾乞休。于是翁叔元受要入旨, 与尹泰、舒淑、开音布并劾耿 实无病,汤妄荐。举朝多不平, 何致书于翁,请削门生籍,士 论快之。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

喜怒不定

清世宗之喜怒不定,不必他人言之,即世宗亦自知之,但性质如是,不能遽改耳。观其谕实录馆总裁张廷玉曰:"朕闻康熙四十九年《实录》内裁皇考谕朕,有'喜怒不定一语',朕曾奏曰:"臣侍皇父左右,时

蒙训诲, 实深感愧, 至'喜怒 不定'一语, 昔年蒙皇父训饬, 此十余年,皇父未曾降海,是 臣省改微诚,荷皇父洞鉴。今 年逾三十,居心行事,大约已 定。'喜怒不定'四字,关臣生 平, 仰恳圣慈将谕内此四字恩 免纪载, 随蒙仁皇帝传谕:'十 余年来, 实未见四阿哥有喜怒 不定之处,此语不必纪载。"今 朕 克承大统,一喜一怒,慎之 又慎,未敢轻忽,或尚有不足 之处, 愈见皇考知人之明。朕 仰遵庭训,时时体察,得以陶 镕气质, 皇考教诲之恩, 尤不 敢忘也。尔等可将前后情节,据 实添载。按此所谓知予莫若父 也, 虽孝子慈孙, 百世不能改 矣。

清侯官占灵后人薑斋《清外史》

为政不相师友

雍正间,朱文端公轼以醇 儒巡抚浙江,按古制婚丧祭燕 之仪,以教士民。又禁灯棚、水 嬉、妇女入寺烧香、游山、听 戏诸事。是以小民肩背资生,如 卖浆市饼之流,驰担闭门,默 默不得意。 台文瑞公夫后, 李 敏达公卫菇杭, 不禁妓女, 不 擒樗蒱①,不废茶坊酒肆,曰: "此盗线也,绝之则盗难踪迹 矣。"公虽受知于文端,而为政 不相师友, 一切听从民便, 歌 舞太平,细民益颂祷焉。人谓 文端是儒者学问,所谓齐之以 礼。敏达是英雄作为,所谓敏 则有功世。

清钱泳《履园丛话》卷1

雍正朝之两名人

饮如皋冒鹤亭家,见所藏 查声山写经图卷,题者数十人, 若毛西河、高江村、查初白等, 无一非康熙朝名流。最难得者, 揆叙与钱名世二人,皆获罪于 雍正,而凑合在一卷之中,可 宝也。

按揆叙为满大学士明珠之子, 词家讷兰性德之弟, 继其父为宰相。雍正恨其党于廉亲王,几正青宫而夺其皇位②,揆叙幸先死, 乃御书"不忠不孝揆叙之墓"八大字, 刻石立其墓前。阅近刻黔南丛书贵筑周渔璜起渭桐埜诗集, 杨恩元跋

① 樗蒱:赌徒。

② 青宫;太子所居之宫。太子 居东宫,东方之色为青,故称东宫为 青宫。

云: 先生有家书数通, 其后裔 今尚珍藏。有一函记在翰苑时 事云:"将转御史,掌院徐潮, 因先生考试浙闱不录其子,心 怀忌嫉,欲乘机排挤出院,赖 满掌院揆叙, 重其文学, 奏留 之,仍居原职。而揆叙始终谓 留周之举,实与徐掌院同意,君 子也"云云。夫徐潮世称名臣, 谥文敬, 李次青先正事略极推 重, 揆叙则世宗诋为不忠不孝。 者,徐蔽贤而揆知人,洵稗史 足微也。

钱名世,字亮工,江苏武 进人,以探花及第,有才名,其 佳作在江左十五子诗中,宋牧 仲抚吴时所刻也。年羹尧抄没 时,发见名世赠年羹尧诗,有, 分陕旌旗周召伯, 从天鼓角汉 将军。"之句,雍正阅之,大为 震怒,革名世职,驱逐回籍,交 地方官严加管束;又命廷臣各 赋诗痛骂之, 亲定甲乙, 以赠 检讨日, 值世宗初政, 上封事

其行。鹤亭官京师时,曾见一 殿本,雕写极工,宣纸印题曰: "御制钱名世", 其第一名诗有 云:"名世意同名世罪,亮工不 减亮工奸。" 所谓"竟同名世 罪"者,谓戴南山(名名世)以 滇南文字狱被诛; 所谓"不减 亮工奸"者,亮工为周栎园名 (栎园列入贰臣传中),为闽都 所 参, 曾入刑部狱也。又书 "名教罪人"四字制匾,命名世 奉归,悬之厅事。每月朔望,常 州知府、武进知县, 亲往审视, 如不悬挂者,白督抚奏明治罪, 真喜怒以为儿戏也。"御制钱名 世"在北京遍访不得,藏书家 亦戡知者。

刘禺生《世载堂杂忆》

孙喜淦之胆

太原孙家淦, 性戆直, 官

三: 曰亲骨肉, 曰停捐纳, 曰 罢西师。世宗大怒, 召王大臣 示之, 责掌院学士曰: "尔翰林 乃容此狂士耶?"学士叩头谢。 大学士朱轼在侧,曰:"此生诚 狂,然臣服其胆。"良久,世宗 笑曰:"朕亦不能不服其胆。"立 召对, 授国子司业。引见教习, 不称旨,孙坚持之,世宗怒曰: "汝能保此曹不以贪墨败 乎?①"曰:"愿保。"世宗掷笔 令书状,孙执笔欲下,侍卫呵 曰:"汝敢用御笔平?"孙悟,奉 笔上,免冠顿首,曰:"上用笔, 臣不敢捉。"世宗曰:"尔固犹 知有君父乎!"命锁交刑部,大 不敬论斩。后释,降银库行走。

候官古灵后人藍斋《清外 史》

赵清献折狱

浙闽总督铁岭赵清献公廷

① 贪墨:贪财好贿。墨,不洁之意。

② 折狱:判案。

② 摘发:揭露隐恶。

③ 簝 (liáo): 盛肉竹器。

④ 器 (jiào): 大声呼喊。

⑤ 瞽 (gǔ): 瞎眼。

⑥ 遮:拦住。

⑦ 鞫 (jù) 章讯。

夏大旱,山中人相惊以旱魃①, 颓颜赤腮②,绛衣冠③,猝入人 家。壮者逸,弱者匿,魃去而 财物空矣。公曰: "吾当儴 之①。"密戒逻者分伺揜捕⑤, 果获暴卒伏法焉。

> 《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

张清恪禁止馈送檄

"一丝一粒,我之名节;一厘一毫,民之脂膏。宽一分,民受赐不止一分;取一文,我为人不值一文。谁云交际之常,廉耻实伤! 傥非不义之财⑪,此物何来?"此仪封张清恪公任督抚时禁止馈送檄也。质确如古谣词。一命已上⑦,当奉为金绳铁矩⑧。

《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

于清端之廉俭

有清贤臣,必以于清端为清廉第一。罗城非人所居,即王愷、石崇到此,岂复能豪举?公之得力在动心忍性,不必以俭德称也。自江防迁闽臬,舟将发,趣人买箩葡至数石⑨人笑曰:"贱物耳!何多为?"公曰:"我沿途供馔赖此矣。"其

① 旱魃 (bá): 传说中造成旱灾的神。

③ 绛 (jiàng): 大红色。

④ 禳:除灾。

⑤ 揜 (yǎn): 掩藏。

⑥ 傥 (tǎng): 倘若。

⑦ 一命:周制,官职自一命至 于九命。天子之下士,公、侯、伯之 士,子、男之大夫,皆为一命。后世 泛指官职微末的官吏。

⑧ 绳:准绳,标准。

⑨ 趣 (cù): 催促。

· 自北直掛江宁也, 与幼子赁驴 车一辆,各袖钱数十文投旅舍, 未尝烦驿递公馆也。在制府署, 日惟啖青菜①, 江南人或呼为 "于青菜"。仆从无从得茗,则 日采衙后槐叶啖之,树为之秃。 诸子冬衣褐,或木棉袍,未尝 制一裘。官楚时,长公子将归, 署中偶有酶鸭,刳半与之②,民 间有"子公豆腐量太狭、长公 临行割半鸭"之谣。公卒之日, 僚吏见床头敝笥中,惟绨袍一 袭靴带二事③, 瓦瓮中粗米数 斛盐豉数器而已④。公之贤不 仅以廉俭见⑤,特公之清操苦 节,夷险一致⑥,尤为人所难 能。

> 《清朝野史大观》第 3 册卷 5 上海书店 1981 年版

叶天士轶事

雍乾间,吴县叶天上名桂,

① 啖 (dàn): 吃。

② 刳 (kū): 剖开。

③ 一袭:一套。二事:二件。

④ 豉(chǐ): 用豆类发酵制成的佐料。秦汉以来始有豉。

⑤ 不仅以廉俭见:是说除此·以外卓有政绩。

⑥ 夷险:平安与危难。

⑦ 遘 (gòu): 遇到。

⑧ 舆:轿子。

桥下天医星过去。"真人许之。 而是日是时天士小舟适从桥下 过去。城内外遂喧,传天士为 天医星矣。

天士宿学虚心,为一时之 冠。其老母病热而脉伏,甚似 寒证。天士审证立方,其难其 慎,中夜独步中庭,搔首自言 曰:"若是他人母,定用白虎 汤。"其邻叟亦行医者,窃闻之, 次早到门献技用白虎汤,一剂 而愈,其名顿起,而不知其出 于天士也。

一日,徒步自外归,骤雨 道坏,有村夫素识天士,负以 渡水。天士语之曰:"汝明年是 日当病死,及今治尚可活。"村 夫不之信。届期疡生于头,舁 至天士门求治①。与金遣之, 曰:"不能过明日酉刻矣。"已 而果然。

又尝肩舆行乡村间,适有 采桑少妇,天士令舆夫往搂抱 之,桑妇大怒晋^②,其夫亦扭舆 夫殴打。天士从旁解之曰:"此 妇痘疹已在皮膜间,因火盛,闭 不能出。此我设法激其一怒,今 夜可遽发,否则殆矣。"已亦果 然。

有木湊富家儿病痘闭,念 非天士不能救,然距城远,恐 不肯来。闻其好斗蟋蟀,乃购 蟋蟀数十盆,贿天士所厚者诱 以来。出儿求治,天士初不明, 所厚者曰:"君能治儿,则蟋蟀 皆君有也。"乃大喜,促具新洁 大桌十余,裸儿卧于上,以手 展转之,桌热即易,如是殆 遍③,至夜痘怒发,得不死。

有外孙甫一龄④, 痘闭不 出, 抱归求治。天士难之, 女 愤甚, 以头撞曰: "父素谓痘无

① 昇 (yú): 抬。

② 署 (lì): 骂。

③ 殆:几乎。

④ 甫: 才。

死证,今外孙独不得活乎?请先儿死。"即持剪刀欲自刺。天士不得已,俯思良久,裸儿键之空屋中①,自出外与博徒戏。女欲视儿,则门不可开,遣使数辈促父归,博方酣不听,女泣欲死。至深夜归,启视则儿痘遍体,粒粒如珠。盖空屋多蚊,借其噆肤以发也②。

邻妇难产数日夜,他医业立方矣。其夫持问天士,为加梧桐叶一片,产立下。后有效之者,天士笑曰:"吾前用梧桐叶,以是日立秋故耳,过此何益?"其因时制宜之巧如此。

某公子生二十余年,素席 丰厚③,父为某省制军。是秋登 贤书④,贺者盈门。公子两目忽 红肿,痛不可忍,延天七诊之。 天士曰:"目疾不足虑,当自

后七日内,足心必生痛毒,一 发而不可治。"天士平日决死生 如烛照,不差累黍⑤,公子闻是

① 键:门闩。此作动词用。

② 噆 (zǎn): 叮咬。

③ 素席:指一向所凭借的物质生活条件。席,凭借。

④ 登贤书:指科举时代乡试中式。

⑤ 累黍:指数量微小。累,通 "絫(lěi)"。《孙子・算经》:"称之所 起于黍,十黍为一絫。"

痛,虽日服灵丹,庸有效乎?" 公子笑而厚酬之。以医致富。然 性好嬉戏,懒出门,人病濒危, 亟请不时往①,由是获谤。然往 辄奏奇效,故谤不能掩其名。以 高寿终。

> 《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

纯皇后之贤德

孝贤纯皇后富察氏②,文 忠公之姊也。性贤淑节俭,上 侍孝圣宪皇后,恪尽妇职。正 位中宫,十有三载,珠翠等饰, 未尝佩戴,惟插通草织戎等花, 以为修饰。又以金银线索缉成 佩囊,殊为暴殄用物,故岁时 进呈纯上帝一位。 被缉为佩囊③,仿诸先世关外 之制,以寓不忘本之意,崩于 每加敬礼。后从上东巡,崩于 德州舟次。纯皇帝深为哀恸,故 于文忠父子恩宠异常,实念后 之德也。

清昭梿《啸亭续录》卷1

胡长龄以名得大魁

胡印渚,名长龄,乾隆朝, 大魁天下。殿试时,胡卷本在 呈进十本之末,时高宗春秋高, 视胡名,笑曰:"胡人乃长龄 耶?"遂置第一。

时和珅当国,胡会试时出和门下。胡本名士,重气节,谂和不法状,不趋谒,和衔之。胡为翰林十年,未得一差,典鬻殆尽④,其友悯之。适和寿辰,友以乌鳜墨仿胡体⑤,书一联

① 亟 (qì): 屡次。

② 纯皇后:乾隆皇帝之妻。

③ 建键 (méng róng): 细毛。

④ 鬻 (yù): 卖。

⑤ 乌鳚墨 (zé): 墨鱼身上的 黑或一种墨的名字。

为和寿,又丐某侍郎致意曰: "胡贫且病,衣服不完,不能趋 贺。"和笑曰:"胡蛮子贫乃至 此耶?"阅数日,遂拜山东学政 之命。

友又乌鳅墨书一刺,瞰和 之亡而往谢焉,胡始终不知也。 后和珅事败,籍其家,朝臣中 难胡无片纸只字,盖乌鳅所书 字,经岁即脱,联字澌灭久矣, 由是胡为仁宗所重,累迁至礼 部尚书。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

章实斋为史学大宗

· 才、学、识三长,得一不易,而兼三尤难。唐刘知几《史通》扬榷古今,褒贬传记,为千古不刊之书。后之继武者,当推会稽章学诚之《文史通义》。命名仿《史通》,而《史

德》、《史释》诸篇,且为《史通》所未及。《方志》之学,仿《春秋》、《梼杌》而成书。《校雠》之篇,非扬雄、刘向、郑樵不能胜任。条分缕析,矩迭规重,多为前贤所未发,世所由推之为史学大宗也。学诚,字实斋。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

章实斋得史裁

章实斋尝修《永清县志》,苏州叶廷琯谓其思精体大,深得史裁。如职官、选举有表,年经事纬,先后不紊。又有《士族表》,以澄流品而劝睦姻。舆地、水道有图,开方计里,形势了如。又有《建置图》,但详制度而略景物。至于《列女传》,尤极匠心为之,但有一节可书,片言为则,无不描摹譬

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

戴震问周宋相去时代

戴东原,名震,幼入塾,塾师授以《大学》章句,一日,读至"右经"一章,质于师曰:"曾子何以知为孔子言而述之,门人又何以知为曾子之意而记

之?"师曰:"朱子所言也。"戴曰:"朱子何时人?"师曰:"南宋。"戴曰:"曾子何时人?"师曰:"东周。"戴澄思有顷而又问曰:"周、宋相去若干年矣?"师曰:"约二千年。"戴曰:"时代相距若此之远,朱子何以知其然而云尔?"师默然。

清徐珂《清**稗**类钞》1986 年中华书局版

戴震为本朝儒者

德清戴子高明经望,尝与 仁和谭复堂大令献评陷戴东 原,谓为本朝儒者第一。谭不 答,盖目之为第二流也。东原, 名震,休宁人,乾隆时翰林院 庶吉士也。

清徐珂《清稗类钞》1986

① **臀**数 (qǐng kài): 咳嗽。引 申为言笑。

② 猥滥:又多又乱。

年中华书局版

皇子隆重师傅

国朝家法, 皇子皇孙无不 于六岁就外傅, 非若明季诸臣 之常以皇子出阁读书为请也。 上书房在乾清门之东北向,卯 入申出,攻《五经》、《史》、 《汉》、策问、诗赋之学, 虽穷 寒盛暑不辍。旧例,皇子初就 学见师傅,彼此皆长揖。徐元 梦于康熙癸酉以原任侍讲入 直,佟渊若于戊寅以检讨入直, 日教书,日课读,尚无师傅之 称。其居处为南薰殿西长房兆 祥所咸福宫,亦无上书房之名。 雍正纪元,谕:"诸皇子入学之 日,与师傅预备杌子四张、高 桌四张,将书籍笔砚安设桌上。 皇子行礼时,尔等力劝其受礼。 如不肯受,皇子向座一揖,以 师儒之礼相敬。如此,则皇子

知隆重师傅,师傅等得尽心教导,此古礼也。至桌张饭菜之 预备,亦须竭诚尽礼,毋或稍 间。"

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

戴简恪轶事

戴简恪公敦元,官刑部尚书。一日大雪,公著雨罩,手抱文书,步至街衢,呼驴车乘之,御者不知公为谁也。及至署,隶役呵殿而入。公下车去雨罩帽,露珊瑚顶,御者大惊,将弃车而逃,公强留与之钱而去。都中谓之"驴车尚书"。卒之日,乡人往视之,敝衣露肘,布衾一袭①,其俭德为不可及云。

《清代野史》第8辑巴蜀书 社 1987年版

① 袭:套。

叶孟两公之清介

乾隆间福州叶毅蕃宫詹, 以儒林丈人屡司文柄①、廉勒 尽职,至老不衰。督道学时,诸 城刘文正公适奉使至, 见公喜 曰:"吾见馆阁诸君一出学差, 无不面丰体胖。今君如此清 癯②,半为校十清勤③,半为官 厨冷淡,不愧为吾门下土矣。" 在粤西时, 值乙, 西科选拔之期, 有某牛为巨公婿④, 挟权要人 手书, 谆谆相托。得书立焚之, 不置一词。榜出,其人竟不 与⑤,阁属翕然⑥。……在安徽 时,年近七旬。大省卷帙繁多, 而无一篇不过目。尝夏夜校阅, 尽屏仆从,惟留一幼童在身后 挥扇。忽扇风灭灯,饬僮取 火⑦。宫詹每阅卷必据大几⑧, 将卷居中央,取者置左,不取 者置右。灯灭, 宫詹以两手压

两边卷,突暗中有一卷飞压左 手之背。及灯至,覆阅之,其 文实不佳,乃将此卷另行批抹, 遍示幕客而不言其故,署中惊 以为神。平生凡四任学政,皆 弊绝风清······。

闽省出为学政者,不一人; 而清操隽望^⑨,则惟宫詹与孟 瓶菴吏部,为伯仲之间。吏部 督学四川时,总督某,广纳苞 苴^⑩。值其寿辰,公书楹联为 祝,不受。公以已署双款为言,

① 丈人:老人。

② 癯 (qú):瘦。

③ 校士:学官。

④ 巨公: 权贵之人。

⑤ 不与: 不列榜名。与,参与其间。

⑥ 翕然:一致。此指一致称赞。

⑦ 饬 (chì); 命令。

⑧ 几 (jī):矮桌。

⑨ 隽 (jù): 才智出众。

① 苞苴 (bāo ju): 馈赠的礼物。

> 《清朝野史大观》第3册卷 6上海·书店1981年版

方恪敏片言回天

乾隆某年春,上巡畿甸①。 突有村民犯跸②,手携兵器,为 扈从侍卫所格③,立被执。诘 之,曰:"直棣人。"上震怒曰: "朕每年春秋两巡,累及近畿百 姓,固应怨我。然两次所蠲免 钱粮亦不少④,竟不足以生其 感乎!是殆有主之者矣。"时总督方恪敏公已于卡伦门外接驾,一闻此事,飞骑追上,飞骑追上,而乘舆已前行。公疾趋,伏夷时已:"臣方观承子也。"上闻,群舆⑥,即传军机大臣而乘,即传军机大臣位为,即传军机大臣位为,即至强争自然不错。"上军,自是位为,即交尔等自然不错。"上军,即交尔等自然不错。"上部一次,即交尔可。"军机大臣。即日在行帐时,即位,即日在行帐中,即位,是给人,不知道,即以为一个。

① **畿**(ji):京城管辖之地。甸:郊外。

② 跸 (bì): 帝王出行时开路 清道,禁止通行。

③ 格:阻隔。

④ 蠲 (juān): 免除。

⑤ 方观承:即方恪敏,恪敏为字,观承为名。

⑥ 甫: 刚刚。

定案。当是时,众情危惧,不知此案如何株连,乃以恪敏公片言回天,其事骤解,如浮云之过太虚。真所谓仁人之言,其利溥哉①!

《清朝野史大观》第3册卷6上海书店1981年版

人相奇缘

卫。洊擢副都统,遂迁侍郎,在 军机大臣上行走,尊宠用事。旋 由尚书授大学士。盖自乾隆四 十二年以后,享用益专。其子 丰绅殷德,复指尚公主,而权 势愈董灼矣。性贪黩无厌,微 求财货, 皇皇如不及。都抚司 道畏其倾陷,不得不辇货权门, 结为奥援③。高宗英明,执法未 尝不严,如国泰王曾望、陈辉 祖福崧、伍拉纳浦霖之伦,赃 款累累,屡兴大狱,侵亏公帑, 钞没赀产,动至数十百万之多, 为他代所罕睹。其始未必皆和 珅之党, 迨罪状败露, 和珅不 能为力,则亦相率伏法。然诛 **殛愈重,而贪风愈甚,或且惴** 惴焉,惧罹法网,惟益图攘夺 刻剥, 多行贿赂, 隐为自全之

① 溥 (pǔ): 广大, 普遍。

② 解人:见识高明能通晓人意之人。

③ 奥援:靠山。

地。非其时人性独贪也,盖有 在内隐为驱迫,使不得不贪者 也。当是时,阿文成公以元勋 上公首相, 为枢府领班, 然十 余年中,常奉命出赴各省治河、 赈灾、查案,席不暇暖。和珅 益得潜窃魁柄,行文各省,凡 有褶奏,并令具副封先白军机 处。专政既久, 吏风益坏, 酿 成川楚之变。和珅复任意稽压 军报,并令各路统军将帅虚张 功绩,以邀赏叙,而和珅亦得 晋封公爵。日于核算报销,勒 索重贿,以致将帅不能不侵剂 军饷,教党愈剿愈多,几至不 可收拾。嘉庆四年,正月初三 日, 高宗龙驭上宾, 和珅被言 路广兴王念孙等列款纠参,初 八日夺职下狱,十八日赐和珅 自尽, 厥后节次查抄家产。定 亲王珅恩奏呈, 查出正珠朝珠 一挂。仁宗闻之, 谓正珠朝珠 为乘舆服用珍物, 岂臣下所应

收藏,深为骇异。定亲王奏称: 曾询之和珅家人, 供称和珅日 间不敢带用,往往于灯下无人, 私自具挂,临镜徘徊,对影谈 笑,其语言声息甚低,家人亦 不得闻悉。谕旨,此等形状,竟 有私谋为不轨之意。若此事败 露于正月十八日以前,即不凌 迟处死,亦当以大辟。①今已赐 自尽, 珅逃显戮, 姑免磔尸。伊 子丰绅殷德,著革去伯爵,常 给散秩大臣衔, 当差行走。縣 恩等能细心查出, 使和珅逆迹 不至掩履, 办理其为认真, 均 著交部议叙。未几,广兴由给 事中擢左副都御史, 旌其纠和 珅之功也。而和珅在嘉庆三年 以前,用事二十余年,竟未一 挂弹章, 唯乾隆间, 御史曹锡 宝劾其家人刘全,借势招摇,家 资丰厚。高宗派大臣杳复,皆

① 大辟:死刑。

曰无之,曹锡宝奉严旨诘责。此 行时已卒,仁宗特旨,赠左副都 御史。

清薛福成《庸庵笔记》卷4

和珅之家财

和珅用事二十余年,至嘉 庆三年以前,未尝一被弹劾。乾 隆间,御史曹锡宝虽尝一劾其 家奴刘全藉势招摇,家资丰厚, 然廷闻查勘,以风闻无据覆奏, 锡宝坐妄言①,被诘责。

及嘉庆四年正月三日,高 宗崩,而和珅始为御史广兴、给 事中广泰、王念孙等所劾,即 日夺职下狱,寻赐自杀。其家 财先后抄出,值八百兆两有奇。 甲午、庚子两次偿金总额②,仅 和珅一人之家产足以当之。 政 府岁入七千万,而和珅以二十年之宰相,其所蓄,当一国二十年岁入之半额而强。虽以法

国路易第十四,其私产亦不过 二千余万,四十倍之,犹不足 以当一大清国之宰相云。

> 《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

和珅之贪黩

和珅伏诛时,谕旨谓其私取大内宝物③,此实录也。当孙士毅归自安南,待漏宫门外④,与和珅相值⑤,珅问曰:"公所持何物?"士毅曰:"一鼻烟壶耳。"索视之,则明珠一颗,大如雀卵,为雕琢而成者。珅赞不绝口,曰:"以此见惠,可乎?"

① 坐:获罪。

② 甲午、庚子两次偿金:指马 关条约和辛丑条约清政府两次对外 赔款。

③ 大内:皇宫。

④ 待漏:百官事先集于殿庭 等待上早朝叫"待漏"。

⑤ 相值:相遇。

士毅曰:"昨已奏闻矣,少选即当进呈,奈何?"珅微哂曰①: "与公戏耳!公何见小若是!"阅数日,复相遇直庐②,和珅语士毅:"昨亦得一珠壶,不知视公所进奉者,为若何?"持示士毅,即前日物也。士毅方谓由大内转颁,徐察之,实无其事,乃知和珅出入宫禁,遇所好者径携之出,不复关白也③。其得宠之专如此。

宫中某处陈设有碧玉盘,径尺许,高宗所钟爱者。一日,为七阿哥所碎,其弟成亲王曰:"盍谋诸和珅④,必有以策之。"于是同诣珅,述其事。珅故作难色,曰:"此物其人间明,失声哭。成邸知珅意所在,因相至解处与耳语。良久,珅乃许之,谓七阿哥曰:"姑归而谋之,成否,未可必。明日当于某处相见也。"及期往,珅已先在,

出一盘相示,色泽尚在所碎者上,而径乃至尺五寸许。成邸兄弟感谢珅不置⑤,乃知四方进物,上者先入珅第,次者始入宫也。

江苏吴县有石远梅者,业贬珠。恒怀一小箧®,锦囊缦里,赤金为丸,破之则大珠。 重者一粒值二万金,张者值万金,最轻者犹值八千金。 看。重者一粒值二万金,张者值万金,最轻者犹值八得。 一大争购之,惟恐不中。 一大争购之,惟恐不中堂也。" 中堂每晨起,恒服珠,故已之少遗。 时,过目即记,虽一了不少遗忘。 张之旧者与穿孔者,积 皆无效。故海上采珠之人,不

① 哂 (shěn): 讥笑。

② 直庐: 值宿的处所。

③ 关白: 禀告。

④ 盍 (hé);何不。

⑤ 不置:不停。

⑥ 箧 (qiè): 小箱子。

惮风涛。今日百货, 无如奇物 之奇昂者也。

> 《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

和珅束手受缚

丙辰元月上既受禅, 和珅 以拥戴自居,出入意颇狂傲。上 待之甚厚①, 遇有秦纯庙者②, 证其代言, 左右有非之者, 上 曰:"朕方倚相公理四海事,汝 等何可轻也?"珅又荐其师吴稷 堂省兰与上录诗草,觇其动 静③。上知其意,吟咏中毫不露 圭角④,故珅心安之。及纯庙崩 后,王黄门念孙、广侍御兴等 先后劾之⑤,上立命仪、成二王 传旨逮珅,并命勇士阿兰保监 以行, 珅毫无能为。控制上相, 如缚庸奴,真非常之妙策。恭 读《味余书室稿》中《唐代宗 论》有云:"代宗虽为太子,亦

如燕巢于幕®,其不为辅国所 谗者几希⑦。及帝及位,若苟正 辅国之罪,肆诛市朝,一武夫 力耳!乃舍此不为,以天子之 尊,行盗贼之计,可愧甚矣!" 乃知睿谋久定于中矣。

清昭梿《啸亭杂录》卷10

管韫山折和珅

武进管韫山侍御,名世铭, 以户部主事入直军机处,受知 于阿文成。时和珅任枢密,赫 奕冠一时[®],管时持正论折之。

① 上,指嘉庆帝。

② 纯庙,指太上皇乾隆帝。

③ 觇 (chān): 窥视, 试探。

④ 圭角: 圭玉的棱角, 意即锋 芒。

⑤ 劾 (hé): 弹劾, 揭发检举。

⑥ 燕巢于幕: 燕子在幕下筑巢,比喻形势危险。

⑦ 几希:少有。

⑧ 赫奕:显耀盛大的样子。

和屡欲中以危法①,赖文成保 全之。管既传补御史, 文成虑 其以言贾祸,乃面奏,"军机章 京唯管世铭一人谙练故事,下 笔敏捷,世铭去,无继之者,请 以御史仍留军机处行走。"故 事,军机传补御史,即退出首 庐②, 若留,则不得上疏奏事 也。管未引见时,已草疏数千 言,备论和奸状。引见归,急 缮摺,将于明日上之,而仍留 军机处之命已下矣,管大失望。 泊入直, 谒文成, 犹侘傺不 平③,文成慰之曰:"报称有日, 胡亟亟以言自显乎! 且和相得 君专,一疏不足以仆之,则适 以取祸, 无补于国事也。留有 用之身,图异日之报,不亦可 平?"管乃稍稍自晦。及文成慕, 管旋亦下世, 距和之败数月而 E.

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

甘庄恪廉直

甘庄恪汝来③,吴江人。少任涞水令,有德政。时有御前侍卫某,往放御鹰,蹂躏田苗,公即命锁至庭,大杖数十。大吏闻之,惊曰:"某令疯耶?"因共劾之。圣祖笑曰:"不畏强梁⑤,真民父母也。"因擢其官。后迁至吏部尚书。乾隆初,纯皇坚意复三年丧,诸臣莫详其制。公时任礼部,依据经注,参定大礼,繁俭当理,后皆遵之。

后暴薨于署, 同事者为相

① 中以危法:用极高的法律 迫害。

② 直庐:古代官员值宿所住的屋子。直通信。

③ 侘傺失意的样子。

④ 甘汝来:清代名臣,谥庄 恪。

⑤ 强梁:凶暴。

清昭梿《啸亭杂录》卷10

赵瓯北著廿二史劄记

赵翼撰《廿二史劄记》之初,自言不能研究经学,惟历代史书事显而义浅,便于流览,于是取为日课,有所得,辄记于别纸,有稗乘脞说与正史歧误者②,不敢遽记为得间之奇。

修史时此等记载,无不蒐入,史 局弃而不取,必有难以征信之 处,今反据以驳正史,不免为 有识者所讥。钱大昕闻而赞之, 谓为论古特识。翼,字瓯北,阳 湖人。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

刘文正却千金

刘文正公统勋久居相位,颇为高宗所倚任。尝有世家子任楚抚,岁暮,馈千金。刘呼其仆入,正色告之曰:"汝主以世谊通问候,名甚正。余承乏政府③,尚不需此。汝可归告汝

① 讷亲:清朝大臣。

② 稗乘脞说:来自《稗乘》的错误记载。

③ 承乏: 所任职位一时无适 当人选,暂由自己来充数。旧时在任 官吏常用的谦辞。

主,留赠故旧之贫窭者①。"有 赀郎昏夜叩门,拒不见。翌晨 至政事堂,呼之至,责之曰: "昏夜叩门,贤者不为。汝有何 禀告,可众前言之。虽老夫过 失,亦可箴规②。"其人嗫嗫而 退。薨时,高宗亲奠其宅,门 阊湫隘③,去舆盖然后入。上归 告近臣曰:"如刘统勋者,方不 愧真宰相,汝等宜效法之。"

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

刘文正督河工除弊

刘文正以宰相督中州河 工。一夕,出馆舍,微行河干④, 见乡民舆送秫稭者数十辈⑤, 俱露宿河干,人牛皆饥疲莫能 兴,老少相对泣。异而询之,则 对曰:"吾等皆某县民也,去此 三日程,奉县官檄,输送秫稭 至此,而收料某委员每车索钱 数缗⑥。钱不出,料不入。吾辈 窭人⑦,安所得钱?淹留已将旬 日,所赍已罄⑧,即欲逃归,亦 不可得。是以泣耳!"公闻字, 疑信参半,乃语之曰:"吾亦来 输料者,与某官手下人素相代则之。"乃驱其一车去,至料厂, 证某委员处。某见其面目光, 衣履鲜洁,疑为乡间富室也,乃 倍索钱十余缗。公略与辩,和 大怒,令从者以鞭笞驱之自,知 和相官持令箭缚某委员至,

① 贫窭:贫寒。

② 箴规:规谏劝戒。

③ 湫隘:低下狭小。

④ 微行:隐藏身分便服出行。 河干:河岸。

⑤ 舆:车。

⑥ 缗 (mín): 成串的钱, 一千 文为一缗。

⑦ 窭 (jù);贫寒。

⑧ 赍 (jī):携带。罄:尽。

面召河帅议事。某至,略诘数语,即命牵出斩之,河帅亟长跽为缓频①。良久,乃命释回,以重杖杖之数十,荷以大校②,枷号河干③。诸厂委员悉震摄失次,而乡民输料者随到随收,无敢稍留难矣。

《清朝野史大观》第 3 册卷 6 上海 书店 1981 年版

汤斌清介

汤文正公斌抚吴时,以清 介自励,敦厚风化,其下属有 贪酷者,皆善为劝勉,其不改 者,皆善为劝勉,其不改 者,始以法惩之。郭总宪琇时 任吴江令,以贪黩闻,公檄至 省,教以贞廉。郭曰:"琇所至 省,教以贞廉。郭曰:"琇所 贫酷者,以供前任某抚军之欲 故也。今公既以清廉自矢,请 宽一月之期,如声名犹若昔,请 公立置典刑可也。"归自洗其者 庑曰:"前令郭琇已死,今来者 又一郭琇也。"其政治为之一变,公首荐于朝,后卒为名臣。徐中允汧既殉明节①,其子俟斋昭法不仕本朝,隐于支硎山中。公重其品,屏除驺从⑤,徒步访之。俟斋辞以疾,公徘徊门外,久之始延入,待以烟粝⑥,公为之醉饱,时人两段之。仁皇帝初南巡,公引驾自盘门入⑦,以为吴郡中最冷落者,归:"无得使上知吴奢荡,有损圣德。"又请免漕粮数千百

① 亟:急。长跽:长跪,挺身 耸腰而跪。为缓颊;为某官员婉言讲 情。

② 校 (jiào): 枷, 古代囚具。

③ 枷号:将木枷枷在犯人颈上,标明罪状,号令示众。

④ 殉明节:为明朝尽忠殉难。

⑤ 驺(zōu)从:古代贵族官僚出门时的骑马侍从。

⑥ 粗粝 (lì): 粗糙的饭食。

⑦ 盘门: 苏州城西南门名。

石①, 吴民至令感之。

时纳兰太傅明珠堂朝柄, 前抚军某, 岁以万金馈之, 以 为常, 公终年不投一刺②, 明衔 之③。会立东宫④,明告仁皇帝 曰:"前星春秋 方盛⑤,不可不 以正人导之,如汤某其选也。" 仁皇帝允其言,遂召公以尚书 衔守詹事府事,入辅东宫。公 素严正,入朝多所建白,人争 疾之。尝待漏朝房,众方促膝 欢语, 见公至, 皆鸟兽散, 终 日无一人对语者, 公笑谓人曰: "吾今入哑人国矣!" 明犹恚怨 不释, 命翁尚书叔元明章劾 之⑥。上知其忠,故优容之⑦。 ·日赴黄木厂查木归,晚犹健 饭如常,次早卒然薨,人以为 明遣人阴鸩之也。⑧

乾隆中,特旨追谥"文 正"。

清昭梿《啸亭杂录》卷4

察尔奔泰善谏

乾隆南巡,驻跸苏州灵岩。 灵岩有古梅,大逾合抱,时正 繁花如雪。乾隆时摩挲爱惜之。 内大臣察尔奔泰,忽拔佩刀作 欲斫状。乾隆大惊止之,曰: "汝何恨?"察伏地奏曰:"恨其 不生于京师圆明园,致圣主有 跋涉江湖之险也。"乾隆闻奏默

① 漕 (cáo) 粮:清代规定的 赋税除地丁(土地、人口税)外,又 于山东、河南、江苏、浙江、安徽、 湖北、湖南、奉天等省征收米豆,由 水路运至京师,称为漕粮。

② 投刺:递名帖求见,这里泛指拜见。

③ 衔:含恨。

④ 东宫:指太子。

⑤ 前星:指太子。春秋方盛: 指年纪尚小。

⑥ 劾 (hé): 罗织罪名向上揭发。

⑦ 优容:宽容。

⑧ 鸩 (zhèn): 用毒酒害人。

然。于是察尔奔泰善谏之名,乃 大著于世。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

刘墉持躬清介

刘石庵相国墉, 书法出入 颜柳,为清朝第一名家。然跃 驰放延,不斤斤边幅,衣服垢 敝,露肘决踵,泰然也。一日 召对,有虱缘衣领而上,蠕行 须际,乾隆帝匿笑,而相国不 知也。退食归第,为仆人瞥见, 请为拂去之。相国至是始悟帝 对之笑者, 盖为虱故。因效王 荆公语,谓仆人曰:"勿杀此虱。 此虱屡缘相须,曾经御览,福 分大佳, 尔勿如也。" 其冲淡如 此。刘持躬清介,居官数十年, 依然门可罗雀。同时则有满相 某,专权恣肆,富敌万乘。其 司阍某①,亦积得暮夜金百余

万,在京师设典肆十余所。刘 恒以朝服向之质钱, 而阍不知 也。会元旦朝贺,同官皆狐裘 貂套, 刘独衣敝缊, 状殊瑟缩。 帝以为伪,颇不怿②。翌日问之 曰:"刘墉你为什么有了衣服不 穿,装成这穷样子?"刘叩首对 曰: "臣一应衣服, 俱在某人外 (指满相的家人处)。"帝召满相 某问之, 殊茫然。刘出质契示 某相曰:"有凭据在,何得云 无。"某相窘甚,乾降谓某相曰: "刘某人的衣服,你还了他罢, 你看他冻得怪可怜的。"刘出, 满相咎之曰:"石翁你要钱用。 尽可向兄弟说,何苦弄只狡猾 呢?"刘曰:"上问得凶,一时, 找出话说,才拿老兄来推托的。 莫怪莫怪。"某相亦无如何也。 清李伯元《南亭笔记》上海

① 司阍(hūn):负责守门的小官。

② 怿 (vì): 高兴。

占籍书店 1983 年版

'三藩司智对高宗问

乾隆时,有浙江、山东、甘 肃三藩司入觐①,同时召对。高 宗问:"汝等皆历任藩司,在任 时亦畏督抚否?"东藩对曰: "不畏。"问其故,对曰:"皇上 既放督抚, 又放藩司, 本属互 相纠察,若一味畏惧,不敢争 论,则藩司为虚投矣。"浙藩对 曰: "臣公事不畏督抚, 私事畏 督抚。"问何谓,对曰:"公事, 督抚有失,必当争执,如畏惧 默默,必致逢迎迁就;至私事, 稍涉营私不公,督抚即当奏劾, 安敢不畏。"上以为然。又次, 甘藩对曰:"臣甚畏督抚。"上 曰:"尔何以独甚?"对曰:"督 抚以下即藩司,属员视藩司如 视督抚,藩司不畏督抚,属员 亦相率不畏藩司。属员无畏惧

心,公事必致棘手,臣不敢不 畏。"上亦以为然。次日,召见 军机大臣,谓昨见三藩司,皆 督抚才也。未几,皆擢疆圻② 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

朱文正新年著棉袍褂

朱文正公珪崖岸峻绝③,一介不取,历官中外,无敢以苞苴进者④。及陟正卿,清贫若寒素。某岁新年,值大雪,往贺裘文达公日修,文达见其所衣为棉袍褂,乃曰:"范叔何一寒至此?某欲效古人以绨袍赠君。"即呼仆入内,取貂裘一袭

① 藩司:官名,即布政使,督 抚属官,主管财政和人事。

② 疆圻:防守边疆的官员。

③ 崖岸:高峻的山崖。堤岸。 常用比喻人性情高傲,不随和。

④ **苞苴:** 指馈赠的礼物,引申 指贿赂。

奉之。急辞谢曰:"良友多情,固所深感,然朱某固一介不取,生平未尝失节。且貂裘亦仅壮观,若云御寒,则已著重棉矣。君不见道旁雪中尚有多数赤身僵卧者乎?彼与某,皆人也。某较记有天堂地狱之别,敢者帮望,之意谢过,曰:"君盍以赠我者移赠若辈乎?"文达急谢过,曰:"君盍以赠我者移赠若辈乎?"文达急谢过,曰:"君真"。"急时,当谨遵仁人之言。"急呼仆持貂裘付质,以质价购棉衣数十袭,至市给贫民。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

朱文正不取平余

朱文正居官廉洁,尝布政数省,平余银钜万悉不取①。乾隆中,抚安微,裁芜湖关陋规。某年,闽省洋商陋规事发,朱独不受一钱。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

朱文正身后萧条

朱文正公薨日②,卧处仅 一布被布褥,其别舍则残书数 箧而已,见者莫不悲感。仁宗 亲赐奠,甫至门,即放声大哭, 赐以挽诗,有"半生惟独宿,一 世不言钱"之句。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

纪晓岚轶事

纪文达公性机警敏给^③, 好滑稽,与和珅同期,恒隐相

① 平余:亦称"余平"。清代地方政府上缴正项钱粮时另给户部的部分。有的地方官吏收税时加重 戥子称银,所得溢额银两亦名平余。

② 朱文正公:明太祖从予。

③ 纪文达:名旳,字晓岚。死后谥文达。敏给(jǐ):敏捷。

嘲谑①,而和辄不悟。一日和乞 书亭额,纪为作壁窠"竹苞"二 大字②,和喜而张之。偶值高宗 临幸,见之,笑谕和珅曰:"此 民昀詈汝之词③,盖谓汝家个 个草包也。"和珅闻而其衔 之④。未几,两淮运使卢雅雨见 曾以爱士故, 宾至如归, 多所 **馈贻, 遂至亏帑⑤。事闻, 廷议** 拟籍没⑥。纪时为侍读学士,常 百内廷,微闻其说,与卢固儿 女姻亲也。私驰一介往⑦,不作 书,以茶叶少许贮空函内,外 以面糊加盐封固, 内外不著一 字,卢得函拆视,诧曰:"此盖 隐'盐案亏空查抄'六字也。" 亟将余财寄顿他所8, 迨查抄 所存赀财寥寥⑨。和珅遣人侦 得其事,白之。上召纪至,责 其漏言,纪力辨实无一字。上 曰:"人证确凿,何庸掩饰乎⑩? 朕但询尔操何术以漏言耳?"纪 乃白其状,目免冠谢曰:"皇上

严于执法,合乎天理之大公,臣 惓惓私情^①, 犹蹈人伦之陋 习。"上嘉其辞得体,为一笑,从轻谪戍乌鲁木齐。未几赐还,授编修,晋侍读。四库全书馆 开,为总纂写。

《清代野史》第8辑巴蜀书 社1987年版

① 谑 (xuè): 开玩笑。

③ 署 (lì): 骂。

④ 衔:内心含有怨恨。

⑤ 帑 (tǎng): 库藏。

⑥ 籍没:登记并没收所有的 财产。

⑦ 一介:一人。

⑧ 亟 (jí): 急。

⑨ 迨 (dài): 等到。赀 (zī):资。

⑩ 庸:通"用"。

① 惓惓:深切的样子。

纪晓岚对语敏捷

纪文达对语敏捷工巧,一日,为其师招饮,座有戊子科父子同榜者,师云:"晓岚,尔善对,今有出语,能即席成之,当以百金古砚为赠,否则照罚。"纪诺。师云:"父戊子,父子戊子。"纪不假思,所以子,父子戊子。"纪不假思,师即对曰:"师司徒,徒司徒,师司徒,能可为户部侍郎,皆本地风光也。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

纪晓岚之识见

纪文达公尝谪居乌鲁木 齐,言黄河伏流,再涌出地。初 莫名其所以然,迨履视其地,始 悟沙田不能贮水,故水至即下 漏。沙底必有坚土,乃能积沙; 水至坚土,仍循而横流。蓄水 既多,仍聚而上涌,乃地势非 水性也。故公杂诗内,有:二 道河边亲驻马,方知世有漏沙 田"之句。

清赵遵路《榆巢杂识》卷下

纪晓岚善文字游戏

乾隆一日在亭中赏雨,已 而渐猛,沟池皆盈,坡间小草 渐为所没。乾隆因戏制为迷语 云:"大了小了,小了大了, 了就没了。"令诸臣射之。诸臣 无以应。已而谓者内监,始知 其故。翌日以雨中小草为对者 凡二十余人。乾隆大笑云:"错 了错了。"诏纪文达(晓岚)曰: "你总该知道。"文达奏云:"皇 上所说的谅是小儿颅门。"乾隆 称善。

乾隆南巡,驻跸金山寺,文

达随焉。欲题一额,构思不属, 因取笔伪起稿于纸者,举示文 达曰:"你瞧瞧行不行。"文达 曰:"好一个'江天一览'"。乾 隆大悦,即书付之。

文达与卢雅雨为儿女姻亲。卢任两淮运使时,亏空库资无算,奉旨籍其家产抵偿公款。时文达且曝直枢廷,呼之,始子之前,令舒掌书"少"字,指卢示以掌中书,不交一语。卢虽老髦,亦解人也,知"少"加"手"为"抄"字,顿悟。事后文达竟以泄言获咎,遗戍军台。所著《阅微草堂笔记》,多言乌鲁木齐情景,盖皆目睹也。

清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

纪晓岚诗讽谀士

于金坛相国敏中当权时, 凡词林文士无不奔竟其门。有

某探花者,人愚阍,争慕时趋① 命其妻拜于妾某为母,情谊其 密。及于公死,梁瑶峰秉枢柄, 某又令其妻拜梁为义父,馈以 珊瑚朝珠。纪晓岚参政时作诗 讥之云:"昔曾相府拜干娘,今 日干爷又姓梁。赫弈门楣新吏 部,栖凉池馆旧中堂②。君如有 意应怜妾,如岂无颜只为郎。百 八牟尼亲手捧③,探来犹带乳 花香"之句,某惭恧谢病归④。 及嘉庆己未,朱文正公内召,某 复匍匐其门, 靦颜求进⑤。时又 有叠前韵者云"人前惟说朱师 傅,马后跟随戴侍郎"之句,时 谓之"三姓门生"云。

① 时趋:一时的社会趋向。

② 中堂: 称宰相。于敏中为文 华阁大学士,兼户部尚书,相当于宰 相。因此也称之为"中堂"。

③ 牟尼:佛祖释迦牟尼。

④ 惭恧 (nù): 羞惭。

⑤ 靦 (miǎn) 颜:厚着脸皮。

清昭梿 啸亭杂录》卷 4

清昭梿《啸亭杂录》卷10

纪晓岚不谷食

纪文达公昀生平未尝谷 食,米不进口,麦饭则偶一尝 之。饭食,烹肉一盆,熬茶一 壶,别无他物。每晏客,肴馔 亦精洁,主人惟在旁举箸让而 己。一日,偕人闲话,适有饷 火腿数斤者,啖之立尽。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局

纪晓岚食肉不食谷

北方之上,罕以博雅见称 于世者,惟晓岚宗伯无书不读, 博览一时。所著《四库全书总 目》,总汇三千年间典籍,持论 简而明,修词淡而雅,人争服 之。今年已八十,犹好色不衰, 日食肉数十斤,终日不啖一粒 谷,真奇人也。

纪晓岚谓古今著述大备

纪文达为人作序、记、碑、 表之属,随即弃掷,未尝存稿。 或以为言,纪曰:"吾自校理秘 书,纵观古今著述,知作者固 已大备,后之人竭其心思才力, 要不出古人之范围,其自谓过 之者,皆不自量之甚者也。"

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

老头子

纪文达体肥而畏暑①,夏 日汗流浃背,衣尽湿。时入值 南书房,每出,至值庐,即脱 衣纳凉,久之而后出。高宗闻 内监言,知其如此,某日欲有

① 纪文达:纪昀,字晓岚。死后谥文达。

以戏之。 会纪与同僚数人,方 皆赤身谈笑,忽高宗自内出,皆 仓皇披衣。纪又短视、高宗至 其前,始见之,时已不及着衣, **亟伏御座下①,喘息不敢动。高** 宗坐二小时不去,亦不言。纪 以酷热不能耐,伸首外窥,问 曰:"老头子去耶?"高宗笑,诸 人亦笑。高宗曰:"纪昀无礼, 何得出此轻薄之语! 有说则 可②, 无说则杀。"纪曰: "臣未 衣。"高宗乃命内监代衣之,匍 匐于地。高宗厉声继问:"'老 头子'三字何解?"纪从容免冠, 顿首谢曰:"万寿无疆之为 '老',顶天立地之为'头',父 天母地之为'子'。"高宗乃悦。

清徐珂《清稗类钞》中华书局 1986 年版

宠姬难倒纪晓岚

文达有宠姬某氏, 本河间

上人女,幼慧识字,能读《水 产人女,幼慧识字,能读《水 死家贫,遗命必以女归纪公。公 稳知女美且慧,纳之,宠擅, 是之暇,授以唐宋人名 作,令效为诗,日久竟能补礼。 是交效为诗,日久明葛补, 知以旧与,忽悟得一联。" 一日,见小婢以旧与:"夏 布糊窗,个个孔明诸葛。" 好人不觉称善。问年无"。 姬笑曰:"我今朝难倒纪晓岚 矣。"

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

阿文成相度

阿文成公与和相同值军机

① 亟: 急忙。

② 说:解说。

大臣十数年①,既薰莸不相合②,乃除召见议政外,毫不与通交接。凡立御阶之侧,公必去和相十数武③,愕然独立①,和就与言政事⑤,公亦漫应之,终不移故处也。

安南国王阮光平至京®, 遗其臣馈公上仪章,公取一二物,使人出曰:"中朝相公问陪臣好®。汝国王既诚心朝觐⑨, 其优赍厚庞⑩,皆出自皇上体恤远人之意,莫谓中朝相公不识顺逆二字也。"其陪至汗流夹背,出谓人曰:"此诚宰相语!"

公有上赐马,一日脱缰去, 圉人入告①。公方观书,曰: "觅之!"既获,复命,公徐曰: "好。"仍读书如故。其相度也 如此。

清昭梿《啸亭杂录》卷8

阿文成用兵

阿文成公屡膺挞伐, 平定

绝域,为近日名臣之冠。其拨擢人才,或于散僚卒伍以一二语赏识,即登荐牍⑫,故人皆乐为之用。兴将军奎以将校从事,公奇其貌,曰:"此将才也。"因与之副将劄⑬,命其攻克某岭,即日克捷,其后卒为名将。如

- ③ 去:相距。武:步。
- ① 愕然:耿直的样子。
- ⑤ 和:和珅。就:凑近。
- ⑥ 安南: 今越南。
- ⑦ 土仪:作为礼品的地方特产。
 - ⑧ 中朝:中国朝廷。
 - ⑨ 朝觐 (jìn): 臣朝见君。
 - ⑩ 优赍 (lài): 丰厚地赏赐。
 - ① 圉 (yú) 人: 养马的人。
 - ⑫ 荐牍:推荐人的公文。
- (3) 割:同"札",公文,任命 书。

① 阿文成公:名桂,谥文成。 清乾隆时大臣。屡立战功,历任内大 臣及工部、兵部、礼部尚书,及云贵 总督等职。和相:大臣和珅。

② 薫(xù)莸(yóu):香草和 臭草,比喻贤者与奸邪之人。

王述菴司寇昶、韩桂舲司寇崶、 百菊溪制府龄、朱百泉观察尔 赓额皆以微员赏识,其后皆为卿相。闻其于军务倥偬间①,惟 于幕中独坐饮酒吸烟,秉烛竞 夜。或拍案大呼,愀然长啸,竟 酒旋舞,则次日必有奇策。 其人感激终身,甘与效 死。

其薨数日前,自知死期,于 其诞辰,置酒作乐终日。训其 子孙,励以纲常名节,曰:"余 从此长诀,不复训教尔等矣!" 病笃时②,将其兵书诗文稿尽 命焚之,曰:"无以此误后人 也!"余尝往吊,见其厅第湫 隘③,居然儒素,较之当时权贵 万厦巍然者,薰莸自别①,比之 李文靖厅前仅容旋马者,未为 过也。

清昭梿《啸亭杂录》卷 2n

阿文成移营

阿文成征金川,一日安营已定,忽传令迁移,诸将以天晚力阻,公随发令箭云:违者立斩。合营虽从之,而不免怨诽。迨昏夜大雨⑤,前此营基,水深丈余,几为漂没,咸诧为神奇。公曰:"我有何异术。特见群蚁移穴,知地热将雨耳!"

《清代野史》第8辑巴蜀书 社1987年版

郑板桥轶事

兴化郑进士板桥善画,体 兼篆隶,尤工兰竹,人争重之。

① 倥偬 (kǒng zǒng); 紧迫。

② 笃 (dù): 重。

③ 湫 (qiu) 隘:低湿狭小。

① 薫(xun)莸(yóu):香草和臭草,比喻美和恶。

⑤ 迨 (dài): 等到。

性奇怪,嗜食狗肉,谓其味特美,贩夫牧竖有烹狗肉以进者,辄作小幅报之。富商大贾虽饵以千金不顾也。

时扬州有一盐商求板桥书 不得,虽辗转购得数幅,终以 无上款不光,及思得一策。一 日,板桥出游稍远,闻琴声甚 美,循声寻之,是竹林中一大 院落颇雅洁,入门,见一人须 眉其古,危坐鼓琴,一童子烹 狗肉方熟,板桥大喜,骤语老 人曰:"汝亦喜食狗肉乎?"老 人曰:"百味唯此最佳,子亦知 味者,请尝一篑①。"两人未通 姓名,并坐大嚼。板桥见其素 壁, 询其何以无字画, 老人曰: "无佳者,此间郑板桥虽颇有 名,然老夫未尝见其书画,不 知其果佳否。"板桥笑曰:"郑 板桥即我也,请为子书画可 乎?"老人曰:"善!"遂出纸若 干,板桥一一挥毫竟。老人曰:

"贱字某某,可为落款。"曰: "此某盐商之名,汝亦何为名 此?"老人曰:"老夫取此名时, 某商尚未出世也。同名何伤?清 者清,浊者浊耳。"板桥即署款 而别。

次日,盐商宴客,丐知交 务请板桥一临②。至则四壁皆 悬己书画,视之,皆己昨日为 老人所作,始知老人乃盐商所 使,而己则受老人之骗,然已 无可如何也。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

郑板桥判富室赖婚案

郑板桥令潍县时,有贫士 挖富室赖婚。郑板桥留贫士于 署,更檄富室至,从容语曰: "若女诚不能为贫家妇,然独不

① 铐 (luán): 一块肉。

② 丐 (gài): 乞求。

为令东床地乎①?若肯以千金易婚约,则有我在,事蔑不济矣②。"富室如数纳金讫,板桥复从容语曰:"若女无丫角以终理,余为汝更觅一快婿何如?此千金即作奁资可也³。"富室方感谢未遑①,板桥已命人速贫士出⑤,就堂上为青庐⑥,携女及金而去。此事颇快人意。

又板桥有女,颇能传父学, 及笄矣而未字。友人某,所学 所好悉与板桥合。一日板桥语 其女曰:"吾携汝至一好处去。" 乃偕至友家,曰:"此汝室也。 好为之,行且琴鸣瑟应矣⑦。" 女知父意,亦不复去。其倜傥 不羁如此。

> 《清朝野史大观》第5册卷 12上海书店1981年版

郑板桥书画要现银

兴化郑板桥大今燮, 尝鹭

书画以自给,其润格云:"大幅 六两,中幅四两,小幅二两,书 条对联一两,扇子、斗方五钱。 凡送礼物食物、不如白银为妙。 盖公之所送,未必即弟之所好 也。若送现银,则中心喜悦,书 画皆佳。礼物既属纠缠,除 尤恐赖帐,年老神倦,不能陪 诸君子作无益语言也。"又 话去:"画竹多于卖竹钱,纸高六 尺价三千。任渠话旧论交接,只 当春风过耳边。"

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

① 东床:指女婿。

② 蔑:无。济:成。

③ 奁(lián);嫁女所备衣物的总称。.

④ 未遑:来不及。

⑤ 速:邀请。

⑥ 青庐:古代婚俗,以青布幔 为屋。于此交拜迎妇,称青庐。

⑦ 琴鸣瑟应:比喻夫妇合欢。

郑板桥字自为一体

兴化郑板桥以书画名海内,真迹渐少,当时已有扬州某观道士,学其体足以乱真,后又有同县黎氏仿之,皆书也。兰竹,理氏昌凤能为之。板桥楹帖,粉笺为多。板桥初学晋帖,雅正辛亥,书杜少陵《丹青引》横幅,体仿《黄庭》。后乃自为一体,蒋心余指为晚摹《瘗鹤》兼山谷者。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

郑板桥倾囊赠人

郑板桥尝官山东潍县,乾隆时罢归家居。尝作一大布囊,凡钱帛食物皆置其中,随取随用,或遇故人子弟及同里贫善之家,则倾与之。著有《板桥诗词钞》及《家书道情》行世。

潍县人多效其书法,世咸以才 人目之。其集中家书数篇,语 语真挚,肝肺槎牙①,跃然纸 上,又非仅骚人墨客比也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

郑板桥念乳母

郑板桥少孤寒,赖乳母费 · 氏抚养得活。岁饥,费晨负入 市,以一钱易饼置其手,始治 他事。析桥既入官,有诗云: "食禄千万钟,不如饼在手。平 生所负恩,岂独一乳母。"

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

郑板桥居官治绩

兴化郑板桥,名燮,乾隆

① 槎牙:同"杈丫"亦作: 楂 丫"。歧出的样子。

间,知山东潍县。值岁连歉收, 斗栗值钱千。板桥乃大兴工役, 招远近饥民,修城浚池,以工 代赈。复劝邑中大户,开广煮 粥,轮饲之。尽封积栗之家,所 其平粜①,讼事,则右窭子而左 富商②。监生以事上谒,辄坐大 堂,召之入瞋目大骂曰:"驼钱 骡,足踏之,或辞国。"或命皂率脱其 帽,足踏之,或辞国。一时豪富咸严惮之⑤,而贫民赖以存活者则无算。

其宰范时,有富家欲逐一 贫婿,以千金为寿。板桥收其 女为义女,复潜蓄其婿在署中。 及女入,拜见,因出金合卺,令 其挽车同归,时称盛德。后以 报灾事忤大吏,罢归乡里。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

马秋玉待郑板桥

兴化郑板桥大令燮未通籍

时^③,居东门外宝塔湾,以课徒自给。值岁俭,生徒尽散,因举债以偿急需。约至端午,质剂子本^⑦,届时而界,然虑不得偿,先期避焦山,依其乡僧,饰辞逭暑^⑧,实避债也。五月下旬,未得家中耗,不敢遽归。马秋玉曰向时住松寥阁,清晨雨

- ① 粜 (tiào): 卖出粮食。
- ② 窭 (jù): 贫寒。
- ③ 捽 (zuó): 揪。
- ④ 黥(qíng):古代在犯人脸 上刺刻涂墨的刑罚。
 - ⑤ 咸 (xiǎn); 全、都。
- ⑥ 通籍:籍是二尺长的竹片, 上写姓名、年龄、身份等,挂在宫门外,以备出入时查对。"通籍"谓记 名于门籍,可以进出宫门。后来也称 初作官为"通籍"。
- ⑦ 质剂:古代买卖时用的契卷。《周礼·地官·质人》:"大市以质,小市以剂。"郑玄注:"质剂者,为之券,藏之也。大市,人民马牛之属用长券;小市,兵器珍异之物,用短券。"
 - ⑧ 逭(huán)暑: 逃暑, 避暑。

霁,携一仆登山椒,微吟相属。 板桥从其后听之,似重叠,仅 得一语云:"山光扑面经宵雨。" 板桥遽前揖曰:"君得句颇佳, 己窃听之。"马谓:"诗思涩甚, 先生能举其偶乎?"板桥曰: "不才己得'江水回头欲晚潮' 七字,不审足下谓何?"马喜其, 谓较已语为自然,叩其所居,明 日访之, 邀往对弈, 即为设一 榻,请移居,乐数晨夕。久之, 板桥欲归不得,有忧色。马询 曰:"以君雅人,方谋行乐,何 郁郁为?"板桥曰:"仆以避债 而来,非能效公等作达也。今 将归矣,虑家中无耗,不敢遽 行,故忧耳。"马唯唯。又历十 数日,与马别,为之祖饯,举 觞为寿,板桥自落落也。

板桥抵里,步迈门巷, 趦 趄不前①。见圬人方墁墙扫 除②,大骇,以为宅已赁他姓 矣。及入门,则其孺人含笑相 劳苦,又呼仆具酒食,曰:"老爷当饿矣,可亟备食。"板桥益 跛躇不安③,私叩孺人曰:"端午节何如?"曰:"前数日君寄家二百金,已毕偿,端午节左右隳突吾门者④,皆改容雨耳左右隳突吾门者④,防梅雨耳应不在是,今果知贤者也。"是年赴扬州,与马订交,后遂为马上客,既罢官,亦常主于马。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

袁枚乞假归娶

钱塘袁子才枚以翰林庶吉

① 趦趄:同"赵趄"。且前且却,犹豫不进。

② 圬人: 泥水工人。

③ **踧躇**: 恭敬而 促不安的 样子。

④ 際突:破坏奔突。

七归娶,绘图纪事,曰《恩假 归娶图》。图有哀象,少年玉貌, 披红斗篷,骑白色马,行风雪 中,前后从者数人,跨卫同行。 图后题跋者数百人,皆难、乾 时老名宿也。咸丰时,粤寇陷 金陵,图毁于难。

满洲铁冶亭少宗伯保,乾隆壬辰进士,由吏部郎中数过至侍郎,工诗善书,名重京师。壬子,典试江南。事竣,访袁子才于随园,出诗求订,袁亦出《归娶图》求题。冶亭题云:"诏恩归娶兴如何?白发朱颜镜里过。我向随园称后辈,廿年前亦小登科。"盖冶亭亦于庚寅乡举后完姻,都人谓完姻为小登科也。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

袁枚爱和尚诗

金陵水月庵僧镜澄能诗,

然每成,辄焚其稿。槜李吴澹川录其数首呈袁子才,激赏之。澹川谓镜澄宜往谒,镜澄曰: "和尚自作诗,不求先生知也,先生自爱和尚诗,非爱和出 也。"卒不往。其《留澹川度岁》诗云:"留君且住岂无因,比较僧贫君更贫。香积尚余三斛米,算来吃得到新春。新栽梅树傍檐斜,待到春来便著花。老衲不妨陪一醉,为君沽酒典袈裟。"

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局

袁枚有女弟子

乾隆壬子三月,袁子才寓 西湖宝石山庄,一时江浙女弟 子各以诗来受业。因属尤某、汪 某写图布景,其在柳下姊妹偕 行者,湖楼主人孙令宜臬使之 二女云凤、云鹤也;正坐抚琴

者,己卯经魁孙原湘之妻席佩 兰也: 侧坐其旁者, 大学士徐 文穆公本之女孙裕馨也; 手折 兰者,安徽巡抚汪又新之女缵 祖也; 执笔题芭蕉者, 汪秋御 明经之女媳也: 稚女倚其肩而 立者,吴江李宁人臬使之外孙 女严蕊珠也: 凭几拈毫若有所 思者,松江廖古檀明府之女云 锦也;把卷对坐者,太仓孝子 金瑚之室张玉珍也; 隅坐于几 旁者, 虞山屈婉仙也; 倚竹而 立者, 蒋戟门少司农之女孙金 宝也; 执团扇者, 即金纤纤, 吴 下阵竹士秀才之妻也; 持钓竿 而山遮其身者, 京江鲍雅堂郎 中之妹,名之蕙,字正香,张 可斋诗人之室也。十三人外,侍 随园老人侧, 而携其儿者, 子 才之侄妇戴兰英也, 儿名恩官。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

袁枚有折狱才

某年五月十日,天大风,白 日晦冥。江宁有韩氏者,被风 吹至铜井村,村去城九十里,明 日,村人送之归。女已字李秀

① 湔 (jiān): 洗。

才子①,李疑风不能吹人远去,必有奸,因控之县。袁曰:"古有风吹女子至六十里者,汝知乎?"李不信,哀取郝文忠公《陵川集》示之曰:"郝公一代名臣,宁作诳语?第当年风吹吴门女,竟嫁宰相,恐汝子无福耳。"秀才读诗大喜,姻好如故。总督尹文端公继善闻之,曰:"可谓宰官必用读书人矣。"

葬银由我出俸钱给之可矣。" 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

袁枚释园字

袁子才居金陵,尝畜一羊, 逸入邻园,食其所种之菜。园 叟来告,袁戏叟曰:"汝知园字 乎?必筑围而后可。"叟固风雅 士也,闻之,亦戏曰:"汝亦知 园字内为何字乎?筑围仅能防 围外,不能防围内也②。"袁亦 为绝倒。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

袁枚广交

袁子才广交,居金陵随园,

① 字: 许配人家。

为诗坛盟主。四方客至,坐花醉月,樽俎联欢,殆无虚日。一日,大开东阁,客至五百人,皆一时知名之士,惟赵云松观察方游栖霞,折简招之,竟谢不往,贻以诗云:"名纸填门奉坫坛①,随园豪举欲留餐。灵山五百阿罗汉,一个观音请到难。"袁得诗大笑。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

金纤纤愿师袁枚

苏州有女士曰金纤纤,名 逸,生而有夭窕之容。幼读书, 即辨四声,爱作韵语,每落笔, 如歌马在御,蹀躞不能自止。③。 年离之。幼家落。 年离之是,嫁是中少年陈兮生。 有士催妆诗。竹士适然惊,却应教,即应教,都自此。 有大家,即应教,对自己,不不有。 不不有,即应教,对自己,不有自己,不不有自己,不不有自己,不不有自己,不不有自己,不有自己,不是有一个。 一种,是一种,是一种,是一种,是一种,是一种,是一种,是一种,是一种,是一种。

① 坫坛:迎门的土台子。

② 鱼雁:指书信。

③ 蹀躞:小步的样子。

④ 结褵: 古代女儿出嫁时母亲把佩巾结在女儿身上。后作为结婚代用语。

书》、《吴越春秋》诸故事,洋 洋千言,此往彼复,缙绅先生 旁听者或不解所谓。其论诗,于 唐宋诸名家,靡不研究,尤嗜 袁子才诗。尝于病中得《小仓 山房集》,伏枕读之,尽四昼夜 毕。寄书谆谆,乞为弟子。及 袁往访,扶病出拜,逾数月而 死矣。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

尹文端与袁枚师生之契

袁子才与尹文端公师生之 契,固不与寻常同。文端督两 江时、袁时相过从,情意亲密 如家人。文端或勾当公事未 了①,在签押房,袁直入内室。 文端多姬侍,不避袁,评诗论 画,咸以袁先生呼之。一日,文 端招袁,迟之久不至,屡催之, 不知踪迹所在。及文端退食燕 寝②,袁已与诸姬开樽饮矣。文 端为颂《山枢》一诗以嘲之,相 与大笑。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局

甘庄恪平冤狱

甘庄恪官奥西臬司^③,平 反一冤狱。

宣化县有武举黄国宁家失盗,陆续缉获九人,府县审明,定招解司。其首犯某,则黄国宁之妇翁也。公疑之,示期亲审,唤首犯某至,但痛哭呜咽,不能出一语。公曰:"尔以妇翁行劫女婿,良心丧尽,自作自受,尚有何词?"因诉曰:"天

① 勾当:办事。

② 燕寝:休息或安寝。

③ 臬(niè)司:主管一省刑名 案劾事之官,清代又称"臬台"、"廉 访"。

下岂有此人情哉? 小人女儿现 在,亲戚往来无异,何为邀外 人行劫女儿家?求爷细按之,不 然,小人死不见天日矣。"公曰: "汝既非真盗,府县审时,何为 输服乃尔?" 泣曰: "三木之 下①,何求不得?等死耳,较犹 缓须曳也,何惮而不招哉!"公 令言其情。供曰:"女婿家失事 之次日, 闻而往视, 时盗已远 飓②。小人为潜行 缉,今所获 在官之黄必正等,皆小人所缉 获者。各盗衔恨,遂还以招邀 为首。府县不察,夹打成招。" 又审至一家日恒者,察其状貌, 为朴实农民,不类盗,又疑之。 诉曰:"小人冤无可辨,惟现有 一证, 求验视之, 乃织布所用 之扣,以分析经丝者。" 诘此何 为证,答曰:"盗凭赃定。所以 指为盗,以家有白布一疋。此 布乃小人母所织,即用此扣经 而成之者, 共几千几百几十

扣。"试取验之,细数"赃布", 不爽一丝③。诘尔既非盗, 县役 何为至汝家起赃?答云:"盗等 诬扳也。小人与武举村邻,因 往某山取竹备用,见黄必正等 五人,在山中偶语,怪之。次 日闻黄家失盗, 因思必某等所 为,遂语泄,诸盗乃以此弋 获①。 盗等衔恨, 遂诬扳受累。" 徐审至黄必正等,反复究诘,乃 合供此内九人,惟必正与某某 等五人,实同夥行劫。其武举 之妇翁, 及寥日恒等四人, 皆 诬扳者也,由是四人始得昭雪。 呜呼! 听断之际,不能平心静 气, 揆情度理, 徒恃三木以从 事,其不至天陨雪而鬼夜哭者 几希。

① 三木:古代加在犯人颈、 手、足上的刑具。

② 远飔:指逃得无踪影。

③ 爽:差。

④ 弋获:缉获在逃罪犯。

清赵遵路《榆巢杂识》卷下

徐明经分人以财

钱塘徐虚斋明经以诚生平 網佛老,而好施与,闭户教授, 单寒之家,辄不计其修,且岁 时周擊之。乾隆季年,表弟范 圻方髫龀①,从父宦游,遭家 明经,则曰:"中表亦同血胤, 犹我弟也。"饮食教诲,无微 至,及其成人,为之授室②,并 给资使游秦、晋,为诸侯上容。 明经之曾孙为印香舍人恩 明经之曾孙为印好施,即珂之 父也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

岳青天岳起

岳少保起,满洲人,以孝 廉起家。初任奉天府尹,前令 尹以贪黩著③,公入署时,命仆自屋宇器用皆洗涤之,曰:"勿缁染其污迹也④。"后与将军某抗⑤,罢官。今上亲政,首起用为山东布政使,俄调任江苏巡抚。

公以清介自矢®,夫人亲掌签押⑦,署中僮仆不过数人。 出则驺从萧条®,屏却舆轿,瘦 骖敝服⑨,居然寒素。禁止游船 妓馆,无事不许宴宾演剧,吴 下奢侈之风,为之一变,实数

① 髫龀:童年。古时小孩下垂的头发叫髫。换牙叫龀。

② 授室:给娶媳妇。

③ 贪黩 (dú): 贪污。著: 出名。

④ 缁 (zì) 染:污染。

⑤ 抗:意见不合

⑥ 矢:通"誓"。

⑦ 签押:署名或画押。

⑧ 驺(zuō)从:古代贵族官僚出门时所带的骑马的侍从。萧条:极少。

⑨ 骖 (cān): 指乘马。

十年中所未有者。其驭下甚 宽①,然不假以事权。②。尝与 客共谈,指其侍从曰:"若辈惟 可令其洒扫趋走,烹茶吸烟而 已。署中政事,乃天子付我辈 者,安可使其与闻?从来大吏 多不能令终者,皆倚任若辈为 心腹故也。"

其夫人尤严正,公尝往籍 毕弇山尚书产,归已暮,面微 醺③,夫人正色告曰:"弇山尚 书即以耽于酒色故④,至于家 产荡然。今相公触目惊心,方 畏戒之不暇,乃复效彼为耶?" 公长谢乃已。故吴民至今思之, 演为《岳青天歌》,以汤文正之 后一人而已。

清昭梿《啸亭杂录》卷4

刘海峰

刘海峰先生讳大櫆,桐城 人,古文名家。少以文谒李穆 堂侍郎,惊曰:"五百年无此作者,欧、苏以来一人而已!"其见重于此。举博学鸿词科,鄂文端公业经首选,张文和恶者。"因别文定公,先生遂落,以刘文定公,先生遂落,其弟馆,乃避尽,先生恶其权贵,乃避居朱都统沦翰宅,破壁颓垣,诸如也⑤。先恭王重其品,终身,诸弟子礼甚恭。而先生归乡后,音书杳然,其高傲也如此。

清昭梿《啸亭杂录》卷2

① 驭:役使。

② 假:借,给予。

③ 醺 (xún): 醉的样子。

④ 耽 (dān): 沉溺。

⑤ 蔼 (ǎi) 如: 平和的样子。

百文敏之折狱

朱轼救舒赫德

乾隆乙亥,何逆既投诚①, 舒文襄公赫德时任定边将军, 请将其家属分置苏尼特等近 地,以为羁质②。纯皇帝大怒, 谓其分散骨肉,有伤远人之心, 命近侍封刀斩之。朱文端公闻 命③,排扉而入,请召对,力言 人材难得,舒一时讨虚, 然平 时办事勤慎,请援议能之典。上 曰:"命已下逾日,恐难追转。" 公奏曰:"即命臣子成麟追之。" 上可其请。公出谓其子曰:"追 不及,汝勿返也。"成麟故勇往, 即于马前割袍前襟,驰骑而往, 甫至潼关, 卒追前命而归。时 傅文忠公告人曰:"朱公诚仁者 之勇,是日虽恒百辈,终无济 于事也。"

清昭梿《啸亭杂录》卷2

清嘉庆年间,封圻大吏才 猷卓著者④,首推百文敏公。当 时朝廷称之曰"能",身后谥之 曰"敏",非虚美也。曩从汉阳 友人偶谈一事⑤,已不愧神明 之誉,兼可为惩劝之资,因亟 笔记之⑥。

方百文敏之总制两湖也, 有江西客民在汉口经商多年, 积有余资,回家置产,渐臻完 美。因年逾周甲⑦,思终老于

① 阿逆:指阿睦尔撒纳。卫拉特蒙古光军特部的台吉。乾隆十九年降清,后又勾结沙俄举兵反清,败后进入俄罗斯。

② 羁 (jī) 质: 羁绊和人质。

③ 朱文端:朱轼。雍正、乾隆 两朝大臣,死后谥"文端"。

④ 封圻 (qí): 都城附近之地。

⑤ 曩 (nǎng): 从前。

⑥ 亟 (jí): 急。

⑦ 周甲:六十岁。

家,以免奔驰之苦。有一弟在 家读书,仅博一衿①。谁知弟心 不良, 恃田园契据尽在手中, 将 兄递年产业,作为己手所进,一 股全吞。致兄垂老萧条、无可 控诉,不得已挟其微资,重卦 汉口为贾。迁延数载,生意甚 微, 郁闷吁欷②, 无以自谓。孰 闻百公之精明, 屡伸民间之冤 **抑,遂作词呈控。讯出其祖父** 寒彻,一无遗蓄;弟年甫冠③, 向赖老兄抚养,得以读书成人 情事,时公已洞见此案大概。收 呈后不加批发,即手交江夏令, 谕令设法办理。江夏令以案关 隔省, 既难于传人, 又无从察 访,延至数日,莫展一筹。转 求教于制府,公笑曰:"此易事 耳!即在盗案中列其弟为窝家, 斯得之矣。"江夏令因遵谕具 详,公即飞容江西中丞①。刻日 严拿其弟到案,不由分辩,即 押解至湖北归案讯质。公随亲

① 衿:亦作"青衿"。原指学子的服装,明清科举时专指秀才(生员)。

② 吁欷 (xū·xī): 叹气。

③ 甫:刚刚。冠:弱冠之年,二十岁。

④ 飞咨:迅速传递公文。咨,公文,用于同级机关。

⑤ 靡不:无不。倾:折服。

《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

海超勇盗马

海超勇公兰察从征西域、 金川、台湾诸战,以功超封五 等,为乾嘉时武臣之冠。值内 廷时,与蒙古巴林郡王巴图相 兽。二人皆有骏骥, 扈跸木 兰①。王欲以己马易公骑,公不 许。王曰:"余夜间使人盗去, 公勿瞋也②。"公笑,应之曰: "大佳。"晚间王果使人往窃,见 骏马独立荒原龅草③, 因潜捕 之;讵土窟中一健夫执马韁,伏 其内,大呼曰:"寄语汝王,吾 公行当窃王马矣。"盖公豫为之 备也。使者归告, 王命防闲严 密。夜半,忽闻帐外大呼:"盗 马者乘马遁矣!"俄万帐齐呼捉 贼①,如山岳崩势,王马皆惊逸 出栈。及追转,而名轶已失。盖

公潜至王帐后,使从者群呼,及 防者出视,而公乘马行矣。事 虽猥琐,⑤,亦一兵机也。次晚 二人相见欢饮,王深服其智,卒 以马赠公。

> 《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

洪亮吉狂放

洪稚存编修亮吉,阳湖人。 中庚戌探花。性狂妄,嗜酒纵 饮。善考订,其著《乾隆中府 厅图志》及《东晋疆域考》、

① 扈跸木兰 (hùbì): 指随从帝王打猎驾车用。扈跸,护从帝王的车驾。木兰,围场名,在今河北围场县内。清康熙、雍正诸朝,皇帝常于每年秋率王公等于此围猎习武、称木兰秋狝,其地称木兰围场。

② 瞋:瞪大眼睛,此表愤怒。

③ 龅 (hé): 咬, 吃。

④ 俄:不一会儿。

⑤ 猥琐:鄙财庸俗。

《南北朝疆域考》,学问渊博。戊 午,大考翰林,公上《平邪教 疏》,深中当时家要①,人争诵 之。朱文正公召之入都,欲荐 于朝。先生乃于朱座首斥其崇 信释道,为邪教首领之语,朱 正色曰:"吾为君之师辈,乃敢 搪突若尔?"先生曰:"此正所 以报师薄也。"又讥王韩城相公 为刚愎自用, 刘文清公为当场 鲍老②,一时八座无不被其讥 者。后裹装欲归,复上书于成 王及朱石君、刘云房二相公,多 诽谤朝廷语。成王以其书上闻, 上悯其书生迂鲁,戌于伊犁。未 逾年,即放归田里,以其书常 置御座旁,曰:"此坐右良箴 也。"上之宽大也若此。先生即 放还,亦纵酒自娱,不数载,卒 于家。其所著古文,多载本朝 名臣嘉言善行,有裨于世教焉。 清昭梿《啸亭杂录》卷7

程制军纳谏言

① 家 (kuǎn) 要: 敝端。

② 鲍老:宋代戏剧角色名,庸碌之辈。

③ 藩臬:明、清时称布政、按 察二司为藩臬。

奏浚孟渎三河。兴公未几,以 雨雪盛, 工坏, 奏缓工期。及 余受篆①", 公檄使兴工。余上 言,时在春仲,农事方兴,非 作大工时。且前议章程,尚有 官更议者。公怒,严斥之,云: "工已奏定,安可改期!该令能 言之督抚,督抚断不敢奏之朝 廷也!"辞其厉。余复上书曰: "水利之兴,原以利农人也。今 方播种之时,使民废耕而工作, 非农隙也。三河皆以淤不通江, 故请浚之,以溉民田而济漕运, 若兴工,则首尾筑坝,涓滴不, 入。三河工长一百六十余里,民 田待灌者数十万亩,今悉断其 流,是利未兴而受害已大矣!况 前数年之工,以雨雪过盛而坏, 今方春仲鸠工②,必兼旬始能 举事,则已春季矣。大工用夫 数万,竣工不止百日之期,已 及盛夏,大雨时行,工必再坏, 岂可不深长思之。。"公见书,怒

解,更批答曰:"该令以民事责本部院,本部院安敢不遵,已奏请改于秋后兴工矣。"公之受言如此。

清姚莹《康辅纪行》卷2

记黎世序轶事

黎襄勤公世序,河南罗山 人,初以进士令西江。上官命 稽案至某县,羊角风旋舆前不 散③,黎曰:"汝冤魂耶?导我 行,为汝雪之。"风果前导,至 塚而没,问里甲,云,某甲新 以瘵卒④。问其家,继室 步 也。唤其妻至,美而艳,问若

① 受篆:担任官职,此指作者任县令。

② 鸠上: 糾聚工人。

③ 舆:轿子。

④ 寮 (zhài): 肺结核病。

⑤ 少艾: 年轻美貌。

夫以何疾死,答以瘵。曰:"是有他故,吾欲验之。"某氏甚辩曰:"验有故,当我以罪,无故,奈何?"黎曰:"我当其罪。"有既开,骨瘦如柴,验无据。某氏嗜疗。某氏选挖于廉访中丞,被下少量少。黎天,至省垣,大少少。黎明一月限,世序访不得实,谓我则是,以为,世序访不得实,是不得不知。"宪许之,谓,一样余时,周行县四境,二十余日,迄无朕兆,心甚郁郁。

一日微雨,奔至一村,避 柴门下,老媪出阖扉②,问之, 曰:"卖卜之人,幕无所归,乞 投宿焉。"媪曰:"我齿已幕③, 无所避嫌,家有三楹,客可宿 东偏屋。"出脱粟饭之。问其家 人,云有子某乙,日游荡不归, 言之絮絮泣。俄有叩门声,一 男子入,携酒肴饼饵甚多。呼 母曰:"今日博大胜,母可饱

餐。" 娼告以有客在,导以见, 因列酒馏。某乙曰:"汝财星也, 今日来,我博即大胜。明日勿 去,我再往博。"明日去,至午 归, 负赤仄累累④。曰:"汝真 财星。"因更卖酒食以饷。饮既 酣,某乙曰:"欲与君结为兄弟 如何?"黎亦欣然,因劝之曰: "观子意气不凡,何甘于下流? 况有母,官务正业,蓄妻子,不 宜自弃如此。"某乙曰:"我虽 赋闲, 然奉养老母外, 一身无 挂碍。得钱多、即乐一日、否 则忍饥,要妻子何为? 天下妇 人最毒,某村某甲,家资巨万, 身不得其死,今且他人入室矣。 要妻子何为?"黎曰:"闻有县 官为检验矣。"某曰:"此事除

① 星士: 替人算命的术士。

② 阖 (hé) 扇: 关门。

③ 齿:年岁。

④ 赤仄:原为汉代钱币名称, 后用为钱之通称。

我知之,虽武侯复生①,安能测 其底蕴? 县官目由此得罪,他 官更莫敢问矣。"黎曰:"盍为 我言之②?"某曰:"他人是非, 言之何益?"黎曰:"我两人交 同手足,保无漏言,闲佐酒,庸 何伤?"某曰:"我梁上君子 也③。一旦入某甲家④,掘后 墙,探首入,见某甲卧床上,其 妻与一男子,各持烛持剪,自 瓷盎中出小蛇一,置某口,以 剪剪蛇口,蛇痛极,入腹中,某 甲大呼,气已绝矣。妇人与男 子收蛇尾并剪,置盎中,埋牖 下⑤,然后同饮同卧。我观至三 鼓,怒发上指,不复窃,遂归。 县官何人,遂能测耶?"既而 曰⑤:"我明日仍往博,子毋去 卖卜村市,晚归同饮可也。"黎 曰:"我卜子三日内有奇祸,无 出门;过此以往,当交好运,终 身吃著不尽矣。汝在家坐守,我 出卖卜。约晚,仍会于家。"

黎出,暗会人骑驰至省垣, 见廉访请复审。拘某乙来,跪 堂下。视堂上,卖卜人也。黎 曰:"第吐实⑦,保无害。"某乙 供如前。从牖下掘得恣盎,蛇 尾、剪刀并存。再验棺中,半 蛇亦出。供证确凿,某氏无束 既嫁,夫有瘵疾不能满其欲。 既嫁,夫有瘵疾不能满其欲。与 表兄计,夫死无迹,赀既饶⑧, 与表兄昵,不嫁终其身。案定, 抵某氏及其表兄于法,群以为 龙图再生也⑨。

后黎官至河帅, 迎某乙母

① 武侯: 指三国时蜀汉诸葛亮。

② 盍 (hé):何不。

③ 梁上君子:窃贼的代称。

④ 一旦:一日。

⑤ 牖 (yǒu): 窗户。

⑥ 既而: 不久。

⑦ 第:只。

⑧ 赀 (zī); 资财。

⑨ 龙图:指宋代包拯。

去,奉养若母。约某乙不为盗, 日给钱一缗,任其游瞩,以终 其身云。

《清代野史》第8辑巴蜀书社 1987年版

阿克当阿之奢侈

起居服食之奢侈,以旗员为最,盖多供奉内廷,得风气之先,无往而不当行出色也。嘉、道时,雨淮盐政以阿克当阿为尤侈,任淮鹺至十余年①,人称为"阿财神"。过客之酬应,至少无减五百金者,交游遍天下。仁宗亦眷之,派查河,派查赈,乃竟未能洊擢封鲲②,盖其时政体尚严也。至道光,则同为舟府员之鍾云亭即任闽督、鲁抚矣。

阿所藏书籍字画值三十万 金,金玉珠玩值二三十万,花 卉、食器、几案值十万,衣裘、

车马值三十万,僮仆以百计,幕 友以数十计。每食必方丈,非 国忌,鲜不演剧。即鼻烟壶一 种,亦有二三百枚,无百金以 内物,纷红骇绿,美不胜收。真 奇楠朝珠用碧犀、翡翠为配件 者,一挂必三五千金,皆腻软 如泥,润不留手,香闻半里以 外。带钩玉佩则更多矣。司书 籍者仆八人, 随时装潢补订者 又别有人。宋、元团扇多至二 千余,每扇值四五两,乃于数 万中选择而留之者。全唐文馆 即其奏请开办者也。吴榖人、吴 山尊、孙渊如、黄仲则、石琢 堂、洪桐生皆为座上客,极一 时风雅之乐。其饮馔, 他不具 论, 鲥鱼上市, 心派数小艇张 纲于焦山急流中,上置薪釜,得 鱼即投之釜, 双浆驰归, 至平

① 鹾.盐,引申为管盐的官。

② 游擢:推荐提拔。游通荐。

山则正熟,与亲在焦山烹食者 无异也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

阿思哈养女嫁英和

中丞阿思哈官广东日,尝 买一妾,妾携一女至,年方四、 五岁,甚美,遂留养之。

后十余年,而和珅有女, 丑,且眇一目①,欲婚于德定圃 之子英和,恐其不愿,求高宗 为主婚。德知之,亟驰赴阿②, 求此养女为子妇。明日,高宗 果召见,问及婚事,奏云:"已 与哈思哈有成议矣。"乃已。

其后定圃官礼部尚书,以 祭天坛之天灯不起,革职,盖 珅之修怨也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

史丙藏张苍水诗文

张苍水被执登舟,中夜,防卒史丙坐蓬下唱《苏武牧羊》曲,张披衣起,扣弦和之,且酌以酒劳力曰:"尔亦有心人也。吾志已定,尔无虑。"张之诗文集如《奇零草》、《水槎集》、《北征录》、《采薇呤》,皆丙所藏。或有从而购之者,丙曰:"公之真迹,吾日夕焚香拜之,安得付子!"

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

谢芗泉之疏阔

谢芗泉先生……大节不苟,然性疏阔,其居处几榻,尘 积数寸,不知拂拭。院中花草

① 眇 (miǎo): 瞎。

② 亟 (jí):急切。

纷披,殊有濂溪不除阶草之意。 财物奢荡,一任仆人侵盗,毫 不介意。性复多忘,尝新置朝 衣,借法时帆祭酒著之,尝新置官 后遂不复取。及官仪部,多 后遂不复取。时帆闻之,故 意问之曰:"吾记君尝于某 明花,去日未久,何得遂无?" 谢茫然曰:"此等物,弃诸敝笥, 安可太,等,等谢己记忆。法 笑曰:"君于某日曾假余著之, 今尚在余笥中,君果忘乎?"谢 乃恍悟,其不屑细故若此。

清昭梿《啸亭杂录》卷

2

毛西河五官并用

萧山毛西河检讨奇龄生有 异禀,能五官并用。尝以右手 改弟子课作,左手拨算珠,耳 听弟子背诵经书,目视小僮浇 花,口又答弟子之问难,间与 其妇诟谇焉①,不稍紊也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

毛西河默写染肆帐册

毛西河尝入染肆,与肆伙 闻话,坐定,吸淡巴菰②,且阅 其帐册,星火落焉,乘风而燃, 册遂毁,肆伙窘而大号,毛曰: "勿惧。"取别纸,一一书之,凡 染物人姓名、绸布、日期均无 讹。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

道光申斥荐淫书者

某某年道光御便殿,召见 最亲幸之某旗员。时长昼如年,

① 诟谇: 责骂。

② 菰 (gú): 植物名。

道光儀其,因部有何消遣之良 法。某对曰: "臣以为读书最 佳。"道光曰:"读书固佳,然 书贵新奇,耐人寻味。内府群 书, 朕已遍览, 不识外间有何 妙书足供寓目否?"某率尔对 曰:"妙书甚多,即如奴才所见 之《金瓶梅》、《肉蒲团》、《品 花宝鉴》等,均可读之以消遣。" 道光闻而茫然,略记其名,额 首称善。明日于军机处见潘文 恭公, 笑问曰: "闻卿家藏书甚 富,如某某等书,谅必购置。" 公大惊, 伏地叩头不起。道光 曰: "第欲问卿借书,何璩至 此?"公乃婉奏:"此皆淫书,非 臣家所敢蓄,不识圣聪何以闻 之?" 道光默悟, 即降手谕, 将 某严行申斥。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

阮元论二通

阮仪徵太傅①,尝言少年 科第,往往目无今人,胸无古 人,最是误事。但既登馆阁,势 不能重入家塾,再为枕经葄史 之功②,计惟留意二通,庶知千 百年来理乱之原,政事之迹,可 备他日出为世用。二通者,《资 治通鉴》、《文献通考》也。

清叶廷琯《欧陂渔话》卷1

林则徐重人才

林文忠公则徐,才识宏远,

① 阮仪徵太傅: 阮元, 清道光 官至体仁阁大学士, 加太傅。仪徵 人。

② 枕经葄(zuò) 史: 以经为枕,以史为垫。比喻终日居家研读经史。葄,垫衬。

而学务缜密①。每见客,必详问 其生平,及技能嗜好,与所过 山川风俗,所交豪杰。退即令 记室籍之,凡四人专司其事。斋 中置大柜,函子箱十八,分省 以藏,籍有所资考,按籍厘 然②。家居在官,常以搜访人 才,周知庶务为事,故所至事 无不辨。

清李克敬《瞑庵杂识》卷1

王相国轶事

道光二十一年,河南豫工事。余闻之程明府言,在工次亲见蒲城王相国之临工也。公至河南,力裁浮费。初至日,司供给者进燕窝,公曰:"食以河大路,此物何为?无怪人言河经、沙传也。"却之,且告河督巡抚深戒焉。时方冬令,诸公及河厅视工,紫貂猞猁,犹畏严寒,公年逾七十,服羊裘。每日辰

初至河干,坐胡床督工③,申刻 见火归寓, 非粗粝不食, 时买 民夫食物,食而甘之。或言过 自苦,公叹曰:"大工之役,终 日胼胝于风雪水土中者④,真 力作之人也,工成全赖若辈,顾 其衣食何如!我辈坐而督公,劳 逸已霄壤矣。裘衣而肉食,尚 谓苦耶?且西夷方肆,天子宵 **町宫中⑤,战士枕戈海上,非大** 臣安逸之时。" 夫卒闻之, 无不 感动踊跃, 工日倍。合龙期定 而决口,水深十数丈,阔犹数 十丈。引河高于决口,水不能 泄,请改期,公不许,曰:"不 合龙者,水口即吾死所耳!"移

① 缜 (zhěn) 密: 周详细密。

② 厘然:有条不紊。

③ 胡床:一种可以折叠的轻 便坐具,也叫交椅、交床。

④ 胼胝 (piánzhī): 老茧。

⑤ 宵旰: 宵衣旰食的省称 天未明就起来穿衣,傍晚才进食。比 喻勤于政务。

坐水口,日夜督之。众方皇遽间,忽大风,河下沙淤数十丈,塞其水口,复见一物如龙,无首尾鳞甲,长十数丈,水底突至,冲其引河,顷刻宠深,河口水泄,遂如期合龙。咸叹公之忠诚所感。

清姚莹《康辅纪行》卷3

林则徐祈雨斥下官

> 《清朝野史大观》第3册卷 5上海书店1981年版

① 藜藿 (líhuò): 泛指野菜。 藜,草名,嫩叶可吃。藿,豆叶。

② 有以召之:有可能招来灾难。

林则徐临殁大呼星斗南

粵贼初起,首陷平乐府城, 时林文忠公已由西域赐环①, 文宗特诏起之田间。公方卧疾, 闻命束装,星夜兼程,宿疴益 据②,公子编修汝舟随侍,劝以 节劳暂息。公慨然曰:"二万里 冰天雪客,只身荷戈,未尝言 苦,此时反惮劳乎③?"口占 、"苟利国家生死以,敢因 患难趋避之。"乃舁疾亟行④。 忧国焦劳,驰驱尽瘁,遂卒于 广宁行馆。……公临殁,大呼 星斗南,莫解所谓。

> 《清朝野史大观》第3册卷 7上海书店1981年版

林则徐办事周密

林文忠则徐平日用心周密,公牍必自披阅。有四册,人 名簿也。题曰千古江山。凡姓 之第一笔为 者,入千字簿;第一笔为一者,入古字簿;第一笔为、者,入江字薄;第一笔为 者,入山字簿。名下兼注籍贯。取其便于翻阅也。

清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

文宗赐林则徐挽联

道光辛丑,侯官林文忠公奉命至镇海军营,比遣戌新疆⑤,居恒常诵"苟利国家生死以,岂因祸福趋避之"二语不置⑥,不知是公自作,抑古人成

① 林文忠:即林则徐,死后谥 文忠。林则徐于鸦片战争失败后,被 谪戌新疆伊犁。赐环:被放逐之臣赦 罪被召还。

② 宿疴 (ē): 旧病。

③ 惮 (dàn): 惧怕。

④ 舁(yū), 抬。亟(jī); 急。

⑤ 比 (bì): 等到。

⑥ 不置:不停。

句也①?然忠义之忱,可想见矣。后公以云贵总督,引疾家居。咸丰初元,奉召起讨粤西贼,海内欣望,而公卒于途中。文宗震悼,御制挽联以赐云:"答君恩,清慎忠勤数十年,尽瘁不遑。解组归来②,犹自心存军国;殚臣力,崎岖险阻六千里,出师未捷。骑箕化去③,空教泪洒英雄。"

清陈其元《庸闲斋笔记》卷 9

词臣骄慢

胡林翼为鄂抚也,治军武昌,所部以鲍超一军为最强。超壁城外。学使俞某,浙人而北籍,少年科第也。任满将还京,林翼设筵饯之。以超功高望重,妇孺知名,延作陪客。不意俞篾视之,终席不与交一言。席散,超怒甚,跨马出城,谓左

① 抑:还是。

② 解组:解下印绶,指辞去官 职。

③ 骑箕:箕、尾二星宿间有一 傅说星,旧传为殷王武丁的贤相傅 说死后升天所化,后遂谓大臣死为 骑箕尾或骑箕。

④ 翰林大前辈:诸翰林中,十 科以上称大前辈。

林翼怒视,即命具红柬,各书姓名、籍贯、三代,而互易焉。胡为长,鲍次之,俞又次之。林翼谓超曰:"如今俞某为我辈小兄弟,即有过可面训,勿相芥蒂也。"超亦唯唯,气遂平,不萌他志矣。俞返京至涿州,投井而死,或曰为其母所逼也。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

文宗批答

相传殉难浙抚王有龄之 父,为云南昆明知县,伏法两 浙总督何桂清之父,即为王之 签稿门丁。有谓何实王之血胤, 事属暧昧,不敢妄断。唯有龄 幼时读书署中,桂清亦伴读,聪 颖异常,十五岁所作举业①,老 成不能更一字。欲就试而无 籍②,乃谋之昆明绅士,占籍就 试焉。入泮③、食饩①、乡举⑤、 联捷成进士入翰林,年甫十八 岁耳。未几跻显要,任封疆,亦 仅三十余也。咸丰九年,何为 江督,王有龄亦由捐纳盐大使 荐升至江苏布政使,皆何力也。 当杭城之初陷也,巡抚罗遵殿 殉难,廷议难其人,何即荐王 可胜任。摺初上,文宗朱批,连 书王有龄、王有龄、王有龄、 字,不置可否。摺再上,批会: "尔但知有王有龄耳。"摺三上, 言王如负委任,请治臣滥保之

① 举业:举子业,科举时代专为应试的学业。

② 籍:门籍,即载个人年龄、 家庭状况、名字等情况的簿册。

③ 入泮:科举时代,学童考进 县学为生员,叫入泮。

④ 食饩:明清时,生员试优等者,官府供给粮食。

⑤ 乡举:科举时代,士子参加 乡试,中试者称举人,故称乡举。

罪。于是始简浙抚①。杭城再陷,竟城亡与亡,可谓不负举主。然举主竟不若也。汉阳陶新柏在何幕治摺奏事,后尝言之。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》

咸丰帝躬行节俭

殆犹过之"。咸丰亦遂置不问。 及明年,尚衣又以此进御。咸 丰视之,虽完好如初,然补缀 痕可数也。问之,始知系由内 务府发交苏织造承办,然补此 区区一窟窿,报销银以数百两 有奇。咸丰乃慨然叹曰:"为人 君者,俭犹不可,而况奢乎!" 由是不敢复以意旨喻近臣,盖 恐益增烦废也。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

醇王有涵养

醇王春容大雅,实为懿亲 贵族中出色人材。考试经济特 科时,奉廷谕监场。某君携荷 兰水入,去塞时,砰然激射,中 王面颊。某君惧为呵叱,王略 以手巾拂拭,词色未尝少变。人

① 简:简放。清制:道府以上的外官,由特旨授与谓之简放。

因服其涵养之深。

清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

孙菊仙巧谏恭亲王

恭亲王溥伟喜观昆剧,能自唱,其左右亦能和之。每遇小饮微醺,辄歌舞间作,偶倦,即令左右赓续以为乐,曲黑,恒赐以酒。又尝召伶演武剧,忽顾左右曰:"若曹亦可与之,顶左右曰:"若曹亦可与之,谓当赏白金。时孙菊山在侧,起而言曰:"君等宜势,如有人各一锞之赏,或且可得膏药一张也。"王顿悟,令止之。

清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

礼亲王好读书

礼亲王,号啸亭外史,生

而好学,虽造次颠沛,心手一编,尤深于许慎之学。十三龄得《说文解字》,篝灯夜读。时值严寒,围炉竟夕,火发延及床帐,几兆焚如。包衣辈瞭见红光,咸携水具集寝宫,王犹未释卷也。

清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

中堂目疾

李文忠之对僚属①,恒居 傲侮慢,无所不至;然有面折 其过者,则亦深自引咎。有大 令进谒行半跪礼,文忠仰夭拈 髭,若未之见者。既坐定,问 何事来见,对曰:"闻中堂政躬 弗豫②,特来省疾。"曰:"无之,

① 李文忠:即李鸿章,谥号文忠。

② 中堂:宰相。政躬不豫:指身体有病。

或外闻传误耳。"曰:"否。以稗职所见,中堂或患目疾也。"笑曰:"是益廖妄。"曰:"卑职方向中堂请安,中堂未见,恐目疾深,中堂反不自觉耳!"文中为之举手谢过。传说文忠自手书楹帖云:"受尽天下百官气,养就胸中一段春",论者谓为真宰相语。

《清朝野史大观》第 3 册卷 8 上海书店 1981 年版

· 洪秀全有珠帐

咸、同间,粤寇李秀成部 下恣淫掠,尝出其所掠金玉宝 玩别为五等,最上等者献洪秀 全,次者自取,余以分赏诸酋。 有饰冠之大珠,如龙眼,夜置 暗室,光射五尺许。又选珠之 一分以上者十数盆,以银丝联 为帷帐,献诸秀全,谓署日寝 其中,自能清淳爽健也。 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

李秀成感事诗

李秀成亦工翰墨,喜亲文士,据苏州后,常月夜泛舟虎丘,引怀觅句。金陵被围已久,李恒西望咨嗟①,犹形于色。或有劝进者②,则怫然拒之③。有感事诗两律云:"举觞对客且挥毫④,逐鹿中原亦自豪。湖上月明青箬笠⑤,帐中霜冷赫连刀⑥ 英雄自古披肝胆,志士何

① 咨嗟:叹息。

② 劝进:劝登帝位。

③ 怫(fú)然:脸上变色的样子。

① 觞 (shang): 饮酒器。

⑤ 筹笠 (ruòlì): 用箬竹叶编 结成的宽边帽。

⑥ 赫连刀: 赫连宝刀。赫连,匈奴右贤王刘去卑的后代,传至五胡勃勃,称夏王。

尝惜羽毛。我欲乘风归去也,卿云横亘斗牛高①。""鼙鼓轩轩动未休②,关心楚尾与吴头。岂知剑气升腾后,犹是胡尘扰攘秋?万里江山多筑垒,百年身世独登楼。匹夫自有兴亡责,肯把功名付水流?"其睥睨一切之气象③,真不让翼王答曾文正四律也。

《清代野史》第8辑巴蜀书社1987年版

石达开重义轻财

粤寇石达开初为诸生,以 财雄一方。慕游侠,好结纳,顾 不择人,门下食客繁,多两粤 无赖子,惟日与健儿数十辈驰 马骑射击剑舞槊以为乐。

距所居十余里有一山,当 孔道,剧盗某窃踞之,杀越人 于货,过客无幸免者。有闽商 挟重货出此,闻之,忧惧不知

所出, 凤闻达开名, 因往谒, 备 陈所若,乞庇护。达开许之,留 闽商干家,将为择健者卫送度 岭。盗魁大怒,率其党百余人 登达开门, 谋篡取之。达开闻 盗至,即开门延入,语之曰: "壮士之所欲, 货财耳。第念闽 客挟赀离乡井, 走万里外, 以 谋什一利,亦良苦。今壮士欲 攘为己有,彼丧其赀,胡以东 归?惟有蹈沟壑死耳。仆不忍, 故敢为缓频④。"因问闽客所携 金几何,曰:"五千"。则自启 其篋出五千金,陈诸几,谓曰: "聊备不腆,敬以为献,代客请 命。倘矜而宥之, 仆不啻身受

① 卿云:一种彩云,古代认为是一种祥瑞之气。卿,通"庆"。斗牛:二十八宿中的斗宿和牛宿。

② 鼙 (pí) 鼓: 古代军中所击的小鼓。

③ 睥睨 (bìní): 蔑视。

④ 缓颊:用以称婉言劝解或 代人讲情。

其赐矣。"盗与其党相顾愕胎①,太息曰:"人言石先生重义轻财,岂不信哉?吾侪所为,殆非人。今重违公命,客第就道,无他虑,然所惠实不敢受,请辞。"达开大悦,治酒,为闽客祖饯②,兼觞群盗。洒既酣,倾吐胸臆,恨相见晚。酒罢,客辞去,盗亦辞,达开仍以前金子之,盗却再三,受其半。

盗既归,感甚,思有以报之,侦达开生日,因持金玉锦绣之属往为寿。达开宴客三日,盗亦在座。有不慊于达开者③,密报邑令,谓达开藏盗于家,恐不免为地方害。令亦涎达开富,谋所以鱼肉之者,立率众往。座客尚未散,即并达开与盗擒之,置诸狱。达开与杨秀清故莫逆,秀清闻变,即以众往劫出之,旋从洪秀全起事而为寇矣。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

石达开碎碑

① 胎 (chì): 瞪着眼。

② 祖饯:古代出行时祭礼路神叫"祖",后因称设宴送行为"祖饯",即饯行。

③ 慊 (qiè):满足,惬意。

如之。"邦森拳石,石腹软如绵, 邦森拳如著碑,拳启而腹平。石 还击邦森,邦森知不可敌,侧 身避,石击下,碑裂为数段。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

杨秀清之侈

粤寇杨秀清所寝之床,以 玻璃片镶嵌,中贮水,养金鱼。 又结珍珠成一帐,杂以五色宝 石,奇光灿烂,炫耀夺目,其 余器物概用金玉,地衣则以黄 、缎为之。

馆前有女传宣十二人,均 朱冠黄帽。有人进谒,悉由传 宣通报。秀清之出门也,随从 极盛,有铜锣十余对,五色绣 龙长十丈,轿夫三十六人,美 童二人在轿前击小鼓,以记里 数,旗幡簇拥如云。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

肃顺轶事之一

肃顺秉政时, 待各署司官 眦睢暴戾①,如奴隶若,然惟待 旗员则然,待汉员颇极谦恭。尝 谓人曰:"咱们旗人浑蛋多,懂 得什么?汉人是得罪不得的,他 那枝笔利害得很!"故其受贿, 亦只受旗人,不受汉人也。汉 人中有才学者,必罗而致之,或 为羽翼,或为心腹,如匡源、陈 孚恩、高心藥,皆素所心折者。 曾国藩、胡林翼之得握兵柄,亦 皆肃顺主之。惟最不利于人口 者②,则咸丰戌午顺天科场案 发,柏葰以宰辅主试,竟遭刑 戮,实肃顺一人有以致之也。刑 部定案后,行刑之日,各犯官

① 眦睢 (zìsuǐ): 瞪眼发怒的样子。

② 人口:人们的舆论。

皆赴菜市口, 侯驾帖一到即行 刑①。是日柏葰照例冠摘缨冠, 衣元色外褂②,同卦市口,先向 阙谢恩③,静侯驾贴时,谓其子 曰:"皇上必有恩典,我一下来 即赴夕照寺侯部文起解①, 尔 回家速将长途应用之物赶紧送 来。"盖向来一、二品大员临行 时,或有格外恩典,柏意谓非 新疆即军台, 故云至夕照寺侯 起解也。乃言甫毕, 见刑部尚 书赵光一路痛苦而至,尚书盖 在内廷侯驾帖者, 柏一见云 "完了!完了!皇上断不肯如此, 必肃六从中作祟。我死不足惜, 他日亦必同我一样"云云。剑 子即屈左足半跪,送中堂升天 矣。闻是日赵光侯驾帖时,文 宗持硃笔颇迟疑,并云"罪无 可绾⑤,情有可原",肃顺在旁 曰:"虽属情有可原,究竟罪无 可绾。"上意犹未决,肃顺即夺 硃笔代书之。赵光一见即痛哭

出宣武门矣。柏死后,有人挽 以联云:"其生也荣,其死也哀, 雨露雷霆皆主德;臣门如市,臣 心等挽朕最难著笔,此联颇能 得体也。越六年,肃顺亦是 。此等他也。越六年,肃顺亦定制 宗室行刑,在宗人府自尽, 是一节事斩决;肃顺乃照叛逆制 宗立市曹斩决;肃顺乃照叛逆相 矣。而柏葰临终之言果验。肃顺既斩,柏葰亦昭雪。

肃顺极喜延揽人才, 邸中 常客满。湖口高碧湄大令会试 在京,聘为记室⑥,欲以状头畀

① 驾帖:皇帝的手谕。

② 元色:玄色。

③ 阙:此指皇帝所居的地方。

④ 起解:起程解送。

⑤ 绾 (wǎn): 控制。

⑥ 记室:官名,掌管章表书记文檄。

之①。庚申,高中式,迨殿式②, 适肃奉命为收卷大臣, 虑有优 干高者,欲困之,遂下今日。 "下午四时不交者撤卷!" 乃未 晡即有交者,视其名,钟俊声 . 也,通篇七叶半无一补缀。肃 不觉大愠③,即受而置之靴中, 既毕,事亦忘之矣。归邸脱靴, 始见之,大骇,即遭骑驰送阅 卷处。阅卷大臣以为必肃所注 意者,遂以一甲一名进呈御览, 而钟竟得大魁矣。及遍觅高卷, 乃知亦在撤卷中。盖高作字其 缓,日将没,犹未毕,遂一例 被撤,而肃不知也。及朝考,又 以出韵置末等,以知县发江苏, 补吴县知县,有强项声④。肃之 爱才多此类。如陈孚恩、匡源、 焦右瀛、黄宗汉等,皆肃所举 也。而独不喜满人,常谓满人 胡涂不通,不知为国家出力,惟 知要钱耳。故其待满人不如其 待汉人之厚,满人深恶之。

及文宗崩,穆宋幼,那拉 后名位又卑,肃常藐视之,言 者论其有窥窃大位之志, 非无 因也。肃随文宗之幸热河也⑤, 常戏坐宝位, 谓人曰: "似否?" 那拉后甚忌之。肃每晨未起,坐 帐中,即饮人参汁一杯,有小 内侍专司其事。杯为和阗羊脂 玉所制, 文宗赐也。一日, 小 内侍误碎之,大惧,欲逃,有 老监某教之求陈尚书缓频⑥。 陈尚书即孚恩,与肃最莫逆者 也。孚恩授以计而去。小内侍 归,黏以胶。次晨仍贮参汁以 进, 甫揭帐, 即惊呼仆地而掷 杯焉,肃怪之,对曰:"话见爷 两鼻孔中有黄气二,如龙状,长

① 畀 (bì): 给予。

② 迨 (dài): 等到。

③ 愠 (yùn): 恼怒。

④ 强项:不肯低头,倔强。

⑤ 幸:皇帝所至叫"幸"

⑥ 缓颊:说情。

五、六尽,故不觉骇而碎杯也。" 因请死,肃曰:"速起,毋妄语! 何惧为?"竟不问碎杯事。自是 隐然以为有天命焉,故文宗晏 驾,肃命改元为祺祥。穆宗立, 始定同治年号。其举动躁妄如 此。

肃之临刑也,秽语詈那拉后①,刽子以刀筑其口②,齿舌皆糜,犹喷血而詈焉。自是朝中大治肃党,凡为所赏者皆禁锢终身,然皆有文武才者也。

《清朝野史大观》第3册卷 7上海书店1981年版

肃顺轶事之二

清咸丰十一年,各国联军 入京,文宗挟后妃等走热河,未 几崩。及梓宫还京③,那拉后遂 斩户部尚书宗室肃顺 于菜市。 清祖制:凡宗室有罪,皆于宗 人府赐自尽,不刑于市。此次

不遵祖制者,以叛逆论也。肃 顺既伏法, 京师人莫不以为大 奸之除,非那拉后不能有此刚 断,颂声彻上下。鸣呼! 岂知 肃顺有大功于国,实隐成中兴 之业哉? 咸丰间, 左文襄会试 入京,伏阙上书,痛陈时事,多 触忌讳。文宗大怒,革举人,命 顺天府五城逮捕治罪。旨未下, 肃阴命文襄逸。次晨旨下,而 文襄已出国门矣④。肃顺于文 襄初未谋面也。曾文正公皖南 之败,退守祁门,劾者纷起,廷 议将改简⑤。肃大言曰:"胜败 兵家之常,临敌易帅,兵法大 忌,不如使之带罪立功可也。" 文正遂得一心于兵事, 卒平大 乱。当钦差大臣向荣之没于军

① 署 (li): 骂。

② 筑:触击。

③ 梓宮:皇帝的棺。

④ 国门:国都的城门。

⑤ 改简:重新选任官职。

也,肃立举张忠武国梁继其后, 文宗将许之。时长洲彭文勤蕴 章在枢廷,文宗问彭曰:"尔以 为如何?"彭曰:"张国梁究系 反贼投诚,其心叵测。"乃简和 春继向任,而江南军事大坏。庚 申大营溃败,张忠武阵亡,和 亦畏罪自杀,两江总督何桂清 亦逮问伏法。向使从肃言,则 张忠武必能支持,待曾军南下, 合围金陵,决无江浙两省之縻 烂矣。肃之识才, 非有大过人 哉! 直至今日, 天下无知左曾 二公隐为肃所用者、徙薪曲 突①, 功人无功, 千古伤心矣。 世之罪肃者,以其盛气凌人,骄 恣不检,遂并其功而没之。不 知盛气骄恣,乃亲贵之常态,但 使有功于国,其他可未减也②。 肃极喜延揽人才,邸中客常满, 皆汉人也。湖口高碧湄大令,会 试在京, 肃聘为记室, 欲以状 头畀之③。庚申高中式, 治殿

试,适肃奉命为收卷大臣,虑 有优干高者,欲闲之。遂下今 曰:"下午四时不交者撤卷。"乃 未晡④,即有交者,视其名,钟 骏声也。 通篇七叶半, 无一补 级,肃不觉大愠,即受而置之 靴中。既毕事,亦忘之矣。归 **邸脱靴**,始见之,大骇,即遗 骑驰送阅卷处。阅卷大臣以为 必肃所注意者,遂以一甲一名 进呈御览,而钟竞得大魁矣。及 遍觅高卷,乃知亦在撤卷中。盖 高作字其缓,日将没,犹未毕, 遂一例被撤,而肃不知也。及 朝考,又以出韵置末等,以知 县发江苏, 补吴县知县, 有强

① 徙薪曲突:亦作曲突徙薪。 突,烟囱。薪,柴草。防患于未然之 意。

② 未减:定罪后减等处刑。

③ 状头:状元。

④ 晡:申时,下午三点到五点。

项声。肃之爱才多此类。如陈 孚恩, 匡源、焦佑瀛、黄宗汉 等,皆肃所举也。而独不喜满 人,常谓满人胡涂不诵,不能 为国家出力,惟知要钱耳。故 其待满人,不如其待汉人之厚, 满人深恶之。及文宗崩,穆宗 幼,那拉后名位又卑,肃常藐 视之。言者论其有窥窃大位之 志,非无因也。肃随文宗之幸 热河也, 常戏坐宝位, 谓人曰. "似否?"那拉后甚忌之。肃每 晨未起,坐帐中,即饮人参汁 一杯,有小内侍专司其事。杯 为和阗羊脂玉所制,文宗赐也。 一日小内侍误碎之,大惧,欲 逃。有老监某教之陈尚书缓频, 陈尚书即孚恩,与肃最为莫逆 者也。孚恩授以计而去。小内 侍归,黏以胶,次日仍贮参汁 以进, 甫揭帐, 即惊呼小跑而 掷杯焉。肃怪之,对曰:"话见 爷两鼻孔中有黄气二如龙状,

长五六尺,故不觉骇而碎杯 也,"因请死。肃曰:"谏起,毋 妄语,何惧为!"竟不问碎杯事。 肃自是隐然以为有天命焉。故 文宗晏驾,肃命改元为祺祥。穆 宗立,始定同治年号。其举动 之躁妄如此。肃之临刑也, 秽 语置那拉后,剑手以刀筑其口, 货舌皆糜,犹喷血而置焉。自 是朝中大治肃党,凡为所赏者, 皆禁锢终身,然皆有文武才者 也。相传肃之生也,有冤业焉。 肃为郑亲王乌尔棍布之孽 子①, 母回女也。先是王下朝, 途见一女, 甚美, 命心腹包衣 赵姓者往探之②,欲购为妾。乃 知女幼已字人,家粗给,无与 人为妾之理。王大懊丧,必欲 致之,多金非所吝。赵请缓图,

① 孽子:妾媵所生的儿子。

② 包衣:满语"包衣阿哈"的简称,即奴才、家奴。

王不许,予三月限。赵干是伪 为革退者,卜居于女之邻,与 女父缔交,时助其缓急, 谊若 管鲍①。女父母皆感应之,然于 女仍无术以致之也。期已迫。王 忽奉旨管步军统领事,受事三 日,有以莸盗解署者。赵大喜 得计,贿盗使言回回为窝主,干 是女父与诸盗骈斩于市。赵厚 为之剑, 且周恤其母女。又使 人伪为女父贷券,登门追索,赵 又为清偿,干是母女感之次 骨②。赵又阴使恶少登门调女, 又阴使人诬其不贞于婿家,婿 乃退婚,而母女益大闲。商干 赵,赵曰:"何不进女于王?不 但母女得所,且可享富贵,计 莫此之善也。"乃饰女以讲。王 大喜,重赏赵。次年即生肃顺。 未几,王患颈疽而死,如斩然, 俗呼落头疽也。使刽子缝其项, 乃能殓,盖京师惟刽子擅此技 也。可异者,赵亦患颈疽而死,

以至于肃顺之斩,论者以为天 有道焉。吁,异矣!保全左、曾 及举张忠武、聘高碧湄、碎玉 杯等事,皆炳半聋为予言;其 父诱买回女事,闻之江宁郑受 之部郎,转闻之肃邸中者。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷下

记徐次舟观察轶專

徐次舟观察赓陛,初以县 令仕粤东,历署繁据,喜以察 察为明^③,故士论或议其刻,然

① 管鲍:春秋齐管仲与鲍叔 牙交情深厚,管仲曾说:"生我者父 母,知我者鲍子也。"后因称知交友 情为管鲍。

② 次骨:犹入骨,形容程度极深。

③ 以察察为明:以苛察细小 之事为精明。

其强项之气有足多者①。其摄 ´南海县时,值穆宗毅皇帝之丧, 哀诏至,百官例赴万寿宫哭临。 时广州将军某,举止跋扈,肩 與直入②。明日,观察以丈许白 布,大书"文武官员军民人等 至此下马",以竹竿挑之,素衣 冠执立于东华门外, 若秉旛 然③。将军至,则扬于舆前,大 呼请军帅下马。将军无奈,降 舆步入。又某都统于国恤日鸣 锣出④,为观察所遇,执鸣锣者 返署, 杖之数十, 仍送归都统 府,别具禀牍,谓倘律以大不 敬当诛, 姑念其无知细民, 己 薄惩之,仍请示办法云云:都 统无如何,反作函谢之。一时 同僚罔不咋舌。又曾作函干某 国领事,函中称之曰贵领事。领 事复函,谓"本领事职位等于 贵国司道,贵国县今之称司首 日大人,则阁下致函本领事亦 应称大人"云云。观察以函致,

相传徐次舟观察署南海令时,某老妇失一家,指控为某甲所盗。甲称冤,且曰:"凡盗 豕者,若驱之行,则蹒跚而迟, 必为人觉,故必荷之而趋⑤。小

① 强项:不肯低头屈从。多:称赞。

② 肩舆:轿子。此作动词用。

③ 秉旛 (fán): 持着旌旗。

④ 国恤目:帝后治丧的日子。

⑤ 荷:用肩扛。

人手无缚鸡力,何能盗豕?"观 察曰:"诚然。吾亦夙知汝为安 分者,又念汝贫,赏汝十千钱, 俾作小负贩①,嗣后当益图上 进,无负余之栽培也。"仆人己 取十千钱置案下,甲大喜,叩 谢讫,取钱一一荷肩上。起欲 行,观察斥之曰:"止!汝谓手 无缚鸡力, 十千钱何止六十 觔②,乃能荷之以行耶?吾未究 尔盗豕之法, 而尔先言之, 是 尔工于盗豕者也。"顾左右呼 村,甲大惧,崩角自承③。又一 日呼殿出,遇一童子哭于途。观 察见之,呼至舆前,问:"何哭?" 曰:"筐有二百钱,为人攫去, 故哭也。"问: "何业?"曰: "卖油果。"问:"油果安在?"则 举其筐曰:"已售罄矣④。"问: "筐盛油果者耶?"曰:"然。"曰: "得钱亦盛筐内耶?"曰:"然。" 日,"然则管胡弗为汝守钱⑤, 致被人攫,吾当为汝审筐。"即

带童子及筐返署,一时途人哄 传徐青天审筐也, 争随至署观 审筐。观察升坐大堂,纵人入 观,于案上置水一盂,令来观 者自东阶升,投钱一文于水中, 然后自西阶下,差役往来弹压, 毋少紊乱。诸人以一文钱细 故⑥,如命投之。观察高坐监 视。忽一人投钱讫,将趋下,观 察指之曰:"此抢钱贼也。"搜 其身, 二百文犹在橐。以赃及 所授钱均给童子,而惩抢钱者。 问,"何以知其抢钱?"曰:"一 筐中杂置油果与钱,则钱必受 油污,投之水中,油必上浮,故 一望而知也。"曰:"何以知抢

① 俾(bǐ): 使。

② 觔 (jīn): 斤。

③ 崩角:形容叩头象山崩一 样。角,额角。

④ 馨 (qìng): 尽。

⑤ 胡:何,为什么。

⑥ 细故:无关重要的小事。

钱者之必来?"观察曰:"吾扬 言审筐,一时路人争传。彼方 笑吾愚而疑吾颠,乌有不来者! 脱不来①,则观审者无虑数百 人②,所得钱尽以畀童子③,偿 所失且有余,亦足以了一事 矣。"

> 《清朝野史大观》第3册卷 8上海书店!981年版

吴廷栋清操绝俗

吴彦甫少寇廷栋幼时欲著 好衣,又欲以功名显,太夫人 训之曰:"人以衣服爱汝慕汝, 是汝徒以衣服重矣。功名者,傥 耒之物,无学以济之,何贵乎 功名耶?"吴恍然曰:"儿知之, 天爵为贵。"太夫人曰:"然。" 邻有质库④,吴尝嬉戏其中,司 事某欲试之,闻吴来,以碎金 散置于地,自匿帐中。吴入门, 见之,即扬声止步,不入。某 起,询之,吴谓金在而不见人,脱遗失,岂能自白,某大惊叹。其后扬历中外四十余年⑤,清操绝俗,引疾后,归无一椽,日食不给,处之晏然。时曾文正公国藩督两江,念吴贫,值中秋节,欲以三百金赠之,携以往。晤对良久,微询近状,吴答曰:"贫,吾素也,不可干人。"文正唯唯,终不敢出金而去。

清徐珂《清稗类钞》中华书局 1986 年版

左宗棠与樊云门⑧

近岁避地施南,寻樊云门

① 脱:倘若。

② 无虑:大约。

③ 畀 (bi): 给予。

④ 质库:即当铺。

⑤ 扬历: 谓扬其所历试。后多作"敭历", 谓仕宦所经历。

⑥ 樊云门:樊增祥,字云门, 号樊山,湖北恩施人。

老辈故居,老屋在恩施具城内 梓潼街,尊人讳燮总戎所置宅, 云门先生兄弟读书处也。数椽 欲倾,一角读书楼,巍然尚存. 旁支居之。恩施父老有闻见当 时事者曰, 樊燮公作某镇挂印 总兵官,有战功。络秉章为抚 帅, 左宗棠尊居帅幕, 樊谒大 帅毕,再谒左师爷, 谒大帅请 安, 谒师爷不请安, 左怒, 秦 **劝免官回籍。遂有买宅延师,严** 课云门兄弟一段佳话。各日记、 杂载, 多志其事。然据见闻所 及,有足补记载之缺者。 施城 吴老人,年九十矣,幼时曾见 燮公,其言曰:燮公谒骆帅,帅 令谒左师爷,未请安。左厉声 喝曰:"武官见我,无论大小, 皆要请安!汝何不然?快请安!" 燮曰:"朝廷体制,未定武官见 师爷请安之例,武官虽轻,我 亦朝廷二三品官也。" 左怒益 急,起欲以脚蹴之,大呵斥曰:

"忘八蛋,滚出去!"燮亦愠极 而退。未几,即有樊燮革职回 籍之朝旨。燮公携二子增裪、增 祥归,治梓潼街宅居之。楼成, 置酒宴父老曰:"左宗棠一举人 耳, 既辱我身, 又夺我官, 且 波及先人,视武人如犬马。我 宅已定, 敬延名师, 教予二子, 雪我耻辱,不中举人、进士,点 翰林, 无以见先人于地下。"于 是以重金礼聘教读, 以楼为书 房,除师生三人外,不准上楼。 每日治馔,必亲自检点,具衣 冠,延先生下楼坐食,先生未 下箸者,即易他品。增淘、增 祥在家,不准着男装,咸服女 衣衣裤。曰:"考秀才进学,脱 女外服;中举人,脱女内服,方 与左宗棠功名相等:中进士、点 翰林,则焚吾所树之洗辱牌,告 先人以无罪。"当燮归施,即写 "忘八蛋,滚出去"六字于板上, 制如长生禄位牌, 置于祖宗神

龛下侧, 朔望率二子礼之。曰: "不中举人以上功名,不去此 牌,汝等总要高过左宗棠。"樊 山中进士后,樊家始无此牌。恩 施父老谈樊家遗事相同云云。 按增祹学问切实,高干樊山,张 之洞督学湖北,刻《江汉炳灵 集》, 载增淘文多篇。樊山得庶 吉士后,增祹不久病死, 士林 惜之。至若樊山作陕西藩司时, 左宗棠赐建专祠于西安, 巡抚 委樊山致祭,樊山辞焉,曰: "宁愿违命,不愿获罪先人。"此 又寻常尽知之事。邻近又一老 人言,从前樊家楼壁上,尚存 墨笔"左宗棠可杀"五字,想 系樊山兄弟儿时发愿文也。

刘禺生《世载堂杂忆》

左宗棠呼出队而薨

光绪乙酉,法人入寇,诏 左文襄督师闽海。至天津,与

到防,忧愤时事,有如心

① 协饷:协,是清代军队编制单位,清绿营兵制以副将所属为协, 清末新军制,三营为一标,两标为一协。协饷泛指军饷。

② 欷歔: 叹息。

③ 燕谈:在宴上谈话。燕同 "宴"。

疾,日在营中呼小孩儿"快造 饭,料理裹脚草鞋,今日要打 法人", 谚谚不绝口①。 左右谋 看戏,演忠义战事如岳飞大胜 金兀术等出,乃欣然不言。会 元日,问是何日,曰:"讨年。" 曰:"儿辈都在福建省城过年 邪?"曰:"然"。曰:"今日不 准过年,要出队②。法人乘过年 好打厦门,小孩儿出队,我当 前敌。"总督杨昌浚贺年、谓: "法人怕中堂,自然不来,中堂 可不去。" 左曰:"此言何足信? 我在浙剿粤寇,在陕、甘、新 疆剿回,都非若辈怕我,尚须 打。"扬沮之不已, 左哭曰: "杨石泉竟非罗罗山门入③。" 左右报将军穆图善贺年来,曰: "彼来何事?彼在陕、甘害死刘 松山,我还有多人为彼害平?" 且骂且泪。及见,将军曰:"中 堂在此为元戌, 官坐镇。官夫 者,将军、总督耳。"左曰:

"汝二人已是大官矣,仍是我去。"将军曰:"我辈固大官,要不如中堂关系大局。"左无声,徐言:"如此,便汝二人亦不必去,令诸统领去,诸统领不得一人不去。"

先是,法人诇厦门距福州 极西无重兵④,将乘元日以大 队兵船扰厦门,未至厦门五十 里。用远镜测厦门沿海诸山,皆 恪靖军红旗,知有备而遁,曰:

① 谚谚 (xiàc): 象箭在空中 飞行的声音。

② 出队: 出兵。

③ 罗罗山:名罗泽南,字仲岳,号罗山。清湖南湘乡人。少笃志正学。好性理书。洪杨兵起,进湖南。泽南以禀生率乡勇与战,所向皆捷。积功官至布政使。尝言其兵法在大学知止而后有定一语。所部将弁,半属其弟子。以李续宾续宜兄弟最有名。后援武汉,亲出搏战,中炮卒临及书曰:"乱极时站得定,才是有用之学。" 谥忠节。

④ 诇 (xiōng): 侦察, 刺探。

"左宗棠利害,不可犯也。"他 日欲渡海至台湾,杨载福请行, 或谓台湾危险,杨曰:"中堂硕 德重望请行,我安得不行?"左 曰:"去,善其,惟须秘密。"因 假他事造杨以送别。俄而杨使 人以病告,左拍膝曰:"厚蕃病 矣, 奈何?" 使人省视, 返命曰: "病其,裁留一子供药饵在侧。" 左又拍膝曰:"厚蕃去矣。"杨 著洋布旧衫,携一子趁渔船渡 海,以帮办钦差关防钉船底,谍 搜之, 无所得。至台湾, 仅王 纯龙有湘军二千人, 穷夜造姓 字旗,分数人为一哨,连绵屯 岭上。明日, 法人见其旗, 不 知此兵何处来也,当吞回四堵、 五堵各地。

和约定,左忽咄咄自语: "今日大喜事,速张灯悬彩。"将 军、总督以为有喜事,相率入 贺,问曰:"今贺中堂,中堂是 何喜事?"曰:"大喜事都不知, 未免时局太不关心。我昨日以 灭法人露布入告矣。"将军、总 督退。使人出视和约,气急而 战,不能成读,太息曰:"阎中 堂为全国清议所归,奈何亦傅 会和约。"然犹不时连声呼"呵 呵,出队出队",颠而呕血,遂 薨。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

左宗棠见几而作

左文襄公宗棠入者, 僦居 东安门内之石鼓阁①, 其时盖 以节度入枢密也。初亦锐意欲 有所为, 而成例具在, 丝毫难 于展布, 且陈奏发行, 急于星 火, 无暇推敲, 又有明日上章,

① 僦居:居住在租赁的房子里。僦,租赁的意思。

而今日甫定稿者,有所建白①,为同僚所尼②,多中辍。所以文 襄入值未几,即力疏求去,殆 亦见几而作欤③?

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

左宗棠俊辨

左文襄大拜,至翰林院受职。诸翰林意存蔑视,文襄危坐清秘堂中,曰:"适从何来,遽集于此④?"诸翰林肃大喜,谓:"诸翰林肃大喜,请书匾额,文寒,今乃惟一粗鄙武夫作此,足征引重之心,遂有入学蒙童乍临影乐。"诸翰林皆服其俊辨。盖左以当,为入阁地已。既有人在室中抵制,为入阁地已。既有人在室中抵制,往往一人在室中抵制,往往一人在室中抵制,往往一人在室中抵制,

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

左宗棠絮裘木案

左文襄公宗棠刚果强毅, 至耄年,精力不衰,虽兵间积 苦,未尝以况瘁形于辞色。边 塞苦寒,雪压行帐,惟拥缁布 絮裘,据白木案,手披图籍,口 授方略,自朝至于日中昃®,不 皇暇食⑦,军事旁午,官书山 积,亦必次第省治之不稍休也。 清徐珂《清稗类钞》1986

清徐珂《清稗类钞》1980 年中华书局版

① 建白: 陈达意见或有所倡议。

② 尼:阻止。

③ 见几而作:看机会行动。

④ 遽: 快, 迅速。

⑤ 八法:古代书法家讲究 "水"字八法,即八个基本笔画。

⑥ 昃 (zè): 日西斜。

⑦ 不皇:皇通"**逸**"。没有功夫。

曾文正夫人纺棉纱

曾文正公国藩驻师安庆 时,其夫人及其冢妇刘氏在署 中①,每夜同纺棉纱,以四两为 率,二鼓后即止。一夜,不觉 至三更,长子惠敏公纪泽已就 寝矣,夫人曰:"今为尔说一笑 话,以醒睡魔可乎? 有率其子 妇纺至夜深者,子怒詈,谓纺 车声聒耳不得眠,欲击碎之。父 在房应声曰:'吾儿可将尔母纺 车一并击之为妙。"翌日早餐, 文正为笑述之,坐中无不喷饭。 时有邓伯昭孝廉者,性古执,在 江达川方伯幕中,闻之赞叹,谓 可以破除官场家人骄惰之习, 力劝方伯制纺车,强其妻效之, 终日不能成一丝,人笑以为迂。

> 清徐珂《清稗炎钞》1986 年中华书局版

同治帝之轶事

载淳,慈禧子,长大颇殊趣,好冶游及蹴踘獗张诸戏②。 清制,宫中内监有职业,服役外,如弄舟舁舆演剧等,悉内 监为之。

载淳喜舞剧,尤嘉掼交。掼交须身体灵活,年稍长辄不能。载淳亲教小内监为之。初习用板凳,小内监横卧其上,而上以手按其腹,俾圆转如连环。体稍僵,用手强按之,死者比比。其精者掼交数十度③,铮然有声而弗息。一时风尚,自梨园供奉,讫各行省,无不喜演剧掼交,自载淳始也。

① 冢妇:嫡长子之妻。

② 蹴踘獗张 (cùjujuézhāng): 踘同鞠,蹴踘、踢球。獗张,闹得很 凶。

③ 掼交 (guàn): 摔交。

时风尚攘外,中外臣工,悉 耻言外事,道遇侧目睨之。朝 臣略知外情唯恭邸。时掌管总 署,人讥为鬼使。时奕䜣好所 爱议,以攘外称能,管神机营, 人称为神差。郭侍郎嵩焘,倡 言非是,群竞屏之。载淳居宫 中,骶排极力,常命内侍缚 人,衣冠若洋装,自弯弓射之, 以为笑乐。故攘外之说,留 通国,至辛丑约成而始息。 《清代野史》第3辑1987年巴蜀书社版

皇帝惠淫创

穆宗后,崇绮之女,端庄 贞静,美而有德,帝甚爱之。以 格于慈禧之威,不能相款洽①。 慈禧又强其爱所不爱之妃,帝 遂于家庭无乐趣矣。乃出而纵 淫,又不敢至外城著名之妓寮, 恐为臣下所睹,遂专觅内城之 私卖淫者取乐焉。从行者亦唯 一二小内监而已。人初不知为 帝,后亦知之,佯为不知耳。久 之毒发,始犹不觉,继而见于 面,盎于背②,传太医院治之。 太医院一见大惊,知为淫毒,而 不敢言。反请命慈禧、是何病 症?慈禧传旨曰:"恐天花耳!" 遂以治痘药治之,不效。帝躁

① 款治:亲切;、融洽。

② 盎: 充盈。

怒,骂曰:"我非惠天花,何得以天花治?"太医奏曰:"太后命也。"帝乃不言,恨恨而已。将死之前数曰,下部溃烂,臭不可闻,至洞见腰肾而死。吁!自古中国帝王以色而夭者不知凡几,然未有死于淫创者。唯法国佛郎西一世亦患淫创而死,可谓无独有偶矣。

清榮溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

段广清之折狱

段广清, 苏人也。前清同 治间知浙江鄞县时,以廉明称。

一日, 驺从偶出①, 远见人 如蚁簇, 环立某米店门首, 众 口喧腾, 似有诈辩。段颇以为 诧, 命二快隶往问, 旋偕二人 来舆前②, 一自称乡中人, 一则 米店东也。乡人供以父病来城 延医, 道经某米店, 误践其雏 鸡致毙, 店东索赔钱九百, 小

人囊中仅得铜钱二三百枚,不 足以偿,因与争论耳。段曰: "雏鸡值几何,乃索偿九百平!" 乡人曰:"店东言雏鸡虽小, 厥 种特异③,饲之数月,重可九 斤,以时值论,鸡一斤者,厥 价百文,故索赔九百,小人无 以难也。"段顾米店东曰:"乡 人言真乎?"店东曰:"真。"段 笑曰:"索赔之数,殊不为过。 汝乡人行路不慎,毙人之鸡,夫 复何言? 应即遵赔。" 乡人曰: "吾非不遵,奈囊资不足耳。"段 曰:"汝可典衣而足之,再不足, 本具为汝足之可也。"时环视者 喷咦骂县官之昏愦,以一雏鸡 断偿九百,胡有是理?然其时 官威重,不敢诘难也。乡人亦

① 驺从(zōuzòng):古时达官 贵人出行时,前后侍从的骑卒。此处 作动词用。

② 舆: 车。

③ 厥:相当于"其"。

唯唯听命,解衣付典,得钱三 百,合囊资共得六百。段以三 百补之,立以付米店东,日笑 语曰:"汝真善营生哉!以一雏 鸡而换钱九百,如此好手段,不 愁不致富也。"店东面有喜色。 叩首称谢, 携钱而起。段忽命 之回,两人复跪舆前,段曰: "吾倾所判,尚有未妥当处。汝 店东之鸡, 虽饲数月而可得九 斤,实则未尝饲至九觔也①。谚 有云:'斗米觔鸡',饲鸡一觔 者,例须米一斗:今汝鸡已毙, 不复用饲,岂非省却米九斗平? 鸡毙得偿,而又省米,事太便 官。汝应以米九斗还乡人,方 为公允。"店东语塞, 乃遵判以 米与乡人。乡人负米去。时观 者一片声喧,颂神君妙断,又 嘲骂店东。店东颜色赧然②,不 敢驻足店中云。

> 《清朝野史大观》第3册卷 7上海书店 1981 年版

胡雪岩纵欲无度

① 觔 (jīn): 斤。

② 赧 (nǎn) 然, 因羞愧而脸 红的样子。

者①,无不惟命是听。而其各省 营业所用之伙友,大半恃有内 宠,乾没诓骗无所不至②,遂至 于败。久之, 荒淫讨度, 精力 不继,有以京都狗皮膏献者,大 喜。盖其他春药,皆为煎剂或 丸药之类, 虽暂济一时, 然日 久易致他疾,惟狗皮膏但贴于 涌泉穴中, 事毕即弃去, 其药 性不经由脏腑,故较他药为良。 然都中他店所售皆伪物,即有 真者,而火候失宜,亦不见效, 惟一家独得秘传,擅名一时,而 有时亦以旧物欺人,伪作新者, 故岁必嘱其至戚,挟巨金入京 监制,以供一年之用,所费亦 不赀。

胡既败,自知不能再如前 之挥霍,乃先遣散其姬妾之次 等者,令家属领归,室中所有 亦任携去,所得不亚中人之产。 迨事急,有将行籍没之举,乃 亟择留其最爱者数人,余皆遭 去,则所携已不及前,然犹珠 翠盈头绮罗被体也。洎疾亟③, 并其所留之姬亦遣之,遂徒手 而出,一无所得矣。

① 阘茸:亦作"阘茸"。旧指 地位卑微或品格卑鄙的人。

② 乾没:侵吞他人寄存之物; 自唐以后始。

③ 泊:及,到。

惟务减杀. 无复前之铺张矣。 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

信乩误国事

两广总督叶某,酷信乩①。 初英人来索旧佛,叶请干乩,乩 曰:"无慮②,将自去。"既而英 人果与邻国构难,疾引去③,叶 由是益奉乩仙。咸丰八年,英 国兵船再至, 叶更虔祷, 乩判 曰:"静静静,自然定。"叶信 之,遂不设备,英人书来亦不 答。是时方校武科, 英人猝至, 虏叶去。叶舟中赋诗,有"海 外难寻高士聚,斗边空泛使臣 槎"之句④。英人归、以玻璃椟 盛之⑤, 异游四国⑥, 观者人一 钱。某门生某挽联云:"身依十 载春风,不堪回首;目断万重 沧海,何处招魂。"可谓善于立 言。

清朱克敬《瞑庵杂识》卷1

刘坤一泄不第之恨

刘坤一岘庄为秀才时, 仅 应乡试一次, 为江西人黄令房 荐, 批语颇为推挹⑦, 而主考弃 之。此本寻常事, 刘则以为考 身之恨。二十年后, 刘以军功 至江西巡抚, 昔时为主考者, 政 由知死要差。刘莅任, 首撤其差, 谕令听候察看, 不许远离。而 访得黄令, 久经罢归, 乃具寿 遣使迎之,相见执弟子礼甚恭, 且聘为通省大小书院之掌教。

① 乩 (jī): 求神问卜。

② 无庸: 不用。

③ 疾引去:急忙退离。

④ 槎 (chá): 木筏。

⑤ 椟 (dú): 柜。

[®] 舁 (yú): 抬。

⑦ 推挹:推重尊敬。

黄力辞,以掌教批阅文课,课颇繁重,非一手所能了。刘曰: "先生自可倩门人子弟·代为评阅,不必亲劳也。"黄因屡为某主考解说,刘云:"门生向来恩怨分明,今固未褫其官①,但令其闭门恩过耳。"刘官赣巡多年,某主考竟以忧悴卒。黄年近八十始逝。刘升江督后,尚时通函,尊称为先生。

刘禺生《世载堂杂忆》

宓知县与西太后

湖北汉阳宿儒宓昌墀,字 丹阶,中光绪已卯科举人,后 以即用,历任陕西繁缺知县,有 政声,大为部民悦服,呼为 "宓青天"。大计卓异,陕抚特 保送部引见。时戊戌政变,那 拉氏临朝,特旨召见。昌墀应 召而入,只见西太后一人上坐, 俟垂询毕,即叩头陈奏曰:"皇

您因西太后有速回任之语,仍返陕西,管知县篆^③。庚 子两宫出奔西安,道经宓昌墀 所治地,昌墀以地方官照例觐

① 褫:解除。

② 孺慕:仰望敬爱。

③ 县篆:知县。篆,官印。

见 太后一见大哭曰:"汝非前 岁召见之宓令乎?"宓叩头跪奏 曰:"知县恭迎圣驾。"太后曰: "汝前岁召见时,云未见皇帝, 今皇帝在此, 斋往见之。"言时, 以手指光绪。宓乃向光绪跪叩 圣安。西太后曰:"我母也沿路 受的苦,只可对你讲。"于是一 路哭,一路说,且曰:"我今日 真四顾无人矣。" 宓乃百奏, 请 办善后之策。太后曰:"都是举 朝无人,使我母子受苦至此,你 看朝中何人最好?" 宓曰:"朝 内无忠臣,使两宫颠沛流离,即 小臣亦在万死。"西太后又曰: "你看外省督抚中,有那一个是 忠臣?" 宓奏曰:"湖北总督张 之洞,是个忠臣。"太后曰。 "长江上游也是重要之地,何能 分省来此,但我以后事事必发 电询彼意见。你且暂时下去,我 总不忘你当年召对之直言。"宓 其时大见重用。曾巡逻宫门内

外,见岑春煊迎驾来此,与内 监李莲英私语,李在阈内①,岑 在阈外。昌墀即曰:"朝廷祖宗 成法,内监外官,不得通声气, 况在稠人广众中喁喁私语。地 方官得绳之以法。"李岑闻其 语,大怒而去。又宫中太监责 供应攘物,宓鞭箠之,积恨深 矣。

未几,岑春煊忽受护理陕 西巡抚之命,时大同镇总兵跋 扈犯法,将派员前往察办,如 不奉令,即提解来省。岑力保 宓能胜此任,盖欲借某总兵手 杀之也。讵意宓奉命而往②,晓 以大义,总兵自认罪,愿带印 上省。春煊不得已,又委宓以 极优渥之桀差③,私唆其局员 贪赃犯法,无所不至,而做成

① 阈 (yù): 门槛、门限。

② 讵: 岂。

③ 优渥:优厚。

圈套,件件皆有宓亲笔凭据,一 朝举发,罪无可赦,遂原品休 职回籍。

窓归汉口后,贫无立锥,藉 教读授徒为活。张之洞卒,宓 为联挽之云:"四顾更无人,昔 也许然今也笑;片言曾论相,释 之长者柬之才。"上联引西太后 语,下联则指曾荐之洞为忠臣 也。后光绪死,宓又电呈摄政 王及军机处,请杀袁世凯以谢 天下。张之洞时掌军机,即曰: "此陕西革职知县宓昌墀,绰号 宓疯子,可不必理。"遂无事。

刘禺生《世载堂杂忆》

翁同龢语忤西太后

某年西太后万几之暇,无 可消遣,召令唱盲词者入宫,演 说诸般故事。时翁同龢方在上 书房课读,出一放郑声论题。西 太后知之,不觉大怒。因令恭 忠亲王向翁诘责,并问是何命意。"恭忠:"没有什么命意。"恭忠:"没有什么命意。"恭忠:"没有什么命意。"恭忠:"七爷也是打上书房出不可去的,但要请教七爷,什么题目不可以出。"恭忠可以出。"恭忠:"我题目不可以出。"恭忠:"我的话说哲不可以出。话说错发现。"我是一个,老佛爷既打发呢?"翁曰:"就把同龢刚才呢?"翁世上去就是了。"翁被放后,专赞大人归牧图,寄翁请题。翁题绝句四首云:

盏斋奇字无人识①,归牧 图成我尚疑。钥口键精缘底事, 十年闲却凤凰池。

彝器图书鼎罍樽②,一盒

① & (yǐn): 低头急走。

② 彝(yí)器:古代青铜器中礼器的通称。罍(léi):古代青铜器,也有陶制的。

如斗小乾坤①。桃花坞里清溪 水,可许扁舟直到门。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

西太后赞叹宋遯初

日、俄战役后,东北多事, 而间岛问题起,俄曰属俄国,日 本曰属日本。间鸟位于韩北咸 镜道角,图们江口,实中国属 土, 日、俄割卖交换, 而中国 不知也。湖南宋教仁遯初居东 京,与黑龙会极相得,同往东 三省,实地考察间岛沿革方域, 著有《间岛问题》一书,署 "宋练著",此时尚未易名教仁。 黑龙会则发布《白山黑水录》, 对间岛无确论。自遯初《间岛 问题》一书初脱稿,在北京留 学归国学生,群起呼号,总理 各国事务当局则茫无根据,遯 初书出版,北京遂奉为金科玉

律矣。间岛事件成为大案,北 京当局尚悠悠忽忽。事为西太 后所闻,命谏呈《间岛问题》原 书, 阅毕, 拍案曰: "国有人才 如此,管理外务大臣不能引用, 可惜可惜!"颇有武则天阅骆宾 王檄文,至"一坯之土未干,六 尺之孤何托?"曰:"有才如此, 宰相之讨也。"风味。一日,召 见庆亲王,手交谕旨:"宋练着 常给五品京堂,来京听候任 用。"云云。太后一言,外部器 然。间岛交涉结果,仍以宋书 为根据,遂有特派吴禄贞为间 岛办事大臣之命。遯初始终未 入京。

刘禺牛《世载堂杂忆》

李莲英好为人师

士子之以乡试中举人、会

① 盒 (è): 盛食物器具。

试成进士者, 皆刻硃卷, 而列 履历于卷端, 凡与考试之有关 系者, 悉列之为师, 载其姓名 官秩, 文科然, 武科亦然。总 管李莲英自以身属刑余,不得 列于乡会试及第十子履历之 末,引为终身之憾。光绪中,某 科武会试, 李竭力运动, 得派 为场中巡查,于是李总管之名, 遂登子武进士之履历。自是而 诸侍卫遂有投李为师,自称门 生者,且有武员入拜其门者矣。 武员为何?丁汝昌、赵桂林、龚 照屿、叶志超、卫汝贵、卫汝 成是也。未几,又运动为某科 殿试搜检官。某进士欲以李名 列入受知师, 惧舆论抨击, 未 果, 然犹具柬往谒, 而自称受 业焉。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

李莲英之逢迎

李莲英受慈禧宠眷,世多 知之。庚寅岁,常晤一内务府 人,备述莲英为人有机智,能 先知后意,故眷注特隆。

莲英直庐逼后宫①,后尝往视之,直庐坐椅凡十,而经后坐者八。椅经后坐,用黄蓉居坐,用黄蓉景上,故可数云。慈禧等好,不乐言语,莲英先,不乐言语,莲英无服御,,不乐言语,莲英假日,代事内监必鞭挞无完肤,至有治水其销假以弭祸者。故慈禧在日,莲英无数时去左右。他监给事宫中,虽嫉之亦无如何也。

一日慈禧至奕䜣邸,道见 门帖总管李寓四字,侧观久之。 至邸,莲英乞数时假,旋舍还,

① 直庐: 值宿的屋舍。

禀命慈禧曰:"某在内廷当差 久,小内监不谨,妄帖总管等 字,某旋舍已痛答,乞交内务 府严办,警余者。"慈禧笑曰: "尔已办,甚善,何必再交该府 乎?"

莲英故给事奕䜣邸,奕䜣 眷戚尤亲密。咸丰末,奕䜣颇 恶慈禧,与肃顺言有钩弋之语。 莲英知其意,夜由犬穴往奕䜣 妻所,达上言。奕䜣妻次晨携 载淳问安,笑排解之。慈禧终 身感奕䜣夫妇之惠,故一立载 湉,再立溥仪。而莲英给事宫 中,垂五十载,恩眷弗替,固 由机警使然,亦由投报钩弋语 以致之也。

> 《清代野史》1987 年巴蜀 书社版

德宗食草具

德宗受制于孝钦后, 虽饮

. -----

食品,亦不令太监以新鲜者进。 一日,觐孝钦,微言所进者为 草具,孝钦曰:"为人上者亦讲 求口腹之未耶? 奈何独背祖宗 遗训!"言时声色俱厉,德宗遂 默不敢声。

光绪戊戌,德宗被幽瀛台, 每膳虽有馔数十品,离座稍远 者半已臭腐,盖连日呈进,饰 观而已,无所易也。余亦干冷, 不可口,故每食不饱。偶欲令 御膳房易一品,御膳房必奏明 孝钦,孝钦辄以俭德责之,竟 不敢言。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

李文忠致谤之由

当光绪初年,予以应试进 京,但闻人言李文忠无不痛置

之者①,无论上下社会之人,众 口一词, 窃以为怪。按文忠得 谤之由, 当自苏绅起。当日苏 州克复之日,大兵进城, 伪忠 王府有牌坊一座,上刊颂语,款 列众绅,如翁、潘、彭、汪等 名,皆一时朝贵,合肥遣兵数 百守之,不使拆。其时与名之 人,非建坊之人,无赖小绅借 大绅之名以媚伪王。合肥不知, 以为若辈竟暗通反寂,将穷治 之。后察其实,遂听其拆毁,然 而苏人竟因此恨文忠矣。所不 恨者,潘文勤耳。文忠口无择 言,亦不能为之讳。光绪思改 元恩科②,顺天乡试,适文忠因 事入觐,公事毕,已请训辞行 矣。因榜期在迩,遂勾留数日 以候之。届期,文忠于贤良寺 设筵③,激同乡显贵数人,秉烛 通宵以候报,至天明无一来者。 遺人至顺天府阅榜,安徽竟无 一人,文忠颇怏怏,即大言曰:

① 晋: 责骂。

② **恩科:**科举考试时,在正常 科举外, 遇朝廷庆典, 特开科考试。

③ 贤良寺:李文忠在京的住处。

④ 北闱: 顺天(今北京市)乡试,通称为北闱。

⑤ 奉安:皇帝安葬及神主迁庙曰奉安。

"非我中堂。尔中堂尚有今日 耶?"遂交斗。文忠闻之,命巡 捕官传语止斗,且目:"让让他, 让让他。不要惹动癫狗乱咬人, 乃暗指诸御史也。然灵桂闻之。 岂有不恨之理。夫文忠尚能督 畿辅二十年而不祸者,一由恭 王倾心相托,二由慈禧尚有旧 勋之念,三由文忠每年应酬宫 闱亦属不资。不然,危矣!予 出入京师三十年,逮归自泰西 后,始渐闻京师人有信仰文忠 者,然亦不过十之二三耳。可 笑者, 甲午之年, 予于冬初到 京,但闻京曹官同声喧詈马建 忠, 竟有专摺参奏, 谓马遁至 东洋,改名某某一郎,为东洋 作同谍,盖以马星联之事,而 归之马眉叔者。星联字梅孙,浙 江举人,癸未以代考职事革捕, 而遁至东洋。建忠号眉叔,江 苏人,候选道,其时为招商局

总办。言者竟合梅孙, 眉叔为 一人,可笑孰甚。予逢人为眉 叔表白,人尚未信,予曰:"眉 叔现在上海,一电即来,何妨 不是玩的!"此言也,非指灵桂, 试之,"及言于丁叔衡太史立 均,始遍告其同馆同年诸人。即 黄仲嵌太史绍箕,亦闻予言始 知眉叔之为人,然犹不深信也。 至谓文忠为大汉好,眉叔为小 汉奸, 观御史安维峻劾文忠一 疏, 无一理由, 真同狂吠。此 等谏草,实足为柏台站①,而当 时朝廷上下且崇拜之,交誉之。 及莸罪遣戍,贯市李家骡马店, 为之备车马, 具喉粮, 并在张 家口为之赁庐居,备日用,皆 不费安一文,盖若皆以忠义自 安也。闭塞之世,是非不明,无 怪其然。故有与文忠相善者,不 曰汉奸,即曰吃教;反对者,则 人人竖拇指而赞扬之。若执孟

① 柏台: 御史台。

子"皆日可杀"一语,则文忠 死久矣。所以然者, 文忠得风 气之先,其通达外情,即在同 治初元上海督师之日。不意三 十年来,仅文忠一人有新知识, 而一班科第世家, 犹以"尊王 室,攘夷狄"套语,诩诩自鸣 得意,绝不思取人之长,救已 之短。而通晓洋务者,又多无 赖市井,挟洋人以傲世,愈使 士林冷齿,如水火之不相入矣。 光绪己卯,总理衙门同文馆忽 下招考学生令, 光稷甫先生问 予曰:"尔赴考否?"予曰:"未 定。"光曰:"尔如卦考,便非 我辈,将与尔绝交。"一时风气 如此。予之随使泰西也,往辞 祁文恪师世长,文恪叹曰:"你 好好一世家子;何为亦入洋务, 甚不可解!"及随星使出都,沿 途州县迎送者曰:"此算什么钦 差! 直是一群汉奸耳!" 处处如 此,人人如此,当时颇为气短。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

记胡襄愍公未遇时辜

胡襄愍公未遇时,授徒某家,主人嫌其无能,思有以激励之。一日天雪,主人太宴宾客,客至者皆衣冠整饬,公最

后至,独笠冠草履,主人鄙之,然未有言。少顷雪盛,主人门外有竹园,竹枝受雪重垂地,主人乃命公对,曰:"雪压竹枝头扫地,只因腹内空虚。"且曰:"能则速对,否则我家西席不君属矣①。"公构思久不就,遂愧惯去。

后官至军门。一日郊游,见 杨枝为风所吹,飘飘欲附,忽 感曰:"昔年雪压竹枝之对,吾 见眼"大鸡"乃檄趣于,以"风吹柳叶背朝天,趣"乃檄取之。"乃檄其家产。终于,不知所 避,竟倾其家产。终者。一握,为公不言。终者者颜见忌,"人大",有以对授之,后。"君士人",以对授之,后。"君士人",以对授之,后。"君士人",以被召之故,惭极召之故,惭极召之故,惭极召之故,惭极召之故,惟唯叩谢而去。

《清朝野史大观》第3册卷

7 上海书店 1981 年版

吴南次与赵洞门

赵洞门为御史大夫,车马辐辏④,望尘者接踵于道⑤。及罢归,出国门,送者才三数人。寻召还⑥,前去者复来如初。时吴薗次独落落然⑦,不以欣戚改观⑧。赵每目送之,顾谓子友沂曰:"他日吾百年后,终当赖此人力。"

未几, 友沂早世。赵亦以

① 西席:旧时称家庭塾师或幕友为西席。

② 趣 (cù): 催促。

③ 赧 (nǎn): 因羞愧而脸红。

④ 辐辏:车辐凑集于轴上。比喻聚集在一起。

⑤ 望尘者:指追随者。接踵: 一个接着一个。踵,脚后跟。

⑥ 寻:不久。

⑦ 落落然:开朗豁达的样子。

⑧ "不以"句:不因赵洞开的 得失而改变对他的态度。戚,愁苦。

清王晫《今世说》

记栗朴园轶事

栗恭勤公毓美,字朴园,山 西浑源州人。幼贫而孤,师某 同邑明经③,老名宿也。同学某 甲,年少家裕,有礼绔风。师 子女各一:子二十余,略不辨 菽麦;女及笄④,婉淑明慧,父 母爱如掌珠,素器朴园,欲以 归之⑤。彼此皆有意,女亦微闻 其说,特未明议聘耳⑥。

朴园以贫故,常宿于斋,师 之子伴焉。一夜,师子曰:"躁 甚,不能寐,愿与子易位。"朴 园难之,强而后可。俄自屋上 坠一物,铿然有声,师子大呼; 视之,铁戈贯胸,气已绝矣。朴 园惧而号。师出,见子惨死,谓朴园谋杀。朴园哗辩屋上有洞,然以易位故,疑不能释。某同学亦质赞之①,鸣于官。以文弱书生,严刑逼讯,遂诬服以谋杀⑧,寄囹圄⑨,延颈以待决矣。

女既无所归,同学某遺冰 人来,愿养夫妇老,许之。既

① 振:救济。

② 字以爱女: 以女儿许嫁。 字,女子许嫁。

③ 明经:明清时对贡生的敬称。

④ 及笄(ji):特指女子可以盘 发插笄的年令(15岁)。笄,簪子。

⑤ 归:嫁。

⑥ 特:只。

⑦ 质:真诚。赞:帮助。

⑧ 诬:冤屈。

⑨ 囹圄 (lingyǔ): 牢狱。

合卺弥月①,某甲饮微醺,告女 曰:"费尽心血,乃能娶汝。"女 诘之。曰:"汝兄之死,乃我买 盗某为之。本欲贼栗某,何其 误伤汝兄,然栗某得罪,我始 得与汝合,亦天缘也。"女佯欢 笑,益劝之醉,某酣卧,女藏 刃于怀,彻夜不眠。

向曙出②,至县署击鼓,为 兄雪冤。官廉得情,以某甲并 盗抵法,而释朴园。女大言于 堂曰:"我以误归某,今为兄故 出首本夫,前生孽缘也。"出刃 自刎死。朴园以由得释,哭不 成声。后由拨贡由县令洊至河 督③。养师夫妇终其身,奉女木 主④,朝夕申瓣香焉。

> 《清朝野史大观》第 3 册卷 7 上海书店 1981 年版

徐老道与康圣人

大学士徐桐,字荫轩,汉

军旗人,顽固无学,京师称为 "徐老道"。其子承煜,因义和 团之变,惩办罪魁祸首,与毓 贤、启秀同处斩,徐桐亦追夺 原官,时光绪二十七年辛丑和 约告成时也。

庚子之乱,原于戊戌政变, 政变主角为康有为,徐桐则素 恶康有为,其事亦颇足一纪也。 康有为原名祖诒,以其先人国 器,曾位大吏,以荫生应试⑤, 而屡试不中。其门人梁启超,则 已于已丑科中第八名举人。启 超娶主考李端棻妹,李为朝贵,

① 合卺 (jǐn): 成婚。卺, 瓤。 把一个卺瓜剖成两年瓤, 新郎新娘 各执其一,用来饮洒,这是旧时成婚 的一种仪式。

② 向曙:天将亮时。

④ 木主:祭祀用的牌位。

⑤ 荫生:因祖先的官职、功劳 而得进国子监读书的叫荫生。

时癸已恩科乡试②,顾梦 渔璜简放广东正主考,吴尉庵 郁生为副主考。临行出京,谒 见徐桐。徐老道曰:"广东有康 祖诒者,其人文笔甚佳,而醉 心《公羊》邪说,离经叛道,为 天下之乱人,如莸中式,必设 法抽落更换之,使不得售,切 切勿忘。"秋闱衡鉴堂阅卷③,

吴郁生得一卷,文字其佳,其 作法则由《四家文钞》中之章 金枚《八股涵泳》而出。郁生 曰:"此卷当抡元①。"向例:正 主考拟解元⑤,副主考拟亚元; 正主考中单额,副主考中双额。 郁生商之顾璜, 欲将此卷归正 主考中解,而顾璜易正主考一 卷归郁生中亚,顾璜不肯对换。 经同考官调停,以此卷中等六 名为开榜。向例,写榜,前五 名为五经魁,留最后写,从第 六名开写。及唱名,为第六名 举人康祖诒,南海县荫生。顾 璜直视吴郁生不语, 吴郁生亦 直视顾璜不语。彼此对视,均

① 夤缘:攀附。

② 恩科:于正常科举外,遇朝廷庆典,特开科考试称恩科。

③ 秋闱:秋试。科举乡试例于 八月举行,故称秋闱。

④ 抡元:中第一名。

⑤ 解(xiè)元: 乡试第一名称 解元。

徐老道出闱后,见顾璜、吴 郁生曰:"康祖诒由我自中,始 知科名前定,不敢再责难二公 矣。" 乙未科康祖诒同考房 师①,为余寿平诚格。

刘禺生《世载堂杂忆》

阎文介崇俭

阎文介公敬铭官部曹时, 胡文忠公林翼奏引办湖北粮 台,崇尚俭朴,风为之变。及 抚山西,则躬御布枹,所着靽 下缎上布②,其夫人纺绩于大 堂之后,僚属诣谒者,惟闻暖 阁旁机声轧轧而已。冬月衣缊 絮袍,出示僚属曰:"此中之絮, 内人所手弹也。"

文介将至晋,语其戚某曰: "官多携搭连布。"此布至粗且 厚,抵任,首制以为袍褂。属 员有用摹本缎者,辄斥之,谓: "方今兵书旁午③,汝辈何尚奢 侈。审如此者,必多财,可捐 资充军饷。"属员等乃皆以搭连

① 房师:录取的生员尊称分 房阅卷的同考官为房师。

② 弊:"靴"的本字。

③ 旁午:交错,纷繁。

布为袍褂。戚所携布且尽,价 大涨。有知县某以进土即用,尝 遍假贷华贵之衣及诸佩物,服 以入见,文介责其奢,对曰: "卑职需次此间,所得宦囊,对 制衣物,实再无此多金购搭连 布,故服旧衣入见,虽被答 勃①,亦无可避。"文介惭不复 语,自后虽有著摹本线绉者,亦 不复致诘矣。

文介所御肴馔极粗恶,尝 招新学政钦,所设皆草具②,中 一碟为干烧饼也,文介擘而啖 之,若有余味。学政终席不下 一箸,故强之,勉尽白饭半盂, 归语人曰:"此岂是请客,直祭 鬼耳!"

李用清为文介门生,守苏 州时,访知陆稿荐薰腊店滷锅 外围之面饼,价廉而味美③,告 某中丞,因共令其店分进此饼 以为常,苏人传为笑柄。及擢 陕西布政,署中不具厨传,晏

清徐珂《清稗类钞》1986

① 参劾:递到皇帝的本章,要求罢免某人。

② 草具:粗糙的器具。

③ 价廉而味美:滷锅上用蒸桶,汁易侵出,围以生麦面,汁渍入, 滷锅熟而饼亦熟,贫家购以当肉食。

④ 澣:洗衣。

⑤ 渥:好,周到。

年中华书局版

刚毅笑话

刚毅为刑部尚书,上官日与诸司员言①,称皋陶为舜王爷驾前刑部尚书皋大人皋陶②,此事早脍炙人口,而不知犹有令人发噱者③。

其在刑部日,提牢厅每报 狱囚瘐毙之稿件,辄提笔改为 "瘦"字,且申斥诸司员不识字, 诸司员咸匿笑而已。

在军机时,四川报奏剿番夷获胜一摺,中有"追奔逐北"一语①。刚览摺忽大怒,谓:"川督何不小心至此,奏摺可任意错讹耶?"拟请传旨申斥。众诧而问之,则曰:"此必'逐奔追比'之讹,盖因逆夷奔逃,逐而获之,追比其往时掠去汉人之财物也。若作'逐北',安知奔者之不向东西南而独向北

乎?"翁常熟在旁,忍笑为解其 义,刚终摇首不谓然。

又,刚尝于拟谕旁添毋蹈 积习四字以授仁和,而"蹈"书 为"跌"。仁和见之,乃取硃笔 密点"跌"字四围,旁另恭楷 书一"蹈"字。始终未变辞色, 时人皆服其雅量。

> 《清朝野史大观》第 3 册卷 8 上海书店 1981 年版

① 官:官府。

② 皋 (gāo) 陶:传说为舜的 大臣,掌刑狱之事。

③ 发噱 (jué): 发笑。噱,大 笑。

④ 追奔逐北:追击败逃的敌人。奔,指奔逃的敌人。北,战败的敌人。语出《三国志·蜀书·李恢传》:"恢出击,大破之(指雍 ·朱褒等),追奔逐北。"也作"追亡逐北",贾谊《过秦论》:"追亡逐北,伏尸百万,流血漂橹。"

继禄之轶事

满人继禄为荣禄近族,以 荣援得总管内务府大臣。继工 于谄笑,父事李莲英,李深善 之,故内府大权握于一手。枳 资至数百万,顾不识字,谈吐 鄙俗,聆之令人作三日呕。性 好马,闻有名驹,必罗而致之 厩下,虽千金不惜。养鸽千余 头,种色皆备,饲栗日五斗,有 一头贵至百金者。家畜美妾 五①,享用拟于王侯。

光绪乙已夏,有谎言六月 十九日天将下坠者,语闻于继, 深信不疑,忧之至忘寝食。甫 入六月即分送传单,云届时速 念高王经,庶免斯厄,否则人 类必绝。见者莫不嗤之以鼻。将 届期三日,继令于家中,自妻 妾下逮藏获皆茹素^②,更延僧 道各数十人,昼夜喃喃送,为 众生解免灾难。己亦叩首无算。 及过期,一无朕兆,继终不悟, 犹器嚣然语之人,谓微彼善祷 者③,天意或未可知。其愚昧若 此,古之杞人讵得专美于前 哉④! ……

继禄嗜好甚多,畜鸟、畜 鱼、畜狗、畜蟋蟀,几于无所 不有,专供斯役者约数十人,皆 优给薪金,岁需二三万。

> 《清朝野史大观》第3册卷 8上海书店 1981 年版

铎洛苍之笑柄

① 畜: 蓄养。

② 逮:至,到。藏获:古代对 奴隶的贱称。

③ 微:若非。

④ 讵(jù): 岂。杞(qǐ)人: 春秋时杞国人。据《列子・天瑞》载, 杞国有一人忧天地崩坠, 废寝忘食。

次骨①。一日,铎因公出省,至 齐河,渡河而北,日暮行旷野 中,士民忽结队百余人持刀棍 来。从者以为劫贼,皆踉跄走, 独铎一人坐舆中②,喝问:"你 们都是干什么来的?"民不答, 径捽铎舆中出③,叱使伏地,褫 其袴④,选隶役所执大杖,杖之 人十,臀肉尽脱,杖毕委之 去⑤。铎以是革职。

十余年,复夤缘官某省盐 道®。值书院月课,榜发,监院 官以奖赏银请,铎援笔径批第 一人十两。故事盐道缺最瘠⑦, 月课第一人奖银不过二两, 所以旧例告,请减。铎哑然明 "咱们在城里时,偶向石头小齿。" 也要赏他们四两头。这人花明 少少人花明 令们念与我听,也怪有调门 的,难道就不值十两头吗?"

《清朝野史大观》第3册卷

8 上海书店 1981 年版

李景祥不畏洋人

宁波人李景祥,字炳甫,乙 未进士,为奉天广宁县知县,为 政不畏强御[®]。

先是教士恃其势,多干与 词讼。李至县,教士来谒,李 颇礼接之。一日,教士来托一 讼事,李曰:"此系中国人自相 争讼,与汝何干?汝欲观者,坐 我旁可耳!"于是李传两造

① 次骨:入骨。次,及,至。

② 舆: 轿子。

③ 捽 (zuó): 揪住。

④ 褫 (chǐ); 剥去衣服。袴 (kù); 无裆的套裤。

⑤ 委: 丟弃。

⑥ 夤 (yín) 缘:攀附权贵而 提升。

⑦ 故事:旧例,成例。

⑧ 强御: 横暴而有势力者。

⑨ 两造:诉讼的双方。

至⑨,研讯备至。李曰:"此曲 在教民①, 是无如何!"命决杖 二百。教士请减,李曰:"不可。 若因汝请为减, 人必谓我不能 持权也。"命决如数,又判枷六 月。教士又丐减②,李曰:"是 罪虽重而情尚轻, 姑减为一月 可也。"教士见将军,言李倔强 状。将军谓李曰:"今天子犹降 意远人③, 京城诸大官与西官 握手即肉颤心跳,各省督抚见 西人至不能作一语,至于地方 官办理交涉案件,见教士则汗 出如浆, 魂悸魄散, 惟求了事 而已,汝何人乃敢如是耶?"李 昂然曰:"吾据理直言,教士其 如我何?"将军虽不其信,然颇 壮其胆气。后教士以李用意正。 直, 卒无他言。

> 《清朝野史大观》第3册卷 7上海书店1981年版

邱逢甲谋保台湾

邱逢甲,台湾人,字仙根, 躯魁梧。幼负大志,于书靡所 不读。未几,举于乡,旋举进 士,授主事。光绪甲午台湾兵 事之初起也,逢甲忧之,日集 乡民训练,备战守,涕泣而语 之曰:"吾台孤悬海外,去朝廷 远,朝廷之爱吾台,曷若吾台 人之自爱。官兵又不尽足恃,一 旦变生不测,朝廷遑复相顾。惟 人自为战,家自为守耳。否则 祸至无日,祖宗庐墓掷诸无何 有之乡,吾侪其何以为家耶?" 听者咸痛哭,愿惟命是听。时 护台抚唐景崧与刘永福交恶, 分兵而守,逢甲又引以为忧,乃

① 曲:理亏。

② 丐: 请求。

③ 降意:委心下意,不敢慢 待。

急为之调停。景崧坚持不为动, 二军遂分,逢甲出而叹曰:"其 殆天乎!"

割地之议既起,举国大详, 台民争尤力,廷意颇动,欲改 约,而约不可改。时俄、德、法 三国出而抗日本,日本惧,许 还辽东,台湾终不肯还。旋换 约于烟台,适台湾举人以会试 在都,伏阙上书,涕泣而争。朝 廷不顾,特命景崧率军民内渡, 又命李经方为台湾交割使,逢 甲乃倡台湾自主之说。

台人响应,以须先定宪法, 群推逢甲起草。逢甲遂草定临 时宪法,议建台湾为民主国,选 总统、副总统各一人,开议院, 定官制,设内部、外部、军部, 制蓝地黄虎国旗,皆赞成。次 议总统,众意属景崧,逢甲乃 帅绅民数千人鼓吹前导,诣抚 署,上台湾民主国总统印绶于 景崧。景崧朝服出,望阙九叩 首,旋北面受任,大哭而入。即 抚署为总统府,电告于朝,言 遥奉正朔,永作屏藩。

副总统一席,群以属逢甲, 逢甲不获辞,乃为副总统兼大 将军,大权仍景崧操之,于是 台湾为自主国矣。

台既自主,设官分职,部 署略定,官员不愿留者听内渡, 有留者,有去者。时日本明治 天皇已命桦山资纪为台湾总 督, 兵舰将大集, 台中兵力薄 弱, 饷又不继, 乃乞兵饷干沿 海各督抚, 无应者。又命陈季 同介法人,求各国承认白主,皆 不答。景崧复不善治军,军中 时有变志,什长李文奎杀副将 方某,景崧不能正文奎罪,乃 令充营官,军士夙藐视景崧,至 是, 益紊乱无纪律矣。逢甲请 严肃军律, 景崧不从, 逢甲不 获已,乃练乡团义兵以备变。倾 家财充饷,不足,则乞诸义士

损资以助之。

及日兵大集,战不利,据 台北,景崧遁。日人又诇知台 湾自主事为逢甲所倡,下令严 索。会防守台南之刘永福以兵 力不支亦失守,于是逢甲知事 不可为,亦内渡入粤,而台湾 遂亡。

逢甲既内渡,遂入广东,家 于嘉应州, 买屋居焉, 自署为 台湾之遗民。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

简大狮爱国

闽人简大狮,少有勇名,富 民族平等思想,市井佣工请见 亦礼之,若上宾焉。尝游厦门, 偶于途中睹一西人欺凌一华 人,又有一人袖手旁观,其色 若自得者,大狮耻之,乃击旁 观者之颊而骂之曰:"若视同胞

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

邓世昌阵亡黄海

光绪甲午八月十七日,广 东邓壮节公世昌乘致远舰与日 人战于黄海,致远中鱼雷而炸 沉,邓死焉。先是,致远之开 机进行也,舰中秩序略乱,邓 大呼曰: "吾辈从军卫国,早置生死于度外。今日之事,有死而是,奚事纷纷为?况吾辈虽死而海军声威不至坠落,而海军声威不至坠落,而海军声威不至坠落,是众意渐定。观此是,是以必死自,被然激楚,使人雪游。李文忠人。"及是,果以身死国,大节凛然,实与左宝贵相辉映也①。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

杨勇恪示庞鸿书以谦

法越事起,杨勇恪公载福奉特旨,募勇援台。时庞鸿书为巡抚,重其名,先为募盈数营。杨至省,见多市井之徒,不可用,改募之。庞又荐其将,扬

以其曾隶部下,而偾事者,告 以不可用,庞衔之。

① 左宝贵: (1837——1894) 清末将领。字冠廷。回族。山东费县 人。行伍出身。参与镇压太平军和捻 军,初隶僧格林沁部下,升为副将, 后任高州镇总兵,长期驻奉天(今辽 宁沈阳)。1894年中日甲午战争爆 发,与卫汝贵、丰绅阿等各率所部渡 鸭绿江入平壤,屡挫来犯日军。扼守 玄武门,登城督战,不幸中炮阵亡。

延烧居民草房一间,庞遂命闭城门,且榜示,民得诛乱兵,格杀无论,阴欲激变。即日以称兵焚掠入告,且谓彭玉麟受命即行,而杨乃逗留长沙,久募官,而杨乃逗留长沙,久募官,而杨乃忠留长沙,募京忧,而杨曰:"朝廷方水,万是杨部将多愤懑,募定忧,何忍更以琐屑烦圣虑耶!降罪,我自当之。"然德宗知杨,卒未下庞奏。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

杨勇恪以入告事让守臣

杨勇恪既以援台事至闽, 与守官等议办防守机宜,幕府 欲其入告,杨曰:"此守臣事, 吾特助为之耳。若我入告,是 佔守臣颜面也。"卒不奏。时须 渡台,而我海军悉以为法人所 歼,将军、总督等欲留杨省中, 因问渡台事,杨曰:吾奉朝命 渡台,自当即行。"问行期,不 语。翌日,巡阅炮台,提督方 留宴,杨起入厕,久不出,众 候,不敢散,逾日,始知已改 装附舟渡矣。后和议成,遂归。 杨在家,与诸绅齐列出门,但 坐平常肩舆;至乡,即乘竹轿。 与田夫野老问答如平交。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

肃亲王开明

肃亲王耆善工于八法,然以日不暇给,往往命人代笔以节其劳。所印图章,亲书者为"松壶"二字,其余则为"烟云过眼"。识者以此辨之。王礼贤下士,颇有握发吐哺之风①。颜

① 握发吐哺: 据史载周公每 沐三次握发,每饭三次吐哺接待天 下贤土。后形容为延揽人材而操心 忙碌。

世清观察尤为器重。一日袁项 城乘颐和园跪安之便,至邸第, 投官衔帖,延入厅事间,伦落 清谭①。忽阍者告颜至②, 仅持 一片。王欣然曰:"请"。袁大 为惊异。既退,遂委观察以洋 务局员差。大学堂胡焕, 亦王 上客。胡尝致书座下,字大于 拳,通篇狂草。王曰:"我可不 论这个, 但是我从来没有看见 这们大的字。肃王工唱噱,与 客闭谭,提及在野迩言故事,肃 邸笑曰:"照这样说起来,我的 名字叫"善耆",不是可以对 "恶少"吗?"闻者叹为工绝。肃 王人极开通,或与之谈天下事, 慷慨而言曰:"只要你们汉人弄 得好,咱们旗人滚蛋都行"。尝 办崇文门税务,守正不阿,外 人皆爱敬之,原与结纳。西太 后尝顾荣文忠曰:"善耆认得的 鬼子很多啊。"

清李伯元《南亭笔记》上海

占籍书店 1983 年版

刘光第却炭敬

刘光第以光绪戊戌政变罹于难,六君子之一也。生平一介不与,一介不取,古之狷者也。京官每以外省炭散为挹注④,刘独不然,有馈之者,必受呵叱。礼服仅一夹袍,一少蟒衣,无他衣也。被逮日,始入一类和人。被逮日,继入,逻者返,逻者返,望晨,自缚赴刑部投到。张文襄闻其罹难之情,游泣不能仰视,立电王文嗣公司,第一世,如必见杀,则之洞杀之

① 谭:通"谈"。

② 阍 (hūn) 者:守门人。

③ 狷者: 洁身自好, 不肯同流 合污的人。

④ 挹注:把液体从一个盛器中取出,注入另一个盛器。引申为以有馀补不足。

也。"词甚哀切。然孝钦后方盛 怒,王不敢进言也。

> 清徐珂《清稗类钞》 1986年中华书局版

唐才常哭谭嗣同

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局

于三胜为老生中之不祧祖

干三胜, 鄂人, 老牛中之 不祧祖也①。其唱以花腔著名, 融会徽、汉之音,加以昆、渝 之调,抑扬转折,推陈出新。其 唱以西皮为最佳,《探母》、《藏 剑》、《捉放》、《骂曹》,皆并时 无两。而二黄反调, 亦由其创 制者为多,如今所盛传之《李 陵碑》、《牧羊圈》、《乌盆计》诸 剧,皆是也。且知书,口才甚 售,能随地选词,滔滔不绝。惟 择配至严,若与旦配,非喜禄 登台,必不肯唱,宁舍车资而 去,从无强而可者。一日,唱 《坐宫盗令》,喜应扮公主,已 出场, 适喜以事迟至, 前后场 汗下如雨,三返与商,易人作 配,卒不可,然愿久唱以待。不

① 不桃 (tiáo) 祖: 创业之人。

得已,亦姑听之。及开板,唱 杨延辉坐宫院一段,旧本有 "我好比笼中鸟,有翅难展;我 好比失水鱼,困在沙滩;我好 比中秋月, 鸟云遮掩; 我好比 东流水,一去不还"四句,干 随口编唱,连唱我好比至七十 四句之多。后台使人要喜至,草 草装束,抱儿而待,于方合眸 缓唱,其兴犹未艾也。知喜至, 乃以常词终。时历数十分钟,使 者往返七八里, 固犹未误。座 客含笑静听,知其有待,以爱 其唱,亦姑忍之。后有问之者 曰:"设再延不至,将奈何?"则 曰:"我试以八十句为度,若仍 未至,可以说白历叙天波家世, 虽竟日可也。"

三胜善诙谐,能望文生训, 即景生情。旧时台规至严,诸 名宿之台步、身段、场面、说 白,从不偶误。一日,扮一君

执戟前导, 入场, 分半而左右 立。适其人荒莽,前一队已分 立,后队竟误投一方,成左二 右一之试。三胜出,顾而怒,视 以目,不觉,不得已,乃于唱 引后,忽增唱摇板云,"这壁一 个那壁三(仁),还须孤王把他 拉。"唱毕,牵其一以右之。台 上下均哄然失笑,不可仰视,其 人亦惭沮自笑, 逡巡去。场规 本不应枉增,非谑剧不应打诨, 惟重其名,又乐其敏,故观者 不以为侮,反群起而誉之。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

谭鑫培

谭鑫培, 鄂人。其父某唱 武老生,长于技击,喉音狭而 亢。南方有鸟曰叫天,其音哀 以戾,鑫培之父音近之,人呼 主, 銮卫出场, 例有内官四人 之为叫天, 因而及于鑫培, 遂

以小叫天称之。初学老生,未 几,喉败不能任,乃改武生,以 技名于近畿。中年还都, 喉复 出,仍唱老生。由于(于三 胜)派而变通之,融会之,苦 心孤诣,加之以揣摩,越数年 而声誉鹊起。其唱以神韵胜,本 工昆曲,故读字无讹,又为鄂 人,故汉调为近。标新领异,巍 然大家。他人袭其一二余音,即 以善歌自命。其实神化于此,唱 无定法, 初不着力, 至筋节处, 慢转轻扬,或陡用尖腔,或偶 一洪放,清醇流利,余音绕梁, 盖全在吞吐急徐处著意。故乍 闻似亦平平,及应变出奇,人 直不知为声何以能至于此。其 于旧本剧词支离过甚者, 辄求 通人改削,字不协律,复以己 意定之,故其戏文,与常伶迥 异。至于运喉弄调,潇洒不群, 如唱《碰碑》,正调已佳,反调

唱愈高, 递转递紧, 扬之则九 天之上, 抑之则九渊之下, 喉 之任用, 直如意珠, 而且憔悴 之容,刚烈之气,又时时见于 眉字。为剧至此,可叹观止,官 其有伶界大王之号也。

谭在京师三庆园时, 其唱 工复取法于冯瑞祥, 惟习焉不 精,与张毓庭相仿佛。后因程 长庚责其为小家派,遂发奋自 雄,极力改正,就程、干、冯 三人之所长,取精用宏,合而 为一,乃始不同于凡俗。

谭尝奉诏入内廷,使为内 务府小伶工之教习,时有恩常, 遂有称之为谭贝勒者。

谭与汪桂芬齐名, 声价绝 高。汪性颇劣,往往受人重聘, 而延不登台,屡以此涉讼。谭 亦高自位置,班中每日演戏外, 如有堂会戏,须其登台者,每 出须五十金, 尚须主者夙与联 更胜,字音清利,韵调悠扬,愈 络,方演两出。人于延请时,若

不得当,则必往求其妻及其长 子,且须别有赂遗,故即赏金 亦不止五十两也。

都中江苏会馆团拜,名伶 麇集,谭犹抗传不到。时吴江 殷李尧方掌山东道御史,拘谭 至,系诸厅事以辱之,待演剧 既毕,方释之去。后此逢会馆 戏, 闻命即赴, 不敢或违矣。

谭与人语,好引剧场中之故实为谈资,又好效人腔调以供嗤点。光绪某年南下,渡海时,舟中时时效孙菊仙或杨月楼,酷摹其状,一时观者,咸轩渠不已①。

王福寿,南府之三十年老 供奉也,于伶界鲜所许可,谓 当今之世,仅有个半人,个自 谓,半则谭也。

谭面瘦削,而一经扮装,则精彩奕奕,两目尤神。居常嗜阿芙蓉②,临场非二人携具,更迭料量不可。每日睡起必在夕阳以后,饮食居处,奢侈无度。有妻有妾,有子有媳有孙,岁进不为不多,而恒患不足。其子均不肖,不能继业。仲唱旦,每与之同演《庆顶珠》,作渔家

① 轩渠:喜悦,高兴。

② 阿芙蓉:即鸦片。

装,扮萧恩女,以真父子为父 女,人乐道之。余或唱武旦,或 唱武生,轻裘肥马,类五陵豪。 每出,舆从相随,洒肆茶楼间, 群焉尊以爷称,严然贵游子弟 矣。

光绪中叶, 谭为春台班主 及精忠庙会首, 人以尊程长庚 者尊之,亦呼之为老班而不名。 时班规尚严,每日车资亦不过 京钱四十千而止,惟恃春正宴 会及人家婚诞,得厚馈以偿所 需而已。

昔时各班历转诸园,四日 一易。谭虽慵惫,而四日中少 必两至,至时虽迟,亦必酉本 戍初,至时虽迟,亦必愈延愈 久,成为惯例,往往日戏至愈 久,成为惯例,往往日戏至 初始登。座客忍饥,电灯待终 人人暂附黑暗饿鬼道,而终无 一人不待而去者。宣统初元,国 丧 场消息,人人奔走相告,甚或 展转属其戚党,预以期告,为 据地计,直若景星庆云之一时, 演《天雷报》,可现 者。一日,演《天雷报》,可已 夜九时后,慷慨激昴,千人容 指,好肩累足,随中直无后, 。至叟触壁死后, 。至叟触壁死后, 。至安如人意,故后台演。讵潭指说时许,人 已入场,后台逆知人意,故时许,人 已入公敌,非坐视其伏天诛,愤 不能泄,故竟不去。诸伶草草 终剧,乃相率出门。

> 清徐珂《清稗类抄》中 华书局 1986 年版

程长庚

程长庚,字玉山,安徽灣山人①,咸、同以来号为伶圣。

① 曆 (qián): 山:即今潜山 县,在安徽省西南部。

初,嘉、道间,长庚与笋估都 下,其舅氏为伶,心好之,登 台演剧,未工也,座客笑之。长 庚大耻,键户坐特室,三年不 声。一日,某贵人大宴,王公 大臣咸列坐,用《昭关》剧试 诸伶。长庚忽出为伍胥,冠剑 雄豪,音节慷慨,奇侠之气,千 载若神。座客数百人皆大惊起 立, 狂叫动天。主人大喜, 遍 饮客已,复手巨觥为长庚寿,呼 曰"叫天",于是叫天之名遍都 下。王公大臣有宴乐,长庚或 不至,则举座索然。然性独矜 严,雅不喜狂叫,尝曰:"吾曲 豪,舞待喝彩,狂叫奚为!声 繁,则音节无能入,四座寂,吾 乃独叫天耳。"客或喜而呼,则 径去。于是王公大臣见其出,举 座肃然。天子诧其名①,召入内 廷,领供奉,授品官。长庚亦 面奏毋唱彩,且曰:"上呼则奴 止, 勿罪也。"上大笑, 许之。

终其身数十年,出则无敢呼叫 者,用此叫天之名重天下。

长庚既以善皮黄名于京师, 三庆班乃延之主班事。班人呼主者为老班, 长庚名德才艺, 并时无两, 无论何班, 皆呼之为大老班。京师伶界, 诸智以为大老班。京师伶界, 诸者以罚, 例以老时, 诸者以罚, 例以老成人掌之。长庚为众所仰, 掌之终身, 人皆呼以大老班, 亦以此故。士大夫雅好其剧, 更贵其品, 故亦以人之呼之者相呼矣。

长庚专唱生戏,声调绝高。 其时纯用徽音,花腔尚少,登 台一奏,响彻云霄。虽无花腔, 而充耳餍心,必人人如其意而 去,转觉花腔拗折为可厌。其 唱以慢板二黄为最胜。生平不

① 诧 (chà) 其名: 对他的名字感到惊讶。

喜唱《二进宫》,最得意者为《樊城》、《长亭》、《昭关》、《鱼藏剑》数戏。又善唱红净,若《战长沙》、《华容道》之类,均极出名,尤以《昭关》一剧为最工。后人并力为之,终不能至,故此剧几虚悬一格,成为皮黄中之阳春白雪。长庚本工昆曲,故于唱法字法,讲求绝精,人皆奉之为主臬①。

长庚日课甚严,其在中年, 到班时刻,不差寸晷。每张报 将演某剧,至期,风雨必演。日 取车资(京伶无包银之说,每 日唱后但取车钱而去),不过京 钱四十千而止。

长庚唱不择人,调可任意 高下,必就人之所能。而每一 发声,则与之配戏者,往往自 忘其所演,专注耳以尽其妙,台 下人笑之,不觉也。传者谓当 演《草船借箭》时,乐工或停 奏痴听,忘其所以,固无论其 他矣。

长庚晚岁上台,须人扶挽, 而喉音仍清亮如昔。一日,演《天水关》,唱"先帝爷白帝城"句时,适嗽,白字音彷佛拍字。次日,都人轰传其又出新声,凡唱此戏者,莫不效之。

① 圭臬 (guǐnièi), 指准则。圭, 测日影仪器; 臬, 射箭的靶子。

有以长庚晚年登台而讽之 曰:"君衣食丰足,何尚乐此不 疲?"则曰:"某自入主三庆以 来,于兹数十年,支持至今,亦 非易易。且同人依某为生活者, 正不乏人,三庆散,则此辈谋 食艰难矣。"及杨月楼入京,见 食艰难矣。"及杨月楼入京,见 大。"极力罗致之,足以三庆属 月楼,谓之曰:"汝必始终其事, 以竟吾老,庶不负吾赏识也。" 故月楼亦终于三庆。月楼殁,诸 伶复支持年余,始解散。

长庚晚岁不常演唱,而三 庆部人才寥落,故每日座客仅 百余人,班主至万不得已时,走 告之曰:"将断炊矣,老班不出, 如众人何!"于是诏之曰:"明 日帖某戏。"红单一出,举国若 狂,园中至无立足地。然往往 不唱,必为此者三四次,始一 登台。久之,群知其惯技,亦 不上座,必三四次,方往观。一

日,又帖一戏,及到园,坐客 仍百余人, 恚甚, 自立台上, 顾 坐客而言曰:"某虽薄有微名, 每奏技,客必满坐,然此辈不 过慕程长庚三字名而来耳。若 诸君之日必惠临, 方为吾之真 知音者。今当竭尽微长, 博诸 君欢,以酬平日相知之雅。愿 演二戏, 戏目并由诸公指定可 也。"坐客因共商定二戏,长庚 无难色。次日,凡有戏癖者知 之,莫不懊丧万状。自后程又 帖戏,群往听,程仍不到。或 到园,仅在帘内略 -露面,及 曲终,仍不见。盖窥见人多,即 曰:"此辈非真知戏者"。不顾 而去。自此或唱或不唱,人无 从测之。有时明知其不登台,然 仍不敢不往也。

梨园俗例, 扮关羽者, 涂 面则不衣绿袍, 衣绿袍则不涂 面。而长庚独不然, 以胭脂匀 面, 出场时, 自具 -种威武严 肃之概,不似近人所演之桀**鳌** 也。

长庚晚岁颇拥巨资,一日, 忽析产为二,以一与长子,命 其携眷出京,寄籍于正定,事 耕读;次子居京,仍习梨园业。 人问其故,则曰:"余家世本清 白,以贫故,执此贱业。近幸 略有积蓄, 子孙有噉饭外, 不 可不还吾本来面目,以继书香 也。惟余去都,无人不知,若 后人尽使读书,设能上进,人 反易于觉察,是求荣反辱矣。今 使吾次子仍入伶界, 庶不露痕 迹。且伶虽贱业,余实由此起 家,一旦背之,亦觉忘本。"光 绪辛卯,其孙已食廪饩,次子 以无嗓音,为月楼鼓手。孙长 儿为武生,执业于杨全之门,所 演《八大锤》、《探庄》诸戏绝 佳,时年仅十六耳。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

张之洞建两湖书院

南皮所建两湖书院,共费十万余金。一湖在讲堂之下,即梁鼎芬所谓:两宫若不回銮,此吾死所者。一湖在大门之外,双是夹镜,风景天然。南皮无事,辄骑马而来。冬日戴一红风帽,长髯飘拂如银,见者皆有望若神仙之叹。南皮善骑,梁躯肥短,偶然纵辔而行,则以两手紧据判官头,远望之仅见一背隆然高起。南皮一回顾,而笑声作矣。

两湖书院肄业诸生,体操之外,更习行军。尝有五十人至红山试马。马皆劣者,下坡之际,坠者多至四十余人,南皮一一为之延医调治。约半载,始次第而瘥,从此肄业生不敢复作据鞍之想矣。南皮所练童子军异常频捷,统领则使其子

为之,营官皆其孙也。张彪所 部,辄为所窘。后因张彪进谗 不已,始行遣散。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

张之洞议奏改科举为学堂

清李伯元《南宁笔记》上海 占籍出店 1983 年版

张之洞在京潦倒

南皮之调署两江也,密电 鹿大军机①,问其内廷有无真 除之意②。复文曰:"可望"。南 皮喜而之任,已而另简他人③。 南皮入京责鹿不应诳已,词色 甚厉。鹿阳为谢过,而于暗中 播弄之,以致南皮置散投闲,几 逾一载,鹿亦狡哉!

南皮在京日,郁郁无聊。或 有讽之乞退者,南皮攒眉而已。 后始知天津原籍,仅剩破屋数 椽,其余古董书画所值无几,此

① 鹿大军机:指鹿传霖 (1836~1910),清末曾任军机大臣, 兼督办政务大臣。

② 除:拜官授职。

③ 简:选拔。

次仅一展墓①,而亲戚故旧之 告贷者,已不绝于门。南皮苦 之, 匆匆登程而去。南皮在京 潦倒可怜,不复如前意态矣。政 府诸公尝曰:"他本来是个当书 院山长的材料,哪里能够做督 抚呢。"或告张、张叹曰:"天 下纷纷,伊于胡底②,我方恐将 来欲为文学侍从之臣而不得, 诸公此论,亦复何伤?"南皮入 京之后,抑郁无聊,袁世凯慰 之曰:"近闻军机处将增一人, 老世叔何不图之?"张问计,袁 曰:"明日与老世叔同诣庆王, 求其保奏,则此事可唾手而得 也。"张大喜。明日与袁连镳而 往③。庆王卒然问曰:"香涛①, 你有什么事情没有?"张赧于启 齿⑤, 乃曰:"请王爷安耳。"未 几,端茶送客,二人怏怏而 出⑥。将至中门左近,袁回顾 曰:"世凯还有话面禀王爷。"庆 王曰:"既如此,你进来。"张

惟目睛睒睒而已。又明日,朝 命下,着荣庆在军机大臣学习 行走^⑦。张闻之,一闷几绝。

政府诸公,与张南皮反对者,王文韶一人而已。王素柔和宛转,西太后呼作琉璃蛋,亦可想见其为人矣。前此,与南皮以废科举事意见大为相左。一日,有问:"张某可以回任了罢。"王仰天冷笑曰:"不叫他去,他敢去?"南皮尝谓人曰:"不解何事开罪仁和,而彼与我一再为难至于此极。"或告之曰:"仁和有存款在某侍郎处,

① 展墓:省视坟墓。

② 伊于胡底:此句出自《诗经·小雅·小旻》篇,意思是到何处是 止境。

③ 连镰 (biao): 并辔而行。

④ 香涛: 即张之洞。

⑤ 赧 (nǎn): 忧惧。

⑥ 快快:因不满而郁郁不乐。

⑦ 行走: 清制, 京师各官厅, 练习事务之称。

常年生息。某侍郎为公所劾,差 既撤,利亦止焉。仁和以是痛 心疾首。"南皮日:"劾某侍郎 者,老袁之力居多,何能怪 我"。或曰:"老袁气焰方盛,公 已荏弱可欺①。仁和舍袁而就 公,是其半糊涂处也。"

南皮与仁和在朝房闲话。 南皮谓科举一日不废,则学堂 一日不兴。仁和闻之, 须眉倒 竖,直斥南皮曰:"别的我都不 管,我但问你是从科举出身,还 是从学堂出身?"南皮不服,仁 和怒甚,势将用武,幸为苏拉 劝散,否则仁和定以老命相拼 云。南皮抗颜前辈,不肯下人, 如李鸿章、刘坤一皆与之意见 参差。庚子张刘既定东南之 约②,李在京,惟日往来干联军 总统瓦德西之门而已。张遗书 诮让之。③ 李告人曰:"香涛做 官数十年,犹是书生之见也。盖 谓其不谙大局也。"张闻而勃然

曰:"少荃议和两三次,乃以前 辈自居乎?"时人目为天然对 偶。

南皮在京日久,无所事事,惟定大学堂章程而已。有见其手稿者,谓"如此严密,学生其何以堪"。此语为某邸,莞尔笑曰:④ "照这样子,只好关门。"于是外间遂有"张之洞关了门"之对,盖较陶然亭尤为现成也。南皮在京所定学章,最重经史,曾于大学堂添设经史学科,向张长沙云:"能解经典之章,自无离经畔道⑤,犯上作

① 荏 (rěn)弱:柔弱,怯弱。

② 庚子:指光绪庚子,即1900年。在这一年,八国联军攻占北京,强迫清政府于次年订定《辛丑条约》。

③ 诮让: 谴责。

④ 莞尔:微笑的样子。

⑤ 离经畔道:不遵信经书所 说的道理,背离儒家的道统。畔,通 "叛"。

乱之弊,方足为异日立身应事 之基础。"

南皮寓京日久,只以饮酒 赋诗为事。樊云门时随杖履①, 亦复乐此不疲。某日, 南皮又 在琉璃厂搜求骨董, 曾忆李文 忠于庚子议和之岁,尝谓人曰: "香涛做官数十年,犹是书牛之 见。文忠此语,先得我心。"当 樊增祥未曾赴陕之先, 日与南 皮诗酒流连,颇极赏心乐事。濒 去时,作出留别,有曰:"倘或 前缘未尽,定重逢问字之车②, 如其后会难知, 誓永立来生之 雪③。"南皮见而恻然流涕,亦 可见师弟情深矣。自樊增祥之 官陕西后,独处无聊,时至龙 爪槐锦秋墩等处闲游, 车敝马 赢④, 见者几忘其为封疆大吏 也。樊增祥、张南皮特拔之士 也,于结纳李莲英之外,复依 附仁和。尝宣言曰:"仁和如劾 南皮,已当代为主稿,则南皮

罪状可以纤悉无遗矣。"南皮闻而大怒,召之至,顾之冷笑曰: "君今日俨然吴中行矣,其如我 非张江陵何?"

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

赛金花轶事

有傅彩云者,久著艳名,一 曰曹梦兰,苏州名妓也。年十 三,依姊居沪。吴县洪文卿侍 郎钧初得大魁,衔恤归,一见

① 樊云门:近代文学家,名增祥,字嘉父,号云门,一号樊山,湖北恩施人,光绪进士,清末曾任江宁布政使,护理两江总督。杖履:指老人出游。

② 问字: 向人请教学问。

③ 立来生之雪:《宋史》载杨时去见程颐,遇程正在坐着睡觉。杨时站在门外等待,待程醒时,门外已下了一尺深的大雪。本文中指来生也要尊师如杨时。

④ 羸 (léi): 瘦。

悦之,以重金置为籓室①,待年 于外。祥琴始调,金屋斯启,携 至都下,宠以专房。文卿持节 使英,万里鲸天,鸳鸯并载。既 至英,六跏象服②,严然敌体。 英女主维多利亚年垂八十,雄 长欧洲, 尊无与并, 彩云入椒 风③,独与抗礼。维多利亚尝偕 其并坐照像,时论奇之。文卿 代归, 从居京邸。俄而文园消 渴,竟夭天年。彩故与他仆私, 至是遂为夫妇。居无何、私蓍 略尽,所欢亦殂,仍返沪,为 卖笑计,改名曰:"赛金花"。苏 人公檄逐之,转至津门。虽年 逾三十,而艳名不减畴昔④。未 几南下,复张艳帜干沪。光绪 庚子重入都,筑香巢于陕西苍, 匿八国联军统帅德人瓦德西。 瓦欲肆残杀,宛转陈说,保全 至多。性俊爽,客至,掀帘出, 神光四射。其装束日必数易,有 见之者, 谓此一赛金花, 彼亦

一赛金花也。出必以马,见者 称之为"赛二爷"。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

龚自珍有不肖子

龚定盦之子孝拱,生平改名者屡矣,乃愈出愈奇。曰橙, 曰刺刷,见者皆笑。工诗古文词,潦倒名场凡二十年。后为 英使威妥马礼聘而去。或曰圆明园之役,即龚发纵指示也。以 是不齿于人,晚年卒以狂死。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

① 簉 (zào)室:旧时对妾的称谓。

② 六**加象**服:古代贵族妇人的一种首饰与礼服。

③ 椒风:原指妃嫔所居之处。 这里指贵族妇人的居处。

① 畴昔:往昔。

杨雪渔愤恚断发

钱塘杨雪渔太史,性耿介, 非公事不谒大府。当轴推 重,①,延为学堂总理。太史抚 **宁徒如子弟, 宁**徙开罪教习, 教 习辞馆。太史至涕泣挽留之。一 日又以细故大起风潮,适有旧 交书至,请为当轴说项。太史 恚甚②,回家自断其发辫三寸 许, 命其门下, 悬诸门右。有 客至,则告之曰:"主人断发, 避世家居,不复与问世事矣。" 次日作四字偈曰③:"昨日一 恚,自断其发。放下屠刀,立 地成佛。"书数十纸, 遍致同人。 谭复堂先生闻之,曰:"其殆剪 发之先声耶。"时庚子四月初旬 也。 谕年各省纷纷派留学生至 东瀛,剪发之风乃大盛。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

邓嘉濂为义师

① 当轴:指官府中地位高的人。

② 恚 (huì): 愤怒。

③ 偈 (jì): 佛经中的唱词。

④ 俚(lí)语:通俗的口语词。

下者。自是每秋获,则群儿亲学焉。此方之人,无不称之日邓先生。见有衣冠问邓先生者,则曰:"是我先生客耶"争挽留进食。市井间见邓至,必肃立端拱,俟过乃敢坐。噫!此殆所谓有一份力量,即尽一份责任者欤?

清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

刘铁云藏龟甲牛角

光绪已亥,河南安阳县四 五里之小屯,有乡人见地坟起, 掘之,得龟甲,与泥相沾,结 成团。浸水中,或数日,或月 余、始渐离析。然后置之盆盎, 以水荡 之,可两三月,文字 始得毕现。同时所出,并有牛 胫骨,颇坚致。龟甲一种,色 黄者稍坚,色白者略触即碎,不 易拓也。

龟甲既出土,为山左贾人 所得,宝藏之,冀获善价。庚 子,有范某者,挟百余片走享 师,自炫以求售。王文敏见之, 狂喜,以厚值留之①。后有潍县 赵执斋得数百片,亦售归文敏。 未几,拳乱起,文每殉难。千 寅,其哲嗣翰甫观察季烈售所 藏, 偿夙逋。龟甲最后出, 计 千余片,为定海方药雨所得。范 别有三百余片,则以归刘铁云。 赵又为奔走齐、鲁、赵、魏之 邦,凡一年,前后收得三千余 片。丙午、丁未间,又屡有所 获。总计所藏,约有一万五千 余片,惟其后时有散佚,迄宣 统辛亥,则所存者仅八千余片 矣。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

① 厚值:很多的钱。

窦尔敦

窦尔敦,献县剧盗也。一 日尾孤行客甚疾,客知其盗,击 马驰。马逸,越宿处。至古寺, 日已曛黑①,不得已投焉。窦亦 寻至。

僧出迎,貌狩恶,见客装甚喜,延之食。俾与窦同至,宿户既盍。窦潜戾之,键矣。悄谓客曰:"我初欲劫君,乃同陷盗窟。然无恐,我救汝出。"火具,见室西北隅有大宫②,中实败絮。移之,见穴,有阶梯。窦持刀,潜身由隧道达院落。窥室内张灯,僧方据上坐,少妇环侍,饮甚豪。

旋一妇携壶出,挟之僻所 问状,言某近村某妻,为僧挟 置秘室。如某者二三十辈也。窦 言能听我,当救汝出。问贼兵 器,则二铁翼,排大小刃数十 为羽,挟以飞,著人立死。窦 言入劝以酒,窃其翼,彼无能 矣。

女入,约众妇如窦言,共窃其翼出。窦奔入,以刀刺僧,僧索翼不得,跃起。窦亦跃而从斗梁间。逾炊许,窦以生力且持刀,僧徒手又被酒,遂颠,僧徒手又被酒,遂季,一个。呼诸妇,牵两骑出,纵火焚寺。火起,牵两骑出,纵火焚寺。火起,邻村来救,窦遂与客连救,欲分以金,窦曰:"休矣。若图君金,待此时耶?"遂分道去。

清佚名《蝶阶外史》卷2

鄦斋政绩

福建漳洲械斗最难治。

① 曛 (xun) 黑: 黄昏。

② 筥 (jǔ): 圆竹筐。

鄦斋李公名 席芸、曾为潼 守。其始至,悉召乡约里正至 廨①, 妖之酒②, 而告之曰: "朝廷设官,正以平尔曲直也. 奈何不告官而私斗为?"皆曰: "告或一、二年而狱不竟③, 竟 亦是非不可知,而且先为身累, 不得已而斗耳!"公曰:"今有 吾在,狱至立剖。有不当,更 言之,何如?"皆曰:"幸其!" 公曰:"然则私斗何为者?归为 我遍告乡民,反更斗者, 吾必 禽其渠①,毋恃贿脱⑤,苟有居 业⑥,吾且尽焚之,无悔!"皆 唯唯退, 然不知公之治果何若 也。已而有斗者, 立调官兵往 捕,悉如所言,斗者大惧。公 日坐堂上,重门洞开, 吏役更 番侍,有诉者直入至公前。公 命役与俱, 召所当治者, 而限 以某时日; 不至则杖役。至则 立平之,释去,不费一钱。民 皆欢呼曰:"李公活我!"虽外

县皆赴诉于公。公先询问大概, 而后下于县。县不敢稽⑦。以是 漳大治,至今妇孺能道之。

> 《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

洪北江要师恕罪

洪北江少孤,寄读于某塾师,性慧而不羁,恒不受约束。师以其少孤,未忍严责也。一日,洪敞师去,洗砚假山后。师忽过其旁,洪误为同学也,泼以墨汁。师叱之。洪惧责,亟援花架以上,箕坐屋顶。师再

① 乡约:奉官府命令在乡间 管事之人。里正:里长。廨(xiè): 官署。

② 饫 (yù):宴饮。

③ 狱:诉讼案件。竟:完毕。

④ 禽:擒。渠:大。此指首领。

⑤ 脱:免罪。

⑥ 居业:恒产。

⑦ 稽:滞留迟延。

三呼之下,不应,而日:"师以 甘言诱我,必痛施夏楚,宁死 不下。"师曰:"我勿责尔,且 决不相诳。"洪曰:"口说不足。" 师曰:"然则必如何而后可?"洪 曰:"须与我以证。"师不得已, 以片纸用长竿递之,其文曰: "泼墨非出有心,当恕汝罪。且 归坐读书,决不扑汝。"洪观之 微笑,始缘梯冉冉而下。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

顾景范不取非义一钱

顾景范,名祖禹,性廉介,不取非义一钱,以授徒自给,不求闻达,常落落人外。当事闻其名,欲罗致之①,终不可得。 其子亦鬻薪为生。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

吴吉人不仰竖子鼻息

吴吉人总戎杰,守甬东招 宝山炮台久,以台官递迁至定 海镇总兵,历任疆吏咸礼重之。 其在台也,筑塞增械,皇皇然 如不可终日者,尝语同僚曰: "孰谓吾国不能战?以吾所知, 招宝山之炮台即一健者。"盖亦 勇于自信也。

宣统初,朝廷方谋兴海军, 贝勒载洵至浙勘军港,其时将 拟经营象山港也。吴起家学生, 于浙形势了若指掌,乃属幕宾 草海军十二策,绘图贴诧,周 密明了,将献之于载洵,乞转 奏。挟策往,而三往三拒,大 诧,语阍者曰:"余以公事来, 非有所干也,何不达?"阍者笑 曰:"若海上老兵,何尚不知门

① 罗致:搜寻得到。

包例耶?速以二百金来,当俾 若望见颜色也。"吴愤然而言 曰:老夫报国数十年,今白须 盈尺矣,不欲仰竖子鼻息也。" 趣左右回马。归而呕血,未几, 竟不起。

> 清徐珂《清稗类钞》i986 年中华书局版

记大刀王五事

大刀王五者,光绪时京师 大侠也。业为人保镖,河北山 东群盗咸奉为祭酒①。王五因 为制法律约束之,其所劫必赃 吏猾胥②,非不义之财无取也。

己卯庚辰间,三辅劫案数 十起③,吏捕逐不一得,皆心疑 王五,以属刑部。于时刑部总 司谳事兼提牢者为溧水濮青士 太守文暹,奉堂官命,檄五城 御史以吏卒往捕。王所居在宣 武城外,御史得檄,发卒数百 人围其宅。王以二十余人持械 俟门内④,外数百人者皆弗敢 入,第嘂呼示威势而已⑤。会日 暮,尚不得要领,吏卒悉散归。 既散,始知王五不知何时亦著 城卒号衣杂稠人中,而官吏不 之知也。"

翼日王五忽诣刑部自首, 太守召而询之,则曰:"曩以兵 取我⑥,我故不肯从命;今兵既 罢,故自归也。"询以数月来劫 案,则孰为其徒党所为,孰为 他路贼所为,侃侃言,无少遁 饰。太守固廉知其材勇义烈,欲 全之,乃谬曰:"吾固知诸劫案 于汝无与,然汝一匹夫而广交

① 祭酒:古代飨宴时酹酒祭神的长者,后泛称年长或位尊者。

② 胥:小吏。

③ 三辅:京城所辖地区。

④ 俟(sì): 等待。

⑤ 第:只。踞 (jiào):呼喊。

⑥ 曩 (nǎng): 先前。

游,酗酒纵博,此决非善类。吾 建汝者,将以小惩而大戒也。" 答之二十,逐之出。

岁癸末,太守出任河南南 阳知府。将之官①,资斧不 继②,称贷无所得,忧闷甚。一 日王五忽来求见,门者却之;固 请,乃命召入。入则顿首曰: "小人蒙公再生恩, 无可为报。 今闻公出守南阳, 此去皆暴客 所充斥,非小人为卫必不免。且 闻公资斧无所出, 今携二百金 来,请以为赆③。"太守力辞之, 且曰:"吾已得金矣。"五笑曰: "公何欺小人为?公今晨尚往某 西商处贷百金, 议不谐, 安所 得金平?无已④,公盍署卷付小 人⑤,俟到任相偿何如?至于执 **羁勒**⑥,从左右,公即不许,小 人亦决从行矣。"太守不得已, 如其言署卷与之,遂同行。至 卫辉,大雨连旬,黄河盛涨,不 得渡,所携金又垂尽,乃谋之

五曰:"资又竭矣!河不得渡,奈何?"王笑曰:"是戋戋有何足难王五⑦!"言毕,乃匹马,腰佩刀,绝尘驰去。从者哗曰:"王五往行劫矣!"太守大骇,旁皇终日不能食。薄暮,五始守下色曰:"吾虽渴,决不饮盗泉一商。速将去®,毋污我!"五匹然大笑曰:"公疑我行劫乎?王五虽微,区五百金,何至无所称贷,而出此乎!此固假之

① 之官:到官府赴任。

② 资斧:旅费。

③ 赆 (jìn): 赠给人的路费或礼物。

④ 无已:不停止,意思是说如 果坚决拒绝。

⑤ 盍 (hé):何不。

⑥ 执羁勒:指套马作随从。 羁、勒,马络头,没有嚼口的叫羁, 有嚼口的叫勒。

⑦ **戋戋** (qianqiān): 形容东西 少的样子。

⑧ 将: 持, 拿。

> 《范朝野史大观》第5册卷 12上海书店1981年版

大刀王五疏财尚义

光绪时,京师大侠有疏财 尚义之大刀王五者,以保镖为 业,能手定法律,约束河北、由 东群盗。其所劫,必脏更置置 之不义财也。已卯、庚辰间,直 隶劫案数十起,逐捕不一得,皆 必疑王,以属刑部,乃由五城 御史发卒数百人围其宣武门外 之宅。王以二十余人持械守门, 数百人弗敢入,日暮,吏卒悉 散归。

① 假:借。

② 谭复生:即谭嗣同,戊戌事变死难的六君子之一。

③ 谳 (yàn): 审判定案。

① 廉:考察;查访。

濮被简为南阳府知府①, 将之 官,资匮,忧甚。一日,王忽 求见, 既入,则顿首曰:"小人 蒙公再生恩, 无可为报。今出 守南阳,途中必多暴客,非小 人为卫, 必不免。且闻公资斧 不继,特以二百金为赆②。"濮 曰:"今已得金矣。"王曰:"何 欺为, 公今晨非货百金干某两 商而议不谐平? 无已,何署券 付我,俟到任相偿,何如?"至 执鞭弭以周旋左右③,则计早 决矣。濮力辞不得,署券与之, 遂同行。至卫辉,黄河方盛涨, 金垂尽,乃以语王。王笑曰, "区区何足难我!"言毕,乃匹 马要佩刀去, 从者皆疑其往劫 也。薄暮归、解腰缠五百金掷 几上,濮曰:"此盗泉也,吾虽 渴,决不饮一滴,速将去。"王 大笑曰: "疑我劫乎? 区区五百 金,何至无可贷?此固某商所 假,不信,可召而询之。"乃书

片纸令从者持去。次日,商来, 以券呈,信然,始受之。既送 王至南阳,仍还京理故业。

御史安维峻以建言获咎, 戍军台,王实护之往,并任车 驮资。王夙与谭嗣同善,戊戌 之变,政府捕谭,王劝谭出奔, 愿以身护行,谭不从。及谭死, 王潜结壮士欲有为,未成而庚 子拳祸作①,遂及于难。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

袁世凯轶事

袁项城微时,以书生杖策 从军。嗣由丞贰洊至监司,其

① 简:命官曰简。如旧称君主 特授之官曰特简。简授。

② 赆 (jīn): 赠给人的路费或礼物。

③ 弭 (mǐ): 角弓也。

④ 拳祸:指义和团兴起。作者 站在地主阶级立场,所以叫拳祸。

简放浙江温处道时,已在甲午 中日战后,未赴任,旋升直 臬①。时荣文忠为直督,戊戌政 变,蒙恩开缺,以侍郎候补。旋 放山东巡抚,适庚子匪乱,联 军入京,两宫西狩。和议定,李 相薨。北门锁钥付畀无人②。时 袁在东抚任内,剿匪有声,乃 得曆北洋一席。西谚曰:时势 造英雄。袁固中朝史册中出色 人物哉。袁任直督,年逋谕四 十。在高丽时, 仅为吴长庆之 偏裨耳。一夜持令密寻街市,见 一勇自人家出,袁以为奸盗也, 令从者缚诸树, 自拔佩刀决其 首,但闻砉然一声而已。明日 忽遇其人干路, 袁惊问。其人 曰:"尔时吾适侧首以避,不意 汝仅断一树枝耳。" 袁以为天 意,舍之而去。袁任东抚时,整 顿绿营不遗余力, 麾下健儿俱 西装。一洗太极图之旧,袖口 绘枪一具,外圈金线。其在工

程营者,绘斧头一具,外圈金线。唯幕府中人物无从区别,乃命绘笔砚于其上。别开生面,途人俱一望而知。时两宫返跸③,袁冠珊瑚顶,曳翡翠翎,服黑呢马褂,袖口绣龙十三道,佩宝刀,缕金丝,衔明珠,如发菽,见者佥为赞叹。

袁官直督,以母丧请假回籍,道出南京,张之洞方署。督。相见既毕,纵谈甚欢。袁作魏武帝词曰:"天下英雄唯 君与操耳。"张颇不以为然,袁方欲有言,张已隐几卧矣。袁为张亦不送。袁大怒,张亦不送。袁大怒,强令开船。南洋兵轮,连令开船。南洋兵轮节智,以未奉张制军命,不敢并无管驾手:"汝谓我北洋大臣不能杀南洋兵轮之管驾乎?"

① 臬 (miè): 即臬司,明、清时的按察史。

② 畀 (bì): 给予。

③ 跸(bì): 指帝王的车驾。

不得已,遂启碇①。迨张闻炮声惊醒,已失袁之所在。因令材官飞马持令箭,谕兵轮管驾不许开船,制军即来答拜。张至江干,船已离岸。袁在舵楼,与张拱手曰:"他日再通函可也。"张嗒然而返。后张赴京觐见,虚悬半年,皆袁所为,盖修前日之怨也。

袁进京朝觐,西太后召见 之后,退朝而出,竟忘往李莲 英处周旋。李急遣差弁至袁处, 告以李老叔爷叫袁宫保即教言。保即教言。保即教育,以李老叔爷叫袁宫保即有了。"李莲 是以李老叔爷叫袁宫保即有一个。"李连 秦文太监,竟敢在我的京立,来使既去,袁帝不知意。李连英延入会客厅,垂手保 立。袁命之坐,则曰:"宫保 之。"秦公之坐,则曰:"宫保 之。"秦公之。"袁坚命之。 此,为令仆从取一小矮凳,"如才 不敢。"言曰:"如才 本该到宫保处请安,只因为出入不便,恐惹外边议论,不得已,请宫保过来谈谈。"是时袁忍气顿消。寒暄数活而别。袁怒气顿消。寒暄数活而别。袁既归,告其幕僚曰:"李连英好利害,李连英好利害!"

清李伯元《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

袁世凯仓皇走天津

醇贤亲王载沣摄政,始意 欲诛袁世凯,密拟上谕,由晋 人李殿林主稿。殿林为载沣兄 弟受业师,时官某部侍郎。上 谕原为"包藏祸心"云云,处 分严厉可知也。上谕发布前一 夕,载沣嘱度支部尚书宗室载

① 碇 (dìng): 船亭泊时为稳 定船身而下到水中的石块,相当于 后的锚。

② 遽 (jù) 前:急忙上前。

泽,夤夜走访张之洞①,持所拟 上谕示之。张亦军机大臣也,力 以时局危疑,务宜镇静宽大为 辞,且曰:"王道坦坦,王道坦 平,愿摄政王熟思之,开缺间 ,恐不知思之,开缺间,改为"足疾加剧"云。 被明晨发出上谕,改为"足疾加剧"云。 被明是发出上谕,的 放曰:"予与张之洞治,治,治 为张君立先生事后告于者,说 始明清室灭亡,始终成于之洞, ,谓清室灭亡,始终成于之消,练 后。"当时评论张力, ,等主事后生, 。"等生出洋, 。在野设学堂,学生出洋, 后 又交衰氏之局。

当开缺回籍谕下之晨,有一异闻足供谈助者。严办袁氏朝旨,日内即下,风声奇紧,袁本人亦惶恐不知命在何时。载沣自秉国钧,每晨必会集各军机大臣,共商处理朝政,当日世凯尚赴会议。袁及殿廷,有值日太监阻之曰:"请袁大军机

不必入内会议,今日摄政怒形于色,闻严惩谕旨即下,恐于军机大不利,宜早筹自全之策。谕旨如何严峻,则非我辈所知。"太监皆袁平时纳贿金窥,是朝房,归锡拉胡同本宅。。袁闻太监言,大惶惧,急出朝房,归锡拉胡同本宅。。集亲信僚属门客,意归,张皇失措,聚集亲信僚属门客,商定急逃外国公使保护。某亲信曰:"军机非政治犯,恐外人无保护例"乃止。

正踌躇何往,张怀芝进曰: "怀芝一人护我公乘三等车,速往天津,依杨士骧,再作计较。" 其时杨继袁为北洋大臣,实袁之替身也。二人乃潜由海岱门出,登火车,车抵租界第二站,

① 夤夜:深夜。

② 开缺:官吏因故不能留住, 免除其所任职务, 待另选人接充。

怀芝以电话告杨曰:"袁乘三等 车至矣, 将来督署。" 并告以北 京情形危急, 促杨密派人迎往 督署。杨答曰:"旦停车上,万 世,亦世凯部下小智囊也。 不可来见面。"怀芝以告袁,袁 甚快快,以为土骧不念旧德,见 危避面也。

既而杨所遣心腹至,即曰: "杨帅已得北京确信,罪只开缺 回籍, 可乘原车回京, 预备明 早上朝谢恩。"指定车房一间, 即请上车,并嘱怀之:"紧闭房 门,万不可令人窥见。如来督 署,则事必张扬,彼此不妙。" 至于暗中防护,均已布置停妥。 **袁乃返京**。

袁出走后,宅中不见军机, 四处寻踪 当时全城传遍, 袁 归, 谣诼乃息①。张之洞闻之 曰:"人谓袁世凯不学无术,予 谓不独有术,且多术。但此次 仓皇出走,何处可匿? 几不知。 何者为术矣。"濮伯欣曰:"此

事原委, 闻诸沈小沂。小沂名 兆社,江西人,由袁北洋幕府 任总统府机密, 袁死, 沈旋去

刘禺牟《世载堂杂忆》

章太炎被杖

庚子事变后,康、梁"公 羊改制说"盛行。张之洞本新 派。惧事不成有累于已,乃故 创学说,以别干康、梁。在纺 纱局办《楚学报》, 以梁鼎芬为 总办,以王仁俊为坐办,主笔 则余杭章太炎炳麟也。大炎为 德清俞曲园高足弟子, 著有 《春秋左传读》一书,之洞以其 尚《左氏》而抑《公羊》, 故聘 主笔政。予与江苏朱克柔、仁 和邵仲威、休宁程家柽,常问 字于仁俊先生之门, 仁俊先生

① 谣诼: 造谣毁谤。

曰:"他日梁节庵与章太炎,必 至用武。梁未知章太炎为革命 党, 其主张奴视保皇党, 岂能 为官僚作文字乎?"《楚学报》第 一期出版,属太炎撰文,太炎 乃为《排满论》凡六万言,文 成, 抄呈总办。梁阅之, 大怒, 口呼反叛反叛、杀头杀头者,凡 百数十次。急乘轿上总督衙门, 请捕拿章炳麟,锁下犯狱,按 律制罪。予与朱克柔、邵仲威, 程家柽闻之,急访王仁俊曰: "先生为《楚学报》坐办,总主 笔为张之洞所延聘, 今因《排 满论》酿成大狱,朝廷必先罪 延聘者, 是张首受其累, 予以 反对维新派者以口实。先生宜 急上院,谓章太炎原是个疯子, 逐之可也。"仁俊上院,节庵正 要求拿办,仁俊曰:"章疯子, 即日逐之出境可也。"之洞语节 庵快去照办。梁怒无可泄,归 拉太炎出,一切铺盖衣物,皆

不准带,即刻逐出报馆。命轿 夫四人,扑太炎于地,以四人 轿两人直肩之短棍,杖太炎身 多下,蜂拥逐之。太炎身无外 物,朱、邵等乃质衣为购幅被, 买船票,送归上海。《陈石遗诗 话》某卷第二段,曾言太炎杖 股事。故太炎平生与人争论不 决,只言"叫梁鼎芬来",太炎 乃微笑而已。

刘禺生《世载堂杂忆》

汪笑侬演剧有新思想

旧剧伶人,编演新剧最早者,厥惟汪笑侬。笑侬,名僢,字冷笑,亦字仰天,富有思想,兼善词章,唱做之佳,犹余事也。所编《党人碑》一剧,乃采《六如亭说部》东坡逸事,略加附会,暗刺政府,而科白关目,亦能鼓舞观者兴趣。如在酒楼独叹时,酒保误蔡京为菜

宣统末,刘永春与汪笑侬 均在济南演剧,刘隶鹊华居,汪 隶富贵茶园,以营业竞争,渐 成仇敌。汪尚有涵养,刘则逢 人便骂,辄曰:"汪笑侬何能唱戏!"一日,值某会馆堂会戏, 主者以二人皆负盛名,强令合演《捉放》,刘去曹操,出场唱"八月中秋桂花香"句,改

"香"字为"开"字。唱罢,目 视汪,汪应声曰:"弃官抛印随 他来"。座客咸以汪之才思敏 捷,叹赏久之。刘自是誓不与 汪合演,而骂如故。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

长牧庵惩贪虐县令

长牧庵相国抚苏时,访闻 长洲县贪利虐民,勒捐各铺户, 以饱其私囊,且每夜出外游行, 闻市中有偶语者, 谓其诽谤官 府,立饬差役带回县衙敲打,必 今其家以银钱买通,方肯释回。 民间畏官如虎,畏吏如狼,相 颧不敢枉语。一日长公便服出 外私访,遇县官乘轿而来,乃 出轿跪长公前,部大人何故微 服夜行。长公以查夜为辞。转 问具官何往,则亦以查夜对。长 公谓县官曰:"查夜何必带许多 仆从。"均遣散回去,令县官更 易便服,携手步行。至一酒肆, 强拉入内饮酒,对面而坐。长 公招酒保问之曰:"我乃远方客 人,不知本地风俗,前因追讨 旧帐,欠主不肯还钱。只得在 长洲县涉讼。求知县官声名如

何,果能代我申理否?"酒保亦 爱多言,并劝客人宜在他处衙 门控告。长公问其故。酒保即 将具官劣迹和盘托出, 无少隐 讳。其时长洲县如坐针毡,恨 酒保入骨髓,思必有以报之。长 公亦明知其意,当即篡付酒资, 长出告别。长公谓县官曰:"此 等无知小民, 妄言诬官, 不必 与之计较。长公俟县官去远,复 回酒肆中借宿。肆主以非客寓 不准。长公告诉肆主曰:"汝酒 保闯下祸来,我特在此保汝。适 才与我同饮者, 乃长洲县太爷 也。"肆主战吓,面色如土。长 公慰之曰:"有我在,无妨"须 臾有县中差役数人,手持锁链, 将建主、酒保、长公均锁赴具 衙。见县官高坐堂皇,怒气勃 勃,喝令带来入一齐跪下。长 公以毡帽蒙头, 独不肯跪。县 官疑之,亲自下坐,揭帽一看, 见长公项垂铁链,即忙跪下碰

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

堵文忠公得祖训

堵文忠公永锡,少失怙 恃①,其祖亲教之。言动之间, 俱有成法。一日戏累象棋子,祖 坐观之曰:"不能成。"累之果倾,公意似沮丧。祖曰:"武田,以累。祖曰:"武田,祖曰:"武田,"果成。祖曰:"武祖曰:"武祖,之。"果成。祖曰:"武祖,之。祖以之。祖为之。祖曰:"汝初不知之之法,其无成也。以知其无成也。后见汝其无成也。后见汝其无成也。其是以知其无成也。有骄心矣,凡所者必以知其不复能成为,是以知其不复能成为,是以为所以上倒而下不者定。"公敬受教。盖公之下,是为于祖训者多矣。

清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

蘭 循 吏

曹怀朴,河南解元,宝应

① 怙(hù)恃:依靠。此处指父母。

朱文定公及陈恭甫编修所取进 士也。宰闽省有循声①。

宰闽县时,值新廉访莅任②,故事闽县与侯官分办署中磁器③,侯官费至洋银千圆,而曹以百圆了之。司阁者不纳④,且毁其器之半。曹乃怀器单及各碗式,亲呈于廉访,曰:"以大人上下人等计之,无论侯官所办若干,即卑职一单,同人毁其半,亦愿补行送入。若以来多且精,只有取之于民,非卑职所敢出也!"廉访无如之何,转奖谕之。

一日,于途中遇两人争辩, 执而问之。其一人曰:"某拾得银一封,约重五十两,持归家 呈母。母曰:'银数太多,倘此 人急需此项,失之恐有他变,亟 应守其地还之⑤。'某因到此守侯,果遇此人寻至,即以原银相付。其人熟视许久曰:'尚有 五十两,汝应一并还我。'盖其人即欲藉此讹诈也。"曹诘失银者曰:"汝所失银实是百两乎?"曰:"然"。又语得银者曰:"渠所失系百两⑥,与此不符,此乃他人所失。今其人不来,汝姑取之。"复语失银者曰:"汝所失之百金,少顷当有人送还,可仍在此侯之。"其拾银者持银宽去,失银者嗒然不能复置一辞⑦。途中围观者咸称快。曹之断狱明决类如此。

《清朝野史大观》第3册卷

① 循:奉公守法。

② 莅(lì)任:到职任事。

③ 故事:旧日的典章制度,成例。侯官:地名,在今福建省福州市。 分办:分别置办,即各为署中置办一份。

④ 司阍 (huēn)者:守门人。纳:放入。

⑤ 亟 (jí);急。

⑥ 渠:相当于"其"。

⑦ 嗒(tà)然:内心空虚,物 我皆失的样子。

7上海书店 1981 年版

林琴南友菜佣

林琴南早年贫甚,授徒奉母,时苦不给。一日,有卖菜佣弛担息其门首,出见,与语。菜佣自言家止一母,负贩所得,以供甘旨外①,无他求。林叹曰:"若然,我侪之友也。"菜佣谢弗敢当,林曰:"若无然②,我侪操业不同,能孝母一也,我今友汝矣。"

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

林琴南馈米于师

闽县林琴南孝廉纾六七岁时,从师读,师贫甚,炊不得米,林知之,亟归,以袜实米,满之,负以致师。师怒,谓其窃,却弗受。林归以告母,母

笑曰:"若心固善,然此岂束修 之礼。"即呼备,赍米一石致之 塾,师乃受。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

徐晓秋欲救秋瑾

上海徐晓秋,名彭龄,官 钱清场盐大使。光绪丁未六月 初某夕三鼓,阍人报客至③,谓 客不自道姓名。时徐已睡,披 衣出见,则绍兴知府贵福也,神 色仓皇。徐惊问曰:"公何来?" 贵曰:"扰君睡,至歉。请为我 备一舟,将他往。"徐曰:"某 向不办上司差使,亦不迎送,实 不敢破成例。"辞未毕,贵曰: "否否,我自出资,烦代雇耳。" 徐曰:"公从何处来?"曰:"来

① 甘旨:美好的食品。

② 若无然: 你无须乎这样。

③ 阍 (hūn) 人:守门人。

自省"。曰:"然则原舟何往?" 曰:"西兴雇舟时,言明仅至钱 清也。"徐曰:"公自有坐船,何 必雇?既雇矣,何又中途易舟? 某实不解,非详告,不敢奉命。" 贵乃以欲尽杀大通学堂员生告 之,且云已奉中丞令矣。徐惊 曰:"徐伯荪亦素识,某人温雅 若处子,安庆之事,必有激之 使然者。秋瑾为女子,更何能 为? 且学生无辜,安可以'莫 须有'三字杀数百人,此于学 界前途极有影响。某在此创办 大小学校七,深知绍兴办学不 难于筹款,难于招生。大通学 生若见杀,则人将视学堂为贾 祸之媒介、避之若蛇蝎、谁愿 入校求学? 今愿以全家保大通 学生之不通谋。"贵不省。徐曰: "此间荒僻, 深夜无有雇船, 请 在此度夜,辨明,即送公返郡 可也。"贵不得已,乃留宿焉。

是时,徐即飞书至郡,托

李得书,更衣,自至校,以徐原函示之,促令速离,并将原函焚化以灭迹。盖李为畿辅进士,以即用知县分浙江,家贫性介,时患不给,徐每周济之。曾権厘金①,与商民冲突,

① 厘金:旧中国的一种商业税。

及令山阴,又与士绅龃龉,皆 徐为之解释,故李感之次骨①, 徐所言, 无不奉令维谨也。秋 得讯, 即告全校职员学生请令 归,毁学生名册,自策马出城, 行至西郭门外, 忽忆所遗皮箧 中储要件,乃令圉人归取②。圉 人年幼,嬉于市,秋俟久不至, 返校自取, 且毁要件。忽见十 余学生仍在,乃以事约略告之, 促令急行,而诸生不忍弃行箧, 秋亦监视学生出后再行。正料 理间,而兵役蜂至, 李犹密谕 差役捕男释女。孰知秋已易男 装矣,乃遂遭捕。至山阴县署, 令自报姓名,李自秋曰:"尔乃 校役张八斤也。"秋曰:"否,我 实秋瑾。"李顾书吏曰:"谏列 册,彼乃学生周敬耳。"秋日。 "否否,我非学生,乃校长秋 瑾。"李顿足气寒。盖李受徐委 托,意欲为秋地③,而秋矢口直, 陈,及悔悟,已以真名入册,无

可解脱矣。

① 次骨:犹言入骨,形容程度极深。

② 圉(yǔ)人: 古官名。也指 圉人所屬的奴隶。

③ 秋地:为秋瑾开脱。

④ 奥援:旧谓暗中支持、帮助的力量,多用于官场。

⑤ 樱: 迫近; 触犯。

愿以单衔具牍, 禀求主持, 公即袖某禀向中丞力陈, 若以贵为旗人, 畏其多舆援, 公厚爱我, 戒勿撄其锋。然此案关系全省学务, 影响及于全国, 某即以此褫职定罪1, 亦甘之如饴也。"某无言,许俟牍到洋抚。

徐归寓, 命蔚伯缮稿, 辞 约万言,黎明缮正印发。辰刻, 徐往见, 集曰:"事不及矣, 顷 从抚辕来, 今日偕臬司同见中 丞②, 谓秋案已电京, 请就地正 法。我即言徐某来省,力陈此 案之冤,禀请本司转详两院。抚 军拍案大怒,谓:徐某胆敢为 大逆不道谋反叛逆之人说 项③,脱不念其居官声名好,办 学热心,必登白简+, 今其速 归,勿越俎代谋,有干令甲 也⑤"。徐闻之,气沮而出,即 渡江,再至郡。会秋将受刑,方 自狱提出上缚,两目突出二三 中,有红丝牵系,摇动如转球。

与刑幕诸人讨论,或谓惊恐所致,或谓预已服毒?究不知其何故也。秋既死,徐嘱李保全他人,是以贵命李查抄秋氏母族家属,李先令人教以口供,狱中诸生亦均一一教之。终李之任,未尝刑责一人。贵以李孱弱,详请撤任,易以恶名素著之某酷吏。徐宦越久,从游者数百人,潜令门下士主清议⑥,故某亦不敢淫刑以逞。李以无

① 褫职:剥夺职务。

② 臬司:官名。同按察使。

③ 说项:《全唐诗话》"项斯,字子廷。江东人。始未为闲人,因以卷谒杨敬之。杨苦爱之,赠诗云:'几度见诗诗尽好,及观标格过于诗。平生不解藏人善,到处逢人说项斯。'未几,诗达长安,明年擢上第。"

① 白简:古时弹劾官员的奏章。

⁽⁵⁾ 令甲:令中之甲,即第一道 或第一等命今。

^{6.} 清议:公正的评论。古时指乡里或学校中对官吏的批评。

罪去官, 愤当道之暴, 气急成 疽, 悬梁自尽。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

大侠犍元甲

電力上元甲,直隶产也①。 兄弟十人,咸以拳艺名,而君 为之冠。北人多知其勇,且号 称黄面虎云。

某岁,其友某函君书,谓 美国大力士某,力能扛鼎,身 载重百斤,问君愿与较否?君 谓如是勇夫,为吾北方人惯见, 乌足雄②,遂慨然应之。来 申③,与某力士约,某惧不 果④。

有东海赵君欲与君较,君 不允。后以赵登报激刺,乃命 其徒赛于张园,败之。未几,赵 又聘其友与君约赛,先乃与其 徒相斗,无胜负,然卒为君所 辱。斯时君慷慨言曰:"余所以来申者,欲与异族猖獗之力士战耳。至自残同类,非我之志也。凡我同胞,嗣后幸勿相扰。"复创办精武学堂,鼓砺尚武精神甚力。尝曰:"欲国强,非使国中人人尚武不可。"又曰:"西人精研一技术,辄数百年始奏肤功⑤。今余之拳艺,已传自七世,亦不啻研究数百年矣⑥。"

未几,某国之著名擅柔术者,慕其盛名,思以倾之⑦,乃 十人联袂来申,与君角力,然 皆惧死,要君以勿拳战^⑧。君面 驳之,卒以手势决胜负,聘双

① 产:出生。

② 乌足雄: 哪里值得称雄。

③ 申:上海的别称。

④ 不果:指没有实行诺言。

⑤ 肤功:肤浅的功夫。

⑥ 不啻 (chì): 不止。

⑦ 倾;胜过,超过。

⑧ 要 (yào): 约定。

按我国之武术,我国固有 之国粹也。彼剽窃吾一言余绪 者,马足与我较角?角而不胜, 出其伎俩公中伤之,此固小人 阴险之常计,吾何足责?而独 怪夫有如是精深之国粹,国人 不知提创而光大之。而霍先生 具有武力,又不克终天年,反 饮鸩身亡,使彼小人目益猖獗, 悲去:

> 《清朝野史大观》第5册卷 12上海书店 198! 年版

霍元甲七世善拳

① 恚 (huì): 恼怒。

② 巨擘: 名家、大家。

者,与异族较短长耳,不欲自 残同胞也。后此幸勿相扰。"

元甲旋创办精武学堂,尝 曰:"欲使强国,非人人尚武不 可。"久之,而为日本之擅柔术 者某所忌,思有以倾之,乃约 十入至沪,欲与元甲角,然皆 惧死,要以勿用拳,元甲拒之, 卒以手决胜负。元甲又使其徒 先与赛,日人败者五,大恚,亟 推一最有力者与赛,乘间出臂, 欲中伤之,元甲徐格以手而臂 折矣。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版





/四、世 风 民 俗

÷ •

介之推与寒食节

《左传》:晋文公反国①,常 从亡者,介之推不言禄,禄亦 弗及, 推遂与母偕隐而死。晋 侯求之不获,以绵上为之田, 曰:"以志吾过。"绵上者,西 河介休县地也。其事始末只如 此。《史记》则曰:"子推从者 书宫门,有'一蛇独怨'之语。 文公见其书, 使人召之, 则亡。 闻其入绵上山中, 于是环山封 之, 名曰介山。"虽与《左传》 稍异,而大略亦同。至刘向 《新序》始云:"子推怨于无爵 齿, 去而之介山之上, 文公待 之,不肯出。以谓焚其山官出, 遂不出而焚死。"是后杂传记, 如《汝南先贤传》则云:"太原 旧俗,以介子推焚骸,一月寒 食。"《邺中记》云:"并州俗, 冬至后一百五日, 为子推断火

> 宋洪迈《容斋三笔》卷2上 海占籍出版社1978年版

火 葬

自释氏火化之说起,于是

① 反:同"返"。

② 冱 (hù):寒冻。

③ 爨 (cuàn): 烧火作饭。

死而焚尸者,所在皆然。固有 炎暑之际, 畏其秽洲, 敛不终 日,肉尚未寒而就爇者矣①。鲁 夏父弗忌献逆祀之议②,展禽 曰:"必有殃,虽寿而没,不为 无殃。"既其葬也,焚烟彻干 上③,谓已葬而火焚其棺椁也。 吴伐楚,其师居麋,楚司马子 期将焚之,令尹子西曰:"父兄 亲暴骨焉,不能收,又焚之,不 可。"谓前年楚人与吴战,多死 麋中,不可并焚也。卫人掘褚 师定子之墓,焚之干平庄之上。 燕骑劫围齐即墨,掘人冢墓,烧 死人,齐人望见涕泣,怒自十 倍。王莽作焚如之刑,烧陈良 等。则是古人以焚尸为大僇 也. 《列子》曰: "楚之南有炎 人之国,其亲戚死,朽其肉而 弃之⑤,然后埋其骨;秦之西有 仪渠之国,其亲戚死,聚柴积 而焚之,烟熏则上,谓之登遐, 然后成为孝子。此上以为政,下

以为俗、而未足为异也。"盖是 时其风未行于中国,故列子以 渠为异,至与朽肉者同言之。朽 音寡。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷 13 上海古籍出版社 1978 年 版

靴始赵武灵王

靴与履,一时之礼,古者解袜登席,即徒跣以为礼。⑥。 靴,胡服也,始自赵武灵王。 宋李昉等《太平广记》卷

170

① 盒 (ruò): 燃烧。

^{&#}x27;② 逆祀:颠倒祭祀次序。

③ 彻:同"澈"。

④ 僇 (lù): 羞辱。

⑤ 朽 (guǎ):剔肉。

⑥ 徒跣 (ziǎn): 赤脚。

1957年版

东向为蓝

《史记•项羽纪》,项王即 日还国,留沛公饮,项王、项 欲以招陵。又《南越传》,王太 夫人、燕王旦之容华夫人,所 后置酒,汉使者东向,太后南 歌又不在诸王下,盖汉初古俗 向,王北向,相大臣皆西向侍。 《史记》,代王西向让者三,南 向让者再。《注》如淳曰:"或 **曰宾主位东西面**,君臣位南北 面,故西向坐,三让不受,群 臣犹称宜,乃更回坐,示变即 君位之渐。" 使如《注》言, 西 少主, 虽长君亦然。文帝系周 向逊示不欲东,既已南向,又一、勃,薄太后曰:"绛侯绾皇帝玺, 何逊为?则知《史记》以东向 为尊矣

> 南宋赵彦卫(云麓漫钞)卷 2 上海古典文学出版社

汉王室塞歌

刘、项皆善作歌, 西汉诸 伯东向坐,亚父南向坐,沛公 帝如武、宣类能之,赵王幽死, 北向坐,张良西向侍。《汉书》, 诸王负死罪,临绝之际,曲折 王陵以兵属汉,项籍取陵母置 深迫。广川王通经好文辞,为 军中, 陵使至, 则东向坐陵母, 诸姬作歌尤奇古。而高祖、戚 犹在也。

宋王灼《碧鸡漫志》

汉代母后干政

汉母后预政,不必临朝及 将兵于北军,不以此时反,今 居一小县,顾欲反邪?"帝谢曰: "吏方验而出之。"遂赦勃。吴、 楚反诛,景帝欲续之,窦太后

曰:"吴王老人也,官为宗室顺 善, 今乃首乱天下, 奈何续其 后!"不许吴,许立楚后。郅都 害临江王, 窦太后怒, 会匈奴 中都以汉法。帝曰:"都忠臣。" 欲释之,后曰:"临江王独非忠 臣乎?"于是斩都。武帝用王臧、 赵绾,太皇窦太后不悦儒术,绾 请毋奏事东宫,后大怒,求得 二人奸利事以责上,上下绾、臧 吏,杀之。窦婴、田蚡廷辩,王 太后大怒不食, 曰:"我在也, 而人皆籍吾弟, 且帝宁能为石 人邪!"帝不直蚡,特为太后故 杀婴。韩嫣得幸干上, 江都王 为太后泣,请得入宿卫比嫣,后 繇此衔嫣, 嫣以奸闻, 使使赐 **嫣死。上为谢,终不能**得。成 帝幸张放,太后以为言,帝常 涕泣,而遣之。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷2上 海古籍出版社1978年版

西汉以前命字之俗

《檀弓》云:"幼名冠字, 五十以伯仲,周道也。"古之人 命字,一而已矣。初曰子,已 而为仲为伯, 又为叔为季, 其 老而尊者为甫、盖无以两言相 连取义。若屈原《离骚经》: "名余曰正则兮,字余曰灵均。" 案《史记》原字"平",所谓 "灵均"者,释"平"之义,以 **缘饰词章耳。下至西汉,与周** 相接,故一切皆然。除子房、子 卿、子孟、子政、子孺、子长、 子云、子兄、子真、子公、子 阳、子宾、子幼之外, 若仲孺、 仲卿、仲子、长卿、少卿、孺 卿、君卿、客卿、游卿、翁卿、 圣卿、长君、少君、稚君、游 君、次君、赣君、近君、曼君、 王孙、翁孙、次公、少公、孟 公、游公、仲公、长公、君公、 少叔、翁叔、长叔、中叔、子

叔、长倩、曼倩、次倩、稚季、 长孺、仲孺、幼孺、少孺、次 孺、翁孺、君孺、长翁、弱翁、 仲翁、少翁、君房、君宾、君 倩、君敖、君兰、君长、君仲、 君孟、少季、少子、少路、少 游、稚宾、稚圭、稚游、稚君、 巨先、巨君、长宾、长房、翁 思、翁子、翁仲之类, 其义只 从一训,极为雅驯。至于妇人, 曰少夫、君侠、政君君力、君 弟、君之,阿君。单书一字者, 若陈胜字涉,项籍字羽,彭赵 字仲,张欧、吴广、枚乘字叔, 楚元王字交,朱云字游,爰盎 字丝,张释之字季,郑当时字 庄, 刘德字路, 眭弘字孟。治 东汉以下,则不尽然。

> 宋洪迈《容斋丘笔》卷1上 海古籍出版社 1978 年版

所谓缮修犯土溯源

今世俗营建宅舍,或小遭

疾厄,皆云:"犯土"。故道家有射土司章醮之文①。按《后汉书·来历传》所载:"安帝时,皇太子惊病不安,避幸乳母野王君王圣舍。太子厨监邴吉以为圣舍新缮修,犯土禁,不可久御。"然则古有其说矣。

宋洪迈《容斋四笔》卷1上 海古籍出版社1978年版

雨水清明

历家以雨水为正月中气, 惊蛰为二月节,清明为三月节, 谷雨为三月中气。而汉世之初, 仍周、秦所用,惊蛰在雨水之 前,谷雨在清明之前,至于太 初,始正之云。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷13 上海古籍出版社1978年版

① 章:表彰,表扬。醮(jiào):祭祀。

汉人居丧

汉人居丧,率多以日易月, 罕有终三年之制者, 其制自文 帝始, 文帝遗诏, 令臣子勿久 丧,已葬则除。自后因而弗改, 习以成俗, 故翟方进为相, 后 母终, 既葬, 三十六日, 除服 起视事,以为身备汉相,不敢 逾国家之制。然当时亦知终三 年丧为尽礼,如原涉行父丧三 年,显名天下。河间惠王行母 丧三年,诏书褒称,以为宗室 仪表。薛宣后母死, 其弟修去 官,持三年丧,而宣不然,遂 以不孝免。又汉碑中,有居丧 二交菲五五者,则以为美谈。如 李翊费凤之徒,以为至孝。铭 为考忧释绋① 公义卓休, 其见 推往往如此,则知当时丁父母 忧, 持三年丧者鲜矣。不特不 能持三年丧, 且居忧而迁除者

有之。如鲁峻居母忧,自乞拜 议郎是也。汉人居丧,大率可 见,夺情废礼,往往行之而安, 其薄甚矣。然人有过于厚者,如 高阳令杨著,遭从兄忧而去官, 度尚遭从父忧而解秩。又有为 其师服斩丧三年而不释者,礼 之过不及如此。

宋王楙《野客丛书》卷 13

焚香始于汉

李相之《贤已集》,谓焚香之始云:"本佛图澄传。襄国城堑,水源暴竭,石勒问澄,澄曰:'今当敕龙取水②。'乃至故泉源上,坐绳床,烧安息香,咒数百言,水大至。"予按,《江表传》:"有道士于吉来吴会,立

① 绋(fú): 大绳,特指牵引 灵枢的大绳。

② 敕 (chì): 古时皇帝颁发的 命令。

精舍,烧香,读道书,制作符 水以疗病。"又按,汉武帝故事 云:"昆邪王杀休屠王,以其众 来降,得其金人之神,置之甘 泉宫。金人者,皆长丈余,其 祭不用牛羊,唯烧香礼拜。"然 则焚香自汉已然矣。

宋吴曾《能改斋漫录》卷1

男人傅粉

世说载:何晏洁白,魏帝 疑其傅粉,以汤饼试之。其考 愈白,知其非傅粉也。仆考 《魏略》,晏自喜动静,粉白不 。《魏略》,晏自喜动静,粉白不 。好自喜动静,则知晏尝傅粉矣。的 。好,则知晏尝傅,则知晏尝傅,则知晏尝傅,则知晏尝傅,则知晏尝傅,则知子 。以婉李尚,则知李传,,称为,而,以亦称,而,以亦称,而,以亦称,而,以亦称,而,以亦称。 。《颜氏家训》谓梁称朱。 。《颜氏家训》谓梁称朱。 以此知古者男子多傅粉者。 宋王楙《野客丛书》卷12

汉人规戒

① 怛 (dá): 忧伤。

② 霁(jì):怒气消散,气色转和。

宗年老而远为都护,其友谷永 予书,戒以因循旧贯,无求奇 功。司马迁尊宠任职,其故人 任安责以古贤人之义。卫青既 贵,而天下士夫无称,其故吏 苏建,责以观古名将之意。汉 人于交友故旧,动存规戒,其 不肯阿意顺旨,以陷于非义,此 风凛然可喜。

宋王楙《野客丛书》卷22

印玺

蔡邕独断云:"玺,印也,信也。天子玺,白玉,螭虎纽①。 古者尊卑共之。"春秋襄公二十 九年左氏传:"季武子取卞,使 公冶问玺书,追而与之。"杜预 曰:"玺,印也。"月令曰:"固 封玺。"季武子使公冶问玺书, 此诸侯大夫皆称玺也。汉卫宏 云:"秦以前,民皆以金玉为印, 唯其所好。自秦以来,唯天子

宋吴曾《能改斋漫录》卷1

荆楚四时节气

正月一日,是三元之日也。

① 螭(chī):古代传说中一种 无角的龙,旧时建筑物、工艺品、图 章上常做装饰。

《春秋》谓之"端月"。鸡鸣而 起,先干庭前爆竹,以澼山臊、 贺。进椒柏酒,饮桃汤,进屠 苏酒, 胶牙饧, 下五辛盘, 进 敷干散,服却鬼丸,各讲一鸡 子。造桃板着户,谓之仙木。凡 饮酒次第,从小起。贴画鸡户 上, 悬苇索于其上, 插桃符其 旁,百鬼畏之。又以钱贯系杖, 脚迴以投粪帚上,云令如愿。

正月七日为人日,以七种 菜为羹,剪彩为人,或镂金箔 (簿) 为人,以贴屏风,亦戴之 头晕。又造华胜以相遗, 登高 赋诗。

立春之日,悉剪彩为燕,戴 之,贴"宜春"二字。

正月十五日作豆糜,加油 膏其上,以祠门户。先以杨枝 插门,随杨枝所指,仍以酒脯 饮食及豆粥,插箸而祭之。其 夕迎紫姑,以卜将来蚕桑,并 伴.以厌时气。

占众事。

正月夜多鬼鸟, 度家家捶 恶鬼。长幼悉正衣冠,以次拜 床、打户、捩狗耳,灭灯以禳 Ż.

> 正月木日夜, 芦苣火照井 厕中,则百鬼走。

元日至于月晦, 并为脯聚 饮食, 士女泛舟, 或临水宴乐。

春分日, 民并种戒火草于 屋上。有鸟如鸟、先鸡而鸣: "架架格格"。民候此鸟则入田, 以为候。

社日, 四邻并结综合社牲 醪,为屋于树下,先祭神,然 然飨其胙。

去冬节一百五日,即有疾 风其雨,谓之寒食,禁火三日, 造饧大麦粥。斗鸡、镂鸡子、斗 鸡子。打球、秋迁尔施钩之戏。

三月三日, 士民并出江渚 池沼间,为流杯曲水之饮。是 日取鼠麯汁蜜和粉,谓之龙舌

四月也,有鸟名葽谷,其 名自呼。农人候此鸟,则犁钯 上岸。

五月,俗称恶月,多禁忌, 曝东荐席,及忌盖屋。

五月五日,四民并踏百草, 又有斗百草之戏。采艾以为人, 悬门户上,以禳毒气。是日,竞 渡,采杂菜。以五彩丝系臂,名 曰:"避兵",令人不病瘟。又 有条达等织组杂物以相赠遗, 取鸲鹆教之语。

夏至节日食粽。是日取菊 为灰,以止小麦蠹。

六月伏日,并作汤饼,名 为辟恶。

七月七日为牵牛织女聚会 之夜。是夕,人家妇女结彩缕, 穿七孔针,或以金银输石为针, 陈瓜果于庭中以乞巧。有喜子 网于瓜上,则以为符应。

七月十五日,僧、尼、道、 俗,悉营盆供诸佛。 八月十四日,民并以朱水 点儿头额,名为天炙,以厌疾。 又以锦彩为眼明囊,递相饷遗。

九月九日,四民并籍野饮 宴。

十月朔日,黍**礌**,俗谓之 秦岁首。

仲冬之月,采撷霜芜菁葵 等杂菜乾之,并为咸葅。

十二月八日为腊日,谚言: "腊鼓鸣,春草生。"村人并击 细腰鼓,戴胡头,及作金刚力 士以逐疫。其日,并以豚酒祭 灶神。

岁前又为藏驱之戏。

岁暮,家家具肴簌,诣宿 ,岁之位以迎新年,相聚酣饮,留 宿岁饭。至新年十二日,则弃 之街衢,以为去故纳新也。

南朝梁宗懔《荆楚岁时记》

197

三月三曲水节

晋武帝问尚书郎挚仲冶, "三月三日曲水①,其义何旨?" 答曰:"汉章帝时·平原徐肇以 三月初生三女,到三日而俱亡。 一村以为怪,乃相推之水滨盥 洗,因流以滥觞②。曲水之义, 盖起此也。"

帝曰:"若如所谈,便非嘉事也?"尚书郎束晰进曰:"仲冶小生,不足以知此。臣请说其始。昔周公城洛邑,因流水以泛酒,故逸诗云:'羽觞随酒,故逸诗云:'羽觞随酒,故逸诗云:'羽觞随酒,以及秦昭王三日上巳置酒,此处全人自渊而出,奉水。二世人为四城。"帝旦:"善!"赐金五十斤,而左迁仲冶为阳城令。

宋李昉等《太平广记》卷

山涛用人

涛曰: "臣欲以郄洗为温令。"诏可。寻又启曰:"访闻 洗丧母,不时葬,遂于居屋后 假葬,有异同之议,请更选之。" 诏曰:"君为管人伦之职,此辈 应为清议,与不便当裁处之。"

山涛再居选职十有余年, 每一官缺,辄启拟数人,诏旨 有所向,然后显奏。随帝意所 欲为先。故帝之所用,或非举 首,众情不察,以涛轻重任意。 或谐之于帝,故帝手诏戒涛曰: "夫用人,惟才不遗疏远卑贱,

① 曲水:古代风俗,于阴历三 月上巳日(上句的巳日)就水滨宴 饮,以为可祓除不祥,后人因引水环 曲成渠,流觞取饮,相以为乐,称为 曲水。魏以后始固定为三月三日。

② 滥觞:喻事物的起源。

天下便化矣。"而涛行之自若,读书之寡。 一年之后,众情乃寝。 涛所奏 擢拔人物,各为题目,称《山 公启事》。

晋山涛《山公启事》

"欢"字解作妇人

晋吴声歌曲,多以"侬"对 "欢", 详其词意, 则"欢"乃 妇人,"侬"乃男子耳。然至今 吴人称依者, 唯见男子, 以是 知欢为妇人必矣。懊侬歌云: "潭如陌上鼓,许是侬欢归。"又 云:"我与欢相怜。"又云:"我 有一所欢,安在深阁里。"又华 山畿云①:"欢若见怜时,棺木 为侬开。"又读曲歌云:"思欢 久,不爱独枝莲,只惜同心藕。" 又云:"怜欢敢唤名,念欢不呼 字。连唤欢复欢,两暂不相弃。" 予后读通典,见序常林欢云: "江南谓情人为欢。"然后始恨

宋吴曾《能改斋漫录》卷1

王导小名

颜鲁公书远祖《西平靖侯 颜含碑》, 晋李阐之文也。云: "含为光禄大夫,冯怀欲为王导 降礼, 君不从, 曰: '王公虽重, 故是吾家阿龙。'君是王亲丈 人,故呼王小字。"《晋书》亦 载此事,而不书小字。《世说》: "王丞相拜司空,桓廷尉叹曰: '人言阿龙超,阿龙故自超。'呼 三公小字,晋人浮虚之习如此。 宋洪迈《容斋随笔》卷7上 海古籍出版社 1978 年版

元魏改姓之风

魏孝文自代迁洛,欲大革

① 畿(ji):旧时称靠近国都的 地方。

胡俗, 既自改拓跋为元氏, 而 诸功臣旧族自代来者,以姓或 重复,皆改之。于是拔拔氏为 长孙氏, 达奚氏为奚氏, 乙旃 氏为叔孙氏, 丘穆陵氏为穆氏, 步六孤氏为陆氏, 贺赖氏为贺 氏,独孤氏为刘氏,贺楼氏为 楼氏, 勿忸干氏为干氏, 尉迟 氏为尉氏, 其用夏变夷之意如 此。然至于其孙恭帝,翻以中 原故家,易赐蕃姓,如李弼为 徒何氏,赵肃、赵贵为乙弗氏, 刘亮为侯莫陈氏,杨忠为普六 茹氏,王雄为可频氏,李虎、阎 庆为大野氏,辛威为普仑氏,田 宏为纥干氏,耿豪为和稽氏,王 勇为库汗氏,杨绍为叱利氏,侯 植为侯太侯氏, 窦炽为纥豆陵 氏, 李穆为揜拔氏, 陆通为步 六孤氏,杨篡为莫胡卢氏,寇 隽为若口引氏,段永为尔绵氏, 韩褒为侯吕陵氏、裴文举为恕 兰氏, 王轨为乌丸氏, 陈忻为

尉迟氏,樊深为万纽于氏,一何其不循乃祖彝宪也①!是时盖宇文泰颛国②,此事皆出其手,遂复国姓为拓跋,而九十九姓改为单者,皆复其旧。泰方以时俗文敝,命苏绰仿《周书》作大诰,又悉改官名,复周六卿之制,顾乃如是,殆不可晓也。

宋洪迈《容斋三笔》卷 3 上 海占籍出版社 1978 年版

于阗风俗

后魏,宋云使西域,行至 于阗国。国王头著金冠,以鸡 帻,头垂二尺生绢,广五寸,以 为饰。威仪有鼓角金钲,弓箭 一具,戟二枚,槊五张,左右 带刀,不过百人。其俗妇人袴 衫束带,乘马驰走,与丈夫无

① 彝宪:经常大法。

② 颛 (zhuān): 独一, 专擅。

异。死者以火焚烧,收骨葬之。 上起浮图,居丧者剪发,长四 之棺中,远葬于野。

> 宋李昉等《太平广记》卷 482

怀砖之俗

后魏太傅李延实者, 庄帝 舅也。永安中,除青州刺史。将 行奉辞,帝谓实曰:"怀砖之俗, 世号难治,舅官好用心,副朝。 廷所委。"实答曰:"臣年迫桑 榆,气同朝露,人间稍远,日 近松丘。臣已久乞闲退,陛下 渭阳兴念,宠及老臣,使夜行 非人,裁锦万里,谨奉明赦,不 敢失堕。"时黄门侍郎杨宽在帝 侧,不晓怀砖之义,私问舍人 温子升。子升曰:"吾闻至尊兄 彭城王作青州剌史,闻其宾客 从至青州者云:'齐土之民,风

俗浅薄, 虚论高谈, 专在荣利。 太守初欲入境,百姓皆怀砖叩 寸,即就平常。唯王死不烧,置 头,以美其意。及其代下还家, 以砖击之, 言其向背速于反 掌'。是以京师谣语曰:'狱中 无系囚,舍内无青州。 假令家 道恶,肠中不怀愁,。怀砖之俗, 起在于此也。"颍川荀济,风流 名士,高鉴妙识,独出当世。清 河崔叔仁称齐士大夫曰:"齐人 者,外矫庶几,内怀鄙恡,轻 同毛羽,利等锥刀。好驰虚誉, 阿附成名。威势所在, 促共归 之。荀无所资,随即舍去,言 嚣薄之甚也。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 493

留仇国之俗

炀帝令朱宽征留仇国,还, 获男女口千余人并杂物产,与 中国多不同。缉木皮为布,甚 细白,幅阔三尺二三寸,亦有细斑布,幅阔一尺许。又得金荆榴数十斤,木色如真金,密绿有如美锦,可义形盘蹙有如美锦,耳、水色、水水及案面,是不能及。彼土无铁。朱宽还至南海郡,留仇中男夫壮者,多加以铁钳缫,恐其道逃叛。还至加以铁钳缫,恐其道逃叛。还至把钳,叩头惜脱,甚于中土贵金。人形短小,似昆仑。

宋李昉等《太平广记》卷 482

打 球

打球,古之蹴鞠也①。《汉书·艺文志》:"《蹴鞠》二十五篇。"颜《注》云:"鞠以韦为之②,实以物,蹴踏为戏。蹴鞠陈力之事③,故附于兵法。蹴音子六反④,"鞠音钜六反,近俗声讹,谓鞠为球,字亦从而

变焉,非古也。

太宗常御安福门,谓侍臣 曰:"闻西蕃人好为打球,比亦 令习,曾一度观之。昨升仙楼 有群胡街里打球,欲令朕见,此 胡疑朕爱此,骋为之。以此思 重,帝王举劝,岂宜容易,朕 已焚此球以自诫。"

景云中,吐蕃遗使迎金城公主,中宗于梨园亭子赐观打球。吐蕃赞咄奏言:"臣部曲有善球者⑤,请与汉敌。"上令仗内试之,决数都⑥。吐蕃皆胜。时玄宗为临淄王,中宗又令与嗣虢王邕、驸马杨慎交、武秀

① 蹴(cù)鞠:蹴,踢、踏; 鞠,古代的一种用革制作的皮球。

② 韦: 熟 发子

③ 陈为:施展才力。

④/六反:汉语中传统的注音 方法。

⑤ 曲:深藏着。

⑥ 决数都:都,全、总共的意思,引申为场次。

等四人,敌吐蕃十人。玄宗东西驱突,风回电激,所向无前。吐蕃功不获施,其都满赞咄犹此仆射也。中宗甚悦,赐强明绢数百段,学士沈佺斯、武平一等皆献诗。

今乐人又有蹑球之戏,作 彩画木球,高一、二尺,妓女 登踏,球转而行,萦回来去,无 不如意,盖古蹴鞠之遗事也。

唐封演《封氏闻见记》卷6

中华书局 1958 年校注版

拨 河

拔河,古谓之牵钩,襄、汉风俗,常以正月望日为之②。相传楚将伐吴,以为教战。梁简文临雍部,禁之而不能绝。古用篾缆,今民则以大麻绖长四、五十丈③,两头分系小索数百条挂于胸前,分二朋④,两向齐挽⑤,当大绖之中立大旗为界,震鼓叫噪,使相牵引,以郤者为胜⑥,以就者为输,名曰:"拔河"。

中宗曾以清明日御梨园球 场,命侍臣为拔河之戏。时七

① 晷刻:片刻,晷指时间。

② 望日:旧历每月十五日,月 圆夜。

③ 绖 (gēng): 粗绳子。

④、朋:结党、一伙。

⑤ 两向:反方向。

⑥ 郤:空隙,间隔。

宰二驸马为东朋,三宰相五将 军为西朋,东朋贵人多,西朋 奏输胜不平,请重定,不为改, 西朋竟输。仆射韦巨源、少师 唐休璟,年老,随绖而踣①,久 不能兴。上大笑,令左右扶起。

玄宗数御楼设此戏,挽者 至千余人,喧呼动地。蕃客士 庶观者,莫不震骇。进上河东 薛胜为《拔河赋》,其辞甚美, 时人竞传之。

> 唐封演《封氏闻见记》卷 6 中华书局 1958 年版

非钱不行

唐郑愔为吏部侍郎,掌选, 脏污狼籍。引铨,有选人人系 百钱于靴带上,愔问其故。答 曰:"当今之选,非钱不行。"愔 默而不言。时崔湜亦为吏部侍 郎,掌铨,有选人引过,分疏 云:"某难翘关负米"。湜曰: "若壮,何不兵部选?"答曰: "外边人皆云,崔侍郎下,有气力者即得。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 185

治病如治国

① 踣 (bó): 跌倒。

身之无病,必须先正其心。不 使乱求,不使狂思,不使嗜欲, 不使迷惑,则心先无病。心先 无病,则内辅之脏腑虽有病不 难疗也。外之九窍, 亦无由受 病矣。况药亦有君臣, 有佐有 使。荀或攻其病,君先臣次,然 后用佐用使,自然合其官。如 以佐之药用之以使,使之药用 之以佐, 小不当其用, 必自乱 也。又何能攻人之病哉。此又 象国家之治人也。老夫用药,常 以此为念。每遇人一身,君不 君,臣不臣。使九窍之邪,悉 纳其病,以至于良医自逃,名 药不效,犹不知治身之病后时 矣。悲夫,士君子记之。"

忽一日,独诣锦川,解衣 净浴,探壶中,惟选一丸药,自 吞之。谓众从曰:"老夫罪已满 矣,今却归岛上。"俄化一白鹤 飞去。衣与药壶,并没入水,永 寻不见。 佚名《潇湘录》

武媚娘

唐永微后,天下唱武媚娘歌,后玄武氏为皇后。大帝崩,则天临朝,改号大周,二十余年,武氏强盛。武氏三王,梁、魏、定等并开府,自余郡王十余人,几迁鼎矣。

宋李昉等《太平广记》卷 163

绳 妓

玄宗开元二十四年八月五日,御楼设绳妓。妓者先引长绳,两端属地,埋鹿户以系之①。鹿卢内数丈立柱以起绳,绳之直如弦。然后妓女自绳端蹑足而上,往来倏忽之间,望

① 鹿卢:一种起重装,即滑轮。

之如仙。有中路相遇,侧身而过者;有著屐而行,从容俯仰者;或以画竿接胫,高五、八尺,或踏肩蹈顶至三、四重,既而翻身掷倒,至绳还住曾无蹉跌。皆应严鼓之节①,真奇观者。卫士胡嘉隐作《绳妓赋》献之,辞甚宏畅,玄宗览之,大悦,擢拜金吾卫仓曹参军。自胡寇覆荡,伶伦分散②,外方始有此妓,军州宴会,时或为之。

唐封演《封氏闻见记》卷 6 中华书局 1958 年版

公主畏惧斗鸡侍

王铁之子准,为卫尉少卿, 出入宫中,以斗鸡侍帝左右。时 李林甫方恃权恃势。林甫子岫 为将作监,亦入侍帷幄。岫常 为准所侮,而不敢发一言。

一日,准尽率其徒过驸马 王瑶私第,瑶望尘趋拜。准挟 弹,命中于瑶中冠之上,因折 其玉簪。以为笑乐,遂致酒张 乐,永穆公主亲御七。

公主即亲之长女,仁孝端 淑,颇推于戚里,帝所特钟爱。 准既去,或有谓瑶曰:"鼠辈虽 恃其父势,然长公主,帝爱女, 君待之若阙,帝岂不介意邪?" 准曰:"天子怒,无所畏,但性 命系于七郎,安敢不尔。"

时人多呼为七郎,其盛势横暴,人之所畏也如是。

宋李昉等《太平广记》卷 188

张琇杀官"徇孝"

张童子者名琇,审素之子 也。开元二十二年,杀殿中御 史杨万顷于阙下,复父仇也。

① 严鼓:紧急猛烈的鼓声。

② 伶伦:演戏的人。

初,审素受财赇事发①,诏 万顷按官素过入,故 坐诛,家属徙边。琇会赦得还, 时未冠。乃追复前怨,与其弟 瑝手刃万顷于都城。闻者骇之, 帝嘉其孝,将释之。有司以专 帝嘉其孝,将释之。有司以专 帝嘉说,琇坐死。时人哀之,葬 于邙山,为疑冢焉。盖惧杨宗 之所发也。故虞部员外郎顾云 诔之曰:"冒法复仇,信率逃于 刑典。忘身徇孝,诚有契于礼 经。且从古以来,谁人不死。得 其死矣。夫可恨欤。"

宋李昉等《太平广记》卷

赵和巧断借贷案

咸通初,有天水赵和者住 江阴令,以片言折狱著声。犹 是累宰剧邑,皆以雪冤获优考。 至于疑似晦伪之事,悉能以情 理之。时有楚州淮阴农,比庄 俱以丰岁而货殖焉,其东邻则 拓腴田数百亩,资镪未满②,因 以庄券质于西邻,贷缗百万③, 契书显验且言来岁赍本利以 赎。至期,果以腴田获利甚博, 备财赎契。先纳八百缗,第检 置契书,期明日以残资换券。所 隔信宿,且恃通家,因不纳缗 之籍。明日,赍余镪至,遂为 西邻不认,且以无保证,又乏 簿籍,终为所拒。

东邻冤诉于县,县为追勘, 无以证明。宰邑谓曰:"诚疑尔 冤。其如官中所赖者券,乏此 以证,何术理之?"复诉于州, 州不能理。东邻不胜其愤,远 聆江阴之善听讼者,乃越江而 南诉于赵宰。赵宰谓曰:"县政

① 赇 (qiú): 贿赂。

② 镪 (qiǎng):钱贯,即穿钱的绳子。

③ 缗 (mín): 成串的铜钱。一 千文为一缗。

地卑、日复谕境、何计奉雪。" 东邻则冤泣曰:"此地不得理, 无由自涤也。"赵曰:"第止吾 舍, 试为思之。"经宿召前曰: "计就矣。尔果不妄否?"则又 曰:"安敢诬!"赵曰:"诚如是 言,当为置法。"乃招捕贼之千 者数辈,赍牒至淮堧①,曰: "有啸聚而寇江者,案劾已具, 言有同恶相济者,在某处居", 名姓形状, 具以西邻指之, 请 梏送至此。先是邻州条法,唯 持刀截江, 无得藏匿。追牒至 彼,果擒以还。然自恃无迹,未 甚知惧。至则旅于庭下,赵厉 声谓曰:"幸耕织自活,何为寇 江?"则朗叫泪随曰:"稼穑之 夫,未尝舟楫。"赵又曰:"证 词甚具,姓氏无差,或言'伪 而坚',则血肤取实。"囚则大 恐,叩头见血,如不胜其冤者。 赵又曰:"所盗幸多金宝锦采, 非农家所置蓄者, 汝官籍舍之

产以辩之。囚意稍解,遂详开 所贮者,且不虞东邻之越讼也, 乃言:稻若干斛,庄客某甲等 纳至者;干绢若干疋,家机所 出者;钱若干贯,东邻赎契者; 钱器若干件,匠某锻成者。赵 宰大喜,即再审其事,谓曰: "如果非寇江者,何谓讳东邻所 赎八百千?"遂引诉邻,令其保 证。于是惭惧失色,祈死厅前。 赵令梏往本土,检付契书,然 后置之于法。

> 宋李昉等《太平广记》卷 172

唐朝茶道

茶早采者为茶,晚采者为 茗。《本草》云:"止渴,令人 不眠。"南人好饮之,北人初不 多饮。开元中,泰山灵岩寺有

① 埂(ruán):宫庙内墙之外、 外墙以内的余地、空地。

降魔师大兴禅教,学禅务于不 寐,又不夕食,皆许其饮茶。人 自怀挟,到处煮饮,从此转相 仿效,遂成风俗。自邹、齐、沧、 棣,渐至京邑,城市多开店铺 煎茶卖之,不问道俗,投钱取 饮。其茶自江、淮而来,舟车 相继,所在山积,色额甚多。

摊如伯熊故事^②,李公心鄙之。 茶毕,命奴子取钱三十文酬煎 茶博士。鸿渐游江介,通狎胜 流^③,及此羞愧,复著《毁茶· 论》。伯熊饮茶过度,遂患风气, 晚节亦不劝人多饮也。

吴主孙皓每宴群臣,皆令 尽醉。韦昭饮酒不多,皓密使 以茶茗自代。晋时谢安诣陆纳, 纳无所供办,设茶果而已。

按,此古人亦饮茶耳,但 不如今人溺之甚。穷日尽夜,殆 成风俗。始自中地,流于塞外。 往年回鹘入朝^④,大驱名马市 茶而归,亦足怪焉。

续《搜神记》云:"有人因

① 歡 (chuò): 饮、喝。

② 摊:展开、铺开。

③ 通狎胜流:狎,亲近,但神情不庄正。指在名流胜景中混。

④ 回鹘(hú):鹘,亦作纥,我 国古族名。

病能饮茗一斛二斗①,有客劝饮过五升,遂吐一物,形如牛胰,置拌中以茗浇之,容一斛二斗。客云:"此名'茗瘕'②。" 周封演《封氏闻见记》卷6

吐蕃丧礼

中华书局 1958 年版

宋李昉等《太平广记》卷

480 引

突厥事袄神

突厥事袄神③,无祠庙,刻 氈为形,盛于毛袋,行动之处, 以脂苏涂,或系之竿上,四时 祀之。坚昆部落,非狼种,其 先所生之窟,在曲漫山北,自 谓上代有神,与牸牛交于此窟。 其人发黄、目绿、赤髭髯④。其 髭髯俱黑者,汉将李陵及兵众 之后也。西屠,俗染齿令黑。

唐段成式《酉阳杂俎》卷4

唐重牡丹

欧阳公《牡丹释名》云:

① 斛 (hú):量器名,古时以十斗为斛,后改五斗。

② 茗痕:传说因饮茶过量,而在腹中结一块状物,称为茗痕。

③ 袄 (xiān): 袄教。

④ 髭 (zī): 嘴上边的胡子。

"牡凡初不载文字, 唐人如沈、 宋、元、白之流,皆善咏花,当 时有一花之异者,彼必形干篇 什,而寂无传焉。唯刘梦得有 咏鱼朝恩宅牡丹诗, 但云一丛 千朵而已, 亦不云其美且异 也。" 予按, 白公《集》有《白 牡丹》一篇十四韵,又《秦中 吟》十篇,内《买花》一章,凡 百言,云:"共道牡丹时,相随 买花去。一丛深色花,十户中 人赋。"而《讽谕乐府》有《牡 丹芳》一篇,三百四十七字,绝 道花之妖艳,至有"遂使王公 与卿士,游花冠盖日相望", "花开花落二十日,一城之人皆 若狂"之语。又《寄微之百 韵》诗云:"唐昌玉蕊会,崇敬 牡丹期。"注:"崇敬寺牡丹花, 多与微之有期。"又《惜牡丹》 诗云:"明朝风起应吹尽,夜惜 衰红把火看。"《醉归盩屋》诗 云:"数日非关王事系,牡丹花

尽始归来。"元微之有《入永寿 寺看牡丹》诗八韵,《和乐天秋 题牡丹丛》三韵,《酬胡三咏牡 丹》一绝,又有五言二绝句。许 浑亦有诗云:"近来无奈牡丹 何,数十千钱买一窠①。"徐凝 云:"三条九陌花时节,万马千 车看牡丹。"又云:"何人不爱 牡丹花,占断城中好物华。"然 则元、白未尝无诗,唐人未尝 不重此花也。

> 宋洪迈《容·斋随笔》卷2上 海古籍出版社1978年版

蛮夷铜鼓

蛮夷之乐,有铜鼓焉。形如腰鼓而一头有面。鼓面圆二尺许。面与身连,全用铜铸。其身遍有虫鱼花草之状,通体均匀,厚二分以来,炉铸之妙,实

① 窠(kē):通"棵"。

为奇巧。击之响亮,不下鸣 鼍①。贞元中,骠国进乐②,有 玉螺铜鼓③。即知南蛮酋首之 家,皆有此鼓也。咸通禾,幽 州张直方贬龚州刺史。到任后, 修葺州城④,因掘土得一铜鼓。 任满,载以归京。到襄汉,以 为无用之物,遂舍于延庆禅院, 用代木鱼,悬于斋室,今见存 焉。

> 唐刘恂《岭表录异》卷上广 东人民出版社 1983 年版

官名俗称

唐人好以它名标榜官称, 今漫疏于此,以示子侄未能尽 知者。太尉为掌武,司徒为五 教,司空为空土,侍中为大貂, 散骑常侍为小貂,御史大夫为 亚台,为亚相、为司宪,中丞 为独坐、为中宪,侍御史为端 公、南床、横榻、杂端,又曰

① 鼍(tuó): 鳄鱼的一种。俗称"猪婆龙"。即今扬子鳄。鸣鼍: 敲用鼍皮制成的鼓。

② 骠国:又称朱波,自号突罗或占婆。在今缅甸境内。

③ 玉螺铜鼓:原注:玉螺,盖螺之白者,非琢玉所为。

④ 修葺 (qì): 修补。

⑤ "冰"下原书注即"柄"。

通曰哀鸟、依鸟,太常卿为乐卿,少卿为少常、奉常,光禄 为卿,沙卿为多卿、睡卿, 治郡, 沙卿,鸿胪为客卿、睡卿,事 为走卿,大理为棘卿, 评监为大匠, 华 为少蓬, 作 监为大蓬。少 上 为少蓬, 在 有 司 为 都 公 此 子 为 留 老 , 尚 书 丞 郎 为 至 县 , 贵 有 民 。 下 至 县 , 贵 时 所 、 少 公 、 少 仙 , 此 已 前 《笔》。

宋洪迈《容斋四笔》卷 15 上海古籍出版社 1978 年 版

广南舂米

广南有春堂①,以浑木刳 为槽②,一槽两边约排十杵③, 男女间立,认春稻粮。敲磕槽 舷,皆有遍拍,槽声若鼓,闻 于数里。虽思妇之巧弄秋砧④, 不能比其浏亮也。

唐刘恂《岭表录异》卷上广 东人民出版社 1983 年版

容南土风

容南土风,好食水牛肉,言 其脆美,则柔毛肥彘不足比 也⑤。每军将有局筵,必先此 物。或点或炙⑥,尽此一牛。既 饱,即以圣齑消之⑦。既至,即 以盐酪姜桂调而啜之,腹遂不 胀。北客到彼,多赴此筵。但 能食肉,罔有啜齑者。

① 春(chōng): 把谷类的壳捣掉。

② 浑木:圆木。刳 (kū):挖

③ 杵 (chǔ): 舂米的棒槌。

④ 砧 (zhēn): 捣衣石。

⑤ 彘 (zhì): 猪。

⑥ 炰 (páo): 烹煮。

⑦ 圣齑(jī):原注:圣齑如青菘,云是牛肠胃中已化草欲结为粪者。

唐刘恂《岭表录异》卷上广东人民出版社 1983 年版

唐人善书

唐百官志有书学,故唐人无不善书,远至边裔书史里儒,莫不书字有法,至今碑刻可见也,往往胜于今之士大夫,亦由上之所好,有以劝诱之。贞观中,集王羲之书为一百五十卷,选贵臣子弟有性识者,以为宏文馆学士,内出法书,命之习学。人间有善书者,亦召入馆,海内向风,工书者众。见《唐历》。

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 上

茶 趣

唐造茶与今不同,今采茶者,得芽即蒸熟焙干。唐则旋摘旋炒,刘梦得试茶歌:"自傍

芳丛摘鹰嘴①,斯须炒成满室香。"又云:"阳崖阴岭各不同,未若竹下莓苔地。"竹间茶最佳,今亦如此。唐末有碾磨止用臼,多是煎茶,故张志和"碑樵青竹里煎茶"。柳子厚云:"日午独觉无余声,山童隔竹敲茶臼。"

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 上

唐人尚氏族

唐人尚氏族,推姓显于一郡者,谓之望姓,如清河张、天水赵之类。世人惑于流俗,不究本宗源流,执唐所推望姓,认为己之所自出,谒刺之属显然书之,至于封爵,亦复如是,殊失尊祖敬宗之义。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 3 上海古典文学出版社

① 鹰嘴:茶叶名。

1957 年版

唐俗送穷

唐人以正月下旬送穷,韩 退之有文,姚合有诗云:"万户 千门看,无人不送穷。"

> 南宋朱翌《猗觉 寮杂记》卷 上

唐人重服章

唐人重服章,故杜子美有"银章付老翁", "朱绂负平生"①,"扶病垂朱绂"之句。白乐天诗言银绯处最多②,七言如:"大抵著绯宜老大","一片绯衫何足道","暗淡绯衫称我身","酒典绯花旧赐袍","假著绯袍君莫笑","腰间红绶系未稳", "朱纹仙郎白雪歌","腰佩银龟朱两轮","便留朱绂还铃阎""映我绯衫浑不见","白头俱未著绯衫","绯袍著了

好归田","银鱼金带绕腰光", "银章踅假为专城","新授铜符 未著绯","徒使花袍红似火", "似褂绯袍衣架上"。五言须: "未换银青绶,唯添雪白须", "笑我青袍故,饶君茜绶新", "老逼教垂白,官科遣著绯", "老逼教垂白,始是著绯", "晚遇何足言,白发映朱绂"。至 于形容衣鱼之句,如:"鱼缀白 金随步跃,鹄衔红绶绕身飞。"

宋洪迈《容斋随笔》卷1上 海古籍出版社1978年版

拨拔力国习俗

拨拔力国在西南海中,略 不识五谷,食肉而已。常针牛 畜脉取血,和浮生饮。无衣,唯 腰下用羊皮掩之。其妇人洁白

① 绂 (fú): 系印章或佩玉用的丝带。

② 绯 (fei): 红色。

端正,国人自掠卖与外国商人, 其价数倍。土地唯有象牙及阿 未香。波斯商人欲入此国,团 集数千人,赍缧布,没老幼共 剌血立誓,乃市其物。自古不 属外国,战用象牙排,野牛角 矛,衣甲弓矢之器,步兵二十 万,大食频讨袭之。

> 唐段成式《酉阳杂俎》中华 书局 1982 年版

孝忆国之俗

孝忆国,界周三千余里,在 平川中,以木为栅,周十余里。 栅内百姓二千余家,周国木栅 五百余所。气候常暖,冬不凋 落。宜羊马,无驼牛。俗性质 直,好客侣,躯貌长大,褰鼻①, 黄发绿睛,赤髭被发②,面如血 色。战具唯矛一色。宜五谷,出 金铁,衣麻布。举俗事妖,不 识佛法,有妖祠三百余所。马 步兵一万,不尚商贩,自称孝忆人。丈夫妇人俱佩带,每一日造食,一月食之,常吃宿食。仍通国天井及河涧,所有种植,待雨而生。以纩铺地③,承雨水用之。穿井即苦,海水又咸。土俗伺海潮落之后,平地收鱼以为食。

唐段成式《酉阳杂俎》中华 书局 1982 年版

南中假僧

又南中小郡,多无缁流④, 每宣德音,须假作僧道陪位。唐昭宗即位,柳韬为容广宣告使, 赦文到,下属州。崖州自来无僧,皆临时差摄。宣时,有一假僧不伏排位,太定王弘夫怪

① 褰 (qiān): 套裤。

② 髭 (zi): 嘴上边的胡子。

③ 纩 (kuàng): 丝绵。

④ 缁(zī)流:僧、道。

而问之。僧曰:"役次未当。差 遗编并,去岁已曾摄文宣王,今 年又差作和尚。"见者莫不绝 倒。

宋李昉等《太平广记》卷483

生日祝寿始

降诞日,宴侍臣内戚于内庭,与 学士联句柏梁体诗②,以是知 循习久矣。至人臣生日,以诗 为庆,西清诗话乃谓公卿旦日, 以诗为寿,见于唐末,此说恐 非。盖开元间,惠宗太子被疾, 明皇自祝。既愈,幸其第,置 酒赋诗,为初生欢。其诗云: "昔见漳滨卧,言将人事违。今 逢庆诞日,犹谓学仙归。"人臣 以诗为寿,始见于此。

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

关 节

世以下之所以通款曲于上 者曰关节,然唐已有此语。段

① 孤露:古人指父亲亡故,称 为孤露。孤露亦指孤单,没庇护的意 思。

② 柏梁体:七言古诗的一种体裁,相传汉武帝在柏梁台和群臣诗,人各一句,每句用韵,后世模仿之,即称柏梁体。

文昌言于文宗曰:"今岁礼部殊不公,所取进士,皆子弟无艺,以关节得之。"又唐摭言云: "造请权要,谓之关节。"按汉 佞幸传:"高祖有籍孺,孝惠时 有闳孺①,与上卧起,公卿皆因 关说。"乃知关节盖本关说也。 宋吴曾《能改斋授录》卷2

元载遣丈人

校持箱,复请书。书既入,馆 之上舍,留连积月。及辞去,奉 绢一千匹。

> 宋李昉等《太平广记》卷 188

崔碣断王可久冤案

崔碣任河南尹,惩奸剪暴, 为天下吏师。先是有估客王可 久者,膏腴之室,岁鬻茗于江 湖间③,常获丰利而归。是年, 又笈贿适楚④,始返楫于彭 门⑤,值庞勋作乱,阱于寇域, 逾期不归。有妻美少,且无伯

① 闳 (hóng): 巷门,引申为 邻居。

② 惋 (wǎn): 怅恨、叹惜。

③ 茗(míng):茶树上的嫩芽。 泛指茶叶。

④ 笈:书箱。贿:财物。用箱子装着财物。

⑤ 彭门:即彭门山,今在四川 彭县西北。

仲息裔之属,妻常善价募人,访 于贼境之四裔,竟无究其迹者。 或曰: "已戕于盗①, 帑其货 矣。"

洛城有杨乾夫者,善卜称。 妻晨持一缣,决疑于彼。杨生 素熟其事, 且利其财, 思以计 中之。乃为端蓍虔祝②,六位既 兆,则曰:"所忧岂非伉俪耶? 是人绝气久矣。象见坟墓矣,遇 劫杀与身并矣。" 妻嚎啕将去, 即又勉之曰:"阳鸟已晚,幸择 良晨。清旭更问,当为再祝。" 妻诚信之。他日,复往布算。宛 得前卦,乃曰:"神也异也,无 复望也。"仍言:"号恸非所以 成礼者。第择日举哀,绘佛饭 僧,以资冥福。"妻且悲且愧, 以为诚言,无巨细事,一以托 之。杨生主办,雅竭其志,则 又谓曰:"妇人劳独③,而哀财。 **贿,寇盗方炽,身之灾也。宜** 割爱以谋安适。" 妻初不纳, 夕

则飞砾以惧之,昼则声寇以危之,次则役媒以饵之。妻多杨之义,遂许嫁焉。杨生既遂志,乃籍所有,雄据厚产。又逾月,皆货旧业,挈妻卜居乐渠之北。

① 戕 (qiāng): 残杀,杀害。

② **蓍**(shī):一种草,其茎古 代常用以占卜。

③ 莹(qióng):没有兄弟的人。

④ 髡(kūn):古代剃去头发的一种刑罚。

生贿赂已行。取证于妻,遂诬 其妄。时属尹正长厚不能辨奸, 以诬人之罪加之,痛绳其背,肩 扶出疆。可久冤楚相萦,殆将 溘尽。命丝未绝,洛尹改更,则 衔血赍冤于新政,亦不能辨。前 所鞠吏,得以肆其毒于簧言,且 曰:"以狱讼旧政者,汉律正 焉。"则又裂臏,配邑之遐者, 隶执重役。可久双眦流血,两 目枯焉。

有出涕者。沉冤积愤,大亨畅于是曰:"古之循吏,孰能拟诸。 宋李昉等《太平广记》卷

生 日

① 期 (ji): 周年。

② 劬 (qú): 劳苦。

之,著为令。以梁唐三帝犹如此,今人宁不思念我生之初,父则忧愁,母则痛楚,具庆偏侍,犹曰娱亲,永感之时,焉得不动心乎!颜鲁子侍郎尝以此镂板,劝人于是日斋讲,或习俗之久,亲戚馈惠有不得辞,会于它目可也。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 2 上海古典文学出版社 1957年版

黄王不分

黄王不分,江南之音也,岭 外尤甚,柳子厚《黄溪记》:神 王姓莽之世也,莽尝曰:余黄 虞之后也。黄与王声相通,以 此考之,自唐以来已然矣。

> 南宋朱翌《猗觉 祭 杂记》卷 上

七夕用六日

太平兴国三年七月,诏:

"七夕嘉辰①,著于甲令。今之 习俗,多用六日,非旧制也,宜 复用七日。"且名为七夕而用 六,不知自何时始。然唐世无 此说,必出于五代耳。

> 宋洪迈《容斋三笔》卷1上 海古籍出版社1978年版

南州习俗

王蜀有刘隐者善于篇章。 尝说,少年赍益部监军使书,索 于黔巫之南,谓之南州。州多 山陕,路细不通乘骑,贵贱皆 策杖而行,其囊橐悉皆差夫背 员。夫役不到处,便遣县令主 簿自荷而行。将至南州,州牧 差人致书迓之,至则有一二人 背笼而前,将隐入笼内,掉手 而行。凡登山入谷,皆绝高绝

① 七夕:农历七月初七夜。民间传说牛郎与织女此夜于天河相会。

深者。日至百所,皆用瓜攀缘, 寸寸而进。在于笼中, 必与负 荷者相背而坐,此即彼中马车 也。洎至近州①,州牧亦坐笼而 迓于郊。其郡在桑林之间,茅 屋数间而已。牧守皆华人,甚 有心义,翌日牧曰:"须略谒诸 大将乎?"遂差人引之衙院。衙 各相去十余里,亦在林木之下, 一茅斋。大校三五人,逢迎极 至。于是烹一犊儿, 乃先取犊 儿结肠中细粪,置在盘筵,以 筋和调在酶中, 方餐特肉。彼 人谓细粪为圣齑②,若无此一 味者,即不成局筵矣。诸味将 半, 然后下麻虫裹蒸, 裹蒸取 麻蕨事上虫,如今之刺猱者县 也③,以荷叶惠而蒸之。隐勉强 餐之,明日所遗其多。

> 宋李昉等《太平广记》卷 483

婚礼坐鞍

刘岳《书仪》婚礼有"女坐婿之马鞍,父母为之合髻"之礼,不知用何经义。据岳自叙云:"以时之所尚者益之",则是当时流俗之所为尔。

岳当五代干戈之际,礼乐 废坏之时,不暇请求三王之制 度,苟取一时世俗所用吉凶仪 式,略整齐之,固不足为后世 法矣。然而后世犹不能行之,今 岳《书仪》十已废其七、八、其 一、二仅行于世者,皆苟简粗 略,不如本书。就中转失乖缪, 可为大笑者,坐鞍一事尔。

今之士族, 当婚之夕, 以 两椅相背, 置一马鞍, 反令婿

① 泊 (jì): 至、及。

② 齑 (jī): 与诸味相拌而成。

③ 猱 (náo):猿猴的一种。

坐其上,饮以三爵,女家遣人 三请而后下,乃成婚礼,谓之 "上高坐"。凡婚家举族内外姻 亲,与其男女宾客,堂上堂下, 竦立而视者①,惟婿"上高坐" 为盛礼尔。或有偶不及设者,则 相与怅然咨嗟②,以为礼缺。其 转失乖谬,至于如此。今虽名 儒巨公,衣冠旧族,莫不皆然。

呜呼!士大夫不知礼义,而 与阊阎鄙俚同其习,见而不知 为非者多矣。

> 宋欧阳修《归田录》卷2中 华书局1981年版

唐代秦中四时节气

金吾杖爆,前所引百司皆避。《尔雅》云,即封牛也。此 **兽抵触**,故彫其首于竿上,加 龙虎节,以油囊盛之而行。

进士杏园初宴,谓之探花。 宴差少俊二人为探花,使遍游 名园,若它人先折花,二使皆 被罚。

二月二日,曲江采菜,士民游观极盛。

大和八年放榜,有无名子 对曰:"乞儿还有大通年,二十 三人碗杖全,薛庶准前骑瘦马, 范酂依旧盖藩毡。"

端午前两日,东市谓之扇 市,车马特盛。

进士下第当年七月复献新文,求拔解,故曰:"槐花黄,举子忙。"王维《重阳应制诗曰: "四海方无事,三秋大有年,无穷菊花节,长咏柏梁篇。"

初冬纳文书,却谓之选门, 开人名,在令史前,谓之某家 百家状;在判后,却须粘有前, 谓之吏部四抝。

① 竦 (sǒng) 立: 伸长脖子、 提起脚跟站着。

② 怅然:若有所失的样子。咨 嗟: 叹息。

长安四月以后,自堂厨至 百司厨通谓之樱笋。厨公蚀之 盛,常日不同。

岁除日进傩,皆作鬼神状。 内二老儿,傩公傩母。

寒食节,内外司车与诸军使为绳橛之戏,合车辙道,两头打大橛,张绳橛上,高二尺许,须紧榜定贺,车盘转碾轮于绳上过,不失者胜,落轮绳下者输。皆装饰车牛赌物,动以千计。

唐李淖《秦中岁时记》 (《说郛》120本)

诸蛮习俗

蛮,南言曰蛮。今郡县之 外羁縻州洞,虽故皆蛮地,犹 近省民供税役,故不以蛮命之。 遇羁縻,则谓之化外真蛮矣。区 落连亘,接于西戎,种类殊诡, 不可胜记。今志其近桂林者。官

州有西南蕃、大小张、大小王、 龙、石、滕、谢诸蕃地,与牂 牁接。人椎髻跣足,或觉木履, 衣青花斑布,以射猎仇杀为事。 又南连邕州,南江之外者,罗 殿,自杞等以国名:罗、孔、特 磨、白衣、九道等以道名。 而 峨州以西,别有酋长,无所统 属者, 苏、绮罗、坐夜、面计 利、流求、万寿、多岭、阿俣 等蛮,谓之生蛮,酋自谓太保, 大抵与山獠相似,但有首领耳。 罗殿等处, 乃成聚落, 亦有文 书、公文, 称守罗殿国。其外 又有大蛮落, 西曰大理, 东曰 交趾。大理,南诏国也。交趾, 古交州,治龙编,又为安南都 护府。

黎,海南四郡坞上蛮也。坞 直雷州,由徐开渡,半日至。坞 之中有黎母山,诸蛮环居,四 傍号黎人。山极高,在云霭中, 黎人自鲜识之。久晴,海气清 廓,时或见翠尖浮半空云。蛮皆椎髻跣足,插银、铜、锡钗,妇人加铜环、耳坠垂肩。女及一笄,即鲸颊,为细花纹,谓之绣面。女既黥,集亲客相庆贺。惟婢、获则不绣面。四郡之人多姓黎,盖其异族,而今黎人多姓王。

海上水居蛮也,以舟楫为家,采海物为生,且生食之。入水能视。合浦珠、池蚌蛤,惟昼能没水探取。旁人以绳系其腰,绳动摇则引而上。先煮毳衲,极热,出水极覆之,不然寒栗而死。或遇大鱼蛟鼍诸将肢,人见血一缕浮水面,知昼死矣。

南宋范成大《桂海蛮志》

北宋侈靡

祖宗立国之初,崇尚俭素,

金银为服用者鲜, 十大夫罕以 侈靡相胜,故公卿以清节为高, 而金银之价甚贱。至东封西祀, 天书降,天神现,而侈费浸广, 公卿士大夫是则是效,而金银 之价亦从而增。故大中祥符八 年十一月乙巳,真宗皇帝 览三 司奏乏银支用,问辅臣曰:"咸 平中银两八百, 金两五千, 今 何增踊如此?"然不知是时其价 若干也。盖上认为重,则下竞 趋之,求之者多,则价不得不 踊。咸平距祥符十数年间,世 变已如此, 况承平日久, 侈费 益甚,沿袭至于宣、政之间乎? 是官价日增而未已也。

> 宋王林《燕翼诒谋录》卷 2 中华书局 1981 年版

上元张灯

上元张灯,《太平御览》所载《史记·乐书》曰:"汉家祀

太一①, 以昏时祠到明。" 今人 正月望日夜游观灯,是其溃事, 而今《史记》无此文。唐韦述 《两京新记》曰:"正月十五夜, 敕金吾驰禁②,前后各一日以 看灯。"本朝京师增为五夜,俗 言钱忠懿纳土,进钱买两夜,如 前史所谓买宴之比。初用十二、 十三夜、至崇宁初、以两日皆 国忌,遂展至十七、十八夜。予 按国史, 乾德五年正月, 诏以 朝廷无事,区字乂安③,今开封 府更增十七、十八两夕。然则 俗云因钱氏及崇宁之展日、皆 非也。太平兴国五年十月下元, 京城始张灯如上元之夕,至淳 化元年六月,始罢中元、下元 张灯。

> 宋洪迈《容斋三笔》卷1上 海古籍出版社1978年版

饶州风俗

嘉祐中,吴孝宗子经者,作

[.] ① 太一:神名。也作"泰一"。 北极星之别名。

② 金吾驰禁:金吾,汉置官名,掌管京城戒备,巡徼传呼,禁人夜行。惟正月十五夜及其前后一日或几日敕许金吾开放夜禁。遂谓元宵节彻夜游乐曰金吾驰禁或金吾不禁。

③ 乂 (yì): 治理。乂安: 太 平无事。

④ 翕 (xī) 然: 一致的样子。

⑤ 咎:罪过。

学为辱。其美如此。"予观今之 饶民,所谓家富户羡,了非昔时。而高甍巨栋连阡互陌者①, 又皆数十年来寓公所擅,而好 善为学,亦不尽如吴记所言。故 录其语以寄一叹!

> 宋洪迈《容斋四笔》卷5上 海古籍出版社1978年版

北宋公主下嫁

英宗治平中,燕国惠和公主下降王师约②。异时尚主之家,例降昭穆一等以为恭③。帝疾之曰:"此废人伦之序,不可以为法。"思有以厚风俗,亟命正之,尚未遑著于令。

及神宗践祚^④,乃诏公主 出降,皆行舅姑礼。是时,师 约父克臣为开封府判官。前一 日,中使促就第,受主见,行 盥馈礼。礼成,遂大设乐,天 下荣之。三宫嫔御还者,莫不 嗟叹,近姻贵成,相与震动,以 为天姬之贵尚执行妇道,盖自 惠和始耳。

唐南北公主下降王珪之子, 珪坐, 令亲执笄⑤, 行盥馈之礼, 曰:"吾岂为身荣, 所以成国家之美耳。"唯我祖宗首正王化, 穆然成风矣。

宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 1 中华书局 1981 《唐宋史 料笔记丛刊》本

西羌人请赐姓包

西羌于龙呵既归朝,至阙下引见,谓押伴使曰:"平生闻包中丞拯,朝廷忠臣。某既归汉,乞赐包姓。"神宗遂如其请,

① 甍 (méng): 栋梁, 屋脊。

② 下降:下嫁。

③ 昭穆:泛指家族的辈分。

④ 践祚:即位,皇帝登位。

⑤ 笄(jī):古代盘头发或别住帽子的簪子。

名顺。其后,熙河极罄忠力①。 宋王巩《甲申杂记》

渠阳蛮俗概览

靖州之地②, 自熙宁九年 收复唐溪洞诚州,元丰四年,仍 建为诚州,元祐二年,废为渠 阳军,又废为寨,五年复之,崇 宁二年,改为靖州。始时渠阳 县为治所,后改属沅州而治永 平,其风俗夐与中州异③。蛮酋 自称曰官,谓其所部之长曰都 幕,邦人称之曰土官。 酋官入 郭,则加冠巾,余皆椎髻④,能 者则以白练布缠之,曾杀人者。 谓之能。妇人徒跣⑤,不识鞋 履,以银、锡或竹为钗,其长 尺有咫。通以班细布为之裳。纪 岁不以建寅为首,随所处无常 月。要约以木铁为契。病不谒 医,但杀牛祭鬼,率以刀断其 咽, 视死所向以卜, 多至十百

① 极罄 (qìng): 极尽。

② 靖州:今湖南靖县。

③ **复** (xiòng): 远。

④ 椎(chuí) 髻:一撮之髻, 形状如椎。

⑤ 跣 (xiǎn): 赤脚。

⑥ 逋 (bū): 欠交, 拖欠。

⑦ 阜:小山。

⑧ 级:首级,人的头颅。

必相当乃止①。欲解仇,则备财 物以和,谓之陪头暖心。战之 日,观者立其傍和劝之,官虽 居其中,不敢犯也。败则走,谓 之上坡。志在于掠,而不在于 杀,则震以金鼓,而挺其一隅, 纵之逸, 谓之耕。败者屈而归 之, 掠其财而还其地, 谓之入 地。兵器有甲胄,标牌,弓弩, 而刀之铁尤良。弩则傅矢干弦 而偏架之,谓之偏架弩。以利 **侔中土神臂弓②**,虽暑湿亦可 用。凡仇杀,虽微隙必发,虽 **昔衅必报**,父子兄弟之亲不避 也。子弟为士人者,隶于学,仇 杀则归, 罢则复来。荆湖南北 路,如武冈、桂阳之属瑶民,大 略如此。

> 宋洪迈《容斋四笔》卷 16 上海古籍出版社 1978 年 版

谢石拆字

谢石润夫③,成都人,宣和 年间,至京师,以拆字言人祸 福④。求相者但随意书一字,即 就其字离析,而言无不奇中者。

名闻九重⑤,上皇因书一"朝"字,令中贵人持往试之。 石见字,即端视中贵人曰:"此 非观察所书也。然谢石贱术,据 字而言,今日遭遇即因此字⑥, 黥配远行亦此字也。但未敢遽 言之耳。"中贵愕然曰:"但有 所据,尽言无惧也。"石曰: "'朝'字离之为'十月十日'

① 相当:相等,相去不大。

② 侔 (móu). 相等, 等同。

③ 谢石,字润夫。

④ 拆字:即测字、相字,以字 迷来予测人之祸福。

⑤ 九重:指宫禁。

⑥ 遭遇:遭际、际遇。

字,非此月此日所生之天人,当 谁书也!"一坐尽惊。中贵驰奏。 翌日,召至后苑,令左右及宫 嫔书字示之,皆据字论说祸福, 俱有精理。补承信郎。

四方求相者,其门如市。有 朝士妻①,怀妊过月,手书一 "也"字,令夫持问。石曰: "此闺中所书否?"曰:"何以言 之? 曰:"谓语助者,焉、哉、 乎、也,固知是公内助所书。尊 阃盛年三十一否②?"曰"是 也。""以'也'字上为'州', 下为'一'字。然吾官寄此,当 力谋迁动而不可得否?"曰: "正以此为挠耳。""盖'也'字 着水则为'池',有马则为 '驰', 今池则无水, 陆驰则无 马,是安可动也?又尊阃父母 兄弟,近身亲人,无一存者。以 '也'字着人则一'他'字,今 独见'也'而不见'人'故也。 又尊阃其家物产亦荡尽否? 以

朝士异其说,因请至家。以 药投之,果下百数小蛇而体平。 都人尽共神之,而不知其竟挟 何术也。

宋洪迈《夷坚志》再补

① 朝士:泛指中央的官吏。

② **尊阃**(kǔn):对别人妻的尊称。

③ 虵:蛇的异体字。

浙西谚语

浙西谚曰:"苏杭两浙,春寒秋热。对面厮啜①,背地厮说②。"言其反覆如此。又云:"雨下便寒晴便热,不论春夏与秋冬。"言其无常也。此言亦通东西为然。九州以扬名地,本其水波轻扬为目。《汉三王策》亦有五湖轻心之戒。大抵人性类其土风。西北多山,故其人重厚朴鲁。荆扬多水,其人亦明慧文巧,而患在轻浅。

宋庄绰《鸡肋编》卷上中华 书局 1983 年版

男子忌双

今世男子初入学,多用五 岁或七岁,盖俗有"男忌双,女 忌只"之说,以至笄冠亦然③。 按《北齐书·李浑弟绘传》: "绘年六岁,便自愿入学。家人 以偶年俗忌,约而弗许。何其 伯姊笔牍之间,而辄窃用。未 几,遂通《急就章》。内外异之。" 则其来久矣。

> 宋赵与时《宾退录》卷4上 海古籍出版社 1983 年版

居丧食鱼

《靖州图经》载:其俗居 丧不食酒肉盐酪,而以鱼为蔬。 今湖北多然,谓之鱼菜,不特 靖也。老杜《白小》诗云:白 小群分命,天然二寸鱼。细微 霑水族,风俗当园蔬。"正指此。 盖老杜尝往来荆楚,而此诗则 嘉举鲁氏定为夔门所作,夔亦 与湖北相邻故也。注杜诗者,皆 不及此。《韵语阳秋》云:"言 白小与菜无异,岂复有厚味

① 厮啜 (chuò): 共同吃喝。

② 厮说:互松说长道短。

③ 笄 (jī) 冠:谓初成年时。

哉?"非其指矣。

宋赵与时《宾退录》卷2上 海古籍出版社1983年版

傩

世俗,岁将除,乡人相率为傩,俚语谓之打野胡。按《论语》:"乡人傩,朝服立于作阶。"注:"大傩驱逐疫鬼也,亦呼野云戏。"今人又讹耳。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷9 上海古典文学出版社 1957年版

古人多言阿字

古人多言阿字,如秦皇阿 房宫,汉武阿娇金屋。晋尤甚, 阿戎、阿连等语极多。唐人号 武后为阿武婆。妇人无名,以 姓加阿字,今之官府妇人供状, 皆去阿王、阿张,盖是承袭之 旧云。 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 10·上海古典文学出版社 1957年版

合 酱

人间多取正月晦日合 酱①,是日偶不暇为之者,则 云:时已失。大误也。案昔者 王政趋民正月作酱,是日,除 在事未兴之时,俾民乘此以 备一岁调鼎之用,故给云雷鸣 不作酱②,腹中当鸣。所贵今民 不于三二月作酱,恐夺农事也。 今不躬耕之家,何必以正晦为 限?亦不须避雷,但问菽趋得 法否耳。

宋李济翁《资暇录》

① 晦 (huì): 阴历每月的最后一天。

② 绐 (dài):骗、欺骗。

小 名

宋子俞子《萤雪从说》卷上

越俗饮宴击盘

越俗饮宴即鼓盘以为

乐②,取数圆盘,以广尺六者抱以着服,以右手五指更弹之以为节奏,舞者应节而舞。

宋佚名《墨娥漫录》

世人之用"义"字

人物以义为名者,其别最多。仗正道曰义,义师、义师、义战是也。众所尊戴者曰义,义仓、义 社、义田、义于之之、义役、义 之类是也。至行过人曰义,义 是也。至行过人已之类是也。至行过人已,义 是也。自外入而非正者、义 好是也。在裳、器物亦然。在首曰义髻,在衣曰义襕、义

① 雁塔之题:又称雁塔题名。 唐神龙以后,新进士有题名雁塔之 举。后人借指考中进士。

② 越:主要指今江、浙、粤、闽大部分地区。

领、合中小合子曰义之类是也。 合众物为之,则有义浆、义墨、 义酒。禽畜之贤,则有义犬、义 鸟、义鹰、义鹘。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷8上 海占籍出版社1978年版

高丽妇人发式

唯唯。然至今仍贯不改,岂自 其旧俗椎结而然耶?

> 宋徐竟《宣和奉使高丽图 经》卷 20

高丽妇女服饰

宋徐竞《宣和奉使高丽图 · 经》卷 20

高丽庭療

丽俗尚夜饮,而只待使人 尤谨。每宴罢,常侵夜分,自 山岛州县郡郊亭馆皆于庭中束 芟明燎①,以散员执之。使者归 馆,则罗列在前,相比而行。

> 宋徐竟《宣和奉使高丽图 经》卷 22

唯三馆可称学士

学士,唯三馆可称,他则否。按,唐集贤院记:"开元故事,校书官许称学士。"故《笔谈》云:"今三馆职事,皆称学士。用开元故事也。"自微宗以前,州县官蔑有以学士称者②。至渡江后,苟有一官,未有不称。绍兴末,臣僚有论列者,时有旨禁之。然今习俗犹尔也。

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

北人丧葬

北人丧葬之礼,盖各不同, 汉儿则以棺敛遗体,然后瘗 之③,丧之凶礼一如中原。女真 则以木槽盛之,葬于山林,焉。 其割贵之家,人有亡者,以 其富贵之家,人有亡者,以以香 药盐、型,五彩缝之。又以尽, 商剌于皮肤,沥其膏血且尽,那 金银为面具,铜丝络其手足,耶 金银为正具,盖用此法,时人 田"帝羓"。信之有也。

宋文惟简《虏廷事实》

高丽秉烛

王府公会,旧不燃烛,比

① 芟 (shān): 割 (草)。

② 蔑:没有。

③ 蹇 (yì): 埋祭品或尸体、随 葬品。.

④ 礬 (fán): 一种石。

稍稍能造,大者如椽,小者亦 长及二尺,然终不甚明快。会 庆乾德之宴,庭中设红烛笼,用 绿衣人搢笏执之①,问之云,是 新入仁之人。旧记谓初登第者, 今知未必皆一等流品也。

> 宋徐竞《宣和奉使高丽图 经》卷 22

高丽乡饮

品中亦有禁绝,此尤可哂也⑤。 宋徐竟《宣和奉使高丽图 经》卷 22

高丽浣濯

旧史载高丽,其俗皆洁净。 至今犹然,每笑中国人多垢腻, 故晨起必先沐浴,而后出户。夏 月日再浴。多在溪流中,男女 无别,悉委衣冠于岸,而沿流 亵露,不以为怪。浣濯衣服[®], 冻说丝麻⑦,皆妇女从事。虽昼

① 括(jìn):插。笏(hù):古 代君王在朝廷上相见时手中所拿的 狭长板子,用玉、象牙或竹制成,上 面可以记事。

② 醴 (lǐ): 甜酒。

③ 鯡 (sù): 干鱼。

④ 腆 (tiǎn): 丰盛,丰厚。

⑤ 哂 (shěn): 微笑。

⑥ 濯 (zhóu); 洗。

⑦ 阅 (shuì): 温水。

夜服勤,不敢告劳。凿井汲水, 多近川为之,上作鹿卢,输水 于漕,槽形颇如舟云。

> 宋徐竞《宣和奉使高丽图 经》卷 23

高丽种艺

宋徐竞《宣和奉使高丽图

经》卷23

高丽人屠宰

夷政甚仁,好佛戒杀,故非国王相臣,不食羊豕,亦不善屠宰。唯使者至,则前期蓄之,及期将用缚四足,投烈火中,候其命绝毛落,以水灌之。若复活,则以丈击死,然后剖腹,肠胃尽断,粪秽流注,虽作羹炙,而臭恶不绝,其拙有如此者。

宋徐竞《宣和奉使高丽图 经》卷23

高丽土产

高丽依山瞰海,地瘠而硗, 然而有稼穑之种,麻枲之利②,

② 枲 (xǐ): 大麻。

牛羊畜产之官,海物唯错之美。 广、扬、永三州多大松,松有 二种,唯五叶者乃结实。罗州 道亦有之,不若三州之富。方 其始生, 谓之松房, 状如木瓜, 青润致密①,至得霜乃拆,其实 始成,而房乃作紫色。国俗虽 果肴羹胾亦用之②。不可多食, 令人呕吐不已。人参之干特生, 在在有之,春州者最良。亦有 生熟二等,生者邑白而虚,入 药则味全,然而涉夏则损蠢,不 若经汤釜而熟者可久留。旧传 形扁者, 谓丽人以石压去汁作 煎,今询之,非也,乃参之熟 者积垛而致尔。其作煎当自有 法也。馆中日供食菜, 亦谓之 沙参,形大而肥美,非药中所 宜用。又其地宜松,而有茯苓。 山深而产硫磺, 罗州道出白附 子、黄漆,皆土贡也。其国自 种纻麻,人多衣布,绝品者谓 之绝, 洁白如玉, 而窘边幅, 王

与贵臣皆衣之。不善蚕桑,其 丝线织纴, 皆仰贾人自山东、 闽、浙来。颇善织文罗花绫紧 丝锦罽③。迩来北虏降卒④,工 技其众,故益奇巧,染色又胜, 于前日。地少金银而多铜器,用 漆作不甚工,而螺钿之子细密 可贵⑤。松烟墨贵,猛州者,然 色昏而胶少, 仍多沙石。黄毫 笔软弱不可书,旧传为猩猩毛, 未必然也。纸不全用楮®,间以 藤造。柏捣皆滑腻高下数等,其 果实栗大如桃,甘美可爱。旧 记夏月亦有之,尝问其故,乃 盛以陶器埋土中,故经岁不损。 六月亦有含桃, 味酸如酢。榛

① 致:精密、精细。

② 献 (zì): 切成的大块肉。

③ 罽(jì):用毛做成的毡子一 类的东西。

④ 迩 (ěr): 近。

⑤ 螺钿之子: 疑为螺钿之工。

⑥ 楮 (chǔ); 楮树。

榧极多云。倭国者,亦有来禽、 以恐小儿。四事不同,未知孰 青李、瓜、桃、梨枣,味薄而 形小,至于莲根花房皆不敢撷, 国人谓其为佛足所乘云。

> 宋徐竞《官和奉使高丽图 经》经23

麻 胡

今人呼麻胡来以怖小儿, 其说甚多。《朝野佥载》云,伪 赵石虎,以麻将军秋帅师。秋 胡人暴戾好杀,国人畏之。有 儿啼,母辄恐之曰:"麻胡来。" 啼声即绝。又《大业拾遗》云, 炀帝将去江都,令将军麻祜浚 坂, 祜虐用其民, 百姓惴栗, 呼 麻祜以来以恐小儿,转祜为胡。 又《南史》载,刘胡,本名拗 胡,以其面黝黑,以胡为名。至 今畏小儿啼语曰:"刘胡来,"啼 辄止。又《会稽录》载,会稽 有鬼号麻胡,好食小儿脑,遂

是。《缃素杂记》止得二事。

宋王楙《野客丛书》卷 21

贱庶出之子

自古贱庶之子。王符无外 家,为乡人所贱。孝武曰:"崔 道固如此, 岂可以偏庶侮之?" 《颜氏家训》曰:"江左不讳庶 孽,河北鄙于侧出。江左丧室 之后,多以妾媵主家事,河北 必须重娶。至于三四母,至唐 而北风犹存。"观褚遂良请千牛 不荐嫡庶表曰:"永嘉以来,王 涂不竟,在于河北。风俗乖乱, 嫡待庶如奴, 妻遇妾若婢。降 及隋代,斯流遂远,独孤后禁 庶子不得近侍。圣朝深革前弊, 人以才进,不论嫡庶。于今二 纪,今日荐千牛舍人,仍此为 制礼所未安。"观此,可以见汉 晋以来,重嫡而轻庶矣。窃又

子,至毋恤曰:"此真将军矣。" 简子曰:"此其母贱翟婢也。"对 为丈人,已见此时。 曰:"天之所授,虽贱必贵。"干 是以毋恤为世子。知此意自古 而然。

宋王楙《野客丛书》卷15

丈 人

今人呼丈人为泰山,或者 谓泰山有丈人峰, 故云。据 《杂俎》载,唐明皇东封,以张 说为封禅使,及已三公以下,皆 转一品。说以婿郑镒官九品,因 说迁五品。玄宗怪而问之, 镒 不能对,黄番绰对曰:"泰山之 力也。"与前说不同。后山送外 舅诗:"丈人东南英。" 注谓丈 人字,俗以为妇翁之称,然字 则远矣。其言虽如此,而不考 所自。仆观《三国志》裴松之: 注,献帝舅车骑将军董句下,谓

考之,赵简子使姑布子卿相诸 古无丈人之名,故谓之髯。按 裴松之,宋元嘉时人,呼妇翁

宋王楙《野客从书》卷13

称翁姑为官家

吴人称翁为官,称姑为家, 钱氏纳土, 盖尝奏过, 谓其土 俗方言。观范晔临刑,其妻骂 曰:"君不为百岁阿家,其母云 云。"妻曰:"阿家莫忆。"袁君 正父疾不眠, 专侍左右, 家人 劝令暂卧,答曰:"官既未差, 眠亦不安。"二事正在《南史》, 知吴人之语,为不诬也。

宋王楙《野客从书》卷12

炎凉世杰

炎凉世态,自古而然。廉 颇为赵将,宾客尽至,及其免 归,宾客尽去。后复为将,客 又至。颇曰:"客退矣。"客曰:

"吁, 君何见之晚也? 夫以市道 交, 君有势, 我即从, 君无势, 我即去,此其理也,又何怨焉?" 颇无以应。孟尝君为齐相,宾 客尽至,及其废黜,宾客尽去。 后复为相,客又至。孟尝君曰: "客何面目见文乎?"客曰:"生 必有死,物之必至。富贵多土, 贫贱寡友,事之固然。君独不 见夫朝趋市者乎? 明旦侧肩争 门而入, 日暮之后, 过市者掉 臂不顾, 非好朝而恶暮, 所期 物亡其中也。"孟尝君卒善遇 之。异时翟公事,正与二事同。 翟公为廷尉。宾客填门,及废, 门外可设爵罗。后复为廷尉,宾 客欲往,翟公大书其门曰:"一 死一生,乃知交情:一贫一富, 乃知交态;一贵一贱,交情乃 见。"客固薄矣,翟公何怪之有? 惜乎!无有以二客之言告之。说 苑载此,而加"一浮一没,交 情乃出"二句。

宋王楙《野客丛书》卷1

兰溪祝氏狱

兰溪祝氏,大家也,所居 去县三十里。一子甫冠,颇知 书。宅之侧凿大塘数十库。秋 冬之交,水涸,得枯骸一具于 岸边树下,莫知所从来。邻不 敢隐,闻之里正。

先是有道人行丐,至祝氏, 需索无厌。祝怒,驱使出。语 不逊,祝殴之。道人佯死,祝 苍黄欲告官,迫夜未果。道人 知不可欺,遂谢罪去。

里正夙与祝氏讼田有隙,遂祝昔尝捶人至死,今尸正在 其塘中,以白县。县宰信以为 然,逮入狱。凡证左胥吏讼其 冤者,宰悉以为受赇托①,愈加 绳治,笞掠无虚日。祝素富室,

① 赇 (qiú): 贿赂和委托。

且业儒,未尝知官府事,不胜 惨毒,自诬服。其母虑不得免, 迎枯骨之魂归家,焚香致褥,日 夕号泣。且揭榜立赏,募人捕 真盗。

县狱具,将上之郡矣。前 所谓行丐者, 在鄂、岳间, 欲 过湘,南涉衡岳,梦人告曰: "子未可遽行,翌日将有来追 者。"寤而异之。及明,别与一 道流相遇, 市酒共饮。问其从 何来,有何新事,曰:"吾从婺 州来,到兰溪时,闻市人籍籍 谈祝家冤事。"因具语之, 丐者 矍然曰①:"诈之者,我也。我 坐此罪, 固已得遭于幽冥。今 **彼絷囹圄,死在旦暮**,我不往 直之,则真缘我以死,冤债何 时竟乎!"乃强后来者与俱东。 兼程抵婺,自列于县。县宰犹 谓其不然,疑未决。

已而它邑获盗,讯鞠间,自言本屠者,尝赊买客牛,客督

直甚急,计未能偿,潜害客,乘 夜弃尸祝氏塘中云。祝于是始 得释。

宋洪迈《夷坚志》内志卷 4

相思病

郑人孙愈,王氏甥也。年十八九时,到外家,与舅女真 真者凭阑相视,有嘉耦之约②。 归而念之。

会有来议婚对者,母扣其意,云:"如真真足矣。"母爱之甚,亟为访于兄。兄言:"吾数婿皆官人,而甥独未仕,若能取乡荐,当嫁以女。"愈本好读书,由此益自勤苦。

凡再试姑苏,辄不利。女亦长大,势不可复留,乃许嫁 少保赵密之子。愈省兄诉于临

① 矍然:惊慌的样子。

② 嘉耦:恩爱夫妇。

安①,因計饮舅氏。真真乘隙垂 泪谓曰:"身已属他人,与子事恶,吐鲜血数块而死。 不谐矣。"愈不复留,即还昆山 故居。

遇侄革于道,激同舟,问 之曰:"世俗所言相思病,有之 否?我比日厌厌不聊赖②,肠皆 掣痛如寸截,必以此死。"革宛 转慰解, 且诮之曰: "叔少年, 有慈亲,而无端恋著如此,岂 不为姻党所笑③!"

既至家,馆革干外舍,愈 宿母福。半夜,走出呼革起,曰: "恰寝未熟,闻人呼五哥,视之, 则真真也。急下床, 茫无所睹, 此何祥哉?"

革留旬日, 过临安, 适真 真成礼干越氏。次日合宴, 恍 然见人立其旁,惊曰:"五哥何 以在此?"便得疾,谕日乃瘳④。

是时愈已病, 蠃瘠骨立⑤。 与母谒医苏诚,及门,为母言。 "此病最忌逆及呕血⑥, 若证候 一见, 定不可洁。"语毕, 忽作

宋洪迈《夷坚志》丁志卷 4

荆南妖巫

荆南有妖巫,挟幻术为人 祸福,横于里中,居郡县者莫 敢问。吴兴高某为江陵宰,积 不能堪,捕欲杖之,大吏泣谏, 请勿治,治之且掇奇祸⑦。高愈 怒, 捽吏下与巫对®, 杖之二 十。巫不谢,喜笑而出。

才食顷, 高觉面微肿, 揽 镜而视,已惭惭浮满,仅存两

① 省 (xǐng): 探望。

⁽²⁾ 不聊赖, 无所寄托。

姻党,亲戚。 **(3**)

⁴) 廖 (chou):病好了。

贏 (léi) 瘠骨立,瘦得皮包 骨头。

⁽⁶) 哕 (vuě) 逆, 呕吐。

⁷ 掇 (duō): 拾取、招取。

捽 (zuó): 揪。 **(8**)

眼缝如线。遽呼吏, 询巫所居, 约与偕往。吏以为必拜谒谢过, 乃告其处。

径驰马出门,行三十余里, 薄墓始至,萧然一茅屋也。巫 出迎,高叱从卒缚诸柱,命以 随行杖乱捶,凡神像经文等悉 焚之。巫偃然自若①。后入其 室,获小笥,破镝观之②,菌蓐 包裹十重③,得木入焉,又碎 之。始有惧色,然殴掠无完肤 矣。高面渐平复如初。执以还。

明旦,入府白曰:"妖人无 状④,某不惜一身为帮人除害, 惧语泄必遁去,故不暇先言。今 治之垂之死,敢以告。"府帅壮 其决,谕使尽其命而投之江。仲 秉说。

> 宋洪迈《夷坚志》丙志卷 20·

烧全宋道人

豫章杨秀才,家稍丰瞻,有

丹灶黄白之癖⑤。凡以此术至, 必行接纳,久而无所成,则听 自去,由是方士辐凑⑥。

一日,小童报有客称曰烧 全宋道人,欲入谒。杨喜,束 带迎之。其人清瘦长黑,微有 髭,两耳引前如帽,着黄练单 袍,容仪洒落。即延款书室。朝 夕共处,稍稍式小方辄验,然 未尝暂出嬉游。

杨乘间扣以要法,历旬始 * 肯传,当用药三十余品,悉条

① 偃 (yǎn) 然自若: 安然象平时一样。偃然,安然,安闲的样子。

② 镉(jué): 箱子上加锁的铰钮。

③ 菌蓐 (rù): 草垫子、草席。

④ 无状:不象样,犹无法无 天。

⑤ 丹灶黄白:指道家所谓炼 丹化生金银之术。

⑥ 辐凑:车辐集于轴心,喻人或物聚集一处。

疏所缺①,买之于市。杨请与偕行,不可,曰:"吾习静恶器,岂应却投闹处?君宜独往。"杨且行,又曰:"君出面,小儿曹必来恼人,幸为扃户②,使得憩息。"杨如其言。

又徽州婺源武口五生者, 富甲乡里,为人颉狠可憎^⑥,众 目为王蜇齿^⑦,俗语指恼害邑 落之称也。性吝啬,尤恶僧辈, 行化至,必骂斥,不与一钱。有 头陀茁发狞丑,伺其居内,直 造门,鸣饶唱佛,厥声震响。王 闻之,怒,持杖击走之。甫自 外还,前头陀又在廊下,鸣喝 如昨。王愧怖,敬为罗汉圣僧, 搏颊悔过,立取白金二十两与 之,犹悚然尽日⑧。

① 条硫 (shù): 分条陈述。

② 扇 (jiōng) 户: 从外面把门闩上。

③ 蓟子训:汉末方士,传说有神异之道。左元方:左慈,字元方。 汉末方士,传说少有神道。均见《后 汉书·方术传》。

④ 锱铢 (zīzhū): 锱、铢皆为古代计量单位。一说六铢为一锱,四 锱为一两。喻极微小的数量。

⑤ 供亿:按需供给。"亿"通"肐"。缗 (mín):成串的铜钱。千文为一缗。

⑥ 颉 (jiá):克扣。

⑦ 蜇齿:毒虫的叮咬。

⑧ 悚 (sŏng) 然: 恐惧的样。

两州人说,宋生与头陀皆 兄弟双生相似,故各售其诈,以 欺杨、王二人耳。

宋洪迈《夷坚志》支甲卷9

关王幞头

潼州关云长庙,在州治西 北隅,土人事之甚谨。偶像数 十躯。其一黄衣急足,面怒而 多髯,执令旗,容状可畏。

成都驶卒王云至府,巫祝喻天祐见之,以为与庙中黄衣绝相似,乃招至其家,饮之酒,贿以银,行且付钱五千,并大幞头范样①,语之曰:"市上耿迁开此铺,倩尔为我与钱②,使制造一顶,须宽与数日期,意外有获,即从其戒至耿氏之肆。耿肃念安得有人头围如是之大者,亦利五千之人,药为施工。而云持公家符贴,不得久驻,舍

之而归,竟不以喻生所嘱告。

耿候其来取,而沓不至③。 后数月,因出郊,入关王祠,见 黄衣塑像,大骇曰:"此盖是去 年以钱五千令造大幞头者也。" 阴以小索量其首广长,还家校 视,不差分寸,悚然谓之神,立 捧献之。事浸淫传④,一府争先 瞻敬。天佑正为庙史⑤,藉此鼓 唱,抄注民俗钱帛以新室宇⑥。 富人皆乐施,凡得万缗,天祐 隐没几半。

历十年,云复来潼,人见 者多指点笑语,怪而问其故,或 以告之。云曰:"此喻祝设计造

① 幞 (pú) 头: 一名折上巾, 古时男子戴的一种头巾。范样: 样 子,制作的样式。

② 倩 (qiàn): 请人代自己做事。

③ 杳 (yǎo): 无声无踪。

侵淫:逐漸。

⑤ 庙史: 主持庙事的人。

⑥ 抄注:登记,聚敛。

诈,借我以欺神人。吾往谒之, 当得厚谢。"于是走诣之。天佑 恐昔诈彰败,了不接识。云恨 怒,诉于官。天 坐黥窜①,尽 籍其赀②。

朱从龙以为潼州,乃北方, 改同州所立名者,恐无因可通 成都使,当质之蜀客。

宋洪迈《夷坚志》支甲卷9

益都满屠

益都屠儿满义,赋性狞烈, 力能扛鼎,绝不畏鬼神。醉经 丛祠,辄指画漫骂,习以为常。

巫祝袁彦隆者, 诈人也③, 密与其党最厚者谋曰:"清元真君庙催敝岁久,吾主其香火,将一新之,而邑人莫肯相应和。满屠凶猛不信向④, 众耳目所共和,倘因之以假灵,必可成也。"于是邀义饮于家, 酒酣, 谓之曰:"我欲择某日致礼于清元庙

下,至期当有观者,子能乘酒 力呼噪而来,挥斥众人,登堂 正坐,以神自居,空其酒,食 其肉,且大詈其神⑤,使万目倾 骇,可乎?"义曰:"此正我所 愿为者,又何难哉!"

袁遂以其日收合数百少年,旆旂旌幢®,夹列道上,馔具牲币,种种丰腆®,鼓震乐作。义直趋祠所,毅然踞坐,自言:"我神也。"取牢醴悉啖之,而詈神。梗口良久,义忽狂作,口鼻耳皆流血,仆地而死。皆谓义触神之怒而致祸,怖畏灵威,争捐金钱入庙,同字大兴。

① 黥 (qíng): 黥面,在脸上 刺字。窜:流放。

② 籍:籍没,登记没收。赀(zī):同"资"。

③ 诈人:编子。

④ 信向:信仰。向,敬仰。

⑤ 署 (lì): 骂。

⑥ 筛旂旌幢:总称各种旗帜。

⑦ 丰腆 (tiǎn): 丰厚、丰盛。

数岁而后,袁之徒因分贿 不平,诣府县告其事①,尽捕鞫 而刑之。

宋洪迈《夷坚志》支甲卷9

西湖庵尼

临安某官,土人也,妻为少年所慕,日日坐于对门茶肆,脾睨延颈②,如疾如狂。尝见一尼从其家出,径随以行。尼至西湖上,入庵寮,即求见啜茶③。自是数往。

少年固多赀,用修建殿宇 为名,捐施钱帛,其数至千缗。 尼讶其无因而前,扣其故,乃 以情愫语之④。尼欣然领略,约 后三日来。

于是作一斋目,列大官女 妇封称二十余人,而诣某官宅 邀其妻曰:"以殿宇鼎新,宜有 胜会,诸客皆已在庵,请便升 轿。"即盛饰易服珥,携两婢偕 行。迨至彼,元无一客。尼持 钱犒轿仆,遭归。设酒连饮两 婢,妇人亦醉,引憩曲室就枕。 移时始醒,则一男子卧于旁,骇 问为谁,既死矣。盖所谓悦己 少年者,先伏此室中,一旦如 愿,喜极暴卒。妇人不暇俟肩 舆,呼婢徒步而返。良人适在 外,不敢与言。两婢不能忍口, 颇泄一二,尼畏事宣露,瘗死 于榻下⑤。

赵旬日,少年家宛转访其 踪,诉于钱塘。尼及妇人皆桎 梏拷掠,婢仆童行牵连十余辈。 凡一年,鞫得其实,尼受徒刑, 妇人乃获免。

宋洪迈《夷坚志》支甲卷3

① 诣:到……去。

② 睥睨 (bìnì): 侧目窥视。

③ 啜 (chuò) 茶: 饮茶。

④ 情愫 (sù): 本心, 真情实意。

⑤ 瘗 (yì): 埋葬。

妙净男道姑

余仲道初病目,招监川医 郑宗说刮障翳①,出次于舍傍 徐氏庵庐,盖法当避器尘以护 损处。时十一月中。

明日,呼之出,郑曰:"此 名倒睫毛入眶,所以不能觑物④。治之绝易,然亦须数日乃 可了。"余语之曰:"汝是女子, 住此有嫌。汝不过有服食之虑, 吾令汝往田仆家暂歇,以饭饲 汝。"其人笑曰:"妙净乃男人, 非女也。"余察行步容止,语言 气味,为男子无疑,不欲逆诈, 竟唤仆导至彼舍,徐徐访之,果 一男子耳。平日自称道姑,遍 诣富室⑤,或留连十余夕。其为 奸妄,不一而起,至是方有知 之者。余仲庸说。

宋洪迈《夷坚志》支乙卷3

刘元八郎

明州人夏主薄,与富民林

① 障翳 (yì): 白内障。

② 贸贸然:眼不明的样子。

③ 余干:地名,故城今在江西 省余干县西北。

④ 觑 (qù):看。

⑤ 诣 (yì):往、到。

氏,共买扑官酒坊①,它店从而洁泊,各随数多寡,偿认其课。 历年久,林负夏钱二千缗,督 索不可得,诉于州。吏受贿,转 其辞,翻以为夏主薄所欠。林 先令干者八人换易薄籍,以为 道地②。夏抑屈不获申,遭囚系 掠治,因得疾。

不受汝一钱饵也! 此段曲直虚实,实非阳间可了,使阴间无官司则已,若有之,渠须有理雪处⑤。"呼问酒家人:"今日所费若干?"曰:"为钱千八百。"刘曰:"三人共饮,我当六百"遽解衣质钱付之。

宋洪迈(夷坚志)支戊卷5

沈大夫磨勘

朝请沈大夫®,用年劳诣

① 买扑:又名扑买,私人向官 府承包经营酒坊,缴纳课利。

② 道地: 开通道路, 使之安全。

③ 浸浸:淅淅。

④ 饶口舌:喻能说会道。

⑤ 渠:第三人称,他。指夏主 簿。

⑥ 朝请:朝请大夫,文阶官, 从五品。

铨曹求转朝议①,为吏所扼。有 弟官中都,呼其小吏,与之钱 十千,使访此吏端的姓名及居 止处②。吏喜甚,他日告曰: "已得之。"即导往官苍,伺于 客邸。顷其人自省归,吏持刺 迎③,白曰:"沈大夫拜谒。"逡 巡不领略④,曰:"吾身为胥 吏⑤,岂得与官员亢礼⑥?"谦 揖往反,始延坐。

须臾,沈启言:"某当磨勘⑦,而以忧制岁月小不同。正当限转一阶,视它秩不同,视它秩不同,视它大概,愿垂护念。"制事甚切,愿垂护念。""聊以奉护。""愕然曰:"即以为何。""即以为何。""明明我?"沈曰:"吾欲顺子,而,不知微,不知微,不有心败吾事耳。"吏行,乃受之。揖使少待,有是,乃受之。揖使少待,有,而者不得已,乃受之。揖使少待,有,亦诸尚书。"

读之,大抵指考功主事陈仲夷 吹毛求疵,拟邀厚赂,且引某 ź

- ② 端的: 究竟。
- ③ 持刺: 拿着名片。刺,相当于今天的名片。
- ④ 逡 (qūn)巡:因有疑虑而徘徊或退却的样子。不领略:不理会。
- ⑤ 胥吏:没有官职而在官署 帮掌官案牍办公务的人。此有自谦 义。
- ⑥ 亢礼:行平等的礼。亢同"抗"。
- ⑦ 磨勘:宋代官吏升迁实行 "磨勘"制度,即考核官吏的功过才干,决定升降。此指考察升迁。
- ⑧ 忧制岁月:丁忧的时间。古父母死,守丧三年。
- ⑨ 一笏 (hù): 五十两。笏,本 指朝会时的手执板。宋铸银金为笏 状条板。

① 年劳:任职的年岁与劳绩。 宋英宗以前,官员三年为一任,每年 考核(即磨勘)一次,三考合格即应 依例升转。铨曹:选授官职的部门, 此指吏部。朝议:朝议大夫,文阶官, 正五品。

人某人倒,乞送棘寺或临安鞫 治而置于理①,庶为奸胥舞文 之戒。沈谢曰:"词意详尽,皆 吾心所欲剖露而不能者。敢问 陈主事安在?"笑曰:"即我也。" 沈曰:"既受教于君,何容相 诉?"曰:"无伤也。"

明日,尚书朝退入部,沈 持状自言,陈生在旁,切反目 而视。尚书责问颇峻,陈诋沈 以为不可行,词色颇悖②。尚书 叱使去曰:"今日不书抄,当送 狱!"陈羞愤咄咄而退。至晚, 文书遂成。

沈后屡语人,以为"省部事无巨细,尽出此曹手,若挟贵临之,愈生节目③,吾所费至微,能撼之者,盖寻常士大夫行赇。经涉非一,及真入主吏家,不能十二。兹乃悉得之,故其应如响。"予妾闻之于沈云。

宋洪迈《夷坚志》支癸卷9

陈俞治巫

① 棘寺:大理寺的别称。理: 狱官、法官。

② 悖 (bèi): 荒谬。

③ 赇 (qiú): 贿赂。

④ 伯姊:长姐,大姐。

⑤ 值:恰逢,遇到。

⑥ 罹 (lì): 遭遇。

以余汤遍洒房壁。撤去巫具,端坐以俟之。

巫入,讶门开而具撤,作色甚怒。俞奋身出,掀髯瞪视,叱之曰:"汝何物人,敢至此!此家子弟皆幼,病者满屋,此以邪术炫惑,使之弥旬弗愈①,用意文在?是直欲为盗尔!顾仆缚之。巫犹晓辩析②,将真正。巫犹晓辩析②,将其过。乞从私责,近自状其过。乞从私责,逐之事,始引咎请罪。俞释其是鞭之三十。尽焚其器具而逐笑,争前非诮③,俞实其器具而逐笑,争前非诮③,俞实其器具,好一家脱然,诮者乃服。

又尝适县,遇凶人凌弱者, 气盖一市,为之不平,运拳捶 之死而遁。会建炎初元大赦获 免。后累举恩,得缙云主簿以 卒④。终身不娶妻妾,亦奇士 也。

宋洪迈《夷坚志》补卷2

道士刘自虚斩鬼

福州紫极宫道士刘自虚,以正法为人治邪祟。虽颇有效验,然赋性诞妄留意,财贿,且好大言自炫鬻⑤,每对客称:"我前月中在西门某家考治,手斩三鬼,,血满剑锷。数日前在东郭某家,亦斩其二,皆流血赫然,大率一月之内,无虑斩诛数十鬼也。

梁绲大仲夙能行法,深嫉 其欺妄,欲摧沮之®,因访所亲 款曲^①,偶及刘驱制妖魅之妙, 咨叹不已。梁笑曰:"刘本无术, 但架空吓人耳。君可诈云家有

① 弥旬:满十天。

② 哓哓 (xiāo): 争辩声。

③ 非消: 责怪、讥讽。

④ 缙云:浙东路处州辖县。今 属浙江省。

⑤ 炫鬻 (yù): 炫耀卖弄。

⑥ 摧沮 (jǔ):挫折,阻止。

⑦ 款曲:殷勤应酬。

崇,召使来,我当暴其奸,以 献一笑。"即遗邀之。

梁告人曰:"此是戏术,须 摘一草药淬剑^⑦,却顿鞘内,才 见内则赤如血,复点滴沾洒,全 如刃伤。渠所用以欺世者吾亦 能之^⑧,聊发其官愆^⑨,俾知省 愧^⑩。"……后见道人林无,无 云:"此草名为紫背天渠,与虎耳相类,其色上青下紫。更济以他药,可煅炒砒硫黄之属。究 其功用,非止血剑锋而止也。

> 宋洪迈 (夷坚志) 支癸卷 10

麦 秋

黄朝英《缃素杂记》云:

① 雅故:老友。

② 禹步:相传大禹治水,涉山川,足行艰难。后巫士作法多效此种步法,称为禹步。匝:圈。

③ 羞怍 (zuò): 羞愧。

④ 喋 (juě): 大笑。

⑤ 声光日削, 声望和光辉一 天比一天小。

⑥ 浸革故态:渐渐没有了旧日的神志(炫鬻)。

⑦ 淬 (cuì): 浸染。

⑧ 渠:他。

② 宿愆 (qiān):旧日的过失(骗术)。

⑩ 俾 (bǐ): 使。

"宋子京有帝幸南园观刈寿诗 云①: '农扈方迎夏, 官田首告 秋。'注云:'臣谨按,物成熟 者为秋。'取攀敛之义。故谓四 月为麦秋。'余按,《北史・苏 绰传》云: '布种既讫, 嘉苗须 理。麦秋在野,蚕停于室。'则 麦秋之说,其来旧矣。"已上皆 朝英说。予考麦秋之始,在礼 记月令, 自有成说, 何必引苏 绰说耶?释其义,则景文之说 尤尽。及观王荆公绝句云:"荷 叶初开筍见抽, 东坡南荡正堪 游,无端陇上條條麦②,横起寒 风占作秋。"此又何也?然景文 所注,本出蔡邕月令章句曰: "百谷各以其初生为春,熟为 秋。故麦以孟夏为秋。"

宋吴曾《能改斋漫录》卷1

送 老

岭南嫁女之夕,新人盛饰

庙坐③,女伴亦盛饰夹辅之。迭相歌和,含情凄惋,各致殷勤,名曰:送老",言将别年少之伴,送之偕老也。其歌也,静江人倚苏幕遮为声④;钦人倚人月圆,皆临机自撰,不肯蹈袭。其间乃有绝佳者。凡送老皆深夜,乡党男子群往观之⑤,或于稠人中发歌以调女伴。女伴知其调谁,亦歌以答之。颇窃中其家之隐匿,往往以此致争,亦以此心许。

宋周去非《岭外代答》卷 4

① 刈(vì):割。

② 脩(xiāo): 无拘无束,自由 自在。

③ 庙:古代家里祭祖、祭神之 处。

④ 苏幕: 苏,下垂,即有流苏之幕帐。

⑤ 乡党:同乡同里。

五月五月九月不上任

本朝十大夫相传,正月、五 月、九月不上任。以火德王天 下,正、五、九月皆火德生壮 老之位①。其说无稽也。其后见 塞苹从唐书音训其注高祖纪: "正、五、九三月,不行死刑。" 引释氏智度论曰:"天帝释以大 宝镜照四大神洲,每月一移,察 人善恶。正月、五月、九月照 南瞻部洲,故以此月省刑修 善。"予以是知正、五、九所以 不上任者, 政以此耳。盖士大 夫初到官,必施刑责。今之洲 郡所以为供给者,此三月不支 羊肉钱, 盖沿唐故事。但历史 久远,无有能讨其源流者耳。偶 读窦所引用,于是始之不用正、 五、九上官之理。信乎天下之 书,要当无所不读。

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

徐大夫诌上骄下

绍兴初,韩叔夏璜以监察 御史宣谕湖南归,有旨令诣都 堂白宰相。时朝廷草创,官府 仪范尚疏略。两浙副漕徐大夫 者,素以简倨称②,先在客次, 视韩绿袍居下坐,殊不顾省。久 之,乃问曰:"君从甚处至此?" 韩曰:"湖外来。"徐曰:"今日 差遗不易得,纵见得庙堂③,亦 何所济!"

少焉,朝退,省吏从庑下过,徐见之,拱而揖曰:"前日 指挥某事,已即奉所戒。"吏方 愧谢,望见韩,惊而去。徐固

① 火德:古代方士有五德之说,以帝王受命正值五行的火运,称为火德。

② 简居: 简慢倨傲, 妄自尊 大。

③ 庙堂, 朝堂。

不悟,继复一人至,其语如前, 俄亦趋避。

而丞相下马,直省官抗声言请察院,徐大骇,急起欲谢过,燎炉在前①,袖拂汤瓶仆②,冲灰蔽室,而不暇致一语。是日,韩除右司谏,即具所见奏诀之,以为身在使者,媚事胥徒,遂故罢。

后数年,起知婺州。时刘立道大中为礼部尚书,旦夕且秉政,其父不乐在临安,来摄法曹于婺。因白事迟缓,黎责之曰:"老耄如此,胡不归!"刘曰:"儿子不见容,所以在此。"徐瞠曰:"贤郎为谁?"曰:"大中也。"遽易嗔为笑曰:"君精采通人,虽老而健,法掾非所处,教官虚席,勉力诸生一监。"即以权州学教授。

宋洪迈《夷坚志》丙志卷

18

巧捕盗

绍兴十二年,京东人王知 军者,寓居临江新淦之青泥寺。 寺去城邑远,地迥多盗,而王 以多赀间。

① 燎炉:火炉。

② 汤瓶:热水罐。

③ 箧(qiè)箭: 盛衣物之大箱。

④ 蹴 (cù): 踩踏。

烛尽,又继之,大喜过望。凡 留十刻许乃去。

去良久,王老亦醒,蓝始告其故,且悉解众缚。明旦,诉于县,县达于郡。王老成戚戚师于县,甚近密白:"官人感戚城师 代②,盗不难捕也。"王尽以对后,盗对人何那?"对后,盗对人后,为为皆著归,何邪?"对亲亲以对后,当为为者。不为为,之,其必败。"王用其人人。所以为人。所为物皆在,初无所失。

《汉·张敞传》所记,俞 长以赭污群偷裾而执之。此事 与之暗合。婢妾忠于主人,正 已不易得,至于遇难不慑怯,仓 卒有奇智,蝇编之《列女传》不 愧也。

宋洪迈《夷坚志》丙志卷

13

朱通判

绍兴九年,邕州通判朱履 秩满③,携拏还家,装赀甚富, 又部官银钢直可二十万缗,舟 行出广西。朱有棋癖,每与客 对局,寝食皆废。尝愿得高僧 逸士能此艺者,与之终身焉。

及中途,典谒吏通:"某道士求是,自言棋品甚高。"朱大喜,或延入。其人长身美须,谈词如云。命席置局,薄暮不少倦。遂下榻留宿,从容言欲与同行之意。道士曰:"某客游于此,常扣人门而乞食,得许陪后乘,平生幸愿也。"朱益喜,及解维,置诸诸船尾,无日不同食。别一秀才作伴,皆能痛饮高歌,顾出小戏术娱其子弟,

① 戚戚:忧惧。

② 官人:男人的尊称。

③ 秩满:任官职时间满。

上下皆悦之。

相从两旬,行至重湖。会 大风雨,不能进,泊于别浦,饮 弈如初。二鼓后,船忽欹侧,壮 夫十余辈突门入,举白刃啸呼。 朱氏小儿争呼道士衣求救,道 士拱手曰:"荷出家顾遇之极, 不得已至此,岂宜以刃相向?" 命以次收缚,投诸湖。明旦,分 挈财货以去。

县闻之,遣官验视,但浮尸狼籍,莫知主名。而于岸侧得小历一卷,乃群盗常日所用口食历①,姓第具在,凡十有七人,以告于郡。事至朝廷,有冒令诸路迹捕,得一贼者,白身为承信郎,赏钱二百万。

建昌县弓手数辈善捕盗②,因踪迹盗。海客任齐乳香者,请于尉李镛,愿应募。西至长沙,见人卖广药于肆,试以姓第呼之,辄回首,走报戎逻执之③。与俱诣旅邸,一室施

青纱,厨列器皿甚济。访其人,则从后户遁矣,盖伪道士者也。 狱鞫于临江,囚自通为王小哥, 乃杀朱通判者。其徒就获他处 者十人,道士曰裴三,秀才曰 汪先,皆亡命④,为可恨。

镰用赏升从事郎,调饶州 *,*司法,与予言。

宋洪迈《夷坚志》丙志卷 19

游节妇

建昌南成近郭南原村民宁 六,素蠢朴,一意农圃。其弟 妇游氏,在侪辈中稍腴泽,悍 戾淫佚,与并舍少年奸⑤。宁每

① 口食历: 逐日记录的伙食帐。

② 弓手: 隶属于县尉的地方 治安军, 掌捕捉盗贼。

③ 戎逻、巡逻的弓手。

④ 亡命:逃亡在外。

⑤ 并舍: 指房子相连的邻居。

侧目唾骂, 无如之何。

游尝攘鸡欲烹,宁知之,入 其房搜索,得鸡以出。游遽以 刃自伤手,走至邻舍大呼曰: "伯以吾夫不在家,持只鸡为 饵,强胁污我。我不肯从,怀 刀欲杀,幸而得免。"宁适无妻, 邻人以为然,执诣里正,赴县 狱。

狱吏审其情实,需钱十千, 将为作道地①宁贫而啬,且自 恃理直,坚不许。吏傅会成案, 上于军守戴锁,不能察,且谓 闾匹妇而能守义保身②。不 受陵逼。录事参军赵师景又迎 合颜意,锻炼成狱奏之③。宁坐 死,而赐游氏钱十万,令长吏 岁时存问,以旌其节④,由是有 节妇之称。

宋洪迈《夷坚志》支甲卷5

邕州博易场⑤

蛮马之来,他货亦至,蛮

① 道地:代人事先疏通,以留 余地。

② 阊阖:泛指乡里民间。阊,里门。阖,里巷。

③ 锻炼:罗织罪名。

④ 旌 (jīng): 表彰。

⑤ 博易场:贸易市场。

⑥ 蛮之所赍(jī):蛮指中国古代少数民族,赍为赐予。

⑦ 缯(zēng):纺织品的总称。

⑧ 征.征税赋。

⑨ 隆兴甲申 : 1164年。

官所定价与蛮为市,不许减价 先售。悉驱译者导蛮恣买遇夜 则次日再市。其有不售,许执 复监官减价博易。诸商之事既 毕,官乃抽解并收税钱,赏信 罚必①,官吏不敢乞取,商亦无 他糜费②,且无冒禁之险。时邕 州宽裕,而人皆便之。

宋周去非《岭外代答》卷5

曹仁杰卜术

闽士曹仁杰,淳熙末,予 秋榜待补。明年人都,贫无装 资,假卖卜自给。在市肆售卦, 一人来卜,为画一官人发恕,一 "事"字甚大。而无挑脚; "忧"字半缺,一"喜"字官别, "忧"字半缺,一"喜"字官别, 其祸大如天,然忧不成。出此 月,翻有获财之喜。"客请其说。 曰:"官既怒,为可忧,而事不 圆,故知无害。忧去则喜至,以 下画缺,须候改月乃吉。"客曰: "诚如所言,吾必奉谢。" 欣然 而去。

后旬日,持二万钱来馈,不 谈曲折,但去:"足下之术通神, 都城卦肆满街,无如公者。当 广扬盛名,少效寸力耳。"曹之 友叩之,笑曰:"我本不能, 面粗晓相法,认彼是公吏, 和 公事不能求卜,视其面色,不 见灾厄,以是言之。"后访其人, 果是府吏,因治狱受财③,怨家 将告之,惧甚。府尹置不理,遂 得钱三百千。

又一官发课④,数与邻坐

① 必:坚决。

② 糜 (mí): 浪费。

③ 赇 (qiú): 贿赂。

④ 课:占卜。

言春班日期①,知必改秩者,乃 大书"升"之"革"②,谓曰: "自此当升迁,详卦名可见矣。" 一少年求卜,自云占和合事③, 画一枷一匙④,其下有喜,曰: "卦中唯婚姻事最吉。"少年满 意而去。

曹留数月,藉此以济旅 涂⑤,直可付一笑也

宋洪迈《夷坚志》补卷 18

乘堂

世南嘉定甲戌[®],侍亲自成都归夔门官所,舟过眉州,见钓于水滨者,即而观之,篮中皆大暇蟆⑦,两两相负,牢不可拆,极力分而为两,旋即相负,牢不利如初。扣钓者云,市间以为珍珠,乃知成都人最贵重。以料物和酒炙之,曰炙蟾。亲明间更相馈,遗者此也。辛巳侍亲守酉阳[®],一日游郡圃池岸,亦

有相负者数十对,沅陵胡宰留,栝苍人,闻之,亟令人捉去,谓 其乡里以为珍品,名曰风蛤子。 世居德兴,有毛山,环三州界, 广袤数百里,每岁夏间,山傍 人夜持火炬入深溪,或岩洞间, 捕大暇蟆,名曰石撞,乡人贵 重之。世南亦尝染鼎其味⑨,乃 巨田鸡耳。扣捕者云,奇而非

- ③ 和合:和睦同心。
- ④ 一枷一匙:暗寓家室二字。
- ⑤ 涂:同途。
- ⑥ 嘉定甲戌: 1214年。
- ⑦ 暇蟆:青蛙及癞蛤蟆的总 称。
 - ⑧ 嘉定辛巳:1221年。
- ⑨ 染鼎:即染指于鼎,指占取 非所应得的利益。

① 春班日期:春季班引的时间。班引,即经磨勘改为京官的候选人,要引见皇帝,便殿立班宣见,皇帝若对某人有疑,吏部需复检,不中选则改官。

② 升、革;《周易》卦名。皆 吉卦。

偶。又与所见者异矣。坡公介 眉人恨不脱得锦袄子,即此物 也。世南尝观文选左太冲《吴 都赋》曰:"乘鲎鼋鼍①,同眾 共罗②。"刘渊林注云:"鲎形如 惠文冠③,青黑色,十二足,似 蟹。足悉在腹下,长五、六寸, 雌尝负雄行,渔者取之,必得 其双,故曰乘鲎。

宋张世南《游宦纪闻》卷2

袁州狱

新昌令黄某…,前三年实为袁理官。…黄曰:"吾官于此时,宜春尉遣弓手三人买鸡豚于村墅,阅四十日不归。三人之妻诉于郡。郡守与尉有旧好,令尉自为计。尉绐白府曰④:'部内有盗起,已得其根株窟穴所在,遣三人往侦恐其徒泄此谋,姑以买物为名,久而不还,是殆毙于贼手,愿合诸邑求盗

吏卒共捕之。'守然其言。

"尉自将以往,留山间两月,无以复命。适村民四辈耕于野,貌蠢甚,使从吏持钱二万招之,与吾曰:'三弓手为盗所杀,尉来逐捕,久不获,命,以为盗,以为盗,不不得归。情汝四人诈为盗实不过。为者,以与妻孥,且无任命之,何不可者?汝若至有司,如为死人,但应曰矣。'四人许之,遂执缚诣县。

"会县令缺,司户摄其事。 劾囚,服实职尉言。送府,吾

① 乘鲎鼋鼍 (hòuyuántuó): 鲎,节肢动物,生海底,可食艇;鼋,即元鱼,鳖类;鼍,鳄鱼的一种。即 扬子鳄,我国特产。

② 同眾(gū) 共罗:眾:网; 罗亦是网,用来捕名鱼。

③ 惠文冠:即武官的帽子。

④ 绐 (dài): 欺骗、哄骗。

适主治之,无异词,乃县狱上宪台,得报皆斩。既择日赴市矣,吾视四人者皆无凶状,意其或否,屏狱吏,以情诘之,皆臣不冤。吾又摘语之曰:'汝等果尔,明日当斩首。身首一分,不可复续矣。'囚相顾泣下,曰:'初以为死且复生,归家得故,不知果死也。'始具言其故,吾大惊,悉去其缚。尉已伺故之,密白守曰:'狱掾受囚赂,引之生变。'

"明日,吾入府白事,守盛怒,叱使下,曰:'君治狱已竟,止诸外台阅实矣。乃受贿赂,妄欲改变耶?'吾曰:'既得其冤,安敢不为辨?'守无可奈何,移狱于录曹,又移于县,不能决。法当复申宪台,别置狱。守曰:"如是则一郡失入之罪众矣。安有已论决而复处者?'悉取移狱辞焚之,但以付理院,使如初拟。吾引义固争,

累十数日,不得直,遂谒吉。郡 守令司户尝摄邑者代吾事。临 欲杀囚,守复悔曰:'若黄司理 不书狱,异时必讼我于朝矣。' 令同官相劝谕曰:'囚必死,君 虽固执,亦无益。今强为书名 牍尾,人人知事出郡守,君何 罪焉?'吾黾俯书押①,四人遂 死。"

宋洪迈《夷坚志》乙志卷6

羽扇

静江人善捕飞禽,即以其 羽为扇。凡扇必左羽②,取羽张 之,以线索系住,俟肉干筋定, 乃可用。鹫大禽也,以其羽为 扇,长数尺,黑色多风,勇士 用之颇壮观,鹭羽洁白,轻质 而风细,士人多用之,以胶漆

① 黾俯 (mǐnmiǎn): 勉强。

② 左:同佐,处理。

涂其筋骨而丹之①,颇亦雅尚。 交趾人又用鹤羽线编上羽管, 而别施柄。其说谓交趾地多蛇, 鹤能食蛇,蛇闻鹤之气,必远 避之,用鹤以却蛇也。

宋周去非《岭外代答》卷6

婆衫婆裙

钦州村落土人②,新妇之 饰,以碎杂绿合成细球,文如 大方帕③,名衫。左右两个缝成 袖口,披著以为上服。其长止 及腰,婆娑然也,谓之婆衫;其 裙四围缝制,其长丈余,穿之 以足,而系于腰间,以籐束腰, 抽其裙令短,聚所抽于腰,是 腰特大矣,谓之婆裙。头顶籐 笠,装以百花凤,为新妇服之 一月,虽出入村落虚市④,亦不 释之。

宋周去非《岭南代答》卷6

巢居

深广之民,结栅以居。上设茅屋,下豢牛猪。栅上编竹为栈,不施椅桌床榻,唯有一牛皮为裀席⑤,寝食于斯。牛猪之秽,升闻于栈罅之间,不可向迩⑥。彼皆习惯,莫之闻也。考其所以然,盖地多虎狼,不如是,则人畜皆不得安。无乃上古巢居之意欤!

宋周去非《岭外代答》卷4

① 丹:红色。

② 钦州:隋代设钦州,即今之 广西壮族自治区钦州县。

③ 文:美好。

④ 虚:集市。

⑤ 裀 (yīn): 垫子、褥子。

⑥ 迩 (ěr); 近。

一家点火十家光

宋周去非《岭外代答》卷 4

槟榔

自福建,下四川、与广东 西路,皆食槟榔者。客至不设 茶,唯以槟榔为礼。其法,斫

① 壑 (jī): 未经烧制的土坯。

② 斫 (zhuó): 用刀斧砍。

③ 水调蚬灰一铢许于蒌叶上:蚬(xiǎn),软体动物,生活在淡水中,肉味鲜美;铢(zhū):,古重量单位,一两的二十四分之一;蒌(lóu):艾蒿类植物。

④ 啖 (dàn): 吃、吮。

杂咀,终日噍饲也①。曲尽啖槟榔之状矣。每逢人,则黑齿朱唇,数人聚会,则朱殷遍地,实可厌恶。客次士夫常以奁自随②,制如银铤③,中分为三:一以盛蒌,一盛蚬灰,一则槟榔。交阯使者亦食之④。

询之于人,何为酷嗜如此,答曰:"辟瘴、下气、消食。食久,顷刻不可无之,无则口医,无则口医之,无则口医之,无味,气乃秽浊。"尝与一医论其故,曰:"槟榔能降气,亦能耗气。肺为气府,居膈上为华盖⑤,以掩腹中之秽。久食隔水。次、食槟榔以降气,故称。彼病瘴纷然,非不食槟榔也。"

宋周去非《岭外代答》卷6

异味

深广及溪峒人⑥, 不问鸟

兽蛇虫,无不食之。其间异味有好有丑。山有憋名蛰竹,有鼠名飀⑦,鸧鹳之足⑧,腊而煮之,鲟鱼之唇,活而脔之⑨,谓之鱼魂,此其至珍者也。至明之鱼或,此其至珍者也。至明,不则大小,蝙蝠之可恶,蛤蚧之可畏,蝗虫之微生,悉败而僚食之。蝗虫之卵,天秽,悉炒而食之。蝗虫之卵,天

① 噍饲: 嚼食。

②_, 奁(lián):原指妇女梳妆匣子,泛指匣子。

③ 铤 (tǐng):喻银锭状。

④ 交阯:古地名,指五岭以南 一带。

⑤ 华盖:旧指帝王的车盖。

⑥ 深广及溪峒人:即我国古代南方少数民族,今广西一带。

⑦ 飀 (liú): 鼠名, 竹鼠。

⑧ 鸧鹳 (cănghuān): 乌名。

⑨ 脔 (luán): 切成小块的肉。

虾之翼①,悉鲊而食之②。此与 甘带嗜荐何异哉③? 甚者则煮 羊胃,混不洁以为羹,名曰青 羹,以试宾客之心,客能忍食 则大喜,不食则以为多猜。抑 不知宾主之间,果谁猜耶? 顾 乃鲊鹦哥而腊孔雀矣。

宋周去非《岭外代答》卷6

酒

腿老酒,可经十年,其色深沉 赤墨,而味不坏。诸处道旁率 沽白酒,在静江尤盛。行人以 十四钱买一大白及豆腐羹⑦, 谓之豆腐酒。静江所以能造铅 粉者,以糟丘之富也。

宋周去非《岭外代答》卷6

钦州博易场

凡交趾生生之具®,悉仰

① 天虾:甲壳动物。

② 鲊(zhǎ): 经过腌制的鱼类食品。

③ 甘带嗜荐:一为地名,一为人名。

④ 醒 (yùn): 酒。

⑤ 不逮 (dài): 不及。

⑥ 甕 (mèng): 陶制盛器。

⑦ 一大白:一大碗白酒。

⑧ 凡交趾生生之具:交趾,古地名,指五岭以南一带,生生之具,指日用所需。

各以其货互缄®,时而价始定,既缄之后,不得与他商议。其始议价,天地之不相之不相。其始议价,天地之其徒为小商以自给,而筑室反耕以老之。被之富商顽然不动,亦以持久困我。二商相遇,相与为杯酒欢,久而降心相从。侩者乃在左右渐加抑扬⑩,其价相

去不远,然后两平焉。

即博易,官上收吾商之征^②。其征之也,约货为钱,多为虚数,谓之纲钱。每纲钱一千为实钱四百,即以实钱一缗征三十焉。

交人本淳朴,吾人诈之于 权衡低昂之间,其后至三遣使 较定博易场秤。迩年永安州人

① 钦:钦州,今广西壮族自治区钦州县。

② 博易:交易。

③ 蟹 (dàn): 古代水上民族。

④ 牒:公文、证件。

⑤ 纲:成批运输之货物。

⑥ 沈 (chén): 通 "沉"。

⑦ 缗 (mín): 成串的钱, 一千 文为一缗。

⑧ 缄 (jiān): 封闭。

⑨ 侔 (móu): 相等、齐。

⑩ 筑室反耕:比喻不急于求售。

① 侩(kuài), 买卖的居间人。

② 征:抽税。

狡特甚①。吾商之诈彼也,率以 生药之伪,彼则以金银杂以铜, 至不可辨;香则溃以盐,使之 能沈水,或铸铅于香窍以沈之。 商人率堕其术中矣。

宋周去非《岭外代答》卷5

斗 鸡

芥肩金距之技②,见于传③,而未之睹也。余还自广西,道番禺④,乃得见之。番禺人酷好斗鸡,诸番人尤甚。鸡之严番禺者,特鸷劲善斗⑤。其人饲养,亦甚有法。斗打之际,各有术数,注以黄金⑥,观如堵墙也。凡鸡,毛欲疏而短,以贫变而人,足欲而大,身欲疏而皮厚,欲不妄动,望之如木鸡⑧。如此者,每斗必胜。

人之养鸡也,结草为墩,使 立其上,则足常定而不倾;置 米高于其头,使耸膺高啄^⑨,则 头常竖而嘴利;割截冠绣^⑩,使 敌鸡无所施其嘴;剪刷尾羽,使 临斗易以盘旋,常以翎毛搅入 鸡喉;以去其涎而掏米饲之,或 以水噀两腋^⑪。调饲一一有法。

- ③ 传:即《左传》。
- ④ 番禺:秦代置番禺县,广州 市。
 - ⑤ 鸷(zhì):猛禽,鹰的一种。
 - ⑥ 注:赌注。
 - ⑦ 眈 (dān), 恶狠狠地盯视。
- ⑧ 木鸡:典出《庄子》,说庄子达生,望之似木鸡,其德全矣,异鸡无敢应者,反走矣。
 - ⑨ 膺 (yīng): 胸。
- ⑩ 冠续:原指帽子下的带子, 本文指鸡冠下部。
 - ⑪ 噗 (xùn):以口含水喷之。

① 迩 (ěr): 近。

② 芥肩金距:即指斗鸡。芥, 将芥子磨碎;肩,指鸡膀子根处;金, 铜铁之类的金属;距,即鸡爪子。全 词意思是:用磨碎的芥末籽抹在鸡 膀子根上的羽毛处;用金属物将鸡 爪包上。

至其斗也,必令死斗,胜负一分,死生即异。盖斗负则丧气,终身不复能斗,即为鼎实矣①。 然常胜之鸡,亦必早衰,以其每斗屡滨死也②。

斗鸡之法,约为三间,始 斗少顷, 此鸡失利, 其主构鸡 少休,去涎饮水,以养其气,是 为一间; 再斗而彼鸡失利, 彼 主亦抱鸡少休如前, 养气而复 斗,又为一间;最后一间,两 主皆不得与,二鸡之胜负生死 决矣。鸡始斗,奋击用距,少 **倦则盘旋相啄**,一啄得所, 嘴 牢不舍,副之以距。能多如是 者必胜,其主喜见于色。番人 之斗鸡,乃尤其焉。所谓芥肩 金距,真用之。其芥肩也,末 芥子糁干鸡之肩腋③。 两鸡半 斗而倦, 盘旋伺便, 互刺头腋 下,翻身相啄,以有芥子能眯 敌鸡之目,故用以取胜。其金 距也,薄刃如爪,凿枘于鸡

距④,奋击之始,一挥距或至断 头。盖金距取胜于其始,芥肩 取胜于其终。季孙于此⑤,能无 怒耶?小人好胜,为此凶毒,使 微物不得生,自三代已然⑥。

宋周去非《岭外代答》卷9

鼻饮

邕州溪峒及钦州邨落^⑦俗 多鼻饮。鼻饮之法,以瓠盛少 水,置盐及山薑汁数滴于水中,

① 鼎食:置于鼎中之物,即可杀而食之。

② 滨:通瀬,迫进的意思。

③ **核** (shēn): 谷类磨成之碎 粒。

④ 凿枘:套入鸡爪。

⑤ 季孙:见《左传》昭公二十 五年,"季(平子)郈(昭伯)之鸡 斗,季氏介其鸡,郈氏为之金距,平 子怒。"

⑥ 三代:指夏、商、周。

⑦ 邕州峒溪:古代称广西为 邕州;溪峒指少数民族部落。

瓤则有竅,施小管如瓶嘴,插 诸鼻中,导水升脑,循脑而下 入喉。富者以银为之,次以锡, 次陶器,次瓤。饮时,必口嚼 鱼鲊一片①,然后水安流入鼻, 不与气相激。既饮必噫气②,以 为凉脑快膈,莫若此也。止可 饮水,谓饮酒者非也,谓以手 掬水吸饮亦非也。史称越人相 习以鼻饮,得非此乎!

> 宋周去非《岭外代答》卷 10

绣面

海南黎女以绣面为饰。盖黎女多美,昔尝为外人所窃。黎月有节者,涅面以砺俗③,至今慕而效之。其绣面也犹中州之笄也④。女年及笄,置酒会亲旧女伴,自施针笔,为极细花卉飞蛾之形,绚之以遍地淡粟纹。有哲白而绣文翠青,花纹晓了,

工缴极佳者。唯其婢女不绣。邕 州溪峒使女⑤,惧其逃亡,则黥 其面⑥,与黎女异矣。

> 宋周去非《岭外代答》卷 10

人寮

邕州诸溪峒相为婚姻^⑦。 峒官多姓黄,悉同姓婚也。其 婚嫁也,唯以粗豪痛扰为尚^⑧, 送定礼仪多至千人。金银币帛

① 鲊 (zhǎ): 腌制的鱼类食品。

② 噫 (yī): 叹气。

③ 砺:磨。

④ 笄(ji): 古代女子束发用的 簪子,以十五为成年。

⑤ 邕州溪峒:指古代广西一 带少数民族部落、山寨。

⑥ 黥 (qíng): 古代的一种刑罚,在犯人脸上刺上记号或者文字,然后涂上墨。

⑦ 邕州:古指今之广西一带。

⑧ 粗豪痛扰:意为尽情戏闹。

> 宋周去非《岭外代答》卷 10

巻 伴

深广俗多女^②,嫁娶多不 以礼。商人之至南州,窃诱北 归,谓之卷伴。其土人亦是卷 伴。不能如商人之径去,则其

> 宋周去非《岭外代答》卷 10

① 酒酢(zuò):客人以酒回敬 主人。

② 深广: 喾指两广、云贵一带。

③ 桑中之约:比喻私奔幽会。

④ 归宁: 以嫁之女回娘家。

⑤ 鷸 (lí) 酒:薄酒。

十賽

> 宋周去非《岭外代作》卷 10

岭南女工

岭南无问贫富之家,教女

不以针缕织纺为功,但躬庖厨, 勤刀机而已。善醯醢菹鲊者③, 得为大好女矣。斯岂遐裔之天 性欤?故俚民争婚聘者,相与 语曰:"我女裁袍补袄,即灼然 不会,若修治水蛇、黄鳝,即 一条必胜一条矣。"

宋李昉等《太平广记》483

番禺人夜失蔬圃

广州番禺县常有部民谍诉云,前夜亡失蔬圃,今认得在于某处,请县宰判状往取之。有北客骇其说,因诘之。民云:"海之浅水中有藻荇之属④,被

- ① 虚市:集市。
- ② 溪洞之首:少数民族部落 酋长。
 - ③ 醯 (xī): 醋。
- ④ 荇(xìng): 荇菜, 多年生草本植物, 叶子略呈圆形, 浮在水面, 根生在水底, 花黄色, 蒴果椭圆形。

风吹,沙与藻荇相杂。其根既 浮,其沙或厚三五尺处,可以 耕垦,或灌或圃故也。夜则被 盗者盗之百余里外,若桴篾之 乘流也。"以是植蔬者,海上往 往有之。

宋李昉等《太平广记》卷 483

番禺端午卖相思药

有在番禺逢端午,闻街中 喧然,卖相思药声。讶笑观之,乃老媪荷揭山中异草,鬻于富 妇人,为媚男药,用此日 取 为神。又云,采鹊巢中,获两 小石,号鹊枕,此日得之者佳。妇人遇之,有抽金簪解耳珰而 偿其值者。

宋李昉等《太平广记》卷 483

东女国之俗

东女国, 西羌别种。俗以

女为王,与茂州邻。有八十余 城,所居各康延州。中有弱水, 南流,用牛皮为船以渡。户口 兵万人, 散山谷, 号曰宾就。有 女字,号曰高霸,平议国事。在 外官僚,并男夫为之。五日一 听政,王侍左右女数百人。王 死,国中多敛物,至数万。更 于王族中,求令女二人而立之, 大者为大王,小者为小王,大, 王死,则小王位之,或姑死妇 继。无墓。所居皆重屋,王至 九重,国人至六层。其王服青 毛裙,平领衫,其袖委地。以 文锦为小髻,饰以金耳垂珰。足 履素靴。重妇人而轻丈夫,文 字同于天竺,以十一月为正,每 十月,令巫者赍酒肴,诣山中, 散糟麦于空,大咒呼鸟,俄有 鸟如雉,飞入巫者之怀,因剖 腹视之,有谷,来岁必登,若 有霜雪,必有大灾,其俗名为 鸟卜。人死则纳骨肉金瓶中,和

金屑而埋之。

宋李昉等《太平广记》卷 . 481

南海人卖发并卖子

南海男子女人皆缜发,每 沐,以灰投流水中,就水以沐, 以彘膏其发。至五六月,稻禾 熟,民尽髡鬻于市。既髡,复 取彘膏涂,来岁五六月,又可 鬻。

南海贫民妻方孕,则诣富室,指腹以卖,俗谓腹卖或己子未胜衣,邻之子稍可卖,往贷取以鬻,折杖以识其短长,俟己子长与杖等,既偿贷者。鬻男女如粪壤,父子两不戚戚。

南海解牛,多女人,谓之 屠婆屠娘。皆缚牛于大木,执 刀以数罪。某时牵若耕,不得 前,某时乘若渡水,不时行,今 何免死耶?以策举颈,挥刀斩 之。

宋李昉等《太平广记》卷 483

产翁

南方有獠妇,生子便起,其 夫卧床褥,饮食皆如乳妇。稍 不卫护,其孕妇疾皆生焉。其 妻亦无所苦。炊爨樵苏自若。又 云:越俗,其妻或诞子,经三 日,便澡身于溪河,返,具糜 以饷婿,婿拥衾抱雏,坐于寝 榻,称为产翁。其颠倒有如此。

> 宋李昉等《太平广记》卷 483

百越人食抱竽羹

百越人好食虾蟆,凡有筵 会,斯为上味。先于釜中置水, 次下小芋烹之,候汤沸如鱼眼, 即下其蛙,乃一一捧芋而熟,如 此呼为抱芋羹。又或先于汤内 安笋等①,后投蛙,及进于筵上,皆执笋带,瞪目张口。而座客有戏之曰:"卖灯心者。"又云,疥皮者最佳,掷于沸汤,即跃出,其皮自脱矣。皮既退,乃可以修馔。时有一叟闻兹语,大以为不可。云:"切不得除此锦袄子,其味绝珍。"闻之者莫不大笑。

宋李昉等《太平广记》卷 483

县宰破妖术

婺源怀金乡巫者张生,善为妖术,能与人致祸。每于富室须索钱米,小不如意,则距跃勃跳,名曰打筋头,此家随即病疮疫,或有死邙。以是莫不畏惮。士人汪廷瑞,慕其能得不义之财,从而佐佑之,大书一榜曰"朝天门",揭于其居。巫顶高冠,著宽袖徘衫②,系大

黄带,每日升高座,纵谈祸福, 随从祗承可三十辈^③。

县手力汪早④,尝过门。怒 其不烧香,遣人押回取问。汪 云:"容洗手致敬。"既焚香毕, 复命左右挝缚之⑤。汪云:"如 此却不可。若有符法,当使阴 兵执我于虚空而加捶击。不然, 便去白知县。"遂得释。

. 汪径具状诣县告。县宰洪应贤,追逮至庭,诘其妖惑。对曰:"所行乃天心正法,最善疗人疾病。初病非造妖也⑥!"词色傲倨。宰曰:"汝会打筋斗,如能跳过鼓楼,即放汝。"始惶怖,亟拜祈哀。命囚于狱。明

① 笴 (gě): 箭杆。

② 徘 (féi): 红。

③ 祗承:恭承,即可驱使的信徒。

④ 手力:杂役小吏。

⑤ 挝 (zhuā): 击, 考打。

⑥ 初非,从来没有。

日躬往鞠讯,且持《正一箓》中降魔印在手而语之曰:"汝常言能神通,知未来事,且道我手内是何物?"错愕无以对①。立伏之二十,逐出境。初,巫以创造法院②,敛民钱几千缗,悉拘籍入官帑③,充月桩④,邑人为之相贺。廷瑞惧罪,亦徒而之地。

宋洪迈《夷坚志》支丁卷4

宋代成都游赏始末

成都游赏之盛甲于西蜀, 盖地大物繁而俗好娱乐。凡太 守岁时宴,集骑从杂沓,车服 鲜华,倡优鼓吹,出入拥导。四 方奇技,幻怪百变,序进于前, 以从民乐。岁率有期,谓之故 事。及期则士女栉比,轻裘弦 服,扶老携幼,阗道嬉戏。或 以坐具列于广庭以待观者,谓 之邀床,而谓太守为邀头。 宋朝以益州重地,尝谋帅以命宋公祁。宰相对曰:"蜀风奢侈,祁喜游宴,恐非所宜。宋朝不从,卒遣之。公先奉诏修《唐书》,因以书局自随。自成都每宴罢,浣漱辟寝,门垂墨,然二椽烛,媵婢夹侍,和墨伸纸,望之者知公修《唐书》,希秦半臂,诸婢各送一枚,尽,也有厚薄之嫌,旋不服,忍冷以归。旧俗传夸,以为谈本。

田公况尝为《成都邀乐 诗》二十一章以纪其实,而薛 公奎亦作《何处春游好》诗一

① 错愕:仓卒惊惧。

② 法院:演说巫术处。

③ 官帑 (tǎng): 国库。

④ 月桩:月桩钱。南宋时,为 支军饷,州县于常税外另立名目附 加征税,按月桩办,故总称为月桩 钱。

十章, 白号"薛春游", 以从其 俗,且欲以易尹京之旧称(原 注:公知开府,专以严治,人 谓之薛出油。)此皆可以想承平 之遗风也。至清献公为记,乃 曰: "曩时宴会,皆牙校堂之, 盖榷酤之利有余,人乐于为役。 公帑岁入,无(亡)虑千万贯 有奇。自新法颁行, 酒坊为官 所鬻, 牙校虽得券钱, 不足自 赡。乃者议置成都市易务,方 游观时,人情惧然,减常岁之 半。及浣花后始开, 罢去, 乃 复朋聚游江。今公使钱, 岁给 三万贯,常廪廪虑不足。譬之 巨人,以狭衾寝,覆趾则露肩, 拥左则缺右,其可笑也。今盘 傑比旧,从省乐优之给,亦复 过杀,设遂废之,则非天子所 付界一隅,惠保远人之意,而 小民之鬻肴果者,但营慕供藉 以为养,此游宴之不可废也。观 公此言,则蜀人之贫富欣戚可

以知政矣。"

今以元日为始而第其事。 元费著《岁华纪丽谱》

成都四时游赏

正月元日,郡人晓持彩幡,游安福寺塔,粘之盈柱,若鳞次然,以为厌禳,惩咸平之乱也。塔上燃灯,梵呗交作,僧徒骈集。太守诣塔前张宴,晚登塔眺望焉。

二日,出东郊,早宴移忠寺(原注:旧名碑娄院),晚宴大慈寺。清献公记去:"宴罢,妓以新词送茶,自宋公祁始。盖临邛周之纯善为歌词,尝作茶词,授妓首度之以奉公,后因之。"

五日,五门蚕市,盖蚕丛 氏始为之俗,往往呼为"蚕 丛",太守即门外张宴。

上元节放灯。旧《记》称:

"唐明皇上元京师放灯,灯其 盛。叶法善奏曰:"成都灯亦 盛。"遂引帝至成都,市酒于富 春坊,此方外之言,存而勿论。 成通十年正月二日,街坊点灯 张乐,昼夜喧阗,盖大中承平 之余风。由此言之,则唐时放 灯,不独上元也。蜀王孟昶时, 间亦放灯, 率无定日。宋开宝 二年,命明年上元放灯三夜。自 是岁以为常。十四、十五、十 六三日皆早宴大慈寺、晚宴五 门楼。甲夜观山棚变灯,其敛 散之迟速,惟太守意也。如繁 杂绮罗街道灯火之盛,以昭觉 寺为最。又为钱灯会,会始于 张公咏。盖灯夕,二都监戎服 分巡,以察奸盗,既罢,故作 宴以劳焉。通判主之,就宣诏 亭,或涵虚亭。旧以十七日,今 无定日, 仍就府治, 专以宴监 司也。

二十三日,圣寿寺前蚕市,

张公咏始,即寺为会,使民鬻农器。太守先诣寺之都安王祠 奠献,然后就宴。旧出万里桥,登乐俗园亭。今则早宴祥符寺,晚宴信相院。

二十八日,俗传为保寿侯 诞日,出笮桥,即侯祠奠拜,次 诣净众寺邠国社丞相祠奠拜, 毕事会食,晚宴大智院。

八日, 观街药市, 早宴大

慈寺之设厅,晚宴金绳院。

三月三日,出北门,宴学 射山, 既罢, 后射弓。盖张伯 子以是日即此地上升, 巫觋卖 符于道,游者佩之以宜蚕,辟 灾,轻裾小,盖照烂山阜。晚 宴于万岁池亭,泛舟池中。

九日,观街药市,早晚宴, 如三月八日。

二十一日,出大东门,宴 海云山鸿庆寺,登众春阁,观 禅师以是日归寂,邦人敬之,入 山游礼,因而成俗。山有小池, 士女探石其中,以占求子之祥。 既,又晚宴于大慈寺之设厅。

人庙前蚕氏,初在小市。桔田 公以祷雨而应移于庙前。太守 先诣诸庙奠拜,宴于众净寺。晚 宴大智院。

寒食,出大东门,早宴移 忠院,晚宴大慈寺设厅。曩时

寒食,太守先设酒馔于近郊,祭 鬼物之无依者,谓之遥享。后 置广仁院,以葬死而无主者,乃 遺官临祭之。而民间上冢者,名 仪集于郊外。大僖二年, 赵化 槙尝开西楼亭榭,俾士庶游观, 自是每岁岁食,辟园张乐。酒 垆花市,茶房食肆,过于蚕市。 士女从观,太守会宾僚,凡浃 旬,此最府廷游宴之盛。近岁 自二月即开园,逾月而后罢酒。 模石。盖开元二十三年,灵智 人利于酒息,或请于府,展其 日月,府尹亦许之。

四月十九日,浣花侑圣夫 人诞日也。太守出笮桥门,至 梵安寺谒夫祠, 就宴于寺之设 二十七日,大西门睿圣夫 厅。既宴,观诸军骑射。倡乐 导前,泝流至百花潭,观水嬉 竞渡。官舫民船,乘流上下,或 幕帝水滨,以事游赏,最为出 郊之胜。清献记云:"往昔太守 分遣使臣,以酒均给随人。随 所会之数,以为斗升之节。自

公使限钱,兹例遂罢。以远民 乐太平之盛,不可遽废,以孤 其心,乃以随行,公使钱酏酒 界之,然不逮昔日矣。"

五月五日,宴大慈寺设厅, 医人鬻艾,道人卖符。朱索、彩 缕、长命避灾之物,筒饭角黍, 莫不咸在。

六月,初伏日会监司,中 伏日会职官以上,末伏日会府、 县官。皆就江渎庙设厅。初,文 潞公建设厅,以伏日为会避暑。 自是皆以为常。早宴罢,泛舟 池中,复出就厅晚宴。观者临 池张饮,尽日为乐。赵清献公 使限钱,但为初伏会,今因之。

七月七日,晚宴大慈寺设 厅,幕登寺门楼观锦江。夜市, 乞巧之物皆备焉。

十八日,大慈寺散盂兰盆, 宴于寺之设厅。宴已,就华严 阁下散。

八月十五日,中秋玩月,旧

宴于西楼,望月于锦亭。今宴 于大慈寺。

九月九日,玉局观药市,宴 监司宾僚于旧宣诏堂,晚饮于 五门,凡二日。官为幕帝棚屋, 以事游观。或云,有恍忽遇仙 者。

冬至节,宴于大慈寺。后 一日,早宴金绳寺,晚宴大慈 寺。清献公记云:"至前一日, 太守领客出北门石鱼桥,具撙 豆观樵,已,乃即天长观晚宴。 盖文潞公始为之,后复罢。"

元费著《岁华纪丽谱》

契丹国土风俗

契丹国在库莫奚东,唐所 谓黑水靺鞨者,今其地也。有 七十二部落,不相统制,好为 寇盗。父母死而悲哭者以为不 旺,但以其尸置于山树上,经 三年后方取其骨而焚之,因酌 酒而祝曰:"冬日时面阳食我,若射猎时使我多得豕鹿。"其无礼、顽嚣于诸夷最甚。其风俗与奚靺鞨颇同。至阿保机稍并服诸小国,而多用汉人,汉人又教之以隶书.半增损之,作文字数千,以代刻木之约。又制婚嫁,置官号,称皇帝。

元叶隆礼《辽志》

辽人衣冠

国母与番官胡服,国主与 汉官即汉服,番官戴毡,冠上 以金华为饰,或以珠玉翠毛,盖 汉魏时辽人步摇之遗像也。额 后重金花织成夹,带中贮发一 总。服紫窄,冠带以黄红色,条 裹卷革为之①,用金玉、水晶、 簪石缀缀饰。又有冠如纱帽,无 簪不撤双②,马额前上缀金花 紫带,末缀朱或紫,皂幅巾紫, 窄袍束带。丈夫或绿中单绿花, 窄袍中单多红绿色。贵者被貂裘,以紫黑色为贵,青色为次。 又有银鼠,尤洁白。贱者被貂毛、羊、鼠、沙狐裘。弓勒强, 一、羊、鼠、沙狐裘。弓勒强, 一、大、,箭削叶为干,鞭勒或鸡,便于驰走。以霜,宗,和大。以强,是,,和大。 一、大常博士王、中,还是一个。 中,大常博士王生人,即中维往贺国主生人,即中维往贺国主生人,即中,上见汉使强服衣冠,即帐中杂番骑出郊射猎矣。

元叶隆礼《辽志》

金朝禁民汉服

禁民汉服,及削法不如式者,死。刘陶知代州,执一军人于市验之,顶发稍长,大小不如式,斩之。后贼将韩常知庆源,耿守忠知解梁,见小民

① 褁 (zhǐ): 囊也。

② 籓 (yán): 檐也。

③ 韄 (huò): 佩刀系, 束缚。

之。生灵无辜,被害不可胜记。 时复布帛大贵,细民无力易之, 坐困于家,无敢出焉。

南宋张江:(金节要》

金初女真风俗

随共打围, 自涞流河阿骨 打所居止带,东行约五百余里, 皆平坦草莽,绝少居民。每三、 五里之间,有一、二族帐。每 族帐不过三五十家。自过咸州, 至混同江以北、不种谷黍、所 种止稗子,舂米,旋炊粳饭。遇 阿骨打聚诸酋共食,则干炕上 用矮台子或木盘相接。人置稗 饭一碗,加匕其上,列齑非①、 野蒜、长瓜,皆盐渍者。别以 木碟盛猪、羊、鸡、鹿、兔、狼、 麂、獐、狐狸、牛、驴、犬、马、 合围, 渐促, 须臾, 作二三十 鹅、雁、鱼、鸭、虾蟆等肉,或 燔、或烹、或生脔,多芥蒜渍

有依旧犊鼻者,亦责以汉服,斩 沃,续供列。各取佩刀,脔切 荐饭。食罢, 方以薄酒传杯冷 饮。谓之御宴者亦如此。

> 自过嫔、辰州, 东京以北, 绝少麦面,每日各以射倒禽兽 荐饭。食毕上马。

每旦,阿骨打于碛雪中以 草荐一虎皮, 背风而坐, 前燎 草木。率诸酋至, 各取所别箭 一只,掷占远近,各随所占左 右上马。放所部军马单行,每 骑相去五、七步,接续不绝。两 头相望,尚及一二十里。候放 围尽,阿骨打上马,去后队一、 二里立。认旗行,两翼骑兵视 旗进趋。凡野兽自内起外者,四 用得迎射: 自外起内者, 须主 **酋先射**。

凡围,如箕掌,徐进若三 四十里,近可宿之处,即两稍

① **齑**(iī): 碎屑或细粉。

匝,野兽进走,或射或击,尽 个屋子,冬暖夏凉,更不必修 毙之。阿骨打或设皮坐, 撒火 炙啖,或牛脔饮一洒两杯①。骑 散, 止宿。

阿骨打尝言:"我国中最乐 无如打围。"其行军布阵,大概 如此。出猎既还, 仍诸郎君各 具酒肴, 请南使赴饮。

十余日始造国书。时适经 元日,隔夕令大油乌县车伏召 南使赴宴。凌晨出馆赴帐前,近 行五里,阿骨打与其妻大夫人 者于炕上设金装交椅二副并 坐。阿骨打二妻皆称夫人。次 者抠衣,亲馈什物,以名马、弓 矢、剑槊为献,且曰:"臣下有 谄邪、奸佞、不忠、不孝者,愿, 皇天代上天以此剑此弓诛杀 之!、各跪上寿杯,国主酬酌之。 次令南使上寿杯于及夫人。饮 毕,阿骨打亲酌二杯酬南使。阿 骨打云:"我家自上祖相传,止 有如此风俗,不会奢饰。只得

宫殿劳费百姓也。南使勿笑。" 当时已将上京掠到大辽乐工, 列于屋外,奏曲荐觞于左右。亲 近郎君辈, 玩狎悦乐, 独阿骨 打不以为意,殊如不闻。

宴毕, 今南使往粘罕家议 事毕, 遺使随马政来。

南宋马扩《茅斋自叙》

金人初风土

女真在契丹东北隅, 地饶 裕山林,田官麻谷,土产人参、 蜜蜡、北珠、牛金、细布、松 实、白附子, 禽有鹰、鹞、海 东青之类, 兽多失、马、麋鹿、 野狗、白彘、青鼠、貂鼠。其 人勇悍、好诈、贪婪、残忍,善 骑射,喜耕种,好鱼猎,每见 野兽之踪,蹑而求之,能得其

① 脔 (luán): 切成块之肉。

潜藏之所。又以桦皮为角,吹 作呦呦之声,呼麋鹿而射之。其 居多依山谷, 联木为栅, 或履 以板与梓皮如墙壁, 亦以木为 之。冬极寒,屋壁高数尺,独 开东南一扉, 既掩复以草, 绸 缪塞之。穿土为床, 唱火其下, 而寝食居其上。厚毛为衣,非 入室不撒衣,衣履稍薄,则堕 指裂肤,虽盛夏如中华初冬。俗 勇悍, 喜战斗, 耐饥喝, 苦辛 骑,上下崖壁如飞,济江河不 用舟楫, 浮马而渡。其乐惟鼓 笛,其歌惟鹧鸪曲第,高下长 短如鹧鸪声而已。其疾病无医 药,尚巫觋①,病者杀猪狗以禳 之②,或用车载病者入深山大 谷以避之。其亲友死,则以刀 割额,血泪交下,谓之送血泪。 死者埋之而无棺槨, 贵者牛焚 所宠奴婢,所乘鞍马以殉之,其 祭祀饮食之物尽焚之,谓之烧 饭。其道路无族店,行者息干

元宇文懋昭《金志》

金人男女冠服

金俗好衣白,栎发垂肩,与 契丹异。垂金镍留颅后,发系

① 觋(xí): 男巫。

② 穰 (ráng): 古代以祭祷消除灾祸的一种迷信活动。

以色丝。富人用珠金饰。妇人 辫发和盘髻,亦无冠。自灭辽 侵宋,渐有文饰,妇人或裹逍 遥,或裹头巾,随其所好。至 于衣服,尚如旧俗。土产无桑 蚕,惟多织布,贵贱以布之粗 细为别。又以化外不毛之地,非 皮不可御寒, 所以无贫富皆服 之。富人春夏多以丝锦衲为衫 裳,亦间用细皮布,秋冬以貂 鼠、青鼠、狐貉、或羔皮、或 作纻丝䌷绢。贫者春夏并用为 衫裳, 秋冬亦衣牛、马、猪、羊、 猫、犬、鱼、蛇之皮,或獐、鹿、 麋皮为裤、为衫、为袜,皆以 皮至。妇人衣曰大袄子,不领, 如男子道服。裳曰锦裙,裙去 左右各缺二尺许,以铁条为圈, 裹以绣帛,上以单裙袭之。

元字文懋昭《金志》

金人婚俗

金人旧俗多指腹为婚姻,

既长,虽贵贱殊隔,亦不可渝 婿。纳币皆先期拜门, 戚属偕 行以酒馔往,少者十余车,多 者至十倍,饮客佳酒则以金银 器贮之,其次以瓦器,列于前 以百数,宾退则分饷焉。先以 乌金银杯酌饮,贫者以木,酒 三行进,大软指小软指,如中 国寒具,以进密糕,人各一盘, 日茶食。宴罢,富者渝建茗,留 上客数人啜之,或以粗者煎乳 酪,妇家无大小,皆坐炕上,婿 当罗拜其下,谓之男下女。礼 毕, 婿牵马百匹, 少者十匹, 陈 其前,妇翁选子姓之别马者视 之,好则留,不好则退,留者 不过十二、三,或皆不中选。虽 婿所乘亦以充数,大抵以留马 少为耻。女家亦视其数而厚薄 之。一马则报衣一袭。婿皆亲 迎。既成,婿留于妻家,执仆 隶役,虽行酒进食皆躬亲之。三 年,然后以妻归,则妇氏用奴

婢数十户, 牛马数十群, 每群 为蔭薩,妻谓夫为爱根。一去 婚嫁, 富者以牛马为币。贫者 ,以女年及笄,行歌干涂。其歌 也,乃自叙家世,妇工容色,以 伸求侣之意。听者有求娶欲纳 之,即携而归,后复方补其礼, 偕来女家,以告父母。父死则 妻其母, 兄死则妻其嫂, 叔伯 死则侄亦如之,无论贵贱,人 有数妻。

元字文懋昭《金志》

金人放偷

虏中每至正月十六夜,为 之放偷。俗以为常、官亦不能 禁。其日夜,人家若不畏谨,则 衣裳、器用、鞍马、车乘之属 为人窃去,隔三两日间,主人 知其所在,则以酒食钱物赎之, 方得原物。至有室女, 随其家

人出游,或家在僻静处,为男 九仔一牝,以资遣之。夫谓妻 子劫持去,侯月余日方告其父 母,以财礼聘之。则放偷之弊 是何礼法?

南宋文惟简《虏廷事实》

金人过盏

金国上至朝廷,下至州郡, 皆有过盏之礼①。如宰臣百官 牛日,及民间娶妇生日,若接 天使趋奉,州官之类则以酒果 为具。乃有币帛、金银、鞍马、 珍玩等诸物以相赠遗, 主人乃 捧其酒于宾,以相赞祝祈恳,曰 "过盏"。如此以结恩释怨,不 如是为不知礼。

南宋文惟简《虏廷事实》

金人拜天

虏人州军及军前,每遇端

① 盏 (zhǎn): 酒器。

午、中九、重元三节,择宽敞之地,多设酒醴、牢饩、饼饵、果实①,祭于其所,名曰"拜天"。祭罢则无贵贱老幼,能骑射者咸得射柳,中者则金帛赏之,不中者则褫衣以辱之②。射柳罢,则张宴饮,以为极乐也。

南宋文惟简《虏廷事实》

女真风俗

女真风俗初甚淳质,其祖 宗者,不知人主之为贵。邻人 酝酒,欲熟则烹鲜系肥,邀而 主于其家,无贵贱老幼围坐而 饮酒,酣则宾主迭为歌舞,以 相夸尚。今则稍知礼,不复如 此耳。

南宋文惟简《虏廷事实》

女真人食黄鼠

沙漠之野地多黄鼠,畜豆

谷于其地以为食用。村民欲得之,则以水灌其冗,遂出而有获。见其城邑有卖者,去皮剖腹甚肥大,虏人相说以为珍味,则知苏属国奉使时,胡妇掘野鼠而食之者,正谓此也。

南宋文惟简《虏廷事实》

金人田猎

金国酷喜田猎。会宁四时皆猎,海陵迁燕,以都城外皆民田,三时无地可猎。候冬日一出,必逾月,后妃、亲王、近臣皆附焉。每猎则以随驾军军布四围,曰围场,待狐、兔、猪、獐、麋鹿敬走于围中,国主必先射之。或以鹰隼击之,次及亲王近臣。出围者许诸余人捕之,饮随处而进,或以亲王近

① 饩 (xì): 生肉或活牲口。

② 褫 (chǐ): 夺去衣服或带, 脱去。

臣共食。遇夜或宿子州县,或宿于郊野,无定。海陵以其子 光汉,年十二获獐,取而告太 庙。熙宗尤甚,有三事令臣下 不谏:曰作乐、曰饭僧、曰围 场。其重田猎如此。

元宇文懋昭《金志》

蒙古饮食

 解粥。

南宋孟珙《蒙鞑备录》

蒙古养马

鞑国地丰水草,宜羊马。其 马初生一、二年,即于草地若 骑而教之。却养三年而后再乘 骑,故教其初,是以不蹄啮。 千马为群,寂无嘶鸣,下马不 用控系亦不走逸,性甚良善。日 间未尝刍秣,惟至夜方始牧之 克,随其草之青枯,野牧之至 晓。搭鞍乘骑,并未始与豆粟 之类。凡出师,人有数马, 轮一骑乘之,故马不困弊。

南宋孟珙《蒙鞑备录》

蒙古军政之俗

鞑人生长鞍马间,人自习战,自春徂冬,旦旦逐猎,乃 其生涯,故无步卒,悉是骑军。 起兵数十万,略无文书。自元

帅至千户、百户, 牌子头传令 而行。凡攻大城,先击小郡,掠 其人民以供驱使, 乃下令曰: "每一骑兵必欲掠十人。"人足 备则每名需草,或柴薪或土石 若干,昼夜迫逐,缓者杀之。迫 逐填塞,濠堑立平。或供鹅洞 炮座等用。不惜数万人,以此 攻城壁, 无不破者。城破, 不 问老幼、妍丑、贫富、逆顺,皆 诛之。略不少恕,凡诸监敌不 用命者,虽贵必诛。凡破城守 有所得,则以分数均之。自上 及下,虽多寡,每留一分,为 成吉思皇帝献余物,则敷俵有 差,宰相等在于沙漠,不临戎 者亦有其数焉。凡征伐谋议,先 定于三、四月间,行于诸国。又 于重五,宴会共议今秋所向。各 扫其国避暑牧养,至八月,咸 集于燕都而后启行。

南宋孟珙《蒙鞑备录》

蒙古燕聚舞乐

国王出师,说以女乐随行, 率十七、八美女,极慧黠,多 、 以十四玄等弹大官乐等。四拍 人之俗,主人执盘器以劝客,客 饮若少留涓滴,则主人者更不 接盏。见人饮尽乃喜。如彼击 鞠, 止是二十来骑, 不多用马 者。尔恶其哄闹也。击罢, 遣 人来请我使,人至,彼乃曰: "今日打球如何不来?"答曰: "不闻钧旨相请,故不敢来。"国 王乃曰:"你来我国中,便是一 家人,凡有宴聚打球,或打围 出猎,你便来同戏,如何又要 人来请唤?"因大笑而罚六杯。 终日必大醉而罢,且每饮酒,其 俗邻坐更相尝换,若以一手执 杯是令我尝一口,彼方敢饮。若 以两手执杯,乃被与我换杯,我 当尽饮彼酒,却酌酒以酬之,以

此易醉。凡见外客醉中喧哄失礼,或吐或卧,则大喜。曰: "客醉则与我一心无异也。"我使人相辞之日,国王戒伴使曰: "凡我城子,多住凡日,有好酒与吃,好茶饭与吃,好笛儿鼓儿吹着打着。"所说好城子,乃好州县也。

南宋孟珙《蒙鞑备录》

蒙古妇女

其俗,出师不以贵贱,多带妻孥而行。自云用以管行李、衣服、钱物之类。其妇女专管张立毡帐,收卸鞍马辎重车驮等物,极能走马。所衣如中国道服之类。凡诸酋之妻,则有顾姑冠,用铁丝结成,形如竹夫人,长三尺许,用红青锦绣或珠金饰之其上。又有杖一枝,用红青绒饰之。又有文袖,衣如中国鹤氅,宽长曳地,行则

两女奴拽之。男女杂坐,更相 酬劝不禁止。使人于彼国王者 相见了,即命之以酒同彼妻赖 蛮公主及诸侍姬称夫人者八 人,皆共坐,凡诸饮宴无不同 席。所谓诸姬,皆灿白美色,四 人乃金虏贵嫔之类,余四人乃 鞑人。内四夫人者甚姝丽,最 有宠,绵胡服、胡帽而已。

南宋孟珙《蒙鞑备录》

蒙古军装器械

成吉思之仪卫建大纯白旗 以为识认,外此并无他旌。惟 伞亦用红黄为之,所坐乃金裹 龙头胡床。国王者,间有用银 处,以此为别。其鞍马带上亦 以此为别。其下亦然。今 国王止建一白旗,九尾中有黑 月,出师则张,云其下必元帅 方有一旗。国王止有一鼓,监 阵则用之。鞍桥以木为之,极 轻巧。弓必一石以上,箭用沙柳为箭^①,手刀甚薄而弯。

南宋孟珙《蒙鞑备录》

蒙古风俗

南宋孟珙《蒙鞑备录》

蒙古祷雨

蒙古人之祷雨者,非若方士,惟取净水一盆,浸石子数枚而已。其大者若鸡卵,小者不等,然后默持密咒,将石子淘漉玩弄②,如此良久,辄有雨。石子名曰"鲊答,"乃走兽腹中所产,狗、牛、马者最妙。

南宋王楙《山居新语》

朔望行香

洪武十七年, 敕每月朔 望^③,祭酒以下行释菜礼^④,郡

① 笴 (gě); 箭杆。

② 濂 (lù): 使干涸, 滤。

③ 朔望:夏历每月初一、十五日。

④ 祭酒:官名,隋唐后称国子 监祭酒,主管教育。释菜礼:古时学 生入学行释菜礼,以芹葉之属敬礼 先师。

邑长以下诣学行香。按朔望行香之礼,古未之有也。北齐每月朔望,祭酒、博士、诸生①,殿拜阶下,郡县朔朝。是时未蒸今所谓香也②,然朔日行私则始于此,其后遂以朔望行香。朱子曰:"谒宣圣焚香③,不是古礼,捻香不当可头,只直上捻香,即出笏叩首而拜④。繇是言之⑤,则宋亦然笑,但仪节与今不同。今则行拜礼。(《登海县志》,东阳王嘉忠著。)

明谈孺木《枣林杂俎》智集

攀附权贵

张江陵丧父^⑥,巡抚衰服往吊,自途中哭抵丧次,曰: "死了老太师,何不死了某?"涕 泪沾衣。

严分宜当国^①,附者认为 干儿,寿日令其内子往严氏助 厨^⑧,至被世藩拊肩呼嫂^⑨,亦 不为羞。

噫!此皆宿名之士,即无攀附,亦能自致通显。乃得失为患,甘心无耻,率之严败亦败,张丧亦丧,位与名而俱失也。悲夫!

明郑瑄《昨非庵日纂》卷8

- ① 博士:六国时始有博士,秦 汉相承,诸子、诗赋、术数、方使都 立博士。明清有国子博士,太常博 士,而以五经博士为孔孟及儒家诸 族的世袭官。
 - ② 爇 (ruò): 燃。
- ③ 宣圣:自汉以来历代王朝 皆尊孔子为"圣人",后诗文中多称 为"宣圣"。
- ④ 笏 (hù): 古代大臣上朝拿的手板。
 - ⑤ 繇 (yóu):同"由"。
- ⑥ 张江陵:张居正,神宗时权相。
- ⑦ 严分宜: 严嵩, 嘉靖时权相。
 - ⑧ 内子:妻子。
 - ⑨ 拊(fǔ):拍。

南都谚语

京师谚曰:都督多似狗,职 方满街走①:相公只爱钱,皇帝 但吃酒。

清留云居上《明季碑史初编》卷 16

张居正旅途

张江陵再起时,所过州邑 邮传,牙盘上食水陆过百品,江 陵犹以为无下箸处。至真定,太 守钱普,无锡人,能为吴馔,征 陵甘之曰:"吾行路至此,仅得 一饱餐。"此语一闻,诸郡县转 相效尤,吴中之善庖,召募 帮又创步舆供奉,前为重 轩②,后为寝室,以便偃息③; 旁翼两庑④,庑左右各令一重 子侍,为挥箑注香⑤。用座三十 二人异之。

清褚人获《坚瓠续集》卷3

明代男女发式服装

① 职方:官名,明代在兵部设职方司,掌管疆域图籍。

② 重 (chóng) 轩: 双重栏杆。

③ 偃(yǎn)息:躺下休息。偃, 仰倒。

④ 庑_{(Wǔ):} 本谓廊房,这里 指主车箱旁的小车箱。

⑤ 箑 (shà):扇。

⑥ 褊 (biǎn):狭小。

男人衣服,予弱冠时,皆 用细练褶,老者上长下短,少 者上短下长。自后渐易两平,其 式,即皂隶所穿冬暖夏凉之服, 盖胡制也。后改阳明衣,十八 学上衣,二十四方气衣,皆以 练 **5度**,亦不多见。隆万以来, 皆用遺袍 而古者皆用阳明衣,

乃其心好异,非好古也。绫绢 花样,初尚宋锦,后尚唐汉锦, 今皆用千钟粟、倭锦、芙蓉锦、 大花样,名"四朵头",视汉唐 诸锦,皆称厌物矣。罗,初尚 暖罗,水闱罗,今皆用湖罗、马 尾罗、绮罗,而水围罗又下矣。 其他纱细更易③,不可胜计。布 袍乃儒家常服,亦年鄙为寒酸, **贫者必用䌷绢色衣,谓之薄华** 丽;而恶少且从典肆中,觅旧 缎旧服,翻改新制,与豪华公 子列坐, 亦一奇也。春元必穿 大红履;儒童少年者必穿浅红 道袍。上海生员,冬必服绒道 袍,暑必用骔巾绿伞,虽贫如 思丹,亦不能免。更多收十斛 麦④,则绒衣巾盖,益加盛矣。

① 儇儿:轻浮的青少年。

② 苧 (zhù) 丝: 苧麻纤维。

③ 䌷 (chóu): 粗绸。

④ 斛 (hú):容量单位。古十 斗为一斛、南宋末改五斗为一斛。

余最贫,最尚俭朴,年来亦强 服色衣,乃知习俗移人,贤者 不免。

妇人头髻,在降庆初,皆 尚圆扁,顶用宝花,谓之"排 心",两边用捧髮,后用满冠倒 插,两耳用宝嵌大环;少者用 头箍,缀以团花方块。身穿裙 袄, 袄用大袖圆领, 裙有销金 拖。自后翻出挑尖顶髻, 鹅胆. 心髻, 新见长圆, 并去前饰, 皆 尚雅装。梳头如男人直罗,不 用分发。蝶鬓髻皆后垂, 又名 "堕马髻"。旁插金玉梅花一二 对,前用金绞丝灯笼簪,两边 西番莲俏簪,插两三对,发股 中犀玉大簪,横贯一二只。后 用点翠卷荷一朵,旁加翠花一 朵,大如手掌,装缀明珠数颗, 谓之鬓边花,插两鬓边,又谓 之飘枝花。耳用珠嵌金玉丁香。 衣用三领窄袖,长三尺余,如 男人穿褶,仅露裙二三寸。梅

绫布,乃松郡中土产,昔 年绫尚厚重,今皆用轻且薄者, 而王江泾绫,始乱真矣。云布, 松人久不用,近年有精美如花 绒者,价与绫等,士人间服之。 余布无奇,独憎兰花色,桃红 色,又尚紫花布。紫花原出真 如地方,今东土遂为佳种。

鞋制。初尚南京桥夫营者, 郡中绝无鞋店与蒲鞋店。万历 以来,始有男人制鞋,后渐轻

松江旧无暑袜店,暑月间 穿毡袜者甚众。万历以来,用 尤墩布为单暑袜,极轻美,远 方争来购之。故郡治西郊,广 开暑袜店百余家,合郡男妇,皆 以做袜为生。从店中给筹取值, 亦便民新务。嘉靖时,民间皆 用镇江毡袜,近年皆用绒袜,袜 皆尚白;而贫不能办者,则用 旱羊绒袜,价甚省,与绒袜乱 真。

明范濂《云间据目抄》卷2 ·

明代家具

① 家伙:或作"家火",日用器物,这里指家具。

② 椐 (jū): 即灵寿木。

盆鱼杂卉,内列细桌拂尘,号称"书房",竟不知皂快所读何书也。

明范濂《云间据目抄》卷2

酒 禁

古人多设酒禁,即太祖初年亦有之,并禁种糯,以绝其源。胡大海方用兵处州,其子犯禁,所有无少州,其子犯禁,为皆请赦。曰:"宁大海反,吾号令不可违。"遂手,一次之。其严如此,盖深忠军食,不禁,禁又得不严,今承任,未不严,今承任,未不严,为者,有法度者,多事豪饮,以恐为十年后,必复有严此禁者,似有不之理也。

明朱国祯《涌幢小品》卷

头 脑 酒

凡冬月客到,以肉及杂味 置大碗中,注热酒递客,名曰 "头脑酒",盖以避寒风也。考 旧制,自冬至后至立春,殿前 将军甲士,皆赐头脑酒。祖 是中士,皆赐头脑酒。祖宗 之体恤人情如此。想宫中进膳 后出视朝,遍用之近侍,推己 及人,无内外贵贱一也。景 初年,以大官不充,罢之。而 百官及民间用之不改。

> 明朱国祯《涌幢小品》卷 17

龙舟竞渡

黄州俗,五月十八日,有 龙舟之戏,设屈原象及祗候②,

① 秫 (shú): 高粱,多指黏高粱。

② 祇(zhī)侯:仆从。

俱运机捩①,服饰极丽,金簪玉带,费尝二三百缗②。土人舁舟送之江中③,顺流至其湾,土人 先泊舟掠以为常。

明谈孺本《枣林杂俎》义集

火把节

云南,六月二十五日入夜,家家束松明为庭燎,杂以草花,高丈余,燃之,杀牲祭祖,老少围坐火下,饮酒达旦。自官,以及乡村田野,足明之火把节,又谓星时,以是时期,以是日赴火死,国人被,以是日人交大死,因为此会。一云,孔明是日禽孟获,侵入夜城,父老欢呼,设庭燎迎之(《真程记》)。或云,吊忠臣王祎,非也。

明淡儒木《枣林杂俎》义集

西湖香市

西湖香市^①,起于花朝^⑤,尽于端午。山东进香普陀者日至,庙东进香普陀者日至,嘉湖进香天仁者日至,西西高。故曰"香市"。然进香之人,市于高上草,市于临宣公祠,无不市,庙下西,无不市。昭庆寺。昭庆寺。昭庆寺。昭庆寺。昭庆寺。昭庆寺。昭大朝之章。至于,则殿中边甬道上下,淮东石,山门内外,有屋则摊,无

① 机捩(liè):使物运转的机关。

② 缗 (mín): 古代穿铜钱的 绳,转为量词指一串钱。

③ 舁 (yǔ): 抬。

④ 香市: 进香期间的集市。

⑤ 花朝: 阴历 月十五日。

⑥ 三代:夏、礼 周。八朝:秦、汉、晋、隋、唐、宋、元、明。

屋则厂①,厂外又栅,栅外又的摊,节节寸寸②。凡胭脂、簪珥、牙尺、剪刀以至经典、木鱼、孩儿嬉县之类,无不集。

此时春暖,桃柳明媚,鼓 吹清和③, 岸无留船, 寓无留 客,肆无留酿④,袁石公所谓 "山色如娥, 花光如颊, 波纹如 绫,温风如酒"⑤",已画出西湖 三月。而此以香客杂来。光景 又别。士女闲都⑥,不胜其村妆 野妇之乔画①; 芳兰芗泽⑧, 不 胜其合香芫荽之薰蒸⑨; 丝竹 管弦, 不胜其摇鼓敂笙之聒 耳⑩ 鼎彝光怪⑪, 不胜其泥人 竹马之行情;宋元各画,不胜 其湖景佛图之纸贵。如逃如逐, 如奔如追, 撩扑不开, 牵挽不 住⑫,数百十万男男女女,老老 少少,日簇拥于寺之前后左右 者,凡四阅月方罢,恐大江以 东,断无此二地矣。

崇祯庚辰三月[®],昭庆寺

火。是岁及辛已、壬午洊饥⁽¹⁾, 民强半饿死。壬午虏鲠山东⁽¹⁾, 香客断绝,无有至者,市遂废。 辛巳夏,余在西湖,但见城中

- ① 厂:露天棚舍。
- ② 节节寸寸: 形容货摊比比皆是,逐次排列。
 - ③ 清和:太平景象。
- ④ 肆无留酿:酒店生意兴隆,剩不下酒。
 - ⑤ 袁石公:袁宠道,明代人。
- ⑥ 闲:通"娴",文雅。都,美丽。
 - ⑦ 不胜:比不上。乔画:乔装。
- ⑧ 芳兰芗 (xiàng) 泽: 泽泛 指花草的香气。
 - ⑨ 合香:一种香物。
 - ⑩ 敏 (xů): 吹。
 - ⑪ 鼎彝:上古的青铜器。
- ⑫ "如逃"四句:形容熙熙攘攘的交易情景。
 - ⑬ 崇祯庚辰:崇祯十三年。
- ④ 辛巳、壬午:崇祯十四、十五年。洊饥:连年饥荒。洊,再,一次又一次。
- ⑤ 虏鲠山东:指倭冠骚扰宁 波、温州一带。

饿殍舁出①,扛挽相属②。时杭州之刘太守梦谦,汴梁人,乡里抽半者多寓西湖③,日以民词馈送④。有轻薄子改古诗诮之曰:"山不青山楼不楼,西湖歌舞一时休。暖风吹得死人臭,还把杭州送汴州。"可作西湖实录。

明清岱《陶庵梦忆》

桑桂移风社

平凉桑桂,成化口贡土,官 大名通判,廉静好古,与同邑 彭会、赵天锡倡"移风社"。序 曰:"平凉山水秀拔,人习淳朴, 业惟耕读,确有古风。比年丧 乱不古,俗言浮屠⑤,诳惑于始 死及七七、百日、期年、除经造 死及七七、百日、期年、除经造 象⑥,云为死者灭罪生天,受诸 快乐,不为者必入地狱, 劉烧 春磨⑦,受无边苦。是以贫者弗 获慎终,惟备神马褚币®,斋粳蔬果,经资之费,力不能逮,则 浅土经牟,虫蠹鼠穿;富者忘哀作乐,谈经馈金,饰俑备器, 务为繁胜,倾家破产,迷惑不悟。殊不知生含血气,知痛痒, 剪爪剃发而灼刈之⑨,已不知苦,死乃离形,腐于黄壤,与

- ① 舁 (yú): 抬。
- ② 相属 (zhǔ): 相连接。
- ③ 抽半者:利用关系或寻找借口捞取财物的人。
 - ④ 以民词:假借民众名义。
 - ⑤ 浮屠:佛。
- ⑥ 七七:旧俗,人死后每隔七日为忌日,祭奠一次,到七七四十九日止。百日:旧俗,人死后第一百日,当祭奠。期年:周年,人死后满一年之日当祭奠。水陆大会:又称"水陆道场"、"水陆斋",佛教设斋供奉,以超度水陆众鬼的法会。
 - ⑦ 剉:折伤。
- ⑧ 神马: 用纸等材料制成马,供祭祀用。楮币:即纸币。
- ⑨ 剪爪剃发:剪下的指甲,剃下的毛发。

木石等①。神则飘若风灰,虽剉 烧舂磨,将安施平?然浮屠所 谓天堂地狱者,盖劝善惩恶耳, 世人亲死而祷浮屠,是不以亲 为君子,而例视为积恶有罪之 小人,何待亲之薄耶?纵使其 亲积恶有罪, 岂赂浮屠所能免 乎? 此则智者所共知,而愚夫 滔滔奉信、风靡不已。桂等生 长是邦,读圣贤书,浩汉颓风, 思与易之,相为立礼社,名曰 '移风'。鸣呼! 风不可移也, 所 可移者人心耳。人心虽为颓俗 **所染,而天理之在人心,终有** 不能泯者。能以吾心之天,感 彼之天,则浇必转淳②,邪可变 正,曾谓风不可哉?凡我同志, 敦崇礼谊③,毋怀彼此,毋间嫌 隙,凡遇乡邻朋侪之丧①,务为 **天理开**导, 法语匡直, 断以朱 文公礼制为准⑤。熄佛老,尚哀 戚,贫者喻以义,富贵制以礼, 其间古今异宜,斟酌轻重,一

求合乎中正。黾勉戮力,人心 欣动,举知为美,始而正一家 之风,终而正一国之风,何患 礼之不复古哉?虽然,士君, 退州有功于君,退则有功于君,退则有功于民, 其则有功于君,退难相助,疾病相扶,道义相尚, 其难,道义相尚,使行业所 行相励,过失相规,使行业齐 下之风亦可移矣,夫子勖 哉⑥!"

明谈孺木《枣林杂俎》圣集

海神祠

瀛台中有海神祠, 塑明内

① 与木石等:与木石一样,没有感知。

② 浇:指人心浮薄。

③ 谊:通"义"。

① 侪 (chái): 同类。

⑤ 朱文公:指朱熹,宋代儒学 大师,死后谥"文"。

⑥ 勖 (xù):勉励。

官象三人祀之。传即熹宗于南海覆舟时拯帝所溺毙者,帝封三人为河神,因立祠以祀之。按当时正人君子为魏阁所害者,指不胜屈。其辽左、奢安殉死诸公,如王三善、张铨等,亦颇有人。帝罔知邻恤,乃煦煦于溺死之阉珰①,亦可谓厚其所薄矣。

清昭梿《啸亭续录》卷2

假 银

行使假银,民间大害,而 莫知近年为甚。盖昔之假银可 辨,今则不可辨矣。昔之行使 者尚少,今则在大有之矣。昔 尤潜踪灭迹,今则肆然无忌矣。 甚至投靠势豪,广开兑店,地 方不敢举,官府不能禁。此万 姓之所切齿也。

明范濂《云间据目抄》卷2

好书三病

好书之人有三病:其一,浮 慕时名,徒为架上观美,牙签 锦轴,装潢街曜②,骊牝之 外③,一切不知,谓之无书可 也。其一,广收远括,毕尽可 力,但图多蓄,不事讨论,徒 流灰尘④,半束高阁,谓之书肆 可也。其一,博学多识,矻矻 穷年⑤,而慧根短浅⑥,难以自

① 阉(yān)珰(dang):宦官。

② 衒曜(xuányào):光彩四射 的样子。

③ 骊牝 (lípìn): "牝牡骊黄" 的省语,比喻表面现象。

④ 涴 (wò): 沾污。

⑤ 矻 (kū) 矻: 勤奋不懈的样子。穷年: 终年, 一年到头。

⑥ 慧根:佛教语,指天赋聪敏。

运,记育如流,寸觚莫展①,视 之肉食面墙有间矣,②,其于没 世无闻,均也③。夫知而能好, 好而能运,古人犹难之,况今 日平!

明谢肇淛《五杂俎》

吃 肉

瓷碗中,客以次轮饮,捧碗呷之。自备酱者高力纸、解手刀等,自切自食。食愈多,则主人愈乐。若连声高呼添肉,煮,之处致敬称谢。肉皆白煮,无盐酱,甚嫩美。量大者,可吃十后。主人不陪食,但巡视各座所食之多寡而已。食毕即行,不够会⑤,不谢也,拭口则不敬神矣。

清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986

① 寸觚 (gū) 莫展: 指对于学问毫无发挥。觚,古代书室的简策。

② "视之"句:同那些"肉食面墙"的人有区别。肉食,指高官厚禄而目光短浅者。面墙:面对墙壁什么也看不见,比喻不学。有间,有别。

③ 均:同等,同样。

④ 醯 (xi): 醋。

⑤ 馂 (jù): 食之余。

瑶人嗜盐

瑶习,向例于每年迎春日, 男女老幼齐至县署,听候派盐, 由县置分别大小,给以数大碗 或二三碗不等。盖瑶人向不知 医,持盐回家,奉如拱璧,遇 有疾病,将盐和水冲食即愈,故 必于此日向官取盐,官亦以此 羁糜之,以免滋生事端。每掉 需盐三十包,约七千斤。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

官场势利

清乾隆朝傅文忠公扈从热河①,而其兄总宪广公成因病殁于京邸,文忠乞假归治丧。广公家受吊凡三日, 讣文已遍发矣,其最后一日,则文忠到京日也。前两日,除亲族外,凡

京朝大官无一人至者。比文忠到京②,则各部院大臣,以及大小官员,无不毕至。素车户,然以自己,是与广公素素无杯酒交,然以文忠故,皆赙赠与文忠故,皆赙赠与文忠故,皆辨而与之位而与言者。,甘词媚态,穷极卑鄙。盖文忠时主枢要,主眷隆极④,故告,一接言称为名,一接言辞微不至哉!

《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

士大夫之谄媚

前清乾隆间汪太史方事豪 贵。其妻某氏,始拜金坛于相

① 扈从: 随从护驾。

② 比:等到。

③ 就: 靠近。

④ 主眷:皇帝器重。

国妾为母,嗣相国势衰,梁瑶 峰秉枢柄, 又令其妻拜梁为义 父,踪迹曙密。时相传冬月严 寒,梁早朝,汪妻辄先取朝珠 温诸胸中, 亲为悬挂, 自来谐 臣媚子①,悦人惟恐不工②,至 为婢妾娼伎之所不为,面未有 甚于此者也。又闻某妻拜梁为 义父时,执贽登堂③,拜毕,出 怀中珊瑚念珠,双手奉之。梁 面发赤,疾趋而走,其妻持念 珠追至厅事, 圜系其颈④。时坐 上客满,皆大惊失措。纪晓岚 作诗讥之云:"昔曾相府拜乾 娘,今日乾爷又姓梁。赫弈门 楣新吏部,凄凉池馆旧中堂。君 如有意应怜妾, 奴岂无颜只为 郎。百八念珠亲手捧, 探来犹 带乳花香。"

又泰州王某者,记名军机 章京,将传到矣,忽一日呈请 回籍,携眷出京,众皆大愕不 解。有知其事者,谓王无意中

得罪一人,其人持刀日夜伺干 涂,将得而甘心焉,故宁弃官 归耳。先是某日署中派人递摺 件,时王已移居外城,夜半倒 赶城而入,将至东华门矣,忽 摸索车中,忘携朝珠,大窘,时 已不能出城往取, 因忆有汪某 者住东华门左近, 斋往假用 之⑤,遂驱车至汪宅。汪已寝, 闻王半夜至,披衣起,问何事, 王以情告,请借用之。汪沉思 曰:"我躯体较尔长大,我珠恐 不合用, 我将内人珠借尔用之 可也。"匆匆取珠出,即挂干王 项。王戏吟曰:"百八牟尼珠一 串,归来犹带乳花香。"汪登时 面色大变, 怒气勃勃, 返身入

① 谐臣:即俳优,古代以乐舞作谐戏的艺人。媚子: 所爱之人。

② 悦人:取悦于人。工:巧。

③ 贽(zhì):初次见面的礼物。

④ 圜:通"环"。

⑤ 盍 (hé):何不。假:借。

又道光朝一翰林,凤出潍阳陈官俊门下,陈丧偶,翰林为文以祭之,有"丧我师母如丧我妣"之句,翰林妻又尝为许乃普之义女,有诋之者,集成语作联,揭之门外云:"昔岁入陈,初苫枕块②;昭兹来许,抱衾与稠③。"二事略同。一诗一联,皆为言官登白简①,至今

有余臭焉。

《清朝野史大观》第5册卷 12上海书店1981年版

仕途炎凉

勒襄勤相国保督四州时, 待僚属以礼,即不歉意者,亦 未尝不饮人以和也。尝语人曰: "我始由笔帖式官成都府通判, 不得上官欢,时遭呵谴,同官 承风旨,置之不齿。每衙参时, 无与立谭者⑤,抑郁殊甚。又以 贫故,不能投劾去,含忍而已。

① 斫 (zhuó): 砍。

② 寝苫枕块: 古代服亲丧时, 以草苫为席,土块为枕。苫,草苫子。 块,土块。

③ 衾 (qín):大被。稠:当为 "稠"字之误。稠,帐。《诗·召南· 小旻》有"抱衾与褐,寇命不犹"句。

④ 白简:古时弹劾官员的奏章。

⑤ 谭: 谈话。

会闻新任总督某来, 十年前故 交也,心窃喜而不取告人。总 督将至,身先郊迎,辞不见,愠 矣①。抵城外上谒,又不见,更 愠甚。乃随至行辕,大小各官, 纷纷晋谒,皆荷延接②,而我独 不见,手版未下③又不取迳去。 天气甚暑,衣冠鹄侍①,汗流浃 背,中心愤恨欲死。正踌躇间, 忽闻传呼请勒三爷,不称其官 而称行辈, 具见旧时交谊。此 一呼也,恍如羁囚忽闻恩赦。爰 整衣冠捧履历疾趋而入⑤,则 见总督科头裼衣⑥,立于檐下, 指而笑骂曰:'汝太无耻,乃作 此等形状见余乎。'我愿请庭 参,则掖之起曰⑦:'不要汝磕 狗头。'回顾侍者,令代解衣冠 曰:'为勒三爷剥去狗皮,至后 院乘凉饮酒去。'我于斯时,越 闻骂越欢喜, 比至院中把酒话 旧,则此身飘飘然当若登仙境。 较今日封侯拜相,无此乐也。时

司道众官犹未散,闻之俱惊。我饮至三更归,首府县官尚信我于署中,执手问总督意旨。从此而与者,有就右师言者,而勒三爷如故有一个一个人。官场炎凉之官,而为一个人。官场炎凉人。官场炎凉人。官场炎凉人。官场炎凉人。官场炎凉人。官场炎凉人。官场炎凉人。

《清代野史》第8辑巴蜀书社 1987年版

① 愠 (yùn): 怒。

② 荷:蒙受。

③ 手版:明清时下属见上司的名帖,亦称"手本"。

④ 鹄侍:形容如鹄伸颈而侍 立。鹄,天鹅。

⑤ 爰:于是就。

⑥ 科头:不戴帽子。裼(zi): 袒开或脱去上衣,露出内衣或身体。

⑦ 掖(yè): 叉着别人的胳膊。

卖友换孔雀翎①

乾隆帝之幸江南也, 有内 侍江姓者,精拳勇,号万人敌。 常侍帝游幸,顾宠信。扬州纲 总与通谱②,结为兄弟,骨肉至 交也。帝还京后, 江太监以窃 宫中珍宝事逃去, 敕下步军统 领五城查拿。江思昵我老惟扬 州纲总江某,往投当得保护。既 至扬,纲总大为欢迎,设盛宴 款之。饮毕,邀至密室谓曰: "君事大不妙,我处耳目多,藏 昵非计,不如逃至海外为佳。今 奉黄金干, 乘夜即行, 到某处 海口,我有商号在彼,可设法 也。"遂以金属江用腰中,导至 后门出。江心动,恐甬道中有 埋伏, 乃一跃登墙, 孰知上亦 伏勇士数十人, 见江上墙, 挺 击而颠,缚而献于巡盐。御史 奏闻。帝赏纲总布政使衔孔雀 翎,同业中无不以为至荣焉。盖

彼时盐商中仅此一枝孔雀翎 也。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷中

功夫茶

中国讲求烹茶,以闽之汀 漳泉三府、粤之潮州府功夫茶 为最。其器具亦精绝,用长方 磁盘,盛壶一,杯四,壶以铜 制,或用宜兴壶,小裁如拳③, 杯小如胡桃。茶必用武夷。客 至,将啜茶④,则取壶置径七 寸、深寸许之磁盘中,先取凉 水漂去茶叶中尘滓,乃撮茶叶 置壶中,注满沸水;既加盖,乃

① 孔雀翎:清代官帽上加孔 雀羽,以表示品级。

② 纲总:盐纲商人的头领。

③ 裁:通"才"。

④ 啜 (chuò): 饮。

取沸水徐淋壶上,俟水将满 盘①, 乃以巾覆; 久之, 始取巾, 注茶杯中奉客。客必衔杯玩味, 若饮稍急,主人必怒其不韵②。 相传昔潮郡有富翁好茶尤甚, 闻于一方。一日,有丐老至,倚 门斜立, 睨翁请曰: "闻君家茶 甚精,能见赐一杯否?"富翁哂 曰③:"汝乞儿亦解此乎?"丐 曰:"我素亦富人,以茶破家, 今妻孥犹在,赖行乞自活。" 富 人因斟茶与之。丐饮竟, 曰: "茶固佳矣,惜未极醇厚,盖缘 新壶之故。我有一壶,昔所常 用,至今每出必携,虽冻馁未 尝舍。"富人索观之, 壶果精绝, 铜色黝然④, 启盖, 则香气清 冽。富人不觉爱慕, 假以煎 茶⑤, 味果清醇, 迥异干常。 因 欲购取, 丐曰: "吾不能全售干 汝。此壶实值三千金, 今当售 半与君,君但与吾一千五百金, 取以布置家事®,即可时至君

高头,与君啜茗清谈,共享此 壶如何?"富人欣然许诺。丐取 金归。自后果日至富人家,烹 茶对坐,若故交焉。

功夫茶烹治之法,本诸陆 羽《茶经》,而器具更为精致。 炉形如截筒,高约一尺二三寸,以细白泥为之。壶出宜兴窑者 最佳,园体扁腹,努嘴曲柄,大者可受半升许。杯盘则花磁致,极工致,大物,然无款志,制之 何年, 不能考也。炉及壶、客, 作杯之数则视客之多寡。杯小,而盘如满月。此外尚有瓦铛棕垫纸扇竹夹,制皆朴雅。

①·俟(sì);等待。

② 不韵:没有风度。

③ 哂 (shěn): 讥笑。

① 黝 (yǒu): 淡黑色。

⑤ 假:借。

⑥ 家事:家产。

帝盘与杯,旧而佳者贵如拱 壁①,寻常舟中不易得也。先将 泉水贮铛,用细炭煎至初沸,投 闽茶干壶内冲之: 盖定, 复遍 浇其上。然后斟而细呷之,气 味芳列,较嚼梅花更为清绝,非 姆战轰饮者得领其风味。余见 万花主人干程江月儿舟中题吃 茶诗云:"宴罢归来月满阑,褪 衣独坐兴阑珊。左家娇女风流 甚,为我除烦煮风团②。小鼎繁 声逗响泉,篷窗夜静话联蝉。一 杯细啜请于雪,不羡蒙山活火 煎。"蜀茶久不至矣,今舟中所 尚者惟武夷,极佳者每斤需自 镪二枚③,六篷船中食用之奢, 可想见焉。

> 《清朝野史大观》第5册卷 12上海书店1981年版 ,

万寿节

本朝万寿节④,王公大臣

文武职官等,咸蟒袍补服,于黎明时排班圆明园之正大光明殿前,三品以下者,排班于出入贤良门外。上龙袍珠冠入座,鸿胪官唱排班,引导宣赞,一如大朝仪。上受贺毕始还宫。如遇上幸木兰时⑤,诸王大臣则齐集午门外遥祝寿云。

清昭梿《啸亭续录》卷1

北京灯节

自十三以至十七均谓之灯节,惟十五日谓之正灯节耳。每至灯节,内廷筵宴,放烟火,市肆张灯。而六街之灯,以东四牌楼及地安门为最盛,工部次

① 拱璧:两手拱抱的大璧玉。

② 凤团:印有凤纹的茶饼,作 贡茶用。

③ 镪 (qiǎng): 银锭。

④ 万寿节:旧称皇帝生日。

⑤ 木兰:围猎场名,相当于今河北省围场县地。

之,兵部又次之,他处皆不及 也。若东安门、新街口、西四 牌楼,亦稍有可观。各色灯彩, 多以纱绢玻璃及明角等为之, 并绘画古今故事,以资玩赏。市 人之巧者,又复结冰为器,裁 麦苗为人物①,华而不侈,朴而 不俗,殊可观矣。

花炮棚子制造各色烟火, 竞巧争奇。有盒子、花盆、烟 火杆子、线穿牡丹、水浇莲、金 盘落月、葡萄架、旗火、二踢 脚、飞天十响、五鬼闹判儿、、 角子,炮打襄阳城、匣炮、, 地灯等名目。富室豪门,争相 购买,银花火树,光彩照白昼影, 地写,缝下, 世外,至 以为。自白人影 。 明月当天,士女儿童, 相率喧笑而散。

市卖食物,干鲜具备,而 以元宵为大宗,亦所以点缀街 景耳。又有卖金鱼者,以玻璃 瓶盛之,转侧其影,大小俄 忽③,实为他处所无也。

清富察敦崇《燕京岁时记》

女儿节

钦定《日下旧闻考》引《宛署杂志》云:"燕都自五月一日至五日,饰小闺女,尽态极妍④,已出嫁之女,亦各归宁⑤、俗呼是日为女儿节。"又引《析津志》云:"都中人民,七夕邀请女流作巧节会,称曰女孩节,饮宴尽欢,次日馈送还家。"又引《帝京景物略》云:"九月九日,父母家必迎其女

① 裁麦苗为人物:用麦秸杆做成各种各样人物。

② 聒 (guō) 耳:满耳。

③ 俄忽:形容往来迅速的样子

④ 妍 (yán): 美丽。

⑤ 归宁:出嫁之女回娘家探 亲。

来,亦曰女儿节。"

按此则一岁女儿节有三 也。

清俞樾《茶香室三钞》卷1

乾隆看烟火

乾隆初定制,干上元前后 五日①,观烟火于西苑西南门 内之山高水长楼。楼凡五楹,不 加丹垩②,前平圃数顷③,地其 爽垲④。远眺西山,如髻出苑墙 间, 浑如图画。是日申刻, 内 务府司员设御座于楼门外,凡 宗室、外藩王、贝勒、公等及 一品武大臣、南书房,上书房, 军机大臣以及外国使臣等咸分 翼入座。圃前设火树、棚外围 以药栏。上入座,赐茶毕。凡 各营角使以及偿保兜离之 戏⑤,以次入奏毕,上命放瓶 花®。火树崩湃⑦,插入云霄, 洵异观也®。膳房大臣跪进果

盒,颁赐上方,络绎不绝、凡 侍座者咸预焉。次乐部演舞灯 使,鱼龙曼衍^⑨,炫曜耳目。伎 毕,然后命放烟火。火绳纷绕, 砉如飞电^⑩,俄闻万爆齐作,轰 雷震天,逾刻乃已。上方回宫, 诸大臣以次归邸,时已皓月东 升,光照如昼。车马驰骤,塞 满堤陌。洵升平盛事也。

① 上元:农历正月十五日为 上元节。

② 丹垩(è):用漆涂,用白粉 刷。

③ 平圃:平整出场地。

④ 爽垲:阳光充足、干燥。

⑤ 角技: 歌舞 艺人。 傑 休 (jìnmài): 兜离少数民族音乐。

⑥ 瓶花:烟火的一种。

⑦ 崩湃:喷放的样子。

⑧ 洵 (xún): 实在,诚然。

⑨ 鱼龙曼衍:古代百戏节目, 鱼龙和曼衍。由人扮成珍异动物作 表演。

⑩ 砉 (huā): 形容迅疾的声音。

清昭梿《啸亭续录》卷1

正月晦送穷故事

宋陈元靓《岁时广记》云, 古今词话,太学有士人,长于 滑稽,正月晦,以芭蕉船送穷, 作《临江仙》,颇有理致。予幼 时亦闻巴谈送穷鬼,词曰:"正 月月尽夕,芭蕉船一只。灯盏 两只明辉辉,内里更有筵席。奉 劝郎君小娘子,饱吃,莫形迹。 每年只有今日,日愿我做来称 意。奉劝郎君小娘子,空去送 穷鬼,空去送穷鬼。"

按, 昌黎送穷文, 但云结柳作车, 缚草为船, 宋时乃有以芭蕉为船者, 此事颇新。

宋董逌《广川画跋送穷 图》云,画者陈惟岳,当唐僖 宗咸平二年七月,惟岳于画书 不载,然妙于形,似状简古,至 有余音。其画穷女,形露溾 矮①,作跉盯态② ……周遍室居,开门送之。又为富女,作 荽嫇象③, ……主人当户, 返导却行, 引阶升堂, 拜献惟谨, 乃 知事在唐为盛礼, 至以图象见之。客谓韩文公作送穷, 而不知迎富, 疑当贞元长庆间, 此有未备者。曰: 文公特有激尔, 不考其所出也。

按此则送穷必兼迎富,于 事方备。

国朝钱大昕《养新录》云, 今人但知送穷,不知迎富,魏 华父有《二月二日,遂宁北郭 迎富,诗》云:才过结柳送贫 日,又见簪花迎富时;谁为贫 驱竟难逐,素为富逼岂容辞?贫 如欲去人人所欲,富若可求人

① 溾涹 (huìwěi): 污浊。

② 跨町 (língdīng): 行走不正的样子。

亦为,里俗相传今已久,谩随 人意看儿嬉。"此蜀中旧俗,不 知今尚行之否。

清俞樾《茶香室三钞》卷1

天津娘娘会

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

跳月记

苗人之婚礼曰跳月。跳月 者,及春月而跳舞求偶也。载 阳展候^④,杏花柳稊^⑤,庶蛰蠕 蠕箐处^⑥,穴居者蒸然蠢动^⑦。 其父母各率子女,择佳地而为 跳月之会。

① 卤簿:古代帝王出外时其前后的仪仗队。自汉以后,后、妃、太子、王公、大臣皆有卤簿,各有定制,并非为天子所专用。

② 瓔珞:同"缨络"。贯穿珠玉而成的装饰品。

③ 欹侧:向一方倒去,倾斜。

④ 载阳展候:初春的熙日展 布时令。

⑤ 杏花柳稊(tí):杏树开花柳树发芽。

⑥ 庶蛰蠕蠕箐 (qiàn): 众多 蛰伏的动物开始爬行在竹林深处。

⑦ 蒸然:众多的样子。

父母群处于平原之上①, 子与子左, 女与女右, 分列于 广隰之下②。原之上相宴乐,烧 牛兽而啖焉③, 操匕不以箸也: 漉咂酒而饮焉①, 吸管不以杯 也。原之下, 男则椎髻当前, 缠 以苗帨⑤, 袄不迨腰, 裈不治 膝⑥,裈袄之际锦带束焉。植鸡 羽于髻巅,飘飘然当风而颤。执 芦笙, 笙六管, 长二尺, 盖有 六律无六同者焉⑦。女亦植鸡 羽于譬如男,尺簪雨环,衫襟 袖领悉锦为缘。其绵藻绘逊中 国,而古纹异致,无近态焉。联 珠以为缨,珠累累扰两鬟;缀 贝以为络, 贝摇摇翻两肩。裙 细褶如蝶版。男反裈不裙®,女 反裙不裈,裙衫之际亦锦带束 焉。执绣笼,编竹为之,饰以 绘,即彩球是焉。而妍与媾杂 然于其中矣9

女并执笼,未歌也,原上 者与之歌,而无不歌,男并执 笙,未吹也,原上者语以吹,而 无不吹。其歌哀艳,每尽一韵, 三叠曼音以缭绕之⑩。而笙节 参差,与为缥缈而相赶吹且歌。 手则翔矣,足则扬矣,睐转 ,首旋神荡矣。初则欲是致,首旋神荡矣。初则欲致逃逃 矣。是时也,有男近女而女者;有女 发女争近男而男不知 者;有数男竞近一女而女不知

① 平原,高而平的台地。

② 隰 (xí): 低湿的地方。

③ 啖 (shuì): 吃。.

④ 漉:渗出。咂:吮。

⑤ 帨 (shuì): 佩巾。

⑥ 裈 (kún): 有裆的裤。迨: 及。

⑦ 六律、六吕:即古乐的十二 律,其中称阳六律为六律,阴六律为 六吕。

⑧ 反:治,此指穿着。

⑨ 妍:美女。媸 (chī): 丑女。

⑩ 曼音:舒缓的长声。

① 睐:斜盼的目光。

所避者;有相近复相舍,舍仍相盼者。目许心成,笼来笙往,忽然挽结,。于是妍者负妍者, 娥者负娥者,娥与娥不为人负,不得已而后相负者,娥复见娥。终无所负,涕洟以归①,羞愧于得负者。

被负而去矣,渡涧越溪,选 幽而合,解锦带而互系焉。相 携以还于跳月之所,各随父母 以还,而后议聘。聘以牛,牛 必双;以羊,羊必偶。先野合, 而后俪反②,循蜚氏之风与③? 鸣呼,苗矣!

清陆次云载《虞初续志》卷

6

满洲嫁娶礼仪

满洲氏族,罕有指腹定婚者,皆年及冠笄④,男女家始相聘问。男家主妇至女家问名,相 女年貌,意既治,赠如意或钗 **钏诸物以为定礼,名曰小定。**

择吉日,男家娶宗族戚友同新婿往女家问名,女家亦家家家。同新婿往女家问名,女家亦家。明名。庭中位左右设。有年长者致己,是有位。有年长者致己,是不当,今已闻,为继续计⑤。属聘主计。如此,以光敝族。"女家自有位,及外舅公,以光敝族。"女家自有位,及外舅公,以为者有位,及外舅公,以为者有位,以为者有位,以为者有位,以为为者。

① 洟 (ví): 鼻液。

② 俪:成对。

③ 蜚氏:相传上古的名臣蜚廉。

④ 冠笄(ji):古代男子二十岁 行成人礼,始束发戴冠插簪,始行聘 娶之事。笄,盘头发用的簪子。

⑤ 继续:指生子传宗接代。

⑥ 主中馈, 主持家中饮食之事, 意即作妻子。

服、绸缎、羊鹅诸物,名曰过 礼,女家款待如仪。男家赠银 于妇家,令其跳神以志喜焉。

既定婚期,前一日,女家 赠妆 夜嫁 赀视 其家之贫富,新 婿乘骑往谢。五鼓, 鼓乐聚妇 至男家,竟夜笙歌不绝,谓之 响房。新妇既至,新婿用弓矢 对舆射之。新妇怀抱宝瓶入,坐 向吉方。及吉时,用宗老吉服 致祭庭中, 奠羊、酒诸物。宗 老以刀割肉,致吉词焉。礼毕, 新婿新妇登庆行合卺礼①,男 女争坐被上,以为吉兆,因交 嫌焉。次早五鼓兴,始拜天地、 神象、宗词, 翁姑坐而受礼如 仪②。其宗族尊卑以次拜谒。三 日或五日妇归宁父母, 婿随至 女家, 宴享如仪。满月期, 妇 复归宿女家,数日始返,然后 婚礼毕焉。

清昭梿《啸亭杂录》卷9

指 婚

近支王、贝载、贝子公及 外戚之子女既及岁者,开具姓 氏年令进呈,即由太后指配与 满洲、蒙古、汉军之贵族联姻。 指定后,明发懿旨,以某女婚 某王,或某,名曰指婚,满语 又谓之拴婚。

> 清徐珂《清稗类秒》1984 年中华书局版

满蒙汉八旗婚嫁

八旗婚嫁之制,纳采、问 名诸事悉同汉人,数尚双,吉 期用两日。先数日,送奁具至 男家③,置于桌抬之,以多为 荣。及迎亲,则男家择年长全 福之妇至女宅,代新妇上妆,曰

① 合卺 (jǐn): 成婚。

② 翁姑:公婆。

③ 奁 (lián): 嫁妆。

娶亲太太。其送亲也,京择年 长全福之妇至男宅,扶持新妇, 曰送亲太太。皆乘花舆,故花 舆必备三乘。新妇登舆,不衣 礼服,而其衣以布,不梳两把 头而聚发成髻,盖以红巾。其 内衣,虽夏日亦装棉,若在三 伏期内,亦夹而不单,然肩膝 等处亦必略置棉花。

之低槅,愈低,则得子愈早。翌晨,新妇乃偕新郎行庙见礼。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

黑龙江婚嫁

黑龙江居民之结婚也,婚期前一日,女家送奁具,正日进门,第二日下地,第三日回门。富户之奁物为鞋四十支②,衣三十袭③,包金首饰两事④。男家则先备红袄裤各一,被褥各二,及箱柜、梳匣,送往女家,俟女家送奁至男家时,携公金、手巾、胰子等物。

婚日,富女乘花轿,贫女 乘喜轿,导以灯龙,喇叭各二。

① 阖 (hé): 关闭。

② 奁 (lián);嫁妆。

③ 袭:衣物的全套。

④ 事:器物的件数单位。

男家迎者曰娶亲奶奶,女家迎者曰送亲奶奶。女家赠点心与婿,谓之观茶,设席宴新郎新妇,谓之观席。男家会新亲,请其坐第一席。薄暮,新郎新妇登炕坐帐,食长寿面、开脸。明日,下地,行礼,序长幼。又明日,新郎新妇皆至女家,曰双回门,抱保平符,符里五谷、银戒指、天平等物,筵宴。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

宁古塔婚嫁

宁古塔即宁安县,其居民 之婚礼,无柬贴,无鼓乐,无 男女宾相。文定时,父率子从 媒介人往妇家谒其父母。明日, 女之父母亦从媒介人答谒。行 聘曰下茶,羊酒之外,有高桌, 铺红毡,以盘置茶果、绸缎、布 疋陈其上,多者至数十桌。嫁 时, 奁具如镜台箱箧被褥之类 亦置于高桌①,二人扛之。新妇 乘车,必悬红绿绸于上。入门, 拜翁姑,夫妇不交拜。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

山西婚嫁

山西某县,凡嫁女者,喜 舆既出门,设几于堂,女之母 辄服大红衣而坐其上。旁一人, 持饴糖与食,且问之曰:"甜 否?"必大声应之曰:"甜!"意 谓若是,则女必为翁姑所爱宠 也。无母,则父为之;无父,则 叔伯父母为之;无伯叔父母,则 疏属或戚串为之。不行此礼,则 视为不祥。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

① 篾(qiè):箱子一类的东西。

粤中婚嫁

粤中婚事所用之迎亲彩 與,有金翠辉煌者,有红缎平 金者,以金亭翠亭陈设礼物,至 期仪仗之鲜明,灯彩之富丽,诚 各省所不及也。

所谓麻蛋者是也②。

然男家以贪慕女家富贵而 结婚者,不问如何,亦必送烧 猪。

新妇入门,直入洞房,新郎妇子东而寝,室门族,新四人门,直入洞房,至门寝,室门,新妇子东而寝,新郎之父母宗,至宫,所受母宗,至宫,新郎手捧朱盘,盘置,新郎手捧朱盘,盘置,新郎手捧朱盘,如者见,为者也。在门外者见,以为事也。为事也。

新郎既捧喜帕而出,女家 之與从已在男家门中立俟,新 郎高捧朱盘,登舆端坐,直至

① 恒恒惴惴(héngzhuì):指心中长久的恐惧害怕。

慶 (yìng): 致送、相送。

③ 辟(pì): 开。

女家。女家闻新郎至,外姑外 舅迎于门,外舅揖新郎,新郎 傲不为礼,直捧喜帕至外姑卧 室,置于外姑之床,然后修谒 见外舅外姑之礼,盛款而还。如 新妇不贞,则即以女家来舆迫 令新妇乘大归,即须涉讼公庭, 追索聘礼焉。故新郎新妇之交 拜,必须俟至吉期也。

新妇行礼后,戚友皆得请见,新妇盛妆而出,不着裙,后随一二佣媪,手持巨盘,盘盛 茶杯无数,注茶满中。新妇鬼 不无数,注茶满中。新 五型 不 光以两手一拱至地, 若 就 不 光以两手一拱之后,即 配 然 之 , 不 有 親 仪 ② , 或 衣 料 、 中 帕 、 不 就 以 判 厚 薄 。 其 最 丰 者 ,则 以 金 玉 珠 饰 , 然 绝 无 仅 有 也 。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

哈萨克婚嫁

哈萨克人婚嫁,唯同乳者不相配,配者,不问门户年岁,视聘资多寡,富人往往致马千蹄,牛千足,驼百峰,银二三千两。媒妁入女家,议定财聘,借其父若母或其昆弟为踏水之礼。过此,则女家时往索银畜,交逾年,婿得朝夕入女家,同寝餐,为夫妇,唯交不盈数,则终身不得迎娶。

亲迎日,媒携新婿纳彩帛, 次第进见女父母伯叔兄弟,握 手鞠躬为礼。其见外姑,则别 以良马奉之,酬乳哺之恩也。女 子将出门,辞父母,握手接唇, 以至亲一人抱上马,红巾帱面 首^③,并骑以行。至门,扶入毡

① 翩 (piān): 指轻快的脚步。

② 觌 (dí):相见。

③ 帱 (dào): 覆盖。

房,莫洛大高捧洁水一盂,口喃喃诵经,饮新郎新妇,并普饮同座者。夜则男子杂踏,调 笑吹弹,唱歌跳舞为欢乐,尽 兴,乃各散去。

次日, 嫂氏为妇改装, 合 梳十数小辫为两大辫,稍结红 绳,长垂齐足跗①,以彩巾帕首 拖背后,服黑色袷袢②,系红 裙。嫂扶以见姑,新妇握生牛 油掷炉中,光焰满室,以为吉 祥,鞠躬就座。姑置木盘,堆 积肉食,嫂氏操刀代割以奉姑, 复遍进座客,环而食之。受姑 训辞,俾躬亲洒扫诸事。此后 入姑室,揭私帘问安、入门依 左立问安, 至火炉侧问安, 出 门,则以红巾幂面而去③。其俗 以翁媳不见相为礼,遇则背立, 帕掩其面,贫者亦二三年后始 得相见。男子娶妇不许过四人, 嫡妻执家政,诸妾同操作而已。 夫妻反目愿离异者,则延头人

戚党论是非曲直,其夫指应出条事,赔嫁资,遗之去。其妻请离异者,则一切器物盖概不得取。众反复谕之,不听,乃立离书,摹手足,头人用戳印为据,谓之羊土耳,儿女均归其夫,妇不问也。夫死,妇不得嫁异族,其夫之兄弟娶之。不愿再醮者④,亦弗强也。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

革八族陋俗

八旗旧俗,多以仆妾殉葬, 朱御史小晋始建议禁止,得旨 允行。朱历官至户部侍郎。

清王土祯(池北偶谈)卷1

① 跗 (fū): 脚背。

② 袷袢(qiépàn):维吾尔及哈萨克等民族穿的一种上衣。

③ 幂 (mì): 滅盖。

④ 醮(jiào): 古代婚娶时用酒祭神的礼,此处指再嫁。

蕃俗天葬火葬

清姚莹《康辅纪行》卷2

纸 钱

纸钱之名,始见于《新唐 书•王屿传》。盖汉以来,葬者 皆有瘗钱②,后里俗稍以纸钱为鬼事。开元二十六年,屿为司祭使,始用之以禳祓祭祀③,然古人有用有不用者。范传正谓颜鲁公、张司业家祭不用纸钱。宋钱若水不烧楮镪④,邵康节祭祀必用纸钱。有明以来,又易纸锭,大小元宝,黄白参半,与纸钱并用,近人又作纸洋钱,乡城俱有之,真可笑也。

清钱泳《履园丛话》卷3

潮洲跳神仪

明堂之制,余已载诸前卷中。凡八旗长白旧族跳神之仪, 今书录之,以为文献之征。*宗

① **茑** (yuān): **鸷**鸟,俗称鹞 鹰、老鹰。

② 蹇 (yì) 钱: 殉葬的钱币。

③ 禳祓:禳,祭名,去邪除恶之祭;祓,古代除灾祈福的仪式。

④ 楮镊:楮,楮钱,即纸钱; 镊,钱贯。

室、王、公家每祀神,一月前, 于神房敬造旨酒,用黍米糟麹 如江南造酒式。前三日,每日 朝暮献牲各二,名曰乌云。前 一日, 敬制糕饵, 用黄黍米以 椎击碎, 然后蒸馈, 名曰打糕。 每神前各胃九盘,以为敬献。其 大祀日,五鼓献糕于明堂如仪。 俟其使归,主人吉服向西跪,设 神幄向东,供糕酒素食,其中 设如来、观音、关圣位。巫人 (用女使。) 吉服舞刀,祝词曰 "敬献饵,以祈康年"诸词。主 人跪击神版, 诸护卫击神版及 弹弦、筝、月琴以和之, 其声 鸣可听。巫者歌毕念祝词。主 人敬聆毕,叩首,兴①。司香妇 敬请如来、观音二神位出,户 牖西设龛②,南向以供奉之③。 司俎者呼"进牲", 牲人、主人 跪,家人皆跪。巫者前致词毕, 以酒浇牲耳,牲耳聥?司俎者 高声曰:"神以领牲。" 主人叩

谢。司俎者挥疮人进, 封牲耳 ⑤, 烹毕及熟荐, 选牲内 俎 之最精者以为醢⑥,供神位前。 主人再拜谒,巫人致辞。主人 叩毕, 巫以系马吉帛进, 巫者 祝如仪。主人跪领吉帛付司牧 者,叩,兴,始聚宗人分食胙 肉焉⑦。禁令肉不许出户庭中, 讳言死丧事。宾至,主人迎送 不出庭门,以示敬焉。墓时供 七仙女、长白山神及远祖、始. 祖,位西南向。以神幕隐蔽窗 牖,以志幽冥之意。其祝词,舞 刀,进牲祝词如朝仪,唯伐铜 鼓作渊渊声,祝词声调各异焉。 次早设位于庭院神竿前,位北

① 兴:起身。

② 牖 (yǒu): 窗。龛 (kān): 供奉佛象、神位的小阁子。

③ 南向:朝南方。

④ 聥 (yǔ): 张耳似有所闻。

⑤ 刲 (kuí): 割。

⑥ 醢 (hǎi): 肉酱。

⑦ 胙 (zuò): 供祭祀用的肉。

向,主人吉服如仪。用男巫致 词毕,以米洒扬, 趋退, 主人 叩拜。其牲肉皆刲为俎醢,和 稻米以进,名曰祭天还愿焉。再 明日,于神位祈福,供以饼饵, 以五色缕供神前。祝辞毕,以 缕系主人胸前,以为受福。凡 三日祭乃毕。其长白满洲旧族 近兴京域者,其祀典礼仪皆同, 但不于明堂报享焉。唯舒穆禄 氏供昊天上帝、如来、菩萨诸 象,又供貂神干神位侧。纳兰 氏则供羊、鸡、鱼、鸭诸品①, 其巫用铜铃系腰以跳舞之,以 铃坠为宜男之兆焉。有蒙古跳 神,用羊、酒,辉和跳神以一 人介骨持弓矢坐墙堵上以为 仪,盖其先世有劫祀者,故预 使人防之, 因相沿用, 以为制 云。

清昭梿《啸亭杂录》.卷9

跳神肉与听戏王大臣

① 纳兰:满族姓,又作"纳喇"、"那拉"。

② 司俎官: 主持祭礼的官。 牢: 祭礼用的牲肉。

③ 实:装满。

④ 脔(luán):将肉切成小块。

臣以次退出。是晚,各赐糕瓷 也。象声之戏,盖得啸之遗意 融爽①,各携归邸。至上元日及 万寿节②,皆召诸臣于同东园 法亦不传。 听戏, 分翼入座, 特赐盘餐看 僳。干礼毕日,各赐锦绮如意 及古玩一二器,以示宠眷焉。

清昭梿《啸亭续录》卷1

清初北京口技

都下有为象声之戏者③。 其人以尺木来。隔屏听之。— 音乍发,众响渐臻④。或为开 市,则廛主启门⑤,估人评物, 街巷谈议,牙侩喧呶®,至塘散 而息。或为行制,则弓鸣马嘶, 鸟啼兽啸,至猎罢而止。自一 声两声以及百千声, 喧豚杂 沓⑦,四座神摇。忽闻尺木拍 案, 空堂寂如、 展屏视之, 一 人一口而已。

吴南村先生尝言古法之不 传于今日者有三,"啸",其一 而极干变者。今其人已没,而

清钮琇《觚腊》卷3

粤人好歌

粤人好歌,谓之粤讴。凡 有吉庆,必唱歌以为欢乐,以 不露题中一字, 语多双关, 而 中有挂折者为善。挂折者,挂 一人名于中,字相连而意不相

① 答(zī),用干祭祀的谷举。 酏 (yí) 齊:潛类。

② 上元日:农历正月十五日。 万寿节,旧称皇帝生日。

③ 象声,口技。

④ 臻 (zhēn): 至,到达。

⑤ 廛 (chán): 集市上的店铺 主。

⑥ 牙侩(kuài):集市上的买 卖双方的介绍人。喧呶(náo):喧闹。 呶,喧闹商。

[.] ⑦ 憨 (hu), 喧嚷声, 杂沓 (tà): 杂乱。

连者也。其歌也, 辞不必全雅, 平仄不必全叶,以俚言土音衬 贴之。唱一句,或延半刻,曼。 节长声, 自迴自复, 不欲一往 而尽。辞必极其艳,情必极其 至, 使人喜悦悲酸, 而不能已 已,此其为善之大端也。故尝 有歌试以第高下①, 高者受上 赏,号歌伯。其娶妇而亲迎者, 婿必多求数人,与己年貌相若, 而才思敏给者②,使为伴郎。女 家索拦门诗歌,婿辄据笔为之, 或使伴郎代草,或文或不文,总 以信口而成、才表华美者为贵。 至女家不能酬和,女乃出阁。此 即唐人催妆之作也。先一夕,男 女家行醮③,亲友与席者,或皆 唱歌,名曰坐歌堂。酒罢,则 亲戚之尊贵者,自送新郎入房, 名曰送花, 花必以多子者, 亦 复唱歌。自后连夕,亲友来索 ▶糖梅啖食者,名曰打糖梅,皆 唱歌,歌美者,得糖梅益多矣。

讴之长调者,如唐人《连 昌宫词》、《琵琶行》等,至数 百言千言,以三弦合之,每空 中弦以起止,盖太簇调也,名 曰摸鱼歌。或妇女岁时聚记。中 使瞽师唱之,如元人弹词已其 记。某记者,皆小说也。其事 或有或无,大抵孝义、贞烈戒、 事为多,竟日始毕,可劝可戒、 令人闻而感泣。

- 其短调蹋歌者①,不用弦索,往往引物连类委曲譬喻,多如《子夜》、《竹枝》。如曰:"中间日出四边雨,记得有情人在心。"曰:"一树石榴全著雨,谁怜粒粒泪珠红。"曰:"灯心

① 第:品评。

② 敏给:同"敏捷"。

③ 醮(jiào):古代嘉礼中一种 简单仪节,用于冠礼和婚礼。

④ 蹋歌:同"踏歌"。古代群众一种歌舞形式。人们多于节日集会时在郊外、街头,成群结队,手拉手,以脚踏地,边歌边舞。

点著两头火,为娘操尽几多 心。"曰:"妹相思,不作风流 见风吹花上枝?"《蜘蛛曲》曰: "天旱蜘蛛结夜网,想晴只在暗 中丝。"又曰:"蜘蛛结网三江 口,水推不断是真丝。"又曰: "妹相思,蜘蛛结网恨无丝。花 不年年在树上,娘不年年作女 儿。"《竹叶歌》曰:"竹叶落, 竹叶飞,无望翻头再上枝。担 伞出门人叫嫂, 无望翻头做女 时。"《素馨曲》曰:"素罄棚下 梳横髻,只为贪花不上头。十 月大禾未入米, 问娘花浪几时 收?"凡村落人奴之女,嫁日不 敢乘车,女子率自持一伞以自 蔽。既嫁,人率称之为嫂,此 言女一嫁不能复为处子也。梳 横髻者,未笄也。官笄不笄,是 犹不肯在花棚上也。稻十月熟 者名大禾, 岁晏而米不入, 花 浪不收,是过时而无实也。此

剌淫女也。有曰:"大姐姐,分 明大姐大三年。担凳井头共姐 坐,分明大姐坐头边。"言女嫁 失时也, 妹自愧先其姊也。有 曰:"官人骑马至林池,斩竿筋 竹识筲箕①。稍箕载绿豆,绿豆 **惯相思。相思有翼飞开去,只** 剩空笼挂树枝。"刺负恩也。有 曰:"一更鸡啼鸡拍翼,二更鸡 啼鸡拍胸,三更鸡啼郎去广,鸡 冠染得泪花红。"有曰:"岁晚 天寒郎不回,厨中烟冷雪成堆。 竹稿烧火长长炭, 炭到天明半 作灰。"有曰:"柚子批皮瓤有 心,小时则剧到如今。头发条 条梳到尾,鸳鸯怎得不相寻?" 有曰:"大头竹笱作三桠,敢好 后生无置家。敢好早禾无入米, 敢好攀枝无晾花。"敢好者,言

① 筲(shào)箕: 今称淘米器。 筲, 古代盛饭的竹器, 容一斗二升, 一说容五升。

如此好也。其蛋家女,荡髻如 吴下唱杨花者,曰绾髻。有谣 曰:"清河绾髻春意闹,三十不 嫁随意乐。汉行水宿寄此生,摇 橹唱歌桨过滘。"① 桨者,摇船 也,亦双关之意。滘者,觉也。 若此者不可枚举,皆以比兴为 工,辞纤艳而情深,颇有风人 之遗,而《采菜歌》尤善。

东莞岁朝贸食妪所唱歌头 曲尾者③, 曰汤水歌。寻常瞽男 女所唱, 多用某记, 其辞至数 千言,有雅有俗,有贞有淫,随 主人所命唱之,或以琵琶、纂 子为节④。儿童所唱以嬉者,曰 山歌,亦曰歌仔,多为诗余音 调,辞虽细碎,亦绝多妍丽之 句。大抵粤音柔而直,颇近吴 越,出于辱舌间,不清而浊,当 为羽音。歌则清婉浏亮, 纡徐 有情,听者亦多感动。而风俗 好歌,儿女子天机所触,虽未 尝目接诗书,亦解白口唱和,自 然合韵。说者谓粤歌始自榜人 之女⑤,其原辞不可解,以《楚

② 组 (gèng): 连贯两头的绳子。

③ 岁朝:夏历正月初一。

④ 、纂子:一种乐器。

⑤ 榜人:摇船的人。

辞》译之,如"山有木兮木有枝,心悦君兮不如",则绝类《离骚》也。粤固楚之南裔,岂屈、宋流风,多治于妇女子欤?

潮人以土音唱南北曲者, 曰潮州调。潮音似闽, 多有声 而无字,或一字演为二三字。其 歌轻婉,闽、广相半,中有无 其字而独用声口相授。曹好之 以为新调者,亦曰峚歌①。农者 每春时, 妇子以数十计, 往田 插秧,一老挝大鼓,鼓声一诵, 群歌竟作,弥日不绝,是曰秧 歌。南雄之俗,岁正月,妇女 设茶酒于月下,置以竹箕,以 青帕覆之,以一箸倒插箕上,左 右二人槌之,作书问事吉凶,又 画花样,谓之踏月姊。令未嫁 幼女,且拜且唱,箕重时,神 即来矣,谓之踏月歌。长乐妇 女,中秋夕拜月,曰椓月姑,其 歌曰月歌。蛋人亦喜唱歌,婚 夕,两舟相合,男歌胜,则牵

女衣过舟也。黎人会集,则使 歌郎开场,每唱一句,以两指 下上击鼓,听者齐鸣小锣和之。 其鼓如两节竹,而腰小,涂无 色漆,描金作杂花,以带悬系 肩上。歌郎毕唱,歌姬乃徐系 肩上。歌郎毕唱,歌姬乃徐系 肩上。歌郎毕唱,歌姬乃徐系 肩上。歌郎毕唱,歌姬乃徐系 高上。歌郎毕唱,歌姬乃徐抵 雪,击鼓亦如歌郎,其歌大抵 言男女之情,以乐神也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局

一钱致富

钱塘金镕,贫乏无以为家, 其父使入米市习贾。一夕收帐 回,适过饭店,见主人手拉流 丐不放,相持良久,排解无人。 金诘其故,据云会钞适少一文 钱,实因囊底已空,非故意负

① 峚歌:即畬歌。

欠也。金曰:"是区区者何必计 较耶。"即囊中取出一针代偿, 始免争攘。 丐深感其情, 尾金 至僻处,问其姓氏里居。吐实 以告,乃拱手谢曰:"咱系河南 人,家有万金,因被数千饥民 日坐家中索食,势不能尽济,因 以仓禀空虚相告,渠遂为咱家 所给①,然不容咱一门坐食,迫 而致流转江湖, 勉作吴市吹萧 之客②, 所碍迹者, 长女同行。 咱不妨效蒙袂辑履者流, 其如 女儿之弓鞋软步,踯躅不前何? 更难者,每宿古庙庑下,咱夫 妇二人,夹卫一女同睡,束缚 情形,诸多不便。比晨钟唤醒, 向晓提筠篮而迎残月, 临风拍 檀板而唱阳春。甚至青衿子弟, 目送蛾眉, 竟如蜂蝶恋香, 往 来逐队。街谈议,喧传红袖作 歌舞人也。咱何忍以荳蔻含苞 之处子,倩他学飞絮狂杰耶?今 者携筇时杖头话罄③,蒙君代

① 渠:他;绐:欺哄。

② 吴市吹萧之客:春秋时,伍 子胥曾于吴市吹萧乞食,后世遂以 此代指行乞。

③ 杖头:杖头钱,即饮酒之钱。

④ 孔方兄:俗称钱为孔方兄。

⑤ 青蚨:钱。

⑥ 红鸾:星相家言,主喜事之星。

婚,始愿遂矣!"言毕即去。

厚门第,今而后始安心为妇矣。 虽异乡不啻同堂, 但劝君弗依 人为活,须自谋生涯,方是上 策。夫云:"奈无锱铢何?"女 即褪藕覆,解凤头鞋鸦头襪,出 示缠臂金一只,并探抹胸带结 上真珠一串, 曰:"以此易银, 贷殖有资矣。"夫自得资斧后, 贸易数年, 竟大富, 于是挈眷 往河南谒岳。见雕墙峻宇,华 人,何以棒子称? 吉林产 丽非凡。外父母欣然延入,一: 望丰采,脱尽凡雪穷途之概矣。 为棒子。又高丽称穷贱者为棒 时以唱戏设箍相款, 盘桓匝月 辞归。

盖金镕之富,总由得金珠 所致。如此阿娇, 虽量明珠以 换, 铸金屋以藏, 可也。回思 一钱之惠,虽其细已甚,然刘 宠选一钱而著清廉, 阮孚留一 钱而免羞涩,隋主命盗一钱以

上皆弃市, 郝子投一钱于井而 女来谕月,谓金夫云:"瞬 饮水。即说部如谐铎,亦有因 息三旬, 奴察君家作为, 真忠 一钱而落职者。是金郎之以一 钱发轫也,挥尘清谭,不觉齿 颊流芳矣。

> 挥尘黄金不计年,何曾博 得美人怜。那知绝代如花貌,史 换看囊一个钱。

> > 清许秋垞《闻见异辞》

吉林穷棒子说

参, 土人称参为棒棰, 称侧夫 子。棒子而穷, 故称之云尔。

参,珍药也。佳者数百 换①,至下以数十换。每岁须蚀 夫数万人,以故直隶、河南、山 东、山西,以至大江南北无业 丁夫,多袱被至此邦,供刨参

① 数百:指数百两白银。

之役,至死不返。有徒手起家数十万者;有终身温饱,积余赀①,作经纪者;有仅足供一身衣食,年复一年,自壮而老者;其最下,则死于虎狼者有之,死于岚瘴者有之②,死于道路者又有之。其幸而不死于虎狼、岚瘴、道路,则流为饿饿莩③。此穷棒子之所以多也。

穷人栖止。午间天暖,则赴街市行乞。又有官设粥厂。是岁,死者仅百十人,全活者六七百人。次年,则将军转饬同知⑤,晓谕各铺商摊捐,得钱七百余千,亦照比例行。是年天气大暖,米粮丰稔⑥,死者益寥寥矣。

余此举也,非有释氏阴德 冥福之见者存^⑦,亦不敢有儒 氏民胞物与之见者存,不过见 孺了将入井则垂涕救之,发于 情之不获已云尔。

清铁保载《虞初支志》卷2

① 赀 (zī): 资。

② 岚瘴:山中瘟疫。

③ 饿莩 (piǎo), 饿死的人。

④ 干:一干即一贯钱,古以一 干铜钱串在一起称为一贯。

⑤ 饬 (chì); 令。

⑥ 丰稔 (rěn): 丰收。

⑦ 释氏:指佛教。

十二属

十二辰各有所属,其说始于《论衡》,《物势篇》言其十一,所缺唯龙,而《言毒篇》有"辰为龙"、"巳为蛇"二语,合之今说,已无参差,而统谓之曰禽。

申、戌俱阳,故取相属之奇数 以为名,牛、羊、鸡、猪皆四 爪,兔两爪,蛇两舌也。朱子 鸡,歇牙离雉,艮狗兑羊③, 、歇牙离雉,艮狗兑羊③,, 取象自有来历,非假譬之, 十二属颇与八卦取象相类,得甚 无来历乎?翟晴江曰,观苍颉 造字,亥与脯共一笔小殊, 足字直象蛇形,则其来历 矣④。

清梁章钜(浪迹续谈)卷7

养瘦马

金陵匪徒每于四方贩卖幼女,选俊秀者,调理其肌肤,修

① 阎浮提: 佛家语, 梵语音译, 佛典说须弥山四方鹹海中, 有四大洲, 此为四洲之一, 即献瞻部洲。

② 师子,即狮子。

③ 乾、坤、震、巽、坎、离、艮、兑:八卦名。

④ 复 (xiòng): 久远。

饰其衣履,延师教之,凡书画、 管弦之类,无一不能。及瓜①, 则以重价售之巨室以为妾,或 竟入妓院,曰养瘦马。故遇有 贫家好子女,则百计诱之,辄 有受其诳而悔莫及者。

当陈芝楣制军銮督两江 时,有滇人徐邻哉为上元令,因 案罣误②, 亏帑项③, 忧郁以 卒。亲友奴仆皆星散,帷溃孺 人(4)、弱女, 惶惶流寓意, 为居 停所逐,乃求佣于人,作女工, 有人引入瘦马家,不知也。其 家以老妪主政,婢仆数十人,咸 尊之曰老太太。教师上余人。诸 女日皆有所业, 称妪为母, 为 祖母,为姥姥者,莫不娇容丽 质,举止安娴。其家法,则三 尺之童,非奉呼唤不入中门,规 矩井然,宛若大家。所雇徐孺 人,教诸女刺绣耳。妪见其所 携之女,年十三四,秀外慧中, 甚爱之,易女以时服,令偕诸

女入塾读书。暇时,调琴作画, 以及吹弹歌舞之事,女与女伴 逞能竞敏,亦精绝无伦。

方孺人初至日,问妪门第,则以丈夫、子皆外出服官,仅留诸女在家作伴为答,孺人信之,在再三年,女及笄,嘱妪为之择婿,欣然从之。未几,报某公子欲相女,先命诸女次第出,皆不中选,遂华装徐女欲出,孺人止之曰:"此非大家所为。"妪曰:"金陵风俗皆如是,不能违也。"不得已而去。

清徐珂《清稗类钞》中华节 局 1986 年版

① 及瓜:到长大成人时。

② 置 (guà) 误,牵连。

③ 帑(tǎng):国库所藏库金。

④ 孺人:指妻子。

⑤ 惸(qióng)惸:忧思的样子。

善扑营

定制,选八旗勇士之精练者,为角牴之戏①、名善扑营,凡大燕享皆呈其伎。或与外藩部集者争较优劣,胜者赐茶增以旌之②。纯皇最喜其伎,其中最著名者为大五格、海秀,皆上所能呼名氏。有自士卒拔至大员者,盖以其勇挚有素也。和相当轴时,令巡捕营将士亦选是伎。其后文远皋宁任金吾时,以其贱卒不宜近上前,因奏罢之,人称其识大体云。

清昭梿《啸亭续录》卷1

科场舞弊

咸丰戊午科顺天乡试大 狱,伏法者正考官大学士柏葰, 同考溥安,士子平齿等,又场 外传递之程某;而遗戍革职者

① 角牴 (dǐ): 相互角力的一种技艺。

② 旌:表扬。

③ 参:弹劾。

④ 芥蒂: 梗塞的东西, 比喻心 里的嫌隙或不快。

⑤ 昌言:直言无隐。

⑥ 摭 (zhí): 拾取。

科场严肃者士年,已未会试①, 奉特旨加倍严搜,片纸只字皆 不敢挟入。光稷甫侍御即此科 中式者,为予言。至同治改元, 慈禧秉政,博宽大之名,凡派 搜检之王大臣请训时,必谕曰: "勤慎当差,莫要多事。"即隐 示以勿搜也。而士子之怀挟,直 可设一绝大书肆矣。至同治午 科, 江宁有刘汝霖者, 时文高 手也, 为人代作而中。嗣是每 科富贵子弟皆刘之生计矣。刘 成进士始已。继起者为陈光字、 为周钺,皆江宁枪手之卓卓者, 所代中不知凡几,陈入翰林后, 竟因此永不准考差,周后亦分 民河南知府。继陈周而起者无 数矣, 直至停科举之日止。盖 江南一闱②,行贿干考官者,尚 无其人; 唯代作者, 实繁有徒。 北闱自光绪改元后,此风亦盛, 初犹乡试为之③,继乃会试亦 公然为之。戊戌会试, 有宝应

刘某者,以一人而中三进士,且得一会元④。执政知之、廷试时会元与刘皆抑至三甲,会元用中书,刘用主事。二人书法皆佳,皆可得翰林者也。当道不敢兴大狱,聊示薄惩而已。至湖南主考杨泰亨,陕西主考周锡恩,浙江主考费念慈,大张旗鼓,出卖举人,更卑卑不足道矣。此科场气运之所以终,而国之所以亡也。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷下

① 会试:明清两代每三年一次在京城举行的考试,各省的举人皆可应考。

② 闱: 试院。

③ 乡试:明清两代每三年一次在各省省城(包括京城)举行的考试。凡本省生员与监生、荫生、官生、贡生,经科考、录科、录遗考试合格者,均可应考。考中的称为举人。

④ 会元:举人参加在京城举 行的会试,考中第一名的称会元。

考职之大狱

凡旅京应试士子,工于楷 法者,每逢誊录供事等试,必 为人代考,或十金,或百金,视 其人之名望分贱贵。寒士恃此 为旅费,以免借贷,此风由来 久矣。在上者亦明知之,但不 能说破耳,。

所得外, 尚揭倩二百金也。当 兴高彩烈时,谓同辈曰:"诸公 仅能包取耳,若我则包第一,即 不爽,诸公视我远矣。"言罢举 觞大笑。马设席遍聚宝堂之正 居三进,其偏院不与焉。有御 史丁振铎者,在偏院请客,话 逢此会,亦窃窥之,闻马语,询 于人,用知其财之所由来。次 日遂专摺奏参,奉旨革拿,马 已闻风逃矣。盖此等考试,皆 习焉不察,以为无伤大雅。逮 一揭参,即照科场舞弊罪也。于 是出结之京官,考取之人,皆 革职遗戍。马星夜返萧山,其 居与典史署紧邻。典史某干黄 昏时闻马与母妻语, 亟白干今, 请速捕钦犯。令曰:"尔侦之确 耶?"典史曰:"确闻其声也。" 令曰:"尔姑在此晚饭,饭毕掩 捕,不虑其逃也。"随命一民腹 以百元赠马, 命速逃东洋, 盖 马为令县所考取案首,得意门

生也。晚饭罢,令乃传捕役兵 壮等偕典史至马家,已夜半矣。 围其宅而搜之,无有也,乃大 怪典史妄言而罢。

马故贫士,幼失怙,母守 节抚孤,得以成立。年十九中 乡举,娶妇。至逃亡时,仅二 十一,举业甚工,尤精摺卷,可 望鼎甲者也。人莫不惜之。先 是壬午之冬,有学正学录之试, 陈冕时尚未中进士,为人代考 第一,莸三百金,以二百金葬 其蒙师,以百金助其友毕姻,同 辈皆重之。岂若马以之定花榜 哉!宜乎其莸遗也,陈于癸未 大魁天下。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

军机纳贿

清制,京官之权重于外吏, 而军机大臣以近水楼台,权势 尤薰灼。外省督抚司道,年终例馈炭敬①,以京官职分之大小,分炭敬之厚薄焉。

光绪朝有某军机者,耄而贪②,暮夜苞苴③,多多益善。 千万黄标④,百万紫标,累累不动尊⑤,大半皆外省所密室中, 故也。一日退值后,入密室中, 检点黄白物,充盈箱箧,中, 检点黄白物,充盈箱箧,则去之。然细查之下,竟少怪, 对数约千两,心甚诧怪, 对数约千两,心甚诧怪, 以笃最亲呼唤不得入,忽失去战, 非秦呼唤不得入,忽失去战?, 又虑风声外泄,不免有玷声名,

① 炭敬:旧时外官对京官冬季馈送的银两,称为炭敬。

② **耄** (mào): 年老。

③ 苞苴(jū):馈赠的礼物。此作动词用。

④ 黄标:用黄榜标识。

⑤ 尊. 酒器。

只得忍气吞声,暂缓发觉;然 扪心隐痛,固刻刻难忘也。逾 数月,午睡初醒,群仆咸在室 外,惟此最诚笃最亲信之老仆 肃侍左右,因呼令取茗饮解渴。 老仆躬身奉苕具进, 讵趋走之 际①,忽有一物坠于地,视之, 则锁钥也。急取而试藏金之箧, 牝牡若符合②,不觉勃然大怒, 信手取案头翡翠鼻烟壶怒拍 之,应手碎若齑粉③。老仆并不 露惊慌态,但曰:"此烟壶记得 去年某大人从两江任上所孝 敬,据闻价值二千余金,老奴 殊代为惋惜。"军机益怒不可 遏,拟呼他仆缚送有司署惩办。 老仆急摇手止之,谓:"主人且 无怒。此项锁匙,却是老怒所 配。但主人的银子,从何处得 来,须瞒不过老奴。老奴伺候 多年,偶然取用些些,也无其 稀罕。主人如必欲送老奴到审 判厅**,老奴**须一一实供,不能

为主人隐讳。再自三思,勿卤 莽贻悔!"军机知一经宣布,关 碍甚多,乃强自按捺,叱令速 退。老仆微笑,拱手称谢,扬 长出门自去。

> 《清朝野史大观》第3册卷 8上海书店1981年版

巡抚裁缝并坐见客

雍正时,陕西巡抚西琳每接见僚属,有二裁缝并坐,不但司道恭揖,三裁缝稳坐不少动,即府厅州县下长跽白事④,裁缝亦坐如故。凡地方机密要事,一一听闻。外间招摇,到处通贿,大小官员莫不骇愕,然无如之何也。其不肖者,且与

① 讵 (jù): 岂料。

② 牝(pìn): 锁孔。牡: 钥匙。

③ 齑 (ji) 粉:细粉。

④ 长跽:直身而跪,以示庄 重。

之莫逆,通关节,委差买缺,应 如响焉。陕西粮道杜滨奏稿,载 此事甚详。

> 侯官古灵后人薑斋《清外 史》

吏部索贿

文襄王福康安平西藏还, 以奏销属部吏,吏索万金,福 怒曰:"汝敢索我赌耶?"吏曰: "非敢索赌,为中堂计耳。中堂 大功告成,圣衷悦豫,奏章速 上,立邀谕旨。部书才十数人, 帐牍云旗①,非二年不办,彼时 交部核议,则事未可知矣,诚 不如速上。欲速上,必多佣写人,需款必甚巨,职 是之故,惟中堂图之。"福立予 万金,越旬日②,秦闻依议。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局1986年版

胥役贪索

崇文门胥役之于过客,遇 有食物,群攫食之。道光时,有 何某者,嗜鼻烟,每行,必携 精美古壶十数具,皆贮佳品。一

① 뛝 (rǒng): 不肖。

② 旬日:十天。

③ 権 (què) 税:收税。

④ 劾 (hé): 揭发罪状。

左文襄以大拜入觐,入都,进崇文门,行李甚伙。门者留难,索巨财,始放人。时崇文门监督为某邸,翌晨,文襄入觐,至朝房,见某邸来,将诘之。某邸遽向文襄拱手曰:"公昨入城,何必赏若辈以多金!"再三称谢。文襄不及措词,唯唯而已。

清徐珂《清稗类钞》中华书

局 1986 年版

皖抚司阍索门包

某为皖臬时②,以新莅任, 谒中丞,至官厅,阍人索门包 费③,问需若干,答言一百。某 因命仆至怀宁县令处,借银一 百圆。怀宁县亲送银至官厅,某 谢之曰:"此小事耳,何劳亲 至!"因与阍人。阍人曰:"一 百者,非一百圆之谓,乃一百 两之谓也。"某因以还怀宁令, 曰:"请更借银一百两,慎勿亲 来,令仆携来可矣。"怀宁令还, 如命,令仆人送银一百两至,复 与阍人。阍人曰:"尚有小门包 之例。"某曰:"当需若干?"答 曰:"十分之一。"因大声斥之, 责其需索无已。旁有阍人为之

① 瘥 (chài):病愈。

② 臬 (niè): 指按察使。

③ 阍 (hūn) 人: 守门人。

转园曰:"请大人勿怒,此人亲 至不解事,手版已投矣。"少顷, 中丞传见,送茶就坐,某即作 章程,并须体恤属员而后可。本 司旅费艰窘, 更无余资能充门 包。乃阍人初索一百,乃向怀 宁县借银一百圆,至则又索一 百两,及复借一百两至,则又 索小门包,似此种种刁难,将 何以堪! 本司自请晨至是,已 十余小时,上下方砖,实已数 百次矣。待本司如此,则其需 索于府州县佐贰者, 必更十倍 于此可想见也。若不明定章程, 恐大人声名为若辈所坏矣。"中 丞谢过曰:"请无怒,当惩之。" 明日答谒,并袖还其门过一百 两。故事,上宪答谒属员,必 挡驾不敢当。至是,某意请见, 受其还银,中丞大惭。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

圖人受门包

门包之陋规, 与二百六十 色而言曰:"大人门包,请明定 八年之国祚相始终①,而实肇 于吴三桂之出关乞师, 欲求见 摄政王多尔兖而不可得, 乃以 重资赂其左右,始杨洪胜等谋 变,为武昌府某所诇知②,谒鄂 督瑞莘儒制军澂,将密告之。时 值深夜,阍人索特别门包③,某 谓此何时,此何事,尚可循罍 例乎④? 阍人不得已, 始通报。 事为瑞所闻,大斥之。及杨等 破获,阍人犹向索赏犒。或谓 本朝之得国以门包,其失国亦 以门包,可谓奇矣。

> 乾隆时,曾有谕旨禁革门 包陋规。辛丑又谕云:"各省督 抚,何得任听家人向属员恣索

① 国祚 (zuò): 国统。

② 诇 (xiòng): 侦察, 刺探。

⁽³⁾ 阍(hūn)人:守门人。

曩 (nǎng): 从前。

门包?且督抚原系封锁衙门,一 应亲族奴仆, 俱例禁出入, 是 以设有中军及巡捕等官及供稽 察传禀。今伊等仍今家人传事, 以致积收门包,盈千累万,所 谓封锁者安在?若不明禁革,流 弊恐无底止。即奏事处,向有 收受督抚随封银两, 此系旧时 规例,相沿至今。但各督抚俱 为朕所管教,若不一体裁减,伊 等转有所藉口,嗣后奏事处随 封银两,俱照向例裁减一半,即 向得双分者,亦只许得半分。督 抚至道府,概不许收受属员门 包,各督抚不许另设立管门家 人。"

凡致送门包于阍人,其缄 封之红签,辄书"门敬"二字, 或曰:"门礼"。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

慈禧侈纵

① 绳尺: 法度。

② **偭越:超规越矩,即违背正** 常的法则。

③ 媒孽:构陷诬害,酿成其罪。孽,通"麋"。

无多寡皆册报。旧例,凡年终 户部册报,仅各项正款。他如 历年查抄之款、罚款、变价之 款, 皆不呈报。一以恐正款有 亏,以此弥缝,二堂上及库官, 亦于此有小沾润。阎掌户部,此 等杂款,多报出七百余万。慈 禧大喜,遂有兴复圆明园之意。 又有人奏言修圆园须三千余 万,不如万寿山,地大而风景 胜圆明,估计千万足矣,乃定 议修颐和园。设海军衙门,以 每年提出之海军经费二百万 两,为修园费。又开海军报效 捐,实银七千两,作为一万,以 知县即选,又得数百万,亦归 入修园费。不三年,园成,慈 禧率帝后宫眷等居之。自移园 后,每日园用万二金也。园中 设电灯厂、小铁道、小汽船,每 一处皆有总办、帮办、委员等 数十人,满员为多数。甲午之一 败,李文忠常恨恨曰:"使海军

经费按年如数发给,不过十年, 北洋海军船炮甲地球矣, 何致 大败!此次之败,我不任咎也。" 诚然, 忆光绪二年, 予留京应 试时,与友人游三海者二次。三 海以南海为最, 遍海皆荷花, 海 中有殿曰"瀛台",旁有仪鸾殿。 予初游时,见仪鸾左偏,有人 借地宴会, 盘辫解衣, 高呼拇 战,殿门廊下,即砌行灶为庖 厨。予与诸友见之,不禁大笑, 此亦禁地中亘古未见者也。瀛 台四围皆水,一九曲板桥通之, 壁上贴落皆清初三王真迹,又 有成亲王计楷《赤壁赋》一大 幅。房因曲折数十间,颇精雅, 即戊戌变政后幽德宗之处也。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

慈禧滥赏

清例:内外臣僚,除内廷

贡奉如上、南两书房及内务府 外,非官至二品不得赐福字:非 年至五十,不得赐寿字。仪征 阮文达归乡后,名其居曰"福 寿庭",志遭遇之降也。乃慈禧 不然,慈禧好观剧,嫌南苑伶 工无歌喉, 南苑戏班, 皆太监 班,如谭鑫培、孙菊仙、汪桂 芬、杨小楼等, 先后皆入宫演 剧。一日演毕, 兹德召杨携女 入见,指案上,所陈猪羊及一切 博饦之属①, 谓之曰:"皆以赐 汝。"杨跪地稽颡②, 曰:"奴才 不敢领。"问何故,杨曰:"此 等物,已蒙赏费不少,家中无 处存放, 求老佛爷赏几人字 罢。"慈禧曰:"尔欲何字? 联 耶、扇耶?"杨曰:"求赏福、寿 字数幅,即感恩不尽。"言罢复 稽颡不已。慈禧额之, 立命以 纸墨进,书大福字、大寿字数 方以赐之,并前所指案上各物

并赐之,且云:"此赏汝小孩可也。"杨乃率女谢恩出。鸣呼!一优伶耳,得臣僚所不易得之物,复称家中无处存放,意若藐然,使臣下言此,即以大不敬罪之矣。且率小儿女以觐九重,即至亲至近大臣,亦未易遇此,此等异数,不施之于明人,宜乎身死而国亦随之矣。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

/ 满员贪鄙

穆克登布者,字少若,荆 州驻防满州旗人,前江宁将军 魁玉之第七子。魁玉随征粤寇

① 博饦:面食品,即汤饼。

② 稽颡:双腿下跪,以头触地。

有功, 荐至专阃①, 死谥果肃, 建专祠干镇江,富为荆旗冠。湖 北乡试驻防中额二, 什之八皆 贿得, 穆亦之一也。 主姿俊美, 长身玉立, 见者莫不以为善气 迎人,和谒可亲,不知其阴险 忌刻也。以久经阅历之欧阳霜, 且堕其术中, 况其它哉! 初以 道员至江南,刘忠诚蔑视之。穆 遂与布政瑞璋善, 瑞贪墨最 著②,为穆道地无效③。欧之 名,曾文襄震之,刘忠诚亦器 之。穆遂以娟瑞者媚欧、果一 言重于九鼎。欧任善后事,不 一年,调管厘政④。欧家扬州, 母年九十余,欧性孝、不欲久 亏温情,乞解厘政而就扬州堤 工,堤工远逊厘政也。并举穆 可当善后事, 忠诚皆许之。未 几穆亦管厘政, 而欧已丁丙艰 回籍矣。穆初以欧荐得露头角, 既见欧所造渐不如已,又加以 严责其子,恨之,遂寝疏,然

犹未肆其倾轧之枝也。人有以 穆之词气语欧者, 辄斥之。及 服阕回江南⑤,见穆子所为加 劣,复言于穆,迫使严束之。毋 为大吏闻,穆于是大恨。同官 或有言其子恶者, 穆皆以为欧 之播扬,然其时欧固未有职司, 无所用其排挤也。会有谣传诵 州张殿撰謇将条陈穆父子恶 迹,属言官纠之。穆大惧,遂 乞退,忠诚许之。思厘政为欧 旧任, 仍委欧, 穆又以为欧之 阴谋。交替日,新旧令尹至不 相见,欧亦未之觉也。未几,刚 毅来江南, 搜刮财赋, 欲增厘 税。欧为民请命,拂刚意。穆

① 专阃:将帅在外统兵为专阃。

② 贪墨:贪财受贿。

③ 道地:代人疏通。

④ 厘政:管理收取行商货物 税之事。

⑤ 服**阕**,父母死后,服丧三年,期满除服,称服阕。阕,终了。

遂密言岁可增缗钱三十万①, 欧阳霜欲见好于民, 而不顾国 计,非忠也。刚于是罢欧而任 穆,而宿憾复矣。及刚夫,复 以民困苦状白忠诚,则以刚逼 之使然,其实万无可增之理。忠 诚本恶刚,颇然穆言,而不知 穆之密言于刚也。穆之再管厘 政也,大肆贪婪,二子尤纵恣, 奔走其门者,皆借风月为关说 **地。谭嗣**同时已知府候补,挟 贵人书求大胜关厘税,穆严词 拒之。有唐光照者,以五千金 贿穆子得之。谭一怒入都,致 蹈康梁之祸,惨矣!穆且言于 忠诚曰,"唐某以徐中堂书来, 不敢不奉教。"徐中堂,徐郙也。 穆在京师,曾执贽门下②,人皆 知之,托言于徐,使人不疑也, 其狡如此。有禄德者, 亦荆州 驻防旗人。进士也。家甚寒,以 穆故,由部曹改知县来江南。穆 委之芒稻诃、立法桥两税关,皆

江北最优之地。更番六年③,同 僚莫不羡之。禄叹曰:"我仅清 宿逋耳④,若计六年所获,当可 余十余万金,皆为邺生,蜀生 掷之花间矣。于取于携,犹之 外府, 我与穆本为亲故, 又受 其培植,何敢与较?伤哉!我 浪得康名耳。"禄未至仪徽令之 前,在江宁为人言者, 邺生文 达,蜀牛文锦,即穆之二子皖 人陈静潭孝廉,常以孽畜呼之 者也。朱宝森、张景祐, 皆昵 于孽畜, 凡孽畜治游之地, 如 镇江,如扬州,如金陵,所费 皆二人任之,任情挥霍,一掷 千金以为常。此欧阳霖所以自 恨无知人之明也。准关税关者,

① 缗钱:用绳穿而成串的钱,即贯钱。

② 执贽:古代礼制,宾主相见时要赠送礼物。

③ 更番:轮班调换。

④ 宿逋:积久的赋税。

特简内务府司县为监督:已二 百余年矣。新政行, 为外人所 诟病①,廷议改江督委员监收, 比武昌芜湖例。部议以淮扬道 淮安府按年轮直,穆夤绿总 督②,请加派一员专司之。盖言 道府皆有专责,恐不能兼顾,反 滋流弊。奉俞允,即以穆当其 任。于是者四年,皆相传莸之 十万金也。乃起巨第于金陵,购 物产土田沿江繁盛之区、其它 银行盐运皆有巨资,为江南监 司中首富矣。权徐州兵备年余, 丰砀之鸦片,亦存储数千金。革 命军起,金陵光复,穆所存鸡 片**掷道旁**无数也。岁丁酉,文 锦以捉刀捷京兆③, 纳知府发 浙江,不二年,为言官劾罢,永 不叙用。至宣统二年, 文锦又 复职请觐矣。朝廷黜陟无权,亲 贵苞苴有价④,可叹哉!穆初司 厘政时,有韩某者,庸妄人也。 管镖指事,上书言岁比不登,税

不足额。蒙允移善地,感甚,兹 上盈余千金,愿充公用云云,穆 批答嘉许之。未几,又上言千 金想蒙查收,久不见调,不知 何故云云,皆印文,非私函也。 第二次书至, 时正欧阳霖再受 任之日,霖一见大诧之,观前 书, 更怒曰: "安有苟苴横行, 居然形诸公牍者! 安有正税不 足,而有盈余者?"遂揭参革职。 穆又谓霖揭其短, 更恨之。及 霖罢,遂与霖绝。辛亥八月,革 命军起,穆长兄札拉哈哩在鄂 全家被劫,仅以身免。穆家江 宁, 亦率妻孥遁上海。城破之 日,家尽毁,第宅为虚。或云 父子皆遁日本,不知所终。

清梁溪坐观老人编述《四

① 诟病:侮辱。

② 夤绿: 攀附。

③ 捉刀:代别人作文章。

④ 苞苴:以财物行贿或指行 贿的财物。

朝野记》卷下

亲贵诱抢族姑

载澂者, 宣宗之孙, 恭王 奕䜣之子, 群呼之为澂贝勒者 也。年少纵欲,狂淫无度。一 年夏间,率其党游十岔海。海 故多荷,沿岸皆有茶座,卖莲 藕者亦沿岸布地以售。澂见隔 座有一妇甚妖冶,独坐无偶,屡 目徵,一若似曾相识而欲语者。 澂见之, 命其党购莲蓬一束赠 之,且谓之曰:"此大爷所赠, 欲与尔相会可乎?"妇曰:吾家 人杂,颇不便,请大爷择一地 可耳。""澂闻大喜,遂约至酒 楼密室相会,从此为云为雨,已 非一日。妇知为载澂、载澂不 知妇为谁也。一日载澂谓妇曰: "吾两人情好如此,不得常相厮 守, 奈何? 尔能归我否?①"妇 曰:"家有姑有夫,势必不行,

无已,惟有劫我于半途可耳。日 大爷劫一妇人,谁敢云尔者。" 澂大喜,乃置金屋,备器具,仍 约妇干十岔海茶座间, 率其党 一拥而上, 劫之去。道路沸扬, 以为澂贝勒抢夺良家妇女,不 知其有约也。妇家甚贫,翁在 日曾为浙江布政使,辛酉,杭 城再陷, 逃至普陀为僧, 而以 殉难闻,得恤如例。子即妇夫, 阑冗不能自立②,虽亦京曹官, 然终身无希望者也。逮妇被劫, 知为载澂所为,益不敢控告,因 忿而癫,终日被发袒胸,徜徉 于衢路间,口讲指画,述其苦 楚而已。有日,炳半聋与予行 西单牌楼间, 遇之, 指谓予曰: 此即载澂所劫妇之夫也。妇为 宗室女,沦支派,当为"载澂 族姑。奕䜣闻之,囚载澂于高

① 归:嫁。

② 阊冗:庸劣无能。

墙,即此事也。" 篾伦绝理, 行 知也。又按六十甲子、饰为寿 同禽兽,皇室固当如是乎?

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

颐和园演戏

颐和园之戏台,穷极奢侈, 袍笏甲骨,皆世所未有。所演 戏,率为《西游记》、《封神 传》等小说中神仙鬼怪之属,取 其茺幻不经, 无所触忌, 目可 凭空点缀,排引多人,离奇变 诡,"诚大观也。戏台广九筵,凡 三层,所演妖魅,有自上而下 者,有自下突如其来者,甚至 二厢楼亦作化人居,而跨驼舞 马,则庭中亦满焉。有时鬼神 毕集,面具千百,无一相肖。神 仙将出,先有十二三岁之道童 作队出场,继有十五六岁、十 七八岁者,队各十人,长短一 律,绝无参差,举此则其它可

星六十人,旋增至一百二十人。 又有《八仙庆贺》一剧,所扮 道童,不计其数,至唐玄奘雷 音寺取经之日,如来上殿,迦 叶、罗汉、辟支、声闻,高下 计分九层,列座几千人,而台 仍绰有余地也。

光绪某年,颐和园演剧,某 伶献《让城都》一戏,孝钦后 聆其词句,谓左右曰:"我前年 出京时,大有此光景也。"言时 不胜欷歔。

内廷或颐和园之演剧,名 优均须进内当差,若辈因自称 曰供奉。传差一次, 赏银二十 两,若谭鑫培、罗百岁等,岁 且食俸米二十石。惟内廷门禁 至严,须有腰牌,乃可出入。又 如于午前见太监,必道老爷吉 祥,午后则道老爷辛苦,亦惯 例也。

供奉诸伶入内时, 孝钦后

恒论以暇时即宜读书。某岁七夕,传戏后,孝钦制一迷语,面书四"多"字,底为两时令名,命内监出示诸伶以试之。某伶灵慧,独猜中,乃除夕七夕也。书呈,颇得厚赏。又尝出"三春三月三"五字命诸伶对,某伶对"半夏半年半",亦赏之。

光绪辛丑,孝钦后自西安 回銮,谭鑫培曾传差三日。一 日,命演《镇潭州》,小生杨再 兴,则李莲英也。又大内乐部, 凡大小太监,无不极口规摹谭 调。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

京师宴会恶习

京师为士夫渊薮①,朝士 而外,凡外官谒选及士子就学 者,于于鳞萃②,故酬应之繁冗 甲天下。嘉、道以前,风气犹

简静。征逐之繁,始自光绪初 叶。且中进士者,凡于座师、房 师及朝殿复试阅卷大臣, 例执 弟子礼, 位尊者或投三四刺始 获见,外此乡会同年及同署、同 乡皆须投谒,仆仆不得少憩,日 以为常。其以请客迟到而谩友 者,如祝云帆春熙是也。一日, 夫帆招梁敬叔恭辰、程情峰矞 采、达玉圃麟、李兰卿彦童往 其家, 陪新简金华太守杨古心 **兆璜。候至上灯时,古心犹未** 至,云帆大怒,乃先入座畅饮, 且曰:"古心必不来,即来,亦 听之。"饮至三鼓, 肴核尽矣, 而古心忽至。云帆乃侈口肆詈, 声色俱厉,仅以一羹一饭了之。 古心大惭沮而去。又一日,闻 春台激同程春楼陪一外官午

① 渊薮:此指人物聚集的地方。

② 于于鳞萃:象游鱼一样缓缓地从四面八方群集而至。

膳,至日将晡,尚未至。众不能久待,遂大恣饮啖而散。甫上灯,春台即闭门睡。须臾,外官至,阍人传命曰①:"主人明日早直,陪客皆须入城,不及待,他日另请可也。"外官亦大惭沮,噤无一词②。

清徐珂《清稗类钞》中华书 局1986年版

京师宴会八不堪

光绪季年,黄崖喻志韶太 史长霖在京师,厌酬酢之繁,有 谢宴会私议一启,略云:"供职 以来,浮沉人海,历十余年,积 八不堪,谨贡下忱,用告同志。 一,现处忧患时代,祸有眉睫, 宴会近于乐祸,宜谢者一。二, 今日财政窘困,民穷无告。近 岁百物昂贵,初来京师,四金 之馔,已足供客,今则倍之,尚 嫌菲薄。小臣一年之俸,何足

供寻常数餐之管,久必伤廉,官 谢者二。三,京员旧六部,近 添新署,共十一部,而官益多, 加以学堂林立,巡警普设,人 数倍蓰干旧③,宴会之事,弥积 弥繁。若欲处处周到, 虽日日 谒客,日日设馔,仍有不逮。且 京中恶习,已刻速到,至申不 齐,午刻速客,至暮不齐。主 人竟日衣冠,远客奔驰十里,炎 夏严冬,尤以为苦,宜谢三。四, 宴客略分数等,如贵人冶游④, 巧宦奔竞, 达士行乐, 可置勿 论。若知交祖饯⑤,朋友讲习, 谊分当然,似非得已。然近来 酒食之局,大都循例应酬,求

① **阍** (hūn) 人:守门人。

② 噤 (jìn):闭口不言,无话可说。

③ 蓰 (xǐ), 五倍。

④ 冶游: 即野游。冶, 通"野"。

⑤ 祖饯:设宴送行。

其益处,难获一二,宜谢者四。"、 其余四则,以个人之私,不录。 清徐珂《清稗类钞》中华书

局 1986 年版

满人宴会

满人有大宴会, 主家男女 必更迭起舞,大率举一袖于额, 反一袖于背, 盘旋作势, 日莽 式。中一人歌,众皆以"空 齐"二字和之,谓之曰空齐,盖 以此为寿也。每宴客,客坐南 炕,主人先送烟,次献乳茶,曰 奶子茶,次注酒于爵,承以盘。 客年长者, 主辄长跪, 以一手 进之,客受而饮,不答礼,饮 毕乃起。客年稍长,则亦跪而 饮,饮毕,客坐,主乃起。客 年若少于主,则主立而酌客,客 跪而饮,饮毕,起而坐。妇女 出酌客,亦然。唯妇女多跪而 不起,非一爵可已也。食时,不 食他物。饮已,设油布于前,曰 划单,即以防秽也。进特牲,以 刀割而食之。食已,尽赐客奴。 奴叩头,席地坐,对主食,不 避。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

蒙人宴会带福还家

年班蒙古亲王等八京,值 颁赏食物,必携之去,曰带福 还家。若无器皿,则以外褂兜 之,平金绣蟒,往往为汤汁所 沽濡,淋漓尽致,无所惜也。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

藏人宴会

藏人筵宴,男女同坐座,歌 声酬答,终日始散,散时男女 团聚,携手趺坐而歌,同出门, 歌唱于街中而散。富者月二三 次, 贫者亦必一次。

清徐珂《清稗类钞》中华书局 1986 年版

绍兴酒与女儿酒

今绍兴酒通行海内,可谓 酒之正宗。而亦有横生訾议 者①。其于绍兴酒之至佳者,实 未曾到口也。世人每笑绍兴有 三通行,皆名过其实者。如刑 名钱谷之学②,本非人人皆擅 绝枝,而竟以此横行各直省,恰 似真有秘传。州人口音实同鸡 舌③,亦意以此通行远迩④,无 一人肯习官话而不操土音者。 即酒亦不过常酒,而贩运竟遍 寰区⑤,且远达于新疆绝域。平 心而论,惟口音一层,万无可 解,刑钱亦各有师傅。至酒之 通行,则实无他酒足以相抗。盖 山阴会稽之间,水最官酒,易 地则不能为良。故他府皆有绍

兴人如法制酿,而水既不同,味即远逊⑥。即绍兴本地,佳酒亦不易得。惟所贩愈远则愈佳。盖非致佳者亦不能行远。余尝藩甘陇,抚榁林⑦,所得酒皆绝美。闻嘉峪关以外则益佳。若中土近地,则非藏畜数年者,不堪入口。

最佳者名女儿酒。相传富家养女,初弥月[®],即开酿数坛,直至此女出门,即以此酒陪嫁。则至近亦十许年。其坛

① 訾 (zǐ): 诋毁。

② 刑名钱谷之学:刑法与税收会计方面的知识。

③ 州人,指当地人。鹎(jué) 舌: 鹎,伯劳鸟;"鹎舌"是形容言语与普通话相差太大而难懂。

④ 远迩:远近。

⑤ 寰(huán)区:广大的境域。

⑥ 远逊:差得远。

⑦ 藩、抚:镇守、治理地方。甘陇:甘肃地区代称。

⑧ 弥:满。

率以彩绘,名曰"花雕"。近作 伪者多,竟有用花坛装凡酒以 欺人者。凡辨酒之法,坛以轻 为贵。盖酒愈陈则愈缩敛,甚 有缩至半坛者。从坛旁以椎敲 之,真者其声必清越,伪者其 声必不扬。甚有以小锥刺坛,剩 出好酒①,而以水灌还之者,视 其外依然花雕,而一文不值矣。

凡蓄酒之法,必择平实之地,用木板衬之。若在浮地,屡摇之,则逾月即坏。又忌居湿,地,久则酒味易变。凡煮酒之法,必用热水温之。贮酒以银瓶为上,瓷瓶次之,钖瓶为下。凡酒以初温为美,重温则味减。若急切供客,隔火温之,其味虽胜,而其性较热,于口体非宜。至北人多冷呷,据云可得酒之真味,则于脾家愈有碍②。凡此皆嗜饮者所宜知也。

今医家配药用酒,必注明 "无灰酒", 佥言惟绍兴酒有 灰^③,近闻之绍兴人,力辨绍兴 酒无灰;其偶有灰者,以酒味 将离;用灰制之,非常法也。语 (似可信。

清梁章钜《浪迹续谈》卷 4

① **斢** (jū): 舀取。

② 脾家:指脾脏。

③ 金 (qiān): 皆。

•_ . **v** .2 •

五、奇 闻 趣 谈

, ,

彭祖传奇

彭祖者,姓钱讳铿,帝颛 顼之玄孙也。殷未已七百六十. 七岁①,而不衰老。少好恬静, 不邮世务,不营名誉,不饰车 服,唯以养生治身为事。王闻 之,以为大夫。常称疾闲居,不 与政事。善于补导之术, 服水 桂、云母粉、麋角散,常有少 容。然性沉重,终不自言有道。 亦不作诡惑变化鬼怪之事,窈 然无为。少周游,时还独行,人 莫知其所诣,伺候竟不见也。有 车马而不常乘。或教百日,或 数十日, 不持资粮, 还家则衣 食与人无异。常闭气内息,从 旦至中,乃危坐拭目,摩搦身 体, 舐唇咽唾, 服气数十, 乃 起行言笑。其体中或瘦倦不安, 便导引闭气,以攻所患。心存 其体,面九竅,五脏四肢,至

于毛发,皆令俱至。觉其气云 行体中,故于鼻口中达十指末, 寻即体和。王自往问讯,不告。 致遗珍玩,前后数万金,而皆 受之,以恤贫贱,无所留。

晋葛洪《神仙传》

周穆王传奇

周穆王名满,房后所生,昭 王子也。

昭王南巡不还,穆王乃立, 时年五十矣。立五十四年,一 百四岁。

王少好神仙之道,常欲使 车辙马迹遍于天下,以仿黄帝 焉。乃乘八骏之马,奔戎。使 造父为御。得白狐玄貉,以祭 于河宗。导车涉弱水,鱼鳖鼋

① 是其彭祖族存在的时间,约 800 年。

鼍以为梁,遂登于春山①。又觞 相与升云而夫。 西王母于瑶池之上。王母谣曰: "白云在天, 道里悠远, 山川间 之。将子无死,尚能复来。"王 答曰: "余归东土,和洽诸夏, 万民平均,吾顾见汝。比及三 年,将复而野。"又至于雷首、 太行,遂入于宗周。

时尹喜既通流沙,草栖干 终南之阴。王追其旧迹,招隐 士尹辄、杜冲,居于草栖之所, 因号楼观,从诣焉②。

祭父自郑圃来谒, 谏王以 徐偃之乱,王乃返国,宗社复 安。

王造昆仑时,饮蜂山石髓, 食玉树之实。又登玉山, 西王 母所居,皆得飞灵冲天之道,而 示迹托形者,盖所以示民有终 耳。况其饮琬琰之膏, 进甜雪 之味,素莲黑枣.碧藕白桔,皆 神仙之物③,得不延期长生乎?

又云,西王母降穆王之宫,

宋李昉等《太平御览》卷2 引《仙传拾遗》

女坟湖

女坟湖,在吴县西北六里。 《越绝书》曰:夫差小女字幼玉, 见父无道,轻士重色,其国必 危,遂愿与书生韩重为偶,不 果,结怨而死。夫差思痛之,金 棺铜椁,葬阊门外,其女化形 而歌曰:"南山有鸟,北山张罗。 鸟既高飞,罗当奈何。志欲从 君,谗言孔多。 悲怨成疾,没 身黄坡。"又赵骅《吴越春秋》 云:阖闾有女哀怨王先食蒸鱼, 乃自杀。王痛之,厚葬于阊门

① 原注:春原作春,据明钞本 改。

原注: 焉字原缺, 据明钞 本, 陈校本补。

诸物后人均已考证。

外,其女化为白鹤,舞于吴市, 千万人随观之。后陷成湖,今 号女坟湖。流杯亭在女坟湖西 二百步。阖闾三月三日泛舟游 赏之处。

唐陆广徽《吴地记》

二传吴后世

自《左氏》载石碏事,有 "大义灭亲"之语,后世援以为 说,杀子孙,害兄弟。如汉章 帝废太子庆,魏孝文杀太子恂, 唐高宗废太子贤者,不可胜数。 《公羊》书鲁隐公、桓公事,有 "子以母贵,母以子贵"之声, 后世援以为说,废长立少,以 妾为后妃。如汉哀帝尊傅昭公 为皇太太后,光武废太子强而 立东海王阳,唐高宗废太子忠 而立孝敬者,亦不可胜数。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷 2 上 海古籌出版社 1978 年版

临敌易将

临敌易将,固兵家之所忌,然事当审其是非,当易而不易,亦非也。秦以白起易王龁而胜赵,以王翦易李信而灭楚,魏公子无忌易晋鄙而胜秦,将岂不可易乎?燕以骑劫易乐毅而败,赵慈易李牧而灭,魏使人代信陵君将,亦灭,将岂可易乎?

上海古籍出版社 1978 年版

秦筑长城

秦始皇三十二年,得谶书①,云:"亡秦者胡也②。"乃

① 馕 (chèn): 迷信的人所宣 扬的将来能应验的预言、预兆。

② 原文脱胡字, 今补之。

于二世帝胡亥也,非为胡人所 鲵鱼能上树;《庄子》,众雌无 患。秦所筑城土色皆紫,汉塞 雄又奚卵焉? 今鸡鸭有无雄而 亦然,故称紫寒者焉。

宋马缟《中华古今注》卷上

蛇足及其它

退之云,画蛇著足无用外。 为蛇画足,见《战国策》与 庄子以为脊胁而行,方朔射守 宫曰:谓之为蛇又有足,以言 蛇无足也。按《本草》"蝮蛇", 陶隐居注云:"蛇皆有足,烧地 令热,以洒沃之,置其中,足 出。"《西阳杂俎》云:"蛇以桑 柴烧之,则有足出。"余在曲江, 老兵捕一蛇烧之,四足垂出,如 鸡足状,以此知古人有未穷尽 之事。孟子言缘木求鱼,以其 不可得也,《本草》"鳗鲡鱼", 陶注云:能缘树食藤花;唐注

使蒙恬筑长城以备之。盖秦终 亦云:有四脚能缘树。《杂俎》: 卵者,但不能抱成子尔。

南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷

۲

汉高祖之剑

汉世传高祖斩白蛇, 剑长 《史记·楚世家》及《陈轸传》。 七尽;汉高祖自称提三尺剑而 取天下。有问余者, 余告之曰: 汉高为泗上亭长,送徒骊山,所 提剑理应三尺耳。后富贵,别 得七尺宝剑,舍旧而服之。汉 之后世唯闻高祖认所佩剑斩白 蛇,而高祖常佩此剑,即斩蛇 之剑也。

宋马缟《中华古今注》卷上

东方朔答汉武帝

汉武帝既闻王母说:"八方

巨海之中有祖洲、瀛洲、玄洲、 炎洲、长洲、元洲、流洲、生 洲、凤麟洲、聚窟洲,有此十 洲,乃人迹所稀绝处。"又始知 东方朔非世常人,是以延之曲 室而亲问十洲所在、所有之物 名,故书记之。方朔云:"臣学 仙者耳,非得道之人。以国家 之盛美,将招儒墨于文教之内, 抑绝俗之道干虚诡之迹,臣故 隐逸而赴王庭,藏养生而侍阙 矣。亦由尊上好道且复欲绝其 威仪也。也曾随师主履行,比 至朱陵、扶桑、蜃海、冥夜之 丘, 纯阳之陵, 始青之下, 月 宫之间。内游七丘,中旋十洲。 践亦县而遨五岳, 行陂洋而息 名山。臣自少及今,周流六天, 广陟天光,极于是矣。未若凌 虚之于,飞真之官,上下九天, 定,西胡月支国王遣使献香四 洞视百万,北极勾陈而并华盖, 南翔太丹而栖大夏,东之通阳 之霞,西薄寒穴之野。日月所

不逮, 星汉所不与。其上无复 物,其下无复底。臣所识乃及 干是,愧不足以酬广访矣。"

西汉东方朔《海内十洲记》

积忧虫

汉武帝幸甘泉长平阪道 中,有电赤如肝,头、目、口、 齿悉具,人莫知也。时东方朔 曰:"此古秦岳地也,积忧所 致"。上使按图,果秦岳地。朔 曰:"夫积忧者得洒而解,乃取 虫置洒中立消"。

南朝梁任昉《述异记》

月支国进贡

汉征和三年春, 武帝幸安 两,大如狸雀卵,黑如桑棋。帝 以香非中国所乞,以付外库。又 献猛兽一头,形如五六十日犬

子,大如狸,其毛黄色。国使 将以呈帝,帝见使者抱之以入, 其气秃悴,尤怪其所贡之非。问 使者曰:"此小狗,何谓猛兽?" 使者对曰:"夫威加于百禽者, 不必计其大小。是神麟为巨象 之王, 凤凰为大鹏之宗, 亦不 在巨细也。臣国此去三十万里, 常占东风入律,百旬不休。青 云干吕,连月不散者。中国将 有好道之君矣。我国将仰中土 而慕道风,薄金玉而厚灵物,故 搜奇蕴而索神香, 步天林而请 猛兽,乘肥车而济弱水,策骥 足以度飞沙。契阔途径,艰苦 蹊路,于今十三年矣。神香辟 **夭残之死疾,猛兽却百邪之蜩 魉。夫此二物者,实济众**生之 至要,助至化而升平,岂图陛 下,乃不知贵乎?是臣国占风 之谬也。今日仰鉴天资,乃非 有道之君也。眼多视则贪恣,口 多言则犯难,身多动则注贼,心

· 多节则奢侈,未有用此四多而 天下成治者也。"帝默然不平。

帝及使使者敕猛兽发声, 试听之。使者乃指兽,令发一声。兽舐唇良久,忽如天雷霹雳之响。又作,两目如矸磹之炎光,久乃止。帝登时颠蹶,掩耳振动,不能自止①。侍者及武士皆失仗。帝忌之,因以此兽付上林苑,令虎食之。虎见兽,皆相聚屈迹如也。

帝恨使者言不逊,欲罪之。 明日,失使者及猛兽所在。

[迄] 至始元元年,京城 大疫,死者太丰。帝取月支神 香烧之于城内,其死未三日考 皆活。香气经三月不歇。帝信 神香,乃秘录余香,一旦函检 如故,而失神香也。

此香出于聚窟洲人鸟山,

① 原注:能原作然,据明钞本、陈校本改。

山上多树,与枫树相似,而香 闻数里。名为返魂树。亦能自 作声,如群牛吼,闻闻者心振 神骇。伐其木根,于玉釜中煮 取汁,更以微火熟煎之,如黑 饴状,令可丸,名为惊精香,或 名振灵丸,或名返生香,或振 檀香,或名却死香。一种六名, 斯实灵物也。

宋李昉等《太平广记》卷2

祖洲还魂草

祖洲近在东海之中,地方 五百里,去西岸七万里。上有 不死之草,草形如菰,苗长三、 四尺。人已死三日者,以草覆 之,皆当时活也。服之,令人 长生。

昔秦始皇大苑中多枉死 者,横道有鸟,如乌状,含此 草覆死人面,当时起坐而自活 也。有司闻奏,始皇遗使者赍 草以问北郭鬼谷先生,云此草 是东海祖洲上有不死之草生琼 田中,或名为养神芝,其叶似 菰,苗丛生,一株可活一人。始 皇于是概然言曰:"可采得否?" 乃使使者徐福,发童男童女五 百人,率摄楼船等入海寻祖洲, 遂不返。福,道士也,字君房, 后亦得道也。

西汉东方朔《海内十洲记》

聚窟洲奇闻

聚窟洲在西海中,申未之地,地方三千里。北接昆仑二十六万里,去东岸二十四万里。上多真仙灵官宫第,比门不可胜数,及有狮子、避邪、凿齿、天鹿、长牙、铜头、铁额之兽。洲上有大山,形似人鸟之象,因名之为人鸟山。山多大树,与枫木相类,而花、叶香闻数百里,名为返魂树,亦能自作声,

声如群牛吼,闻之者皆心惊神 骇。伐其木根心于玉釜煮取汁, 更微火煎如黑饧状,令可丸之, 名曰惊精香,或名之为震灵丸, 或名之为反生香,或名之震檀 香,或名之人鸟精,或名之为 却死香。一种六名。斯灵物也, 香气闻数百里。死者在地闻香 气乃却活不复亡也。以香薰死 人,更加神验。

西汉东方朔《海内上洲记》

扶 鑫

扶桑在东海之东岸,岸直 陆行,登岸一万里,东复有碧 海,广狭浩瀚与东海等。水既 不咸苦,正作碧色,甘味香美。 扶桑在碧海之中,地方万里。上 有太帝宫,太真东王父所治处。 地多林木,叶皆如桑。又有椹。 树长者数千丈,二千余围,两 两同根,偶生,更相依倚,是 以名为扶桑。仙人食其椹而一体皆作金光色,飞翔空玄。其树虽大,其叶椹故如中夏之桑也。但椹稀而色赤,九千岁一生实耳。味绝甘香美。地生紫金丸,玉如中夏之瓦石状。真仙灵宫变化万端,盖无常形,亦有能分形为百,身十丈者也。

西汉东方朔《海内十洲记》

汉财耗于边事

自汉以来,中国财用耗于 虏,唯东汉为甚。《段颖传》云: "永初诸羌反,十有四年,用二 百四十亿。永和之末,复经七 年,用八十余亿。本规三年之 费,用五十四亿。后平东羌,费 四十四亿。"《袁安封事》云: "汉之故事,供给南单于费直岁 一亿九十余万,西域岁七千四 百八十亿。"向来议者但怪遗契 丹之数多,而不知汉之费尤其。 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 4 上海古典文学出版社 1957年版

螟蛉有子

"螟蛉有子①,蜾蠃负之②",细腰物无雌者③,皆取青虫教祝之④,变成已子。古今以况乞子为螟蛉。《尔雅》"蠮螉"⑤,陶隐居注云:"衔泥于壁及器物作房,生子如粟米,口以候其子为粮。"已破变为已子力,以候其封穴了⑥,坏而看之,果见有卵如粟,在死虫上,则陶注为不疑。

南宋朱翌《猗觉<u>家</u>杂记》卷 上

胡孙与马流

北人谚语,曰胡孙为马流。

《交广志》,马文渊立两铜柱于林邑岸兆,有遗兵家十余家,不反,居寿冷岸南而对铜柱,悉姓马,自相婚姻。交州以其流寓,号曰马流,历年既长,人物与之俱化,语言啁哳⑦,故取譬云。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 5 上海古典文学出版社 1957年版

① 螟(míng)蛉(líng):桑虫。

② 蜾(guǒ)贏(luǒ):古称蒲 卢,俗称土蜂或细腰蜂。

③ 细腰物:即指蜾蠃。

④ 教祝:祝之本义为祈祷。教 祝,这里有教养、期待之义。

⑤ 蟕(yē)蜗(wēng): 土蜂。
《方言》:"其小者谓之螺蜗。"

⑥ 了:完成。

⑦ 啁哳 (zhōuzhā): 象声词,原意指杂乱而细碎的声音; 此处借以形容语音发生变化。

汉人稀姓趣录

两《汉书》所载人姓氏,有 后世不著见者甚多,漫纪于此, 以助氏族书之脱遗。复姓如:公 上不害、合傅胡害、室中同、昭 涉掉尾、单父右军、阳城延、息 夫躬、游水发根、吾丘寿王、落 下闳、梁丘贺、五鹿充宗、公 户满意、堂疹谿惠、申章昌、浩 星赐、阙门庆忌、安国少季、马 适建、都尉朝、毋将隆、红阳 长仲、乌氏嬴、周阳由、胜屠 公、毋盐氏、欧侯氏、士孙喜、 索卢恢、屠门少、瓜田仪、工 师喜、驳马少伯、公乘歙、鲑 阳鸿、弓里游、公沙穆、胡母 班、周生丰、友通期、公绪恭、 公族进阶、水丘岑、叔先雄。单 姓如:缯贺、虫达、灵常、贲 赫、其石、旅卿、祕彭祖、革 朱、樛乐、冷丰、冥都、澓中

翁、蒯彻、直不疑、闳孺、使 乐成、桮育、制氏、猗顿、义 纵、隽不疑、疏广、云敞、枚 乘、终军、卤公孺、食子公、轩 臂、倗宗、衡胡、乘宏、节卿、 快钦、所忠、假仓、眭孟、葚 恽、涂恽、射姓、后仓、姓伟、 如氏、茛氏、百政、兔公、发 福、质氏、浊贤、稽发、芋章、 **眴氏、佗羽、绣君宾、漕中叔、** 栩丹、帛敞、迟昭平、汝臣、驹 几、称忠、逮普、台崇、沐茂、 **屡氏、劳丙、抗徐、阙宣、沮** 隽、卑整、编䜣、亶诵、寻穆、 夜龙、弓林、行巡、祋讽、角 闳、芳丹、坚镡、锡光、谣伟、 重异、力子都、维汜、诗索、繇 延、夷长公、防广、镡显、移 良、缑玉、蕃乡、渠穆、临孝 存、脂习、笮融、茨充、处兴、 兴渠、具瑷、谅辅、腾是、卿 仲辽、谒焕、矫慎、晃华、洼 丹、祢衡。

宋洪迈《容斋三笔》卷2上 海占籍出版社1978年版

姓名重复何其多

西汉名人如公孙弘、董仲 舒、朱买臣、丙吉、王褒、贡 禹,皆有异世与之同姓名者。 《战国策》及《吕氏春秋》、齐 有公孙弘,与秦王、孟尝君言 者。明帝时,又有幽州从事公 孙弘,交通楚王英,见于《虞 延传》。高祖时,又有谒者贡禹。 梁元帝时,有武昌太守朱买臣、 尚书左仆射王褒。后汉安帝时, 有太子厨监邴吉。南齐武帝之 子巴东王子响,为荆州刺史,要 直阁将军董蛮与同行,蛮曰: "殿下癫如雷①,敢相随耶?"子 响曰:"君敢出此语,亦复奇 癫②。"上闻而不悦,曰:"人名 '蛮',复何容得醖籍③。"乃改 为"仲舒"。谓曰:"今日仲舒,

何如昔仲舒?"答曰:"昔日仲 舒,出自私庭;今日仲舒,降 自先帝,以此言之,胜昔远矣。" 然此人后不复见。

> 宋洪迈《容斋四笔》卷 2 上 海古籍出版社 1978 年版

妇言所致

杨敞为丞相,霍光使田延 年报敞废昌邑王事,敞惊惧,不 知所言。其妻谓敞曰:犹豫无 决,先事诛矣。"即从之。令狐 峘贬吉州,齐暎为江西观察按 部。峘轻暎后进,其妻曰:"君 以白头走小生前,不抹首属戎 器迎之。"以为恨,奏其前过, 贬衢州别驾。吁!二公俱以妇 言是用,而一得一失,有智愚 存焉。

① 癫:狂傲,发狂。

② 奇癫:罕见的狂傲。

③ 醒 (yùn) 籍: 宽容含蓄。

元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷1

单于朝汉

汉宣帝黄龙元年正月,匈 奴单于来朝,二月归国,十二 月帝崩。元帝竟宁元年正月,又 来朝,五月帝崩。故哀帝时,单 于愿朝,时帝被疾,或言匈奴 从上游来压人。自黄龙、竟可 时,中国辄有大故,上由是难 之。既不许矣,俄以扬雄之言, 复许之。然元寿二年正月,单 于朝,六月帝崩。事之偶然符 合,有如此者。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷2上 海古籍出版社1978年版

顾翔事母

会稽人顾翔,少失父,事 母至孝。母好食雕胡饭①,常帅 子女躬自采撷。还家,导水凿 川,自种供养,每有赢储。家 亦近太湖,湖中后自生雕胡,无 复余草,虫鸟不敢至焉,遂得 以为养。郡县表其闾舍。

> 晋葛洪《西京杂记》卷 5 中 华书局 1985 年版

刘道强弹琴

齐人刘道强,善弹琴,能作《单鹄寡凫》之弄。听者皆悲,不能自摄②。

晋葛洪《西京杂记》卷 5 中 华书局 1985 年版

郭舍人投壶

武帝时,郭舍人善投壶③,

① 雕胡:即菰米,可食。

② 自摄: 自禁。`

③ 投壶: 古人宴会时的游戏。 设特制之壶,宾主以次投矢其中,中 多者为胜,负者饮。

以竹为矢,不用棘也。古之投壶,取中而不求还,故实小豆于中,恶其矢跃而出也。郭舍人则激矢令还,一矢百余反①,谓之为骁。言如博之掔枭于掌中②,为骁杰也。每为武帝投壶,辄赐金帛。

晋葛洪《西京杂记》卷5中 华书局 1985年版

前史不载后史载

前汉初,去古未远,风俗 质略,故太上皇无名,母媪无 姓。然唐《宰相世系表》,叙刘 氏所出云:昔士会适秦归晋,有 子留予秦,自为刘氏。秦灭魏, 徒大梁,生请;徒沛,生仁,号 丰公,生惴,字执加。生仁,号 丰公,生惴,字执加。生四高帝 也。噫!高皇之父,汉史不载 其名,而唐史乃载之。此事亦 可一笑。 宋马永卿《懒真子》卷3

鼓瑟听琴

韩诗外传:"孔子鼓瑟,曾 子、子贡侧门而听。曲终,曾 子曰: '夫子瑟声, 殆有贪狼之 志, 邪僻之行。'子贡入, 夫子 释瑟而待之。子贡以曾子之言 告之,子曰:'乡者某鼓瑟,有 鼠出游, 狸见干屋, 循梁微行, 造焉而避, 厌目曲脊, 求而不 得。某以瑟为其音,参以某为 **贪狼邪僻,不亦宜平。'"**后汉 蔡邕在陈留,有弹琴干屏,邕 听之,曰:"以酒召我,而有杀 心,何也?"弹琴者曰:"向我 鼓弦, 见螳螂方向鸣蝉, 将去 而未飞,螳螂为之一前一却。吾 心耸然,惟恐螳螂之失也,此

① 反:同"返"。

岂为杀心而形于声乎?"邕莞然 而笑曰:"此足以当之矣。"夫 以孔子鼓瑟而知狸之捕鼠,蔡 邕听琴而知螳螂之捕蝉。由此 以进之,虽国之存亡可知矣。

宋吴曾《能改斋漫录》卷

八阵图

诸葛亮造八阵图于龟复平沙之上,垒石为八行,相去雨丈。桓温征谯纵见之曰:"此常山蛇势也。"文武皆莫识。吾尝过亡,自山上俯视百余丈,凡八行,为六十四蕴①。莼正圆,不见凹凸处,如日中盖影。予就视,皆卵石,漫漫不可辨,甚可怪也。

宋苏轼《东坡志林》卷2华 东师大出版社 1983 年版

卓恕守约

卓恕字公行,上虞人也。与 人相期约,虽遭暴风疾雨,无 不至者。常从建邺辞太傅诸葛 恪,恪问何当复来,恕答曰某 日当复亲觐。至是日,恪停食 侯恕至,时宾客会者皆以会稽 建邺相去千余里,道隔江湖,岂 得。须臾恕至,一坐尽惊。

晋虞预《会稽典录》

山崩而钟鸣

魏时,殿前钟忽大鸣,震 骇省署。华日:"此蜀铜山崩, 故钟鸣应之也。"蜀寻上事,果 云"铜山崩",时日皆如华言。

宋李昉等《太平广记》卷

197

① 莼 (jué): 位置。

姜太师认父

蜀有姜太师者,失其名,许 田人也。幼年为黄巾所掠,亡 失父母。从先主征伐, 屡立功 勋,后继领数镇节铖,官至极 品。有掌厩夫姜老者,事刍秣 数十年。姜每入厩,见其小讨, 必答之。如是积年, 计其数, 将 及数百。后老不任鞭玺①,因泣 告夫人, 乞放归乡里。夫人曰: "汝何许人?"对曰:"许田人。" "复有何骨肉?"对曰:"当被掠 之时,一妻一男,迄今不知去 处。"又问其儿小字,及妻姓氏 行第,并房眷近亲,皆言之。及 姜归宅, 夫人具言, 姜老欲乞 假归乡,因问得所失男女亲属 姓名。姜大惊,疑其父也,使 人细问之,其男身有何记验, 疾十年,岂可仓卒令起耶?"灵 曰:"我儿脚心上有一黑子,余 不记之。"姜大哭。密谓人送出

创门之外, 奉先主曰: "臣父近 自关东来。"遂将金帛车马迎入 宅、父子如初。姜报挞父之过, 斋僧数万,终身不挞从者。

> 宋李昉等《太平广记》卷 500

气功治病

晋《方伎传》: 有幸灵者, 父母使守稻, 生食亡, 灵见不 驱, 牛去, 乃理其残乱者。父 母怒之,灵曰:"物各欲食,牛 方食,奈何驱亡?"父母愈怒曰: "即如此,何用理乱者为?"灵 曰:"此稻又欲得生。"此言有 理。灵固有道者耶?吕猗母,足 得瘘痹病十余年, 灵疗之。去 毋数步坐,瞑目寂然,有顷,曰. "扶起夫人坐。" 猗曰: "夫人得

① **笔** (chuí): 鞭子、鞭打。

曰:"且试扶起。"两人夹扶而立。少顷,去夹者,遂能行。学道养气者,至足之余,能以气与人。都下道士李若之能之,调之布气。吾中子迨,少嬴多疾①,若以相对坐,为布气。迨闻腹中如初日所照,温温也。盖若之曾遇得道异人于华岳下云。

宋苏轼《东坡志林》卷2华 东师大出版社1983年版

巴豆杏子丸

程据为太医令,武帝初受魏禅,改元为太始,而据贡雉 头裘,帝以奇伎异服,典礼所禁,焚之于殿前。据以医术承恩,出入禁闼,因为贾后合巴 豆杏子丸害愍怀太子,遂就戮焉。

晋檀道鸾《续晋阳秋》

马救司马休之

晋司马休之为荆州,宋公 遣使围之,休之未觉。常所乘 马,养于床前,忽连鸣不食,注 目视鞍。休之试备之,即不动, 备讫还坐,马又惊跳,如此者 数四,骑马即骤出门,奔驰数 里,休之顾望,已有使至矣,遂 去而获免。

> 宋李昉等《太平广记》卷 435

袁继谦闹鬼

晋将少作监袁继谦常说, 顷居青社,假一第而处之,闻 多凶怪,昏螟即不敢出户庭,合 门惊惧,莫能安寝。忽一夕,闻 吼声,若有呼于瓮中者,其声

① 赢 (léi):瘦弱。

重浊。举家怖惧,必谓其怪之 尤者,遂于窗隙窥之,见一物 苍黑色,往来庭中。是夕月色 晦,睹之既久,似若狗身,而 首不能举。遂以挝击其脑①,忽 轰一声,家犬惊叫而去。盖其 日庄上人输税至此,就其地而 糜,釜尚有余者,故犬以 空器中,而不能出也。因举家 大笑,遂安寝。

> 宋李昉等《太平广记》卷 500

风生兽

炎洲在南海中,上有风生兽,以豹,色青,大如狸,网取之,积薪数车,烧之不燃。铁锤锻头数十下,乃死。以口向风,须臾便活,以石上菖蒲塞鼻即真死。取其脑和菊花服之,可寿五百岁。

南朝梁任昉《述异记》

谐鸣盘

中朝时^②,有人畜铜澡盘, 晨夕恒鸣如人扣,以白张华。华 曰:"此盘与洛钟宫商相谐,宫 中朝幕撞,故声相。可键令 轻^③,则韵乖,鸣自止也。"依 言,即不复鸣。

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

燃 石

豫章有然石,以水灌之便熟,用以烹煮,可使食成。热尽,下可以冷水灌之更热,如此穷。世人贵其异,不能识其各。

① 挝 (zhua): 击。

② 中朝:即朝中。

③ 键(lü): 磋磨骨角铁铜等的工具。引申为磋磨。

雷焕元康中八洛,乃赍以 示华。华云:"此所谓燃石"。

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

虎惧狮子

后魏,波斯国献狮子,永安末,始达京师。庄帝谓侍中李或曰:"朕闻虎见狮子必伏,可觅试之。"于是诏近山郡县,捕虎以送。巩县、山阳并送二虎一豹,见狮子,悉皆瞑目,不敢仰视。园中素有一盲熊,在甚驯善,帝令取试之。虞人牵盲熊至,闻狮子气,惊怖跳踉,曳锁而走。帝大笑。

宋李昉等《太平广记》卷 441

南岳,"野人"姚泓

唐太宗年,有禅师行道精 高,居于南岳。忽一日,见一

物,人行而来,直至僧前,绿 毛覆体。禅师惧, 谓为枭之属 也。细视面目,即如人也。僧 乃问曰:"檀越为山神耶?野兽 耶?复何事而特至此?贫道禅 居此地, 不扰生灵, 神有知, 无 相恼也。"良久,其物合掌而言 曰:"今是何代?"僧曰:"大唐 也。"又曰:"和尚知晋、宋乎? 自尔至是复几载?"僧曰:"从 晋及今,向百四年矣。"其物乃 曰:"和尚博古知今,宁不知有 姚泓乎?"僧曰:"知之。"物曰: "我即泓也。"僧曰:"吾览晋史, 言姚泓为刘裕所执,迁姚宗于 江南①,而斩泓于建康市。据其 所记,泓则死矣,何至今日,子 复称姚泓耶。"泓曰:"当尔之 时,我国实为裕所灭,送我于 建康市,以殉天下。奈何未及 肆刑,我乃脱身逃匿。裕既求

① 姚宗:姚泓家族人等。

我不得,遂假一人,貌类我者, 斩之,以立威声,示其后耳。我 则实泓之本身也。" 僧因留坐。 语之曰:"史之说岂虚言哉?"泓 笑曰:"和尚岂不闻汉有淮南王 平? 其实升仙,而迁、固状以 叛逆伏诛。汉史之妄,岂复谕 于后耶?斯则史氏妄言之证也。 我自逃窜山野,肆意游行。福 地静庐,无不探讨。既绝火食, 远涉此峰,乐道逍遥。唯餐松 柏之叶,年深代久,遍身生此 绿毛。已得长生不死之道矣。" 僧又曰:"食松柏之叶,何至生 毛若是乎?"泓曰:"昔秦宫人 遭乱避世,入太华之峰,饵其 松柏, 岁祀浸久, 体生碧毛尺 余,或逢世人,人自惊异,至 今谓之毛女峰。且上人颇信 古①, 岂不详信之乎?"僧因问 请须所食。泓言:"吾不食世间 之味久矣。"唯饮茶一瓯。仍为 僧陈晋、宋历代之事②,如指诸

掌。更有史氏缺而不书者。泓 悉备言之。既而辞僧告去,竟 不复见耳。

> 宋李昉等《太平广记》卷 29

鸣叫蛇

武库内有雄雉,时人咸谓 为怪。(张)华云:"此蛇之所 化也。"即使搜除库中,果见蛇 蜕之皮。

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

三世用"之"字

王羲之,子徽之,徽之子 祯之;王允之,子闿之,闿之 子肇之;王晏之,子昆之,昆

① 上人,和尚。

② 陈晋、宋历代之事:陈述两晋和刘宋各代的史事。

之子陋之,皆三世同用"之"字。 胡母辅之,子谦之;吴隐之,子 瞻之;颜悦之,子恺之,皆两 世同用"之"字。

宋孔平仲《孔氏杂说》

以名为字

汉孔安国字安国;晋安弟 名德宗字德宗;恭帝名德文字 德文;会稽王名道子,字道子。 乃至《兆史》慕容绍宗、冯子 琮、魏兰根,《南史》蔡兴宗; 唐郭子仪,辛京杲,戴休颜、张 孝忠,尚可狐,孟浩然,颜见 远,田承嗣,田承绪,张嘉贞, 字文审,李嗣业皆以名为字。

燕脂撷趣

宋孔平仲《孔氏杂说》

清微子《服饰变古录》云: "燕脂, 纣制, 以红蓝汁凝而为

之。官赐官人涂之,号为桃花 粉。蓝地水清,合之色艳,至 唐颇讲贯,后妃得赐,日燕脂。" 崔豹《古今注》云:"燕支叶似 蓟,花似蒲公,出西方,土人 以染,名燕支。中国亦为红蓝, 以染粉为妇人色,谓为燕支粉。 今人以重绛为燕支, 非燕支花 所染也。燕支花自为红蓝耳,旧 谓赤白之间为红,即今所为红 蓝也。"《西河旧事》云:"'失 我祁连岭,使我六畜不蕃息:失 我焉支山,使我妇女无颜色。' 北言有焉支山, 山多红蓝, 北 人采以染绯①,取其英鲜者作 燕脂。"《本草》:"红蓝花堪作 燕脂,生梁汉及西哉。一名黄 茜,谓之真红,亦曰乾红,目 其草曰红花。以染帛之余为燕 支, 乾草初渍则色黄, 故又为

① 绯 (fēi): 红色的帛。

黄蓝染缯①,赤黄也。"又知今 之红花,乃古之茜;而今之茜, 又谓之乌红,系用苏方木、枣 木染成,则非古之茜矣。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 7上海古典文学出版社 1957年版

虎丘

虎丘山,避唐太宗讳,改为武丘,又名海涌山。在吴县西北九里二百步。阖闾葬此山中,发五郡之人作冢。铜椁三重,水银灌顶,金银为坑。《史记》云:阖闾冢在吴县阊门外,以十万人治冢,取土临湖,葬经三日,白虎踞其上,故名"虎丘山"。《吴越春秋》云:阖闾葬虎丘,十万人治葬,经三日,金精化为白虎,蹲其上,因号"虎丘"。

秦始皇东巡至虎丘, 求吴

唐陆广微《吴地记》

鸡笼山

鸡笼山,在吴县西三十里, 以形似鸡笼, 因名。

晋太康二年,司空陆玩葬 此山,掘地得石凤,飞去,今

① 缯(zēng):丝织品的总称。.

凤凰墩是也。陆玩,似君瑶,为 左仆射。苏峻之难,与兄晔随 帝在石头城,以晔、玩吴民之 望,不致加逼迁。既登公辅,尝 叹息,谓宾客曰:"我为三公辅,尝 灵下无人。"其谦抑若是。疾 薨,以佐命之勋,特置七十袭 守坟。子纳,字祖言①,清操绝 俗,不改素业,为吴兴守,督谢 安,证讷,殊无供办,茶果清 谈而退。终尚书令,亦葬此山。

通玄寺

通玄寺,吴大帝孙权吴夫 人舍宅置。晋建兴二年,郡东 南二百六十里,有沪渎。渔人 夜见海上光明,照水彻天,明 日睹二石神像,浮水土,众言 曰:水神也。以三特日,祝迎 之,像背身泛流而去。时郡有 信士朱应,及东陵寺尼率众,香花钟磬,入海迎之,载入郡城。像至通玄寺前,诸寺竞争,数百人牵拽不动。众议,玄像应居此寺。言毕,数人舁试,像乃轻举便登宝殿,神验屡彰,光明七日七夜不绝。

梁简文帝制石佛碑曰:有 迦叶佛、维卫佛,梵字刻于像 背。唐东宫长史陆柬之书碑,载 初九年,则天皇后遣使送珊瑚 镜一面、钵一副。宜赐供养兼 改通玄寺为重云寺。开元五年, 兼赐金鱼,字额旧通玄寺,移 盐官县东四十里鲍郎市,其后 像失一躯,后人造一躯以并之。

沧州见阗

处士元藏几, 自言后魏清

① 原注:讷,玩之弟子讷,误也。

河孝王之孙也。隋炀帝时,官 任奉信郎。大业九年,为过海 使判官。无何,风浪坏船,黑 **雾四**合,同济者皆不免,而藏 几独为破木所载, 殆经半月, 忽 达于洲岛间。洲人问其从来,则 瞀然具以事告。洲人曰:"此沧 洲,去中国已数万里。"乃出菖 蒲花桃花洒饮之,而神气清爽。 其洲方千里,花木常如二月,地 土宜五谷。人多不死。出凤凰、 孔雀、灵牛、神马之属。更产 分蒂瓜,长二尺,其色如椹,一 颗二蒂。有碧枣丹粟,皆大如 梨。其洲人多衣缝棭衣,戴远 游冠。与之话中国事,则历历 如在目前。所居或金阙银台,玉 楼紫阁,奏箫韶之乐,饮香露 之醑。洲上有久视之山,山下 出澄水泉,其泉阔一百步,亦 谓之"流渠",虽投之金石,终 不沉没。故洲人以瓦、铁为船 舫。更有金池,方十数里,水

藏几淹留既久,忽念中国, 洲人遂制凌风舸以送焉。激水 如箭,不旬即达如东莱。问其 国,乃皇唐也。询其年号,即 贞元也。访其乡里,榛芜也。追 其子孙,陈属也。

唐苏鹗《杜阳编》

皇帝之寿

三代以前,人君寿考有过

百年者。自汉、晋、唐、三国, 南北下及五季,凡百三十六君, 唯汉武帝、吴大帝、唐高祖至 七十一,玄宗七十八,梁武帝 `八十三,自余至五六十者亦鲜。 即此五君而论之。梁武召侯景 之祸,幽辱告终,旋以亡国:玄 宗身致大乱,播迁失意,饮恨 而没。享祚久长,翻以为害,固 已不足言。汉武末年,巫蛊事 起,自皇太子、公主、皇孙皆 不得其死, 悲伤愁沮, 群臣上 寿, 拒不举觞, 以天下付之八 岁儿。吴大帝废太子和,杀爱 子鲁王霸。唐高祖以秦王之故, 两子十孙同日并命, 不得已而 禅位,其方寸为如何? 然则五 君者虽有崇高之位, 享耆蓍之 寿①,竟何益哉!

> 宋洪迈《容斋随笔》卷8上 海古籍出版社1978年版

元伯和与《梁州曲》

元载子伯和,势倾中外,福州观察使寄乐妓十人。既至,半岁不得送。使者窥伺门下出入频者,有琵琶康昆仑最熟,厚遗求通。既送妓,伯和一试奏,尽以遗之。先有段和尚善琵琶,自制"西梁州",昆仑求之不与。至是以乐之半赠之,乃传焉。今曲调"梁州"是也。

宋李昉等《太平广记》卷 188

娄师德妙语

又则天禁屠杀颇切, 吏人 弊于蔬菜。师德为御史大夫,因 使至于陕。厨人进肉, 师德曰: "敕禁屠杀, 何为有此?" 厨人

① **耆耋** (qídié): 年老, 老年 人。

曰:"豺咬杀羊。"师德曰:"大解事豺,"乃食之。又进 ,复问何为有此,厨人复曰:"豺咬杀鱼。"师德因大叱之,"智短汉,何不道獭?"厨人即云是獭。师德亦为荐之。

宋李昉等《太平广记》卷

明皇好羯鼓

唐明皇雅好竭鼓,尝令待诏鼓琴,未终曲而遗之,急令呼宁王取羯鼓来,为我解秽。噫,羯鼓,夷乐也。琴,治世之音为秽,而欲以荒夷窪之之旁除之①,何明皇耽惑错乱如此之甚。正如弃张曲江忠鲠先见之言,而狎宠禄山侧媚悦己之奉。天宝之祸,国祚再造者,实出幸也矣。

宋何薳《春渚纪闻》卷8中 华书局 1983 年版

五角六张

世言"五角六张",此古语 也。尝记开元中,有人献俳文 于明皇②,其略云:"说甚三皇 五帝,不如来告三郎;即是千 年一遇,且莫五角六张。""三 郎"谓明皇也。明皇兄弟六人, 一人早亡,故明皇为太子时,号 "五玉"。宁王、薛王,明皇 兄也;申王、歧王,明皇弟也, 故谓之"三郎"。"五角六张", 谓五日遇角宿③,六日遇张

① 窪 (wa): 低下。

② 俳 (pái): 诙谐、滑稽。俳文: 旧时诗文,内容以游戏取笑为主。

③ 角宿:星宿名,二十八宿之一。东方苍龙七宿的第一宿。有星两颗,属今室女座。

宿①,此两日作事多不成。然一年之中,不过三四日。绍兴癸 丑岁,只三日:四月五日角,七 月二十六日张,十月二十五日 角,多不过四日。他皆仿此。

宋马永卿《懒真子》卷1

帝王宫嫔知多少

自汉以来,帝王妃妾之多,唯汉灵帝、吴归命侯、晋武帝、 宋苍梧王、齐东昏、陈后主。晋武至于万人。唐世明皇为盛,后宫佳丽 乐天《长恨歌》云:"后宫佳丽 三千人",杜子美《剑器行》云: "先帝侍女八千人",盖言于元。 "先帝侍女八千人",盖言开元。 "先帝侍女八千人",第一次 大室中,宫嫔大率至遍天下,其甚矣!隋大业离宫遍天下,阴 在皆置女。故裴寂为晋阳义师 经过处,悉罢之,其多可想。

宋洪迈(容斋五笔)卷3上

海古籍出版社 1978 年版

一榜数宰相

宋马永卿《懒真子》卷3

① 张宿:二十八宿之一,也称 碧尾。在天之南方,朱鸟七宿的第五宿,有六星。

报时器

唐段成式词学博闻,精通 三教,复强记。每披阅文字,虽 千万言,一览略无遗漏。尝于 私第凿一池,工人于土下获铁 一片,怪其异质,遂持来献。成 式命尺,周而量之,笑而不言。 乃静一室,悬铁其室中之北壁。 已而泥产,但开一牖①,方才数 寸,亦缄鍒之②。时与近亲辟牖 窥之,则有金书两字,以报十 二时也。其博识如此。

宋李昉等《太平广记》卷

却火雀等奇物

顺宗即位年,抱弥之国贡 却火雀,一雌一雄,履水珠,常 坚冰,变画草。其却火雀,纯 黑,大小类燕,其声清亮,不

并寻常禽鸟。置于烈火中,而 火自散。上嘉其异,遂盛于火 精笼, 悬干寝殿, 夜则宫人并 蜡炬烧之,终不能揭其毛羽。履 水珠,色黑类铁,大如鸡卵,其 上鳞皴③,其中有窍,云将入江 海,可长行洪波之上下。上始 不谓之实,遂命善游者,以五 色丝贯之,系之于左臂,毒龙 畏之。遗入龙,池,其人则步 骤于波上,若在平地,亦潜于 水中, 良久复出, 而遍体略无 沾湿。上奇之,因以御馔赐使 人。至长庆中,嫔御试弄于海 池上,遂化为异龙,入于池内, 俄而云烟暴起,不复追讨矣。常 坚冰, 云其国有大凝山, 其中 有冰,千年不释。及赍至京

① 牖 (yǒu): 窗。

② **镙** (jué): 箱上安锁的环状物。

③ 皴 (cūn): 皮肤坼裂。

④ 赍 (jì): 携带。

师④,洁冷如故,虽盛暑赫日,终不消,嚼之,即与中国冰冻无异。变画草,类芭蕉,可长数尺,而一茎干叶,树之则可是一些内昏黑如夜。始藏于百宝匣,其上缄以胡画。及上见而怒,谓明向暗,此草何足贵也?"命并匣焚之于使前。使初不为乐,及退,谓鸿胪曰:"本国以变画草为异,今皇帝以向暗为非,可谓明德矣。"

宋李昉等《太平广记》卷 483

铃有声

李德裕镇蜀时谓幕宾韦绚云:"翰林院有悬铃以备夜直警急,文书出入皆引之以代传呼也。长庆中,予为学士时,河北用兵。一夜铃有声,如人引其索者,使视之,则无人,后往往如此。使人持棒潜伏于下,

终无所睹,而数数鸣动不已。院中诸公私共准其鸣时,皆应用兵处,耗声则急,缓亦如之,曾莫之差。众咸异云,元相诗云'神引铃素。'"

唐丁居晦《翰林壁记》

捕猕猴之法

猕猴见僧,即必围选,状 如供养。戎泸彝僚,亦啖此物。 但于野外石上,跏趺而坐①,以 物蒙首,有如坐禅,则必相悦 而来,驯扰之。逡巡众去,陷 留一个,伴假僧偶坐,僧以 击,将归充食。他日更要,亦 被人其害稼,乃致酒糟盆盛, 措于野迳,仍削木棒可长一二 尺者三五十条,于则旁。其猴

① 跏趺(jiāfū);盘腿而坐,脚 背放在股上,是佛教徒的一种坐法。

啖糟醉后, 拈捧相击, 脚手损折,由此并获。是知嗜酒者,得不鉴斯兽之贾害乎?

宋李昉等《太平广记》卷 446

猩猩嗜酒

猩猩好酒与履,人欲取者, 置二物以诱之。猩猩始见,必 大置云①:"诱我也。"乃绝走而 去之。去而复至,稍稍相劝,顷 尽醉,其足皆绊。或图而赞之 曰:"尔形唯猿,尔面唯人,言 不忝面②,智不逾身。淮阴佐 汉,李斯相秦,曷若箕山,高 卧养真。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 446

独狈

狼,大如狗,苍色,作声 诸**窍皆沸。胜**中筋大如鸭卵,有

> 唐段成式《酉阳杂俎》卷 16 中华书局 1982 年版

象恶犬声

陶贞白言,夏日合药,宜 置象牙于药旁。南人言象妒,恶

① 晋 (lì): 骂。

② 恭 (tiǎn): 辱。

大声。猎者裹粮登高树,构熊 巢伺之。有象群过,则为犬声, 悉举鼻吼叫,循守不复去,或 经五六日,困倒其下,因潜杀 之。耳后有穴,薄如鼓皮,一 刺即毙,胸前小横骨,灰之酒 服,令人能浮水出没。食其肉, 令人体重。

> 唐段成式《酉阳杂俎》卷 16 中华书局 1982 年版

屖

犀之通天者必恶影,常饮 浊水,当其湖时,人赶不复移 足。角之理形似百物。或云犀 角通得,是其病。然其理有倒 插、正插、腰鼓插。倒者,一 半已下通;正者,一半以上调; 腰鼓者,中断不通。故波斯谓 牙为白暗,犀为黑暗。成式即谓 下医人吴士臬,尝职于南海郡, 见舶主说本国取犀,先于山路 多植木,如狙代①,云犀前脚直,常倚木而息,木栏折则不能起。犀牛一名奴角,有软处必有犀也②。犀,三毛一孔,刘孝标言,犀堕角埋之,人以假角易之。

唐段成式《酉阳杂俎》卷 16 中华书局 1982 年版

大麻蝇

长安秋多蝇,成式尝日读《百家》五卷,颇为所扰,触睫隐字,驱不能已。偶拂杀一焉,细视之,翼甚似蜩,冠甚似蜂。性察于腐,嗜于酒肉。按理首翼,其类有苍者声雄壮,负金者声清聒,其声在翼也。青者能败物,巨者首如火,或曰大麻蝇,茅根所化也。

唐段成式《酉阳杂俎》卷

① 杙 (vì): 小木柑。

② 软 (yù): 乌疾飞。

17 中华书局 1982 年版

鳄鱼食鹿

> 宋李昉等(太平广记)卷 464

乌贼鱼

乌贼,旧说名河伯度事小 吏,遇大鱼,辄放墨,方数尺, 以混其身。江东人或取墨书契以脱人财物,书迹如淡墨,逾年字消,唯空纸耳。海人言昔秦王东游,弃算袋于海,化为此鱼,形如算袋,两带极长。一说乌贼有碇③,遇风,则蚪前一须下碇。

唐段成式《酉阳杂俎》卷 16 中华书局 1982 年版

水 母

水母,广州谓之水母,闽 谓之蛇④,其形乃浑然凝结一物。有淡紫色者,有白色者,大 如覆帽,小者如碗。肠下有物 如悬絮,俗谓之足,而无口眼。 常有数十虾寄腹下,咂食其涎,

① 鼍(tuó):爬行动物,吻短,体长二米多,背部、尾部有鳞甲。

③ 碇 (dìng): 系船的石墩。

⁴ ft shé.

浮泛水上,捕者或遇之,即欻然而没①,乃是虾有所见耳。南中好食之,云性暖,治河鱼之疾。然甚腥,须以草木灰点生油再三洗之,莹净如水精紫玉,肉厚可二寸,薄处亦寸余,先煮椒桂或荳蔻,生薑缕切而炸之,或以五辣肉醋,或以虾醋,如鲙食之。最宜虾醋,亦物类相摄耳。水母本阴海凝结之物,食而暖补,其理未详。

宋李昉等《太平广记》卷 465

牡丹渊源

牡丹,前史中无说处,惟 《谢康乐集》中,言竹间水际多 牡丹。成式检隋朝《种植法》七 十卷中,初不记说牡丹,则知 隋朝花药中所无也。开元末,裴 士淹为郎官,奉使幽冀回,至 汾州众香寺,得白牡丹一棵,植

于长安私第,天宝中,为都下 奇赏。当时名公,有《裴给事 宅看牡丹》诗,诗寻访未获。一 本有诗云:"长安年少惜春残, 争认慈恩紫牡丹。别有玉盘乘 露冷,无人起就月中看。"太常 博士张乘尝见裴诵祭酒说。又 房相有言牡丹之会, 琯不预焉。 至德中, 马仆射镇太原, 又得 红紫二色者,移于城中。 元和 初犹少,今与戎葵角多少矣。韩 愈侍郎有疏从子侄自江淮来, 年甚少,韩令学院中伴子弟,子 弟悉为凌辱。韩知之,遂为街 西假僧院乏读书。经旬,寺主 纲复诉其狂率,韩澽令归,且 责曰:"市肆贱类营衣食,尚有 一事长处。汝所为如此, 意作 何物?" 侄拜谢,徐曰:"某有 一艺,恨叔不知。"因指阶前牡 丹曰:"叔要此花,青、紫、黄、

① 数 (xū): 忽然。

赤, 唯命也。" 韩大奇之, 遂给 所须, 试之。乃竖箔曲, 尽遮 牡丹从,不令人窥。掘棵四面, 深及其根,宽容人座。唯赍紫 铲、轻粉、朱红,旦暮治其根。 凡七日,乃填坑,白其叔曰: "恨较迟一月。"时冬初也。牡 丹本紫,及花发,色白红历绿, 每朵有一联诗,字色紫分明,乃 是韩出官时诗。一韵曰:"云横 秦岭家何在?雪拥蓝关马不 前。"十四字, 韩大惊异。侄且 辞归江淮, 竟不愿仕。兴唐寺 有牡丹一棵, 元和中, 著花一 千二百朵。其色有正晕、浅红、 浅紫、深紫、黄白檀等, 独无 深红。又有花叶中无抹心者,重 台花者, 其花面径七八寸。兴 善寺素师院,牡丹色绝佳,元 和末,一枝花合欢。

> 唐段成式《酉阳杂俎》卷 19 中华书局 1982 年版

珠海

唐刘恂《岭 表录异》

浙江涛

浙江之涛,自古以为子胥 余怒,盖俗说也。虽退之作诗, 未免用俗。《送惠师》云:"回 临浙江涛,屹起高峨岷;壮士

- -- --

死不息,千年如隔辰。"

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 F

菩 提 树

菩提树, 出摩伽陀国, 在 摩诃菩提寺, 盖释迦如来成道 时树,一名思惟树。茎干黄白, 枝叶青翠, 经冬不凋。至佛入 灭日,变色凋落,过已还生。至 此日,国王、人民大作佛事,收 叶而归,以为瑞也。树高四百 尺,下有银塔周回绕之。彼国 人四时常焚香散花,绕树作礼。 唐贞观中, 频遣使往, 于寺设 供,并施袈裟。至高宗显庆五 年,于寺立碑,以经圣德。此 树梵名有二:一曰宾拨梨婆力 叉,二曰阿湿曷咃婆力叉。《西 域记》谓之卑钵罗,以佛于其 下成道,即以道为称,故号菩 提。婆力叉, 汉翻为树。昔中

天无忧王剪伐之,令事大婆罗门,积薪焚焉。炽焰中忽生两树,无忧王因忏悔,号灰菩提树,遂周以石垣。至设赏迦王复掘之,至泉,其根不绝,坑火焚之,溉以甘蔗汁,欲其焦烂。后摩揭陀国满胄王,无忧王之曾孙也,乃以千牛乳浇之,信宿,树生如旧。更增石垣,高二丈四尺,玄奘至西域,见树出垣上二丈余。

唐段成式《酉阳杂俎》卷 18 中华书局 1982 年版

媚草

鹤子草,蔓生也,其花曲 尘色,浅紫蒂,叶如柳而短。当 夏开花,南人云是媚草。采之 曝干,以代面靥①,形如飞鹤, 翅尾觜足②,充所不具。此草蔓

① 靥 (yè): 酒窝。

② 精(zuǐ):通"嘴",鸟的口。

至春生双虫,只食其叶,越女 收于妆奁中,养之如蚕,摘其 草饲之。虫老不食,而蜕为蝶, 赤黄色,妇女收而带之,谓之 媚蝶。

> 宋李昉等《太平广记》卷 408

蒲萄

西域多酿以为酒,每来岁贡。在 汉西京,似亦不少。杜陵田五 十亩,中有蒲萄百树。今在京 兆,非直止禁林也。"信曰: "乃园种户植,接阴连架。"昭 曰:"其味何如橘柚?"信曰: "津液奇胜,芬芳减之。"瑾曰: "金衣素裹,见苞作贡。向齿自 消,良应不及。

> 唐段成式《酉阳杂俎》卷 18 中华书局 1982 年版

胡椒

胡椒, 出摩伽陀国, 呼为 昧履支。其苗蔓生, 茎极柔弱, 叶长寸半, 有细条与叶齐。条 上结子, 两两相对, 其叶晨开 暮合, 合则裹其子于叶中。子 形似汉椒, 至辛辣, 六月采, 今

① 醒 (chéng): 喝醉了神志不清。

② 酢 (cù): 同醋。

人作胡盘肉食皆用之。

唐段成式《酉阳杂俎》卷1 中华书局 1982 年版

茄子

茄子, 茄字本莲茎名, 革 遐反。今呼伽,未知所自。成 式因就节下食伽子数蒂, 偶问 工部员外郎张周封伽子故事, 张云一名落苏, 事具《食疗本 草》。此误作《食疗本草》,原 出《拾遗本草》。成式记得隐侯 《行园诗》云:"寒瓜方卧垄,秋 菰正满陂。紫茄纷灿漫,绿芋 郁参差。"又一名昆仑瓜。岭南 茄子,宿根成树,高五六尺,姚 向 曾 为 南 选 使 , 亲 见 之 。 故 《本草》记广州有慎火树,树大 三四围。慎火即景天也,俗呼 为护火草。茄子熟者,食之厚 肠胃,动气发痰,根能治灶 瘃①。欲其子繁,待其花时,取

叶布于过路,以灰规之,人践之,子必繁也,俗谓之嫁茄子。僧人多炙之,甚美。有新罗种者,色稍白,形如鸡卵,西明寺僧造玄院中,有其种。《水经》云,石头西对蔡浦,浦长百里,上有大荻浦,下有茄子浦。

唐段成式《酉阳杂俎》卷 19 中华书局 1982 年版

乞儿济贫

孙登者,不知可许人也。恒 止山间,穴地而坐,弹琴读 《易》。冬夏单衣。天大寒,人 视之,辄被发自覆身,发长丈 余。又雅容非常,历世见之,颜 色如故。市中乞得钱物,转气 贫下,更无余资,亦不见食。

时杨骏为太傅,使传迎之。

① 嫁 (zhú): 冻疮。

问迅不答。骏遗以一布袍,亦 受之。出门,就人借刀割袍,上 下异处,置于陵门下,又复砍 碎之。时人谓为狂。后乃知骏 当诛斩,故为其象也。骏录之, 不放去。登乃卒死。骏给棺,埋 之于振桥。

晋葛洪《神仙传》

裴玄智盗金

武德中,有沙门信义习禅,以三阶为业,于化度寺置无尽藏。贞观之后,舍施钱帛金玉,积观之后,舍施钱帛金玉,积聚不可胜计。常使此僧下下分为三分,一分供养天下。当修之备①,一分以充供养天下。一分以充供养大下。一分以充供养大下,一分以充供养大下,一分以充供养大下,一个人以充生。一个人,他不会,不知姓名。贞观中,专为,我一数年。专内徒众,以

其行无玷缺,使守此藏。后密 盗黄金,前后所取,略不知数, 寺众莫之觉也。因僧使去,遂 便不还,惊疑所以。观其寝处, 题诗云:"放羊狼颔下,置骨狗 前头。自非阿罗汉,安能免得 偷?"更不知所之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 493

王珪的贤母良妻

《新唐书》载:王珪始隐居时,与房杜善,母李尝曰:"儿必贵,然未知所与游者何如人,试与偕来。"会玄龄等过其家,李阅大惊,敕具酒食,尽欢终日。喜曰:"二客公辅才,汝贵不疑。"杜子美送重表侄王侄诗曰:"我之曾老姑,尔之高祖母,尔祖未显时,归为尚书

① 伽 (qié) 蓝:佛寺。

② 阒 (tián): 充满。

宋王楙《野客丛书》卷14

柴绍弟"壁龙"

唐柴绍之弟某,有材力,轻 赶迅捷①, 踴身而上, 挺然若 飞, 十余步乃止。太宗令取赵

妇。隋朝大业末,房、杜俱交 公长孙无忌鞍鞯,仍先报无忌, 友。长者来在门,荒年自糊口。 令其守备。其夜,见一物如鸟, 家贫无供给,客位但箕帚。俄 飞入宅内,割双韄而去,追之 顷羞颇珍,寂寥人散后。入怪 不及。又遣取丹阳公主镂金函 鬓发空,吁嗟为之久。自陈剪 枕,飞入内房,以手拈土公主 髻鬟,鬻市充杯酒。上云天下 面上,举头,即以他枕易之而 乱,宜与英俊厚。向窃窥数公, 去,至晓乃觉。

尝著吉莫靴走上砖城,且至女墙,手无攀引。又以足蹈佛殿柱,至檐头,捻掾复上,越百尺楼阁,了无障碍。太宗奇之曰:"此人不可处京邑,出外为官。"时人号为壁龙。

太宗尝赐长孙无忌七宝带,值千金。时有大盗段师子从屋上椽孔间而下露,拔刀谓曰:"公动即死。"遂于枕函中取带去,以刀拄地,踴身椽孔间出。

宋李昉等《太平广记》卷

191引《朝野仓载》

唐代宫廷杂技

玄宗御勤政楼,大张乐,罗 列百妓。时教场有王大娘者,善 戴百尺竿,竿上施木山,状瀛 州方丈。令小儿持绛节,出入 于其间,歌舞不辍。

时刘晏以神童为秘书正字,年方十岁。形状狞劣,而聪悟过人。玄宗召于楼中帘下,贵妃置于膝上,为施粉黛,与之中栉。玄宗问晏曰:"卿为正字,正得几字?"晏曰:"无可晏曰:"贵心事,唯朋字未正得。"贵应声曰:"楼前百戏竞争新,唯有大战竟争新,唯得绮罗翻有力,犹自嫌轻更著人。"玄宗与贵妃及诸嫔,御欢笑移时,声闻于外。

宋李昉等(太平广记)卷

174

润州楼趣事

宋李昉等《太平广记》卷 495

唐代嘉兴绳技

唐开元中,数敕赐州县大

酺①。嘉兴县以百戏②,与监司 竞胜精技。监官属意尤切,所 由直狱者语于狱中云③:"党若 有诸戏劣于县司④,我辈必当 厚责,然我等但能一事稍可观 者,即获财利,叹无能耳。乃 各相问,至于弄瓦缘木之技,皆 推求招引。"

官人大惊悦,且令收录。

明日,吏领至戏场,诸戏 既作。次唤此人,令效绳技。遂 捧一团绳,计百余尺,置诸地, 将一头手掷于空中,劲如笔。初 抛三、二丈,次四、五丈,仰 直如人牵之。众人大惊异。后 乃抛高二十余丈,仰空不见端 绪,此人随绳手,寻身足离地, 抛绳虚空,其势如鸟,旁飞远 场,望空而去。脱身行狴⑥,在 此日焉。

> 宋李昉等《太平广记》卷 193

① 大酺 (pú): 古代帝王为表示欢庆特许民间举行的大会饮。酺:聚会饮酒。

② 百戏:杂技。

③ 直狱:看守监狱。

④ 党: 逓倘。

⑤ 逋(bū)缗(mín):拖欠钱。

⑥ 狴(bì): 监狱。

修武县民嫁女

开元二十九年二月,修武 县人嫁女, 婿家迎妇, 车随之。 女之父惧村人之障车也,借俊 马, 令乘之, 女之弟乘驴从, 在 车后百步外行。忽有二人出于 草中,一人牵马,一人自后驱 之走。其弟追之不及,遂白其 父,父与亲眷寻之,一夕不能 得。去女家一会,村中有小学, 时夜学, 生徒多宿。凌晨启门, 门外有妇人,裸形断舌,阴中 血皆淋漓。生问之, 女启齿流 血,不能言。生告其师,师出 户观之,集诸生谓曰:"吾闻夫 子曰:'木石之怪夢魍魉①,水 之怪龙罔象, 土之怪坟羊。'吾 此居近太行,怪物所生也,将 非山精野魅乎? 盍击之?" 于是 投以砖石。女既断舌,不能言, 诸生击之,竟死。及明,乃非

魅也。俄而女家寻求,至而见之,乃执儒及弟子诣县。县丞 卢峰讯之,实杀焉,乃白于郡。 笞儒生及弟子,死者三人,而 劫竟不得。

> 宋李昉等《太平广记》卷 494

重本不重利

① 菱(kuí): 古代传说中的一种怪物。魍魉 (wǎngliǎng): 迷信传说中的一种怪物。

"唯有五千之本,逐日食利,但 存其本,不望其余,故衣食常 得足耳。"叟遂大悟。归谓妻曰: "彼人小得其利,便以充身,可 谓达理。吾今积财巨万,而衣 食陈败,又无子息,将以遗谁?" 遂发仓库,广市珍好,恣其食 味。不数曰,……夫妻并卒。

宋李昉等《太平广记》卷

预 言

李遐周者,颇有道术。唐 开元中,尝召入禁中。后求出 住玄都观。唐宰相李林甫,尝 往谒之,遐周谓曰:"公存则家 泰,殁则家亡。"林甫拜泣,求 其救解,笑而不答,曰:"戏之 耳。"

天宝末,禄山豪横跋扈,远 近忧之,而上意未悟。一旦,遐 周隐去,不知所之。但于其所 居壁上,题诗数章,言禄山潜 窃及幸蜀之事,时人莫晓。其 末篇曰:"燕市人皆去,函关马 不归,若逢山下鬼,环上系罗 衣。"

"燕市人皆去",禄山悉幽、蓟之众而起也;"函关马不归"者,哥舒翰潼关之败,匹马不还也;"若逢山下鬼"者,马嵬,蜀中驿名也;"环上系罗衣"者,贵妃小字玉环,马嵬时,高力士以罗巾缢之也。其所先见,皆此类矣。

唐郑处诲《明皇杂录》

狂儒吴武陵

长庆中,李渤除桂管观察 使,表名儒吴武陵为副使。故 事,副车上任。具橐鞬通谢①。

① 橐鞬 (gāojiān): 橐用来装箭,鞬用以装弓。即装弓箭用的套子。

又数日,于毬场致宴,酒酣,吴 乃闻妇女于看棚聚观,意甚耻 之。吴既负气,欲复其辱,乃 上台盘坐,褰衣裸露以溺①。渤 既被酒,见之大怒,命卫士送 衙司枭首。时有衙校水菌,知 其不可,遂以礼而救止,多遭 人卫之。渤醉极,扶归寝,至 夜艾而觉。闻家人聚器甚悲,惊 而问焉。乃曰:"昨闻设亭谊澡, 又闻命衙司斩副使,不知其事, 忧及于祸,是以悲耳。"渤大惊, 亟命递使问之。水荫具启,昨 虽奉严旨,未敢承命,今副使 犹寝在衙院,无苦。渤迟明,早 至衙院, 卑词引过, 宾主上下, 俱自剋责,益相敬。 时未有监 军,于是乃奏水 菌牧于官州以 酬之。武陵虽有文华,而强悍 激讦,为人所畏。又尝为容州 部内刺史, 赃罪狼籍。 敕史令 广州幕吏鞫之。吏少年,亦自 负科第,殊不假贷,持之其急。

武陵不胜其愤,因题诗路左佛 堂曰:"雀儿来逐飓风高,下视 鹰鹯意气豪。自谓能生千里翼, 黄昏依旧入蓬嵩。"

> 宋**李**昉等《太平广记》卷 497

汪节神力

太微村,在绩溪县西北五 里。村有汪节者,其母避疟于 村西福田寺金刚下②,因假寐, 感而生节③。节有神力,入长 安,行到东渭桥,桥边有石狮 子,其重千斤,节指而告人曰: "吾提此而掷之。"众不信之,节 遂提狮子投之丈余,众人大骇。 后数十人不能动之,遂以赂请 节,节又提而致之故地。

① **褰**(qiān):擦起;揭起_。(衣服、帐子等)。

② 疟 (nuè): 病名, 即疟疾。

③ 假寐:合衣而眠,打盹儿。

寻而荐入禁军,补神策军 将。尝对御,府身负一石碾,置 二丈方木于碾上,木上又置一 床,庄上坐龟兹乐人一部①,奏 曲终而下,无压重之色。德宗 甚宠惜,累有赏赐。虽拔山拽 牛之力,不能过也。

宋李昉等《太平广记》卷

有其父必有其子

齐州历城县令杜丰,开元 十五年,东封泰山。丰供顿,乃 造棺器三十枚,实行宫。诸官 以为不可,曰:"车驾今过,六宫 以为不可,曰:"车驾今过,如宫偕行,忽暴死者,求信如可得?若事不预备,其悔可棺木 死子,必置顿使入行宫,见棺和可追 乎?"及置顿使入行宫,见棺木 陈于幕下,光彩赫然,惊而出, 谓刺史曰:"圣主封岳,祈福祚 延长。此棺器者,谁之所造?且 将何施?何不祥之甚?将奏闻。" 刺史令求丰,丰逃于妻卧床下, 诈称赐死,其家哭之。赖妻兄 张搏为御史,解之,乃得已。丰 子钟,时为兖州参军,都督令 掌厩马刍豆。钟曰:"御马至多, 临时煮粟,恐不可给,不会无 办。"乃以镬煮粟豆二千余石, 纳于窑中,乘其热封之。及供 顿取之,皆臭败矣。乃走,犹 惧不免,命从者市半夏半升,和 羊肉煮而食之,取死,药竟不 能为患而愈肥。时人云:"非此 父不生此子。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 494

角抵人怕酱

光启年中,左神策军四军 军使王卞出镇振武,置宴,乐 戏既毕,乃命角抵。有一夫甚

① 龟 (qiū) 兹: 古西 域 国 名。今在新疆库东县一带。

魁岸,自邻州来此较力。军中 十数辈驱貌膂力,悉不能敌。主 帅亦壮之,遂选三人,相次而 敌之, 魁岸者俱胜。帅及座客, 称善久之。时有一秀才坐于席 上,忽起告主帅曰:"某扑得此 人。"主帅颇骇其言,所请既坚, 遂许之。秀才降阶,先入厨,少 顷而出。遂掩绾衣服, 握左拳 而前。魁梧者微笑曰:"此一指 必倒矣。"及渐相逼,急展左手 示之, 魁岸者懵然而倒, 合座 大笑。秀才徐步而出, 盥手而 登席焉。主帅诘之,"何术也?" 对曰:"顷年客游,曾干道店逢 此人,才近食案,踉跄而倒。有 同伴曰:'怕酱。见之辄倒'。某 闻而志之。适诣设厨, 求得少 酱,握在手中,此人见之,果 自倒,聊助宴设之欢乐耳。"有 边岫判官,目睹其事。

> 宋李昉等《太平广记》卷 500

捉梢郭使君

江陵有郭七郎者, 其家资 产其殷,乃楚城富民之首。江 淮河朔间, 悉有贾客仗其货买 易往来者。乾符初年,有一贾 者在京都, 久无音信, 郭氏子 自往访之。既相遇,尽获所有, 仅五六万缗。 生耽悦烟花,迷 于饮博,三数年后,用过太半。 是时唐季,朝政多邪,生乃输 数百万于鬻爵者门,以白丁易 得横州刺史,遂决还乡。时渚 宫新罗王仙芝寇盗, 里闾人物, 与昔日殊。生归旧居,都无舍 宇, 访其骨肉, 数日方知, 弟。 妹遇兵乱已亡,独母与一二奴 婢,处于数间矛舍之下,囊橐 荡空,旦夕以纫针为业。生之 行李间,犹有二三千缗,缘兹 复得苏息,乃佣舟赴佚。过长 沙,入相江,次永州北江。 堙

有佛寺名兜率①。是夕宿于斯, 结缆于大榕树下。 夜半, 忽大 风雨,波翻岸崩,树卧枕舟,舟 不胜而沉。生与一梢工, 拽母 登岸,仅以获免,其余婢仆生 计,悉漂于怒浪。迟明,投于 僧室, 母氏以惊得疾, 数日而 殒。生憧惶,驰往零陵,告州 牧,州牧为之殡葬,日复赠溃 之。既丁忧,遂寓居永郡,孤 且贫,又无亲识,日夕厄于冻 馁。生少小素涉干江湖, 颇熟 风水间事,遂与往来舟船执梢, 以求衣食。永州市人, 呼为捉 梢郭使君。自是状貌异昔,共 篙工之党无别矣。

> 宋李昉等《太平广记》卷 499

刘崇龟智决奸杀案

刘崇龟镇江南之岁,有富 商子少年而白晰,稍殊于稗贩 之伍,泊船于江。岸上有门楼,中见一姬年二十余,艳态妖容,非常所睹,亦不避人,得以纵其目逆,乘便复言:"某黄昏当诣宅矣",无难色,颔之微哂而已。既昏暝,果启扉伺之。

比之未及赴约,有盗者径 入行窃。见一房无烛,即突入 之,姬即欣然而就之。盗乃谓 其见擒,以庖刀刺之,遗刀而 逸②,其家亦未之觉。商客之 旋至,方入其户,即践其血,汰 而仆地③。初谓其水,以手打 之,闻鲜血之气,未卫,又 着有人卧,遂走出,径登船,一 夜解维。比明,已行百余里。

其家迹其血至江岸,遂陈 状之。主者讼穷诘岸上居人, 云:"某日夜,有某客船一夜径

① 墂 (biāo); 封土之界。

② 逸:逃跑。

③ 汰(tài):"汏"的俗字,洗濯,指滑倒。

发。"即差人追及,械于圉室①, 拷掠备至, 具实吐之, 唯不招 杀人。其家人以庖刀纳于府主 矣。府主乃下今曰:"某日大设, 合境庖丁,官集于球场,以候 宰杀。"屠者既集,乃传今日, "今日既已,可翌日而至,乃各 留刀于厨而去。"府主乃命取诸 人刀,以杀人之刀换下一口。来 早,各令诣衙请刀。诸人皆认 本刀而去,唯一屠最在后,不 肯持刀去。府主乃诘之,对曰: "此非某刀。"又诘以何人刀,即 曰:"此合是某乙者。"乃问其 住止之处,即命擒之,则已窜 矣。于是乃以他囚之合处死者, 以代商人之子,侵夜毙之干市。

窜者之家,旦夕潜令人伺之。既毙其假囚,不一两夕,果归家。即擒之,具首杀人之咎②,遂置于法。商人之子,夜入人家,以奸罪杖背而已。彭城公之察狱,可谓明矣。

宋李昉等《太平广记》卷 172

糊涂郭务静

沧州南皮丞郭务静性糊涂,与主簿刘思庄宿于逆旅,谓庄曰:"从驾大难。"静尝从驾,失家口三日,于侍官幕下讨得之。庄曰:"公夫人在其中否?"静曰:"若不在中,更论,昨夜。"又谓庄曰:"今大有贼,昨夜。"又明后,静从外来,有一贼,定曰:"大有贼,作之。"静曰:"无之。"静曰:"无之。"静曰:"无之。"静曰:"无之。"静曰:"无之。"静曰:"无之。"静曰:"无之。"

宋李昉等《太平广记》卷 493

① 圉室:即牢狱。

② 咎 (jiù): 罪过。

495

富商邹凤炽

西京怀德坊南门之东,有 富商邹凤炽, 肩高背曲, 有似 骆驼, 时人号为邹骆驼。其家 巨富, 金宝不可胜计。常与朝 贵游, 邸店园宅, 遍满海内。四 方物尽为所收,虽古之猗白,不 是过也。其家男女婢朴,锦衣 玉食,服用器物,皆一时惊异。 尝因嫁女,邀请朝士往临礼席, 宾客数千。夜拟供帐,备极华 丽。及女郎将出,侍婢围浇,绮 罗珠翠,垂钗曳履,尤艳丽者, 至数百人。众皆愕然, 不知孰 是新妇矣。又尝谒见高宗,请 市终南山中树,估绢一匹。自 云:"山树虽尽,臣绢未竭。"事 虽不行,终为天下所诵。后犯 事流瓜州, 会赦还。及卒, 子 孙穷匮。

宋李昉等《太平广记》卷

儒士假大胆

近者京都有数 生 会宴, 因 说人有勇怯,必有胆气,胆气 若盛,自无所惧,可谓丈夫。座 中有一儒士自媒曰:"若言胆 气,余实有之。"众人笑曰: "必须试,然可信之。"或曰: "某亲故有宅, 昔大凶, 而今已 空锁, 君能独宿于此宅, 一宵 不惧者,我等酬君一局。"此人 曰:"唯命,明日便往。"实非 凶宅, 但暂空耳。遂为置酒果 灯烛,送于此宅中。众曰:"公 . 更要何物?"曰:"仆有一剑,可 以自卫,请无忧也。"众乃出宅, 锁门却归。此人实怯懦者,时 已向夜,系所乘驴别屋,奴客 并不得随,遂向阎宿,了不敢 睡, 唯灭灯抱剑而坐, 惊怖不 已。至三更,有月上,斜照窗

隙。见衣架头有物如鸟鼓翼,翻 翻而动。此人凛然强起,把剑 一挥, 应手落壁, 磕然有声。后 寂无音响,恐惧既甚,亦不敢 寻究,但把剑坐。及五更,忽 有一物,上阶推门,门不开,干 狗窭中出头,气休休然。此人 大怕,把剑前斫,不觉自倒。剑 失手抛落,又不敢觅剑,恐此 物入来,床下跉伏,更不敢动。 忽然困睡,不觉天明。诸奴客 已开关,至阁子间,但见狗窒 中,血淋漓狼籍。众大惊呼,儒 **士方悟**,开门尚自战栗。县说 昨宵与物战争之状,众大骇异。 遂于此壁下寻, 唯见席帽, 半 **破在地**。即夜所斫之鸟也,乃 故帽破弊,为风所吹,如鸟动 翼耳。剑在狗窦侧,众又浇堂 **寻血踪**,乃是所乘驴,已斫口 喙,唇齿缺破。乃是向晓因解, 头入狗门,遂遭一剑。众大笑 绝倒,扶持而归。士人惊悸,旬

日方愈。

宋李昉等《太平广记》卷 500

孟乙打猎获囚徒

① 痏 (wěi): 疮、伤口。

氏以善猎知名,飞走之属,无 得脱者。一旦荒塚之中,而得 叛狱囚以归,闻者皆大笑之。

> 宋李昉等《太平广记》卷 500

沈尚书悍妻

"自此必改从前之性,愿以皆 老。"不日而至。其初至,颇亦 柔和, 涉旬之后, 前行复作, 诸 姬婢仆悉鞭 箠星散②,良人头 面, 皆粲掰破损。华洪闻之, 召 沈谓之曰:"欲为兄杀之,如 何?"沈不可。如是旬日后又作, 沈因入衙,精神沮丧。洪知之, 密谓二人提剑, 牵出帷房, 刃 于阶下, 弃尸于潼江, 然后报 沈。沈闻之,不胜惊悸,遂至 失神。其尸住急流中不去,遂 使人以竹竿拔之,便随流,来 日,复在旧湍上,如是者三。洪 使系石缒之。沈亦不谕旬,失 魂而逝。得非怨偶为仇也? 悲 哉! 沈有仇乎?

> 宋李昉等《太平广记》卷 500

① 狴(bì) 牢: 监狱。

② 箠 (chuí): 鞭子、鞭打。

小人之事

登州贾者马行余转海,拟 取昆山路适桐庐。时遇西风,而 吹到新罗。新罗国君闻行余中 国而至,接以宾礼。乃曰:"吾 虽夷狄之邦,岁有习儒者,举 于天阙。登第荣归, 吾必禄之 甚厚,乃知孔子之道,被于华 夏乎。"因与行余论及经籍,行 余避位曰:"庸陋贾竖,长养虽 在中华,但闻土地所官,不读 诗书之义。熟诗书,明礼义者, 其唯士大夫乎, 非小人之事 也。"乃辞之。新罗君讶曰: "吾以中国之人,尽闻典教,不 谓尚有无知之俗欤。"行余还至 乡井, 自惭以贪吝衣食, 愚昧 不知学道,为夷狄所嗤,况哲 英乎?

> 宋李昉等《太平广记》卷 481

蓝采和其人

蓝采和,不知何许人也。常 衣破蓝衫, 六镑黑木腰带①, 阔 三寸余。一脚着靴,一脚跣行。 夏则衫内加絮,冬则卧于雪中, 气出如蒸。每行歌于城市乞索, 持大拍板,长三尺余,常醉,踏 歌,老少皆随之。机捷谐谑,人 问,应声答之,笑皆绝倒。似 狂非狂。行则振靴唱②:"踏歌 踏歌蓝采和,世界能几和,红 颜一春树,流年一掷梭。古人 混混去不返,今人纷纷来更多。 朝骑鸾凤到碧落、暮见苍田生 白波。长景明晖在空际,金银 宫阙高嵯峨。"歌词极多,率皆 仙意。人莫之测,但以钱与之, 以长绳穿,拖地行,或散失,亦

① 铸 (kuǎ): 古人腰带饰物。

② 唱:亦作言,据明钞本改。

不回顾。或见贫人,即与之。及 与酒家,周游天下。人有为儿 童时至斑白见之,颜状如故。后 踏歌于濠、梁间酒楼,乘酒,有 云鹤笙箫声,忽然轻举于云中, 掷下靴、衫、腰带、拍板,冉 冉而去。

> 宋李昉等《太平广记》卷 22

射鸟得谷

后梁有何山者,其射之妙, 人莫能及。有鸟巢于庭树,萧 智恶之,谓山曰:"射中,赐一 车谷。"其鸟雏并于枝上,山曰: "脱一箭而中两,请赐两车,臣 无车牛,愿官为送。" 詧许之, 于是射。山中其二项, 詧甚欣 悦,即令载谷送之。

晋鱼豢《三国典略》

谣杀斛律光

齐斛律光之入寇也,周将 韦孝宽忌之。孝宽参军曲岩颇 知卜筮,谓孝宽曰:"来年东朝 必大相杀。"孝宽阴令岩作谣言 日:"百斛飞上天,明月耀长 安。"又曰:"高山不推自崩,槲 树不扶自坚。"乃间谍遗其文于 邺中,齐人用是而杀斛律光。明 月,光字也。

晋鱼豢《三国典略》

避世人与避世去处

张老者,扬州六合县园叟 也。其邻有韦恕者,梁天监中, 自扬州曹椽秩满而来。有长女, 既笄,召里中媒媪,令访良壻。 张老闻之喜,而候媒于韦门。媪 出,张老固延入,且备洒食。洒 阑,谓媪曰:"闻韦氏有女将适

人, 求良才于媪, 有之乎?"曰: "然。"曰:"某诚衰迈,灌园之 业,亦可衣食,幸为求之,事 成厚谢。" 媪大骂而去。他日, 又邀媪,媪曰:"叟何不自度, 岂有衣冠子女肯嫁园叟耶? 此 家诚贫,士大夫家之敌者不少, 顾叟非匹,吾安能为叟一杯洒, 乃取辱于韦氏。" 叟固曰:"强 为吾一言之, 言不从即吾命 也。"媪不得已,冒责而入言之。 韦氏大怒曰:"媪以我贫,轻我 乃如是。且韦家焉有此事。况 园叟何人,敢发此议。叟問不 足责, 媪何无别之甚耶!"媪曰。 "诚非所官言,为叟所逼,不得 不达其意。"韦怒曰:"为吾报 之,今日内得五百缗则可。" 娼 出,以告张老,乃曰:"诺。"未 几,车载纳于韦氏。诸韦大惊 曰:"前言戏之耳。且此翁为园, 何以致此。吾度其必无而言之, 今不移时而钱到,当如之何?"。

乃使人潜候其女,女亦不恨。乃 曰:"此固命手?"遂许焉。

张老既娶韦氏,园业不废, 负秽镬地,鬻蔬不辍。其妻躬 执爨濯,了无怍色。亲戚恶之, 亦不能止。数年,中外之有识 者责恕曰:"君家诚贫,乡里岂 无贫子弟,奈何以女妻园叟。既 弃之,何不令远去也。"

他日恕致洒,召女及张老, 洒酣,微露其意。张老起曰: "所以不即去者,恐有留念。今 既相厌,去亦何难。某王屋山 下有一小庄,明旦且归耳。"天 将曙,来别韦氏:"他岁相思, 可令大兄往天坛山南相访。"遂 令妻骑驴戴笠,张老策杖相随 而去。绝无消息。

后数年,恕念其女,以为蓬头垢面,不可识也。令其男义方访之。到天坛南,适遇一昆仑奴,驾黄牛耕田,问曰: "此有张老家庄否?"昆仑奴投

杖拜曰:"大郎子何久不来? 庄 东去。初上一山,山下有水,过 水连绵十余处,景色渐异,不 与人间同。忽下一山, 其水北 朱户甲第,楼阁参差,花木繁 荣,烟云鲜艳,鸾鹤孔雀,迥 翔其间。歌管嘹亮耳目。昆仑 指曰:"此张家庄也。"韦惊骇 莫测,俄而及门。门有紫衣人 吏,拜引入厅中。铺陈之华,目 所未睹。异香氤氲, 遍满崖谷。 **忽闻珠珮**之声渐近,二青衣出 曰:"阿郎来此。"次见十数青 衣,容色绝代,相对而行,若 有所引。俄见一人,戴远游冠, 衣朱绡,曳朱履,徐出门。一 青衣引韦前拜。仪状伟然,容 色芳嫩,细视之,乃张老也。言 曰:"人世劳苦,苦在火中。身 未清凉, 愁焰又炽, 而无斯须 泰时。兄久客寄,何以自娱。贤 妹略梳头,即当奉见。"因辑令

坐。未几,一青衣来曰:"娘子 去此甚近,某当前引。"遂与俱 已梳头毕。"遂引入,见妹于堂 前。其堂沉香为梁, 玳瑁帖门, 碧玉窗,珍珠箔,阶砌皆冷滑 碧色,不辨其物。其妹服饰之 盛,世间未见。略叙寒喧,问 尊长而已, 意甚卤莽。有顷进 馔,精类芳馨,不可名状。食 讫,馆韦于内厅。明日方曙。张 老与韦生坐。忽有一青衣,附 耳而语。张老笑曰:"宅中有客, 安得暮归。"因曰:"小妹暂欲 游蓬莱山、贤妹亦当去、然未 暮即归,兄但憇此。"张老辑而 入。

> 俄而五云起于庭中, 鸾凤 飞翔,丝竹并作。张老及妹,各 乘一凤,余从乘鹤者十数人,渐 上空中,正东而去。望之已没, 犹隐隐闻音乐之声。

韦君在后, 小青衣供侍甚 谨。迨暮,稍闻笙篁之音,修 忽复到,及下于庭。张老与妻

见韦曰:"独居大寂寞,然此地 神仙之府, 非俗人得游。以兄 宿命, 合得到此。然亦不可久 居。明日当奉别耳。"及时,妹 复出别兄,殷勤传语父母而已。 张老曰:"人世遐远,不及作 书。"奉金二十镒,并与一故席 帽曰:"兄若无钱,可于扬州北 邸卖药王老家,取一千万,持 此为信。"遂别。复令昆仑奴送 出。却到天坛, 昆仑奴拜别而 去。韦自荷金而归,其家惊讶。 问之,或以为神仙,或以为妖 妄,不知所谓。

唐李复言《续玄怪录》

薛昌绪信卜

岐王李茂贞霸秦陇也,泾 州书记薛昌绪为人迂僻,禀自 天性,飞文梁翰,即不可得之 矣。与妻相见亦有时,必有礼 容。先命女仆通转,往来数四, 少陵称谪仙为十二,郑虔为郑

可之, 然后秉烛浩室。至于高 淡塘论,茶果而退。或欲诣帏 房,其礼亦然。尝曰:"某以继 嗣事重,辄欲卜其嘉会,必候 请而可之。"及从泾帅统众于天 水,与蜀人相拒于青泥岭。岐 众迫于辇运,又闻梁人入境,遂 潜师宵遁,颇惧蜀人之掩袭。泾 帅临行,攀鞍忽记曰:"传语书 记,速请上马。"连促之,薛在 草菴下藏身,曰:"传语太师, 但请先行,今晨是某不乐日。" 戎帅怒, 使人提上鞍轿, 捶其 马而逐之。尚以物蒙其面,曰: "忌日礼见客。"此盖人妖也,秦 陇人皆知之。

> 宋李昉等(太平广记)卷 500

行第

前辈以第行称,多见之诗。

十八,严武为严八,郑赍为郑 十八, 苏溪为苏四, 张建封为 张十三, 唐诊为唐十五, 裴虬 `为裴二,李御为十一; 文公称 王涯为王二十,李建为李十一, 李程为李二十,崔立之为崔一 十六, 熊署为熊十一, 熊籍为 熊十八,李正封为李二十八,冯 宿为冯十七,侯喜为侯十一;柳 州称韩文公为韩十八; 刘禹锡 谓元稹为元九; 又韦苏州称李 瘡为李十九; 欧阳瞻称徐晦为 徐十八:钱起称李劝为李四,李 勉为李七:严殳、高适俱称少 陵为杜二: 乐天称刘夫敦为刘 三十二, 李大略为李二十, 王 **<u>饮夫为王十八,崔元亮为崔十**</u> 八;李义山称社胜为杜二十 七①,李潘为李十七,赵滂为赵 十五,令狐绚为令狐八;高适 称张旭为张九; 陈子昂称王竟 无为王二, 韦虚乙为韦五, 赵 真固为赵六,李崇嗣为李三:储

光羲称王维为王十三;皇甫毋称柳柳州为柳八,郑堪为郑三; 孟浩然称张千容为张八;王摩 诘称韦穆为韦十八;山谷称东 坡为苏二;后山称少游为秦七; 少游称后山为陈三,山谷为黄 九。

宋杨伯岩《臆乘》

黄仆射

度州布衣赖仙芝,言连州 有黄摄仆射者,五代时人。仆 射盖仕南汉官也,未老退归。一 日忽遁去,莫知其存亡,子孙 画像事之。凡三十二年,复归, 坐阼阶上②,呼家人。其子适不 在,孙出见之,索笔书壁云: "一别人间岁月多,归来人事已

① 社胜:社为杜误。唐代无社胜之人。

② 阼(zuò): 古代指堂下东边的台阶,主人迎客的地方。

消磨;惟有门前鉴池水,春风不改旧时波。"投笔竟去,不可留。子归,向其状貌,孙云:"甚似影堂老人也①。"连人相传如此,其后颇有禄仕者。

宋苏轼《东坡志林》卷2华 东师大出版社 1983 年版

以舟量物

魏武帝时,孙权曾致巨象,武帝欲知其斤重。邓哀王曰:"置象大船之上,而刻其水痕所至,称物以载之,则不校可五六。时王方后。"武帝即时行焉。时王方前,符子曰:"朔人。"武帝按,曰养奚若②,非大豕,曰养奚居③,非人便不珍。今年百二十矣,,十五年,大如沙坛,足如称。此时,不是。而水宜,折十桥,不不量。命水自动,

浮舟而量之,其重千钧,其巨 无用。"云云。乃知以舟量物, 自燕昭时已有些法矣,不始于 邓哀王也。

宋吳曾《能改斋漫录》卷2

虎石蛇杯

大率奇事易失实,虎石、蛇 杯意义略同,皆有二出:《汉 书》,李广出猪,见虎射之,没 矢,视之石也,射不入矣。《韩 诗外传》,熊渠子夜见虎,射之 没金饮羽,下视,知石,复射, 矢摧无迹。《晋书》,乐广赐客 洒,杯中有蛇,既而疾,广意 厅壁角影,复置酒,客顿愈。 《风俗通》,应郴请杜宣洒,杯

① 影堂:古代庶人奉祀先人遗像之所。

② 奚:古代指奴隶。

③ 圊 (qing): 厕所。

④ 桥:这里指承重物的横木。

中如蛇,宣得疾,后于故处设 酒,蛇乃弩影耳,意遂解。二 事与人名俱不合,未知孰是? 宋戴填《鼠璞》卷上

牛继马后

晋明帝问王导,晋所以得 天下,导陈司马懿创业之始,及 司马昭弑高贵乡公事。明帝以 面覆床曰:"若如公言,晋祚复 安得长远?"殊不思牛继马后, 晋已绝矣。

> 宋赵与时《宾退录》卷2上 海古籍出版社1983年版

《戒杀子》文

闽人生子多者,至第四子,则率皆不举①,为其资产不足赠也。若女,则不待三。往往临荫,以器贮水,才产即溺之,谓之"洗儿",建剑尤甚。四明

宋李元纲《厚德录》卷4

① 率: 顺、沿, 依次。

② 庑下:古代正房两侧的房 子。

③ 醋醴 (lǎolǐ): 甜酒。

④ 侑 (yòu): 古时指劝人吃 喝。

河东狮吼

陈惜字季常, 公弼之子, 居 于黄州之岐亭,自称"龙丘先 生",又曰"方山子"。好宾客, 喜畜声妓,然其妻柳氏绝凶妒, 故东坡有诗云:"龙丘居士亦可 怜, 谈空说有夜不眠。忽闻河 东师子吼,柱杖落手心茫然。" 河东师子, 指柳氏也。坡又尝 醉中与季常书云:"一绝乞秀英 君。"想是其妾小字。黄鲁盲元 祐中有与季常简曰:"审柳夫人 时须医药,今已安平否? 公暮 年来想渐求清净之乐, 姬勝玉 新进矣, 柳夫人比何所念以致 疾邪?"又一帖云:"承谕老境 情味, 法当如此, 所苦既不妨 游观山川,自可损药石、调护 起居饮食而已。河东夫人亦能 哀怜老大,一任放不解事邪?" 则柳氏之妒名,固彰著于外,是

以二公皆言之云。

宋洪迈《容斋三笔》卷 3 上 海古籍出版社 1978 年版

麻希梦养生之道

端拱初,太宗诏访天下高年,前青州录事参军麻希梦,年九十余,居临淄,召至阙下,延见便殿赐坐,语极从容。询及人间利害,对之尤详,多蒙听纳。

宅日,访以养生之理,对 曰:"臣无他术,惟少年寡情欲, 节声色,薄滋味,故得至此。" 诏以为尚书工部郎中致仕,赐 金紫。

> 宋王嗣之《穐水燕谈录》卷 3 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记丛刊》本

狄冰美风姿

神庙大长公主,哲宗朝,重

于求配,遍士族中求之,莫中 圣意。带御器械狄泳,颇美风 姿。近臣奏曰:"不知要如何人 物?"哲宗曰:"人物要如狄泳 者。"天下谓泳为"人样子"。狄 泳,狄青子也。

宋范公偁《过庭录》

邢氏补颐①

晏肃字安恭,娶河南邢氏,居京师。邢生疽于颐,久之,颐 颌连下腭及齿脱落如截②。自料即死,访诸外医。医曰:"此易耳,与我钱百千,当可治。"问其方,曰:"得一生人颐与此等者,合之则可。"晏氏惧,谢去之。

儿女婢仆辈相与密货 医③,使试其术。是夜,以帛包 一物至,视之,乃妇人颐一具, 肉色阔狭长短,勘之不少差。以 药缀而封之,但令灌粥饮。半 月,发封,疮已愈。

后避乱寓会稽,唐信道与 之姻家,尝往拜之,邢氐口角 间有赤缕如线,隐隐连颐。凡 二十余年乃亡。

> 宋洪迈《夷坚志》甲志卷 19

以奴得名

晋桓嗣曰豹奴,王濛曰阿 奴,石崇曰齐奴,潘岳曰檀奴, 后唐古弼帝称曰齐奴,孙腾曰 僧奴。皆小字也。晋陆机人骂 曰貉奴,明帝人号曰鲜卑奴,宋 废帝称父武帝曰鸕奴,后汉古 弼帝称曰笔头奴,唐颜真卿骂 安禄山曰牧羊奴,本朝梅圣俞 呼谢师直曰锦夜奴。

① 颐 (yí): 腮。

② 倾 (hàn): 下巴。

③ 密货医:暗中用财物买通医生。

宋杨伯岩《臆乘》

州县失旧名

今之州县,以累代移徒改 割之故,往往或失其故名,或 州异而县不同者。如:建昌军 在江西,而建昌县乃隶南康;南 康军在江东,而南康县乃隶南 废军在江东,而南康县乃隶南 安;南安军在江西,而南安县 乃隶泉州;韶州为始兴郡,而 始兴县外属赣州为南康郡,而 始兴县外属赣州为南康郡,而 南康县外属郁林为州,而移林 县隶贵州;桂阳为军,而桂阳 县隶郴州。此类不可悉数。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷6上 海古籍出版社。1978年版

茶 道

东坡论茶云:"除烦去腻, 世固不可无茶,然暗中损人不 少。昔人云,自茗饮盛后,人 多患气不足,患黄。虽损益相半,而消阳助阴,不偿损也。吾有一法,常自修之。每食已,辄以不知。风肉之在齿间者,则不知。风肉之在齿间者,不觉脱去,不为形也。而齿性便苦,缘以用中,不为害也。然率用,所入军知者,故详述云。"

宋赵德麟《侯鲭录》卷 4

洗又称砂锣

今人呼洗为砂锣,又曰廝锣。凡国朝赐契丹、西夏使人,皆用此语。究其说,军行不暇持洗,以锣代之②。又中原人以击锣为筛锣,今南方亦有言之

① 蠢 (dù): 蠹虫; 蛀。

② 锣:用锣代替脸盆。

者。筛沙音相近,筛之为廝,又小转也。《书传》目养马者为廝,以所执之锣为洗曰廝锣。军中以锣为洗,正如秦汉用刁斗可以警夜,又可以炊饭,取其便耳。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 9 上海占典文学出版社 1957年版

赘婿为布袋

世号赘婿为布袋,多不晓 其义,如入布袋,气不得出。顷 附舟入浙,有一同舟者号李布 袋,篙人问其徒云:"如何入舍 婿谓之布袋?"众无语,忽一人 曰:"语讹也,谓之补代,人家 有女无子,恐世代自此绝,不 肯嫁出,招婿以补其世代尔。" 此言绝有理。

南宋朱翌《猗觉亲杂记》卷

H.

得意诗与失意诗

旧传有诗四句, 诗世人得意者,云:"久旱逢甘雨,他乡见故知,洞房花烛夜,金榜题名时。"好事者续以失意四句,曰:"寡妇携儿泣,将军被敌擒,失恩宫女面,下第举人心。"此二诗,可喜可悲之状极矣。

宋洪迈《容斋四笔》卷8上 海占籍出版社 1978 年版

越州自然

越州在鉴湖之中①,绕以秦望等山,而鱼、薪艰得。故谚云:"有山无木,有水无鱼,有人无义。"里俗颇以为讳,言及"无鱼",则怒而欲争矣。又井深者不过丈余,浅者可以手

① 越州: 今浙江绍兴市。

汲。霖雨时,平地发之则泉出。 然旱不旬日,则井已涸矣。皆 谓泉乃横流故尔。盖灭裂不肯 深浚,致源不广也。又谚云: "地无三尺土,人无十日恩。"此 语通二浙皆云。

> 宋庄绰《鸡肋编》卷上中华 书局 1983 年版

西北与东南

世谓西北水善而风毒,故人多伤于贼风,水虽冷,饮无患。东南则反是,纵细民在道路①,亦必饮煎水②,卧则以首外向。檐下篱壁,皆不泥隙。四时未尝有烈风。又春多暴雨淋淫,秋则常苦旱暵③。如东坡诗云:"春雨如暗尘,春风吹倒人。"皆不施于浙江也。

宋庄绰《鸡肋编》卷上中华 书局 1983 年版

于令仪济盗成良

曹州于令仪者,市井人 也④,长厚不忤物⑤,晚年家颇 丰。一夕,盗入其家,诸子擒 之,乃邻舍子也。令仪曰:"汝 素寡悔,何苦而为盗邪?"曰: "迫于贫耳。"问其所欲,曰: "得十千足以衣食。"如其欲与 之。既去,复呼之,盗大恐,谓 曰:"汝贫甚,夜负十千以归, 恐为人所诘⑥。"留之,至明使 去。盗大感愧,卒为良民。

乡里称君为善士。君择子 侄之秀者,起学室,延名儒以

① 细民:小民,平民。

② 煎水:热水,开水。

③ 暵 (hàn): 干燥。

④ 市井人: 商贩。

⑤ 忤物:与人不合,得罪人。

⑥ 诘 (jié); 追问。

掖之①。子伋, 侄杰、做, 举进 士第, 今为曹南令族②。

> 宋王嗣之《湘水燕谈录》卷 2中华书局1981年《唐宋 史料笔记丛刊》本

丐者王江

不谢。十大夫知其异,百计欲 问其术, 辄佯醉极口骂, 终莫 能问者。熙宁中, 予为陈学教 授,屡以酒邀之,饮不甚多,曰: "年老气衰,不能剧饮如往日 矣!"大肉、硬饼、亦皆不食。 每欲啖, 辄中止而嚥, 若喉中 时有流水者然。畏其骂,不敢 问也。一日言及养牛事, 江弗 然欲骂,予曰:"予以畏骂,久 无所问,今日语,话然耳,非 欲盗法也。且吾欲学道,开卷 求之,虽不尽得,亦过半矣!顾 方溺世故,妻孥满目前⑩,虽使 吕公来,其如我何,而况尔耶?" 江笑曰:"君言是也。"予因曰:

① 掖:扶持,此谓教育。

② 令族:望族。

⑦ 髦 (zhuō) 角: 梳在头顶两旁的髻。

⑧ 鬻 (yù): 卖。

⑨ 京西漕:官名,即宋代京西 路转运使。

⑩ 妻孥 (nú):妻子与儿女。

"吾决不问子术。姑告我昔本何人,缘何学道而已。" 江曰: "我本考城人,少亦娶妻,居妻家不事生业,妻父屡谴我,至加殴箠①。一日,闭门不纳。我傍待其门者累日,忽发愤弃之而游。少尝举学究,能诵周易。"试之,不遗一字。久之,太守陈述古招剑州李昊,使作符禁。昊为人,赏不知所在。

宋苏辙《龙川志略》卷2

道人气功救酒监

邓州新乡县,宣和中,尝 有一道人求买酒,监务赵某每 见辄喜之,必敕酒吏信数给与, 或唤入坐,命之饮。道人积感 其德。

赵夙苦嬴疾②,时证候方 危,累日不能食。道人入,语 之曰:"君病状殊不佳,远不过 一年,近则半岁,恐无生理。" 赵应曰:"吾固甚苦此,自念无 策,唯厌传尽而已。先生既 言之,当有神术能生我。"曰: "是事非吾所能办也。感君相 爱,非不愿效力,知复奈何!" 赵恳请再三,乃笑曰:"姑为君 谋之。后数日,试邀一髯道人 同至此,君宜多设精果妙香,连 沃以洒③,以大醉为期,则吾计 得施矣。"遂去。

越五日,果与一客来,长 六尺余,丫髻美髯④,气貌伟 甚。见洒席,俱有喜色。三人 同坐,每举一杯,前道人必令 多酌髯,曰:"尔素善饮,今幸 勿惜量。"度至斗许⑤,觉跌岩

① 殴箠 (chuí): 鞭子, 鞭打。

② 羸(léi)疾:类似风棰的病。

③ 沃:灌。

④ 丫髻:两髻形状如丫。

⑤ 斗: 古盛洒的器具。

不可支①。道人曰:"尔已醉,少 憩可也。"令扫地铺簟②,髯径 就枕,鼻息如雷。

道人密引赵卧于旁,令耸背紧相挨,且熟睡。少顷,来坐其前,府身就髯项,吸其气满口,即嘘著赵顶上,又吸胸腹及臂股,亦如之,仆仆十会。及趋而出,髯忽寤,见人中叫台。"畜生无状③,敢误我。"持不明白:"畜生无状③,敢误段。"持何用数得击道人。道人迎笑曰:"何用教得击道人,费尔一年工夫,而救得一个性命,乃是好事。"髯怒稍息,但极口叱骂。良久,不揖主人而行。

赵即时气宇油油然④,明日即嗜食。甫十旬,肤革充盈, 肌理如玉,略无病态。赵彦文 子游与之有旧,常怜其疾,及 是适见之,惊问所以,始尽道 本末。二客皆不复再见。丫髯 者,疑为钟离先生云。 宋洪迈《夷坚志》补卷 12

优令箴戏

俳优、侏儒固伎之最下且 贱者⑤,然亦能因戏语而箴讽 时政,有合于古朦诵工谏之 义⑥,世目为杂剧者是也。

崇宁初,斥远元祐忠贤,禁 锢学术,凡偶涉其时斫为所行, 无论大小,一切不得志。伶者 对御为戏,推一参军作宰相,据 坐宣扬朝政之美。一僧乞给公

① 跌宕(dàng):行为放纵,不可检束。

② 簟 (diàn): 竹席。

③ 无状:无礼。

④ 油油然:光润的样子。

⑤ 俳 (pái) 优:以乐舞谐戏 为业的艺人。又称优人。侏儒:矮小 的谐戏艺人。

⑥ 朦诵工谏:朦,即朦瞍。工,即工瞽。二者为古掌乐官,以官者任之,诵《诗》以讽刺君过。

蔡京作相,弟卞为元枢⑤。 卞及王安右婿,尊崇妇翁。当 孔庙释奠时,跻于配享而封舒 王⑥。优人设孔子正坐,颜、孟 与安石侍坐侧。孔子命之坐,安 石揖孟子居上,孟辞曰:"天下 达尊,爵居其一。轲仅蒙公爵,相公贵为真王,何必谦光如 此。"遂揖颜子,颜曰:"回也 陋巷匹夫,平生无分毫事业,公 为名世真儒,位号有间⑦,辞之 过矣。"安石遂处其上。夫子不 能安席,亦避位,安石皇惧拱 于云不敢,往复未决。子路在 外,愤愤不能安,径趋从长 野而生®。公治长臂而生®。公治长 精迫之状,谢曰:"长何罪?"乃 责数之曰:"汝全不救护丈人, 看取别人家女婿。"其意以讥卞 也。时方议欲升安石于孟子之 右,为此而止。

① 公凭游:云游的通行证件。

② 加以冠巾:喻令还俗。

③ 剥其羽衣:喻不许做道士。 羽衣,道士服。

④ 合取钩旨:应听取您的命令。钩,尊称。

⑤ 卞为元枢: 卞, 蔡卞, 字元 枢。

⑥ 配享而封舒王:王安石死后,曾在崇宁三年,赐配文宜王(孔子)庙,列颜、孟之次,追封舒王。

⑦ 位号有间:说位次有间隔。

⑧ 公冶长:孔丘学生。

又尝设三辈为儒、道、释, 各称诵其教。儒曰:"吾之斫学, 仁、义、礼、智、信、曰五常。" 遂演畅其旨,皆采引径书,不 涉媒语①。次至道上, 曰:"吾· 之斫学,金、木、水、火、土, 曰五行。"亦说大意。末至僧, 僧抵掌曰:"二子腐生常谈,不 足听。吾之所学,生,老、病、 死、苦, 曰五化。藏经渊奥, 非 汝等所得闻, 当以现世佛菩萨 法理之妙为汝陈之, 盍以次问 我。"曰:"敢问生。"曰:"内 自太学辟雍②,外至下州偏县, 凡秀才读书,尽为三舍生。华 屋美馔,月书季考,三岁大比, 脱白挂缘③,上可以为卿相。国 家之于生也如此。"曰:"敢问 老。"曰:"老而孤独贫困,必 沦为沟壑,今斫在立孤志院,养 之终身。国家之于老也如此。" 曰:"敢问病。"曰:"不幸而有 病,家贫不能拯疗,于是有安

济坊使之存处,差医付药,责以十全之效。其于病也如此。"曰:"死者人所不是,唯穷民无所归,则择安隙地为漏泽园①,无以殓,则与之棺,使得葬埋,春秋享祀,恩及泉壤。其于死也如此。"曰:"敢问苦。"其人瞑目不应,阳若恻悚然。促之再三,方蹙额答曰③:只是百姓一般受无量苦。"微宗为恻然长思,弗以为罪。

绍兴中,李椿年行经界量 田法。方事之初,郡邑奉命严 急,当其职者颇困苦之。优者 为先圣、先师,鼎足而坐,有

① 媒(xiè)语: 狎慢不敬的语言。

② 辟雍:宋徽宗崇宁间,"即城南门外相地营建外学,是为辟雍。"(《宋史·选举志》三)

③ 脱白挂缘:喻做官。

④ 漏泽园:官设的丛葬地。

⑤ 蹩 (cù) 额:紧皱额头。

弟子从末席起,咨叩所疑。孟 子奋曰:"仁政必自经界始。吾 下世千五百年,其言乃为圣世 所施用。三千之徒皆不如我。" 颜子默默无语。或于旁笑曰: "使汝在世非短命而死,也须做 出一场害人事。"时秦桧主张李 议,闻者畏获罪,不待此段之 毕,即以谤亵圣贤叱执送狱。明 日,杖而逐出境。

指,笑曰:"若不是韩信,如何何取得他三秦①?"四座不敢领略,一哄而出。秦亦不敢明行遗罚云。

宋洪迈《夷坚志》支乙卷 4

许亢父子之死

靖康冬,金人再渡河。河北提刑许亢,坐弃洛口奔溃;窜吉阳。会巾原乱,不之贬所,与二子及从卒十余人,间关至南康②。不欲与州郡相闻,但入庐山一小寺栖止。

仆因摘园蔬与僧争哄,僧 密诣郡告云:"遭溃兵行劫,实 烦有徒^③。"郡守李定信之,即 调兵授甲围其寺,尽缚亢父子

① 三秦:隐指秦熺、秦昌时,秦昌龄。

② 间关:形容道路崎岖艰险。

③ 实烦有徒:实在有劳您的部下,即婉转地请求派兵捕抓。

并从率送狱。

亢至廷下,大呼称枉,且 具言平生资历。定曰:"岂有曾 为监司,所至不出谒而避匿者 乎?"谕狱吏研鞫①,不得情,乃 遣孔目吏入囚室,阳与好言探 迹。具酒同饮,了无盗劫之状。 亢仓黄南来,妻妾沦落,告敕 不一存②,无以自明,定疑不可 解。

亢长子善占梦,亢语之曰: "吾梦父子持伞行雨中,已而大 风起,吹三伞皆半裂飞去,是 何祥邪?"子泣曰:"梦殊不吉, 此父子离散为三之象也。"是 夕,孔目又来,携酒肴甚盛,与 三许剧饮,且满酌属亢曰③: "提刑勉一醉,少倾徒两令郎宅 舍矣。"会罢,各分囚之。过夜 半,悉以铁椎击死。

定上奏,自言有除盗之功, 未报而卒。凡予其事者,一月 内继死,唯孔目独存。鄢陵人 周西瑞琥尝知南康军,与定先 后隔政,其子珏闻之孔目云。亢 以武举得官。

宋洪迈《夷坚志》丁志卷1

交互姻缘

建炎三年,车驾驻建康^①, 军校徐信与妻子夜出市,少憩 茶肆旁。一人窃睨其妻^⑤,目不 暂释,若向有所嘱者。信怪之, 乃舍去。其人踵相蹑^⑥,及门, 依依不去。信问其故,拱手巽 谢曰^⑦:"心有情实,将吐露于

① 研鞫:研究审讯。

② 告敕:同"告身",委任官职的文书。

③ 属:同"嘱",嘱咐。

④ 车驾:帝王代称,指宋高 宗。

⑤ 窃睨 (nì): 偷看。

⑥ 蹑 (niè): 跟随, 追踪。

② 異(xùn)谢:恭顺地道歉。巽,通"逊"。

君,君不怒,乃敢言。愿略移 步至前坊静处,庶可倾竭①。" 信从之,始言曰:"君妻非某州 某县某氏邪?"信愕然曰:"是 也。"其人掩泣曰:"此吾妻也。 吾家于郑州,方娶二年,而值 金戎之乱,流离奔窜,遂成乖 张②。岂意今在君室。"

明日, 夫妇登信门。信出

迎,望见长恸③,则客所携乃信妻也。四人相对凄惋,拊心号 兆。是日,各复其故,通家往来如婚姻云。

宋洪迈《夷坚志》补卷 11

王从事失妻

绍兴初,四方寇盗未定,汴 人王从事挈妻妾来临安调官, 止抱剑营邸中④。顾左右皆娼 家,不为便,乃出外僦民居⑤。 归语妻曰:"我已得某巷某家, 甚宽洁,明当先护笼箧行,却 情轿取汝。"

明日遂行。移时而轿至,妻

① 庶:庶几,也许,表示可能或期望。

② 乖张:分离。

③ 长恸 (tòng): 大为悲哀。 恸,极度悲哀。

④ 抱剑营:临安的一个街巷。

⑤ 僦 (jiù),租赁。

亦往。久之,王复回旧邸访觅, 邸翁曰:"君去不数刻,有轿来, 君夫人登时去,妾随之矣。得 非失路耶?"王惊痛而反。竟失 妻,不复可寻。

后五年,为衢州教授,赴 西安宰宴集。羞鳖甚美,坐客 皆大嚼,王食一脔①,停箸悲 啼。宰问故,曰:"忆亡妻在时, 最能馔此。每治鳖裙,去黑皮 必尽,切脔必方正。今一何似 也,所以泣。"因具言始末。宰 亦怅然,托更衣入宅。既出,即 罢洒,曰:"一人向隅而泣,满 堂为之不乐。教授既尔,吾曹 何心乐饮哉?"客皆去。

宰揖王入堂上,唤一妇人 出,乃其妻也。相顾大恸欲绝。 盖昔年将徒舍之夕,奸人窃闻 之,遂诈舆至女侩家②,而货于 宰,得钱三十万。宰以为侧室, 寻常初不使治庖厨,是日偶然 耳。便呼车送诸王氏,王拜而 谢,愿尽偿元直^③。宰曰:"以同官妻为妾,不能审详,其过大矣。幸无男女于此,尚敢言钱乎?"卒归之。

予顷闻钱塘俞 话此,能 道其姓名乡里,今皆忘之。如 西安宰之贤,不传于世,尤可 惜也。

> 宋洪迈《夷坚志》丁志卷 11

大义除奸

绍兴初,河南为伪齐斫据, 枢密院遣使臣李忠往间谍。李本晋人,气豪,好交结,人多识之。至京师,遇旧友田庠。庠, 亡赖子也④,知其南来,法当

① 脔(luán): 切成小块的肉。

② 侩:牙侩、市侩,买卖双方的中间人。

③ 元直:原价。

④ 亡赖子:不务正业的家伙。

死,捕告之,赏甚重,辄持之 曰①: "尔昔贷我钱三百贯,可 见还。"李忿怒曰: "安有是,吾 宁死耳!"

陕西人刘生者闻其事,为李言:"报知庠不义,然君在此如落阱中,奈何可较曲直。"身与货孰多?且败大事,盍随宜饵之②。"李犹疑其为庠游说,然亦不得已,与其半。刘曰:"勿介意,会当复归君。"李佯应曰:"幸甚。"庠得钱买物,将如晋、绛。刘曰:"我亦欲到彼,偕行可乎?"即同涂③。

过河中府,少憩于河滩,两 人各携一担仆,共坐沙上。四 顾无人,刘问庠乡里年甲,具 答之。刘曰:"然则汝乃中国民, 尝食宋朝水土矣!"庠曰:"固 然"。刘曰:"我亦宋遗民,不 幸沦没伪土,常恨无以自效!朝 廷每遣人探事,多采道听涂说, 不得实。幸有诚悫如李三者④, 吾曹当出力肋成之,奈何反挟 持以取其货?"庠讳曰:"是固 尝负我。"刘曰:"吾素如此,且 询访备至,甚得其详。吾与汝 无怨恶,但恐南方士大夫谓我 北人皆似汝,败伤我忠义之风 耳。"遂运斤杀之⑤,仆亦杀其 仆,投尸于河,并其物复回 师,尽以付李,乃告之故。李 欲奉半直以谢,刘笑曰:"我岂 杀人以规利乎⑥?"长揖而别。

李南还说此,而失刘之名, 为可惜也。

宋洪迈《夷坚忘》丁志卷9

① 持:挟持,要挟、威胁。

③ 涂:同"途"。

④ 诚意 (què): 诚实。

⑤ 运斤:挥动斧子。斤,斧子 一类的工具。

⑧ 规利:谋利。规,谋划。

逻卒巧捕盗

隆兴元年,镇江军将吴超守楚州。魏胜在东海,方与虏抗,遣统领官盛彦来索资货。它将袁彦忠者主押金帛,从丹阳来。盛谒之,见舟内白金盈载,语袁曰:"银置篓中甚易负,吾今夕当携壮士共取之,可乎?"袁笑曰:"无伤也。"

是夕,有二十盗挟刀登舟, 劫缚袁,掠银四百锭以去①,明 日,袁诣府泣告吴,备道盛语。 吴捕盛及其亲校讯治,不胜惨 酷,皆自诬。追赃无所有,妄 云:"即时付一姻旧,赍往湖湘 贩鱼米矣②。"吴不俟狱成,将 先诛盛。

前一日,市人王林者素亡 赖^③,其妻冶容年少,当垆于 肆^④,与邻恶子通。适争言相 胃^⑤,林妻持杖击其七岁儿^⑥。 儿曰:"尔家昨日拆灶修冶,必 是偷官银埋客耳。"逻卒闻之, 相议曰:"小儿忽有此言,出于 无意,而王生固穿窬之雄也⑦, 盍往察之⑧。"乃率五六辈往肆 沽洒,且乞鱼肉,妻曰无有,群 卒佯醉殴,突入厨,推灶砖落。 妻大骂,卒谢曰:"此细事,当 为整之。"妻遽逃止,卒故毁之, 见白镪满中,即执王及妻赴府, 并俦党皆弃市⑨。盛彦几死而

① 锭:五十两为一锭。又称一 笏。

② 赍 (jī);携带。

③ 亡赖:无赖,不务正业。

④ 当垆:卖酒。垆,放酒瓮的 土墩,酒家守垆而坐,故称当垆。

⑤ 署 (lì): 骂。

⑥ 其:指与林妻相通奸的邻恶子。

⑦ 穿窬:窃盗。穿,穿壁。窬, 逾墙。

⑧ 盍:何不。

⑨ 俦 (chóu) 党: 同党。弃市: 处以死刑。

得生矣。

宋洪迈《夷坚志》补卷5

薛湘潭暗察无头案

薛大圭禹玉,本河东简肃 公之裔。为人倜傥俊快,不拘 小节,而深负吏才。

淳熙中,为湘潭令。新牧王宣子侍郎临镇①,诣府参谒。 时湘乡县有富家女子,夜为人 戕于室②,迨晓,父母方觉之, 但尸在地而失其首。告于都保, 诉之郡县,历数月不获凶身。府 招诸邑宰宴集,坐间及此事,薛 奋请效力。

乃假吏卒数十辈,枉道过 彼县境③。每一程减去五人或 十人,唯留四卒荷桥,殊不晓 其意。渐近女家,下而步行。遇 三四道人聚野店,各有息气竹 拍,从而求之,且脱巾换其所 戴缁巾④,解衫以易布道袍服, 与钱两千。薜多能鄙事,遂独 身前进,戒从者曰:"缓缓相随, 视我所向,俟抛息气出外,则 悉趋而集。"

望路次小民舍,一老媪在 焉。入坐,将买洒。媪曰:"此 间村酒二十四钱一升耳,我家 却无。"薛取百钱,倩买二升⑤。 媪利其所嬴,挈瓶去。少顷,得 酒来,与媪共饮。媪喜甚,献 熟牛肉一盘。

酒酣,薛云:"村居安静,想住得好。"媪曰:"正为一件公事,连累无限平民,我儿子也遭囚禁。"问何事,曰:"某家小娘子,与东家第三个儿郎奸通,后来却被杀了,砍去头

① 新牧:新上任的知州。

② 戕 (qiāng) 杀害。

③ 枉道:绕道。枉,弯曲不直。

④ 缁 (zī) 巾,浅黑色头巾。

⑤ 倩 (qìng): 请别人替自己 做事。

埋于屋背树下。此郎日前累次 手杀人,凶恶无比。他有钱有 势,更不到官。乡人怕他如虎, 都不敢说。"薛徐询其姓氏、状 貌、居业,径造之。

宣子嘉赏无已,率诸台交 荐②,因改京秩③。《涑水纪 闻》所载向文简雪僧冤事,亦 以一媪言云。余甥玠说,其姻 家也。

宋洪迈《夷坚志》支癸卷1

死而复生生复死

鄂州南草市茶店仆彭先者,虽廛肆细民④,而姿相白皙若美男子。对门富人吴氏女,每于帘内窥觇而慕之⑤,无由可通缱绻⑥,积思成瘵疾⑦。母怜而私扣之曰:"儿得非心中有所不愜乎⑧?试言之。"对曰:"实

① 伏辜:服罪。

② 交荐:一并(一起) 荐举。

③ 京秩:京官。

④ 廛 (chán) 肆细民: 指为市井小民, 普遍百姓。廛肆: 一家人家开的小店。

⑤ 窥觇 (chān): 偷看。

⑥ 缱绻 (qiǎnquǎn): 深情:

⑦ 寮 (zhāi): 病,多指痨病。

⑧ 有所不憾 (qiè):有什么不称心的。憾,惬意,满意。称心。

然,怕为爷娘羞,不敢说:"强 之再三,乃以情告。

母语其父,以门第太不等, 将诒笑乡曲,不肯听。至于病 笃,所亲或知其事,劝吴翁使 勉从之。吴呼彭仆谕意,谓必 欢喜过望。彭时已议婚,鄙其 女所为,出辞峻却①。女遂死, 即葬于百里外本家。丧中凶仪 华盛,观者叹诧。

山下樵夫少年,料其扩瘗 藏之物丰备②,遂谋发冢。既启 棺,扶女尸坐起剥衣。女忽开 目相视,肌体温软,谓曰:"我 赖尔力,幸得活,切勿害我。候 黄昏抱归尔家将息,若幸安好, 便做你妻。"樵如其言,仍为补 治茔穴而去③。及病愈,据以为 妻。布裳草履,无复昔日容态, 然思彭生之念不暂忘。

乾道五年春, 绐樵曰④: "我去南市久, 汝办船载我一游。假使我家见时, 喜我死而

云居寺僧了清,是时抄化 到鄂,正睹其异。《清尊录》所 书大桶张家女,微相类云。

① 峻却:严词拒绝。

② 圹(kuàng)柩:墓穴棺椁。

瘗 (yì) 藏: 随葬品。

③ 茔 (yíng) 穴: 坟穴。

④ 绐 (daì): 哄骗, 欺骗。

⑤ 并膝:一并坐下,促膝而 谈。

宋洪迈《夷坚志》支庚卷1

祝屨亨赎表妹

董宾卿字仲臣,饶州德州 人。娶于同县祝氏。绍兴初,为 汉州守,卒于官。其家不能遽 归,暂居于蜀道。

长子元广,亦娶于祝。既除服①,调房州竹山令。妻生三女而死,元广再娶一武人之室。 秩满②,挈家东下,与蜀客吕使君方舟偕行③,日夕往还,相与如骨肉。继室微有姿色,性颇荡,元广到临安亦死。吕阳示高义,携其孥复西④,遂据以为外妇,畜之郫县,而三女不知存亡矣。

祝次骞以两世宗姻之故, 痛恻不去心,屡嘱乡人制帅王 恭简公访求之,杳无消息。乾 道初,祝知嘉州,就除利路运 使⑤,正与吕为代⑥,恶其人, 不俟合符, 先期解印去。

岁丙戌,其子震亨东老摄四川总干⑦,属受檄来成都,涂经绵州。吴仲广待制为绵守,开宴延之,倡优毕集⑧。一妓立于户椽旁,姿态恬雅,不类流辈。东老注目,询队魁曰:"彼何人?"曰:"官人喜之邪?"曰:"不然。吾以其不似汝曹,故疑异而问耳。"曰:"是薛倩也。"未暇应,吴适举杯相属,辞以不能饮。吴责队魁,必使劝酬。

① 除服:脱去丧服。指守丧三年已满。

② 秩满:任期已满。

③ 方舟:两船相并。

④ 孥(nú):妻子儿女的统称。

⑤ 利路:利州路。运使:转运 使。

⑥ 正与吕为代:吕正好接任 其职(嘉州太守)。

⑦ **震**亨东老:祝**震**亨,字东 老。总干:总领,掌所辖诸军钱粮。

⑧ 倡优:妓女和乐舞艺人。

魁笑曰:"若使总干饮尽,非薛 倩不可。"吴亦解颜曰:"素识 其人乎?"曰:"前者未尝到大 府,何由与此曹相款接? 但见 其标格如野鹤在鸡群, 非乡中 人①, 所以扣诸其长, 无他意 也。"吴即令侍席。因密谂之 日②: 汝定不是风尘中人,安得 在此?"始犹羞涩不语,久乃言: "本好人家儿女,祖、父皆做官, 不幸失身辱境,只是前生业债, 今世补尝。夫复何说!"东老攀 然有感曰③:"汝祖汝父非汉州 知州、竹山知县乎?" 倩惊曰: "吾官如何得知?" 东老曰:"汝 母姓祝乎? 乃我姑也。吾闻汝 母子流落, 寻觅累年, 未尝少 置怀抱,不意邂逅于此。"又历 道所从来,乃知昨为继母鬻干 薛媪④,得钱七千,今在籍岁余 矣。语竟,不觉堕泪。一座倾 骇,争致问。东老曰:"其话其 长,兹未可以立谈尽,他日当

言之。"洒罢,归馆舍。

翌日,倩偕其母来,吴守亦至。因备陈本末,丐为除籍。 吴曰:"此易尔。事竟如何?"曰: "正有望于公。其人于震亨为表妹,必嫁之,当以此行所得诸 台及诸郡饷赆为资送费⑤。今且托之于令人所。"吴笑曰: "天下义事,岂应一人独擅,吾 当以二十万钱助之。"东老遂往成都。

越一月复还,合所得为五 十万,悉付倩。吴喜曰:"已为 择一佳婿。"即嫁之。婿姓史, 失其名,次年预乡荐。又物色

① 乡中人:此中人,指风尘中人,即娼妓。

② 谂 (shě):同"审",讯问。

③ 矍 (jué) 然:惊惶的样子。

④ 鬻 (yù): 卖。

⑤ 饷赆 (jìn): 发给行者的路费。资送费: 指嫁资。

其兄弟所在,运使皆赐以生 理①。汉州之后,赖以不绝。

宋洪迈《夷坚志》支戊卷9

张鬼子戏鬼

洪州州学正张某,天性刻薄,志而益甚,虽生徒告假,亦 靳固不与,学官给五日则改为 三日,给三日则改为二日,它 皆称是,众憾之②。

有张鬼子者,以形容似鬼得名。众使伪作阳府追吏以怖张志,鬼子欣然曰:"愿奉命。然弄假须似真,要得一冥司牒乃可。"众曰:"牒式当如何?"曰:"曾见人为之。"乃索纸以白矾细书,而自押字于后。

是夜,诣州学,学门已 扃③,鬼子入于隙间,众孩愕。 张志见之,怒曰:"畜产何敢然? 必请人使尔夜怖我。"笑曰: "奉阎王牒追君。"张老索牒,读 未竟,鬼子露其中,有两角横 其首。张惊号,即死。

鬼子出,立于庭,言曰: "吾真牛头狱卒,昨奉命追此 老,偶度水失符,至今二十年, 惧不敢归,赖秀才力,得以反 命,今弄假成真矣。"拜谢而逝。

陈正敏《遁斋闲览》记李 安世在太学,为同舍生戏以鬼 符致死,与此颇同,然各一事 也。

> 宋洪迈《夷坚志》丙志卷 13

谑言致祸

武陵民张二嫁女,招邻里 会饮,郑二夫妇予焉。郑妻素 与王和尚者通,人多知之,洒

① ၄ (zhōu); 周济。生理: 谋生之道。

② 憾:遗憾,不满。

③ 扇 (jiōng): 上闩、关门。

酣后,偶堕箸于地,张妻戏曰: "定有好事。"郑妻笑问故,曰: "别无好事,只是个光头子。"一 坐哗然,郑已不堪。俄有外人 唤不出,附耳语而去。众问为 谁,曰:"王阇黎典袈裟在我 处①,将盐来赎。"众又大笑。郑 夫妻大怒,舍去。

郑、张皆义勇民兵。郑归,取所佩刀,再至张门叫呶②。张不胜愤愤曰:"你家做如此事,我请你洒食,却提刀上门骂我。"亦拨刀逐之。郑愈怒,其子八九岁,卧于凳上,自捽其首③,断臂折胁以死④,而大呼投里正,言:"张二杀我儿!"

里正捕系张,仍飞报县主 簿李大东摄令事,檄巡检验实。 张言了不知郑子致死之因,而 郑妻守尸,拊膺哭云⑤:"只有 一子,为夫所杀,将以图赖张 二。"于是两家悉对狱,郑坐杀 子诬人黥流远郡,张夫妇受杖, 郑妻、王僧伏奸罪杖脊。以洒 席言谑之故,致祸如此。

> 宋洪迈《夷坚志》支卷 10

朱四巧胜悍贼

要民朱四客有女,为吴居甫侍妾。每岁必往视,常以一仆自随。因往襄阳,过九江境,山岭下逢一盗,躯干甚伟,持长枪,比朱使住而发其箧⑥。朱亦健勇有智,因乘间自后引足僦之⑦,附于岸下,且取其枪以行。

暮投旅邸, 主媪见枪, 扣

① 阇黎:指代高僧。

② 呶 (náo): 喧哗。

③ 捽 (zuó): 揪住。

④ 折胁(xié):折断肋骨。胁, 从腋下到腰上的部分。

⑤ 拊膺 (fǔying): 拍胸脯。

⑥ 箧 (qiè): 小箱子。

⑦ 蹴 (cù): 踢。

之,遂话其事,媪愕然,如有 所失。将就枕,所谓盗者跛曳 从外来①,发声长叹曰:"我今 日出去,却输了便宜,反遭一 客困辱。"欲细述所以,媪摇手 指之曰:"莫要说,他正在此 宿。"乃具饭饷厥夫②,且将甘 心焉。

朱大惧,割壁而窜,与仆 屏伏草间,盗秉火求索,至二 更弗得。夫妇追慑于前途十数 里。朱度其已远,遽出焚所居 之屋。末几,盗归,仓皇运水 救火,不暇复访,朱遂而得脱。

宋洪迈《夷坚志》支丁卷 4

湖州姜客

湖州小客,货美于永嘉。富 人王生,酬直未定,强称之。客 语侵生,生怒,殴其背,仆户 限死③。生大窘,祷祈拯救,良 久复苏。饮以酒,仍具食谢前 过,取绢一匹遗之④。还次渡口⑤,舟子问何处得绡,具道所以,且曰:"使我一跌不起,今作他乡鬼矣!"

时数里间有流尸,无主名。 舟子因生心®,从客买其绢,并 丐筠篮⑦。客既去,即运篙撑尸 至其居,脱衫裤衣之。走叩王 生门,仓皇告曰:"午后有湖州 客人过渡,云为君家捶击垂死, 云有父母妻子在乡里,晚我告 官®,呼骨肉直其冤,留绢与篮

① 跛曳(yè):一瘸一拐。曳, 牵拉。

② 厥夫:她的丈夫。

③ 仆尸限死:倒在门槛上晕 死过去。

④ 遗 (wèi): 赠送。

⑤ 次:临时留宿。

⑥ 生心:有了心计。

⑦ 丐筠篮:丐要(客)的竹篮。

⑧ 浼 (měi): 托请, 央求。

为证,不旋踵气绝①。绢今在 是,不敢不奉报"。王生震怖, 尽室泣告,赂以钱二百千。舟 子若不得已者,勉从其请,相 与瘗尸深林中②。翌日徒居,不 知何所届。點仆闻其故③,数数 干求①,与者倦矣,而求者未 厌,竟诣县诉生。下狱,不胜 拷掠,以病死。

明年,姜客又至,访其家, 以为鬼也,骂之曰:"向者汝邂 逅仆绝,继而无他,却使我家 主死于非命,今尚来作崇邪!" 客引袖怪叹曰:"我去岁几死, 赖君家救活,蒙赐绢,卖与渡 ,以报大德,何谓我死为鬼乎?" 王子哀恸,留客止泊,而执故 好宠。索捕舟子,得于天台 穷壑中,遂皆毙于狱矣。乃吴 子南说。

宋洪迈《夷坚志》补卷5

陆彦回致仕

陆彦回为真州通判,一日 疾几卒,幕官诸人白郡,为下 致仕状,状附递即安。明日,遂 出听事,而不知乞致仕矣。诸 人遂密告其妻,其妻遗志媪诣 州具言。

朝奉⑥ 到官未久,与同官 初无怨仇;诸人皆作官养老幼, 独朝奉令致仕,何耶? 郡主与 诸人厚赂健步趁递⑦。后八日 状回,乃白陆,陆欣然,欲具

① 旋踵:转足之间,言时极短。

② 瘗 (yì): 埋葬尸体。

③ 點仆:狡黠的仆人。

④ 数数干求: 多次勒索。

⑤ 赍(ji):携带。土仪:土产, 土特产。

⑥ 朝奉:即陆彦回。

⑦ 健步: 跑得快的人。趁递: 追赶投递致仕状的人。

会以集同僚。是夕,病复作,乃卒。

宋王巩《随手杂录》

建昌黑店

赵彦珍自鄱阳往江西,至 建昌境。暮投居民,庭户极迫 窄,埃尖不扫。主人乃屠者,为 不得已之状,留使宿。

引入一室, 门扇皆抽替开 阖, 且无油点照。赵与同行余 二秀才及一担仆共处。余踏地 下有穴, 可六七寸阔, 实被智 之, 可六七寸阔, 底铿訇板 之, 凝非佳处。寝榻上铺板 了一圆窍, 赵登榻仰窥之, 是 接三间, 外乃有灯光, 尤用为 怪②。不敢寐, 取随身概栗杖置 于侧③, 卷藏紫罗衫于柱罅④, 思所以脱危机之策。

尽启两笼,击碎陶器十余 个,曳外出,痛捶。主人家闻 叫呶⑤,走问其故,曰:"我是个穷汉,亲戚倩带少信物与城中官员,此仆贪吃村酒,一路撞磕,大半坏了,不知教我将何物陪填。"主人顾妻子,颇惨恨,劝使释仆。赵归舍,举床拒户,展转到晓告去。

前人云彼屠寻常多杀害行旅,何客熟睡,则从高以矛椹其腹®,死则推陷穴中,吞略衣装,续刳肉为脯^⑦,售于墟落^⑧。知赵必有备,乃得全生。彦珍说。

① **整**訇(kēnghōng):象声词, 是指钟鼓相杂的声音。訇,也作轰。

② 用为怪:以为怪,觉得不正常。

③ 概 (jí) 栗: 木名。

④ 罅 (xià): 缝隙、裂缝。

⑤ 呶 (náo): 喧哗。

⑥ 椹 (zhèn): 击刺。

⑦ **刳**(kū)肉为脯:把肉割下 制成肉干。

⑧ '墟落:村落。

宋洪迈《夷坚志》三志辛卷 3

吴约中计破财

士大夫旅游都城,为女色 所惑,率堕奸恶计中。宣教郎 吴约,字叔惠,道州人。以父 左朝奉郎民瞻遗泽补官①。再 仕广右,自韶州录曹赴吏部 告,宣。家故饶财,且久在南方, 多蓄珠翠香象奇货,骏马及鞍 勒可直千缗,悉携以自随。待 引见留滞,数出遨嬉,服御丽 好,又与邻近寓馆诸客相习熟。

有宗室赵监庙,挈家居百 步间,志同道合,数以洒馔果 蔬来致饷,吴亦答以南中珍异。 赵邀至居舍,情均骨肉,时取 其衣衾洗濯缝纽,细意熨贴,曲 尽精致。周旋益欠,令妻卫氏 出相见,美色妙年,吴为之醉。 遂同饮席,酒酣以往,笑狎谑 浪③,目成云雨④,忘形无间。 赵殊不动容,唯恐宾之不我 顾⑤。如是者屡矣。

一日,赵从吴假仆马,欲往婺®。吴玄遗亡。卫密使苍头持简来^⑦,约未申前后诣彼,云机不可失。吴欣然而行。至,延入邃阁[®],张筵偶坐,极其欢适。卫善讴,且慧黠,唱酬应和出人意表。及暮,遂留宿。

将就枕,忽闻扣扉甚急,乃 赵生归。卫悚汗变色,命侍妾 收撤觞豆,扫除肴核。方毕,赵 从外来。吴欲窜去,而不得其

① 遗泽补官: 恩荫补官。

② 录曹:录曹参军。磨勘:考察迁转。

③ 谑 (xuè) 浪:戏谑放荡。

④ 目成云雨:指眉目传情。云雨: 男女欢合。

⑤ 不我顾:不顾我。

⑥ 婺:婺州。

⑦ 苍头:奴仆。简:书简。

⑧ 邃阁。幽深隐蔽的屋子。

门,卫目之,俾趋伏床下①。卫 见赵,问何以遽还,曰:"大风 激浪如山,渡江不得,暂归,拂 晓即东矣。"索汤濯足,置盆于, 前,且洗且浇,须臾间水流满 地。

吴衣裳齐楚,虑为所污,数 展转移避,窸窣有声。赵秉烛 照见之,叱使出,曰:"与君本 非亲旧,但念羁旅中,故相暖 热。今交游累月,何意所为若 是!吾妻系宗妇,岂得辄犯?明 当执以告官。此衅由淫妇始,且 先痛捶,然后断之以法。"吴首 谢愆②,遂与卫并施束缚,坐于 地上,鞭卫背数十。

赵取酒独酌,且饮且骂,以 贱畜丑诋。卫不敢对,但悲泣 咽。赵抚剑疾视,如将挥击。夜 过半,方熟睡。卫语吴曰:"今 日之事,固我误官人,亦是官 人先有意向我,不谓随有事败、 我前者用宗荫,刑责所不加,倘 坐奸论,只同常人。我委身受 杖不足道,将来犹可嫁与市井 细民为妻,奈官人何?"吴曰: "汝夫利吾财耳。"卫曰:"实 然。"

赵睡起,诃詈愈切。吴请输金赎罪,嘻笑曰:"我忝为天胄③,顾以妻子易贿邪④?"吴乞怜不已,愿纳百万,弗应。增至三倍,仍并鞍马服玩尽赂之,始肯解缚,使自状其过乃放归。于是壮夫数辈尽掇资装去。

同邸多为不平,或谓曰: "彼岂真宗妇哉!?盖猾恶之徒, 结娼发诱饵君,而君不悟也。" 吴大倦悒⑤,拟讼诸府县。往视 彼处,空无一迹,怨恨欲死。囊

① 俾(bǐ): 使。

② 谢愆 (qiān):谢罪。

③ 忝为天胄:身为皇族的谦称。忝,辱。天胄,天子后裔。

④ 顾:及而,却。

⑤ 倦悒 (juānyì). 忧郁。

中枵然①,几无糊口之费。

追改秩,再任连州阳山县。 归,所丧既多,心志罔罔②,而 且贻里社婟讥议,常如醉梦中。 遂感疾沉绵,未赴官而卒。

宋洪迈《夷坚志》补卷9

针灸接生

朱新仲祖居桐城,时亲识间一妇人妊娠将产,七日而子不下,药饵符水,无所不用,待死而已。名医李几道偶在朱公舍,朱邀视之。李曰:"此百药无可施,惟有针耳。然吾艺未至此,不敢措手也③。"遂还。

而几道之师庞安常适过门,遂同谒朱。朱告之故,曰:"其家不敢屈先生,然人命至重,能不惜一行救之否?"安常许诺,相与同往。才见孕者,即连呼曰:"不死!"令家人以汤温其腰腹间,安常以手上下拊

摩之。孕者觉肠胃中微痛,呻吟间,生一男子,母子皆无恙。

其家惊喜拜谢,敬之如神, 而不知其所以然。安常曰:"儿 已出胞,而一手误执母肠胃,不 复能脱,故虽投药而无益。适 吾隔腹扪儿手所在,针其虎口。 儿既痛,即缩手,所以遽生,无 他术也"。令取儿视之,右手虎 口针痕存焉。其妙至此。新仲 说。

> 宋洪迈《夷坚志》甲志卷 10

乘 隙

· 濠州定远县一弓手,善用 矛,远近皆服其能。有一偷亦 善击刺,常蔑视官军,唯与此

① 枵(xiāo)然:空洞无物的 样子。

② 罔罔:精神恍惚的样子。

③ 措手:着手处理。

弓手不相下。曰:"见必与之决生死。"一日,弓手者因事至村步,适值偷在市饮酒,势不可避,遂曳矛而斗。观者如堵墙。久之,各未能进。弓手者忽谓偷曰:"尉至矣,我与汝皆健者,汝敢与我尉马前决生死乎?"偷曰:"诺。"弓手应声刺之,一举而毙,盖乘其隙也。

又有人兽遇强寇斗,矛刃方接,寇先含水满口,忽噀其面①,其人愕然,刃已揕胸②。后有一壮士,复与寇遇,已先知噀水之事,寇复用之。水才出口,矛已洞颈。盖已陈刍狗③,其机已失,恃胜失备,反受其害。

宋沈括《梦溪笔谈》卷13

小道士得妻

禁州有村童,能棋,里中 无敌。父母将为娶妇,力辞曰: "吾门户卑微,所取不过农家女,非所愿也。儿当挟艺出游,庶几有美遇④,以偿平生之志。"遂著野人服⑤,自称小道人,适汴京⑥,过太原、真定,每密行棋觇视⑦,自知无出其右者,奋然至燕。

燕为虏都,而棋国手乃一 女子妙观道人。童连日访其肆, 见有误处,必指示。妙观惧也 众哂®,戒他少年遮阑于外,不 使入视。童愤愤即彼肆相对僦

① 噀(xùn):把含在口中的水喷出。

② 棋 (zhèn): 用刀剑刺之。

③ 刍狗:草和狗,比喻轻贱无 用之物。

④ 庶几:也许。

⑤ 野人: 乡野之人。

⑥ 适汴京,到京都汴梁。

⑦ 觇 (chān) 视: 偷看, 暗中观察。

⑧ 哂 (shěn): 讥笑。

屋①,标一牌曰:"汝南小道人 手谈②,奉饶天下最高手一 先③。"妙观益不平,然揣其能 出已上,未敢与校胜负,择弟 子之最者张生,往试之。张受 童一子,不可敌,连增至三④。 归语妙观曰:"客艺甚高,恐师 亦须避席。"

未几,好事者闻之,欲斗两人,共率钱二百千,约某日会战于僧舍。妙观阴使人祷童曰:"法当三局两胜,幸少下我,自约外奉五十千以酬。"童曰:"吾行囊元不乏,钱非所望。然切慕其颜色,能容我通衽席之欢乃可⑤。女不得已,许之。及对局,童果两败,妙观但酬钱,而不从其请。

适虏之宗王贵公子宴集, 呼童弈戏,询其与妙观优劣。童 曰:"此女棋本劣,向者故下之 耳。"于是亦呼至前,令赌百千。 童探怀出金五两曰:"可赌此。" 妙观以无金辞。童拱白座上曰: "如彼胜则得金,某胜乞得妻。" 坐客皆大笑,同声赞之曰: "好!"妙观惭窘失措,色如死 灰,遂连败。既退,复背约。童 以词诉于燕府,引诸王为证,率 得女为妻^⑥,竞如初志。

宋洪迈《夷坚志》补卷 19

因祸得福

湖南之俗,好事妖神,杀 人以祭之。凡得儒生为上,祀 僧为次,余人为下。有儒生行 郴连道中,日将暮,遇耕者,问 秀才欲何往?生告之故。耕者

① 僦 (jiù) 屋:租房子。

② 手谈:下棋。

③ 一先:围棋术语,执黑子先手。

④ 连增至三:一连让到三子。

⑤ 衽席:卧席,此指男女之事。

⑥ 卒:终于。

曰:"前有猛兽为暴,不宜夜行。 此村下有居民,可以 宿。"生 信之。趋而前,始入一荒径,诘 屈,行者其少。忽见高门大第, 妇人出,问生所。观其色,其 艳。生戏一言挑之,欣然而就。 生由是留连数日。妇人亦比夜 而至,情意歉昵①,乃私为生 曰:"是家将谋杀子以祭鬼,官 早自为计。我亦良家子,为其 所劫至此。所以遭妾侍君者,欲 以缀君留耳。"生闻大骇。乃夜 穴壁,与妇人同出。比明,行 四十里,投近县。县遣吏卒捕 之,尽得奸状,前后被杀者数 十人。前所见指途耕者,亦其 党也。于是一家尽抵极法。生 用赏得官,遂与妇人偕老焉。

宋彭乘《墨客挥犀》卷2

钱痴

石曼卿居蔡河下曲,邻有 主人出,见客其喜。延入一室, 一豪家,日闻歌钟之声。其家 供帐赫然,肴馔丰美。既夕,有 僮仆数十人,常往来曼卿之门。 曼卿呼一仆,问豪为何人?对 曰:"姓李氏,主人方二十岁, 并无昆弟②。家曳罗绮者数十 人。"曼卿求欲见之。其人曰: "郎君素未尝接士大夫,他人心 不可见。然喜饮酒,屡言闻学 士能饮酒, 意亦似欲相见, 待 试之。"一日,果使人延曼卿, 曼 即箸帽往见之,坐于堂上, 久久方出。主人箸头巾, 系勒 绵,不具衣冠。见曼卿全不知 拱揖之礼。引曼卿入一别馆,供 帐赫然。坐良久,有二环妾各

① 款昵:诚恳亲密。

② 昆弟,昆指哥哥,该词即谓 兄弟。

持一小盘至曼卿前。盘中红牙 牌十余,其一盘是酒,凡十余 品。令曼卿择一牌具,一盘肴 傑各令择五品。既而二环夫,有 群妓十余人,各执肴果乐器,妆 服人品,皆艳丽粲然。一妓酌 酒以进,酒罢,群妓执果肴者 萃立其前。食罢则分列其左右。 京师人谓之软盘酒。五行,群 妓皆退。主人者,亦翩然而去, 略不掛客。曼卿言豪者之情状, 懵然愚痴,不分菽麦①。而奉养 如此,极可怪也。他日试使人 通郑重②,则闭门不纳,亦无应 门者。问其近邻,云其人未尝 与人往还,虽邻家亦不识面。古 人谓之钱痴,信有之。

宋彭乘《墨客挥犀》卷8

美食者

韩玉汝丞相喜事口腹③, 每食必殚极精侈④。性嗜鸽,必

白者而后食。或以他色者给之, 辄能辨其非,世以为异。然以 事古人固已有之。晋史, 符坚 从兄子朗, 国破归晋, 司马道 子为设盛馔,极江右精肴。食 讫问曰:"关中之食孰若此?"答 曰:"皆好,惟盐味小牛耳⑤。" 既问宰夫,皆如其言。或人杀 鸡以食之,朗曰:"此鸡栖常半 露③。"检之皆验。又食鹅肉、知 黑白之处,人不信,记而试之, 无厘之差。时咸以为知味,与 玉汝白鸽事正同。此非有法可 传, 益独得于心, 故能默契如 此。天下之至理, 固有独得于 心,而默契圣贤于千载之上。以

① 菽 (shu): 豆类的总称。

② 使人通郑重:派人致感谢之意。

③ 口腹:指精美佳肴。

④ 殚 (dān): 用尽、竭尽。

⑤ 生:副词的后缀,多见于早期白话。

⑥ 半露:半截露在外边。

此推之,殆无可疑。但不能章 章如是①,故信之者寡耳。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷10

损人害己

李士衡为馆职,使高丽,一武人为副,高丽礼币赠遗之物,高丽礼币赠遗之物,古衡皆不关意,一切委于副使,时船底疏漏,副使者以士衡斯得嫌漏湿。至海中,遇大风,新强,奔人大恐,,遇情尽别,不然取,不然重必难免。副使不称,不然重必难免。副使更不够投入半,即而点检所投,皆副使之物,士衡所得在船底,一无所失。

宋沈括《梦溪笔谈》卷9

克已复礼天下归仁

或问安定先生胡侍郎,何

谓"克已复礼,天下归仁",胡举邵尧夫诗以答之,云:"门前路径无令窄,路径窄时无过客,过客无时路径荒,人间遍地生荆棘。"其人默悟。

宋子俞子《黄雪丛说》卷下

孔庙位次与礼不类

自唐以来,相传以孔门高 弟颜渊至子夏为十哲,故坐祀 于庙堂上。其后升颜子配享,则 进曾子于堂,居子夏之次以补 其缺。然颜子之父路、曾子之 父黠,乃在庑下从祀之列③,子 处父上,神灵有知,何以自安? 所谓子虽齐圣,不先父食,正 谓是也。又孟子配食与颜子并,

① 章章:引申之意为事事处 处。

② 嫌(jiān)帛:嫌,细绢,嫌 帛,古代一种质地细薄的丝织品。

③ 庑 (wǔ): 厢房。

而其师子思、子思之师曾子亦 在下。此两者于礼、于义,实 为未然,特相承既久,莫之敢 议耳。

> 宋洪迈《容斋四笔》卷1上 海古籍出版社 1978 年版

嘉祐四真

嘉祐中富韩公为宰相①, 欧阳公在翰林②,包孝肃公为 御史中丞③,胡翼之侍讲在太 学④,皆极天下之望。一时士大 夫相语曰:"富公真宰相,欧阳 水叔真翰林学士,包老真中丞, 胡公真先生。"遂有四真之目。 欧阳公之子发、棐等,叙公事 迹,载此语,可谓公言。

> 宋洪迈《容斋五笔》卷 3 上 海古籍出版社 1978 年版

三老语

尝有三老人相遇。或问之

年,一人曰:"吾年不可记,但 忆少年时,与盘古有旧。"一人 曰:"海水变桑田时,吾辄下一 筹,尔来吾筹已满十间屋。"一 人曰:"吾所食蟠桃,弃其核于 昆仑山下,今已与昆山齐矣。" 以余观之,三子者,与蜉蝣朝 菌,何以异哉!

> 宋苏轼《东坡志林》卷 2 华 东师大出版社 1983 年版

小儿听"三国"

王彭尝云⑤:"途巷中小儿薄劣,其家所厌苦,辄与钱,令聚坐,听说古话。至说三国事,闻刘玄德败,顰蹙有出涕者,闻

① 富韩公:富弼。

② 欧阳公:欧阳修。

③ 包孝肃公:包拯。

④ 胡翼之:胡瑗。

⑤ 王彭:字大年,太原人。彭博学精练,书无所不通,喜苏轼文。 嘉祐八年在凤翔任监府诸军。

曹操败,即喜唱快。以是知君 子小人之泽,百世不斩。"彭, 恺之子,为武吏,颇知文章,余 尝为作哀辞,字大年。

> 宋苏轼《东坡志林》卷1华 东师大出版社1983年版

有缝浮屠①

石塔长老戒公,东坡居士昔赴登文,戒公迓之。东坡曰: "吾欲一见石塔,以行速不及也。"戒公起曰:"这着是砖浮屠耶。"坡曰:"有缝奈何?"曰:"若无缝,争容得世间蝼蚁。"坡首肯之。

宋惠洪《冷斋夜话》卷10

道士治病

江焕言:冯悦御药,服伏 火药多,脑后生疮,热气冉冉 而上,几不济矣。一道人教炙 风市穴十数壮^②,虽愈时复作。 又教冯以阴炼秋石,以大豆卷 浓煎汤下,遂悉平,合其阴阳 也。

阴炼秋石法,余昔有之,沈 晹所传是也。大豆卷法,大豆 于壬癸日,浸井华水中,候豆 生牙,取皮作汤使之。

宋王巩《甲申杂记》

桐江猫与鼠

桐江民豢二猫,爱之甚,坐 卧自随,但日观其食饥饱,暮 夜必藉而寝。或持置怀抱间,摩 手柎惜。出则戒婢谨视之。

一日,鼠窃翁中粟,堕不

① 浮屠:梵语佛陀的旧译名,原指佛教创始人释迦牟尼。古时曾把佛塔误译成浮屠,所以又称佛塔为浮屠。

② 壮:中医艾炙,一灼称一壮。

能出,婢走告主人。主人喜,携 一猫投于瓮。鼠跳踯上下,呼 声甚厉。猫熟视不动,意伺其 便也。久之,乃跃而走。主人 笑,又取其次。方投瓮,亦贯 他。及取其次。方投瓮,亦贯 而死。婢怒言:"吾待二猫甚力, 今见鼠不捕,顾残我鸡,复何 用?"主人惭不答,而使借邻军 猫。至,窥瓮,爪婢衣不肯的食 粟,不避人。

至于明日,婢不胜愤,将 梃就击①。挺才人,鼠即缘之而 上。婢惊弃挺,遂脱。以三猫 一婢而不能取一鼠,俾之得志 -而去②,亦可谓黠矣③。

宋洪迈《夷坚志》三巳卷

10

一郡多名

古有九州,秦汉分置郡县,

《东汉志》仍以九州总之①,唐 改郡为州,统以十二道使;至 本朝,多仍唐旧。有一州而 名者,如会稽郡,名越州,名 绍兴府,名镇东军额⑤。有一郡 而三名者,如吴郡,名苏州,名 军兴府,名皆曰平江。有一郡 而一名者,如毗陵郡,又曰常 州之类是也。又有名交而难别 者,如颖州曰顺昌府,许州曰 颖昌府之类。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 7上海古典文学出版社 1957年版

炀王炀帝

金酋完颜亮陨于广陵, 葛

① 梃:棍。

② 俾 (bǐ); 使。

③ 黠 (xiá): 机灵、狡猾。

④ 《东汉志》:即《后汉书·郡 国志》。

⑤ 额:依下文,疑作"类"。

王褒已自立,于是追废为王,而 溢曰炀。迈奉使之日,实首闻 之。接伴副使秘书少监王补言 及此,云北人戏诮之曰:"奉敕 江南干当公事回。"及归,觐德 寿宫奏其事,高宗天颜甚悦, 曰:"亮去岁南牧①,已而死归。 人皆以为类苻坚,唯吾独云似 隋炀帝,其死处既同,今得谥 又如此,岂非天乎!"此段圣语, 当不见于史录,故窃志之。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷6上 海古籍出版社1978年版

佛胸卐字

《法苑珠林》叙佛之初生云:"开字于胸卐前②,蹑千轮于足下③。"又《占相部》云:"如来至真,常于胸前自然卐字,大人相者乃往古世蠲除秽浊不善行故④。"予于《夷坚丁志》中载蔡京胸字,言"京死

后四十二年迁葬,皮肉消化已尽,独心胸上隐起一5万字,高二分许,如镌刻所就。"正与此同。以大奸误国之人,而有此祥,诚不可晓也。岂非天崩地坼,造化定数,故产此物,以为宗社之祸邪?!

宋洪迈《容斋三笔》卷16 上海古籍出版社1978年 版

后生可畏

李屏山晚年,多疑畏,见 后进中异常者,心摩抚之。雷 公希颜,本其门下士,后见其

① 南牧:南侵。

②卐(wàn), 梵文。本不是文字,为佛教如来胸前的符号,意为吉祥幸福。武则天周长寿二年,始权制此文,音之为万。

③ 蹑 (niè):履,践,踩踏。

④ 蠲(juān):除去,减免。蠲除:免除。

铎芒气势,恐其害已,甚惮之。 尝为檄以疏其过恶,已而焚之。 李公钦止、刘公光甫,皆推挹 屏山①,然屏山以为李有钩 钜②。刘谈论铎出,皆惮之。尝 谓余曰:"若钦止之目、希颜之 髯、光甫之牙,皆可畏。"余每 与先子言,以为笑。

金刘祁《归潜志》卷10

杨之美致诗赵周臣

赵翰林周臣,为学士,杨 之美为礼部尚书,二公相得甚 欢。盖杨虽视赵稍后,且齿少, 赵以其学问政事过人,雅重之。 而杨事赵亦谨。正大初,朝廷 以夏国为北兵所废,将立新主, 以赵公年德俱高,且中朝名士, 遂命入使册之。既行,馆阁赵 公以为赵公此行必厚获,盖赵 素清贫也。至界上,朝义罢其 事,飞驿卒遣追回。当驿卒之 行也,杨公在礼部召至,授以一卷书,封印甚谨,谕以直至学士面前开拆。卒既至赵所,先授以省符,次白有礼部实封。赵公疑讶,不知为何事,启之,乃杨公诗一首也。其诗云:"中朝人物翰林才,金节煌煌使夏台。马上逢人唾珠玉,笔头到处酒琼魂。三封书贷扬州命,半夜雷轰荐福碑。自古书生多薄的满头风雪却回来。"赵公抚掌大笑,后朝野喧传,以为笑谈。

金刘祁《归潜志》卷9

苏 胖

许州有苏嗣之者,云东坡 后裔,盖子由久居颍川,有族 不南渡者也。其人皮蠢骏^③,富 于财,以赀入官,交结权要。短

① 挹 (yì):拉。

② 钜 (jù): 钩子。

③ 轶 (ái): 傻。

衣,女直中士大夫,多以为笑。 以其肥硕也,呼为"苏胖"。余 尝与雷希颜谈及之,雷曰:"颇 间夜僵水牛之说乎?"余对不知 也。雷曰:"昔东坡生,一夕眉 山草木尽死。今苏胖生,一夕 郑村水牛尽死也。"此可大笑。 金刈祁《归潜志》卷9

王晦捉奸

王副枢晦,子明,自布衣时,慷慨以侠闻。其友人出游久,妻与一僧私,既归,晦以告其友,无如之何。晦教之,复为远出计,治装即岐,而他至之趋,启轩以逃。晦伏轩外,以铁简迎击,僧脑出而毙。明日,晦诣有司义而释之。其后守顺州,竟以节死。

金刘祁《归潜志》卷10

奇女奇妾

宁州频岁饥疫, 五苓夷强 盛,遂闱州城。李毅病卒,女 秀,明达,有父风,众推领州 事。秀奖励战士,婴城固守。城 中粮尽, 炙鼠拔草而食之。伺 夷稍怠, 辄出兵掩击破之。荀 崧都督荆州, 屯宛, 杜曹引兵 围之。崧兵食尽,欲求援于故 吏襄城太守石览。崧小女灌年 十三, 帅勇士数十人, 逾城突 围夜出,且战且前,遂达览所。 又为崧书, 求救于周访, 访遗 子抚帅兵,与览共救崧。又唐 崔旴入朝,以弟宽为留后。杨 子林帅精骑数千,乘虚突入成 都。宽不能制,旴妾任氏,出 家财募兵,得数千人,帅以击 子琳,破走之。 兵凶战危, 男 子不免为床下伏,奇女奇妾,干 黄卷中得之,吾独为之一快。

元陈世隆《北轩笔记》

纯父怪癖

畅师文字纯父,洛阳人,好 奇尚怪。卢处道任陕西廉访副 使日, 纯父佥司事, 同按部巩 昌。一日总帅汪公言于卢公曰: "吾意欲邀两公至家小饮,而命 事情颇不常,不敢造次,公试 觇之,按事之暇。"卢从容语之 曰:"总帅公,连姻帝室,家世 勋伐如此,吾察其意,似欲屈 我辈一至其家者,或可一报谒 否,是时宪纲犹得相往复也。" 纯父欣然曰:"何不可之有?彼 帅府虽水,亦不当饮。汪公今 时重臣,相好有素,使其设具 见招,固当一往矣,且不当缓, 明日即可矣。"汪公即张具以 俟。翌日联骑而往。茶哭命酒, 宾主欢然,无不引满。至所谓 正饭者,主人亲置之案,日持

筋侑食①。纯父忽颐使其童,泻 羹于地, 罗笼饼其侧。主人命 再供,既至复如前,迳推案上 马而去。举坐不乐而罢。卢后 问之故,乃作邑曰:"吾故饲之 而出耳。"及归,郡官例送至第 一驿, 行次, 见水清澈, 乃驻 马曰:"此水可濯吾足,诸公请 先往。"汪不获已,留知事者以 俟之。洗毕,呼知事者取靴来, 其人固已不堪矣, 勉为之前, 手 举靴以进,乃取靴反向,以扣 其面曰:"汝闻吾靴。"知事乃 即夺靴,投溪流中,跃马疾驰 至驿,泣诉之,皆为绝倒,使 人别持靴与之。后处道赴湖南 宪, 舟次郢州驿, 夜与刘致时 中坐白雪楼上, 更阑烛尽, 无 可晤语。卢曰:"纯父分司,去 此未久,必有佳话。因乎驿二 姬生者沃之酒, 问之, 姬乃曰:

① 侑 (yòu): 劝人 (吃、喝)。

"其未至也,闻为性不可测,供 顿百需, 莫不极其严洁。既至, 首视厨室,怒曰:'谁为此者?' 馆人曰:'典史。'摄之前跪,而' _ 嫚骂之,众莫晓所谓。良久,其 童从旁言曰:"相公不与吏辈同 饔爨①,当别甓小灶②,且示以 釜之大小,薪之短长,各有其 度, 俾别为之。" 典史者, 奔去 持锅负薪,与泥甓偕至,仍命。 典史躬自涂塈之③。既毕,复怒 **捽典史跪之**④,曰:"吾固知汝 不克供职,行且决罢汝矣。'众 亦莫晓所谓。其童又言曰:'釜 腹有煤,未去也。'令馆人脱釜, 覆之地,以手拭煤,涂典史之 面,而叱出之。一日作馄饨八 枚, 召知府毕食之。其法, 每 枚用肉四两,名为满棵红。知 府不能半其一,彼则享已尽矣。 时所供醯颇醨⑤,知府云:'敝 舍有佳者, 当今姬副使, 送膳 夫所。'少顷,知府遣姬以碗盛

醯至。问曰:'何物也?'姬应 之曰: '知府送酢®。'郎令跪阶 下饮之至尽。曰:'为我谢知 府。'出而哇之。"二公因相顾 大笑。处道曰:"纯父有洁疾, 与人饮必欲至尽,以巾拭爵,干 而授之,则喜,苟有余沥,必 怪之,自饮亦然。食物多手自 制,水惟饮前桶,薪必以尺,葱 必以寸。喜盥手, 日不知几, 而 浣足亦必以再濯也。性疑忌,夫 人之面,家童罕见之,出必钥 其户,溷置寝室中。 每畜涕满 口,以漱其齿,久而后咽,喉 中有声, 见者辄欲呕, 而彼守 之终身。与人语,辄示以臆,或

① 饔 (yōng): 熟食,有时专指早饭。爨 (cuàn): 灶; 烧火煮饭。

② 甓 (pì): 砖。

③ 塈 (jì):涂(屋顶等)。

④ 捽 (zuó): 揪。

⑤ 酺 (lí): 薄酒。

⑥ 酢 (cù):同"醋"。

以手指,喻而不言,唯其童艮 子能知之。有马卒颇慧,其童 语之曰:'凡公有指令,不可问, 当为言之。'忽一日呼之前,以 食指立置其鼻,复以右手如击 物状,数点而止。退而请于其 童,乃曰:'令汝呼钉马脚邑回 鹘尔。'已而果然。又一日持钞 一贯,以两手作一小规,复开 两手尺许,动其喙如噍物者①。 其童曰:'此欲食猪大脏耳。'其 先夫人贵家女,衾褥甚盛,方 睡未起,以水沃其顶至踵。方 食,以灰投食器中,遂感气疾, 丧明而殁。其为侍讲日,时中 与文子方过其居,值其濯足,闻 客至, 辍洗, 迎笑而出曰:'佳 客至,正有佳味。'于卧内取四 大桃置案上,以二桃洗干濯足 水中。子方与时中,人持一颗 去曰:'公洗者自享之,无二桃 汙三士也。'乃大笑而别。"或 谓其书似米元章,时中曰:"不

唯其书似元章,其风有甚于元 章者矣。

元陆友仁《砚北杂志》卷上

退休尚书似老农

吴公琳入吏部,以致仕家居。上赏遣使察之。使者潜致公旁舍,见一农人坐小几,拔秧布田,貌甚端。使者问曰:"此有吴尚书家何在?"公敛手对曰:"琳是也。"使白状,上重之,复召为复官。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷2

官与法

洪武间,有人画僧顶一冠, 道士顶十冠,蓬松其发;一断 桥,甲士与民各左右立以待渡。

① 喙 (hui): 鸟兽的嘴, 借指人嘴。噍 (jiào): 嚼, 吃东西。

揭于城隍墙上①。朝廷见之,敕 教坊司参究其,事以奏。明日 奏云:"僧顶冠,有冠(官)无 发(法);道士十冠,冠(官) 多发(法)乱;军民立桥边,过 不得。"自是法网稍宽。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷

文声播海外

洪武中,日本、安南俱上 章以金币乞宋濂碑文。嘉靖初, 朝鲜上言,愿颁关西吕某文为 式。

明徐应秋《玉芝堂谈荟》卷

明初地方献大熊猫

7

各国贡物,自金、银、犀、 象、香、药、珊瑚、玳瑁、鹤 顶、龟筒诸器皿外,鸟则孔雀、 火鸡、红白鹦鹉、倒挂②、鸵鸟; 兽则麒麟^③、白鹿、白象、红猴、黑猴、黑猿、白鹿、福禄马^①、哈剌六足龟、白獭。而中国亦自两进驺虞^⑤。

明徐应秋《玉芝堂谈荟》卷 .

不敬神佛

绍兴王元章,国初名士[®]。 所居与一神庙切近,爨下缺薪^⑦,则斫神像爨之[®]。一邻 家,事佛惟谨,遇元章毁像,辄 刻木补之。如是者三四。然元 章家人岁无恙,而邻人妻孥时

揭:张贴于高处。

② 倒挂:即虎皮鹦鹉。

③ 麒麟:这里指长颈鹿。

④ 福禄马:斑马。

⑤ 驺虞 (zōuyú):即大熊猫。

⑥ 国初:明朝开国初。

⑦ 暴下: 灶下。后文两个 "暴", 当"烧"讲。

⑧ 斫 (zhuó): 砍。

病①。

一日,召巫降神,诘神云: "彼屡毁神,神不责;吾辄为新之,神反不我祐,何也?"巫者作怒曰:"汝不置像,像何从而爨?"自是,其人不复补像,而庙遂废。

明冯梦龙《古今谭概》

二王改名

正统中,翰林编修有王振,司礼太监亦曰王振。振即陷驾土木,王编修耻其同名,请改曰"恂"往之。时方有兵事,升恂大理寺丞,镇云南,寻召入为庶子。

成化中,编修有王臣,江 南买办妖人亦曰王臣。臣既伏 诛,王编修亦耻之,因奏:"臣 名初误犯七世祖讳,请改名 '舜功'。"有旨:"王臣名乃其 父所命,何得犯其祖讳?吏部 看详以闻。"于是尚书尹旻等勃臣名本父命,且授职贴黄已定,辄欲更改,非唯有违父命,抑且烦渎圣聪,当治其罪。"有旨:"王臣无故搅,本当治罪,姑宥之。"

看来前之见许,必以直陈; 后则托言祖讳,文致参驳。不 知是阁中票拟,抑宪宗英明,自 能检察耶? 今则一概批允矣。

明朱国祯《涌幢小品》卷

18

风变得雨

成化六年二月二十八 日②,清明后之二日也。旦时微 风,后渐大,至辰时风自西北

① 妻孥 (nú): 妻与子。

② 成化:明宪宗年号。

来,沙土滃然东螯①,其色正 黄,视街衢如柘染然②。土沾人 手面,洒洒如湿。少顷天地晦 冥,微觉窗牖间红如血,仰视 云天焊煋如绛纱③,室内如夜, 非灯不可辨,而红色渐黯黑。至 午未时,复黄,始开朗。当晦 冥时,人相顾惨惧。时方悯" 雨④,百计祷之,终不可得。至 三月一日辰已时微雨,午后忽 黄气四寒, 日色如青铜, 无风 而雨土⑤,以帚轻扫拂之,勃勃 如尘积, 地皆黄色, 至暮益甚。 中夜有风如雷,明旦乃大雨土, 仰望云天昏黄,四际尤其。时 或红黑,盖不知其为何祥也。至 六日始发东北风,七日乃雨,至 八日午后始霁,民庶大悦。

明刘昌《悬笥笔谈》

明武宗海臣知农事

明武宗尝微行⑥,至内阁,

公卿方会食,帝从容问曰:"卿等知食所自来乎? 朕居东宫时⑦,颇贱五谷,谓自生长若阶草。后巡行田野,乃知稼穑艰难。"因询诸臣南北耕获事,诸臣约略敷奏,独尚书某,噤不能对。帝曰:"日食不知,能治国乎?汝典吏部,近治何事?"某踧躇良久曰⑧:"昨太湖巡检,使即部选。"帝大笑曰:"吏部尚书,仅知选一巡检,犹

① 滃(wěng)然:本指云气四起的样子,这里形容漫天黄土飞尘。 鹜:奔腾。

② 柘: 柘木, 可制黄赤色染料。

③ 煋(xīng)煋:火红的样子。 绛:红色。

④ 悯雨:苦于无雨。悯,忧。

⑤ 雨土: 降土雨。

⑥ 微行: 尊贵者便装出行, 使 人不明自己身分。

⑦ 居东宫:指做太子。

⁸ **踧躇**(cùjī): 恭敬而不安的 样子。

足任乎?"遂起去。俄有旨:太湖巡检著某补授。尚书奉命,仓皇之官。既至,则衡署濒湖①,三面皆农田,始悟帝意,因日从父老行阡陌②,访农氓疾苦、沟洫利病③,著为论说。后数年,帝南巡,尚书迎谒,帝笑曰:"尔今知粒食之艰乎?"尚书毗所著,帝大悦,即授亚相。

清朱克敬《瞑庵杂识》卷3

神枪手毙倭

甲寅正月十八日④,贼肖 显驾七巨舟,率倭三百余,突 入吴淞所,进逼上海东门外,登 楼俯瞰城中。海防董佥事婴城 固守。城土新筑,多崩坏。董 命神枪手备坏处,中贼,辄爨, 遂解围。后此倭皆僧兵所杀。

明范濂《云间据日抄》卷3

佛面刮金

谚云"佛面上刮金",陋之 也。嘉靖初,用工部侍郎赵璜 奏,没入正德末所造诸寺绘铸 佛像,刮取金一千三百余两,正 合谚语,可笑。

> 明朱国祯《涌幢小品》 卷 28

弄璋弄瓦

隆庆康午,绍兴太守岑某, 姬方娠。太守出,一人冲道。缚 至府,叱曰:"汝业何事?"曰: "卖卜。"太守曰:"我夫子有娠,

① 衡署:官衙。

② 阡陌 (qiānmò):田间小路。

③ 沟洫:田间水道,水利。

④ **甲寅**:明嘉靖甲寅(1554) 年。

弄璋乎?弄瓦乎①?试为卜之。" 其人愚蠢不晓所谓,漫应曰: "璋也弄,瓦也弄。"太守怒而 责逐之。未几分娩,双生一子 一女。太守奇其术,深悔前事, 礼而厚赉之②。卜人之名遂著。

清褚人获《坚瓠余集》卷1

万字

汝有田舍翁③,家资殷盛,而累世不识"之"、"乎"。一岁,聘楚士训其子。楚士始训之,搦管临朱①,书一画,训曰:"一字。"书二画,训曰:"二字。"书三画,训曰:"三字。"其子辄欣然,掷笔归告其父曰:"儿得矣!儿得矣!可无烦先生,重费馆谷也⑤,请谢去。"其父喜,从之。具币谢遣楚士⑥。

逾时,其父拟征召姻友万 士姓者饮^⑦,令子晨起治状[®]。 久之不成,父趣之^⑨。其子恚 曰^⑩: "天下姓字**夥**矣^⑪, 奈何姓万? 自晨起至今, 才完五百画也!"

初机士偶一解^⑫,而即地 地自矜有得^⑬,殆类是已^⑭。

- ① 弄璋(zhang):生男。弄瓦: 生女。典出《诗经》。
 - ② 费 (lài); 赏赐。
- ③ 汝:汝州。旧址在今河南省 北汝河、沙河流域各县。
- ④ 搦 (nuò) 管临朱: 握笔写字。搦, 握。临朱, 又称描红, 指初学毛笔字时描红字仿帖。
- ⑤ 馆谷:农村以谷物做为给 教书先生的报酬。
 - ⑥ 币:礼物。
- ⑦ 姻友:两家有婚姻关系的朋友。
 - ⑧ 治状:写请帖。
 - ⑨ 趣:催促。
 - ⑩ 患 (huì): 怨恨。
 - ① 夥:多。
- ⑫ 初机士: 开头有点小聪明的读书人。
 - ⑬ 地 (yí) 池: 自满的样子。
 - 14 殆.恐怕。

"明刘元卿《应谐录》

一字笑

明陈全误入禁地,为中贵 所执①。全曰:"小人陈全,祈 公公见饶。"中贵素闻其名,乃 曰:"闻汝善取笑,可作一字, 能令我笑,即释汝。"全曰: "屁。"中贵曰:"此何说?"全 曰:"放也由公公,不放也由公 公。"中贵笑不自制,因放之。

清独逸窝退士《笑笑录》卷

4

还债秀才与讨债秀才

明僧知菴,博洽有戒行。尝 指官人语客曰:"此等秀才是讨 债的。"客问故,曰:"国初做 官,吃尽辛苦,受尽惊怕,为 朝廷出力。到头善终者,才十 有二三。这便是还债的。近来 恩宽网阔,秀才做官,服食舆马,宫室子女,尽日受用。然为朝廷干得几年事,到头来全无一些罪过。这便是讨债的。"

夫还债讨债之说,固是佛 家余绪,然抚后追前,实为确 论。噫!吾惧相循环而未有已 也。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷8

南京好官只一人

中官金英奉使南京^②,公卿俱饯江上,独薛文清不往。英至京,言于众曰:"南京好官唯薛公。"

明郑琯《昨非藩日纂》卷8、

宗人人学

近日宗室甚多,禄米日减。

① 中贵:有权势的太监。

② 中官: 宦官, 太监。

自将军而下,有文学者,得应 试为秀才。一时趋者颇众。士 子为诗嘲曰:"愿将纱帽换儒 巾,解带丝绦稳称身。老爷博 得相公叫,娘娘重结秀才亲。" 一王子口占报云:"纱帽儒巾气 类同,系绦脱带挂玲珑。娘 愿报老爷睡,喜得天潢有相 公①。"闻者皆绝倒。

明朱国祯《浦幢小品》卷5

朝鲜人爱汉籍

有好国人最好书,凡使臣人贡,五六十人,或旧典,或新书,或稗官小说,在彼缺者,日出市中,各写书目,逢人便问,不惜重值购回。故彼国反有异书藏本。余曾见朝鲜所刻《皇华集》,乃中朝敕封使臣与彼国大臣唱和之什②,镂板精整,且茧纸莹洁如玉。海邦缃帙③,洵足称奇④。

明姜绍书《韵石斋笔谈》卷上

周才美儿媳

周才美娶妇,令理家政,付 斗斛秤尺各两等,谕以出轻纳 重、大小长短之法。妇不悦,即 刻拜辞舅姑。美愕然曰:"家薄 有田产,可供伏腊⑤,何遽辞 去?"妇曰:"翁所为逆天, 也日生子定不肖,人谓妾所生, 恐被累。"美曰:"如汝言, 生 悉除毁。"妇问用此几年,美曰:"约二十余载。"妇曰:"必欲留 妾,许以小斗量入,大斗量出; 小秤短尺买物,大秤长尺卖物

① 天演:皇族、宗室的别称。

② 什:篇什,指诗篇或书卷。

③ 缃帙(xiāngzhì): 浅黄色书套,这里指书。

④ 洵 (xún): 确实。

⑤ 伏腊:伏日与腊日,这里指 冬夏。

二十年,以酬前日欺瞒之数。" 才美感悟,欣然许诺,听其所 为。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷20

识字丢官

国朝姚湘,攻举子业不售①,纳粟为卫经历。学院李点名,呼王蒉为"王贲",秀才不应。姚禀云:"蒉音焚,乃'刘蒉下第'之蒉②。"依音呼之,随应。李曰:"好个经历,能识字。"竟以此去其官。识字误人矣。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷

观火不救

有士大夫,平时多以官势 残虐邻里。一日,为仇人刃其 家,火其屋宅。邻里更相戒曰: "若救火,火熄之后,非唯无功,彼更讼我以为盗取他家财物,则狱讼未知了期。若不救火,不过杖一百而已。"邻里甘受杖,而坐视其大厦为煨烬③,生生之具无遗。此其平时暴虐之效也。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷

金笸箩

《桐下听然》载:明某某二相公,侍讲筵④,咨询既久, 上顾小黄门⑤:"先生们甚劳。"

- ① 不售:没有考中。
- ② 刘蒉下第:刘蒉是唐朝人, 品学兼优,然考官畏宦官势力不敢 取,时有"刘蒉下第,我辈登科,实 厚颜矣!"之叹。
- ④ 讲筵:给皇帝上课,有一整 套繁琐的仪式、制度。
- ⑤ 上黄门:小太监。

命赐酒。内侍出二金笸箩,甚大,杯中镌字云:"门下晚生某进。"某者,相公名,盖以媚巨珰没入之物也①。二相惭惧,叩头趋出,上目之而笑。未数日,予告②,亦愧于金钱,辱于挞市矣。

清褚人获《坚弧广集》卷4

以恩报怨

昔有御史以事责罚一吏、 吏告免,偶曰:"人生何处不相 逢?"御史怒曰:"是何言之不 伦耶?我之于尔,悬犹天壤, 你那?我之于尔,悬犹天壤, 后御, 是为哉!"重加责决。后 实理,缧绁于镇抚司狱甚。一 吏日具酒肴奉款,礼貌甚恭。问 之,则微笑而已,又曰:"人吏 何处不相逢?"御史偶省前吏后 说明,即其人也。于是惭 谢悔恨,遂成莫逆。御史后超 迁,吏适为其属官,多所倚仗 云。

清褚人获《坚瓠广集》卷2

公子王孙

云间相国之孙某,乞米于 人,归途无力自负,觅一市佣 代之。嗔其行迟,曰:"吾生相 门,不能肩负,固也。汝佣也, 胡为亦尔?"对曰:"吾亦某尚 书孙也。"此闻诸董苍水孝廉 者。贵人子孙,不可不知。

> 清王士祯《池北偶谈》卷 22

地广人稀之县

县有编户一里者,全州之

① 巨珰 (dāng):专权的大太 监。

② 予告:被批准休假。

③ 缧线(léixie):捆绑犯人的绳索。此指被关进监狱。

④ 扣: 询问。

平利县是也。然东至湖广郧阳府竹山县三百里①,南至四川夔州府大宁县一千里②,西南达县一千三百里,北至金州九十里,东北至洵阳县二百四十里③,中间辽阔乃尔。大约溪山胶结,而居民稀少也其景象亦可思也。

明朱国祯《涌幢小品》卷

巧断河心树

尹见心为县令。县近河,河心有一大树,屡坏人舟。见心曰:"何不去之?"民曰:"根在水中,不得去。"见心曰:"易易耳④,"乃遗能分水者一人⑤,往量其长短若干,得至水面,作一杉木桶,视木稍长,空其两头,从树稍穿下,打入水中。因以巨瓤尽涸其水,入而锯之,木遂断。

明郑瑄《昨非庵日纂》卷

南征小校偶建大功

大兵讨吴逆®时,有涿州小校充军以行。校初入伍,无他技,惟善烹饪,故留营中为军士具食⑦。一日,蒸饭,贼劫营入,众军奔溃,对交皇恐无余粮,因以饭囊系入贼,以饭囊系马背,马咆哮转入贼队,大破其众。主将嘉之,拔为队长,后累功至护军参领。李

① 郧 (yún)阳

② 菱 (kuí) 州: 地名

③ 洵 (xún) 阳: 地名

④ 易易:太容易(了)。

⑤ 分水:潜水。

⑥ 吴逆:指背叛清朝的吴三 桂。

⑦ 具食:准备吃的,做饭。

⑧ 爇 (ruò); 烧。

静轩先生少犹见之,其人自具 其颠末①,初不甚讳云。

清昭梿《啸亭杂录》卷10

包德怀嫁友人女

明谈孺木《枣林杂俎》圣集

何晴岩游戏判案

明奸党赵文华,慈溪人,其 后嗣颇兴盛,且有列名仕版者, 甲其一也。

甲本驵侩③,纳资得同知 职衔,出入县署,颇以士绅自 居。一日,其临村演剧,甲往 观之,适演《鸣凤记》,至文华 拜严嵩为义父时,描摹龌龊形 状,淋漓尽致。甲大怒,谓其 辱其先人,不可不报。次日,执 全班子弟,送县请究。

县令何晴岩, 汴之名进士 也, 笑谓甲曰: "伶人大胆, 敢 辱君家先人, 宜枷责, 方足蔽 辜。" 甲拜谢。何升堂, 提伶人

① 具:陈述。颠末:原委,细情。

② 疾革:病危。

③ 驵侩 (zùkuài): 古代牙商, 说合牲畜交易的人。

至,命仍服饰文华时之服,纱帽红袍,荷以巨枷,枷额大书"明朝误国奸臣赵文华一名",枷号示众,且命押赴赵氏宗祠前,荷枷三月。甲大窘,浼人恳求①,乃罚令出瓦三万片修文,始得释。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

冯甦卖身于吴三桂

平西王吴三桂镇守滇中, 久蓄异志,拥有关市、盐税、盐 井、金矿、铜山之利,遂得以 金钱网罗人才。

其时文武官铨选到滇者, 辄阴遣私人,诱令鬻身于王府, 领身价银,为其效用,多者金 数万,少亦万余,视其才为等 差,官吏趋之若鹜,可谓名节 扫地矣。南昌刘昆,官云南同 知,初到省,吴令其婿胡国柱 报谒,乘间道意,袖出冯某卖身文契以示之,盖讽刘,欲其效冯也。契云:"立卖身文书冯甦,本籍浙江临海县,今同母某氏卖到乎西王藩下,当日得受身价银一万七千两。媒人胡国柱,卖身人冯甦"云云。刘见之,大骇。

凡卖身藩府者,例拜国柱 为师。当时人言滇中有三好,吴 三桂好为人主,士大夫好为人 奴,胡国柱好为人师是也

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

记古铁条

京师穷市上,有古铁条,垂 三尺许,阔二寸有奇,形若革 带之半,中虚而外锈涩②,两面 鼓钉隐起,不甚可辨。持此欲

① 浼 (měi) 人:请人求情。

② 锈涩:稍有锈蚀。

易钱数十文,人皆不顾去。

积年余,有高丽使客三四 人,旁睨良久①,问此铁价几 何? 鬻铁者谬云: "钱五百。" 使 客立解五百义授之。其人疑不 决,即诡对曰:"此固吾邻入物, 俟吾询主者。"顷之,使客复来, 鬻者曰:"向几误,主者言非五 金不可。" 使客即割五金, 无难 色。其人则又为大言曰:"公等 误矣! 吾曹市语,举大数以为 言,五金盖五十金云。"使客曰: "吾诚不惜五十金、但不得更 悔。"鬻铁者私念,一废铁夹条, 增价五十金,藉令失此售主,并 乞数十文钱,亦不可得。因曰: "吾以此博公多金,保无后言。 公幸告我,此为何名?"使客请 先定要约,而后告子。

时观者渐众。使客乃举五 十金畀鬻铁者②,而以若带付 其徒乘马疾驰去。度其去远,始 告众曰:"此名定水带。昔神禹

1

清詹钟玉载《虞初新 志》卷 16

① 睨 (nì): 斜视。

② 畀 (bì):给予。

③ 九区:全国。

④ 病:忧。

浅语有味

王文简士祯酒次, 戏拈绝 句:"滦鲫黄羊满玉盘,黄鸡柴 蟹等闲看。不如随分闲茶饭,春 菲秋菘未是难①。"又举东坡一 诗云:"秋来霜露满东园,芦菔 生儿芥有孙②。我与何曾同一 饱,不知何苦食鸡豚。"曾记陈 文勤世倌煮粥诗云:"煮饭何如 煮粥强,好同儿女细商量。— 升可作三升用,两日堪为六日 粮。有客只须添水火,无钱不 必作羹汤。莫嫌淡泊少滋味,淡 泊之中滋味长。"浅语有味。乙 丑夏日,禾中魏松涛作吃粥诗, 予和之云:"香于酪乳腻于茶, 一味和融润齿牙。惜米不妨搀 绿豆, 佐餐少许抹盐瓜。"

清阮葵生《茶余客话》卷1

胡迩光用铜箸

① 菘 (sōng): 蔬菜名。色微青的叫青菜,色白的叫白菜,淡黄的叫黄牙菜。

② 芦菔:即萝卜。

③ 断断:诚一的样子。

④ 殷殷:亲切的样子。

卒无所得铜箸。适见案间餐具 未收,有饭箸二搁甑上,取藏 于袖以待之。僧 门持刀入,叫 骂曰:"尔犹忆某年事乎?"挺 刀直砍。迩光以饭箸抵之,少 顷,中僧手腕,刀落堕地,僧 反跪顿地乞命。迩光曰:"从此 释怨,可乎?"僧叩首听命,明 晨厚款而别。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

善知识

吾乡华公亦祥,顺治十六 年进士第二人,圣眷甚优。康 熙初,尝随东驾幸香山。有某 禅师者,德望素著,圣祖见之, 如礼佛然,而此僧箕踞自若也, 亦祥含怒未发。顷之,车驾出 门,亦祥遂取所持锡杖痛殴之, 漫骂曰:"尔何人! 敢受天子拜 耶!"僧曰:"不拜我,拜佛。" 华亦曰:"我不打你,打佛。"僧 乃合掌曰:"阿弥陀佛,善知 识。"

清钱泳《厦园从话》卷1

淄川崖庄杀贾寨

顺治戊戌,淄川之乡西崖 庄,有贾者被于涂。越夕,其 妻王氏亦自经死,贾弟鸣于官。 时鄞县费祎祉令淄,亲验之,见 布袱裹银五钱尚在腰中, 知非 为财也。拘两村邻保讯之,无 端绪,亦未榜掠,释之归,但 命地约详察,十日一关白而已。 逾半年,事渐懈,贾弟怨费仁 柔,上堂屡噪,费怒曰:"汝既 不能指名, 欲我以桎梏加良民 耶!"呵逐而出。贾弟无所伸诉, 愤葬兄嫂。一日,以逋赋故,逮 数人至,中有周成惧责,上言 钱粮措办已足,即于腰中出银 袱,请验视。验已,问家何里,

答云某村,又云:去西崖几里? 答五六里。曰:"去年被杀贾某, 汝何人?"答云:"不识其人。" 费勃然曰:"汝杀之,尚云不识 耶!"周力辩,严梏之,果伏罪。

先是,王氏将诣姻家①,以 无钗饰聒夫②,使借干乡,夫不 肯,自借之,颇甚珍重。归途, 卸而裹诸袱,内袖中。既至家, 探之,已亡③。不敢告夫,又夫 力偿邻,恼欲死。是日,周适 拾之,知为王所遗,窥其夫他 出,夜逾垣,将执以求合。时 溽署,王卧庭中,周潜就淫之, 王觉大号,周急止之,留袱纳 钗。事已,王嘱曰:"后勿来, 吾家男子恶,恐俱死。"周怒曰, "我挟勾栏数宿之资,宁一度可 偿耶?"王慰之曰:"我非不愿 相交,渠常善病,不如从容以 待其死。"周乃去。

于是杀贾,夜诣王曰:"今' 某已被人杀,请如所约。"王闻 之,大哭,周惧而逃。天明,则 王死矣。费廉得情,以周抵罪, 郡服其神,而不知所以能察之 故。则曰:"事无难办,要在随 处留心耳。初验尸时,见银袱 刺万字文,周袱亦然,是出一 手也。及诘之,又云无旧,词 貌诡变,是以确知其情也。"

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

惠顺王与客使角抵

国初诸王披坚执锐,抚定 辽沈,礼烈亲王诸子中,如克 勤郡王、颗毅王,平定山左,各 著劳绩。惟惠王以年幼未从军, 然天授神勇,众罕与匹。生有 髭须数十茎,人咸异之。顺治 中,有喀尔使臣至,与近臣角

① 诣(yì),到。

② 聒 (guō): 使人厌烦。

③ 亡:丢。

抵,俱莫能撄①。王闻之,请于 烈王,饰为护卫,入与使臣斗, 应手而仆。世祖大悦,赏赍无 算,时年甫弱冠也②。后尝告人 曰:"此间殊寂寞恼人,未若诸 天乐。"烈王方讶为不祥,未逾 年,薨。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

一字官

陈州环城皆水,水产佳鲫。 康熙初,旗人张自用巡抚河南, 陈州牧以鲫鱼馈之。揭书鲜鲫 百头,张甚骇愕,促召中军以 手折示之曰:"送鱼者皆和以 手折示之曰:"送鱼者皆和之 ,此独称头。陈州牧由进士得官, 此必有说。"中军曰:"职有知 书之胥白谦,可令入对。"须曳 谦至,跪而答曰:"小人其首章 《诗经》,有在藻之篇,其首。其 次章云:鱼在在藻,有莘其尾。 故鱼有称尾亦有称首者。今州 牧之称头而不称尾,正见其尊 上之意。"张大惊喜,手扶谦起, 曰:"汝有此大学识,岂可屈居 下牧,汝即入我幕府专掌书记 可也。

自后事必谘谦,谦行则行, 谦止则止。不逾年,拔为本省 提塘,复改文职。以同知解秩 归,俨然据开封缙绅之座矣。昔 人有一字之师、今之白谦其一 字官乎。

《清朝野史大观》卷 10

地 震

康熙七年六月十七日戌

① 樱:迫近,触犯。

② 年甫弱冠:年龄才二十。 甫,方、才。弱冠,才行冠礼,古代 男子二十岁行冠礼。

刻③, 地大震①余适客稷下②, 方与表兄李笃之对烛饮。忽闻 有声如雷, 自东南来, 向西北 去。众骇异,不解其故。俄而 几案摆簸,洒杯倾覆;屋梁椽 柱,错折有声。相顾失色。久 之,方知地震,各疾趋出。见 楼阁房舍, 仆而复起: 墙倾屋 塌之声,与儿啼女号,喧如鼎 沸。人眩晕不能立,坐地上,随 地转侧。河水倾波 丈余,鸡鸣 犬吠满城中。渝一时许,始稍 定。视街上,则男女裸聚,竟 相告语,并忘其未衣也。后闻 某处井倾仄③,不可汲:某家楼 台南北易向;栖霞山裂④;沂水 陷穴,广数亩。此直非常之奇 变也。

清蒲松龄《聊斋志异》

潏 谏

圣祖既废理邸,撰叙、王

清昭梿《啸亭续录》卷3

① 戌刻:下午七至九时。

② 客:客居。稷下:地名。在 今山东临淄北。

③ 倾仄:倾斜。

④ 栖霞:县名。

漳州守为盗

康熙时,福建龙溪县有富室,屡失珠玉重物,案久不破。 官严比,捕役患之,邀精干者 数人分途缉捕,且托大户为逻察之。

"头风。"令大疑,亟自上台,备 述其状,使兵役围署搜之,得 真脏,招失主认领。抚军奏闻, 上大骇曰:"知府中有若辈乎?" 饬会制军严讯①,始知其先为 积猾②,得巨金援例部选也。讯 其既为官,何复尔尔,曰:"故 智复萌,情不自禁,所谓经营 长物无餍足也。"遂从重置法。

> 清徐珂《清稗类抄》1986 年 中华书局版

百岁观场

顺德人黄章年,年近四旬, 寄籍新宁为博士弟子③。六十 余岁,试优补廪④;八十三岁,

① 饬 (chì); 命令。

② 积猾:狡诈老手。

③ 博士弟子:明清科举,考取秀才入县的,叫博士弟子

④ 补廪(lin):清代科举规定, 州、县学的生员,考试优异者可以补 廪,称作廪生

页名太学①。康熙己卯入闱秋 试②,大书"百岁观场"四字于 灯③"。令其曾孙前导。同学之 士有异而问之者,曰:"我今年 九十九,非得意时也。俟一百 二岁,乃获隽耳④。"督抚两台 召见授餐,其饮啖俱过常人⑤。 各赠金币遣之。

清钮琇《觚躜》

何之杰诗案

萧山何之杰,字毅庵,明 诸生。毛大可见其诗而爱之,尝 出己诗与何及徐孟调之诗合为 一集,名曰越州三子,实不知 其诗有避忌否也。

一日,有言毅庵作诗刺当 道者,守令得其诗,无如何,乃 搜其旧稿指摘之,谓犯国禁死 罪,系象之[®],以兵押之渡江, 投和硕康亲王军门下。杭绍二 守会勘于吴山之城隍庙,毅庵 对簿,无所诎。有委员大声诘之曰:"日重光⑦,何也?"毅庵曰:"颂禅代。东朝继世与兴王嗣国,凡有光于前代者,当时皆颂曰重光。《虞书》曰:'重华协于帝⑧,《孟子》曰于汤有光⑨'是也,此乐府题也。"诘者曰:"何以日纪辽东?"毅庵曰:"此亦乐府题也。隋帝征辽

② 闱: 试院。

③ 百岁观场:意为"百岁老人 来观看考试。"

④ 获隽 (jùn):及第。

⑤ 贱 (dàn): 吃。

⑥ 彙 (léi): 绳索。

⑦ 日重光:指日晕成日珥现象,古人认为这是吉祥的征兆。

⑧ 虞书:《尚书》组成部分之一。重华: 虞舜之名。协于帝: 指舜能继承尧的事业,有尧的德行。

⑨ 于汤有光:《孟子》中这句话的意思是:周朝东征攸国,把残暴君主杀掉,教百姓出水火之中,功绩比商汤还辉煌。

东而诗纪其功,凡后儒之颂功 **德者,皆得和之,我太祖不尝** 谓当讳之,吾不解也。"诘者曰。 "明朝者何?"毅,不唯在明朝, 具在本朝矣。"诘者曰:"清戎 者何?"毅庵曰:"清军也。以 戎兵而为戎敌,则整我六师以 修我戎,不唯戎徐戎,并戎周 宣矣。"诘者曰:"然则曷为夷?" 毅庵曰:"裔也。舜东夷,文王 西夷也, 且夷与夏对, 今我有 方夏, 煌煌三祖莅中国而抚四 夷①。谁夷我者?夷我者大逆, 当仅坐。"诘者曰:"曷为虏?" 毅庵曰:"掳也。成为王,败为 虏, 寇不敢以明为虏, 以明本 王也。 寇虽胜, 然亦未底于成 也, 若我, 则成之者矣。日我 自败寇以来,南征北讨,其自 中及外,何一非我所虏乎?而 反以虏我,大逆当反坐。" 诘者 无以应,乃曰:"评选汝诗者,

谁也?"毅庵曰:"一徐缄,死 矣,一毛奇龄,见为文学侍从 下辽东乎?夫辽东为胜国之地, 之臣②,恐非此所能诘者。况行 文旧习,评与选者皆身为之,固 未尝出二人也。"

> 时巡抚金某,督学王某皆 儒臣,皆言诸所诘不当,入官 无学术,徒多事,贻笑士类。圣 天子傥闻此,将以我辈为何如 人? 而按察佟某直据嘉兴钱氏 例,凡旧刻文卷,有国讳勿禁, 其清、明、夷、虏等字,则在 史馆奉上谕, 无避忌者。乃责 绍兴知府胡某,萧山县刘某各 记过一次,使自新,而毅庵竟 免。

先是,康熙癸亥,浙省修 通志, 当道聘毅庵入馆, 纂修 《人物志》。其有不得者,悉思 于此嫡龁之,至是散去。会圣

① 莅(lì):到。

② 见:同"现"。

祖谒禹陵,毅庵迎驾望京门外,献《南巡颂》十章,上命收其帖。及还京,特注毅庵名,并书其颂,敕总督王某访里居所在,奖之。乃屏迹东郊,与武进士张某、道士蒋某讲参同之学以终老。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局出版

蒲松龄科举谈

《聊斋志异·王子安篇》论 科举苦况,尤为淋漓尽致,实 写儒林地狱变相图也。蒲松龄 曰:"秀才入闱①,有七似焉。初 入时白足提蓝②,似丐;唱名 时,官呵隶骂,似囚;其归号 舍也,孔孔伸头,房房露脚,似 秋末之冷蜂;其出闱场也,神 情惝恍,天地异色,似出笼之 病鸟;迨望报也③,草木皆惊, 梦想亦幻。时作一得志想,则

① 闱 (wéi): 试院。

② 蓝.通"褴",此指褴褛的衣服。

③ 迨 (dài): 等到。

① 繋 (zhí): 拘,捉住。猱 (náo): 猿猴一类动物。

⑤ 嗒(tà)然:心情空虚、物 我皆丧的样子。

⑥ 钳 (gán): 用食物做的毒饵。

⑦ 无何:不久。

技又新寐,遂似破卵鸠,只得 術木营巢,从新另抱矣!如此 情况,当局者痛哭欲死,而自 旁观者视之,其可笑孰甚焉!" 《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店 1981 年版

徐冠卿以诗被诛

昆山徐健庵司寇之幼子冠卿,名骏,少聪慧,延举人周云陔教授。冠卿得乡举,与其师同入京,试礼部。师管束太严,冠卿百部食之①,卒于逆旅②。其年,冠卿即捷南宫,入词馆。京师人有知其事者,题其混名曰药师佛。冠卿恃才狂放,怨者颇多。

雍正初,怨家某以其诗有: "明月有情还顾我,清风无意不 留人"之句,遂以出首。当刑 部审讯时,有与司寇有瓜葛者, 欲宽其罪,预告之曰:"实出无 心。"及讯,冠卿仰见堂上有司 员松江胡宗琳侍立于旁,与其 师貌无异,乃大惊悟,供有心 诽谤者,胡亦力争,遂画稿定 罪。将正法时,所亲犹怪之,冠 卿曰:"吾命也。"无他言。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局出版

科举之苦况

科举八股之弊,至明迄清, 坑陷天下聪明材力之士,几六 百年。清季废科举,士人始脱 离苦海。现今名公学士,大抵 皆此中过来人,谈之犹为色变。 数十年后,士咸由学校出,承 学术思想变迁之余,优游自得。 此中甘苦,如《天宝遗事》,恐 无人复能话及者。余就见闻所 及,略述数章,他年编吾国近

① 百部:一种中草药,有毒。

② 逆旅:客店。

世文学史者,亦儒林中一段伤心历史也。

科举时代, 童子试尤惨无 人理。院试入场之时, 使差役 遍身搜索,如罪犯监狱然。作 俑者欲藉此以拔取真才①, 其 后愈趋愈下, 搜索愈严, 弊窭 愈甚②。于是变为发草案③,当 堂提覆,年长者始有戒心焉。当 草案有名之时,务必多方修饰, 恨无返老还童之法。某生年近 五旬,拔取草案,恐覆试摈斥, 遂去其须,而覆试之摈斥如故 也。友人改唐人诗以嘲之:"老 大离家少小回,乡音未改嘴毛 摧。老妻相见不相识,笑问儿 从何处来。"童子应县试,分已 冠未冠④,其实皆童子也。已冠 之题目,多割文裂义,必欲窘 作者之心思⑤,塞作者之耳目, ,使之不成一字而后快。未冠颙 目稍为平易, 所考十五岁以下 之童子,稍长皆不得与焉。然

应试者每避难而趋易,虽中年以上,亦乐就未冠,久试不第者尤甚。有某搜,年五十余,应县试考三十次,尚考未冠,自题七绝云:"县试归来日已西,老妻扶杖下楼梯,牵衣附耳高声问,未冠今朝出甚题?"

科举未废以前,每届大比, 士子入场,凡书籍、被褥及造 饭汲水各器具,均须携以自随, 负载者累累,直囚犯之不若。完 卷出场,卧未贴席,而唱名之 声又复彻耳,无异缇骑传呼⑥, 不容稍留者。乘兴而往,兴尽

① 作俑:制造殉葬的偶像。后指创始为作俑,一般用于贬义。

② 弊窦:弊端。

③ 草案:清代科举时公布的 预选名单。案,榜,明清时童生考进 秀才后公布的名单。

④ 已冠:已成年,满二十岁。

⑤ 窘:使……困迫。

⑥ 缇骑(tíjì):古代权贵的前导和随从的骑士。

而返,如是者三。昔人云:"士 子鏖战三场,非有龙马精神、驴 骡筋骨、蚧蜥呆气、卖蛇毅力 不可①。"其尤惨无人理者,莫 若科岁试, 迫之以功今, 监之 以更卒,促之以时刻,虐之以 搜索,闲之以饥渴。于时咸视 文场为畏途,每届考期,咸有 戒心焉。有姓齐名升甫者,年 近知非②,童子军中历二十余 战,每战辄北③,自是败军之 将,谈虎然变矣。--日偕其同 志六人聚饮于禅院,齐首坐,六 人者胥文陈臝卒④, 快干战者 也。酒方酣,忽有走而呼者曰: "某宗师以某日按临各属。" 众 大惊,纷纷下席,窜走一空,惟 齐某不为动也。众趋避他室,俟 齐至⑤,决议应付之策。久之不 至,众往窥之,见齐蹲坐如故, 问之无言,呼之不应,趋前牵 其衣,则随手而僵,盖齐澽受 惊,神魂飞越,已赴兜率宫

矣⑥。六人哭之哀,有晚联云: "曲谱阳关,偏弄得三叠声酸,怕听煞尾;魂招禅院,最痛是一生命苦,只剩光头。"又某生 赴试,有友人拈小令以嘲之云: "轿夫小狗才,无端抬个学台来,使得我灵魂儿飞在九霄云 外。愿来生我做轿夫,你做秀 才,我也抬个学台来,看你魂

① 蝜蝂 (fùbǎn): 小虫名。据柳宗元《蝜蝂传》记载,蝜蝂善背重物,虽疲困而不止。橐 (tuó) 驼: 骆驼。

② 知非:《淮南子·原道训》: "故蘧伯玉年五十,而有四十九年 非。"意即蘧伯玉到了五十岁,才知 道以前四十九年的错误。后人因称 五十岁为知非之年。

③ 北:败。

④ 胥:皆,都是。赢(léi):弱。

⑤ 俟 (sì): 等待。

⑥ 兜率宫:也叫"兜率天", 佛教用语, 是欲界六天中的第四天。后泛指人死后所登的"天界"。

儿在不在?"某生闻之不怿①,曰:"仆虽不才,何至仓皇失措,如某所云耶?"及揭晓,被遗而归。途中以诗自嘲云:"恭贺先生命运通,饯行侑酒鼓东东。临场常想天开眼,索句翻思地,客句翻思地,

《清朝野史大观》第5册卷
11上海书店1981年版

伪皇孙

庚子春,纯皇帝南巡回銮时,驻跸涿州②。有僧人某率幼童接驾,云系履端王次子③,以次妃妒嫉,故襁褓时将其逐出,僧人怜而收养,至于成立④。

初,履端亲王讳永珹,纯 皇帝第四子,出继履恭王后。其 侧福晋王氏⑤,王素钟爱,有他 侧室产次子,上已命名。时王 随上之滦阳,而次子以痘殇 ·告⑥,其邸人皆言为王氏所 害⑦,事秘莫能明也。上亦风闻 其故,故疑童子近是。讯其嫡 福晋伊尔根觉罗氏,嫡妃言: "其子殇时,余曾抚之以哭,并 非为王氏所弃者。"言之凿 凿⑧。上乃召童子入都,命军机 大臣会鞫⑨。

童子相貌端庄,颇敦重,坐 军机榻上见诸相国,端坐不起。 呼和相名曰:"珅来,汝乃皇祖

① 怿 (yì): 愉快。

② 驻跸(bì):帝王出行时中 途暂住。辟:指帝王车驾。

③ 云:说。系,是。

④ 成立:长成。

⑤ 侧:侧室,指妃。

⑥ 痘:天花病。殇 (shang): 未成年而死去。

⑦ 邸 (dǐ): 王公贵族住所, 家。

⑧ 凿凿: 真实。

[·] ⑨ 会勒 (jū):会审。

近臣,不可使天家骨肉有所湮没也。"诸大臣不敢置可否。保办堂侍郎成,时为军机司员,乃傲然近前批其颊曰①:"汝何处村童,为人所给②,乃敢为此灭门计乎!"童子惶惧,言系树村人,刘姓,为僧人所教者,其谳乃定③。时人以保有隽不疑之风④。

事闻,新僧人于市,戌童 子于伊犁。后又于其地冒称皇 孙,招摇愚民,为松相公筠所 斩。

然闻其邸太监杨姓者云: "履王次子痘时实未尝殇,王氏暗以他尸易之,而命王之弄童萨凌阿负出邸,弃之荒野,嫡妃所抚者非真也。"然则僧人之教伪童,盖亦有所凭藉,非无因而至者也。

清昭梿《啸亭杂录》卷6

巴延三升官记

巴延三制府初任军机司员, 龌龊无他能, 人争鄙薄之⑤。尝当值宿, 时西域用兵, 夜有飞报至, 大臣俱散出, 纯皇帝问值宿者, 以巴对⑥。上呼至窗下, 立降机宜凡数百语。巴小臣, 初觐龙颜⑦, 战栗应命, 出宫后, 一字不复记忆。时有上亲侍小内臣鄂罗里, 人素聪

① 批其颊:用手掌打他的脸。

② 绐 (dài): 欺骗。

③ 献 (yàn): 审判定罪。

④ 隽不疑:汉武帝时,有人冒称已故卫太子,群臣不能辨其真假,而京兆尹隽不疑果断将此人收审,断明骗局。

⑤ 鄙薄:轻视,瞧不起。

⑥ 纯皇句:纯皇帝问今夜谁 值宿,回答说是巴延三。纯皇,乾隆 帝。

⑦ 觐 (jìn): 见君主。

點,颇解上意,遂代其起草。上 阅之,称嘉者再,因问其名,默 志之。数日,语傅文忠曰①: "汝军机有若等良材,奚不早登 荐牍②?"因立放潼商道,不数 岁遂至两广总督。巴感激鄂切 骨,常以恩人呼之。既任封疆, 毫无建树,终以贪黩罢归,为 鄂怨恚者再。以节铖宗臣③,其 才反不若阉竖④,亦可丑也。

清昭梿《啸亭杂录》卷2

博尔奔塞善谑

纯皇帝抚视臣庶⑤,阔怀 大度,有时加以狎谑,以联上 下之情。

有内大臣博尔奔察侍上最 久,善嬉谑。辛末春,扈从南 巡^⑤。至镇江口,上放烟火,有 被烟薰嗽者,博笑曰:"此乃素 被黄烟薰怕者,故望而生畏 也⑦。"时黄文襄公督责过 严[®],故公寓言之。又有较射而弓落地者,上震怒。公在旁曰:"此皆因引见故,昨日射箭良多,以致臂痛不能引弓也[®]。"上乃释然。又上一日较射,多不中侯[®],人皆畏惧。时修髯入至,公望而笑曰:"汪都统之弟至矣!"汪都统札尔故修髯如戟,上抚掌大笑。上尝行窄巷,有步军校积石为山于其厅侧

① 傅文忠:清朝大臣傅恒,其姊为皇后,死后谥"文忠"。

② 荐牍:推荐人的公文。

③ 节铖宗臣:指由皇帝正式任命的国家重臣。

④ 阉竖:太监的贱称。

⑤ 纯皇帝:即乾隆皇帝。

⑥ 扈 (hù) 从: 随从。

⑦ 黄烟:双关语。黄,暗指黄文襄;烟,谐音"严",暗指黄文襄 督责严厉。

⑧ 黄文襄:生平不详。

⑨ 引见:谐音"引箭",意双关。

⑩ 侯:箭靶。

者,上望而问之。公骒马奏①: "此步兵花园也。"上大笑。又 上书"福"字,公立于侧,上 笑谓曰:"汝亦识此中佳否?"公 应声曰:"知之。上所书福,黑 且亮也。"上大笑。其谲谏皆若 此者,亦东方朔、简雍之流 也②。

清昭梿《啸亭杂录》卷7

笑话三则

乾隆末,定王屡涉金吾印信。正阳门外火灾延及民居,王驰救之。有娼家避火^③,群立门口,粉白黛绿者数十人,王不识,诧曰:"是家女子何若是之多也?"人争笑之。

张靖逆秉枢言乾隆中有某 散秩大臣,尝侍班而冠缦忽 断④,不及缝纫。恐上出见之, 乃以下僚启事笔于颈下绘之如 缦然,人传为笑柄云。 张文和公晚年,颇以谦抑自晦,每遇启事者至,动云: "好,好。"一日有阁中胥吏请假⑤,公问何事,曰:"适闻父讣信。"公习以为长,亦云: "好,好。"舍人等皆掩袂笑⑥,而公未觉也。

庚阁学泰,满洲人。中已 西孝廉。以资深历显职,面目 臃肿,人争厌之。与人言习语 "可不是"三字,人以"庚可 不"呼之。宗室辅国公晋隆,性 滑稽,一日坐中骤向庚曰:"今 日天气甚寒。"庚习以"可不"

② 东方朔:汉武帝之臣,以诙谐滑稽著名。简雍:三国时蜀汉之臣,善诙谐。

③ 娼家:妓院。

④ 缦 (màn): 系冠的帛带。

⑤ 胥吏:官府中办理文书的 小吏。

⑥ 袂 (mèi): 衣袖。

应之。又云:"君观某大臣某可作龙阳否?"庚亦漫应之。为某,大臣所责,至跪谢乃已。

清昭梿《啸亭续录》卷2

一夜造成之塔

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷中

姜太公在此

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

武林较技

洪孟昭,太仓人,江宁甘

- ① 纲总:盐纲盐商的头领。
- ② 鸠工:聚集工人。

凤池高弟也。闻昆山有李公子, 武艺绝伦,叩门请见。公子喜, 更衣冠迎接,揖让升堂,一恭 之后,公子入内不出。洪问侍 童何故。传语曰:"我行礼时, 一足跨其头,客竟不知,客之 能可想矣。"洪曰:我以两指掏 其裤,今二碎帛尚在,可持示 之。"公子大惊,目视其裤,已 有两小破眼。于是重整衣冠出 见,订交而去。

清李伯元《南亭笔记》

满朝皆忠臣

高宗循卫河南巡,舟行倚窗,见道旁农夫耕种,为向所未见,辄顾而乐之。至山左某邑①,欲悉民间疾若,因召一农夫至御舟,问岁获之丰歉,农业之大略,地方长官之贤否?农夫奏对,颇惬圣意②。寻又令遍祝随扈诸臣③,兼询姓氏。郡臣

以农夫奉旨询问于上前,不敢不以名对。中多有恐农夫采舆论上闻致触圣怒者④,皆股粟失常。农夫阅竟,奏曰:"吾见演剧时,净脚所扮之奸臣,如曹操、秦桧,皆面涂白粉如雪,今诸大臣无作此状者,故知其皆忠臣也。"上大噱⑤。

清徐珂《清稗类抄》1986 年中华书局版

以水洗水

世以扬子江之中泠水为天 下第一。高宗皇帝尝制一银斗 以品天下之水,盖以质之轻重 分水之上下,遂定以玉泉为第

① 山左:山东省别称。

② 惬 (qiè):满足。

③ 寻:随即。

④ 采舆论上闻:采用民间舆 论让皇帝听到。

⑤ 噱 (jué): 大笑。

清陈其元《庸闲斋笔记》卷

9

甘凤池以拳术名

甘凤池以拳术名,俗传乾 隆南幸时,微服护跸者也。尝 误入盗船,佯醉偃卧,盗投诸 水,缘漂木而登,舍道傍巨石 遥拟,中桅覆舟,盗众尽歼。甘 妾固卖獬者⑥,先是老翁携一 幼女至,请与角技,胜即留女 为媵。女双趾纤小,鞋类缀铁 叶,蹑之迅走如飞。甘与博良 久,四手相持之际,女翘右足 起,几中甘目,亟承以口,便 蹴其左趾⑦。女笑仆地,遂留不 去。后有山东镖客,途遇一僧, 相持竟日不决。镖客以飞锤掷

① 鸾辂(luánlù):一种有鸾铃的车。

② 挹 (yì): 舀水。

③ 锱铢 (zīzhū): 锱、铢都是古代很小的重量单位。此比喻极微小的数量。*

④ 淄(zī)、渑(shéng):二水 名,都在今山东省。相传二水味异, 合则难辨,唯春秋齐国易牙能辨之。 事见《列子·说符》。

⑤ 良有以也:是很有道理的。

⑥ 獬:此字不识,疑即"蟹" 字。

⑦ 蹴 (cù); 踢。

之,僧接锤遽起过,即呼师兄, 廷,月天诚朴不苟,星友专结 因多噉羊肉,中饱而卒。

清李伯元《南亭笔记》

徐星友从容对局

徐星友, 杭人。初凋黄月 天, 月天授以四字。渐进, 乃 受三字。星友殚思竭力,终胜 之。尝撰《兼山堂弈谱》评核 精当。其论弈, 谓用虚不如用 实,用巧不如用拙,制于有形, 不若制于无形,臻于有用之用, 不若臻于无用之用。斯言何隽 永欤!星友性好趣官小说家言, 常乘入握子布算时,出以观之。 即下,辄应,应已,复观。当 危迫之际,其人或汗流浃背,星 友则从容如故。局甫半、辄语 人曰:"若负几路矣。"及竞,如 其言。

星友与月天同时供奉内。

始知皆甘弟子也。甘年七十余, 纳内监,大内之事,辄预知之。 一日, 语月天曰: "君棋实胜于 某,惟君胜局已不少矣,他日 御前相较,能稍一子以全某一 日之名否?"月天笑应之曰: "是亦何难。"明日, 内廷忽召 二人入, 高宗指案上一原漆盒 曰:"内有一物,弈胜者取之。" 遵旨对弃。弈毕,星友胜,月 天负,盖预已得内监之报告也。

> 范路尝问之曰:"千丁弈至 矣乎?"对曰:"今之弈者,虽 未必有加干我,然竟局覆观,顾 尚有所悔,至者当无是也。"路 叹息以为名言。

星友之后,弈名最噪者,为 范西屏、施定庵、梁魏今、程 兰如,世并称之曰"范施梁 程"。然魏今辈行最早,数与星 友对局, 兰如为后起, 星友耄

① 遽 (iù): 急速。

矣。尝弈于某处,主者忌星友盛名,嗾众国手阴助兰如①,星友屡战北,大怒,遂归武林,不复出。

袁子才尝撰《弈国手徐星标墓法铭》,谓星标父以弈破其家,弈卒不工。星标年四五岁,见父与人弈,辄哑哑从旁指画之。稍长,有客至,寻其公弈,父适出,客戏谓星标能弈邪,则喻然应之曰②:"唯。"对局十余子,客觉星标布置有异势,佯起搜③,遁去,星标后遂以国弈名于时云云。惟亦谱无星标之名,殆即星友之别字也。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

谑吟召衅

有泰州王某,同治甲子举人,以部曹而为军机章京。一日入直^①,至半途,忽摸项下,

忘挂朝珠,遍索车中亦不得。时 已入正阳门,势不得回宅,盖 夜半开城,只许入不许出也。不 得已,忆东城有好友浙人汪某, 可往假之⑤。驱车往叩门,汪已 寝,闻王至亟起。王告以故,即 入取珠出,且曰:"吾较尔长大, 吾珠恐不合用,兹以内子所用 者假尔用之⑥。"王致谢,且戏 吟曰:"百八牟尼珠一串,归来 犹带粉花香。"此乾隆间京师讥 某相义女诗也。汪闻立变色, 返 身入内,王亦不俟其送⑦,匆匆 出。甫上车,见汪气汹汹,手 白刃出,大骂曰:"尔如此污蔑 我,我誓与尔不共戴天。"王亦

① 嗾:原使狗声,比喻怂恿别 、人作坏事。

② 噭然:高声的样子。

③ 溲:小便。

④ 直:值班。

⑤ 假:借。

⑥ 内子: 妻子。

⑦ 俟 (sì); 等待。

不解,急驱车去。汪犹追及,斫车尾而返①。次早,汪复握刀至王所居苍口俟之,昼夜不懈,致王误班数日。王后询于人,始知所吟诗即当时刺其祖母之诗也。嗣以汪寻仇不已。遂谢病归,终身不入京。

《清朝野史大观》第3册卷 7上海书店1981年版

一团和气

鹤沙吴白华侍郎与弟稷堂 先生俱登显要,生平尝九典试 事②,门墙桃李几遍天下。方和 珅之未第也,曾受业于稷堂先 生。后珅贵,侍郎藉其授引③, 反屈身拜门下,上林耻之。洎 珅败④,削职归家。门下上有以 画幅献者,启而示之,则一团 和气也,遂羞愤而卒。

> 《清朝野史大观》第3册卷 6上海书店1981年版

觞令解围之句

乾嘉间扬州盐商豪侈甲天 下,百万以下者皆谓之小商,彼 纲总者得嘻笑而呼叱之。

有碗人方某者,名下士也。 会试落第后,贫无聊赖,思得 一馆以餬口,遂有友人介绍于 扬州盐商汪姓家,安微人,乃 小商也。念乡谊,又为京官所 荐,虽留之,不之异也⑤。一日 纲总家大宴会,汪亦在坐。凡 诸商宴集时,必各携一门客往。 有觞政等事⑥,可使之代也。是 日主人行飞字令,以诗中有红

① 斫 (zhuó): 砍。

② 典:掌管。

③ 藉:凭借。援引:引荐。

④ 洎 (jì): 等到。

⑤ 不之异:即"不异之",不 特别看重他。

⑥ 觞(Shāng)政:酒令,宴 会中佐饮助兴的游戏。

字者饮。至汪,汪曰:"柳絮飞来一片红。"众大笑曰:"此杜撰也!柳絮焉得红?"举罚觞以进。方曰:"诸公毋然,此明人诗也。吾居停不忆上句①,故不与君等辩,非杜撰也。上句乃'夕阳返照长堤外'也。"众默然而罢。汪归谢以千金,谓非君解围,则我为众辱矣。由是尊为上宾焉。

《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

弈艺趣闻

.乾嘉时朝贵盛行弈艺,以 此四方善弈士咸集京师,而以 海宁范西屏世勋为巨擘②。有 先范得名者黄某,久游公卿间, 称国手,年亦倍长于范。及范 入都,黄与角艺,卒死范手。于 是嘉范者未尝不惜黄,而不知 其中自有天焉。

有某王亦精此艺,闻韩名, 召与弈。自辰至日中连和二枰, 末局韩负半子。盖应召时使者

① 居停: 寄居之家。

② 巨擘 (bò): 大姆指。比喻 杰出人物。

③ 北:败北。

④ 枰 (píng): 棋局。

以王好胜为嘱, 韩欲博王欢而 又不隳己名①, 故于进退间分 毫不失如此。然其心力之劬②, 恰过常局数倍矣。时黄已侦知 其故,韩出,即要于途曰③: "今日愿与君毕其所长。"韩苦 辞不可,乃勉与弈。及争一角, 韩反复凝思, 卒不能应。黄以 冷语迫之, 韩神色顿异。 據喷 血数升而绝。越后二十余年,而 黄为范乘, 若相报复焉。相传 范甫垂髫④,已精十决,名闻江 左。入都时, 黄犹在, 诸钜公 设彩, 邀二人一争其胜。局未 分,亦以一角决上下,范见黄 握子不落,曰:"先生殆不欲战 乎?" 黄忽色变曰:"孽也,天 夺我矣。又何争为?"方推枰起, 遽倒地死……。

嘉庆初,范曾来沪。时上 海倪克让弈品居第一,次如富 嘉禄等数人皆精其技,惟倪不 屑屑与人弈,富等则恒设局豫

园,招四方弈客以逐利。范初 至局,观人弈,见一客将负,为 指隙处, 众艴然曰⑤: "此系博 彩者,岂容多语!君既善此,何 不一角胜负?"范曰:"诺。"众 请出注⑥, 范于怀中出大镪⑦, 曰:"以此作彩,可乎?"众艳 其金,争来就。范曰:"余弈不 禁人言, 君等可俱来耳!" 枰未 半,而众已无所措手,乃急报 富。富入局,请以三先让,竟, 富负局;请再让,又负。众遂 走告倪。倪至,乱其枰曰:"此 范先生也, 君等何可与敌!"少 顷,事遍传。邑富室赍金延范, 榻西仓桥潘宅,而请与倪弈。范

① 隳 (huǐ): 毁坏。

② 劬 (qú): 劳苦。

③ 要 (yāo): 拦住。

④ 垂髫 (tiáo): 指童年。

⑤ 艴 (fú) 然: 恼怒的样子。

⑥ 注:赌输赢的财物。

⑦ 镪 (qiǎng): 银锭。

让倪四子,观者按局成图.名 四子谱,即今所称桃花泉者是 也。

> 《清朝野史大观》第 5 册卷 11 上海书店 1981 年版

本朝文人多寿

清昭梿《啸亭杂录》卷2

苗氏妇

嘉庆戊午春,和相妻死①, 发殡于朝阳门外,一时王公大 臣无不往送,余亦从众而行。比 至,车马壅阻,因饭于农家。逆 旅苗姓有妇云②:"观君容止, 必非不智者。今和相骄溢已极, 祸不旋踵③,奈何趋此势利之 途以自伤其品也①?"余赧颜以 退⑤。不逾年,和相果败⑥,卒 应其妇之言。嗟夫!当和相擅

① 和相:乾隆皇帝时奸臣和 珅。

② 逆旅:接待客人的处所。

③ 旋踵:旋转脚跟,形容迅速。

④ 品:品格。

⑤ 赧 (nǎn)颜:因羞惭而脸红。

⑥ 败:败露。

权时,一时贵位无不仰其鼻息①,视之如泰山之安,初欲终身以赖之者,乃其智反不若一村妇识也?

清昭梿《啸亭杂录》卷10

京城大水

清赵遵路《榆巢杂识》卷上

蒋晋郎秦娘为秦晋配

① 贵位:尊贵有地位的人,贵族。

② 畿(jī)辅:王都所在地域。

③ 勾栏:指宋元时期百戏演出场所。

④ 怙恃:指父母。

⑤ 逋:拖欠租税。

矣。"假母从之,凡所交好者,皆托其物色。于是,裘马少年日有至者,女见之,辄哭泣,稍近之则怒骂,假母不能忍,日以鞭扑从事,女决意求一死。夜梦老翁,曰:"吾,尔父也。汝慎无死,吾已觅佳婿。明日,当可谐秦晋之好矣。"

泪痕固涔涔也①。森见旁无他 人,乃问之曰:"观卿情状,必 有隐怀,仆虽交浅,何碍言深。" 女详述己志, 且告以梦, 又哽 咽而言曰:"郎君若能为百年之 计, 梦中父命, 敢不敬从。若 以为风尘中人,苟遣一时意兴, 虽死,不从也。" 蒋叹曰:"有 志女子哉!我固未娶,然贫,奈 何?"女曰:"苟许相从, 荆布 无恨,但求先矢天日②,再伴杯 勺。"蒋许之,共誓于神,是夜 遂同燕好。假母喜女意转,坚 留小住,乃留连三日。女谓蒋 曰:"郎君别后,假母必不容独 居,宜早为计。君家有何人?所 居何处,可详告妾。" 蔣曰: "家中无人,唯一寡姊相依。所 居,则姑苏某巷也。"女喜曰:

① 涔涔(cén),形容泪水不断 流下。

② 矢:同"誓"。

"妾得计矣。君宜为一书与姊, 详述妾事,妾自有计策脱此火 坑。"蒋悉如其言。

蒋自别女入京,应京兆试,不售②。或荐之就四川学使幕,甫至而学使卒,蒋留蜀不得归。俄值川楚教匪之乱,益困顿。适大帅欲延一书记,蒋遂入其幕,

宾主甚相得,以军功保举训导。 时道路梗塞,蒋亦从事戎旃③, 置家事不问,遂与家人久绝音 问。及川楚平,叙功,以知县 铨选,始乞假归。

① 谬 (miù): 差错。

② 不售:没有考中。

③ 戎旃:指军中主帅。

婆,而犹垂发作女儿装束,使 之改装,不可。今吾弟幸而归 来,事当如何?"一客曰:"何 不趁此吉日,使父母子妇同日 完姻,亦佳话也。"众宾轰然曰: "然"。于是,青庐之内,花烛 高烧,翁姑拜前,儿妇拜后,观 者皆啧啧谓为未有之盛事,好 事者为作《秦晋配传奇》。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

偷靴

或著新靴行市上,一人向之长揖,握手寒喧。。著靴者茫然曰:"素不相识。"其人驽骂曰:"汝著新靴,便忘故人。"抓其帽,掷瓦上去。著靴者疑此人醉故酗酒,方彷徨间,又一人来笑曰:"前客何恶戏耶?尊头暴烈日中,何不上瓦取帽?"著靴者曰:"无梯,奈何?"其

人曰:"我惯作好事,以肩当梯, 与汝踏上瓦,何如?"著靴者感 谢,乃蹲地,上耸其肩。著靴 者将上,则又怒曰:"汝太性急 矣!汝帽宜惜,我衫亦宜惜。汝 靴虽新,靴底泥土不少,忍污 我肩上衫乎?"著靴者愧谢,脱 靴交彼,以襪踏肩而上。其,势 不能下,市人以为两人交好,故 相戏也,无过问者。失靴人 相戏也,,是确样才下。持靴 者不知何处去矣。

清袁枚《子不语》卷 23

蒜学士

翰林学士兴安,满洲人,中 庚戌进士。公喜食大蒜,凡烹 茶煮药,皆以蒜伴之,曰:"始 可以延年却疾①。",人争笑其

① 却:除。

迂,呼为"蒜学士"云。

清昭梿《啸亭杂录》卷9

沙氏义井

武进西门外有市曰西直 街。街之南隅有一井,有石栏 护之,然无就汲者。墙阴有横 石一,镌字四曰"沙氏义井"。 井何有于义?因人之义而义之 耳。且井非沙氏所独有也,而 沙氏之义系于此,乃遂以沙氏 名其井。

距井十数武有行,曰沙裕 昌,蛋行也,行为国初所设。嘉 庆朝,行主某翁生三女,次女 独艳绝,一时有国色之目。翁 媪钟爱之,为择婿。某美丰姿, 有文名,中选。婚有约矣,将 嫁而某殂①。女泣请守贞,翁诺 之。女素勤俭,既守贞,益事 操作,服劳奉养,过于男子。一 夕,入厨作晚炊,忽有扪其胸 者,大惊,及视之,新雇之童 斯所为也。童年约十六七,来 仅旬日,颇慧,唯见女,辄目 灼灼似贼。女至是大怒,力掌 其颊②。童被责,急遁。女白母, 母杖童,逐之。而童已逸,遂 不复究。

① 殂 (cú): 死。

② 掌其颊 (jiá): 用手掌打他 脸的两侧。

遂偕之至行,告翁曰:"此吾舅, 家本巨富,因乏嗣,思认吾为 子,而族人多无赖,利其鳏①, 没其产。舅素懦,忿而不能与 争,遂出亡。及出而族人益无 忌惮,产垂尽矣。吾义无坐视, 为之控于官,清厘之,渐有端 绪,唯觅舅而久未遇。不图于 此遇之,且不意其困顿若此 也。"乃急为之熏沐更衣焉。

 无锡,急遣与某素识之捷足往 追,追之而及,乃与某俱返。

某入室,见丐死,大恸。久之,谓翁曰:"舅偶有疾,翁当 为之延医,何任其死?"翁曰: "彼之死,实出不意,医药弗及, 诚歉,今愿代备衣棺,且作佛事,可乎?"某沉思久之, "此事若在他人,自必涉讼,有 事者已矣,知必无他,何敢重 累翁。死者已矣,丧葬为当资 营葬事,却之,既毕事,遂载 梓而去。

翁至是感之甚,思有以报 之。一日,某又至,翁知其尚 未娶,欲为媒一佳妇,屡有所 告,某皆不允,察其意,似已 有所属。翁属人致询,某曰:

① 螺 (guān): 无妻之人。

② 糞 (fèn): 扫除。

③ 排烟 (tà): 推开门。

"吾若娶妻,必如翁之次女而后 可。否则宁终身鳏耳。"翁令媪 商于女,女不可。翁复为女曰: "某之舅死于吾行,某若起诉, **当破产,某**之恩我者厚矣。凡 人子之孝事父母也,以父母有 鞠育之恩耳。若父母于危难中 受他人恩而免于难,则人子之 受其恩, 当较父母之身受其恩 者尤为重,益当思有以报之者。 汝纵为一身计, 独不为身所自 来之父母计乎?"女素孝,闻父 言,即许诺。翁遂属人通言于 某,愿以次女奉箕帚,唯谓须 入赘耳。某喜诺,遂携资至武 进,赘翁家,夫妇极得。

越三年,生二子矣。一日, 戚串中有喜事,某往贺,饮酒 逾。及归,女适在厨,某乃蹑 足至后,潜以手扪其乳。女惊 视,怫然曰:"夫妻虽恩爱,当 相警如宾耳。此何时,此何地, 乃遽肆轻薄耶?"某侧其首笑谓

女曰: "可再掌颊,吾不复遁 也。"女顿忆童厮昔年调戏事, 诘之,不答。越翼日,女置酒 干房,与对酌。酒酣,以言饪 之①,且谓婚数裁矣,何事不可 言, 君果为谁, 宜以实告。某 以被酒故,不觉吐实。盖某即 昔之童厮也。本士人子,聪慧 能文, 慕女色, 乃托身为厮养。 既遁, 仍不忘女, 思有以遂其 愿。寻为僧,久之,仅初服,设 肆于市, 因与翁通留易, 联情 谊,复毒死丐而不究,以市恩。 翁遂坠其计,为成夫妇焉。女 廉得其情,大愤。知某日西门 外开粮米仓,县官例须莅临,必 道经行门。前夕, 饮其以酒, 既 醉,刃其腹,死之,复杀二子。

凌晨,待令过门,拦舆控之。令大惊,曰:"某诚不德, 然既为若夫,何遂杀之?"曰:

① 恬 (tiǎn): 诱取。

"彼杀无辜之丐从谋我,我之贞 节姑置不论,但以杀丐论,彼 固有可杀之道也。"令然之,复 曰: "二子无辜,何杀之?" 曰 此孽种,留之,必将为人害,故 并杀之。"令无以诘。既而曰。 "事出非常,汝官哲入狱,俟诸 命于上官, 为汝谋所以脱罪 者。"女曰:"吾尚有言,吾生 不辰,未嫁而寡,矢志守贞,卒 为奸人所算,实不如死。且以 吾一人之故而丧四命、公即怜 而生我,我复何颜在人世乎!请 一死以明吾志。"令急止之,而 女已跃入道旁井中死矣。此沙 氏义井之由来也。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

两字探花

谢梦渔侍御以道光庚戌科 一甲三名及第①。盖是年殿试, 犹在宣宗宾天百日之内②,士子于策中抬写处多未留意,谢遇皇上陛下之上,辄加"当今"二字,阅卷大臣以为得体。初拟以状头位之,以书法太劣,置第三,都人呼为两字探花。

清徐珂《清雜类钞》1984 年中华书局版

刘宗汉讲信义

刘宗汉,陕西长安人。屡 应岁科试不售^③,家贫授徒,独 从信闻乡里。

陈孚恩戌伊犁,道经长安, 聘课其幼子④。居伊犁数年,甚 相得⑤。未几……伊犁久困,无

① 道光庚戌:即道光三十年 (1850年)。

② 宾天:帝王之死。

③ 不售:指未考中。

④ 课:教书。

⑤ 相得:相处投合。

外援。将穿某素重孚恩才,至 是资谱孚恩①。孚恩曰:"某虽 戌卒,故一品官,皆窜草求活 乎!"以幼子属刘②,尽焚帑 贿③,独与将军登城,城陷俱 死。刘与陈子行百数里,遇乱 兵相失。刘伏道旁觇数④,见陈 子被掠而西,乃复还伊型,往 来踪迹⑤,数月得之回堡中,已 卖为奴。于时俄罗斯兵已定伊 犁,刘乃指俄将营,涕泣哀吁, 三日始得诵。俄将哀其诚,命 校取陈子至营⑥,既见其慧,欲 妻之⑦。陈子亦愿留,宗汉再三 言不听。一日俄将方晏陈子,宗 汉直前数之曰:"背父命,弃乡 里,公子安则为之。某受讬不 终,何面立人世?"因袖出刀自 颈,左右急抱持之,血喷出,瞑 不知人®, 陈子大恸, 伏地自 投。俄将亦起视,笑曰:"痴汉 何自苦? 今还汝公子矣!" 见伤 未殊⑨,急命敷珍药,置密室护

养之,月余始蹇^⑩。俄将乃资遣 陈子及刘,且与牒通道路^⑪。

二人既行,将至蒙古界,复遇盗,丧其资斧⑫,乃徒步行乞,由蒙古草地,循山西、河南而归。道中或日一食,或间日再食,夜宿崖谷或大树下。宗汉常手洋枪坐陈侧⑬,倦则少寐,闻风鸣鸟啼,辄起觇视,无所见,乃复还坐。岁余,始达江西。陈家见子归,大喜,无

① 资遣:给路费,打发走。

② 属 (zhǔ): 托付。

③ 帑(tǎng)贿:钱财。

④ 乩 (jī) 数: 问卜。

⁻ ⑤ 踪迹:寻找踪迹。

⑥ 校: 军官。

⑦ 妻之:指将女儿嫁给他。

⑧ 瞑:神志不清。

⑨ 殊:过重。

① 瘥 (chài): 病愈。

⑪ 牒:文书证件,这里指通行

证。

⑫ 资斧:行旅之费用。盘缠。

¹³ 手洋枪:手握洋枪。

少长皆出拜刘先生。馆先生上舍,酒食服御,惟力所能致。领里亦争具酒馔迎刘先生,月余不绝。宗汉厌其挠①,坚请归。陈家酬之三千金,衣服玩好称是,宗汉皆无所受,取二十斤买舟而归。

清朱克敬《瞑庵杂识》卷3

雪灾

道光二十年冬十一月,江 浙大雪,平地积四五尺,山坳 处则丈许矣。湖港俱冻,至明 年正月乃解。

湖州安吉山中有寺,僧徒四人。其一人于雪甫作时下山 抄化,为雪阻于山下村中。比 雪消路通^②,则寺内之僧皆饿 死矣。

太湖中有一舟冻于中泓者 匝月^③,冻解,船逐流下,舟内 之人已尽毙,而甕中米尚存其 半,则以火种绝,不能炊而致 死也。

是年,江浙二省均报雪灾。 最奇者陈春嘘明府昶宰奉天之 锦县,有娶亲人途遇大雪,因 相率入小路中古庙避之,雪甚, 封山,迷不得出。到一月后,男 女两家遭人四处觅之,则新妇 及送迎之男女七十余人,皆饿 毙庙中。春嘘往相验,为之惨 然。

> 《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

富刚奢侈无度

富刚,任云贵总督,肆意 奢侈,署内房舍地面,皆用蓝 细布贮棉,制如砖式,量地广 狭而平砌之。又虑逾久践实,每

① 挠:麻烦。

② 比. 等到。

③ 匝 (zā) 月: 满一个月。

月更铺一次。预备制成者积数 间屋。此与尊奉福贝子(康 安)行馆,地面铺以红哆啰呢 者,尤为意想所不及。噫!享 用逾分,宜乎其肆市也①。

清赵遵路《榆巢杂识》卷下

彭芸楣考试之種事

《清代野史》第.8 辑巴蜀书

社·1987 年版

爆竹声中争状元

① 肆市:执行死刑后陈尸于市示众。

② 髫 (tiáo) 年: 童年。

③ 劝:勉励。-

第佳话。殿试前夕,向例, 計 殿试进士,住家离殿廷稍远者, 当夜寄宿朝门附近。孙府则近 皇城,翁家稍远。孙家当晚以 通家之谊①,延同龢来家夜饭。 孙氏以文执世谊,与同龢畅谈, 将至深夜,始促归宿,同龢已 有倦意,毓汶早就宿矣。同龢 将入睡,宿舍四周大动爆竹之 声,彻夜不断,终夕不能成寝。 未明入朝,已困顿无气力矣。殿 试,比策稿就,执笔毫无精神。 自以为此次状元,属孙莱山必 无疑问。忽忆卷袋中有人参两 枝,乃含入口中,精液充贯,神 志奋发,振筝首书,手不停挥, 一气到底,无一懈笔。书毕,展 卷视之曰:"此可压倒莱山, 笔 意妙到秋毫颠。"尚在兴酣落笔 时也。翁后始悟孙家延饭,深 谈入夜, 使之疲倦, 燃大爆竹 **终宵**,使不能入睡,皆在为翌 日书殿试策,无精采气力地步,

孙莱山可独占鳌头矣。不意人 参巧能教急,故当时有呼同龢 为"人参状元"者。孙、翁两 家,因此事件芥蒂甚深。说者 谓瑞珍不应出此,非君子所为。 甚矣,争科名者,真无微不至 矣。岁除前,与冒鹤亭同宿庄 严寺,谈此掌故,彻夜闻爆竹 巨响,鹤亭久不成寐,早决回 家,咸曰:此翁常熟之感应也。

刘禺生(世载堂杂忆)

鸦片事件误于胥吏

世传林文忠公则徐,焚鸦 片而不给价,故致启衅,其实 不然。当时固以茶叶一箱易烟 一箱,而茶为胥吏所办,中多 杂以沙石,既至欧洲,又以不 能售也而寄回,商人耗无算,遂 致激成衅端。

① 通家: 世交。

文忠闻有伍氏通西人,乃 屡苛罚之,曾令缴军饷至数百 万。伍每入见,多为署中人所 侵,至费千金,始得一椅。后 文忠复出而殒于军,或曰:实 伍畏其复至,使人谋毙之。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

一步登天

咸、同之际,捐例大开,稍 有余资者,莫不捐纳一官,谤 耀乡里。时人有官吏多如蟣之 诗,盖纪实也。

潘中丞某以商贾起家,纳粟得巡检,署广东某缺,获资巨万,乃改道员,指贵州,寻护臬篆,不数年而竟黔抚矣。乡试,例须巡抚监临,潘方赴闱,见门侧一联云:"巡检作巡抚,一步登天,监生当监临,斯文扫地。"

清徐珂 (清華类钞) 1984 年中华书局版版

大暑船

> 清徐珂《清稗类钞》 1986年中华书局版

今时之桃花源

同治戊辰冬十一月, 余在

清浦,赴章练塘勘争荡田案,归途飓风大作,舟在荡中,颠簸不可泊,乃沿湖源行工;又被风吹向芦苇中,篙舻无所施之,任其飘泛。良久,见一小港,遂努力循之,入里许,遇丛莽而浅,因系缆焉。随从之船,皆四散不可觅。

以此地去县几里,皆相顾曰: "不知也。"询其何以不知,则 曰:"我等皆佃人田者,家无赋 税,又不负租,何缘入城?"指 一老者曰:"此人数十年前,曾 经到过城者。"言未既,老者亦 拄杖至前,曰:"客自城中至此

① 漘 (chún): 水边。

② 舻 (lú): 划船的工具。大的叫舻, 小的叫楫。

③ 田畴:田地。绮(qi)错: 纵横交错。

① 塍 (chéng): 田间的界格。

⑤ 茅茨(cí):茅草苫的屋顶。

⑥ 槿 (jǐng): 落叶灌木, 此指 用槿作的藩萬。

⑦ 如比如栉(zhì);如梳齿那样密密的排列着。比,紧挨着。栉,梳笆的总名。

⑧ 春:舂米,用杵臼捣去谷物的皮壳。榆(yú):舀取,用瓢把臼中的米舀出来。

⑨ 纸 (rèn); 织布帛的丝缕。

⑩ 堞:古书无"堞"字。《诗· 王风·君子于役》:"鸡栖于桀", "堞"或为"桀"之误。桀,木椿子。

耶?"因言年二十余时,为道光 三年,以水灾曾借里申至城一 次,彼时巨浸滔天,附舟至县, 往返二日,亦不能计其里数。屈 指计之,将五十年矣。因问: "城中此时较之昔年,当益繁盛 乎?"余曰:"兵燹之后①, 遍地 瓦砾, 所有房屋, 十存一二, 休 养生息,不知何日方复旧观 耳!"老者闻之,亦复怅然。顾 谓诸人曰:"今生不更作入城想 矣。"因言粤逆肆扰时,村人将 桥拔断,河中均钉本椿,是以 三年中,贼未尝到,兼之年岁 丰稔,租赋蠲免②, 闾里宴 然③,无异承平时,实不知城中 遭此大劫也。言讫,方欲激余 入室献茶,适从者寻至,天已 昏黑,遂辞之,徐步而归。村 人送至桥畔乃返,究亦不识余 为何人。 余沿途叹息, 谓此亦 今时之桃花源也。

清陈其元《庸闲斋笔记》卷

8

文章挟制

① 兵燹 (xiǎn): 兵火。

② 猫 (iuān): 免除。

③ 宴然:安乐的样子。

④ 负笈:背笈游学。笈,书箱。

录之, 得中第十名, 刻入闱 墨①,父恐秉琦扬其事,手千金 赠之。久之,学士死,秉琦屡 试不第。其为人乖谬成性,好 恶与人殊。妻死无子, 遂只身 走金陵就章。先是章捷后,同 乡讪笑之, 龚引生比部竟干宴 会时面消焉。章恐为言官上闻 兴大狱,遂改道员分江苏。其 时曾忠襄督两江, 章挟权贵书 以往,未几遂得管筹防局务,金 陵城中道员第一美差也。当秉 琦之造章也,谓章曰:"我贫而 病,又无子,将就养于尔,尔 当能奉我以终也。"章唯唯,窃 怪之,然不敢慢。闭精室处之, 饮食起居, 事事维谨, 少不遂 意,则必呼童面责之,如父之 训子然。章有美婢,秉琦欲之, 即遭事焉。日者章自上海返,携 广东籐椅八,其精美。秉琦见 之,命留其半。章曰:"此我购 以奉帅者, 叔爱之, 当别购以

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷下

① 闱墨:科举制度,乡试、会试考官选定中式文字,编刻成书,称 闱墨。

意外总兵

清同治间,湘淮军兴,削 平发捻回诸大乱。各路军功,所 保记名提督部册所载近八千 人,总兵则近二万人,副将以 下汗牛充栋矣。故提镇大员,欲 得实缺,非督抚密保不可。有 桐城人陈春万者,农夫也,多 力而胆大。同治初年,入湘军 为兵,随大军转战至关陇,亦 保至记名提督巴图鲁黄马褂 矣。左文襄颇喜其勇,然以其 **无智虑,**又不识字,十年来位 不过营官而已。营官只带一营, 五百人也。不但无简任之望①, 并数营统领亦不可得,郁郁不 得志。文襄既出关,陈营又裁 撤,更无聊赖,贫不能归。迨 文襄班师回任, 陈欲往面, 求 一委差。及见,文襄即向之称 贺,陈曰:"标下来求中堂赏饭

吃耳,何贺之有?"文襄曰: "尔尚不知耶?尔之印,较我之 印大且倍也。"陈愈不解。文襄 乃命设香案,命陈跪听官旨,始 知已特简肃州镇挂印总兵。廷 寄已到数日②, 正觅其人不得 也。清制:挂印总兵,体制尊 崇,与寻常总兵大异,准专摺 奏事,不受总督节制。如宜化 镇总兵, 乃挂定边左副将军印 之类。当时文襄颇疑陈密求李 文忠而得此缺, 其忌之。盖因 肃州镇出缺时,例由文襄奏报, 即随摺保二人以进,而皆未用 故也。后始闻内廷人言,是日 军机开单呈请简放时③,帝笔 蘸朱太饱,未及见文襄所保之

① 简任:选拔任用。

② 廷寄:朝廷给各省高级官员的加封密旨,用四百里或六百里文书递往各省。

③ 简放:外官道府以上官,由 特旨受职者称简放。

人,而朱点已滴于陈名之上,帝 曰:"即此可也。"陈实得之意 外。不二年谢病归,终不能安 于位也,亦范啸云言。

> 清樂製坐观老人编述 (如 朝野记) 卷中

龙鳢虎庭

为难之苦。一日,顾石公从友饮其家,玉仙谂其为名士也③,酒阑,乃出自绫帐 一幅,丐题额④。石公挥毫书"龙蟠虎踞"四字以赠,盖诸葛亮论金陵形势云:"钟阜龙蟠,石城虎踞,真帝王之宅也。"

清徐珂 (清華类勢) 1984 年中华书局版

夏徽舒是先祖⑤

清同治初,曾望颜为陕西 巡抚。首县为唐李杜,字诗甫, 四川进士,善滑稽也。有山西 贾夏姓者^⑥,营业于陕西省城,

① 迨 (dài): 等到。

② 點 (xiá): 聪明而狡猾。

③ 谂(shěn):同"审",知道。

④ 丐 (gài): 乞求。

⑤ 夏澂舒:春秋陈国人,夏姬子。灵公与夏姬私通,夏澂舒杀灵公,后楚庄王伐陈,夏澂舒被杀。

⑥ 贾: 商人。

颇殷裕,忽动官兴,入赀为县 今①,分发陕西。人谓之曰: "尔初入仕途,一切未谙,宜聘 一富有经验之通人,而朝夕请 益焉,庶不为人所笑。"夏然之。 到省之日,例须随众衔参,至 抚暑官厅。甫入门,众见其举 止**矫揉造作**,已匿笑矣。忽首 县唐问曰:"贵姓?"曰:"夏。" 唐乃上其手而作庄客曰:"从前 有位夏澂舒,是府上何人?"夏 见郑重而言,以为必显贵者,遂 卒然对曰:"是先祖。" 唐一笑 颔之。须臾衙参毕,归寓。所 见之友问曰:"今日作何事?作 何语?"夏曰:"中丞未见,明 日须再往。他无所语,惟在官 厅有首县问我夏什么舒,是否 上何人。"言时作冥想状。友曰: "夏澂舒也。"夏曰:"然。"友 人曰:"尔何答?"夏曰:"我见 其高举两手郑重而出,即对曰: 是先祖。"友曰:"坏了坏了!那

夏澂舒是个龟子子, 尔如何说 是先祖!"夏大怒骂,即欲赴首 县理论,友曰:"明日仍须上院, 必仍见之,何必急急。"次日一 见唐,即扑唐身,揪其领而骂 曰:"你为何骂我龟子子?"唐 曰:"诸公皆在此,我何尝开口, 而彼谓我骂其龟子子,诸公闻 之乎?"夏愈怒,欲揪之见中丞。 众劝不听, 揪至二堂口, 文巡 官遂以状白中丞,命传二人入。 曾问唐, 唐曰:"请大人问夏令 可也。"曾遂问夏,夏曰:"唐 令骂卑职龟子子。"曾曰:"愿 闻其详。"夏遂以昨所问答陈 之,夏澂舒之澂字,终不能记 忆也。曾笑曰:"是尔自认,非 彼骂也。"命巡官导之出。随即 悬一牌示,大致谓夏某咆哮官 厅,尚可恕;胸无墨计,何以 临民? 著回籍读书云云。夏见

① 赀.钱财。

之,气结不得伸,郁郁而已。人 笑之曰:"一声龟子子,断送一 县令。"此张悟荃茂才云。

> 清梁溪坐观老人编述《四一 朝野记》卷上

糊涂叟

骨肉而图自全,我不为也。"或 又谓叟为鲁之某邑人, 少有才 名,屡应试不售②,愤而为此, 叟曰:"我固无才,即抱才不遇 亦常事,何愤为也?"或问喜燃 爆竹何为,曰:"惊他梦耳!"问 宿何许③, 曰:"随处是家。"问 葫芦重几何,曰:"此闷葫芦不 可使汝等知也。"好事者多与之 钱, 叟曰:"多非我所欲也。"取 数文,其余悉还之;取得数文, 又或与他丐,或与路上儿童。举 止不定。时朝政日非, 叟慨然 曰:"乱将作矣④,此不可留。" 未几,遂不复见,而莫知其所 之。后三年,遂有庚子之变⑤。

> 《清朝野史大观》第3册卷 8上海书店1981年版

①、葛:此指丝织品做的衣服。

② 不售:指没有考中。

③ 何许:何处。

④ 作: 兴起。

⑤ 庚子之变:指义和团起义。

北人不知南事

麟某尝以翰林充国史馆纂 修,时年甫谕冠。一日,校罗 泽南、刘蓉等列传,忽拍案而 言曰: "罗以一教官而保实缺 道,并以布政使记名,死且请 谥;刘亦仅候选知县耳,乃赏 三品衔署布政使。外省保举之 滥,竟至是耶!" 恽彦彬时与同 座,起而密诏之曰:"彼等皆百 战功臣,其时若无湘、淮军,吾 辈亦安有今日耶?"麟曰:"百 战何事?天下太平,当与谁战? 湘、淮军者,以何将军帅之耶?" 恽曰:"盖与太平战耳, 君岂未 知东南各省大乱十余年,失去 数百城耶?"麟大愕曰:"北方 安静若是,老前辈所谓与太平 战者,此言尤难索解。"恽曰: "粤寇洪秀全起事,自称太平天 国,君不知耶?"麟曰:"晚生

今仅二十余岁,贼人事,何能 知之!"恽曰:"君北人,宜不 知南方事也。"

> 清徐珂 (清稗类钞) 1984 年中华书局版

都人读亳为亳

光绪辛卯,皖省藩司某署 皖抚,亳州牧往见。延入,坐 定,问曰:"亳州去省城若干 里?"某答曰:"卑职任亳州,非 亳州。"某讶曰:"亳州之亳,都 人皆读作亳,君乃读作卜,岂 不相差太远乎?"

未几,而御史劾以目不识 丁,去职。时合肥蒯光典在金 陵,对人呼冤不止,谓:"尝往 谒,闻其对仆人云:"速请朋大 人。"然则蒯字虽不识,尚明明 识得朋字也,且又识毫字,劾 以目不识丁,不亦冤乎!"

> 清徐珂 (清稗类钞) 1984 年中华书局版

八宝豆腐羹

光绪时, 王可庄修撰仁堪 出守训导某晋谒, 王言及某侍 郎有抚苏之讯,某口:"某侍郎 与卑职,某科同年也。"继复谈 及 苏籍之 京师 当道,如潘文勤 公祖荫, 翁相国同龢诸人, 某 则云是与有戚谊也,是与有世 谊也。既又言苏省现任之督抚 将军,其中固非尽由科第起家, 而某亦谓悉有年谊。王乃大愕, 知其依草附木,响壁虚造也,因 语之曰:"俗称教官为豆腐官。 君之亲朋,既皆大人先生,可 为奥援者若是之多,而犹寂守 苜蓿①,则此豆腐必寻常,为八 宝豆腐羹也。君诚足以自豪 矣。"

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

置天下人于何地

光绪时,长沙孔某某举于, 乡。是科第三艺题为"而尽力 乎沟洫"。文分三大段,段未结 语为"其将置我于何地,其将 置众人于何地,其将置天下人 于何地"等句,人多笑之。

翌年计偕,濒行之前一日, 其友某为之祖饯。主人延孔首座,而逊避第二席。一客推之起曰:"足下坐此,其将置我于何地耶?"乃依次递让,至第三第四,诸客同声曰:"其将置众人于何地耶?"急趋末座,众复谐言曰:"其将置天下人于何地耶?"相与鼓掌大噱②,孔及还

① 苜蓿 (mùxu): 草本植物,可以喂牲口、做肥料。

② 噱 (jué): 大笑。

坐己位,卒跼蹐不安上,坐未终 席而去。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

绍兴奇案

绍兴昌安门外某村,有张 世昌者,素以沿乡卖旧衣为业, 出必数月,家中唯老母魏氏与 妻同居,妻即母之内侄女也。某 年春,结伴出门卖货,世昌至 夏未归。一日姑病, 思食白煮 鸡,妇宰鸡煮熟,就砧斫之。念 姑年老齿落, 其鸡未知煮烂与 否,因取一脔尝之。适站于房 中唤媳,妇欲应而鸡肉方入喉, 不能出声,气塞而蹶。 姑屡唤 不应,匍匐出视之,则已死矣。 疑其热天中恶,治之不醒,以 母家相隔百余里,若俟通知而 后殓,则恐署月尸溃。又以其 子远出,家无余财,遂央邻人

赊薄棺殓之。屋无停尸所,外 近又乏闲地,而有祖坟远在五 六里外,央邻人即日舁往厝之。

讵妇死后,因着衣入棺,及 舁而行远,震动其身,鸡肉渐 。下而气渐转,至黄错则霍然大 甦,知己在棺中矣。奋力顶盖 而出, 茫茫旷野, 四无居人, 不 知此为何所,坐于棺侧而泣。适 有远村菩提庵僧独修者,与其 工人马四回子自某处索负,提 灯而归,路过坟旁,闻啜泣声 而问之, 妇出以实告。独修举 灯照之,见妇少而有色,思欲 携归庵中,以隐语商之马四,马 四以为然。遂诡告曰:"汝家系 吾去顺路,吾引汝归,可乎?" 妇喜诺。同行里许,至一村,则 马四之兄,马二回子之家在焉。 马四知见已举家往祝妻母寿,

① 跼蹐 (jújí): 形容畏缩不 安。

次早,邻人见马二外门似为人所掇落,唤之无应者,疑为被窃,邀众同入察之。见一僧被杀于灶下,内则衣物皆空。亟往其妻家以告,邀之报官。官验尸后,随讯问邻佑及其妻家之人,佥言马二是夜实系全家在于某所,并未回家,证见确凿。而独修之徒知师被杀,马四不回,疑四图财害命,亦控

之官。官严缉马四不获,案悬 未了。张世昌之妻父魏某,闻 女身故,飞驰而来,往坟上哭 之,棺已空矣。闻于官,官细 察之,则薄棺薄殓,似非盗坟, 乃尸又不见,遂成疑案,唯饬 差缉访而已。

未几,世昌归,见妻死而 尸亡,再四寻求,终无影响。秋 间,其伙伴李茂元者复来邀与 同出,世昌以母老身单,不能 他往辞之。至次年春, 茂元独 自卖衣,至台州宁海城外。见 一家门傍河干, 有妇淅米提篮 而入,酷类张妻,茂元疑之。次 日,潜身僻处以觇之,则真确 无错。询之旁人,曰此本县捕 役许保贤家也。茂元遄归,告 之世昌。世昌赴县求一自缉牌, 偕茂元及妻父魏某飞驰而往。 何其妻出,遽拥至县控之,并 呈缉牌为据。官讯妇, 妇直言 上年夏间事。并言马四回子胁

妇逃至天台,投亲不遇,转至 宁海。赀财用尽,遂投身于捕 快许家为帮役。许屡欲通妇,而 妇不从。一日马四随许出外缉 贼,数日后许独归,谓妇曰: "马四死于水,我已殓之。"妇 心疑而不敢诘也。是夜缚妇强 奸,否则欲杀,妇惧而从亡,已 数月矣。讯之许保贤,供亦相 同。及间马四死状,初犹狡赖, 严刑鞫之,实供马四系异乡之 人,知无亲人根究,诱与外出。 乘间以斧击倒,斫毙之而占其 妇。官往验马四尸首, 伤痕宛 然,遂问许以大辟。以妇既不 知情,屡遭迫胁,情殊可悯,赎 杖解回,以解绍兴之案。世昌 念妇素来幽娴驯谨,其遭污垢, 实为强暴所逼而然,告于母而 收之。

甲申六月,予客绍兴永寿 堂,沈康勤为予言此,至系何 时之事,及其村名,已不复记 矣。雨窗枯坐,书此以资谈柄。 精凉道人(听雨轩笔记)卷

诬妻得财

光绪初年予留京过夏,有 友人邀饮于肆,同座皆过夏者, 藏阄行令,极为欢洽。坐有一 淮人曰:"予不习酒令,今说一 事,如诸能解决者免饮,否则 罚一杯。"众曰:"可。"淮人曰: "吾淮某甲,一日晨起将赴食社 小食,于途中拾得银券一纸,视 之, 固素所交往之钱肆也, 欣 然往取银。甫入门, 已闻失主 央肆主注销求止付,而甲仍从 容取银去, 失主不敢认, 肆主 亦不改阻,是操何术以致此?" 诸人思之良久,皆不得其故。淮 人曰:"各饮一杯,予言之。当 甲挟券入肆时,见失主在肆,即 **伪为怒容,汹汹入。**肆主向之

点首,亦不答。肆主曰:'先生清晨何怒为?'甲曰:'不可说,不可说,家丑也!然吾两人交情,家丑也!然吾两人清江,今早归,见予妻枕边有银 一纸。'随说随即取卷出,掷案上,曰:'是必予妻之奸夫所赠者,予将得而甘心焉。今唯唯去,会须倾之。'肆主义 唯,目视失主,亦无言,皆骇叹其狡诈而已。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷中

徐承煜杀父骇闻

义和团之乱,顽固党魁端 王外,则有大学士徐桐。及联 军素惩办罪首,桐子刑部侍郎 承煜,恐祸及己,思死其父以 说之也①。迫桐自裁,桐曰: "我即死,尔乌能免!②"以承煜

> 侯官古灵后人薑斋《清外 史》

贵女杀夫

榕兴字吉孙,满洲人,江 苏候补知府也。年三十一,妻

① 说(tuō)之:解脱自己。 说,通"脱"。

② 乌能:何能,怎么能。

③ 漫 (qǐn) 假:逐漸。

为前清兵部尚书铁良之侄女, 年二十九。榕需次苏州时,纳 一妾,极宠之,因是不与妻共 枕席者五年。光绪三十四年春, 奉委荷花池厘差,局在北岸瀕 江,属镇江境,乃携家居差次。 有荐司事与榕者曰周凤魁,无 锡人,少年美风姿,善修饰。五 月始至,未浃旬即与榕妻通。榕 知之, 慑于阃威①, 不敢言, 忿 而致疾,宿于外寝。榕有一子, 妻出也,已六岁,将拜周为假 父。择期二月二十六日,设宴 称贺。先期妻谓榕曰:"二十六 日将大治具②, 汝能稍饮一杯 否?" 榕不答。至二十四日, 榕 觉疾甚,如疟状。次晨,妻忽 造榻殷勤慰问,并劝之食。榕 夫妇积不相能已五年之久,至 是人皆异之。是日慰问至八九 次,至黄昏,又手粥一瓯,力 劝加餐,榕不忍却,遂啜之,未 三更, 死矣。七窍皆有血, 舌

紫黑,医者以银针探其喉,作 黑绿色,皆知其中毒也。走告 妻,妻若不经意者,犹手风琴 而歌。周坐其旁,稚子倚周膝 而嬉。妾闻之, 奔至榕寝, 抚 尸大恸,为之洗涤血污,手自 含殓。而二十六开筵拜假父之 举不成矣。合局之人,大动公 愤,诱周至江南岸而痛挞之,并 勒民其供状,历述通奸谋毙始 未。有高姓者,北人也,性愚 直,将执状控于官,尼之者谓 不合法律而止。当道不碍于铁 良,不欲彰贵家之秽,仅遺人 送其子与榕榇回旗,即周凤魁 亦逃法网焉。噫! 大员之妻, 谋 毙亲夫,若毙一犬然,诚世界 罕见之事也。清律:凡捉奸者, 必于奸所双执之, 又必其本夫 或其父母始可,即翁与伯叔兄

① 间威:妇威。

② 治具:置办饮食供张之具。

弟皆不得而捉之也。又曰"指奸勿论",以其非亲见于奸所也。若外人告奸者有禁,恐其妒奸,或诬奸也。此高姓之控,所以不合法律也。

清樂溪坐观老人编述 (四 朝野记) 卷下

虚有其表

武昌汉朝门东有黄鹤楼, 张文襄督鄂久,寻入相,鄂中 官民怀之,即其地建一楼,颜 曰:"奥略"。楼前有时计钟,绝 大,然实无机括,针指不能动。 有乘舟行江中,望而谑之曰: "文襄以喜举新政著称于时,然 所行新政,类皆虚有其表,亦 有异于此钟否乎?"

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

武昌假冒光绪案

光绪二十五年,武昌金水 闸忽来一主一仆。主年二十余 岁,长身白俊:仆四五十岁,无 须,发语带女声:均操北京官 腔。赁一分租之公馆,匿迹不 出,服用颇豪奢。仆进茶饭必 跪,有传呼,必称圣上,自称 奴才。同居为官湖北侯差事者, 怪人,遍语僚友。不多日,传 遍武汉悠悠之口矣。是时光绪 幽居瀛台,汉口各报,皆怜光 绪而诟西后。此风一出,道路 谈议,皆谓光绪由瀛台逃来湖 北,依张之洞。汉报亦多作疑 似之谈。沪上各取,转载其事。 汉口小报又为之刊载说唐故 事,谓西太后为武则天,光绪 为李目坐汉阳,令人喷饭。愚 民信之,张之洞保驾之谣,更 播于海内外。

假光绪被袱皆绣金龙,龙 五爪; 玉碗一, 镂金龙, 亦五 爪:玉印一,刻"御用之宝"四 字, 其仆出以亦人。城中男女, 往拜驾焉, 日有多起。见时有 三跪九叩首者,口称恭迎圣驾, 假光绪略举其手曰:"不必为 礼。"侯补官员中,有视为绝大。 机会,亲往拜跪者,亦有献款 供奉者, 江夏县知县望江陈树 屏,予房师也,亲往杳看。问 汝为何人? 假光绪曰: "见张之 洞,方可透露。"余无一言。陈 上院呈报之洞。其仆亦不透一 言,有疑为内监者,串出多人, 邀仆往浴池洗身,故为嬉弄,验 其下体,果阉人也,疑谣愈张。 当局以光绪照相,与假者比对, 面貌似相彷佛。乃密电北京,官 中又无出走之耗, 而瀛台则无 一人敢入。陈树屏始终疑为伪 骗,曰:"其举动大类演戏。" 询 问数次,皆曰见张之洞,自然

明白。梁启超致之**洞**书曰:"戾 太子真伪,尚在肘腋①。"此案 可谓世皆知知矣。

① 戾太子:汉武帝太子刘据, 因被江充诬陷,起兵诛江,兵败自 杀。此借指光绪帝。

② 夤缘:凭借关系。

③ 制台:总督。

窃官中物,发觉私逃出京,路 遇他,不知姓名来历,但云偕 戏,直剧场皇帝耳。" 我往湖北有大好处、余皆不 知。"问同居,乃举被袱碗印之 属,众人疑为宫中贵人,实不 知其姓名。当堂始终未供出要 领。退堂,交武昌府、江夏县 严刑审问治罪。陈树屏严刑拷 问,供出真相。假光绪乃旗籍 伶人,名崇福,幼入内廷演戏, 故深知宫中之事。面貌颇类光 . 绪,优人皆以"假皇上"呼之。 其仆为守库太监,与崇久相识, 因窃多物,为掌库发觉,逃出 宫中, 袱被碗印, 皆仆所窃出。 二人知光绪囚在瀛台,内外不 通消,乃商走各省,以崇之面 貌,挟仆所窃物,向各省大行 骗术。彼等在京,飞闻假亲王、 假大臣,以骗致富者多矣,不 虞以假皇上而陷重辟也。狱具, 插标押赴草湖门斩决。予问陈 老师曰:"何以一见即知为优

人?"曰:"手足举动,颇似扮

刘禺生(世载堂杂忆)

京师志盗五则

京师虽辇毂之下①,而盗 风最盛。然盗亦有道,兹就所 闻所见者汇记之。

西河沿西头有一民家,仅 寡妇孤女二人,其先亦小负贩 也,微有积蓄。女将嫁,母罄 所有备嫁资,为贼所侦。一夜 逾垣入将撬门矣,母闻之,呼 女曰: "外间有响动, 莫非尔舅 舅又来乎? 尔舅舅以为我有旨 蓄,不知我寡妇孤儿之苦也。今 既来,不可使其空过,尔将嫁 衣掷一件与之,免我母子受惊 也。"女如言,取新衣一袭裹而

① 辇毂之下:指京都,犹言在 皇帝车驾之下。

掷窗外曰:"请舅舅以之质钱为 赌本可也。我母子尚乞尔照应, 句迫我是幸。"贼不言,持衣去。 越日又闻逾垣声,母复耶?何 等了耳。"因啜泣。贼在窗外日 "非敢再扰,来还帐也。前日吾 等不我去矣。"言毕而逝。不 是,我去矣。"言毕而逝。衣,确 由质库出者①。外一小红封,签 书花仪二两,下不署名。母女 得之意外,

南横街堂子胡同有住房一 所,颇轩敞,且有亭矗出檐际, 可以远眺,惟后墙外即南下洼, 居此者时遭鼠窃,遂久无人居。 有王姓部曹者,家甚贫,贪其 值廉赁居之。一年夏间,独坐 棚下纳凉,夜已深,尚未寝。忽 见屋上火光一闪,如火刀击火 石状,继而闻屋上人语曰:"火 绒无矣。"俯视下有人,以为必

更夫或御者庖人之类,京宅中, 此类人多与贼通,遂悄声问曰: "朋友,常一火抽袋烟。"王即 以纸捻燃火递之。贼见王问曰: "尔家主人寝乎?"王曰:"我即 主人也。"贼大惊曰:"小人该 死。"王曰:"无伤也。夜深不 成寐,得君夜谈甚佳。"因自述 宦况,并所以赁居之故。贼曰, "王老爷如此清苦,我辈断不敢 扰, 请放心可也。"王称谢, 且 曰:"君知之,君之侪辈未必皆 知,设若光顾,无以为敬,奈 何?"贼曰:"我所居即去此不 远,凡南路朋友皆在此一方,我 明日见之当遍告。"王又谢曰: "无以为敬,票十千,一茶,可 乎?"贼再三让不敢受。王曰: "为数本微,不过与君发利市 耳。"贼乃受,道谢而去。自是 王宅虽夜不闭门,亦无窃之者,

① 质库: 当铺。

人皆笑王有贼友焉。

光绪改元,予入都应顺天 试。秋闱报罢①,遂馆于光稷辅 侍御家,以待再试。时正季冬, 予卧室为厅事之东厢。一夜忽 闻更夫与人语,但闻"不白 借"三字,又闻答以"晓得"二 字,以为渠与同辈语耳②。将黎 明,忽闻院中有物堕地,声其 巨,亦不知何物。晓起,主人 谓予曰:"今日请尔啖贼赃。"余 问故,主人曰:"昨夜有贼屋上 过,更夫喝之,贼曰:'借道者。' 更夫曰: '不白借。' 至天明, 遂 以此物为借道费耳。"视之,玉 田盐肉一肘, 重十余斤。予乃 **恍然于所闻之语**,乃更夫与贼 语也。相与大笑, 烹其肘, 合 宅遍享之。

京师有一种力役,名日掮 肩。凡人家移居,或小家送嫁 装,皆若辈任之。一横担不过 尺余,担于肩颈之中,以方桌

左文襄初次入觐时,寓善 化会馆。忽一日黄马褂被窃,笥 中朝珠及冬裘无数,且有银数 百两,皆无恙。文襄大惊,乞 步军统领缉之。统领曰:"此衣 即不能衣,又不能质钱,窃之

① 秋闱:秋试,闱:考场。

② 渠.他。

何为?"此必尔曾大言,故若辈 显其手段耳。不必缉捕,自当 送还也。"不数日,文襄出门归, 见榻上置一袱,黄马褂在焉。文 襄舌桥不能下。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

糊涂官

福建有秦某者,官莆田令, 正月署中宴客,演剧演至雷峰 塔许仙合钵事,秦忽大怒,呼 吏执许仙下堂笞之①。优人诉 曰:"某戏子,非许仙也。"秦 曰;"吾原知尔戏子,若真许仙。 则笞死矣。"一时传以为笑。

江苏某官,摄太仓令,方 审案,突有一人上堂呼冤,诉 子业剃头而忤逆者②,某以读 扰③,叱令驱出。案毕退堂,忽 忆此剃头父虽忤逆事,即令役 速将在署剃头之人缚至。某一

见大怒曰:"尔奈何忤逆其父。" 叱令重责至一百, 其人昂首辩 曰:"小人实系早年丧父者。"某 始恍然,满堂书役皆匿笑而散。 因记黔中苗人称天子为京里老 皇帝,称大、小官府皆曰皇帝, 其私称官府则曰朦,粤西瑶人 称官府曰瞎。噫朦瞎之称。殆 春秋一字之褒与。窃谓若二君 真当之而无愧者也。又有北人 任淮安令, 民有控鸡奸者, 诉 曰:"将男作女。"官不解其故, 叱曰:"江南下雨,与尔江北何 干"! 众为哄堂大笑, 既询知其 故,乃为判断。此则语音之误, 非二公之伦矣。

(清代野史)第4辑1987年巴蜀书社版

① 笞 (chī): 用鞭、杖或竹板打。

② 忤 (wǔ): 逆,不顺从。

活死人

王椒畦文昔客都门时, 闻 其居停主人山右王给谏言①, 汾水县有富室子某得劳瘵 疾②, 框贏日其③, 医者减决某 不起。某忽从书肆购得医书数 十种,置之一室,谓家人曰: "我自分必死,今与汝辈诀。饮 食给我,衣服给我,家事一切 都不必问我,我将作活死人 矣。"遂入室,扃其户④,户旁 辟一窭⑤,凡衣食所需,悉今家 人置之于此,俟其自取。终日 默坐其中, 倦则卧, 醒则阅书。 朝而饔⑥,夕而餮⑦,冬而裘, 夏而葛。声在耳若无闻,形在 目若无见。始闻其咳呛也,久 之则渐稀矣;始见其枯瘠也,久 之则渐泽矣……。如是者三年。 一日,忽启户出曰:"我今始得 活矣。"遂入内理家事如故。自

是医理大通,遂以名医闻于远近,而"活死人"之名亦并传焉。

椒翁述此事谓余曰:"此人可谓能坚忍其性矣!人能如此,虽圣贤仙佛,无不可为,岂特可以已病哉®?究其根极,不过拌得一死耳,奈何人之将死,而犹恋恋于一刻之生也?然不意富室子能见及此也。"

清叶廷琯《鸥陂渔话》卷6

① 居停:寄寓。

② 劳瘵 (zhà): 肺结核病。

③ 尪赢 (wāngléi):瘦弱。

④ 扃(jióng)其户:在他的门上加上插关。

⑤ 窶: 孔穴。

⑥ 饔 (yóng): 早餐,此作动词用。

⑦ 餮 (sún): 晚餐, 此作动词用。

⑧ 已:止,治癒。

郭猫儿口技

扬州郭猫儿善口技,其子 精戏术,扬之当时缙绅无不爱 近之。

康申余在扬州, 一友挟猫 **儿同至寓。比晚酒酣**,郭起请 奏薄技。于席右设围屏,不置 灯烛,郭坐屏后。主客静听,久 之无声。俄闻二人途中相遇,揖 叙寒喧,其声一老一少,老者 拉少者至家饮酒,投琼藏钩①, 备极款洽,少者以醉辞,老者 复力劝数瓯,遂踉跄出,彼此 谢别,主人闭门。少者履声蹒 跚约可二里许,醉仆于涂②。忽 有一人过而蹴之③,扶起,乃其 相识也。遂掖之至家,而街栅 已闭。遂呼司栅者,一犬迎吠, 顷之数犬群吠,又顷益多,犬 之老者小者远者近者哮者同声 而吠, 一一可辨。久之, 司栅

者出启栅。无何①,至醉者之 家,则又误叩江西人之门;惊 起,知其误也,则江西乡音詈 之⑤,群犬又数吠。比至,则其 妻应声出,送者郑重而别。妻 扶之登床,醉者索茶,妻烹茶 至,则已大鼾,鼻息如雷矣。妻 遂詈其夫,唧唧不休,顷之妻 亦熟寝,两人鼾声如出二口。忽 闻夜半牛鸣矣, 夫起大吐, 呼 妻索茶作呓语, 夫复睡。妻起 便,旋纳履⑥,则夫已吐秽其 中, 妻怒骂久之, 遂易履而起。 此时,群鸡乱鸣,其声之种种 各别,亦如犬吠也。少之,其 父来呼其子曰:"天将明,可以

① 投琼:掷骰子。藏钩:古代的一种游戏。

② 涂:通"途"。

③ 蹴 (cù): 踩。

④ 无何: 不久。

⑤ 詈 (lì):骂。

⑥ 纳履:穿鞋。

宰猪矣。"始知其为屠门也。其 子起,至猪圈中饲猪,则闻群 猪争食声嚎食声①,其父烧汤 声、进火倾水声。其子遂缚一 猪、猪被杀声、磨刀声、杀猪 声、猪被杀声、出血声、焊引 声②,历历不爽也③。父谓子天 已明,可卖矣。闻肉上案声,即 闻有实致钱声。有买猪首者, 有买腹脏者,有买肉者,正在 纷争闹不已,砉然一声④,四 座俱寂。

> 《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

维疯子治犬丧

满人维煜字于臣,纳赀以 道员分发皖江,夤缘得皖北牙 釐局。胸无点墨,目不识丁,日 以声色自娱,置榷事于不问⑤。 偶拂其意,则肆口谩骂,刺刺 不休,人人以维疯子目之,而 彼不知也。

① 嚷 (kuī); 畔。

② 焆 (xún): 用开火去毛。

③ 爽:差错。

④ 暑 (huà): 象声词。

⑤ 夤 (yín) 缘: 攀附权贵以 提升。

⑥ 権:专卖。烧:指现出媚态。

⑦ 饬 (chì): 命令。

⑧ 憾:恨。

令仆役跪而吊,衣衾棺槨之礼 悉备,甚至各局员迎合意旨咸 往奠,一时传为笑柄,而皖之 维疯子乃无人不知。鸣呼难矣! 【清朝野史大观》第3册卷

8 上海书店 1981 年版

朱竹垞之骗道士

《清代野史》第8辑巴蜀书 社 1987年版

负债诗

某老翁生平多负欠,乃子乃孙⑥,殆有甚焉。翁尝咏《欠债祖师三首》以解嘲。其诗曰:"自从出世债缠身,旧欠才偿又转新。恰喜儿曹尤胜我,堪称欠债老乡绅。如今当道有区区,国债基将危局扶。怪煞区先欠债最难过,国债如何不知债,也来如许令高徒。思量欠债最难过,国债如何不知债力,也该请之笔,贪隽可诵⑦。

① 饷:用食物款待。

② 啖 (dàn): 吃。

③ 彘 (zhì) 肩:猪的前腿。

④ 晷 (guǐ): 晷刻,片刻。

⑤ 镊 (niè); 拔除。

⑥ 乃: 至于。

⑦ 隽 (juàn): 意味深长。

《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

不倒翁

某相当国,党附甚众。忽 一客自称门生,执礼甚恭,送 门敬亦极丰腴,并有漆盒一个, 云须面呈。某相不辨,即延之 入。客端肃奉盒献之①。启视, 乃不倒翁,大小百枚,自尺许 至寸余不等。怪问故,曰:"此 家乡土官,制作特精,故以奉 呈。"某相不疑有他,惟笑其呆 陋而已。客去, 仆偶检视, 则 其上各粘有名字, 居中最大者 即某相名,余名字皆在各部院 及军机章京奔走某相门下之 人,盖内并有二十四字云:"头 锐能钻,腹空能受。冠带尊严, 面和心垢。状似易倒,实立不 仆。"相国怒其侮己, 勘视, 则 本无此门生,大索客邸,亦不

得,竟不知为何许人也。

《清朝野史大观》第5册卷 12上海书店1981年版

京官谐语

京师目翰林为橐驮②, 讥 其臃肿而缓步也。科道为老鸦, 发声不祥也。又以富贵、威武、 贫财比六部③: 吏曰贵、户成 富、礼曰贫、兵曰武、刑曰威、 工曰贱也。又以喜怒哀乐分属 吏部四司亦确。《老学庵笔记》 一则云: 吏、户、刑三曹富饶, 他曹寂寞。时人为之语曰:"吏 勋封考,三婆二嫂; 户度金仓,

① 奉:两人捧着。

② 彙 (tuó) 驮: 骆驼。

③ 六部:指清代吏、户、礼、 兵、刑、工六部。吏部管理文职官员, 户部管理户籍和财政,礼部管理礼 仪和教育,兵部管理兵籍及武职官 员,刑部管理刑罚政令,工部管理工 程事物。

细酒肥羊;礼祠主膳,啖齑吃面①;兵职驾库,咬薑呷醋;刑都札门,人肉馄饨;工屯虞水,生成恶鬼。"

《清朝野史大观》第 5 册卷 11 上海书店 1981 年版

两广总督部堂庆

广东山中产一种鳖, 土人 名为山菜, 味极腴美, 老饕皆 嗜之②,然所产绝少,得之颇不 易。庆成督两广时,尤喜此味, 属员探知所嗜,不惜重价而洁。 幸而得之,磁缽中满贮清水,养 鳖于内, 遗干仆星夜驰献, 习 以为常。庆获之, 无不喜动颜 色。

一日,有某令遺人献一磁 缸,缸上封识用红纸签大书 "两广总督部堂庆"。初不知为 何物,及启视,乃一鳖也,游 泳水中,悠然自得。庆不觉大 喜,署中人亦附和之,几至哄堂。明日衙期,与司道谈之,犹笑不可止。某令闻之,恐制军疑其有意侮辱,惊惶无措。急见省谒见两司,求为解围。两司谓制军以为笑谈,并不嗔怒,毋庸求见也③,令乃回任。然自此广东人呼鳖为总督,盖犹以此为笑谑云。

(清朝野史大观)第3册卷 6上海书店 1981 年版

丐某拾金不昧

丐某,燕人也,恆行乞于 宝坻之市。一日,有策马而驰 者,颠播,裂其囊,囊中金宝 散于道侧。丐呼之,不应,狂

① 啖 (dàn); 吃。 齑 (jī); 节 碎的腌菜或酱菜。

② 老饕 (tāo): 贪食的人。嗜 (shì): 非常喜爱。

③ 毋庸:不用。

奔而去, 丐乃起而拾之。自付 曰: "吾其以此易钱乎? 彼市主 必疑吾为盗,吾无以自白也。且 缉捕者见之,必为所攘①。即不 然,同侪艳吾多金,鲜有不谋 而夺之者。然则此祸基也,不 如献诸官,以脱吾祸,非旷然 自得之道乎②?"遂投献邑宰。 宰奇之,曰:"得遗失物者给之 半, 律有明条, 汝其受诸。" 丐 叩首曰:"小人无罪,怀壁其罪, 知之审矣,非所愿也。"宰益奇 之。既而金主驰归,呈诉邑宰, 宰语之故,还其宝物。金丰再 拜曰:"小人何幸而值此义士! 渠之所虑者③, 无宅以庇身耳。 愿助之置宅。"宰曰:"能如是 手?余当给以资本,且旌其善。" 乃呼里长为之谋宅干市廛,置 货立业, 日表其额曰: "拾金不 昧"。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

宋道人工按摩

宋道人者,长治人,少孤, 为人牧羊霍山中。一日,失羊, 群牧皆彷徨无所措,宋年十三, 独入深山求之。行二日,见一 老僧瞑坐石窟中,四无人迹。僧 面生黄毛,长寸许。心知有异, 跪而陈其故,僧张目曰:"尔羊 固在,须中秋可得,今月归矣。" 宋出,告群牧。及期,约伴往, 果得羊,又溢出四五百头。寻 僧,已不见。众议置其溢者,得 百金。已而分金不平,遂闻之 官,官尽归其金于宋。其徒王 姓者,心利其赀,故为好语,致 宋于家,阳为之权子母④。夜, 令妇人入室,而己踵其后,诬

① 攘:排除,排斥。

② 旷然:心情开朗的样子。

③ 渠:他。

④ 阳:通佯。假装。

以奸而逐之。宋失赀, 无所依, 乃复入山行。

久之, 宋见茅庵, 则别一 老僧居之。泣拜,告以故,请 留执樵采。久之,乃仵。老僧 不甚食, 厨所有, 惟燕麦芋魁, 食之,遂不饥。居五载,僧遣 之,宋留侍不行。僧顾曰:"子 谨愿, 奈具钝根何!" 视壁上, 有所画古丈夫五,一正面,一 侧面,一背面,二人偶坐其旁。 曰: "但日日目此,骨节寸寸, 皆须留意。"宋茫然不解所谓, 日坐卧其下而已。及夜,梦二 人自壁下, 指示铜人穴道脉络 甚悉,宋忽豁然有省。一日,僧 远出,留宋居守,则虎狼蹄迹, 交错于庵之前后。越七日,僧 归,谓宋曰:"山中檀越家邀我 诵经①, 汝当随往。"比行, 及 半途,又谓曰:"汝且止此,闻 木鱼声,乃来迎我。"遂径去。 宋候移晷②, 饥其, 辄蹑踪往,

道阻一河。河上有翁妪方视二 童子汲, 宋叩师所往, 曰:"此 处无人居,安得延僧诵经。"不 得已,渡河而前,则峭壁插天, 更无蹊径。倏闻木鱼声在北山 上, 驰赴之。又闻声在南山, 顾 视,日已晦,有虎百十余咆哮 而至。急趋投翁妪所,木栅石 屋,亦有鸡犬。翁出叱之,群 虎皆弭耳去,招宋留宿,啖以 麦粥。昧爽睡觉③,则身磐石, 屋栅皆不见,惊愕久之。遵旧 路,欲返庵,道逢妇人井汲而 络其背者,问之,则跌伤折骨。 宋审其穴 , 试按摩之, 应手 而愈。延过其家,饮食之,因 留居焉。自是为人按摩,虽骨

① 檀越:佛教名词。寺院僧人对施舍财物给僧团者的尊称。

② 移晷:太阳影子西移,指时间很久。晷,日影。

③ 昧爽:犹黎明,天将亮未亮时。昧,暗也;爽,明也。

已破碎者, 无弗愈。后居福山 王家, 年已七十三矣。

> 清徐珂《清碑类钞》1986 年中华书局版

草 由

前清湖南有某大员者,佚 其姓, 名申, 妄自尊大, 最恶 人之犯其名,故僚属进见者,咸 规避之。一日,有知县李某进 见,大员问曰:"某案如何矣?" 李曰:"业己申郡。"大员微露 其意曰:"汝便不申也罢!"李 某对曰:"此事断然含糊不得, 如卑职申郡守不理,即申监司; 极大,断非此门可入,是先置 申监司不理,即申台院。一次 不理申二次,二次不理申三次, 三次不理申四次,申来申去,直 待申死方休!"大员虽怒之,而 无如何,反笑而遣之。

> 《清代野史大观》第5册卷 12 上海书店 1981 年版

明眼人一口道破

山东某进士任知县,唯知 读书,不理民事,政出多门,被 人控于部,遂逮问,下刑部狱。 某入狱坦然,所卧为一巨榻,每 日横陈其上,披览典坟①,大以 为便。

三年, 遇赦得免, 狱吏来 道贺,某徘徊不忍去,曰:"此 间僻静,读书最佳,可惜不能 终老于是。但我到此数载,有 不可解者一事。"吏问故,某曰: "我尝思烂熟,乃须请教。此榻 榻于此,而后造屋否?"吏笑曰: "然。公输子之巧,被君明眼人 一口道破矣!"某日:"岂敢,我 特管中窥豹, 略见一斑耳。"

· 清徐珂 (清稗类钞) 1984

① 典坟:指前代文献典籍。

年中华书局版

洋翰林不识字

有某某留学生识字无多, 致书与何秋辇中亟。辇字误作 辈字,究字误作充字。秋辇作 一联嘲之云:"辇辈并车,夫夫 竟作非非想;究宄同盖,九九 难将八八除。"真巧不可阶。

有唐某者,留学生而得翰林者也。致何书,称何为秋辈老伯;又其中草营人命,作为草管人命。秋辇因作联云:"辇辈同车,夫夫竟作非非想;菅管为官,个个多存草草心。"可二为工绝。

京中有人将前记一联改数字者,联云:"辇辇同车,人知其非矣。究宄并盖,君其忘八乎。""则谑而近虐矣①。

(清朝野史大观)第5册卷 11上海书店1981年版

章铁拳杀富豪

章铁拳,江湖卖技者也,张 西拳如铁,刀斧不能伤,因以 为号。章本山左农家子,父为 富人佃,岁歉,租无所出,富 人追之急,则以二十千钱被典 为富家奴。入其门,待之酷,日 使春米。春必以杵,富人厌,而 日必责米一斗。稻芒刺肤,不 敢言痛。苟米不成,则笞达更 甚于是也。

初典以二年为期,及期,其 父不能赎,于是遂废契,永为 之奴。而拳亦肌肉尽削,骨瘦 如铁,盖日与稻臼磨练而然也。

某夜,入富人室,哀以情, 不可,反举杖痛挞。格拒间,挥 拳中其胸,富人倒。乃急奔至

① 谑 (xuè): 开玩笑。

家,放火焚庐,扶父母,入山 谷间竟夕。明日,易乞丐装出 境,道闻富人受伤死,愈不敢 归,自此遂潭泊江湖,附于卖 技之流,博钱米以养父母矣。

清徐珂(清稗类钞)中华书局1986年版

邑宰智讽寨姓状元

秦大士魁天下,衣锦谒祖日,音樽燕客,邑宰在坐。优人演唱《辨忠佞》一套,盖王日,演唱《辨忠也。优人不生,当四人,演出岳少保沉冤,以为一个人冤三,拟将优人不必,是李许不会,是李许怒曰:"吾向不信其,是李许怒曰:"吾向不信其

有此手段,由今观之,不啻令 太祖复生矣。速令牵下,在祠 前枷号示众,秦氏不知觉。及 见观者如堵,相与哗然,主人 乃知邑宰之戏己也。坚请释之, 然已无从挽救矣。

> 清李伯元(南亭笔记)上海 古籍书店 1983 年版

白泰官自恃其技

回。升中豆尽,无一坠地者。谓白曰:"小技儿戏,幸勿见哂。"白目呆神痴,伫立移时引去。

清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

顾退飞羊裘换书

秀水顾退飞列星,贫贱能 骄。会寒甚,犯雪诣友,得羊 裘之赠。御以入市,过旧书肆, 见阮亭诗梓行本,悦之,脱裘 换书而去。路人围观,共笑其 迂。退飞且行且吟,若不知有 饥寒者。今日沪上名士,殆无 此风趣。

> 清李伯元《南亭笔记》上海 古籍书店 1983 年版

捕杀毒蛇竹叶青

某镇西石桥为乡人出入通 道,某年月日,有过桥而病者, 全体臃肿,不竟夕而亡。初犹 不以为意,久之,凡经是桥者,皆得肿病而死。乡人知有异,远立而观之,见飞禽走兽之过桥者,必堕水死。众皆视为畏途,桥侧人家亦迁移一空。历十余年,丧人不知凡几,禳祷无灵①,且有因之而致死者。乡人无如何,听之。

有捕蛇丐至;入境即骇,将 近桥,却步不前,询乡人曰: "经是桥,有以病死者乎?"乡 人乃详告之。焉曰:"此一种毒 蛇耳,生有翅,能飞,不必噬 人。其毒立毙。其名竹叶青,长不逾尺,色与竹叶同。不 歼除之,年久,其毒愈甚,恐 此间人无噍类矣③。"乡人因请 其捕治,曰:"非得巨黄鳗蛇, 不足以语此。"乡人许以重酬,

① 禳祷 (rángdǎo): 祭祀神 灵, 祈求消灾。

② 噬 (shì) 人: 咬人。

③ 噍类:指活着的人。

丐请先付川资,往觅黄鳗蛇。乡 人虑其诳,犹豫不决,丐慨然 曰:"恋小利而忘大患, 君等之 以百金。丐受之, 扬长去, 约 一月还。届期, 丐不至。久之, 仍杳然,乡人于是疑其诈,某 绅亦无言。月余, 丐肩荷巨囊 至,揖某绅,并告众以爽约之 由。盖丐觅黄鳗蛇久不得,即 有之,亦不足以当敌,后于荒 山中觅得,即肩上所荷者。乡 人始感其诚,款待之其殷。丐 嘱乡人觅旱烟管数百枝,削之, 收其烟油,得一缶,敷于身殆 遍,手脸亦厚涂之。削竹鞭二, 长及丈,交叉作钳状,亦以烟 油敷之。己则穿厚棉衣裤,鞋 袜亦用厚棉制成,复以厚棉蒙 其首手,仅露目及指,然后荷 黄鳗蛇往,嘱乡人远避。丐将

近桥,出黄鳗蛇,竹叶青已飞 至,踞黄鳗蛇项。黄鳗蛇被噬, 不能脱,委于地。丐见黄鳗蛇 谓也。某虽贫,亦颇知义,不——不敌,慌甚,挥竹鞭助之。鞭 忍坐视生灵涂炭,终当捕之,惟 着竹叶青,竹叶青怒,向丐飞 多需时日耳。"某绅察其诚,付来,其疾如矢。丐怖,欲反奔, 已不及。于时黄鳗蛇起立若植 竿,乘竹叶青不备,乘其后,疾 噬其脑,同堕于地,斗益力,丐 以是获免。自顾己身,觉渐肿, 知毒气盛,不可近,远立眺望。 久之,见黄鳗蛇蜿蜒行动,不 复斗,知已告厥成功,出药燃 之, 薰散毒气, 携瓮往。竹叶 青已死,黄鳗蛇昂首吐舌,若 迎其主人者。丐以竹鞭钳竹叶 青起,纳入瓮中,以粘土固封 其口,仍盛黄鳗蛇于囊,招乡 人以细长竹竿担瓮,掘土及丈, 埋之野。往观者中其余毒,身 犹臃肿。丐出药末自服,并治 乡人,隔宿肿即退。乡人出巨 金酬之, 丐受, 谢而去。自是,

多年畏途仍为康庄大道矣。

清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

捕杀锦鳞蟒

香山某乡地连万山,异物 数见。岭上古塔,建自元代,以 荒废故,人迹鲜至,惟究氓无 告者,或缢其中。久之传有怪 异,附近牲畜无故亡失,行客 或偶履其地, 辄摄去, 异迹传 播、视为畏涂。有牧竖放牛陇 畔,与众嬉戏,俄何首视牛,则 佚夫, 惧归受害, 急与众童分 路追逐。辗转寻觅至塔下、素 闻怪异,欲反身去。然恐怖之 心, 终不敌惧责之心胜, 徘徊。 瞻顾,觉塔之最上层有物动摇, 谛视,露双角,竖阴计曰:"得 无吾牛果为所摄耶?"四望无 术,惟离塔不远,古树交柯,其 高参天,乃蹑足猱升其上①,以

枝柯自蔽。平视塔中, 历历在 目,有一巨蟒,首如五石瓢,鳞 甲森然, 服射金光。适空中群 雁飞过,蟒仰首呼吸,雁翩然 附下,如矢投壶,蟒一一啖之。 竖大悸, 几坠者再, 抱树徐下, 在奔, 返告众。众因集议筹所 以除之者。或献火功策,众以 为善,挟硝磺,束苇往,劲弩 随其后。甫抵岭下,蟒若预知, 昂首塔外,嘘气成云,毒焰薰 灼,前行者当之,辄仆地毙。众 惧,狼狈走。自是而岭下居人 皆远徙,每夜中有遥望者,时 见塔上光焰烛霄,虽月晦亦然, 度必蟒晴。屡悬厚赏,募人捕 获, 无敢应召。

. 岁余,一老翁经其地,日暮,叩门投宿,乡人款之,询

① 猱 (máo) 升: 象猿猴那样 灵便地爬上树。猱, 猿类, 身体轻便 灵活, 粪于攀拐。

悉翁姓古, 世为蛇师, 操术至 精, 佥告以所患, 翁微笑曰: "往视当报命。"众喜而导之。翁 探怀出小瓶, 以药涂鼻, 并分 给众人。既至,翁审视一周曰: "彼方倦寐。"即登树杪,窥觇 良久,吐舌而下曰:"此锦鳞蟒 也。仆往来江湖数十年,未见 此毒物,无怪若曹受创。"乡人 固恳捕治,愿厚酬。翁曰:"须 招门弟子数辈至,通力合作,或 冀能克。"乡人乃馆之于家。数 日,门人继至,翁日率之登峰 采药, 归轧捣碎, 裂茅絮为长 束,凡十余,傅药其上,曝日 中, 今干。涂身, 搀以末药, 使 奋力鸣金,曰:"蟒畏金声,可 惊之。"急与诸弟子登树,分燃 药束,烟焰向塔注射,遂见黑 气自塔冲出, 弥漫空中。诸人 虽涂药,尚晕眩,几不能自持。 鸣金益力,响振山谷,黑气渐 微,翁更燃药束助之。药束尽,

黑气亦灭,翁跃下,招众曰: "速登,彼已醉于药,无能为。 少缓,不可制矣。"身先众人驰 登塔顶, 胆秽触脑, 人畜诸骨 狼藉遍地。蟒蟠其间, 瞑目不 动, 五色斑然。众惊呼却立, 翁 前刃其首而毙,剖脑,获巨珠, 类桃核大,纳怀中。去其双角, 授众曰:"此最避毒,凡中诸毒, 磨水灌之立愈。"众扛蟒下,聚 薪焚之。臭闻数里。翁曰:"诸 蟒中惟黑蟒性驯无大害, 余均 毒甚, 锦鳞蟒尤为蟒中之巨 壁①,不多觏②。兹幸捕治尚 早,稍延岁月,变幻莫测,虽 有智者,无能为力矣。"众大悦, 愿酬之,翁不顾而去。

> 清徐珂(清稗类钞)中华书 局 1986 年版

① 擘 (bà: 拇指。

② 觏 (gòu): 遇见。同"满"。

孙尔异驯虎

秦州孝廉某以赴试亦师, 出殺、渑间①,遇其同年某,亦 应试者,并辔清谈,不觉已过 宿站。俄而暝烟四合,不辨途 径, 骑八万山中, 四顾, 但林 木峰峦, 闻熊咆虎啸, 心胆殊 怯,徘徊将终夜,马力亦不支。 望崖下若有光者,趋就之。相 去数武②,乃辨为虎目也。虎见 人, 伏如故。孝廉大惧, 马亦 战栗不能起。方欲转觅来径,忽 崖下有声曰:"夜深道险,诸君 前途恐有不便, 盍就此少息 耶?"孝廉却步回顾,视蹲虎之 旁,一人立焉, 躯干修伟, 虬 髯若戟。孝廉疑为仙,则趋前 曰:"仙师,仙师!"其人笑曰: "我亦人耳,何仙为!"足蹴虎 曰:"荷奴为客先导。"虎徐起, 鼻嗅主衣,若猫犬者,乃摇尾

行,其人招二孝廉从之。两马 者,牵之亦不起,其人顾孝廉 曰:"听之,明晨来收可也。"从 山石中行, 可半里, 有茅屋三 楹③,烹芋栗饷客。二孝廉皆饥 乏其,饱啖之,有余味。主人 曰:"孙姓,名尔异,故山中人 也。幼年行猎山中, 尝得虎雏, 抱以归,畜而弄之,名曰荷奴。 已而虎长, 竟驯狎如家畜。一 岁,家病疫,父母皆死,一身 孑然,与虎为伴。时伶仃孤苦, 负债尤累累。族兄某,亦一债 主也。所欠才十数千,而迫胁 甚至,父母故衣数袭,欲取以 偿宿逋。念此为先人遗物,不 忍予,因相争夺。族兄怒,挟

② 武:步。

③ 楹 (yíng): 计算房屋的单位, 一列为一楹。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

胡某赚狼

辽东多狼患,尝百十群行 于途,行人或遇之,辄饱馋吻, 虽寸骸点血,无幸存者。土人 设陷阱,置火铳谋捕获,而狼

殊狡诈,每望阱却避,从无蹈 其机者。 轰以火铳, 烟未消而 狼已近, 捕者反为所伤。土人 虽苦之, 顾莫可如何, 唯机约 途行者必结伴持械而已。有胡 **粢如者,吉林新城人,以负贩** 为业。宣统辛亥冬,自新城贩 鞭爆十余万归,时将日暮,涂 经鸡枫山, 遥见狼数十头, 自 山中出,伸舌露牙,盘踞干道。 胡急反奔, 群狼逐之。胡狂奔 十余里,见道旁有庄院,双扉 虚掩,推入觇之,室无居人,仅 一院落,盖土人堆置新割麦处 也。念避此,必为所困,反身 出。见门首有麦团,高六尺许, 乃跃登颠而息, 伏其奥以觇群 狼之趋向。群狼既随胡后,胡 左,左之,胡右,右之。逐至 此,知被逐者必避于此室也,果

① 陆浑山:山名,在河南省境内。

相率窜入。胡急由团颠跃下,反 阖扇,缚以束鞭爆之绳,手换 以束鞭爆之绳,手力 引之。徐出袋中火柴,燃窜 大小人 连,然窜 水水 经 连 , 然 窜 , 如 水 经 连 来 , 不 不 声 来 , 你 明 来 我 在 下, 反 为 不 定 , 你 是 连 来 的 是 , 你 是 来 的 是 , 你 是 下, 你 是 下, 反 为 你 是 下, 反 为 是 下, 次 第 页, 而 货 其 南, 而 贵 , 而

清徐珂(清荐类钞)中华书 局 1986 年版

王芝兰巧断婚姻来

丹徒令王芝兰,有机警,善 判断。遐迩传播为美谈。兹择 其最著者一事,记录如下:丹 徒某姓有女,其祖商于粤,以

女字粤人某甲①; 其父客于陕, 又以女字陕人某乙;其母家居, 亦以女字戚人某丙。彼此道远, 不相闻问。 迨祖与父即归,始 知女已受聘。及贻书甲乙两 家②, 求退婚, 两家大忿, 俱来 控。王初堂传讯之下,三家各 有婚书,有媒约,无从判断。惟 略检其文, 定时日之先后而默 识之,而令退堂。越日复讯,谓 女曰:"尔一女子,而受三姓之 聘,从其一而负其二。生也不 如其死也。"女唯啜泣。王拍案 曰:"欲死则死耳,不死非贞烈 女子。"命取阿芙蓉膏③,和以 汾酒,授女使饮。女一饮而尽, 晕绝于地。王婉慰其祖父母,给 赏五十金,以红纸封裹遣之归。 既而问甲曰:"尔愿领尸乎?"甲

① 字:女子许嫁。

② 贻 (yí); 送去。

③ 阿芙蓉青:即鸦片烟。

> 清李伯元(南亭笔记)上海 古籍书店 1983 年

鹰兽相争

某郡太守张某性爱鹤,署中常蓄数十只。有一纯白者,颈悬一牌云:"此鹤本府所爱,有犯之者受重惩。"

一日,董驱鹤过市,突有猛犬至,啮死之。询知犬为蔡姓豆腐店所蓄者,归报太守,出票拘之。蔡求计陈某,陈为之作状,中有云:"鹤虽牌,犬不识字,禽兽相争,于人何与?"太守无以驳之,叱之去。

清徐珂(清稗类砂)中华书 局 1984 年版

费孝族陷费夏于就

某县村农费叟,足谷翁也, 力田致富,居平恒以无贵家大 族往来为恨。一日大雨,子妇 滌蔬河滨,遇一小舫泊柳下,中 一文士,逼处漏篷,衣履沾湿, 二仆尤甚,询之舟人,则城中 孝廉费某也。妇以适与同姓,归 述叟,叟即持雨具至舟迎,谓 曰:"雨甚,贵人曷不暂过敝庐

① 舁 (yū): 抬。

小住乎?"孝廉方饥馁交困,闻言,欣然登岸。

入草堂, 叙礼毕, 询知为 同姓, 其喜, 即与序雁行, 讲 家人礼。 叟立命治具为欢,携 手步檐下,指而语之曰:"予乡 居,亦颇无忧,此水田也,有 若干,复有姜芋蔗田若干①,鱼 池若干。此外有桑原蔬圃若干, 桑阴皆药畦也。"又携手入堂 左,孝廉望之,有屋十余间,曰. "此食廪也,此牛羊豕舍也,其 屋之左右,皆佃舍僦居也②。" 孝廉唯唯,心羡之。家人告酒 具,乃邀入座, 殺核丰洁③, 非 田舍所有。叟握杯曰:"酝五年 矣,今特为贵人设也。"孝廉称 谢不止。既而酒酣,孝廉自道 家世及交游皆与弟善, 无不言 听计从。凡交于弟者,安有祸 患相及哉。叟闻言,默识于心。 饭毕,雨止日斜,孝廉告别,叟 留之宿,孝廉辞,怅怅而别①。

明日, 叟易华衣盛仆, 剌 舟入城访孝廉,亦款留之。自 此甚交契, 凡叟之田土畜产所 奇,时有进纳,秋成贡新,岁 除献腊⑤。孝谦颇感之,恒思有 所报效,而苦无事,竭思得计, 乃谋于所善之捕役,令其嘱盗 陷之。未几,果致叟于狱。叟 子走孝廉所求援,孝廉泣曰. "汝父视我厚,吾捐头颈以救何 吝?顾所犯其重,非口舌所能 争, 奈何? 况今之当事皆利徒 乎。"其子曰:"荀能出父,一 听叔教,无吝也。"孝谦遂言某 官当贿苦干,某胥某役及盗当 若干,上下关通,非半万不可。 村农之财,皆在土地,苦无多

① 芋 (yù): 芋头。

② 僦 (jiù):租赁。

④ 怅怅: 不痛快。

⑤ 腊:腊肉。

镪存箧,竭措不满,遂集田房 诸券,谋质于孝廉。孝谦皆借 他人名以有其田土房屋,犹以 文书上下,百端诛求,其子至 罗雀掘鼠以应,家破而叟始释, 为时一年矣。

叟之在狱,德孝廉不置,每 自谓幸识此人,不然殆矣①。及 归,核所费,则产已荡尽,乃 大恸,泪未干而督交屋人至矣。 痛定寻思,与盗不面,何仇而 至是?遂割鸡携酒入狱以劳盗, 叩所由, 盗曰: "我害汝破产而 反食我, 君子也, 吾何忍更隐 乎。此无他, 乃汝弟孝廉嘱捕 役为之耳。" 叟了始悟, 亟趋孝 廉所,累辞以他出。叟怒,归 让子妇曰:"非若一言,祸不至 是。"子妇曰:"以其姓偶同,故 述于翁,不今纳交于彼也。"翁 惭,大骂之。妇愤,雉经而死②。 子痛妇之亡于非命也,亦绦颈 焉③。叟至是,见家破而嗣绝

也,亦付一缳④。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

此处禁止小便

有讥人之不识家者曰:某 甲性愚蠢,目不识丁,其妻谙 文学。一日,外舅家有喜事,妻 命其往贺,且告之曰:"吾家 恨尔愚昧不识字,今教尔廷, 你志之⑤,可不为所轻视矣。" 遂告之曰:"予家大门上宫 字,两旁之联,左为'国恩汝 夫',右为'人寿年丰'。汝 志之。至门,必指之以语人与: "此喜字及国恩家庆人寿年丰 九字,书法甚佳。"对门有米店,

① 殆 (dài): 危险。

② 雉经, 自尽, 上吊死。

③ 绦颈:用绳子套脖颈勒死

④ 缳 (huán): 绳套。

⑤ 志:记。

其门板上帖有'求现不赊'四字,可指以语人曰:'此求现不赊'四字,亦秀润可喜。'后院井畔亦帖有一纸曰:'此处禁止小便。'汝必须于欲溲时①,佯奔井畔②,作欲溲状。及至,则急停止,而言曰:'此处禁止小便,予几误矣。'于是,他人必不敢一谓汝为不识字之人。"甲大喜,命妻数教之。

及至,则见外舅、外姑及妻之姊妹均立门次。甲亟指门而言曰:"佳哉!此喜字也。佳哉!此喜字也。佳哉!此喜家庆人寿年丰八字也。"外舅等也。书法何若是之佳。"外舅等也。书法何若是之佳。"外舅等识字,分何能随口道出也。又为一个,本理曰:"彼求观不上,甲忽欲小子,亦不亚于此。"旋肃之人,即忽欲有字,太虚馔。未几,甲忽欲有字一行,遂大声曰:"此处禁止小便,予误矣!"遂奔往他处溲之。外

舅更喜,以为有婿如此,可无 误于女矣。

> 清徐珂 (清稗类钞) 1984 年中华书局版

淄川无首尸案

胡成、冯安,皆淄川人也,

① 洩:小便。

② 佯: 假装。

③ 搮 (biào): 打。

世为郤①,胡父子强,冯屈意交欢,胡终猜之。一日同饮,薄醉,颇倾肝胆,胡大言勿忧贫,百金之产,无难至也。冯以其家不丰,故嗤之。胡正色曰:"实相告,昨途遇大商,载厚转来,我颠越之于南山 容井中矣②。"冯又笑之。时胡妹夫郑伦,托为说合田产,寄数百金于胡家,遂尽出以炫冯,冯信之。

既散,阴以状报邑,费祉 祉拘胡对勘,胡言其实,问郑 及产主,不果,乃共验诸井,一 役缒下,则果有无首之尸在焉。 胡大骇,莫可置辩,但称冤。费 怒,击喙数十,曰:"有确证, 尚叫屈耶!"以此囚具禁制之, 尸戒勿出,唯晓示村,使尸主 投状。逾日,有妇人抱状,自 言为亡者妻,被胡杀死。费 金出作贸易,被胡杀死。费 "井有死人,恐未必即是汝夫。"

妇执言甚坚。乃命出尸于井,视 之,果不妄,妇不敢近,却立 而号。费曰:"真犯已得,但骸 躯未全,汝暂归,待得死者首, 即招报,令其抵偿。"遂自狱中 唤胡出,河曰:"明日不将头至, 当械折股。"役押终日而返,诘 之,但号泣,乃以梏具置前,作 刑势,即又不刑,曰:"想汝当 夜扛尸忙迫,不知坠何处,奈 何不细寻之?"胡哀请急觅。乃 问妇:"子女几何?"答言:"无。" "甲有何戚属?"云:"有从叔 一。"慨然曰:"少年丧失,伶 仃如此,其何以为生矣。"妇乃 哭。费曰:"杀人之罪已定,但 得全尸,此案即消,消案后,速 醮可也③。汝少妇,勿再出入公 门。"妇感泣,叩头而下。

① 郤 (xī):姓。

② 督(yuān)井:无水之井, 枯井。

③ 醮 (jiào): 女子出嫁。

í

于是,费即票示里人,代 觅其首。经宿,即有同村王五 者报称已获, 问验既明, 常以 千钱。唤甲叔至,曰:"大案已 成,然人命重大,非积岁不能 结。侄既无出,少妇亦难存活, 早令适人。此后亦无他务,但 有上台检驳,止须汝应身耳。" 甲叔不肯,飞雨签下,再辩,又 一签下,甲叔惧,应之而出。妇 闻,指谢,费极意慰谕之。又 谕有买妇者当堂关白。既下,即 有投婚状者,盖即报人头之王 五也。乃唤妇上, 曰:"杀人之 真犯,汝知之乎?"答曰:"胡 成。"曰:"非也,汝与王乃真 犯耳。"二人大骇,力辩为冤。 费曰:"我久知其情,所以迟迟 而发者,恐有万一之屈耳。尸 未出井,何以确信为汝夫?盖 先知其死矣。 且贾死, 犹衣败 絮,数百金何所自来?"又谓五 曰:"头之所在,汝何知之熟也?

所以如此其急者,意在速合 耳。"两人色变如土,不能置一 词,并械之,果吐实。盖五与 妇私久,谋杀其夫,而适值胡 之戏也。乃释胡,冯以诬告重 笞,徒三年。事既结,未妄刑 一人。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

孙长卿折狱

太原有民家,姑妇皆寡,姑 中年,不能自洁,村无赖频就 之。妇不善其行,阴于门户墙 垣阻拒之。姑惭,借事以出妇, 妇不去,颇勃溪①,姑益恚,乃 远控之官。官问奸夫姓名,姑 曰:"夜来霄去,实不知为谁, 鞠妇自知②。"因唤妇,妇果知 之,而以奸情归姑,苦相抵。拘

① 勃溪:家庭中争吵。

② 鞫 (jū): 审讯, 查问。

无赖至,又诈辩,谓两无所私, 彼姑妇不相能,故妄言以相诋 毁耳。官曰:"一村百人,何独 诬汝?"重答之,无赖叩乞免责, 自认与妇通。械妇,妇终不承, 逐去之。妇忿而上控,仍如前, 久不决。

时淄川孙长卿大令宗元宰 临晋,推折狱才,宪司遂下其 案于临晋。人犯到,略讯一过, 寄监讫,即令隶人备砖石刀锥, 质明听用。皆疑曰:"严刑自有 桎梏,何将以非刑折狱耶?"不 解其意,姑备之。明日出讯,命 以诸具悉置之堂,传犯者,又 一一略讯之,乃谓姑妇曰:"此 事亦不必求甚清析, 淫妇虽未 定,而奸夫则确。汝家本清门, 唯一时为匪人所诱,罪全在某。 堂上刀石具在, 可自取击杀 之。"妇姑越趄①,恐邂后抵偿。 孙曰:"无虑,有我在。"于是, 姑妇并起,掇石交投,妇衔恨

已久,两手举巨石,恨不即立 毙之,姑唯以小石击臀腿而已。 又命用力,姑逡巡②,孙止之, 曰:"淫妇,我知之矣。"命执 姑严梏之,遂得其情,案乃结。

清徐珂《清稗类钞》 1984 年中华书局版

浑蛋

天津某令性糊涂,素有混蛋之目③。一日,有某妇以事起诉,陈说再三,令不省,妇怒曰:"宜外间有浑蛋之号也。今听断如此颟顸④,果是浑蛋,人言固不诬耳。"令叱曰:"胡说,浑蛋之如我者,能有几耶?"

清徐珂《清稗类钞》1984

① 越趄 (zī iū): 行走困难。

② 逡 (qūn) 巡:退却。

③ 目 (mù): 名称。

④ 颟顸 (mān hān); 糊涂, 不明事理。

年中华书局版

阳谷血衣案

朱某,阳谷人。少年佻 达①,喜诙谑。以丧偶,往求媒 媪,遇其邻人之妻,睨之美②, 戏谓媪曰:"适睹尊邻,风雅妙 丽,若我续娶,渠可也^③。媪亦 戏曰:"请杀其男子,我为君图 之。"朱笑曰:"诺。"

更月余①,邻人出责负⑤,被杀于野,邑令拘邻保,鞠之,无端绪,唯媒媪述相谑之辞,以此疑朱。捕至,百口不承。令又疑邻妇与私,搒掠之⑥,五毒惨至,妇不能堪,诬伏。刑,加不能堪,证代苦刑,加不任苦,既使冤死,而以不任苦又,既使冤死,而以不行之名,纵鬼神无知,所以不可。我实可矣。欲杀夫而娶其妇,皆我所为,妇实不知也。"问:"何证?"答言

"血衣可证。"及使人搜其家,不可得,又掠之,死而复苏者再。 朱乃云:"此母不忍出证据以死 我耳,待自取之。"因押归,告 母曰:"予我衣,死也;即不与, 亦死也,均之死,故迟也不如 其速也。"母泣入室,移时取衣 出,付之。令审其迹确,拟斩, 再驳再审,无异词。

年余,决有日矣,令方虑囚,忽醉汉直上公堂,怒目视令大骂曰:"如此愦愦⑦,何足临民!"隶役数十辈将执之,其人振一挥,颓然并仆。其人曰:"杀人者乃我宫标也,于朱何与?"言已倒地。少顷酒醒,问

① 佻达 (tiāo): 戏谑。

② 睨 (nì): 斜视。

③ 渠:大,用太之意。

④ 更月余: 更, 经过月余。

⑤ 责负:索取债物。

⑥ 捞 (péng): 用棍子或竹板子打。

⑦ 愦愦 (kuì): 糊涂。

其姓名,宫也,问其事,具推 为醉也,重挞之,尽服罪。盖 宫素不逞,知邻人索逋而①, 意腰橐必富,及杀之,竟无所 得。闻朱诬服,窃自幸。是酒 醉,自入公门,殊不自知。令 阿朱血衣所自来,朱亦不知之, 唤其母鞫之②,则割臂所染。验 其臂,刀痕犹未平也。令亦罚 贱,既

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

龙南吴小姑被杀案

江西之龙南县,隶赣州府, 距城三里许,有市集,集中何 氏族较繁,与城中吴氏世为姻 娅。吴有女,襁褓中缔姻何氏 子。江都高氏女者,随吴女佣 于何。

何翁有田数十亩,兼作小

① 逋 (bú): 拖欠 (债款)。

② 鞠 (jū): 审问。

③ 参揭:检举揭发。

④ 慧 (huì): 聪明。

⑤ 糜 (mí): 浪费。

⑥ 四子书:指《论语》、《孟子》、《中庸》、《大学》。

⑦ 服贾:做商人。

⑧ 剂 (jì): 适当调整。

方抢攘间③,邑令赵某至, 验尸,尸身和衣,面仰,半俺 衾,刃伤一处在喉,气食管俱 断。委系被戕身死,验毕,检 视室中及门户屋顶井灶诸处, 既无嫌疑之物证,亦不得匪人 出入踪迹。又入嫂室中冥搜④ 亦无他。从婿翁请也,复及仆

人,竟于高婢褥得一函,上署 昭姐,下署一于字无名,略言: "耳目太众,存姑之言,官缓须 庚, 姐早晚留神, 他日我与存 姑当不负姐, 小小前尤勿轻 泄。"存姑者,吴女小字,昭为 高名, 小小即小姑也。小姑牛 而纤小,故名。官得函,以示 众,众失色。高虽惊异,以不 识字, 不知函中云何, 第称函 来不知何途之从,而在我室。官 以函中语意剖析指示,因问干 何人?存姑何言?高大骇,不 知所对。然此函实于己之枕边 出,极口呼冤,他无一语。吴 女亦昏晕倒地,良久乃苏,婿 翁攘臂,嫂有奸人,恶小姑密

① 战:杀。

② 庖福(bāobì): 厨房、浴室。

③ 抢攘(chēngrǎng):纷乱 貌。

④ 冥 (míng): 指暗处。

迩①,多障碍,嘱奸人致小姑于 死地耳。"何子谓妇素贞洁,不 宜有此。官呵之,责其庇妇忘 仇,以刑拟吴女及高,皆呼冤, 愿死杖下。官填格,命殓尸,粘 函于卷,拘吴女及高去。

吴女之父闻狱起,念女虽 蒙冤, 高婢竟受于私函, 于不 出,则覆盆永戴矣。侦骑乃四 出, 访于, 卒不得。而赵已具 词通详, 坐吴女以恋奸谋毙小 姑灭口罪论死,高知情同谋,减 一等,拟为从犯。吴父大号恸, 乞刀笔吏具词,将上控。江西 按察某,善折狱,得狱词,大 怒, 多所驳斥, 谓其草菅人命, 撤赵任,遴员受代②,命重理是 狱,勒令留赵听审。所斥之点, 其要者,为既有奸夫,何以不 勒缉到案?又通信人既认为奸 夫, 奸夫逍遥法外, 而妇独缳 首③, 非法。且据小姑之翁供 称,嫁已有日,有何急迫,不

能耐此数日,而必杀之以灭口? 驳牍既下,吴氏一门,高氏母 女,皆额手颂按察为生佛。而 孰知疑幕重重^①,直至再易令, 阅两年而罪人斯得之。

① 密迩 (ěr): 贴近。

② 遴 (lín): 谨慎选择。

③ 缳首:绞杀。

④ 孰 (shú): 谁。

"杀人罪我已承之,当无变更。 唯信函是尔命我致高者,何可 遂忘?"官怒其狡,置不理,笞 臀千,鞭背三百,遂供受吴女 叮嘱,谋毙小姑,以小姑原。 日,欲缓须臾,故以函相闻。唯 高实不知情,函亦非面授,唯 平日与吴女约,有函当潜塞高 之枕边也。谳再定①,脱高知情 罪,而死囚又增于某矣。

狱上,旧按察已擢闽藩去,新按察以函在高之枕边对情,饬再审,案遂迁二十。会邑令奉母讳,代者莅任二十。以即用知县摄龙南,下入台进士也,以即用知县摄龙南,下人者,名进士也以,至此案,令依前函至此乎!"传何氏子色骤变,谓:"此函明我岂管,奈何使我临摹,我回。"令曰:"于曾

供函由尔所授, 尔一临摹, 即 可折服于之心矣。"不得已,如 式缮写, 虽故意矫饰, 笔锋自 不可掩。令笑曰:"函为尔笔迹, 尚何言!"复呼于,使直供何氏 授函状。对曰:"何自结缡后②, 常与我言,新妇木纳非嘉偶。一 日授函于我,云将随父出门为 妹备奁具,嘱乘无人时致高。我 视之, 语皆嫁祸, 坚不从。渠 谓本无他意,第欲借以为休妻 之证耳,必不累我,我庋之巾 箱中③。计日,何将返,乃走何 家, 高适在吴女处, 急藏函于 高之褥底,疾趋而出,将待何 归告之, 俾自检得。不图计宿, 而何之妹被戕冤遂莫白。如不 信,何家一老妪执炊灶者,亲 见我入高室,塞函枕底,可复

① 谳 (yàn): 审判定案。

[·] ② 结缡 (lí): 古时指女子出嫁。

③ 庋 (guǐ): 搁置。

问也。"令传妪研讯,果然,再 质何氏子,亦无辞。顾杀小姑 者为谁,终莫明。何氏子与妻 系监,高与于系内监,案仍不 结。

小姑之翁姑,别为子缔姻 某氏,迎亲之日,彩舆至庭,喜 嫔启帘扶掖,已僵死舆中,举 家大铧,幸母有两弟随以来,不 能问罪于婿乡。而婿翁转使人 监守两弟,诉之官,官验系中 毒死,问两弟,两弟不知,问 父母,父母不能答,力求昭雪 而已。

因传新妇家所有人,问: "是日登舆前曾否进食饮?"父 母忽骇然曰:"女有一义姊贺 氏,是日来,与女絮絮语,不 知有无他故。"一佣人曰:"是 矣,是曾进糕于新人,强而后 食者。"贺居不远,立拘之,谓: "汝东窗事发矣,汝奈何杀人?" 贺仓猝间遽对曰:"彼自被家中

伦,故绐之曰:"我已尽悉,不 速言,将加惨酷之刑。"乃一一 尽吐其实。盖小姑婿与贺有啮 臂盟①,雅不欲别娶妇。贺闻情 人合卺有日, 亦袖鸩至, 期共 死。, 婿曰: "何痴也, 移鸩鸩 新妇,一举两得,何必自填恨 海?" 贺然之, 怀鸩至何氏, 不 得便。以贺仅以售丝带一至,无 因进何女饮食, 吉期已迫, 走 婿家告不能,日泊婿皆赴水死。 婿被酒,约明日,乃乘酒夤夜 入岳家,肢未婚妻而出。官既 问一而得二,怒曰:"一之为甚, 而又再乎!"贺曰:"既戕一人, 而欲终不得遂,岂能坐视薄侥 人又燃花烛耶!彼既丧妻而复 聘,我亦不再强以死,故蓄谋 与其续聘妻结苔岑谊,待其临 嫁而鸩之也。"

① 啮 (niè): 咬。

于是,两案皆破,高得释。 高尝曰:"夫妇之道至此,不已 苦乎!"因誓不字人,以处子终。 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

肾州诗扇案

无何,祥符周乐园侍郎亮 工方为登莱道,虑囚至吴,若

有所思,因问:"吴某杀人何 据?" 范以扇对。周熟视扇,便 问王为谁, 范云不知。又将爰 书详阅一过,立命脱其械,自 监移之仓。范力争,怒曰:"而 欲妄杀一人, 便了却耶? 抑将 得仇人而甘心耶?"众疑周私 吴,即莫敢言。周标朱签,立 拘南郭某肆主人。主人惧,罔 知所以,至则问曰:"肆壁有东 莞李秀诗,何时题耶?"答曰: "旧岁提学按临,有二三秀才, 饮醉留题,不知所居何里。"遂 遺役至日照拘李。数日李至,怒 诘曰:"既作秀才,奈何某杀 人?"李顿首错愕,但言无之。 周掷扇下,令自视,曰:"明系 而做,何诡托王晟?"李审视云: "诗果某作,字实非某书。"曰: "既知汝诗,当即汝友,谁书 者?"李曰:"迹似沂州王佐。" 乃遭役拘王,王至,诃之一如 李状。王言此益郡铁商张成素

某书者,王其表兄也。周曰: "盗在此矣。" 执张至,一讯遂 伏。

先是,张窥贺美,欲挑之, 恐不偕,念托干吴,必人所共 信。故伪为吴扇,执而往,谐 则自认,不谐则嫁名于吴,而 实不期至干杀也。逾墙入,迫 贺,贺以独居,常以刃自卫。既 觉,提张衣,操刀而起,张惧, 夺其刀,贺力挽,令不得脱,且 号。张益窘,遂杀之,委扇而 去。后邑绅乘间请之,周笑曰: "此甚易知。细阅爱书, 贺被杀 在四月上旬,是夜阴雨,天气 犹寒,扇乃不急之物,岂有忙 迫之时反携此以增累者? 其嫁 害可知。向避雨南郭, 见题壁 诗与箑头之作口角相类,故妄 度为李,果因是而得真盗,幸 中耳。"

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

孙耀宗邓巧姑为生死**鸳鸯**

狼山镇总兵邓某,初走卒 也,从杨芳、杨遇春剿白莲教 徒,积功至总戎。其在陕也,得 郑氏妇,纳之。凡六月而生女, 生之时当七夕,故名之曰巧姑。 巧姑生,其母不复孕。总戎多 姬侍,终无子。不得已,子巧 姑为易男子装,束发为辫。总 戎盛怒时,得巧姑一言,即立 解。

孙荇洲者,江右老名士,总 戎以千金聘之,使之教小姑。荇 洲中岁丧妻,不复娶,以嫁李 氏妹所生子耀宗为子,时年亦 十二三,从至署,伴读焉。两 小无猜,荏苒数年。巧姑长成 矣。问名者接踵,总戎令自择。 客至,巧姑自屏后窥之,年余, 无许可者,乃新属意于耀宗。耀 宗聪颖而谨愿,孙以女弟子将 有室,耀宗宜引嫌,于是与巧姑稍疏远。久之,巧姑亦渐觉,微逗以辞,耀宗不敢应,然不能无动。荇洲乃挞耀宗, 贯以不知自爱。巧姑入塾,见耀宗有泪痕,异而诘之,耀宗不答。顷之,觇荇洲他顾①,则小语曰:"为卿耳。"巧姑是日归,遂卧,明日病矣。

戎使两统领为媒,行聘礼,复数日,巧姑病果大愈。荇洲亦携耀宗辞归,总戎厚赆之^③,约吉期以明年某日。

盖郑氏者,母家实为吴。郑

① 觇 (chān);看、窥视。

③ 赆 (jìn);别时赠的礼物。

④ 逆旅:旅店。

其前夫之姓也。居四川叙州,家 巨富,嘉庆戊午教匪之乱,圖 家尽殰, 匿积薪中以免。已而 邓以众至,复搜其家,得之,为 殡殓其翁姑夫婿伯叔。既葬,始 纳郑。郑感其义, 日念腹中块 肉未知若何,欲留以延郑氏一 线之祀。不期已失身, 而所生 者乃一女,即巧姑也,亦无如 之何。昨以嫁女期届,以总戎 检点一切,忽从箧中得故夫汉 玉珮,及翁姑所常御物数事,以 问总戎。总戎微醺,忘其故,即 应曰:"此西川一富豪物,吾使 人劫杀其家而取之者。"郑顿 悟,乃徐徐穷究之。总戎忽有 省,遽叱曰:"若已在吾手中, 絮絮胡为者?"郑无言,总戎更 满引数觥,大醉。是夕, 就郑 宿。郑不能复耐,剪其喉,毙 之。巧姑初不知也。祸发,郑 始以告巧姑。巧姑惧公堂凌辱。 乃自投于江。 荇洲闻言, 叹息

而已。寻秋谳定,郑处凌迟。荇 洲亦率耀宗归,犹念巧姑,冀 其不死①,或有遇也。

越一年, 荇洲病卒, 族人 觊其产②,揭耀宗乱宗,于是复 为李氏子。年二十,举孝廉。房 师某爱其才,愿以其女妻之。耀 宗不可,而父母强为订婚约。及 期, 贺客满座, 而耀宗念巧姑, 就座隅试泪而已。彩舆入门,众 扶耀宗讶新妇,则红巾系颈,赫 然尸也。众大惊,耀宗亦惶惑 审视,忽曰:"是可活也。吾向 在狼山,曾从总戎署中人习救 急法,速舁致于榻,待吾为之。" 众如言。耀宗挥众人出,曰: "如有窥伺喧嚣者, 术不灵。"众 屏息以候。久之,不出,有疑 之者趋入视之,则两人一巾双 结,臂与臂相抱,衣与衣相纠,

① 冀 (jì);希望。

② 觊(iì):希图

足与足相勾。死者不生,而生者死矣。询某,则此女得于江上,爱其慧,即女之。其订婚未尝以告,出阁之夕,女乃知之,自言已婿孙氏,不虞其至此也。李氏购大棺,合两人葬之,好事者乃为《生死鸳鸯曲》以哀之。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

有鼻之人奚罪焉

江左有曾为侍御者某,好吟咏,偶至京师南河泡,题诗于壁。明日,临桂王幼霞侍御鹏运亦往游,见之大笑,乃神解运亦往游,见之大笑,乃,中有二句云:"拖泥带水荷花塘,中间坐个老爷王。"诗为某所闻,大怒,摭王琐事勃之,折有二句云:"王鹏运性情既甚不身,面目亦复不全。"盖王少年冶游②,曾患梅毒,鼻因以毁

也。某且语人曰:"老爷王无 鼻。"

逾年,举行京察,有部曹某与王同姓名,已列一等,有外简道府之望矣。主计典者曾微闻某折有面目不全语,意谓此人体即残,恐不足胜方面之任,乃于其姓名上作一符号以识之。及引见,遂未记名,被盖误认部曹为侍御也。或作文虎以谑之云:"王鹏运京察一等不记名",射《四书》一句,则"有鼻之人奚罪焉"七字也。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

犬子豺郎

某给谏子,已娶妇,为诸

① 俳体诗: 俳, 滑稽 俳体诗,即讽刺诗。

② 冶游: 狎妓。

生。第遇岁试,辄倩人代作①学 使者以其要人子,必置前列。及 给谏假归,有所闻,亲送其子 入试,试后亦不许通宾客。试 题为"嫂溺不援"六句。公子 于题则书"豺狼"为"才郎"、 "权也"为"犬也",于文则电 白无一字②。文宗初不知为给 谏子③。置之六等。给谏怒,痛 责之④,妻惭而自缢⑤。文宗例 于试毕始拜乡先生,及谒给谏, 语及所书题云。诸生中只有此 文理不通者。给谏云:"此即不 肖子也。"文宗跼蹐不安⑥,随 一揖别去,改置一等。次日有 人榜给谏门曰①:"权门生犬 子, 烈女嫁豺郎。" 又号公子为 "六一居士"。

清褚人获《坚瓠秘集》卷5

山市

矣山山市[®],邑八景之一 也^⑨,数年恒不一见。 孙公子禹年,与同人饮楼上,忽见山头有孤塔耸起,高插青冥^⑩。相顾惊疑,念近中无此禅院。无何^⑪,见宫殿数十所,碧瓦飞甍^⑫,始悟为山市。

未几,高垣睥睨^⑬,连亘六 七里,居然城郭矣。中有楼若

- ① 倩人: 请人。
- ② 曳白: 空白, 白券。
- ③ 文宗: 主考官。
- ④ 之:指给谏子。
- ⑤ 妻:给谏子之妻。
- ⑥ 跼蹐(jújó): 犹局促,谨慎 惶恐的样子。
 - ⑦ 榜:张贴。
- ⑧ 奂山:在今山东淄川县西。 山市,由于光线经过不同密度的空 气层发生折射,把远处景物显示在 空中或地面而出现的一种奇异幻 景,俗称海市或山市
 - ⑨ 邑:指淄川县。
 - ① 青冥:青天。
 - ① 无何:不久。
 - ⑫ 甍 (méng):屋脊。
- ③ 垣 (yán): 墙。睥 睨(bìnì): 小墙。

者,①, 堂若者坊若者, 历历在 目, 以亿万计。忽大风起, 尘 气莽莽然, 城市依稀而已。

既而,风定天清,一切乌有。惟危楼一座②,直接霄汉。 五架窗扉皆洞开;一行有五点明处,楼外天也。层层指数,楼愈高,则明愈少;数至八层,裁如星点③;又其上,则黯然缥缈,不可计其层次矣。而楼上人往来屑屑④,或凭或立,不一状。

逾时,楼渐低,可见其顶; 又渐如常楼;又渐如高舍;倏 忽如拳、如豆⑤,遂不可见。

清蒲松龄《聊斋志异》

海市

平遥陶贾,贩货至巴里坤, 过西海。雨初霁,海中笼重雾, 山色皆失。陶爱其空濛,暂憩 一树下⑥。俄而雾散,隐隐见海 中有两山并峙,中间一抹云气,

清闲斋氏《底潭随录》卷1

① 楼若者:即"若楼者"。下 二句句式同此。

② 危:高。

③ 裁:通"才"。

④ 屑屑: 忙碌不定。

⑤ 倏 (shū) 忽:转眼之间。

⑥ 憩 (qì): 休息。

⑦ 浮屠:佛塔。

六、名 物 制 度



画野分州

黄帝时画野分州,八家为井,井一为邻,邻三为朋,朋三为里,里五为邑,邑十为都,都十为师,师十为州,一州是百五十三万家。

宋吴枋《宜斋野乘》

四区

人皆知浑敦、穷奇、/梼杌、饕餮为四凶,而不知所以谓之四凶者果何意耶?盖当舜之时,见其罪恶如此,而例以凶徒目之,譬犹兽也,正如今之骂人畜生、禽兽。据《山海经》载,浑敦、穷奇、梼杌、饕餮皆兽名也,杜预解经不知出此,妄以义理释之,无怪他为之不识也!

宋子俞子《黄雪丛说》卷上

文字缘起

代人多以文字始于黄帝、 苍颉者,明曰:非也。自生人 以来便有文字,何以知之?按 《山海经》云:凤凰首文,曰德: 背文曰义;翼文曰顺; 膺文曰 仁;腹文曰信。岂凤凰生于苍 颉之后乎?《韩诗外传》云:自 古封太山,禅梁甫者百余人,仲 尼观焉,不能尽识;又管仲对 齐威公云: 古人封太山者七十 二家,刻石记号,以识十二而 已,首有无怀氏,则夷吾不识 者六十家,又在无怀氏前。由 此而论,则文字之兴,其来远 矣! 假令苍颉在黄帝之前,亦 不始于苍颉矣!盖广而论之,故 寻得其名也。

宋丘光庭《兼明书》卷1

古之礼乐

古之礼乐,于野人尚有可彷佛者。今之响铁即编钟,今之调铁即编钟,舞三台有武舞,舞三台有行级。古武舞,是古,古舞时,古舞时,古舞时,大矣,为简淡。古以钟鼓。武子曰,是少为简淡。古以钟鼓。武子曰:"百姓闻王钟鼓之声。"今乐,即缓,载声急逼,声归则人皆不识,盖释氏击铜钵号曰磬。尝见碑本,宣尼十哲有持钵者,是以为磬也。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 12 上海古典文学出版社 1957年版

昆仑集说

昆仑,一作崐岭。《禹本

纪》:"昆仑高二千五百余里,日 月所相避隐,为光明也。其上 有醴泉华池。"《河图》云:"昆 仓,中天柱,气上通天。"《水 经》云:"昆仑虚,在西北,去 嵩高五万里,天地之中也,其 高万一千里,河水出其东北 陬①。"《尔雅》云:"西北之美 者,有昆仑之璆琳琅玕焉②。" 又曰: "三成为邱。" 注云: "昆 仑山三重,故以名。"昔人引 《山海经》:"西海之南,流沙之 滨, 赤水之后, 黑水之前, 有 大山名昆仑之邱,其下有弱水 之渊环之。"又曰:"钟山西六 百里有昆仑山, 所出五水。"今 按《山海经》内:"昆仑虚在西 北,帝之下都,方八百里,高 万仞。山有木禾,面有九折,以

① 陬 (zòu): 山脚。

② 璆 (qiú)琳: 皆指美玉; 琅 开 (làng gān): 美石。

玉为槛:面有五门,门有开明 兽守之,百神之所在。"郭璞曰: "此自别有小昆仑也。"《淮南 子》曰:"昆仑虚中有增城九重, 有木禾、珠树、玉树、璇树、不 死树在其西,沙棠、琅玕在其 东,绛树在其南,碧树、瑶树 在其北。"《十州记》云:"昆陵 即昆仑,中狭上广,故曰昆仑。 山有三角,其一角正东,名曰 昆仑宫。其处有积金为墉城,面 方千里,城上安金台 五所,玉 楼十二。"《神异经》云:"昆仑 有铜柱焉,其高入天,所谓天 柱也。围三十里,圆周如削,下 有回屋,仙人九府所居。"又一 说云:"大五岳者,中岳昆仑在 九海,中为天地心,神仙所居, 五帝所理。"《博雅》云:"昆仑 虚,赤水出东南陬,河水出其 东北陬,洋水出其西北陬,弱 水出其西南陬。河水之入东海, 三水入南海。张骞渡西海至大

秦,大秦之西乌迟国。乌国之 西复有海,西海之滨有小昆仑, 高万仞,方八百里。"《援神 契》曰:"河水上应天河。"《山 海经》:"昆仑山有青河、白河、 黄河、黑河环其墟, 其白水出 东北陬,向东南流,为中国河。" 《尔雅》曰:"河出昆仑虚色白 渠,凡千七百所,色黄,百里 一小曲, 千里一大曲。"《淮南 子》:"河出昆仑,贯渤海,入 禹所导积石也。"《水经》云: "昆仑三仞,下曰樊桐,一名板 桐, 二曰元圃, 一名阆风, 上 层城一名天庭。"《淮南》又云: "元圃、阆风、樊桐,在昆仑阊 阖之中①。"东汉明帝永平十七 年十一月,遺奉车都尉窦固、驸 马都尉耿秉、骑都尉刘张,出 敦煌昆仑塞, 击破白水虏干蒲

① 阊阖 (chāng hé): 宮之正门。

类海上。唐章怀太子注谓:"昆仑山名,因以为塞,在今肃州酒泉县西南,山有昆仑之体,故名之。周穆王见西王母于此,山有石室王母台,则又知周穆王西游,初不出中国云。"凡诸书去昆仑,悉注于此。

南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 9 上海古典文学出版社 1957 年版

三代书同文

三代之时,天下书同文,故《春秋左氏》所载人名字,不以何国,大抵皆同。郑公子归生,鲁公孙归生,蔡公孙归生,楚仲归,齐析归父,皆字子家。楚成嘉,郑公子嘉,皆字子孔。郑公子喜,宋乐喜,皆字子石。郑公子喜,宋乐喜,皆字子罕。楚公子黑肱,郑公孙辉,皆字子替。

羽。郑子克,楚斗克,周王子克,宋司马之臣克,皆字曰义。晋籍偃,荀偃,郑公子偃、吴言偃,皆字曰游。晋羊舌赤,鲁公西赤,皆字曰作。楚公子侧,鲁孟之侧,皆字曰反。鲁冉耕,宋司马耕,皆字曰牛。颜无繇、仲由,皆字曰路。

宋洪迈《容斋随笔》卷5上 海占籍出版社1978年版

命氏命族与赐姓

姓氏,后世不复别,但曰 姓某氏,虽史笔亦然。按《史 记》帝纪注,引《春秋左氏》: "无骇卒,羽父请谥与族,公问 族于众仲,对曰:'天子建德, 因生以赐姓,胙之上而命之氏, 诸侯以字为谥,因以为族,官 有世功,则有官族,邑亦如

١

① 对曰,《左传》原文作"众仲对曰"。

之①。'公命以字为展氏。"注者 之分。又春秋之时,诸侯之子 族者,氏之别名也。姓者,所 以统系百世,使不别也;氏者 所以别子孙之所自出。"解《春 秋》者云: 因生以赐姓者, 谓 若舜之妫,禹之姒,伯夷之姜 是已。胙之土而命之氏者,若 舜之有虞,禹之有夏,伯夷之 有吕是已。于字则叔牙、季友、 展无骇、臧僖伯是已。于谥则 文、武、成、宣、宋戴恶、卫 齐恶是已。氏于官则司马,司 徒之类是已。氏于邑则韩、魏、 赵是已。详此,诸侯既命于天 子为某公侯,则是命之氏,诸 侯位卑不得赐姓, 其有以王父 及以字为氏,或以官以邑,既 无土可分,则姓与氏无别。注 《史记》者所以有"族者,姓之 别名"之语。姓者统百世,如 周姓姬氏, 所以别子孙, 如鲁、 卫、毛、聃、邗、晋、应、韩

云:"天子赐姓命氏,诸侯命族。 为大夫则称公,子孙则称公孙, 公孙之子与异姓之臣未赐族, 而身为大夫则称名,无骇侠之 类是也。已赐族而使之世为大 夫则称族,如仲孙、叔孙、季 孙之类是也。此诸侯不得命氏 而得命族之例也,从可知矣。若 夫《易》云:"黄帝尧舜。"氏 作尧舜,虽非姓氏,既是天子, 当一代称曰尧舜,氏义亦通,此 又不拘姓氏之例也。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 8 上海古典文学出版社 1957 年版

穆王八骏

《穆天子传》书八骏之名, 一曰赤骥, 二曰盗骊, 三曰白 义,四曰逾轮,五曰山子,六 曰渠黄,七曰骅昭,八曰绿耳。 王子年《拾赍记》载穆王八骏, 驭八龙之骏, 一名绝地, 二名

翻羽,三名本霄,四名起影,五 名逾辉,六名超光,七名腾雾, 八名挟翼。二说不同。

> 宋赵与时《宾退录》卷1上 海古籍出版社 1983 年版

周世之疆域

> 宋洪迈《容斋随笔》卷5上 海古籍出版社1978年版

牛之为用

牛之为用,见于《经》①, 曰:"肇牵车牛。""服牛乘马。" 唯用于车,《周官·牛人》,亦 不云耕也。自赵过为汉搜粟都 尉,始教民代田,有牛耕之制。 又云:"冉耕字伯牛。"岂周晚 已用牛耕,但未广及于天下?或 云:"伯牛之字,后人所记。"苟 如此,则牛之有功于农厚矣!代 田事,《通典》载甚详。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 1上海古典文学出版社 1957年版

列国城门名

郡县及城门名,用一字者 为雅驯近古。今独姑苏曰吴郡 吴县,有盘门、阊门、葑门、娄

① 《经》: 指《诗经》。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷8 上 海古籍出版社 1978 年版

姓氏难考其源

姓氏所出,后世茫不可考, 不过证以史传,然要为难晓。自 姚、虞、唐、杜、姜、田、范、 刘之外,余盖纷然杂出。且以 《左传》言之,申氏出于四岳,

周有申伯,然郑又有申侯,楚 有申舟,又有申公巫臣,鲁有 申结、申枨,晋有申书,齐有 申鲜虞。贾氏姬姓之国,以国 氏, 然晋有贾华, 又狐射姑亦 曰贾季,齐有贾举。黄氏嬴姓 之国,然金天氏之后,又有沈、 姒、蓐、黄之黄,晋有黄渊。孔 氏出于商, 孔子其后也。然卫 有孔达, 宋有孔父, 郑有孔叔, 陈有孔宁, 齐有孔虺, 而郑子 孔之后又为孔张。高氏出于齐, 然子尾之后又为高强,郑有高 克,宋有高哀。国氏亦出于齐, 然邢有国子, 郑子国之孙之为 国参。晋有庆郑,齐有庆克,陈 有庆虎。卫有石碏, 齐有石之 纷如,郑有石色①,周有石尚, 宋有石弧。晋有阳处父,楚有 阳丐, 鲁有阳虎。孙氏出于卫, 而楚有叔敖,齐有孙书,吴有

① **龟** (chuò): 小兽,似兔。

孙武。郭氏出于虢,而晋有郭 偃,齐有郭最,又有所谓郭公 者。千载之下,遥遥世祚,将 安所质究乎?

> 宋洪迈《容斋随笔》卷6上 海古籍出版社1978年版

景 钟①

徽宗崇宁四年,命铸景钟, 钟成,诏翰林张康伯为之字数, 以为"景,大也。九九之数兆 于此,有万不同之所宗也。"其 说之意景。而灵钟则。言大,可 说之意云尔,而灵钟则。于此, 有五钟,是景钟。景,大也。 故者五钟,一旦景钟。景,大功, 者,四方之声以象成。 一旦景钟。景,大功, 者,其自出。 ,故景钟为乐之祖。"此说 ,故景钟为乐之祖。"此说 有曰:"昔皇帝以其缓急作五 声,以正五钟。一旦清钟大音, 二曰赤钟重心,三曰黄钟洗光,四曰景钟昧其明,五声既调,然后作立五后作立,然后作以此,五声既调,五官天识明,然后不以此之方。"事此,则五钟皆以为东,皆以此五方。又,以为于之。"。"景,明之也,而以为,与也。"。"景,明衣也,禅衣也。神者,也。"。"景,明之也。"等,也也。"除祥道白,则景钟者,色之的非大。此可为据。

宋吴曾《能改斋漫录》卷4

① 景钟:传说黄帝制五钟,其 一为景钟,后历代帝王将褒功之语, 铭刻其上。但景钟最早的本意是五 声之一。

② 姆(mǔ): 古时以妇道教女子的女教师。

国玺

孔经父杂说,记天子八宝。 其一曰受命宝,所以修封禅、礼 神祇也。徐令玉玺记:"玉玺者, 传国宝也。秦始皇取蓝田玉,刻 而为之。面文曰:'受命于天, 既受永昌。'玺上隐起蟠龙王 曰:'受天之命,皇帝寿昌。'方 四寸, 纽五龙盘。秦灭, 传汉 历王莽,为元后投之于地,遂 一角阙。后传至石季龙,季龙 磨其隐然之文, 又刻其傍为文 曰: "天命石氏。开皇二年,改 为受命玺。至唐末帝从珂,携 以自焚。石晋再作受命宝曰: "受天明命,惟德允昌。"契丹 入,盗而取之。至周郭威,更 以玉作二玺。其一曰:'皇帝承 天命之宝。'其二曰:'皇帝神 宝。'其文冯道书。今所用,乃 郭威所作宝也。"以上皆杂说所

载,余以为失。窃尝究其本末, 盖秦玺自汉以来,世世传受,号 称国玺。自秦传汉,汉未为王 莽所篡。莽传更始刘盆子,盆 子传后汉。董卓之乱, 孙坚得 之井中。坚败, 袁求拘坚妻得 之。术败,徐璆得之,传与汉, 汉传魏,魏传晋,晋传刘聪、刘 曜。曜败,为石季龙所得,遣 赵封送于石勒。考于传记,各 有付授之文。及传至石氏,而 季龙僭号①,自襄国迁邺,反据 雍洛。石遵、石鉴,相继篡夺, 而祇在襄国。慕容隽传:"有诘 石闵使常炜云:'玺在襄国,信 否?' 炜曰:'实在寡君'。"谓 在闵也。及考石闵送晋玺,乃 "皇帝寿昌"玺。则闵玺非秦玺 也。以此考之,石季龙之乱,石

① 臂 (jiàn): 超越本分。旧时指地位在下而冒用地位在上的名义或礼仪。

遵、石鉴相篡夺,遂失所在。今 孔氏杂说乃以为传至五代,唐 末帝从珂携以自焚,盖亦不善 考者也。

宋吴曾《能改斋漫录》4

汉太守地广职大

宋马永卿《懒真子》卷3

江与河

南方之人谓水皆曰江;北方之人谓水皆曰河,随方言之便,而淮、济之名不显②。司马迁作《河渠书》,并"四渎"言之③;《子虚赋》曰:"下属江河……"事已相乱,后人宜不能分别言之也。

宋宋祁《宋景文公笔记》

书写材料

上古结绳而治,二帝以来^①,始有简策,以竹为之,而 书以漆,或用版以铅画之,故

① 除:任命,授职。

② 准:淮水,今淮河。济:济水,发源于今河南境,现下游河道已为黄河所夺,唯上游仅存一段。

③ 四漢:即今长江、黄河、淮河及济水。古人称之为江河淮济。

① 二帝:指尧和舜,语见《汉 书·扬雄传》

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 7上海占典文学出版社 1957年版

驸马都尉

驸马都尉之名,起于三国。 故何晏尚魏公主,谓之驸马都 尉,但不独官名,以"驸马"结 之,盖御马之副,谓之"驸马"。从而结之,示亲爱也。故杜预尚晋文帝妹高陆公主,至武帝践祚③,拜镇南大将军,给追锋车第二驸马,且晏如傅粉,宜为禁严,若预乃瘿如瓠尔④,何至妻帝之女也。始信前古帝婿,唯择人才,不专以貌也;后世浸失此意,惜哉!

宋马永卿《懒真子》卷5

五岭辨说

杜八桂云:五岭皆炎热。五岭说多不同,后汉《吴祐刘表传》注西自衡山之南,东至于海,一山之限,标名有五。裴氏《广州记》:大庾、始安、临

① 梊 (qiàn): 书版。

② 胜:陈胜;广:吴广。

③ 践祚:皇帝登基。

④ 癭 (yōng): 颈部的囊状瘤子。瓠 (hú): 葫芦。瘿如瓠: 颈上的瘤子如葫芦一样大。

贺、桂阳、揭阳,是为五岭。邓德明《南康记》亦分五岭,与裴不同。《水经》: 郴县黄岑山,骑田之峤,五岭第二岭也;桂阳部山,即部龙之峤。五岭也;曹道县城峤,五岭也;曹道县城峤;之时,是其一;大岭,秦置五岭之战城岭;又云《水水。今自湖南入广西,未尝有险阻。

南宋朱翌《猗觉景杂记》卷 上

精合

王观国《学林新编》曰: "晋书:'孝武帝初奉佛法,立 精舍于殿内,引沙门居之,因 此世俗谓佛寺为精舍。'观国 按,古之儒者,教授生徒,其 所居皆谓之精舍。故后汉包咸 传曰:'咸往东海,立精舍讲授。'又刘淑传曰:'隐居立精舍讲授。'又檀敷传曰:'忘居立精舍教授。'又姜肱传曰:'盗取精舍也。'以此观之,精舍也。'以此观之,精舍本为儒士设。至晋孝武帝立精舍,非引《正国志》注引《江表传》曰:"于吉来吴,立精舍,烧香读道书,制作符水以疗病。"然则晋武以前,道士亦立精舍。

宋吴曾《能改斋漫录》卷4

知县之制

百里之长,周曰县正,春 秋时,鲁、卫谓之宰,楚谓之 公尹,晋谓之大夫,秦谓之令。 汉因之,大曰令,次曰长。至

① 部龙:部当作都;龙当作 庞,即五岭之一的都庞岭。

唐不改,唐末始有知县之称。 《练湖碑》,南唐时立、云:"知 丹阳县镇县公事",盖镇则有 兵,如知州去知某州军州事也。 本朝以知县为高,令为次,或 兼兵马都监,亦知县镇之义。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 3上海古典文学出版社 1957年版

三公官多加公字

北朝多以三公官加公字。 为除赠曰:"司空公、司徒公、 太尉公是也。而赠之者尤多,如 高允之徒赠司空公, 丘衍之徒 赠太尉公, 又如贺拔钦昔除司 空公, 及薨, 赠太尉公之类不 一, 示尊崇之义尔。仆观汉 庙碑曰:"吴雄为司徒公,赵戒 为司徒公。"知是之称,不为不 无自矣。

宋王楙《野客丛书》卷9

妇人黛眉

前代妇人以黛画眉,故见 于诗词,皆云:"眉黛远山。"今 人不用黛而用墨。按《墨谱》: "周宣帝令外妇人以墨画眉,禁 中方得施粉黛。"则知墨填眉, 始于后周。

> 南宋赵彦 L《云麓漫钞》卷 3 上海古典文学出版社 1957年版

竹木铁如意

齐高祖赐隐士明僧绍竹根如意,梁武帝赐昭明太子木犀如意,石季伦、王敦皆执铁如意。三者以竹木铁为之,盖抓杖也。故音义指归云:"如意者,古之抓杖也。或骨角竹木削作人手指爪,柄可长三尺许。或脊有痒,手所不到,用以搔抓,如人意也。"然释流以文殊亦执

之,①,岂欲搔痒耶?盖讲僧尚 执之,私记节文祝辞于柄,以 备忽忘。手执目对,如人之意, 凡两意耳。

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

荀勖之尺

梁主客陆缅谓魏使瑾曰: "我至邺,见双阙极高,图饰甚丽,见双阙极高,图饰甚丽,此间石阙亦为不下。我家有勘所造尺,以铜为之。金字成铭,家世所宝此物。往昭明太子好集古器,遂将入内高之。" 瑾曰: "我京师象魏,周时天之华阙。此间地势过下,即中天之华阙。此间地势过下,即中天之华阙。此间地势过下,即中天之华阙。此间地势过下,即中天之华阙。此间地势过下,即是积黍所为,用调钟律,后以其声有湫隘之前。"

唐段成式《酉阳杂俎》卷 11 中华书局 1982 年版

服装演变

故事: 江南, 天子则白恰帽, 公卿则巾褐裙襦; 北朝杂以戎狄之制, 有长帽短靴, 合裤袄子, 朱紫玄黄, 各随其好, 天子多服绯袍。

隋代帝王贵臣,多服黄纹 绫袍,乌纱帽,九环带,乌皮 六合靴。百官常服,同于走庶, 皆着黄袍及衫,出入殿省。后 乌纱帽渐废,贵贱通用折上巾 以代冠,用靴以代履。折上巾, 戎冠也。靴,胡履也。咸便于 军旅。

昔袁绍与魏武帝战于官 渡。军败,复中渡河,递相仿 效,因以成俗。初用全幅皂,向 后幞发,谓之幞头。周武帝才

① 文殊:菩萨名。

② 湫 (jiǎo) **隘**: (地势) 低洼 狭小。

为四脚。武德以来,始加巾子。 至贞观八年,太宗初服翼善冠, 赐贵臣进德冠。因谓侍臣曰: "幞头起自周武帝,盖取便于军容。今四海无虞,当息武事。此 冠颇采占法,兼更类幞头,乃 宜常服,可取服裤褶通用。"此 冠亦寻废矣。

唐刘肃《大唐新语》卷10

杨绾请更贡举之制

间,学通经术,荐之于州;刺史考试,升之于省,任各占一经①;朝廷择儒学之士,问经义二十条,对策三道⑤。上第即注官,中第得出身,下第罢归。又

- ③ 孝廉:即举人。
- ④ 一经:明经科,又分为五, 经、三经、二经、二经、学究一经等名目, 一经指占其中之一。
- ⑤ 对策:指科举的人对答皇 帝提出的有关政治、经义的策问。

① 进士加杂文:经史之外的 应时试文,唐代称为杂文,并规定, 取进士试杂文二篇。

② 明经加帖括: 明经, 原义是指明白通晓经术的意思。汉代, 就以明经取士, 隋炀帝置明经、进七二科, 唐因袭旧制, 并明确规定: 以经义取者为明经, 以诗赋取者为进士; 帖括, 唐代考明经科, 以帖经试仕。因帖经艰涩难记, 故考生将其编成歌诀, 谓之帖括。

道①,举亦非理国所资②,与明经进士并停。上命诸司通议,给事中李栖筠,右丞贾至,京兆尹严武,并与绾同。至议以为:今试学者以帖经为精通③,考文者以声病为是非①,风流野外,诚当厘改⑤。然自东于者则以当厘改⑤。然自东于者。则,当是一个人。有来广学校,保桑梓者⑥,乡里举焉;在流寓者,库推焉⑦。敕礼部具条目以闻。

宋葛洪《涉史随笔》

官府卖菜

高宗朝,司农寺欲以冬藏 余菜,出卖与百姓,以墨敕示 仆射苏良嗣。良嗣判之曰:"昔 公仪相鲁,犹拔去园葵,况临 御万乘,而卖鬻蔬菜。"事遂不 行。

唐刘肃《大唐新语》卷 4

铨 曹

贞观中,天下丰饶,士子皆乐乡土,不窥仕进,至于官员不充省符®,追人赴京参选,远州皆率衣粮以相资送,然犹辞诉求免,选人至省,便拜职官,考满即授牒请处分。吏部候人数满百或二百,即引试量

① 又道:再说的意思。

② 举亦非理国所资;举,指科举;资,解作凭借或依托。全句的意思是科举并非是治理国家的凭借。

③ 帖经:用考生所习之经,掩 其两端,中间唯开一行,裁纸为帖, 作为考题。

④ 声病:指与诗不合的声律 或词赋的取士标准。

⑤ 厘改:厘,解作整理、治理, 厘改,意思是按标准修正错误。

⑥ 桑梓(sāng zǐ):泛指故乡。

⑦ 庠 (xiáng): 古代的学校。

⑧ 符 (fú): 古代朝廷用以传 达命令, 调兵遣将的凭证。

书判注拟①,乃无被放者。故吏曹四时提衡②,略无休暇。

贞观十九年,中书令马周 检校吏部尚书,始奏选人取所 由文解^③,十月一日赴省,三月 三十日毕。

先是,侍郎唐皎铨引选 人①,问其稳便。对曰:"家在 蜀",乃注吴;有言"亲老在江 南",即唱陇右,有一信都人, 心希河朔恩,始曰:"愿得淮、 淝",即注漳、滏间一尉。由是 大为选人作法⑤,取之往往有 情愿者。

高宗龙朔之后,以不堪任 职者众,遂出长榜放之冬集,俗 谓之"长名"。

弘道中,魏克已为待郎,放 榜遂出,得留者名,街路喧哗, 甚为冬集人授接,坐此出为同 州刺史。

同时邓元挺素无藻鉴[®], 又患消渴^⑦,选人作邓渴诗榜 之南院, 亦被贬为寿州。

则天如意元年,李志远掌选,有姓方姓王者并被放,私与令史相知,减其点画,"方"改为"士",拟授官后即加增文字。志远一见便觉曰:"今年铨覆数万人,总知姓字,何处有'丁''士'乎?此必'方''王'也。"令史并承伏。

久视中,侍郎顾琮性公直,

① 注拟:唐代选举,凡应试获选者,先由尚书登录,再经考询,然后按才拟定其官职,称为注拟。

② 故吏曹四时提衡:曹,古时分职治事的官署或部门;提衡,持物平衡,引申为相对、相等。此指治事部门一年四季的工作量是相等的。

③ 解(jiè):发送、解送。唐制,举进士者皆由地方发送入试,称为解。

④ 铨 (quán): 选授官职。

⑤ 作法:制定法律。

⑥ 藻鉴:品评鉴别之意。

⑦ 消渴:病名。

时多权倖,公行属托,琮不堪 其弊。常因官斋见壁画,指为 同位曰:"此亦至苦,何不画天 官掌选乎?"

陆元方常任天官侍郎,临 终曰:"吾年当寿,但以领选之 日伤苦心神。"言讫而殁。

中宗景龙末,崔湜、郑愔 同执铨管,数外倍留人。及注 拟不尽,即用三考二百日阙①。 通夏不了,又用两考二百日阙。 其或未能处置,即且给公验,谓 之比冬。选人得官,有二年不 能上者。有一人索远得留,乃 注校书郎。选司纲维紊坏,皆 以崔、郑为口实。愔坐赃贬江 州员外司马。

卢藏用承郑氏之后,尚有 七百余人未授官,一切奏至冬 处分,大遭怨嬉②。

开元初,宋璟为尚书,李 乂、卢从愿为侍郎,大革前弊, 据阙留人,纪纲复振。 时选人王翰颇攻篇什,而 迹浮伪,乃窃定海内文士百有 余人③,分作九等,高自标置, 与张说、李邕并居第一,自余 皆补排斥。陵晨于吏部东街张 之,甚于长名。观者万计,莫 不切齿。从愿潜察获④,欲奏处 刑宪,为势门保持,乃止。

姜晦自兵部侍郎拜吏部, 从前铨中廊宇,布棘以防内外, 犹不免交通。晦至,尽去之,大 开门,示无所禁,初属置者,晦 辄知之⑤,占论莫不首伏。初, 朝廷以晦革铨司旧制,颇忧之; 既而铨综流品皆得其叙,而美 声洋溢。

十四年,玄宗在东都,敕

① 阙 (quē): 空。

② 怨菌(dú):痛恨而有怨言。

③ 窃定:私下暗定。

④ 潜:隐藏,不露在表面。

⑤ 辄 (zhé):即时。

吏部置十铨,以礼部尚书苏颋①,刑部尚书韦抗,工部尚书 卢从愿,右散骑常侍徐坚,御史中丞宇文融,朝集使蒲州刺史崔琳,魏州刺史崔沔②,郑州刺史王丘,荆府长史韦虚心同掌选,分为十铨。吏部窄狭,乃权寄诸厅引注,选人喧繁,满于省闼③。

明年,铨注复归之吏部,承 前所司注拟,皆约官资,升降 之时,难于允惬。侍郎裴光庭 始奏立条例,谓之循资格。自 后皆率为标准。

旧良酝署丞、门下典仪、大 乐署丞,皆流外之任。国初,东 皋子王绩始为良酝丞。太宗朝, 李义甫始为典仪府。中宗时,余 从叔希颜始为大乐丞。三官从 此并为清流所处。

开元中,河东薛据自恃才 名,于吏部参选,请授万年县 录事。吏曹不敢注,以咨执政, 将许之矣。诸流外共见宰相诉云:"酝署丞等三官,皆流外之职,已被士人夺郤。惟有赤县录事是某等清要,今又被进士欲夺,则某等一色之人无措手足矣。"于是遂罢。

选曹每年皆先立版榜,悬之南院。选人所通文书,皆依版样。一字有违,即被驳落①,至有三十年不得官者。

杨国忠为尚书,创为押例, 选深者先授官⑤;有文状阙失, 许续通,不令驳放。淹滞之 流⑥,翕然归美。其五品已上及 清要官,吏部不注,送名中书 门下者,各量资次临时敕除。历

① 颋 (tǐng)。

② 沔 (miǎn)。

③ 省囡 (tà): 禁中、宫中。

④ 驳 (bó) 落:此指被否定。

⑤ 深者:高者。

⑥ 淹滞:指沉抑于下而不得 升进。

任有浅深,官资有高下,故授 任者或称"检校",或称"兼 试"、"知摄"、"内供奉"之类, 名目非一。

自顷诸。

唐封演《封氏闻见记》卷3

唐代铨选之弊

事学问, 唯求财贿。是以选人 冗冗, 甚于羊群; 吏部喧喧, 多 于蚁聚。若铨实用, 为无一人, 积薪化薪, 所从来远矣。

> 宋李昉等《太平广记》卷 185

试卷掩名之始

武后以吏部选人多不实, 乃令试日自糊其名,暗考以定 等地。判之糊名,自此始。

武后时,投匦者或不陈事①,而有嘲谑之言。于是乃置使,先阅其书奏,然后投之。匦院有司,自此始也。

宋李昉等《太平广记》卷 185

① 匦 (guǐ): 匣子,小箱子。 《旧唐书·则天皇后纪》:"垂拱二年 三月,初置匦于朝堂,有进书言事 者,听投之。"

唐朝斜封官

唐景龙年中,斜封得官者 二百人,从屠、贩而践高位。景 云践祚①,尚书宗璟、御史大夫 毕构,奏停斜封人官。璟、构 出后,见鬼人彭卿受斜封人贿 赂,奏云:"见孝和怒曰②:'我 与人官,何因夺却。'"于是,斜 封皆复旧职。

伪周革命之际,十道使人, 天下选残明经进士,及下村教 童蒙博士,皆补搜扬,不曾试 练,并与美职。尘黩士人之品, 诱悦愚夫之心。庸才者得官以 为荣,有才者得官以为辱。

昔赵王伦这篡也,天下孝 廉秀才茂异,并不简试,雷同 与官;市道途沽、亡命不轨,皆 封侯略尽。太府之铜不供铸印, 至有白版侯者。朝会之服,貂 者大半。故谣云:"貂不足,狗 尾续。"

小人多幸,君子耻之。无道之朝,一何连类也。惜哉。 宋李昉等《太平广记》卷

唐玄宗重试登科者

苗晋卿典选,御史中丞张 倚男奭参选。晋以倚子思悦附 之,考等第凡六十四人, 在 其首。

苏考蕴者为蓟令,乃以选事告禄山,禄山奏之。玄宗乃集登科人于花萼楼前重试,升第者十无一、二,奭手持试纸,竟日不下一字。时人为之拽白,上大怒,贬倚,敕曰:"庭闱之间不能训子,选调之际乃以托人。"天下为戏谈。晋卿贬安康。

① 景云:唐睿宗年号。此即中宗李旦。

② 孝和: 唐中宗谥号。

宋李昉等《太平广记》卷 186

杨国忠之子举明经

杨国忠之子暄举明经,礼 部侍郎达珣考之,不及格,将 黜落,惧国忠而未敢定。时驾 在华清宫,珣子抚为会昌尉。珣 遽召使,以书报抚,令候国忠, 具言其状。

抚既至国忠私第,五鼓初起,列火满门,将欲趋朝,轩盖如市。国忠方乘马,抚因趋入,谒于烛下,国忠谓其子水。 在选中,抚盖微笑,意色相君。"国大师白曰:"奉大人命,想退。"国大师白曰:"我不敢黜退。"国本于以为鼠辈所不明,乘马而去。抚惶骇,遭不顾,乘马而去。抚惶骇,遭不下到曰:"国忠恃势倨贵,使人之惨舒。出于临。"因致暄于上第。

既为户部侍郎, 珣才自礼 部侍郎转吏部侍郎,与同列。暄 话于所亲,尚叹已之淹徊①,而 谓珣迁改疾速。

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

乔彝大醉人试

乔彝,京北府解试时②,有 二试官。彝日午扣门,试官令 引入,则已矄醉③,视题曰《幽 兰赋》。彝不肯作曰:"两个汉 相对,作得此题。速改之。"遂 改《渥洼马赋》。曰:"此可矣。" 奋笔斯须而成。警句云:"四蹄 曳练,翻瀚海之惊澜;一喷生 风,下湘山之乱叶。"便欲首送, 京兆曰:"乔彝峥嵘甚,以解副 荐之可也。"

① 淹徊,晋升的慢。

② 解试: 乡试。

③ 矘 (xūn): 目昏, 看不清。

宋李昉等《太平广记》卷 179

顾非熊应试三十年

顾非熊,况之子。滑稽好辩,凌轹气焰子弟①,为众所怒。非熊既为所排,在举场垂三十年,屈声聒人耳。

会昌中,陈商放榜,上怪 无非熊名,召有司追榜,放及 第。时天下寒士,皆知劝矣。诗 人刘得仁贺诗曰:"愚为单雅 时,已解念君诗。及第高科晚, 须逢圣主知。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 182

裴思谦中状元

高锴第一榜,裴思谦以仇 士良关节取状头② 锴庭谴之。 思谦回顾厉声曰:"明年打春取 状头。" 第二年,锴知举,诚门下不得受书题。思谦自怀士良一缄入贡院。既而易以紫衣,趋至阶下,白锴曰:"军容有状"。"锴不得已,游秀才。"锴不得已,谦求巍峨。锴曰:"状元已有人,此外可面奉将之,裴秀才非状元请侍。"思谦曰:"卑吏无请,"然明路要是。"思谦人物堂堂,"卑吏便是。"思谦人物堂堂,错见之改容,不得已,遂从之。

宋李昉等《太平广记》卷

制科

国朝于常举取人之外,又

① 轹 (lì): 压迫、欺凌。

② 状头:状元。

③ 军容:即观军容使。武宗朝,仇士良进观军容使,兼统左、右军。此以官职代仇士良。

有制科,搜扬拔擢,名目甚众。则天广收才彦①,起家或拜中书舍人,员外郎,次拾遗、补阙。玄宗御极,特加精选,下无滞才;然制举出身,名望虽高,犹居进士之下。

宦途之士,自进士而历清 贵,有八俊者②:一曰进士出身 制策不入,二曰校书、正字不 入,三曰畿尉不入,四曰监察 御史、殿中丞不入,五曰拾遗、 补阙不入,六曰员外郎、郎中 不入,七曰中书舍人、给事中 不入,八曰中书侍郎、中书令 不入。言此八者尤为俊捷,直 登宰相,不要历余官也。

同僚迁拜,或以此更相讥弄。御史张琰兄弟八人③,其七人皆进士出身,一人制科擢第;亲故集会,兄弟连榻,令制科者别坐,谓之"杂色"④,以为笑乐。

旧举人应及第, 开检无籍

者不得与第。陈章甫制策登科, 吏部榜放。章甫上书:"昨见榜 云:'户部报无籍记者。'皆传 说无姓,殷后置于盐梅之地⑤; 屠羊隐名,楚王延以三旌之 位⑥,未闻片籍也。范睢改姓易 名为张禄先生,秦用之以霸;张 良为韩报仇,变姓名而游下邳, 汉祖用之为相,则知籍者所以 计租赋耳。本防群小,不可以籍弃 之;苟无其德,虽籍何为!今

① 才彦:指才德很高的俊杰之士。

② 八俊:八种才德皆佳的人。

③ 郤 (guī): 同瑰。

④ 杂色:指制科与进士不能相混。

⑤ 盐梅:卤盐和酸梅,本为调味之品,用以比喻治理国政,后来指 宰相或与宰相权位相当的人。

⑥ 三旌 (jīng): 指诸侯中的 公、侯、伯,因其车、服各有旌别, 故称三旌。旌,是用旄中尾和采色鸟 羽作竿饰的旗。

员外吹毛求瑕,务在驳放①,则小人也郤寻归路,策藜杖,蓍草衣,田围芸芜,锄犁尚在。" 所司不能夺.特咨执政收之,天下称美焉。

常举外复有通五经、一史, 及进献文章,并上著述之辈,或 付本司,或付中书考试,亦同 制举。

开元中,有唐频上《启 典》一百三十卷,穆元休上 《洪苑外传》十卷,李镇上《注 史记》一百三十卷、《史记义 林》二十卷,辛之谔上《叙 针》两卷,卜长福上《续文 遗》三十卷,冯中庸上《政事 录》十卷,裴杰上《史汉异 议》,高峤上《注后汉书》九十 五卷。如此者并量事授官,或 沾赏赉,亦一时之美。

> 唐封演《封氏闻见记》卷 3 中华书局 1958 年版

梨 园

唐梨园弟子,以置院近于 禁苑之梨园也。女妓入宜春院, 谓之内人,亦曰前头人,谓在 上前也。骨肉居教坊,谓之内 人家。有请俸,其得幸者,谓 之十家。故郑嵎津阳门诗云:十 家三国争光辉是也。家虽多,亦 以十家呼之。三国,谓秦韩虢 三夫人也。

宋赵德麟《侯鲭录》卷1

户绝事

广州商有投于户部者,曰: "蕃商辛押陁罗者,居广州数十年矣,家资数百万缗②,本获一 童奴,过海遂养为子。陁罗近

① 驳放:贬黜。

② 缗 (mín):量词,古代用于成串的铜钱,每串一千文。

岁还蕃,为其国主所诛,所养 子遂主其家。今有二人在京师, 各持数千缗,皆养子所遗也。此 于法为户绝,谨以告。"李公择 既而为留状,而适在告,郎官 谓予曰:"陁罗家资如此,不可 失也。"予呼而讯之曰:"陁罗 死蕃国。为有报来州耶?"曰: "否,传闻耳。""陁罗养子所生 父母、所养父母有在者耶?"曰: "无有也。""法告户绝, 必于本 州县,汝何告于户部?"曰: "户部于财赋无所不治。"曰: "此三项皆违法,汝姑伏此三不 当,吾贷汝。"其人未服。告之 曰:"汝不服,可出诣御史台、 尚书省诉之。"其人乃服。并召 养子所遣二人,谓之曰:"此本 不预汝事,所以召汝者,恐人 妄摇撼汝耳。"亦责状遣之。然 郎中终以为疑,予晓之曰:"彼 所告者,皆法所不许。其所以 不诉于广州,而诉于户部者,自

知难行,欲假户部之重,以动州县耳。"郎中乃已。

宋苏辙《龙川略志》卷5

唐秘书省为"病坊"

> 宋李昉等《太平广记》卷 187

① 病坊:喻官吏的闲休之所。

187

魏谟与韦绚

开成末,韦绚自左补阙起居舍人。时文宗稽古尚文,多得贞观、开元之事。妙选左右史,以魏谟为右史,俄兼大谏,入阁秉笔,直声运闻。帝倚以为相者,期在旦幕,对剔进谏,细大必行。公望美事,朝廷拭目,以观文贞公风彩。会宗晏驾,时事变易,遂中辍焉。

时绚已除起居舍人,杨嗣 复于殿下奏曰:"左补阙韦绚, 新除起居舍人,未中谢。"奏取 进止,帝颔之。李珪招而引之, 绚即置笔札于玉阶栏槛之元, 遽然趋而致词祥舞焉。左史得 中谢,自开成中至武宗即位,随 仗而退,无复簪笔之伍矣①。遇 簪笔之际,因得密迩天颜。故 时人谓两省为侍从之班,则登 选者不为不达矣。

宋李昉等《太平广记》卷

郑余庆为铨选

刘禹锡曰:宣平郑相之铨 衡也,选人相贺,得八其铨。

刘禹锡曰:予从弟某在郑铨,注湖州一尉。唱唯而出,郑呼之却回,曰:"如公所试,场中无五、六人,一唱便受之,此而不奖,何以铨衡。公要何官,去家稳便?"曰:"家住常州。"乃注武进县尉。选人翕然,畏而爱之。及后作相,过官又称第一。其有后于鲁也。

又云:陈讽、张复元各注 畿县,请换县,允之。既而,张 却请不换,郑榜了,引张才入 门,"已定,不可改。"时人服 之。

宋李昉等(太平广记)卷

① **簪笔:** 古代行礼时的冠饰。 此指代朝拜之群臣。

186

进士与学究

礼部贡院试进士日,设香案于阶前,主司与举人对拜,此唐故事也。所坐设位供帐甚盛,有司具茶汤饮浆。至试学究①,则悉撤帐幕毡席之类,亦无茶汤。渴则饮砚水,人人皆黔其吻②。非故欲困之,乃防毡幕供应人私传所试经义,盖尝有败者,故事为之防。欧阳文忠有诗:"焚香礼进士,撤幕待经生③。"以为礼数轻重如此,其实自有为。

宋彭乘《墨客挥犀》卷7

招提与兰若

《高僧传》曰:"汉明帝于城门外立精舍,以处摩腾,即白马寺是也。名曰白马者,相传天竺国有伽蓝④名招提⑤,

其处大富。有恶国王利其财,将 毁之。有一白马,绕塔悲鸣,即 停毁。自后,改招提为白马,诸 处各取其名焉。"按此,则招提 名寺,亦已久矣。僧史云:"后 魏太武皇帝始光元年,创立宗 东,为招提之号。隋大业中,改 然宋元嘉之间,至唐复为其名⑥, 者澄以钱一万一千,就招提寺, 赎高帝所赐彦回白貉坐褥,则 招提名寺,亦袭明帝之事。《湘 素杂记》尝论招提,以"官赐

① 学究:科举中的科目名,用于唐代;一般泛指儒生。

② 黔其吻:因饮砚水咀成了

③ 经生: 唐代取士, 科目有秀 才、明经。故考生叫经生。

④ 伽 (qié) 蓝: 佛寺。

⑤ 招提:寺院。

⑥ 薨(hōng):古时指帝王、诸侯、大臣等死去的意思。

宋吴曾《能改斋漫录》卷4

铸钱

王观《学林新编》云:"唐 三百年,皆铸开元通宝,无怪 此钱之多。至五代有天祐、天 福、唐国等钱。而本朝专以年 号铸钱。然宋通元宝、皇宋元 宝,非年号者。宋通乃开宝时 所铸,皇宋乃宝元时所铸。盖 钱文不可用二宝字,故变其文 也。"以上皆王说。予考后魏孝 庄时,用钱稍薄。高道穆曰: "论今据古,宜改铸大钱。又载 年号,以记其始。",然则,以 年号铸钱久矣。

宋吴曾《能改斋漫录》卷4

唐代中和节

唐人以正月晦为节②,德 宗改用二月一日,号中和节,吕 渭和德宗诗云:"皇心不向晦, 改节号中和。"

> 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 上

① 兰若,亦为寺院。

② 晦(huí): 阴历每月的最后 一天。

雕印文字

雕印文字,唐以前无之,唐 末益州始有墨版,后唐方缕九 经,悉收人间所收经史,以镂 版为正。见《两朝国史》。

> 南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 下

孟蜀避唐讳

蜀本石《九经》皆孟昶所刻,其书"渊"、"世民"三字皆缺画,盖为唐高祖、太宗讳也。昶父知祥,尝为庄宗、明宗臣,然于"存勖"、"嗣源"字乃不讳。前蜀王氏已称帝,而其所立龙兴寺碑,言及唐诸帝,亦皆半阙,乃知唐之泽远矣。

宋洪迈《容斋随笔》卷4上 海古籍出版社1978年版

巾箱本

今之刊印小册,谓"巾箱

本"。起于南齐,衡阳王钧手写《五经》,置巾箱中。贺玠曰:家有坟素①,何须蝇头细书?"答曰:"检阅既易,且乎写不忘。"诸王从而效之。古未有刊本,虽亲王亦手自抄录。今巾箱刊本无所不备,嘉定间,从学官杨璘之奏,禁毁小板;近又盛行,第挟书非备巾箱之藏也。

宋戴埴《鼠璞》卷下

石勒讳胡

石勒讳胡,胡物皆改名,胡饼曰麻饼,胡菜曰香菜,胡豆曰国豆。

宋佚名《墨娥漫录》

父母之称

古人称父曰大人, 又曰家

① 坟蒙:书籍的代称。

父,捐馆则曰皇考①,今人呼父 曰参,语人则曰老儿,捐馆可 先子,以儿子呼父为常,不 怪也。羌人呼父为缘,新及 是。《法帖》,陈隋诸帝之 好所诸帝之 ,自称即不。韩退之八,则曰 ,自称即阿八?今人则。 为者为阿八?今人则。 为者为阿八?今人则。 为者为阿八?今人则。 为者为阿八?今人则。 为者为阿八? 为,音两水,为四百十五,之。 为,音而小转耶? 先子,礼、经曾 西之语曰:"吾先子",盖称父之 之

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 3上海古典文学出版社 1957年版

宋代印制

国朝印制,仍唐旧,诸王 及中书门下印方一寸九分,枢 密院宣徽三司、尚书省诸司印 方二寸,唯尚书省印不涂金;节 度使印方一寸九分,涂金,饰 印方一寸八分;观察使印亦涂 金;又有朱记以给京城外处职 司及军校等,其制:长一寸七 分、广一寸六分。今之印记多 不如制,军校印尚有存者,盖 可考也。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 4 上海古典文学出版社 1957年版

石 炭

石炭自本朝河北、山东、陕西方出,遂及京师。陈尧佐漕河东时,始除其税。元丰元年,徐州始发,东坡作诗记其事。《水经》魏土记,枝渠东南火山出石炭,火之热同樵炭。则石炭六朝时已有。

南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷

① 捐馆:舍弃所居之屋舍,为 死亡之婉称。

上

避讳

始皇讳政,以正月为端月; 吕后讳雉,以雉为野鸡;杨行 密据扬州,淮人以蜜为蜂糖;钱 元瓘据浙,浙人以一贯为一干; 石勒据长安,北人以罗勒为香 菜,至今不改,必是当时犯讳 令严,故人不敢犯。本朝宽厚, 自非举子为文,臣僚奏牍,不 敢犯庙讳,天下人语言未尝讳 也。

> 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 上

江海船舰

浙江乃通江渡海之津道, 且如海商之舰,大小不等,大 者五千料①,可载五六百人;中 等二千料至一千料,亦可载二 三百人;余者谓之"钻风",大 小八橹或六橹,每船可载百余 人。此网鱼买卖,亦有名"三 板船"。

不论此等船,且论舶商之 船。

自入海门②,便是海洋,茫 无畔岸,其势诚险。盖神龙怪 蜃之所宅,风雨晦冥时,唯凭 针盘而行③,乃火长掌之④ 毫 厘不敢差误,盖一舟人命所系 也。愚屡见大商贾人,言此甚 详悉。

若欲船泛外国买卖,则是 泉州便可出洋,迤埋过七洲洋, 舟中测水,约有七十余文。若 经昆仑、沙漠、蛇龙、乌猪等 洋,神物多于此中行雨,上略 起朵云,便见龙现全身,目光

① 料,木材体积单位。

② 海门:杭州湾口。

③ 针盘:指南浮针,即水罗盘。

④ 火长:即伙长。

如电,爪角宛然,独不见尾耳。项刻大雨如注,风浪掀天,可畏尤甚。但海洋近山礁则水浅,撞礁必坏船。全凭南针,或有少差,即葬鱼腹。自古舟人云:"去怕七洲,回怕昆仑。"亦深五十余丈。

又论舟师观海洋中日出日 入,则知阴阳: 验云气则知风 色顺逆, 毫发无差。远见浪花, 则知风自彼来:见巨涛排岸,则 知次日当起南风:见电光则云 夏风对闪。如此之类, 略无少 差。相水之清浑,便知山之䜣 远。大洋之水,碧黑如淀;有 山之水,碧而绿;傍山之水,浑 而白矣。有鱼所聚,必多礁石, 盖石中多藻苔,则鱼所依耳。每 月十四、二十八日谓之"大等 日分",此两日若风雨不当,则 知一旬之内,多有风雨,凡测 水之时,必视其底,知是何能 泥沙,所以知近山有港。

① 台:台州,今浙江临海。温: 温州。泉: 福建泉州。福: 福州。

② 岱屿门在今福建晋江东南五十里。

③ 严: 严州, 今浙江建德一带。婺: 婺州, 今浙江金华。衢: 衢州, 今浙江衞县。徽: 徽州, 今安徽 歙县。

④ **数** (xiǎng) 腊:干鱼。

大小船只、公私浙江渔浦等渡船、买卖客船,皆泊于江岸。盖杭城众大之区,客贩最多,兼 仕宦往来,皆聚于此耳。

> 南宋吳自牧《梦梁录》卷 12 中国商业出版社 1982 年版

雌 黄

古人写书,尽用黄纸,故谓之黄卷。颜之推曰:"读天节 书未遍,不得妄下雌黄。"雌黄与纸色类,故用之以灭误。今人用白纸,而好事者多用雌子。道、佛二家写书,犹用黄纸。《齐民要术》有治雌黄法,或曰:黄染之何用辞 横①,今台家诏敕用黄,故私家避不敢用。

宋宋祁《宋景文公笔记》

牛 米

燕慕容皝以牛假贫民,使 佃苑中,税其十之八;自有牛 者,税其七。参军封裕谏,以 为委鬼晋之世,假官田牛者不 过税其什六,自有牛者中分之, 不取其七、八也。予观今吾乡 之俗,募人耕田,十取其五,而 用主牛者,取其六,谓之牛米, 盖晋法也。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷 4 上 海古籍出版社 1978 年版

溢 法

"先王谥以尊名,节以壹惠。"语出《表记》。然不云起于何时,今世传《周公谥法》,故自文王、武王以来始有谥。周

① 蘖(bò):木名,俗作黄柏。 蘗染:以蘗木汁为染料。蘗(yín): 蟬鱼,一种咬衣服,书籍的小虫。

之政尚文,斯可验矣。如尧、舜、 禹、汤皆名,皇甫谥之徒附会 为说。至于桀、纣,亦表以四 字,皆非也。周王谥以一字,至 威烈、贞定益以两,而卫武公 曰 圣武公,见于《楚语》。孔 文中曰贞惠文子,见于《檀 弓》。各三字, 意当时尚多有之。 唐诸帝谥,经三次加册,由高 祖至明皇皆七字,其后多少不 齐。代宗以四字,肃、顺、宪 以九字, 余以五字, 唯宣宗独 十八字, 日元圣至明成武献文 叡智章仁神聪懿道大孝。国朝 祖宗谥十六字,唯神宗二十字, 日体元显道法古立宪帝德王功 英文列武钦仁圣孝、盖蔡京所 定也。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷3上 海古籍出版社1978年版

禁天高之称

周宣帝自称"天元皇帝",

不听人有天、高、上、大之称。 官名有犯,皆改之。改姓高者 为姜,九族称高祖者为长祖。政 和中,禁中外不许以龙、天、君、 玉、帝、上、圣、皇等为名字。 于是毛友龙但名友: 叶天将但 名将:乐天作旧名作: 句龙如 渊但名句如渊; 卫上达赐名仲 达: 葛君仲改为师仲: 方天任 为大任; 方天若为元若; 余圣 求为应求; 周纲字君举, 改曰 元举;程振字伯玉,改曰伯起; 程瑀亦字伯玉,改曰伯禹:张 读字圣行, 改曰彦行。 盖蔡京 当国, 遏绝史学, 故无有知周 事者。宣和七年七月, 手诏以 昨臣僚建请,士庶名字有犯天、 玉、君、圣及主字者悉禁,既 非上帝名讳,又无经据,谄佞 不根, 贻讥后世, 罢之。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷 4 上 海古籍出版社 1978 年版

地名异音

郡邑之名有与本字大不同 者, 颜师古以为土俗各有别称 者是也。姑以《汉书・地理 志》言之: 冯诩之栎阳为"药 阳", 莲勺为"辇酌"; 太原之 虑虒为"庐夷";上党之沾为 "添";河内之隆虑为"林庐", 荡阴为"汤阴"; 颍川之不羹为 "不郎";南阳之郦为"掷",堵 阳为"者阳", 酂为"瓒"; 沛 之遗为"嵯", 郸为"多"; 清 河之鄃为"输";汝南之平舆为 "平预";济阴之宛句为"冤 劬";江夏之沙羡为"沙夷";九 江之橐皋为"拓姑"; 庐江之雩 娄为"吁闾";山阳之方与为 "房豫";琅邪之不其为"不 基";东海之承为"证":长沙 之承阳为"烝阳";临淮之取虑 为"秋庐";会稽之诸暨为"诸

既",太末为"因末":豫章之 余汗为"余干";广汉之汁方为 "十方": 蜀郡之徙为"斯": 益 州之味为"昧";金城之允吾为 "铅牙",允街为"铅街";武威 之朴 为"蒲环"; 张掖之番禾 为"盘和";安定之乌氏为"乌 支"; 上郡之龟兹为"丘慈"; 西 河之鹄泽为"桔泽";代郡之狋 氏为"权精";辽西之且虑为 "趄庐",令支为"铃只";辽东 之番汗为"盘寒"; 乐浪之黏蝉 为"黏提";南海之番禺为"潘 隅";苍梧之荔浦为"肄浦";交 趾之羸陵为"莲篓"; 九真之都 庞为"都聋";日南之西捲为 "西权":淮阳之阳夏为"阳 贾";鲁国之蕃为"皮"。皆不 可求之于义训,字书亦不尽载 也。

> 宋洪迈《容斋续笔》卷8上 海古籍出版社1978年版

孔庙之设

国学立孔子庙,始武德二年;以孔子为先圣,颜子为先师,始正观中;以孔子为文宣王,颜子为兖公,十哲为侯,文宣王南面,十哲夹坐,曾参等为伯,始开元二十七年;孟子配享,则始于元祐元年。

南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷· 上

幞头

幞头之制,本臼巾,古亦 曰折,以三尺皂绢,向后裹发。 晋宋曰幕后,周武帝遂裁出四 脚,名曰幞头,逐日就头裹之, 又名折上巾。唐马周请以罗代 绢,三脚系于上前,法武也。二 脚垂于后,法文也。两边名为 三摺,法三才,又加巾子,制 度不一。隋大业十年,吏部尚

书牛宏上疏曰:"惠头者,内官 著巾子,以桐木为内外,黑漆。" 唐武德中,尚平头小样者,证 圣二年则天临朝,以丝葛为之, 以赐百官,呼为武家样。又有 高头巾子,亦呼为武家诸王样 巾子。景龙四年, 内寡赐百官 内样巾子, 高而后降, 目为英 王样巾子。明皇开元十四年。赐 臣下内样巾子,圆其头是也。又 裴冕尝自制巾子,谓之仆射巾。 自唐中叶已后,诸帝改袭其垂 二脚,或圆或阔,用丝弦为骨, 稍翘翘矣。臣庶多效之, 然亦 不妨就枕。陈宏画明皇惠头坦 腹仰卧吹玉笛图,又郑谷诗云: "玉阶春冷未催班,暂拂尘衣就 笏眠",其便如此。唐末丧乱, 自乾符后,宫娥宦官皆用木围 头,以纸绢为衬,用铜铁为骨, 就其上制成而戴之,取其缓急 之便,不暇如平时对镜系裹也。 僖宗爱之,遂制成而进御。五

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 3上海古典文学出版社 1957年版

皇帝幸寺不拜佛

太祖皇帝初幸相国寺①, 至佛像烧香,问当拜与不祥,僧 录赞宁奏曰:"不祥。"问其何 放,对曰:"见在佛不拜过去 佛。"

赞宁者,颇知书,有口辩。

其语虽俳优②,然适会上意,故 微笑而颔之③,遂以为定制。至 今行幸焚香,皆不祥也。议者 以为得礼。

> 宋欧阳修(归田录)卷1中 华书局 1981 年版

宋置参知政事

国初,赵普为相,朝廷过 欲用薛居正、吕余庆同政事而 不欲令与普齐,难其名号。诏 问。陶 曰:"唐有参知政事、 知枢务,下宰相一等。"故以命 居正等参知政事,然不押班,不 知印。案:唐斐寂以仆射参知 政事,郭待举以资任浅于中书、 门下同受承进止平章事,然则 平章下于参政, 乃为参政下

① 幸:特指皇帝到某处去。

② 俳 (pái) 优: 古代以乐舞 作谐戏的人, 此指谐戏的语言。

③ 颔 (hàn): 点头。

宰相一等,失之远矣。其后因 之不改,迨官制更革始罢。

宋王棡之《渑水燕谈录》卷 5 中华书局 1981 年版

宋崇文院与三库

梁祖都汴,庶事草创,正明中,始于今右长庆门东北创小屋数十间,为三馆,湫隘尤甚①。又周庐徼道②,咸出其旁,卫士驺卒③,朝夕喧杂。每受沼撰述,皆移他所。

至太平兴国中,车驾临幸,顾左右曰:"若此卑陋,何以待天下贤俊!"即日,诏有司,规度左升龙门东北居府地为三馆,命内臣督役,晨夜兼作,不日而成。寻下诏赐名"崇南时",以东廊为昭文馆书库,南原为集贤院书库,西廊八经市,西廊入集阳部为史馆书库。凡六库,书籍正副本仅八万卷,斯为盛也。

昭文馆本前世弘文馆,建 隆中,以其犯宣祖庙讳,改焉。 淳化禄,以吕祐之、赵昂、安 德裕、勾中正并直昭文馆。则 本朝直诏文馆,自吕祐之等始 也。

> 宋欧阳修《归田录》中华书 局 1981 年版

宋宫门勘箭之仪

旧制,郊祀礼成,驾还阙门,有勘契之仪。其制:以札为箭,长三尺,镂金饰其端,缄以泥金绛囊④,金吾掌之⑤。金涂铜为镞,长三寸,其端所以合符者也,贮以泥金紫囊,驾前掌之。驾至端门,阍吏阖扉

① 湫隘: 低下矮小。

② 周庐,皇宫四周所设的警卫庐舍。徽道,巡行警戒的道路。

③ 驺(zōu)卒:骑马的士兵。

④ 绛囊:红囊。

⑤ 金吾:仪仗棒。

以问曰:"南来者为谁?"驾前司告曰:"天皇皇帝。"奏请行勘箭之仪,交勘,奏曰:"勘讫。"又审曰:"是否?"赞者齐声曰: "是。"三审,乃启扉,列班起居,驾乃入。

> 宋王嗣之《渑水燕淡录》卷 5中华书局 1981 年版

宋封孔子后

国朝,孔子之后率袭封文 宣公。至和中,祖择之言:"文 宣,圣谥号,后嗣不当以为封 爵。"下学士院更定美称,仍改 封其四十九代孙宗愿为衍圣 公。

元祐初,孙宗翰言:"先圣之后,世袭封爵以奉祠事①,末流不竞,或领官他州,至有公爵为县尉、廷参、州守者。"下至庙户减耗,公悉条具以闻。愿下所司,讲究废堕,增锡土田,别异世俗之人,使天下知朝廷

尊崇孔子之意。

诏改衍圣公为奉圣公,承 爵者即除寄禄官,不领他职。考 其廷改,所给禄俸,并视在官。 给田亩,赐监书,置学官以训 其子弟。

> 宋王鯛之《渑水燕谈录》卷 5 中华书局 1981 年版

红丝石砚

唐颜猷,清简寡欲,不以世务为意。公退,居一室,萧然终日默坐,惟吟诗、临书、烹茶、试墨,以此度日。

嘉祐中,守青社,得红丝石于黑山,硺以为砚。其理红、黄相参,文如林木,或如月晕,或如山峰,或如云雾花卉。石自有青润,浮泛墨色,覆以匣,数日不干。彦猷作《砚录》,品为第一,以为自得此石,端溪、

① 奉祠:敬奉祭祀。

龙尾,皆置不复视矣。

宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 8 中华书局 1981 年版

福建龙凤小团茶

建茶盛于江南,近岁制作 尤精,龙、凤团茶最为上品,一 斤八饼。庆历中,蔡君谟为福 建转运使,始造小团以充岁贡, 一斤二十饼,所谓上品龙茶者 也。

仁宗尤所珍惜,虽宰臣未尝辄赐,惟郊礼致斋之夕,两府各四人,共赐一饼。宫人翦金为龙、凤花,贴其上,八人分蓄之,以为奇玩,不敢自试,有嘉客,出'而传玩。欧阳文忠公云:"茶为物之至精,而小团又其精老也。"

宋王輔之《渑水燕谈录》卷 8 中华书局 1981 年版

洪州双井白芽茶

腊茶出于剑、建①,草茶盛于两浙,两浙之品,"日注"为第一。自景祐已后,洪州双井"白芽"渐盛②,近岁制作尤精,囊以红纱,不过一二两,以常茶十数斤养之,用辟暑湿之气,其品远出"日注上,遂为草茶第一。

宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局1981年版

狄青授权平定岭南

皇祐五年,侬智高陷二广, 诏枢密副使狄青督诸将讨之。

① 剑:南剑州,今在福建南平。建:建州建安郡,升为建宁府,今在福建建瓯。

② 洪州双井: 地名, 今在江西 修水县西三十一里。土人汲以造茶, 绝胜他处。

言事者以青武人,不可专用,请 以文臣副之。仁宗以问庞庄敏 公,曰:向者王师所以屡败,由 大将不足以统一,裨将人自用, 故遇敌辄北,刘平以来,败军 覆将,莫不由此。青勇敢有智 略,善用兵,必能辨贼,愿句 忧。"

仁宗乃诏行营诸军,皆受 青节制;贼平处置民事,则与 孙沔、余靖同议。及捷报至,上 喜谓庄敏公曰:"岭表平殄,皆 卿之力也。"

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 2 中华书局《唐宋史料笔 记丛刊》1981 年版

不受狄青平章事

狄武襄公即平岭南①,仁宗欲以为枢密使、平章事。庞 庄敏公曰:"太祖遣曹彬平江 南,止赐钱二十万,其重慎名 器如此。今青功不及彬远矣,若 用为平章事,富贵已极,后安 肯为陛下用。万一后有寇盗,青 更立功,陛下以何官赏之?"乃 以青为护国军节度,诸子皆优 官,厚赐金帛。

> 宋王嗣之《湘水燕谈录》卷 1 中华书局《唐宋史料笔 记丛刊》1981 年版

宋仁宗给嫔御加俸

至和、嘉祐间,嫔御久不 迁,屡有一请,上答以无典故,朝廷不肯。或奏曰:"圣人出口 为敕,批出谁敢违。"上笑曰: "汝不信,试为汝降旨,"政府 果执奏无法,命遂寝。后又衮, 降御笔进官者,上于是取彩宾, 战书某官某氏特转某官,众由 义为其官,各出御 笔,乞增禄,有司不敢遵用,悉 退回。诸嫔群诉,且对上毁所

① 狄武襄公:狄青。

得御笔,曰:"元来使不得。"止但笑而遭之。当太平全盛时,虽内宠进迁,未尝略私以恩。爱惜名器如此,外廷臣敢萌侥幸意!

宋周辉《清箱别志》卷下

夏竦谥三改

夏竦薨,仁宗赐谥曰"文 正"。刘原父判考功,上疏言: "谥者,有司之事,且竦行不应 法。今百司各得其职,而陛下 奈何侵之乎①。" 疏三上。

是时,司马温公知礼院,上 书曰:"谥之美者,极于文正。 辣何人,可当?"光书再上,遂 改谥"文献"。知制诰王原叔曰: "此僖祖皇帝谥也。"封还其目, 不为草诏。于是太常更谥竦 "文庄"。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 1 中华书局《唐宋史料笔 记丛刊》1981 年版

吕夷简智行罢监军议

景祐末,西鄙用兵②,大将 刘平死之。议者以朝廷使官者 监军,主师节制有不得专者,故 平失利。诏诛监军黄德和。或 乞罢诸帅监军,仁宗以问宰臣, 吕文靖公曰:"不必罢,但择谨 厚者为之。"仁宗委公择之,对 曰:"臣待罪宰相,不当与中贵 私交,无由知其贤否。愿召都 知、押班保举,有不职,与同 罪。"仁宗从之之。

翌日,都知叩首乞罢诸监 军。士大夫嘉公有谋。

> 宋王婤之《湘水燕谈录》卷 2 中华书局《唐宋史料笔 记丛刊》1981 年版

② 西鄙:西部边境。

宋代修文制度

唐两京皆有三馆,而各为 之所,所以逐馆命修撰文字。而 本朝三馆合为一,并在崇文院 中。景祐中,命修《总目》①,则 在崇文院,余各置局他所,盖 避众人所见。

《太宗实录》在诸王赐食 厅,《真宗实录》在元符观。祥 符中修《册府元龟》,王文穆为 枢离使领其事,乃就宣微南院 使厅,以便其事。自后遂修 《国史》、《会要》,名曰编修院。 又修《仁宗实录》,而《英宗实 录》同时并修,遂在庆宁宫。

史馆领历日局^②,置修撰二员,宰相为监修。自置编修院,以修撰一人主之,而日历等书皆析归编修院。

宋欧阳修《归田录》中华书 局 1981 年版

舍人院草制之润笔

王元之在翰林, 尝草夏州李继迁制③,继迁送润笔物数倍于常,然用启头书送④,拒而不纳。盖惜事体也。

近时舍人院草制⑤,有送 润笔物稍后时者,必遣院子诣 门催索,而当送者往往不送。相 承既久,今索者、送者皆恬 然⑥,不以为怪也。

> 宋欧阳修《归田录》中华书 局 1981 年版

宋无年号钱

国家开宝中所铸钱,文曰

① 《总目》:即《崇文总目》,是 一部官藏藏书目录。

② 历日局:修历书的机构。

③ 制:制诰,此指任官诏令。

④ 启头书:公函。

⑤ 舍人院:起草诏令的官置。

⑥ 恬然:心安理得的样子。

"宋通元宝"。至宝元中,则曰 "皇宋通宝"。近世钱文皆著年 号,惟此二钱不然者,以年号 有"宝"字,文不可重故也。

> 宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局 1981 年版

宋代任官亲属回避

国朝两制①,皆避宰相执 政官亲。曾鲁公修《起居注》, 贾文元为相,其友婿也②,当召 试,除天章阁待制,文元去位, 始为知制诰。

刘原甫,王文安之甥。当 文安为参知政事,乃以侍读学 士出知扬州。宋子京、王原叔 为翰林学士,子京避莒公改龙 图阁学士,原叔避文安改侍读 学士。

元祐间,苏子由秉政,子 瞻自扬州召为承旨,引原叔例 请补外,不从。近岁惟避本省 官,如宰相二丞亲则不除尚书 侍郎,门下侍郎亲则不除给事中,中书「侍郎亲则不除舍人之类。六曹尚书避亲,多除翰林学士,盖于三省无所隶。异于旧制,自子瞻以来然。

宋叶梦得《石林燕语》卷 4 中华书局 1981 年版

改元之忌

凡改元纪号,最忌与前世 谥号、陵名相犯。本朝熙宁、崇 宁二名,乃南朝章后、宣后二 陵名也,亦当时大臣不学之过。

宋沈作喆《寓简》

① 两制:宋知制诰与翰林学士之总称。知制诰为外制,掌正式诏敕。翰林学士为内制,掌临时的特殊文告。位在宰相之下。

② 友婿:即连襟。

丁湜科名

丁晋公本吴人①,其孙徙居建安,赀产豪盛。子弟中名 混者,少年俊爽,负才气,特 酷嗜赌博,虽常获胜,然随手 荡析于狎游。厥父屡训责之,殊 无悛心②。父怒,囚缚空室,绝 其饮馔,饥困濒死。家老妪怜 一之,破壁使之窜。父喜其去,亦 不问,但谓必陨填沟壑③。

提假贷族党④,得旅费,径 入京师。补试太学,予贡籍⑤。 熙宁九年,南省奏名⑥。相国寺 一相士,以技显,其肆如市,大 抵多举子询扣得失。湜往访之, 士曰:"君气色极佳。吾阅人多 矣,无如君相,便当巍峨擢第。" 即大书纸粘于壁,云"今岁状 元是丁湜。"湜益自负,而所好 固如昔时。

同榜有两蜀士,皆多赀,亦 ·

好博。湜宛转钩致,延之酒楼上,仍令仆携博具立于侧。蜀士见之而笑,遂戏于小阁。始约以万钱为率,戏酣志猛,各不能中止,累而上之。湜于此艺得奇法,是日所赢六百万,如数算取以归邸。

又两日,复至相士肆。士惊曰:"君今曰气色非前比,魁 选岂复敢望?误我术矣!"湜请 其说,士曰:"相人先观天庭, 须黄明泽润则吉,今枯燥且黑, 得非设心不善,为牟利之举,以

① 丁晋公:即丁谓,宋苏州长 洲人。淳化进士。累官至同中书门下 平章事、昭文馆大学士,封晋国公。

② 悛 (quān) 心: 悔改之心。

③ 陨填沟壑:喻死。

④ 族党:亲族,亲戚。

⑤ 予页籍:指学馆考试合格, 将解送礼部,参加省试。

⑥ 南省:礼部。礼部试即省试。奏名:省试合格,奏名朝廷后参加殿试。

负神明哉?"湜竦然,具以实告, 曰:"然则悉以反之,可乎?"士 曰:"既已发心,冥冥知之矣。 果能悔过,尚可占甲科,居五 人之下也。"湜丞求蜀士,还其 所得。

迨庭策唱名①,徐铎首魁, 湜为第六云。其侄孙德兴尉先 民说。

宋洪迈《夷坚志》支丁卷7

宋历与契丹历差一日

契丹历法,与本朝素差一 曰。熙宁中,苏子容奉使贺生 辰,适遇冬至,本朝先契丹一 日。使副欲为庆,而契丹伴官 不受。子容徐曰:"历家迟速不同,不能无小异。既不能一,各 以其日为节,至庆可也。"契丹 不能夺,遂从之。归奏,神宗 喜曰:"此事难处,无逾于此。" 其后奉使者或不知此,遇朔日 有不同,至更相推谒而不受,非 国礼也。

宋叶梦得《石林燕语》卷3 中华书局1984年《唐宋史 料笔记丛刊》版

秦羽阳宫遗址

秦武公作羽阳宫,在凤城 宝鸡县界,岁久,不可究知其 处。元祐六年正月,直县门之 东百步,居民权氏浚池,得古 铜互,五皆破,独一瓦完。面 经四寸四分,瓦面隐起四字,曰 "羽阳千岁",篆字随势为之,不 取方正,始知即羽阳旧址也。

其地北负高原,南临渭水,前对群峰,形势雄壮,真胜地也。武公之初年,距今已千有七百八十八年矣。

武功游景叔,方总秦凤刑 狱,摹刊于石,置之歧阳宪台 之端,以贻好事者。

① 迨 (dài): 等到。

宋王嵎之《渑水燕谈录》卷 8中华书局 1981 年版 中华书局 1984 年《唐宋史 料笔记丛刊》版

妇人不行跪拜礼

太祖尝问赵中令:"礼何以 男子跪祥,而妇人不跪?"赵不

能对。询遍礼官,皆无知者。 王贻孙,祁公溥之子也①,

为言:"古诗'长跪问故夫',即妇人亦跪也。则天时,妇人拜而不赊"用以太和中改建章

而不跪。"因以大和中张建章 《渤海国记》所载为证。赵大常。

天圣初,明肃太后垂帘,欲被衮冕,亲祠南郊,大臣争莫能得。薜简肃公问:"即服兖冕,陛下当为男子拜乎?如人拜乎?"议遂格②。礼九拜,虽男子亦不跪,贻孙之言盖陋矣。简肃亦适幸其言偶中,使当时有以贻孙所陈密启者,则亦无及矣。然天下至今服简肃公之抗论也。

宋叶梦得《石林燕语》卷1

范祥钞法

范祥钞法,陕西行,贮钱 五百万贯,不许辄支用。大约 每钞极贱至五贯,即官给钱五 贯五十文买之,极贵则减五十 文货之。低昂之权,常在官矣, 钞法无时而不行。

近年辄借用本钱,贵贱一 切不问,此所以钞法不行。

宋王巩《随手杂录》

张文定公得赐例

张文定,前参知政事,后

① 祁公溥:王溥,太平兴国初封祁国公。

② 清四库馆臣案曰:"南郊" 为"谒庙"之误,"天圣"为"明 道"之误,"且误已行之事为未行 也"。格:纠正,不行、不用意。遂 格,于是不行用。

为宣徽北院使。神宗尝俾张承旨诚一①,密问宋龙图敏求,不知前两府有赐方团笏头带例否。宋公报曰:"非前宰相无赐例。"及文定改南院使,知南京,辞日始被赐,为异恩也。后王宣徽知西京,引例以为言,遂亦被赐。王宣徽实王相禹玉坐主,阴有力焉。

宋王巩《甲申杂记》

青州之飞桥

青州城西南皆山,中贯洋水,限为两城。先时,跨水植柱为桥,每至六七月间,山水 瀑涨,水与柱斗,率常坏桥,以为州患。

明道中,夏英公守青,思 有以捍之②,会得牢城废卒③, 有智思,叠巨石因其岸,取大 木数十相贯,驾为飞桥,无柱。 至今五十余年,桥不坏。

· 庆历中,陈希亮守宿,以

汴桥屡坏,率尝损官舟、害人, 乃命法青州所作飞桥。至今沿 汴皆飞桥,为往来之利,俗曰 虹桥。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 8 中华书局 1981 年《唐宋 史料笔记丛刊》版

开宝寺斜塔

开宝寺塔在京师诸塔中最高,而制度甚精,都料匠预浩 所造也。塔初成,望之不正而势倾西北。人怪而问之,浩曰: "京师地平无山,而多西北风,吹之不百年,当正也。"其用心之精盖如此。国朝以来木工,一人而已。至今木工皆以预都料为法。有《木经》三卷,行于世。

① 俾(bǐ): 使。张承旨诚一: 承旨,官职,名张诚一。

② 捍:坚固。

③ 牢城:囚禁流配罪犯之所。

宋欧阳修《归田录》卷1中 华书局 1984 年版

伽陀罗木古琴

秀州祥符院僧智和,蓄一古琴,瑟瑟微碧,文细,石为轸①。制作精巧,音韵清越。中刊李阳冰篆三十九字,其略云:"南溟夷岛产木名伽陀罗,文横如银屑,其坚如石,遂用作此临岳。"

沈括《笔谈》、朱长文《琴史》著此琴,即唐相涆公李勉所制"响泉"也。"响泉"之名,见《李勉传》。元祐末,和死,州状其事,以其琴匣送尚书礼部,符太常帐管,好事者时时鼓之。

宋王嗣之《渑水燕淡录》卷 8中华书局 1981 年 《唐宋 史料笔记丛刊》 版

后唐明宗恤吏而害民

后唐明宗,尝入仓观受纳②,主吏惧责其多取,乃故为轻量。明宗曰:"仓廪宿藏,动经数岁,若取之如此,后自来之,为一个。""自来之,所以至破家竭产以等。""自今,不取二升为雀鼠耗"。至今行之,所谓"加耗者"是也。

明宗恤吏矣,不知反堕其 计中,遂为民害。近世行立 "盘量出剩法",本防吏奸,而 州县贪暴者,因以敛民,至于

① 轸 (zhěn): 弦乐器上转动弦线的轴。

② 受纳:收受交纳,即交官粮。

③ 主藏者:主管贮藏粮食的 官吏。

④ 蓰 (xǐ): 五倍。

倍蓰。以其正数上供及应监司之求,而留出剩以自给,监司知之亦不问,"加耗"又不足言也。

宋叶梦得《石林燕语》卷 3 中华书局 1984 年 《唐宋史 料笔记丛刊》 版

南唐铜钱

《江表志》云:江南李氏,进贡中国无虚月,十数年间,经费将匮。建隆初,始申铜禁,铸泉贷当十①,又铸唐国通宝钱两文,当开元钱一文,又用韩熙载法变铸钱。其后一缣约卖三十索②银一两二十五索,余物称是。至开宝末,国帑罄矣③。

宋王巩《甲申杂记》

象与制象

交趾山中有石室④, 唯一

① 泉贷:钱币。

② 一嫌 (jiān): 一匹细绢。

③ 国帑(tǎng)罄(qìng);国库收藏的钱财完全用尽。

④ 交趾:古地名,泛指五岭以南一带。

⑤ 刍 (chú): 喂牲畜的草。

⑧ 狎(xiá): 亲近, 但态度不 庄重。

⑦ 棰 (chuí):用短木棍鞭打。

脑,复重案之,痛而号鸣,人 见其号也,遂以为象能声喏焉。 人见其群立而行列齐也,不知 其钩以前、却、左、右之也。盖 象之为兽也,形虽大而不胜痛, 故人得以数寸之钩驯之。久久 亦解人意,见乘象者来低头跪 膝,人登其颈,则奋而起行。

而毙。其能正邱首如此^②,是亦 非凡兽也。

象目细畏火,象群所在,最 害禾稼,人仓卒不能制,以长 竹系火逐之乃退。象能害人,群

① 颐 (yí): 面颊。

② 邱首: 古邱通丘, 坟。

③ 第:但是、况且。

象虽多不足畏,惟可畏者独象 也。不容于群,故独行无畏,遇 人必肆其毒,以鼻卷人掷杀,则 以足蹙人血透肌①,而以鼻吸 饮人血。人杀一象,众饱其肉。 唯鼻肉最美,烂而纳诸糟邱片 腐之②,食物之一隽也。象皮可 以为甲,坚甚。人或条截其皮, 硾而干之,治以为杖,至坚善 云。

宋周去非《岭外代答》卷9

犀与犀角

犀出永昌山谷及益州,今 出南海者为上,黔蜀次之。此 《本草》所载云。然世南项游成 都药市间,多见之。询所出,云 来自黎雅诸蕃③。及西和宕昌, 亦诸蕃宝货所聚处。五羊桂筦 桐城④,亦有之,往往皆来自蕃 舶。又有所谓河北山犀,纹粗 而不光,要之数处皆非所出,乃 所聚耳。

① 蹙 (cù): 踏。

② 糟邱:酒糟堆成的小丘。古丘通邱。

③ 黎雅诸蕃:古广西、海南一 带的少数民族。

④ 五羊:广州。

⑤ 隋:垂下。

⑥ 兕 (sì): 古书上开雌犀。

⑦ 牯 (gǔ): 公牛, 本文指雄 犀。

要纹①,以粗细为贵贱。贵者有 诵天花纹②。犀有此纹,必自恶 其影,常饮浊水,不欲照见也。 文理绝好者,有百物之形,或 云通天者。是其病理,不可知 也。通天犀脑上角, 千岁者长 且锐,白星彻端。能出气。通 天则能通神, 可破水骇鸡, 故 曰通天。《抱朴子》曰:"通天 犀,有白理如线者,以盛米,鸡 见即骇; 其真者, 刻为鱼, 衔 入水,水开三尺,俗所谓离水 犀者是也。"犀胎时,见物象戾 天,则形于角上,故云通天。有 倒插,有正插,有腰鼓插。倒 插者一半以下通,正插子一半。 以上通,腰鼓插者中断不通。其 类极多,皆以为奇异。故波斯 呼象牙为白暗③, 犀角为黑暗, 言难识别也。

犀中最大者,曰堕罗犀。一 株有重七、八斤者,云是牯犀 额角。其花多作撤豆斑,色深

者, 堪作带胯; 斑散而色浅者, 但可作器皿耳。或曰, 兕是犀 之雌者,未知的否。又曰,犀 之佳者, 是牸犀④, 纹理细腻, 斑白分明,俗为斑犀,服用为 上。然入药则不如雄犀也。凡 犀入药者,有黑白二种,以黑 者为胜,其角尖又胜。方书多 言生歷,相承,谓未经水火淇 炽者。是或谓不然。盖犀有捕 得杀而取者,为生犀:有得其 ·蜕角为退犀。亦犹用鹿角法耳。 唐相段文昌门下医人吴士皋, 因职干南海, 见帕主, 言海中 取壓牛之法:先干山路多植木, 如猪羊栈, 其犀以前脚直, 常

① 粟纹:指粟粒状花纹。

② 通天花纹: 天指头顶, 即头顶上的犀角纹直通至顶部。

③ 暗:指深藏不外露。

④ 牸 (zì): 指母牛,本文指 雌犀。

依木而息。植木久必蠹①,犀忽倚焉,即木折犀倒,而因毙之。取其角。又云,犀每自蜕角,必培土埋之,海人迹其处,潜易以木角,若直取之,则犀徙去别山,遁迹不可寻也。未知今之取犀角,果如此否。《异物志》云:"山东海水中犀牛,乐闻丝竹②,彼人动乐,犀则出。"

宋张世南《游宦纪闻》卷2

① 蠹 (dù): 蛀虫。

② 丝竹:中国民族管弦乐。

③ 珰 (dāng): 指宦官,亦谓 屬。

④ 皴 (cún): 皮肤裂开。

⑤ 云头雨脚:如云似雨状的 花纹。 ·

⑥ 揜: (yǎn): 掩。

十样锦

今之中散大夫,即昔之大卿监也。旧说谓之十样锦。受命之初,不俟恩赦,便许封赠父母妻一次,一也;妻封郡君,二也;不隔郊奏荐①,三也;秦子为职官,四也;乘马许行驰道,五也;马鞍上施紫丝座,六也;马前执破木杖,七也;宴殿内金器,且座朵殿上②,八也;身后许上遗表③,九也;国史立传,十也。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷10

黎母山

海南四州军中有黎母山, 其山之水,分流四郡。熟黎所居④,半险半易;生黎之处⑤,则已阻深。然皆环黎母山居耳。 若黎母山巅数百里,常在云雾之上,虽黎人亦不可至也。秋 晴清澄,或见尖翠浮空,下积鸿濛,其上之人,寿考逸乐®,不接人世。人欲穷其高,往往迷不知津⑦。而虎豹守险,无路可攀,但见水泉甘美耳。此岂蜀之菊花谭、老人村之类耶。

宋周去非《岭外代答》卷1

五 岭

自秦世有五岭之说,皆指山名之。考之乃入岭之途五耳,非必山也。自福建之汀,入广东之循梅,一也;自江西之南安,逾大庾,入南雄,二也;自

① 隔郊奏荐:指不许直接面奏。

② 朵 (duǒ): 殿的东西侧堂。

③ 遗表:临终留的表章。

④ 熟黎:居住在山下或山腰的黎族人。

⑤ 生黎:居住在深山里的黎 族人。

⑥ 寿考:即高寿。

⑦ 津:渡口。

湖南之郴,入连,三也;自道入广西之贺,四也;自全入静江,五也。乃若漳潮一路之贺,不当备五岭之驿,不当备五岭之野,不当备五岭。及大里有一丘,高及访上里,程岭县。及正为人。全、村城北二里有桂岭县,正等是实,为入平陆,南越所由之道。桂岭至五岭,而全、贵之间,而全、贵之间,而全也。

宋周去非《岭外代答》卷1

古镜

余家有古镜,背铭云:汉 有善铜,出丹阳,取为镜,清 如明。左龙右虎补之。不知丹 阳何语,问东坡,亦不解。后 见神仙药名隐诀云:铜亦名丹 阳。又一铭云:尚方作镜真大 巧,上有仙人不知老,渴饮玉 泉饥食枣。浮云天下散四海,寿

如金石佳日好。东坡云。清如 明,如,而也。若《左传》星 陨如雨。颍川顿氏一镜铭云:凤 凰双镜南金装,阴阳合为配,日 月常相会。白玉芙蓉匣, 翠羽 琼瑶带。同心相亲, 照心照旧, 寿千春。《西京杂记》云:汉有 方镜,广四尺九寸,高五尺。表 里有明。人直来照之,影则倒 见; 以手复心而来,则见肠胃 五藏,历历无碍。人有疾病在 内,则掩心照之,知人病之所 在。又女子有邪心,则胆张心 动。始皇以照宫人胆张心动者, 即杀之。余家有一镜云,蔡氏 作镜佳目好,明而日月世少有, 刻治六官悉皆在,长保二亲利 子孙,传之后世乐无极。后又 得一面,二皆大鼻。此一鼻,上 有八篆文, 中有鲁国二字可识 之,奇古如钟鼎样,亦深入字, 唯背上者突出。又见一镜,背 花妙丽,又有贞字飞霜四篆字,

镜名或人名也,不可得而辨。
宋赵德麟《侯鲭录》卷1

陨 石

治平元年,常州日禺 时,①, 天有大声如雷, 乃一大 星几如月,见于东南;少时而 又震一声,移着西南;又一震 而坠在宜兴县民许氏园中。远 近皆见,火光赫然照天,许氏 藩篱皆为所焚。是时火息,视 地中只有一窍如杯大,极深。下 视之,星在其中荧荧然,良久 渐暗,尚热不可近。又久之,发 其窍,深三尺余,乃得一圆石, 犹热,其大如拳,一头微锐,色 如钱, 重亦如之。州守郑伸得 之,送润州金山寺,至金匣藏, 游人到则发视。王无咎为之传 其详。

宋沈括《梦溪笔谈》卷 20

滉 柱②

钱塘江,钱氏时为石堤,堤 外又植大木十余行,谓之"濕 柱"。宝元、康定间,人有献议, 取濕柱可得良材数十万。杭帅 以为然。既而旧木出水,皆朽 败不可用, 而滉柱一空, 石堤 为洪涛所激,岁岁摧决。盖昔 人埋柱以折怒势,不与水争力, 故江涛不能为患。杜伟长为转 运使,人有献说:自浙江税场 以来, 移退数里, 为月堤以避 怒水。众水工皆以为便,独一 老水工以为不然,密谕其党曰: "移堤则岁无水患,若曹何所衣 食?"众人乐其利,乃从而和之。 伟长不悟其计,费以巨万,而 江提之害仍岁有之。近年乃讲

① 禺时:日近中午。

② 滉柱:打入深水中的防涛 柱子。

月堤之利,涛害稍稀,然犹不 若滉柱之利。然所费至多,不 复可为。

宋沈括《梦溪笔变》卷11

百粤故地①

自秦皇帝并天下, 伐山通 道,略定扬粤②,为南海、桂林、 象郡。今之西广,秦桂林是也; 东广,南海也;交趾,象郡也。 汉武帝平南海, 离秦桂林为二 郡③, 曰: 郁林、苍梧; 离象郡 为三,曰:交趾、九真、日南。 又稍割南海、象郡之余壤为合 浦郡。乃至徐闻渡海④,略取海 南为朱崖、儋耳二郡。置刺史 于交州, 汉分九郡, 视秦苦多, 其统之,则一交州刺史耳。至 吴,始分为二,于是交广之名 立焉。时交治龙编,广治番禺。 唐太宗分天下为十道,合交广 为一,置采访使于番禺,其规 模犹汉时。唯帅府易地也。高

宗始置安南都护府于交州。本朝皇 中,置安扶经略使于桂州,西道帅府始于此。至今八桂、番禺、龙编,鼎峙而立,复秦之故也。

宋周去非《岭外代答》卷1

蛮 马

南方诸蛮马^⑤,皆出大理 国^⑥。罗殿、自杞、特磨^⑦,岁 以马来,皆贩之大理者也。龙、

① 百粤:亦为百越,地名,亦为民族名。

② 扬粤:亦为扬越,古扬州一带。

③ 离:本文作分散并立解。

④ 徐闻:地名。

⑤ 蛮:宋代以前,称南方的少数民族为蛮,含贬义。

⑥ 大理国:五代至宋朝,云南一带地方政权,现指云南全境及四川南部。

⑦ 罗殿、自杞、特磨:皆蕃簇 名。

罗、张、石、方①, 五部蕃族, 谓之浅蕃②,亦产马。马乃大 口,项软,趾高,真驽骀尔③。 唯地愈西北,则马愈良。南马 狂逸奔突, 难难于驾驭, 军中 谓之"拚命抬"。一再驰逐,则 **流汗被体**,不如北马之耐。然 忽得一良者,则北马虽壮不可 及也。此岂西域之遗种也耶?是 马也,一匹值黄金数十两,苟 有,必为峒官买,官不可得也。 蛮人所自乘,谓之座马,往返 万里, 跬步必骑④, 驼负其重, 未尝困之。蛮人宁死不以此马 予人。盖一无此马,则不可返 国,所谓真堪 死生者。闻南 诏越睒之西产善马⑤,日驰数 百里,世称"越睒骏"者,蛮 人座马之类也。

闻今溪峒有一黄淡色 马^⑥,高止四尺余,其耳如人指 之小,其目如垂铃之大。鞍辔 将来,体起拳筋,一动其韁,倏 忽若飞,跳墙越堑,在乎一喝。 此马本蛮王骑来,偶病,黄峒 官以黄金百两买而医之。后蛮 王再来,见之叹息,欲以金二 百两买去,勿予之矣。尝有一 势力者欲强取之,峒官凿裂其 蹄,然不害于行也。此马希世 之遇,何止来十一于千万哉?谓 可必得,害事多矣。

宋周去非《岭外代答》卷9

1

南宋广西盐法

广西土瘠民贫,并边多寇。

① 龙罗张石方:为蕃族五大部落。

② 浅蕃:即离中原较近的蕃族。

③ **驽**骀 (nú tái): 劣马, 走不 快的马。

④ 跬(kuǐ):古代称一举足,即一步的距离为跬。

⑤ 越睒:地名,水草丰美,产马。

⑥ 溪峒:指少数民族部落。

自依智高平①, 朝廷岁赐湖北 衣绢四万二千匹;湖南纯一万 五千匹②,绵一万两:广东米一 万二千石,提盐司盐一千五百 斤③,韶州涔水场铜五十万斤, 付本路铸钱一十五缗①, 总计 诸处赡给,广西凡一百一十余 万缗。祖宗盖以广右西南二边, 接近化外, 养兵积威, 不可不 素具⑤,故使常有余力也。自南 渡以来,广西以盐自给。 宣和 五年,已诏广东西路各置提举 官,岁卖盐固无定额,至是漕 司乃得取其贏余⑥。绍兴八年, 诏二广盐通行客钞,专置提举 一员干广州,尽领两路盐事。又 以西路远阔,又令广西提刑兼 西路盐事。

时杨么扰洞庭⑦,淮盐不通于湖湘,故广西盐得以越界,一岁卖及八万箩,每箩一百斤。朝廷遂为岁额,每一箩钞钱五缗,岁得四十万缗,归于大

农®,内有八万四千四百缗,付 广西经略司买马,三万缗应付 湖北靖州,十万缗以赡鄂州大 军,余悉上供。于是漕计大绌, 无以备边。乃取诸郡民间税米 等,第拨往边州输纳。别以钱 和籴充诸郡岁计,每一石为钱 五百足。边州宿兵岁饷二十三 万三千余石⑨,而边州止管税 米一十一万九千余石,故不免

① 侬智高:人名,宋代广西壮族首领。

② 维(shī):古代一种粗绸子。

③ 提盐司盐:提和司均指古代官职名。统领、管理的意思,即管理盐务的官员。

④ 缗 (mín): 成串的钱, 一千 文为一缗。

⑤ 素具:早有准备。

⑥ 漕司:官名,掌催征税赋。

⑦ 杨么:人名,宋龙阳人,农 民义军领袖,建炎四年起义,拥兵二 十万众,绍兴五年遇害。

⑧ 大农:古代官名。

⑨ 宿兵: 屯兵、驻军。

科拨他郡。至绍兴十一年,民 以病告,乞将支移边州米,就 本州纳钱。漕司上请,从之。每 石折钱四缗,足尽贮于漕司辛 字库①,用以支付边州。漕计大 优。议者谓边郡米一石,价止 数百钱,遂裁减至二缗,而漕 计犹有余也。

为广西划所以为岁者。曰旧额 广东十万箩,广西八万箩,增 收钞钱一缗省②,可得一十八 万缗省,谓之漕计钱。旧法广 西盐户纳盐一箩, 官支本钱一 千八百足,后为官吏侵刻,止 支二三百, 今实支一千足, 官 截取八百足,谓之存留盐本钱。 计西路八万箩, 又得八万二千 缗省。而西路元额八万箩,客 人入纳四十万缗省, 如是则通 可得六十六万二千缗,尽付广 西漕司。内取二十余万缗, 充 买马,并鄂靖州之赏,余四十 五万余缗,以之充广西岁计。广 西旧额八万箩, 止及五万, 今 遂指为实卖之数。又于上收增 钞钱,减刻盐本钱,是以虚数 较之实数,岁当亏钱二十一万

① 辛字库: 贮存粮食、钱帛的 仓库, 辛为天干第八位。

② 省:余。

六千缗, 岂此细事也哉。

广东申乞不己,又为东路 岁认发东盐入界,钞钱之数二 万四千六百余缗。其议遂定。然 漕计优裕,实范公之力也。

宋周去非《岭外代答》卷5

秦城

湘水之南, 灵渠之口, 大 融江小融江之间, 有遗堞存 馬④,名曰秦城。实始皇发谪戍 五岭之地⑤。秦城去静江城北 八十里,有驿在其旁。张安祖 纪之诗曰:"南防五岭北水安国 犹后称兵事远图,桂海冰天尘 十里有险一种,群山环秦城之 大型,不可方轨。此秦喉之,水草之为,水草之为,风气之临南而 水以出渠,自是可以成列而 高。并以成列而 大型,有是可以成列而 大型,有是可以成列而 大型,有是可以成列而

① 霈 (pèi): 恩泽。

② 约: 简单。

③ 抑配、强行贪征税赋。

④ 堞 (die): 城上如齿状的矮墙。

⑤ 谪戌 (zhé shù): 以罪送至 边地,担任守卫。

⑥ 鸟道:谓险绝的山路,仅能 使鸟通过。

⑦ 襟喉:衣襟、咽喉,喻要害 之地。

驰。进有建瓴之利势(1);退有重 险之可蟠②。宜百粤之君③,委 命下吏也④。

> 宋周去非《岭南代答》卷 10

端砚

余屡过端溪,必登砚岩,论 之详矣。石品不一,大概有三。 曰岩石,曰坑石,曰黄步石。岩 上也,坑次之,黄步其下也。凡 此皆三品之佳者论之耳,若其 不佳,等为弃物,不足论也。黄 步粗而有纹, 善耗墨, 亦善败 笔,正可作良砥⑤,非文房中所 宝。坑石有二:南坑、新坑。南 坑石眼青暗,新坑石眼中有朱 点,而亦暗然。皆体硬,叩之 铿然。虽细润,久则不宜干墨。 忽得一至润良材,乃复大奇,虽 岩砚无以远过。岩石有三:上 岩、中岩、下岩。高在山之胸 乳间, 曰上岩, 深入至与平地

等, 曰中岩, 深入至水府®, 日 下岩。上岩石理燥渴, 中岩温 润宜人, 岁久亦滑墨。至于岩 岩,则奇绝一世, 石理如玉, 望 之似蕴德君子⑦, 循之则谓言之 滋润, 欲识其真, 要不耐 其大山心石根, 韬藏深笔 也。若夫山心石根, 韬藏深笔 其大如斗, 中有子石, 宜在是。 三岩者虽有三竅, 而中则相。 其实以高下定石之等耳。人之 深入,蛇自竅口垒木为小级道,

① 建瓴 (líng): 比喻居高临下。

② 蟠 (pán): 盘伏, 喻蟠据之意。

③ 百粵:古代南方诸越之统称,粵通越。

④ 下吏:小官。

⑤ 砥:细磨石。

⑥ 水府,迷信谓水神管辖之地,泛水底下,深入地层。

⑦ 蕴德: 道德修养很高。

委跎曲折,入于黄泉①。以数百 人高下排之,以大竹筒传水以 干其洞,然后续膏烛,幽而施 锥凿,其得之也,可以为难矣! 是宜宝之。

宋周去非《岭外代答》卷6

铜鼓

"俚獠铸铜为鼓⑩,唯以高大为贵,面阔丈余,不知所铸果在何时。"按马援征交趾,得骆越铜鼓,铸为马。或谓铜鼓铸在西京以前。此虽非三代彝器⑪,谓铸当三代时可也。亦有极小铜鼓,方二尺许者,极可爱玩,

① 黄泉:迷信谓阴曹地府,泛指很深很深之地下。

② 烘篮: 薫笼, 装香料用可燃着。

③ 宣座:宣通瑄,为璧玉,用 譬玉做的座。

④ 相负:负,为视,相负为互相对视。

⑤ 织簟:竹席。

⑥ 琰璧:平圆形中间有孔的 美玉。

⑦ 浮屠:佛塔。

⑧ 章:有条理的花纹。

⑨ 交趾: 古地名,指五岭以南一带,汉设置交趾郡。

⑩ 俚獠 (lǐ liǎo); 俚,黎族的别称;獠,是对仡佬族的侮辱性称呼, 俚亦有贬义。

① 三代:指夏、商、周。

类为士夫搜求无遗矣。

宋周去非《岭外代答》卷7

蓼与藜

红蓼,即诗所谓游龙也。俗 呼水红。江东人别泽蓼,呼之 为火蓼。道家方书亦有用者,呼 为鹤膝草,取其茎之形似也。然 泽蓼有二种:味辛者,酒家用 以造麹①,余不入用也。

藜有二种:红心者,俗呼为红灰藋②,古人食之多以为羹,所谓藜羹不糁是也③。而今人少有食者。岂园蔬多品而不顾乎。然山人处士,未之弃也。其身干轻而坚,以为杖,则于老者尤宜。唐人犹有编为床者,往往见于编什。仙方用之为秘药,或入烧炼药,多取红心者,易名为鹤顶草。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷4

石城堡寨

① 麵 (qu): 即酒麯。

② 藋 (diào): 草名。

③ 糁 (sǎn): 煮熟的米粒。

④ 阙(què):宫门前供了望的楼,泛指帝王住所。

石头颓墉①,犹可识其址,皆依 山而高,然则六朝非不知备也。 杨文节持漕节,尝有诗曰:"己 守台城更石城,不知 力或分 营。六师只合环天阙,一垒直 成无。向者王、苏俱解踞 堪倚,万岁千秋无战争。"其东 寒。"其东 明矣。淳熙乙未,郭棣则曰堡聚 明矣。李既入未,郭棣则母堡聚 地皆砥平,相去余数里。虽牵 制之势亦不相及,竟不晓何谓, 犹不若石城之得失相半也。

. 宋岳珂《桯史》卷1

汴京故城

开宝戊辰,艺祖初修汴京, 大其城址,曲而宛,如蚓诎 焉②。耆老相传③,谓赵中令鸠 工奏图④,初取方直,四面皆有 门,坊市经纬其间,井井绳列。 上览而怒,自取笔涂之,命以 幅纸作大圈,纡曲纵斜,旁注

① 墉 (yōng): 城墙、高墙。

② 诎 (qū):缩,同屈。

③ 耆(qí): 六十岁以上的人。

④ 鸠(jiù):原指班鸠等鸟类, 引申意为纠合,招集。

⑤ 罔 (wǎng): 无。

⑧ 熙宁乙卯 : -1075年。

⑦ 陴 (pì): 城墙上的女墙。

⑧ 擅 (shàn): 独揽, 自作主张。

⑨ 董:管理。

⑩ 曩 (nǎng):以前,从前,过去的。

词科之题,概可想见其张皇也。 靖康胡马南牧①,黏罕、斡离不 扬鞭城下,有得色,曰:"是易 攻下。"令植炮四隅,随方而击 之。城既引直,一炮所望一壁, 皆不可立,竟以此失守。沉几 远睹,至是始验。宸笔所定图, 承平时藏秘阁,今不复存。

宋岳珂《桯史》卷1

太学祭斋碑

国学以古者五祀之义②,凡列斋扁榜,至除夕,必相率祭之。遂以为炉亭守岁之酌,祝辞惟祈速化而已。群儒执事者,帽而不带,以绍代之③,谓之切即以酒沃之⑤,谓之侥幸。凡今世之登科级者,人或窃以此目之,则怫然而怒。孰知堂堂成均,乃有愿而不获者乎!余谓不然,蜡狂之戏⑥,以张观之,可也。余里士柳三聘肄业立礼斋,尝为

余言如此。

宋岳珂《桯史》卷2

赫连城

延州故丰林县城,赫连勃 勃所筑⑦,至今谓之赫连城,紧 密如石,劚之皆火出⑧。其城不 甚厚,但马面极长且密⑨。予亲

- ① 牧:本指放牧,此处解为征战讨伐。
- ② 五祀:古代祭祀之名,但祭祀内容说法不一。
- ③ 绍(tāo): 用丝编织的带子,饰头用。
- ④ 叨冒:古时用这二字意谓 "贪得"。
 - ⑤ 沃:浇或灌。
- ⑥ 蜡:古代十二月祭祀众神 叫蜡。
- ⑦ 赫连勃勃:十六国时期,夏 的建立者。公元 413 年,建都城,即 现今陕西靖边县北白城子。
 - ⑧ 刷 (zhú): 砍。
- ⑨ 马面:指设在城墙上的战棚,以御敌城下。

使人步之,马面皆长四丈,相 一曰银炉为盗所攘②,乃大出 去六七丈。以为马面密则城不 须太厚,人力亦难兼也。予曾 亲见攻城: 若马面长,则可反 射城下攻者;兼密,则矢石相 及;敌人至城下,则四面矢石 临之。须使敌人不能到城下,乃 为良法。今边城虽厚, 而马面 极短目疏,若敌人可至城下,则 城虽厚,终为危道。其间更多 **刓其角①, 谓之"团敌", 此尤** 无益:全藉倚楼角以发矢石,以 覆护城脚。但使敌人见备处多, 则自不可存立。赫连之城深为 可法也。

宋沈括《梦溪笔谈》卷11

雄州北城

李允则守雄州。北门外民 居极多,城中地窄,欲展北城。 而以辽人通好,恐其生事。门 外旧有东岳行宫, 允则以银为 大香炉, 陈于庙中, 故不设备。

募赏,所在张榜,捕贼甚急。久 之不获,遂声言庙中屡遭寇,课 夫筑墙围之。其实展北城也。不 逾旬而就。虏人亦不怪之。则 今雄州北关城是也。大都军中 诈谋,未必皆奇策,但当时偶 能欺敌而成奇功。时人有语云: "用得着,敌人休:用不着,自 家羞。"斯言诚然。

宋沈括《梦溪笔谈》卷13

陕西盐法

陕西颗盐,旧法官自搬运, 置务拘卖③。兵部员外郎范祥 始为钞法:令商人就边郡入钱, 四贯八百售一钞, 至解池请盐

① 刓 (wán): 挖、削、刻。

② 攘 (rǎng); 抢夺。

③ 置务:收税之处:拘卖:发 卖之意。

二百斤①,任其私卖。得钱以实塞下,省数十郡搬运之劳。异日辇车牛驴以盐役死者,岁以万计,冒禁抵罪者不可胜数,至此悉免。行之既久,盐价时有低昂。又于京师置都盐院,陕西转运司遣官主之:京师食盐斤不足三十五钱,则敛而不发,以长盐价;过四十则大发库盐,以压商利;使盐价有常而钞法有定数。行之数十年,至今以为利也。

宋沈括《梦溪笔谈》卷11

合 祭

三代旧礼,一岁九祭天,再祭地,皆天子亲之,故所祀神祇,逐祭名异,而一岁皆遍。自汉以来,每岁亲祀天地,或合或别,己不可常矣。至唐开元中,始定每岁常祀皆有司摄事,一如三代旧典,惟三岁天子亲郊,则于南郊合祭天地及从百

神。国朝因之。凡冬至园丘、孟春祈谷、孟夏雩祀②、季秋明堂、大庆恭谢,凡皇帝亲祀,皆用合祭之礼。

宋苏辙《龙川略志》卷8

李邦直乱法

旧制,母后之家十年一奏 门客。元祐九年,皇太妃之兄 朱伯材以门客奏徐州富人窦 氏,旧未有法,范尧夫无以裁 之。一日日中,请予至都堂,与 李邦直议之。予曰:"上始亲,与 皇太妃阁中事,自当遍议之。车 服仪制,一也;月给,二也;奏 荐,三也。今车服仪制已付礼 部矣,皇太后月给,尚书已奏 乞依太皇太后矣,皇太妃宜付

① 解池:陕西解县与安邑县 之间,盛产盐,世称解池。

② 写(yú)祀:古代求雨的祭 礼。

户部议定。至于奏荐, 亦当量 有所予,亦付吏部可也。凡事 付有司,必依法裁处,朝廷又 酌其可否,而后施行,于礼为 便。"上曰:"月给,留俟内中 批出;奏荐,皇太后家减二年, 皇太妃十年。"议已定。帮直独 奏曰:"此可为后法,今姑与之 可也。"上从之。他日殿庐中, 邦直言:"仁宗朝,殿前指挥使 李璋违法,有所陈乞,仁宗重 违之。张杲卿时在密院,固执 久之,乃从。又以璋乱法,乞 加罪责。仁宗黾勉许之①。韩魏 公同在殿上,归而嗟叹,以为 不可及。"予曰:"此事他人不 知,帮直魏公之婿,乃得知之。 虽然,非知之难,蹈之实难。" 坐中皆哂,而帮直安然无愧容。 宋苏辙《龙川略志》卷9

不受前朝旧仪

元祐四年,上再享明堂,三

省以章献皇后故事,将俟礼毕, 百官班贺于会庆殿。其仪注取 旨,太皇太后官喻曰:"天圣中 诚有此仪,然以吾菲薄,何敢 事依先后之旧。况祀事既成,皇 帝贺于禁中,百官皆贺于内东 门足矣,复安用此为?"群臣称 叹,以为不可及,请降手诏,明 示中外。 输时在翰林, 请至都 堂宣圣旨,撰诏曰:"皇帝临御, 海内晏然。五经季秋, 再讲宗 祀。克有君德,以享天心。顾 吾何功, 获被斯福! 今有事因 天圣之故事,修会庆之盛礼,将 俾文武称贺干庭。吾自临决万 机, 日怀祇畏②, 岂以菲薄之 德,自此章献之明。 矧复皇帝 致贺于禁中③,群臣奉表于闱 左,礼文既具,夫又何求?前

① 黾 (mǐn) 勉: 努力; 勉力。

② 祇 (qí) 畏: 对神的敬畏。

③ 矧 (shěn): 况且。

朝旧仪,吾不敢受,将来明堂 礼毕,更不受贺。百官并内东 门拜表,故兹诏示,想宜知悉。" 朱苏敬《龙川略志》卷6

八蜡

八蜡①,三代之戏礼也。岁终聚戏,此人情之所不够免也。 因附以礼义,亦曰不徒戏而已矣。祭必有尸,无尸曰奠,始死之奠,与释奠是也。今蜡谓之祭,盖有尸也。猫虎之尸,②,谁当为之?置鹿与女③,谁当为之? 罪倡优而谁? 葛带榛杖④,以丧老物;黄冠草笠⑤,以尊野服:皆戏之道也。子贡观蜡而不悦,孔子譬之曰:"一张一驰,文武之道。"盖为是也。

> 宋苏轼《东坡志林》卷2华 东师大出版社1983年版

节度由来

高承事物纪原云:"节度,

本后汉公孙瓒讨乌桓,诏令受 刘虞节度。唐室名使,盖取此 义。唐制,边圉戎寇之地⑥,则 加以旌节,谓之节度。始自 宗景云二年四月,以为皆高说。 予按,吴志诸葛恪传:"孙权章 军粮谷。"注引江表传曰:"权 为吴王,初置节度官,使掌军 粮,非汉制也。初用徐祥,祥

① 八蜡:蜡,又作棤,祭名。 古以岁十二月迎先啬以至猫虎等八 神而祭之,曰八蜡。

② 猫虎之尸:古人迎猫,因猫吃田鼠;迎虎,因虎食田豕。田鼠田豕,皆害禾苗,食之者有功,故迎其神而祭之。

③ 置鹿与女:古文献载:"鹿者田猎所获,女则所俘于亡国者。"

④ 葛带榛杖:古文献载,"物 老将终,故葛带榛杖以送之。"

⑤ 黄冠草笠: 古祭祀时, 衣黄 衣黄冠, 顶草笠, 因以敬神。

⑥ 圉(yǔ):古代养马的地方。

死,将用恪。诸葛亮与陆逊书 曰:'家兄年老而性疏。今使典 主粮谷,粮谷军之最要,仆虽 在远。窃用不安,足下特为启 至尊转之。'逊以白权,即转恪 领兵。"以此见汉有节度之意, 而无其官。唐有其官,而在孙 权之后也。

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

侍读由来

高承事物纪原云:"侍读之始,本唐明皇开元三年七月敕①,每读史籍中有阙②,宜选 耆儒博硕一人③,每日侍读。故 马怀素、褚无量更日入值,此 侍读之始也。"以上高说。予按,南史:"宜都王鉴初出阁时,陶 弘景为侍读。" 乃知侍读之名,自梁朝已有之矣。

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

金线泉

《澠水燕谈》云:"齐州城 西张意谏议园亭有金线泉。 金线泉。 是文余。泉乱发,广袤丈余。泉乱发。 下, 东注城壕中, 澄澈见底。 池 心,隐起去, 心,隐起去, 心,则线红不见, 水东 园,则线红不见, 水东 园,则线红不见, 水东 园,则线红不见, 水东 园, 水东 一人题 冰, 至泉上, 一人题 冰者。 独苏子瞻有诗

① 敕 (chì): 旧时皇帝颁发的命令。

② 阙 (quē): 空缺、欠缺、过错等。

③ 耆(qí): 六十岁以上称耆, 此为年老博学者。

⁽⁴⁾ 甃(zhò): 井壁, 用砖、石砌的池子。

曰:'枪旗携到齐西境,更试城 南金线奇。'然亦不辨泉之所以 有金线也。"余读《曾南丰集》, 有金线泉诗云:"玉甃常浮颢气 鲜,金丝不定路南泉。云依美 藻争成缕,月照寒漪巧上弦:已 绕渚花红灼灼, 更繁沙竹翠娟 娟。无风到底尘埃尽, 界破冰 绡一片天。"盖南丰元丰间尝守 齐州所作者,此《渑水燕谈》所 未见也。兼《倦遊杂录》云: "范讽自给事中谪官,数年方归 济南。城西有张氏园亭,泉有 金线、真珠之目。水木环合,乃 历下之胜景。园亭主人,乃张 寺丞聪也。尝邀范宴饮于亭,题 二韵诗于壁:'园林再到身犹 健,官职全抛梦乍醒。惟有南 山与君眼, 相逢不改旧时 青①。"

> 宋吴曾《能改斋漫录》卷 15

朝日莲

宋景文公笔记,谓蜀中有 莲,大如崔殼,叶舒如钱,干 亦有丝。其萼盛开则向日,朝 则指东,亭午则溯南,夕则西 指,随日所至,蜀人名曰朝记 "海南有向日莲,花似木芙蓉而 极香。其花东西向日,至暮而 谢。一呼夜合。"然则景文所记 朝日莲,不特蜀中有也。

宋吴曾《能改斋漫录》卷

瑞 香 花

庐山瑞香花,古所未有,亦 不产他处。天圣中,入始称传。 东坡诸公,继有诗咏。岂灵草 异芳,俟时乃出?故记序篇什,

① 青:这里指好看的眼睛。

悉作瑞字。《庐山记》中亦载瑞香花记。讷禅师云:"山中瑞采一朝出,天下名香独见知。"张祠部疆名佳客,以瑞为睡焉。其诗云:"曾向庐山睡里闻,香风占断世间春。窃花莫扑枝头蝶,惊觉南窗午梦人。"

宋吴曾《能改斋漫录》卷 15

绵州八子

绵州诸邑,各有所出,谓 之八子。巴西纱子,魏城扇子, 罗江犬子,神泉榛子,彰明附 子,龙安杏子,盐泉丝子,石 泉猴子。巴西纱一匹重二两,妇 人制夏服,甚轻妙。魏城以一 茧造一扇,谓之绵扇,亦轻而 可爱。

宋吴曾《能改斋漫录》卷

橘渡江为枳

韩诗外传:"晏子曰:'王不见夫江南之树乎?名橘。树之江北则为枳,何则?土地使然耳。'"故博物志亦言:"橘渡江化为枳,江北之橘未尝化也。"本草有枳彀,乃江左所谓臭橘耳。潘安仁为英谧作赠陆机诗云:"在南称甘,渡北则橙。"橙非枳也,无乃误乎?

宋吴曾《能改斋漫录》卷

方 丈

僧道诚释氏要览云:"方 丈,寺院之正寝。始因唐显庆 年中,敕差卫尉寺丞李义,表 前融州黄水令王元策,往西域 充使。至毗耶黎城东四里许,维 摩居士宅示疾之室,遗址垒石 为之。元策躬以手板纵横量之, 得十笏①,故号方丈。"余按,王简栖头陀寺碑云: "宋大明五年,始立方丈,茅茨以庇经像②。"李善引高诱曰:"堵长一丈,高一丈,回环一堵为方丈,故曰环堵,言其小也。"

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

万岁之呼

高承《事物记》云:"万岁 之始,考古逮周,未有此礼。战 国时,秦王见蔺相如奉璧,田 单伪约降燕,冯谖焚孟尝君债 卷,左右及民皆呼万岁。盖七 国时众所喜庆于君者,皆呼万岁。秦汉以来,臣下对见于君, 拜恩庆贺,率以为常。"已上皆 高说。予按,大雅云:"虎拜稽 首,天子万寿。"人臣之奉上以 万岁,疑发于此。

宋吴曾《能改斋漫录》卷1

江西驿官

江西有驿官以干事自任,白刺史,驿已理,请一阅之。乃往,初一室为酒库,诸醢毕熟。",其外画神。问曰:"何也?"对曰:"杜康。"刺史曰:"为有余也。"又一室曰茶库,诸茗毕贮。复有神,问何也,曰:"苗鸿渐。"刺史益喜。又一室曰描降④,诸茹毕备⑤。复有神,问何地,曰:"蔡伯喈。"刺史大笑曰:"君误矣。"

宋李昉等《太平广记》卷 497

① 笏 (hù): 古代大臣朝见皇帝时拿的手板,用玉、象牙或竹制成。

② 茅茨:用茅草盖成的屋子。

③ 醢 (hǎi) 肉酱。

④ 菹 (zū): 切碎 (菜、肉)。

⑤ 茹 (rú): 蔬菜的总称。

女真杖责

唐中上自宰执公卿,下至 判司簿尉,有罪犯者,亦不能 免杖责。如在朝之臣有忤其主 意者,则去衣卧地,令侍卫之 人以杖箠之,数足则止,名曰 御断。州县官有罪,则差天使 至本家,量轻重而杖之,名曰 监断。有因而致死者。上下内 外官虽曾被刑责,相视不以为 辱,又安知古者刑不加大夫也。 宋文惟简《唐廷事实》

金代科条

金国之法极严,杀人剽劫者,掊其脑而致之死①,藉其家为奴婢,亲戚欲得者,以牛马财物赎之。其赃以下分为率,六归主,四没官。罪轻者决柳条,罪重者赎以物。贷命则割耳鼻以诘之。其狱掘地数丈,置囚

于其中,罪无轻重,悉笞背。州 具官各许专决。当其有国之初, 刑法并依辽制,常刑之外,又 有一物,日沙袋,以革为囊,实 以沙石,系于杖头,人有罪者, 持以决其背,大率似春杖之属, 惟数多焉。自熙宗立,始加损, 首除沙袋之制。至皇统间,又 下学士院,令讨论条例,颁行 天下,目之日皇统新制,近千 余条。海陵熙宗立,又夫春村, 以其近人心故也。斩刑者与上 古之制一也,处死者免决重杖, 止令绘,绘,绞也。流者不流 犯人之家属,徒者非谓杖春代, 徒,实拘役也。徒止五年,五 年以上即死罪也。徒五年则决 杖二百,四年百八十,三年百 六十,二年百四十,一年百二 十,杖无大小,止以荆决臀,实 数也。拘役之处,逐州有之。日

① 掊 (pǒu): 打破。

都作院,所徒之人或使之磨甲, 或使之土工,无所不可。脚腕 以铁为镣镰锁之,罪轻者用一, 罪重者二之。朝纵暮收,年限 满日,则逐,便不得依旧为百 姓。刑法与旧不相远,惟僧尼 犯奸者,强盗不论得财与不得 财者,并处死,强奸者罪死,则 与古法异。

元宇文懋昭《金志》

金代签军①

金朝兵制最弊,每有征伐,或边衅,动下令签军。州县骚动,其民家有数丁男,好身手,或时尽拣取无遗,号泣怨嗟,阖家以为苦。驱此辈战,欲其克胜难哉。贞祐初,下令签军,会一时任子为监军者,以春赴尽,等执使尽,取,等执使尽,取,等执债愠叫号,等加官军"。其人愤愠叫号,变恕于台省。又冲宰相卤簿,告丞相仆散七斤,大怒,趣左右,

取弓矢射去。已而上知其不可 用,免之。元光末,备潼关黄 河,又下今签军,诸使者历郡 邑, 自见居官者外, 无文武小 大职事官,皆拣之。至许州,前 户部郎中侍御史刘元规,年几 六十,亦中选为千户。至陈州, 余先子以前监察御史, 亦为千 户,自余不可胜言。既立部曲 须依军例,以次相铃束,物议 喧然,后亦罢之。嗟呼!以任 子为兵,已失体,况以朝士大 夫充厮役乎。当是时, 余以终 场举人获免,而先子以御史不 免, 立法之弊, 以至于斯。余 赴试开封,先子以诗关之,且 寄赵闲之、雷希颜。有云:"老 作一兵吾命也, 芳联七桂汝身 之。厚禄故人如见问,为言尘

① 签军:金代每遇战争或边事,签发汉人当兵,民家丁男,凡强壮者,尽取无遗,曾激起人民强烈反抗。

土困王尼。"二公览之为一笑。 金刘祁《归潜志》卷7

北狄之演变

北锹者,太王之獯鬻,官 王之俨允, 幽王之犬戎, 桓公 之山戒也。为其居四夷之北,故 总名北狄也。至战国, 遂有林 胡、乌桓之先也,后为鲜卑。至 汉初, 东胡遂为冒顿所并, 而 冒顿国于东胡之西,即汉世之 匈奴也。汉史之叙北狄事,自 秦以前皆名为犬戎,而《史记 李牧传》已有匈奴之名,则 狄人以匈奴为国号久矣。若以 时世求之,蒙恬所击之胡,其 酋长即头曼也,故汉史曰:"头 曼不胜秦而北徙。"头曼者,冒 顿之父也。头曼之时已称单于, 后又增称撑犁孤涂单于,史著 其义曰:"撑犁者,天也;单于 者,广大之貌也。"自秦至汉, 在北最强者, 唯此一族, 他虏

虽感,莫之与京也。后魏之世, 蠕蠕社农始改称单于为可汗 者, 其拟则皇帝也。故唐高宗 曰:"今之可汗,古单于也,突 厥也者,本匈奴之北部,居金 山之阳,以铁工,属蠕蠕已而。 益大改称突厥。突厥者, 兜牟 也, 以兜牟名国, 明其肇迹于 兵也。"唐初颉利大盛,所据之 地三垂薄海, 南抵大漠, 其地 正与华夏对立,而力亦相抗。若 夫元魏拓跋本亦北虏, 其势既 盛,乃窃用中国礼乐,盗居中 国郡县,不容列为偏北之虏,故 皆不录。唐自突厥以外,其强 大能与中国抗力者薛延陀、回 **纥、沙陀、吐谷浑四种,最大** 若吐蕃, 虽尝侵入北境, 其实 西戎也。

宋程大昌《北边备对》

匈奴庭

匈奴之族虽日逐水草迁徒

不常,然亦择形势便利,据一地以为之庭,犹中国之有京邑也。遇战争、游猎,则随事而出,事已复归其旧。其设险据要略,与中国同,惟不建筑城郭,则大异耳。

宋程大昌《北边备对》

金人杂班

近日优人作杂斑,似杂剧 而简略。金虏官制,有文班、武 班;若医卜倡优,谓之杂班。每 宴集,令人进,曰:"杂班上。" 故流传及此。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 10 上海古典文学出版社 1957年版

金代田猎制度

虏人无他技, 所喜者莫过 田猎。昔都会宁之际。四时皆 猎焉。至亮徙燕, 以都城之外 皆民田,三时无地可猎,候冬 月则出,一出必逾月,后妃亲 王近臣皆随焉。每猎,则以随 驾之军密布四围,名曰围场。待 狐、兔、猪、鹿散走于围中,虏 至必射之,或以雕隼击之。次 及亲王近臣。出围者,许人捕 之。饮食,阴处而进,或有于 工近臣共食。遇夜,则或宿于 州县,或宿于郊野,无定。

亮以子光英年十二获獐, 取而告太庙。褒立成甚。有三 事,令臣下谏:曰饭僧,曰作 乐,曰围场。其重田猎也如此。

南宋张棣 《金图经》

金代刑法

金虏有国之初,立法设刑 悉遵制。常刑之外,又有一物 曰沙袋,以革为囊,实之沙石, 系于杖头,有罪者持而决其背, 大率似脊杖之属,惟数多焉。

亶立,执政大臣多中州汉

儿人,始加损益,首除此"沙袋"之制。至皇统间,敕下学士院讨论条例,颁行天下,目之曰《皇统新制》,近千余条。

亮弑亶自立,又去脊杖,以 其近人心故也。

新刑者,与上古之制一也。 处死者,免决重杖,止令绞也。

流者,所犯之人无流罪,止 流犯人之家属也。

徒五,非谓脊杖。代徒,实 拘役也。徒止五年,五年以上 死罪也。徒五年,则决杖二百; 二年,则一百四十;一年,则 一百二十。杖无大杖,止以荆 杖,决臀实数也。拘役之外,逐 州有之,曰都作院。所徒之人, 或使之整甲,或使之土工,或 使之杂作,无用不可。脚腕以 铁为料镰锁之,罪轻者用一,罪 重者用二。朝纵暮收。年限满 则逐便,不妨依旧为百姓。

刑法大率与旧制不相远,

唯僧尼犯奸者死;强盗不论得 财不得,并处死;强奸者死,则 与古法异矣。

南宋张棣《金图经》

金代官品

虏之官品,本遵唐制。又以本朝朝法并辽法参而用之。 文则郎与大夫,武则校尉与将 军,其勋爵食邑皆同焉。至二 品,文武混而为一。亮立,渐 加损益,如"中亮"改"中 宪","奉德"改"朝列",又增 "崇进""荣禄"二官。至褒,再 以"中大夫"行,大定官制焉。

金代军制

南宋张棣《金图经》

虏人用兵专尚骑。间有步者,乃签差汉儿,悉非真虏人。 取胜全不责于步,唯运薪水,掘 壕堑,张虚势,搬粮草而已。骑

不以多寡,约五十骑为一队,相 去百步而行居。常以两骑自随, 战胜则闲牵之,待敌而后用。又 有一贴军, 曰阿里喜。如禹正 军病,即以贴军代行。都主兵 官日天下兵马大元帅,次曰左 副元帅、右副元帅、左诩都统、 右诩都统,又其次曰逐军万户。 每一万户所辖十千户,一千户 辖十谋克,一谋克辖两蒲辇。自 万户至蒲辇, 阶级虽设, 寻常 饮酒食, 略不间列, 与兄弟父 子等。所以上下情通, 无闭塞 之患。每有事未决者,会而议 之, 自下而上, 各陈其策, 如 有可采者,皆不择人而用之。其 临大敌也,必以步军充先,精 骑两翼之,或进或退,见可而 前, 弓矢亦不妄发。虏流有言 曰: "不能打一百余个回合,何 以为马军!"盖虏善乎往来冲突 而已。遇败亦不散。走则逐队 徐徐而退。

弓力只七斗,箭极长。刀 剑亦不取其快利。甲止半身,护 膝微存,马甲亦甚轻。

南宋张棣《金图经》

金代屯田

屯田之制,本出上古,虏 人非能遵而行之。偶乐符合,比 上古之制犹简。

废伪齐豫后,虑中州怀二 三之意,始置屯田军。

电田军非止女真、契丹,奚 家亦有之。自本部族徙居中土, 怀百姓杂处, 计其户口, 给赐 官田, 使自播种, 以充口食。春 秋量给衣马, 殊下多余, 并无 支给。若遇出军之际, 始月给 钱米, 不过数千。老幼在家, 依 旧耕耨, 亦无不足之叹。

今日屯田之处,大名府路, 山东东西两路,河北东西路、南 京路、河南路、关西路,四路 皆有之,约一百三十余千户,每

千户止三四百人,多不过五百。 人承奉郎, 余不限甲次, 尽补 所居止处,皆不在州县筑塞处。 承事郎。科举由是而定。 村落间千户、百户,虽设官府, 亦在其内。

南宋张棣《金图经》

金代取士制度

金虏虽夷狄中至贱者,初 无文物, 自侵订之疆, 所在外 以科举取士,有沈州榜、平州 榜、真定榜者是也。至天会十 年 (1132), 海内小安, 下诏如 契丹开辟制,限以三岁,有乡、 府、省三试。乡中日乡荐,府 中日府解,省中日及第。时有 秀士未愿起者,州、县必根刷 遺之。

程文分两科,曰诗赋,曰 经义。上一场殿试,则诗赋论 加经义。上试策榜, 元与魁各 分焉。是年,赵洞为词赋第一 人,孙九鼎为经义第一人并补 承议郎,第二人承德郎,第三

剪立,又增专经、神童、法 律三科为杂科。亦设乡、府、省 三试,中选之人,并补将什郎。 迨亮杀亶自立,其有尊经术、崇 儒雅之意,始试殿试。又以乡 试聚于州, 限三人取一。府试 分立,处河北东、西二路。中 都干大兴府,临潢、会宁、东 京等路于大定府,西京路、河 南北路于大同府,大名路、山 东东西两路干东平府, 南京路 于开封府,京兆、鄜、延庆、原 熙、秦等路于河中府, 并限四 人取一。省试以五百人为定格, 殿试亦黜落第之人,多寡不等, 临期取旨。又将第一人特增一 官授正仕郎,余并授从仕郎。次 举又罢经义、专经神童, 止以 词赋、法律取士。词赋为正科, 法律为杂科。

褒立, 于府、省试各添策

论一场,将殿试第一人依旧承 日月焉。三旗相间而陈,或数 赐绯, 余皆从郎, 至今不易。

南宋张棣《金图经》

金代冠服

金虏君臣之服, 大率与中 国相似, 止左衽异焉。早虏主 服,亦左衽。其臣下之服,不 从乎职而从平官。如五品官便 可衣五品服, 虽职上下, 并不 改易。至于服绯紫,亦无岁月 可限。但官与服色等则服焉。如 武官至四品皆横金,文臣加鱼, 不待锡赐而自许服焉。

南宋张汇《金节要》

金代旗帜

虏人以水德,凡用师,行 征伐,旗帜尚黑。虽五方皆具, 必以黑为主。寻常车驾出入,尚 用一色,日旗与月旗同乘,如

义郎,第二、第三人儒林郎,并 百队,或千余队。日旗即从红 帛为日,刺黄旗之上;月旗即 以素帛为月,刺于红帛之上。又 有大绣日月旗二。如袷享、大 礼、册封,一一循古制。旗无 大小,皆备焉。然五方、五星、 五岳、青龙、白虎、朱雀、玄 武、龙凤外,又有五星连珠一, 日月合璧一,象一,天王二,海 马二,鹰隼二,太白二。近御 又张一大旗, 其制极广, 绀绘 神物,以猛士执之,又有数十 人护之。各施大绳,以备风势, 名曰盖天。

南宋张棣《金图经》

金代仪卫制度

金虏建国之初,其仪制从 物,止类中州之守令。在内廷 间,或遇雨雪,虽后妃亦去袜 履,赤足践之。其淳如此。

亶立,始设护卫将军、寝

殿小底、弩手伞子。

造赴燕,始乘车辂,服衮 冕,仪从颇整肃。时令翰林侍 制邢具瞻作《引导词》曰:

五年一狩,仙仗到人间,问 稼穑艰难。苍生况眼,秋光里, 今日见天颜。金瓜玉斧沉烟,和 钟鼓,舞蹈六龙闲,歌谣道咏 皆相似,天子寿南山。

南宋张棣《金图经》

金代禘祫礼仪

虏人本无禘祫之礼。至亮 徙燕,筑陵于城西南九十余里 大洪山。又太庙、元庙告成,始 有尊祖之意。时奏议者,多陈 郊祀配天之事。亮耻效中国旧 制,令别讨论之。礼官再进以 三年一祫,五年一禘,乃上古 之制也。禘,当取夏四月;祫,取冬十月。亮从之,诏告天下。遂令太常寺备大乐、具九节仪从,待帮告。至是月吉日,先一夕保护,存在,持其正殿。次衣,自为人各服五色扇,,自为人人格盖、羽向立。徐城城域,来道骈眉而立。徐明和九九章,从秦东及歌者皆乘马。此生,从水衣玄纁,服至至,礼毕,易之金辂,服远游冠、绛纱袍,奏乐而回。

南宋张棣《金图经》

金代宫室制度

亮欲都燕,先遣画工写京师宫室制度,至于阔狭修短,曲尽其数。授之左相张浩辈,按图以修之。城之四围,九里有三十步。自天津桥之北曰宣阳门,门分三,中绘一龙,两偏绘以凤,用金镀铜钉实之。中

门常不开,惟车驾出入。两偏 双、双日各一门, 无贵贱, 皆 得往焉。过门有两楼, 臼文曰 武。文之转东曰来宁馆,武之 转西日会同馆。二馆皆为本朝 人使设也。正北曰千步廊,东 西对焉。廊之半各有偏门。向 东曰太庙, 向西曰尚书省。通 天楼门今改为应天楼, 观高八 丈,朱门五,饰以金钉。东西 相去里余,又为设一门,左曰 左掖, 右曰右掖。 内城之正东 曰宣华, 正西曰玉华, 北曰拱 辰门。内殿凡九重,殿三十有 六,楼阁倍之。正东位曰皇帝 正位,后曰皇后正位。位之东 曰内省, 西曰十六位, 乃嫔妃 所居之地也。西出玉华门,同 乐园、瑶池、蓬瀛庄、杏村,尽 在于是。

南宋张棣《金图经》

金代宗庙制度

金虏本无宗庙,祭祀亦不 修。自平辽之后, 所用执政大 臣多汉人,住往说以天子之孝。 在乎尊祖, 尊祖之事在乎建宗 庙。若七世之庙未修,四时之 祭未举,有天下者何可不念。虏 方开悟,遂筑室于内之东南隅。 维庙貌祀事虽具,制度极简略。 迨亮徙燕,遂建巨阙于内城之 南。千步廊之东曰太庙, 标名 日衍庆之宫,以奉安太祖旻、太 宗晟、德宗宗干。又其东曰元 庙,以奉安元祖克者,仁祖大 圣皇帝扬割至褒。立迁亮父德 宗于外室,复奉安父懿宗宗庙 于太庙。其昭穆各有序。

南宋张棣《金图经》

金代京城制度

金虏有国之初,都上京,府

曰会宁,地名金源①。其城邑宫室,类中原之州、县廨宇,制度极草创。居民往来,或车马杂逐,皆自前朝门为出入之路,略无禁犯。每春正,击土牛,父老士庶,无长无幼,皆观看于殿之侧。主之出朝也。威仪礼貌,止肖乎守令。民有讼未决者,多拦驾以诉之。其野如此。

追亮弑亶而自立,粗通经 史,知中国朝著之尊,密有迁 都意。继下求言诏,应公卿、大 夫、刍荛、黎庶皆得以利害闻。 时上书者多陈上京僻在一隅, 官艰于转输,民艰于赴诉,不 若徙燕,以应天地中会,与亮 意合,率从之。即日遣左相张 浩、右相张通古、左丞蔡松年

① 金源:狭指今哈尔滨一带, 泛指山海关以东东北亚大陆。

役天下军民夫匠筑室宫于燕, 三年而有成。

贞元四年(1156),亮率文 武百官,驾始幸焉,遂以渤阳 府为东京,山西大同府为西,中 京大定府为北京,东京开封府 为南京。燕山为中都府,曰大 兴。改元,以赦告天下。京邑 始定焉。

南宋张棣《金图经》

女真制度

窝里唱、挞懒、兀术自江 上回至燕山,各赴吴乞买之丧。

虏主完颜**亶伪谥**曰太宗文 烈皇帝。

亶立,置三省六部,改易 官制,升所居曰"会宁府",建 为上京。封左副元帅粘罕晋国 王领三省事,除元帅府右监军 兀室尚书左丞相, 故以相位易 其兵柄耳。然二酋皆桀黠之魁, 而亶遽能易其兵柄者何哉? 盖 二酋于四年夏,自白水泊入见 虏主吴乞买,值刘豫有寇江南 之请闲居本土,故至是曺能徙 而易之。加之二酋在燕云则有 众,乞买虽欲易之,不可得也。 封先虏主吴乞买长子宗盘宋国 王领三省事。除知燕京枢密院 事韩企先尚书右丞相,除山西 路兵马都部署、留守大同府尹

高庆裔尚书左丞,除前河东南 路兵马都总管平阳府尹萧庆尚 书右丞。庆裔与庆皆粘罕之腹 心也。故置之于内,不欲用之 于外也。

封窝里唱冀国王,除左副元帅; 挞懒鲁国王,除右副元帅; 兀术晋王,除伪陕西路径略使; 撒离噶,右监军,驻于云中。

 杂坐于炕,伪后妃躬侍饮食。或 虏主复来臣下之家,君臣晏然 之际,携手握臂,咬头扭耳。至 于同歌共舞,莫分尊卑而无间。 故臂诸禽兽,情通心一,各无 觊觎之意焉。

今房主完颜亶也,自童稚时,金人已寇中原,得燕人韩明,是这中原,得惠之。其宫之中国儒士教之。其宫之神古,而称墨。雅歌儒服,分茶至之,四时,如为李本态,是是为一个,不知夷狄也。"既如是也,欲上下同心,不亦难乎?

又自僭位以来,左右诸儒, 日进谄谀,教以宫室之壮,服 御之美,妃嫔之盛,燕乐之侈, 乘舆之贵,禁卫之严,礼义之 尊,府库之限,以尽中国为君 望墀阶,洞分霄壤矣。

南宋张汇《金节要》

明代内阁

洪武十三年, 革丞相。学 士及大学士等官,皆儒臣备顾 问者。至永乐,始有入阁之名。 三杨历年既久,名位益崇,然 只称曰"阁臣"、曰"阁老",不 敢著"辅"、"相"字面。世宗 御笔有"元辅"之称,后遂因 之,亦有称相者。

若阁中规制,至景泰中,陈 . 方洲始备。并奏定与锦衣卫官 对立,经筵立尚书、都御史之 上。午朝,翰林院先奏事。

. 国朝阁臣,大约初入为东 阁,进文渊,又进武英,以及 谨身(后改建极)、华盖(后改 中极)。唯文华则二百余年来,

之道。令亶出则清道警跸,入 在永乐间,权谨以孝行举,拜 则端居九重。旧功大臣,非惟 文华殿大学士;至万历三十五 道不相合,仍非其时莫得见。瞻 年,加山阴朱文懿公康,亦一 奇也。

> 又,殿阁递进不相兼。而 高文懿谷,以谨身兼东阁;王 毅愍文,兼谨身东阁,又一奇 也。

> > 明朱国祯《涌崦小品》卷9

起 居 注

明初甲辰年设起居注, 秩 正四品,以宋濂魏观为之。吴 元年,改正五品。后革。十四 年复设,改正七品,以单仲正 为之。久之复革。万历初,张 位始请复设。江陵相定议①:以 修撰、编检史官充日讲者,日 轮一员,注起居,兼录圣谕诏 册等。今日之制,即本江陵遗 意也。盖明初起居注别为专官,

江陵相、张居正。

而万历后乃归之史官耳。然今 日之制,自掌院、掌詹以下,皆 得充起居注官,不专史官,此 其异也。按唐《六典》, 起居郎 门下省; 起居舍人二人, 亦从 六品,上掌天子之制诰德音,以 修纪言之史,属中书省。此即 古左右史之分职,至明而合为 一官, 今仍之耳。

清王士祯《池北偶谈》卷1

明代兵制

国初立大都督府。洪武十 三年分中、左、右、前、后五 都督府,而卫所则立于元年,有 京卫、外卫之分, 亲军十二卫 不在京卫之列。中都河南、山 东、大宁有入卫班军, 文皇就 中摘出北征、分为五军,归则 团操,号曰京营。大率五千六 百人为一卫,一千一百二十人

为一千户所,一百二十人为一 百户所,其官增设无定员。召 募始于正统己已, 踵于嘉靖庚 戎①,征倭处州兵、河南毛葫 二人,从六品,上掌录天子之 芦、山东枪手,皆募兵也。两 动作法度,以修记事之史,属 广用土兵,洪武初已然,后四 川云贵亦如之。在制驭何如?大 征居其十八。

> 明朱国祯《涌幢小品》卷 12

明代军器

旗有五等, 曰高招, 曰角 旗, 曰门旗, 曰督战摩旗, 曰 队旗。纛有二等, 曰牙纛, 曰 望纛。

盔有二等, 曰明盔, 曰衬 盔。

牌有四等, 曰挨牌, 曰圆 牌, 曰籐牌, 曰皮牌。斧有四 等, 曰铖斧, 曰凿斧, 曰铁鞭,

① 踵 (zhǒng): 因袭, 追随。

武艺十八事,一弓,二弩,三枪,四刃,五剑,六矛,七盾,八斧,九钺,十戟,十十一鞭,十二简,十三挝③,十四殳④,十五叉,十六爬头,十七绵绳套索,十八白打⑤。

明朱国祯《涌幢小品》卷

12

士 兵

其法起于宋。国初胡深在 缙云,当元末盗起,慨然谓其 友人曰:"军旅钱粮皆民出也, 而今日之民,其困已甚。"遂请 于上,令有田者米十石,出一 人为兵而就食之。以一郡计之, 米二十万石当得精兵二万人。 军无远戎之劳,官无养兵之费, 而二十万之粮固在也。行之数 年,使所在兵强而财阜⑥,此制 最善。然胡元法度宽纵,又当

① 简: 简即锏。鞭、简是短棍 状打击兵器,不应与以劈砍杀敌的 斧为一类,疑作者误。

② 此处原缺。

③ 挝(zhuā):一种旧兵器,其制今已不详。

④ 殳(shū): 有棱无刃的长杆 类兵器, 竹木制。

⑤ 白打:徒手格斗。

⑥ 阜:多。

此言, 章溢父子兄弟固己亲行 之矣。

成化二年用陕西抚臣卢祥 之言,选民工之壮者编成什伍, 号为上兵,原金民壮亦入其中, 量加优恤,凡得二万人。时毛 里孩方强盛窥边, 惮之不敢深 入。世宗庚戌以后,建议欲练 蓟卒而不及士兵,终无成功。王 恩质以此受祸, 唐荆川以此受 滂。

今边方有事,处处动摇,未 知此制可行否?

> 明朱国祯《涌幢小品》卷 12

明代国家动物饲养

司牲所养羊三百六十余 只,每只黑豆八合,草一斤。牧 羊军一百二十名,官吏二名。五 年内支讨黑豆二千八百余石, 每石价四钱二分,该银一千二

扰攘时¹⁾,故可行。且不独深有 百余两。草二万四千余束,每 束价二分,该银五百余两。米 八千八百余石, 布花银七百余 两。支数如此,费十而用不得 一。光禄卿赵锦奏免。

> 乾明门猫十二只, 日支猪 肉四斤七两, 肝一付。刺猬五 个, 日支猪肉十两。羊二百四 上七只,日支绿豆二石四斗三 升,黄豆三升二合。

西华门狗五十三只。御马 监狗二百一十二只, 日共支猪 肉并皮骨五十四斤。虎三只,日 支羊肉十八斤。狐狸三只, 日 支羊肉六斤。文豹一只,日支 羊肉三斤。

豹房土豹七只,日支羊肉 十四斤。

西华门等处鸽子房, 日支 绿豆粟谷等项料食十石。

一日所用如此, 若以一年

① 扰攘:纷乱。

计之,共用猪羊肉并皮骨三万五千九百余斤,肝三百六十副,绿豆谷粟等项四千四百八十余石。此弘治初年事,正德中不知增几倍,嘉靖初量减,今又不知如何矣。

西苑豹房,蓄文豹一只。役 勇士二百四十人,岁廪二千八 百余石。又占地十顷,岁租七 百金。此皆供内臣侵牟影射之 资。

明朱国祯《涌幢小品》卷2

明代学校

郭明龙为南祭酒,条陈雍 政一款①,真可叹息。疏云:

两京国子监,则辟雍也②, 此陛下之学也。今天下府州县 学,其大者生徒至一二千人,而 小者至七八百人,至若二三百 人而下,则下县穷乡矣。臣自 受事以来,在监诸生数,仅六 百,一时缙绅夸以为多,则往 岁之寂寥可知也。夫人才盛衰, 实关于国运隆替,臣不意陛下 之学,乃不得比于府州县之学。

臣谨按往牒:洪武四年,诏 选府州县诸生俊秀者入国子 学,得陈如奎等二千七百八十 二人。二十六年监生悦慈等八

① 雍政:教育政务。

② 辟雍:周代的中央国立大学。

千一百二十四人。永乐十九年 监生方瑛等九千八百八十四 人。宣德四年监生程宪等四千 八百九十三人。正统十四年监 生金聪等四百二十六人。 景泰五年监生黄梦麒五千一百 是泰五年监生黄梦麒五千一百福 等五年监生黄梦献二十六人百三十一人。成化二 年监生任兰等六千二十一人。正 德三年监生洪儒等一千三年 管三年监生洪儒等一千三年 等二十一人。及至今 日,廖廖如此,非所以风四方 示后世也。

臣请下礼官,广立科条,大 兴学校。夫纳粟纳马,非祖制 也,今未敢议减,万不敢议增 也。臣初试士,举人仅五七人, 其文理优长、考在前列者,尽 选贡耳。向非选贡一途,太学 几无文字矣。

臣窃叹天下府州县学之士, 尽皆属文,而太学之士,乃半 居写仿。又府州县学之士,不 无以文理被黜而来,不无以行 谊被黜而来,与夫商贾之挟重 糈者①,游士之猎厚藏者,皆得 入焉。是古之太学,诸侯进其 选士造土最优最上者贡之天 子。而今之太学,郡邑以其被 访被黜、无文无行者纳之辟雍, 良可叹也。

郭去,刘幼安代之,余为司业。刘每叹曰:"成甚国学?朝廷设此骗局,骗人几两银子!我为长,兄为副,亦可羞也。" 明朱国祯《涌幢小品》卷

11

明初重教职

国初最重教职。所司不许 差遣。教生员必有登科合式者, 方叙升。或辞职,得去官。广 东博罗人林厚,字万重,以举

① 糈 (xǔ): 粮食。

人历四学职,方允归。令勒为 定法,积三四年一转,唯有气 力夤缘者上进。又,进士得告 改大郡,副榜得大州县,其擢 ,尤易尤速。而贡途老死不自振, 益懈于教矣。

> 明朱国祯《浦幢小品》卷 11

主试外聘

明初取土,乡场主试不必部推,不由钦点,例皆外聘。或出,不由钦点,例皆外聘。或出,如此方伯①,皆得聘之。不特进土在官者可聘,即请告家居,及非科目中现身无官者②,但取名望素著,亦得回对。正统工乡试。正统丁卯科,江西吴康斋,曾主南畿乡试。正武康令沈梦麟入明,五主明,以关节贿赂之、盖彼时人心犹古,以关节贿赂之中为可耻。自

嘉靖辛酉, 无锡吴情主南畿乡 试, 所中皆其亲故, 为人所劾 奏。遂定制, 南人不得典南试 矣。

清褚人获《坚瓠余集》卷4

永乐大典

此书乃文皇命儒臣解缙等 萃秘阁书分韵类载,以便检考。 赐名《文献大成》。复以未备, 命姚广孝等再修。供事编辑者, 凡三干余人。二万二千九百三 十七卷,一万一千九十本,目 录九百本,贮之文楼。世庙甚 爱之,凡有疑,按韵索览。三 殿灾,命左右趣登文楼出之,夜 中传喻三四次,遂得不毁。又

① 方伯:布政使,掌一省之民 政、财政。

② 科目:本谓分科取士,明清 取士只一科,故科目中人即指参加 考试的人。

③ 南畿:南京。

明年重录一部, 贮他所。

明朱国祯《浦幢小品》卷2

女 秀 才

国朝董恂《宫闺联名谱》引《静志居诗话》云,明初识字妇女,得举女秀才,入尚功局。《万载县志》载,县民敖用敬妻易渊碧,洪武二十六年举女秀才,以疾还乡。

清俞樾《茶香室从钞》卷4

内库避讳

国朝内库,以甲乙丙丁戊 为号,而不及已。戊,茂也,取 财物盈满之意。已,已也,止 也,从此渐耗,故避不取。然 势亦有所必至矣。

明朱国祯《涌幢小品》卷2

明代亲王府制

亲王府制:王城高二丈九

尺,女墙五寸五寸,城河阔十 五丈,深三丈。正殿基高六尺 五寸,月台五尺九寸。各有定 数。而殿之尺寸不著。秦府 高九丈九尺,韩府只丑丈五尺, 大相悬绝。岂秦晋燕周四府乃 高皇后亲生,故优之,诸府,况 高皇后亲生,故优之,诸府,城 高仅二丈余,城外并无河。想 即以本府长沙常德之城 据,而内城特作子城。其余可 类推。

明朱国祯《涌幛小品》卷5

明代钞票

明朝宝钞之制,用绵纸,厚如钱,色青黎。外用墨栏周界。 界内上端横书"大明通行宝钞"六字,其下复为龙纹栏界, 宽寸许,中一横墨线界为两方, 上方横书"一贯"二大字。字 下画钱索之形,两旁篆书"大明宝钞天下通行"八字。下方

清张尔岐《蒿庵闲话》卷1

铁 券

铁券①。公式二:高一尺,博尺有六寸五分②;次高九寸五分、博尺有六寸。侯式三:高九寸,博尺有五寸五分;次高八寸五分,博同上;又次高八

寸,博尺有四寸五分。伯式二: 高七寸五分,博尺有三寸五分; 次高六寸五分,博尺有二寸五 分。

曹国公李文忠二券^③。旧 券,洪武三年十一月丙申制,新 券系次年。其文大同小异。

中山侯汤和券文④,载毗陵矢忠事⑤。其诰曰:"云龙之喻,在昔所称。造化两间,郁为霖雨。朕起草莱⑥,将多梓里⑦。尔和英迈,势若熊虎。自定居江北,以尔守毗陵。吴侬

① 铁券:帝王颁赐功臣授以 世代享受某种特权的铁契。

② 博: 宽。

③ 李文忠:朱元璋甥,明初大 将,封为曹国公。

④ 汤和:与朱元璋为少年好 友,明初大将,封为中山侯。

⑤ 毗 (pí) 陵: 地名,在今江苏省。矢: 通"誓"。

⑥ 草菜:指百姓。

⑦ 梓里:故乡。

狡锐①,尔独当之。九天九地,示戒叵测。惟尔之固吾圉也②。 其闽越山陕,尽入版图。尔惟 多勤③,是用授尔。列于通侯, 以克永世。於戏!秉忠效力,千 载一会,宣尔勤劳④,训尔子 孙,惟尔念之。"

明谈儒木(枣林杂俎)智集

明太祖与满江红船

清徐珂(清稗类钞)中华书 局 1986 年版

监国摄政王

监国摄政王有:一在顺治朝,即睿忠亲王多尔滚;一在 宜统朝,即醇亲王载沣也。

> 清徐珂 (清稗类钞) 1984 年中华书局版

亲王秉政之始

清祖制:亲王皇子等毋得 干预政事,与大学士机见行半 跪礼,称老先生,或称老师,自 称或门生或晚生,从未有称大

① 尔:你。和:汤和。狡锐: 诡诈而又勇气。

② 圉 (yǔ): 指疆土。

③ 助 (yì): 劳苦。

④ 宜: 贡献。

⑤ 舟子:船夫。

⑥ 犹子: 侄子。

学士之别号,如嗣醇王载沣呼 李文忠曰少荃者。当文宗崩,穆 宗孩提,天下又不靖。慈安柔 顺,不敢负重任:慈禧位卑,又 恐不孚人望, 思得一重望之亲 贵佐理之。于是廷议推奕䜣为 议政王, 总理军机大臣。此本 为权宜之计,非永远定制也。奕 **诉既议政,本有百官总已之权,** 于是向之以老先生、老师称大 学士者,,遂一变而为官称,如 称李文忠为李中堂, 左文襄为 左中堂, 犹不敢庞然自大, 直 呼其别号者。而大学士之对于 奕䜣,则自称晚生矣。奕䜣去 位,亲贵执政为定例,以迄于 亡。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

议政王大臣

国初定制,设议政王大臣

数员,皆以满人充之,军国重 务,不由内阁票发者,皆交议 政大臣。每朝期,坐中左门外 会议,如坐朝。

雍正中,设立军机处,议 政之权遂微,然犹存其名,为 满大臣兼衔。乾隆壬子,高宗 特谕裁之。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

议 政 王

定制,亲王、皇子等不得 干预政事。咸丰辛亥,文宗崩, 穆宗冲龄,国内不靖,孝贞后 谦谨,不敢负重任,孝钦后位 卑,恐不孚人望,思得一重望 之亲贵佐理之。于是,廷议推 恭亲王奕䜣为议政王,总理军 机大臣,此本为权宜之计,非 永远定制也。同治乙丑,诏罢 恭之军机处议政权①,并撤去 一切差使,然自此以后,屡有 亲贵执政矣。

至亲王秉政时之称谓,向 例亲王,皇子与大学干相见,行 半跪礼,称老先生,如兼师傅 者,或称老师,自称或门生或 晚生。恭既议政,于是向之以 老先生、老师称大学者,遂 老先生、老师称大学者,遂 一 变市之文襄为左中堂,而大 学士之对于议政王则自称晚生 矣。及光绪时,醇亲王载沣又 呼李文忠曰少荃,是尤非尊重 大臣之意。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

异 姓 王

故事,罕有异姓封王者。国 初孔有德、尚可喜、耿仲明以 泛海来归,封孔为定南王,耿 为靖南王,尚为平南王。吴三 桂以请兵功封平西王,扬古利 以世臣追赠武勋王,孙可望以 来归封义王,黄芳度以殉节封 忠勇王。唯福康安以征苗薨于 军,赠喜勇郡王,子德麟袭贝 勒。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

清初三殿三阁

文皇践祚之初②,改内阁 为三院,曰弘文,曰秘书,曰 内院,皆置大学士、学士等官, 盖仿宋昭文集贤之制。入关后 仍沿其制。至顺治戊戍,始复 以明制,改设中和殿、保和殿、 武英殿、文华殿、文渊阁、东 阁诸大学士名。乾隆戊辰,特

① 恭:指恭亲王。

② 文皇:清太宗皇太极。践祚:指登皇帝位。

旨罢中和殿大学士,改为体仁 阁,以配三殿三阁之名焉。保 和殿大学士不当置,惟张文和 公、傅文忠公拜焉。体仁阁大 学士初以杨节相廷璋, 体石阁节 应琚先后大拜,皆不终位,故 戴服堂《藤阴杂记》内谓其名 不祥。然刘文清公、今曹相国 振镛递相任之,卒无他咎,可 知在人不在名也。

清昭梿《啸亭杂录》卷2

内阁规制

内阁在午门内东南隅,门 西向,满语多尔吉衙门。入门, 西为满本堂,掌校写满字本祝 板印篆及皇史宬大库之收 藏①。东为汉本堂,掌翻译清 文,收发通本。两堂之间北有 一门,有堂三间,为大学士直 舍,堂上悬:"调和元气"四字 额,乃乾隆甲子十月初一日高

堂垣之东西向者,为汉票签处,校阅各部院本,票拟,缮写,签记丝纶簿,拟撰进奉文字,收存军机处发交事件。后南向者,为满票签处。又后小屋,为满档房*校阅满字本,缮

① 宬 (chéng): 皇帝的藏书室。皇史宬,明清两代保藏皇室史料的处所。

写满字签与其档案,传知各衙 门杪录事件。事件自军机处领 出,有奏折奉旨者,汉中书司 之:奏折未发交或特降旨者,满 中书司之。值园班者同。园班 者,满中书每值五日,汉中书 每值二日,以次递换也。满票 签处西坦外曰稽察房,员无定 额。凡谕旨,既由票签处传抄, 按日记档,月终汇奏。票签处 每日进本签经钦定旨下,满、汉 学士照签批红本面, 假稽察房 为批本之地。大学士标谕,仅 用墨笔,所以避尊也。文北东 向之屋曰饭银库, 南向之屋曰 典籍厅。定例, 部院及各职司 **皆有铸印**,大学士无印,唯厅 有关防,掌文移,统属吏役。有 大典礼,请用玉宝,满侍读兼 摄其事。厅分南北为二,厅之 北覆盖黄瓦者, 曰蒙古堂, 翻 译外藩诸部文字,并课俄罗斯 学生。此阁以内之规制与其职

掌也。

由满票签处而北,为阁之后门,后门之东,红墙迤逦①,为大库门二,典籍厅、满本堂分掌其销钥②。存贮历圣实录、批红副本、历代功臣画象书管理者无定员,满、汉本堂侍读出者无定员,满、各官请封典,汉中书撰文拟进写轴颁发。乾隆时,彭元瑞奏请撰定满、巡随时具草,后遂为例。

内阁衙门,大学士总之。侍读以下常见列揆,唯长揖,无堂属礼。乾隆朝,和珅当国,势甚张,欲令阁曹长跪白事,一如部曹,诸人执故事不从,和 恚恨③。

① 迤逦 (yǐ lǐ): 曲折连绵。

② 销钥: 重要关键的地方。

内阁大堂,以有谕旨,故 不设正座,六堂分左右位。若 遇大挑之年,则钦派王大臣皆 面北而坐,应挑者皆南面跪。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

大学士缘起

顺治初年,设满汉大学士,不备官,兼各部尚书衔。十五年以大学士分兼殿阁,称十五年足,保和殿大学士,保和殿大学士,武英殿大学士,武英殿大学士,武英殿大学士,东阁大学士,东阁大学士。东阁大学士,张阁大学士,张名丰、大清会典开载,出设,大清会典开载,出设。本朝由为大学士员缺无定,自是有任等语。本朝由为发,自是

官不必备,惟其人之意。而康 熙年间,满汉大学士率用四员。 至雍正年间以来,多用至六员, 更或增置一二人协办。朕思内 阁居六卿之首,满汉大学士应 有定员,方合体制。嗣后著定 为满汉各二员, 其协办, 满汉 或一员或两员,因人酌派。又 大学士官衔仍兼殿阁。会典所 载中和、保和、文华、武英四 殿,文渊、东阁二阁,未为画 一。其中和殿名从未有用者,即 不必开载。著增入体仁图名,则 三殿三阁,较为整齐,再大学 士缺出,定例请旨开列,亦有 迟至一月后始行请旨者。朕思 大学士职司赞襄, 如其官力有 年,遇有告休,不忍遽行开缺, 应俟至一月以后, 乃国家眷念 旧臣,加恩辅弼之意。若缘事 降革,则机务重地,未容久旷, 自应即行开列,不必请旨。"又 五十八年谕:"以大学士职居正

一品,无庸复兼从一品之尚书 虚衔,皆载在会典,永著为例。" 清朱克敬《浪迹丛谈》卷4

学士缘起

今人率称中书为舍人,其 实古之中书舍人,尊于今之中 书远甚。国初自大学士以下,又 设满汉学士及侍读学士。顺治 十六年裁满汉学士,其满洲侍 读学士以下,俱改为中书舍人, 照现在品级加卿寺衔,则亦非 今中书所得比也。十八年始仍 设学士及侍读学士,康熙十年 始定满汉学士兼礼部侍郎衔。

清梁章钜《浪迹丛谈》卷4

军机处

国初自内三院外,其军国 政事皆交议政王大臣,其人皆 贵胄世爵,不谙世务。雍正已 酉,青海用兵,世宗以内阁在 太和门外,爆直者多虑泄漏事机①,议设军需房于隆宗门内,为承旨出政之总汇。庚戍,改名军机处,择内阁大学士兼任之,鄂尔泰、张廷玉是也,曰军机大臣。

① 傑 (bào) 直. 指官吏节假 值日。直, 通值。

章则依例题达而已。其而内阁 翰林院撰拟不当,亦下军机处。 故军机大臣之任,至为烦重。旋 以军务烦劳, 择阁臣及六部卿 贰熟谙政体者兼摄其事,并选 部曹内阁侍读中书等为僚属, **曰军机章京。每日寅初,在奏** 事处上折匣, 帝秉烛批览, 既 毕,发军机处录入档册。所掌 银印龟纽,初藏内府,有应用 印者,皆立时请印出,大臣监 视用毕,随即缴还。其仆役皆 选内务府童子,司湎扫。旧例 至二十岁即更出,后因循日久, 有久供役而大臣喜其熟练者. 非立法本意也。

乾隆丙辰,改军机处为总理处,旋又复旧。时张廷玉欲树党,以汪由敦长于文学,荐入代劳。丁卯,金川用兵,所下廷谕,均汪所撰。初唯满大学士讷亲一人承旨,既出,令汪在直庐撰拟。讷唯恐不合上

嘉庆已未,御史何元烺奏 请酌改军机处名目一折,内称: "军机处承办一切事务,与兵部 之司戎政者不同,现在军务久 经告蒇①,似应更改名目,以见 偃武之隆②。奉旨:"军机处名 目自雍正年间创设以来,沿用 已久,一切承旨书谕及办理各

① 蕨 (chǎn): 完成,解决。

② 偃 (yǎn): 停止。

件皆关紧要,此与前代所称平 章军国重务相仿,并非专指运 筹决胜而言。目今三省邪匪久 已肃清,大功告蒇,薄海内外 共庆升平,不必改易军机二字, 始为偃武。何元烺折着掷还。"

宣统辛亥四月,改军机处 称内阁,然与昔之内阁异。设 总理大臣一,协理大臣二。九 月,纯采外国制,置总理大臣 一,废协理大臣。自四月改称 内阁,至十二月,而宣统帝逊 位,其间仅九阅月耳。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

军机处员名任期

自雍正至宣统,二百余年, 出政皆于军机处。自雍正庚戍 至光绪丙午,军机大臣非实职 也。是年改官制,始专设军机 大臣,其原官各部者,命专管

部务,开去军机大臣差。军机 大臣 员数,最少时二人,最多 时八人, 乾隆间, 恒七人或五 六人①。嘉、诸间, 恒四五六人, 后恒四五人,光绪时,恒六人, 要之, 乾隆以后, 盖无有至七 人者矣。在职时之最久者为董 诰,凡三十八年,在职时为最 短者,为哈元生,仅一月。全 体更易者,光绪甲申,以法、越 之战, 恭亲王奕䜣、宝鋆、李 鸿藻、景廉、翁同龢五人同时 罢黜②,而代认额勒和布、阎敬 铭、张之万、许庚身、孙毓汶 五人,增左宗棠一人是也。以 亲郡王入直者,始于嘉庆已未 之成亲王永瑆,自是而有咸丰 癸丑之恭亲王奕䜣,光绪甲申 之礼,亲王世铎, 庚子之端郡王 载漪,癸卯之庆亲王奕劻,癸

① 恒 (héng): 经常。

② 鋆 (yún): 金。

卯之醇亲王载沣,认贝勒入官 者,为盲统间之毓朗。以武官 入直者,为贵州提督哈元生。以 军机大臣降军机章京再充军机 大臣者,为乾隆间之索琳。兄 弟同时入直者, 为乾隆壬辰之 福隆安、福康安、乾隆庚子、辛 丑、壬寅之福隆安、福长安,乾 隆癸卯、甲辰之福隆安、福康 安、福长安。以军机大臣外放 藩司者,为嘉庆丁巳之吴熊光, 盖以通政司参议为章京,擢大 臣,旋授直隶布政使也。以京 堂入直者,为嘉庆辛未之光禄 寺少卿卢阴溥,为道光庚子之 大理寺少卿何汝霖,为咸丰辛 亥之候补五品京堂穆阴,为咸 丰辛酉之鸿胪寺省卿曹毓瑛。 无罢免明文者, 为光绪庚子之 礼亲王世铎,以未随扈两宫至 西安行在①,别建政府也。至乾 隆时之和珅,道光时之穆彰阿, 则皆以权相赫然于时, 然视时

之权相若严嵩,若张居正,则远逊矣。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

翰林院缘起

① 随扈:随从。

康熙九年仍改内阁, 另设翰林 院, 至今用之。

清梁章钜《浪迹丛谈》卷4

清代翰林

近代翰林出游①,多携钦 定词馆仪注一纸,道光以前未 有也。盖尔时,翰林出游者少, 人视翰林甚贵,仪文或疏,莫 敢非谪②。近代游者益多,常恐 人议其傲,故必挟仪注自明,亦 可占世局之变矣。然果能守此 不坠,亦告朔之饩羊也③。作翰 林仪品记以存故事,记曰:

国朝仕路,以科目为正,科目尤重翰林。卜相非翰林不与④。大臣饰终,必翰林,乃得谥文⑤。他官叙资,亦必克翰林。翰林入直两书房⑥,(上书房职,授王子读南书房职,拟御纂毛札。)及为讲官,迁詹事府者⑦,人尤贵之,其次主考。

督学。迁詹事府必由左右春坊[®],谓之开坊,则不外用。其

- ① 翰林:清代翰林为翰林院 属官侍读学士,侍讲学士,侍读、侍 讲、修撰、编修、检讨、庶吉士的通 称。
 - ② 非谪:说三道四,指责。
- ③ 告朔之饩(xì)羊:宋朱熹《论语集注》"告朔之礼,古者天子常以季冬颁来岁十二月之朔于诸侯,诸侯受而藏之祖庙。月朔,则以特羊告庙,请而行之。鲁自文公,始不视朔,而有司犹供此羊。"后以"告朔饩羊"喻虚应故事。朔:夏历每月初一日。饩:古代祭祀用的牲畜。
 - ④ ト:选用。
- ⑤ 谥(shì)文:有地位的人死后,给他另起的称号,如林则徐死后谥"文忠"。
 - ⑥ 直:通"值",供事。
- ⑦ 詹事府:唐代始置詹事府, 掌东宫内外事务。清代不设太子,詹 事班次在通政使大理卿之下,作为 翰林官迁转之阶。
- ⑧ 春坊:魏晋以来,太子宫称 春坊。自唐代始,置左右春坊,后代 仍之。

考御史,及清秘堂办事者,年 满则授知府,翰林常贱之,谓 之钻狗洞。初入馆为庶吉士三 年,更试高等者,授编修、检 讨,谓之留馆。次者改六部主 事,内阁中书。若知县,皆先 除,不限常格,俗谓之老虎班。

翰林最重前辈。一科至七 科,称前辈,自称学生,名次 亦然。七科以上,自称晚生,十 三科以上, 称大前辈, 自称如 前。馆选后, 遺馆人遍投名刺 于诸前辈①,谓之大拜越日。具 三白刺撈红氈登门,躬诣阍人 投刺②,谓之求面。白刺不知何 昉。或云明万历时,张居正夺 情秉政,门生上谒者,多用白 刺,以示亲匿。至今仍用,遂 为翰林致敬之礼。既入翰林者, 虽升沉各殊, 遇前辈终不敢失 礼。惟由应吉土改官者,谓之 庶常前辈,礼稍杀焉③。翰林 官, 七品甚卑, 然为天子文学

侍从,故仪制同于大臣。唯于 掌院称门生;大学士及吏部尚 书,则称晚生;吏部侍郎,洎④ 他尚书总督,称侍生。此外皆 称年家眷弟,皆下衔,别于手 版⑤。

道光以前,翰林出游者少。 偶乞假归,士大夫邀迎恐后,大 商富氓,储后辈,张宴歌舞,求 翰林一过其家不得。车骑所过, 道路瞻望,啧啧称论,或得 时相识以为荣,乡塾师常举姓 名,以劝子弟。军兴后,翰祖 益多,每科常八九十人,游谒 者车轸相接,楹联便面,忽 贻投,人视翰林稍简矣。

清朱克敬《暝庵二识》卷2

① 名刺: 名帖。

② 阍 (hūn) 人:看门人。

③ 杀:减。

④ 洎 (jì):至。

⑤ 手版:即笏,古代官吏上朝 或谒见上司时所执。

翰林掌院

翰林掌院,旧皆以学士兼礼部侍郎,满、汉皆然。自昆山徐立斋、相国元文以文华殿大学士兼掌,桐城张文和公廷玉以礼部尚书兼掌,与往例不同,凡启奏讲书等事满前汉后,不论所居之本官也。长州韩义懿公菼,以礼部尚书兼掌院时亦然。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

方望溪入南书房

桐城方望溪侍郎苞以《南山集》事系狱。在狱日,著《礼记析疑》及《丧礼或问》。金坛编修澍间入狱视之,至则解磐礴①,咨经诹史②,旁若无人。同系者或讽曰:"君纵忘此地为园土,身负死刑,奈旁观

发姗笑何?"爰书上,同系者皆 洶惧,方阅《礼经》自若。或 厌之,投其书于地,曰:"命在 须臾矣!"方曰:"朝闻道,夕 死可也。"狱词五上,李文贞公 光地力救,圣祖遂宥之。

① **磐礴** (pán bó): 壮大,雄 伟。

② 咨 (zī): 與别人商议。诹 (zōu): 在一起商量事情。

修官, 性严, 承事者多被谯 坐东向,始就讲。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

南书房供奉

圣祖旧御读书处曰南书 房,在乾清宫南廊下之西,最 为清要之地。凡供奉诸员之饮 食,皆给于大官,而纸笔之属 出自御府,珍果之属撤自御僳 者,亦日数至焉。

既御乾清门听政,即召诸 翰林至懋勤殿,辰已前讲经书, 午后讲史,或拟谕旨,或咨询 庶政,或访问民隐,或讲求学 业,或赏花钓鱼,剖析经义。虽 为君臣, 无异师友。如张文和、 蒋文肃、厉廷仪、魏廷珍等皆 出其间。此南书房供奉之始也。

南书房之始设也,实在康 呵①。方遇事持正,王敬之。延 熙丁巳。供奉诸人不论官职崇 为王子师,则南面坐,移王子 卑,皆称南书房翰林。内廷供 奉,唯南书房翰林称之,上书 房行走者不得有此称也。

> 供奉诸员亦非专以翰林充 之, 杳初白、李复堂则以举人 入,梅文穆、高江村、何屺瞻 则以诸生入,方苞以白衣入。其 优礼亦非他臣所敢望, 赐赉与 王公军机大臣同。若上书房,虽 亦在内廷, 而礼不逮矣。

> > 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

汉人世职始于雍正

汉文臣无世职,雍正间,以 大学士朱轼、张廷玉、蒋廷锡 勤劳辅弼,特扩成例,给予一 等阿达哈哈番世袭, 即轻车都

 ⁽¹⁾ 谯阿: 谴责,呵斥。

尉也。汉世职盖自此始。又八旗世职袭次完时,有赏恩骑尉 承袭罔替之例,汉世职则否,然 其后亦准世袭,与八旗同。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

世职可并为一

得两世职之较小者,可并 为一大世职,如骑都尉兼一云 骑尉可并为三等轻车都尉是 也。亦及身而止,不再袭。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

端木国瑚两得中书

处州之青田故有鹤,而山以鹤名。端木国瑚产是邑,生而神貌肖之,其大父取《易•乾•中孚》两"九二"之义,字之曰鹤田,及晚岁,乃自号太鹤山人,海内外知者多称曰太

鹤先生。当阮文达都学两浙时, 得舍人,以夸示同朝曰:"吾得 青田一鹤矣!"由是声闻天下。

嘉庆戊午①,舍人登贤书。明年,文达佐朱文正典会试,闱中相期以得鹤为至幸,鹤竟不翔。后三十余年,舍人已官于朝,文达适自滇黔觐京师,遇于郊外,与之酌酒文正墓,犹言畴昔闱后,文正以失鹤嗛,惘者至数月也。癸已三月,发防陛辞,宣宗留之。入会闱,录异才三数人,舍人始在选,朝士惊咤曰:"褵褷老鹤②,尚能高飞郎!"

道光庚寅③,宣宗改卜万年寿陵,那彦成,禧恩得舍人 所著《地理元文注》以献。上 问近臣:"知此人乎?"曹振铸

① 嘉庆戊午:即1798年。

② 稿褷 (lì shī):羽毛濡湿粘合的样子。

③ 道光庚寅.即1830年。

对曰:"此浙江名士,臣久闻其名。"遂诏浙江巡抚刘彬士召之。时舍人方倚隐囊,注《周易》,闻命,颠出坐后,左右扶之起,乃曰:"吾竟以知县用,左起,乃曰:"吾竟以知县用,原荐者为奏曰:"国瑚大挑一等,不愿为县令,故改授教官。"上乃特授内阁中书,及是益高之。癸巳成进士,仍以知县请改归中书。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

国史馆职掌

国初沿明制,唯修列圣实录附载诸臣勋绩、履历、官阶。 康熙朝,圣祖钦定功臣传一百六十六余人,名曰《三朝功臣传》,藏于内府。雍正朝,修《八旗通志》,诸王公大臣传始各。然唯载丰沛世家,其他中

州土族勋业懋著者,仍缺如也。 所取皆本家乘,秉笔词臣又复 视其好恶,任意褒贬。如开国 名臣何温顺公和理, 费直义公 英东等诸传,寥寥数则。而蔡 绥远、毓荣、苏侍郎拜几至万 言, 皆剽窃碑版中语。高宗知 其弊。乾隆庚辰,特命开国史 馆于东华门内, 简儒臣之通掌 故者司之。将旧传悉行删薙①, 唯遵实录、档案所载, 详录其 生平功罪,案而不断,以待千 古公论。后又重修《王公功绩 表传》、《蒙古回部王公表传》等 书,一如其例。嘉庆庚申,仁 宗复命补修列圣本纪及天文、 地理诸志,儒林、烈女等传附 之。其续录者,以十年为则,陆 续修之。

清徐珂《清稗类钞》1984

① 薙(tì),除去野草,此处为

年中华书局版

一尚书二侍郎新制

光绪丙午九月①,改定新官制,始以一尚书二侍郎为一部之长官,不分满、汉,非若前此尚书满、汉各一,侍郎满、汉各二也。

樾匆促掷弹,弹遽发,自腰以下熠焉②。当时知为吴樾者,不过数人,又不敢言。警部立,任史伯龙为侦探,乃于桐城会馆侦得之,不逮捕家属,不株连馆人,盖与雍、乾时之展转荼毒稍异矣。

清徐珂 (清稗类钞) 1984 年中华书局版

武 阶

本朝官制,文职以大学士 为第一官,以光禄大夫为第一 阶,此士大夫所熟知。而询于 武职,率多茫然。前明郎仁宝 《七修类稿》首卷备载当时文官 品级阶资,而不及武官,非必 重文而轻武,亦由闻见所习然 耳。

① 光绪丙午:即公无 1906 年。

② 熠 (jiān): 火熄灭。

谨按,我朝八旗武职,以 领侍卫内大臣为第一品,内大 臣、步军统领、各旗都统、各 省驻防将军、都统为从一品,绿 营武职无正一品, 以各省提督 为从一品。其武职封阶,旧例 正、从一品俱封荣禄大夫,正 二品至从五品俱封将军。后移 荣禄大夫为文职从一品之封, 改封武职正一品为建威大夫, 从一品为振威大夫。乾隆五十 一年,复改定正一品封建威将 军,从一品封振威将军,正二 品封武显将军,从二品封武功 将军,三四品俱封都尉,五六 品俱封骑尉,八九品俱封校尉。 又定公、侯、伯并封建威将军。

余官江南时,总督为任城 孙寄圃先生,将军为普恭。普 恭气凌人,每与总督争仪注,常 以将军职分较大为言,孙亦怡 然听之。谨按,乾隆二十七年 定例,总督未加衔者,将军衔 大,班次在总督前。若加衔者, 其班次即当照衔序定,此例的 在将军未改从一品之前,此例。 所不知也。但旧例各省驻防 军本列正二品。乾隆三十二年 因总督系从一品,将军亦大员 品制相当。奏准改将军为从 品制相当。奏准改将军为人 品制相当。表有"大于总督",则普所宜知也。无何①,寄圃先 生晋揆席②,笑谓普曰:"大学 士班次想不在将军之后乎?"普 为爽然③。

m 清梁章钜《浪迹丛谈》卷 4

① 无何:不久。.

② 晋:升。揆席:指宰相之位。 清代大学士相当于宰相。

③ 爽然:默然,没什么说的。

绿营武阶

国初绿营提督①,总兵带 有左都督、右都督衔者, 正一 品: 带都督同知衔者, 从一品: 带都督检事,署都督事衔者,正 三品。至乾隆十八年省去都督 等衔,始定都督为从一品,总 兵为正二品。游击初制正三品, 后改从三品。都司初亦正三品, 后改从三品,今改正四品。守 备初列正四品,后改正五品。河 营守备初照千总品级,后定为 从五品。守御所千总初列正五 品,后升为从四品,今改从五 品。卫千总初列从五品,今改 从六品。其七品以下, 旧制未 设官阶,其经制外委千总经制 外把总及额外外委,亦向无品 级。于乾隆五十一年, 定以经 制外委千总为正八品,经制外 委把总为正九品, 额外外委为

从九品。合计绿营武职一品无 正,七八品无从,实共十四阶, 与文职稍殊。

清梁章钜《浪迹丛谈》卷4

八旗之制

我国家以神武开基,龙兴之初^②,建旗辨色^③,用饬戎行^④。始建两翼,其后归附日

① 绿(lù) 营: 兵制,始于明时。清入关后,规定各省汉族兵众用绿旗,称为绿营兵或缘旗兵,有马兵、步兵、守兵三等。在京师的,称五城巡捕营总兵,其余分屯各省,隶属于提督总兵。总督,巡抚节制提镇,兼领本标旗兵。总兵之下有副将、参将、游击、都司、守备、千总、把总等职。

② 龙兴,指新王朝的兴起。

③ 建旗辨色: 将部队分成若 干部分,每部分建立不同颜色的旗 帜做为标志。

④ 用: 以。饬: 治。戎行(háng): 军队。

众,乃析为八。以本部所属者 为满洲,蒙古部落而迁入者为 蒙古,明人为汉军,合为二十 四旗,制度备焉。每旗制,都 统一人,副都统二人,参 行人,。 位领以百丁为率,无定官, 而每以骁骑校一人隶之。 镶黄、 正黄居都北址,次两白,次两 红,次两蓝,皆四周星拱以环 楚城。

.凡城池、衙署、仓库皆以 骁骑马兵守之,各于禁门外置 公厅,都统副都统更番值夜,以 备不虞①。火灾则各往救之,出 境者不预焉。禁城灾则并往视, 怠者绌之②。皇上巡狩则增街 衢之守,(俗名街堆子。)归则 撤之。

每三岁编审户口,稽其幼 壮,除其逃亡,书版藏于户部, 其有冒充滥人,以及隐匿不报 者,罪其有司焉。阅选秀女,以 三年为率,届期,户部移文造 籍申选,有隐匿不报者罪之。旗 人有所逃亡,递申刑部以督捕 焉。

大阅士卒,皇上亲御甲胄, 巡阅营队。八旗将士,简精蓄 锐,集于演所,肃听军令。阵 法:汉军火器、左翼四旗以次 而东,西上;右翼四旗以次 而西,东上。每旗鹿角二十步③, 卒八十八,引旗四人④,长枪百 二十。鹿角旁列炮十,鸟枪百, 籐牌百,矿夫三十人,御炮车 夫百人。纛十⑤,执纛卒三十。 小旗二十,负旗将士二十。红 旗二十,麾旗二,金五,鼓一,

① 不虞 (yú), 没有预料到的事。

② **息者: 疏忽、息情的人。绌** (chù): 通: 黜", 罢免。

③ 鹿角:古时营寨前的一种 防御工事,即将带枝的树木削尖,半 埋入地,以阻截敌人进犯。

④ 引旗: 旗手。

⑤ 纛 (dào); 军旗。

金夫十,海螺五。每旗参领三, 散秩官十, 骁骑校十, 每翼都 统二,副都统每旗各一。满洲 火器营左翼四旗在汉军左翼, 右翼如之。鸟枪夫百二十人,护 军百二十人,总统五人。每旗 **纛二,执纛三,海螺十人,金** 五, 鼓一, 委传宣官八人。金 下摩旗者扬旗, 鼓声大作, 鹿 角夫前进, 分队而立, 籐牌卒 跳舞作斩虏状,分合如法,三 作而退。鼓声一起, 鸟枪夫列 队而进,枪声齐发,声乱声虚 之地,子落者罪之。麾旗者落 旗,金声初奏,枪声顿止。俄 而擂豉如前,如是者九。连环 枪作,满洲前锋护军乘马者自 两翼出,彼此奔驰,烟雾冲天, 三军作冲围状,呼声如哗,盘 旋者数,枪止乃已。金声再奏, 八旗骁骑卒冲阵而出,海螺画 角齐奏①,旌旗耀日,队伍整 暇,传宣官呼收兵者三,军士

咸顿首欢呼,再叩而退。兵部 臣告礼成,上还御营。翌日赏 赉有差。

每岁春秋咸集于仰山洼村 (在德胜门外十里。)简练如仪, 惟将士衣素服,不著戎胄以别 之。演试火器炮石,岁以春秋, 用兵臣奏请钦命大臣,同汉军 都统演炮干卢沟桥。八旗以次 演之,及牌者有常,否则罪之。 军政五载一举行,有四:一操 守, 曰廉、平、贪; 一才能, 曰 长、平、短;一骑射,曰优、平、 劣;一年岁,日壮、中、老,以 次定赏罚焉。故其纪律详明,守 职綦重,仿《周礼·遂人》之 制,举而为官,出而为伍,凡 力能舞勺者,无不持殳执锐,为 王御侮。其较前代养抚市井之

① 画角:一种乐器,用于军队 中可作为号角,用来报警。

清昭梿《啸亭杂录》卷 10

领侍卫内大臣

国初八旗诸将士,镶黄、正 黄、正白三旗为皇上自将,选 其子弟曰侍卫。日侍禁廷左右 供趋走者,曰御前侍卫,稍次 曰乾清门侍卫,值宿宫门者统

① 帑(tǎng):库府中的钱财。

② **黄 (chì)**: 只。蓰 (xǐ); 数 倍。

③ 奸宄 (guǐ): 坏人。

④ 耆 (qí) 旧:故旧。

⑤ 跻 (jī):登,升。

⑥ 直: 通值。下文"直"皆为 此"值"。

⑦ 驻跸(bì):古代帝王出行,途中停留暂住。

⑧ 扈从: 随行侍卫。

散秩大臣及御前侍卫中简之。 效庙诸大祭祀,升殿庆贺,及 巡幸殿跸,回銮日引导,常日 驾出,则以侍卫二十员充前导 队。豹尾班侍卫,选功臣后裔 十人,日派二十人直后左门。乘 舆出入,以十人执豹尾枪,十 人佩仪刀, 侍于乾清门阶下左 右。驾出,侍卫殿于后,以领 侍卫内大臣一人领之。巡幸方 岳、木兰行围, 御前大臣、侍 卫暨乾清门侍卫,均随从轮直, 侍卫以二班或三班随从。日行 二十人,前导左右各十人,名 曰傍扈。豹尾抡殿如常制。次 二班侍卫列队后行,或内大臣 散秩大臣一人,侍卫什长二人, 率黄龙大纛行,其余仍分令稽 察窬越喧哗者驻跸行营①,以 内大臣一人,散秩大臣二人入 直,分宿御营两厢。御营黄幔 城旌门以侍卫二十人四隅分

中简之,前引十人,于内大臣、 宿,纲城门内以侍卫什长三人 率亲军校等三十人环拱宿卫。 御跸圆明园日,以领侍卫内大 臣一人、散秩大臣一人干朝房 . 驻宿,禁城,则命内大臣一员 代之。

> 朝会班次,岁于十二月将 应入座之一品武大臣、散秩大 臣、前锋护军统领暨外省来京 之将军都统,开列职名讲呈,恭 候钦定。散秩大臣世袭者, 缺 出,移咨该旗,将应袭人员开 送引见补授。其兼摄者,为上 驷院侍卫,每旗七人,鹰鹞房、 鹘房、十五善射、善骑射、善 鹄射、善强弓、善扑等处,统 于三旗。

汉侍卫一甲一名者充头等 侍卫,一甲二名三名充二等侍 卫,二甲则简选三等侍卫,三 甲则简选篮翎侍卫。

① 窬 (yú) 越: 穿越。

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

御营制度

凡列圣每岁秋狝木兰①, 巡幸直省,除近畿数处建行宫 外,其他皆驻跸牙帐②,名曰御 营,亦崇尚俭朴,兼不忘本之 意也。定制,护军统领一人,率 其属预往相度地势广狭,同武 备院卿、司幄及工部官设立行 营。中建帐殿御幄, 缭以黄漆 木城③,建旌门,覆以黄幕。其 外为网城,正南暨东西各设一 门,正南建正白,东建镶黄,两 建正黄。护军旗各二,东西门 侧三。设连帐旌门,领侍卫内 大臣率侍卫亲军宿卫。网城门 八旗护军统领率官兵宿卫,又 外八旗各设帐房,专委官兵禁 止喧哗。御营之前,扈从诸臣 不得驻宿④,东四旗在左翼,西

四旗在右翼,均去御营百步。扈从人等各按翼驻宿,皆北上,最前为王公,次大臣侍卫,其次大臣侍卫,其次大臣侵入等,皆按旗分品秩安立行帐。御前大臣、街官员人役均驻北面,去行臣、内府官员人役均驻北面,去行官员人役均驻北市,各股下户,各股下户,各股大户,各股大户,各现金之远,各项营或一或二,各现金之远近焉。

清昭梿 (啸亭续录)卷1

① 狝 (xiǎn): 秋猎为狝。木兰: 清代围场名,在今河北围场县地。

② 驻跸(bì):帝王出行,中途暂住。跸,帝王车驾。牙帐:门前竖有牙旗(以象牙为饰的将帅大旗)的军帐,即将帅之帐。

③ 缭:围绕。

④ 扈 (hù) 从: 随从。

⑤ 卡 (qiǎ) 伦: 清代在东北、蒙古、新疆等边地要隘,设官兵守望,并营税收的地方叫卡伦。

清代汉军初制

国初时,俘掠辽、沈之民, 悉为满臣奴隶。文皇帝悯之①。 拔其少壮者为兵,设左右两翼, 命佟驸马养性、马都统光远统 之。其后归者渐多。入关后,明 降将踵至,遂设八旗,一如满 洲之制。康熙中,平三逆,其 藩下诸部落亦分隶旗籍。雍正 中,定上三旗每旗佐领四十,下 五旗每旗佐领三十,其不足者, 拨内务府包衣人隶焉、干县其 制始定。盖虽曰旗籍,皆辽、沈 边氓及明之溃军败卒。今生长 日繁②,其从龙丰沛旧臣③,尚 不能生计富饶, 而聚若辈数万 人于京华, 又无以令其谋牛之 道,其当轴者官有远略欤?

清昭梿《啸亭杂录》卷2

文臣射鹿

每岁射布靶时, 汉大臣官

员有能射者,亦许与及,上每特赐花翎以旌奖之。赵谦士侍郎每岁贯侯,屡为文臣之冠,上甚嘉之。戴文端公衢亨任修撰时,随从木兰④,尝射鹿以献,纯皇帝大悦,曾赋天章以纪其事焉。惟江畹香中丞兰于习射时,甫弯弓⑤,其襟崩坏⑥,弓矢尽落于地,上大笑,时谓之"江三丢"云。

清昭梿 (辅亭续录)卷1

① 文皇帝:清太宗皇太极。

② 生齿:人口。

③ 从龙丰沛旧臣:指在故乡 就跟从皇帝创业的老功臣。

④ 木兰:围猎场名,相当于今 河北省围场县地。

⑤ 甫: 刚, 才。

⑥ 樣 (shè): 古人射箭时戴在 右拇指上用以钩弦的工具。 `

射 布 靶

国家以弧矢定天下①,凡 八旗士大夫无不习勚弓马②, 殊有古风。每岁上狩木兰前③, 将派往扈从王宫大臣文武官员 等习射于出入贤良门①, 上亲 阅之以定优劣,其中三矢以上 者,优赉有差⑤。今上自甲戍 春,命八旗护军,前锋营每旗 拣选善射者百人,上亲阅视,其 中优者,立为擢升,岁以为常, 大有安不忘危之意。然周制有 大射、燕射、宾射之别,及称 狝前习射®,有古人燕射之意, 至于春秋大射之仪尚未之备。 余立朝时,每为言官等言之,初 未有入奏者。然此大礼,终必 有议及之日也。

清昭梿《啸亭续录》卷1

鹰狗处

鹰狗处向在东华门内长 街,设总统二人,以侍卫兼之, 豢饲御前鹰狗,以备蒐狝之 用⑦。其牧人皆以世家子弟充 之,许其蟒袍纬帽,为执事人 中之品最高者。今上壬戍,以 其非急务,不宜蓄于禁垣内⑧, 因命迁于东安门内长房,其职 事为之稍贱,众视为冗员焉⑨。

① 弧矢:指武力。弧,木弓。

② 勤 (yì): 劳苦。

③ 木兰:围场名,约今河北围场县地。

④ 扈 (hù) 从: 隨从。

⑤ 优赉:优待赏赐。

⑥ 狝 (xiǎn): 秋猎。

⑦ 蒐狝(xiǎn):春猎为蒐,秋猎为狝,这里蒐狝连用则泛指狩猎。

⑧ 禁垣:帝王宫墙之内。

⑨ 冗 (rǒng) 员: 闲散多余的人员。

有吾宗室琅琏侍卫萨彬图者, 素好与文士交,及兼鹰狗总统, 因书鹰狗处少卿衔帖,投刺于 翰苑家①,众争笑之。

清昭梿《啸亭续录》卷1

海军衙门之创设

署中各科司员皆满人,十 九纨绔子, 非特不知海军, 亦 日未谙陆军, 第以车马衣服酒 食征遂。惠敏病之,谋所以参 用汉员者, 孝钦后焉, 密敕容 贵为之备。容本市井无赖,徒 以出射肋阀,得挑乾清门侍,卫, 因缘媚宫闱,不数年荐至都统, 孝钦特用之会办海军, 第以钤 制诸汉大臣而已。容至署,既 尽用所亲为司员, 又欲以满人 充海军将校, 惠敏不可, 容乃 大恨,所以齮龁之者甚至③。惠 敏愤,遂病,容更荐一欧医,使 以药鸠之。惠敏卒,海军署遂 无汉人踪迹,都人士目为新内 务府。后某国以汽舟进, 乃置

① 投刺:投递名帖,拜访。翰苑:文人荟萃之处。

② 光绪癸未、甲申间:即1883 年至1884年间。

③ **齮龁**(yǐ hē): 引申为毁伤、 倾轧等意,原为咬。

轮船公所,某国又进电灯,复 置电灯公所。两所皆直隶海军 衙门,调用旗员至数十人,月 领巨薪,每二年开保一次,悉 照军功异常劳绩,敕吏、兵部 不得驳议。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

皇帝典学

皇帝典学之制,入书房,御宝炕,炕有宝几一,置备应读藉,师傅则于炕前设矮几二,矮椅二,俾其坐而教授。每晨功课,以二小时为度。宣统帝典学礼节,奉监国摄政王谕,酌量变通,皇帝御正中宝座,前置宝案,师傅三人分据二席,面皆北向,与宝案距离二尺许。

清徐珂《清稗类钞》1984 · 年12月中华书局版

皇子典学

乾隆丙辰正月奉旨①:"着 大学士鄂尔泰、张廷玉、朱轼, 左都御史福敏,侍郎徐元梦、邵 基为皇子师傅,着钦无监择日 开学。"旋择得二十四日吉。是 日清晨,皇长子、皇次子到学, 总管太监传旨,皇子应行拜师 礼,诸臣固辞,遂长揖,赐赉 文绮笔砚之属,与雍正癸卯同。

少顷,召皇子及廷玉等六 人进见,面谕曰:"皇子年齿虽 幼,然陶淑涵养之功,必自幼 龄始,卿等可殚心都导之。倘 不率教,卿等不妨过于严厉。从 来设教之道,严有益而宽多损, 将来皇子长成,自知之也。"高 宗又谆谕皇子:"师傅之教,当

① 乾隆丙辰: 即公元 1736 年。

听受无遗。"故高宗御制《怀 是,九卿之名始定。 旧》诗注:"皇孝择徐元梦、朱 轼、张廷玉、嵇曾筠四人为予 兄弟之师, 命于懋勤殿行拜见 之礼,示尊重也。"

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

ti. 卿.

汉制,以太常、光禄、卫 尉、廷尉、太仆、大鸿、署正、 大司农、少府为九卿,明以都 察院与六部称七卿。

国初,则尝益以理藩院而 相耆英一案,命大学士、六部、 九卿会议,权臣遍检档册,并 未指定何项衙门为九卿。时军 机章京焦佑瀛倡议,以都察院、 通政司、大理寺、太常寺、太 仆寺、光禄寺、顺天府尹、宗 人府丞、理藩院九项当之,于

清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

八旗官学

雍正中,设八旗官学,凡 三品,设咸安宫官学在西华门 内,择八旗子弟之尤俊秀者充 补学弟子。月有帑糈①,不计岁 月,俟入仕后,始除其藉。特 派大臣综理其事, 其教习皆用 进士,或参用举人,非旧制也。 其次曰景山官学,在景山内,皆 内务府子弟充补。其制与咸安 宫同,为内务府总管辖。其次 曰八旗官学,每旗各设学一,择 本旗满洲、蒙古、汉军之子弟 补充。以十年为期,已满期未 及中式者,即除其名,另为挑 补。为国子监祭酒所司,亦附

① 帑(tǎng)糈(xǔ):钱粮。

于太学之意,其立制非不详备。 然近日所司者或以贿进,教习 惟图博其进身之阶,不复用心 课艺。或有处馆于外,终岁不 入学者,其子弟挂名其间,亦 图免博士弟子之试。其视太学 生以贿进者,相去无几,实有。 负祖宗之良法也。

清昭梿《啸亭杂录》卷9

正音书院

国朝施鸿保《闽杂记》云,闽中各县,从前皆有正音书院,所以训习官音也。雍正六年,钦奉上谕:"凡官员有 民之责,其言必使人人共晚,然后可以通达民情,熟悉地方事宜,而办理无误。是以古者六书之训,必使谐声会意,娴习语音,皆所以成遵道之风,著同文之所,惟有则大小臣工,凡陈奏履历之时,惟有闽广两省之

人,仍系乡音,不可通晓。夫 伊等以现登仕之人, 经赴部演 礼之后, 其敷奏对扬仍有不可 通晓之语①,则赴任他省,又安 能宣读训谕, 审断词讼, 皆历 历清楚, 使小民共晓平? 官民 上下言语不通,必使胥吏从中 代为传递②,干是添设假借③, 百病从生;而事理之贻误多矣。 且此两省之人, 其言论既不可 通晓,不但伊等历任他省不能 深系下民之情,即伊等射为编 氓④,亦不能明白官长之言,是 上下之情扞格不通, 其为不便 实其。但语言自动习成, 骤难 更改,故必徐加训导,庶几历 久可通, 应会福建广东两省督 抚,转饬所属府州具有司及教

① 对扬:应答称扬。

② 胥吏:官府中办理文书的小吏。

③ 假借:指翻译之事。

④ 编氓:普通百姓。

官,遍为传示,多方训导,务使语言明白,使人通晓,不得仍前习为乡音,则伊等将来履历奏对可得详细,而出仕他方,民情亦易于通达矣。"各处正音书院,盖当时督抚遵奉上谕,饬属所建,无如地方官皆视为不急之务,任其坠废,以予所见,惟邵武郡城,尚有正音书院,亦改课诗文矣。

按南蛮职舌,自古病之到。 我朝有正音书院之设,亦周官 大行人谕言论协辞命之遗意 也。然今知有此事者鲜矣。

> 清俞樾《茶香室续钞》卷 15

武生武举

文秀才称生员,武秀才则 祗称武生①;文科中式者称举 人,武科则祗称武举。文称鹿 鸣宴,武称鹰扬宴②,人皆知 之;文进士称恩荣宴,而武进 士称会武宴,则罕有知者。又。 世俗称武职一级管一级,谓都 司可棍责守备,守备可棍贵千 总,此无稽之谈也。康熙三十 八年,奏准武职上司将所属末 弁,如有事故,并不揭参③,任 意笞辱者,罚俸一年,笞辱守 备以上者,降二级调用,此亦 武职所应知也。

清梁章钜《浪迹丛谈》卷4

堂 子

国家起自辽、沈,有设竿 祭天之礼。又总祀社稷诸神祇 于静室,名曰堂子,实与古明

① 祗:只。

② 宴:指科举考试后所举行的宴会,由州县长官宴请考官、学政以及中式诸生。文举之宴称鹿鸣宴,取《诗·小雅·鹿鸣》篇名,武举之宴称魔扬宴。

③ 揭参:揭露检举。

堂会祀群神之制相符, 犹沿古 •礼也。

既定鼎中原①,建堂子于 长安左门外,建祭神殿于正中, 即会祀诸神祇者。南向前为拜 天圆殿,殿南正中设大内致祭 立竿石座。次稍后两分设各六 行,行各六重。第一重为诸皇 子致祭立杆石座,诸王、贝勒、 公等各依次序列②,均北向。东 南建上神殿,南向,相传为祀 明将邓子龙位。盖子龙与太祖 有旧谊,故附祀之。

岁正朔,皇上率宗室、王、公、满一品文武官诣堂子,行拜天礼。凡立杆祭神于堂子之礼,岁以季春、季秋月朔日子之之礼,岁以季春、季秋月朔系采年行③。祭日悬黄幡④,系采十有级子色缯百缕,楮帛二十大次子色缯百缕。司俎官以彩亭舁也⑧,行中路至堂子,安奉于祭神殿内东向,陈糕饵九盘,

酒我三。圆殿陈糕饵三,酒我一,楮帛如数。司俎官以赞祀致辞行礼。大内致祭后,越日为马祭神于堂子如仪^⑨。

凡月祭,孟春上旬三日⑩, 余月朔日,大內遣司俎官率堂 子官吏于圆殿奠献糕酒,行礼 如仪。是日,内管领一人,于 上神殿献糕酒楮帛,亲、郡王 各遣护卫一人,于上神殿南楮 帛。

凡浴佛之礼,岁以孟夏上

① 定鼎:指建立王朝。

② 贝勒:八旗官,职名。

③ 季春、季秋月:春、秋两季的末月,即三月和九月。

④ 幡 (fān): 长条的旗子。

⑤ 楮 (chǔ): 指纸。

⑥ 香镫:祭祀用的灯火。镫, 同"灯"。

⑦ 司俎官:主持祭祀之官。

⑧ 舁 (yú): 抬。

⑨ 越日:明日。

¹⁰ 孟春:正月。.

旬八日①,司俎官率执事人等, 自大内请佛至堂子祭神殿,陈 香镫献糕酒,王公各遺人献糕。 执事设盥盘,赞祀二人浴佛毕, 六酌献,三致祷如仪。是日大 内及军民人等不祈祷,不祭神, 禁屠宰,不理刑名②。

· 凡出师殿拜堂子之礼,皇上亲征(如仁皇帝征噶尔丹事),诹吉起行③,内府官预设御拜祷于圆殿外,及内门外御营黄龙大纛前,兵部陈螺角,銮仪卫陈卤簿均如仪。皇上先都仍是大军凯旋,皇上入都门,是上个行礼。命将出诣堂子行礼。命将出诣堂子行礼。命将出诣堂子行礼,均与亲征同。凯旋日,诣堂子行告成礼,均与古之祃调告功明堂之礼相同。

实国家祈祷之虔,百神之 所佑庇,与商、周之制若合符 节,所以绵亿万载之基也。 清昭梿《啸亭杂录》卷8

溢 法

定例:一品官以上应否予 谥,请旨定夺。二品以下无谥, 其有予谥者,系奉特旨,或效 职勤劳,或没身行阵,或以文 学,或以武功,均得邀逾格茂 典④。而乾隆十七年,韩菼以工 制义追谥"文贞";三十年,王 士祯以工诗追谥"文简",尤为 稽古殊荣⑤。

追谥

有因其子孙奏请而追谥者。康熙六十一年十一月,西安副都统阿鲁疏奏,臣父济世哈,因军前效力,擢用至正红

① 孟夏:四月。

② 不理刑名:不处理犯人。

③ 诹(zōu)吉:商订好日子。

④ 邀:取得。茂典:雅事。

⑤ 稽古. 意即从未有过的。

旗都统,刑部尚书,三等男,于 康熙元年八月内病故,未蒙谥 典,伏乞皇上加恩赐谥,允之, 得谥"勇壮",此尤为盛朝旷典, 此后未有踵而行之者①。

夺谥

溢"文"

凡由词臣出身者, 谥法例 准以"文"字冠首。惟乾隆二 十一年兵部尚书参赞大臣鄂容 安以阵前捐躯请谥, 内阁撰 "文刚"、"文烈"二谥奏进,上去两"文"字,赐谥"刚烈",此异数也。又雍正七年,赐吏部侍郎、署直隶总督,赠礼部尚书何世璂谥"端简"。何亦词臣,而不用"文"字,莫详其故,询之馆阁老辈,亦不能答。

谥"文正"

凡臣之谥法,古以"文正"为最荣,今人亦踵其说而不知所自始。按《梁溪漫志》云: "谥之美者,极于'文正',司马温公尝言之,而身得之。国朝以来得此谥者,惟公与王沂公、范希文而已。若李司空昉、王太尉旦皆谥'文贞'后以犯仁宗嫌名,世遂呼为'文正',其实非本谥也。如张文节、夏文庄,始皆欲以'文正'易名,

① 踵(zhǒng): 脚后跟,此处指后继。

而朝论迄不可。此谥不易得如 此。"此宋人之说也。《野获 编》云:"刘瑾欲中伤杨邃安一 清,李两涯东阳力救乃免。及 西涯病笃,杨慰之曰:'国朝以 来, 文臣无以谥文正者, 如有 不讳,请以谥公。'西涯顿首称 谢。卒后果谥'文正'。"有人 改宋人《讥京镗诗》云:"'文 正'从来谥范、王,如今文正 却难当。大风吹上梧桐树,自 有旁人说短长。"此明人之说 也。及恭考我朝鸿称册中所载 群臣得用之谥,以"忠"为第 一字(肫诚翌赞曰忠,危身奉 上曰忠),而"文"为第五字 (道德博闻日文,修治班制日 文, 劝学好问为文, 锡民爵位 曰文), "正"为第四十一字 (守道不移曰正,心无偏取曰 正),则竟以"文正"为佳谥之 首称,亦似无所据矣。按晋太 康中范子安平,东吴时临海太

守,后谢病还家,屡召不起,年六十九卒,有诏追谥"文正先生"。此盖谥"文正"之最先者,见《钱塘先贤传赞》。我朝之得谥"文正"者,百余年来亦过数人,如瞧州之汤,诸城之刘,大兴之朱,皆足媲美前修。道光以来,则惟歙县曹太傅。已。相传吾闵安溪李公,初拟谥"文正",后以在学政任内夺情事,改谥"文贞"。信乎此谥之难能而可贵也。

清梁章钜《浪迹丛谈》卷4

皇室无骨肉情

清祖制:皇子生,无论嫡庶,一堕地,即有保母持之出,付乳媪手。一皇子例须用四十人,保母八、乳母八,此外有所谓针线上人、浆洗上入、灯火上人、锅灶上人。至绝乳后,

去乳母,添内监若干人为谙 达①, 所以教之饮食, 教之言 语,教之行步,教之礼节。至 六岁,则备小冠、小袍褂、小 靴,教之随众站班当差。教之 上学,即上书房也。黎明即起, 亦衣冠从客而入乾清门,杂诸 王之列,立御前。所过门限不 得跨,则内侍举而置之门内,则 又左顾右眄, 仪态万户而雅步 焉,皆谙达之教育也。自堕地 即不与生母相见,每年见面有 定时, 见亦不能多言, 不能如 民间可以随时随地相亲近也。 至十二岁,又有满文谙达都国 语。至十四,则须教之以弓矢 骑射。至十六或十八而成婚,如 父皇在位,则群居青宫②,即俗 呼阿哥所也。如皇崩, 即率所 生母并妻分府而居焉。母为嫡 后则否,盖子已正位,即奉为 太后矣。按自襁褓至成婚,母 子相见迨不过百余面耳, 又安

得有感情哉? 皇女得较皇子为 尤疏, 自堕地至出阁, 仅数十 面。更可诧者,每公主出嫁,即 赐以府第,不与舅姑同居,舅 姑且以见帝礼谒其媳。驸马居 府中外舍,公主不宣召,不得 共枕席。每宣召一次,公主及 驸马必用无数规费,始得相聚, 其权皆在保母,则人所谓管家 婆也。公主若不贿保母,即有 所宣召,保母必多方间阻,其 至责以无耻。女子多柔懦面软, 焉有不为其所制者。即入宫见 母,亦不敢曲诉,势分相隔,不 得进言,即言亦不听。所以有 请一代公主, 无生子者, 有亦 驸马侧室所出。若公主先驸马 死,则逐驸马出府,将府第房 屋器用衣饰全数而入于宫中。

① 诸达:满族语,意为伙伴、朋友。

② 青宫:太子居住之宫。太子 居东宫,东方色为青,故又称青宫。

除屋字外,其入保母腰缠者,不 可改也。大抵清公主十人而九 以相思死。清之公主,子女众 多而又夫妇相得如民间者,二 百年来仅宣宗之大公主, 与其 夫符珍耳。大公主之初嫁也,有 所召, 亦为保母所阻, 年余不 得见驸马面,怒其,忍而不言。 一日入宫,跪官宗前请命曰: "父皇究将臣女嫁与何人?"帝 曰:"符珍非尔婿邪?"公主曰: "符珍何状?臣女已嫁一年,未 之见也。"上曰:"何以不见?" 女曰:"保母不使臣女见也。"上 曰:"尔夫妇事,保母焉得管, 尔自主之可也!"公主得命,回 府立斥保母, 召符珍, 伉俪甚 笃,生子女八人,可谓有清以 来,首屈一指。可见公主夫妇 之相隔,帝并不知之。二百年 来之公主,皆无此厚颜,故每 每容忍,自伤以死。管家婆之 虐待公主,尤其于鸨之虐妓,然

宫中不授以照应之权,彼亦不能作恶,特因"照应"二字,推波助澜耳,不亦大可畏哉!不亦大可畏哉!不亦大可笑哉!吾甚与大公主为女中豪杰也。或曰:此二者亦沿明制。

清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷上

八旗及王府僚属

国初定制,皇帝亲将之旗 有三:曰镶黄,曰正黄,曰正 白。诸王分将之旗有五:曰正 红,曰镶白,曰镶红,曰正蓝, 曰镶蓝。其五旗户籍,皆为王 公僚属,沿《左氏》人有十等 之制,递为臣仆①,凡所升擢, 皆由诸王公掌之。其后升平日 久,诸王习于骄汰②,多有虐其

① 递:依次。

② 骄汰: 当作"骄泰", 傲慢奢侈。

所属不堪言者。世宗习知其弊,故命惟王府护卫诸官仍由本王 所擢,其余皆隶有司,诸王之 权始绌①。然犹许岁时庆吊趋 谒如制②。至今护军营操习,仍 用各王府旗纛,犹存旧制。近 有妄男子身隶王府旗籍,乃声 言并非王府臣仆等语,真故违 祖制也。

清昭梿《啸亭杂录》卷2

旗主旗奴三则

觉罗炳成,号半聋,八旗 老名士也。与桐城光稷甫侍御 莫逆交。裕庚者亦光之世明 妻也,炳无三日不在光所。裕 自英果敏罢广督后,始携眷居 京师内城,亦偶至光宅。以裕 帝而炳亲也。食时,炳与裕 交。 "尔今曰短一过节,我因在汉

① 绌: 当作"黜", 减损。

② 趋谒:进见。

③ 包衣:满语"包衣阿哈"的 简称,即奴才、家奴。

④ 重 (chóng) 台: 奴婢所使用的奴婢。

⑤ 掮肩者:清代北京市上有一种人,专以肩背为人家搬运杂物,称掮肩。

再三请安,解腰缠以贿之,求 免焉。故旗奴之富贵者,甚畏 见其贫主也。"

尝闻道光间有旗人官两淮 运使,其妻与扬州知府妻往来。 知府汉人也。一日知府妻欲宴 运使妻于署,以不谙待满人体, 觅一满妇为陪客。遍查同城官 眷,惟参将标下中军首备系满 人,且世家子,遂往拜致意,守 备妻慨允之。届期, 盛筵以待, 守备妻绝早至。日中,运使妻 至,守备妻据炕南面坐,傲不 为礼,主人讶之。运使妻一见, 即双膝跪安。守备妻曰:"今日 主人赏尔饭,不必拘礼,可坐 下。"运使妻又双跪谢,然后坐。 及席设,知府妇推运使妻首坐, 守备妻曰:"今日我在此,彼不 便坐,我代坐可也。"运使妻为 人送箸斟酒,侍立于侧,若奴 隶然。守备妻曰:"尔不可拂主 人盛情,权坐下同啖可也。"又

请双安始就坐,局促至不敢举 箸,而守备妻则据案大啖。席 散客去,守备妻欣欣然,运使 妻悻悻然,知府妻则皇皇然,不 明其故,继闻人言:守备妻为 旗主,运使妻为奴,奴自不与 主抗礼也。知府亟趋谢罪,而 运使终以此存芥蒂焉。

又道光朝大学士松筠秉政,上甚倚重之。忽请假数日,上甚倚重之。忽请假数日,上不之异也。次日军机召见秦对臣,"构筠旧曰:"构筠见事"。而其知曰:"为军机对曰:"为军机对时,然往视之,则是不为事。"上曰:"汝往见处,可命其早日、明明,至人门外司奏。"为时,以为司奏情形,上大怒,谓该旗主为,即日降旨抬松旗,免

① 白事:丧事。

其奴籍焉。

清樂溪坐观老人编述《四 · 朝野记》卷中

满洲氏族八大家

满洲氏族以瓜尔佳氏直义公之后,钮钴禄氏宏毅公之后,铅钴禄氏宏毅公之后,舒穆禄氏武勋王之后、纳兰氏金台吉之后、董鄂氏温顺公之后,辉发氏阿兰泰之后、伊尔根觉罗氏卜占泰之后、伊尔根觉罗氏某之后、马佳氏文襄公之后为八大家云。凡尚主选婚,以及赏赐功臣奴仆,皆以八族为最云。

清昭梿《啸亭杂录》卷 10

包 衣

满朝最虐之政,莫过于汉军①,而包衣则视汉书尤甚也②。盖汉书尚有军人名目,满廷不纯然以奴隶视之。至包衣,

名虽满洲,而猥贱与宦寺平列, 更为诸王贝勒之奴隶。当未入 关时,以所俘辽沈之民,分配 为之。迨全辽底定,三入中原, 俘虏归命, 日益增多, 汉军不 足隶,乃编为包衣。三藩平后, 藩下部兵,暨台湾之众,均编 汉军。其奇零不能成旗者,拨 归内府,入包衣籍,中沿之职, 此辈司之。包衣中必官至尚侍 督抚,乃能邀恩升入满洲,谓 之抬旗。未抬旗者, 虽开府之 尊,而一入本王府中,则厮隶 同伍。子女成立,必选入府中, 充当奴婢。故内府旗人,少数 满姓, 多数汉姓, 如前尚书立 山。本姓杨氏,前大学士崇礼, 本姓将氏类。不知此等旗人,数 典忘祖否耶。

① 汉军:清朝将汉族士兵编为军队,称汉军八旗。

② 包衣:满语"包衣阿哈"的简称,即家奴,奴仆。

民国侯官古灵后人 薑斋《清外史》

达赖喇嘛掣金瓶

今达赖喇嘛为十一辈,其 十辈于道光十六年圆寂①。相 传达赖喇嘛每于圆寂时,先示 人以降生之年,其弟子大堪布, 往访得之。小儿初见,即能相 识。乾隆中,乃发金瓶至藏,贮 数小儿名, 掣签以防作伪。圆 寂后,驻藏大臣行文各路,民 间有呈报生子灵异者,或有徵 验,藏内则遺大堪布噶布伦持 达赖生前常爱用之物数事,杂 以他物试之。其儿指取不爽,或 见堪布出一二语, 乃临圆寂时 事,则令其父母携至德庆②。如 此者或一二人,或三四人。驻 藏大臣复验,择日,以金瓶掣 签。前七日,各大寺喇嘛虔诚 诵经,帮办大臣至大招行礼,用

牙签书各小儿名,如其数,人 各一签, 弥封瓶内盖之。驻藏 大臣行礼启盖, 掣取其一, 对 众拆封。既知为某小儿名,则 率众至德庆,迎入大招, 堪布 日夕守护,具奏入呼毕勒罕册。 上命章嘉呼图克图至藏,照料 坐床。六岁受经,七岁受小戒, 即学禅坐,不今臣。藏内公事 皆班禅或呼图克图代决。十六 岁,乃自理事。达赖喇嘛有金 印玉宝,其金印文曰"敕封西 天大善自在佛统领天下释教普 通瓦赤拉咀喇达赖喇嘛之印"。 玉印文同,惟不称印而称宝。又 有金册玉册,玉册长六寸余,宽 约四寸, 页厚二分, 边刻龙文。 面书"敕封达赖喇嘛玉册",其 字四体,前汉文,次唐古忒文,

① 圆寂:佛教用语,意谓最高的理想境界,后称佛或僧侣逝世为 圆寂。

② 德庆: 地名, 距前藏一站。

次蒙古文,最后清文。图书右行,实则先清文,次蒙古文,次唐古忒文,最后乃汉文也。册凡十五页,不联,金册大小如之,亦十五页,而联其脑,如展书者矣。皆紫檀座盛。班禅额尔德尼有金印金册,无玉印玉册。

清姚莹《康辅纪行》卷5

大内密封匣

世宗性雄猜,自以夺嫡践位,恐兆争端,乃于即位后,御乾清宫,召大臣入,谕以建储一事,必须详慎:"圣祖既将大事托付朕躬,朕身为宗社之主,不得不早为计。今亲写密祖御书'正大光明'匾额之后,宫世祖御书'正大光明'匾额之后,宫世祖命最高处,以备不虞,永为定制。"诸臣奏:"圣见周详,臣等遵议。"乃令诸臣退,只留总管事务大臣,亲书应立皇子之名,密

封锦匣收贮。

民国侯官古灵后人薑斋 《清外史》

玉 拏

自汉以来,历代天子沿用 "受命于天,既寿永昌"之玉玺, 即传国玺也。

或曰,历代传国玉玺,相 传为元顺帝携之以遁至沙漠, 后遂遗失。越二百余年,牧羊 者见羊三日不食,以蹄跪地,乃 掘获其玺,后归察哈尔林丹汗。 天聪甲戎,睿亲王多尔衮获之 于额哲母所,其文为汉篆"制 诰之宝"四字。

清徐珂《清稗类钞》中华书局 1986 年版

传国玉玺之伪

康熙丙午正月, 江督郎廷

① 大内: 皇宫。

佐奏称溧阳民人顾起龙等,浚 河获玉玺,篆文"人心惟危,道 心惟微,惟精惟一,允执厥 中"十六字,遣官齐送至京。圣 祖大悦,命贮内府,颁重赏有 差,并宣付史馆。时有知其事 者,谓印为明弘光时新造,南 都既陷,一中官怀之而逸,值 追者急,乃瘗之于此也。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

乾隆一千八百 九十七年铜印

云南孟连土司,极边烟瘴 地也。国初,其地归版图,以 邻缅甸故,几为瓯脱地。光绪 时,以勘边事起,省派员踏验, 得其铜印一方,文为"孟连土 司之印",边镌一行小字,文曰 "乾隆一千八百九十七年制 造",其左侧又一行小字,文曰 "乾字四百二十九号"。此殆以 天子万年之仪,坚远夷归化之 心欤?

> 清除珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

崇祯毁三代文物 [^]

> 清留云居士《明季稗史初 编》卷 6

和阗玉鼠

吾浙江素兴贩古玩,业者: 有挟巨资列建干诵都大邑,谓 之行家:有以些小资本,终日 游行陋巷僻乡,贱价收微物,觅 绳头以糊口,谓之骨董鬼。间 得珍物,以之起家,亦不乏人。 故业是者众。嘉禾有张骨董者, 曰持数百钱,追随货糖之人,至 **委巷间,皆巨室后户。忽有娴** 者,一婢持灰石鼠易糖而入,张 向货糖者以百钱得之。至晚,群 骨董鬼毕集茶肆,皆出所得物, 互相品评。张亦出鼠, 识者曰: "此灰玉也,值一串。" 张唯唯 而退。至家,以灰水煮之,作 布囊盛米皮磨擦,不数日间,其 鼠玉色洁白,二目正红,光华 闪烁,出自天成,非嵌入者。张 大喜, 觅巧匠以紫檀镂细座, 香 楠为椟,修饰精致。以示行家,

许以五十金,张不允。 询及是 玉出处, 何因目赤, 行家不能 答,曰:"欲知究竟,非吴下大 贾不能也。"张即赴吴,以示行 家, 虽啧啧而叹, 亦莫究其来 历。仅曰:"玉色虽佳,为物甚 微,不堪入贡,不过为贵公子 案头玩赏耳,不出百金。欲多 得价, 姑寓吾肆中, 俟常鉴家 物色之可也。"张许诺,乃交行 家。日则列干多宝厨, 夜则什 袭藏之①如是半载。虽有问者, 许价数十金而止。时有相国守 制回籍②,将起复,广觅贡物, 道经行家, 瞥见玉鼠, 停與而 入。索玩久之, 询行家物何来, 需价若干。行家对以嘉禾客寄 售者, 价甚昂。相曰: "吾将试 之。若系真者, 价不嫌昂, 即 不真,亦值百金。可命客来府

① 什袭:郑重珍藏。

② 回籍:回到故乡。

候给值。"行家诺。告张曰: "中堂贵客,汝往听命。若去物 真,必索五百金,与我行规五 十,若云不真,即百金货之,不 可不售,恐后无识者矣。"张欣 诺。登相府, 已谕阁人留客 宿①。相命开内燕,招妻妾子弟 咸来贺宝。于是少长毕集,传 观玉鼠,皆奖赞二目之异,而 腹谤称宝之谬也。入夜,命东 西分列四筵,中设黑光明漆几, 高供玉鼠。堂中悬五彩琉璃灯, 画烛齐辉, 又命女仆娈童, 较 准详表时钟,守报时刻。东签 夫人率众女眷就列,西筵子弟 告坐,相则卧胡床②。以矮几列 珍馔数品,随意饮啖,日命眷 属各举新令,母以老夫拘泥也。 于是猜杖传筹,欢声盈耳。未 几,童仆报亥时末刻,相命无 **哗**, 灯烛尽息, 使众目注视玉 鼠,若有异,则报吾知。四座 寂然,黑无所睹,莫不窃笑者。

未几,时钟十一响,众见玉鼠 透红光一线, 渐引渐长, 高与 屋等,众皆咤报。相曰:"未尽 所长也。"未几,钟鸣十二,光 华忽散,通室大明,如坐月光, 须眉毕见,众皆感悦,男女成 列,奉觥上寿,相捻须大笑。受 爵称庆毕, 光亦渐敛。罢宴收 宝,人各就寝。翌日,相出见 张,命之坐,曰:"宝物真矣, 汝从何处得来?"张诡对曰: "小人之祖,薄宦山右,得之市 肆,以为传家之宝,本不忍舍。 今小人为饥寒所迫,姑以割爱, 实无价也。"相曰:"得之山右, 信然。姑陈尔价。"张虽领行家 先入之言, 嗫嚅不能出口。相 命仆以珠盘给之,谕其自度。张 本欲拨五百珠,心慌目乱,错

① 阍人:守门人。

② 胡床:一种可以折叠的轻便坐具,也叫交椅、交床。

拨五万珠, 仆以呈相。相大笑 曰: "五万金不为多,但毋后 悔。"即唤行家至,相曰:"客 已货乃宝,白金五万,与尔五 百金作行规, 速为立券。"行家 欣然书之,授张署押,囊金同 归。行家叩张物之所宝处,奚 不明告我等,今已售矣,请述 其异。张无可对, 直告以不知 之故。行家贿相府阍人而探之, 阍人曰:"府中内言不出,外言 不入,无从深悉。"无几,有某 词林者①,主之门人也,吾等转 告以得宝事、请词林入贺、可 以问而知之。爰启词林, 登堂 申贺,乃言曰:"闻师相所得至 宝,请以广门生之闻见。"相出 玉鼠视之,词林曰:"二目之赤 光, 异则异矣, 然《博古图》 《集古录》考证诸书所未载,何 称宝为?"相曰:"此大内物 也②,儒生焉得见之,而注于图 录乎!"词林曰:"然则师相何

以知之ฬ"相曰:此物唐天宝间 和阗所贡③,相传以夜光玉琢 成,其两目之异,遇子时能放 光华,以辟恶物,是以先朝藏 于书林,则蠹鱼不生而古籍完 好。因兵燹之后,贼携之山右, 遂失所在。而天府所藏珍器册 档内,注开甚明。自失此物后, 往往书籍蠹损。当今每命山右 巨卿密谕访觅,久无下落。今 为老夫所得,以应上命,必喜 出望外,真百万黄金,无以觅 此至宝也。"词林再拜而退。张 闻是言, 拥厚资而回, 访之失 物之家,果国初为山右中丞,属 下以赠公子,作盘中玩物,初 不知目光之异,不其宝贵。今 家已中落, 玉鼠在尘土中掩埋 失色,小婢偶拾之以易糖食,竟

① 词林:翰林。

② 大内: 皇宫。

③ 和阗:县名,今新疆和阗县。

为张骨董起家之端,其命也夫, 其命也夫!

清吴芗厈《客窗闲话》卷3

桃 核 舫

姑苏金老貌甚朴, 而有刻 棘镂尘之巧。其最异者,用桃 核一枚雕为东坡游舫。舫之形 上穹下坦①,前舒后奋②。中则 方仓四围, 左右各有花纹短窗 二,可能开阖③,启窗而观。一 几三椅, 巾袍而多鬒者, 为东 坡,坐而倚窗外望。 禅衣冠坐 对东坡而俯于几者,为佛印师。 几上纵横列三十二牌,若欲搜 抹者然。少年隅坐横洞箫而吹 者,则相从之客也。舫首童子 一,旁置茶铛④,童子平头短 襦,左手执扇,伛而飏火⑤。舫 尾老翁,椎髻芒鞋®,邪立摇 橹⑦。外而柁篙篷缆之属,无不 具也: 舷槛帘幕之形, 无不周 也。细测其体,大不过两指甲

耳。

康熙三十七年春,江南巡 抚宋公家藏一器,左侧窗败,无 有能修治者,闻金老名,赠银 十饼使完之。金老曰:"此亦我 手制也。世间同我目力,同我 心思。然思巧而气不静,气静 而神不完,与无巧同。我有四 子,唯行三者稍传我法,而未 得其精,况他人乎?"

> 《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

核舟记

明有奇巧人曰壬叔远,能

① 写(qióng):象天空那样中间隆起而四面下垂的形状。

② 奋:扬起。

③ 阖 (hé): 合,关闭。

④ 茶铛 (chēng): 温茶器。

⑤ 伛 (yǔ): 曲 背。飚 (yáng): 扬。

⑥ 芒鞋:一种草鞋。

⑦ 邪:斜。

以径寸之木,为宫室器皿人物,以至鸟兽木石,罔不因势象形, 各具情态。尝贻余核舟一,盖 大苏泛赤壁云①。

舟首尾长约八分有奇, 高 可二黍许。中轩敞者为舱,箬 篷覆之②。旁开小窗, 左右各 四,共八扇。启窗而观, 雕栏 相望焉。闭之,则右刻山高月 小,水落石出;左刻清风徐来, 水波不兴,石青糁之③。船头坐 三人,中峨冠而多髯者为东 坡④,佛印居右⑤。鲁盲居 左®。苏黄共阅一手卷⑦, 东坡 右手执卷端,左手抚鲁盲背;鲁 直左手执卷末,右手指卷,如 有所语。东坡现右足,鲁直现 左足, 各微侧, 其两膝相比者 各隐卷底衣褶中。佛印绝类妳 勒,袒胸露乳,矫首昂视,神 情与苏、黄不属。臣右膝, 诎 右臂支船®,而竖其左膝,左臂 挂念珠倚之,珠可历历数也。舟

尾横卧一楫,楫左右舟子各一人。居右者椎髻仰面®,左手倚一衡木,右手攀右趾,若啸呼状;居左者右手执蒲葵扇,在手抚炉,炉上有壶,其人视端容宽,若听茶声然。其船背,则题名其上,文曰:"天启壬戎秋日,虞山王毅叔正,为四十一,大百,为窗八,为箬篷,为

① 大苏: 指宋人苏轼。

② 籍: 箬竹。

③ 糁 (sǎn): 杂散。

④ 娥冠;高冠。

⑤ 佛印:宋僧,名了元。

⑥ 鲁直:宋人黄庭坚。

⑦ 手卷: 只能卷舒而不能悬挂的书画长卷。

⑧ 诎:屈。

⑨ 椎髻:发髻束成椎形。

⑩ 端:正。容寂:面容沉静。

① 夷: 平。

⑫ 了了:清晰。

楫,为炉,为壶,为手卷,为 念珠,各一。对联题名并篆文, 为字共三十有四。而计其长,曾 不盈寸,盖简桃核修狭者为之。

魏子详瞩既毕,诧曰:"嘻! 技亦灵怪矣哉!《庄》、《列》所 载①,称惊犹鬼神者良多,然谁 有游削于不寸之质②,而须麋 了然者③。假有人焉,举我言以 复于我,亦必疑其诳,乃今亲 睹之。由斯以观,棘刺之端未 必不可为母猴也。嘻,技亦灵 怪矣哉!"

> 清魏学洢载《虞初新志》卷 10

木天封塔记

余友某君,言其里人王叔明能以径寸之木为宫宝器皿人物,以形罔不肖④。尝刻本天封塔一,塔高约三寸许,周八分有奇⑤,形六角七级。塔外刻唐砖宋石,色灰,如数百年前物。

顶覆铁甕,作锈色。旁缀野花 秋树,树虬⑥,而花若发幽香。 铁之侵蚀纹、石之剥脱纹、砖 之腐坏纹、花之吐艳木之落叶 纹, 疑真疑假。塔内轩敞, 凡 十四层,间以木板,各层具梯, 可旋绕而上。户内坐一头陀,旁 置一桌,左肘依桌,右手执扇, 袒胸而多髯,如畏残暑未消者。 桌旁墙中绘山水人物。塔顶有 三人,各依一窗。一老者俯首 攀栏,一动年有惊骇状,隐身 塔中, 半露其面; 一则神情与 二人不同,椎髻仰面,斜倚栏 杆, 右足向外, 若啸呼状, 左 臂挂衣,衣势斜,如清风吹来,

① 《庄》、《列》: 指《庄子》、 《列子》二书。

② 削: 曲刀。

③ 麋 (méi): 眉毛。

④ 罔不肖:没有不相似的。

⑤ 有:又。奇:零数。

⑥ 虬(qiú): 盘曲如传说中的 虬龙。

衣飘忽而靡定①。嘻嘻巧矣! 《清朝野史大观》第5册卷 11 上海书店 1981 年版

发 绣

高邮王瑗,进士李炳旦妻,"幼通经史,工书画,尤精发绣观音。尝为亲疾发愿,以绢素绣璎珞大士像。析一发为四,精细入神,不见针线迹,宛如绘画,观者叹为绝技。

后年至大耋②,有颂之者 曰:"父家为王相国,夫家为李 相国。高山深林,必蓄非常之 宝。书法则卫夫人,画法则管 夫人,闲情逸致,应登大耋之 年。"一时传为盛事。

> 《清朝野史大观》第5册卷 11卷上海书店1981年版

壶漏

乾隆丙寅四月,重制壶漏。

盖浮漏之制,有求壶、废壶。复 壶以播水,建壶以受水,玉权 以醣水,铜史以令刻。今之日 天壶遗制,制天壶即贯 壶遗制,万水壶即建壶遗制。至 于龙口玉滴,铜人抱箭,亦即 玉权铜史遗制。自宋以来,大 略相同,唯旧法每日十二时, 略相同,今厘为九十六刻,此 则有异者也。

其制,计播水壶三,形方, 上曰日天壶,次夜天壶,又次 平水壶。下有分水壶一,形方, 受水壶一,形圆。播水三壶以 次漏于受水壶。受水壶上方为 铜人,抱漏箭,下安箭舟,水 长舟浮,则箭上出,水盈箭尽, 则泄之于池。

清徐珂(清稗类钞)中华书

① 靡定:不定。

② 大畫 (dié): 年高。耋, 八十岁。一说指七十或六十岁。

局 1986 年版

玑衡抚辰仪

乾隆甲戎正月,玑衡抚辰 仪成。玑衡抚辰仪,本浑天仪 之规制,而厘以今之度数。其 在外者,即古之六合仪,而不 用地平圈。盖既测定南北正线, 而后置子午圈,则子午圈为南 北之正线,平面之四方皆正。又 北极出地度,以京师为准,自 北极而上五十度五分。即上应 天顶,自南极而下五十度五分, 即下对地心。而应天顶之衡,则 两极正, 立面之四方亦正, 而 地平已在其中, 故不用地平屬 也。其次内者,即古之三辰仪, 而不用黄道圈。盖有天常赤道 圈,有赤极经圈,则测得日月 星之赤道经纬度,即黄道经纬 可推。且黄道与赤道之相距,古 远今近, 日久有差, 而仪器可 无改,故不用黄道圈也。其最

内者,即古之四游仪,大略相 同。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

自鸣钟

《枫窗小牍》云:"太平兴 国中①,蜀人张思训制上浑仪, 其制与旧仪不同,为楼阁数层, 高丈余,以木偶为七尺直处。 以本偶为七尺直处, 自能撞钟击鼓, 以有十二神,各直一时,至其与, 即执辰牌循坏而出。"此全与赞 上,明设十二辰牌,屈时语一 更换,相传此器是元时福宁陈 石堂先生普所制,传流至康则 时,为周栎园方伯取去,又岂必 中土人所造巧捷之法,又岂必

① 太平兴国:宋赵匡义(太宗)年号。

② 直. 通"值"。

索之外洋人哉!今闽、广及苏州等处,皆能制自鸣钟,而齐梅麓太守彦槐以精铜制天球全具,界以地平,中用钟表之法,自能报时刻,以测星象节候,不差毫厘,则虽以西人为之,亦不过如此矣。

清梁章钜《浪迹续谈》卷八

淳化 帖①

法帖之久,无如淳化阁 帖②。其后鼎、绛、汝诸帖互相 仿摹,愈失旧规,近日祖帖收 藏家,无过而问者。惟大内所 藏,系当日所赐毕士安者,篇 帙完善,墨渖如薪③,成亲王曾 见之。纯皇帝珍惜如宝,特建 淳化轩以贮之,又命于文襄摹 刻上石④,颁赐诸王公卿,虽不 及原帖之善,亦自成一家焉。

清昭梿《啸亭杂录》卷2

金圣叹破砚

吉林宁安县有地名金家洁者⑤,土著多姓金,圣叹之裔 也。圣叹大辟⑥,妻孥发配关 外,安置宁古塔。今宁安金氏 皆圣叹之子孙,其人多以鱼猎 为生。宣统已酉,某甲掘地为 阱,深八尺,得破砚一,背镌 楷书"圣叹"二字,又有篆文 "猿"字,虽略有破损,犹可辨 认。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

① 淳化帖:即《淳化·阁法帖》,法帖名,因藏于淳化阁而得名。

② 淳化帖:即《淳化 阁法帖》,法帖名,因藏于淳化阁而得名。

③ 渖 (shěn): 汁。

④ 于文襄:于敏中,清朝大 臣。

⑤ 宁安:黑龙江省宁安县,邻 接吉林省,县内有宁古塔。

⑥ 大辟:死刑。

如 意

如意,器物之名,出于印度梵语阿那律之义。柄端作手指形,以示手所不至,摇之字,以亦意也。又有柄端位之,说等,长三尺许,讲信, 替之,设下上,以备遗有循。对于之。我国古时有播启。对于之。我这个,像看着,以为者。他们,以为者。他们,其名,长三尺,则仅因其名,作为供玩矣。

凡奉册立之后妃,谒两宫, 必递如意为贽,上及太后亦以 如意赐之。每遇庆典,椒房贵 戚竟相购买,而京师东西珠宝 市之价,遂较寻常倍蓰矣。其 质,或全玉,或三镶,或嵌珠 宝,或水晶,或琥珀,或雄精, 或黄杨木,下此则以骨角竹木 为之。

清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

皇帝五辂

国朝初制,玉辂、大辂、大 马辇、小马辇、香步辇,并称 五辇。大朝日,设于太和门东。 乾隆癸亥,改大辂为金辂,大 马辇为象辂,小马辇为革辂,香 步辇为木辂,玉辂仍旧,并为 五辂。戊辰,钦定五辂之制。

玉辂,木质聚朱①,圆盖方轸②,饰以青,衔玉圆版四。冠金圆顶,镂金垂云承之,蟾帖镂金云版三层。青缎垂蟾亦三层③,绣金云龙及羽文相间。系锈金青缎带四,属于轸。四柱

^{*} ① 髹 (xiū) 朱;涂上朱色漆。

② 轸 (zhěn): 车箱底部四面 的横木。

③ 蟾 (chān): 车帷。

金辂,圆盖方轸,饰以黄, 衔金圆版四。黄缎垂蟾三层,系 黄缎带四,属于轸。后建大旗 十有二斿,各绣蛟龙。

木辂,圆盖方轸,饰以黑, 衔花梨圆版四。黑缎垂蟾三层, 系黑缎带四,属于轸。后建大 麾十有二斿,各绣神武。服马 二。⑦ 骖马四,设游环和铃。 象辂,圆盖方轸,饰以红 衔象牙圆版四。红缎垂髤三层, 系红缎带四,属于轸。后建大 赤十有二幨,各绣金凤。服马 二,骖马六,设游环和铃。

革辂,圆盖方轸,饰以泥银衔圆黄革四。白缎垂鬃三层,系白缎带四,属于轸。后建大白十有斿,各绣金虎。服马一,骖马三,设游环和铃,余俱如玉辂,大驾卤簿®、法驾卤簿用

① 太常:绘有日月的大旗。游(líu):古代旌旗的下垂饰物。

② 缘(shān): 旌旗的正幅, 悬垂饰物所着之处。

③ 流苏:下垂的*脖*子,用五彩 羽毛或丝线制成。

④ 阉 (sà) 戟: 古代兵器。

⑤ 纳陛,登车入座的台阶。

⑥ 靷 (yǐn): 引车前行的皮带。纼 (xún): 圆形细带。

⑦ 服马:古代一车驾四马,居 中的两匹叫服马,两旁的马叫骖。

⑧ 卤(lǚ)簿:古代帝王出行时的仪仗队。

之。遇大朝会则设于午门外。 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

京官乘舆乘车之沿革

王文简公士祯,有赠南海 程驾部可则诗,有"行到前门门未启,轿中安坐吃槟榔"句。 时京师正阳门五更启钥,专许 轿入,盖京官向乘肩舆也。杜 紫纶太史诏始乘驴车,后渐有 之,然帏幔朴素,且少开旁门 者。是易轿为车,固在乾隆、嘉 庆间矣。

道光初,京官复坐轿,即坐车,亦无不后档。后档者,盖網门于车旁,移轮轴于车后,取其颠簸稍轻,乘坐安适也。至同治甲子,则京堂三品以下无乘轿者,以轿须岁费千金,一品大员始有多金可雇轿役也。光、宣间,贵人皆乘马车矣。然王公勋戚,尚有乘后档旁门者。

或曰,雍正时,京城已有 驴车。乾隆时,刘文正公统勋 之车则驾白马,人见有白马车, 不问而知其为刘中堂来也。自 川运捐例开,骡车始出,故其 时又名骡车为川运车。然刘海 峰云,雍正时已有骡车矣。

清徐珂《清稗类钞》中华书

局 1986 年版

伞盖制度

《大清律例》载:"职官伞 盖,一品二品,银葫芦,杏黄 罗表①,红里。三品四品,红葫 芦,杏黄罗表,红里。以上皆 三槍。五品,红葫芦,蓝罗表, 红里,六品以下,八品以上,惟 用蓝绢,皆重檐。庶民不得用 罗绢凉伞,许用油纸雨伞。"又 《礼部则例》载:"总督以下至 知府,用杏黄伞。府左贰以下 至县丞、教官,用蓝伞。其杂 职以下无伞。又武官自提督以 下至都司,用杏黄伞,守备不 用'肃敬''迴避'牌,余视都 司。"今文官府佐贰,皆用红伞, 武官千总亦然,不自知其僭 矣②。

清梁章钜《浪迹丛谈》卷4

清代汉军八旗旗纛

汉军八旗旗纛,皆用描洒 金飞虎。前锋营用五色飞虎旗, 香山健锐营用黄色绿蓝,火器 营用蓝色绿黄,以辨制度云。

清昭梿《啸亭杂录》卷2

黄马褂定制

凡领侍卫内大臣,御前大臣、侍卫,乾清门侍卫,外班侍卫,班领,护军统领,前引十大臣,皆服黄马褂。凡巡幸, 扈从銮舆以为观瞻。其他文武诸臣或以大射中侯,或以宣劳中外,上特赐之,以示宠异云。

清昭梿《啸亭续录》卷1

① 罗:轻软有稀孔的丝织品。

② 臂 (jiàn). 超越本分。

朝服龙团

定制,惟皇上御服朝衣于 腰阑下前后绣龙团各四,诸王 以下皆用素缎数则,以为辨别。 近日南中所绣朝服衣料,无论 品级,皆用龙团各四,初无以 素褶沽者,余常购市料服之。成 王见而责曰:"君素称守礼者, 亦滥为服用耶?"先辈之知定制 若此。

清昭梿《啸亭续录》卷1

束带定制

東带定制,天潢黄色①,觉 罗红色②,八旗满洲蓝色。汉人 自公卿以下,青蓝不拘,惟带 环按品级。有嵌宝石之玉,以 及金银玳瑁,明羊角鸟角之类。 闻国初带环,用左右两块,系 以汗巾刀觽等类③。后增前后 两块,取其饰观。今单用腹前 一块,带不垂下。或有左右二块,嵌宝石锼金银④,随人可用,不复别等威矣。

清赵遵路《榆巢杂识》卷下

四团龙补褂

旧制,亲王服四正龙补服,郡王服二正二行龙补服。乾隆中,傅文忠公以为与御服无别,乃奏改亲王服二行龙二正龙补服,郡王服四行龙补服以为定制。诸王有特赐四正龙者,许服用焉。异姓初无赐四团龙者,雍正中,年大将军羹尧特赐四正龙补服,不久即以骄败。乾

① 天潢:指皇室。

② 觉罗:清皇族姓为爱新觉罗。

③ 觽(xī): 古代用以解绳结的角锥。

④ 锼 (sōu):雕刻。

隆中,傅文忠公以椒房优宠①, 兆文毅公惠以平定西域功,阿 文成公桂以平定两金川功,福 文襄王康安以平定台湾功,皆 赐四团龙补服。孙文静以入安 南功赐之,未浃旬即以溃兵闻, 遂缴还成命焉。惟文忠公每入 署办事及其家居,仍用公爵补 服以示谦云。

清昭梿《啸亭续录》卷1

服饰沿革

国初尚沿明制,套褂有用 红绿组绣者,先良亲王有月白 绣花褂,先恭王少时犹及见之。 今吉服用绀②,素服用青,无他 色矣。花祥,康熙朝有"富贵 不断"、"江山万代"、"历元五 福"诸名目。又有暗纹蟒服,如 宫制蟒袍而却组绣者,余少时 犹服之。袍褂皆用密线缝纫,行 列如绘,谓之实行,袖间皆用 熨摺如线,满名为"赫特赫"。

٤

① 傅文忠公: 傅恒,清代大臣,乾隆帝皇后之弟,卒谥文忠。椒房: 汉代皇后所居宫殿以椒和泥涂壁,称椒房,后成为后妃的代称,这里指乾隆皇后(卒谥纯皇后),也即傅恒元之姊。

② 绀(gàn): 红青, 微带红的 黑色。

③ 燕居:退朝后在家散呆着。

④ 亵(xiè)衣:贴身的衣服。

用青色倭缎①、漳绒等缘衣边间,如古深衣然②,以为美饰,奴隶辈皆以红白鹿革为背子, 士大夫尚无服车,皆一时所尚之不同也。

清昭梿《啸亭续录》卷3

花翎蓝翎定制

凡瓴侍卫府官、护军营、前锋营、火器营、銮仪卫满员五品以上者,皆冠戴孔雀花翎,六品以下者冠戴鹖羽蓝翎以为辨别。王府头等护卫始许冠戴花翎,余皆冠戴蓝翎云。

清昭梿《啸亭续录》卷1

孔雀翎二则

清朝侍卫皆于冠带孔雀翎,以目晕之多寡,为品之等级。武臣提督及总兵官亦有赐者,后文臣督抚亦或蒙赐,得之者以为荣。

康熙间,福建提督施琅,平 定台湾功第一,诏封琅靖海侯, 世袭罔替。琅疏辞侯爵, 恳照 前此在内大臣之例,赐戴花翎, 部臣议在外将军提督无给翎 例,圣祖特旨赐戴,以开疆海 外削平僭为之元勋,赏翎及,以 泽延后世。魏魏五等之崇封,愿 易一翎,而格于廷议,当时之 重花翎如此。

> 《清朝野史大观》第3卷 1981年上海书店版

外官赐花翎

定制,外任文臣无赐花翎.者。乾隆中,方敏悫观承官直隶制府时,圣眷颇优,以古北口大阅故,公特乞赐花翎。上

① 优伶:古代指演剧的人。

② 深衣:古代贵族在家时穿的衣服,又是庶人的常礼服。

笑曰:"若尔侏儒状,亦爱花翎耶?"因特赐之。嗣后,外任督抚,屡有蒙恩赐者。惟刘文正公督陕时,特赐花翎,公回京时即日缴还,上亦优容,不加厚责也。

清昭梿《啸亭续录》卷1

亲郡王赐三眼花翎

亲、郡王,贝勒,为宗臣 贵位,向例皆不戴花翎。惟贝 子冠三眼孔雀翎,公冠双眼孔 雀翎,以为臣僚之冠。乾隆中, 顺承勤郡王泰斐英阿以。乾隆中, 顺承勤郡王泰斐英阿以。此是至花翎,上与品制,诸王戴之, "花翎乃贝子品制,诸王戴之, 反觉失制。"傅文忠代奏:"某 王年幼,欲戴之以为美观。"上 始许之。因并赐皇次孙李孝 王年幼,曾之以为美观。"上 始许之。即翎,曰:"皆朕之孙辈, 以为蒙恩赐者。嗣后纯皇, 以为亲、郡王定制,为 和相所阻,未果行去。

清昭梿《啸亭续录》卷1

双眼花翎

国初勋臣,功绩伟茂,多 有赐双眼花翎者。乾降中,赐 双眼花翎者, 阁臣为傅文忠公 恒、尹文端继善、兆文毅惠、舒 文襄赫德、于文襄敏中、阿文 成桂、和相珅、福文襄康安、孙 文靖士毅。勋臣为富勤勇德、伊 将军勒图、海超勇兰察、永制 府保、觉罗制府吉庆、和制府 琳。嘉庆中得赐者,阁臣为保 文恪宁、庆文恪桂:勒相公保, 勋臣为明参政亳、额经略尔登 保、德继勇楞泰、那制府彦成。 惟彭军门承尧、王军门得禄以 绿营将佐得双眼花领之赐,尤 为宠遇优隆。以梿之不肖,于 九龄时即蒙纯皇帝赐双眼花 翎,实为千古荣遇,至今思之 犹感激涕零云。

清昭梿《啸亭续录》卷i

清昭梿《啸亭续录》卷2

帽头毡帽

余少时,见士大夫燕居皆 冠便帽。其制如暖帽而窄其幨, 其上用红片绵或石青色,绿以 卧云如葵花式,顶用红绒结顶, 后垂红缦尺余, 无老少贵贱皆 冠之。惟老翁夏日畏早凉,用 青缎缝纫衬凉帽下,如今帽头 状,初不以为燕服也①。至于钻 帽尚沿明式,皆农夫市贩之服, 人皆贱之,近十余年盛行。帽 头蟠金线组绣其上,至有用明 珠宝石嵌者,如古弁制,惟顶 用红绒结顶稍异古耳,士大夫 皆冠之。至春秋间徜徉市衢②, 欲求一红缨冠者,未易见也。至 毡帽则以细毯为之,簷用紫黑 色,或有缀金线蟠龙以为饰者, 非复往日粗野之制,为士大夫 冬日之簷服,往日便帽之制,不 复睹矣。

火 腿

今之馈送食物单中,有火腿者,率开"兰薰几肘"③,初笑其造作不典,而不知其名乃自古有之。赵学敏《本草纲目拾遗》云:"兰薰,俗名火腿,出金华,六属皆有④,出东腿、油江者更佳。有冬腿、春腿之分,前腿、后腿之别。冬腿可久留不坏,春腿交夏即变味,久则蛆腐。"盖金华人多以木甑捞米做饭⑤,其饭汤酞厚⑥,专以

① 燕服:平时穿的衣服。

② 徜徉 (cháng yáng): 自由 自在地来回走。

③ 开:列出。

④ 六属:指马、牛、羊、猪、 犬、鸡。

⑤ 木甑 (zēng): 蒸饭用的木 制桶状物。

⑥ 酞:通"浓"。

饲猪,兼饲豆渣、糠屑,或煮 粥以食之,夏则兼饲瓜皮、菜 叶,故肉细而体香,凡茅船渔 户, 所养尤佳, 名船腿, 较小 于他腿,味更香美,煮食之,其 香满室。《东阳县志》云:"薰 蹄,俗名火腿,其实烟薰,非 火也。所腌之盐,必台盐;所 薰之烟, 必松烟。又一种名风 蹄,不用盐渍,名曰淡腿,浦 江为盛。"陈达夫《药鉴》云: "浦江淡腿,小于盐腿,味烦淡, 可以点茶,名茶腿,陈者止血 痢、开胃如神。"或传数十条火 腿中,必有一条狗腿。盖初腌 腿时,非杂以狗腿,则不成。故 货腿人亦甚珍惜之,不肯与人, `偶有得者,则其味尤美。此说 不知何所据。余素不吃狗腿,即 得之,亦不知其味也。按志乘 中所载火腿颇详,而此物之缘。 起,则从未有考证,即古今人 亦绝无吟咏及之者。惟记亡友

吴巢松侍讲诗集中,有《咏花·猪肉》五古,甚博雅,惜手边 无此书也。

清梁章钜《浪迹三谈》卷5

烧酒

烧酒之名,古无所考,始见《白香山》诗:"烧酒初开琥珀光。"则系赤色,非如今之之酒也。元人谓之汗酒,李宗表称阿剌古酒,作诗云:"年深始得汗酒法,以一当十味且依"则真今之烧酒矣。今各地皆有烧酒,即以高梁所酿为最正,皆高梁所酿为,而水味不同,酒力亦因之各判①。

尝闻外番人言,中国有一 至宝,而人不知服食,即谓高 梁烧酒也。并教人服食之法,须

① 判: 异。

干每夜亥、子之间,从朦胧睡 梦中起服此酒一杯,以薄肴佐 之, 服毕仍复睡去, 大有补益。 余以仕宦劳碌之身, 亥、子间 未必都能就枕,且温酒庀肴①, 起居扶持,亦难得此恰当之人。 适山左有属令,授以夜半服烧 酒之法,制一小银瓶,略如洋 烟壶,口用螺丝转盖,以暖酒 灌满,怀于汗衫兜肚之夹里,酒 可通夜不凉,兼以小银盒贮博 肴,置于枕侧,夜中随起随服, 随服随寝,不烦人力而恬适自 如,最为简易。余自山左即如 法行之, 迄今将二十年凡遇知 交,即以此法语之,信从者亦 众,每当寒宵长夜,服此尤有 风趣,非党家羊羔会中人所知 也。

清梁章钜《浪迹续谈》卷 4

碧 萝 春

碧萝春,茶名,产于苏州

之洞庭山碧萝峰石磨。初未见 异,康熙某年,土人按候而采, 筐不胜载,因置怀间,茶得热 气,异香忽发,采者争呼为吓 杀人香。吓杀人,吴之方言也, 遂以为名。自后采茶,悉置怀 间。而朱元正家所制独精,价 值尤昂。已卯,圣祖驾幸太湖, 改名曰碧萝春。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版



-

1

七、学 海 拾 贝



羿为射官

《说文》: "羿,帝喾时射官。"《山海经》云: "尧时十日并出,尧命羿射其九。" 《商书》曰: "有穷后羿①。"则羿是射官, 世有其人, 非一人也。

南宋赵彦飞《云麓漫钞》卷 9 上海古典文学出版社 1957年版

《史记》世次

《史记》所记帝王世次,最为不可考信,且以稷、契论之,二人皆帝喾子,同仕于唐虞。契之后为商,自契至成汤凡十三世,历五百余年。稷之后为周,自稷至武王凡十五世,历千一百余年。王季盖与汤为兄弟,而世之相去六百年,既已可疑。则周之先十五世,须每世皆在位

七八十年,又皆暮年所生嗣君, 乃合此数,则其所享寿皆当过 百年乃可。其为漫诞不稽,无 足疑者。《国语》所载太子晋之 言曰:"自后稷之始基靖民,十 五王而文始平之。"皆不然也。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷1上 海古籍出版社 1978 年版

西极化人

《列子》载周穆王时,西极之国有化人来,王敬之若神。 化人谒王同游,王执化人之 祛②,腾而上者中天乃止,暨及 化人之宫,自以居数十年,不 思其国。复谒王同游,意迷精 丧,请化人求还。既寤③;所坐

① 有穷:夏代国名,故地在今 山东德州南。

② 祛 (qū): 袖口。

③ 寤 (wù): 睡醒。

犹饷者之处①,侍御犹饷者之人。视其前,则酒未清、肴未 昲②。王问所从来③,左右曰:"王默存耳。"穆王自失者三月④,复问化人,化人曰:"吾与王神游也,形奚动哉?"予然后知唐人所著《太柯太守》、《黄梁梦》、《樱桃》、《青衣》之类,皆本乎此。

宋洪迈《容斋四笔》卷1上 海古籍出版社 1978 年版

杯水车薪之本

孟子曰:"仁之胜不仁也,如水胜火,今之为仁者,犹以一杯水救一车薪之火也,不熄,则谓之水不胜火。"予读《文子》,其书有云:"水之势胜火,一勺不能救一车之薪;金之势胜木,一刃不能残一林;土之势胜水,一块不能塞一河。"文子,周平王时人,孟氏之言盖

本干此。

宋洪迈《容斋三笔》卷 15 上海古籍出版社 1978 年 版

瓜田不纳履

古诗云:"君子防未然,不 处嫌疑间,瓜田不纳履,李下 不整冠。"明曰:履当为屦字之 误也。文章之体,不应两句之 内二字同音;又诸经传无"纳 履"之语。按《曲礼》曰:"俯 而纳履。"义曰:俯,低头也; 纳,犹著也,低头著履则似取 瓜,故为人所疑也。履且无带, 著时不必低头,故知履当为屦

① 饷(shǎng),顷刻,一会儿。 饷者:刚才。

② 清:冷,凉。昲 (fèi):晒 干。

③ 王问所从来,王问左右,自 已从哪回来的。

④ 自失:自己去化人之国。

传写误也。

宋丘光庭《兼明书》卷4

不 佞

宋马永卿《懒真子》卷5

孔子名考

宋丘光庭《兼明书》卷3

孔子作《春秋》事考

孔子作《春秋》,游、夏不

能措一辞,《孔子世家》云: "笔则笔,削则削,子夏之徒不能赞一辞。"未尝及子游,岂见云:"子夏之徒",遂增子游耶, 又"赞辞"非"措辞"也。

> 南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 上

颜渊非二十九岁而卒

《史记》云: 颜子少孔子 三十岁,年二十九早殁,则是 鲁哀公二年也。按: 围陈蔡时 孔子年六十三,而颜子当是时 年三十三矣。《论语》曰: "从 我于陈蔡者,皆不及门也,德 行颜渊……"则颜子尚无子。 《史记》载: 围陈蔡后,使予五 至楚,昭王将以书社地七百里 封孔子①,令尹子酉曰: "王之 辅相有如颜子之来殁益信而有证, 非二十九岁明矣。

宋晃彷《宜斋野乘》

嚔 喷

俗说以人嚏喷为人说,此 盖古语也。《终风》之诗曰: "寤言则寐,顾言则嚏。"《笺》 云:"言我顾思也。嚏当为不敢 嚏咳,我真忧悼而不能寐。如 思我心如是,我则嚏也。"今俗, 人嚏云人道我,此乃古之遗语 也。汉《芝文志》:《杂占》十 八家,三百一十卷,内《嚏丁 叶反。"然则嚏耳鸣,皆有吉凶。 今则此术亡矣。

宋马永卿《懒真子》卷3

甘 罗

世咸云甘罗十二为秦相,

① 书社: 古制二十五家立社。 把社内人名登录簿册,谓之书社,以 指按社登记入册的人口及其土地。

大误也。案《史记》云,罗事相吕不韦①,因说赵有功,始封为上卿,不曾为丞相也。相秦者是罗祖,名茂。

宋李济翁《资暇录》

廿卉卅字考源

字一句。尝得《泰山辞》石本, 乃书为"廿有六年",想其余皆 如是,而太史公误易之;或后 人传写之讹耳,其实四字句也。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷 5 上 海古籍出版社 1978 年版

江 东

① 《战国策》云为吕不韦庶子。

其治所在吴,吴即今苏州也。羽 杀贾守通之后,起吴中子弟八 千人非苏州而何?

宋丘光庭《兼明书》卷5

韩信之幸

韩信始伐魏, 既整师, 而 问郦生:"魏得毋用周叔为大将 乎?"曰: "栢 直也。"信曰: "竖子耳。"遂进击魏,益为疑 兵, 陈船于临晋, 而伏兵于夏 阳。以木罂渡军而袭安邑①,掳 魏王豹。则周叔者,信之素畏 者也,其才必在信上。使魏用 之为将,则信将望风而服,尚 安能行木罂渡军之计平? 惟魏 不用周叔为将,故韩信得以侥 幸,以遂破魏之功也。信继伐 赵,广武君者,请奇兵以间道 绝粮道,劝成安君深沟高垒,勿 与朝信、张耳战、且谓不出十 日,两将之头,可致麾下。其

料敌如是之审,决非为尝试之 谋也。使成安君听其计,则信、 耳之头,特未可保。当是之时, 信盖岌岌平敛兵旁次, 觇其计 之用与否也。有报成安君不用 诈谋奇计,而广武君之说不行, 信于是欣然大喜,方敢引兵而 下,委蛇曲折,得使轻骑入赵 壁,立汉帜以乱其军,斩成安 君于泜水上。是信破赵之功,又 侥幸于再胜矣。信始归汉,平 此二国,最为功大,而皆幸人 之不然,岂非天邪?其后以之 取燕,以之拔齐,势如破竹,皆 迎刃而解者,又悉资于降虏广 武君之策。观信解广武君缚,东 向坐而师事之,悉心归计以进 取之间,则知广武君料敌制胜 之谋,高出世表,大足以服信 之心如此。然则周叔之不用于

① 罂 (yīng): 小口大肚的瓶子。

魏,广武君之策不行于赵,而 反行于信,此信之所以战胜攻 取,为汉家之人杰也与。

宋王楙《野客丛书》卷10

诎一人之下

萧何谏高祖受汉王之封,曰:"夫能诎于一人之下①,而信于万乘之上者,汤、武是也。"《六韬》云:"文王在岐,召太公曰:'吾地小。'太公曰:'天下有粟,贤者食之,天下有民,贤者牧之。屈于一人之下,则申于万人之上,唯圣人能为之。'"然则萧何之言,其出于此,而《汉书》注释诸家,皆不曾引证。

宋洪迈《容斋三笔》卷15 上海古籍出版社1978年 版

《史记》《汉书》用字

太史公《陈涉世家》:"今

> 宋洪迈《容斋随笔》卷7上 海古籍出版社1978年版

《过秦论》之误

- 贾谊《过秦论》言始皇吞

① 诎 (qū):屈服。

二周而亡诸侯。按秦昭王五十 一年灭西周,其后七年庄襄王 灭东周,四年庄襄卒,始皇方 即位;则吞二周乃始皇之曾祖 与父,非始皇也。

宋吴枋《宜斋野乘》

汉武帝敕廷臣习《山海经》

汉武帝时,尝有独足鹤,人皆不知,以为怪异。东方朔奏曰:"此《山海经》所谓毕方鸟也。"验之,果是。因敕廷臣皆习《山海经》。

《山海经》伯翳所著,刘 向编次作序。伯翳亦曰伯益,书 曰:"益典朕虞,盖随禹治水, 取山海之异,遂成书。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

苏武在匈奴

《前汉书》载苏武在匈奴,

卫律白单于幽武大客中,绝不与饮食。天雨雪,武卧啮雪,与游毛并咽之①,数日不死。刘向《新序》又载武在匈奴,卫律绝不与饮食,武数日不降。当些不与饮食,武数日不降。今人婚亲不屈挠。今人是之虐,不知剧署中亦受如是之苦。今人饱食安眠于广厦之间,隆寒盛暑,成游自得,而犹萌不足之念,其可不知愧乎!

宋王楙《野客丛谈》卷 4

东方朔偷酒喝

岳阳有酒香山,相传古有仙酒,饮者不死。汉武帝得之,东方朔窃饮焉。帝怒,欲诛之,方朔曰:"陛下杀臣,臣亦不死;臣死,酒亦不验。"遂得免。

① 旃 (zhān): 同毡。

方朔数语,圆转简明,意 其窃饮以发此论,盖风武帝之 求长生也。

宋罗大经《鹤林玉露》卷1

俗语放钱

今人出本钱以规利入,俗语谓之放债,又名生放,予考之亦有所来。《汉书·谷永传》云:"至为人起责,分利受谢。"颜师古泣曰:"言富贾有钱,假托其名,代之为主,放与他人,以取利息共分之。"此放字所起也。

宋洪迈《容斋五笔》卷6上 海古籍出版社1978年版

五人共一《列传》

元城先生尝言,古之史出 于一人之乎,故寓意深远。且 如《前汉书》,每同《列传》者, 亦各有意。杨王孙,武帝时人;

胡建,昭帝时人:朱云,元帝 时人:梅福,成帝时人:云敞, 平帝时人,为一《列传》。盖五 人者,皆不得其中①,然其用意 则皆可取。王孙裸葬,虽非圣 人之道,然其意在玉矫厚葬也。 胡建为军正丞,不上请而擅斩 御史,然其意在于明军法也。朱 云以区区口吞斩师传, 然其意 在于去佞臣也。梅福以疏运小 臣,而言及干骨肉权臣之间,然 其意在于尊王室也。云敞犯死 救师,虽非中道,然忠义所激 耳,稍近其中。故《叙传》云: "王孙裸葬, 建乃斩将, 云廷讦 禹②,福逾刺凤,是谓狂狷③;

① 中 (zhòng):符合,适合。 不中:不符合一定的规范。

② 讦 (jié): 攻击或揭发别人的短处。

③ 狂狷 (juàn): 原意为激进 与拘谨保守;狂狷皆偏执一面,后泛 指偏激。

敞近其衷①。言此五人皆狂狷, 不得中道,独敞近于中耳,此 其所以为一《列传》。

宋马永卿《懒真子》卷1

北道主人

秦、晋围郑,郑人谓秦盍 舍郑以为东道主。盖郑在秦之 东,故云。今世称主人为东道主 者,此也。《东汉》载"北道主 人",乃有三事:"常山太太守郡, 进武于巨鹿,请从击郡, 光武曰即以一郡为我北道主人。'" "光武可,有国腹心皆不人。" "此不可,有属腹心皆不人也。" "彭宠将反,光武问朱浮,今既不 大王倚宠为北道主人,今既不 太,所以失望。'"后人罕引用 之。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷7上 海占籍出版社1978年版

佛入中国

傅奕、韩退之皆言佛自后 汉明帝时始入中国,此盖论其 显然者。仆谓佛法之入中国,其 来久矣。观《魏略•西戎传》曰: "昔汉哀元寿元年,博士景虑受 大月氏王使伊存口传《浮屠 经》。"又观刘向《列仙传序》曰: "得仙者百四十六人,其七十四 人已在佛经。"则知汉成哀间, 已有佛经矣。观《汉武故事》, 昆邪王杀休屠王,以其众降,得 金人之神。上置之甘泉宫, 金 人皆长丈余,其祭不用牛羊,惟 烧香礼拜,上使依其国俗。又 元狩三年, 穿昆明池底, 得黑 灰,帝问东方朔,朔曰:"可问 西域道人。"又知佛法自武帝时 已入中国矣。今人惟知佛法入

① 衷:同中。

中国自明帝始,不知自武帝始 也。薛正已记,仲尼师老聃,师 竺乾,审是,则佛入中国,又 不止于武帝。

宋王楙《野客丛书》卷10

后汉人名辫

后汉人名,无两字者,或 谓以王莽所禁故尔。仆观《匈 奴传》,莽奏今中国不得二名, 因使使者以风单于,宜上书嘉 化为一名。或者之说,不为无 化为一名。或者之说,未几 张。仆谓莽窃取国柄,未几 张。仆谓莽窃取复大业,凡蠢 仍之政,一切归除而更张之,不 应独于人名,尚仍莽旧。然,不 应独于人名者,殆承袭而然,恐 非为莽也。两字不为无之,但 不至如寻常之多耳。就传考之, 苏不事字公始,郭延年字公游, 此分明知其为二名者。又有

宋王楙《野客丛书》卷 20

东汉呼万岁

东汉臣下,多呼万岁。冯 鲂既降群盗,赦其罪,各返农 桑,皆称万岁。耿恭于虏围中, 拜井得泉,众皆称万岁。马援 曰:"今赖士大夫之力,蒙被大 恩,纡佩青紫①。"吏士皆称万 岁。岁旦,门下掾王望请上太 守寿,掾史皆称万岁。臣下诸王望请上下往 视汉中,有故民吴仲山碑,其 铭中,有故民吴仲山碑,其 铭中,有故民吴仲山碑,其 张中,有故民吴仲山。民犹称 万岁之语。民犹称 万岁来可知,鲜有非之者。 惟窦宪为将军,代称万岁。韩 移正色曰:"礼无臣下称万岁。 制。"议者皆惭。所避忌者,惟 此语。此语在当时,不无讳避, 但不至如后世之切耳。

宋王楙《野客丛书》卷3

东吴多埋秦器

胡综博物多识。吴孙权时,有掘地得铜匣长二尺七寸,以 琉璃为盖,雕缕其上,得一白 玉如意,所执处皆刻龙虎及蝉 形,时莫能识其所由者。权以 综多悉往事,使人问之。综云:

"昔秦始皇东游,以金陵有天子 气,乃改县名,并掘凿江湖,平 诸山阜,处处辄埋宝物,以当 王土之气。事见于《秦记》。此 盖是乎?"众人咸叹其洽闻,而 怅然自失。

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

胡笳十八拍

王观国《学林新编》曰: "秦再思《纪异录》云:'琴者, 胡笳曲者。本昭君见胡人卷芦 叶而吹之,昭君感焉,为制曲, 凡十八拍。'观国以为董祀妻蔡 琰文姬为胡骑所获,归作诗二 章。今世所传胡笳曲十八拍,亦 用文姬诗中语,盖非文姬所撰。 乃后人所撰,以咏文姬也。纪 异谓昭君制曲,则误矣。王荆

① 纡 (yū): 弯曲,绕弯。

公作集句胡笳十八拍,首句 '中郎有女能传业'者,亦咏蔡 文姬也。王昭君未尝有胡笳曲 传于世。"以上皆王说。予按, 《琴集》曰:"大胡笳十八拍,小 胡笳十九拍,并蔡琰作。"及案 蔡翼琴曲,有大小胡笳十八拍。 大胡笳十八拍, 沈辽集, 世名 沈家声。小胡笳又有契声一拍, 共十九拍, 谓之祝家声。祝氏 不详何代人。李良辅《广陵止 息谱》序曰:"契者,明会合之 至理,殷勤之余也。"李肇《国 史补》曰:"唐有董庭兰,善沈 声,盖大小胡笳云。"以此校之, 观国谓非文姬所撰,亦非矣。予 又按,谢忠逸《琴论》曰:"平 调,明君三十六拍。胡笳,明 君二十八拍。清调,明君十三 拍。间弦,明君十九拍。蜀调, 明君十二拍。吴调,明君十四 拍。杜琼明君二十一拍。凡有 七曲。"然则明君亦有胡笳,但

拍数不同耳。庚信诗云:"方调琴上曲,变入胡笳声。"观国谓昭君不能制曲,又非也。

宋吴曾《能改斋漫录》卷5

君子之文流于肺腑

李格非善论文章,尝曰: "诸葛孔明《出师表》、刘伶 《酒德颂》、陶渊明《归去来 辞》、李令伯《陈情表》皆沛然 从肺腑中流出,殊不见斧凿痕。 是数君子,在后汉之末,两晋 之间, 初未尝以文章名世, 而 其意超迈如此。吾知文章以气 为主,气以诚为主。"故老杜谓 之诗史者,其大过人在诚实耳。 诚实著见,学者多不晓。如玉 川子《归醉》诗曰:"昨夜村饮 归,健倒三四五。摩挲青莓苔, 莫嗔惊着汝。"王荆公用其意作 扇子诗曰:"玉斧修成宝月团, 月边仍有女乘鸾。青冥风露非

人世,鬓乱钗横特地寒。"

宋惠洪《冷斋夜话》卷3

管中窥豹

"管中窥豹",世人唯知为 王献之事。而其原,乃魏武令 中语也。《魏志》注:建安八年 庚申,令曰:"议者或以军吏虽 有功能,德行不足堪任郡国之 选。故明君不官无功之臣,不 赏不战之士。治平尚德行,有 事赏功能。论者之言,一似管 窥虎豹!"

> 宋庄绰《鸡肋编》卷上中华 书局 1983 年版

晋惠帝極闻

晋惠帝时,政出群下,货 赂公行,势位之家,以势陵物, 风俗至不美也。王沉于是作 《释时论》,鲁褒于是作《钱神 论》,杜嵩于是作《任子春秋》, 固皆疾时之敝而为是言,以仆 观之,恐亦不能无私意。高为 传不得而考也,褒为贫,沉为 时豪所抑故尔。使褒富于财,而 沉得志,二者之论,恐未必, 史氏知之,故于惠帝纪末,与 "帝在华林园,闻暇冀声,为名 乎?'"无亦密寓其讥之之。 观汉唐党人,言事者不为不 知所言者为官乎,为私乎。

宋王楙《野客丛书》卷2

死 马 医

死马医,自唐已有此语,《传灯录》云门举扬亦用此语①。其初出《郭璞传》:有主

① 云门:云门寺,为五代文偃 禅师建于今广东乳源县北。举扬:云门寺僧名。

人良马死者,璞教令一人东行, 遇林木,以杖击之,得一物如猿,持归,见死马即吹其鼻,少 顷活。故养马家多畜猴为无马 疫;世俗无可奈何尚欲救之者, 谓之"死马医"。

> 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 下

大 手 笔

大手笔始晋王珣,梦人以 大笔与之如椽,人谓有大手笔 事。已而有策谥之草①,此非美 事不可用。陈文宣时,有大手 笔,多命徐陵草,唐燕许号大 手笔,此可用也。

> 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 下

阿堵

古今之语,大都相同,但 其字各别耳。古所谓阿堵者,乃

宋马永卿《懒真子》卷3

① 策:古代帝王对臣下封土、 授爵或免官的文书。谥(shi):古代 帝王、大臣、贵族死后所加带有褒贬 意义的称号。

香 水

洁,浴之去病。

西施浴处,人呼为脂粉塘。吴 王宫入濯粧于此溪。上源至今 馨香。古诗云:"安得香水泉, 濯郎衣上尘。"

俗说魏武帝陵中亦有泉, 谓之香水。

南北朝梁任昉《述异记》

石麒麟

丹阳大姑陵,陵下有石麟 二枚,不知年代。传曰:秦汉 间公卿墓则以石麒麟镇之。

虞氏县有卢君古冢, 冢傍 柏二株,枝条荫茂二百余步。树 文隐起如龟甲,根劲如铜石。

南北朝梁任昉《述异记》

凤 毛

· 一说香水在并州,其水香 宋**孝武晓赏谢**凤之子超宗 曰:"殊有凤毛。"今人以子为 吴故宫亦有香水溪,俗云 凤毛,多谓出此。按《世说》, 王劭风姿似其父导,桓温曰: "大奴固自有凤毛。"其事在前, 与此不同。

> 宋洪迈《容斋随笔》卷4上 海古籍出版社 1978 年版

妇人称儿

古乐府《木兰词》文字奇 古,然其间有云:"归来见天子, 天子坐明堂。策勋十二转,赐 物百千强。可汗问所欲, 木兰 不愿尚书郎, 愿驰千里足, 送 儿还故乡。"按木兰诈作男子, 代父征行,逮归家易服,伙伴 方知其为女。当其见天子之时, 尚称男子,而曰"送儿归故

乡"何哉?儿者,妇人之称也。 宋赵与时《宾退录》卷1上 海占籍出版社1983年版

宁馨儿

山涛见王衍曰:"何物老妪,生宁馨儿。"宁作去声;馨音亨,今南人尚言之,犹言恁地也。前宋废帝悖逆,太后怒语侍者曰:"将刀来剖我腹,那得生宁馨儿!"此两宁馨,同为一意。

宋马永卿《懒真子》卷3

八斗之才

文章多谓之"八斗之才"。 谢灵运尝曰:"天下才有一石, 曹子建独占八斗;我得一斗;天 下共分一斗。"

宋佚名《释常谈》卷中

东夷器

天监五年,丹阳山南得瓦物,高五尺,围四尺,上锐下平,盖如合焉。中得一剑,瓷具数。时人莫识。沈约云:"此东夷罨盂也,葬则用之代棺。此制度卑小,则随当时矣。东夷死则坐葬之。"武帝服其博识。语在《江东杂事》。

宋李昉等《太平广记》卷 197

梁武帝堵淮

《通鉴》梁武帝天监十三年,用魏降人王足计,堰淮水灌寿阳。调役夫及战士共二十万,南起浮山,北抵峻石①,依岸筑土,合积中流。十四年四

① 峰: (chán)。

月,将成而复坏。或言蛟龙能 乘风雨破堰,其性恶铁,乃运 铁数千万斤沉之,亦不能合。又 伐木为井干,填以巨石,加土 其上。缘淮百里内, 木石无巨 细皆尽。十五年四月, 堰成, 长 九里,下广一百四十丈,上广 四十五丈,树以杞柳,军垒列 居其上。九月淮水暴涨,堰坏, 其声如雷, 闻三百里。沿淮城 皮村落十余万口,皆漂入海。初 魏人甚患之,将攻堰,李平以 为不假兵力,终当自坏。此达 理之论也。近年吉水周衡斋著 《诵鉴论断》,归咎于张豹之不 修堰。平岂真有先见:不幸而 言中。 余谓周公未尝至淮,不 知淮流之险。四渎者,天所以 节宣其气,人力岂能胜? 平真 有所见也。据《都梁志》云: "水落时旧基皆出,广仅二十 丈,长不过二里。又自其处至 浮山尚二百余里, 浮山去寿阳

四百里,不可得而**灌。"**旧志所 载,亦因前史夸诞而述之,未 可尽信。

> 元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷1

武则天之传说

即陛下子孙无遗类矣。"

宋李昉等《太平广记》卷 163

康高宗家惠

唐高宗欲废王后,立武昭 仪。当时大臣褚遂良、长孙无 忌之属皆以死争。帝问李勣, 勣 独曰:"此陛下家事,何必问外 人。"帝意遂决。其后明皇因武 惠妃之谮,欲废太子瑛等。当 时如张九龄之属,周争以为不 可,独李林甫谓此陛下家事,一 语而决,遂基唐室之祸。人谓 林甫此语,绝似李勣,是皆以 陛下家事为辞,不肯力争,遂 成祸基。仆因考之, 李劼此语, 又有所自。观后周宇文蔼欲废 闵帝,以问群臣,有曰:"此公 之家事,敢不唯命。"遂废闵立 明帝。李勣之言,非出于此乎?

下矣,少壮严毒,杀之为血仇, 又推而上之,魏文帝遗使赐甄 后玺书,以问周官,周官答曰: "此自陛下家事。"后周之语,又 出于曹魏。

宋王楙《野客从书》卷19

《滕王阁序》之落霞

王勃作《滕王阁序》,中间 有落霞与孤鹜齐飞, 秋水共长 天一色"之句,世率以为警联。 然而"落霞"者,乃飞蛾也,即 非"云霞"之"霞",上人呼为 霞哦";至若"鹜"者。乃野鸭 也。野鸭飞逐哦虫,而欲食之 故也。所以,"齐飞"若云霞则 不能飞也。见《吴獬事始》。

宋子俞子《黄雪丛说》卷下

王勃作《滕王阁序》

王勃字子安。六岁能属文, 清才浚发,构思无滞。年十三, 省其父至江西,会府帅宴干滕 王阁。时帅府有婿善为文章,帅欲夸之宾友,乃宿为《滕王阁序》,俟宾合而出之,为若即席而就者。既会,帅果授笺诸客,请客辞。次至勃,勃辄受。帅既拂其意,怒其不让,乃使人伺其下笔。初报曰:"南昌故郡。洪都新府"。帅曰:"此亦老生常谈耳。"次曰:"星分翼轸,地接衡庐"。帅沉吟移晷。又曰:"落霞与孤鹜齐飞,秋水共长天一色"。帅曰:"斯不朽矣。"

宋李昉等《太平广记》卷 175

唐玄宗起居注

玄宗先天中再平内乱后, 以中外无事,锐意政理。好于 观书,迨自周汉以来有所未及 者,必欲尽举之。帝既勤书,海 内之风翕然率化,尤注意于起 居注。先天、开元中,皆选当

时鸿懦或贞正之士充之。若有 举其职者,虽十数年犹载笔喻 头, 惜不欲去, 则迁名曹郎与 兼之。自先天元年至大宝十一 载冬季,起居注撰成七百卷,内 起居注撰成三百卷。内起居注 自开元二年春,因上幸宁王宅, 叙家人礼,至于乐奏、前后酒 食沾番,上无自专,皆令禀于 宁王。教上曰:"大哥好作主人 呵嚇,但谨为上客。"以是极欢 而異。明日宁王率岐薛已下同 奏曰:"臣闻起居注必记天子言 动,臣恐左右史得,天子闺行 极庶人之礼,无以光示万代。臣 请自今后, 臣与兄弟各轮日载 笔于乘舆前,得以行在,纪叙 其事。四季则用朱印联名牒,送 史馆,然皆依外史例平。"上闻 庶明臣等守职,如噙头官上以 八分书,日本国纸为答,辞甚 谨。上然悉允所奏。自是天宝 十载冬季以成三百卷, 率以五

十幅黄麻为一编,用雕擅轴紫龙凤绫标。书成,宁王上请自部纳于史阁,上命赐以酒乐,共宴侍臣于史馆。上宝惜是史尤甚,因命别起大阁以贮之。及禄山陷长安,用严高计,未至升殿宫,先以火千炬猛焚是阁,不移时灰灭。故玄宗实录百不叙及三四,以是人间传记者尤鲜。

唐李濬《摭异记》

取山泽与取贫人

开元九年(721),左拾遗 刘彤,上表论盐铁曰:"臣闻汉 武帝为政,厩马三十万,后宫 数万人。外讨戎夷,内兴宫室,殚匮之甚①,实百当一。然而财 无不足者何也?岂非古取山泽,而今取贫人哉。取山泽则公利厚,而人归于农;取贫人则公 利薄,而人去其业。故先王之

作法也,山泽有官,虞衡有职,禁发有时。一则专农,二则饶富,济人盛事也。臣实谓当今宜行之。夫煮海为盐,采山铸钱,伐木为室者,丰余之辈也。寒而无衣,饥而无食,佣凭自费者,夯苦之流也。若能山海厚利,夺丰余之人,薄敛轻徭,免穷苦之子,所谓损有余,益不足,帝王之道,不可谓然。"文多不尽载。

唐刘肃《大唐新语》卷4

李勉葬人埋金

天宝中,有书生旅次宋州。 时李勉少年贫苦,与一书生同 店。而不旬日,书生疾作,遂 至不救,临绝语勉曰:"其家住 洪州,将于北都求官,于此得 疾且死,其命也,"因书囊金百

① 殚 (dān) 匮: 竭尽、缺乏。

两遗勉,曰:"某之仆使,无知此者。足下为我毕死事,余金奉之。"勉许为办事,余金及密置于墓中而同葬五焉。后数年,勉尉开封,书生兄弟赍洪州牒来①,而累路寻生行止,知李为主丧事,专诣开封,洁金之所②,勉请假至墓所,出金付焉。

宋李昉等《太平广记》卷

元和二相

元和中,宰相武元衡与李 吉甫齐年,又同日为相。及出 镇,又分领扬、益。至吉甫再 入,元衡亦还。吉甫前一年,以 元衡生月卒,元衡以吉甫生月 遇害,年五十八。先长安忽有 童谣云:"打麦,麦打,三三三。" 既而旋其袖曰:"舞了也。"解 者曰:以为"打麦"刈时也, "麦打"谓暗中突击也,"三三三"谓六月三日也,"舞了"。谓元 万三日也,"舞了"。谓元衡卒也。至元和六月,盗杀元衡,批其颅骨而去。元衡初从蜀归,荧惑犯上相星,云:"三相皆不利。"始,轻未重,月余,李峰以足疾免。明年十月,李吉甫暴卒,又一年,元衡遇害。

宋李昉等《太平广记》卷 154

唐文宗谈"苹"与"跳脱"

唐文宗皇帝听政暇,博览 群书,。一日,延英顾问宰臣, "《毛诗》云'呦呦鹿鸣,食野 之萃'。'萃'是何草?"时宰相 李珏、杨嗣复、陈夷行相顾未 对。瑶曰:"臣按《系雅》,

① 赍 (jī): 怀着。

② 诘 (jié): 责问、追问。

'苹'是籁萧①。"上曰:"朕看《毛诗疏》:'苹叶园而花白,从生野中',似非籁萧。"

又一日问宰臣:"古诗云: '轻衫衬跳脱','跳脱'是何物?"宰臣未对。上曰:"即今 之腕钏也。《真诰》言:'安姑 有斲粟金跳脱②',是臂饰。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

贾耽著《海内华夷图》

唐贾耽好地理之学,乃是 蕃虏来者③,而与之坐,问其土 地山川之所终始。凡三十年所 闻既备,因撰《海内华夷图》。 以问其郡人,皆得其实,事无 虚词。

> 宋李昉等《太平广记》卷 197

唐代名味

三山老人云:"唐人好饮甜

酒。" 殆不可晓。子美曰:"人 生几何春与夏,不放香醪如密 甜④。"退之曰:"一尊春酒甘若 饴, 丈人此乐无人知。" 仆谓唐 人以酒比饴密者,大率谓醇平。 醇者耳。非谓好饮甜酒也,且 以乐天诗验之曰:"甕头竹叶经 春熟,如饧气味绿粘台⑤。"曰: "春塘洒客讨,绿饧粘盏杓。" 曰:"宜城酒似饧。"曰:"粘台 酒似饧。"乐天诗非不言酒之甜 也, 至要其极论则曰:"甘露太 甜非正味,醴泉虽洁不芳馨。" 曰: "户大嫌甜酒, 才高笑小 诗。"曰:"甕揭闻时香酷烈,餅 封贮后味甘辛⑥。"酒味至于甘

① 籁 (lài) 萧: 植物名。

② 断 (zhuó): 砍、削。

③ 乃是:原注云:明钞本作 "自乃"。

④ 醪 (láo): 汁滓混合的酒。

⑤ 饧 (táng): 饴也。

⑧ 餅 (píng): 同瓶。

此,岂好甜酒哉。目退之诗,亦 少微,尝举茂才。 自有酒味冷冽之语,又岂尝专 好甜酒邪。然乐天户大嫌甜酒 之句,正属退之,非好甜酒矣。 大抵酒味之话口,古今所同,岂 唐之所好,与今异也。三山盖 不深考耳。子美香醪如密甜之 句,与巴子歌同。巴子歌曰: "香醪甜似密,峡鱼美可鲙①。" 宋王楙《野客丛书》卷3

杜暹与谢晔藏书

唐杜暹家书, 跋尾皆自颙 诗以戒子孙曰:"请倭买来手自 校,子孙读之知圣教, 鹽及借 人为不孝。"京苏维岳家杜氏书 尤多,所题皆完。

近年,朝议大夫谢晔好蓍 书,率自校正,以二十厨贮之, 取杜诗一首二十字,厨刻一字, 以别书部。谢氏子孙多贤令,子

辛,乃为佳耳。乐天之诗又如 仲弓、广文,孙牧,皆登甲科,

宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 5 中华书局 1981 年版

麵师古注音遭遇

唐人多不用颜师古注《汉 书》音,如魁梧音悟,票、姚 皆去声,杜云,夫子魁梧,则 梧为平声;李、杜皆押票、姚 为平声:杨巨源:请问汉家谁 第一,麒麟阁上识酂侯,则音 赞者又不用也。

> 南宋朱翌《猗觉竞杂记》卷 Ŀ.

用字皆有出处

古今人以诗名世者,用字

① 鲙 (kuài): 鲙色。

未尝无所出。杜诗:"嫩蕊商量细细开。""商量"出《兑卦·商兑》注,子美自谓读书破万卷,信矣。

南宋朱翌《猗觉条杂记》卷

巴东猿鸣

宜都山记峡中猿鸣至清, 山谷传其声,冷冷不尽。行者 歌曰:"巴东三峡猿鸣悲,猿鸣 三声泪沾衣。"杜诗听猿实下三 声泪,用此也。

> 南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 上

不奇不惠定非异器

刘禹锡曰:季龙挟弹弹人, 其父怒之,其母曰:"健犊须走 车破辕,良马须逸鞅泛驾①②, 然后能负重致远。大言童稚,不 奇不惠。必非异器定矣。" 宋李昉等《太平广记》卷 170

韩愈与孟郊联句

退之与孟郊联句,前辈谓皆退之粉饰;恐皆出退之,不特粉饰也。以答孟郊诗观之,如"弱拒喜张臂,猛拿闲缩爪,见倒谁肯扶,从嗔我须咬",则联句皆退之作无疑也。

南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 -上

新若手未触

近世讥有书不读者,多引退之《郑诸葛觉诗》云:"邺侯家多书,插架三万轴,一一排牙笺,新若手未触。"以言手未

① 逸鞅:脱缰。逸,逃跑。鞅, 古时套在马脖子上的皮子。

② 泛驾:翻车。

南宋朱翌《猗觉*寮杂记》*卷 上 1

之又为繁作《处州孙子庙碑》

云:"邺侯尚文,其于古记无不

贯达……"益知非不读者。史

书为随州刺史,不书为处州,观

碑所称道,与史所记,其人甚

不相类,当以退之言为正。

尝把书,故如此新耳,是未尝 考其全篇也。其下云:"为人强

贾岛事迹众说不同

《新唐书》载: 贾岛初为 浮屠,名无本。来东都,时洛 阳令禁僧午后不得出, 岛为诗 自伤。韩愈怜之,因教其为文, 遂去浮屠,举进士。当其苦吟, 虽值公卿贵人,皆不之觉。一 日,见京兆尹,跨驴不避,诘 之,久不得释。累举不中等。文 宗时坐飞谤贬长江簿。《唐遗 史》载: 贾岛初赴举, 在京, 一 日在驴上得句云云,引手作推 敲之势。时韩退之为京兆尹,车 骑方出,岛不觉行至第三节,左 右拥至尹前,岛具道所得诗句, 退之遂并辔归,为布衣交。后 累举不第,乃为僧,号无本,居 法乾寺。一日,宣宗微行至寺, 闻钟楼上有吟声,遂登楼。于

岛案上取诗卷览之, 岛攘臂夺 之,曰:"郎君何会此邪?" 宣 宗既去, 岛知, 亟谢罪, 乃除 遂州长江薄。后迁晋州司仓, 卒。故程锜以诗悼之,有"骑 驴冲大尹,夺卷忤宣宗"之句。 《摭言》又载:贾岛太和中,尝 跨驴张盖,横截天街。时秋风 正厉,黄叶可埽①,岛吟曰: "落叶满长安。"求一联不可得, 不知身之所从,因冲京兆尹刘 **栖楚节**,被系,一夕释之。又 **尝遇武宗于定水精舍**,岛尤肆 慢。武宗讶之,初曰:"令与一 官,"授长江簿。至晋州司仓卒。 三者所载,异同如此。《新书》 谓先为浮屠,后举进士。《遗 失》调后因不第乃为僧,得 "僧敲月下门"之句,冲京尹韩 退之节。《摭言》谓联"落叶满 长安"之句,冲京产刘栖楚书。 《新书》谓文宗时,坐飞谤贬长 江簿。《遗史》谓夺诗卷忤官宗,

除长江簿。《摭言》又谓肆慢武 宗云云。其纷纷之论,不同如 是,不可晓。仆观集中,载大 中八年,赐岛为长江簿墨制九 十四字, 若是, 则岛出仕于宣 宗之时,似合遗史之说矣。考 苏绛所撰墓志,则曰:"罹飞谤, 责授长江簿,三年秩满,迁晋 州司仓。会昌癸亥岁,终于郡 官舍, 殁未浃旬, 又转当州司 户,于我何有?"此正与传文所 载同,要当以此为正。岛死于 武宗之世,不应至宣宗之时方 任,墨制疑后人所拟,以附会 《遗史》之说,不然则太和误为 大中,亦未可知。

宋王楙 (野客丛书)卷 14

辨除

医者, 可以生人, 可以杀

① 埽(sào): 弃也。以笤帚扫土。

人,所系尤重。故世子拜医,重之至也。

切脉之际,沉微弦紧之小差,投药之间,表里汗下之小误,则不复有再生之理。此世之所通患,然亦在所未暇论。

夫所谓脉者,世皆知王叔和之《脉诀》矣。左、心、小肠、肝、胆、肾;右,肺、大肠、脾、胃。命此五脏六腑一定之位也。医者于一指之间,以前半指为心,后半指为小肠,他部皆然。而或者以六腑乃五脏之应,以轻取重按之间,为五脏六腑之别。

切脉之法,其说有二。彼是则此非,彼非则此是。部位未定,况望其不谬(谬)于证耶!

又有大可疑者,妇人之脉,惟以尺脉之常盛常弱,与男子为相反。而《脉诀》谓反此背看切,疑其有说也。夫男子、妇

人,形体绝异,阴阳殊途也。故 男生而覆,女生而仰。男则左 旋,女则右转。凡阳气则自下 而上, 阴气则自上而下。男主 旋与,阴主翕受。而男子之至 命在肾,而处五脏六腑之极下。 女人之命在乳, 而处五脏六腑 之极上。气形皆异,脉传于气 形之间者也。何乃男子之与女 人略不少异耶?况"背看"二 字, 殆必有说。既言"反此", 又言"背看", 必不止于常弱常 强之分而已也。及观褚澄《尊 生经》,而前之疑始以自信。世 未始有以女人之脉背看如猪澄 之说者。《尊生经》曰。"脉分 两手, 手分三部, 隔寸尺者命 之曰"关",去肘度尺曰"尺", 关前一寸为"寸"。左手之寸极 上,右手之尺极下。男子顺自 下生上, 故极下之地。右尺为 受命之根本,如天地未分,元 气混沌也。既受命矣,万物从

上而出,惟脾为先。故尺上之 关为脾,脾十生金,故关上之 寸为肺,肺金牛水,故右手之 寸越左手之尺为肾,肾水生木, 火,故关上之寸为心。好好阴 逆,自上生下,故极上之地,左 手为受命之根本。既受命矣,万 物从土而出,惟脾为先。故左 手寸下之关为脾,脾土生金,故 关下之尺为肺,肺金生水,故 左手之尺越右手之寸为肾。肾 水生木,故右手寸下之关为肝, 肝木生火,故关下之尺为心。男 子右手尺脉常弱,初生微眇之 气也。女子右手尺脉常强,心 火之位也。非男非女之身, 感 以妇人,则男脉应诊动以男子, 则女脉顺指。不察乎此,难与 言医。褚澄尚主为宋附马都尉, 察脉如神,著书十篇,曰《尊 生秘经》,此其一也。

佚名《祛疑说》

黄白之术

寸越左手之尺为肾,肾水生木, 世以黄白之术自诡者①, 故左手尺上之关为肝, 肝木生 名为燕客, 又曰炉火。小则轻火, 故关上之寸为心。好好阴 瘦, 金银以为糁制。大则结成逆,自上生下,故极上之地,左 丹母,名曰匮头。持燕雀不生 5为受命之根本。既受命矣,万 凤、狐兔不乳马之文,以证用物从土而出,惟脾为先。故左 母之说。或切其真母,易以他 节,或制而为匮,以邀重谢。凡 大下之尺为肺,肺金生水,故 水银入匮,必食其母以成宝。再 三为之,母气既竭,金银已尽,水生木,故右手寸下之关为肝, 则水银为烟焰之归矣。

或有用汞以取银之体,用 药以食金之色。养火见宝,名 曰隔窗取母。或以金银为鼎器, 实水银于草药,炼而成宝,名 曰玉女翻身。或以水银、胆凡, 炼于铁鼎,食顷成就。然其体 似银则色黄,而体视似金,则

① 此句谓有人以化学反应作 巧辩。

体坚而色淡。似铜则质润而色 安诸学者悉主其说。 鲜。盖水银食铁之英华以为体, 胆凡变铁之颜色以为黄。

为所欺者,如叶荷之有水银,灰 为阳,未知孰是。 苋之有铅、锡。皆在七十二种 龙牙、草药之数。此又炉火中 之可观者。下此皆无足道,不 欲详述。士志于道,幸勿于此 加意。

佚名《袪疑说》

易占说

筬易以蓍①, 古法也。近世 以钱掷爻②,欲其简便,要不能 尽卜筮之道。

自昔以钱之有字者为阴, 无字者为阳。故两背为拆二划 也,两字为单,一划也。朱文 公以为钱之有字者为面,无字 者为背。凡物,面皆属阳,背 皆属阴,反旧法而用之,故建

或谓古者铸金为贝,曰刀, 曰泉, 其阴或纪国号, 如镜阴 自谓转身便成真宝未有不 之有款识也。一以为阴,一以

> 大抵筮必以蓍,求为简便, 必尽其法。

余尝以木为三弹丸,丸各 六面。三面各刻三划,二面刻 二划。呵而掷之,以尽老少阴 阳之变。三丸各六面,十有八 变之义也。三面为三, 乾之九 也; 三面为二, 坤之六也。此 用九用六之义也。三者, 乾之 一划函三也; 二者, 坤之一划 分二也。此三天两地之说也。三 丸掷之皆三,则成九,阳数也; 三丸皆二,则成六,阴数也。两 二一三则成七,少阳数也;两

① 筮易以蓍:古代用耆草卜 吉凶。

② 爻 (yáo): 八卦画线分阴 阳。

三一二则成八,少阴数也。所 用者,乾坤之划,以成八卦。是 乾坤生六子之象也。丸象太极 之一也。三三为乾,二二为坤, 象两也。三丸者,象天、地、人 之三才也。每丸得数十五。《洛 书》皇极数也、合三丸之数而 为四十有五,属九宫数也。上 二则下三,上三则下二,动静 皆五, 故五藏于用, 参以四十 五数,太衍之数五十也。三丸 成九于上,则三丸伏六于下,此 老阳变阴之体也。二丸成六干 上,则三丸伏九于下,此老阴 变阳之体也。二三相对,每丸 各具三五,此三五以变,错综 其数之旨也。体圆而转, 变动 不居也。六位相乘,周流六虚 也。三丸六掷而成卦,亦十有 八变之义也。既无钱背钱面阴 阳之疑,又合老少阴阳之变。尝 于舟中以与同志朱子美,大以 为然。因著其法,与好事者同

其用。

佚名《祛疑说》

西风则

关东西风则晴,东风则雨; 关西西风则雨,东风则睛;皆 以为常候。夫九州之地,洛阳 为土中,风雨之所交也。今关 西西风则雨,关东东风则雨,是 风气各自其方而来交于土中。 阳之专气为雹,阴之专气为 霰①,阴阳和则雨成。

唐封演《封氏闻见记》卷7

海潮

余少居淮海,日夕观潮。大 抵每日两潮,昼夜各一。假如 月出潮以平明,二日三日新晚, 至月半则月初早潮翻为夜潮,

① **骸** (xiàn): 天空中降落的 白色小冰粒。

夜潮翻为早潮矣。如是渐转至 月半之早潮复为夜潮,月半之 夜潮复为早潮。凡一月旋转一 匝,周而复始。月有大小,魄 有盈亏①,而潮常应之,无毫厘 之失。月,阴精也,水,阴气 也,潜相感致体于盈缩也。

唐封演《封氏闻见记》卷7

北方白虹

大历末,北方有白虹夜见。 东西属地,凡虹见皆当日之衡, 朝见则在西,常与日相近,不 差分毫。今此虹见之时日在癸, 则虹见当在丙。当时虹影穹崇, 举目而望。今虹在北,不可平 视,知日在北方,去兹远矣。略 计此当在斗极之北②,斗极,天 中也,故北方可得而见。而 更在虹之北,又甚辽阔,故北 方不得而见之。

唐封演《封氏闻见记》卷7

唐人辩识伪古器

裴休尚左好奇,掌纶诰 日③,有亲表调授邑宰于曲阜 者,土人垦田,得古器曰盎,即 客三斗,浅项痹足④,规者,正 八素古丑,将蠹土壤高,隐 、个素古丑,将蠹土壤隐,能 、个素之腰,曲阜令化,是 、产带盎之腰,曲阜。作 、产者,好之,是他,非今之所, 田、、。不会,是一个。"邑、大人。 其、人人。"邑、大人。 以秦致河东公之门。公以为麟

① 魄:气质、精力。

② 斗 (dǒu), 星名, 二十八宿之一。

③ 纶诰:帝王的诏书。

④ 痹(bì)足:足不齐,犹人 之腿脚不灵。

⑤ 砻 (lóng):磨。

经时物①,得以言古矣,宝之犹 钟玦郜鼎也。视草之暇,辄引 亲友之分深者观之,以是京华 声为至宝。

公后以小宗伯堂贡举, 生 徒有以盎宝为请者。裴公一日 设食,会门弟子,出器干庭,则 离立环观, 迭词以质, 独刘舍 人蜕以为非当时之物,近世矫 作也。公不悦曰:"果有说乎?" 紫微曰:"某幼专丘明之书,具 载:小白桓公九合诸侯,取威 定霸,葵丘之会第八盟;又按: 《礼经》,诸侯五月而葬,同盟 至,既葬,然月反虞,虞然后 卒哭,卒哭然后定谥。则葵丘 之役,实在生前,不得以谥称。 此乃近世世矫作也。"裴公恍明 而悟, 命击碎。然后举爵尽饮 而異。

> 宋李昉等《太平广记》卷 172

小议音韵学

古人文字但取其声音之 协,初无切韵之说。郑康成云: "其始书之也,仓卒无其字,或 以音协,比方假借为之,趣于 近之而已。受之者非一邦之人, 人因其乡, 同声异字, 同字异 言,转生议论。"杨收论音律, 李善注啸赋,皆有曰:"均者, 韵也。"汉晋言均同, 孙炎始为 反切语。魏晋以降,南北分列, 人尚词章, 清浊重轻, 锱分铢 别,用而愈切,不胜异意。刘 臻与陆法言论四声音韵而取诸 家之书,是为《唐韵》五卷,详 究古人切韵之始,至简易而切 当, 使其字的有所归, 而不可 以疑似转。盖一字有四声。或

① 麟经时:春秋时,传说孔子作《春秋》绝笔于获麟,后因称《春秋》为麟经、麟史。

只有三声者,以侧声纽平声,以 平声纽侧声,故有双声叠韵之 别。如章字,有章、掌、障、灼 四声,以侧声灼字纽平声,则 灼良为章:又以平声纽侧声则 章两为掌, 章亮为障, 章略为 灼。盖良略是双声, 章良是叠 韵。以此推之,他皆仿此,岂 不简易而切当哉!自唐人清浊 之分,乃有三十六字母以归之, 益繁碎而难晓。如一东、二冬, 各分清浊,行、更、牛与兵、明、 平,归作一韵,若此其多,日 四方之音不同,国、墨、北、惑 字,'北人呼作穀、木、卜、斛, 南方则小转为唇音。北人近于 俗, 南人近于雅。若以四声切 之,则北人之字可切,而南人 于四声中,俱无是字矣。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 14 上海古典文学出版社 1957年版

黄巢之诗

> 宋赵与时《宾退录》卷 4 上 海古籍出版社 1983 年版

李后主亡国偈①

宋太祖将问罪江南,李后 主用谋臣计,欲拒王师。法眼 禅师观牡丹于大内,因作偈讽 之曰:"拥毳对芳丛②,由来趣 不同。发从今日白,花似去年 红。艳曳随朝露,馨香逐晚风。 何须待零落,然后始知空。"后 主不省,王师旋渡江。

宋惠洪《冷斋夜话》卷1

墓志等多文过其实

近世行状、墓志,家传,皆 出于门生故吏之手,往往文过 其实,人多喜之,率与正史不 合。如近日蜀本《东都故事· 赵普传》,与正史迥然如两人, 正史几可废。前辈尝以《邵氏 闻见录》与《石林避署》、《燕 居录》等,以岁月参之,皆不 合。《汪彦章集》有"题陈文惠 公逸事后"云:"文惠陈公之相 仁祖,每内批夜下不过十刻。一 日夜分,有御封至,公不启封。 来日被封至,公中宫虚,恐奸人相 是后也。"当时是后也。"当时不 事遇成皇后也。"当时不 事遇成之曾孙衮始录示。"文惠 公人《长编》辨此事云:"文惠 公人,以景祐四年拜相,宝应明 至成,非事实也。其他往往类 此。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 8上海古典文学出版社 1957年版

① 偈 '(jì): 佛经里的唱词。

② 毳 (cuì): 鸟兽的细毛。

仙篆

永福县之东南八十里,罗汉寺之仙岩,有篆书十。形体 奇怪,环布岩石,不著姓名,人 所未识,号曰仙篆。欧阳公永 叔尝得之,喜其无镌刻之迹,如 指画成文。欲以番夷金书字图 号译之,未暇也。蔡端明时守 三山,以道家书释之曰:"贫道 守真一,中有不死术。"亦莫得 其据。

政和三年之夏,邑宰陈武祐,好奇之士也。访求其详,知篆有三。一在安仁寺仙人山,寺僧惮墨蜡之费,燎断而瘗之①;二在中和寺黄坑之崖,今存焉,字皆奇怪,亦不可识:三即罗汉之仙岩也。安仁者,掘而得之,仅完三字。又于上生院僧景纯,得所藏善本四字,余不复有,遂再锓诸木②、列岩之

堂,今闻亦不存者。余尝见碑本,字势夭矫,洒落奇妙,枝叶不属,而脉络皆通。信是奇怪,不知蔡忠惠观道家何等书而识之,此字恐子云未必识也。宋张世南《游宦记闻》卷3

正午牡丹

藏书画者多取空名,偶传为钟、王、顾、陆之笔③,见者争售。此所谓"耳鉴"④。又有观画而以手摸之。相传以谓色不隐指者为佳画。此又在"耳鉴"之下,谓之"揣骨听声"。欧阳公尝得一古画牡丹丛,其下有猫。未知其精粗。丞相正

① 燎斲 (zhuó) 而瘗之: 斲, 砍、削; 瘞, 掩埋、埋藏。

② 锓 (qǐn): 雕刻。

③ 钟、王、顾、陆:即钟繇、王羲之、顾恺之、陆探微。

④ 耳鉴:指赏鉴事物,以耳代目。

肃吴公与欧公姻家,一见,曰: "此正午牡丹也。何以明之?其 花披哆而色燥,此日中时花也。 猫眼黑睛如线,此正午猫眼也。 有带露花,则房敛而色泽。猫 眼早暮则睛圆,日渐中狭长,正 午则如一线耳。"此亦善求古人 笔意也。

宋沈括《梦溪笔谈》卷17

养生说

已饥方食,未饱先止,散步消遥,务令腹空。当腹空时,即便入室,不拘昼夜,坐卧自便,在摄身,使如木偶。常自念言,今我此身,若少如商,有少。又用佛语及老聃语,如是,数也入息,编绵,和之不勤。数至数百,此身兀然,与虚空,

不烦禁制,自然不动。数至数 千,或不能数,则有一法,其 名曰随,与息惧出,复与俱入。 或觉此息从毛窍中八万四千云 蒸雾散,元始以来,诸病自除, 诸障渐灭②,自然明悟。譬如盲 人,忽然有眼,此时何用求人 指路?是故老人言尽于此。

> 宋苏轼《东坡志林》卷1华 东师大出版社 1983 年版

疾风知劲草

疾风知劲草,后汉《王霸传》:光武曰:"颖川从我者皆逝,子独留,疾风知劲草。"一也;《南史》瘐登之子仲远,为宋明帝府佐。废帝景和中,明帝疑防宾客,故人无到门者,惟

① 视鼻端白: 静坐之际, 双目 微合, 视鼻端有些些白影之谓。

[,] ② 诸障渐灭:障,烦恼之异 名。来,解脱,即解脱一切烦恼。

仲远朝谒不替。明帝即位曰: "卿可谓疾风知劲草。"二也:唐 《萧瑀传》、太宗曰、太上皇有 废立议,顾朕挟不赏之功,于 昆弟不见容。"瑀于此时,不可 以利怵死惧,赐诗曰:疾风知 劲草,版荡识诚臣。"三也; 《裴谞传》: 代宗幸陕, 谞挟南 曹印赴行在,帝曰:"疾风知劲 草诗者,果可信。"四也:《李 绛传》:绛论古今以宦官统师等 事,宪宗怒,绛谢,帝动容曰: 卿告联以人所难言,疾风知劲 草,卿当之矣。"五也。近州郡 秋试进士,有出疾风知劲草诗 者,止本《萧瑀传》,不知有五 事,戏表出之。

> 南宋朱翌《猗觉尞杂记》卷 上

几枝箭为一发

世以射一箭为一发,非也;

射毕十二箭,方为一发。"一发 五观①,非一箭射五豕也,十二 箭乃能射五豕耳。退之作《薛 助教志》云:"三发连三中的。" 亦误也。

> 南宋朱翌《猗觉寮杂记》卷 下

谥"灵"有两义

谥之曰灵,盖有两义,《谥 法》曰:德之精明曰灵,乱而 不损曰灵,若周灵王、卫灵公, 是美谥也;若楚灵王、汉灵帝, 是恶谥也。庄子曰,灵公之为 灵也久矣,此褒之也;汉赞之 曰,灵帝之为灵也优哉,此贬 之也。故曰:此一字,兼美恶 两义。

宋马永卿《懒真子》卷2

① 瑀(bā): 大猪,此指二年以上的猪。

俗语有所本

俗语谓钱,一贯有畸曰千一、千二,米一石有畸曰石一、石二,长一丈有畸曰丈一、丈二之类。按《考工记》:"殳长寻有四尺①。注云:八尺曰寻,殳长丈二。"《史记·张仪传》,尺一之微;汉淮南王安书云,《后汉》,尺一诏书;唐,城南去天尺五之类,然则亦有所本云。

宋洪迈《容斋随笔》卷 3 上 海古籍出版社 1978 年版

俗语算术

三三如九,三四十二,二 八十六,四四十六,三九二十 七,四九三十六,六六三十六, 五八四十,五九四十五,六九 五十四,七九六十三,八九七 十二,九九八十一,皆俗语算术,然《淮南子》中有之。三七二十一,苏秦说齐王之辞也。《汉书·律历志》刘歆黄领钟律,奏其辞,亦云八八六十四。杜预注《左传》,天子用八,云八八六十四人,又六六三十六人,四四十六人。如淳、孟康、晋灼注《汉志》,亦有二八十六, 二四十二,六八四十八,八八六十四等语。

宋洪迈(容斋续笔)卷7上 海古籍出版社1978年版

"碌碌"别写

今人用"碌碌"字,本出《老子》,云:"不欲碌碌如玉,落落如石。"孙愐《唐韵》引此

① 殳(shū):古代一种有棱无 刃的兵器。

可及王弼别本以为"琭琭",然 又为"录录"、"娽娽"、"鹿 鹿"、"陆陆"、"禄禄"凡七字。 《史记》:"毛遂云:'公等绿绿, 因人成事。'"《唐韵》以为"娽 娽"。《汉书·萧何赞》云:"绿 绿木有奇节。"颜师古注:"绿 绿犹鹿鹿,言在凡庶之中也。" 《马援传》:"今更共陆陆。"《庄 子·渔父篇》:"禄禄而受变于 俗。"后生或不尽知。

> 宋洪迈《容斋三笔》卷13 上海古籍出版社1978年 版

瞬息与须臾

"瞬息"、"须臾"、"顷刻",皆不久之辞,与释氏"一弹指间","一刹那顷"之义同,而释书分别甚备。《新婆沙论》云:"百二十刹那,成一怛刹那,六十怛刹那,成一腊缚,二十腊缚,成一牟呼麦多,三十牟

呼麦多,成一昼夜。"又《毗昙论》云:"一刹那者翻为一念①,一怛刹那翻为一瞬,六十怛刹那为一息,一息为一罗婆,三十罗婆为一摩睺罗,翻为一须臾。"又《僧祗律》云:"二十埝为一瞬,二十瞬名一弹指,二十弹指名一罗预,二十两有三十须臾。"

宋洪迈《容斋三笔》卷 14 上海古籍出版社 1978 年版

桃花笑春风

《王荆公集·古胡茄词》一章云:"欲问平安无使来,桃花依早芙春风。"后章云:"春风似旧花仍笑,人生岂得长年少?"二者贴合,如出一手,每叹其精工。其上句盖用崔护诗,

① 翻:成为,变作。

后一句久不见其所出。近读范 文正公《灵岩寺》一篇云:"春 风似旧花犹芙。"以"仍"为 "犹",乃此也。李义山又有绝 句云:"无赖夭桃面,平明露井 东,春风为开了,却拟笑春风。" 语意两极其妙。

> 宋洪迈《容斋丘笔》卷5上 海占籍出版社1978年版

作文不惮屡改

令"字,凡三改乃成今句。至 "胡椒铢两多,安用八百斛",初 云"胡椒亦安用,乃贮八百 斛",若如初语,未免后人疵议。 又知虽大手笔,不以一时笔快 为定,而不惮于屡改也。

> 宋何遠《春渚纪闻》卷 7·中 华书局 1983 年版

倒行逆施

《史记·伍子胥传》:"子 胥曰:'日暮途远,吾故倒行而 逆施也。'"西汉主父偃传亦曰: "吾日暮,故倒行而逆施之。"余 按,《吴越春秋》乃云:"日夕 途远,吾故倒行逆旅之。"日夕 途远,吾故倒行逆旅。施宇 道无义。《国语》曰:"晋阳上客 舍议,亦引语曰:"许由辞帝 之命,而舍于逆旅。"魏武帝 曰:"逆旅整设,以通商贾。"乃 知逆施可于事言之,至于道路 无义也。当俟有识者订之。左 氏传:"荀息曰:'今虢为不道, 保于逆旅。'"正义曰:"逆,迎 也。旅,客也。迎止宾客之处 也。"马融《长笛赋序》曰: "有雒客舍逆旅。"

宋吴曾《能改斋漫录》卷3

牙 门

孔经父《杂说记》:"突厥,李靖徒牙于碛中,牙者,旗也。东京赋注:'竿上以象牙饰之,所以自表饰也。'太守出则有门旗,其遗法也。后遂以牙为简。早晚衙,亦太守出建旗之义,则又谓之衙牌;儿子为之衙,则又谓之衙牌;儿子为之衙,皆不知之耳。《唐韵》注去:'衙,府也。'是亦讹耳。"以上皆孔说。余按语林云:"近代通谓府庭为公衙,即古之公朝也。文

本作牙, 讹为衙。"诗曰:"祈 父,予王之爪牙。"大司马掌武 备,象猛兽,以爪牙为卫。故 军前大旗为牙旗, 出师则有建 牙之事。军中听号令, 必至牙 旗之下。乃知牙者, 所以为卫 也,义主于此。而孔氏止谓之 旗者,不得其说者也。唐《资 暇集》亦云:"武职有押衙之目。 衙官作牙, 非押衙府也, 盖押 衙旗者。按,兵书云:'牙旗者, - 将军之旌。'故竖于门, 史传咸 作门。今押牙既作押衙,牙门 亦谓之衙门乎?"予又按,《南 史•侯景传》:"景将率谋臣朝, 必集行列门外, 谓之牙门, 以 次引进。"牙门始见于此。

宋吴曾《能改斋漫录》卷3

① 廨(xiè):古代官吏办公的 地方。

御 笔

天子亲礼①,谓之御笔,始 于《北史》。元魏彭城武宣王勰 传云:"帝令勰为露布②,辞曰: '臣闻露布者,布于四海,露之 耳目。以臣小才,岂足大用?' 帝曰: '汝亦为才达,但可为 之。'及就,尤类帝文。有人见 者,咸谓御笔。"

宋吴曾《能改斋漫录》卷2

铸鉴

古人铸鉴③,鉴大则平,鉴 小则凸。凡鉴窪照人面大,凸 则照人面小。小鉴不能全观人 面,故令微凸,收入面令小,则 鉴虽小而能全纳入面。仍复量 鉴之小大,增损高下,常令人 面与鉴大小相若。此工之巧智, 后人不能造。比得古鉴,皆到 磨令平,此师旷所以伤知音 也④。

宋沈括《梦溪笔谈》卷 19

甘露灭⑤

陈了翁罪予不当称甘露 灭,近不逊,曰:"得甘露灭觉 道成者,如来识也。子凡夫,与 仆辈俯仰,其去佛地如天渊也, 奈何昌其美名而有之耶?"予应 之曰:"使我不得称甘露灭者, 如言蜜不得称甜,金不得称色

① 礼:公文。

② 露布:不缄封之文书,布告。

③ 鉴:镜子。

④ 师旷:春秋晋国乐师。

⑤ 甘露灭:甘露通指为甜美的露水。亦指对佛教教义之赞美; 灭,是尽的意思。甘露灭,可解为六根皆净,大彻大悟。

黄。世尊以大方便晓诸众生,令 知根本,而妙意不可言尽,故 言甘露灭。灭者,寂灭;甘露, 不死之药,如寂灭之体而不死 者也。人人具焉,而独仆不得 称,何也?公今闲放,且不肯 以甘露灭名我;脱焉宰相,宁 能饰予以美官乎。"莹中愕然, 思所为折难予,不可得,乃笑 而已。

宋惠洪《冷斋夜话》卷6

琥珀

韦应物作、《琥珀》诗曰: "曾为老茯苓,元是寒松液。蚊 蚋落其中,千年犹可觌①。"旧 说松液入地千年所化,令烧之 尚作松气。尝见琥珀中有物如 蜂,然此物自外国来,地有茯 苓处皆无琥珀,不知韦公何以 知之。

宋惠洪《冷斋夜话》卷4

古人贵识其真

东坡每曰:古人所贵者,贵 其真。陶渊明耻为五斗米屈于 乡里小儿,弃官去。归久之,复 游城郭,偶有羡于华轩。汉高 祖临大事,铸印销印,甚于儿 戏。然其正直明白,照映千古, 想见其为人。问士大夫萧何何 以知韩信,竟未有答之者。

宋惠洪《冷斋夜话》卷1

庐山三绝

仆初入庐山,山谷奇秀,平 生所未见,殆应接不暇,遂发 意不欲作诗。已而见山中僧俗, 皆云苏子瞻来矣,不觉作一绝 云:"芒鞋青竹杖,自挂百钱游, 可怪深山里,人人识故侯。"既 自晒前言之谬,又复作两绝云:

① 觌(dí),相见,例如觌面。

"青山若无素, 偃蹇不相亲, 要 识庐山面,他年是故人。"又云: "自昔忆请常,初游杏霭间,如 今不是梦,真个是庐山。"是日, 有以陈令举《庐山记》见寄者, 且行且读,见其中云徐凝、李 白之诗,不觉失笑。旋入开元 寺,主僧求诗,因作一绝云: "帝遣银河一派垂,古来惟有谪 仙辞, 飞流溅沫知多少, 不与 徐凝洗恶诗。"往来山南北十余 日,以为胜绝,不可胜谈,择 其尤者, 莫如漱玉亭、三峡桥, 故作此二诗。最后与总老同游 西林①,又作一绝云:"横看成 岭侧成峰,到处看山了不同,不 识庐山真面目, 只缘身在此山 中。" 仆庐山诗尽于此矣。

> 宋苏轼《东坡志林》卷1华 东师大出版社1983年版

满城风雨近重阳

黄州潘大临工诗,多佳句,

然甚贫,东坡、山谷尤喜之。临 川谢无逸以书问:"有新作否?" 潘答书曰:"秋来景物,件件是 佳句,恨为俗氛所蔽翳②。昨日 闲卧,闻搅林风雨声,欣然起, 题其壁曰:"满城风雨近重阳', 忽催租人至,遂败意。止此一 句奉寄。"闻者笑其迂阔。

宋惠洪《冷斋夜话》卷4

竖子成名辨

昔先友史经臣彦辅谓余: "阮籍登广武而叹曰:'时无英雄,使竖子成其名!'岂谓沛公竖子乎?"余曰:"非也,伤时无刘、项也。竖子,指魏、晋间人耳。"其后,余闻润州甘露寺有孔明、孙权、梁武、李德

① 总老:即庐山东林寺长老常总法师。

② 翳 (yì): 遮掩, 例林木荫 翳。

裕之遗迹,余感之赋诗,其略曰: "四雄皆龙虎,遗迹俨未 遗迹俨未 创①,与其盛壮时,争夺肯少 安? 废兴属造化,迁逝事所 谁? 宠况彼妄庸子,而欲事所 ""则犹此意世。今日读李太子,确 ""次加太自宗,不得变不是,不得变不是,不知太自己,不知太自己,以为是一个,以魏、晋间多故,故一放于酒,何至 以沛公为竖子?

宋苏轼《东坡志林》卷1华 东师大出版社 1983 年版

男女相见无嫌

古者内外之防甚严,然男 女间以故相见,亦不问其亲疏 贵贱。田延年以废昌邑中告杨 敞,敞惧不知所云,延年起更 衣,敞夫人遽从东箱谓敞云云。

延年更衣还, 敞夫人与参语, 曾气 不以为嫌,岂惟常人?虽至尊 亦莫不然。周昌尝燕入奏事,高 帝方拥戚姬昌还走。高祖欲废 太子, 昌廷争其切, 吕后侧耳 东箱听,见昌跪谢曰:"微君, 太子几废?"文帝在上林, 所幸 谨夫人,与皇后并坐,盎前引 而却之。郅都侍景帝至上林,贾 姬在厕,帝目都视之,都不肯 行。且以一介之臣,前却帝姬 之坐,几于僭矣。至帝姬处溷 秽之地③,使人臣亲往视之,无 乃媒其平④? 揆之人情⑤, 似无 是理,恐非溷侧之厕,《史记》 谓如厕,未可据也。

① 剂 (wán): 削、刻。

② 抟 (tuán): 用手把东西揉 弄成球形。

③ 溷 (hùn):厕所。

④ 媒(xiè): 轻慢,亲近而不 庄严。

⑤ 揆 (kui): 考察, 度量。

宋王楙《野客丛书》1卷

男子称寡

王制曰:"老而无妻谓之 鳏,老而无夫谓之寡,老年不 复嫁娶之名。"《孝经注》"丈夫 曰寡。"《孝经注》"丈夫 曰寡。知此为限者,以与五十八则五 一,则妇人五十不复御,称野。然妇人五十不复御,称鳏之之,谓知称。" 此为断。然妇人无称鳏之,明 此为称寡。《左传》曰:"崔行 生成及强而寡。"《尔雅》曰: "无夫妇并谓之寡。"则知男 子亦称寡也。

宋王楙《野客丛书》卷16

古代拜礼

古者拜礼,非特首至地,然 后为拜也。凡头俯膝屈手动,皆 谓之拜。按《周礼》辨九拜之

仪,一稽首,二顿首,三空首, 四振动,五吉拜,六凶拜,七 奇拜,八褒拜,九肃拜。注:稽 首拜,头至地也;顿首拜,头 叩地也; 空手拜, 头至手也; 振 动,以两手相击也;奇拜,一 拜也: 褒拜, 再拜也: 肃拜, 但 府下手,即今之揖也。何尝专 以首至地为拜邪? 乃知禹闻善 言则拜,如揖之类是也,岂仆 仆之谓哉。今人或以顿首施于 卑下,不知拜头叩地,岂卑下 之所安乎? 古者男女皆跪, 男 跪尚左手,女跪尚右手,以此 为别。自唐武后尊妇人,始易 今拜而不屈膝。此见张建章 《渤海国记》,不为无据。然又 观《北史》,周时诏内外命妇, 拜宗庙及天台,皆俯伏,则知 前此妇人,盖已有不跪者矣。

宋王楙《野客丛书》卷23

鼻相耳孙

今人多以鼻祖对耳孙, 自 以为的对,往往不究其义。仆 观杨雄《反离骚注》:"鼻祖,始 祖也。"《惠帝纪》应劭注曰: "耳孙, 玄孙之子也。言去高曾 益远, 但耳闻之耳。" 李斐曰: "耳孙,曾孙也。"皆臆说耳,惟 晋灼曰: "耳孙,玄孙之曾孙 也。"诸侯王表在八世,师古曰: "耳音仍、《尔雅》曾孙之子为 玄孙, 玄孙之子为来孙, 来孙 之子为晜孙①,晜孙之子为仍 孙,从已而数,是为八页。"此 与晋说同,是则耳当为仍,非 耳字也。考《方言》, 兽之初生 谓之鼻,人之初生谓之首。梁 益之间, 谓鼻为初, 或谓之祖。 然则鼻与祖皆始之别名,以鼻 祖为始祖,似未为是。凡人孕 胎,必先有鼻,然后有耳目之 属。今画人亦然,必先画鼻。仆 尝疑鼻祖之意如此,未敢以为 是,近观《漫录》亦有是言,甚 与仆暗合。

宋王楙《野客丛书》卷22

豆粥

汉光武在芜蒌亭时,得冯 异奉豆粥,至久且不忘报。况 山居可无此乎?

用瓦瓶烂煮豆,侯粥少沸, 投之同煮,既熟而食,东坡诗 云:"岂如江头千顷雪,茅檐出 没晨炊孤。地碓春秫光似玉,沙 瓶煮粥软如酥。老我此身无着 处,卖书来问东家住。卧听鸡 鸣粥熟时,蓬头曳杖君家去。" 此豆粥法也。若夫金谷之会,徒 咄嗟以夸客,孰若山舍清谈,徜 徉以侯其熟也。

① 晜 (kūn): 后嗣。

. 宋林洪《山家清事》

山 轿

夏禹山行乘轿,汉南粤王 舆桥过岭。颜师古,北人,固 不知南人乘轿渡岭。而洪景卢 亦谓山行之车。车只宜平地,熟 若今轿为便。桥即轿,固无疑 矣。若山轿,则无如今庐山、建 昌高下轮转之制,或施以青窧, 用肩板棕绳低与之,犹今贵介 郊行者,良便游赏,有如谢居 上山则去前齿,下山则去后齿, 非不为雅,孰若今钉屐为便云。 *****《山家清事》

药 石

方今药材鄙贱者且数十倍 于前,贵细者有数十倍于前,至 携金绕市铺求之不获者,人孰 不知真药之难得。如此,凡设 铺而召人赎伪药者,愚也。赎 伪药而觊疗病者, 愚亦甚矣。

吾辈官何策?且宜于饮食、 衣服上加谨。古人首重食医,春 多酸, 夏多苦, 秋多辛, 冬多 咸,调以滑甘。平居必节饮食。 饭后行三十步,不用开药店。饮 食之加谨者此也。急脱急着,胜 如服药,衣服之加谨者此也。或 有疾疢,奉行不服药,得中医 之语。药石虽贵,未害也。最 是孝子慈孙,侍奉亲庭,岂忍 坐视其病而不救。家有余蓄,尚 可得良剂,贫窭所迫,将若之 何? 贫者固难得良剂, 富者纵 得良剂,又未必有良医。余因 念及此, 仰天而祝曰: 愿天下 人安乐!

宋李之彦《东谷所见》

理学小议

不知真药之难得。如此,凡设 理学湮泊久矣。士子不能 铺而召人赎伪药者,愚也。赎 讲贯,考官亦罔闻知。盖今日 之考官,即前日之士子也。方 册中文字,害理者不胜其多,不 堪着眼。却一者言之。事大 体莫重于省试,近年"钦哉娶 省"乃成"钦哉乃赓",载歌曰: "元首明哉,股肱良哉。"经知: "敬以直内,义以方外。"敬以直内,义以方外。"敬以直不孤,是则敬义可以相有而不以相无,岂得独指敬耶?圣经又岂可减一字耶?知当时为知举,为参详,为参详,为参详,为参详,为参详,为参详,可想省试如此,他试可知。

所谓今日之考官,即前日 之士子是也。我朝孝宗皇帝一 日与崔敦诗论文章关世变。敦 诗曰:"臣观建炎诏文,义理明 而气势壮,便知天下必能中 兴。"遂诵一篇,孝庙谛听之, 天颜喜甚,又问曰:"六朝五代 之文如何?"敦诗曰:"六朝之 文破碎,遂有土地分裂之象;五 代之文粗悍,遂有草茅崛起之 象。"上嘉叹曰:"卿论得此甚 好。"今日之文,义理斫丧,其 象当如何?有识者可以观矣。

宋李之彦《东谷所见》

寒具

食寒具无可疑者。闽人会姻名 煎铺以糯粉和面油煎,沃以糖, 食之不濯手则能汗物,且可留 月余。宜禁烟用也。吾翁和靖 先生《山中寒食》诗云:"方塘 波绿杜蘅青,布谷提壶似足听, 有客初尝寒具罢,据梧痛饮散 幽襟。"信手此为寒食具矣。

宋林洪《山家清事》

日本《尚书》原本

《书》之百篇①,倭国犹有本。欧阳公《日本刀歌》云: "徐福行时书未焚,逸书百篇今尚存。令严不许传诸国,举世无人识古文。"汤东涧跋曰: "日本僧芿书,朱文公言,闻外国书逸篇皆全。其释《孟子·尽心》一条,亦讬外国本以各考。今北峰之子行果为予言,仍来中国,见六经之本不同,即归模其国中本,遣高弟僧护行、 以送吴越知旧。中流失舟,芿 以丧其弟子,误谓此书不当入 中国,以致于此。"

> 元盛如梓《庶斋老学丛谭》 卷1

唐子西论史

唐子西言,司马迁敢乱道 却好,班固不敢乱道却不好,不 乱道又好,是《左传》,乱道又 不好,是《唐书》,八识田中②, 若有一毫《唐书》,亦为来生种 子矣。

> 宋何蓮《春渚纪闻》卷 5 中 华书局 1983 年版

① 《书》:《尚书》。

② 八识: 佛教法相宗专用名词。眼、耳、鼻、舌、身、意为前六识。也叫六根。末那为第七识,意谓执持我见。阿赖耶为第八识,意为藏,谓能藏一切法。

用古文

余友杨备得《古文尚书》释文,读之大喜,于是书讯、刺字皆用古文,僚友不之识,指为怪人。

宋宋祁《宋景文公笔记》

长安古碑厄

长安故都,多古碑石。景祐初,庄献太后遗中使建塔城中,时姜遵知永兴,尽力于塔,悉取碑碣以为塔材,汉、唐公卿墓石,十亡八九。杨大年《谈苑》叙五行德、金石厄事。宋有国百余年,长安碑刻再厄矣。惜哉!惜哉!

宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 8 中华书局 1981 年版

苏轼为《醉翁吟》补词

庆历中, 欧阳忠公谪守滁

州,有瑯琊幽谷,山川奇丽,鸣泉飞瀑,声若环佩,公临听忘归。僧智仙作亭其上①,公刻石为记②,以遗州人。

既去十年,太常博土沈遵, 好奇之士,闻而往游,爱其山水秀绝,以琴写其声,为《醉翁吟》,盖宫声三叠。后会公河朔,遵援琴作之,公歌以遣遵, 并为《醉翁引》以叙事。然词不主声,为知琴者所惜。

后三十余年,公薨,遵亦 殁。其后,庐山道人崔闲,遵 客也,妙于琴理,常恨此曲无 词,乃谱其声,请于东坡居士 子瞻,以补其阙。然后声词皆 备,遂为琴中妙绝,好事者争 传。其词曰:"琅然清圆谁弹? 响空山,无言,惟有醉翁知其

① 作亭:造亭。

② 记:一种文体。此作动词,作《醉翁亭记》。

天。月明风露娟娟,人未眠,荷 篑过山前①,曰'有心也哉,此 弦!'醉翁啸咏,声和流泉;醉 翁去后,空有朝吟夜怨。山有 时而童巅,水有时而回渊,思 翁无岁年,翁今为飞仙,此意 在人间,试听徽外两三弦。"

方其补词,闲为弦其声,居 士倚为词,顷刻而就,无所点 窜。遵之子为比丘②,号本觉法 真禅师,居士书以与之,云: "二水同器,有不相入;二琴同 手,有不相应。沈君信手蝉琴 而与泉合,居士纵笔作词而与 琴会,此必有真同者矣。"

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 7 中华书局 1981 年版

三字经

杨州包松溪太守新得诸城 刘文清公楷书《三字经》全文 墨迹,将钩勒上石,寄书属予

清梁章钜《浪迹续谈》卷7

《千家诗》之增删

宋刘后村有《分门纂类唐

① 荷篑 (kuì): 肩负竹筐。

② 比丘:梵语。意为乞者。佛教指出家修行的男僧。

宋千家诗选》,所录惟近体,而趣尚简易,本为初学设也。今村塾所谓《千家诗》,上集七言绝八十三首,下集七言律三十九首,大半在后村选中,盖据其本而增删之,故诗仅数十家,而仍以千家为名。下集忽有明太祖《送杨文广征南》之作,又或作《赠毛伯温南征》,实不可解,可知增删者出明人之手也。

清樂章钜《浪迹续谈》卷7

《白居易集》之流传

白乐天尝谪官江州,多游东林,即今庐山寺。有天祐中僧修睦记云:"寺有莲花藏,藏有《白集》七十卷,传云居易自写,同远大师'《文集》不许出寺'。广明初,高骈强取去以遗相。"

后四十余年,有王长史者, 遍求善本校正,录而藏之。旋 又为长史易去,颇多舛谬。真 宗诏取至都下,令侍臣以诸本 参校缮写,付寺僧谨藏之。时 真宗对侍臣语及,"居易与元稹 齐名,而居易保持名节,终始 不易,故不至相位",叹惜久之。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 5 中华书局 1981 年版

宋人自书别号

司马温公,自少称"迂叟",著《迂书》四十一篇。韩魏公,晚号"字阳戆叟①"。文路公,号"伊叟"②。

欧阳文忠公,号"六一居士",以琴、棋、书、画、集古碑为五,而自当其一。尝著《六一居士传》。苏子瞻谪黄州,号"东坡居士"。东坡其所居地也。晚又号"老泉山人",以眉

① 戆 (zhuàng) 叟: 愚老头。

② 伊叟:此老头。

山先茔有老翁泉①,故云。

子由有领外归许下,号 "颖滨遗老",亦自为传,家有 "遗老斋",盖元祐人至子由,存 者无几矣。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 10 中华书局 1984 年版

唐宋雕板印书

世言雕板印书始于冯道, 此不然。但监本《五经》被,道 为之尔。《柳 家训序》言:其 在蜀时,尝阅书肆,云"字书、 小学,率雕板印纸"。则唐固有 之矣,但恐不如今之工。

今天下印书,以杭州为上, 蜀本次之,福建最下。京师比 岁印板,殆不减杭州,但纸不 佳。蜀与福建多以柔木刻之,取 其易成而速售,故不能工。福 建本几遍天下,正以其易成故 也。

宋叶梦得《石林燕语》卷8

中华书局 1984年版

五代宋刻校书

唐以前,凡书籍皆写本,未 有模印之法,人以藏书为贵。人 不多有,而藏者精于仇对,故 往往皆有善本。学者以传录之 艰,故其诵读亦精详。

五代时,冯道始奏请官镂《六经》板印行。国朝淳化中,复以《史记》《前后汉》付有司摹印。自是,书籍刊镂者益多,士大夫不复以藏书为意。学者易于得书,其诵读亦灭裂,然板本初不是正,不无讹误。世既一以板本为正,而藏本日亡,有论谬者遂不可正。甚可惜也。

余襄公请为秘书丞,尝言《前汉书》本谬甚,诏与王原叔 同取秘阁古本参校,遂为《刊

① 先茔 (yíng): 祖先的墓地。

误》三十卷。其后,刘原父兄弟,《两汉》皆有《刊误》。

余在许昌得宋景文用监本 手校《两汉》一部,末题"用 十三本校",中间有脱两行者。 惜乎,今亡之矣。

> 宋叶梦得《石林燕语》卷 8 · 中华书局 1984 年版

宋朝国姓当为蠃

古者妇人无名,以姓为名,或系之字,则如仲子、季姜之类;或系之谥,戴妫、成风之类,各不相同。

周人称"王姬"、"伯姬,盖周姬姓,故云。而后世相承,遂以姬为妇人通称。以戚夫人为戚姬,虞美人为虞姬。自汉以来失之。

政和间,改公主而下名曰"帝姬"、"族姬"。此亦沿习惯熟惯而不悟。国姓自当为

"赢",①余尝以白蘩鲁公,惮于改作而止。

宋叶梦得《石林燕语》卷 4 中华书局 1984 年版

上海筑城之始

上海故无城。癸丑之变②, 县宇焚毁几尽。幸都指挥韩玺 率僧兵月空、无尘等力战,斩 获颇多,倭始遁去。方侯遂乘 间度定基址,命李通判旦暮督 工兴筑,数月克就。于是东南 雉堞巍峨③,实称万世金汤之 险。

① 国姓:宋朝皇帝姓。蠃:赵氏,出自蠃姓。颛顼裔孙伯益,帝舜赐以蠃姓,十三世孙造父,周穆王封于赵城,因以为氏。故说"国姓当为蠃",亦愚夫之见。

② 癸丑之变: 嘉靖癸丑 (1553) 年倭寇侵扰上海一带的事变。

③ 雉堞 (dié): 泛指城墙。

明范濂《云间据目抄》卷5

藏书之家

藏书之家,推浙之范氏天 一阁为最。阁建自前明嘉靖末, 至今二百余年,因时修葺,未 曾改移。阁之间数及梁柱宽长 尺寸, 皆有精义, 盖取天一生 水, 地六成之之意。辑四库全 书时,疆吏图阁式以进。谕仿 式建阁于御园中,是为文源阁。 四库全书分三类:一刊刻,一 抄录,一祗存书目。其刊刻者, 便于行世,用武英殿聚珍版刷 印,边幅颇小。其抄录依永乐 大典之例,缮正本各四部,贮 文源阁者,其一也。外贮紫金 者, 曰文渊阁; 贮盛京者, 曰 文溯阁; 贮避暑山庄者, 曰文 津阁。

清赵遵路《榆巢杂识》卷下

百家姓

《王照新志》: "《百家 姓》是两浙钱氏有国时小民所 著, 盖赵乃本朝国姓, 钱氏奉 正朔,故以钱次之,孙乃忠懿 王之正妃,其次则南唐李区,次 句周、吴、郑、王,皆武肃而 下嫔妃也。"按陆放翁自注: "农子十日乃遭子入学, 所读杂 事、《百家姓》之类,谓之村书。" 则《百家姓》之有,自宋前无 疑。陈振孙《书录解题》,有 《千姓编》一卷,不著撰人,末 云"嘉祐八年采真子记", 岂即 所者耶? 明洪武时翰林编修吴 沈导,据户部黄册,编为《千 家姓》,见《杨升祐外集》。盖 古《百家姓》,原不止百家, 《戒菴漫笔》云"《百家姓》单 姓四百零八,复姓三十",是也。

清梁章钜《浪迹续谈》卷7

相数知治乱

《石林燕语》云:"本朝宰相①,自建隆元年至嘉祐四年,一百四十年②,凡五十人。"明崇祯七年间,命相亦五十人。可以观治乱矣。

清王士祯《池北偶谈》卷2

明代出使琉球船

出使琉球所用舟,其形制 与江河间座船不同。座船上下 适均,出入甚便。坐其中者,八 窗玲珑,开爽明睿③。真若浮屋 然,不觉其为船也。此则是不觉其为船也。此则是一个,官舱亦只高二尺,深 入其中,上下以梯,艰于出入。 面虽启牖,亦若穴中之隙。高则 以然者,海中风涛甚巨,高则 冲,低则避也。前后舱外,犹 护以遮波板,高四尺许。长一

十五丈, 阔二丈六尺, 深一丈 三尺,分为二十三舱。前后竖 以五桅, 大桅长七丈二尺, 围 六尺五寸,余者以次小而短。舟 后作黄屋二层,上安诏敕,中 供天妃。舟之器具, 舵用四副, 其一见用,其三防不虞也。橹 用三十六枝,风微逆,或求以 人力胜,备急用也。大铁锚四, 约重五千斤。大棕索八,每条 围尺许,长百丈。唯船大,故 运舟者,不可得而小也。划船 二,不用则载以行,用则藉以 登岸也。水四十柜,海中唯甘 泉为难得, 勺水不以惠人, 多 备以防久泊也。通船以红布为 围幔。五色旗大小三十余。刀 枪弓枪之数,多多益办;佛郎

① 本朝:北宋。

② 一百四十年: 从建隆元年 (960) 到嘉祐四年 (1059) 是 99 年, 疑原文有误。

③ 睿 (ruì): 看得深远。

机亦设二架①,凡可资戎事者, 靡不周具。正副使各用一船,后 从陈侃之奏,共一船。

明朱国祯《浦幢小品》卷30

明代中外、民族关系一瞥

方, 曰默德那, 曰古里班卒, 曰 锡兰山, 曰白葛答, 曰吕宋, 曰 合猫里, 臼打回, 臼日罗夏治, 曰阿鲁,阿甘巴里,曰忽鲁谟 斯, 曰柯枝, 曰麻林, 曰沼纳 朴儿, 目加异勒, 目相法马, 目 溜山, 目阿哇, 日淡巴, 日须 文达那, 曰览邦。又永乐中来 朝者十六国, 日鞑靼, 日兀良 哈, 曰拂林, 曰南巫里, 曰急 兰丹, 曰奇剌尼, 曰夏剌比, 曰 窟察尼, 日乌涉剌踢, 日鲁密, 日彭加那, 日捨剌齐, 日八可 意, 曰坎巴夷替, 曰相決儿, 曰 黑葛答, 曰八答黑商, 曰日落, 曰夷北小王子, 曰瓦剌, 曰海 西连建州野人, 曰西域哈密哈

① 佛郎机:当时的仿欧式大 炮。

② 自"安南"以下为东南亚、 南亚、西亚、东非的国家或地区,不 经哈密前来,总数也不止三十六国, 原作失考。

明徐应秋《玉荥尝谈荟》卷

1

外籍进士

明初广教,覃及海外③。外 国英才,学于中国而登进士第 者:洪武辛亥金涛,乙丑崔致 远,皆高丽延安人,赴阙会试 成进七,涛授东昌府安乐县丞,致远以不习华语,归还其国为官。未几以洪伦金义之乱,禁止会试。景泰甲戍,黎庸交趾清威人,阮勤交趾多翼人。天顺庚辰,阮文英交趾慈山人,何广交趾扶宁人。成化乙丑王京,嘉靖癸未陈儒,俱交趾人。阮勤仕至工部左侍郎,陈儒仕至右都御史。万历中,高丽许野、许筠皆举本国状元,而筠慨慕中华,以不得试天子之廷为耻。久道化成,于斯可见。

清褚人获《坚瓠余集》卷4

① 渤泥:即今加里曼丹岛,在 我国的南面,用它来作西南"入贡" 国的代表是不对的。

② 鸡笼淡水:这里指台湾地区与大陆的商贸活动。"鸡笼"后改作"基隆"。嘉靖时荷兰、西班牙殖民者尚未侵入台湾。

③ 覃:延。

南方藏冰法

南方冰薄,难以收藏。用 盐洒水上,一层盐,一层冰,结 成一块,厚与北方等。次年开 用,味略咸,可以解暑愈病。

明朱国祯《湘幢小品》卷

15

测经纬度法

赵缘督有测经度法,测纬度法,皆不用浑仪。利氏测验更为便巧①,如浑盖通宪简平仪测倒正影法,各有成书。其测北极高下法,则指顾可辨者。其法云:

用平圆板一面,或铜或木, 务要平整,愈大愈佳。中挂一 线,线端级一丸子,以取其直。 中心画十字线。此直线即天顶 也,横线即地平也。此线以上

清张尔岐《蒿庵闲话》卷1

① 利氏:利玛窦,明季来华的意大利传教士,介绍了一些西方的科学技术。

② 刳 (kū): 挖空, 剖开。

石棉布

戊子岁①,友人高文伯自金陵来,示余火浣布一方②,色微白,以手抚之,则余粉染指,如弄蝶翅。投之炽火中,移时布与火同色,然后取出,则洁白如故,了无所损。

明姜绍书《韵石斋笔谈》卷 下

石 油

延安府延长县,石油出自 泉水中。岁秋,民勺之,可以 燃灯,亦可治毒疮。浸不灰木, 以火燎之,有焰,灭之,则木 不坏。

> 明朱国祯《涌幢小品》卷 15

李自成之死质疑

何璘《澧州志》云,李闯

之死, 野史载诵城罗公山, 《明 史》载诵城九宫山, 其以为死 干村民一也。今按罗公山,实 在黔阳,而九宫山实在通山县, 其言诵城皆误也。有孙教授为 余言,李自成实留漕州,至清 化驿,随十余骑走牯牛坝,在 今安福县境复乘骑去,独窜石 门之夹山为僧,今其坟尚在云。 余讶之,特至夹山,见寺旁有 石塔, 覆以屋, 塔面大书"奉 天玉和尚",前有碑,乃其徒野 拂文,载和尚不知何氏子。一 老僧年七十余,尚能言夹山旧 事,云"和尚顺治初入寺事佛 门,不言来自何处,其声似西 人③。后数年,复有一僧来,云 是其徒,乃宗门,号野拂,江 南人。事和尚其谨。和尚卒干

,

① 戊子岁:清顺治戊子年(1648),作者在南明。

② 火浣布:即石棉布。

③ 西:陕西。

右《李自成墓志》③,江宾谷所著④。据《澧州志》以驳《明史》通城之误,则罗公山之谬,更不待辨。其所征引亦精确。但据前史所称。则自成之死于村民无疑,其言村民既组死自成,剥其衣,得龙衣金印,眇一目,村民乃大惊,疑为自成,其说原非无据。此老僧既

能知和尚入寺之始及其卒时年 月,必能忆其面目。惜当日孙 教授,未及一问其祥也!

① 组 (chú): 诛除。

② **謦咳 (qǐng kai):** 此指言笑 声。

③ 右:上文。古书书写为竖款,自右往左写。

④ 江宾谷:清乾隆时廪生。

⑤ 李锦:李自成的从子。高必正:李自成妻子高夫人的弟弟。

所称得龙衣金印而眇一目者, 伊何人耶?

清朱梅叔《埋忧续集》卷2

一字案中之考证

广西梧州司马李公,名文 在,字韫华,江南江宁人,于 乾隆戊寅兼摄苍梧县事。公吏 才明敏,案无留牍,民间无敢 以虚事妄控者。有西门外枥木 桥人余阿昌, 呈控邱以诚逆仆 殴主,公接状面询之。阿吕言: "邱于康熙五十九年卖身干故 父启雰为仆,至乾隆二年父故, 家贫不能养活,邱遂出外谋食。 今邱已富,而小人贫苦无聊,因 向渠道前情,嘱其赎身,以资 糊口。讵邱昧良不认,反肆拳 殴,伤痕现在。今其手书文契 尚存,请详览之。"公遂唤邱以 诚到案。邱称:某于驿前马头 竹簾上开张米店, 阿吕屡次赊

米,已及十千,有薄可据。今 某向渠索取,渠不肯还。彼此 相欧则有之,若云系其家仆,则 阿吕凭空诬告也。公以阿吕曾 供身契系其手书,遂令邱照契 抄写数行, 笔迹良似。公严诘 之,而邱痛哭流涕,坚不承认, 视其情形,若其枉者。公不能 决, 退而商之幕友钟灵泉。钟 沈吟良久,取《康熙字典》及 时宪书后页览之,谓公曰:"此 伪契也。按邱姓向无阝旁,至 雍正年间因避圣讳,始加15而 为邱。其卖身在康熙五十九年, 邱当无1。今契内径写邱字,其 伪可知。目据邱以诚供, 今年 四十八岁, 遡其生时, 当在康 熙五十年辛卯,至五十九年,邱 甫十岁,彼市井幼童,安能写 此端楷乎! 严讯原告, 自得其 性矣。"公是之。遂唤阿昌以邱 字诰之,俯首而战,无辞以答, 再问契是何人所书, 阿吕始犹

狡赖, 怵以严刑, 始言向与以 诚交好,欲其资助而不能,反 墓,亦素与以诚有隙,因嘱小 人取其字迹,代为仿写身契,小 人遂藉以诬告云云。公复拘朱 到案, 令摹写之, 悉如阿吕言, 遂重惩二人而枷之。复追欠还 邱, 邱焚香叩谢去。

又广西桂林府兴安县有谢 临川者, 世家子也, 与湖南衡 州府清泉县人谢嗣音通谱相 善。嗣音系清泉富家,临川受 其惠者不一矣。一日, 复有所 求,而嗣音应之稍缓,临川怒, 思有以中之。兴安田尚书有裔 孙, 曰敬材, 素与临川狎。临 川设计使敬材控嗣音于官,言 其祖谢升, 昔为尚书之仆, 尚 书故后, 升窃资潜逃。今访知 在干原籍清泉县,乞为行提回。 粤服役云云。官诘之, 敬材呈 其卖身文契,及尚书家人姓名

册,给发家人口粮簿,而嗣音 之叔父亦列于其祖名之下,领 索旧欠。有朱阿良者,善于临 口粮焉。官见其凿凿有据,准 为行提,嗣音有戚好在兴安,闻 而驰告之。嗣音遂亦以构串诬 良并控临川于衡州府县,复历 控上宪, 请咨提田谢二人至楚 面质之。临川探知, 匿而不出。 兴安县遂以敬材及卷案解送湖 南抚台,仍发衡州府讯报,而 契券确凿,簿籍分明,姓名人 口,悉相符合,初无渗漏。嗣 音惧,遍延名幕讼师商酌之。佥 言铁案已成,不可复挽矣。正 在惶急之际,忽一老者款门请 见,嗣音出见之。老者自言姓 吴,名讷斋,为本县西乡人。闻 君有无妄之事, 请一见广西移 来案卷可乎?嗣音示以抄案。老 者翻阅良久,始而摇首,继而 跃然,谓嗣音曰:"此案乍看虽 似细密,然其间大有漏空之处, 若一指也,君可转败为胜,彼

必坐诬良罪矣。"嗣音大喜,请. 竟其说。老者曰:"此事若经道 破,便一文不值。请惠千金、然 后言之。"嗣音方疑迟间,老者 又曰: "予言若不中肯綮①,则 原物仍在,可以收回,予固不 敢无因功而叨重 也。"嗣音立 取千金置其前,而使言之。众 客骇然, 复取卷详察之, 绝无 间隙可指。老者曰:"诸君但知 此案办理之周匝, 而不知其蹈 虚初不在于案情也。吾邑向属 衡阳,至乾隆二十二年,始分 衡阳之半为清泉。今其所呈卖 身文契,系雍正年间所书,则 当称衡阳具人,安得云清泉具 乎! 一字之虚, 通体皆伪。即 举此以驳之,彼自无辞以应 矣。"众咸韪之。老者为书一呈, 径取千金而去。嗣音如其指,控, 之官。官提敬材严鞫之,敬材 言悉是临川所使。嗣音恨甚,必 欲临川到案质审,屡控之上台,

抚台遂遣官至粤守提。临川不 能匿,解至衡州,审如敬材言, 于是二人俱问罪。嗣音所费亦 不赀云。

予按两事正绝相类。夫子 云片言折狱,其斯之谓欤? 请凉道人《听雨轩笔记》卷

东西命名之由来

伊墨卿太守语余曰:"向闻朱石君师言,世俗通行之语,但举'东西',而不言'南北'者。'东'谓我儒之教,即孔子之东家某②;'西'即彼教,谓西方之圣人。举此二端,足以函盖一功矣。".惜当时未闻所据何

① 背繁:筋骨结合的地方,比 喻最重要的关键。

② 东家某: 孔丘。"东家"意 为东邻,语出《孔子家语》:"孔子西 家有愚夫,不知孔子为人,乃曰彼东' 家丘。"

书。

余尝私质之纪文达师。师 笑曰, 石君笃信彼教, 故其论 如此。然余尝阐明思陵偶问词 臣曰①:"今市肆交易,但云买 东西,而不及南北,何也?"辅 臣周延儒对曰:"南方火,北方 水②。昏夜叩人之门户,求水火 无弗与者,此不待交易,故但 言东西耳③。"思陵善之。余谓 周乃小人,捷给取辨④,一时亦 未见碻尚⑤。《齐书·豫章王嶷 传》:"上谓嶷曰⑥:百年亦何可 得, 止得东西一百, 于事亦 得⑦。"似当时已谓物为东西。 物产四方而约举东西,正犹史 记四时而约言"春秋"耳。

清梁章钜《浪迹丛谈》

官文书数目字

今官文书,凡数目字文单 者,取字画茂密者易之,一二 三四五六七八九十,作壹貳叁 肆伍陆柒捌玖拾是也。然《诗 序》:"鸤鸠,刺不壹也",《孟 子》:"市贾不贰"。《周礼·天 官》:"参,谓卿三人;伍谓大 夫五人",则参与三、伍与五通 也。肆则《周礼》注:"编悬之 四八曰肆。"六六即《汉书》: "今更共陆陆。"七则《墨子》:

① 明思陵:明思宗朱由检(崇祯帝)。词臣:文学侍从之臣,如学士、翰林等。

② "南方"二句:古人把五方 (东南西北中)与五行(木火金水 土)相配,南与火相应,北与水相应。

③ 故但言东西: (要买的是水、火以外的物品) 所以只说"东西"。

④ 捷给(ji):言辞敏捷,善于 _. 应对。取辩:取得善辩之名。

⑤ 碻 (què) 凿: 确凿, 真实有据。

⑥ 上: 指齐武帝萧赜 (zé)。

⑦ 于事亦得:在事情上办一 百件也是可能的。

"周公夕见漆十士",以此代七; 《山海经》:"刚山多柒木",变 漆为柒,是七之为柒,亦有所 因。惟捌玖拾三字,并无出处, 为借用耳。

清陈其元《庸闲斋笔记》卷

自称其弟为令弟

余在金华校官任时,有诸 生数人来见,一人自称其弟为 令弟者,同座均目笑之,其人 亦自忸愧。余解之曰:"古人自 称弟者。亦自智之,,,请者, 等者,不有'令'字,诸者 ,亦弟者意耳!"众请教,余,,,, "未路值令弟·开颜披心胸。"杜 少陵《送弟韶》诗云:"令为 为苍水使,名家莫出杜陵人。" 李颀《答从弟异卿》诗云:"吾 家令弟才不羁,五言破的人共 推"。是称己之弟为"令"者①, 亦犹行古之道也。众俱粲然②. 谓先生善于解嘲。

清陈其元《庸闲斋笔记》卷

4

衙门之出典

辕门见于《周官》,名最古。 唐《张仲方传》:"两省官入朝, 宣政门未开,百官错立朝堂。" 此尚是朝门,非今之官暑也。任 葵尊宏嘉官御史时,奏定朝报, 三品以上,乃得衣貂及猞猁 狲③,王渔洋老人戏为诗曰: "京尝铨输两衙门,齐脱貂裘猁 猞狲。昨夜五更寒透骨,举朝 谁不怨葵尊。"可为后来衙门二 字典故。

① 是:这个人。

② 粲 (càn) 然: 露齿而笑的 样子。

③ 猞猁狲:野猫的一种,皮毛极贵重。

清侯官古灵后人薑斋《清外史》

· 哲孟雄之幸存①

印藏之间,又有小国名哲 孟雄者,周遭仅中里七十余里 耳。本为藏番部落,每由西藏 入贡之期,亦附贡微物,聊以, 将意而已。英人欲诵商西藏,必 于达吉岭开埠, 为转输停顿之 地。欲开达吉岭,必道出哲孟 雄,遂力争哲孟雄于总理衙门, 以为本系印属小国。总署函致 驻英公使, 使争之, 于是星使 命随员各抒己见②。 有湖南新 化人邹代钧者, 为邹叔绩太守 汉勋之孙, 舆地名家也。援古 证今,原原本本,考据哲非印 属,呈星使,亦不置可否,以 示总文案方培容③。方字子函, 上元人,见邹说,大声曰:"钦 差如商量此等大事,不可委之

书生,彼据《海国图志》及 《瀛寰志略》等书,妄腾臆说耳。 中国古书, 万不足恃也。既英 人欲得哲孟雄,不如与之,中 国何在平此七十里小部落哉!" 星使亦不能决。方又曰:"何不 与马参赞商之?"星使以为然。 马参赞者,英人马格里也。自 郭嵩焘奉使时,即授马二等参 赞,籍以通两国之情。马虽英 人, 然忠于所事, 并不助英以 欺中,英人亦重之。及问马,马 曰:"容细查之。"即登楼觅邹 曰:"君舆地专家也,请据中国 古书为我考察哲孟雄究奚属 者。"邹曰:"已进一说于公使 矣。"马即询星使,星使曰: "方子涵云:'中国古书恐靠不

① 哲孟雄: 今锡金。

② 星使:皇帝的使者称星使。 此处指驻英公使。

③ 文案:官府中掌草拟文稿的人。

住。'"马曰:"是何言?中国书 论中国事,犹以为靠不住,岂 外国书论中国事,反靠得住 耶?"取邹稿去,即据以译成英 文,而覆英外交部焉。英外间 部亦无异说,乃照租借例定议 而已。方在八股时代,颇有文 名,不料一入仕途,顿丧其天 良如此。

> 清梁溪坐观老人编述《四 朝野记》卷中

河中石兽

沧州南,一寺临河干①,山门圮于河②,二石兽并沉焉。阅十余岁,僧募金重修,求二石兽于水中,竟不可得,以为顺流下矣,棹数小舟,曳铁钯,寻十余里无迹。

一讲学家设帐寺中,闻之 笑曰:"尔辈不能究物理,是非 木柿³,岂能为暴涨携之去?乃 石性坚重,沙性松浮,湮于沙上④,渐沉渐深耳!沿河求之, 木亦慎乎⑤?"众服为确论。

一老河兵,闻之又笑曰: "凡河中失石,当求之于上流。 盖石性坚重,沙性松浮,水不 能冲石,其反激之力,必于石 下迎水处啮沙为坎穴。渐激渐 深,至石之半,石必倒掷坎穴 中;如是再啮,石又再转,转 转不已,遂反溯流逆上矣。求 之下流固值,求之地中,不更 值乎!"

如其言,果得于数里外。然则天下之事,但知其一、不知其二者多矣,可据理臆断欤? 请纪购《阅微草堂笔记》卷

① 河干:河岸。

② 圮 (pǐ): 坍塌。

③ 木柿 (fèi): 木片。柿,削 下的木片。

④ 湮:埋没。

⑤ 慎 (diān): 颠倒错乱。

16

武英殿刻书

武英殿刻书未能确定其升 始之时, 御定《全唐诗》《历代 诗余》皆刊于康熙丙戍、丁 亥①,而何义门在康熙癸亥已 拜兼武英殿纂修之命,则其事 当不始于乾降。乾降朝,在武 英殿开雕书籍见诸谕旨者, 戊 戍,雕《十三经注疏》: 己未, 《明史》雕成,续雕《二十一 史》,丁卯上之,凡装六十五函; 乙丑,雕《明纪纲目》:丙寅, 雕《国语解》; 丁卯, 雕《三 通》;癸卯,雕《相台五经》。盖 列圣万几之暇, 博览经史, 爱 命儒臣选择简编②,亲为裁定, 颁行儒官,以为十子模范。当 时钦定、御制书名,凡经类二 十六部,史类六十五部,子类 三十六部, 集类二十部, 凡一

百四十七部,大半镂版于内府。 历代朝廷刻书之多,未有若是 者也。古香斋袖珍本十种,当 亦于武英殿雕造。

殿版精妙迈前代,版片悉 红枣木,皆贮殿旁空屋,厚寸 许,无裂痕。光绪初,张文襄 公之洞官翰林时,将集资秦 公之洞官翰林时,"是物久不 寒,可谓之曰:"是物久不 矣,一旦发觉,凡历充殿差者 皆获咎,是将兴大狱也,乌形 管获咎,是将兴大狱也,乌乎 可?"乃止。实录馆与之相近, 馆中供事即就殿旁余屋以居, 冬日则劈板以围炉,又有窃板 而去其字,以售于厂肆者。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

① 康熙丙戌丁亥: 即公元 1706至1707年。

② 爰 (yuán): 于是。

11 上海书店 1981 年版

套版印书

朱墨本,俗称套板,以印墨一套,印硃又一套也。广东、 人仿印最多,亦最精。有五色 者,武英殿本《古文渊鉴》亦 五色。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

聚珍板

活字板,造始于宋。沈括《笔谈》云①:宋庆历中毕升为活字板,以胶泥烧成。陆深《金台纪闻》则云:毗陵人初用铅字,视板印尤巧妙,盖其始或以铅也。乾隆三十九年,金侍郎简请四库全书中善本,因仿宋人活字板式,镌木单字二十五万余②。高宗以活字板之名不雅驯,名曰聚珍板。

《清朝野史大观》第5册卷

工刻竹木扇骨

光绪初,江都于啸轩目光精炯过人,方寸之中,能刻万字,至阔扇骨,可刻三十行。其法,初时须先书之,然后奏刀,已而但须每字作点,后仅须以墨界其上,以防欹侧③。界毕,即镌刻,成字甚速,不烦细视而点画无不分明。其最小之字,以大十余倍之显微镜照之,犹不能见。于尝入泮④,于雕镌金石外,并工书画也。

临湘有周义者,工刻竹木。 所刻黄杨木扇骨,其雕镌枝叶, 妙若天成。扇骨一副,镌资银

① 笔谈:指宋代沈括所著《梦 溪笔谈》。

② 镌 (juan): 刻。

③ 欹 (qi): 倾斜。

④ 入泮:入学。

入圆。或请其为湘妓张二宝刻 一床,至费银数百圆。

> 清徐珂《清稗类钞》1984 年中华书局版

指 画

吴郡苏廷煜, 乾隆间人, 丁 指头画。每以巨擘为大笔①,食 指中指为中笔, 无名小笔为细 笔,相其机宜,运以神气,高 古之致, 超出恒蹊, 似管城君 仅让一头地。清初, 高侍郎其 佩专长指头画,人物花鸟,信 手而成, 皆有奇趣。如初平叱 石成羊,如海神吐务成市,奇 奇怪怪,有笔墨所不能到者,然 仓莽有余,细润不足。吴人诸 某亦有指墨渔翁图,须眉苍古, 真有江湖散人趣,而浓柳垂阴, 微波生浪,钓竿渔具,草笠烟 蓑,色色精巧,使俗毛为之,恐 鼠须细笔,未必若此生动也。羊

城罗雪谷亦能作指画,闻写画 之时,指甲中藏棉花少许云。

《清朝野史大观》卷10

蒙古奕棋

蒙古棋者,局纵横八线,为六十四军②。棋各十六枚,八卒、二车、二马、二驼、二炮。一塔,棋局无河界,为随水屯。塔者,崇教也。塔者,以众为强者也。多举者,驳横行九军,沙漠之军,能行疾于马也。卒直行一军,危敌之在前者,可复退行,窟可出,始为败北。

《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

① 擘 (bò): 大拇指。

② 罫(huà):棋盘上画的方格子。

满洲棋

象棋之枰①,以河为中界,即含南北交争之义,世皆知之。 又有满洲棋,其法,敌手仍置十六子。行满棋者,置将一、士二、象二、兵五外,余仅三子,能兼车马炮三用。故一交手,便纵横敌境,守者稍不慎,满可想吃无补救。此虽游戏,然可想吃无补救。此虽游戏,然可想吃点之气概。曾几何时,满洲残局,一至于此。老杜诗曰:"百年世事不胜悲,诚有慨乎其言之。"

> 《清朝野史大观》第5册卷 11上海书店1981年版

秦腔

自隋时以龟兹乐入于燕曲②,致使古音湮失③,而番乐横行④。故琵琵乐器,为今乐之祖。盖其四弦,能统摄二十八

调也。今昆腔北曲⑤,即其遗音。南曲虽未知其始,盖即小词之滥觞⑥,是以昆曲虽繁音,促节居多。然其音调,犹余古之遗意。惟弋腔不知起于何时⑦。其铙钹喧阗,唱口嚣杂,实难供雅人之耳目。近日有秦腔,宜黄腔,乱弹诸曲名,其

① 枰 (píng): 棋局。

② 龟兹 (jíu cí): 西域龟兹国的音乐。燕曲: 指中原地区的音乐。

③ 湮 (yián) 失: 埋没、泯灭。

④ 番乐:指西域音乐。

⑤ 昆腔:也称昆山腔、昆曲。原为元末明初昆山一带流行的戏曲腔调,初行于吴中,后流行各地。昆腔又称南曲、南词,与北曲相对。 4 曲:金元时流行于北方的杂剧、套曲、散曲所用曲调的统称。

⑥ 滥觞 (sháng): 发端。

⑦ 弋腔:又称弋阳腔,戏剧唱腔之一,起源于元末明初江西省弋阳县,流传于北京、南京、湖南、广东、福建等地。

词淫亵猥鄙①,皆街淡巷议之语,易入市人之耳。又其音靡靡可听,有时可以解忧,故趋附日众。虽屡经明旨禁之,而其调终不能止,亦一时习尚然也。

清昭梿《啸亭杂录》卷8

秦腔花旦魏长生

魏长生,四川金堂人,行 三,秦腔之花旦也。

甲午夏入都,年已逾三旬 外。时京中盛行弋腔②,诸士大 夫厌其嚣杂,殊乏声色之娱,长 生因之变为秦腔。辞虽鄙猥,然 其繁音促节,鸣鸣动人,兼之 演诸淫亵之状,皆人所罕见者,故名动京师。凡王公贵位,以 至词垣粉署③,无不倾掷缠头 数千百④。一时不得识交魏三 者,无以为人。其徒陈银官 髫龄韶秀⑤,当时有青出于蓝 之誉。

长生既蓄厚资,乃抽身归 里^⑥,陈遂继其师业。当时百官 殷富,习俗奢靡,故二子得以 媚取,为和相所觉察^⑦,因荷校

- ① 秦腔:戏曲自元入院本后, 演为曼绰、弦索二种。弦索流行于北部,徽人歌之为枞阳腔,湖广人歌之 为襄阳腔,陕西人歌之为秦腔。这里 所说秦腔,恐是秦腔之一种流派。淫 亵 (xiè) 猥鄙:淫秽不庄重。
 - ② 戈腔,见《秦腔》篇注。
- ③ 词垣:指翰林院,官署名。 清代翰林院负责编修国史及草拟诏旨等事务。粉署:尚书省的别称。汉 代尚书省用胡粉涂壁,画古贤人列 女,后世因此称尚书省为粉署。清代 设六部尚书,分管政务。
- ④ 缠头:古代歌舞艺人表演时以锦缠头,演出结束后,客人以罗锦相赠,便称"缠头",后来以钱财相赠,也称"缠头"。
- ⑤ 鬈 (tiáo) 龄韶秀: 青春妙 龄。
 - ⑥ 归里:回故乡。
 - ⑦ 和相: 当时宰相和珅。

银官,于缇帅署前以辱之①,为 缓颊者皆谪贬有差②,乃逐陈 银官归川中。其风稍息,银官 不止所终。

嘉庆辛酉,长生复入都。其 所蓄已荡尽,年逾知命③,犹复 当场卖笑。人以其名重,故多 交结之。然婆娑一老娘,无复 当日之姿媚矣。壬戍送春日,卒 于旅邸。贫无以殓,受其惠者, 为董其丧,始得归柩于里。

长生虽优伶,颇有侠气。庚 子南城火灾,形家言,西南有 剑气冲击。长生因建文昌祠以 压胜①。又纳兰太傅孙成安者, 初与之狎昵,后遇事遣戍归,贫 无以立,长生尝赠恤之,亦其 难能也。

清昭梿《啸亭杂录》卷8

江湖十二脚色

国朝李斗《杨州画舫录》

云:黎园以副末开场为领班。副 末以下,老生、正生、老外、大 面、二面、三面七人,谓之男 脚色;老旦、正旦、小旦、贴 旦四人,谓之女脚色;打诨一 人,谓之杂。此江湖十二脚色, 元院本旧制也。

> 清俞樾《茶香室从钞》卷 18

画眉杨

京师有善作口伎者,能为百鸟之语,其效画眉尤酷似,故人皆以"画眉杨"呼之。余尝见其作鹦鹉呼茶声,宛如娇女窥窗。又闻其作鸾凤戛戛和鸣,如闻在天际者。至于午夜寒鸡,孤林蟋蟀,无不酷似。一日作

① 荷校:以枷加颈。

② 缓颊:指说情。

③ 知命:指五十岁。

④ 压胜:镇压。

清昭梿《啸亭杂录》卷8

高宗精赏鉴

高宗精赏鉴,尝获宋刻《后汉书》及九家杜注,爱之,命画苑供奉写御容于上。又得岳氏《五经》,特建五经萃室以贮之。又访觅马和《国风图》,历数十年,始全获,令藏于学诗堂。其他如韩滉《五牛》,则设春藕斋,周铸十二钟则置景》阳宫。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

《图书集成》成书始末

相传《图书集成》一书,成 于陈省斋之手,然其实非省斋 一人所成。康熙六十一年十一

月,雍正谕有"陈梦雷原系叛 附耿精忠之人,蒙皇考宽仁免 戮,发往关东。后东巡时,以 其平日稍知学问,带回京师,交 诚亲王处行走。累年以来,招 摇无忌,不法其多,京师断不 可留。著将陈梦雷父子发遣边 外,或有陈梦雷之门生,平日 在外生事者,亦即指名陈奏。杨 文有乃耿逆伪相,一时漏网,公 然潜匿京师,著书、说,今虽 已服冥刑,如有子弟右京者,亦 ·即奏明驱遣,尔等毋得稍徇私 隐蔽。陈梦雷处所存《古今图 书集成》一书,皆昔皇考指示 训诲, 钦定条例, 费数十年圣 心,故能贯穿古今,汇合经史, 天文地理,皆有图记,下至山 川草木、百工制造、四海秘法, 靡不备具,洵为典籍之大观。此

书工犹未竣,著九卿公举一二 学问渊通之人,令其编辑竣事。 原稿内有讹错未当者,即加润 色增删"等语。据此则《图书 集成》之成帙①,非省斋所能专 其功。而省斋之才气跅驰②,读 此亦可概见矣。

> 清李伯无《南亭笔记》上海 占籍书店 1983 年版

《红楼梦》杂说

《红楼梦》一书,所载皆 纳兰太傅明珠家之琐事。妙玉, 姜宸英也。宝钡为某太史。太 史尝遣其妻侍太傅,冬日辄取 朝珠置胸际,恐冰项也。或谓 红楼梦为全书标目,寄托遥深。 容若词云:"此夜红楼,天上人 间一样愁。" 贾探春为高士奇, 与妙玉之为宸英同一命义。容 若,名成德,后改性德,太傅 子也。

或曰,是书所指,皆雍、乾 以前事,宁国、荣国者,即赫 赫有名之六王、七王第也。二 王于开国有大功,赐第宏敞,本 相联属。金陵十二钗,悉二王 南下用兵时所得吴越佳丽,列 之宠姬者也。作是书者,乃江 南一士子, 为二王上宾, 才气 纵横,不可一世。二王倚之如 左右手,时出其爱姬使执经问 难,从学文字,以才投才,如 磁引石,久之遂不能自持也。事 机不密,终为二王侦悉,遂斥 士子,不予深究。士子落拓京 师,穷无聊赖,乃成是书以自 感。京师后城之西北,有大观 园旧址,树石池水犹隐约可辨 也。

或曰, 是书实国初文人抱

① 帙(zhì):本为包书的套子, 因此也指一套书。

② 跅驰(tuò chí): 放荡不羁。

民族之痛,无可发泄,遂以极 哀艳极繁华之笔为之,欲导满 人奢侈而复其国祚者。其说诚 非无稽,试读第一回之诗曰 "满纸荒唐言,一把辛酸泪。都 云作者痴,谁解其中意",其言 何等凄楚痛绝,则知其中有绝 大原因,非游戏笔墨之自道身 世者可比也。

或曰,《红楼梦》可谓之政治小说,于其叙元妃归省也,则曰"当初既把我送到那不得见人的去处",于是叙元妃之疾也,则曰"反不如寻常贫贱人家,娘儿兄妹们常在一块儿",绝不及皇家一语,而隐然有一专制君主之威在其言外,使人读之而自喻,此其关系于政治上者也。

京师有陈某者,设书肆于 琉璃厂。光绪庚子,避难他徙, 比归,则家产荡然,懊丧欲死。 一日,访友于乡,友言:"乱离

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

客舍偶闻

淮南彭孙贻《客舍偶闻》一 帙,顺德李芍农侍郎文田注之, 所记康熙初年满人互相挤轧之 状,历历如绘。其自叙曰:"客 长安,见贵游接席,必屏人趣

膝良久, 人不闻, 须臾广坐寒 暗而已。征以道上所闻,**唯唯** 谢弗知。廷有大事,卿寺台省 集禁门,其中自有主者,群公 画尺一而退, 咸诺诺。议更置 大吏, 冢宰不得闻①, 有所调 发,司马不知,群公优游无事, 日置酒从容。诸小臣相聚博弈, 连晨夕,或达旦,失朝会,始 以病告, 当事亦不问, 以最闻 见其希。然时时游干酒人豪士 间,抵掌谈世事,无所讳,突 梯者又姑妄言之②,足以新人 听。虽多耳食,征其实,亦十 得五六, 更益以所见, 随笔记 之。"

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局

野叟曝言

《野叟曝言》为康熙时江 隋缪某所撰。缪有才学,颇自

① 冢宰:官名。后世因以为宰相之称。

② 突梯者:圆滑的人。

③ 什袭:亦作"十袭"。把物品一重重地包裹起来。什,言其多;袭,重迭。后称珍藏某物为"什袭而藏"。

④ 羽化: 古人称成仙为羽化,即 "变化飞升"之意

曰:"既为造物所忌,似不进呈 亦佳, 免召杀身之祸。" 缪无如 何,始罢进呈之意,由是郁郁 而死。死后,女乃将其书重加 润饰,凡秽亵之语,删除略尽, 始付刊,即世间流传之本也。缪 湛深理学, 又长于兵、诗、医、 算,乃以素臣自居①,而以理学 归之母氏,以兵、诗、医、算 分之四妾,举所心得,宣泄无 遗。书凡一百五十四回,其中 讲道学,癖邪说,叙侠义,纪 武力, 描春态, 纵谐谑, 述神 怪, 无一不臻绝顶。昔人评高 则诚之《琵琶记》,谓用力太猛, 是书亦然。书托言明弘治年事, 按之正史,事实间有相合,而 时代不能两符也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

孽 浜 花

近人所著小说,以东亚病

夫《孽海花》为最著。全书以名妓赛金花为主。金花初名彩云,不愧为近世名妓,其一生历史,即求之于古籍中,以一勾栏女关系国家存亡,除陈园园外,殆不多见也。是书网罗同、光以来三十年之遗闻轶事,可为近世之历史小说。其间描写名士气习,如禹鼎铸奸②,如

① 素臣:"素王"的臣子。指 左丘明。汉代有一些研究《春秋》的 儒者,以为孔子作《春秋》,立王者 之法,称为"素王",左丘明作《左 传》,阐明《春秋》之法,为"素 王"之佐,故称为"素臣"。

② 禹鼎铸奸:禹鼎为西周晚期青铜器,记述鄂侯率南淮夷、东夷反周,周王曾以其"西六师"、"殷八师"进攻鄂侯,未能取胜。禹以武公的兵车百辆和徒御一千二百人参预作战,终于俘获鄂侯。后世称为禹鼎铸奸。

温屋照渚①, 尤为淋漓尽致。出 版以后,重印至六七次,已达 二万部左右,在我国新小说中, 可谓销行最多者矣。其中人物, 皆影射同、光时人姓名, 如金 要青即洪文卿, 龚和甫即翁同 龢,潘八瀛即潘伯寅,黎石农 即李芍农,李纯克治民即李莼 客慈铭, 庄小燕即张樵野, 庄 如仁祥即陆凤石润庠, 钱塘卿 端敏即汪柳门鸣攀,何玉斋太 真即吴清卿大澂,唐常肃即康 长素,王子度恭即黄公度,过 肇延即顾辑庭, 吕辛芳即李经 芳, 匡次芳即汪芝房, 谢山芝 即谢绥之,许镜澂即许景澄,云 仁甫即容纯甫,贝效亭即费幼 亭,李台霞即李丹崖,潘胜芝 曾奇即潘曾琦,徐思华即徐仲 虎,庄寿香芝栋即张香涛之洞, 马美叔即马眉叔, 吕顺斋即藜 莼斋,薛淑云即薛叔耘,季任

叔即李壬叔,米筱亭即费屺怀,姜剑云即江建霞,王忆莪佩屺即王益吾先谦,祝宝廷溥即宝竹坡,黄叔兰礼方即黄漱兰体芳,黄仲涛即黄仲弢,袁尚秋即袁爽秋,缪寄坪即廖季平,连沅荇仙即联元,成伯怡即离中野点。其后半部为他人所续,则毫无精采矣。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

① 温犀照渚:此为古时的一种传说,借用为洞察奸邪的意思。按《晋书·温峤传》:"[峤]至牛渚矶,水深不可测,世云其下多怪物。峤遂毁犀角而照之。须臾,见水族覆火,,奇形异状,或乘马车著赤衣者。"毁,焚烧。

日报月报旬报星期报之始

报章,通称为新闻纸,或 排日出版, 所以报告社会及政 要》:"朝报每日门下后省编定, 皮书,送之总署及通商大臣、各 请给事判报,方行下都进奏院,督抚,藉以略通洋情,然人民 报行天下。其有所谓内探、省 多不得见, 曰《西国近事汇 探、衙探之类,皆衷私小报,率 有漏泄之禁,故隐而号之曰新 古者,是为月报之始。 闻。"则宋时已有此称也。

事员日记其所见闻而报之,常 者报以书,要者报以电,得之 外国者,则殿转而译述之。于 是中外要事无不归类排比、详 细分列,可一目了然矣。报纸 **所载事项极多**,一时不能得其 要旨,故有主笔著为社论,以 明大事之所趋,或于一事一人 著有时评, 俾利害分明, 阅者 无待于稽考。不出一室而能周

知世界者,实以此也。月报、旬 报、星期报体例亦略同。

京师报房、宫门抄、论摺 汇存,谓之京报,军机密件仍 多缺略。林文忠公则徐抚粤时, 治上之事项者。赵升《朝野类 会同江督饬江海关道译英国蓝 编》,月出一册。此我国报章最

《申报》创行于同治时,是 日报所载事项,由各地访 为日报之始。盖英人美查、耶 松二人相友善,来华贸易,美 查创办《申报》,延山阴何桂笙、 上海黄梦畹主笔政,特所载猥 琐,每逢乡试年,必载解元闱 艺,与外报之能开通智识、昌 明学术者,相去霄壤。时天南 遁叟王紫荃布衣韬颇有时名, 间撰时务论说,弁之报首①,销

[.] ① 弁 (biàn): 放在最前面。

数遂以渐推广,获利亦不赀。耶 松设一般厂, 开创之始, 连年 折阅①。美香遂以《申报》所获, 补助耶松船厂得以维持永久, 而申报馆因之大受影响矣。光 绪中叶改组,添招商股,由吴 县席裕福经理之。旋由江海关 道蔡乃煌出资收买, 后又展转 售与沪人。是报为吾国之首创 者,至于今,沪市卖报人于所 卖各报,必大声呼曰"卖申 报",是"申报"二字,在沪已 成为新闻纸上普通名词。继 《申报》而起者,在南洋叻埠曰 《叻报》, 在上海曰《字林沪 报》。癸巳冬,电报沪局总办上 虞经连珊太守元善, 纠股设一 报馆,曰《新闻报》,往往用二 等官电传递紧要新闻,消息较 灵捷。甲午之役②,痛诋当局失 计,直言不讳,一时洛阳纸贵③ 海内风行。沪商以其销数之多, 广告云集,至今商家广告仍以

《新闻报》为最也。

若夫预闻政事之报,当以《时务日报》为首。是报为光绪 戊戍汪康年、梁启超所经营者, 旋改为《中外日报》,始终有官 费补助,所谓半官报者是也。

《中外日报》纪载中外大事,评论时事得失,凡政治、学术、风俗、人心之应匡正、应辅翼者,无不据理直陈,颇为士大夫所重视。是年,居上海之法人有强夺四明公所之案,

① 折阅:损价出卖。阅,贾也。

② 甲午之役: 1894 年 (光绪 二十年,甲午年)发生的中日战争, 也叫甲午战争。这次战争,是日本军 侵略朝鲜,并向中国海、陆军挑衅引 起的。日本蓄谋已久,中国由于清政 府腐败,尽管军民浴血抵抗,仍然败 北。清政府派李鸿章签订《马关条 约》。

③ 洛阳纸贵:晋代左思著《三 都赋》成,洛阳豪贵之家,竟相传写,纸价因而昂贵起来。后人常用以称 誉别人的著作流传之广。

甬人起而抗拒①,始则指导之, 继则节制之,一干报纸发表其 意见。以是甬人虽全体一致与 法人相抗,而始终无暴动之事, 法人亦曲意让步焉。庚子拳乱 之役②,中外骚然,康年著论力 斥拳匪之酿患,政府之误国,然 仍推本于人民信拳之心理,排 外之缘由,以见其咎不尽在吾 国。西人转相译述,复证以闻 见,于是公论始稍出。辛丑议 和之时,俄人不允将在东三省 之兵撤退,中外皆知其不利于 吾国, 然吾肯起而争者。康年 仍纠集同志, 开会演说, 力陈 俄人之无理, 东三省之俄兵不 可不撤,外人永久驻兵之不可 开其端,激昂慷慨,闻者动容。 既已腾电中外, 苦口相争, 复 于报纸中畅陈其义。西报转载 之,深叹吾国之尚有人也。戊 申,《中外日报》以论江苏政局 之腐败,大触江督端忠敏公方

之忌,而江海关道蔡乃煌复迎 合端意,没收之。

至于反对政府鼓吹革命者,前惟《苏报》,后为《民 吁》二报矣。宣统辛亥秋,则 各报一律排满,而《民立报》声 价尤高,贩卖居奇,较原价昂 至十倍。

戊戌、《广仁报》创于桂林, 七日一册,名虽不著,然溯星 期报之始,实首屈一指焉。

光绪丙申,康年设《时务报》于上海,是为旬报之始。其意以为甲午中日之战大败于日本,非变法不足以图存,非将教育、政治一切大经大法改弦更张,不足以言变法,乃纠集

① 甬人:指浙江宁波人。

② 庚子拳乱,指 1900年(光 绪 26 年,庚子年)义和团事件。义 和团原称义和拳。作者站在地主阶 级立场称为"拳乱"。

赀本①,设报馆干上海。时启招 方居京师, 因招之至, 令主编 辑事,而以筹款事自任、间亦 时有所撰术也。某月, 康年著 《中国自强策三篇》, 冠之报端, 力言我国宜复民权,重公理,官 尚创作而贱安闲, 尚改变而贱 守常,以能开利源为能,以能 创新学为优,民性必求其官达, 十气必求其振奋, 昔之不使民 与国事者, 今必与之共治, 昔 之使民安于愚弱者,今必使之 极其明强,是为宗旨所在。其 办法则以立议院举议员为首。 彼时变法之说虽渐兴, 然不敢 昌言民权, 康年大声疾呼不稍 讳,朋辈动色相戒,或贻书箴 之,不顾也。后复为《中国参 用民权之利益论》,以解内外之 惑。其言曰:"民无权,则不知 国为民所共有,而与上相睽。民 有权,则民知以国为事,而与 上相亲。盖人所以相亲者,事

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

① 赀本:同"资本"。

出洋留学生刊行杂誌

光绪戊戌以后,内地革命思潮既以流转各地,而东瀛留学界更为狂热,乃各集乡人刊行杂志。于是湖北有《湖北有《湖北有《湖》,浙江有《湖》,浙江有《浙江潮》,湖南《民报》之类,始皆以入。为宗旨。政府知势之之、政府知势之。以利禄羁縻之,是以利禄羁縻之,是以利禄军,是以利禄军,是以利禄军,是以为别赏以翰林、进士出身,而留学界革命之热潮乃愈炽矣。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

清 议 报

光绪戊戍之变,康有为、梁 启超既出走,乃设《清议报》于 日本之横滨,诋毁孝钦后党不 遗余力。是时唐才常亦设《亚 东时报》于上海,以翼《清 议》。庚子,唐死,梁之同志复 创办《新民丛报》,以言论自效。 当是时,京朝士夫及草野志士 咸思变法图强,喜得《新民丛 报》之为指导也,故其销数乃 达十万以上。盖我国自有报以 来,未有若斯之盛者也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

刍 宮 报

宣统庚戌十月,汪康年设立《刍言报》于京师,不以登载时事为职志,而以匡救政府、惊醒社会、纠正舆论为主要。月出六纸,编辑、核对、发行皆一人任之。时患膈疾已久,或劝其不必为是以自苦,辄笑谢之曰:"吾即以是为疗疾之药

耳。"辛亥,以病卒于京,时年 五十一也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

热河行宫有宝藏

奉天、热河二宫多宝藏,热 河尤多。某殿壁嵌桃树高逾丈, 根柯悉宝石,叶皆碎玉,枝上 百余桃, 累累下垂, 皆红赮洗 也①,每桃约重四五两。又壁嵌 《明皇坠马图》, 悉以玉制, 须 发、袍带、靴骑大越数尺。最 精为明皇,黄袍丹裹,坠状袍 角掀起, 丹略露, 有云谲波 诡②, 颊益三毫之致。一案中虚 藏机械、悉秘戏图、手按人物 皆动,发须若活。光绪末,宫 中兴土木, 孝钦后思移热河行 宫物入大内,载一百八十巨车 入京师, 计瓷玉、雕漆及紫檀 器十八万件、自是而热河珍异

半入内廷矣。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

鉴赏家必游琉璃厂

京师琉璃厂为古董、书帖、书画荟萃之地,至乾隆时而始繁盛。书肆最多,悉在厂之东西门内,终岁启扉,间亦有古董、书画之店。而每岁之正月六日至十六日,则隙地皆有冷摊,古董书画就地陈列,四方人士之精赏者,至都,辄问津于厂焉。

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

伯希和盗敦煌石室古物

敦煌县东南三十里, 三危

① 红概:即红霞。赮通霞。

② 云谲波诡:象云彩和水流 一样变化多端。谲诡,变化。

山在焉。山下有三寺、上寺、中 寺为道观,下寺为僧舍。寺之 附近为鸣沙山石洞, 乃宋初西 夏构兵时藏书之所, 有石室数 百, 唐人谓之莫高窟, 俗名千 佛洞。各洞有壁画, 上截为佛 像,下截为造像人之像,并记 造像人之姓名里居。中有一洞, 藏书满焉,以壁外有画饰,故 无知其为藏书所者。光绪庚子, 扫治石洞凿壁而书见,终史子 集外, 佛经尤多。又有唐时地 契及唐历书、唐拓碑。书有绢 写本、纸写本、刻本、石刻本。 其经帙,以竹丝或席草为之。古 书合数卷为一帙,盖即古帙之 式也。又有布画佛像、纸画佛 像及琥珀、珠、檀香等物。中 有《陀罗尼经》, 末记太平兴国 五年六月雕板字样, 此为最近 之年月矣。其余各书,大抵皆 唐、五代本,又有六朝时绢本 墨迹,殆西夏兵革时所藏也。

光绪戊申,法国文学士伯 希和游迪化,谒将军长庚,具 述其事,并谒载祸及安西州牧 某,二人各赠以石室书一卷。伯 知为唐写本,乃即驰赴敦煌,以 二百金购得十余箱,皆唐、五 代时物也。其物品如下。

一、唐人画壁《弥陀法会图》。二,唐人藻井画佛堂内诸佛像。三,唐人画千佛岩之图。四,唐人画壁明皇像。五,唐人画壁《太子求佛舍利图》①。六,唐太宗《温泉铭》②。七,化

① 唐人画壁:观以上诸幅,可知唐人作画之状。端忠愍所藏顾虎头画卷,与此颇相似。

②《温泉铭》:此拓本简装卷子,行书园劲流丽,宋人《宝刻类》、《金石录》、《通志·金石略》著录、后此拓久佚。此本纸尾另行有永徽四年墨书款一行,因知为初唐拓本也。

度寺《邕禅师塔铭》①。八,柳公权书《金刚经》②。九,《西州志》残卷③。十,《老子西升化胡经》④。十一,《摩尼教经》残卷⑤。十二,《景教三威蒙度

- ① 《邕禅师塔铭》: 仅存简装本一叶, 计三十九字, 然锋颖如新, 似初出土本之《苏孝慈墓志》, 与流传之宋拓本大异。
- ② 《金刚经》: 横行本,每行十一字,装成卷子,计十二石,诚县所书,此经为生平最得意之作,新旧《唐书》本传并载之。当时刻石西明寺,唐代已有二复本,此为西明原刻初拓,宋人亦未见也。
- ③ 《西州志》残卷:此志首尾均缺,但存中间数十行。卷内载西州领六县,曰高昌、前庭、柳中、蒲昌、天山、交河,较之新旧《唐书》言领县五者,此为翔实。西州自德宗贞元庚午陷于吐蕃,宣宗大中辛未,沙州首领张义潮逐吐蕃,守者以十一州地图来献,中有西州。今卷中有见阻贼不通语,似此志作于贞元时未沦于吁吐蕃之前。
- ④ 《老子西升化胡经》。存卷一、卷十。按此经一毁于唐,再毁于元,故诸史经籍志及道藏皆不著录,惟晁氏《读书志》、《日本现在书目》有《老子化胡经》十卷。是此为久佚之秘籍,且可考见摩尼教之源流也。
- ⑤ 《摩尼教经》残卷。首尾均缺,然缮写至精,今《摩尼教经》汉译本仅此数行。德人曾于吐鲁番得《摩尼教经》,然无汉译者。

赞》①。十三,《佛顶陀罗尼经》。 十四,《尚书·顾命》②。十五, 《金刚经》刻本③。

端忠愍公方时居京,与学部诸人用撮影法印之,并为排印。余悉运至法,其摄影以寄华者,有三四百片,大抵为唐高宗时物,中有《易》、《书》、《诗》诸本,及《谷梁》、《文选》五臣注,与今本颇有异同,又有已佚之《修文殿御览》及《籝金录》均残卷。

壬寅,许伯阮游敦煌,得 唐人手书藏经五卷,出而与人 曰:"石屋分内外,内屋因山而 筑,有六十六穴,穴藏经四五 卷,别无他物。外屋石床,左 铺羊毛毡,已成灰。床下僧履 一双,色深黄,白口,如新造 者。中一几甚大,金佛一尊,重 约三百两。金香炉大小各一,大 者重百余两,小者二三十两。大 石椅一,铺极厚棕垫。县令某携佛炉而去,又取经二百余卷。后为大吏所知,遣员至敦煌,再启石壁,尽取经卷而去。闻县令取佛炉,悉溶为金条,以致唐代造像美术,未得流行于世,惜哉!"

宣统庚戍,伯再游京师,其

- ① 《景教三威蒙度谈》。景教古经传世绝少,上海徐家汇天主教士曾于中州回民家得景教羊皮古经,乃如德亚文,已寄罗马教皇。今字极秀尾完好,后附景教经目三十种,足资彼教之考证。
- ② 《尚书·顾命》: 为唐人手 写残卷,皆读首媚。
- ③ 《金刚经》刻本:梵文小本,每半页七行,行十四字。今存下半及署款,共四十二行,为雕板传世之最古者。款题弟子归义军节度使特进检校太傅兼御史大夫谯郡开国侯曹元忠普施受持,天福十五年己酉岁五月十 五日记,雕板押衙雷廷美。《宋史·沙川传》言朱梁时,张氏之后绝,州人推长史曹义金为师。义金卒子元忠嗣。

行箧尚有书十余种,佛像十余 纸,唐拓碑三种。罗叔蕴参议 振玉闻之,往谒伯,尽窥箧中 所有,并得其寄法之各种书目, 撰为《敦煌石室记》印行。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 · 年中华书局版

聊斋志异

淄川蒲松龄, 字留仙, 号

柳泉,康熙辛卯岁贡,以文章 风节著一时。弱冠应童子试,受 知于学使施愚山侍讲闰章,文 名籍甚。顾以不得志于有司,乃 决然舍去,一肆力于古文辞,悲 愤感慨,自成一家言。

留仙研精训典,究心古学, 老宿名流时加刮目,因亦私心 自喜,不敢妄自菲薄。又因目 击国初乱离时事,官玩民偷,风 漓俗靡,思欲假借狐鬼,纂成 一书,以抒孤愤而谂识者①,则 词章、经济、志节皆与之俱传, 矣。每当授徒乡间,长昼多暇, 独舒蒲席于大树下,左茗右烟 手握葵扇,偃蹇终日②。遇行客 渔樵,必遮邀烟茗,谈谑间作, 虽床第鄙亵之语,市并荒伧之

① 谂(shěn)识:对现实的看法。谂,知悉。

② 偃蹇:偃卧不作事,或卧病不能作事。

言①,亦倾听无倦容。人以其易 亲,故乐近之。初尝效东坡强 人妄言,其后不必用强,其有 构空造作奇闻以来取悦者矣。 晚归篝灯,组织所闻,或合数 人之话言为一事,或合数事之 曲折为一传,但冀首尾完具,以 悦观听。其文非一朝所猝办,其 事亦非一日所网罗,历二十年, 稿三数易,始得此高不盈寸之 著作。其行文驱遣成语,运用 典籍,全化嬖袭痕迹②,殊得唐 人小说三昧。留仙之孙立德序 《聊斋》云十六卷,与今之传本 合。或云尚有余卷, 当日其家 以所传多明亡逸事,惧触文网, 为删之矣。

或曰,《聊斋志异》初成, 就正于王文简,文简欲市其稿, 留仙不与,因加评骂而还之,并 书后一绝云:"姑妄言之姑听 之,豆棚瓜架雨如丝。料应厌 作人间语,爱听秋坟鬼唱时。" 《聊斋志异》之不为《四 库全书》说部所收者,盖以 《罗刹海市》一则,含有讥讽满 人、非刺时政之意,如云女子 效男儿装,乃言旗俗,遂与美 不见容愧乃愈贵诸事,同遭摈 斥也。

> 清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

吴敬梓与《儒林外史》

《儒林外史》五十卷,穷 极文士情态,全椒吴敬梓梓所 著也。吴,字敏轩,一字文木, 乾隆时人,尝以博学宏词荐,不 赴。袭祖业甚富,而素不习治 生,性复豪,遇贫即施,与文 士往还,饮酒歌呼,穷日夜不

① 荒伧:犹言伧荒。鄙贱之称也。

休,未数年,产尽。醉中辄诵 常事,如容甫者,则太不近人 樊川"人生直合扬州死"之句, 情矣。 后竟如所言。

是书将雍、乾时代之怪现 状,描写尽致。盖此时代之名 士,最高者亦至于诗辞文字、笺 注考订而止。汪容甫于当时最 负盛名,而《儒林外史》中之 匡超人,或谓即指容甫。世传 其有出妻之事,与小说所载微 异,然即此,亦足见人言啧啧 之有自来矣。容甫初娶孙氏,丁 吟咏,尝有句云:"人意好如秋 后叶,一回相见一回疏。"最为 容甫所不怿①。一日晨出,忽潜 回房, 时孙方梳头, 容甫出不 意,自其后抱之。孙骇问曰: "是何人,敢尔相戏?"容甫遽 怒曰:"岂尚有他人敢如此乎?" 即以此为罪, 出之, 自是该为 时论所薄。后拟刘孝标《自 序》, 乃有"蹀躞东西②, 终成 沟水"之语。文士出妻,固亦

清徐珂《清稗类钞》1986 年中华书局版

琉球人学

康熙二十三年册封琉球翰 林院检讨汪楫、中书舍人林麟 焻等疏言:

中山王尚贞亲诣馆舍云, 下国僻处弹丸,常惭鄙陋,执 经无地, 向学有心。 稽明洪武、 永乐年间,常遗本国生徒入国 子监读书, 今愿令陪臣子弟四 人赴京受业云云。

事下礼部,部复:

史载唐贞观中,兴学校,新 罗、百济俱遣子入学。琉球自 明初始内附。《会典》载,大琉 球国,朝贡不时,王子及陪臣

① 怿:乐意。

② 蹀躞:小步的样子。

之子皆入太学读书,礼待甚厚。 该国王尚贞以本国远被皇仁, 奏, 愿令陪臣子弟四人赴京受 业。应准所请, 听陪臣子弟入 监读书云云。

时予为祭酒,咨复礼部。略 굸:

查《大学志》, 载洪武二十 五年秋, 琉球国胄 其子及陪臣 之子日孜等入监,命工部给罗 **绢为秋衣。冬,琉球中山王**遣 其舅仁悦慈等至。永乐二年,琉 球中山王从子三五良事等九人 以谢恩至,奏请入监,给赐一 如洪武中故事, 今上部建王子 书房于监前以处之。三年,琉 球山南王遺寨官子李杰至。四 年中山王遺寨官子石达鲁等六 人至。其后李杰、石达鲁等每 在监三年,得乞归省。九年,中

山王遺王相之子怀德、寨官子 又载,洪武、永乐、宣德、成 祖鲁古至。十一年,遣寨官子 化间, 琉球官生俱入监读书。今 周鲁等三人至。是年有奏归省 者,命礼部厚赐,以荣其归。是 倾心向学,恳祈使臣汪楫等转 后乞归省,或令候其使者还国 以行。永乐以后至正德,常三 四遣。至嘉靖五年,中山王遣 官生蔡廷美等四人至, 十一年 归国。十七年遭梁炫等四人至, 二十三年归国。寻又遣蔡朝用 等五人至,令在南雍处以光哲 堂①,岁时给衣物如例。向慕文 教,琉球干诸国为最笃,国家 待之为最优云。

> 康熙二十七年, 琉球国王 遗耳日宫、魏应伯等恭进朝贡 方物,又遺陪臣子弟梁成楫、郑 秉均、阮维新、蔡文溥等四人 同贡使赴京,入监读书。干正 贡方物外,敬加屏风纸三千张, 嫩蕉布五十疋。

① 南雍:南京国子监。

清王士祯《池北偶谈》卷2

计年读经

郑耕老云:"立身以力学为 先,力学以读书为本。世称 《六经》及《论语》、《孝经》、 《孟子》,以字计之,《毛诗》三 万九千一百二十四字:《尚书》 二万五千七百字:《周礼》四万 五千八百六字:《礼记》九万九 千二十字;《周易》二万四千百 七字;《论语》一万二千七百字; 《孟子》三万四千八十五字: 《孝经》一千九百三字:《春秋 左传》二十万一千三百五十字。 大小九经, 合四十八万四千四 百九十五字。且以中材为率①, 日诵三百字,不过四年半可毕。 或天资稍钝,减中材之半,日 诵一百五十字,亦九年可毕。荷 能熟读而温习之,久不忘失,是 全在日积之功耳! 故里谚曰:

'积丝成寸,积寸成尺;寸尺不已,遂成大匹。'此语虽小,可以喻大,后之勉之!"

右郑畋老劝学九经②,非 唐制,亦非宋制。唐以《礼 记》、 《春秋左传》为大经, 《诗》、《周礼》、《仪礼》为中经, 《易》、《书》、《公》、《谷》为小 经。宋合三传,舍《仪礼》,以 《易》、《诗》、《周礼》、《礼记》、 《春秋》为六经,又以《孟子》、 《论语》、《孝经》为三小经。予 谓《仪礼》、《公》、《谷》皆不 可缺, 当补《仪礼》五万六千 六百二十四字,《公羊传》四万 四千十五字,《谷梁传》四万一 千五百十二字, 合十四万二千 二百十一字。日诵三百字, 更 一年三月可毕;即减半,亦不

① 率 (lù),标准。

② 右:右边。古代以竖款从右 至左书写,右边的文字即上文。

过二年半。至《尔雅》十一卷,存以流览,可以不复成诵。

清阮葵生《茶余客话》卷5

明日歌

后生家每临事,辄曰:"吾 不会做。"此大谬也。不做,则 安能会耶?

又,做一事,辄曰:"且待明日。"此亦大谬矣。凡事要做则做,若一味因循①,大误终身。家鹤滩先生有《明日歌》最妙②,附记于此:"明日复明日,明日何其多?我生待明日,万事成蹉跎。世人苦被明日累,春去秋来老将至。朝看水东流,暮看时处。百年明日能几何?请君听我《明日歌》。"

清钱泳《履园丛话》

,外国封使

国朝声教之远, 梯航至者

康熙十二年,暹罗请封,上

① 因循:拖沓,疲塌。

② 家:吾家,古时同姓可称吾家。鹤滩:即钱鹤滩,清朝人。据吴晓铃先生考证,《明日歌》的作者是明代人文嘉。钱鹤滩当是抄录者。

以海道窎远①,令以敕印付其 使臣带往,于事理甚便,而又 不失柔远之体。

按嘉靖二十年,降安南国 为安南都统使司,仍以莫登庸 为都统使。国初定粤,莫敬耀 来归,未受爵,卒;授其子元 清都统使。黎维禔亦来归,未 受封,卒;子维禧立,册封维 禧安南国王。

康熙二十一年,琉球、安 南复入贡。遺编修孙卓、仪制 司郎中周灿往安南;检讨汪楫、 中书舍人林麟焻往琉球。

> 二十二年, 暹罗复入贡云。 清正士祯(池北偶谈)卷1

食物之所忌

食物之应忌者, 疗疮误服 火麻花, 渴极思水, 误饮花瓶 中水; 肴馔过荆林, 食之; 老 鸡食百足虫有毒, 误食之; 驴

肉荆芥同食:茅檐水滴肉上,食 之:蛇虺涎毒②,暗入饮馔,食 之。以上皆无药可解。又有应 忌者,黑砂糖与鲫鱼同食,牛 中。与笋同食,成痴癖。鸡与 韭菜同食, 生虫。 蒸与蜜同食 相反, 伤命。蟹与柿同食, 成 膈疾。韭菜多食,神昏目眩。蒜 多食,伤肝痿阳。苋菜与鳖或 蕨菜共食,生血鳖。冬瓜多食, 发黄疸。九月勿食土菌,误食, 笑不止而死。中其毒者,饮粪 清即愈。甜瓜沉水者,杀人,双 蒂者亦然。鲫鱼春不食者,以 头中有虫也,有脚气病者勿食。 铜器盛水,隔夜不可饮。牛马 驴自死者,食之,得恶疾。河 豚鱼有毒,不官食。中其毒者, 橄榄汁解。鳝鱼多食,成霍乱。

① 窎 (diào) 远:偏远而且交通不便。

② 虺(huǐ): 古书上说的一种 毒蛇。

鳖之足赤者,腹下主字形者,三 足者,目白者,目大者,腹有 蛇文者,皆杀人。夏月多有蛇 化为鳖者,宜戒之。蟹背有星 者,脚不全者,独目者,腹有 毛者,能害人,有风疾者俱不 官食。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版

水卒报警之法

黄河报汛之水卒,有所谓 羊报者。河在皋兰城西,有铁 索船桥,亘两岸,立铁柱,刻 痕尺寸以测水,河水高铁痕,可 水高一文,例用羊 报先传警汛。其法以为 腹,密缝之,浸以蒜油①,令水 不透,选卒勇壮者缚羊背,如 乘马然,食不饥丸,腰系水 如飞,瞬息千里。河卒操急舟 于大溜,候之,拾签,知水尺寸,得豫备抢护。至江南,营 弁以舟邀报卒登岸②,解其缚, 人无恙,赏白金五十两,酒食 无算,令乘车从容归,三月始 达,盖即元世祖革囊之遗法也。

清徐珂《清稗类钞》中华书局1986年版

四川天然气井

火井在邛州治西八十 里③。欲出其火,先以家火投之,须失焰出,光照十里。以 竹筒承接,有光无灰。取以煮 盐,一斛水可得五斗;家火煮 之则盐少。

清陈祥裔《蜀都碎事》卷1

② 营弁 (biàn): 指驻扎在江 河边负责报汛警的武官。

③ 邛(qióng)州:地当今邛崃 县一带。

海底大观

张海鬼,光、宣间之甬人 也,能竟日夜居水中,人称之 入海,与水族斗,辄杀之,曳 以归。尝言海中有山,有平地, 有深谷。自海中映日光视之,觱 沸腾涌,与众水别。时有黑物, 若探手,若掉尾,出没其间,人 不能辨,虽鲸鲵蛟龙皆不敢过。 百丈以下,有数处水热若沸,生 物皆不敢近,其热百倍于温泉。 山中亦有泉,如人世,自崖穴 **坌涌。鼋鼍之属,**皆居山间, 鲸 鲵则浮水面,鲛鳄之类则往往 狙伏猝起,如虎豹焉。普陀之 东数十里有深海,水作漩洑,奇 溜无比, 虽鱼龙皆畏之。其附 近有树一从, 百十余里, 宽亦 数里,与人世无异,但皆半透 明如玳瑁。林下有方石十余,高 五六尺,手扪之,凸凹处类有

字迹,疑其为古碑也。林深处 多巨蟹,物八者辄为所噬,故 不敢入。凡怪物狞恶者多在深 海, 时或至水面猎食, 然不久 曰海鬼。又擅拳勇,时持尺刃 复入水底。若稍迟,则鼋鼍鲛 鳄共搏逐之,或歼或逃,乃已。 一日,群鱼忽惊避,则有物如 人,长二三丈,遍体被鳞甲,其 头若牛而长须, 攫得生物, 辄 啖之,大惧。已而有巨蟹十数, 若结阵者,环而攻之,磔物为 数段,段段皆跳动不已。海鬼 得其须,可七尺余,粗如儿臂, 其末端如藤钩,粗如无名指,以 示人,人莫识也。

> 海鬼尝于衢山东北海中得 一物,大如升,其圆如球,质 如水晶,有赤光照数十步,取 之。不数武,则水族群集,前 接遮围,若将搏噬者。患之,仍 投海中,有大鱼衔之,众水族 拥以去。海中暇蟹之大, 殆如 鲸鲵, 而蟹为最猛, 翻车鱼次

之,虽鲛鳄不能敌也。潮在海中,自分数股,众水族各就所适,不相搀越。凡海底、海面,各因深浅以为界,水族各以类、店之。或误入他界,必受攻击。 鱼龙之大者长三十丈,珊瑚之 高者过数百尺,初入水者,见 之无不惊异,久之乃识物性,趋 避固无难也。

> 清徐珂《清稗类钞》中华书 局 1986 年版



八、园林游记



三齐纪胜

尧山在广固城西七里,尧 巡狩所登,遂以为名。山顶立 祠,祠边有柏树,桔而复生,不 知几代树也。

台城东南有蒲台,台高八 丈。秦始皇所顿处,在台下萦 马,至今蒲生犹萦似水杨,而 堪为箭。

阳城山,石尽起立,嶷嶷 东倾,状如相随行,青翠可掬 也。

海上蜃气,时结搂台,名 日海市。

不夜城在阳廷东南,盖古 有日夜出。此城以"不夜"名, 异之也。

秦始皇于海中作石桥,海神为之竖柱。始皇求为相见,神云:"我形丑,莫图我形,当与帝相见。"乃入海四十里,见海

神。左右莫动手,工人潜以脚画其状。神怒曰:"帝负约,速去!"始皇转马还,前脚犹立,后脚随崩,仅得登岸。画者溺死于海。众山之石皆倾注,今犹岌岌东趣。

曲城,齐城。东有万岁水, 水北有万岁亭。

郑司农常居不其城南山中教授。黄巾乱,乃避,遗生徒崔琰、王经诸贤于此,挥泪而散。所居山下,薤叶长尺余,坚韧异常,土人呼为"康成书带草"。

始皇祭青城山,筑石城,入 海三十里,射鱼,水变色如血 者数里,于今犹尔。

晋伏琛《三齐略记》

破楚门

阊门亦号"破楚门"①。吴 伐楚,大军从此门出。陆机诗 曰:"阊门势嵯峨,飞阁跨通 波。"又孔子登山望东吴阊门, 叹曰:"吴门有白气如练。"今 置曳练坊及望舒坊,因此。

唐陆广微《吴地记》

齐 门

齐门北通毗陵, 昔齐景公 女聘吴太子终累,阖闾长子,夫 差兄也。

齐女丧夫,每思家国,因 号齐门。后葬常熟海隅山东南岭,与仲雍、固章等坟相近。葬 毕,化白龙,冲天而去。今号 为母冢。坟门东二里,有卢江 太守开臻坟。

唐陆广微《吴地记》

姑苏之台

吴王夫差筑姑苏之台,三 年乃成。周旋诘屈,横亘五里。 崇饰土木,殚耗人力。宫妓数 千人。上别立春宵宫,为长夜 之饮,造千石酒鍾。

夫差作天池,池中造青龙 舟。舟中盛陈妓乐。日与西施 为水嬉。

吴王于宫中作海灵馆、馆 娃阁,铜沟玉槛。宫之楹槛,珠 玉饰之。

梁任昉 (述异记)

越王勾践故事

吴既灭越,栖勾践于会稽 之上,地方千里。

勾践得范蠡之谋,乃示民 以耕桑。延四方之士,作台于

① **阊** (chāng) 门:传说是天宫南门。

外而贤士。今会稽山有越王台。

今交州麻林一名疗林。勾践种麻以宏弓。交州糠头山,勾践贮米于其上,春积糠为山。

今会稽之上有越王铸剑 洲。往往有得古箭镞,盖古制 也。

梁任昉《述异记》

太湖

太湖,按《汉书》志云,《尔雅》十薮。曰吴越之间有巨区。郭璞云:今吴县西南太湖即震泽也,中有包山,去县一百三十里。其山高七十丈,周迴四百里,下有洞庭穴,潜行水底,无所不通,号为地脉。又有大小二雷山。

按,《越绝书》曰:太湖周 迴三万六千顷,亦曰五湖。虞 翻云:太湖有五道之别,故谓 之五湖。《国语》曰:吴越战于

五湖,在笠泽,一湖耳。张勃 《吴录》云,五湖者,太湖之别 名,以其周行五百里,以五湖 为名。周处《风土记》曰:舜 渔泽之所也。《扬州记》曰:太 湖一名震泽, 一名洞庭, 今湖 中包山有石穴,其深莫知其极, 即十大洞天之第九, 林屋洞天 也。《洞庭山记》曰:洞天有二 穴, 东南入洞, 幽邃莫测。昔 阖闾使令威丈人寻洞, 秉烛昼 夜而行,继七十日不穷而返,启 王曰:"初入洞口,狭隘,伛偻 而入,约数里,忽遇一石室,可 高二丈,常垂津液。内有石床、 枕、砚、石几上有素书三卷,持 回, 上于阖闾, 不识, 乃请孔 子辨之。孔子曰:此夏禹之书, 并神仙之事,言大道也。王又 令再入,经二十日却返云,不 似前也。唯上闻风水波涛,又 有异虫挠人、扑火。石燕、蝙 蝠大如鸟,前去不得。丈人性

毛、名苌、号曰毛公。今洞庭 有毛公宅,石室并坛存焉。

唐陆广微《吴地记》

始兴风物

郡东有玉山,草木滋茂,朱 石澄澈。

秦,贵阳县阁下鼓白奔逸 于临武, 因名圣鼓。今临武有 圣鼓城。

始兴城西百余步有栖霞 楼,临川王营置,清署游焉。罗 君童居之,因名为罗公洲,楼 下洲上, 菓竹交荫, 长扬傍映, 高梧前疏,虽即城隍,趣同丘 壑。

含涯有三城: 白沙城、马 鞍城、白鹿城。

含涯有白鹿城。晋咸康中, 白鹿群游,取一而献之,故以 为名。

含涯县有尧山, 尧巡狩至 于此, 立行台也。

具下流有石室,内有悬石, 扣之声若磬,响十余里。

秦凿杨山,桂阳山阁下鼓 便自奔逸, 息于临武, 遂之始 兴、洛阳、遂名圣鼓。

桂阳贞女峡,《传》云,秦 世有数女,取螺于此,遇风雨, 一女忽化为石人,今形高七尺, 状如女子。

英德一名浈阳峡,崖壁千 仞,猿狖不能攀,昔有樵者,见 飞仙干此。

隋王韶《始兴记》

塑

会稽秦望山为众峰之杰, 涉境便见。《史记》云:"秦始 郡人张鲂作令十年,甚有惠政。 皇登之,以望南海。"自平地以 取山顶七里, 悬登孤危, 峭路 险绝。《记》云:"扳萝扪葛,然

后能升。"山上无高木, 当由地 逈,多风所致。山南有礁砚,岘 里在大城,越王无余之旧都也。

晋孔晔 《会稽记》

南越风物

南越之地,斗牛之分,扬 州之末土也。南有大山、县为 秦望。又有石匮, 峻起壁立, 内 有金简玉字, 夏禹得之, 以知 百川之理也。

秦二世,五星会于南斗牛。 南海尉任器知其偏霸之气,遂 有志焉。病日死, 召真定人赵 佗行南海尉事,故今呼为尉佗。 汉高帝遣陆贾立为南越王。

衡阳湘乡县有石鱼山,下 多玄石。石色黑而理若云母。发 开一重, 辄有鱼形, 鳞鳍首尾 宛若刻划,长数寸,鱼形备足。 烧之作鱼膏腥,因以名之。

庚则清涉之气,分饮石门则缁 素之质变。即吴隐之酌饮之所 也。

昔有懒妇睡机上,姑怒之, 遂走,投水,化为奇兽,一枚 可得脂三、四斛。燃之,照纺 绩则暗,照歌舞则明,习懒之 性不革也。今安平、七源等州 峒, 俱有状如山猪而小, 喜食 苗田。夫以杼轴之类挂于田头, 则不敢复近矣。

番禺禺具有番、禺二山,因 以为名。

潮阳南有小水, 注海滨曾 山,其中多纹贝,可以解毒。

高安石室自生风峒,南北 二门, 状若人功。意者以为仙 都。又曰高安有竦石, 广六十 余丈,高二百余仞, 土人谓之 嵩台。

端溪,俚人岑班入山,遇 一宝珠,经五寸,取还,夜光 广州石门之水,俗云经大 明照烛。俚人甚惧,以火烧之,

虽小损, 犹照一室。

盆元县利山上多香林。又 曰威宁县有穿州,其上多珠,有 九品:大五分以上至一寸八九 分为大品,有光彩。一边小平 似覆釜者名珰珠,珰珠之次为 走珠,走珠之次为滑珠,滑珠 之次为螺砰,螺砰之次为官雨 珠,官雨珠之次为税珠,税珠 之次为葱符珠。

越王鸟状似鸢,口勾末可 受二升许, 病人以为酒器,珍 于纹螺。不足地,不饮江湖,不 唼百草,不下饵虫鱼,唯噉木 叶。糞似薰陆香,南人遇之,既 以为香,又治杂疮。

> 绘木似谷皮,可以为绵。 宁浦郡东南有苏摩峤。

马援凿通九真山,又积石 为坻以遏海波,由是不复过涨 海。又曰军安县女子赵妪,尝 在山中聚结群党,攻掠郡县,着 金箱齿屐,恒及象头战斗。 晋沈怀远《南越志》

辽东名实

辽东,在九州之东,故曰 辽东。一曰辽阳,水南曰阳。辽 东西之地,其南皆辽海,故曰 辽阳。一曰襄平,辽东所理也。 汉之城名,不知何所取义。郡 名襄平者,以城而得名也。汉 初有襄平侯统通新制纳周勃于 北军,讨平诸吕。

元威辅之《辽东志略》

未央宫与昆明池

汉高帝七年,萧相国营未 央宫。因龙首山制前殿,建北 阙。未央宫周迴二十二里九十 五步五尺,街道周迴七十里。台 殿四十三,其三十二在外,其 十一在后。宫池十三,山六,池 一、山一亦在后。宫因凡九十 五①。

武帝作昆明池,欲伐昆吾夷,教习水战。因而于上游戏养鱼,鱼给诸陵庙祭祀,余付长安市卖之。池周围四十里。

晋葛洪《西京杂记》卷1中 华书局 1985 年版

乐游苑与太液池景致

晋葛洪《西京杂记》卷1中

华书局 1985 年版

汉哀帝为董贤营府第

哀帝为董贤起大第于北阙下,重五殿,洞六门,柱壁皆画云气华菂⑤,山灵水怪,或衣以绨锦⑥,或饰以金玉。南门三重,署曰南中门,南上门,南更门。东西各三门,随方面题署,亦如之。楼阁台榭,转相连注,山池玩好,穷尽雕丽。

晋葛洪《西京杂记》卷 4 中 华书局 1985 年版

① 囡 (tà):门。

② 菰 (gū): 植 物 名。同 "苽"。亦名蒋。俗称茭白,生于河边、 陂泽, 可作蔬菜。

③ 彫胡: 菰之果实。通作"雕 胡"。

④ 凫(fú):野鸭。凫雏雁子: 野鸭崽、大雁崽。

⑤ 荫(wěi):古花字。意同花。

[/] ⑥ 绨(tí)锦:粗厚,平滑而有光泽的丝织品名。

袁广汉园亭之侈

茂陵富人袁广汉,藏镪巨 万①,家僮八九百人。于北邙山 下筑园,东西四里,南北五里, 激流水注其内。构石为山,高 十余丈,连延数里。养白鹦鹉、 紫鸳鸯、牦牛、青兕②,奇兽兽、 水为波潮,其中致江鸥海兽。 水为波潮,其中致江鸥海粤树, 草,靡不具植。屋皆徘徊。 重阁修廊,行之,移唇不能偏 也④。广汉后有罪诛,没入为官 园,鸟兽草木,皆移植上林苑 中。

> 晋葛洪《西京杂记》卷 3 中 华书局 1985 年版

梁孝王宫室苑囿

梁孝王好营宫室苑囿之 乐,作曜华之宫,筑兔园。园 中有百灵山,山有肤寸石,落 猿岩,栖龙岫。又有雁池,池 间有鹤洲凫渚。其诸宫观相连, 延亘数十里,奇果异树,瑰禽 怪兽毕备。王日与宫人宾客弋 钓其中。

> 晋葛洪(西京杂记)卷2中 华书局1985年版

上林苑名果异木

初修上林苑,群臣远方,各献名果异树,亦有制为美名,以标奇丽。梨十:紫梨、青梨、芳梨、大谷梨、细叶梨、缥叶梨、金叶梨、瀚海梨、东王梨、紫条梨。枣七:弱枝枣、玉门枣、集枣、青华枣、樗枣,赤心枣、

① 镪 (qiǎng): 一贯钱。

② 兕 (sì): 雌性的犀牛。

③ 载(kò):待母哺食的幼鸟。

④ 晷 (guǐ):按照日影测定时刻的仪器。

西王枣。栗四:侯栗、榛栗、瑰 栗、峄阳栗。桃十:秦桃、榹 桃、缃核桃、金城桃、绮叶桃、 紫文桃、霜桃、胡桃、樱桃、含 桃。李十五:紫李、绿李、朱 李、黄李、青绮李、青房李、 同心李、车下李、含枝李、金 枝李、颜渊李、羌李、燕李、蛮 李、侯李。柰三:白柰、紫柰、 绿奈。杳三、蛮杳、羌杳、猴 査。椑三:青棹、赤叶椑、乌 椑。棠四:赤棠、白棠、青棠、 沙棠。梅七:宋梅、紫叶梅、紫 花梅、同心梅、丽枝梅、燕梅、 猴梅。杏二:文杏、蓬莱杏。桐。 三: 椅桐、梧桐、荆桐。林檎 十株, 枇杷十株, 橙十株、安 石榴十株, 停十株, 白银树十 株,黄银树十株,槐六百四十 株,千年长生树十株,万年长 生树十株,扶老木十株,守宫 槐十株,金明树二十株,摇风 树十株,鸣风树十株,琉璃树

七株,池离树十株,离娄树十株,柟四株,枞七株,白俞梅、杜梅、桂蜀漆树十株,栝十株、

晋葛洪《西京杂记》卷1中 华书局 1985 年版

石城

石头城,吴时悉土坞。义 熙初,始加砖累甓,因山以为城,因江以为池。地形险固,尤 有奇势,亦谓之石首城也。

晋山谦之《丹阳记》

莲子湖

历城北二里有莲子湖,周 环二十里,湖中多莲花,红绿 间明,乍疑濯锦。又渔船掩映, 罟罾疏布①,远望之者,若蛛网 浮杯也。魏袁翻曾在湖宴集,参

① 罟罾 (gǔ zēng): 鱼网

军张伯瑜谘公言,向为血羹,频 不能就。公曰:"取洛水必成之。"遂如公语,果成。时清河 王怪而异焉,乃谘公:"未审何义得尔?"公曰:"可思湖目。" 清河笑而然之,而实未解。坐 散,语主簿房叔道曰:"湖目之事,吾实未晓。"叔道曰:"满能散血,湖目莲子,故令公思。"清河叹曰:"人不读书,其犹夜行。二毛之叟,不如白面书生。"

> 唐段成式《酉阳杂俎》卷 11 中华书局 1982 年版

诸葛故宅

隆中诸葛亮故宅,有旧井 一,今涸无水。盛宏之记云:井 深五丈,广五尺,堂前有三间 屋地,基址极高。云是孔明避 暑台。宅西,山临水,孔明常 登之,鼓瑟以为《梁父吟》,因

名此为乐山。先有人家居此宅, 衰殄灭亡,后人不敢复憩焉。齐 建武中,有人修井,得一石枕, 高一尺二寸,长九寸,献晋安 王习凿齿,又为宅铭。

晋王韶《南雍州记》

大 人

安帝见铜人以问侍中,张 陵对曰:"昔秦始皇有大人十二,身长五尺,履六尺,皆庞 奇之服,见于临洮,此天将亡 秦之证,而始皇误喜以为瑞,乃 铸铜人以为像。"上曰:"何以 知之?"对曰:"臣见《传》载, 亦其人胸上有铭。"

晋张莹 《汉南记》

盘瓠石窟

武山高可万仞,山半有盘 瓠石窟,中有一石,狗形。云 是盘瓠之遗像。又有斑蛇四眼, 身大十围。山有水出,谓之武 溪是也。在县之西。

东晋鲍坚《武陵记》

湘中纪胜

九疑在营道县北,与北山相似,行者疑惑故名之。

衡山近望如阵云,沿湘千里,九向九背。

衡山、九疑皆有舜庙,太 守至官,常遣户曹致祀,则如 闻弦歌之声。

湘水至清,虽深五六丈,见底,了了然。其石子如樗蒲大, 五色鲜明,白沙如霜雪,赤岸 若朝霞。

营水、排水、灌水、祁水、 春水、永水、来水、渌水、涟 水、倒水、沩水、伯水、资水 皆注湘。

曲江县有银山,山常多素 雾。 屈潭之左,玉笥山,屈平 之放,栖于此山,而作《九 歌》。

宿当轸异,度应机衡,故 曰衡山。山有锦石,斐然成文。

衡山有悬泉,滴沥岩间,声 冷冷如弦,有白迥翔其上如舞。

衡阳县东二十里有酃湖, 周二十里,深八尺,湛然绿色, 土人取以酿酒,其味醇美。

益阳有昭潭,其下无底,湘 水最深处也。或谓周昭王南征 不复,没于此潭,因以为名。

都溪,又西北流入营口,谓之菁口。

郴县南有义帝庙,百姓祭之。

文斤山上有石床,方高一 丈,四面绿竹扶疏,常随风委 拂。

临水经临贺县东又南至郡左合贺水。

君山有地道。楂渚对岸古

城, 孙权遣程普所立。

祝融峰上有青玉坛,方五 丈,有盖香峰行道处。

晋罗含《湘中记》

益州纪胜

剑西左担道,按图在阴平 县北,于成都为西,注曰:其 道至险,自北来者担在左肩,不 得度右肩也。

姜维抗鍾会,故垒其山,峭 壁千丈,下临绝涧。

雁桥东,君平卖十土台局, 高数丈。

鱼蛇水, 东北自陵州界入 青神县界。

龙盘山有一石,长四十丈, 高五丈,当有户及扉,若人掩 闭,古老相传,为玉女房。

益州城,张仪所筑。锦城

在州南,蜀时故宫也。其处号 锦里。

江由左担道,按图在阴平 县北,于都城为西。其道至险。 自北来者,担在左肩,不得度 担也。邓艾束马悬车之处。

金山东临涧水,光照映川。 东隅、西隅、南隅,三山 相对。又曰三隅去陵井一里也。

五城县西南六十里有铜宫山,高出众峰。

南充县西南六十里有昆井,盐井。又曰鸡邮神在相如县东,次北下步有鸡邮溪,因此而为之名。

伏犀滩东南六十里有黄鱼 像岸,今在僰道县界。又曰龙 腾溪水,源出南溪县。

黄葛峡有相思崖、芳泉、周 灌,俗谓之神窟。

司马相如宅,在州西筰桥

北百许步。李膺云: 市桥西二 百步,得相如旧宅。今梅安寺。 南有琴台故墟。

晋任豫《益州记》

官都纪胜

银山县有温泉注大溪,夏 才暖,冬则大热,上常有雾气。 百病久疾,入此多愈。

兽牙山有石壁,其纹黄、赤 色,有牙齿形勾。

限山县东六十里,有山名 下鱼城,四面绝崖, 唯两道可 上, 皆险绝。山上周迴可二十 里,有林木。池水入田,种干 山上。昔永嘉乱, 土人登此避 贼,守之经年,食尽,取池鱼 掷下与贼,以示不穷,贼遂退 散,因此名为下鱼城。

峡中猿鸣至清,山谷传其 响,冷冷不绝。行者歌之曰: 十里,南北十三里,城上百步。 "巴东山峡猿鸣悲,猿鸣三声泪 有一楼撸,外有沟渠。

沾衣。"

自西陵溯江西北行三十 里,入峡山行,周围隐映,如 绝复诵,高山重障,非日十里 半,不见日月也。

西陵江南岸,有山孤秀,从 江中仰望,壁立峻绝。人自山 南上,至其岭,岭容十许人。四 面望诸山, 略尽其势。俯临大 江,如素带焉。视舟船如凫雁 矣。

宜都山绝崖,壁立数百丈, 有一大烬, 插其崖间, 望可长 数尺。《传》云、尧,洪水,人 泊船此,旁爨余,故曰插灶崖 也。

晋袁山松《宜都记》

洛阳名胜

洛阳城,周公所制。东西

洛阳城内西北角有金墉, 城东北角有楼,高百尺,魏文 谷。 帝造也。

云台,高阁十四间;乘风 观,阁十二间。

洛阳南宫有承风观,北宫 有增喜观。城外有宣阳观,千 秋、鸿地,泉城,扬威、石楼, 等观。城外有鼎中观。

宫中有临高、凌云、宣曲、 广望、阆风、万世、修龄、总 章,听讼凡九观,皆高十六七 丈。云母窗,日曜之有光。

三市,大市名也。金市在 大城西,南市在大城南,马市 在大城东。按:金市名商观,西 兑为金,故曰金市。

铜驼街,在洛阳宫南,金 马门外,人物繁盛。俗语云: "金马门外聚群贤,铜驼街上集 少年。"

汉洛阳四关:东成臬关,南 伊阙关,西函谷关,北孟津关。 城南五十里有大谷,名通谷。

紫微宫有一柱观。

晋陆玑《洛阳记》

关中纪胜

长安,地皆黑壤。城今赤如火,坚如石。父老所传,盖 凿龙首山土为城,又诸台阙,亦尔。

終南山,一名中南,言在 天中,居都之南,故关中□南 山。

昆明池, 曰神池。灵沼, 尧 治水讫, 停船此池。盖尧已有 池。汉代因而深广之。

泾与谓、洛,为关中三川, 与渭、灞、沪、涝、谲、沣、滈, 为关中八水。

未央宫周旋三十三里,街 道十七里,有台三十二,池十 二,土山四,宫殿门八十一,掖 门十四。宫殿及台,皆疏龙首山上以作之,殿基出长安城上,非筑也。

未央宫东有鸳鸯殿。

宣帝少依许氏①,长于杜 县,乐之。后葬于南原,立庙 于曲池之北,亭曰乐游原。

龙首山,首枕渭之南岸,尾 达于樊川。首高尾下,在长安 城南。

汉筑长安城,及营宫殿,咸 以堙平。至今坊市北据高原,南 望爽垲,视终南如指掌。

晋潘岳《关中记》

安城纪胜

昔豫章太守贾萌与安城侯 张**普争战于新茨之**野,即兹地 也。

郡渚、江川发源同会落亭 石,上有芝草,下有紫磨金也。

钟山,临水阻峡,春夏则

湍, 洑沸涌溃, 上白砂如米, 两 各十余斛, 呼曰米砂, 以之候 岁, 若一岸偏饶, 则其方丰穰。

罗霄山有石井,天旱祠之, 以木投井中即雨,至井溢木出, 乃雨止。

安城南三十里雹都泉,其 雹或出否,亦不为灵异。

县人有谢廪者,山行归路, 忽遇云雾,雾中有一人,乘龟 而行,廪知神人,拜请求随去。 父曰:"汝无仙骨,不得去也。"

宜都、建平二郡之界,有 五、六峰,参差互出,上有倚 石,如二人像,攘袂相对,俗 谓二郡督邮争界于此。

萍乡西津,名玉女岗,天 当雨,辄先涌五色气于石间,俗 谓玉女披衣。

萍乡罗霄山,泽水所出,傍 出石乳,天旱,吏人祷之,因

① 宣帝:汉宣帝刘询。

以大木长三、四丈,投井中即 雨,水悬辏井溢,辄令木涌出 而雨止,盖潜龙之穴也。

晋王孚《南城记》

吴兴史地

吴兴县,本号长水县,在 郡南一百四十三里。周敬王十 年置在谷口湖,秦始皇二十六 年重移,改由拳县。景龙二年, 嘉禾野生,改嘉禾县。吴赤乌 某年,避吴王太子名,改嘉兴 县。前有晋妓钱塘苏小小墓,东 五里有天心池。二里有会稽太 守朱买臣坟。西五百步有晋兵 部尚书徐恬宅,舍为灵光寺。

县北三十里有隽里池,是 吴、越战敌处。县南一百里,有 语儿亭,勾践令范蠡取西施以 献夫差。西施于路与范蠡潜通, 三年始达于吴。遂生一子。至 此亭,其子一岁,能有因名 "语儿亭"。《越绝书》曰:西施 亡吴国,后复归范蠡,同泛五 湖而去。

二十五里有长谷亭,入华亭县。西北行七十里有震泽,今 升县望,管乡五十、户一万七 千五十四。

昆山县在郡东七十里。地名全吴,水名新阳。贞观十三年,分在吴县东,置县。南一百九十步,有晋将军袁山松城,隆安二年筑,时为吴郡太守,以御孙恩军,在沪渎池滨,半毁江中,山松书村。梁武帝省、"山松书如深山,道客见中,山松书如深山,道客见之往往缩头。"卒,赠司四年,是一个一个。

唐陆广徽《吴地记》

浔阳纪胜

庐山顶上有湖,广数顷,有

杨梅山桃,止得于上饱噉,不 得将去。

庐山西南有康王谷,又有 北岭城,天欲雨,辄闻鼓角箫 管之声。

鸡笼山下涧中有数处累石,若有人功,水常深尺余。朝夕辄有涌泉,溢出如潮水,时 王谷,又有北岭城,天欲雨,辄 闻鼓角箫管之声。

鸡笼山下涧中有数处累石,若有人功,水常深尺余。朝夕辄有涌泉,溢出如潮水,时刻不差。朔望尤大,号为潮泉。

湓城,灌婴所筑。建安中, 孙权经此城,自标井地,令人 掘之,正得故井,有石铭云: "汉六年颖阳侯开,神云三百年 当塞,塞后不满百年当为应运 者所开。"权见铭欣悦,以为已 瑞,时咸异之。井甚深,大江 有风浪,此井辄动,土人呼为 浪井。 稽亭,北瞰大江,南望高 岳,淹留远客,因以为名焉。

浔阳城东门通大桥,常有 蛟为百姓害。董奉疏符沉水,片 少,见一蛟死,浮出。

黄金山有楠树,一年东边 荣西边枯,后年西边荣东边枯。 年年如此,张华曰:"交让者, 此是也。"

麻姑山,上人登之,有物 人形、眼、鼻、口、面、无臂 脚,俗名之枫子鬼。

晋张僧鉴《浔阳记》

慈 母 山

江宁县南三十里有慈母山,积石临江,生箫管竹。自伶伦采竹懈谷①,其后惟此簳见珍。故历代常给乐府,而俗鼓吹山。令慈湖戍,常禁采之。

① 伶伦:《世本•作篇》云 "伶伦造律吕"。

王褒《洞箫》,即称此也。其竹 得持去。平居不可见。 圆致, 异干众处。

晋山谦之:《丹阳记》

烈洲

江宁烈洲,吴旧津所也。内 有小水, 堪泊船, 商客多停以 避烈风,故以名焉。王浚伐吴 宿于此, 简文为相时会桓玄之 所也。亦曰溧洲,洲上有山,山 形似栗伏淊。《北征赋》谓之 "烈洲"。

晋山谦之《丹阳记》

冬温夏凉

祁连山,张掖、洒泉二界 之上, 东西二百里, 南北百余 里,山中冬温夏凉、官牧、牛 乳酪浓好。夏窠酪不用器物,刈 草着其上,不散酥,特好酪一 斛得升余酥。又有仙人树,行 人山中饥渴者辄食之,饱,不

晋段光龙《凉州记》

荆州纪胜、

衡山有三峰,极秀。一峰 名芙蓉峰,最为竦桀①,自非清 霁, 素朝不可望见。峰目有泉 飞派,如一幅绢,分映青林,直 注山下。

巴陵南有青草湖,周迥百 里,日月出没其中。湖南有青 草山,故因为名。

宜都西陵陕中有黄牛山, 江湍纡迴,途经信宿,犹望见 之。行者语曰:"朝发黄牛,暮 宿黄牛,三朝三暮,黄牛如故。

沿城边堤悉植细柳,绿条 散风青阴交。

雁、寒北接阳州汶阳郡,其 间东西岭,属天无际。雁飞翥

① 竦(sǒng)桀:高大雄伟貌。

武陵武阳县有石帆山,若 数百幅帆。

随郡北界有九井。相传神 龙既育,九井自穿。又云,浚 一井则众井水皆动。

巴东有一折柱,孤直,高 三丈,大十围,传云,是公孙 述楼柱,破之血出,枯而不朽。

湖阳县,春秋蓼国樊重之 邑也。重母畏雷,为石室避之, 悉以纹石为阶砌,今犹存。

狠山县有一山,独立峻绝, 西北有石穴,以独行百步许,二 大石,其门相去一丈许,俗名 其一为阳石,一为阴石,水旱 为灾。鞭阳石则雨,鞭阴石则 晴。

湘东有雨母山,山有祠坛, 每祈祷无不降泽,以是名之。

来阳县有雨濑,此县时旱,

百姓共壅塞之,甘雨普降。若 一乡独壅,雨亦偏降,应随方 所,其信若符刻。

小酉山石穴中有书千卷,相传秦人于此而学,因留。故梁湘东王云访酉阳之佚典是也。

南阳有菊水,其源悉芳菊。 水极甘馨。又中有三十家不复 穿井,即饮此水。上寿百二十、 三十,中寿百余。七十犹以为 天。汉司空王畅、太傅袁隗为 南阳令,县月送三十余石,饮 食、澡浴悉用之。太尉胡广,父 患风羸,南阳恓汲饮水,此疾 遂瘳。此菊短,葩大,食之甘 美,异于余菊。广又收其实,种 之京师,遂处处传置之。

筑阳县粉水,源出房陵,取 其水为粉,鲜洁异于余水矣。

枝江县西至上明,东及江津,其中有九十九洲。楚谚曰: "洲不满百,故不出王者。"桓 玄有问鼎之志,乃增一为两,以 克百数。僭号旬时,身屠宗灭。 及其倾覆,洲亦消毁。至宋文 帝在藩,忽生一洲,果龙飞江 表,元凶之祸,此洲还没。

新阳县惠泽中有温泉,冬 月未至,数里遥望,白气浮蒸 如烟,上下彩映,壮若绮疏。又 有车轮双辕形,世传昔有玉女 乘车自投此泉,今人时见女子 姿仪光丽,往来倏忽。

施阳县至沔口,水北有却 月城,西一里有马骑城,周迴 五里,高一丈。

富阳县城楼,王仲宣登之而作赋。

富阳东南七十里有楚昭王墓,登楼则见,所谓昭丘郡。西溯江六十里,南岸有山,名曰虎牙。二山相对,楚之西塞也。荆门上合下开,开达山南有门之形,故曰荆门。

江陵有潜室,人时见之,辄

有兵寇。

南朝盛宏之 (荆州记)

广州风物

广州厅事,梁上画五羊像,又作五谷囊,随像悬之,云:昔高固为楚相,五羊含谷萃于楚庭,故图其像为瑞。六国时广州属楚。

桂父常食桂叶,见知其神 尊事之,一旦与乡曲别,飘然 入云。

郁林郡山东南有一池,池 边有一石牛,人祀之。若旱,百 姓杀牛祈雨,以牛血和泥,泥 石牛背,礼毕,则天雨,大注 洗牛背,泥尽即晴。

百管溪,周迴丈余,水极 沸涌,如猛火煎牛声。

海中有文鱿, 鸟头, 尾鸣似磐而生玉。又曰海中生朱鳖, 状如肺, 有四眼六脚而吐珠。 平定县东,巨海,有骍马,似牛尾,一角。又云,平定县 巨海有水犀,似牛,其出入有 光,水为之开。

熙安县东南有固冈,高数 十丈。冈西面为羊肠道,说者 云,尉佗登此望汉。

海中有大珠、明月珠、**水** 精珠。

怀化郡掘堑得石墨, 甚多精, 好写书。今山中多出朱石, 亦可以入朱砚中使。

益智,叶如襄荷,茎如竹箭,子从心中出,一枝有十子。 内白骨四,破去之,取外皮,蜜 煮为粽子,味辛。

熙安县有孤古度,树生,其 号曰古度。俗人无子,于祠炙 其乳则生男,以金帛报之。

五子树,实如梨,里有五 核,因名五子,治霍乱、金疮。

熙安县东北有菖蒲涧盘石 上,水从上过,味甘冷,异于 常流。

蛮,不蚕,采木棉为絮。

藤类有十许种,续断草藤也。一曰诺藤,一曰水藤。山 行渴则断取汁饮之。治人体有 损绝沭,则长发去地一丈,断 之,辄便生根至地,永不死。

鬼目,益知直尔,不可噉, 可为浆也。

鬼目树似棠梨叶、叶如楮 皮白,树高大如木瓜而小,邪 倾不周正,味酢。九月熟。又 有草昧子,亦如之。如可为糁, 用其草,似鬼目。

雅菜生水中,可以为菹也。 山有凤鸾栖宿,食其实。出 东有溪,曰罗阳。永泰中,暑 雨,涨,有一竹叶若芭蕉叶大, 随水出。

南朝•陈顾微《广州记》

白 楼

江夏太守宋辅, 于重山南

白楼亭立学教授,沛国桓俨避 地至会稽,闻陈业贤而往候之, 不见,临去,入交州,留书系 白楼亭柱而别。

孙兴公、许玄度共在白楼 亭共商略。先往名达林公,既 非所关,听讫云:"二贤故自有 才情。"亭在山阴,临流映壑也。

晋孔晔 《会稽记》

青田鹤

有沐溪野,去青田九里。有 双白鹤,年年生子,长大便去, 只恆余父母一只耳,精白可爱。 多云神仙所养。浮丘公《相鹤 经》云"青田之鹤"。

晋郑缉之《永嘉郡记》

竹中高士

乐成张唐者,隐居颐志,有 苦竹数十顷。在竹中为屋,常 居其中。王右军闻而造之, 應 逃避竹中,不与相见。郡号为 竹中高士。

晋郑缉之《永嘉郡记》

湘东苑

湘东王于子城中造湘东 苑①,穿池掏山,长数百丈。植 莲浦,缘岸杂以奇木,其上有 通波阁,跨水为之;南有芙蓉 堂;东有禊饮堂②;后有隐士 亭,亭北有正武堂,堂前有射 堋、马埒③;其西有乡射堂,堂 置行堋,可得移动;东南有连

① 湘东:郡名。三国吴置。即今湖南衡阳市。

② 楔 (xi): 古人每年春、秋 两季在水边举行消除妖邪的一种祭 祀活动。楔饮堂:即为举行这种活动 而准备的欢饮、祭祀场所。

③ ·射堋 (péng): 古时学习射箭地方的矮墙。马埒 (liè): 古时跑马射箭的场所,四面围以矮墙。

理堂,堂柰生连理,"太清初生 比连理",当时认为湘东践祚之 瑞①;北有映月亭、修竹堂、临 水斋,斋前有高山,山有石洞, 潜行宛委二百余步;山上有阳 云楼,楼极高峻,远近皆见;北 有临风亭、明月楼,颜之推诗 云:"屡陪明月宴。"并将军扈 义熙所造。

后周录知古《渚宫故事》

观文殿

隋炀帝令造观文殿,前两 厢为书堂,各十二间,堂前通 为闾道②;承殿,每一间十二室 厨,前设方五香重床,亦装以 金玉。春夏铺九曲象簟③,秋设 凤绫花褥,冬则加绵装须弥 毡④。帝幸书堂,或观书,其十 二间内,南北通为闪电窗, 笼相望,雕刻之工,穷奇极之 妙。金铺玉题,绮井华榱,辉

映溢目。每三间开一方户,户 垂锦幔,上有二飞仙。当户地 口施机,舆车将至,则有宫人 擎香炉,在舆前行。去户一丈, 脚践发机,仙人乃下间,捧幔 而升, 阁扇即开, 书厨亦启, 若 自然,皆一机之力。舆驾出,垂 闭复常。诸房入户,或样如一。 其所撰之书,属辞比事,条贯 有序,文略理畅,互相明发。及 抄写真正, 文字之间, 无点窜 之误。装剪华净,可谓冠绝今 古。旷世之各宝, 自汉以来讫 乎梁,文人才子,诸所撰著,无 能及者;其新书之名,多是帝 自制,每进一书,必加赏赐。

① 践祚:皇帝登基。

② 阁 (gé):旁门,小门。

③ 象簟 (diàn): 用象牙制造的席子。簟:床席。

④ 须弥:佛教传说山名。意译为妙光山。须弥毡:也即妙光毡。意 为此种毡子为西域制造而进献炀 帝。

宋李昉等《太平广记》卷 226

清 湾

清湾在县东南七里,隋开皇中,太守梁文谦蒞官清洁,取 此湾水以自供,后人思其德,号 为清湾。

后晋刘澄之《鄱阳》

番禺杂记

番禺,二山名。

广州,昔有五仙骑五羊而至,遂名五羊。岭表或见物自空而下,始如弹丸,新如车轮,遂四散,人中之即病,谓之瘴母。

海边时有鬼市,半夜而合, 鸡鸣而散,人从之,多得异物。

村民凿山为穴,多品供雷, 翼雷享之,名雷藏。

早潮下,晚潮上,而水相

合, 曰沓潮。

乘风而行,名鲎帆,其众 如簰筏,名鲎簰。

闽、越、江北山间蛮,以 啖蚯蚓脯羞,容州人好食齑,土 人以为讳,或云以蚯蚓为之。

菖蒲间,昔刺史陆胤之所 开也,至今重之。每旦辄倾州 连汲以充日用,虽有井泉,不 足食。大元中,襄阳罗发累不 测侧,容百许人。坐游之者,以 为洗心之域。咸安中,姚成甫 尝采菊涧侧,遇一丈夫,谓成 甫曰:"此涧菖蒲,昔安期生所 饵,可以忘老。"于是迴翔俯仰, 修然不知所终。盖仙者焉。

交趾之地,最为膏腴。旧 有君长曰雄王,其佐曰雄侯,其 田曰雄田。

犍为僰道。广南荔枝熟时, 百鸟肥。其名之曰焦,核小,次 曰春花,次曰朝偈,此三种为 美。次,鳖耶,大而酸,以为 醢和,率生稻田间。

唐郑熊《番禺杂记》

周遇历险记

陵州刺史周遇,不茹莹血。 尝语恂云: 顷年自青社之海归 闽①,遭恶风所飘,五日夜不知 行几千里也。凡历六国。第一 狗国。同船有新罗客,云是狗 国。逡巡,果见如人裸形,抱 狗而出, 见船惊走。又经毛人 国。形小,皆被发,而身有毛 蔽如狝②。又到野叉国。船抵暗 石而损,遂搬人物上岸, 伺潮 落, 阁船而修之。初, 不知在 此国。有数人同入深林采野蔬, 忽为野叉所逐,一人被擒: 余 人惊走,回顾,见数辈野叉同 食所得之人。同舟者惊怖无计。 顷刻,有百余野叉,皆赤发裸 形, 呀口怒目而至。有执木枪 者,有雌而挟子者。篙工贾客

① 青社: 祀东方土神处。借指东方。后一般泛指齐地, 相当于今山东省东北及山东半岛环渤海沿线。

③ 舁 (yú): 抬。

④ 流虬国:即"琉球国"。地在今琉球群岛。

⑤ 幺麽:微小。

得三四十枚以归,分而充食。后 行两日,遇一洲岛而取水;忽 有群山羊,见人但耸视,都不 惊避,既肥且伟。初疑岛上有 人牧养,而绝无人踪。捕之;仅 获百口食之。

> 唐刘恂《岭表录异》卷上广 东人民出版社 1983 年版

大明寺隐语诗谜

唐太保令狐相绹, 出镇淮 海日支使, 班蒙与从事, 俱游 大明寺之西廊。忽见前壁所题 云:"一人堂堂, 二曜同光, 泉 深尺一,点去冰(水)傍,二 人相连,不欠一边,三梁四柱 列火然,除却双勾两日全。"

诸宾幕顾之,驻足良久,莫 岂非'大'字乎。'二曜'者日、 月,非'明'字乎。'尺一'者 十一寸,非'寺'字平。'点夫

冰','水'字。'二人相连', '天'字。'不欠一边','下'字。 '三梁四柱烈火然','無'字。 '两日''除双勾','比'字。得 非'大明寺水,天下无比'乎。" 众皆洗然曰:"黄绢之奇智,亦 何异哉!"

称叹弥日。询之老僧, 曰:"顷 年有客独游, 题之而去, 不言 姓氏。"

> 宋李昉等《太平广记》卷 174

罗浮之竹

贞元中,有盐户犯禁,逃 于罗浮山,深入第十三岭,遇 巨竹万千竿,连百岩谷。竹围 皆二丈余,有三十九节,二丈 之能辨。独班蒙曰:"'一人', 许。逃者遂取竹一竿, 破以为 篾。会赦宥①,遂挈以归。有人

① 宥 (yòu), 宽容, 饶恕。

得一篾, 奇之, 献于太守李复; 乃图而纪之。予尝览《竹谱》, 曰"云丘帝竹"。一节为船, 又 何伟哉! 南海以竹为甑者①,类 见之矣, 皆罗浮之竹也。

> 唐刘恂《岭表录异》卷中广 东人民出版社 1983 年版

岭表朱槿花

唐刘恂《岭表录异》卷中广

东人民出版社 1983 年版

洞庭山与洞庭湖

洞庭有山水之分,吴中太湖内,乃洞庭山,产柑橘,香味胜绝,韦苏州、吴融、王维、苏子美诗序,皆指山为言。楚之洞庭乃湖,连亘数州,边湖亦产柑橘。《襄阳记》:"李头,故阳洲在洞庭侧旁。"龙阳洲在洞庭侧旁。张华云:"橘在湘水侧。"刘瑾《甘南楚。"谢惠连《甘赋》:"倾予节兮湖之区。"皆南湖边,初不指湖为言。今湖南

① 甑 (zèng): 古代做饭用的一种陶器。

② 蜀葵:植物名。一名吴葵、一丈红。花有红紫白等色。花供观赏,根入药。

③ 俚女:即黎女。黎族妇女。 饕(yù): 幸。

④ 微: 轻薄, 轻视。

多云鼎甘,亦此义。洞庭名同, 其别如此。

> 南宋赵彦卫《云麓漫钞》卷 10 上海古典文学出版社 1957年版

华清池

玄宗于华清宫新广一池, 制度宏丽。安禄山于范阳以白 玉为鱼龙凤雁, 仍为石梁及石 莲花献,雕镌巧妙,殆非人工。 上大悦,命于池中,仍以石梁 横亘其上,而下莲花出于水际。 上因幸华清宫,至其所,解衣 将入,而鱼龙凤雁皆若奋鳞举 翼, 状欲飞动。上其恐, 澽命 撤去。去之而莲花石梁尚存。又 尝干宫中置长汤池数十间,屋 字环回, 甃以文石①, 为银镂漆 船及檀香水船, 致于其中, 至 楫棹皆饰以珠玉;又于汤池中, 全瑟瑟及檀香木为山②, 状瀛 州、方丈③。.

宋李昉等《太平广记》卷 227

桂林得名

桂林以地有八桂,退之云: 苍苍森八桂。《山海经》云: "八树成林。"《唐韵》亦云。故 渊明诗云:"亭亭凌风桂,八干 共成林。"

> 南宋朱翌《猗觉景杂记》卷 上

应天禅院

西都北寺应天禅院,乃太祖诞圣之地^④,初为传舍。真宗幸洛阳,顾瞻遗迹,俳徊感怆,

- ① 甃 (zhòu): 用砖修井。
- ② 瑟瑟:珠宝名。
- ③ 瀛洲、方丈:为我国古代神话传说中的海上二仙山。与蓬莱合称为海上三仙山。
 - ④ 诞圣之地:出生的地方。

乃命建为僧舍。功成,赐院额 "奉安神御",命知制诰刘筠志 之①。

仁宗初,又别建殿,分二位,朔太宗、真宗圣像,丞相 王钦若为之记。后园植牡丹万本,皆洛中优品。

庆历末,仁宗御篆神御三 殿碑:艺祖曰②兴先,太宗曰 "帝华",真宗曰"昭孝"。今为 忌日行香地,去留府甚远。③。 故诗曰:"正梦寐中行十里",此 之谓也。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 1 中华书局 1981 年版

种梅养鹤图说

择故山滨山地,环篱植荆棘,间栽以竹。入竹丈余,植 芙蓉三百六十。入芙蓉余二丈, 环以梅。入梅余三丈。重篱外 植芋、栗、果实。内重桷梅。结

客至,具蔬食洒肴。

暇则读书,课农圃,事母, 苦吟,以安天年。

落成,谢所赐。律身以廉

① 志:文体一种。此为动词,写《志》。

② 艺祖:即宋太祖赵匡胤。

③ 留府:即留都,指代洛阳 弦。

介,处家以安顺,待下恕,交 邻睦。为子子孙孙悠久地。

先大祖赞,在唐以孝族。七 世祖逋, 寓孤山, 国朝谥和靖 先生。高祖卿材,曾祖之召,祖 全,皆仕。父惠,号心斋。母 氏凌姓。今妻德真女张与。自 日《小可山》, 家塾所刊, 魏鹤 山、刘漫塘所跋。经集《大雅 复古诗集》,赵南堂、赵玉堂序、 跋,西湖衣钵楼秋房跋。《文绝 图赞》,真西山跋,诗后赵南堂 跋。《平衢寇碑》,谢益斋史石 窗陈东轩书。《梅鹤图》, 王潜 斋绕晋唐帖并寄诗。陈习庵诺 荐书、唐宋诗律、施芸隐词、扣 阍奏本十,《上都赋》一,续讽 **谏**篇三十。所藏当世名贤诗帖 不计百。江湖吟卷不计千。先 和靖遗文二。祖收五斤铁简一, 诰敕存三十。汀洲兄文雅禅书 一。家传《慈湖太极图》,以辛 卯火,不存。其欲求赵子固

《水仙》未能也。手抄经史节二, 论策括二。志未遂而眼已花。

此图落成在何时,山有灵, 将有济,姑录其梗概,少慰吾 梅、鹤云。

宋林洪 (山家清事)

陈州牡丹

洛阳牡丹之品见于《花谱》,然未若陈州之盛且多也。园户植花如种黍粟,动以顷计。政和壬辰春,予侍亲在郡时,园户牛氏家忽开一枝,色如鹅。而淡①,其面一尺三四寸,高尺,不能重叠,约千百叶。其本姚黄也,而于葩英之端,有金粉缕之,牛氏乃以"缕金黄"名之。以篷篨作棚屋围

① 鹅雏:幼鹅毛色黄嫩,以其喻娇嫩淡黄之色。

② **籧篨(qú chú):粗竹席。**

幛②,复张青帘护之①,于门首 遺人约止游人,人输千钱乃得, 入观。十日间,其家数百千。予 亦获见之。郡首闻之,欲剪以 进于内府。众园户皆言不可, 曰:"此花之变易者不可为常, 他时复来索此品,何以应之?" 又欲移其根,亦以此为辞乃已。 明年花开,果如旧品矣。

宋张邦基《陈州牡丹记》

洛阳牡丹趣谈

洛阳之俗大抵好花。春时,城中无贵贱皆插花,虽负担者亦然。花开时,士庶竟为游遨,往往于古寺、废宅、有池台处为市井张幄帝,笙歌之声相闻,最盛于月陂隄、张家园、棠棣坊、长寿寺、东街与郭令宅,至花落乃罢。洛阳至东京六驿,旧不进花,自今徐州李相(迪)为留守时始进。御岁遣牙校一员

乘驿马,一日一夕至京师,所 进不过姚黄、魏花三数朵。以 菜叶实竹笼子籍覆之,使马上 不动摇; 以腊封花蒂, 乃数日 不落。大抵洛人家家有花,而 少大树者,盖其不按则不佳。春 初时,洛人干寿安山中斫小栽 子,卖城中,谓之"山蔥子"②。 人家治地为畦塍种之③,至秋 乃接。花工尤著者一人谓之门 园子,豪家无不邀之。姚黄一 接头值钱五千,秋时立券买之, 至春见花乃归其直。洛人其惜 此花,不欲传。有权贵求其接 头者,或以汤中蘸杀与之。魏. 花初出时,接头亦直钱五千,今 尚值一千。接时须用社后重阳 前,过此不堪矣。花之木去地 五、七寸许, 截之乃接, 以泥

① 帝 (luán). 带子。

② 篦: 音毕 (bì)。

③ 畦塍(qí chéng);田埂。

封裹,用软土拥之,以蓢叶作 庵子置之,不令见风,日唯南 向,留一小户以达气,至春乃 去其覆,此接花之法也。种花 必择善地,尽去旧土,以细土 用白剑末一斤和之,盖牡丹根 甜,多引虫食,白剑能杀虫,此 种花之法也。浇花亦自有时,或 用日未出;或日西时。九月旬 日一浇,十月、十一月三日、二 日一浇, 正月隔日一浇, 二月 一日一浇, 此浇花之法也。一 本发数朵者,择其小者去之,只 留一、二朵,谓之打剥,惧分 其脉也。花才落,便剪其枝,勿 令结子,惧其易老也。春初,既 去翦庵,便以棘数枝置花从上, 棘气暖,可以辟霜,不损花芽, 他大树亦然,此养花之法也。花 开新小于旧者,盖有蠹虫损之, 以硫黄簪之; 其旁又有小穴如 针孔,乃虫所藏处,花工谓之 气葱,以大针点硫黄末针之,虫

乃死,花复盛,此医花之法也。 乌贼鱼骨用以针花树,入其肤, 花辄死,此花之忌也。

宋欧阳修《洛阳牡丹记》

天彭小西京

天彭号小西京, 以其俗好 花,有京洛之遗风。大家至子 本花时, 自太守而下, 往往即 花盛处张饮, 幬峦车马, 歌吹 相属,最盛于清明、寒食时。在 寒食前者, 谓之火前花, 其开 稍久:火后则易落。最喜阴晴 相半时,谓之养花天。栽接剔 治,各有其法,谓之弄花。其 俗有"弄花一年,看花十日"之 语,故大家例惜花。可就观,不 敢轻剪。盖剪花则次年花绝少。 唯花户则多植花以牟利。双头 红初出时,一本花最直至三十 千: 祥云初出,亦直七、八千, 今尚两千。州家岁常以花饷诸

台及旁郡,蜡蒂筠篮,旁午于道。予客成都六年,岁常得饷,然率不能绝佳。淳熙丁酉岁,成本等,至或者,至之,至之,至之,至之,,其大径尺。夜宴酒,其一个人。嗟乎,影经之中,而以为人。嗟乎,无彭之之中,而以为为。嗟乎,至之如此!使,以相夸尚,至之何知。以相等。以相夸尚,至之何如也!明年,以为荡心目,以同陆游。

宋陆游《天彭牡丹谱》

青州范公泉

皇祐中,范文正公镇青,龙 兴僧舍西南洋溪中有泉涌出, 公构一亭泉上,刻石记之。其 后青人思公之德,目之曰"范 公泉"。

环泉古木蒙密,尘迹不到,

去市廛才数百步而如在深山中②。自是,游人逋客③,往往赋鸣琴,烹茶其上。日光玲珑,珍禽上下,真物外之游,似非人间世也。欧阳文忠公、刘翰林贡父及诸名公多赋诗刻石,而文忠公及张禹功、苏唐卿篆石榜榜亭中,最为营丘隹处④。

元祐中,青守以其地与王 氏为水磓^⑤,稍复完葺。

> 宋王嗣之《渑水燕谈录》卷 8中华书局 1981 年版

赤壁洞穴

黄州守居之数百步为赤 壁,或言即周瑜破曹公处,不

① 晞 (xi);同"干"。

② 市廛 (chán): 商店集中的 地方, 商业闹区。

③ 逋(bū)客:无官失意的人或隐士。

④ 营丘: 地名。

⑤ 水磓 (wèi): 水磨。

> 宋苏轼《东坡志林》卷4华 东师大出版社1983年版

游白水记

绍圣元年十月十二日,与 幼子过游白水佛迹院^③,浴于 汤池,热甚,其源殆可熟物。循 山而东,少北有悬水百仞,山 八九折,折处辄为潭,深者磓石五丈④,不得其所止,雪溅雷怒,可喜可畏。水厓有巨人迹数十,所谓佛迹也。暮归,倒行观山烧,火甚。俯仰度数谷至江,山月出,击汰中流,掬弄珠璧。到家二鼓,复与过饮酒,食余甘、煮菜,顾影颓然,不复甚寐,书以付过。东坡翁。

宋苏轼《东坡志林》卷1华 东师大出版社1983年版

苏轼游龙井

到杭州,一游龙井, 谒辨

① 崦 (an): 山名。

② 芡 (qiàn) 实: 多年生草本 植物,亦称鸡头果,种子叫芡实。

③ 白水:《太平寰宇记》载,广东增城县东二十里,有山名泉山,盖即白水山,后人传写讹合"白水"二字为一。山有佛迹岩。

④ 磓 (duī): 撞击。

才遗像,仍持密云团为献①。龙 井孤山下有石室,石前有六一 泉,白而甘,当往一酌。湖上 寿院,竹极伟,其傍智果院,有 参寥泉及新,泉皆甘冷异常,当 时往一酌。仍寻参寥子妙总师 遗迹,见颗沙弥亦当致意。灵 隐寺后高峰塔,一上五里,上 有僧,不下三十余年矣,不知 今在否,亦可一往。

> 宋苏轼《东坡志林》卷1华 东师大出版社1983年版

苏轼与庞安常游沙湖

黄州东南三十里为沙湖, 亦曰螺师店,予买田其间,因 往相田得疾,闻麻桥人庞安常 善医而聋,遂往求疗。安常虽 ·聋,而颖悟绝人,以纸画字,书 不数字,辄深了人意。余戏之 曰:"余以手为口,君以眼为耳, 皆一时异人也。"疾愈,与之同 游清泉寺。寺在蕲水郭门外二 里许,有王逸少洗笔泉,水极 甘,下临兰溪,溪水西流。余 作歌云:"山下兰芽短浸溪,松 间沙路净无泥,萧萧暮雨子规 啼。谁道人生无再少,君看流 水尚能西,休将白发唱黄 鸡②。"是日剧饮而归。

> 宋苏轼《东坡志林》卷1华 东师大出版社 1983 年版

灵岩

洞穴有水,然后称奇,桂 林诸洞,无虞百所,率近在城 外数里,俱有可观。若水东之 曾公岩,兴安之石乳洞,皆有 流水自洞而出。施置桥横槛其

① 密云团:历代贡茶,茶中品位最高。

② 白发黄鸡:喻世事匆匆,光 景催年之意。苏轼诗中常用此语,如 过密州次韵赵明叔乔禹功云:"黄鸡 唱,晓凄凉曲,白发惊秋见在身。"

上, 遨游者得以徙倚其间。异 于他洞者,空明幽邃而已。虽 然,未若城南之水月洞,东江 之龙隐岩也。水月中诵,形如 半规, 江流贯之, 中有石桥, 可 以觞客①。龙隐修曲而高明,江 流贯之,鼓棹而入②,仰视洞 顶, 夭矫平真龙之脊胁也。 苑 石湖谓二洞奇常绝世。融州老 君洞,亦通川流,中有一洲,其 旁高岑有乳石③,滴成老君之 形,须眉衣冠,无一不俱。张 于湖榜曰:天下第一真仙之洞。 以是知凡洞必以川流为贵也, 虽然,二贤所赏,水深数尺,广 才丈余耳。若夫桂之灵川县有 灵岩者,二贤未知也。

是岩也,大江洞其腹,水 阔二十丈,深当倍之。余尝摄 邑灵川,天久不雨,往祷于岩。 方舟进洞,遥望大江平阔,直 抵山根。横有一线之光,迩而 望之④,乃知洞穴表里明彻而

余求之事实,谓此江古来 远出山外,忽雷雨数日,神龙

① 觞 (shāng): 酒杯。

② 鼓棹 (zhào): 船桨。

③ 岑 (cén): 小而高的山。

④ 迩:近。

⑤ 陏 (diàn): 临近危险的意思。

⑥ 䂮 (lè):岩石锋利。

⑦ 修绠:长绳。

穿破山腹,以定窟宅,遂命曰 灵岩,县曰灵川,亦以是得名。 今洞旁山嘴,尚有故江迹存。 噫!此岩水色沉碧,雄深严静, 人至其间,若有神灵左右之者。 诚非良观之地,去城三十里,不 若诸洞之迩于人,所以未 赏 音,惜哉。

宋周去非《岭外代答》卷1

桂林岩洞

石湖尝评桂山之奇,宜为 天下第一。乃考唐韩退之诗云: "水作青罗带,山如碧玉参①" 柳子厚《訾家州记》云②:"桂 州多灵山,发地峭竖,林立四 野。"观前人品题桂林之意,端 不诬矣。山皆中空,故峰下多 佳岩洞,神刓鬼刻③。高者凭崖 如化城;下者穿隧若水府④;大 者可建五丈旗;小者犹可容中 客。或浮为洲渚⑤,或内通舟 楫。去城不过七、八里,近二、 三里,几杖间可以遍览。岩穴 有名可纪者,三十余所,今述 于后:岩则,曰读书,曰读书,曰 时,曰故,曰之隐,曰刘仙,则 时,曰龙,曰称者;问,曰 好,曰称霞,曰水月,曰 龙,曰栖霞,曰水月,曰 龙,曰栖霞,曰元风,曰 也隐,曰栖霞,曰元风,曰 心,曰虚秀,曰石乳;峰则, 曰立鱼,曰独秀,其他不可枚 数矣。

宋周去非《岭外代答》卷1

罗丛岩

罗丛岩在浔州西南六十

① 参:即参差不齐的意思。

② 皆 (zǐ): 议论。

③ 剂 (wán): 削、刻。

④ 水府:迷信说法中的水族 洞府,喻指水底。

⑤ 渚 (zhǔ): 水中的小块陆 地。

里, 岩中明快, 可客数百人。每 遇重九,合邻郡之人而集焉,以 为登高之乐。岩内有三圣殿,殿 侧有石钟,其火合抱,自然天 成。殿东则有碧虚洞,由石穴 而入,通行平坦,其屈曲约半 里余。出于岩之东,洞内则有 石佛、石磬、石狮子、石床、石 钟:殿西则有灵源洞,由石穴 而入,通行平坦。其屈曲约一、 二里。出于岩之西,洞内则有 石罗汉、石象、石马、石鱼、石 筍、石鼓。凡游两洞者, 必秉 火炬以观。联岩之外,西侧有 水月岩,约深数丈,约阔十五 丈,泉源清澈,四时不涸,中 有异鱼存焉。岩口则有龙王殿, 入岩中则有观音堂,或遇水旱, 里人祷之,甘雨必应。由大岩 之中, 皆用石板平砌。而出岩 门则有钟楼,楼之西倚岩则以 石甃①, 高数丈, 为方丈。楼之 外则有三门。门之外则有超然

亭,亭之左右,则用石板为路, 连袤一、二里,四围皆植松竹, 实浔之胜概云。

宋周去非《岭外代答》卷1

清凉寺

代州清凉山清凉寺,始见于华严经。盖文殊示现之地也。 寺去一里余,有泉,号一钵泉。 一钵,许挹之不竭②。或久之不 挹,虽盈而不溢。其理不可解, 亦一异也。清凉山数出光景,不 可胜记。甲寅年腊月八日,夜 现白圆光,通夕不散,人往观 瞻,如身在月中。比池日所见, 犹为殊异。

宋朱弁《曲洧旧闻》卷4

① No (zhòu): 用石或砖砌墙 壁或井壁。

② 挹 (yì): 舀水。

虎头岩

宋朱弁《曲洧旧闻》卷 4

泗州塔院

余至泗,亲至僧伽塔下。中 为大殿,两旁皆荆榛瓦砾之区, 塔院在东厢。无塔而有院,后 以土石甃洞作两门^②,中为岩

穴,设五百应真像,大小不等, 或塑,或刻,皆左其衽③。余以 先妣素敬释氏,奉其一于笈中 以归④。殿上有十六柱,其大皆 尺有半,八觚⑤,色暗淡如晕 锦,正今和州土玛瑙也。和之 产,绍兴间始剖山得之,不知 中原何时已有此。前六条特异, 皆晶明如缠丝,承梁者二,高 皆文有六尺,其左者色正红透, 时暑日方出, 隐柱而观, 烨然 晃明, 天下奇物也。泗人为余 言, 唐时张刺史建殿, 而高丽 有僧以六柱至, 航海入淮。一 龟砆露立⑥,云旧有碑载其事, 今不存,莫诘信否。塔有影,前

① 鬻 (yù): 卖。

② **梵**(zhòu): 井壁,亦作井、 **池解**。

③ 衽 (rèn): 衣大襟。

④ 笈:书箱子。

⑤ 觚(gū): 棱角,亦作酒器、 木板等解。

⑥ 砆(fū):象玉一样的石头。

辈传记杂书之。余至之明日,适 见于城中民家,亟往观焉,信 然。泗固无塔,而影俨然在地, 殊不可晓。或谓影之见为不祥, 泗寻荡弃,岂其应欤? 殿柱,闻 郭倪欲载以还维扬,今不知何 在。

宋岳珂《桯史》卷14

东京清明节

先寺道者院祀诸宫人坟, 莫非 金装绀帙②,锦额珠帘、绣扇双 遮, 纱笼前导。 士庶闑塞诸 门③,纸马铺皆干当街用纸兖 叠成楼阁之状。四野如市,往 往就芳树之下,或园囿之间,罗 列杯盘, 互相劝酬。都城之歌 儿舞女, 遍满园亭, 抵暮而归。 各携枣铟、炊饼、黄胖、掉刀, 名花异果, 山亭戏具, 鸭卵鸡 刍,谓之"门外士仪"。轿子即 以杨柳杂花装簇顶上。四垂遮 映。自此三日,皆出城上坟,但 一百五日最盛。节日坊市卖稠 饧、麦糕、乳酪、乳饼之类。缓 入都门,斜阳御柳;醉归院落, 明月梨花。诸军禁卫,各成队 伍, 跨马作乐四出, 谓之"摔 脚"。其旗旌鲜明,军容雄壮,

① 及笄(jī): 笄, 簪。以簪结 发如成人。

② 绀幌(xiǎn): 无青色车幔。

③ 阗 (tián):盛,多。

人马精锐,又别为一景也。

宋孟元老《东京梦华录》卷 7 中国商业出版社 1982 年版

事樹立名

> 宋洪迈《容斋四笔》卷1上 海古籍出版社 1978 年版

东京重阳赏菊

九月重阳,都下赏菊,有 数种:其黄白色蕊若莲房,曰 "万龄菊": 粉红色曰"桃花 菊", 白而檀心曰"木香菊", 黄 色而圆者曰"金铃菊",纯白而 大者曰"喜容菊",无处无之。 酒家皆以菊花缚成洞户。都人 多出郊外登高,如仓王庙、四 里桥、愁台、梁王城、砚台、毛 驼冈、独乐冈等处宴聚。前一 二日,各以粉面蒸糕遗送,上 插剪彩小旗,掺钉果实①,如石 榴子、栗子黄、银杏、松了肉 之类。又以粉作狮子蛮王之状, 置于糕上, 谓之"狮蛮"。诸禅 寺各有斋会,惟开宝寺、仁王 寺有狮子会。诸僧皆坐狮子上,

① 饤(dìng)果实:供陈设的食品。

作法事讲说,游人最盛。下旬 即卖冥衣靴鞋席帽衣段,以十 月朔日烧献故也。

> 宋孟元老《东京梦华录》卷 8 中国商业出版社 1982 年版

临安街市点灯

庆元间,油钱每斤不过一百会,巷陌爪札,双门挂灯,南至龙山,北至北新桥,四十里灯光不绝。城内外有百万人家,前街后巷,僻巷亦然。挂灯或用玉栅,或用罗帛,或纸灯,或装故事,你我相赛。州府札山栅三狱放灯,公厅设醮①,亲王府第、中贵宅院,奇巧异样细灯,教人睹看。

宋西湖老人《西湖老人繁胜录》中国商业出版社 1982年版

西湖寒食节

寒食前后, 西湖内画船布 满,头尾相接,有若浮桥。头 船、第二船、第三船、第四船、 第五船、槛船、摇船、脚船、瓜 皮船、小船自有五百余只。南 北、北山龙船数县。自二月初 八日下水,至四月初八日方罢。 沓浑木、拨湖盆,它郡皆无。节 日大船, 多是王侯节相府第及 朝士赁了,余船方赁市户。岸 上游人,店舍盈满。路边搭盖 浮棚,卖酒食也无坐处;又于 常茶外借坐饮酒。南北高峰诸 山寺院僧堂佛殿,游人俱满。都 门闲夜更深,游人轿马尽绝,门 方闭。

> 宋西湖老人《西湖老人繁 胜录》中国商业出版社

① 醮(jiào):祭祀。设坛祈祷。

1982 年版

杭州城名园奇苑揽胜

在城则有万松岭、内贵王 氏富览园、三茅观、东山、梅 亭、庆寿庵、褚家塘、御东园、 清湖北慈明殿园、杨府秀芳园、 张府北园、杨府风云庆会阁。城 东新开门外,则有东御园、五 柳御园。城西清波钱湖门外聚 景御园、张府七位御园。南山 长桥则西有庆乐御园。净慈寺 前屏山御园、云峰塔前张府真 珠园。白莲寺园、霍家园、方 家峪、刘园。北山则有集芳御 园、四圣延祥御园、下竺寺御 园。钱塘门外则有柳巷、杨府 云洞园西园、刘府玉壶园四井 亭园、杨府水阁。又县美园、又 饮绿亭, 裴府山涛园、赵秀王 府水月园、张府凝碧园。孤山 路口, 内贵张氏总官园、德生

> 宋耐得得翁《都城纪胜》中 国商业出版社 1982 年版

兰与蕙

兰与蕙叶皆如菖蒲①,而 稍长大,经冬不凋。生山间林

① 菖蒲:草名。生于水边。有香气,根入药。亦名白菖、泥菖蒲。

篁中①, 花再重, 皆三叶, 外大 内小。色微青、有紫文。其内 通若飞蝉之状。以春、秋二时, 开。茎短,每枝一花者,为兰。 茎长,一枝数花者,为蕙《本 草》载兰草、马兰、泽兰、山 兰四种。兰草叶似泽兰,尖长 有枝; 花红白色而香, 生下湿 地。泽兰生下地水傍, 叶似兰 草,赤节,四叶相值歧节间。马 兰生泽傍,气臭花似菊而微紫。 山兰牛山侧,似刘寄奴②,叶无 柳不对生, 花心微黄赤。又有 木兰,乃大树。皆非骚人所歌 泳者。又云零陵香一名蕙草。既 唯生零陵山谷, 而茎叶部不与 蕙相类,岂二物不入药而遗之 乎?后至衢州开化县,山间多 春兰。而医僧允济谓兰根即白 薇也。按:白薇一名白幕,又 名薇草。《本草》乃云: 生平原 川谷。陶隐居谓近道处处有之。

又与兰小异, 然药肆皆收货为 白薇③,未知是否?夷、齐采 重一叶, 色白无文, 覆卷向下, 食④, 岂谓是邪? 味虽苦咸, 大 寒,而无盡也。

> 宋庄绰(鸡肋编)卷上中华 书局 1983 年版

蓋的用涂

蕨有青、紫二种, 生山间, 以紫者为胜。春时, 嫩芽如小 儿拳,人以为蔬。味小苦,性 寒。生山阴者,可煅金石。叶 大则与贯众、狗脊相类⑤。取置 田中,或烧灰用之,皆能肥田。

① 篁 (huáng): 竹林。

② 刘寄奴:药草名。也即野生 姜、

③ 药肆,药铺。

④ 夷:伯夷。齐:叔齐。

⑤ 贯众:草名。生于林野隐 处。俗名贯仲。入药。狗脊,草名。 其茎细而叶花两两对牛。其根大如 拇指,长而多歧,状似狗脊,故名。

又有狼衣草,小者亦相似,但 枝叶瘦硬。人取以覆墙,又杂 泥中,以砌阶甓①,涩而艰 坏②。蕨根如枸杞③,皮下亦有 白粉。暴于捣碎,以水淘澄取 粉,蒸食如镃④,俗名乌糯,亦 名蕨衣。每二十斤可代米六升。 绍兴二年,浙东艰食,取蕨根 为粮者,几遍山谷。而《本 草》亦不载也。

> 宋庄绰《鸡肋编》卷上中华 书局 1983 年版

博山与罗山

惠州博、罗二山,罗山傍海,博山祠并又在海中,形圆而尖,今博山香炉;取其状类也。罗山又名罗浮,云在海中浮而至。山下有延祥寺,尝有柑一株,太平兴国中,有中人取其实以进⑤,爱其味美,因移植苑中。故世贵之,竟传"罗

浮柑"。今山中更不复有,而其 名不泯。

> 宋庄绰《鸡肋编》卷下中华 书局 1983 年版

话说浙江

浙江,在杭城东南,谓之钱塘江。内有浙江,正居江中,潮水投山下,曲折而行,有若反涛水势者。以钱塘、松江、浦阳为三,而不知浦阳在何地。今富阳即钱塘江,其江自古曰浙河,见于庄子书中,其为东南巨浸昭昭也。按《吴越春秋内

① 壁 (pì): 砖。

② 艰坏:坚固而不易损坏。

③ 枸杞:木名。夏秋开淡紫色花,果实形如枣核。果实与根皮入药。

④ 镃(cí):又作"鉴"、"挤"、 "粢"等。今多指江米蒸熟后捣碎做成之饼。

⑤ 中人:宦官,太监。

传》云:"吴王赐子胥死,乃取 其尸, 盛以鸱夷之革, 浮之江 中。子胥因随流扬波,依潮来 往,荡激堤岸。"又按《越王外 传》云:"越王赐大夫种死,葬 于西山之下,一年,子胥从海 上穿山胁而持种去, 与之俱浮 于海。故前潮水潘侯者, 伍子 胥也;后重水者,大夫种也。" 恐比说荒诞无稽,不敢信。以 《忠清庙记》言之,非诞也。然 诸家所说甚多,或谓天河激涌, 亦云地机盒张①。又以日激水 而潮生, 月周天而潮应。或以 挺空入汉, 山涌而涛随; 析木 大梁,月行而水大。源殊派异, 无所适从,索隐探微,宜伸确 论。大率元气嘘吸, 天随气而 张敛; 漠渤往来, 潮随天而进 退者也。盖日者重阳之母,阴 生于阳,故潮附之于日也。月 者,太阴之精,水属阴,故潮 依之于月也。是故随日而应月,

依阴而附阳, 盈干朔望, 消干 朏魄②, 虚于上下弦, 息于辉 朒③,故潮有大小焉。但月朔夜 半子, 昼则午刻, 潮平于地。次 日潮信稍迟一二刻。至望日,则 潮亦如月朔信,复会于子午位。 若以每月初五、二十日,此四 月则下岸, 其潮自此则渐渐小 矣。以初十、二十五日, 其潮 交泽起水,则潮渐渐大矣。初 一至初三、十五至十八,六日 之潮最大,银涛沃日,雪浪吞 天,声若雷霆,势不可御。进 退盈虚,终不失期。且海门在 江之东北,有山曰赭山,与龛 山对峙,潮水出其间也。卢肇

① 翕(xī)张:开闭。翕,一 本作"勮"。

② 朏(fěi)魄:新月的光亮。 常指农历每月初三晚上的月光。

③ 辉朒 (nù):农历每月初一 月亮出现在东方。文中系指每月初 一日。

《潮论》所谓"夹群山而远入,射一带以中投"者是也。若言狭逼,则东自定海吞余姚、奉化二江,侔之浙江①,尤甚逼狭,潮来闻其声。北望嘉兴、太湖水阔二百余里,故商舶船只怖于上洋②。惟泛余姚小江,易舟而浮运河,达于杭、越。盖以下有上沙洋,南北之隔碍洪波,蹙遏潮势矣③。

宋吴自牧《梦梁录》卷 12 中国商业出版社 1982 年版

临安观潮

临安风俗,四时奢侈,赏 玩殆无虚日。西有湖光可爱,东 有江潮堪观,皆绝景也。每岁 八月内,潮怒胜于常时,都人 自十一日起,便有观者,至十 六、十八日倾城而出,车分纷 纷,十八日最为繁盛,二十日 则稍稀矣。十八日盖因帅座出

郊, 教习节制水军, 自庙子头 直至六和塔,家家楼屋,尽为 贵戚内侍等雇赁作看位观潮。 向有白乐天《咏潮》诗曰:"早 潮才落晚潮来,一月周流六十 回。不独光阴朝复暮,杭州老 去被潮催。"又苏东坡《咏中秋 观夜潮诗》:"定知玉兔十分圆, 已作霜风九日寒。寄语重门休 上钥,夜潮留向月中看。""万 人鼓 谩骇 吴依, 犹似浮江老阿 童。欲识潮头高几许,越山浑 在浪花中。""江边身世两悠悠, 人与沧波共白头。造物亦知人 易老,故教江水更西流!""吴 儿生长狎涛澜,冒利轻生不自 怜。东海若知明主意,应教斥

① 侔(móu):相等,相同,一样。

② 弹 (dàn): 沙滩。

③ 蹙 (cù): 减缩。蹙遏: 减缩阻止。

卤变桑田。""江神河伯两醯 鸡①,海若东来气吐霓,安得夫 差水犀手。三千强弩射潮低。" 林和靖《咏秋江》诗云:"苍茫 沙嘴鹭鸶眠②,片水无痕浸碧 天。最爱芦花经雨后,一籓烟 火饭鱼船。"治平郡守蔡端明 诗:"天卷潮回出海东,人间何 事可争雄?千年浪说鸱夷怒③, 一沙全疑渤澥空;浪静最宜闻 夜枕,峥嵘须待贺秋风。寻思 物理真难到, 随月亏圆亦夫 通。"其杭人有一等无赖不惜性 命之徒,以大彩旗,或小清凉 伞、红绿小伞儿, 各系绣色缎 子满竿,伺潮出海门,百十为 群,执旗泅水上,以迓子胥弄 潮之戏④,或有手脚执五小旗 浮潮头而戏弄。向干治平年间, 郡守蔡端明内翰见其往往有沉 没者,作《戒约弄潮文》云: "斗牛之外,吴越之中,惟江涛 之最雄,乘秋风而益怒,乃其

① **醯**(xī)鸡:小虫名,即螻蠓,能飞。

② 鹭鸶 (lù sī): 即鹭, 一种 水鸟。

③ 鸱(chī)夷:春秋战国范蠡自号"鸱夷子皮",因以"鸱夷"称范蠡。

④ 迓 (yà): 迎接。

⑤ 飐飐 (zhǎn): 风吹使颤动貌。

街鼓乐迎。"且帅府节制水军, 教阅水阵,统制部押于潮未来 时,下水打阵展旗,百端呈拽, 又于水中动鼓吹,前面导引,后 台将官于水面,舟楫分布左右, 旗帜满船,上等舞枪飞箭,分 列交战,试炮放烟,捷追敌舟, 火箭群下,烧毁成功,鸣锣放 教,赐犒等差。盖因车驾幸禁 中观潮,殿庭下视江中,但见 军仪于江中整肃队伍,望阙奏 喏,声如雷震。余扣及内侍,方 晓其尊君之礼也。其日帅司备 牲礼、草履、沙木板, 干潮来 之际, 俱祭于江中。士庶多以 经文,投于江内。是时正当金 风荐爽, 丹桂飘香, 尚复身安 体健,如之何不对景行乐平?

> 南宋吴自牧《梦梁录》卷 4 中国商业出版社 1982 年版

ッ 观潮与阅兵

浙江之潮,天下之伟观也。 自既望以至十八日为最盛①。 方其远出海门②,仅如银线;既 而渐近,则玉城雪岭,际天而 来,大声如雷霆,震撼激射,吞 天沃日,势极雄豪。杨诚斋诗 云:"海涌银为郭,江横玉系 腰"者是也。

每岁,京尹出浙江亭,教 阅水军。艨艟数百^③,分列两 岸;既而尽奔腾分合五阵之 势^④,并有乘骑、弄旗、标枪、 舞刀于水面者,如履平地。倏

① 即望: 阴历每月十六日。

② 海门:杭州湾口。

④ 五阵:战船排列组合的五种阵势。

而黄烟四起,人物略不相睹,水 爆轰震,声如崩山;烟消波静,则一舸无迹,仅有"敌船"为 火所焚,随波而逝。

吴儿善泅者数百,皆披发 文身①,手持十幅大彩旗,争先 鼓勇,溯迎而上,出没于鲸波 万仞之中,腾身百变,而旗尾 略不沾湿,以此夸能。而豪民 贵宦,争赏银彩。

江干上下十余里间,珠翠 罗绮溢目,车马塞途。饮食百 物,皆倍穹常时②,而僦赁看 幕③,虽席地不容闲也。

禁中例观潮于"天开图画"④,高台下看,如在指掌。都 民遥瞻伞雉扇于九霄之上⑤, 真若萧台蓬岛也⑥。

> 南宋周密《武林旧事》卷3 中国商业出版社 1982 年版

神泉

庐山锦秀峰下有神泉,宋 绍兴间,皇甫履隐斯山,高宗 名其居曰清虚庵。光宗在东宫, 问履所乏,履曰:"但水差远。" 光宗特书"神泉"二字。履持 归庵,傍穿小并,方施三锸,而 泉遂出,故名。

元何晏《九江志》

① 文身:身上刺花纹。文词"纹",即绘。

② 倍穹(qióng): 价钱比平时 贵一倍。穹,本意为隆起,这里指抬 高。

③ 僦(jiù)赁:租赁。看幕: 供观潮者休息遮凉的帐棚。

④ 天开图画:宫内台名。

⑤ 雉扇:雉尾扇。

⑥ 萧台:春秋时萧史吹萧,所 居则称萧台,后萧史与秦穆公女弄 玉乘龙凤飞升,遂以萧台喻仙台。蓬 岛:传说东海三仙山之一。

契丹国及其四邻

自幽州西北入居庸关。明 日又西北入石门关,关路崖狭, 一夫可以当百,此中国挖扼契 丹之险也。又三日,至可汗州, 南望五台山,其一峰最高者,东 台也。又三日到新武州,西北 行五十里,有鸡鸣山,云唐太. 宗北伐闻鸡鸣于此,因以名山。 明日入永定关,此唐故关位。又 四日至归化州。又二日登天岭, 岭东西连亘,有路北下,四顾 冥然,黄云白草,不可穷极。契 丹谓峤曰此辞乡岭也,可一南 望而为永诀。同行者皆恸哭,往 往绝而复苏。又行三日至黑榆 林,时七月,寒如深冬。又明 日入斜谷,谷长五十里,高崖 峻谷, 仰不见日, 而寒尤其。已 出谷得平地,气稍温。又行二 日,渡湟水。又明日,渡黑水。

又二日,至汤城淀,地气最温, 契丹苦大寒,则就温于此。其 水泉清冷,草软如茸,可藉以 寝,而多异花,记其二种:一 曰旱金,大如掌,金色烁人;一 曰青囊,如中国金灯,而色类 蓝,可爱。又二日至仪坤州,过 麝香河。自幽州至此无里堠①, 其所向不知为南北。

① 堠 (hòu):记里程的土堆。

行, 地势渐高, 西望平地, 松 林郁然。数十里遂至平川,多 草木,始食西瓜,云契丹破回 纥得此种,以牛粪覆栅而种,大 如中国冬瓜,而味甘。又东行 至袅潭,始有柳木,水草丰美, 有息鸡草尤美,而本大,马食 不过十本而饱。自袅潭入大行 山,十余日而出,过一大林,长 二三里,皆芜夷,枝叶有芒刺, 如箭羽。其地皆无草, 兀欲时 车帐于此,会诸部人葬德光,自 此西南行。日行六十里,行七 日,至大山门,两高山相去一 里,而长松丰草,珍禽野卉,有 **屋室,碑石曰陵**所也。兀欲入 祭,诸部大人惟执祭器者得入, 入而门阖。明日开门, 曰抛盏, 礼毕,问其礼,皆秘不肯言。峤 所目见囚述律、葬德光等事,与 中国所记差异。已而,翰得罪 被锁,峤与部曲东之福州。福 州,翰所治也。峤等东行过一

山, 名十三山, 云此西南去幽 州二千里。又东行数日,过卫 州,有居人三十余家,盖契丹 所虏中国卫州人,筑城而居之。 峤至福州, 而契丹多怜峤, 教 其兆归。峤因得其诸国种类,近 云距契丹国东至于海,有铁甸, 其族野居皮帐,而人刚勇,其 地少草木,水咸浊,色如血,澄 之久而后可饮。又东女真,善 射,多牛、鹿、野狗,其人无 定居,行以牛负物,遇雨则张 幔为屋。常作鹿鸣,呼鹿而射 之,食其生肉。能酿糜为酒,醉 则缚之而睡,醒而后解,不然 则杀人。又东南渤海,又东辽 国,皆与契丹略同。其南海曲, 有鱼盐之利。又南奚与契丹略 同,而人好杀戮。又南至于榆 关矣。西南至儒州,皆故汉地。 西则突厥、回纥。西北至妪阙 律,其人长大髦头、酋长金其 发,盛以紫囊。地苦寒,水出

大鱼, 契丹仰食。又多黑白黄 貂鼠皮,又北方诸国皆仰足。其 人最勇,邻国不敢侵。又其西 辖戛,又其北单于突阙,皆与 妪阙律略同。又北黑车子,善 作车帐,其人知孝义,地贫无 所产。云契丹之先,常役回纥, **纥后背之**,走黑车子,始学作 车帐。又北牛蹄突阙,人身牛 足,其地尤寒,水曰葫芦河,夏 秋冰厚二尺,春冬冰彻底,常 烧器销冰,乃得饮。东北至韈 劫子,其人髦首,披布为衣,不 鞍而骑,大弓长箭,尤善射,遇 人辄杀而生食其肉,契丹等国 皆畏之。契丹五骑,遇一韈劫 子,则皆散走。其国三面皆室 韦,一日室韦,一日黄头室韦, 一曰兽室韦。其地多铜、铁、金、 银,其人工巧,铜铁诸器皆精 好。善织毛锦。地尤寒,马溺 至地成冰堆。又北狗国,人身 狗首,长毛不衣,手搏猛兽,语

为犬嗥。其妻皆人,能汉语,生 男为狗,女为人,自相婚嫁,穴 居食生,而妻女人食。云尝有 中国人至其国, 其妻怜之, 使 逃归,与其筋十余支,教其每 走十里遗一筋, 狗夫追之, 见 其家物,必衔而归,则不能追 矣,其说如此。又曰契丹尝洗 千里马二十匹, 遺十人赍干钞, 北行穷其所见,其人自黑车子 历牛蹄国以北, 行一年, 经四 十三城,居人多以木皮为屋,其 语言无译者,不知其国地、山 川、部族名号,其地气遇平地 则温和,山林则寒冽。至三十 二城,得一人,能铁甸语,其 言颇可解,云地名颉利乌干耶 堰,云自此以北,龙蛇、猛兽、 魑魅群行,不可往矣,其人乃 还,此北荒之极也。契丹谓峤 曰:"夷秋之人,岂能胜中国? 然晋所以败者, 主暗而臣不 忠。"因具道诸国事,曰:"子

归悉以语汉人,使汉人努力事 其主,无为夷狄所虏,吾国非 人境也。"

胡峤《陷虏记》

周辉使金见闻

淳熙丙申十一月二十九 日①,诏待制敷文阁张子政假 试户部尚书充贺金国生辰使, 皇叔祖右监门卫大将军士褒假 明州观察使、东上阁门兼客省 四方馆事副之。明年正月七日, 陛辞出国门,初九日离行在,二 十一日至淮阴,二十六日燕馆 习仪,二十八日北行引接,传 御史副即馆坐,受其谒,上中 节序立其傍。金遣接伴使昭武 大将军、尚书户部郎中李佾,广 威将军、尚书兵部员外郎完颜 宗卞僎宾,立饮,引接三杯而 退。二十九日盱眙置酒,饯使 介渡淮。午至泗州津亭, 使副

望拜如仪。接伴戎服陪立,又 带银牌,牌样如方响②,上有番 书"急速走递"四字,上有御 押, 其状如主字。虏法出使皆 带牌,有金、银、木之别。朝 服对立于庭,至展起居状,三 节人讲升礼, 使副升厅, 茶酒 三行。虏法, 先汤后茶, 少顷 联辔入城。夹道甲士执兵, 直 抵于馆,旋共晚食,果饤如南 方斋筵。先设茶筵,一般若七 夕乞巧, 其瓦垅、桂皮、鸡肠、 银铤、金刚镯、西施舌,取其 形,密和麦,油煎之,金甚珍 此。次供馒头、血羹、毕罗肚 羹汤、羊饼子、解粥、内斋羹、 索麦、骨头盘子, 自后大同小 异。酒味其瀉、食毕,即锁门, 内外不通。

① 淳熙丙申: 1176年。

② 方响: 古击乐器,由 16 枚 长方铁板组成。

二月一日, 甫交睫间, 接 伴所晨卫三节,谓北家声喏,各 相呼而起,时犹未至三鼓,旋 **觅杯水,洗漱冠**栉毕,点心已 至,灌肺油饼、枣糕、麦粥,有 供糕麼处。或未暇举筋,忽一 人官员认马,三节出门,马已 预定,上一上二贴于背上,以 防差误。马科干民, 谓之户马, 御者不俟据鞍,即散尽,盖防 与之话,言泄秽事也。细车四 辆,奉南北使副,亦以序行。车 之形制,即不美观。出馆各有 细纱二烛笼为导,气象甚不佳, 亦有羌管从后, 声顿凄怨, 永 夜修途,行人为之感怆。车每 辆用驴十五头, 把车五、六人, 行差迟,以巨挺击驴,谓之走 车,其震荡如逆风上下波涛间。 粗车三十六辆,每辆辘以四牛, 礼物私睹, 使介三节行李皆在 焉。自起程至三许折车,盖常 先一两程, 而往来人夫及绕车

牛驴至州县更易。六十里至临淮县,县有徐城,本徐国,有徐君墓,季札挂剑处即此。是日行循汴河,河水极浅,洛口即塞,理固应然承平漕江淮米六百万石,自扬子达京师不过四十日,五十年后乃成污渠,可寓一笑,随隄之柳,无复仿佛矣。

二日至虹县,晚宿灵璧县, 汴河自此断流。自过泗地皆荒 瘠,两岸奇石可爱,或云花石 纲所弃者。虞姬墓在西岸,虽 无碑,却有村墅,名阴陵。灵 璧旧为镇,亦名献齿头。虹 红阳、夏丘二县地,《汉书》红 阳侯立是也,讹而不改,遂名 曰虹。五日至永城县,县本敬 丘县地,汉更敬丘曰太丘,陈 寁为之长县。北有芒山,与砀 山相接。

六日至谷熟县,十八里至 南京,入阳熙门,市楼榜曰睢

阳,夹道甲兵甚盛。张巡、许 傍则宋玉台,此地高辛氏子阙 伯所居商丘也。武王封微子杞 为宋国,后唐号归德军,本朝 王业所基,升为南京。诏即卫 域以为大内,以归德为名,后 升应天府,太上皇干此登位,上 今改归德府。及门,数技来讶, 北使率皆骑驴,不约束, 步武 便乘骑也。入境,男子衣皆小 窄,妇女衫皆极宽大,有位者 便服立, 止用阜纻丝或番罗系 版**缴**,与阜隶略无分别。缴反 插,垂头于腰,谓之有礼。无 贵贱皆著尖头靴, 所顶之巾谓 之蹋鸱。

七日至宁陵县,县本宁城, 古葛伯国,六国时属魏,为信 **陵**君无忌之封宿。拱州襄陵驿 今改曰 州, 河在十里外,本 《东京春秋》,卫、陈、郑三国 襄邑县,宋襄公葬于此,故曰 襄陵。八日至雍丘县,县故杞

国武王封禹后东楼公, 县东有 远庙在西门外,谓之双忠庙,其 葵丘,齐桓公所会也。行二十 里过空桑,伊尹所生之地。又 里许,即伊尹墓地,名三家。次 过范郎庙, 其地名孟庄庙, 塑 孟姜女偶,坐配享者,蒙恬将 军也。又六十里至陈留县,县 本郑邑,为陈所并,故名,实 张良之封邑,或云陈思王亦生 于此。

> 九日至东京,今改日南京, 未到城,先过皇城寺官春宛。使 副易朝服,三节更衣带,从跨 马入新宋门,旧曰朝阳,一名 洪仁,楼橹濠堑其设①。次入甕 城,次入大城,人烟极凋残。至 会同馆,旧贡院也,接伴所得 私睹尽货于此行,户倍赏之。晚 食酒贮以黄缸,味差,有以柑 子饷承应人,得之孔果子。按

橹 (lǔ);望楼。

之境,占大粱城也。

十三日至黄河,浮航以渡,自南抵北,用船八十五支,各阔一丈六、七尺,其布置相去又各丈余,上实筹子①,木复覆以草,曳车牵马而过,如履平地。一以须天名桥,予观骈头巨舰,绛以寸金,规制坚壮,扫兵守护甚严,不日我国家恢复河朔,过师枕席上,云当知此桥为利之博焉。十八里至建津,津即袁绍渡处。

十四日至汤阴县,汤阳本 荡阴,晋侍中嵇绍死节之所。又 有羑里城、羑河、羑市、文王 所囚之地。

十五日至相州,阛阁繁盛②,观者如堵。二楼:曰康乐,曰月白风清;又二楼:曰翠楼、曰秦楼。时方卖酒,其上牌书 洲春邑,酒名也。或云韩魏公画锦堂,今为一贵人宅,石记犹在,好事者叩门打碑不禁也。

相出茜草,古缬名天下。铜雀台、讲武城、章河、纣之朝歌城,皆在境内。讲武南有塔,闻是旧邺于高丘相望,名七十二家,世谓曹孟德狙诈惑后人,使迷其葬所。相,实古邺相,魏文侯始封之地。

十六日至邯郸县,县古赵 国邯山,名郸尽也,邯山至此 而尽,凡城郭守从邑,故字皆 从邑。赵王业台在县之北,闻 每年三月二十日空巷上简子 冢,冢形如砚,世谓砚子冢。程 婴公子孙杵曰:"墓亦在焉。"路 逢一细车,盖以青毡,头段人 家也。头段者,谓贵族及将相 之家。

十七日至邢州,古钜鹿郡, 故邢侯国也。秦兼天下,于此

① 筹 (suàn): 计算时间用的 筹码, 多用竹子制成。

② 闌阁 (huán huì): 市区。

置信都县。

十八日至内丘县,内丘本 汉之中丘,未至内丘,西望太 行山,冈峦北走,崖谷秀杰,如 昔所闻,山延袤八十里。

十九日至柏乡县,县本春秋晋郭邑之地。汉光武即位于郡邑之地。汉光武即位光武即位光武庙,至赵州道经光武庙,有二石人首横于路。俗传光武河,二人致洞,居其踪,乃除之。又云遇二人问途,不答,怒而斩之,民西、张至城五里渡石桥,桥以空架起,工极坚致,南北长十三丈,阔四之一,实隋人李春所造,元祐间赐名实济,有张果老驴迹。

二十日至真定府,未至城, 先过滹沱河,河流不甚间,闻 当春涨时,殊湍急也。真定在 春秋时属鲜虞国。二十二日至 新乐县,县古鲜虞国,汉中山 孝王母马昭仪随王就国,王于 是建宫于乐里,而呼为西乐城, 语讹西为新。四十五里至中山 府, 尧始封于此。

二十四日至安肃军,过自 沟河。二十五日至涿州,黄帝 战蚩尤于涿鹿,即此地。二十 六日至良乡县,县入内通侍郎 李庆和赐锟合汤药贴,用红绫 敕书云:"敕某卿远持庆币来贺 诞,晨驰华隰以良劳①。次郊 亭,而伊迩宜有节宜之馈,以 彰眷遇之优。"

二十七日遇卢沟河,即卢 龙也,燕人呼水为龙,呼黑为 卢,亦为黑水,河色黑而浊,其 急如箭。至燕山府外燕宾馆,赴 班荆宴,少定传衔馆。伴使昭 武大将军太于、少詹事蒲察明、 少中大夫侍御史邓严为之副, 南使与之互展起居状,继与接 伴互展辞状。天使敬昊赐宴,单

① 隰 (xí): 低湿的地方。

仲赐酒果,酒九行礼毕,趋入城。初入端礼门,次入南门,次入南门,次入丰宜门,次过龙津楼,楼亦分三道,通用夺王石,拦阑上琢为婴儿状,极工巧。次入宣阳门,山驰道西南入会同馆。甫就次,有天使完颜汴、傅宣抚问。

二十八日忠勇校尉刘彦 忠、忠翊校尉何彦来交礼物,天 使乌古论赐酒果,宣威将军充 东上阁门,副使郭喜说朝见仪。

二十九日辨邑副使率三节 入见行司,捧国书于马上前行。 初出馆,横过驰道,行而御廊, 东西曲尺各二百五十间。至掖 门下马,趋而南至幕次,少百宫 鬼见,时方辰正斯,须于幕间 见鬼玉带者五人先出,后知为 东宫亲王平章令公也。继独引 副使捧国书,顷之尚门,绿衣 吏来引,都辖以下先入宫明门,

次行政门。于隔门上面北序立, 门之里即殿庭。隙门见副使舞 蹈之节,俟礼物过,副使由右 出,三节自东入,拜于大私上。 有一品至七品黑漆黄字牌子, 盖其朝署也。一毡可容数百人, 遍地制成鸾凤。殿九楹, 前设 露台柱,以文绣,两廊各三十 间,中有钟鼓楼两,外垂金漆 帘,额饰以绣。廊之西,马有 構红绣鞍者数匹①, 乃高丽所 进。按门外卫士二、三百人,分 两傍立,尽戴金花帽、锦袍。官 明门外直至外廊,皆甲十,青 绦甲居左,旗执黄龙,红绦甲 居右,旗执红龙。外廊皆银枪, 左掖门入皆金枪, 人依一柱以 立焉。仁政门左门用甲士, 讫 见无一人跛倚者。凡门屋下皆 青队,执弓矢,人数各有差,若 乃经从处。宫殿门名兹不具载。

① 構 (gōu): 臂套。

北宫营缮之制,初虽取则东都, 而竭民膏血,终殚土木之费,瓦 悉覆以琉璃,日色晖映,楼观 日雨,免入贺,不尔必致沾服 晕飞,图画莫克摹写。佐佑之 失容。有习来此者言,虽雨立 初,役民兵一百二十万,数年 方就,死者不计其数。

三节既出,副使疾作,依 柱以立,扶策至幕次。未毕余 礼,小底入报,传旨免礼,数 至于殿门,外受衣带,三节继 之。是日丽夏,使人同见,少 留俟其礼意, 衙门来引, 复旧 路出至嘉门,驻立久之,以丽 人在门外受赐未毕也。归馆久 之, 宣威将军客省使兼东上阁 门卢玑到馆押伴,置酒殿上,近 例止就,赐副使免坐第拜,表 谢三节,各受衣带五事。尚书 公独以病辞。馆伴所服以礼例, 应给使副衣带各七事, 有靴而 无笏,一无象简,所用皆木雁 也。三十日就馆, 宴天使李显 全,赐宴并酒果。燕山酒固佳,

是目所饷极为醇厚,名金阙①, 盖用金淘水以酿之也。三月一 移时不恤也。

二日,天使完颜奕赐分食 者分御膳以赐之。九日入辞,使 副受书而归。

十日离馆。燕古冀州地,武 王封尧后于蓟,即蓟县也。隋 立涿郡,唐为幽州,天宝间曰 范阳郡, 升为卢龙郡。辽曰 "燕京",名"析津府",皇朝改 '曰"燕山府",一曰"大兴府"。

二十三日至东都,未至城 三二里,车夫指一山冈云,是 名愁台,乃晋少帝北狩之路。

二十四日押宴,镇国上将 军、镇南将军、节度使兼怀州 管内观察使高苏赐宴并酒果, 天使赵泳食毕,启行。四月十

① 涮(è):水名。

六日至家。是行往返凡九十六日。

南宋周辉《北辕录》

出使西辽见闻

兴定四年七日, 诏遣礼部 侍郎吾古孙仲端,使于北朝,翰 林待制安庭珍副之。至五年十 月复命。吾古孙谓予曰:"仆身 使万里, 巨天之西, 其所游历 甚异,喜事者不可不知也,公 其记之。"自四年冬十二月,初 出北界行, 西北向地浸高, 并 夏国前七八千里。山之东,水 尽东,山之西,水亦西,地浸 下。又前四五千里, 地甚燠①。 历城百余,皆非汉名。访其人 云,有磨里奚、磨可里、纥里、 迄斯乃、蛮航里、瑰古硢、马 合會诸番族居焉。又几万里,至 回纥国之益离城,即回纥王所 都,时已四月上旬矣。大契丹

大石者, 在回纥中。昔大石林 麻,辽族也,太祖爱其俊辩,赐 之妻,而阴蓄异志。因从西征, 挈其孥②, 亡入山后, 鸠集群 载,抵阴山,雪石不得前,乃 屏车以驰,负辎重,入回鹘。攘 其地而国焉, 日益强, 僭号德 宗, 立三十余年死。其子袭号 仁宗死,其女弟甘氏摄政,奸 杀其夫,国乱诛。仁宗者次子 立,以用非其人,政荒,为回 **纥所灭。今其国人无几,衣服** 悉回纥也。其回纥国地广袤,际 西不见疆畛④,四五月,百草枯 如冬,其山暑伏有蓄雪,日出 而燠, 日入而寒。六月, 衾犹 棉。夏不雨, 迨秋而雨, 百草 始萌。及冬,川野如春,卉木

① 燠 (yù): 热。

② 孥 (nú): 妻子和儿女。

③ 红 (jú): 集合。

④ 畛(zhěn):田地里的小产

再华。其人种类甚众, 其须髯 拳如毛,而缁黄浅深不一①。而 惟见眼鼻。其嗜好亦异, 有没 谏鲁蛮回纥者, 性残忍, 肉交 手杀而啖②,虽斋亦酒脯自若。 有遗里诸回纥者,颇柔懦,不 喜杀,遇斋则不肉食。有印都 回纥者,色黑而性原。其余不 可殚记。其国王阉侍, 选印都 中黔而陋者, 火漫其面焉。其 国人皆邑居, 无村落, 覆土而 屋,梁柱檐楹皆雕木,窗牖瓶 器,皆白琉璃。金银珠玉,布 帛丝枲极广, 弓矢车服, 甲付 器皿甚异。甃甓为桥③,舟如梭 然。惟桑五谷,颇类中国。种 树亦人力,其盐产于山,酿蒲 萄为酒。瓜有重六十觔者④,海 棠色殊佳,有葱蓏美而香。其 兽则骆而孤峰⑤,牛有□脊,羊 而大尾。又有狮、象、孔雀、水 牛、野驴,有蛇四跗®,有恶虫, 状如蜘蛛,中人必号而死。自

余禽兽草木鱼虫,千态万状,俱 非中国所有。山曰塔必斯罕者, 方五六十里, 葱翠如屏, 桧木 成林,山足而泉。其俗衣缟素, 衽无左右,腰必带,其衣衾茵 幕,悉羊毛也,其毛殖于地。其 食则胡饼、汤饼而鱼肉焉。其 妇人衣白,面亦衣,止外其目, 间有髯者。并业歌舞音乐,其 织纫裁缝,皆男子为之。亦有 倡优百戏, 其书契约束, 并回 **纥字。笔,苇其管。言语**不与 中国通。人死不焚,葬无棺槨, 比敛,必西其首。其僧皆发,寺 无绘塑,经语亦不通,惟和沙 洲寺像,如中国,诵汉字佛书。

① 缁 (zī); 黑色。

② 啖 (dàn): 吃。

③ **%** (zhòu): 用砖砌。甓(bì): 砖。

④ 觔 (jīn): 斤。

⑤ 骓 (tuó):同"驼"。

⑥ 跗 (fū): 脚背。

北行日记

六月初九日③,自江宁渡 江④。先是浦口刘大山过余⑤, 要与同入燕⑥;余以赀用不 给⑦;未能行。至是徐位三与其 弟文虎来送;少顷、郭汉瞻、吴 佑咸两人亦至。至江宁闸登舟, 距家数十步耳。舟中揖别诸友; 而徐氏兄弟,复送至武定桥,乃登岸,依依有不忍舍去之意。是日风顺,不及午,已抵浦口,宿大山家。大山有他事相阻,不能即同行。而江宁郑滂若适在大山家。滂若自言有黄白之术⑧,告我曰:"吾子冒暑远行,欲卖文以养亲,举世悠悠,讵有能知子者⑨?使吾术若成,吾

① 貊 (mò): 古代称东北方的 民族。

② 阃(kǔn):门坎。旧指妇女 居住的内室。

③ 六月十九日:指乙亥(清圣祖康熙三十四年,公元1695年)的六月十九日。

④ 江宁:清代府名,府治在今 江苏省南京市。

⑤ 过: 拜访。

⑧ 要 (yāo): 邀请。燕:旧时称今河北省。

⑦ 给:足。

⑧ 黄白之术,道士烧炼丹药, 化成黄金白银的方法。、

⑨ 讵: 哪里。

子何忧贫乎?" 余笑而颔之①。

明日,宿旦子岗。甫行数 里,见四野禾油油然,老幼男 女,俱耘子田间。盖江北之俗, 妇女亦耕田力作;以视西北男 子游情不事生产者,过一农北男 子沙情不事生产行,过一农人 其上院衣;间有豆棚瓜柴,, 有树数株都然,儿女。 有大吠,余顾而慕之,, 以 下,有万物得所之意, 恨不如远其也!

明日抵滁州境③,过朱龙桥——即卢尚书。祖将军破李自成处,慨然有驰驱当世之志。过关山,遇宿松朱字绿、怀宁咎无彦从陕西来。别三年矣!相见则欢甚,徒行携手,至道旁人家纵谈,村民皆来环听,良久别去。过磨盘山,山势峻峭,重叠盘曲,故名;为滁之要害地。是日宿岱山铺,定远境

世.④。

明日宿黄泥冈,凤阳境也⑤。途中遇太平蔡极生自北来。薄暮,余告圉人⑥:"数日皆,余告圉人⑥。"数是,行路者皆以夜,当是,归五里,见西北云起。少顷,布满空中,雷电大作,大阳湿。不知是,大阳之。,为一草棚,雨愈甚,遍不严,以为一草棚,相与暂避,时,则天已阳⑥。私叹水利不

① 颔 (hàn): 点头。

② 询: 通。"洵", 确实。

③ 滁州: 州名,治所在今安徽省滁县。

④ 定远:在今安徽省定远县。

⑤ 凤阳:在今安徽省凤阳县。

⑥ 图 (yǔ) 人: 马夫, 养马的人。

⑦ 逆旅:旅店。

⑧ 阡陌:田间小路。

修,天下无由治也。苟得良有司①,亦足治其一邑。惜无有。惜无有以此为念者。仰观云气甚佳:或如外,如树,倏忽万状②。余不知,如树,倏忽万状②。东不仅有,宜夕阳,宜夕阳,宜人入城。是时看云亦佳也。是日入城,往,值其他出。薄暮,从独身,人。往往,人。往往,以为城舍主人宿。

明日渡淮。先是临淮有浮桥,往来者皆便之。及浮桥坏不修,操舟者颇因以为奸利。余既渡、欲登岸,有一人负之以登,其入陷淖中。余几堕,岸上数人来,共挽之,乃免。是日行九十里,宿连城镇,灵壁县境也⑤。

明日为月望,行七十里而 宿荒庄,宿州境也^⑥。屋舍湫 隘^⑦,墙壁崩颓,门户皆不具。 图人与逆旅主人有故,因欲宿 此。余不可,主人曰:"此不过 一宿耳,何必求安!"余然之。 是日颇作雨而竟不雨。三更起, 主人苛索钱不已。月明中行数 十里,余患腹胀不能食,宿褚 庄铺。

十七日渡河,宿河之北岸。夜中过闵子乡盖有闵子祠焉;明孝慈皇后之故乡也。徐一宿间群山盘亘®,风气完密。而徐州滨河,山川尤极雄壮,为东南藩蔽®,后必有异人出焉。望

① 有司:官吏。

② 倏 (shū) 忽: 一会儿。

③ 临淮:在今安徽省凤阳县东。

④ 隍:没有水的城壕。

⑤ 灵壁:在今安徽省灵壁县。

⑥ 宿州:在今江苏省宿县。

⑦ 湫隘:低湿狭隘。

⑧ 徐、宿间:徐州、宿州之间。

⑨ 藩蔽.藩篇屏障。

戏马台①,似有倾圮②。昔苏子瞻知徐州,云:"戏马台可屯千人,与州为犄角③。"然守徐当先守河也。是日热甚,既抵逆旅,饮水数升。顷之,雷声殷殷起,风雨骤至,凉生,渴乃止。是夜腹胀愈甚,不能成寐,汗流不已。

明日宿利国驿④。忆余于己已六月,与无锡刘言洁,自济南入燕,言洁体肥畏热,而羡余之能耐劳苦寒暑。距今仅六年,而余行役颇觉委顿⑤。蹉跎荏苒,精力向衰,安能复驰驱当世!抚髀扼腕⑥,不禁喟然而三叹也!

明日,宿滕县境曰沙河店⑦。又明日,宿邹县境曰东滩店®。是日过孟子庙,入而瞻拜。欲登峄山,因热甚且渴,不能登也。

明日,宿汶上^⑨。往余过汶 上,有吊古诗,失其稿,犹记 两句云:"可怜鲁道游齐子,岂有孔门屈季孙!"余不复能记忆也。

明日,宿东阿之旧县。⑩。` 是日大雨,逆旅闻隔墙群饮拇战⑪,未几喧且斗。余出观之, 见两人皆大醉,相殴于淖中,泥 涂满面不可识。两家之妻,各

① 戏马台:东晋安帝刘裕大 会宾客之所,在今江苏铜马县南。

② 圮 (pǐ): 坍塌。

③ 犄 (jī)角:互相支援。

④ 利国驿:在今江苏省铜山 县东北。

⑤ 委顿:极端疲惫。

⑥ 抚髀(bì): 抚摸大腿。三国时刘备有一次上厕所,感慨自己几年不骑马,大腿长肉,人会变老而功业无成。后遂以"抚髀"表示对时光流逝,功业无成的叹息。

⑦ 滕县:在今山东省滕县。

⑧ 邹县:在今山东省邹县。

⑨ 汶上:今山东省汶上县。

⑩ 东阿之旧县:在今山东省东阿县南旧东阿镇。

① 拇战:猜拳。酒令的一种。

出为其夫,互相晋①,至晚乃 散。乃知先王罪群饮②,诚非无 故。

明日宿茌平⑤。又明日过 高唐④,宿腰站。自茌平以北, 道路皆水弥漫,每日辄纡回行 也。闻燕赵间水更甚,北行者 皆患之。

二十六日,宿军城⑤,夜梦 裴媪。媪于余有恩而未之报,今 岁二月,病卒于家,而余在江 宁,不及视其含敛⑥,中心时用 为愧恨。盖自二月距今,入梦 者屡矣。

二十七日宿商家林。二十八日宿任邱⑦。二十九日宿白 內⑧。白沟者,其宋与辽分界处也。

七月初一日,宿良乡⑤。是 日过涿州⑩,访方灵臬于舍馆, 适灵皋往京师。在金陵时,日 与灵皋相过从,今别四月矣,拟 为信宿之谈而竟不果。及余在 京师,而灵皋又已反涿,途中水阻,各纡道行,故相左⑩。盖自任邱以北,水泛溢,桥梁往往皆断,往来者乘舟,或数十里乃有陆。陆行或数里,或数十里,又乘舟。昔天启中⑫,吾县左忠毅公为屯田御史,兴北方水利,仿佛江南。悬毅去而

- ② 先王:周武王。据《尚书· 酒诰》记载,周武王曾训戒其弟康 叔,对群聚饮酒者要治罪。
 - ③ 茌平:在今山东省茌平县。
 - ④ 高唐:在今山东省高唐县。
- ⑤ 军城:在今河北省唐县西 北十九里。
- ③ 含敛:古人死入敛时,口里放入珠、玉等物,称"含敛"。
 - ⑦ 任邱, 今河北省任丘县。
- ⑧ 白沟:在今河北省容城县东三十里。
- ⑨ 良乡:在今河北省房山县东。
 - ⑩ 涿州:在今河北涿县。
 - ① 相左:没有碰到。
 - ⑫ 天启:明熹宗的年号。

① 罾 (lì): 骂。

水利又废不修,良可叹也!

清戴名世《南山集》

石 钟 山

石钟山在湖口县城外,临 江。乾隆已酉八月十六日,余 从楚北回吴,偶泊舟北门外杨

港,遂由西北乘一小舟,游石 钟, 士人谓之上钟崖下钟崖者 也。初见巨石无数,如楼阁然, 汨没中流, 而又有如牛马如虎 **豹者。盘踞干楼阁之下,又有** 一石人, 高三丈许, 作弯刀引 箭之势,上题"英雄石"三字。 时东北风甚急, 仰见石壁, 一 削千仞,而怒涛博击石罅⑥,其 声如洪钟。正骇愕间,忽见红 墙古庙, 隐隐有人, 舟师指曰: "此面音崖也。"乃摄衣而上,登 一小阁。阁之左崖,有"凌波 仙掌"四大字,旁有石穴,深 不可测, 曰黄龙洞。凭阁而望, 但见风帆乱飞, 半入九江, 半

① 樸被:指行李包裹。

② 権关使者:主管关税的人。

③ 濡滞:耽搁。

④ 辇毂(niǎn gǔ)下:指京师。 御人: 拦路抢劫。

⑤ 书笈:书箱。

⑥ 罅 (xiá): 裂缝。

入鄱阳湖也。余急登舟, 更欲 游所谓下钟崖者。舟人且櫂且 唱,其歌云:"荒城正对白沙洲, 但听江声日夜流。人家富贵无 三代,每有清官不到头。"其声 宛转,亦可以见风土人情之一 斑耳。顷之回过城西门,系舟 普陀庵下,循径而上,登怀苏 亭。亭中有碑,刻东坡《石钟 山记》。亭右即为大江,舟崖林 立, 嵌空珑玲, 俯听钟声, 宛 在足底。亭左右皆石壁, 莫能 名状。石上题名甚多,其王文 成一题,在白云洞之上,文云: "正德庚辰三月丁未,都御史阳 明王守仁献俘,自南都还登此, 参政徐达同行。"凡四行,其旁 又有五言诗一首,不复记忆,似 记擒宸濠以后事也。读毕而下, 复乘舟,循石壁行。其洞壑之 奇,不亚上钟崖,而两壁如剪, 夹一小阁,则奇险更其于观音 崖也。是时日色已晚,风亦稍

定,始命舟回,已上灯矣。余 生平所历佳山水,若江宁之燕 子矶,镇江之金焦两山,和州 之天门,彭泽之小姑,黄州之 道士洑,严州之钓台,绍兴之 绕门山与吼山,皆不足奇,得 止而观止矣。

清黄汉(履园丛话)卷十八

飞 霞 洞

飞霞洞在积谷山上,相传东汉刘根隐此,乘赤霞至天台。 访紫灵君,故有飞霞之名。洞倚城墙,其旁有大樟树,后人 皆呼为卧树,最为壮观。前人 皆呼为卧树,最为壮观。前人 题读者颇少,余前游诗,仅有 "卧树犹存六代心"七字,未足 以尽其胜,余师李石农先生,有 用韩公山石韵七古一章,甚壮。

诗云:"豫章树大石罅微①,老 干出罅神龙飞。耽耽楼阁压不 住, 覆空夭矫鳞髯肥②。 天公有 意弄奇诡,树耶龙耶知者稀。岂 是刘根亲手种, 千年仙夫猿鹤 饥。不然根盘节错等闲事,何 以倒悬横卧裂石穿岩扉!我来 留云亭上坐,茶烟竹簌摇烟霏。 兴酣飘飘出尘表, 鼓动细枝青 十围。高排天阊下地轴,白云 如海风吹衣。步虚偶弄白玉琯, 脱簪不受红缰靰。大呼一声骑 树去,婆娑游遍沧溟归。"又余 同年朱文定公士彦一长歌,尤 卓荦不群③,今并录之,以张此 树故实。云:"昔陟戒坛寺,卧 龙之松一见之。今游飞霞洞,卧 树之楼乃尤奇。仙人何年种石 壁,半空挺出轮囷姿。传闻此 地昔日著灵怪,青牛罔两毋迺 尔所为?空山偃仰千百载,樵 苏匠斧了不知。楼头百尺足高 卧,下视万木真卑卑。豫章之

材古所重,往往溜雨存其皮。此木或是谢公植,甘棠遗爱寿,在全湖公植,甘棠遗爱寿,老寿。如各赋命,老寿。则是如为秦文。海风称。如常理期。秦松久闻称《广风》,为秦文。海风《广风》,为秦文。为《广风》,为秦、为《广风》,为秦、为《广风》,为秦、为《广风》,为秦、为《广风》,为秦、大风》,以别有感触矣。

清梁章钜《浪迹续谈》卷2

① 罅 (xià): 裂缝。

② 獲: 当为"搜"字之误。

③ 卓荦 (luò): 超绝, 特出。

④ 摩挲疆柯 (mó suō léi luǒ); 树枝抚弄山石发出的声音。

容成洞

《郡志•山川门》"华盖 山"下、引万历旧志云、郡城 九斗山,此山锁其口,有容成 太玉洞, 道书为天下第十八洞 天,有石龟潭、三生石、青牛 坞、丹井、蒙泉诸胜。按《广 舆记》云:"黄帝时容成子修道 处, 宋仁宗遣使访之, 但有三 牛石存。"今永嘉学署,即容成 洞旧址。署后土阜上,面南,有 石如屏,高约四尺,上宽约四 尺余,下带尖势,无字。其右 又斜立一石, 高亦相等, 向西 南面者亦无字,向东北面者居 中镌篆体"三生石"三大字,篆 字之前镌隶体"太王洞天教主 长谿张大光印证"十一字。长 谿为吾闵之霞浦,张大光曾为 永嘉教谕,即霞浦人,见府、具

志。后又镌"中书舍人柳揩重摹"八字。据《郡志选举辟用门》载,明瑞安县柳楷,童子中书舍人,即其人也。但此未知即系宋高宗(疑当作"宋仁宗")所访之石否?柳款明言重摹,恐字非旧字,石亦非旧石矣。

清梁章钜《浪迹续谈》卷2

中冷泉记

中冷,伯刍所谓第一泉 也①。昔人游金山,吸中冷,胸 腋皆有仙气,其知味者乎! 庚 辰春正月,予将有澄江之行。初 四日,自真州抵润州。舟中望 金山,波心一峰突兀云表,飞 阁流丹,夕阳映紫,踌躇不肯

1

① 中冷 (líng) 泉:在江苏镇 江市西北石山獐东。伯刍:指唐人刘 伯刍。

舣岸①,但不知中冷一勺,清沏 何所耳。

次日觅小舟,破浪登山。周 石廊一匝,听涛声噌呔②,激石 哮吼。迤逦从石磴陟第二层,穿 茶肆中数圻③,得见世所谓中 冷者。瓦亭覆井,石龙蟠井阑, 鳞甲飞动,寺僧争汲井水入肆。 是日也,吴人谓钱神诞,争诣 寺中为寿,摩肩连衽,不下数 万人。茶坊满,不纳客。凡三 往,得伺便饮数瓯④。细啜之, 味与江水无异,予心窃疑之。默 然起,履龄昳险⑤,穷尽金山之 胜。力疲小憩,仰观石上,苍 苔剥蚀中, 依稀数行, 磨刷认 之,乃知古人所品,别在郭璞 墓间。其法于子午二辰,用铜 瓶长绠入石窟中,寻若干尺,始 得真泉。若浅深先后,少不如 法,即非中冷正味。不禁爽然, **汗下浃背**,然亦无从得铜瓶长 绠如古人法,而吸之,而饮之

也。郭公爪发®,故在山足西南隅,洪涛巨浪中,乱石嶙峋,森森若奇鬼异兽。去金山数武⑦,而徘徊踯躅,空复望洋,盖杳乎不可即矣。日暮归舟,悒快若有所失®,自恨不逮古人。佛印谈禅⑨,坡公解带⑩,尔时酒瓮茶铛皆挟中冷香气⑪,奈何不获亲见之也。

越数日,舟自澄江还。同 舟憨道人者,有物藏破衲中,琅

① 舣 (yǐ) 岸:停船靠岸。

② 噌吰 (chéng hóng): 宏如, 钟声的涛声。

③ 圻 (qí): 曲境。

④ 瓯 (óu): 杯。

⑤ 峰 (chán): 山勢险峻。

⑥ 爪发: 手足的指甲与头发, 此指郭璞的遗传。

⑦ 武:古人以六尺为步,半步 为武。

⑧ 悒怏:忧闷不乐。

⑨ 佛印,宋僧,名了元。

⑩ 坡公:指宋人苏东坡。

① 茶铛、茶签。

取有声。索视之,则水葫芦也。 朱中黄外,径五寸许,高不盈 尺,傍三耳,铜纽连环,亘丈 余①,三分入环。耳中一缕,勾 盖上铜圈,上下随绠机转动。铜 丸一枚,系葫芦旁,其一绾盖 上②。怪问之。秘不告人。良久, 谓余曰:"能从我乎?愿分中冷 一斛。"予跃然起,拱手敬谢。 遂别诸子,从道人上夜行船,两 日抵润州,则谯鼓鸣矣③。

是夕上元节④,雨后迟月出不见,然天光初霁⑤,不甚晦冥。鼓三下,小舟直向郭墓。石峻水怒,舟不得泊。携手行。姚子石五六步,石五六步,石五六步,石五六步,石五六步,石五六步,石窟中,铜龙。"取葫芦横侧。下约太中镇,黄旗上机,则铜丸中镇,黄旗上机,则铜丸中镇,黄旗上机,则铜丸中镇,黄旗之,为为大路。又发第二人,水器

满。亟旋舟就岸,烹以瓦铛。须 曳沸起,就道人瘿瓢微吸之[®], 但觉清香一片,从齿颊间沁入 心胃。二三盏后,则薰风满两 腋[®],顿觉尘襟涤净,乃喟然 曰:"水哉,水哉!古人诚不我 欺也!"

嗟乎! 天地之灵秀, 有所 聚必有所藏,乃至拔而为山,穴 而为泉。山不徒山,而峙于江 心; 泉不徒泉,而巽乎江水层 叠之下⑩。而顾令屠狗卖浆,菜

① 亘:通垣,指绳索。

② 绾 (wǎn): 绳结。

③ 谯鼓:城门上的更鼓。

④ 上元节:为农历正月十五日。

⑤ 霁:明朗。

⑥ イテ(chì chù): 小步而行。

⑦ 笋:同榫。

⑧ >>> />>>> />>>
⑧ />>>>> />>>
Ø />>>
Ø />>>
Ø />
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
Ø /
<p

⑨ 薫风:和风。

⑩ 巽 (xùn): 谦逊和顺

佣伧父①,皆得领兹山,味兹 泉,则人人皆有仙气矣。今古 以来,真才埋没,赝鼎争传②, 独中冷泉也乎哉?! 次日辰刻, 道人别去,予亦发棹渡江。而 邻舟一贵介③,方狐裘箕踞,命 俊童敲火④,煮井上中冷未熟 也。道人姓张,其先盖闽人云。

清潘介载《虞初新志》卷

15

温泉灵泉甘泉 成泉第四泉

温泉最多,而骊山安宁为 佳。骊山泉,出有二穴,朔后 出左穴,望后出右穴,浇田至 五里外方冷。暖水灌禾必枯,而 此水无恙。其泉清澈,深五六 尺,毛发都鉴。又,水中蹲绿 玉石,坐而浴,甚佳。骊山泉, 出穴甚热,到浴池正温。安宁 出穴即可浴,然初浴觉稍热。久 之反温。

新安黄山温泉亦佳。余尝浴之,正温。雪天坐楼上望之,气坌如出蒸云⑤。泉当大岭之下,贩米者逾岭而来,驰担就浴,必百十人,溷甚⑥,少鲜即清,盖泉出右穴,流于左方也。初出处,手之甚冷。杨用修以硫黄实之,恐未必然,浴而有硫黄气者是也,斯最下。

博平县西三十里,有灵泉, 一名涵管洞,巨石甃成⑦,六管 三竅,以泄竅□水⑧。永乐九年 疏会通河,其水遂塞,可见水 溢不在彼则在此。一会通河,不

① 菜佣:平凡的佣人。伧父: 鄙贱的役夫。

② 赝鼎:劣质鼎。

③ 贵介:尊贤的人。

④ 敲火:敲击火石取火。

⑤ 坌 (bèi): 聚集。

⑥ 溷 (hùn): 混浊。

⑦ 甃(zhòu):以砖、石修砌。

⑧ 原文此字模糊,无法辨认。

但通南北咽喉,而天地之气,赖 以节宣多矣①。

东昌茌平县西北②,有丁家冈,出泉甘冽③,酿酒甚美,谚云:"茌平丁块酒",又称曰酒泉。余同年程肖莪,尝就冈下,造酒以归,号为"天下第一"。余过访饮之,真绝品,当与易州相配。

葉州府潍县有咸水泉,在 潍东三十里刘村,地势甚高。平 泉流数十步,伏流于地。他水 在左右者皆淡,唯此泉独咸,因 甃为池,立祠祀之。其地去海 近,岂一窦所通而然?亦奇。

天下第四泉,在上饶县北 茶山寺。唐陆鸿渐寓其地,即 山种茶,酌以烹之,品其等为 第四。邑人尚书杨麒读书于此, 因取以为号。一曰胭脂井,以 土赤名。

明朱国祯《涌幢小品》卷

15

香山寺

京师天下之观,香山寺当 其首游也。一日作者心,当二 百年游人目,为难耳④。丽不欲 若第宅⑤,纤不欲若园亭⑥,僻 不欲若庵隐⑦,香山寺正得广 博敦穆⑧。冈岭三周⑨,丛木万

① 节宣:节制宣散。

② 荏 (chí) 平: 地名。

③ 冽 (liè):清凉。

④ "一日"三句:(香山寺)当 日营造者的谋画,使几百年的游人 常心悦目,这是很不容易的。

⑤ "丽不"句:(它)华丽,但 建造时却不让它象府宅(那般华丽)。

⑥ 纤: 纤巧。

⑦ 庵隐,隐居者的茅舍。

⑧ 敦穆: 朴厚深远。

⑨ 宮崎三周:山峦重迭。

屯①, 经途九轨②, 观阁五云③,游人望而趋趋④,有丹青开于空际⑤,钟磬飞而远闻也。

入寺门,廓廓落落然[®],风 树从容^⑦,泉流有云[®]。寺旧名 甘露,以泉名也。泉上石桥,桥 下方池,朱鱼千头,投饵是肥, 头头迎客,履音以期^⑨。

级石上殿^⑩,殿五重,崇广略等^⑪,而高下致殊^⑫,山高下也^⑬。斜廊平榈^⑭,两两翼垂,左之而阁而轩^⑬。至乎轩,山意

- ① 屯:聚集。
- ② 经涂九轨:通向香山寺的山径有许多条。九,表多数。
- ③ 观阁五云:寺观楼阁耸立 在五采云端之上。
- ④ 趋趋:形容奔赴而来的样 子。
- ⑤ "有丹青"句:形容山川寺院之秀如同图画。丹青,古代绘画中常用"丹"、"青"两种颜料,此泛指图画。
- ⑥ 廓廓落落:宽广宏大的样子。
- ⑦ 风树从容: 微风吹树,树枝舒缓轻摇。
- ⑧ 泉流有云:泉上流淌,其上雾气蒸腾似有云。
- ⑨ 履音:指鱼循着投鱼饵的 声音。期:期待。
 - ⑩ 级石,登上石阶。
- ① 崇广略等:(每座殿的)高度、广度大体一样。
- ② 而高下致殊,可是每座殿 或在高处,或在低处,相差很大。
- ¹³ 山高下也:这是由于山势的高低造成的。
 - 個 榈 (yán): 檐下走廊。
- ⑮ 左之而阁而轩:往左走,先 见一阁,又遇一轩。

尽收①,如臂右舒,曲抱过左。 轩又尽望:望林抟抟②,望塔芊 芊③,望刹脊脊④。青望麦 朝⑤,黄望稻晚,晶望潦夏⑥, 绿望柳春。望九门双阙⑦,如日 月晕,如日月光。世宗幸寺⑧, 曰:西山一带,香山独有翠色。 神宗颢轩曰"来青"⑨。

来青轩而右上,转而北者, 无量殿,其石径廉以闳⑩,其木 松。转而右西者,流憩亭,其 石径渐渐⑪,其木也,不可名 种。

山多迹: 葛稚川井也⑫, 曰 丹井。金章宗之台、之松、之 泉也⑬, 曰祭星台, 曰护驾松, 曰梦感泉。仙所弈也, 曰棋盘 石。石所形也, 曰蟾蜍石⑭。

山所名也, 曰香鲈石。或曰:香山, 杏花香, 香山也;香山士女, 时节群游, 而杏花 天⑬,十里一红白,游人鼻无他

- ① 山意尽收:指轩座落在山的高处,山势至此回合。
- ② 抟(tuán) 抟: 聚成一簇一 簇的样子。
- ③ 芊(qiān) 芊: 草木茂盛的 样子。这里形容寺塔很多,望去象株 株野草。
- ④ 刹: 佛寺。脊脊: 形容寺院 房脊高高低低的样子。
- ⑤ 青望麦朝 (zhāo): 于朝 (早長) 望麦而更青。下三句句式与此同。
- ⑥ 晶(xiǎo):明亮。潦:地上 积水。
- ⑦ 九门双阙:指北京城。九门,北京的正阳、宣武、崇文等九座城门。双阙,皇宫门外对峙的望楼。
- ⑧ 世宗: 明世宗朱厚熜 (zòng)。
 - ⑨ 神宗:明神宗朱翊钧。
 - ⑩ 廉以闳 (hóng): 直而宽。
 - ⑪ 新(chán)新:高峻的样子。
- ② 葛稚川: 葛洪,字稚川,东 晋道教学者。传说他曾在北京香山 炼丹。
 - ⑬ 金章宗:金朝皇帝完颜璟。
- 蟾蜍 (chán chú): 一种蛙
 类动物。
 - ⑮ 杏花天:杏花开放的日子。

馥,经蕊红飞白之旬①。

寺始金大定②,我明正统中③,太监范弘拓之,费巨七十余万。今寺有弘墓,墓中衣冠尔,盖弘从幸土木④,未归矣。

明刘侗、于奕正《帝京景物

略》

大佛殿

英姿信手刺®。要与大千增岸 异,普教丈六让庄严。地当履 迹遗墟壮,景称凌烟 阁嵌。却 忆真兴坡老句,古人作事信非 凡。"同一大佛寺,而欲移彼诗 以就此题,乃一字不可假借,亦 可笑也。

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

岱庙

岱庙, 余凡三至, 在泰安

- ① "经蕊"句: 地上飘洒着红蕊白花, 要经过十天左右时间。
- ② 始金大定:始建于金世宗大定年间。
 - ③ 正统:明英宗年号。
- ④ 从幸土木:指范弘于明正统十四年随英宗与瓦刺在土木堡(今河北怀来县东)作战。此战英宗被俘,范弘亦未归。
 - ⑤ 舣 (yǐ): 船拢岸。
 - ⑥ 毁 (huǐ): 燃烧。
 - ⑦ 峥 (chán): 山勢险峻。
 - 8 刻 (chǎn): 凿,断。

府城中,南向。进泰安门半里 许,至遥参亭,即岱庙前门。庙 五门三阙,东西角楼五层,如 天子宫室之制。进庙门,则老 树参天, 古刻林立。东西两旁, 有穹碑二座①,一为宋官和间 立,一为大中符祥间立。迤北 而行,上丹陛九级,登峻极殿, 殿壁皆画东岳帝君出巡回驾仪 仗,奕奕有神。回出殿门、东 有汉柏五株,皆枯朽无叶;西 有巨石,如石浮图,而无一字, 相传为汉武帝时所立。殿正中 甬道上,有名扶桑石者,不知 何时置此。出二门转西, 讲证 禧门,有唐槐,枝叶凌雪,苍 翠可爱。槐之南为右阙门, 揽 衣而上, 北望三峰, 所谓南天 门日观峰者,俱在指顾间矣。

清黄汉《履远从话》卷 18

保俶塔

西湖之宝石山, 巍石如甑, 即《隋书・地理志》之石甑山 也②。宝俶塔在其巅,吴越时初 建,凡九级,宋咸平间僧永保 重修,减去二级,以后屡毁屡 建, 皆至七级而止。杭州旧 《志》云:"永保有戒行,人称 之为师叔,因亦呼塔曰'保 叔'"。《湧罐小品》云:"钱五 弘 入觐,留京师,百姓思望, 乃筑塔,名'保叔'。"然以士 民直呼君长之名,似于情事不 近。《霏雪录》云:"原名'宝 所',欲讹'保叔'。""宝所"之 义亦不可解。惟毛西河《诗 话》云:"'保叔'者,宝石之 讹,盖以山得名者。"近之。明

① 穹碑:大碑。

② 甑 (zěng): 瓦制蒸煮器。

人闻起祥云:"湖上两浮屠,宝石如美人,雷峰如老衲"①,即指宝俶塔也。

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

雷峰塔

《临安志》云:"雷峰为郡 人雷氏居之,故名。"此附会之 说也。毛西河《诗话》云:"回 峰以山势回抱得名,俗作雷峰, 以回、雷声近致误, 宋有道士 徐立之筑室塔旁,世称回峰先 生,此明可验者。"按李卫《西 湖志》云:"《六书正讹》, 雷 古作回,小篆加雨以别之。据 此,今回转之回,即古雷字,故 回峰亦作雷峰,《临安志》竟作 雷峰,且云雷姓所居,其说固 未合,但毛奇龄以为回、雷声 近致误,则亦未明古字通用之 义也。"至峰之有塔,建自吴越 王妃黄氏,亦名黄妃塔,或以

语音致讹,呼为黄皮塔,始以 千尺十三层为率,以财力未充, 姑建七级,后复以风水家言,止 存五级。塔内以石刻《华严 经》围砌八面,岁久沈土,明 人有掘得者,小楷绝类欧阳率 更书。又塔下有金铜罗汉象一 十六尊,各长数丈,寻则吴越 时僧道潜请移供净慈寺内,即 今五百罗汉堂之缘起也。

俗传西湖有白蛇、青蛇两 妖镇压塔下,前明嘉靖时,塔 有黑烟搏羊角而起②,喧传两 妖吐毒欲出,迫视之则聚妄耳。

塔旧有重簷飞栋,窗户洞 达,后毁于火。惟孤标岿然独 存。陈仁锡评为老苍突兀,如

① 老衲 (nà): 僧人。

② 搏羊角:旋转上行如羊角状。

神人搢笏①。李流芳则曰,此古醉翁也,均足供石料矣。

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

秋 涛 宫

余屡泊舟钱唐江边,或六 和塔下,榜人辄有避潮之事②。 每潮至时, 试向船头探望, 则 一线银涛, 截江而过, 舟中即 震撼不安,或来往夜间,则合 江喧腾, 人声船声鼎沸, 推窗 窥视,惟见一片茫茫,不两时 许已达富阳城下,然则皆值小 潮时也。忆嘉庆己未正月初三, 曾肩舆走武林城中③,干桥上 望见城外大江中,如十万玉龙 排湧而过,为之目骇神驰。间 尝为杭人述之,据云,此数十 年前事,近来潮小,虽以大潮 期内,亦不能有此奇观。余问 潮小之放,则曰。此自关地脉 之衰旺,从前杭州有"火烧雷

峰塔,沙雍钱唐江"之谚,今 皆应之,殆非偶鱼也。

① 指:插。笏(hù):古代大臣上朝携带的手板,有事则记于上,不用时插在腰带间。

② 榜人:船工。

③ 肩舆:用人力抬杠的代步 工具。这里意思是乘肩舆。武林:本 为山名,即今浙江杭州市西灵隐山, 后多指杭州。

红白数道, 白即潮痕, 红是为 斜阳所衬, 瞬息间变为银山万 道,杂谬而至①,修在眼底②, 楼前栏槛俱若有动摇之形,楼 上人无不失色者。时江中有弄 潮十余船,忽出忽没,尤堪震 骇。未几而岸土崩颓, 水变黄 色,而潮已过矣。此潮直趋此 地, 而北楼适压其冲, 若稍高 一、二尺,鲜不为潮所打者。闻 极大之潮,亦不过至楼下短情 而止,从无逾墙而入者,殆有 神道主持其间,而当时择地构 造之工,不可谓非神之默相也。 余有诗纪之云:"候潮门外候潮 来,临水奇观第一回。万顷云 涛驰陈马,满江冰雪杂晴雷。居 高但说凭轩稳, 狎视终非作楫 才(谓江中异潮各小舟)。东望 茫茫龛赭畔③, 更堪妖蜃起楼 台。近说秋涛欠大来,钱唐岸 上几低回。谁知泼眼仍如雪,何 处闻声不似雷(近年浙潮不旺,

而此次却大如往时)。往复自应 随地转,燮调端望出群才。归 心正拟乘潮发,直溯桐江上钩 台。"

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

潜园

武林城中^④,潜园之名颇著,其地在下殷最远,屠琴阯太守倬得余姚杨孝廉别业而增筑之。

园中湖石最多,清池中立 一峰,尤灵峭,郭频伽名之曰 鹭君。道光间此园归范吾山观 察玉琨,今年秋始自邗江挈眷 来居,与余有导游西湖之约,值

① 杂逻(tà): 众多纷杂的样子。

② 倏 (shū): 忽然。

③ 龛 (kān) 赭 (zhě): 龛山与赭山。在浙江省萧山县东北,古时西山隔钱塘江对峙,为江海门户。

④ 武林:指杭州。

余以就养东瓯别去①, 犹殷殷 以来春为期也。吾山口不言诗, 而诗其清丽, 尝有《赋愍君 诗》一首云:"窗前有石何亭亭, 频伽铭之曰鹭君。当时得者潜 园叟,太息主客伤人琴。此石 之高高五丈,四面玲珑藏洞府。 峭然独立波中央, 但见群峰皆 首俯。瘦骨崚嶒草傲人② 羽毛 为累失秋林。何日出山飞到此, 不辞万里同归云。石平石平,既 不油然沛霖雨,空老荒山吾与 汝。安心且作信天翁, 莫羡穷 鸮衔腐鼠③。"吾山有修防之 功,而怀才被斥,此诗殆借物 以抒兴也。

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

绣谷

苏州阊门内有绣谷园^②。 余过吴门时,有以绣谷送春图 卷来售者,恐是仿本,且其值 过昂,固置之。此园嘉庆中为 吾乡叶晓厓河帅所得,后归余 同余谢椒石观察,又后归王竹 屿都转。叶、谢、王皆余至好, 往来最熟,今则不知何姓所居 矣。

按此宅在国初为蒋氏旧业,偶于土中掘得"绣谷"二大字,作八分书,遂以名其园。园中亭榭无多,而位置有法⑤,相传为王石谷所修。康熙三十八年己卯,尤西堂、朱竹垞、张匠门、惠天牧、徐微斋、蒋仙

① 东瓯 (ōu): 古地名,在今 浙江水嘉县西南。

② 崚嶒 (líng céng): 形容山高。

③ 穷鸮衔腐鼠:《庄子·秋水》:"于是鸱得腐鼠,鹓雏过之,仰而视之曰:'嚇!'"此典故喻以小人之心度君子之腹。

④ 阊 (chāng) 门. 苏州城西门名。

⑤ 有法:有章法,布局得当。

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

狮子林

客有招余重游狮子林 者^②,余笑谢之。益余于吴郡园 林,最嫌狮子林之逼仄,殊闷 人意。故前官苏藩时^③,亦曾偕 友往游一次,而并无片语纪之。 或谓此园为仉云林所筑,

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

① 卜于乩(jī)笔:以抽得诗签的含义占卜疑问。

② 狮子林:著名园林,在今苏州市。

③ 苏藩:苏州地方。

④ 鞠为:沦落成。

⑤ 莅:到。

灵岩山馆①

过苏州时, 有客约余游灵 岩山馆, 余以前游未畅, 且欲 考悉其顛末,固欣然拿舟前往。 历览久之,盖不过相隔十余年, 而庭大非昔比矣。按山馆即在 灵岩山之阳西施洞下, 乾隆四 十八、九年间,毕秋帆先生所 购筑,营造之工,亭台之侈,凡 四、五年而始竣, 计购值及工 费不下十万金。至五十四年三 月,始将扁额悬挂其头门,曰: "灵岩山馆"。联云:"花草旧香 溪,卜兆千年如待我;湖山新 画障, 卧游终古定何年。" 皆先 生自书, 而语意凄惋, 识者已 虑其不能歌哭于斯矣。二门扁 曰:"钟秀头峰",乃阿文成公 书②。联云:"莲嶂千重,此日 已成云出岫; 松风十里, 他年 应待鹤归巢。"自北蟠曲而上, 至御书楼,皆长松夹路,有一

门甚宏敞,上题"丽烛层霄"四 大字,是嵇文恭公书。忆昔游 时,是处楼上有楠木树一具,中 奉御笔扁额"福"字,及所赐 书籍、字画、法贴诸件,今俱 无之。楼下刻纪恩诗及谢恩各 疏稿,凡八石。由楼后折而东, 有九曲廊,过廊为张太夫人祠。 由祠而上,有小亭,曰澄怀观。 道左有三楹,曰:"画船云壑"、 "三面石壁"、"一削千仞",其 上即西施洞也。前有一池,水 甚清冽,游鱼出没可数。中— 联云:"香水濯云根,奇石惯延 采砚客; 画廊垂月地, 幽花曾 照浣纱人。"池上有精舍, 曰砚

① 灵岩山:在今江苏吴山县西。

② 阿文成:阿桂,清朝大臣, 屡建军功,卒谥"文成"。

清梁章钜《浪迹续谈》卷1

京师园亭

京师西北隅近海湜,有勺园,为明米万钟所造,结构幽雅,今改集贤院,为六曹卿贰寓直之所。其他多诸王公所筑,以和相十笏园为最,近为成邸

所居。又右安门外有尺五庄,为祖氏园亭,近为某部曹所售,一泓清池,茅檐数椽,水木明瑟,地颇雅洁,又名小有余芳,春夏间多为游人宴赏。其南王氏园亭,向颇爽塏②,多池馆林木之盛。嘉庆辛酉为水所冲圮③,后明太守保售之,力为构葺。修缮未数画,半委于荒烟蔓草之中,殊可惜也。

清昭梿《啸亭杂录》卷9

圆明园记

圆明园在挂甲屯之北,距 畅春园里许。园内为门十八:南 曰大宫门,曰左右门,曰东西

① 刘文清:刘墉,清朝大臣, 乾隆进士,官至体仁阁大学士,文章 名满天下,有《石庵诗集》。

② 爽垲 (kǎi): 明亮干燥。

③ 圮 (pǐ): 塌坏。

夹门, 曰东西如意门, 曰福园 门, 曰西南门, 曰水闸门, 曰 藻园门: 东曰东楼门, 曰铁门, 日明春门, 日蓝珠宫门, 日随 墙门: 正北曰北楼门。为闸三: 西南为一空进水闸①, 东北为 五空出水闸,为一空出水闸②。 大宫门五楹,门前左右朝门各 五楹。其后东为宗人府,内阁、 吏部、礼部、兵部、都察院、理 藩院、翰林院、詹事府、国子 监、銮仪卫,东四旗各衙门。首 房东夹道内为银库, 又东北为 南书房。东南为档案房。西为 户部、刑部、工部、钦天监、内 务府、光禄寺、通政司、大惠 寺、鸿胪寺、太常寺、御书外、 上驷院、武备院,西四旗各衙 门。直房西夹道之西南为造办 处,又南为药房。大宫门内为 出入贤良门,五楹门左右为直 房, 前跨石桥, 度桥东南朝房 各五楹。西南为茶膳房, 再西

为缙书房。东南为清茶房,为 军机处。出入贤良门内, 为正 大光明殿七楹,东西配殿各五 楹。后为寿山殿, 东为洞明堂。 正大光明殿东为勤政亲贤殿五 楹,殿东为飞云轩、静鉴阁,其 北为怀清芬,又北为秀木佳荫, 转后为生秋庭阁,东为芳碧丛, 后为保和、太和殿三楹, 又后 为富春楼,楼东为竹清响。正 大光明殿后曰前湖,湖北为圆 明园殿五楹,后为奉三无私殿 七楹,又后为九州清晏殿七楹, 东为天地一家春,西为乐安和, 又西为清晖阁,阁前为露香斋。 左为茹古堂, 为松云楼, 右为 涵德书屋。富春楼北为御兰芬 楼,后为纪恩堂,镂月开云,原 名牡丹台; 堂后有池, 池西北

① 一空:一个洞眼。

② "为一空"句:此句开端疑缺表方位词二字。

方楼,为天然图画楼;北为朗 吟阁,又北为竹口楼; 东为五 福堂渡河而北,山阜旋绕,内 为碧桐书院,前字正殿后照殿 各五楹; 其西岩石上为云岑亭 书院, 西为慈云普护, 前殿南 临后湖三楹, 为欢喜佛场; 其 北楼三楹,上奉观音大士,下 奉关壮缪,东偏为龙王殿,祀 圆明园照福龙王。慈云普护之 西,临湖有楼,上下各三楹,为 上下天光,左右各有六方亭,后 为平安院: 西折而南, 度桥为 杏北村馆, 西北为春雨轩, 轩 西为杏花村,村南为涧壑余清。 春雨轩后,东为镜水斋,西北 室为抑斋,又西为翠微堂。杏 花村馆之西,度碧阑桥,为坦 坦荡荡三楹, 前为素心堂, 后 为光风霁月堂,东北为知鱼亭, 又东北为萃景斋,西北为双佳 斋。坦坦荡荡之南为茹古涵今 五楹,南向,其后方殿为韶景

轩,四面各五楹,轩东为茂育 斋, 西为竹香斋, 又北为静通 斋。茹古涵今之南为长春仙馆 门三楹、正殿五楹、后为绿荫 轩, 西廊后为丽景轩。长春仙 馆之西为含碧堂五楹,后为林 虚桂静,左为古香斋,其东楹 有阁,为抑斋,为墨池云,后 为随安室。由长春仙馆西南门 迤西为藻园,内为旷然堂五楹, 堂后为贮清书屋, 堂东池上为 夕佳书屋,稍北为镜澜榭,东 南为凝眺楼, 为怀新馆, 西北 为湛碧轩,西南为湛清华。杏 花村馆西北为万方安和,建宇 池中,形如卍字。万方安和后 度桥,折而东稍北,石洞之南 为武陵春色池,北轩为壶中日 月长,东为天然佳妙,南为洞 天日月多佳景。武陵春色之西 为金璧堂,东南亭,为小隐楼 迟堂。后由山口入, 东为清秀

亭,西为清会亭①,北为桃花 坞, 西为清水濯缨室。又西稍 北为桃源深处。坞东为绾春轩, 东北为品诗堂。万方安和西南 为山高水长楼, 西向九楹, 后 拥连冈,前带河流,地势平衍, 凡数顷。山高水长之北、度桥 由山口入梵刹之区②,为月地 云居殿五楹, 前殿方式, 四面 各五楹,后楼上下各七楹。东 为法源楼, 又东为静室, 西度 桥折而北为刘猛将军庙。月地 云居之后,循山径入, 为鸿慈 永祐、安祐宫, 前琉璃坊, 坐 南面额也,左右石华表各一,坊 南及东西复有三坊环列。其南 为月河桥, 又东南为政孚殿三 楹, 西向宫门五楹, 南向为安 祐门,前白桥三坐,左右井亭 各一。朝房各五楹, 内重檐正 殿九楹为安祐宫, 内中象敬奉 圣祖仁皇帝御容③, 左龛敬奉 世宗宪皇帝御容, 右龛敬奉高

宗纯皇帝御容。左右配殿各五 楹, 碑亭各一, 燎亭各一。鸿 慈永 殿后垣,西北为紫碧山 房,前字为横云堂山房。东岩 洞中为石帆室,东南为丰乐轩, 北为零华楼,拖东为景晖楼、横 云堂。西池上为澄素楼,西北 为引溪亭。东垣外径连冈三重, 度桥而东,则汇芳书院也。内 宇为抒藻轩,后为涿远斋,斋 前西垣内为翠照楼,东垣内为 倬云楼,又东为眉月轩,楼南 稍东为随安室,又东敞宇三楹, 为问津逾西桥, 有石坊为断桥 残雪。汇芳书房之南为日天琳 字, 西前楼下之正字也。其制 有中前楼、中后楼上下各七楹, 有西前楼、西后楼上下各七楹, 前后楼间穿堂各三楹。中前楼

① 西: 疑为"南"字。

② 梵剎: 佛寺。

③ 龛(kān):供奉神像或佛像 的石室或柜子。

南,有天桥,与楼相属。天楼 东南重檐八方者为灯亭, 西前 楼南为东转角楼,又西稍南为 西转角楼。中前楼之东垣,内 八方亭为楞严坛,又东别院为 瑞应宫, 前为仁应殿, 中为和 感殿,后为晏安殿。日天琳宇 **迤东稍南,稻田弥望,河水周** 环,中有田字式殿,凡四门,东 北面皆有楼, 北楼正字为澹泊 宁静,东为曙光楼。殿之东门 外为翠扶楼,西门外别垣内字, 为多稼轩七楹。其东临稻畦者, 前为观稼轩,后为怡情悦目,为 稻香亭; 又东稍北, 为溪山不 尽,为兰溪隐玉。多稼轩西池 南为水精域,西偏为静香室,为 招鹤磴池,后东北为寸碧,西 北为引胜,正北为互妙楼,澹 泊宁静。度河桥而西,为映水 兰香,东南为钓鱼矶,北为印 月池,又北为知耕织,为濯麟 沼,西南为贵织山堂,祀蚕神。

映水兰香东北为水木明瑟,其 北稍西为文源阁,上下各六楹, 阁西为柳浪闻莺; 西北环池带 河,为濂溪乐处,后为云香清 胜, 东为芰荷深处; 折而东北 为香雪廊,廊东为云霞舒卷楼, 为临泉亭:其南为汇总春之庙。 正殿为蕃育群芳,东北为香远 益清楼,楼西为乐天和,为味 真书屋,又西为池水共星同明, 庙东沿山径为普济桥。濂溪乐 处迤北对河处稻塍者为多稼如 云①,前为芰荷香,东南为湛绿 室, 东北为鱼跃鸢飞, 四面为 门,各五楹;东为畅观轩,西 南为铺翠环流,楼南传妙室。又 南出山口为多子亭,其东禾畴 弥望;河南北岸,仿农居村市 者, 日北远山村。北岸石垣西 为兰野,后为绘雨精舍**,**其东 南为水村图;又西有楼,前后

① 塍 (chéng): 田间的界路。

相属, 前为皆春阁, 后为稻凉 楼。又西为涉趣楼,右为淇虚 书屋,东北度桥折而西为湛虚 翠轩: 又西为耕云堂, 为若帆 阁; 西南临河为西峰秀色, 河 西为小匡庐, 东为含韵斋, 又 东为一堂和气; 又东南为自得 轩;后垣东为岚镜舫,西为花 港观鱼, 拖东, 东西船坞各二。 北岸为四官书屋,安澜园之正 宇也;东南为葄经馆①,又东南 为采芳洲,后为飞睇亭; 东北 为绿帷舫; 西南为无边风月之 阁,又西南为涵秋堂;北为烟 月清真楼,楼西南为远秀山房, 楼北度曲桥为染霞楼。四官书 屋之东,临池楼宇为方壶胜境, 南建二坊,其北为□鸾殿,为 琼花楼; 殿东为蕊珠宫, 宫南 船坞, 西北为三潭印月; 度桥 为天字空明,后为澄景堂,东 为清旷楼, 西为华照楼, 澡身 浴德。在福海西南隅,即澄宇

榭正字;南为含清晖,北为涿 妙识, 折而西向为静香馆, 又 西为解愠书屋,西南为旷然阁; 北度河桥为望瀛洲,其北为深 柳读书堂, 为溪月松风、平湖 秋月。在福海西北隅正字西,为 流水音: 东北出山口, 临河为 花屿兰皋: 折而东南度桥为两 峰插云, 又东南为山水乐, 其 北为君子轩,为藏密楼,蓬岛 摇台。在福海中央殿前, 东为 畅襟楼, 西为神州三岛, 东偏 为随安室, 西偏为日月平安报 好音,东南度桥为东岛,有亭 为瀛海仙山:西北度桥为北岛, 接秀山房。在福海东隅正字后 为琴趣轩,其北方楼为寻云,东 南为澄练楼,楼后为怡然书屋, 稍东佛室为安隐钟, 南为撒翠 亭、别有洞天。在接秀山房之 南,依山临河,西曰纳翠楼,西

① 葄 (zuò): 垫衬。

南日水木清华之阁,稍北为时 赏斋, 西为夹镜鸣琴, 南为聚 远楼, 东为广育宫; 前建坊, 座 后为凝祥殿,宫南为南屏晚钟; 又东度桥,为西山、入画为山 容水态, 西为湖山在望, 为佳 山水,为洞里长春、涵虚朗鉴。 在福海东,即雷峰夕照正字,其 北稍西为惠如春,又东北为寻 云榭,又北为贻兰亭,为会心 不远, 其南为临众芳, 为云锦 墅,为菊秀松蕤,为万景大全、 廓然大公。在平湖秋月之西前 为双鹤斋, 西为环秀山房, 西 北为规月楼,为监湖楼: 东北 为绮吟堂,又北为采芝径;径 岩洞而西为峭蒨居,西为披云 径,为启秀亭,为韵石淙,为 芰荷深处; 北垣门外, 为天真 可佳楼,西垣外为影山楼、坐 石临流。在水木明瑟东南, 澹 泊宁静之东, 曲院风荷。又在 坐石临流东南,碧桐书院正东,

其西佛楼为洛伽胜境; 其南跨 池,东西桥九空,坊楔二,西 为金鏊,东为玉蛛①。金鏊西南 河外室。为四围佳丽、玉蟡东 亭,为饮练长虹;又东南度桥, 折而北,设城关,为宁和镇,其 东南为东楼门,其北为同乐园; 前后楼各五楹,前为清音阁,东 为永日堂,中有南北长街,街 西为抱朴草堂,街北度双桥,为 舍卫城,前树坊楔三;城南面 为多宝阁, 内为山门正殿, 为 寿国寿民,后为仁慈殿,又后 为普福宫;城北为最胜阁,洞 . 天深处。在如意馆西,稍南前 宇,乃诸皇子所居为四所、东 西二街,南北一街,前为福园 门。四所之西,为诸皇子肄业 之所,前为垂天贶②,中为中天

① 玉蛛 (dōng): 即蝃蛛, 虹的别称。

② 贶 (kuàng): 赐予。

景物,东宇为斯文在兹,后为 后天不老。凡上所记,仅其大 概,脱漏之处,故阙之以备考 也。

清黄凯钧《圆明园记》

颐和园纪游

宣统二年,庚戌十一月十 五日,予因贡呈书籍赴京,约 随俞李两君,乘驷轮马车,出 京西二十余里之海甸挂甲屯工 业教养学堂,当承该堂范雨农 监督,介绍至颐和园。经门房 太监总管,派一宫监孙石者,导 之前往。

由东角门,过仁寿门,见 殿字巍巍,上题额三字曰仁寿 殿。甫上台阶,见有西国男妇 数人,向管茶点宫监分赏钱物, 旁立戴蓝顶者,询为引领西人 游毕而出者也。予三人亦在此 处循例茶点毕,入殿门。又一

官监导之人,门内有院,院中 即有台。第一层行列四鼎,第 二层行列二龙二凤二缸, 皆铜 铸者。殿中有宝座,门皆封锁, 不能入焉。又西行不数武①,有 一额、颞臼水木白亲。两即昆 明池,池之北有乐寿堂焉,堂 即先慈皇太后寝宫。堂前亦有 月台,台上设方桌一,上摆水 果碟盘约十余事②,皆柿子柑 子等类,询为供奉先皇太后者。 旁有一亭,如花园暖房然,内 藏柏树一株,似珊瑚状,洵所 罕见③。又曲折而西,回廓湾转 约数十丈, 北有山, 山颠有台, 日国华台, 高数十仞。台下有 殿,题曰排云殿。循阶而上,石 级共十四层。月台上行列铜缸、 铜鼎各四,铜龙、铜凤各二。殿

① 武:古以六尺为步,半步为武。

② 事:件。

③ 洵 (xún): 实在。

门旁柱上有联,题曰:"嵩岳大 云垂,九如献颂;瀛洲甘雨润, 五色呈祥。"殿后有阁, 题曰佛 香阁。循级而上,入偏门。门 内有石坊一,上题七字曰暮霭 朝岚常自写。又北上至宝云阁, 阁如八卦形,高约四五丈,皆 铜铸者(缺铜窗门二,据宫监 云:"拳乱时被某国兵拿去。现 无此样铜,故任其缺也。") 内 长方桌一,亦然。由阁东下,即 太湖假山。山有洞,回环弯曲, 如蚁行九曲珠然。出洞而上,不 觉至佛香阁焉。阁中供佛,佛 旁二侍者像,皆金色。阁后有 亭,题曰从香界。南出一门,题 日导养正性。门前有短墙,危 立山际。伏墙南望,池面皆冰, 亭台楼阁,历历如绘,即秦之 阿房宫,想亦不过是也。又东 下石洞,至一殿,题曰转轮藏。 旁有数亭,亦八方形,内有轮 机,高约丈余,推之旋转不已,

如戏园之舞台然。 如一亭,中 立一大石碑, 题曰万寿山昆明 湖六大字。一宫监张姓,向予 言老佛爷(指慈禧太后言)在 时,每年在此驻跸六月①,某在 此供差已十有二年云云。又至 **德晖殿,额曰敷光荣庆**,至此 已入排云殿之东偏矣。下行数 武,与宫监孙石遇,因予入仁 寿殿时,又经一张姓宫监导之 人,伊在此守候之也。遂与谈 宫中事,据言伊在园中供差,已 二十八年。老佛爷未升天时,园 内近二千余人,现仅六七百人, 仍苦不堪言也。予闻之慨然。又 西行至一殿, 题曰听鹏殿。殿 对面一台, 即先慈皇太后听戏 处。又曲折而东,上至一亭,题 日画中游。**旁**有石洞,入折而 出,耸立一石坊,题曰山川映

① 驻跸 (bì):帝王出行,中途哲住。

发使人应接不暇十字。又至一 亭, 题曰湖山真意, 询为先皇 太后乘凉御膳处。宫监孙石曰: "引处已在山之岭矣。" 向北俯 视,园墙外约十里许,即民间 街市。又由亭步至最高处,有 一楼,题曰智慧海。对面有圆 门三, 颗目祗树林。楼之后面 稍低处(即北岭)见其破屋颓 垣甚多, 询被西人焚毁者。予 惊问其故,孙石手指东北数里 外,平地上之短破墙垣曰:"彼 即圆明园,系咸丰年间,法人 所焚毁,此处系牵连而及之者 也。"予又询老佛爷何以不修, 孙曰: "不详,或留为纪念耶?" 予嗟叹久之。又东行山巅数里, 路皆铺以水磨方砖, 虽山岭一 起一伏, 而平仍如砥。后至一 亭,题曰荟亭。循是而下,至 景福阁, 询为先皇太后御膳小 米稀饭处。又过如意庄、平安 室,至乐农轩。轩正中有空椅

一,即御座也。后列条几,如 民间式,左间有摇椅一,西式 也,上覆以黄幔,馀皆寻常器 具,亦无他奇。又由此东南下, 至瞩新楼、涵远堂,堂前一池, 池通山泉,以清而涔涔有声,恍 有碧天深处气象。曲栏画楹,备 极清幽,真红尘飞不到处也。池 旁有堂, 曰和春堂。堂畔有桥, 曰知鱼桥。桥之四面,皆有亭 台点缀其间,河流淅沥,清而 且漪,山阴道亦无能逾之也。又 过一院,南北房舍各四五间,南 向者内存一船, 北向者内藏 《图书集成》一部。又西行至德 和园内一殿, 曰颐乐殿。殿前 一大戏台,台高三层,登顶西 望, 玉兰堂即在目焉, 询为德 宗景皇帝寝殿,令人观之生感。 下台至殿东廊阶上少坐饮茶, 有二宫监送茶至,衣服破烂不 堪,若非在人所难到之处,几 以乞丐视之矣。殿两边厢房各

十一间, 每间界以木板, 如戏 园之包厢座然, 询为赏王大臣 跪听戏处。一褴褛宫监,尚屈 膝效之, 恐予不知故也。茶毕 而出,已至仁寿殿之西偏,又 南行至昆明湖、循东偏墙而行, 约二里,行至宫门。左立一碑 (即俗曰织女石),高约四五尺, 系甲申年立。右卧一牛(即欲 日牵牛),长约四五尺,系铜铸 成者。中有白石台阶数层,即 先皇太后登小火轮,游昆明湖 处。又西行过十七空桥, 北行 至龙王庙。庙门外东西南三面, 皆立有石坊;庙之后即涿虚堂, 堂后即昆明湖。隔池西北望 (约二三里), 孙石指红墙而告 予曰:"彼即石房也,偏西者即 玉泉山也。"言毕而出。遇宫监 二,一老一少,相随一犬,送 予出庙。其形容甚为憔悴,相 与言笑而别。旋经孙宫监引至 原路而归,时已四点半矣,爱

志之以纪胜景云①。

清柴栗楶《故宫漫载》

千叶绿梅

梅之品,萼绿者最,然予故未见千叶绿梅也。昨岁正月二十九日,遇于魏孝廉书舍之南,奇香鲜绿,英英逼人,燃灯照之,光态浮莹。时有吴生揭弹②,沈生吹箫,李生度曲,予素不解,饮酒,竟沉醉。今忽一年矣。-

清张大复《梅花草堂集》

① 爰:于是就。

② 捣 (chōu): 拨弄琴弦。

附录 1:

《中华野史大博览》引书简目

I

- (汉) 班 固《汉武帝内传》
- (汉) 东方朔《海内十洲记》
- (三国魏) 王 粲《汉末英雄记》
- (晋) 皇甫谧《古今高士传》
- (晋) 葛 洪《西京杂记》
- (晋) 葛 洪《神仙传》
- (晋) 山 涛《山公启事》
- (晋) 邓德明《南索记》
- (晋) 佚 名《莲社会高士传》·
- (晋)赵 岐《三辅决录》
- (晋) 陆 翻《邺中记》
- (晋) 裴 启《裴启语林》
- (晋) 何法盛《晋中兴书》
- (晋) 伏 琛《三齐略记》
- (梁)任 昉《述异记》

(北魏) 杨衒之《洛阳伽蓝记》 佚 名《仙传合遗》

(唐) 陆广微《吴地记》

(唐) 刘 肃《大唐新语》

(唐)张 鹭《朝野剑载》

(唐) 封 演《封氏闻见记》

(唐) 李 肇《唐国史补》

(唐) 刘 悚《隋唐嘉话》

(唐) 赵 璘《因话录》

(唐) 高彦休《唐阙史》

(唐) 李 淖《秦中岁时记》

(唐) 张 固《幽闲鼓吹》

(唐) 段成式《酉阳杂俎》

(唐) 韦 珣《刘宾客嘉话录》

(唐) 李 绰《尚书故实》

(唐) 李 浚《松窗录》

(五代) 钱 易《南部新书》

(宋) 王 谠《唐语林》

(唐) 韩 琬《御史台记》

(唐) 苏 鹗《杜阳杂编》

(唐) 丁居晦《翰林壁记》

(唐) 皇甫枚《三水小牍》

- (唐) 薛用弱《集异记》
- (唐) 郑处诲《明皇杂录》
- (唐) 李德裕《次柳氏旧闻》
- (唐) 佚 名《大唐传载》
- (唐) 佚 名《邺侯外传》
- (唐) 佚 名《谭薮》
- (唐) 韦 绚《戎幕闲谈》
- (唐) 刘 焘《树萱录》
- (唐) 尉迟枢《南楚新闻》
- (唐) 陆 勋《集异志》
- (五代) 孙光宪《北梦琐言》
- (南唐) 钓矶闲客《钓矶立谈》
- (五代) 佚 名《咸通录》
- (宋) 吴处厚《青箱杂记》
- (宋) 叶梦得《石林燕语》
- (宋) 王阚之《渑水燕谈录》
- (宋) 王 铚《默记》
- (宋) 庄 绰《鸡肋编》
- (宋) 洪 迈《夷坚志》
- (宋) 苏 轼《东坡志林》
- (宋) 张齐贤《洛阳搢绅旧闻记》

- (宋) 苗 耀《神麓记》
- (宋)张 江《金节要》
- (宋) 李 昉《太平御览》
- (宋) 王 楙《野客丛书》
- (宋) 朱 翌《猗觉尞杂记》
- (宋)宋 祁《宋景文公笔记》
- (宋) 林 洪《山家清供》
- (宋) 林 洪《山家清事》
- (宋) 李之彦《东谷所见》
- (宋) 佚 名《释常谈》
- (宋) 佚 名《八王故事》
- (宋) 马 缟《中华古今注》
- (宋) 孔平仲《孔氏杂说》
- (宋) 杨伯岩《臆乘》
- (宋) 赵德麟《侯鲭录》
- (宋) 文惟简《虏廷事实》
- (宋)徐 竞《宣和奉使高丽图经》
- (宋) 周去非《岭外带答》
- (宋) 孟 珙《蒙鞑备录》
- (宋) 王 巩《甲申杂记》
- (宋) 李济翁《资暇录》
- (宋) 范成大《桂海蛮志》
- (宋) 赵彦卫《云麓漫钞》

- (宋) 王 灼《碧鸡漫志》
- (宋) 吴 曾《能改斋漫录》
- (宋) 马 扩《茅斋自叙》
- (宋) 李 昉《太平广记》
- (宋) 洪 迈《容斋随笔》
- (宋) 习凿齿《襄阳耆旧传》
- (宋) 赵与时《宾退录》
- (宋)惠 洪《冷斋夜话》
- (宋) 马永卿《懒真子》
- (宋)曾 纾《南游旧说》
- (宋) 王 巩《随手杂录》
- (宋)彭 乘《墨客挥犀》
- (宋) 张世南《游宦纪闻》
- (宋) 王 栐《燕翼诒谋录》
- (宋) 王 瑀《山居新语》
- (宋)朱 弁《曲洧旧闻》
- (宋) 沈 括《梦溪笔谈》
- (宋) 苏 辙《龙川志略》
- (宋)程大昌《北边备对》
- (宋)张 棣《金图经》
- (宋) 丘光庭《兼明书》
- (宋) 吴 枋《宜斋野乘》
- (宋) 罗大经《鹤林玉露》

- (元) 叶隆礼《辽志》
- (元) 宇文懋昭《金志》
- (元) 陆友仁《砚北杂志》
- (元) 盛如梓《庶斋老学杂谭》
- (元) 陈世隆《北轩笔记》
- (明)郑 瑄《昨非庵日纂》
- (明) 周 晖《金陵琐事》
- (明) 李介立《天香阁随笔》
- (明)张 岱《陶庵梦忆》
- (明) 余继登《典故纪闻》
- (明) 沈德符《万历野获编》
- (明) 朱国祯《涌幢小品》
- (明) 范 濂《云间据目抄》
- (明) 谈孺木《枣林杂俎》
- (明)谢肇淛《五杂俎》
- (明) 徐应秋《玉荥尝谈荟》
- (明) 姜绍书《韵石斋笔谈》
- (清) 王无生《述庵秘录》
- (清) 钮 琇《觚勝》
- (清) 佚 名《蝶阶外史》

- (清) 吴任臣《十国春秋》
- (清) 计六奇《明委北略》
- (清) 吴芗厈《客窗闲话》
- (清) 查继佐《国寿录》
- (清)钱肃润《南忠纪》
- (清) 留云居士《明季稗史初编》
- (清) 褚人获《坚瓠续集》
- (清) 俞 樾《茶香室三钞》
- (清) 富察施崇《燕京岁时记》
- (清) 王士祯《汇北偶谈》
- (清)姚 瑩《唐輶纪行》
- (清) 王 晫《今世说》
- (清)徐 河《清稗类钞》
- (清)钱 泳《履园丛话》
- 《听干轩笔记》
- (清) 李伯元《南亭笔记》
- (清)梁溪坐观老人《四朝野记》
- (清) 梁章钜《浪迹丛谈》
- (清) 薛福成《庸庵笔记》
- (清) 刘禺生《世载堂杂忆》
- (清)张尔岐《蒿庵闲话》
- (清)朱克敬《暝庵二识》
- (清) 侯官左灵后人菖斋《清外史》

- (清) 赵遵路《榆巢杂识》
- (清) 昭 梿《啸亭续录》
- (清) 朱梅叔《埋伏续集》
- (清) 纪 昀《阅微草堂笔记》
- (清) 阮葵生《茶余客话》
- (清) 陈祥裔《蜀都碎事》
- (清) 许秋垞《闻见异辞》
- (清) 叶廷琯《鸥陂渔话》
- (清) 袁 枚《小仓山房诗文集》
- (清) 李克敬《暝庵杂识》
- (清) 陈其元《庸闲斋笔记》
 - 《清代野史》
- 《清朝野史大观》
- 《虞初广志》
- 《虞初支志》
- 《虞初新志》
- 《虞初续志》
- 《虞初近志》

上述书目仅供读者查阅,某些唐代文献不见于正文出处,系类书《太平广记》等所引用之书,故而列出。

附录 2

《中华野史大博览》引书要目解题

为方便读者查阅,仅将引书要目若干,解题如下:

【西京杂记】

笔记。晋葛洪撰。旧载亦作西汉刘歆撰。原作二卷,或一卷。现六卷、二卷本并传,计一百二十一条。是书托刘歆语气,叙西汉传闻遗事、掌故、长安宫室、苑囿、间杂怪异。所记诸事多有补于正史,卓文君、王昭君、匡衡、杨雄等人轶闻均为著名故事。有《四部丛刊》六卷本。

【神仙传】

道家传记。东晋葛洪(284 -364) 撰。十卷。洪字稚川,

【拾遗记】

【洛阳伽蓝记】

佛教史籍。北魏杨(一作阳,误为羊)衒之(? -555)撰,五卷。衒之北平(今河北满城)人,曾官奉朝请、期城郡太守、抗军府司马、秘书监等职。武定五年(541)因行役重览北魏京城洛阳,据拾旧闻

著此编。分城内、城东、城南、 城西、城北,各一卷。追记洛 阳伽蓝(梵语"僧伽蓝摩"简 称,指僧人所居园林佛寺)四 十余年兴衰之迹, 兼及当时政 治、经济、军事、人物、风俗、 地理、苑囿、建筑、传闻故事, 多为实录,间以小说寄托讽喻。 内载奢华壮丽的佛寺四十余, 足见北魏佛教之盛。所记洛阳 建置、结构、宫殿、官署、城 门、里坊、名胜,每多可据。对 北魏高祖迁洛,女主临朝,宣 武以来朝中变乱、诸王废立、阉 宦用事、权臣专政、南北关系、 文人学者事迹以及胡太后佞 佛、王公贪暴、官吏枉法、沙 门侵渔民财,外国僧人活动和 佛教对民间的影响等巨细毕 陈,素有"拓跋别史"之称,足 补《魏书》、《北史》之缺或相 参证。有关宋云、惠生西行求 法事迹,为佛教史和中外关系

史的珍贵记录。对当时社会习尚和民间技艺的高度发展亦有所描述。文笔浓丽隽秀,叙事简洁,原书之注已与正文混同。明嘉靖如隐堂本最善。另有《四部备要》、《丛书集成》等本。周祖谟《洛阳伽蓝记校释》,一九五八年科学出版社出版。范祥雍《洛阳伽蓝记校注》,一九五八年古典文学出版社出版。

【大唐新语】

十三卷。唐刘肃撰。又名《大唐世说新语》。作者身世不详。仅据书序言中得知,为宪宗元和时人,题"登仕郎前守江州当阳主簿"。书成于元和丁亥(807年)。书中资料来源,多属传闻故事,"全采风谣"。虽仿《世说新语》,以小说家言纪事,但属有所为之作。作者声称:"今起国初,迄于大历,事关政教,言涉文词,道可师模,

志将存勒。"用以宣扬"圣唐御寓,载几二面,声明文物,至 化玄风,卓尔于百王,辉映于 前古。"

本书十二卷,作三十篇,计 有匡赞、规谏、极谏、刚正、公 直、清谦、持法、政能、忠列、 节义、孝行、友悌、举贤、识 量、容恕、知微、聪敏、文章、 著述、从善、谀佞、厘革、隐 逸、褒锡、惩诫、劝励、酷忍、 谐谑、记异、郊禅。每篇按时 代先后排列,或记人物故事,或 记掌故传说,少则五、七条,多 则二、三十条。全书凡三百五 十三条,近十万字。《太平广 记》征引此书凡三十一条。书 中内容广泛,"事关政权",可 以补充订正史籍, 具有较高文 献资料价值。

本书以"四库"本为善,三 十篇外有总论一篇。明刻本有 万历三十一年潘玄度刻本、王 年上海古典文学出版社排印 本,据《稗海》本标点印行。

【朝野金载】

六卷。作者张鹭,字文成, 取《庄子》"其生也浮其死也 州陆泽(今河北深县北)人。生 朝前期。此人"书无不览"、 "言颇诙谐",以词章知名,下 笔敏速,著述亦多。应举为甲 科,先后任地方官,迁鸿胪丞。 流放岭南。开元中(727年前 后) 卒。今存著述有《龙筋凤 髓判》、《游仙窟》等。

本书记事三百六十七条, 六万五千余字,为作者耳闻目 睹的社会札记。书中内容十分 广泛,每条少则十余字,多则

世贞刻本以及《稗海》本。《丛 七、八百字,除个别条记述前 书集成》据《稗海》本刊印。1957 代事迹外,多属开元前的社会 资料,其中以武则天统治时期 的事迹为主,约占全书百分之 七十左右。书中反映了当时有 关人物事迹、典章制度、社会 风尚、传闻异事。作者站在反 对派的立场上对武氏朝政的黑 休"之义,而号浮休子。唐深 暗腐朽、科举混乱、酷吏残暴、 以及州县地方官欺压百姓,均 卒年代不详, 当于武后到玄宗 有所揭露。因属时人记时事, 耳 目所接,所载内容,多属一手 资料,颇有参考价值。《太平广 记》、《资治通鉴》以及后世治 唐史者曾广为引用。作者纪事 开元初为御史李全交所弹奏, 好追求趣味,忽视史实的准确 性,致使某些具体情节失实,从 而降低了其书的文献史料价 值。书中记述的神鬼志怪故事, 颇多迷信成分,宋人洪迈讥之 "纪事皆琐尾撷裂, 且多媒

语。"①

此书版本、《新唐书·艺文 志》、《宋史・艺文志》著录为 二十卷,另有《补遗》三卷。 《直斋书录解题》著录有一卷 本,并称其书本为三十卷,疑 有失误。四库馆臣认为《遂初 堂书目》亦分《朝野命载》及 《佥载补遗》为二书,疑"佥 载"乃张鹭所作,"补遗"则为 后世附益。凡阑入中唐后事者, 皆应为"补遗"之察。二十卷 原本与"补遗",约在元明以后 散失。据余嘉锡考证:"盖此书 在宋时虽不其诵行,而尚偶有 传本,至元末犹存。故刘克庄、 陶 宗 仪 皆 得 见 之。 至 明 遂 亡。"②《太平广记》引此书凡四 百一十之处,已远远超过今本。 今本流传,可分为两个系统: 《说郛》、《历代小史》、《古今说 海》、《畿辅丛书》等本为一卷 本系统;《宝颜堂秘笈》、《丛书

集成》等本为六卷本系统。余 嘉锡撰"四库辨证"著录尚有 十卷抄本,实核同六卷本内容 一致。1979年中华书局出版 守俨点校本,以"宝颜堂"本 为底本,与《太平广记》、《说 郛》、《历代小史》诸本对校,并 参考两唐书、大唐新语等书校 正了伪脱衍倒之处,成为等书 至了为完善的本子。书后附"补 辑"八十七条,另附疑文六条,可供参阅。

【封氏闻见记】

十卷。作者封演, 史无传, 身世不详。从本书记载资料得知, 为唐中宗时大乐丞封希颜的侄子, 少居淮海。天宝中太学生, 天宝末进士及第。代宗大历间曾为昭义节度使薛嵩的

① 《容斋随笔》。

② 《四库提要辨证》。

幕僚,后归田承嗣。德宗建中 三年(782年)河北强藩田悦僭 号魏王,以封演为司刑侍郎。封 演除本书外,尚撰有《古今年 号录》一卷,《钱谱》一卷,均 佚。

此书约成于贞元年间(785 -805年),记事凡百余条,约 四万余字。首列标题,按年代 时序记事。书中涉及内容十分 广泛,诸如文化典籍、科举考 试、典章制度、文物古迹、社 会风尚、人物掌故以及自然景 物现象等。记事多属作者耳闻 目睹,行文中有"余初濯第", "余因行具"、"余时客海上"等, 可滋为证。因此,本书主要内 容是以唐代为主,兼带前期掌 故,对研究唐史具有极其重要 价值。此外,记述有关文献字 书、自然常识、历史掌故等也 有一定参考作用。

此书,《新唐书·艺文志》、

《宋史·艺文志》、《文献通考》、 《通志》等书皆作五卷,《书录 解题》作二卷。《四库全书总 目》著录有十卷本,并非完帙, 前三卷不过十条,后七卷中有 八条原注缺佚。此外,尚有天 一阁明抄本,莫郘亭藏旧抄本、 凌绂曾藏抄本、海源阁藏朱氏 校本、皕宋楼陆氏校本、云轮 图藏缪氏校本以及从书本或单 刻本。赵贞信先生对此书校勘 注释作了大量工作,1933年出 版有以雅雨堂本为底本的《封 氏闻见记校证》,1958年又在 此本基础上"删繁就简,取精 去粗",中华书局另印一部内容 充实而份量相当的《封氏闻见 记校注》,可供参考。

【唐国史补】

三卷。作者李肇为中唐时 人,曾任翰林学士,撰有《翰 林志》传世。唐宪宗元和时任

中书舍人,穆宗时为尚书左司 郎中,本书作于此时。

作者序称:"昔刘悚集小 说, 涉南北朝至开元, 著为传 记。予自开元至长庆(713-824 年) 撰国史补, 虑史氏或阙或 补之意,续传记而有不为。言 报应, 叙鬼神, 征梦卜, 近惟 箔,悉去之;纪事实,探物理, 辨疑惑,示劝戒,采风俗,助 引此书凡一百三十三处。 谈笔,则书之。"

全书上、中卷各一百三节, 下卷一百二节,共三百零八节, 近三万字。书中每条内容以五 字标题记事,少则二三十字,多 则四五百字,为后世提供了极 为珍贵的唐代社会风俗、政界 传闻、人物事迹、文学掌故的 故事、叙进士科举、郎官分判 印行,可供阅读。 制、内外诸使名等,记述的有 关唐代职官、选举制度沿革。又 如李白脱靴事、杨贵妃好荔枝、

王锷散财货等记述的诗人蔑视 权贵与统治阶级贪纵生活。又 如张说婚山东、王家号钑镂、京 师尚牡丹等记述的有关唐代崇 尚门第与社会风尚。又如扬州 的心镜、宣州兔毛褐、越人娶 织妇、叙诸州精纸等记述的有 关地方手工业生产资料,均有 重要参考价值。《太平广记》征

传世单刻本有明汲古阁刊 影宋本,从书本有《津埭秘 书》、《学津讨原》、《得月簃翻 明本》、《笔记小说大观》等。一 卷节本有《唐宋丛书》、《说 郛》、《唐人说荟》、《唐代从 书》等。1957年上海古典文学 出版社排印中国文学参考资料 史料,如拜相礼优异、御史台 小丛书本,据"学津"本标点

【隋唐寫话】

三卷。唐刘悚撰。作者字

鼎卿,彭城(今江苏徐州)人。 唐朝著名史学家刘知几之子, 与其父皆知名于时。天宝初为 集贤院学士,兼知史官。平生 著述甚多,见于著录者有《史 例》、传记》, (或称《国朝传 记》)、《乐府古题解》、《国朝旧 事》、《六说》、《兼书》、《授经 图》、《续说苑》等、除《传 记》外皆不传世。《传记》实即 《隋唐嘉话》。《新唐书・艺文 志》杂传记类著录《国朝传 记》三卷,又小说家类著录作 《传记》三卷,注有:一作《国 史异纂》。李肇《国史补》序称: "昔刘悚集小说,涉南北朝至开 元, 著为《传记》。"此书向无 传本,《太平广记》、《类说》、 《绀珠集》等书所引《传记》、 《国史异纂》佚文,多见今本 《隋唐嘉话》, 盖即一书。程毅 以《顾氏文房小说》本为早, 此 中先生认为:"根据本书的初步 校勘,大致可以认为,今本 本与"顾本"基本相同。还有

'嘉话'实即'传记'(亦即 《国史异纂》或《小说》)异 名"。

本书上卷记事三十七条, 中卷五十五条,下卷六十七条, 共一百五十九条,近二万字。大 致按时序记述唐天宝前有关隋 **唐人氏的言行故事,仿《世说** 新语》体裁。有关隋代事其少 (只十二条), 唐太宗言行事迹 多达七十五条,占全书二分之 一。从本书内容可见时代风尚 与人物思想面貌, 为研究唐前 期历史的重要参考文献。

此书传世与流通,颇有影 响,晚出的《大唐新语》以及 宋人著述,如《资治通鉴》、 《唐语林》、《河南邵氏闻见后 、录》和《太平广记》、《太平御 览》诸书多所引用。传世版本 书据宋版重刊。《稽古堂从刻》

《历代小史》、《唐人说荟》等本,不分卷,条目较少。1957年上海古典文学出版社据"顾本"标点印行。1979年中华书局出版程毅中点校本,内容充实,考订精细,并附佚文若干条,列为诸本之上。

《因话录》

六卷。唐赵璘撰。作者字 译章,为唐德宗时宰相赵宗儒 之侄孙,昭应尉赵伉之子,关 中贵族柳氏之外孙。家世显赫, 多识朝廷典故,娴于旧事。开 成三年(838)进士及第,大中 七年(853年)为左补阙,后为 衢州刺史。本书内容下限止于 大中九年,故可知是书成于大 中末年。

本书卷一宫部为君,记帝 王事,凡二十一条,卷二、三 商部为臣,自王公至有秩以上 皆入此部,凡四十六条,卷四

此书收载于《稗海》、《笔记小说大观》、《丛书集成》等丛书之中。1957年上海古典文学出版社出版标点本,据《丛书集成》本印行,用《唐语林》等校勘,可资参考。

【幽闲鼓吹】

笔记。唐张固撰。一卷,二

十五条,三千五百余字。多 记 山多藏奇书,故名曰《酉阳杂 唐官宗时遗事,间及宪宗、武 宗等朝,简当切实,可补史阙。 有《顾氏文房小说》本,《历代 小史》本,《宝颜堂秘笈》本, 中华书局标点本。

【西阳杂俎】

二十卷,续集十卷。唐段 成式撰。作者字柯古, 祖籍山 东邹平,约生于德宗贞元十九 年 (803年), 卒于懿宗咸通四 年(863年)。为宪宗朝宰相段 文昌之子。成式少即苦学精研, 尤深佛理,曾任秘书省校书郎, 出庐陵、缙云、江州刺史,终 太常少卿。著作甚多,其所著 之《庐陵官下记》一书已佚。遗 诗三十余首,收入《全唐诗》; 遗文十一篇,收入《全唐文》。

本书自序云:缝掖之徒,及 怪及戏无侵于儒。诗书为大羹, 史折俎,子为醯醢。大小二酉

俎》。

前集二十卷,内分忠志、礼 异、天咫、玉格、壶史、贝编、 境异、喜兆、物革、诡习、怪 术、艺绝、器奇、乐、酒食、医、 黥、雷、梦、事感、盐侠、物 异、广知、语资、冥迹、尸穸、 诺皋记、广动植、肉樱部等三 十篇,共九百一十条。续集十 卷,内分支诺皋、贬误、寺塔 记、金刚经鸠异、支动、支植 等六篇, 共三百七十八条。全 书约二十万字。书中内容以 "杂"见称,既有古代中外传说 故事,又有社会自然现象。作 者根据秘府典籍,或耳闻目睹 传说,以质朴而翔实的史笔,记 述了南北朝和唐代的若干珍贵 史料,诸如唐朝统治阶级的秘 闻轶事、南北朝使者的应对礼 仪,以及社会民间婚丧嫁娶、宗 教迷信、风俗人情; 旁及中西

文化、物产交流。因此,本书 是一部资料丰富、内容广博的 笔记杂著,备受社会重视,多 为学人征引。《太平广记》引用 达六百零七处。书中不少内容 对研究古代社会历史(特别唐 代历史)、自然生物以及科技传 闻,均有重要参考作用。

本书最早刻本,有南宋嘉 定七年(1214年)永康周登刊 本(只刻前集),后九年(1223 年)武阳邓复又刊行前集、续 集。淳祐十年(1250年)广 "考祐十年(1250年)广 "考诸旧本"字画漫漶"、 "考诸旧籍",再次刊行。通行 常见本有明刻脉望馆本、 (津速、 (本)等到《学津讨原》本。 其中以脉望馆赵琦美等校勘东 为佳。1981年中华书局出版方 南生点校本,以"脉望"本为 底本,除用"学津"、"津速"、 "稗海"等本校勘外,还用《太 平广记》、《说郛》等书参校,并 附校记,勘称善本。

【刘宾客嘉话录】

《刘宾客嘉话录》(或《刘 公嘉话录》) 一卷。作者韦绚, 唐京兆人。为顺宗时宰相韦执 谊之子,官咸通义武军节度使。 "幼从学于禹锡,录其话言。"书 成于大中十年二月(871年)。 序称:"自襄阳负笈至江陵, 拏 叶舟,升巫同伴,抵白帝城,投 谒故赠兵部尚书宾客中山刘公 (据《新唐书・艺文志》注,刘 公,为刘禹锡)二十八丈,求 在左右学问。"事在长庆元年 (821) 春, 同刘公"坐与语 论",在解释经史之暇,"偶及 国朝"。"剧谈卿相新语异常梦 话,若谐谑卜祝,童谣佳句,即 席听之,退而默记",积累其多, 日久散佚,"百存一焉"。"今悉 依当时日夕所话而录之,不复

编次,号曰《刘公嘉话录》"。

此书为随笔札记,不分时 序或类别, 共记八十一条, 约 万余字。所记内容十分广泛,而 以琐事居多。书中涉及碑刻、书 画与有关人物(王方庆、许敬 宗、刘晏、韩愈、元载等人)掌 故,均有参考价值。据四库馆 臣考订,书中略明太子胫骨、人 腊、庐元公病疽、蜀王琴、李 **勉百衲琴、碧落碑、狸骨方、张** 憬藏书台字、张嘉祐改忻州、王 廙书画、戏场刺猥、汲冢书、物 丹花、王僧虔书、陆畅蜀道、魏 受禅碑、张怀瓘书断、灊山九 井、虎头致雨、五星浮图、室 章集、紫芝殿、王次仲化鸟、李 约葬商胡、杨汝士说项斯、蔡 邕石经、借船贴、飞白书、章 仇兼琼镇蜀日女童夜乂所掠、 寒具、昌黎生改金银车、辨迁 鸾字、谢太傅碑、千字文、郑 虔三绝、郑承嘏遇鬼、尧女冢、 白居易补银佛像、谢真人上升等三十九条,几占全书之半,"皆全与李绰《尚书故实》相同, 间改窜一二句"。《学海类编》收 此书时,窜改旧本,以示新异。

【尚书故实】

一卷。作者李绰, 史无传, 身世不详。据劳格《唐郎官石

柱题名考》卷十九干礼部郎中 内补李绰云, 为赵郡李氏吏部 侍郎纾曾孙宽中子,字肩孟。唐 昭宗时(889年)曾与太常博士 钱珝争内官朝服事。石刻《升 仙庙兴功记》,题为尚书礼部郎 中赐绯鱼袋李绰撰。由此可知, 李绰为唐末朝官。唐末黄巢起 兵尝避地蛮隅, 撰有《秦中岁 时记》,《新唐书·艺文志》注 录子部农家类。此书之作,据 作者序称同张尚书:"淖避难圃 田(据《元和郡县图志》载,郑 州中牟县, 隋名圃田县), 寓居 佛庙,叨遂迎尘,每容侍话。凡 聆征引,必异寻常,足广后生, 可贻好事,遂纂集尤异者,兼 杂以诙谐十数节,作《尚书故 实》。"尚书指为何人,作者称 "宾护尚书张公三相盛门",为 唐朝名相张嘉贞后人(因书内 称嘉贞为四世祖),尚难考知具 体人物是谁。《崇文总目》、《新

唐书·艺文志》谓尚书即张延 赏也,不确。参见《四库提要 辨让》余氏考订。

此书"杂记近事,亦兼考 旧闻"。据余嘉锡先生考知: "河东张氏三代相门,穷极富 贵,自具家风。故此书所载,以 谈书画者为多,与彦远所著 《法书要录》、《历代名画记》,足 以互相发明,成为一家之学。" 如"提要"所举诸条,兰亭序 入昭陵,见"要录"卷三。何 延之兰亭记,武后令崔融为王 方庆撰宝章集序,见"要录"卷 四。唐朝叙书录及卷六述书赋 下李嗣真云,顾画居第一,然 虎头又伏卫协,乃张氏误,非 嗣真话也。谢赫歏伏曹不兴所 画龙首, 见名画记卷四曹不兴 传。李汧公衙琴,名"响泉韵 磬",见"名画记"卷一叙画之 废兴,但不言是百衲耳。郑虔 三绝,见"名画记"卷 九郑虔

传,惟无柿叶学书事。顾况工 画,见"名画记"卷十顾况传, 但要貌海中山是王默语,非况 语,与是书小不同。晋书中寒 具,即今之镮饼,见"名画 记"卷二论鉴收藏。张彦远著 书在前,李绰著书在后。上述 诸例,可知二书关系密切。"其 他书中所言,如司马承祯、李 窗杂录》,与此书不同。 约、王廙汲冢书、王内史贴、王 僧虔、八分书、飞白书、书侩 孙盈诸条, 皆可与彦远两书互 与论证。"《太平文记》征引此 书凡四十三条。

此书版本,有《重辑百川 学海》本、《宝颜堂秘笈》本以 及《唐人说荟》、《唐代丛书》、 《畿辅丛书》等本,《从书集 成》据《宝颜堂秘笈》本刊行。

【松窗录】

一卷。《新唐书・艺文志》 小说家类著录,不著撰人。《崇

文总目》传记类题李浚撰,记 唐故事。"《宋史·艺文志》小 说类作李浚《松窗小录》。《四 库全书》作《松窗杂录》,列入 小说家杂事之属。重编本《说 郛》、《唐人说荟》等有《摭异 记》, 亦即此书。原本《说郛》、 《唐代丛书》所收杜荀鹤之《松

李浚身世不详,《全唐文》 卷八一六收有《慧山寺家山 记》一篇, 乾符六年(879年) 书, 当为僖宗时人。《顾氏文房 小说》卷首有李浚自序:"浚忆 童儿时,即历闻公卿间叙国朝 故事,次兼多语其□事特异者, 取其必实之迹,暇日辍成一小 轴,题曰《松窗杂录》。"记叙 唐代社会轶闻故事, 对唐代文 史研究均有参考作用。《太平广 记》征引此书凡士条。

有《历代小史》、《奇晋斋 丛书》、《稽古堂丛抄》等本, 1958 年中华书局校点本据《顾 氏文房》本刊印。

【南部新书】

十卷。作者钱易,字希白。 五代吴越王钱倧之子, 北宋直 宗朝官至翰林学士。此书之作, 据其子钱明逸序称:"先君尚书 在章圣朝祥符中(1012年前 后),以度支员外郎直集贤院宰 开封,民事多闲,潜心国史,博 闻强记,研深覃精。至于前朝 言行, 孜孜念虑, 尝如不及。得 一善事, 疏于方册。旷日持久, 乃成编轴,命曰《南部新书》"。 '其间所记,则无远近耳目所不 接熟者, 事无纤巨善恶足为鉴 诫者。忠鲠孝义,可以劝臣子; 因果报应,可以警愚俗;曲章 仪式,可以识国体;风谊廉让, 可以励节槩; 机辩敏悟, 怪奇 迥特, 亦所以志难知而广多 闻"。

此书自甲至癸,以十干为 纪,故作十卷。凡八百余条,六 万余字。皆记唐时故事,兼及 五代,多载轶闻琐语,而朝章 国典,因革损益,亦杂载其中。 虽属小说家言,但亦不可忽视 其中社会史料。传世版本不少, 有《稽古堂丛抄》、《学津讨 原》、《粤雅堂丛书》、《丛书集 成》等本。1958年中华书局据 《学津讨原》为底本,以《粤雅 堂从书》本校勘印行。

【唐语林】

八卷。作者王谠,生平未 见记载,仅知为长安人,生当 北宋徽宗崇宁、大观之间。据 《续资治通鉴长编》卷四三考 知,元祐四年(1089年)除国 子监丞,改少府监丞。本书系 作者根据唐五代小说杂记资 料,分类编纂而成。据唐语林 原序目计有:《国史补》、《补国

史》、《因话录》、《谈宾录》、 《齐集》、《幽闲鼓吹》、《尚书故》 实》、《松窗录》、《庐陵官下 记》、《次柳氏旧闻》、《桂苑谈 丛》、《纪闻谈》、《东观秦记》、 《贞陵遗事》、《续贞陵遗事》、 《常侍言旨》、《传载》、《云溪友 义》、《开天传信记》、《戎幕闲 谈》、《明皇杂录》、《异闻集》、 《大唐说纂》、《刊误》、《皮氏见 闻》、《大唐新语》、《刘公嘉 话》、《羯鼓录》、《皮氏见闻》、 《资暇集》、《杜阳杂编》、《本事 诗》、《玉堂闲话》、《中朝故 事》、《北梦琐言》、《唐会要》、 《柳氏叙训》、《魏郑公故事》、 《国朝传记》、《会昌解颐》、《洛 中记异》、《乾臊子》、《闻奇 录》、《贾氏谈当》、《虬鬚客 传》、《封氏闻见记》。以上五十 家中,佚散近二十家,余三十 家存世。《郡斋读书志》著录为

唐世事。"《直斋书录解题》著 录为八卷,'以唐小说五十家仿 《世说》分门三十五,又益十七 为五十二门。"本书约于明代散 佚,四库馆臣据明嘉靖初齐之 鸾刻残本及《永乐大典》 所载, "参互校订,删其重复,增多四 百余条,又得原序目一篇",分 为八卷。"此书久无校本, 讹脱 甚众,文义往往难通,谨取新、 旧唐书及诸家说部, 一一详为 勘正,"基本恢复了原书面貌。

此书可作为说部类书使 用,内容广博,查找方便,唯 不注引文出处,实为缺陷。钱 熙祚收入《守山阁丛书》时,附 校勘记较精。1957年古典文学 出版社据此本校点排印, 计十 八万余字。

【次柳氏旧闻】

一卷。唐李德裕撰。作者 十卷,"效《世说》体,分门纪 出自名门,为宰相李吉甫之子,

先后几度任相,为中唐以后 "牛李党争"李党的代表人物, 颇有政治影响。

卷首有李德裕自序,谓太 和八年(834年)唐文宗问及上 元中(761年前后)史臣柳芳听 高力士叙述宫中故事而撰写的 《问高力士》一书,而书已亡佚。 于是李德裕就回忆自已父亲李 吉甫转述柳芳之子柳冕说高力士谈的宫中十七事,写以进呈。 并声称"彼皆目睹,非出传闻,信而有征,可为实录。"作者认 为:"唯次旧闻,俱失其传,不 足以对大君之问,谨录如左。" 为此后人亦称此书为《明皇十七事》。

此书属于大事记传闻性 质,作者自称"信而有征",实 则并非如此。诸如记玄宗好神 仙得见仙人张果,僧人三藏咒 龙求雨,吴后梦金甲神投胎等, 均属神异传闻,并非实事;又 如叙述肃宗割羊肉,以饼试刀, 因玄宗熟视不悦,即举饼而啖 之。据《隋唐嘉话》卷上所记, 此为字文士及与唐太宗事。本 书记述当出传闻之本书在研究出 。尽解之之。尽管闻之本书在研究的生活问题时间。本 所是政治生活问题时被太 实的是,李林甫谗谄,以以 不可知信任姚崇、宋禄、宴以 文宗与诸王在花等记载, 以以及 有 史料参考价值。

此书通行版本为《顾氏文 房小说》、《五朝小说》、《宝颜 堂秘笈》、《历代小史》等,《学 海类编》本多出二则故事,恐 系后人妄加。

【明皇杂录】

二卷,别录一卷。唐郑处 海撰。作者事见《旧唐书·郑 余庆传》附传。处诲字延美,永 阳人。宰相郑余庆之孙,太和 八年(834年)进士,官至检校 刑部尚书,宣武军节度使。

此书成于大中九年(855 年),为作者任校书郎时所撰。 作者认为,《次柳氏旧闻》叙事 未详,故有此作。《郡斋读书 志》载文:"记孝明时杂事,别 录一卷, 题补阕, 所载十二 事"。主要内容记叙唐玄宗时代 社会上层人物轶闻故事, 诸如 李隆基政治生活片断、杨贵妃 家族"冠绝一时"的豪华生活 以及名相权臣张说、房琯、苏 颋、宇文融、李吉甫、卢怀慎 等掌故事迹,是为开元天宝佚 事笔记小说中内容较为丰富的 一部。书中某些情景记述生动 形象,如记玄宗华清宫里有长 数十间的浴室,池内还置以银 **镂漆船和白香木船,连橹楫都** 用珠玉装饰。杨贵妃姊妹的一 个犊车, 也要饰以金翠, 间以

珠玉。"一车之费,不下数十万 贯"。书中描写天宝中诸宫在进 食时水陆珍肴数千,"一盘之 费,盖中人十家之产"。关于当 代政治派系斗争也有所披露。 宰相姚崇与张说不和,病重时 预教其诸子笼络张说以免祸之 计;杨国忠为相飞扬跋扈,其 子杨暄举明经考试不及格,而 礼部侍郎因与杨国忠恕笃,就 不敢不列之于上第: 李林甫陷 害李适之,并杖杀其子李雪。他 如大诗人杜甫之死、王大娘杂 技等内容,均属他书不载的珍 贵社会史料。当然,书中也有 荒诞不经的故事,或有失载之 处,但不应因此否定本书的文 献资料价值。《太平广记》援引 书中资料凡四十条。

此书传世版本不少,《唐人 说荟》、《唐代丛书》本均作一 卷,无别录。《墨海金壶》本作 二卷,补遗一卷。钱熙祚编辑 《守山阁丛书》本,收入校勘记 与佚文一卷。《丛书集成》甲 《守山阁从书》印行。

【北梦琐言】

笔记。五代末孙光宪(约 900-968) 撰。原三十卷。今 本二十卷。光宪字孟文,号葆 光子, 陵州贵平(今四川仁寿 东北)人。宋初官黄州刺史。以 唐末典籍散乱,因据交游所得 旧闻,参以时人著述成书。记 唐末五代杂事,凡三百二十七 条,另有清缪荃孙辑佚文八十 九条。对当时皇室、宰辅、酷 吏、藩镇、科考、门阀、风习、 僧道等皆有所述, 可据以参证 补史。载文人轶事颇多, 亦较 可征信。《资治通鉴》、《旧五代 史》等皆从中多所取资。虽间 涉怪异,然亦有一定价值。有 《云自在龛丛书》本、一九六〇 年中华书局断句本,一九八一 年上海古籍出版社出版林艾园 校点本。

【渑水燕谈录】

亦称《渑水燕谈》。笔记。 北宋王阐之(1031-?)撰。十 卷。阐之字圣涂,青州(今山 东临淄)人。治平四年进士,任 县、州官三十年,归乡居渑水 畔终,书成于宋哲宗绍圣二年 (1095)。分帝德、名臣、知人、 奇节、忠孝、才识、杂录等十 七门三百六十余条。叙绍圣, 前朝野杂事,以人物居多,兼 涉政事、轶闻、掌故。有丛书 集成本。

【默记】

笔记。宋王铚撰。三卷。 (一作一卷) 铚字性之,汝阴 (今安徽阜阳)人,王明清之父, 绍兴初曾任迪功郎,权枢密院 编修官等,后遭秦桧摈斥,避

居剡溪以终。此书多记北宋朝 三年中华书局出版 萧鲁阳点 野遗闻轶事,凡一百零三条,三 万余字。干当时政事和政治、文 化人物记述颇详,言多可征,足 补史缺。所引旧籍,间存佚文。 惟时亦杂述怪异。足本有《学 海类编》本,《知不足斋丛书》 本。

【鸡肋编】

笔记。宋庄绰撰。三卷。绰 字季裕,旧以字行,祖籍惠安 (今属福建),生于颍川。于神 宗至高宗间历任地方官。书成 于绍兴三年(1133)。三百余条, 多叙史迹旧闻及各地风土、传 闻琐事。于元祐间人物轶闻、宋 辽交涉,绍兴间兵马钱谷之数, 事多可采。记刻丝、种茶、农 作物种植、医方本草、摩尼教 事等,间或有失考证。有《琳 琅秘室丛书》、夏敬观校涵芬 👚 楼、《丛书集成》等本。一九八

校》本。

【洛阳缙绅旧闻记】

笔记。北宋张齐贤(943-1014) 辑。五卷。齐贤字师亮, 曹州冤句 (今山东曹县西北) 人。太平兴国进士,官至兵部 尚书,同中书门下平章事。书 成于真宗景德二年(1005)。记 五代时洛阳遗闻轶事,凡二十 一则、析为五卷。与正史差异 者并存而录之,也多据传说之 词以为劝戒,或补《五代史》之 阙。收入《说郛》和《知不足 斋丛书》。

【太平御览】

初名《太平总类》, 又称 《太平类编》、《太平编类》。类 书。北宋李昉(925-996)等 奉敕编。一千卷,目录十卷。昉, 曾预修《太祖实录》、《文苑英

华》、《太平广记》。太宗太平兴 国二年(977),奉命领修此书, 至八年成书。初名《太平总 类》,太宗为炫耀好学,书将成 时命每天进呈三卷, 故诏令改 今名。是书在前代类书基础上, 修葺增删而成,约四百七十万 字。分天、时序、地、皇王、偏 霸、皇宗、州郡、居处、封建、 职官、兵、人事、逸民、宗亲、 礼义、乐、文、学、治道、刑 法、释、道、仪式、服章、服 用、方术、疾病、工艺、器物、 杂物、舟、车、奉使、四夷、珍 宝、布帛、资产、百谷、饮食、 火、休征、咎征、神鬼、妖异、 兽、羽族、鳞介、虫豸、木、竹、 果、菜、香、药、百卉等五十 五部,每部又分若干子目,凡 五千三百六十三类, 类内又有 附目六十三, 凡五千四百二十 六类。每类征引有关资料**,**主 要辑录自北齐《修文殿御览》,

唐《艺文类聚》、《文思博要》。 三书今仅存《类聚》,另二部皆 佚。前附宋人增编《图书纲 目》,称引经史图书一千六百九 十种,尚不计杂书、诗赋等。据 近人马念祖考订, 其引书为二 千五百七十九种,今十之七、八 已佚。资料浩博珍奇可观, 析 类排比索一知百,引征文献注 明书名。于校勘典籍,辑佚古 书,考订名物,了解失传遗事 皆有价值。然其类目繁杂重出, 部居难录,所注书名有误。日 本存有宋庆元五年(1199)蜀 刻残本,正文九百四十五卷,目 录十五卷。宋闽刻残本三百五 十一卷。日本安政二年 (1855) 仿宋刻活字本。民国二 十四年(1935)《四部丛刊》三 编影宋本,以日本存蜀刻本为 主,所缺五十五卷以闽刻本、日 本影印宋活字本补齐。

【太平广记】

宋李昉等撰。凡五百卷。是 出奉敕撰修,参加者尚有雇蒙、 李穆、汤悦、徐铉等十二人,李 防总纂。李氏复有《太平御 览》等书行世。从太平兴国二 年(977)至次年八月告成,历 时一年有余,全书自汉迄宋,收 录大量野史、小说、遗文、轶 事、琐谈、杂议,某些卷帙少 者均全部收入,凡引用书目三 百四十五种,分为五十五部,规 模浩大。因成书于太平兴国年 间,与《太平御览》同时修纂, 故而得名。是书保留了大量散 佚文献,有很高的文献资料价 值。宋元话本、杂剧、诸宫调, 多采用书中所录故事,明清小 说,亦多有所取材,对后世文 学、戏曲发展影响深远。书成 之后,因非后学所急,未能大 量刊行,故流传不广。至明嘉 靖年间始得广泛刊行,明、清

间又陆续有刊行者。一九五九 年人民文学出版社排印,一九 六一年中华书局复校刊修订, 并为参校的出入之处收为附 录,合并十集一并刊行。

【容斋随笔】

【燕翼诒谋录】

典制文献。南宋王栐撰。五 卷。林字叔永,号求志老叟。无 为军庐江(今属安徽)人。曾 官于淮安。书名取《诗经・大 雅・文王有声》"诒厥孙谋,以 燕翼子"语意。书成于理宗宝 庆三年(1227)。凡一百六十二 条。据宋朝《国史》、《实录》、 《宝训》、《圣政》等官书、叙北 宋太祖建隆迄仁宗嘉祐间(960 -1063) 典制沿革与得失,详 于职官、选举,兼及食货、兵 刑、地理等项。亦载嘉祐后事 以资比较,实际包括北宋和部 分南宋的情况。为宋代杂史中 最可引为典据之书。如吏铨试 书判、因阙官增进士额、置参 知政事、选人给印纸、尉司不 得置狱、纳粟补官、增百官俸、 金银价钱、置登门检鼓院、置 审刑院于禁中、铁钱权铜钱、蠲 纳绵出剩、主家不得黥奴仆、增

置贴职、诉水旱立限日、初立别头试、武举更革、吏部阙膀、定宦官员额、进士期集所、出卖僧度牒、太学辟雍等条多方面反映宋代政治、经济、文化特色。传世以《百川学海》本为量早。一九八一年中华书局版有顾诚刚点样本。别有一卷本。

【蒙鞑备录】

的政治、军事组织、社会风习等记载颇详。为现存记载早期蒙古汗国史迹的最早资料。有《丛书集成》本等。清曹元忠有《蒙鞑备录校注》,收入《笺经室丛书》。近人王国维《蒙古史料校注四种》收入《海宁王静安先生遗书》。

【云麓漫钞】

笔记。南宋赵彦卫撰。十 五卷。彦卫字景安,绍熙间官 乌程宰又通判徽州。此书有开 禧二年序,自署新安郡守,其 所终无考。是集杂记古今天文、 地理、制度、故事等,大都 上作者自己的考证与见解。所 谓"析误钩隐,辨是与否,有 益学者"(原序)。作者见闻广 博,对文学颇为注重,研究文 学可从中搜求有用材料。但其 中记载亦有失实之处,不可全 部信从。一九五八年上海古典

文学出版社据涉闻梓旧本标点 排印,收入《中国文学参考资 料小丛书》。

【碧鸡漫志】

筝记。宋王灼撰。五卷。灼 字晦叔,号颐堂,又号小溪,遂 宁(今属四川)人,绍兴中尝 为幕官。当时,作者寓居四川 成都碧鸡坊妙胜院,书成于此, 因地名书。本书以论述曲调源 流为主,对研究词曲渊源和发 展有重要价值。内容分三部分, 一为论述上古至唐歌曲的演 变,一为品评北宋词人的风格 和流派,另一部分为考证唐、宋 乐曲命名的原由、与宋词的关 系及所属宫调。作者主张论词 应重内容, 词采为次, 故推重 苏轼而非柳永。据序称原书为 五卷,但世传却存一卷、五卷 和十卷三种版本。一九五九年 中国戏剧出版社《中国古典戏

曲论著集成》第一册收五卷本, 书后有校勘记。

【岭外代答】

杂记。南宋周去非撰。十 卷。去非字直夫,永嘉(今属 浙江)人。隆兴元年进士。淳 熙中官桂林通判时, 随事条录 见闻四百余,归后参照南宋苑 成大《桂海虞衡志》例,删订 编次成书。为答问岭南(今广 西、广东一带)事者而作,故 名。原书久佚。今本清四库馆 臣辑自《永乐大典》, 计有地理、 边帅、外国、风土、法制、财 计、器用、服用、食用、香、乐 器、宝货、金石、花本、禽兽、 **虫鱼、古迹、蛮俗、志异等二** 十门(一门佚名,内容为军制 或户籍),各系子目;共二百九 十四条于南海诸国及大秦和木 兰皮国 (Murā-bits, 在今非洲

亦有所述。兼有范书和赵汝适《诸蕃志》两书的特点。为研究古代两广社会历史地理和中外交通的重要史料。有《知不足斋丛书》本、《笔记小说大观》(第四辑)本较为通行。

【曲洧旧闻】

笔记。宋朱弁(?一1144)撰。十卷。弁字少章,婺源(今属江西)人,朱熹族叔,官至奉议郎。书作于建炎元年作者使金后被囚的十七年间。多叙北宋朝中故事、君臣轶闻,旁及诗文考评、神怪谈谐。于熙宁新政、蔡京绍述、朋党论争等言之颇详,有裨考史。有《知不足斋丛书》、《学津讨原》、《丛书集成》等本。

【夷坚志】

兰皮国 (Murā-bits,在今非洲 笔记。南宋洪迈 (1123- 西北部和欧洲西班牙南部)等 1202) 撰。原四百二十卷,今

存二百零六卷。迈有《容斋随 笔》已著录。编者辑录古今传 闻成此书。正志十集, 每集二 十卷;分志十集,每集十卷;三 志十集,每集十卷;四志甲、乙 二集二十卷,凡四百二十卷,每 集前有序。内容多记神仙怪异 故事和奇闻杂录,亦记载市民 生活和遗闻轶事。其中一部分 录自六朝以来志怪小说及《太 平广记》等书。搜罗宏富,颇 有价值。为宋明讲唱、说演艺 人所重视, 亦为民俗学家等参 考。今已残阙, 传本以涵芬楼 排印本搜辑较备,凡二百零六 卷。又有《委宛别藏》本七十 九卷,《丛书集成初编》本八十 卷,《笔记小说大观》本五十卷。

【辽志】

笔记。旧题南宋叶隆礼撰。 不分卷。隆礼有《契丹国志》已 著录,本书为其节本,内容除

摘取原书卷首初兴本末,第二十二卷族姓原始、国土风俗、并合部落、兵马制度、衣服制度、 渔猎时候、试士制度以及第二十七卷岁时杂记外,余皆不取。 近人余嘉锡《四库提要辨证》疑此书为元中叶人托名伪撰。收入《说郛》、《古今说海》、《历代小史》等丛书中。

【金志】

民族史。旧题字文懋昭撰,明吴琯校。不分卷。懋昭有《大金国志》已著录,此书为其节本。内容有:初兴本末、初兴本末、初兴本末、罗安冠服、婚姻、饮食、皂隶、浮图、道教、科、饮食、皂隶、产田、进、兵制、其他均、东省(伞)、服色等十六,其他均摘抄自原书第三十四、三十九等卷,编次而成。此书收入《古今逸史》等从书中,但

有的不标细目,文字稍有异同。

【宾退录】

笔记。南宋赵与时(旧作 **貴**,1175-1231) 撰。十卷。与 时字行之、德行, 汴梁 (今河 南开封)人。宋皇裔。宝庆进 士,官丽水丞。汇集与宾客谈 说见闻所作记录成此编。书成 于宁宗嘉定十七年(1224)。所 记两宋人物、掌故率多翔实。考 证经史、典故,大半精核。论 考汉钱、历代酒价、浮梁与当 阳茶产、《元丰九域志》所载岁 贡品类,于经济史可资参考。唯 间有疏失误引。南宋临安陈宅 经籍铺本最早。一九八三年上 海古籍出版社出版齐治平校点 本。别有作四卷、一卷者、非 全帙。

【归田录】

笔记。北宋欧阳修(1007--

1072) 撰。为作者晚年辞官居 颍州时所作,故以"归田"名。 原八卷。今本二卷,一百一十 五条。修有《欧阳文忠公集》已 著录。记朝廷故事与士大夫琐 闻, 多杂谈谐戏谑之言。其中 有关北宋前期的人物事迹、职 官制度及官场轶闻等, 出于耳 闻目睹, 如所载仁宋屡次改年 号原因、枢密使大宴时侍立殿 上等条,足资补史。亦有个别 条目与司马光《涑水记闻》略 同。元刊《欧阳文忠公集》本 为现存最早之本。一九八一年 中华书局出版李伟国点校本, 附佚文三十八条。

【渚宫旧事】

一名《渚宫故事》。杂记。 唐余知古撰。原十卷,今本五卷,补遗一卷。知古为唐文宗 时人,曾官将仕郎,守太子校 书。以所记皆古楚地事,因以 春秋时楚别宫渚宫为书名。记事上起鬻熊,下迄唐末。今本后半部全佚,晋以后事于补遗篇中附见。内容略以朝代为次,多叙述人物与掌故。取材于史、子、传记,多引后世罕见之书,为研究湖北地区历史发展的参考资料。有《墨海金壶》及《平津馆从书》本。

【邵氏闻见录】

笔记。又名《河南邵氏闻 见录》,或称《闻见前录》,简 称《联见录》。宋邵伯温 (1056t1134)撰。二十卷。伯温 字子文,河南洛阳人。邵雍之 子,自幼受王安石变法反对 人士的影响,南宋绍兴二年 (1132)著此编。后由邵博整理 传世。约十二万字。叙北宋建 隆造南宋绍兴初年旧事。对熙 宁变法期间主要人物思想、言 行、品质、琐事等人物掌故记 述特详。于元祐后洛、川、蜀 诸党叙载颇备,北宋制度与逸 闻稍有所及。惟叙论人物颇有 "新法"反对派偏见,邵雍事更 多涉妄诞。传世本以涵芬楼刊 夏敬观校印本为佳。有一九八 三年中华书局刊李剑雄、刘德 权点校本。

【涌幢小品】

道故事等。涉及明代政治经济 者于全书十居二三,对当时徭 役赋敛、清军勾补、遵化铁炉、 延安石油、农民起义、市民斗 争颇有述及。考叙名物,间有 可采。唯多数条目系采旧文而 天启本、《笔记小记大观》本, 一九五九年中华书局本。

【五杂俎】

和记。明谢肇淛撰。十六 卷。肇淛字在杭,福建长乐人, 万历进士, 官至工部郎中, 以 广西右布政使终,为知名的藏 书家和文学家。是书略以类相 从,分为天、地、人、物、事 五部。内容以有关明人史事最 为可采, 述考风俗、名物、掌 故等项,亦可参考。内载各地 集市,新安、闽中、山西富室 巨贾, 京师乞丐等情况, 有裨 经济史研究。有关宦官骄横,税

使扰民,皇家奢糜,奸富勾结 倭寇、林兆恩闽中秘密集会等 事,可供参补史缺。对徐杲、蒯 义、蔡信、郭文英的建筑成就, 北京观象台仪器, 项子京书画 收藏,于鲁制墨及寒食风谷嬗 成,有杂芜之嫌。有明万历本、 变的记述。亦颇可观。惟多杂 神怪迷信,部分内容采于旧文, 而没注出处。有明万历四十四 年潘氏如韦轩刻本,襟霞阁排 印本《国学珍本文库》本等,一 九五五年中华书局另据明刻排 印,较旧本多十八条。

【典故纪闻】

原名《皇朝典故纪闻》。笔 记。明余继登撰。十八卷。继 登字世用,号云衢,交河(今 属河北)人。万历进士,官至 礼部尚书。于供职翰林院时,依 据实录、起居注,杂以见闻,撮 成此编。记洪武至隆庆二百余 年间事。对关乎时政和事件缘

起的掌故皆有所载。内如有关明之役法、宦官汪直掌西厂、皇戚岁给、后部隆门官员合用皂隶折奉布、太仓银库月报出纳、嘉靖间边费等若干记述,多有裨考史。惟喜说琐屑荒诞之事,诸多粉饰溢美之辞。书初刊于万历间。后有《畿辅从书》本、《丛书集成》本,一九八一年中华书局出版顾思点校本。

【万历野获编】

亦称《野获编》。笔记。明 沈德符(1578—1624)撰。正 编三十卷,补遗四卷。德符字 景倩、虎臣、景伯,秀水(今 浙江嘉兴)人,万历举人。书 初成于万历三十四年(1606), 自此至四十七年续有所补。今 本计有一千四百四十条。分为 列朝、宫闱、宗藩、公主、勋 戚、内监、内阁、词林、吏部、 户部、河漕、礼部、科场、兵

部、刑部、工部、台省、言事、 京职、历法、禁卫、佞倖、督 抚、司道、府县、士人、山水、 妇女、妓女、畿辅、外郡、风 俗、技艺、评论、著述、词曲、 玩具、谐谑、嗤鄙、释道、神 仙、果报、征梦、鬼怪、机祥、 叛贼、土司、外国四十八类。多 记明朝章国故、政治得失、琐 闻轶事、学术文化、山川风物 等。所载今河北水利、锦衣卫 诏狱惨状、翰林权势、谋缢嘉 靖帝始末、万历矿税,均可补 《明史》之缺。《日下旧闻考》仅 采本书所载北京掌故即达百数 条之多。有关小说戏曲资料,亦 可参考。唯多因杂果报应、鬼 怪之事。书由钱塘姚氏初刊于 清道光七年,同治八年校订本 为通行之本。一九五九年中华 书局出版谢兴光断句本。

【十国春秋】

纪传体史书。清吴任臣 (? -1689)撰。一百一十四卷, 另附录二卷。任臣字志伊,尔 器,号托园。仁和(今浙江杭 州市)人,康熙间举博学鸿词, 官翰林院检讨。书成于康熙八 年(1669)。包括吴十四卷、南 唐二十卷、前蜀十三卷、后蜀 十卷、南汉九卷、楚十卷、吴 越十三卷、闽十卷、荆南四卷、 北汉五卷,十国纪年、世系、地 理、藩镇、百家五表六卷。末 附《拾遗》、《备考》各一卷。纪、 世家、列传三目分述。又自传 文, 订正史料, 剔除旧说讹谬。 五表组织精严, 尤多拾散缀零 之功。唯无原始资料,间失于 熔铸剪裁,亦有所遗漏。初刊 于康熙十七年。乾隆间凡两刻, 嘉庆、咸丰间各一刻。一九八 三年中华书局版徐敏霞、周莹 点校本,附有人名索引。

【南忠记】

传记。明末青初钱肃润撰。 一卷。肃润字础日, 江苏无锡 人。明亡后隐居授徒为生。著 有《尚书体要》、《道南正学编、 《士峰草堂集》等。记南都殉难 诸臣事迹,分类排列:南都死 事,督师史可法等:殉国死事, 巡抚左懋第等:在宫死事,知 县顾咸建等;在家死节,待读 徐涆等;起义死,中书卢象观 等: 出师死, 詹事黄道周等: 出 使死,御史何弘仁等;在外死, 尚宝卿葛寅亮;被难死,进士 俞文渊等;从行死, 牛员江天 乙等。除少数传记外,材料颇 为简略,间附以"钱子曰"之 史论。前有自序。有中华书局 《晚明史料丛书》本。

【明季北略】

史书。明末清初计六奇

(1622-1687?) 撰。二十四卷。 六奇字用宾,号天节子,别号 九峰先生,江苏无锡人,多年 以私塾馆教为生,蜚声乡里,平 生致力于晚明史资料搜访与著 述。书成于清康熙十年 (1671),后续有增补。六百四 十余篇,三十一万余字。记明 神宗万历二十三年努尔哈赤初 起(通行刊本仅起于神宗万历 四十四年)至崇祯十七年 (1595-1644)清军占领北京近 五十年间明北都及中国北部时 事概略,书因以"北略"名。杂 用编年、纪传、纪事本末诸体, 各卷略以时间为次,各篇略以 事件或人物为中心,卷末各缀 以"志异"。取材以文献与口碑 并重,所记多出于亲历闻见,有 较高的史料价值。内载明清嬗 代、明末政治和各地人民斗争 史迹颇详,其中记农民起义的 篇章居全书过半,所叙起义原

因,李自成、张献忠等领袖,起 义军的官制、兵制、币制、科 举、年号国号, 重大措施和大 顺军入京经过,颇为集中系统, 间较他书为详。为研究晚明农 民起义与民族斗争历史的重要 资料。惟记事偶不符实。通行 刊本有《国学基本丛书》本。但 已遭删窜,文字、内容缺损其 多。现有杭州大学图书馆和江 苏常熟曹大铁所藏两抄本,较 之通行本多出《建州始末》、 《北略总论》等二十三篇,近一 万六千字:另有二十五篇中补 刊本缺漏错讹达一万二千余 字。

【国寿录】

传记。明末清初查继佐(1601—1676)撰。四卷,便记一卷。继佐有《罪惟录》已著录。此书记崇祯、纪光、鲁监国、隆武、永历几朝人物。凡

被农民军所俘杀者,以及抗清 仁宦儒生,兵民男女,各为之 传。以为其人虽死,而其事不 配,故曰"国寿"。"便记"一 卷,载"降武"、"永历"、"崇 祯太子"等二十二条遗事。附 录"逆闯始末"。各传详略差异 颇大,于大撑晚明残局之重要 人物颇欠齐备。永历一朝仅有 何腾蛟、李元胤两传。写作时 间约在顺治六年何腾蛟牺牲之 后。顺治十四年游粤以前,或 系为写《罪惟录》之见闻札记, 多属未定稿。因亲身经历浙东 抗清斗争,故记弘光朝和鲁监 国朝人物为本书精华, 而于降 武、永历两朝仅备数而已。有 《晚明史料丛书》本。

【明季稗史汇编】

丛书。清留云居士辑。十 六种,二十七卷。留云居士姓

字不详。是书汇辑明季杂史 死节者,不分时代先后,不分 《烈皇小识》、《圣安皇帝本记》、 《扬州十日记》、《行在阳秋》、 《赐姓始末》等。有尊闻阁主人 序。光绪十三年(1887)尊闻 阁刻本。商务印书馆排印本改 为《明季稗史初编》。另收《明 季遗闻》、《明季实录》、《蜀难 叙略》、《记福王之立》、《东林 事略》、《东林纪事本末》共六 种, 题为《明季稗史续编》。

【明季稗史初编】

见《明季稗史泯编》, 商力 印书馆排印时有调整而改此 名。

【明季稗史续编】

《明季稗史初编》的续编。 商务印书馆排印《初编》后,另 收六种题为"续编"参见《明 季稗史汇编》。

【池北偶记】

笔记。清王士祯(1634--1711) 撰。二十六卷。土祯另 有《渔洋诗文集》已著录,因 作者有书数千卷庋置宅西一池 之北,故取白居易"池北书 库"之意,以名此书。又因书 库旁有石帆亭,常与宾客聚谈 亭中,由儿辈纪录整理,编次 而成是书,故亦名《石帆亭纪 谈》。书成于康熙三十年 (1691)。分谈故、谈献、谈艺、 谈异四部。所记清巡按任命、八 旗开科、台湾开科、满洲乡试、 八旗殉葬等典实和史可法、傅 山父子、崇祯五十相诸事、多 可参证考史。以"神韵"说评 议诗画诸条及与《聊斋志异》梗 概略同的故事,亦可参考。版 本以康熙间闽中、临汀郡署、王 氏家刻《渔洋全集》、李化自怡 草堂校勘、励志斋等本为较早。 《清代笔记从刊》、《笔记小说大

观》本较为通行。一九八〇年 中华书局版有靳斯仁点校本。

【清稗类钞】

类书。清人徐珂撰。四十 八卷。珂字仲可,浙江杭州人。 此编采录清人笔记、文集数百 种,广搜报章及见闻、清代掌 故、轶事,略加考证,仿《宋 稗类钞》之体例,汇集而成。分 时令、气候、地理、名胜、外 交、礼制、战事、吏制、种族、 宗教、风俗、农商、会党、文 学等九十二类, 一万三千五百 余则,三百余万字。分类按年 编次。起天命元年(1616)迄 宣统三年(1911),对历朝大事 均有记载。范围广泛,检查方 便。民国六年(1817)商务印 书馆初版。

【履园丛书】

笔记。清钱泳(1759-

1840) 撰。二十四卷。泳初名 鹤,字立群、号台仙、梅溪,金 匮(今江苏无锡)人,一生多 为幕客,足迹遍及大江南北,兼 工诗文书画。曾居履园,书因 得名。书成于道光初年。分旧 闻、阅古、考索、水学(附救 荒)、景贤、耆旧、臆论、谭诗、 碑贴、收藏、书画、艺能、科 第、祥异、鬼神、精怪、报应、 古迹、陵墓、园林、笑柄(附 恶俗)、梦幻、杂记二十三门, 记有八百七十三条。多据经历, 兼采见闻。尤详清初江南情况。 所记明末至道光田、米、白银 价格,三吴水利兴废、河道变 迁,嘉庆间方劳升起事始末及 文人学者事迹、书画版板、苏 州园林等,多有可采。惟波涉 神异报应。初刊于道光十八年。 有同治间写经堂钱寿补刻本、 《清代笔记丛书》本。一九七九 年中华书局刊张伟校点本。

【浪迹丛谈】

笔记。清梁章钜(1775— 1849) 撰。凡五卷。章钜字闳 建长乐人。喜庆进士, 官至署 理两江总督。此书分为三编, 《丛谈》十一卷、《续谈》八卷、 《三谈》六卷。相继于道光二十 七年(1847)、二十八年、二九 年成书。计有五百〇七条,约 三十万言。多记清末人物、典 故、名物、世文、名胜古迹。对 英人侵华、鸦片毒害、禁烟弊 端、翰林缘起、抄法铸钱、中 南园林、城市古迹等均有所述。 《三谈》内容较前两编为差。三 编分别初刊于道光二十七年、 二十八年、咸丰七年(1857)。 有一九八一年中华书局版陈铁 民三编合刊点校本。一九八三 年福建人民出版社出版刘叶 秋、苑育新《丛谈》校注本和。



《续谈》校注本。

【阅微草堂笔记】

笔记小说集。清纪的 (1724—1805)撰。二十四卷。 另有《纪文达公遗集》已著录。 是书自乾隆五十四年至嘉庆三 年陆续写成,包括《滦梯西子宫 录》、《始妄听之》、《滦阳杂 动是我闻》、《滦阳杂。 动。宣扬封建道德观念, 杂考辩。宣扬封建道德观念, 杂考辩。宣扬封建道德观念,,但 对宋儒亦有批评。评言简洁,叙 事明畅,影响颇为广泛。有 ,是到本。解放后 大学古籍书店等多家印本。

【小仓山房诗文集】

清袁枚(1716—1797)撰, 八十卷。枚字子才,号简斋,又 ,自号仓山居士随园老人,浙江

钱塘(今杭州)人。乾隆进士, 曾历知溧水、江浦、沭阳、江 宁等县,年甫四十辞官定居江 宁,在小仓山下筑随园以吟诗 著作自娱。是集分"诗集"三 十七卷,"文集"三十五卷, "外集"八卷。其《随园诗话》 颇为有名,创性灵之说,不满 儒家诗教,反对模仿古人,在 诗坛影响甚大,作诗四千余首, 能体现自已主张, 虽多闲适之 作,亦反映一定社会现实。文 带感情, 抒写细腻, 其名作 《祭妹文》不空抒思念,能以日 常小事状写生活,吐一腔深情, 百多年来使读者读之不忍释 手,诸多名句,广为传诵。其 风格与桐城古文迥异。"外集" 八卷为骈文,偶中兼散,舒卷 自如,以才气胜往古骈俪空泛。 有《四部备要》本。



吴枫 刘乾先 [General Information] 书名=中华野史大博览 (上、下册) 作者=吴枫 刘乾先 页数=1692 SS号=10292317 出版日期=